施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通工　　土工				
				共通－1
1-② 土工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
掘削	SP2001	m3		共通－1-　1
土砂等運搬	SP2002	m3		共通－1-　4
整地	SP2003	m3		共通－1-　8
路体（築堤）盛土	SP2004	m3		共通－1-　9
路床盛土	SP2005	m3		共通－1-　11
押土（ルーズ）	SP2006	m3		共通－1-　13
積込（ルーズ）	SP2007	m3		共通－1-　14
人力積込	SP2008	m3		共通－1-　15
転石破砕	SP2009	m3		共通－1-　16
1-③ 土工（ICT）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝				
掘削（ICT）	SP2130	m3		共通－1-　17
路体（築堤）盛土（ICT）	SP2127	m3		共通－1-　19
路床盛土（ICT）	SP2128	m3		共通－1-　21
（ICT）保守点検費	S6237	㎡/m3		共通－1-　23
1-④ 作業土工（床掘工）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝				
床掘り	SP2010	m3		共通－1-　25
基面整正	SP2012	㎡		共通－1-　27
舗装版破砕積込（小規模土工）	SP2013	㎡		共通－1-　28
1-⑤ 床掘工（ICT）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝				
床掘り（ICT）	SP2133	m3		共通－1-　29
1-⑥ 作業土工（埋戻工）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝				
埋戻し	SP2014	m3		共通－1-　30
タンパ締固め	SP2015	m3		共通－1-　32
1-⑦ 人力運搬工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝＝				
人力運搬（積込み～運搬～取卸し）	SP2020	m3		共通－1-　33
人力運搬（運搬～取卸し）	SP2023	m3		共通－1-　34
1-⑧　安定処理工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝				
安定処理	SP2026	㎡		共通－1-　35
2-① 法面整形工（ICT）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝				
法面整形（ICT）	SP2129	㎡		共通－1-　38
2-30 殻運搬（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝＝＝＝				

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
殻運搬	SP2081	m3		共通－1－ 39
1-2 伐開・除根等 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
1-2-1 伐開・除根＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
機械除根	S5013	㎡		共通－1－ 43
枝条片付	S5014	㎡		共通－1－ 46
1-2-2 根切・積込 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
根切	S5023	m3		共通－1－ 47
積込	S5024	m3		共通－1－ 48
1-3 機械土工（土砂） ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
ブルドーザ掘削押土（土砂）	S6229	m3		共通－1－ 49
バックホウ掘削積込み（土砂）	S6231	m3		共通－1－ 52
片切掘削（人力併用機械掘削）	S6211	m3		共通－1－ 56
バックホウ床掘	S6236	m3		共通－1－ 58
1-5 機械土工（岩石） ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
大型ブレーカ掘削・床掘	S6206	m3		共通－1－ 61
人力併用機械掘削	S6208	m3		共通－1－ 63
（参考歩掛） ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
リッパ掘削	S6205	m3		共通－1－ 66
火薬併用機械掘削	S6207	m3		共通－1－ 67
1-7 ホイールローダ掘削積込み ＝＝＝＝＝＝＝＝				
ローダ（トラクタショベル）掘削積込	S6230	m3		共通－1－ 71
1-8 盛土工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
1-8-1 林道工事における盛土 ＝＝＝＝＝＝＝＝				
林道工事における盛土	S6238	m3		共通－1－ 74
1-8-2 盛土 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
機械盛土（路体）	S6213	m3		共通－1－ 76
機械盛土（路床）	S6214	m3		共通－1－ 78
1-8-3 盛土（ブルドーザ敷均し）（狭幅） ＝＝				
盛土（ブルドーザ敷均し）（狭幅）	S6215	m3		共通－1－ 80
1-8-4 振動ローラ締固め（狭幅） ＝＝＝＝＝＝＝				
振動ローラ締固め（狭幅）	S6216	m3		共通－1－ 81
1-9 機械法面整形 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
切土法面整形（機械）	S5000	㎡		共通－1－ 83
盛土法面整形（削り取り整形）	S5001	㎡		共通－1－ 85

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
機械による築立（土羽）整形	S5002	㎡		共通－1－ 87
1-10　人力法面整形　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
人力による切土整形	S5003	㎡		共通－1－ 88
人力による築立（土羽）整形	S5004	㎡		共通－1－ 90
1-11　構造物取りこわし工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
大型ブレーカ取壊	S5005	m3		共通－1－ 91
コンクリートブレーカ取壊	S5006	m3		共通－1－ 93
コンクリート圧砕機取壊	S5007	m3		共通－1－ 95
取壊しコンクリート殻の処理工	S5011	m3		共通－1－ 97
1-12　(参考歩掛) 骨材再生工(自走式) ＝＝＝＝				
自走式破砕機設置・撤去工	S5018	回		共通－1－ 99
骨材再生工	S5019	m3		共通－1－ 101
大型ブレーカ＋バックホウ運転	S5020	日		共通－1－ 103

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通工　　運搬工				
				共通－2
2-1　テーラー運搬 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
テーラー運搬	S5103	各単位		共通－2-　1
2-2　不整地運搬車運搬 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
小型不整地運搬車運搬	S5104	各単位		共通－2-　7
不整地運搬車運搬	S5105	各単位		共通－2-　11
2-4　モノレール運搬 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
モノレール運搬工	S5107	単位		共通－2-　14
モノレール架設撤去	S5108	m		共通－2-　16
モノレールリース料金	S5123	式		共通－2-　19
レールリース料（モノレール）	S5124	式		共通－2-　21
モノレール運転	S5967	日		共通－2-　23
2-6　ケーブルクレーン運搬 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
索道ウインチベース架設・撤去	S5110	基		共通－2-　24
索道アンカー架設・撤去	S5111	基		共通－2-　26
ケーブルクレーン架設・撤去	S5112	基		共通－2-　28
索道盤台	S5114	基		共通－2-　52
ケーブルクレーン運搬工	S5109	各単位		共通－2-　53
ケーブルクレーン積卸し歩掛	S5115	日		共通－2-　57
運搬器具損料	S5122	日		共通－2-　59
2-7　ダンプトラック運搬 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
ダンプトラック運搬	S5116	m3		共通－2-　61
2-9　ヘリコプターによる資材運搬 ＝＝＝＝＝＝				
ヘリコプター空輸費	S5117	式		共通－2-　66
ヘリコプター作業飛行費	S5118	単位		共通－2-　68
ヘリコプター試験飛行費	S5119	式		共通－2-　71
ヘリコプター運搬地上作業費	S5120	日		共通－2-　73
ヘリコプター待機日経費・夜警費	S5121	式		共通－2-　75
ヘリコプター運賃	S5929	時間		共通－2-　77
2-10 人肩運搬 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
人肩運搬	S5100	各単位		共通－2-　79
小車運搬	S5102	各単位		共通－2-　85
土砂等の運搬(人肩運搬)	S5101	m3		共通－2-　90

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通工　　コンクリート工				
				共通－3
3-① コンクリート工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝				
コンクリート	S5209	m3		共通－3-　1
コンクリート	SP2082	m3		共通－3-　5
モルタル練	SP2083	m3		共通－3-　10
3-② 型枠工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝＝＝				
型枠	SP2084	㎡		共通－3-　11
化粧型枠	SP2053	㎡		共通－3-　13
3-1　コンクリート工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ、共通工）＝				
圧送管組立・撤去	S5211	m		共通－3-　14
コンクリート養生工	S5203	m3		共通－3-　16
3-2　鉄筋工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
鉄筋加工・組立	S5210	t		共通－3-　19
3-3　張りコンクリート工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
基面整正（張りコンクリート工）	S5212	㎡		共通－3-　22
型枠工（張りコンクリート工）	S5213	㎡		共通－3-　23
縦排水溝・小段排水溝（張りコンクリート）	S5214	㎡		共通－3-　25
防草コンクリート（張りコンクリート）	S5215	㎡		共通－3-　31
養生工（張りコンクリート工）	S5216	㎡		共通－3-　36
3-4　構造物補修工（ひび割れ補修工）　＝＝＝＝				
ひび割れ補修工（充てん工法）	S6378	構造物		共通－3-　38
ひび割れ補修工（低圧注入工法）	S6379	構造物		共通－3-　40
3-5　構造物補修工（断面修復工(左官工法)）　＝				
断面修復工（左官工法）	S6380	構造物		共通－3-　42

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通工　　溝渠工・法枠工等				
				共通－4
2-④ 人工張芝工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝＝				
人工張芝	SP2118	㎡		共通－4-　1
2-⑭ 排水構造物工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝				
ヒューム管（B形管）	SP2055	m		共通－4-　2
ボックスカルバート	SP2056	m		共通－4-　6
暗渠排水管	SP2057	m		共通－4-　9
フィルター材	SP2058	m3		共通－4-　12
コンクリート分水槽・集水桝	SP2060	基		共通－4-　13
鉄筋コンクリート台付管	SP2061	m		共通－4-　15
プレキャストL形側溝（製品長 0.6m/個）	SP2062	m		共通－4-　16
ＰＣ管	SP2064	m		共通－4-　17
コルゲートパイプ	SP2065	m		共通－4-　21
コルゲートフリューム	SP2066	m		共通－4-　25
2-⑮ 排水構造物工　現場打ち水路（本体）（施				
工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）				
現場打ち集水桝・街渠桝（本体）	SP2126	箇所		共通－4-　27
2-22 吸出し防止材設置工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝				
吸出し防止材設置	SP2075	㎡		共通－4-　31
4-1　法面工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
4-1-2　プレキャスト法枠工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
プレキャストブロック設置	S5310	㎡		共通－4-　32
法枠工（敷砂利）	S5311	m3		共通－4-　34
法枠工（中詰工）	S5313	各単位		共通－4-　36
植生土のう製作	S5315	単位		共通－4-　39
4-1-3　現場打法枠工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
現場打法枠工（人力打設）	S5316	m3		共通－4-　40
現場打法枠工（ポンプ打設）	S5317	m3		共通－4-　43
圧送管組立、撤去費（現場打法枠工）	S5363	m3		共通－4-　47
現場打法枠工（アンカー設置）	S5314	本		共通－4-　48
現場打法枠工（吸出防止材）	S5312	㎡		共通－4-　49
現場打法枠工（型枠工）	S5318	㎡		共通－4-　50
4-1-4　簡易法枠工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
簡易法枠　法面清掃工　；（共通）	S5352	㎡		共通－4－　51
簡易法枠　ラス張工　；（共通）	S5330	㎡		共通－4－　52
簡易法枠　鉄筋等設置工	S5349	㎡		共通－4－　54
簡易法枠　アンカー設置工	S5348	㎡		共通－4－　56
簡易法枠　枠シート設置工	S5350	㎡		共通－4－　58
簡易法枠　法枠吹付工　；（共通）	S5351	m3		共通－4－　59
簡易法枠　枠内吹付工　；（共通）	S5345	㎡		共通－4－　62
4-1-5　現場吹付法枠工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
現場吹付法枠　法面清掃工	S5322	㎡		共通－4－　65
現場吹付法枠　ラス張工	S5323	㎡		共通－4－　66
現場吹付法枠　法枠組立・据付工	S5319	m		共通－4－　68
現場吹付法枠　アンカー工	S5320	本		共通－4－　72
現場吹付法枠　法枠吹付工	S5321	m3		共通－4－　74
現場吹付法枠　枠内吹付工	S5324	㎡		共通－4－　77
現場吹付法枠　枠内中詰工（植生土のう）	S5325	袋		共通－4－　83
ホイールローダ（トラクタショベル）賃料	S5343	日		共通－4－　84
4-2　モルタル・コンクリート吹付工　＝＝＝＝＝				
モルタル（ソイルセメント）吹付工	S5331	㎡		共通－4－　85
コンクリート吹付工	S5332	㎡		共通－4－　89
特殊配合モルタル吹付工【Ａ】	S5333	㎡		共通－4－　93
特殊配合モルタル吹付工【Ｂ】	S5334	㎡		共通－4－　96
特殊配合モルタル吹付工【Ｃ】	S5335	㎡		共通－4－　99
4-3　植生基材吹付工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
植生基材吹付工	S5336	㎡		共通－4－ 104
客土吹付工	S5337	㎡		共通－4－ 107
客土吹付特殊工	S5338	㎡		共通－4－ 109
4-4　種子吹付工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
種子吹付工	S5339	㎡		共通－4－ 111
種子吹付材料費	S5340	㎡		共通－4－ 113
4-5　植生ネット工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
植生ネット工	S5341	㎡		共通－4－ 118
4-6　植生工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
種子帯及び筋芝工	S6217	㎡		共通－4－ 120
張芝工	S6218	㎡		共通－4－ 122

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
耳芝工	S6219	m		共通－4- 123
4-7　斜面安定工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
4-7-3　鉄筋挿入工(自穿孔)＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
鉄筋挿入工（自穿孔）　削孔	S5365	m		共通－4- 124
鉄筋挿入工（自穿孔）　グラウト注入	S5366	m3		共通－4- 127
鉄筋挿入工（自穿孔）　足場工	S5367	空m3		共通－4- 129
4-7-4　頭部連結併用工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
頭部連結併用工　位置決め	S5369	本		共通－4- 130
頭部連結併用工　支圧板設置	S5370	本		共通－4- 131
頭部連結併用工　頭部連結	S5371	本		共通－4- 132

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通工　　土留工・擁壁工等				
				共通－5
2-② 吹付法面とりこわし工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）				
吹付法面とりこわし	SP2029	㎡		共通－5-　1
2-⑤ 基礎・裏込砕石工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝				
基礎砕石	SP2030	㎡		共通－5-　2
裏込砕石	SP2031	m3		共通－5-　4
2-⑥ ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝				
間知ブロック積	SP2035	㎡		共通－5-　5
大型ブロック積	SP2124	㎡		共通－5-　7
間知ブロック張	SP2036	㎡		共通－5-　8
平ブロック張	SP2037	㎡		共通－5-　11
連節ブロック張	SP2038	㎡		共通－5-　14
緑化ブロック積	SP2039	㎡		共通－5-　16
胴込・裏込コンクリート	SP2040	m3		共通－5-　19
胴込・裏込材（砕石）	SP2041	m3		共通－5-　21
遮水シート張	SP2042	㎡		共通－5-　23
吸出し防止材（全面）設置	SP2043	㎡		共通－5-　24
植樹	SP2044	本		共通－5-　25
現場打基礎コンクリート	SP2045	m3		共通－5-　26
現場打小口止コンクリート	SP2136	m3		共通－5-　28
現場打横帯（隔壁）コンクリート	SP2137	m3		共通－5-　30
現場打天端コンクリート	SP2046	m3		共通－5-　32
プレキャスト小口止ブロック	SP2138	m		共通－5-　34
プレキャスト横帯（隔壁）ブロック	SP2139	m		共通－5-　35
プレキャスト巻止ブロック	SP2140	m		共通－5-　36
2-⑦ 石積（張）工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝				
石積（練石）（複合）	SP2090	㎡		共通－5-　37
石張（複合）	SP2091	㎡		共通－5-　39
石積（張）	SP2092	㎡		共通－5-　42
胴込・裏込コンクリート	SP2093	m3		共通－5-　44
裏込材（クラッシャラン）	SP2094	m3		共通－5-　46
2-⑧ 平石張工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝＝＝				
平石張	SP2102	㎡		共通－5-　48

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
2-⑨ 場所打擁壁工(1)（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝				
小型擁壁	SP2047	m3		共通－5－ 49
重力式擁壁	SP2049	m3		共通－5－ 52
もたれ式擁壁	SP2050	m3		共通－5－ 55
逆Ｔ型擁壁	SP2051	m3		共通－5－ 58
Ｌ型擁壁	SP2052	m3		共通－5－ 61
2-⑩ 場所打擁壁工(2)（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝				
コンクリート（場所打擁壁）	SP2095	m3		共通－5－ 64
2-⑪ プレキャスト擁壁工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝				
プレキャスト擁壁設置	SP2054	m		共通－5－ 67
2-⑫ 補強土壁工(帯鋼，ｱﾝｶｰ・ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土				
壁）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）				
補強土壁壁面材組立・設置	SP2103	㎡		共通－5－ 70
補強材取付（帯鋼補強土壁・ｱﾝｶｰ補強土壁）	SP2104	m		共通－5－ 71
補強材取付(ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁(二重壁ﾀｲﾌﾟ）	SP2134	㎡		共通－5－ 72
まき出し・敷均し，締固め（補強土壁）	SP2105	m3		共通－5－ 73
砕石投入	SP2135	m3		共通－5－ 74
2-⑬ 補強盛土工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝＝				
ジオテキスタイル壁面材組立・設置	SP2096	㎡		共通－5－ 75
ジオテキスタイル敷設	SP2097	㎡		共通－5－ 76
まき出し・敷均し、締固め（補強盛土）	SP2117	m3		共通－5－ 77
2-23 目地・止水板設置工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝				
目地板	SP2076	㎡		共通－5－ 78
止水板	SP2077	m		共通－5－ 79
シール材	SP2141	m		共通－5－ 80
2-25 かご工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
じゃかご	SP2078	m		共通－5－ 81
ふとんかご	SP2079	m		共通－5－ 83
止杭打込	SP2101	本		共通－5－ 85
2-26 発泡ｽﾁﾛｰﾙを用いた超軽量盛土工（施工ﾊﾟｯｹ				
ｰｼﾞ）				
発泡スチロール設置（軽量盛土）	SP2119	m3		共通－5－ 86
コンクリート床版（軽量盛土）	SP2120	m3		共通－5－ 87
支柱設置（軽量盛土）	SP2121	本		共通－5－ 90

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
壁面材設置（軽量盛土）	SP2122	㎡		共通－5－ 91
裏込砕石（軽量盛土）	SP2123	m3		共通－5－ 92
5-① 巨石積（張）工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝				
巨石張（練）	SP3013	㎡		共通－5－ 94
巨石張（空）	SP3014	㎡		共通－5－ 97
巨石積（練）	SP3015	㎡		共通－5－ 99
巨石採取	SP3016	個		共通－5－ 102
5-2 石材採取歩掛 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
石材採取	S5400	㎡		共通－5－ 103
5-5 基礎・裏込工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
基礎栗石工	S5419	㎡		共通－5－ 106
裏込栗石工	S5420	m3		共通－5－ 110
基礎・裏込・中詰(砕石・栗石)工(人力施工)	S5421	m3		共通－5－ 113
5-6 鉄筋コンクリート片法枠工 ＝＝＝＝＝＝＝				
鉄筋コンクリート片法枠工	S5422	基		共通－5－ 116
5-7 鋼製枠工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
鋼製自材枠組立工	S5423	基		共通－5－ 119
5-8 鋼製落石防止柵・壁組立て ＝＝＝＝＝＝＝				
鋼製落石防止柵組立	S5424	t		共通－5－ 123
5-9 落石防護柵工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
5-9-1 落石防護柵(ストーンガード)設置工 ＝＝				
落石防護柵設置（機械施工）	S5425	m		共通－5－ 125
落石防護柵設置（人力施工）	S5426	m		共通－5－ 129
落石防護柵（岩盤アンカー・ステー取付け）	S5427	本		共通－5－ 132
5-9-2 落石防止網(ロックネット)設置工 ＝＝＝				
落石防止網設置（ロックネット）	S5428	㎡		共通－5－ 134
ロックネット付属金具	S5461	㎡		共通－5－ 138
ルーフアンカー設置（ロックネット）	S5429	本		共通－5－ 140
羽根付アンカー設置（ロックネット）	S5430	本		共通－5－ 141
組立アンカー設置（ロックネット）	S5431	組		共通－5－ 142
コンクリートアンカー設置（ロックネット）	S5432	m3		共通－5－ 143
ポケット支柱（埋込式）残土処理・掘削	S5433	m3		共通－5－ 144
ポケット支柱（埋込式）芯出し、建込	S5434	本		共通－5－ 145
ポケット支柱（ヒンジ式）軟岩用アンカ設置	S5435	組		共通－5－ 146

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
ポケット支柱（ヒンジ式）土砂用アンカ設置	S5436	m3		共通－5- 147
ポケット支柱（ヒンジ式）支柱芯出し、建込	S5437	組		共通－5- 148
簡易ケーブルクレーン運転	S5438	日		共通－5- 149
簡易ケーブルクレーン設置・撤去	S5439	基		共通－5- 150
5-9-3　鋼製落石防止柵工（直立式）　＝＝＝＝＝				
鋼製落石防止柵組立（直立式）	S5440	ｔ		共通－5- 151
鋼製落石防止柵（古タイヤ取付）	S5464	本		共通－5- 153
5-9-4　固定工（ロープ伏工）　＝＝＝＝＝＝＝＝				
斜面整理工（ロープ伏工）	S5470	㎡		共通－5- 154
アンカー設置工（ロープ伏工）	S5471	本		共通－5- 155
ロープ設置工（ロープ伏工）	S5472	m		共通－5- 156
5-9-5　高エネルギー吸収柵工　＝＝＝＝＝＝＝＝				
削孔工（アンカー工）Ｒ・パーカッション式	S5520	m		共通－5- 157
削孔工労務費（アンカー工）Ｒ・Ｐ式	S5521	m		共通－5- 159
削孔工損耗材料費（アンカー工）Ｒ・Ｐ式	S6025	m		共通－5- 162
ボーリングマシン運転（アンカー工）Ｒ・Ｐ	S6026	m		共通－5- 166
ボーリングマシン運転経費	S6033	日		共通－5- 169
基礎ベース設置工	S5473	箇所		共通－5- 171
本体組立工（支柱組立工）	S5474	箇所		共通－5- 172
本体組立工（リテイニングロープ設置工）	S5475	本		共通－5- 174
本体組立工（ラテラルロープ設置工）	S5476	本		共通－5- 175
本体組立工（サポートロープ設置工）	S5477	本		共通－5- 176
本体組立工（リングネット設置工）	S5478	㎡		共通－5- 177
5-10 井桁ブロック土留工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
井桁ブロック積工	S5441	㎡		共通－5- 178
現場打基礎コンクリート工（井桁ﾌﾞﾛｯｸ土留）	S5392	m3		共通－5- 183
5-11 エキスパンドメタル擁壁工　＝＝＝＝＝＝＝				
エキスパンドメタル擁壁	S5442	㎡		共通－5- 191
5-14　（参考歩掛）簡易鋼製擁壁工　＝＝＝＝＝＝				
簡易鋼製擁壁工	S5393	㎡		共通－5- 194
5-15　かご工（Ｂ）　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
二重フトン籠工	S5457	枚		共通－5- 196
人力床拵え	S5463	㎡		共通－5- 199
5-16 かご枠工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
かご枠工	S5469	m		共通－5- 200
5-17 （参考歩掛）大型ふとんかご工 ＝＝＝＝＝＝				
大型ふとんかご工（設置）	S5358	m3		共通－5- 203
大型ふとんかご工（網パネル）	S5357	㎡		共通－5- 205
5-18 （参考歩掛）石積（張）工 ＝＝＝＝＝＝＝＝				
空石積工	S5460	㎡		共通－5- 207

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通工　　基礎工				
				共通－6
6-1　杭打工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
人力杭打	S5500	本		共通－6-　　1
杭木仕拵	S5501	本		共通－6-　　4
5-② 木杭打工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
木杭打	SP3050	本		共通－6-　　7

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通工　　木材利用工				
				共通－7
7-1　土留工・擁壁工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
丸太積土留工（A）	S5447	㎡		共通－7-　1
丸太積土留工（B）	S5448	m		共通－7-　2
木製ブロック積工	S5449	㎡		共通－7-　3
L型丸太積土留工	S5450	m		共通－7-　5
木製井桁積工	S5456	㎡		共通－7-　8
7-2　法面保護工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
丸太法枠工（A）	S5454	㎡		共通－7-　10
丸太法枠工（B）	S5455	㎡		共通－7-　11
木製軽量法枠工	S4953	㎡		共通－7-　13
木製軽量法枠工（アンカーピン設置）	S4954	本		共通－7-　14
7-2-5　法尻保護工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
根株整形・設置	S5495	m		共通－7-　16
7-3　柵工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
木柵工	S5451	m		共通－7-　17
ネット柵工（金網柵工）	S6223	m		共通－7-　19
7-7-1　木製路面排水工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
木製路面排水工	S5453	m		共通－7-　21
7-7-2（参考歩掛）　木製カーブ設置工 ＝＝＝＝				
木製カーブ設置工	S5494	m		共通－7-　23
7-8　排水施設 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
木製溝渠保護工	S5452	個		共通－7-　24
7-9　標識工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
木製路肩表示柱	S5465	本		共通－7-　25
7-10 型枠工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
丸太式残存型枠工（治山ダム用）	S5490	㎡		共通－7-　26
丸太式残存型枠工（土留・擁壁用）	S5496	㎡		共通－7-　27
木製パネル式残存型枠工	S5491	㎡		共通－7-　28
まく板パネル型枠工	S5497	㎡		共通－7-　29
7-11 歩道工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
丸太階段工	S5492	基		共通－7-　31
7-14 木材チップ化 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
木材チップ化	S5356	m3		共通－7-　32

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通工　　仮設工				
				共通－8
8-2　土のう締切工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
締切工	S5600	㎡		共通－8-　1
8-4　水替工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
水替工	S5601	日		共通－8-　2
水替ポンプ据付撤去	S5602	箇所		共通－8-　6
水替工（小口径）	S5611	日		共通－8-　7
水替ポンプ据付撤去（小口径）	S5612	台		共通－8-　9
8-5　足場工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
足場工	S5603	掛㎡		共通－8-　11
8-6　キャットウォーク ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
キャットウォーク足場工	S5609	m		共通－8-　13
8-7　支保工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
パイプサポート支保工	S5605	空m3		共通－8-　14
くさび結合支保工	S5606	空m3		共通－8-　16
8-9 大型土のう工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
大型土のう工	S5614	袋		共通－8-　18
8-10 敷鉄板敷設・撤去工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
敷鉄板設置・撤去　　（敷鉄板賃料含まず）	S5617	㎡		共通－8-　22
敷鉄板設置・撤去工	S5618	㎡		共通－8-　24
8-11-1　バイブロハンマ工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
電動式バイブロハンマ打込工	S5502	本		共通－8-　26
電動式バイブロハンマ打込工（ＷＪ併用）	S5508	本		共通－8-　36
電動式バイブロハンマ引抜工	S5503	本		共通－8-　41
電動式バイブロハンマ杭打機運転	S5504	日		共通－8-　43
油圧式バイブロハンマ打込工	S5505	本		共通－8-　46
油圧式バイブロハンマ打込工（ＷＪ併用）	S5509	本		共通－8-　49
油圧式バイブロハンマ引抜工	S5506	本		共通－8-　53
油圧式バイブロハンマ杭打機運転	S5507	日		共通－8-　55
杭打ち用ウォータージェット運転	S5511	日		共通－8-　57
8-14　仮設材設置撤去工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
切梁・腹起し設置、撤去	S5512	t		共通－8-　58
タイロッド・腹起し設置撤去	S5513	t		共通－8-　61

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
横矢板設置	S5514	㎡		共通－8－ 63
覆工板・覆工板受桁設置、撤去	S5515	㎡		共通－8－ 64
覆工板の設置撤去	S5518	㎡		共通－8－ 66
覆工板受桁設置、撤去	S5519	t		共通－8－ 68
8-15　仮橋・仮桟橋工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
仮橋・仮桟橋　上部工架設・撤去工	S6575	t		共通－8－ 70
仮橋・仮桟橋　覆工板設置・撤去工	S6576	㎡		共通－8－ 73
仮橋・仮桟橋　高欄設置・撤去工	S6577	m		共通－8－ 76
仮橋・仮桟橋　橋脚設置・撤去工	S6578	t		共通－8－ 79
仮橋・仮桟橋　杭橋脚(H形鋼)打込・引抜工	S6580	本		共通－8－ 82
仮橋・仮桟橋　杭橋脚設置・撤去工	S6579	t		共通－8－ 90
8-16　切土及び発破防護柵工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
切土（発破）防護柵設置・撤去	S5616	㎡		共通－8－ 92
8-17　掘削（発破）防護柵工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
法留柵工（特殊防護柵）	S5516	m		共通－8－ 95
土工用仮設防護柵工（特殊防護柵）	S5517	m		共通－8－ 96
8-18　法面工（仮設用モルタル吹付工）＝＝＝＝				
仮設用モルタル吹付工	S5613	㎡		共通－8－ 98
8-19　濁水処理工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
濁水処理設備設置・撤去	S5620	箇所		共通－8－ 101
濁水処理設備の保守点検	S5621	回		共通－8－ 103

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通工　　仮設費・その他経費				
				共通－9
9-1　仮設費・その他経費 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
建設機械の貨物自動車等運搬	S5125	台		共通－9-　1
重建設機械分解組立及び運搬経費	S5902	回		共通－9-　3
貨物自動車運搬(資材)	S5127	台		共通－9-　10
仮設材の運搬費	S4909	t		共通－9-　12
仮設材の積込・取卸費	S4910	t		共通－9-　14
交通誘導警備員費	S4911	式		共通－9-　15
建設機械の自走による運搬	S6239	時間		共通－9-　16

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通工　　富山県版				
				共通富山
1-1　仮設工関係 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
除雪費（工事現場内）	S4901	式		共通富山-　1
除雪費（運搬路）	S4902	式		共通富山-　3
鋼製マット敷設・撤去工	S5619	㎡		共通富山-　5
鋼製マット敷設・撤去	S5610	㎡		共通富山-　7
作業構台設置撤去	S5608	空m3		共通富山-　9
1-2　土工関係 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
人力岩石掘削	S5016	m3		共通富山-　10
人力土工	S5015	m3		共通富山-　12
人力盛土（埋戻し）	S5705	m3		共通富山-　14
機械土工（小規模土工）	S6204	各単位		共通富山-　15
1-3　コンクリート工関係 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
クレーン車類投入打設	S5201	m3		共通富山-　17
1-4　構造物関係 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
丸太柵工	S6110	m		共通富山-　25
丸太筋工	S4952	m		共通富山-　26
丸太防風柵工	S6103	m		共通富山-　27
木製防風柵組立	S6523	m		共通富山-　29
木製防風柵パネル設置	S6524	m		共通富山-　30
丸太伏工	S5493	m		共通富山-　32
丸太枠土留工	S4950	組		共通富山-　34
富山県産材パネル型枠工	S6525	㎡		共通富山-　36
1-5　その他 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
土石流監視員	S4912	式		共通富山-　37
立木伐採費	S4904	式		共通富山-　38
立木伐採費	S4907	式		共通富山-　41

施工単価コード	SP2001

施工単価名称	**掘削**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～H

出力名称	掘削
規格名称１	（土質）
規格名称２	（施工方法）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞによる土工に適用する。
１－１　適用できる範囲
・土砂、岩塊・玉石、軟岩、硬岩の掘削
・掘削深さが5m以内のﾊﾞｯｸﾎｳ掘削の場合
・陸上掘削でｸﾗﾑｼｪﾙによる水中掘削積込を行う場合
・破砕片除去を伴う際は、掘削面と機械基面の高低差が5mまでの場合
・軟岩、硬岩の床掘りの場合（軟岩の場合、施工数量が5,000m3未満）
≪[林]適用可能な作業≫
・土砂の小規模土工
①標準：1箇所当たりの施工土量が100m3以下、又は100m3以上で
現場が狭隘な場合ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3（平積0.2m3）
②標準以外：構造物及び建造物等の障害物により施工条件が制限さ
れるような狭隘な場合、又は1箇所当たりの施工土量が50m3以下
の場合ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.13m3（平積0.10m3）
(注)山地治山土工で適用可
・土砂、岩塊、玉石の掘削押土
①施工数量10,000m3以上30,000m3未満又は湿地軟弱土、
ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級
②施工数量30,000m3以上、ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ32t級
・土砂、岩塊・玉石の掘削積込
施工数量50,000m3以上、ﾊﾞｯｸﾎｳ山積1.4m3（平積1.0m3）
・土砂、岩塊・玉石の水中掘削(掘削積込)ｸﾗﾑｼｪﾙ平積0.8m3
・土砂、岩塊・玉石の掘削
現場制約あり　人力施工
(注)山地治山土工で適用可
１－２　適用できない範囲（標準歩掛により別途計上するもの）
・海上・水上作業におけるｸﾗﾑｼｪﾙ水中掘削積込
・ｸﾗﾑｼｪﾙによる床堀り（作業土工）
・[農]深礎工、鋼管矢板基礎工、地すべり防止工におけるｸﾗﾑｼｪﾙ掘削積込
・[林]深礎工、鋼管矢板基礎工、共同溝工、地すべり防止工におけるｸﾗﾑｼｪﾙ
掘削積込み
・[林]光ｹｰﾌﾞﾙ配管工事の掘削（土の状態を問わない）を行う場合
・[林]山地治山土工における掘削（現場制約有り、小規模を除く）
・[林]情報ﾎﾞｯｸｽ工の設置工事の掘削
・掘削（ﾄﾝﾈﾙ工）
・[林]電線共同溝工事における掘削
・[農]ﾀﾞﾑ、ﾄﾝﾈﾙの本体工事の岩掘削及び水中掘削
・[林]治山、ﾀﾞﾑ、ﾄﾝﾈﾙの本体工事の岩掘削及び水中掘削

条件名	A	条件名称	土質
01	土砂		

施工単価コード　SP2001

条件名	A	条件名称	土質
02	岩塊･玉石		
03	軟岩		
04	硬岩		

条件名	B	条件名称	施工方法
01	ｵｰﾌﾟﾝｶｯﾄ		
02	片切掘削		
03	水中掘削		
04	現場制約あり		
05	上記以外(小規模)		

A=1,3,4の時、B=2は選択可能。
A=1,2の時、B=3は選択可能。
A=1,2の時、B=4は選択可能。
A=1の時、B=5は選択可能。

条件名	C	条件名称	押土の有無
01	押土　有り		
02	押土　無し		

A=1,B=1又は、A=2,B=1の時、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	障害の有無
01	障害　無し		
02	障害　有り		

A=3～4,B=1 又は C=2 の時、D条件は選択可能。

条件名	E	条件名称	施工数量
01	普通土30,000m3未満又は湿地軟弱土		
02	普通土30,000m3以上		
03	5,000m3未満		
04	5,000m3以上10,000m3未満		
05	10,000m3以上50,000m3未満		
06	50,000m3以上		
07	標準		
08	標準以外		

施工単価コード SP2001

条件名	E	条件名称	施工数量
09	1,000m3未満		
10	1,000m3以上5,000m3未満		
11	5,000m3以上		

C=1の時、E=1,2は選択可能。
C=2 又は A=3､D=2 の時、E=3は選択可能。
C=2 の時、E=4～6は選択可能。
B=5の時、E=7,8は選択可能。
A=3,D=1の時、E=9～11は選択可能。

条件名	F	条件名称	火薬使用
01	火薬使用　不可		
02	火薬使用　可		

A=4の時、F=1は選択可能。
A=4,D=1 又は A=4,B=2 の時、F=2は選択可能。

条件名	G	条件名称	破砕片除去の有無
01	破砕片除去　無し		
02	破砕片除去　有り(50,000m3未満)		
03	破砕片除去　有り(50,000m3以上)		

E=9,10 又は F=1 又は A=3,4､B=2 又は A=3､D=2 の時、G条件は選択可能。

条件名	H	条件名称	集積押土の有無
01	集積押土　無し		
02	集積押土　有り		

E=9,10 又は G=1～3 又は F=1 の時、H=1は選択可能。
G=1の時、H=2は選択可能。

施工単価コード SP2002

施工単価名称	**土砂等運搬**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～E

出力名称	土砂等運搬
規格名称１	（土砂等発生現場）
規格名称２	（土質）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞによる土工に適用する。
１－１ 適用できる範囲
・自工区内の土砂等の運搬
・土取場（仮置場）から採取する土砂等の運搬
・構造物築造のために行う作業土工で生じた残土の処分場又は他工区までの運搬
・掘削工で生じた残土の処分場又は他工区までの運搬
≪[林]適用可能な作業≫
・小規模土工におけるﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運搬
①ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3)による積込、ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ4ｔ積級
②ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.13m3(平積0.10m3)による積込、ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ2ｔ積級
(注)山地治山土工で適用可
・水中掘削におけるﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運搬
ｸﾗﾑｼｪﾙ平積0.8m3による積込、ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ10ｔ積級
・現場制約ありのﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運搬
人力による積込、ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ2ｔ積級
(注)山地治山土工で適用可
１－２ 適用できない範囲（標準歩掛により別途計上するもの）
・[林]山地治山土工における運搬作業（現場制約有り、小規模を除く）
・「河床等沈殿物、底沼等軟弱土の除去」した後の運搬作業
・機械運搬が使用できない箇所での人力運搬
１－３ 適用できない範囲（別途考慮するもの）
・自動車専用道路を利用する場合
・運搬距離が60kmを超える場合

条件名	A	条件名称	土砂等発生現場

01	標準
02	小規模
03	現場制約あり

条件名	B	条件名称	積込機種･規格

01	ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3)
02	ﾊﾞｯｸﾎｳ山積1.4m3(平積1.0m3)
03	ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.45m3(平積0.35m3)

施工単価コード SP2002

条件名	B	条件名称	積込機種･規格
04	ｸﾗﾑｼｪﾙ平積0.4m3または平積0.8m3		
05	ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3)		
06	ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.13m3(平積0.1m3)		
07	人力		

A=1の時、B=1～4は選択可能。
A=2の時、B=5,6は選択可能。
A=3の時、B=7は選択可能。

条件名	C	条件名称	土質
01	土砂(岩塊･玉石混り土含む)		
02	軟岩		
03	硬岩		

A=1の時、C=2,3は選択可能。

条件名	D	条件名称	DID区間の有無
01	DID区間　無し		
02	DID区間　有り		

条件名	E	条件名称	運搬距離
01	0.2km以下		
02	0.3km以下		
03	0.5km以下		
04	1.0km以下		
05	1.5km以下		
06	2.0km以下		
07	2.5km以下		
08	3.0km以下		
09	3.5km以下		
10	4.0km以下		
11	4.5km以下		
12	5.0km以下		
13	5.5km以下		
14	6.0km以下		

施工単価コード　SP2002

条件名	E	条件名称	運搬距離

15	6.5km以下
16	7.0km以下
17	7.5km以下
18	8.0km以下
19	8.5km以下
20	9.0km以下
21	9.5km以下
22	10.0km以下
23	10.5km以下
24	11.0km以下
25	11.5km以下
26	12.0km以下
27	12.5km以下
28	13.0km以下
29	13.5km以下
30	14.0km以下
31	14.5km以下
32	15.0km以下
33	15.5km以下
34	16.0km以下
35	16.5km以下
36	17.0km以下
37	17.5km以下
38	19.0km以下
39	19.5km以下
40	20.5km以下
41	22.5km以下
42	23.0km以下
43	23.5km以下
44	24.0km以下
45	24.5km以下

施工単価コード SP2002

条件名	E	条件名称	運搬距離

46	27.0km以下
47	27.5km以下
48	28.5km以下
49	30.0km以下
50	31.5km以下
51	33.0km以下
52	35.0km以下
53	39.0km以下
54	49.5km以下
55	51.5km以下
56	60.0km以下

B=1,D=1の時、選択できるのは E=2～6,8,10,13,15,17,21,25,33,41,54,56
B=1,D=2の時、選択できるのは E=2～6,8,9,12,14,16,19,24,30,39,50,56
B=2,D=1の時、選択できるのは E=2～9,11,14,16,19,22,27,35,43,55,56
B=2,D=2の時、選択できるのは E=2～9,11,13,15,18,21,25,32,40,51,56
B=3,D=1の時、選択できるのは E=3,4,6,7,9,11,14,17,22,29,39,35,56
B=3,D=2の時、選択できるのは E=3～6,8,10,13,16,20,26,37,48,56
B=4,D=1の時、選択できるのは E=3,6,7,10,13,17,23,34,49,56
B=4,D=2の時、選択できるのは E=3,6,7,9,12,16,22,31,45,56
B=5,D=1の時、選択できるのは E=1,4,5,7,9,10,12,14,17,22,28,38,52,56
B=5,D=2の時、選択できるのは E=1,4～6,8,9,11,13,16,20,26,36,46,56
B=6,D=1の時、選択できるのは E=2,4,5,7～9,11,13,16,20,26,36,48,56
B=6,D=2の時、選択できるのは E=2,4,5,7～9,11,12,15,18,24,32,44,56
B=7,D=1の時、選択できるのは E=2,3,5～8,10,12,15,19,24,34,47,56
B=7,D=2の時、選択できるのは E=2～7,9,11,14,18,23,31,42,56

施工単価コード　SP2003

施工単価名称	**整地**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～D

出力名称	整地
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	（施工数量）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞによる土工に適用する。
１－１　適用できる範囲
・構造物築造のために行う作業土工で生じた土砂等又は掘削工で生じた土砂等の受入れ地（仮置場）、土取場での整地
・作業区分「残土受入れ地での処理」は、施工場所が残土処理場の場合に適用する。
≪[林]適用可能な作業≫
・適用可
１－２　適用できない範囲（標準歩掛により別途計上するもの）
・締固めを含む場合
・硬岩の場合

条件名	A	条件名称	作業区分
01	残土受入れ地での処理		
02	敷均し(ﾙｰｽﾞ)		

条件名	B	条件名称	施工数量
01	標準(10,000m3未満)		
02	標準以外(10,000m3以上)		

A=2の時、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	障害の有無
01	障害　無し		
02	障害　有り		

A=2の時、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）		

施工単価コード　SP2004

施工単価名称	**路体（築堤）盛土**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～I

出力名称	路体（築堤）盛土
規格名称１	施工幅員　（施工幅員）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞによる土工に適用する。
１－１　適用できる範囲
・[農]自工区内で掘削又は作業土工により発生した土砂等を使用した路体(築堤)盛土・埋戻
・[林]自工区内で掘削又は作業土工により発生した土砂等を使用した路体(築堤)盛土
・[農]他工区内で発生し運搬されてくる土砂等を使用した路体(築堤)盛土・埋戻
・[林]他工区内で発生し運搬されてくる土砂等を使用した路体(築堤)盛土
・[農]土取場(仮置場)で採取し運搬されてくる土砂等を使用した路体(築堤)盛土・埋戻
・[林]土取場(仮置場)で採取し運搬されてくる土砂等を使用した路体(築堤)盛土
・[農]購入土を使用した路体(築堤)盛土・埋戻
・[林]購入土を使用した路体(築堤)盛土
≪[林]適用可能な作業≫
・施工幅員2.5m未満
・施工幅員2.5m以上4.0m未満
・施工幅員4.0m以上
施工数量10,000m3以上、ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ16t級
１－２　適用できない範囲
・[農]路床盛土
・[林]路床盛土工
・[農]人力による盛土・埋戻
・[林]山地治山土工における路体（築堤）盛土

条件名	A	条件名称	施工幅員
01	2.5m未満		
02	2.5m以上4.0m未満		
03	4.0m以上		

条件名	B	条件名称	施工数量
01	20,000m3未満		
02	20,000m3以上		

A=3の時、B条件は選択可能。

施工単価コード SP2004

条件名	C	条件名称	障害の有無
01	障害　無し		
02	障害　有り		

B=2の時、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.8～1.1t）
＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.8～1.1t）		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.8～1.1t）		

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超小旋回 山0.28m3）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超小旋回 山0.28m3）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超小旋回 山0.28m3）		

条件名	F	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）
＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）		

条件名	G	条件名称	長期割引（ブルドーザ 湿地 7t級）
＊ 01	割引有り（ブルドーザ 湿地 7t級）		
02	割引無し（ブルドーザ 湿地 7t級）		

条件名	H	条件名称	長期割引（ブルドーザ 湿地 16t級）
＊ 01	割引有り（ブルドーザ 湿地 16t級）		
02	割引無し（ブルドーザ 湿地 16t級）		

条件名	I	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ ﾌﾗｯﾄ･ｼﾝｸﾞﾙﾄﾞﾗﾑ 11～12t
＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ ﾌﾗｯﾄ･ｼﾝｸﾞﾙﾄﾞﾗﾑ 11～12t		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ ﾌﾗｯﾄ･ｼﾝｸﾞﾙﾄﾞﾗﾑ 11～12t		

施工単価コード　SP2005

施工単価名称	**路床盛土**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～I

出力名称	路床盛土
規格名称１	施工幅員　（施工幅員）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞによる土工に適用する。
　１－１　適用できる範囲
　・自工区内で掘削又は作業土工により発生した土砂等を使用した路床盛土
　・他工区内で発生し運搬されてくる土砂等を使用した路床盛土
　・土取場(仮置場)で採取し運搬されてくる土砂等を使用した路床盛土
　・購入土を使用した路床盛土
　≪[林]適用可能な作業≫
　　・施工幅員2.5m未満
　　・施工幅員2.5m以上4.0m未満
　　・施工幅員4.0m以上
　　施工数量10,000m3以上、ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ16t級
　１－２　適用できない範囲
　・[農]凍上抑制層を有する場合
　・[林]凍上抑制層を有する場合
　・[農]路体(築堤)盛土工・埋戻
　・[林]路体盛土工
　・[農]人力による盛土・埋戻
　・[林]山地治山土工における路床盛土

条件名	A	条件名称	施工幅員
01	2.5m未満		
02	2.5m以上4.0m未満		
03	4.0m以上		

条件名	B	条件名称	施工数量
01	20,000m3未満		
02	20,000m3以上		

A=3の時、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	障害の有無
01	障害　無し		
02	障害　有り		

施工単価コード　SP2005

A=3の時、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.8～1.1t）
＊	01	割引有り（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.8～1.1t）	
	02	割引無し（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.8～1.1t）	

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超小旋回 山0.28m3）
＊	01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超小旋回 山0.28m3）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超小旋回 山0.28m3）	

条件名	F	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）
＊	01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）	
	02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）	

条件名	G	条件名称	長期割引（ブルドーザ 湿地 7t級）
＊	01	割引有り（ブルドーザ 湿地 7t級）	
	02	割引無し（ブルドーザ 湿地 7t級）	

条件名	H	条件名称	長期割引（ブルドーザ 湿地 16t級）
＊	01	割引有り（ブルドーザ 湿地 16t級）	
	02	割引無し（ブルドーザ 湿地 16t級）	

条件名	I	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ ﾌﾗｯﾄ･ｼﾝｸﾞﾙﾄﾞﾗﾑ 11～12t
＊	01	割引有り（振動ﾛｰﾗ ﾌﾗｯﾄ･ｼﾝｸﾞﾙﾄﾞﾗﾑ 11～12t	
	02	割引無し（振動ﾛｰﾗ ﾌﾗｯﾄ･ｼﾝｸﾞﾙﾄﾞﾗﾑ 11～12t	

施工単価コード　SP2006

施工単価名称	**押土 （ルーズ）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	押土（ルーズ）
規格名称１	（土質）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞによる土工に適用する。
　１－１　適用できる範囲
　・運搬距離60m以下の押土による土砂等の運搬作業の場合
　・運搬距離30m以下の岩掘削後の集積用押土の場合
　≪[林]適用可能な作業≫
　　・適用可
　１－２　適用できない範囲
　・[林]地山の掘削を伴う押土の場合
　・[林]山地治山土工における押土(ﾙｰｽﾞ)

条件名	A	条件名称	土質

01	土砂
02	岩塊･玉石
03	破砕岩

施工単価コード | SP2007

施工単価名称	**積込 （ルーズ）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	積込（ルーズ）
規格名称１	（土質）
規格名称２	（作業内容）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞによる土工に適用する。
１－１　適用できる範囲
・土取場（仮置場）から採取する場合の土砂等の積込み
・仮置きされた土砂等の積込み
・破砕片除去の場合
≪[林]適用可能な作業≫
・1箇所当たり施工土量100m3以下（標準）
・1箇所当たり施工土量100m3以下（標準以外）
(注)山地治山土工で適用可
・施工数量50,000m3以上、ﾊﾞｯｸﾎｳ山積1.4m3（平積1.0m3）
１－２　適用できない範囲（標準歩掛により別途計上するもの）
・地山を掘削した土砂等を直接運搬車両等に投入する場合
・[林]山地治山土工における積込（ﾙｰｽﾞ）（小規模を除く）
・人力による積込み

条件名	A	条件名称	土質
01	土砂		
02	岩塊･玉石		
03	破砕岩		

条件名	B	条件名称	作業内容
01	土量50,000m3未満		
02	土量50,000m3以上		
03	平均施工幅1m以上2m未満		
04	小規模(標準)		
05	小規模(標準以外)		

A=1の時、B=4,5は選択可能。

施工単価コード SP2008

施工単価名称	**人力積込**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	人力積込
規格名称１	（土質等区分）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞによる土工に適用する。 １－１ 適用できる範囲 ・仮置きされた土砂等の人力による積込み ≪[林]適用可能な作業≫ ・適用可	

条件名	A	条件名称	土質等区分

01	土砂
02	岩塊・玉石
03	軟岩
04	中硬岩
05	硬岩
06	ｱｽﾌｧﾙﾄ塊
07	ｺﾝｸﾘｰﾄ塊

施工単価コード SP2009

施工単価名称	**転石破砕**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	転石破砕
規格名称１	（火薬使用の有無）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞによる土工に適用する。
１－１ 適用できる範囲
・道路工事等の岩掘削に伴う転石破砕
≪[林]適用可能な作業≫
・適用可
１－２ 適用できない範囲
・山地治山土工における転石破砕

条件名	A	条件名称	火薬使用の有無
01	火薬使用　無し		
02	火薬使用　有り		

施工単価コード SP2130

施工単価名称	**掘削 （ICT）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～E

出力名称	掘削（ICT）
規格名称１	（土質）
規格名称２	（施工方法）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ICTによる土工に適用する。
１－１ 適用できる範囲
・3D-MG若しくはMCﾊﾞｯｸﾎｳによる土砂、岩塊・玉石の掘削積込又は3D-MG若しくはMCﾊﾞｯｸﾎｳによる土砂の片切掘削
１－２ 適用できない範囲
・3D-MG又はMCﾊﾞｯｸﾎｳ以外による掘削
・[林]山地治山土工におけるICT施工

条件名	A	条件名称	土質
01	土砂		
02	岩塊･玉石		

条件名	B	条件名称	施工方法
01	ｵｰﾌﾟﾝｶｯﾄ		
02	片切掘削		

A=1の時、B=2は選択可能。

条件名	C	条件名称	障害の有無
01	障害　無し		
02	障害　有り		

A=2 又は B=1の時、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	施工数量
01	5,000m3未満		
02	5,000m3以上10,000m3未満		
03	10,000m3以上50,000m3未満		
04	50,000m3以上		

施工単価コード SP2130

A=2 又は B=1の時、D条件は選択可能。

条件名	E	条件名称	長期割引(ﾊﾞｯｸﾎｳICT対応ｸﾚｰﾝ付 山0.8 2.9吊
＊ 01	割引有り(ﾊﾞｯｸﾎｳICT対応ｸﾚｰﾝ付 山0.8 2.9吊		
02	割引無し(ﾊﾞｯｸﾎｳICT対応ｸﾚｰﾝ付 山0.8 2.9吊		

施工単価コード SP2127

施工単価名称	**路体（築堤）盛土（ICT）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～E

出力名称	路体（築堤）盛土（ICT）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ICTによる土工に適用する。
１－１ 適用できる範囲
・3D-MG又はMCﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞによる施工幅員4.0m以上の土砂等を使用した
　路体（築堤）盛土
１－２ 適用できない範囲
・3D-MG又はMCﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ以外による路体（築堤）盛土
・[林]山地治山土工における路体（築堤）盛土（ICT）

条件名	A	条件名称	施工数量
01	20,000m3未満		
02	20,000m3以上		

条件名	B	条件名称	障害の有無
01	障害　無し		
02	障害　有り		

条件名	C	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ ﾌﾗｯﾄ･ｼﾝｸﾞﾙﾄﾞﾗﾑ 11～12t
＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ ﾌﾗｯﾄ･ｼﾝｸﾞﾙﾄﾞﾗﾑ 11～12t		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ ﾌﾗｯﾄ･ｼﾝｸﾞﾙﾄﾞﾗﾑ 11～12t		

条件名	D	条件名称	長期割引(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ 湿地･ICT施工対応 7t級)
＊ 01	割引有り(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ 湿地･ICT施工対応 7t級)		
02	割引無し(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ 湿地･ICT施工対応 7t級)		

条件名	E	条件名称	長期割引(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ 湿地･ICT施工対応 16t級
＊ 01	割引有り(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ 湿地･ICT施工対応 16t級		

施工単価コード SP2127

条件名	E	条件名称	長期割引(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ 湿地･ICT施工対応 16t級
02	割引無し(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ 湿地･ICT施工対応 16t級		

施工単価コード SP2128

施工単価名称	**路床盛土 （ICT）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～E

出力名称	路床盛土（ICT）
規格名称１	施工数量　（施工数量）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ICTによる土工に適用する。
１－１　適用できる範囲
・3D-MG又はMCﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞによる施工幅員4.0m以上の土砂等を使用した路床盛土
１－２　適用できない範囲
・3D-MG又はMCﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ以外による路床盛土
・[林]山地治山土工における路床盛土（ICT）

条件名	A	条件名称	施工数量
01	20,000m3未満		
02	20,000m3以上		

条件名	B	条件名称	障害の有無
01	障害　無し		
02	障害　有り		

条件名	C	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ ﾌﾗｯﾄ･ｼﾝｸﾞﾙﾄﾞﾗﾑ 11～12t
＊01	割引有り（振動ﾛｰﾗ ﾌﾗｯﾄ･ｼﾝｸﾞﾙﾄﾞﾗﾑ 11～12t		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ ﾌﾗｯﾄ･ｼﾝｸﾞﾙﾄﾞﾗﾑ 11～12t		

条件名	D	条件名称	長期割引(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ 湿地･ICT施工対応 7t級)
＊01	割引有り(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ 湿地･ICT施工対応 7t級)		
02	割引無し(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ 湿地･ICT施工対応 7t級)		

条件名	E	条件名称	長期割引(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ 湿地･ICT施工対応 16t級
＊01	割引有り(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ 湿地･ICT施工対応 16t級		

施工単価コード SP2128

条件名	E	条件名称	長期割引(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ 湿地･ICT施工対応 16t級
02	割引無し(ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ 湿地･ICT施工対応 16t級		

施工単価コード S6237

施工単価名称	（ICT） 保守点検費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡/m3	条件	A～C

出力名称	（ICT）保守点検費
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
【適用範囲】 １．情報化施工により行う場合は、保守点検費を共通仮設費に計上する。	

条件名	A	条件名称	ICT化対象機械
01	掘削(ICT)		
02	法面整形(ICT)		
03	路体(築堤)盛土(ICT)		
04	路床盛土(ICT)		
05	床掘り(ICT)		

条件名	B	条件名称	日当り標準作業量（m3/日）
実数			

条件名	C	条件名称	日当り標準作業量（㎡/日）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡/m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役(掘削(ICT))	1	m3	R0047	
02	土木一般世話役(法面整形(ICT))	1	㎡	R0047	
03	土木一般世話役(路体(築堤)盛土(ICT))	1	m3	R0047	
04	土木一般世話役(路床盛土(ICT))	1	m3	R0047	

施工単価コード S6237

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡/m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
05	土木一般世話役(床掘り(ICT))	1	m3	R0047	
06	㎡当り単価		㎡	+00	
07	m3当り単価		m3	+00	

掘削(ICT)[ICT建設使用割合100%]
　保守点検費＝土木一般世話役(円)×0.05×施工数量(m3)/日当り標準作業量(m3/日)
　　×100/100
路体(築堤)盛土(ICT)、路床盛土(ICT)
　保守点検費＝土木一般世話役(円)×0.07×施工数量(m3)/日当り標準作業量(m3/日)
床掘り(ICT)
　保守点検費＝土木一般世話役(円)×0.05×施工数量(m3)/日当り標準作業量(m3/日)
　　×100/100
法面整形(ICT)
　保守点検費＝土木一般世話役(円)×0.05×施工数量(㎡)/日当り標準作業量(㎡/日)

施工単価コード | SP2010

施工単価名称	**床掘り**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～F

出力名称	床掘り
規格名称１	（土質）
規格名称２	施工方法　(施工方法)
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　構造物の築造又は撤去を目的とした、土砂、岩塊・玉石の掘削等である床掘りに適用する。
１－１　適用できる範囲
・作業土工（床掘り）のうち、土砂、岩塊・玉石におけるﾊﾞｯｸﾎｳ床掘・ｸﾗﾑｼｪﾙ床掘・人力床掘の場合
≪[林]適用可能な作業≫
・土砂の小規模床掘り
1箇所当たり施工土量100m3程度、または平均施工幅1m未満
(注)山地治山土工で適用可
・土砂、岩塊・玉石の床掘り
現場制約がある場合の人力施工
(注)山地治山土工で適用可
掘削深さ5m超のｸﾗﾑｼｪﾙによる床掘り
１－２　適用できない範囲
・[農]深礎工、鋼管矢板基礎工、地すべり防止工のｸﾗﾑｼｪﾙ床掘の場合
・[林]深礎工、鋼管矢板基礎工、共同溝工、地すべり防止工のｸﾗﾑｼｪﾙ床掘の場合
・地山の掘削作業の場合
・[林]山地治山土工の床掘作業の場合(現場制約有り、小規模を除く)
・積込み単独の作業の場合

条件名	A	条件名称	土質
01	土砂		
02	岩塊･玉石		

条件名	B	条件名称	施工方法
01	標準		
02	平均施工幅1m以上2m未満		
03	掘削深さ5m超20m以下		
04	掘削深さ20m超		
05	上記以外(小規模)		
06	現場制約あり		

A=1の時、B=5は選択可能。

施工単価コード SP2010

[農]B=5は使用不可。県独自歩掛S2506を使用する。

条件名	C	条件名称	土留方式の種類
	01	土留　無し	
	02	自立式	
	03	ｸﾞﾗﾝﾄﾞｱﾝｶｰ式	
	04	切梁腹起式	

B=1,2の時、C=1,2は選択可能。
B=1～4の時、C=3,4は選択可能。

条件名	D	条件名称	障害の有無
	01	障害　無し	
	02	障害　有り	

B=1～3の時、D条件は選択可能。

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）
	＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）	

条件名	F	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超小旋回 山0.45m3）
	＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超小旋回 山0.45m3）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超小旋回 山0.45m3）	

施工単価コード　SP2012

施工単価名称	**基面整正**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	

出力名称	基面整正
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　構造物の築造又は撤去を目的とした、土砂、岩塊・玉石の掘削等である
床掘りに適用する。
１－１　適用できる範囲
・機械による床掘り作業における床付面の基面整正の場合
１－１　適用出来ない範囲
・人力床掘の場合
・[林]山地治山土工における基面整正

施工単価コード　SP2013

施工単価名称	**舗装版破砕積込（小規模土工）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	

出力名称	舗装版破砕積込（小規模土工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　構造物の築造又は撤去を目的とした、土砂、岩塊・玉石の掘削等である
　床掘りに適用する。
１－１　適用できる範囲
・1箇所当りの施工土量が100m3程度まで、又は平均施工幅1m未満の床掘り
　作業に伴う舗装厚5cm以内の舗装版破砕積込の場合

施工単価コード SP2133

施工単価名称	**床掘り （ICT）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～C

出力名称	床掘り （ICT）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
[農]ICTによる、構造物の築造又は撤去を目的とした平均施工幅2m以上の土砂の掘削等である床掘に適用する。
[林]ICT施工において、3次元ﾏｼﾝｶﾞｲﾀﾞﾝｽ(ﾊﾞｯｸﾎｳ)技術及び3次元ﾏｼﾝｺﾝﾄﾛｰﾙ(ﾊﾞｯｸﾎｳ)技術を使用して、構造物の築造又は撤去を目的とした、平均施工幅2m以上の土砂の掘削等である床掘りに適用する。
１－１ 適用できる範囲
・3D-MG又はMCﾊﾞｯｸﾎｳによる作業土工(床掘)(ICT)のうち、土砂におけるﾊﾞｯｸﾎｳ床掘
・3D-MG又はMCﾊﾞｯｸﾎｳによる作業土工(床掘)(ICT)における、床付面の基面整正
１－２ 適用できない範囲
・3D-MG又はMCﾊﾞｯｸﾎｳ以外による作業土工(床掘)

条件名	A	条件名称	土留方式の種類
01	土留　無し		
02	自立式		
03	グランドアンカー式		
04	切梁腹起式		

条件名	B	条件名称	障害の有無
01	障害　無し		
02	障害　有り		

条件名	C	条件名称	長期割引(ﾊﾞｯｸﾎｳICT対応ｸﾚｰﾝ付 山0.8 2.9吊
＊ 01	割引有り(ﾊﾞｯｸﾎｳICT対応ｸﾚｰﾝ付 山0.8 2.9吊		
02	割引無し(ﾊﾞｯｸﾎｳICT対応ｸﾚｰﾝ付 山0.8 2.9吊		

施工単価コード　SP2014

施工単価名称	**埋戻し**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～F

出力名称	埋戻し
規格名称１	施工方法　（施工方法）
規格名称２	（土質）
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 構造物の築造又は撤去後の床掘り部における埋戻しに適用する。 １－１　適用できる範囲 ・埋戻しにおいて材料のはねつけを行う場合 ・埋戻しにおいて敷均しを行う場合 ・埋戻しにおいて締固めを行う場合	

条件名	A	条件名称	施工方法
01	最小埋戻幅4m以上		
02	最大埋戻幅4m以上		
03	最大埋戻幅1m以上4m未満		
04	最大埋戻幅1m未満		
05	上記以外(小規模)		
06	現場制約あり		

条件名	B	条件名称	土質
01	土砂		
02	岩塊・玉石		

A=5,6の時、B=1は選択可能。
A=6の時、B=2は選択可能。

条件名	C	条件名称	締固めの有無
01	締固め　有り		
02	締固め　無し		

A=6の時、C条件は選択可能。

施工単価コード SP2014

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）
＊	01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）	

条件名	E	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.5～0.6t）
＊	01	割引有り（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.5～0.6t）	
	02	割引無し（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.5～0.6t）	

条件名	F	条件名称	長期割引（ﾀﾝﾊﾟ及びﾗﾝﾏ 質量60～80kg）
＊	01	割引有り（ﾀﾝﾊﾟ及びﾗﾝﾏ 質量60～80kg）	
	02	割引無し（ﾀﾝﾊﾟ及びﾗﾝﾏ 質量60～80kg）	

施工単価コード　SP2015

施工単価名称	**タンパ締固め**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	タンパ締固め
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 構造物の築造又は撤去後の床掘り部における埋戻しに適用する。 １－１　適用できる範囲 ・タンパによる締固めを行う場合	

条件名	A	条件名称	長期割引（ﾀﾝﾊﾟ及びﾗﾝﾏ 質量60～80kg）
＊	01	割引有り（ﾀﾝﾊﾟ及びﾗﾝﾏ 質量60～80kg）	
	02	割引無し（ﾀﾝﾊﾟ及びﾗﾝﾏ 質量60～80kg）	

施工単価コード　SP2020

施工単価名称	人力運搬（積込み～運搬～取卸し）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	人力運搬（積込み～運搬～取卸し）
規格名称１	換算距離　（換算距離）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
機械運搬が使用出来ない箇所において、小車を使用した人力運搬に適用する。
なお、法勾配は1:3.75(15度)以下の現場に適用する。
１－１　適用できる範囲
・人力運搬(積込み～運搬～取卸し)は、人力による積込み、小車による運搬及び人力による取卸しに適用する。
・運搬対象は土砂(粘性土、砂、砂質土、レキ質土及び岩塊･玉石混り土)とする。

条件名	A	条件名称	換算距離

01	20m以下
02	40m以下
03	60m以下
04	80m以下
05	100m以下
06	120m以下
07	140m以下
08	160m以下
09	180m以下
10	200m以下

施工単価コード　SP2023

施工単価名称	**人力運搬（運搬～取卸し）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	人力運搬（運搬～取卸し）
規格名称１	換算距離　（換算距離）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
機械運搬が使用出来ない箇所において、小車を使用した人力運搬に適用する。
なお、法勾配は1:3.75(15度)以下の現場に適用する。
１－１　適用できる範囲
人力運搬(運搬～取卸し)は、小車による運搬及び人力による取卸しに適用する。
・運搬対象は土砂(粘性土、砂、砂質土、レキ質土及び岩塊･玉石混り土)とする。

条件名	A	条件名称	換算距離

01	20m以下
02	40m以下
03	60m以下
04	80m以下
05	100m以下
06	120m以下
07	140m以下
08	160m以下
09	180m以下
10	200m以下

施工単価コード　SP2026

施工単価名称	**安定処理**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～M

出力名称	安定処理
規格名称１	混合深さ（混合深さ）　混合回数（混合回数
規格名称２	（固化材規格）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
[農]地盤改良工における安定処理に適用する。
[林]地盤改良工における安定処理（山地治山土工における安定処理工を除く）に適用する。
・ｽﾀﾋﾞﾗｲｻﾞ混合
現位置での路上混合作業で、混合深さ1mまで、かつ1層までの混合に適用する。
なお、1層の混合深さが1mを超える場合や2層以上混合する場合は、別途考慮する。
・ﾊﾞｯｸﾎｳ混合
現場条件によりｽﾀﾋﾞﾗｲｻﾞによる施工が出来ない路床改良工事のうち1層の混合深さが路床1m以下における現位置での混合作業、又は構造物基礎の地盤改良工事で1層の混合深さが2m以下における現位置での混合作業に適用する。
なお、固化材はｾﾒﾝﾄ系のみとし、路床改良における適用可能な現場条件とは次のいずれかに該当する箇所とする。
① 施工現場が狭隘な場合
② 転石がある場合
③ 移設出来ない埋設物がある場合

条件名	A	条件名称	使用機種
01	ｽﾀﾋﾞﾗｲｻﾞ		
02	ﾊﾞｯｸﾎｳ		

条件名	B	条件名称	施工箇所
01	路床		
02	構造物基礎		

A=2の時、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	混合深さ
01	0.6m以下		
02	0.6mを超え1m以下		
03	1m以下		

施工単価コード SP2026

条件名	C	条件名称	混合深さ
04	1mを超え2m以下		

A=1の時、C=1,2は選択可能。
A=2の時、C=3は選択可能。
B=2の時、C=4は選択可能。

条件名	D	条件名称	固化材100m2当り使用量(t/100m2)
実数			

条件名	E	条件名称	混合回数
01	1回		
02	2回		

A=1の時、E条件は選択可能。

条件名	F	条件名称	固化材規格
＊ 01	土質改良固化材（認定リサイクル製品）		
02	セメント系固化材（特殊土用）		
03	消石灰（一般用）		
04	生石灰（一般用）		
05	固化材		

条件名	G	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.45m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.45m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.45m3 2.9t吊）		

条件名	H	条件名称	長期割引（ブルドーザ 湿地 7t級）
＊ 01	割引有り（ブルドーザ 湿地 7t級）		
02	割引無し（ブルドーザ 湿地 7t級）		

条件名	I	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.5m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.5m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.5m3 2.9t吊）		

施工単価コード SP2026

条件名	J	条件名称	長期割引（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）
＊ 01	割引有り（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）		
02	割引無し（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）		

条件名	K	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）
＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）		

条件名	L	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

条件名	M	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.6～0.7t）
＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.6～0.7t）		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.6～0.7t）		

施工単価コード SP2129

施工単価名称	**法面整形 （ICT）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～D

出力名称	法面整形（ICT）
規格名称１	（整形箇所）
規格名称２	（法面締固めの有無）
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 ICTによる盛土法面整形工及び切土法面整形工に適用する。 １－１ 適用できる範囲 ・3D-MG又はMCﾊﾞｯｸﾎｳによる土質がﾚｷ質土、砂及び砂質土、粘性土、軟岩Ⅰの法面整形 １－２ 適用できない範囲 ・3D-MG又はMCﾊﾞｯｸﾎｳ以外の法面整形 ・現場制約がある場合 [農]現場制約：「積算基準 施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ基準1.土工④法面整形工 3.施工ﾌﾛｰ図3-1（注）1」による。	

条件名	A	条件名称	整形箇所
01	盛土部		
02	切土部		

条件名	B	条件名称	法面締固めの有無
01	法面締固め　有り		
02	法面締固め　無し		

A=1の時、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	土質
01	ﾚｷ質土､砂及び砂質土､粘性土		
02	軟岩Ⅰ		

A=2の時、C=2は選択可能。

条件名	D	条件名称	長期割引(ﾊﾞｯｸﾎｳICT対応ｸﾚｰﾝ付 山0.8 2.9吊
＊ 01	割引有り(ﾊﾞｯｸﾎｳICT対応ｸﾚｰﾝ付 山0.8 2.9吊		
02	割引無し(ﾊﾞｯｸﾎｳICT対応ｸﾚｰﾝ付 山0.8 2.9吊		

施工単価コード SP2081

施工単価名称	**殻運搬**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～E

出力名称	殻運搬
規格名称１	（殻発生作業）
規格名称２	（積込工法区分）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　構造物撤去工における殻運搬に適用する。
１－１　適用できる範囲
・既設ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物のとりこわしにより発生した殻（鉄筋・無筋）の運搬の場合
・ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版、ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版、ｺﾝｸﾘｰﾄ+ｱｽﾌｧﾙﾄ(ｶﾊﾞｰ)舗装版の破砕作業により発生した殻の運搬の場合
・ﾊﾞｯｸﾎｳを用いて行う平均施工幅1m未満の舗装版破砕（舗装厚5cm以内）により発生した殻の運搬の場合
・ﾓﾙﾀﾙの吹付法面のとりこわし作業により発生した殻の運搬の場合
１－２　適用できない範囲
・路面切削作業で発生したｱｽﾌｧﾙﾄ殻の運搬
・[林]電線共同溝におけるｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版の破砕作業により発生した殻の運搬
・自動車専用道路を利用する場合
・運搬距離が60kmを超える場合
・既設ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物のとりこわし等により発生した殻(鉄筋・無筋)を人力で積み込む場合

条件名	A	条件名称	殻発生作業

01	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし
02	ｺﾝｸﾘｰﾄ(鉄筋)構造物とりこわし
03	舗装版破砕
04	吹付法面とりこわし(ﾓﾙﾀﾙ)

条件名	B	条件名称	積込工法区分

01	機械積込
02	機械(騒音対策不要厚15cm超)又(騒音対策要)
03	機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下)
04	機械積込(小規模土工)

A=1,2,4の時、B=1は選択可能。
A=3の時、B=2～4は選択可能。

施工単価コード SP2081

条件名	C	条件名称	DID区間の有無

01	DID区間　無し
02	DID区間　有り

条件名	D	条件名称	運搬距離

01	0.3km以下
02	0.5km以下
03	1.0km以下
04	1.5km以下
05	1.6km以下
06	2.0km以下
07	2.5km以下
08	3.0km以下
09	3.3km以下
10	3.5km以下
11	4.0km以下
12	4.5km以下
13	5.0km以下
14	5.5km以下
15	5.7km以下
16	6.0km以下
17	6.5km以下
18	7.0km以下
19	7.5km以下
20	8.0km以下
21	8.5km以下
22	9.0km以下
23	10.0km以下
24	10.5km以下
25	10.9km以下
26	11.0km以下
27	11.5km以下

施工単価コード SP2081

条件名	D	条件名称	運搬距離

28	12.0km以下
29	13.5km以下
30	14.4km以下
31	15.0km以下
32	16.0km以下
33	17.0km以下
34	17.5km以下
35	18.0km以下
36	18.5km以下
37	19.5km以下
38	22.0km以下
39	23.0km以下
40	23.2km以下
41	24.0km以下
42	27.5km以下
43	28.4km以下
44	28.5km以下
45	34.3km以下
46	39.0km以下
47	41.3km以下
48	43.0km以下
49	49.4km以下
50	58.8km以下
51	60.0km以下

A=1,2のとき選択できるのは、D=5,9,15,20,25,30,36,40,43,45,47,49,50,51
A=3,B=2,C=1のとき選択できるのは、D=2,3,6,7,10,12,16,19,23,29,37,46,51
A=3,B=2,C=2のとき選択できるのは、D=2,3,4,6,8,11,14,18,22,28,34,44,51
A=3,B=3,C=1のとき選択できるのは、D=1,4,10,17,27,38,51
A=3,B=3,C=2のとき選択できるのは、D=1,4,10,16,24,37,51
A=3,B=4,C=1のとき選択できるのは、D=1,3,4,7,8,10,12,14,18,22,28,33,44,51
A=3,B=4,C=2のとき選択できるのは、D=1,3,4,7,8,10,12,13,17,20,26,31,41,51
A=4,B=1,C=1のとき選択できるのは、D=2～4,6,7,10,12,16,18,21,22,24,29,35,42,51
A=4,B=1,C=2のとき選択できるのは、D=2～4,6,7,10,11,13,16,18,20,22,28,32,39,48,51

施工単価コード SP2081

条件名	E	条件名称	長期割引 (ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ 4t積)
＊ 01	割引有り (ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ 4t積)		
02	割引無し (ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ 4t積)		

施工単価コード S5013

施工単価名称	**機械除根**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	機械除根
規格名称１	（機種名）　（排出ガス区分）
規格名称２	（作業区分）
適用条件	

１．適用区分は、次を標準とする。
・疎林：立木蓄積が30m3/ha以上、60m3/ha未満の場合
・中林：立木蓄積が60m3/ha以上、90m3/ha未満の場合
・密林：立木蓄積が90m3/ha以上の場合
２．本歩掛は、立木伐木後の除根を主体とし、敷地端までの小運搬・集積作業を含む。
３．下記の場合には、原則として計上しない。
・路床仕上面で路盤工等の支障とならない場合
・除根径が概ね30cm以下で、切取作業中に必然的に除根される場合
・除根により法面の安定が阻害される場合

条件名	A	条件名称	機種名
01	ブルドーザ　11ｔ級		
02	ブルドーザ　15ｔ級		
03	ブルドーザ　21ｔ級		
04	バックホウ　山積0.45m3		
05	バックホウ　山積0.80m3		

条件名	B	条件名称	作業区分
01	疎林		
02	中林		
03	密林		

疎林：立木蓄積が30m3/ha以上、60m3/ha未満の場合
中林：立木蓄積が60m3/ha以上、90m3/ha未満の場合
密林：立木蓄積が90m3/ha以上の場合

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ブルドーザ運転経費	J0001	時間	S5901	

施工単価コード S5013

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	バックホウ運転経費	J0001	時間	S5903	
03	普通作業員	J0002	人	R0002	除根補助労務

J0001　　機械除根　運転時間
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　機種名

	ブルドーザ　11ｔ級	ブルドーザ　15ｔ級	ブルドーザ　21ｔ級
疎林	0.67	0.33	0.25
中林	0.84	0.42	0.29
密林	1.00	0.50	0.33

	バックホウ 山積0.45m3	バックホウ 山積0.80m3	
疎林	0.80	0.46	
中林	1.01	0.58	
密林	1.22	0.70	

J0002　　機械除根　労務歩掛
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　機種名

	ブルドーザ　11ｔ級	ブルドーザ　15ｔ級	ブルドーザ　21ｔ級
疎林	0.27	0.13	0.10
中林	0.34	0.17	0.12
密林	0.40	0.20	0.13

	バックホウ 山積0.45m3	バックホウ 山積0.80m3	
疎林	0.03	0.03	

施工単価コード	S5013

	バックホウ 山積0.45m3	バックホウ 山積0.80m3	
中林	0.04	0.04	
密林	0.05	0.05	

施工単価コード　S5014

施工単価名称	枝条片付						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A

出力名称	枝条片付
規格名称１	（植生区分）
規格名称２	
適用条件	
1種：枝条が重なっていて、人が枝条の間を歩くのがやや困難な状態。 2種：枝条が重なっていて、枝条を片付けないと人が歩けない状態。	

条件名	A	条件名称	植生区分
01	1種		
02	2種		

1種：枝条が重なっていて、人が枝条の間を歩くのがやや困難な状態。
2種：枝条が重なっていて、枝条を片付けないと人が歩けない状態。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　植生区分

	1種	2種	
普通作業員	0.42	0.71	

施工単価コード　S5023

施工単価名称	**根切**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A

出力名称	根切
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

【適用範囲】
１．本歩掛は、伐開・除根に伴い発生した根株を、建設資材として利用し又は工事区域外に搬出する際の根切作業に適用し、切口径0.5m以下、株高1.0m以下の根株を対象とする。
２．根株から土石を振るい落とす作業を含む。
３．根切は、張伸びた根を切り落とす程度を標準とする。
４．諸雑費は､ﾁｪﾝｿｰの損料及び燃料等の費用であり労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	特殊作業員	0.63	人	R0001	
02	普通作業員	0.42	人	R0002	
03	バックホウ運転 山積0.45m3級	3.3	時間	S5903	
04	諸雑費	9	%	#01	

施工単価コード　S5024

施工単価名称	**積込**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A

出力名称	積込
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
【適用範囲】 １．本歩掛は、伐開・除根に伴い発生した根株を、建設資材として利用し又は工事区域外に搬出する際の積込作業に適用し、切口径0.5m以下、株高1.0m以下の根株を対象とする。 ２．根株により切り落とされた根くずの積込を含む。	

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	普通作業員	0.27	人	R0002	
02	バックホウ運転 山積0.45m3級	3.6	時間	S5903	

施工単価コード S6229

施工単価名称	ブルドーザ掘削押土（土砂）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～E

出力名称	ブルドーザ掘削押土（土砂）
規格名称１	（機種）　（ブルドーザの排出ガス区分）
規格名称２	（土質及び土の状態）
適用条件	
１．軟岩をﾘｯﾋﾟﾝｸﾞしたものは、ﾘｯﾋﾟﾝｸﾞ後の状態を考慮し、その状態に応じた土質の値をとるものとする。 ２．破砕岩とは、中硬岩及び硬岩を破砕したものであり、作業効率はﾙｰｽﾞな状態の土を適用する。	

条件名	A	条件名称	機種
01	ブルドーザ　普通11ｔ級		
02	ブルドーザ　普通15ｔ級		
03	ブルドーザ　普通32ｔ級		
04	ブルドーザ　湿地16ｔ級		
05	ブルドーザ　湿地20ｔ級		

条件名	B	条件名称	土質及び土の状態
01	砂・砂質土	地山切取	
02	砂・砂質土	ルーズ	
03	粘性土・礫質土	地山切取	
04	粘性土・礫質土	ルーズ	
05	岩塊・玉石	地山切取	
06	岩塊・玉石	ルーズ	
07	軟岩（Ⅰ）Ａ	地山切取	
08	破砕岩	ルーズ	

・破砕岩の場合、岩石補正1.25が自動的にかかる。
　破砕岩とは、中硬岩及び硬岩を破砕したものをいう。

条件名	C	条件名称	平均掘削押土距離（m）
実数			

施工単価コード S6229

条件名	D	条件名称	作業効率の入力

01	作業条件　良好
* 02	作業条件　普通
03	作業条件　不良

良好：作業現場が広く(土工板幅の3倍以上)、しかも地山が緩いうえ、下り勾配等で作業速度が十分期待できる場合。
不良：作業現場が狭く(土工板幅の2倍以下)、しかも地山が固いうえ、上り勾配等で作業速度が阻害される場合。
普通：上記の諸条件がほぼ中位と考えられる場合。

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ブルドーザ運転経費	1	時間	S5901	
02	m3当り算出		m3	+00	

J0001　　地山掘削押土量（q）
行条件名称：　機種
列条件名称：　地山掘削押土量

ブルドーザ　普通11ｔ級	1.28	4	
ブルドーザ　普通15ｔ級	1.73	5	
ブルドーザ　普通32ｔ級	4.77	7	
ブルドーザ　湿地16ｔ級	1.93	8	
ブルドーザ　湿地20ｔ級	2.20	9	

J0002　　作業効率（E）
行条件名称：　土質及び土の状態
列条件名称：　作業効率

	作業条件　良好	作業条件　普通	作業条件　不良
砂・砂質土 地山切取	0.85	0.80	0.75
砂・砂質土 ルーズ	0.90	0.85	0.80
粘性土・礫質土 地山切取	0.70	0.65	0.60

施工単価コード S6229

	作業条件　良好	作業条件　普通	作業条件　不良
粘性土・礫質土 ルーズ	0.75	0.70	0.65
岩塊・玉石 地山切取	0.50	0.45	0.40
岩塊・玉石 ルーズ	0.55	0.50	0.45
軟岩（Ⅰ）Ａ 地山切取	0.50	0.45	0.40
破砕岩 ルーズ	0.55	0.50	0.45

施工単価コード S6231

施工単価名称	バックホウ掘削積込み（土砂）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m3	条件	A～E

出力名称	バックホウ掘削積込み（土砂）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．制限の内容
　制限あり：狭隘で旋回範囲に制限がある場合
　制限なし：上記以外の場合
２．現場条件の内容
　障害なし：作業現場が広く、地盤が緩んでいて、しかも作業妨害が少なく連続作業が可能等の条件がそろっている場合。または、掘削深が最適でも地山が固い場合又は掘削深さが最適でなくても土が緩んでいる場合等、下記の障害ありに該当しない場合。
　障害あり：作業現場が狭く、掘削深さが最適でなく又は地山が固く、かつ連続作業が困難で作業妨害が多い等の条件がそろっている場合。床掘作業で土留矢板、切梁・腹起し、基礎杭等があって作業妨害となる場合。
３．破砕岩とは、中硬岩及び硬岩を破砕したものをいう。
４．林道工事における施工土量が5,000m3以上の場合は、本歩掛の施工土量による日当たり施工量を適用する。
５．林道工事以外で施工土量が5,000m3未満の場合は、本歩掛の施工土量10,000m3未満の日当たり施工量を適用する。

条件名	A	条件名称	作業種別
01	地山の掘削		
02	地山の掘削積込		
03	ルーズな状態の積込		

条件名	B	条件名称	施工土量
01	林道工事における5,000m3未満		
02	10,000m3未満		
03	10,000m3以上50,000m3未満		

条件名	C	条件名称	制限の有無
01	制限あり バックホウ山積0.45m3		
02	制限なし バックホウ山積0.80m3		

B=2,3の時、C条件は選択可能。

施工単価コード S6231

条件名	D	条件名称	土質区分
01	砂、砂質土、粘性土、礫質土		
02	岩塊・玉石、軟岩(Ⅰ)A		
03	岩塊・玉石、破砕岩		

A=1,2の時、D=2は選択可能。
A=3の時、D=3は選択可能。

条件名	E	条件名称	障害の有無
01	障害なし		
02	障害あり		

施工単価内訳表　　算出単位：100m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	バックホウ運転経費	100	日	S5949	

J0001　　歩掛（地山の掘削）
行条件名称：　歩掛決定条件
列条件名称：　障害有無

	障害なし	障害あり	
10000m3未満/制限あり/砂・砂質土等	131	98	
10000m3未満/制限あり/岩塊等	98	65	
10000m3未満/制限なし/砂・砂質土等	228	170	
10000m3未満/制限なし/岩塊等	170	113	
50000m3未満/制限あり/砂・砂質土等	154	115	
50000m3未満/制限あり/岩塊等	115	76	
50000m3未満/制限なし/砂・砂質土等	267	200	
50000m3未満/制限なし/岩塊等	200	133	
5000m3未満/砂・砂質土等	97	73	
5000m3未満/岩塊等	73	48	

施工単価コード S6231

J0002　　歩掛（地山の掘削積込）
行条件名称：　歩掛決定条件
列条件名称：　障害有無

	障害なし	障害あり	
10000m3未満/制限あり/砂・砂質土等	112	84	
10000m3未満/制限あり/岩塊等	84	56	
10000m3未満/制限なし/砂・砂質土等	195	146	
10000m3未満/制限なし/岩塊等	146	97	
50000m3未満/制限あり/砂・砂質土等	132	98	
50000m3未満/制限あり/岩塊等	98	66	
50000m3未満/制限なし/砂・砂質土等	229	171	
50000m3未満/制限なし/岩塊等	171	114	
5000m3未満/砂・砂質土等	83	62	
5000m3未満/岩塊等	62	41	

J0003　　歩掛（ルーズな状態の積込）
行条件名称：　歩掛決定条件
列条件名称：　障害有無

	障害なし	障害あり	
10000m3未満/制限あり/砂・砂質土等	122	94	
10000m3未満/制限あり/岩塊等	94	65	
10000m3未満/制限なし/砂・砂質土等	211	162	
10000m3未満/制限なし/岩塊等	162	113	
50000m3未満/制限あり/砂・砂質土等	143	110	
50000m3未満/制限あり/岩塊等	110	76	

施工単価コード S6231

	障害なし	障害あり	
50000m3未満/制限なし/砂・砂質土等	248	190	
50000m3未満/制限なし/岩塊等	190	133	
5000m3未満/砂・砂質土等	90	70	
5000m3未満/岩塊等	70	48	

施工単価コード S6211

施工単価名称	片切掘削（人力併用機械掘削）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～C

出力名称	片切掘削（人力併用機械掘削）
規格名称１	（制限の有無）
規格名称２	（土質区分）
適用条件	
１．制限の内容 制限あり：狭隘で旋回範囲に制限がある場合 制限なし：上記以外の場合 ２．本歩掛は、掘削までとし、法面整形は含まない。	

条件名	A	条件名称	工事の種類
01	林道工事		
02	林道工事以外		

条件名	B	条件名称	制限の有無
01	制限あり バックホウ山積0.45m3		
02	制限なし バックホウ山積0.80m3		

A=2の時、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	土質区分
01	砂、砂質土、粘性土、礫質土		
02	岩塊、玉石、軟岩Ｉ（Ａ）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	
02	バックホウ運転経費	10	日	S5949	

施工単価コード S6211

J0001　　労務歩掛
行条件名称：　制限の有無、工事の種類
列条件名称：　土質区分

	砂、砂質土、粘性土、礫質土	岩塊、玉石、軟岩Ｉ（Ａ）	
制限あり バックホウ 山積0.45m3	0.17	0.25	
制限なし バックホウ 山積0.80m3	0.11	0.16	
林道工事	0.18	0.26	

J0002　　日当たり作業量
行条件名称：　制限の有無、工事の種類
列条件名称：　土質区分

	砂、砂質土、粘性土、礫質土	岩塊、玉石、軟岩Ｉ（Ａ）	
制限あり バックホウ 山積0.45m3	116	87	
制限なし バックホウ 山積0.80m3	233	175	
林道工事	108	81	

施工単価コード S6236

施工単価名称	バックホウ床掘						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m3	条件	A～G

出力名称	バックホウ床掘
規格名称１	（バックホウ規格）　　（土質名）
規格名称２	（障害の有無）
適用条件	

【現場条件の内容】
１．作業土工（床掘工）
　障害なし：① 構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されないｵｰﾌﾟﾝ掘削の場合。
　　② 構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されない矢板のみの土留・仮締切工掘削の場合。
　障害あり：① 床掘作業において障害物等により施工条件に制限がある場合（例えば作業障害が多い場合）。
　　② 土留・仮締切工の中に、切梁・腹起し又は基礎杭等の障害物がある場合。
２．掘削箇所が地下水位等で排水をせず水中掘削作業（溝掘り、基礎掘削、床掘り）を行う場合は障害ありを適用する。
３．軟岩をﾘｯﾋﾟﾝｸﾞしたものは、ﾘｯﾋﾟﾝｸﾞ後の状態を考慮し、その状態に応じた土質をとる。
４．「第1土工1-5機械土工（岩石）」における床掘平均掘削幅2m未満の場合の破砕片除去及び積込みは、ﾙｰｽﾞな状態の積込みのﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.45m3（平積0.35m3）を適用する。

【作業土工（床掘工）補助労務】
１．土留方式による床掘（作業土工）の補助労務
　土留・仮締切方式により床掘作業を行う場合、土留材等に付着する土（土べら）落とし、腹起し・切梁・火打梁等により機械掘削できない箇所の人力掘削及び小規模な湧水処理等の作業のため、床掘補助として本歩掛の普通作業員を計上する。

条件名	A	条件名称	バックホウ規格
01	山積0.8m3　（平積0.6m3）		
02	山積0.45m3（平積0.35m3）		

条件名	B	条件名称	土質名
01	砂・砂質土、粘性土、礫質土		
02	岩塊・玉石・軟岩Ⅰ（A）		
03	軟岩Ⅰ（A）		

施工単価コード S6236

条件名	C	条件名称	障害の有無
01	障害なし		
02	障害あり		

条件名	D	条件名称	補助労務の計上有無
＊ 01	補助労務を計上しない		
02	補助労務を計上する		

条件名	E	条件名称	土留方式
01	自立式		
02	切梁腹起し方式		
03	グランドアンカー方式		

条件名	F	条件名称	作業種別
01	地山の掘削		
02	地山の掘削積込		

条件名	G	条件名称	施工土量
01	林道工事における5,000m3未満		
02	10,000m3未満		
03	10,000m3以上50,000m3未満		

施工単価内訳表　　算出単位：100m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	バックホウ運転	100	日	S5949	
02	バックホウ運転	100	m3	S6231	
03	普通作業員	J0002	人	R0002	

施工単価コード S6236

J0001　　日当り施工量
行条件名称：　バックホウ規格、土質名
列条件名称：　障害の有無

	障害なし	障害あり	
山積0.8m3　砂・砂質土、粘性土、礫質土	220	180	
山積0.8m3　岩塊・玉石・軟岩Ｉ（A）	160	130	
山積0.45m3　砂・砂質土、粘性土、礫質土	150	100	
山積0.45m3　岩塊・玉石・軟岩Ｉ（A）	110	70	

J0002　　歩掛
行条件名称：
列条件名称：　土留方式

	自立式	切梁腹起し方式	グランドアンカー方式
	0.3	0.9	0.7

施工単価コード S6206

施工単価名称	大型ブレーカ掘削・床掘						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～C

出力名称	大型ブレーカ掘削・床掘
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	（岩石区分）
適用条件	

１．本歩掛には、破砕片除去、法面整形は含まない。
２．ﾍﾞｰｽﾏｼﾝは、ﾊﾞｯｸﾎｳ(超低騒音型・排出ｶﾞｽ対策型(第3次基準値)ｸﾛｰﾗ型
　　山積0.8m3(平積0.6m3))とする。

【掘削】
１．作業範囲は、機械走行面からの高さ5m以内を標準とする。
２．本歩掛は、転石の小割には適用しない。

【床掘】
１．床掘Ⅰは、掘削箇所に大型ﾌﾞﾚｰｶが入り作業できる場合に適用する。
２．床掘Ⅱは、掘削箇所に大型ﾌﾞﾚｰｶが入れない場合で、掘削箇所の外から
　作業する場所に適用する。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	切土		
02	床堀Ⅰ		
03	床堀Ⅱ		

条件名	B	条件名称	岩石区分
01	軟岩（Ⅰ）B		
02	軟岩（Ⅱ）		
03	中硬岩		
04	硬岩（Ⅰ）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	大型ブレーカ 1300kg級		日	M1444	
02	バックホウ 山積0.8m3(平積0.6)	J0001	時間	S5903	

施工単価コード S6206

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
03	モイルポイントチゼル	J0001	本	T6752	

D0001　　バックホウ
行条件名称：　コード
列条件名称：　排出ガス区分

	排対型		
コード	MHS165		

J0001　　歩掛（10m3当り）
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　岩石区分

	軟岩（Ⅰ）B	軟岩（Ⅱ）	中硬岩
切土	0.82	1.02	1.35
床堀Ⅰ	0.82	1.02	1.35
床堀Ⅱ	1.59	1.96	2.56
モイルポントチゼル	0.01	0.01	0.05

	硬岩（Ⅰ）		
切土	1.75		
床堀Ⅰ	1.75		
床堀Ⅱ	3.45		
モイルポントチゼル	0.07		

施工単価コード S6208

施工単価名称	人力併用機械掘削						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～C

出力名称	人力併用機械掘削
規格名称１	（土質区分）
規格名称２	
適用条件	

１．法面整形、破砕片除去、集積、積込作業は含まない。但し、軟岩ＩＢのﾊﾞｯｸﾎｳ掘削は破砕片除去を含む。
２．空気圧縮機の運転日当り運転時間は4.5時間とする。
３．ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶは、4台分の延日数である。
４．諸雑費はｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶ用ﾉﾐの損耗費であり、労務費及び運転経費､損料、損耗費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．大型ﾌﾞﾚｰｶのﾍﾞｰｽﾏｼﾝは、ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3である。

条件名	A	条件名称	土質区分
01	軟岩（Ⅰ）Ｂ		
02	軟岩（Ⅱ）		
03	中硬岩		
04	硬岩（Ⅰ）		

条件名	C	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 5.0m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 5.0m3）		
02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 5.0m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	J0001	人	R0001	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	空気圧縮機 可搬式5.0m3／min	J0001	日	S5982	
04	コンクリートブレーカ 20kg級	J0001	日	M1435	
05	バックホウ 山積0.8m3(平積0.6)	J0001	時間	S5903	

施工単価コード S6208

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
06	大型ブレーカ 油圧式1300kg級		日	M1444	
07	チゼル　　1300kg級	J0001	本	T6752	
08	諸雑費	1	%	#01	

D0001　　バックホウ
行条件名称：　コード
列条件名称：　排出ガス区分

	排対型		
コード	MHS165		

J0001　　岩石機械掘削（10m3当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　土質区分

	軟岩（Ⅰ）B	軟岩（Ⅱ）	中硬岩
特殊作業員	0.45	0.59	0.83
普通作業員	0.17	0.25	0.34
コンプレッサ	0.05	0.09	0.13
コンクリートブレーカ	0.28	0.38	0.57
バックホウ	1.06	1.11	1.46
大型ブレーカ	/	1.11	1.46
チゼル	/	0.01	0.04

	硬岩（Ⅰ）		
特殊作業員	1.41		
普通作業員	0.64		

施工単価コード	S6208

	硬岩（Ⅰ）		
コンプレッサ	0.23		
コンクリートブレーカ	0.97		
バックホウ	1.90		
大型ブレーカ	1.90		
チゼル	0.06		

施工単価コード S6205

施工単価名称	**リッパ掘削**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A

出力名称	リッパ掘削
規格名称１	軟岩
規格名称２	
適用条件	

１．切土幅が5mを超え横断面上から、切取面が水平若しくは緩傾斜をなすように施工できる場合(目安として、切土幅5m程度、延長20m程度以上ある場合)に適用する。
２．本施工単価は、ﾘｯﾊﾟ掘削のみ計上している。集土(押土)は別途計上する。
３．歩掛はﾘｯﾋﾟﾝｸﾞ長及びﾘｯﾊﾟ爪数に関わらず適用する。
なお、集土作業は含まない。
４．歩掛には、法面整形は含まない。
５．諸雑費は、ﾘｯﾊﾟ装置付ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ運転経費及び機械損料の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	リッパ装置付ブルドーザ運転　18ｔ級	0.12	時間	S5909	
02	諸雑費	5	%	#01	

施工単価コード S6207

施工単価名称	火薬併用機械掘削						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～E

出力名称	火薬併用機械掘削
規格名称１	（土質区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛には、法面整形､破砕片除去､集積､積込作業は含まない。ただし、軟岩(Ⅰ)Bのﾊﾞｯｸﾎｳ掘削は破砕片除去を含む。
２．空気圧縮機の運転日当り運転時間は4.5時間とする。
３．ﾚｯｸﾞﾄﾞﾘﾙは、2台分の延日数である。
４．諸雑費はﾛｯﾄﾞ、ﾋﾞｯﾄ損耗費、発破器具費用であり、労務費、材料費、損料、運転経費及び損耗費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．大型ﾌﾞﾚｰｶのﾍﾞｰｽﾏｼﾝは、ﾊﾞｯｸﾎｳ(超低騒音型・排出ｶﾞｽ対策型(第3次基準値)・ｸﾛｰﾗ型 山積0.8m3(平積0.6m3))とする。

条件名	A	条件名称	土質区分
01	軟岩（Ⅰ）B		
02	軟岩（Ⅱ）		
03	中硬岩		
04	硬岩（Ⅰ）		

条件名	B	条件名称	含水爆薬単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	電気雷管単価（円／個）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 5.0m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 5.0m3）		
02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 5.0m3）		

施工単価コード S6207

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世設役	J0001	人	R0047	
02	削岩工	J0001	人	R0013	
03	特殊作業員	J0001	人	R0001	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	含水爆薬　25㎜×100g	J0001	kg	T5267	
06	電気雷管 瞬発6号　脚線長3.0m	J0001	個	T5279	
07	レッグドリル(空圧式) 質量30kg級	J0001	日	M1418	
08	空気圧縮機 可搬式5.0m3／min	J0001	日	S5982	
09	バックホウ 山積0.8m3(平積0.6)	J0001	時間	S5903	
10	大型ブレーカ 1300kg級		時間	M1444	
11	チゼル 1300kg級用	J0001	本	T6752	
12	諸雑費	1	%	#01	

D0001　　バックホウ
行条件名称：　コード
列条件名称：　排出ガス区分

	排対型		
コード	MHS165		

J0001　　岩石機械掘削（10m3当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　土質区分

	軟岩（Ⅰ）B	軟岩（Ⅱ）	中硬岩
世話役	0.05	0.06	0.08
削岩工	0.21	0.24	0.31

施工単価コード S6207

	軟岩（Ⅰ）B	軟岩（Ⅱ）	中硬岩
特殊作業員	0.11	0.12	0.15
普通作業員	0.05	0.06	0.08
ダイナマイト	0.18	0.23	0.31
電気雷管	0.76	0.95	1.30
レッグハンマ	0.11	0.12	0.15
空気圧縮機	0.05	0.06	0.08
バックホウ	1.06	1.11	1.46
大型ブレーカ	/	1.11	1.46
チゼル	/	0.01	0.04

	硬岩（Ⅰ）		
世話役	0.11		
削岩工	0.44		
特殊作業員	0.22		
普通作業員	0.11		
ダイナマイト	0.39		
電気雷管	1.66		
レッグハンマ	0.22		
空気圧縮機	0.11		
バックホウ	1.90		
大型ブレーカ	1.90		

施工単価コード	S6207

	硬岩（Ⅰ）		
チゼル	0.06		

施工単価コード S6230

施工単価名称	ローダ（トラクタショベル）掘削積込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～D

出力名称	ローダ（トラクタショベル）掘削積込
規格名称１	（機種）
規格名称２	（土質及び土の状態）
適用条件	

１．地山が緩く積込形式がﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ移動型で作業妨害がなく、切土高が最適(1～3m)等の条件がそろっている場合は良好とする。
２．地山が固く掘削困難で積込型式がﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ定置型で作業妨害が多く切土高が最適にとれない等の条件がそろっている場合は不良とする。
３．積込形式、はﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ移動型でも作業妨害がある場合、又はﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ定着型でも作業妨害がない場合等、上記の条件がほぼ中位と考えられる場合は普通とする。
４．ﾙｰｽﾞな状態の土砂積込の場合は、上記の条件のうち土の固さの条件を除いた他の条件を勘案して数値を決めるものとする。
５．作業妨害とは他の車輌の交通量が、1時間以内に最大100台程度、又は現場条件がこれと類似していると考えられる場合をいう。
６．軟岩をﾘｯﾋﾟﾝｸﾞしたものは、ﾘｯﾋﾟﾝｸﾞされた状態を考慮し、その状態に応じた土質とする。
７・床掘については、0.05を減じた値とする。
８．基面整正(床付面の整正作業)が必要な場合は、基面整正100㎡当り普通作業員2人を別途計上する。
９．ﾎｲｰﾙﾛｰﾀﾞは作業路盤が良好でﾙｰｽﾞな状態における破砕岩以外の砂・砂質土、粘性土、礫質土の積込で現場条件は良好とする。
10．ﾎｲｰﾙ型使用の場合は賃料とする。
11．破砕岩とは、中硬岩及び硬岩を破砕したものをいう。

条件名	A	条件名称	機種
01	クローラローダ　1.8～1.9m3		
02	ホイールローダ　1.9～2.1m3		

条件名	B	条件名称	土質及び土の状態
01	砂・砂質土　　地山		
02	砂・砂質土　　床掘		
03	砂・砂質土　　ルーズ		
04	粘性土・礫質土　　地山		
05	粘性土・礫質土　　床掘		
06	粘性土・礫質土　　ルーズ		
07	破砕岩　　ルーズ		

・破砕岩の場合、25%の岩石補正がかかる。

施工単価コード S6230

条件名	C	条件名称	作業区分
01	作業条件　良好		
＊ 02	作業条件　普通		
03	作業条件　不良		

条件名	D	条件名称	長期割引（ホイールローダ　山積 2.1m3）
＊ 01	割引有り（ホイールローダ　山積 2.1m3）		
02	割引無し（ホイールローダ　山積 2.1m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ローダ（トラクタショベル）運転	1	時間	C0001	
02	m3当り単価		m3	+00	

C0001　　機械運転費行列
行条件名称：　機種
列条件名称：

クローラローダ 1.8～1.9m3	S5905		
ホイールローダ 1.9～2.1m3	S5906		

J0001　　掘削積込量（q）
行条件名称：　機種
列条件名称：　掘削積込量

	掘削積込量		
クローラローダ 1.8～1.9m3	1.48		
ホイールローダ 1.9～2.1m3	1.73		

施工単価コード S6230

J0002　　作業効率
行条件名称：　土質及び土の状態
列条件名称：　作業効率

	作業条件　良好	作業条件　普通	作業条件　不良
砂・砂質土 地山	0.70	0.55	0.40
砂・砂質土 床掘	0.65	0.50	0.35
砂・砂質土 ルーズ	0.75	0.60	0.45
粘性土・礫質土 地山	0.60	0.45	0.30
粘性土・礫質土 床掘	0.55	0.40	0.25
粘性土・礫質土 ルーズ	0.65	0.50	0.35
破砕岩 ルーズ	/	0.35	0.20

施工単価コード S6238

施工単価名称	林道工事における盛土						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m3	条件	A～G

出力名称	林道工事における盛土
規格名称１	（工種区分）
規格名称２	（施工幅員）
適用条件	

１．本歩掛は、以下の林道工事における路体・路床・築堤の盛土に適用する。
　なお、整地作業には適用しない。
　１）施工幅員が2.5m以上4.0m未満の林道工事
　２）施工幅員が4.0m以上かつ施工土量が5,000m3未満の林道工事
２．振動ﾛｰﾗは賃料とする。
３．[路体（築堤）盛土の場合]
　　敷均し・締固め作業の一連の仕上り厚は30cm以下とする。
　[路床盛土の場合]
　　敷均し・締固め作業の一連の仕上り厚は20cm以下とする。

条件名	A	条件名称	工種区分
01	路体（築堤）盛土		
02	路床盛土		

条件名	B	条件名称	施工幅員
01	2.5m以上4.0m未満		
02	4.0m以上		

条件名	C	条件名称	施工土量
01	5000m3未満		

条件名	D	条件名称	作業区分
01	敷均し		
02	締固め		

条件名	E	条件名称	障害の有無
01	障害なし		

施工単価コード S6238

条件名	E	条件名称	障害の有無
	02	障害あり	

条件名	F	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.5～0.6t）
	＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.5～0.6t）	
	02	割引無し（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.5～0.6t）	

条件名	G	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t）
	＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t）	
	02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t）	

施工単価内訳表　　算出単位：100m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	普通作業員	0.2	人	R0002	補助労務
02	バックホウ運転	100	日	S5949	
03	振動ローラ運転	100	日	S5980	

J0001　　日当り施工量
行条件名称：　施工幅員、障害の有無
列条件名称：　工種区分

	路体（築堤）盛土	路床盛土	
2.5m以上4.0m未満	40	33	
4.0m以上、障害なし	167	136	
4.0m以上、障害あり	98	77	

施工単価コード S6213

施工単価名称	**機械盛土（路体）**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～D

出力名称	機械盛土（路体）
規格名称１	
規格名称２	（現場条件）
適用条件	

１．本歩掛は、林道工事（施工土量5,000m3未満）を除く施工幅員が4.0m以上の路体の敷均し締固め作業に適用し、一層の仕上がり厚さは、30cmである。
　なお、整地作業には適用しない。
２．敷均し補助労務は、普通作業員0.02人／10m3を計上している。
３．作業効率は、標準を適用している。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	敷均し		
02	締固め		
03	敷均し締固め		

条件名	B	条件名称	敷均し機械区分
01	敷均し　ブルドーザ　普通11ｔ級		
02	敷均し　ブルドーザ　普通15ｔ級		
03	敷均し　ブルドーザ　普通21ｔ級		

条件名	C	条件名称	締固め機械区分
01	締固め　ブルドーザ　普通11ｔ級		
02	締固め　ブルドーザ　普通15ｔ級		
03	締固め　ブルドーザ　普通21ｔ級		
04	締固め　タイヤローラ 8～20ｔ		

条件名	D	条件名称	現場条件
01	良好		
＊ 02	普通		

施工単価コード S6213

条件名	D	条件名称	現場条件
03	不良		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ブルドーザ運転経費		時間	S5901	
02	タイヤローラ運転経費 8～20ｔ		時間	S5921	
03	普通作業員	0.02	人	R0002	敷均し補助労務

J0001　　作業効率（E）
行条件名称：　機種
列条件名称：　現場条件

	良好	普通	不良
ブルドーザ	0.8	0.6	0.4
タイヤローラ	0.6	0.4	0.2

施工単価コード S6214

施工単価名称	**機械盛土（路床）**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～F

出力名称	機械盛土（路床）
規格名称１	
規格名称２	（現場条件）
適用条件	

１．本歩掛は、林道工事（施工土量5,000m3未満）を除く施工幅員が4.0m以上の路床の敷均し締固め作業に適用し、一層の仕上がり厚さは、20cmである。
　なお、整地作業には適用しない。
２．敷均し補助労務は、普通作業員0.03人／10m3を計上している。
３．本歩掛は、同時舗装の現場に適用する。
４．機械の組合せは、経済比較により決定すること。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	敷均し		
02	締固め		
03	敷均し締固め		

条件名	B	条件名称	敷均し機械区分
01	敷均し　ブルドーザ　普通15ｔ級		
02	敷均し　ブルドーザ　普通21ｔ級		

条件名	C	条件名称	締固め機械区分
01	締固め　ブルドーザ　普通15ｔ級		
02	締固め　ブルドーザ　普通21ｔ級		
03	締固め　タイヤローラ 8～20ｔ		

条件名	D	条件名称	現場条件
01	良好		
＊ 02	普通		
03	不良		

施工単価コード S6214

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ブルドーザ運転経費		時間	S5901	
02	タイヤローラ運転経費 8～20ｔ		時間	S5921	
03	普通作業員	0.03	人	R0002	敷均し補助労務

J0001　　作業効率（E）
行条件名称：　機種
列条件名称：　現場条件

	良好	普通	不良
ブルドーザ	0.8	0.6	0.4
タイヤローラ	0.6	0.4	0.2

施工単価コード　S6215

施工単価名称	盛土（ブルドーザ敷均し）（狭幅）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m3	条件	A

出力名称	盛土（ブルドーザ敷均し）（狭幅）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、山地治山土工における施工幅員が2.5m以上4.0m未満の 路体・路床・築堤の盛土及び構造物の埋戻し作業に適用する。 なお、整地作業には適用しない。	

施工単価内訳表　　算出単位：100m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ブルドーザ運転経費	100	日	S5972	
02	普通作業員	0.3	人	R0002	;敷均し補助労力

施工単価コード S6216

施工単価名称	振動ローラ締固め（狭幅）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m3	条件	A～D

出力名称	振動ローラ締固め（狭幅）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、山地治山土工における施工幅員が4.0m未満の路体・路床・築堤及び構造物の埋戻しに伴う締固め作業に適用する。 なお、整地作業には適用しない。	

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	路床	
	02	路体・築堤	
	03	埋戻	

条件名	B	条件名称	規格区分
	01	搭乗式・コンバインド型　3～4ｔ	
	02	ハンドガイド式　0.8～1.1ｔ	

条件名	C	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t）
	＊01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t）	
	02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t）	

条件名	D	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.8～1.1t）
	＊01	割引有り（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.8～1.1t）	
	02	割引無し（振動ﾛｰﾗ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.8～1.1t）	

施工単価内訳表　　算出単位：100m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	振動ローラ運転	100	日	S5980	

施工単価コード S6216

J0001　　日当り施工量
行条件名称：　規格区分
列条件名称：　施工区分

	路床	路体・築堤	埋戻
搭乗式・ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4ｔ	78	86	86
ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.8～1.1ｔ	43	50	50

J0002　　指定事項
行条件名称：　規格区分
列条件名称：　項目

	運転労務数量	燃料消費量	機械賃料数量
搭乗・ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4ｔ	1.00	17	1.60
ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.8～1.1ｔ	1.00	6.1	1.44

施工単価コード S5000

施工単価名称	切土法面整形（機械）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～D

出力名称	切土法面整形（機械）
規格名称１	（土質）
規格名称２	（バックホウ規格）　（バックホウの排出ガス区分）
適用条件	
１．本歩掛には残土の積込、運搬及び法面保護は含まない。 ２．地形、作業条件の難易により、本歩掛により難い場合は別途考慮する。 ３．二次整形を必要とする場合は、人力施工とする。	

条件名	A	条件名称	土質
01	砂・砂質土、粘性土		
02	礫質土		
03	岩塊・玉石、軟岩ＩＡ		

条件名	B	条件名称	バックホウ規格
01	バックホウ　山積0.28m3		
02	バックホウ　山積0.45m3		
03	バックホウ　山積0.80m3		

条件名	C	条件名称	歩掛補正
実数	条件省略値:0		

例）10%増の場合、1.10と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	
02	世話役	J0001	人	R0047	
03	バックホウ運転経費	J0001	時間	S5903	

施工単価コード　S5000

J0001　　切土法面仕上（100㎡当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　土質

	砂・砂質土、粘性土	礫質土	岩塊・玉石、軟岩ＩＡ
普通作業員	2.0	2.1	3.1
世話役	0.3	0.5	0.6
ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.28m3	5.3	7.0	9.6
ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.45m3	4.3	5.6	8.2
ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.80m3	3.2	4.2	6.8

施工単価コード S5001

施工単価名称	盛土法面整形（削り取り整形）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	盛土法面整形（削り取り整形）
規格名称１	（土質）
規格名称２	（バックホウ規格）　（バックホウの排出ガス区分）
適用条件	
１．本歩掛は、築立(土羽)部を本体と同一材料(土)で同時に施工し、ﾊﾞｯｸﾎｳで法面を削り取りながら締固め整形する場合に適用する。 ２．ﾊﾞｯｸﾎｳ(法面ﾊﾞｹｯﾄ付)損料は、ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)損料と同額とする。 ３．本歩掛には、残土の積込、運搬及び法面保護は含まない。	

条件名	A	条件名称	バックホウ規格
01	バックホウ　山積0.28m3		
02	バックホウ　山積0.45m3		
03	バックホウ　山積0.80m3		

条件名	B	条件名称	土質
01	砂・砂質土、粘性土		
02	礫質土		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	
02	世話役	J0001	人	R0047	
03	バックホウ運転経費	J0001	時間	S5903	（法面バケット付）

J0001　　盛土法面仕上（100㎡当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　労務等

	砂・砂質土、粘性土	礫質土	
普通作業員	0.7	0.5	

施工単価コード S5001

	砂・砂質土、粘性土	礫質土	
世話役	0.1	0.1	
ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.28m3	4.4	3.9	
ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.45m3	3.5	3.1	
ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.80m3	2.6	2.3	

施工単価コード S5002

施工単価名称	機械による築立（土羽） 整形						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	機械による築立（土羽）整形
規格名称１	砂・砂質土、粘性土、礫質土
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、土羽土部分の敷均し、締固め及び整形をﾊﾞｯｸﾎｳで行う場合に適用する。 ２．本歩掛には、土羽土の搬入等は含まない。 ３．本歩掛には、土羽土の小運搬(20m程度)及び残土を本体盛土部へ排土する作業を含む。 ４．ﾊﾞｯｸﾎｳ(法面ﾊﾞｹｯﾄ付)損料は、ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)損料と同額とする。	

条件名	A	条件名称	歩掛補正
実数	条件省略値:0		

例）10%増の場合、1.10と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.4	人	R0047	
02	普通作業員	0.9	人	R0002	
03	バックホウ運転経費	4	時間	S5903	(法面バケット付)

施工単価コード S5003

施工単価名称	人力による切土整形						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	人力による切土整形
規格名称１	（土質区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、人力による切土整形に適用する。
２．本歩掛には、残土の積込、運搬並びに法面保護は含まない。
３．諸雑費は、仮設ロープ損料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。ただし、軟岩(Ⅰ)B、軟岩(Ⅱ)、中硬岩及び硬岩においては、空気圧縮機賃料、ﾋﾟｯｸﾊﾝﾏ賃料及びﾉﾐの損耗費を含む。
４．一度法面整形を完成した後、局部的に浸食・崩壊を生じた場合、保護工を施工する前に行う整形作業(二次整形)にも適用する。

条件名	A	条件名称	土質区分
01	砂・砂質、粘性、礫質、岩塊玉石、軟岩ＩＡ		
02	軟岩ＩＢ、軟岩Ⅱ、中硬岩、硬岩		

条件名	B	条件名称	歩掛補正
実数	条件省略値:0		

例）10%増の場合、1.10と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	諸雑費	J0001	%	#01	

施工単価コード S5003

J0001　　歩掛
行条件名称：　土質区分
列条件名称：　構成項目

	世話役	特殊作業員	普通作業員
砂・砂質、粘性、礫質、岩塊玉石、軟岩ＩＡ	0.7	/	5.9
軟岩ＩＢ、軟岩Ⅱ、中硬岩、硬岩	1.9	5.1	6.5

	諸雑費		
砂・砂質、粘性、礫質、岩塊玉石、軟岩ＩＡ	1		
軟岩ＩＢ、軟岩Ⅱ、中硬岩、硬岩	9		

施工単価コード　S5004

施工単価名称	人力による築立（土羽）整形						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A

出力名称	人力による築立（土羽）整形
規格名称１	砂及び砂質土　粘性土
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、土羽土部分の敷均し・締固め及び整形を人力で行う場合に適用する。 ２．本歩掛には、土羽土の搬入等は含まない。 ３．本歩掛には、土羽土の小運搬(20m程度)及び残土を本体盛土部へ排土する作業を含む。	

条件名	A	条件名称	歩掛補正
実数	条件省略値:0		

例）10%増の場合、1.10と入力する。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	0.8	人	R0047	
02	普通作業員	4.3	人	R0002	
03	タンパ運転経費	0.8	日	S5959	

施工単価コード S5005

施工単価名称	大型ブレーカ取壊						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～B

出力名称	大型ブレーカ取壊
規格名称１	（区分）
規格名称２	バックホウ山積0.80m3(平積0.6)　（バックホウの排出ガス区分）
適用条件	

１．本歩掛は、既設ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の取りこわしに適用し、建築物及び舗装版(鋼橋床版を除く)には適用しない。
２．本歩掛は、構造物の取りこわし及び作業場内の片付けで、床掘、埋戻しｺﾝｸﾘｰﾄ殻の積込、運搬等の搬出は含まない。
　なお、用心鉄筋は、無筋扱いとする。
３．取りこわしｺﾝｸﾘｰﾄ殻の処理は土工(破砕岩)を適用する。
４．ﾊﾞｯｸﾎｳの運転費用は機械土工を適用する。
５．大型ﾌﾞﾚｰｶについては、機械設置地盤より上下5m以内の作業に適用する。
６．諸雑費は、ﾁｪﾞﾙの損耗費等であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。但し、鉄筋構造物及びRCｽﾗﾌﾞ橋、鋼橋床版においては、鉄筋切断における材料費等を含む。
７．本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄ殻の径30cm程度の大きさに破砕するものである。
８．本歩掛の鉄筋構造物及びRCｽﾗﾌﾞ橋・鋼橋床版には、鉄筋切断歩掛を含む。
９．本歩掛には、塵害防止の散水を含む。

条件名	A	条件名称	区分
01	無筋構造物		
02	鉄筋構造物		
03	ＲＣスラブ橋・鋼橋床版		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	溶接工	J0001	人	R0009	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	大型ブレーカ	J0001	日	M1443	
05	バックホウ運転 山積0.80m3(平積0.6)	J0001	時間	S5903	
06	諸雑費率	J0001	%	#01	

施工単価コード　S5005

J0001　　歩掛（10m3当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　区分

	無筋構造物	鉄筋構造物	RCｽﾗﾌﾞ橋・鋼橋床版
世話役	0.5	0.6	0.4
溶接工	/	0.7	0.7
普通作業員	0.8	1.7	1.3
機械運転	2.5	4.9	5.1
諸雑費率	1	4	4

施工単価コード S5006

施工単価名称	コンクリートブレーカ取壊						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～B

出力名称	コンクリートブレーカ取壊
規格名称１	（構造物区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、既設ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の取りこわしに適用し、建築物及び舗装版(鋼橋床版を除く)には適用しない。
２．本歩掛は、構造物の取りこわし及び作業場内の片付けで、床掘、埋戻しｺﾝｸﾘｰﾄ殻の積込、運搬等の搬出は含まない。
　なお、用心鉄筋は、無筋扱いとする。
３．取りこわしｺﾝｸﾘｰﾄ殻の処理は土工(破砕岩)を適用する。
４．空気圧縮機の機械経費は、岩石工を適用する。
５．本歩掛には、破砕片除去を含み、運搬車への積込歩掛は含まない。
６．諸雑費は、ﾁｾﾞﾙの損耗費等であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。但し、鉄筋構造物においては、鉄筋切断における材料費等を含む。
７．本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄ殻の、径30cm程度に破砕するものである。
８．本歩掛の鉄筋構造物には、鉄筋切断歩掛を含む。
９．空気圧縮機の運転日当り運転時間は5.4時間とする。

条件名	A	条件名称	構造物区分
01	無筋構造物		
02	鉄筋構造物		

条件名	B	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7m3）		
02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	溶接工	J0001	人	R0009	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	

施工単価コード S5006

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
05	コンクリートブレーカ損料　20kg級	J0001	日	M1435	
06	空気圧縮機運転 3.5～3.7m3／min	J0001	日	S5982	
07	諸雑費率	2	%	#01	

J0001　　歩掛（10m3当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　構造物区分

	無筋構造物	鉄筋構造物	
世話役	1.6	2.6	
特殊作業員	6.0	9.4	
溶接工	/	0.7	
普通作業員	4.1	6.9	
コンクリートブレーカ損料	4.2	5.8	
空気圧縮機運転	2.1	2.9	

施工単価コード S5007

施工単価名称	コンクリート圧砕機取壊						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～B

出力名称	コンクリート圧砕機取壊
規格名称１	（区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、既設ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の取りこわしに適用し、建築物及び舗装版(鋼橋床版を除く)には適用しない。
２．本歩掛は、構造物の取りこわし及び作業場内の片付けで、床掘、埋戻しｺﾝｸﾘｰﾄ殻の積込、運搬等の搬出は含まない。
　なお、用心鉄筋は、無筋扱いとする。
３．取りこわしｺﾝｸﾘｰﾄ殻の処理は土工(破砕岩)を適用する。
４．ﾊﾞｯｸﾎｳの運転費用は機械土工を適用する。
５．諸雑費は、鉄筋切断における材料費等であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
６．本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄ殻の径30cm程度に破砕するものである。
７．本歩掛の鉄筋構造物には、鉄筋切断歩掛を含む。
８．本歩掛には、塵害防止の散水を含む。

条件名	A	条件名称	区分
01	無筋構造物		
02	鉄筋構造物		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	溶接工	J0001	人	R0009	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	コンクリート圧砕機運転　破砕力 56～100ｔ	J0001	日	M1893	
05	バックホウ運転 山積1.0m3(平積0.7)	J0001	時間	S5903	
06	諸雑費率	J0001	%	#01	

施工単価コード　S5007

J0001　　歩掛（10m3当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　区分

	無筋構造物	鉄筋構造物	
世話役	0.7	0.7	
溶接工	/	0.7	
普通作業員	0.8	1.3	
機械運転	5.0	5.0	
諸雑費率	/	3	

施工単価コード S5011

施工単価名称	取壊しコンクリート殻の処理工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～C

出力名称	取壊しコンクリート殻の処理工
規格名称１	バックホウ　山積0.8m3　（バックホウの排
規格名称２	（処理対象物）
適用条件	

１．既設ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の取りこわしに適用し、建築物及び舗装版（鋼橋床版を除く）には適用しない。
２．取りこわしｺﾝｸﾘｰﾄ殻の処理は、土工（破砕石）を適用する。
３．ｺﾝｸﾘｰﾄ殻の集積、積込作業の時間当たり作業量は、次式による。
V=3600/Cm×q×E
Cm（1ｻｲｸﾙ当たりの所要時間）旋回角度 90°=30sec
旋回角度180°=35sec
q（1ｻｲｸﾙ当たりの積込量）ﾊﾞｹｯﾄ容量 山積0.8m3の場合=0.59m3
E（作業効率）=0.30
４．施工量は取りこわし構造物の破砕前の体積として算出する。
５．現場条件により本歩掛により難い場合は作業に適した機械を使用する。

条件名	A	条件名称	処理対象物
01	コンクリート殻		
02	アスファルト殻		

条件名	B	条件名称	バックホウ旋回角度
＊01	旋回角度　90°		
02	旋回角度 180°		

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	バックホウ運転 山積0.8m3(平積0.6)	1	時間	S5903	
02	普通作業員	0.04	人	R0002	
03	m3当り		m3	+00	

施工単価コード S5011

J0001　　バックホウのサイクルタイム
行条件名称：　サイクルタイム
列条件名称：　旋回角度

	旋回角度　90°	旋回角度 180°	
サイクルタイム	30.0	35.0	

施工単価コード S5018

施工単価名称	自走式破砕機設置・撤去工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A～B

出力名称	自走式破砕機設置・撤去工
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、自走式破砕機によるｺﾝｸﾘｰﾄ殻（鉄筋有無）の破砕作業で骨材粒度0～40㎜の骨材再生工（自走式）に適用する。
２．ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝは、賃料とする。
３．現場条件により、これにより難い場合は、別途考慮する。
４．諸雑費は、自走式破砕機付属機(磁力式選別機、振動ふるい機、ﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱ)等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	設置		
02	撤去		

条件名	B	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	自走式破砕機運転　開き×幅 450×925 ㎜	J0001	日	S5971	
04	トラッククレーン賃料 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	J0001	日	TVD40	
05	諸雑費	7	%	#01	

施工単価コード S5018

J0001　　歩掛
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　構成項目

	土木一般世話役	特殊作業員	自走式破砕機運転
設置	0.29	0.29	0.29
撤去	0.29	0.29	0.29

	トラッククレーン賃料		
設置	0.17		
撤去	0.17		

施工単価コード S5019

施工単価名称	骨材再生工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m3	条件	A～B

出力名称	骨材再生工
規格名称１	（殻小割作業区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、自走式破砕機によるｺﾝｸﾘｰﾄ殻(鉄筋有無)の破砕作業で骨材粒度0～40㎜の骨材再生工(自走式)に適用する。
２．骨材再生工は、殻小割、殻投入、骨材再生までの作業とする。
３．殻小割は必要に応じ計上とする。
４．殻搬入・骨材搬出は現場条件で異なるため別途計上とする。
５．現場で発生した鉄屑の積込・運搬は別途計上とする。
６．現場内で移動する場合は、「S5018 自走式破砕機設置・撤去工」を計上する。
７．骨材の品質確認が必要な場合は、試験費を別途計上する。
８．殻小割工は、投入殻寸法が600㎜を超える場合に計上する。ただし、構造物取りこわし工を計上している場合は計上しない。
９．現場状況により本歩掛により難い場合は、別途考慮する。
10．諸雑費は、自走式破砕機付属機(磁力式選別機、振動ふるい機、ﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱ)等の費用であり、労務費、運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	殻小割作業区分
01	殻小割無し		
02	殻小割有り		

殻 小 割：大型ﾌﾞﾚｰｶによりｺﾝｸﾘｰﾄ殻を破砕する作業
殻 投 入：自走式破砕機のﾎｯﾊﾟに破砕殻を投入する作業
骨材再生：ﾊﾞｯｸﾎｳにより投入された破砕殻を自走式破砕機により粒度0～40㎜に破砕し、磁力式選別機で鉄屑を除去、振動ふるい、ﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱで粒度40㎜以上の破砕殻を振り分けし、再投入する

施工単価内訳表　　算出単位：100m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	1	人	R0047	
02	特殊作業員	1	人	R0001	
03	大型ブレーカ ＋バックホウ運転		日	S5020	
04	バックホウ運転 山積1.0m3(平積0.7)		日	S5949	

施工単価コード S5019

施工単価内訳表　　算出単位：100m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
05	自走式破砕機運転　開き×幅 450×925 ㎜		日	S5971	
06	諸雑費	6	%	#01	

施工単価コード S5020

施工単価名称	大型ブレーカ＋バックホウ運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～F

出力名称	大型ブレーカ＋バックホウ運転
規格名称１	（バックホウの機種）　（排出ガス区分）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	労務数量
実数			

条件名	B	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	C	条件名称	バックホウ損料数量
実数			

条件名	D	条件名称	大型ブレーカ損料数量
実数			

条件名	E	条件名称	バックホウの機種
01	クローラ型　山積0.28m3		
02	クローラ型　山積0.45m3		
03	クローラ型　山積0.5 m3		
04	クローラ型　山積0.6 m3		
＊ 05	クローラ型　山積0.8 m3		
06	クローラ型　山積1.0 m3		
07	クローラ型　山積1.1 m3		
08	クローラ型　山積1.4 m3		

施工単価コード S5020

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	バックホウ		供用日	D0001	
04	大型ブレーカ 油圧式 800kg級		供用日	M1443	

D0001　　バックホウ
行条件名称：　バックホウ単価
列条件名称：　バックホウの機種

	ｸﾛｰﾗ型　山積0.28m3	ｸﾛｰﾗ型　山積0.45m3	ｸﾛｰﾗ型　山積0.5m3
排対型	MH107	MH108	MH109

	ｸﾛｰﾗ型　山積0.6m3	ｸﾛｰﾗ型　山積0.8m3	ｸﾛｰﾗ型　山積1.0m3
排対型	MH110	MH111	MH112

	ｸﾛｰﾗ型　山積1.1m3	ｸﾛｰﾗ型　山積1.4m3	
排対型	MH113	MH114	

施工単価コード　S5103

施工単価名称	テーラー運搬						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	各単位	条件	A～B

出力名称	テーラー運搬
規格名称１	（資材区分）
規格名称２	（運搬距離）
適用条件	
１．本歩掛は積卸を含む。 ２．ﾃｰﾗｰの燃料、損料等の一切を含む。	

条件名	A	条件名称	資材区分
01	砂、砂質土、粘性土		
02	礫質土、砂利、砕石、栗石、玉石		
03	岩塊・玉石、岩砕		
04	コンクリート		
05	セメント鋼材、木材、二次製品等		
06	積ブロック（控35cm）連結ブロック		
07	平張ブロック		
08	野面石、雑割石・積石　控25cm		
09	野面石、雑割石・積石　控30cm		
10	野面石、雑割石・積石　控35cm		
11	野面石、雑割石・積石　控40cm		
12	野面石、雑割石・積石　控45cm		

条件名	B	条件名称	運搬距離
01	運搬距離　200m		
02	運搬距離　300m		
03	運搬距離　400m		
04	運搬距離　500m		
05	運搬距離　750m		
06	運搬距離　1000m		

施工単価コード S5103

条件名	B	条件名称	運搬距離

07	運搬距離　1250m
08	運搬距離　1500m
09	運搬距離　1750m
10	運搬距離　2000m
11	運搬距離　2500m
12	運搬距離　3000m
13	運搬距離　3500m
14	運搬距離　4000m
15	運搬距離　4500m
16	運搬距離　5000m

施工単価内訳表　　算出単位：1各単位

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	
02	m3当り単価		m3	+00	
03	ｔ当り単価		ｔ	+00	
04	㎡当り単価		㎡	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　運搬距離
列条件名称：　資材区分

	砂、砂質土、粘性土	礫質土、砂利、砕石、栗石、玉石	岩塊・玉石、岩砕
運搬距離　200m	0.38	0.42	0.51
運搬距離　300m	0.39	0.43	0.52
運搬距離　400m	0.41	0.46	0.55
運搬距離　500m	0.42	0.47	0.56
運搬距離　750m	0.48	0.53	0.65

施工単価コード S5103

	砂、砂質土、粘性土	礫質土、砂利、砕石、栗石、玉石	岩塊・玉石、岩砕
運搬距離　1000m	0.53	0.58	0.71
運搬距離　1250m	0.57	0.65	0.78
運搬距離　1500m	0.63	0.70	0.85
運搬距離　1750m	0.69	0.77	0.93
運搬距離　2000m	0.74	0.83	1.00
運搬距離　2500m	0.84	0.94	1.13
運搬距離　3000m	0.98	1.09	1.31
運搬距離　3500m	1.10	1.22	1.47
運搬距離　4000m	1.22	1.35	1.64
運搬距離　4500m	1.34	1.49	1.78
運搬距離　5000m	1.46	1.62	1.96

	コンクリート	セメント鋼材、木材、二次製品等	積ブロック（控35㎝）連結ブロック
運搬距離　200m	0.33	0.23	0.09
運搬距離　300m	0.35	0.24	0.09
運搬距離　400m	0.37	0.25	0.09
運搬距離　500m	0.38	0.26	0.10
運搬距離　750m	0.43	0.30	0.11
運搬距離　1000m	0.48	0.33	0.13
運搬距離　1250m	*	0.36	0.15
運搬距離　1500m	*	0.38	0.16

施工単価コード S5103

	コンクリート	セメント鋼材、木材、二次製品等	積ブロック（控35㎝）連結ブロック
運搬距離　1750m	*	0.41	0.18
運搬距離　2000m	*	0.46	0.18
運搬距離　2500m	*	0.51	0.21
運搬距離　3000m	*	0.59	0.25
運搬距離　3500m	*	0.67	0.28
運搬距離　4000m	*	0.74	0.31
運搬距離　4500m	*	0.82	0.34
運搬距離　5000m	*	0.89	0.37

	平張ブロック	野面石、雑割石・積石控25㎝	野面石、雑割石・積石控30㎝
運搬距離　200m	0.05	0.09	0.10
運搬距離　300m	0.05	0.09	0.10
運搬距離　400m	0.05	0.10	0.10
運搬距離　500m	0.05	0.11	0.11
運搬距離　750m	0.06	0.12	0.12
運搬距離　1000m	0.06	0.13	0.13
運搬距離　1250m	0.08	0.15	0.16
運搬距離　1500m	0.08	0.16	0.17
運搬距離　1750m	0.09	0.18	0.19
運搬距離　2000m	0.10	0.19	0.20
運搬距離　2500m	0.11	0.22	0.23

施工単価コード S5103

	平張ブロック	野面石、雑割石・積石 控25cm	野面石、雑割石・積石 控30cm
運搬距離　3000m	0.13	0.25	0.27
運搬距離　3500m	0.15	0.28	0.31
運搬距離　4000m	0.16	0.32	0.33
運搬距離　4500m	0.18	0.34	0.36
運搬距離　5000m	0.20	0.38	0.40

	野面石、雑割石・積石 控35cm	野面石、雑割石・積石 控40cm	野面石、雑割石・積石 控45cm
運搬距離　200m	0.10	0.11	0.11
運搬距離　300m	0.10	0.11	0.11
運搬距離　400m	0.11	0.12	0.12
運搬距離　500m	0.12	0.13	0.13
運搬距離　750m	0.13	0.15	0.15
運搬距離　1000m	0.15	0.16	0.16
運搬距離　1250m	0.17	0.18	0.19
運搬距離　1500m	0.18	0.19	0.20
運搬距離　1750m	0.20	0.21	0.22
運搬距離　2000m	0.21	0.22	0.23
運搬距離　2500m	0.24	0.25	0.26
運搬距離　3000m	0.28	0.30	0.32
運搬距離　3500m	0.32	0.34	0.35
運搬距離　4000m	0.35	0.37	0.38

施工単価コード	S5103

	野面石、雑割石・積石 控35cm	野面石、雑割石・積石 控40cm	野面石、雑割石・積石 控45cm
運搬距離　4500m	0.38	0.40	0.42
運搬距離　5000m	0.42	0.44	0.47

施工単価コード　S5104

施工単価名称	小型不整地運搬車運搬						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	各単位	条件	A～I

出力名称	小型不整地運搬車運搬
規格名称１	（機種）
規格名称２	（運搬資材）
適用条件	
１．不整地運搬車の機種の選定に当っては、走行路の幅員等走行状態を勘案して決定すること。 ２．本歩掛は、走行幅2m以下の作業路等により運搬する場合に適用する。 ３．木材、ｾﾒﾝﾄ及び諸資材は、運搬車の荷台寸法、積載重量、及び運搬資材の形状寸法を考慮して積載量を検討する。 ４．積込みは人力の場合であり、機械による場合は別途積算する。 ５．小型不整地運搬車の運転日当り標準運転時間(T)は､6.9h/日とする。	

条件名	A	条件名称	機種
01	クローラ式　2.0ｔ積		
02	クローラ式　0.5ｔ積		

条件名	B	条件名称	運搬資材
01	粘性土		
02	砂、砂質土		
03	礫質土		
04	購入砂（洗砂）		
05	砂利、栗石、玉石		
06	コンクリート		
07	木材		
08	セメント、鋼材等		

条件名	C	条件名称	運搬距離（m）
実数			

必須入力

施工単価コード S5104

条件名	D	条件名称	積込区分
01	人力積込		
02	機械積込		

条件名	E	条件名称	荷卸区分
01	ダンプ式荷卸		
02	人力荷卸		

条件名	F	条件名称	積込時間（分）
実数	条件省略値:0		

機械積込の場合(D=2)の場合に記入する。

条件名	G	条件名称	積載量の修正
実数	条件省略値:0		

積載量を修正する場合に記入する。(省略値=標準)

条件名	H	条件名称	長期割引（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2t）
＊ 01	割引有り（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2t）		
02	割引無し（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2t）		

条件名	I	条件名称	長期割引（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 0.5t）
＊ 01	割引有り（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 0.5t）		
02	割引無し（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 0.5t）		

施工単価内訳表　　算出単位：1各単位

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	小型不整地運搬車運転	1	日	S5976	
02	m3当り単価		m3	+00	
03	t 当り単価		t	+00	

施工単価コード S5104

J0001　　1サイクル当り運搬量（ｑ）
行条件名称：　機種
列条件名称：　運搬資材

	粘性土	砂、砂質土	礫質土
クローラ式　2.0ｔ積	0.75	0.81	0.81
クローラ式　0.5ｔ積	0.31	0.28	0.26

	購入砂（洗砂）	砂利、栗石、玉石	コンクリート
クローラ式　2.0ｔ積	0.97	0.97	0.73
クローラ式　0.5ｔ積	0.34	0.30	0.22

	木材	セメント、鋼材等	
クローラ式　2.0ｔ積	1.22	2.00	
クローラ式　0.5ｔ積	0.63	0.50	

J0002　　積込み時間（ｔ1）
行条件名称：　機種
列条件名称：　運搬資材

	粘性土	砂、砂質土	礫質土
クローラ式　2.0ｔ積	10.8	11.6	17.5
クローラ式　0.5ｔ積	6.7	6.0	8.1

	購入砂（洗砂）	砂利、栗石、玉石	コンクリート
クローラ式　2.0ｔ積	11.6	17.5	10.5
クローラ式　0.5ｔ積	6.0	8.1	4.8

	木材	セメント、鋼材等	
クローラ式　2.0ｔ積	7.8	12.8	

施工単価コード S5104

	木材	セメント、鋼材等	
クローラ式　0.5ｔ積	6.0	4.8	

J0003　　荷卸し時間（ｔ4）
行条件名称：　機種
列条件名称：　運搬資材

	粘性土	砂、砂質土	礫質土
クローラ式　2.0ｔ積	1.0	1.0	1.0
クローラ式　0.5ｔ積	1.0	1.0	1.0

	購入砂（洗砂）	砂利、栗石、玉石	コンクリート
クローラ式　2.0ｔ積	1.0	1.0	1.0
クローラ式　0.5ｔ積	1.0	1.0	1.0

	木材	セメント、鋼材等	
クローラ式　2.0ｔ積	3.9	6.4	
クローラ式　0.5ｔ積	3.0	2.4	

施工単価コード S5105

施工単価名称	不整地運搬車運搬						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	各単位	条件	A～H

出力名称	不整地運搬車運搬
規格名称１	（機械名）
規格名称２	（運搬区分）
適用条件	

１．不整地運搬車の機種の選定に当っては、走行路の幅員等走行状態を勘案して決定すること。
２．本歩掛は、道路等における運搬において適用する。
３．本歩掛により難い場合は適宜算出のうえ積算すること。
４．ﾊﾞｯｸﾎｳを使用しない材料等の積込み時間については、別途計算とする。
５．不整地運搬車の車種は、6t車を標準とし、他の車種を使用する必要のある場合は、その根拠を明らかにして積算すること。
６．運搬の範囲は、工事区域内を原則とする。但し、一連の運搬行程が工事区域外に及び、既設道区間を走行する場合は、工事区域縁端より400mまでを運搬の範囲とする。
７．不整地運搬車の運転日当り標準運転時間(T)は、6.9h/日とする。

条件名	A	条件名称	機械名
01	クローラ型　4.0ｔ積		
＊ 02	クローラ型　6.0ｔ積		
03	クローラ型　8.0ｔ積		
04	クローラ型　10.0ｔ積		

条件名	B	条件名称	運搬区分
01	土質・粘性土、砂、砂質土、礫質土		
02	土質・アスファルト、コンクリート塊		
03	土質・軟岩		
04	土質・硬岩		
05	材料・砂利、玉石類		
06	材料・コンクリート		
07	材料・木材		
08	材料・鋼材その他		

施工単価コード S5105

条件名	C	条件名称	運搬距離（km）
実数			

片道距離とし往路と復路が異なる場合は平均値とする。（必須入力）

条件名	D	条件名称	不整地運搬車賃料（円／日）
実数	条件省略値:0		

A条件=3（ｸﾛｰﾗ型8.0t）のとき必須入力。

条件名	E	条件名称	長期割引（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 4.0t）
＊ 01	割引有り（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 4.0t）		
02	割引無し（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 4.0t）		

条件名	F	条件名称	長期割引（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 6.0t）
＊ 01	割引有り（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 6.0t）		
02	割引無し（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 6.0t）		

条件名	G	条件名称	長期割引（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 8.0t）
＊ 01	割引有り（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 8.0t）		
02	割引無し（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 8.0t）		

条件名	H	条件名称	長期割引（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 10.0t）
＊ 01	割引有り（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 10.0t）		
02	割引無し（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 10.0t）		

施工単価内訳表　　算出単位：1各単位

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	不整地運搬車賃料	1	日	S5976	
02	m3当り		m3	+00	
03	ｔ当り		ｔ	+00	

施工単価コード S5105

J0001　　1サイクル当り運搬量（m3）：q　α
行条件名称：　運搬区分
列条件名称：　機械名

	クローラ型　4.0ｔ積	クローラ型　6.0ｔ積	クローラ型　8.0ｔ積
土質・粘性土、 砂、砂質土、礫質土	2.2	3.3	4.4
土質・アスファルト、 コンクリート塊	1.7	2.5	3.3
土質・軟岩	1.8	2.7	3.6
土質・硬岩	1.6	2.4	3.2
材料・砂利、玉石類	2.5	3.7	5.0
材料・コンクリート	1.6	2.5	3.3
材料・木材	2.5	3.7	5.0
材料・鋼材その他	4	6	8
積込その他の時間	2.5	2.8	3.2

	クローラ型　10.0ｔ積		
土質・粘性土、 砂、砂質土、礫質土	5.5		
土質・アスファルト、 コンクリート塊	4.1		
土質・軟岩	4.5		
土質・硬岩	4.0		
材料・砂利、玉石類	6.2		
材料・コンクリート	4.1		
材料・木材	6.2		
材料・鋼材その他	10		
積込その他の時間	3.6		

施工単価コード S5107

施工単価名称	モノレール運搬工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	単位	条件	A～E

出力名称	モノレール運搬工
規格名称１	（運搬資材・台車区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、単軌条ﾚｰﾙを用いるﾓﾉﾚｰﾙ(本機の牽引能力1,000kg未満、45度)に適用する。 ２．ﾚｰﾙﾘｰｽ料及びﾓﾉﾚｰﾙ架設撤去、機械、台車のﾘｰｽ料は、S5124、S5108、S5123による。	

条件名	A	条件名称	運搬資材・台車区分
01	コンクリート・バケット台車		
02	土砂・石材・バケット台車		
03	土砂・石材・普通台車		
04	ブロック・諸資材等・普通台車		

条件名	B	条件名称	最大傾斜角度
01	最大傾斜角度　30度未満		
02	最大傾斜角度　30度以上		

条件名	C	条件名称	レール延長（m）（運搬距離）
実数			

【必須入力】運搬距離（斜距離）を入力する。ﾚｰﾙの架設延長ではない。

条件名	D	条件名称	1サイクル当り運搬量（省略値＝標準値）
実数	条件省略値:0		

省略した場合下表の標準値が入力される。

傾斜角度	ｺﾝｸﾘｰﾄ ﾊﾞｹｯﾄ台車	土砂・石材 ﾊﾞｹｯﾄ台車	土砂・石材 普通台車	ﾌﾞﾛｯｸ諸資材 普通台車
30度未満	0.3 m3	0.3 m3	0.3 m3	500kg
30度以上	0.15m3	0.15m3	0.15m3	500kg

※　運搬量は県独自調査による。

施工単価コード S5107

条件名	E	条件名称	出力単位名称区分

＊ 01	m3当り単価
02	㎡当り単価
03	m当り単価
04	t 当り単価
05	個当り単価

施工単価内訳表　　算出単位：1単位

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	モノレール運転経費（燃料・労務）	1	日	S5967	
02	m3当り単価		m3	+00	
03	㎡当り単価		㎡	+00	
04	m当り単価		m	+00	
05	t 当り単価		t	+00	
06	個当り単価		個	+00	

J0001　　1サイクル当り運搬量
行条件名称：　最大傾斜角度
列条件名称：　運搬資材・台車区分

	コンクリート バケット台車	土砂・石材 バケット台車	土砂・石材 普通台車
最大傾斜角度 30度未満	0.3	0.3	0.3
最大傾斜角度 30度以上	0.15	0.15	0.15

	ブロック・諸資材等 普通台車		
最大傾斜角度 30度未満	0.5		
最大傾斜角度 30度以上	0.5		

施工単価コード S5108

施工単価名称	モノレール架設撤去						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～B

出力名称	モノレール架設撤去
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	（最大傾斜角度）
適用条件	

１．本歩掛は、単軌条ﾚｰﾙを用いるﾓﾉﾚｰﾙ(本機の牽引能力1,000kg未満、45度)に適用する。
２．本歩掛は、ﾓﾉﾚｰﾙのﾚｰﾙ等の架設・撤去に適用する。なお、傾斜区分は、路線の平均斜面勾配によって区分する。
３．伐開を必要とする場合は別途計上する。
４．支柱ﾊﾟｲﾌﾟが打ち込み難い場合(岩盤、ｺﾝｸﾘｰﾄ等)は実状に合わせて計上する。
５．高さ2m以上の積み込み場、荷降ろし場等を設置・撤去する場合は、S5608による。
６．諸雑費は、工具類(油圧ﾍﾞﾝﾀﾞｰ、ﾗﾁｪｯﾄｽﾊﾟﾅ等)の費用であり、架設・撤去の労務費の合計額に諸雑費率を乗じて得た金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	施工区分

01	路線選定
02	架設
03	撤去
04	路線選定・架設
05	路線選定・架設・撤去
06	架設・撤去

条件名	B	条件名称	最大傾斜角度

01	30度未満
02	30度以上

・路線の平均斜面勾配によって区分する。

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	路線選定

施工単価コード S5108

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	路線選定
03	土木一般世話役	J0002	人	R0047	架設
04	特殊作業員	J0002	人	R0001	架設
05	普通作業員	J0002	人	R0002	架設
06	土木一般世話役	J0003	人	R0047	撤去
07	特殊作業員	J0003	人	R0001	撤去
08	普通作業員	J0003	人	R0002	撤去
09	諸雑費	20	%	#01	

J0001　　路線選定歩掛
行条件名称：　鋼製項目
列条件名称：　最大傾斜角度

	30度未満	30度以上	
世話役	0.35	0.45	
特殊作業員	0.35	0.45	

J0002　　架設歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　最大傾斜角度

	30度未満	30度以上	
世話役	2.0	2.4	
特殊作業員	2.0	2.4	
普通作業員	6.0	7.2	

施工単価コード S5108

J0003　　撤去歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　最大傾斜角度

	30度未満	30度以上	
世話役	1.0	1.2	
特殊作業員	1.0	1.2	
普通作業員	3.0	3.6	

施工単価コード S5123

施工単価名称	モノレールリース料金						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	モノレールリース料金
規格名称１	（台車使用区分）
規格名称２	（Ｐ条件値）ヶ月間
適用条件	
１．本歩掛は、ﾓﾉﾚｰﾙの機械、台車のﾘｰｽ料金を算出するものである。 ２．ﾘｰｽ料金は富山県独自調査による。 ３．乗用台車は富山県独自である。	

条件名	A	条件名称	台車使用区分
01	本体（6.0PS程度）		
02	バケット型台車（0.3m3程度）		
03	普通台車（約700kg程度）		
04	乗用台車（4人乗り）		

条件名	B	条件名称	供用日数
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	リース料	1	月	D0001	
02	式当り			+00	

D0001　　モノレール本体
行条件名称：　台車使用区分
列条件名称：　供用月数

	1ヶ月間	2ヶ月間	3ヶ月間
本体 （6.0PS程度）	TVX0101	TVX0102	TVX0103
バケット型台車 （0.3m3程度）	TVX0119	TVX0120	TVX0121

施工単価コード S5123

	1ヶ月間	2ヶ月間	3ヶ月間
普通台車 （約700kg程度）	TVX0128	TVX0129	TVX0130
乗用台車 （4人乗り）	TVX0137	TVX0138	TVX0139

	4ヶ月間	5ヶ月間	6ヶ月間
本体 （6.0PS程度）	TVX0104	TVX0105	TVX0106
バケット型台車 （0.3m3程度）	TVX0122	TVX0123	TVX0124
普通台車 （約700kg程度）	TVX0131	TVX0132	TVX0133
乗用台車 （4人乗り）	TVX0140	TVX0141	TVX0142

	7ヶ月間	8ヶ月間	9ヶ月間
本体 （6.0PS程度）	TVX0107	TVX0108	TVX0109
バケット型台車 （0.3m3程度）	TVX0125	TVX0126	TVX0127
普通台車 （約700kg程度）	TVX0134	TVX0135	TVX0136
乗用台車 （4人乗り）	TVX0143	TVX0144	TVX0145

施工単価コード S5124

施工単価名称	**レールリース料（モノレール）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	レールリース料（モノレール）
規格名称１	レール延長　（レール延長（m）100m単位
規格名称２	（Q条件値）ヶ月間
適用条件	
１．本施工は、ﾓﾉﾚｰﾙ運搬のﾚｰﾙﾘｰｽ料の算出に適用する。 ２．ﾘｰｽ料は県独自調査による。 ３．ﾚｰﾙ延長が1500mを超える場合は別途積算すること。	

条件名	A	条件名称	レール延長（m）100m単位
01			100m以下
02			100mを超え 200m以下
03			200mを超え 300m以下
04			300mを超え 400m以下
05			400mを超え 500m以下
06			500mを超え 600m以下
07			600mを超え 700m以下
08			700mを超え 800m以下
09			800mを超え 900m以下
10			900mを超え1000m以下
11			1000mを超え1100m以下
12			1100mを超え1200m以下
13			1200mを超え1300m以下
14			1300mを超え1400m以下
15			1400mを超え1500m以下

条件名	B	条件名称	供用日数
実数			

施工単価コード　S5124

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	レールリース料		m／月	D0001	
02	式当り			+00	

D0001　　レール
行条件名称：　コード
列条件名称：　供用月数

	1ヶ月間	2ヶ月間	3ヶ月間
コード	TVX0110	TVX0111	TVX0112

	4ヶ月間	5ヶ月間	6ヶ月間
コード	TVX0113	TVX0114	TVX0115

	7ヶ月間	8ヶ月間	9ヶ月間
コード	TVX0116	TVX0117	TVX0118

施工単価コード　S5967

施工単価名称	モノレール運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	

出力名称	モノレール運転
規格名称１	（燃料・労務）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾓﾉﾚｰﾙ1日当りの運転経費である。 ２．本施工には、ﾊﾞｹｯﾄ型台車、普通台車、架設工具損料を含んでいる。 ３．1日当り運転時間は、6時間とする。	

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	軽油		L	T5106	
02	普通作業員	2	人	R0002	

施工単価コード　S5110

施工単価名称	索道ウインチベース架設・撤去						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～B

出力名称	索道ウインチベース架設・撤去
規格名称１	（歩掛区分）
規格名称２	（使用期間）
適用条件	
１．本歩掛は、ｴﾝﾄﾞﾚｽﾀｲﾔｰ式によるｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝに適用する。 ２．本歩掛は、丸太組を標準としたものであり、これにより難い場合は別途計上することができる。 ３．整地が必要な場合は、整地に要する経費を別途計上する。 ４．諸雑費とは、ﾎﾞﾙﾄ、釘、鉄線等の費用である。	

条件名	A	条件名称	歩掛区分
＊ 01	架設＋撤去		
02	架設のみ		
03	撤去のみ		

条件名	B	条件名称	使用期間
01	使用期間　3ヶ月未満		
02	使用期間　3ヶ月以上～6ヶ月未満		
03	使用期間　6ヶ月以上～1年未満		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	素材の損料　φ18 Ｌ＝3m×20本	1.9	m3	T4977	
04	諸雑費	5	%	#01	

施工単価コード S5110

J0001　　歩掛（人／基）
行条件名称：　歩掛区分
列条件名称：　構成項目

	世話役	普通作業員	
架設＋撤去	2.0	5.7	
架設のみ	1.0	3.2	
撤去のみ	1.0	2.5	

J0002　　木材損料率
行条件名称：　損率
列条件名称：　使用期間

	使用期間 3ヶ月未満	使用期間 3ヶ月以上～6ヶ月未満	使用期間 6ヶ月以上～1年未満
損率	0.25	0.40	0.50

施工単価コード　S5111

施工単価名称	索道アンカー架設・撤去						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	索道アンカー架設・撤去
規格名称１	（アンカー種別）
規格名称２	（施工区分）
適用条件	
１．本歩掛は、ｴﾝﾄﾞﾚｽﾀｲﾗｰ式によるｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝに適用する。 ２．本歩掛は、丸太埋込み又は根株・立木を利用したものを標準としたものである。 ３．ｱﾝｶｰ材料(丸太)は全損とする。なお、根株・立木を利用する場合の材料費は計上しない。 ４．埋込み穴掘削に使用する機械は、ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型､山積0.28m3)を標準とする。	

条件名	A	条件名称	アンカー種別
01	丸太埋込み式		
02	根株・立木巻付け式		

条件名	B	条件名称	施工区分
01	人力施工		
02	機械施工		

条件名	C	条件名称	設計荷重（ｔ）
実数			

必須入力

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役		人	R0047	
02	普通作業員		人	R0002	
03	バックホウ運転 山積0.28m3級	6	時間	S5903	
04	素材	0.25	m3	T4978	

施工単価コード S5111

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	諸雑費	5	%	#01	

J0001　　歩掛（人／基）丸太埋込み式
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　規格

	規格 1ｔ以下	規格 2ｔ以下	規格 3ｔ以下
世話役	1.4	1.6	1.7
普通作業員	10.6	11.4	12.3

	規格 4ｔ以下	規格 5ｔ以下	
世話役	1.8	1.9	
普通作業員	13.2	14.1	

J0002　　歩掛（人／基）根株・立木巻付け式
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　規格

	規格 1ｔ以下	規格 2ｔ以下	規格 3ｔ以下
世話役	0.8	1.0	1.1
普通作業員	6.2	7.0	7.9

	規格 4ｔ以下	規格 5ｔ以下	
世話役	1.2	1.3	
普通作業員	8.8	9.7	

施工単価コード S5112

施工単価名称	ケーブルクレーン架設・撤去						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～M

出力名称	ケーブルクレーン架設・撤去
規格名称１	設計荷重（ウインチ規格）
規格名称２	（支間長（斜距離））
適用条件	

１．本歩掛は、ｴﾝﾄﾞﾚｽﾀｲﾗｰ式によるｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝに適用する。
３．伐開を必要とする場合は、別途計上する。
４．架線を張り替えて使用する場合は、実情により必要な労務資材を別途計上する。
５．試運転に要する費用は、ウインチ運転は1日分を計上する。
６．ｳｲﾝﾁ、ﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟ（主索、巻上索、ｴﾝﾄﾞﾚｽ索）及び付属器具（ｷｬﾚｰｼﾞ、ﾌﾞﾛｯｸ、滑車、ｱﾝｶｰ関連器具等）は、賃料とする。
７．支柱（元柱､先柱､中間支柱）は、立木を使用しない場合に計上し、その費用は賃料とする。
８．中間支柱を設置する場合は、支柱1基当たり山林砂防工(普通作業員)4.0人を加算する。
９．諸雑費は、ﾎﾞﾙﾄ、かすがい、釘、鉄線等の費用とし、架設・撤去労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	架設		
02	撤去		
03	架設＋撤去		

条件名	B	条件名称	ウインチ規格
01	１ｔ未満		
02	１ｔ以上２ｔ未満		
03	２ｔ以上３ｔ未満		
04	３ｔ以上４ｔ未満		
05	４ｔ以上５ｔ未満		

条件名	C	条件名称	支間長（斜距離）
01	75m以下		
02	76～ 125m		
03	126～ 175m		

施工単価コード S5112

条件名	C	条件名称	支間長（斜距離）
04	176～ 225m		
05	226～ 275m		
06	276～ 325m		
07	326～ 375m		
08	376～ 425m		
09	426～ 500m		
10	501～ 600m		
11	601～ 700m		
12	701～ 800m		
13	801～1000m		

条件名	D	条件名称	ウインチ修正賃料（円／月）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	主索の径
01	主索　16㎜		
02	主索　18㎜		
03	主索　20㎜		
04	主索　22.4㎜		
05	主索　24㎜		
06	主索　26㎜		
07	主索　28㎜		
08	主索　30㎜		
09	主索　32㎜		
10	主索　34㎜		
11	主索　36㎜		

条件名	F	条件名称	主索の延長（m）
実数			

必須入力

施工単価コード S5112

条件名	G	条件名称	主索修正賃料（円／m）
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	巻上索・エンドレス索の延長（m）
実数			

必須入力

条件名	I	条件名称	巻上索・エンドレス索修正賃料（円／m）
実数	条件省略値:0		

条件名	J	条件名称	供用月数
実数			

条件名	K	条件名称	支柱計上区分
01	計上なし		
02	元柱のみ		
03	先柱のみ		
04	元柱＋先柱		

条件名	L	条件名称	中間支柱設置数量（基）
実数			

条件名	M	条件名称	付属器具修正賃料（円／月）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0010	人	R0047	
02	とび工	J0011	人	R0004	
03	普通作業員	J0012	人	R0002	
04	普通作業員 （中間支柱設置）	4	人	R0002	

施工単価コード S5112

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	ウインチ運転経費（作業運転）	J0013	日	S5960	
06	ウインチ運転経費（試運転）	1	日	S5960	
07	ウインチ賃料	1	式	D0002	
08	主索の賃料		m	D0001	
09	巻上索・エンドレス索の賃料		m	D0001	
10	付属器具賃料	1	式	D0002	
11	支柱材賃料		基	T4960	
12	中間支柱賃料		基	T4958	
13	諸雑費	0.5	%	#01	

D0001　　ワイヤーロープの規格
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　主索の径

	主索　16㎜	主索　18㎜	主索　20㎜
主索の賃料	TVS11	TVS12	TVS13
巻上索・エンドレス索の賃料	TVS22	TVS23	TVS24
主索の損料	T9860	T9861	T9862
巻上索・エンドレス索の損料	T9871	T9872	T9873

	主索　22.4㎜	主索　24㎜	主索　26㎜
主索の賃料	TVS14	TVS15	TVS16
巻上索・エンドレス索の賃料	TVS25	TVS25	TVS26
主索の損料	T9863	T9864	T9865

施工単価コード S5112

	主索　22.4㎜	主索　24㎜	主索　26㎜
巻上索 ・エンドレス索の損料	T9874	T9874	T9875

	主索　28㎜	主索　30㎜	主索　32㎜
主索の賃料	TVS17	TVS18	TVS19
巻上索 ・エンドレス索の賃料	TVS26	TVS27	TVS27
主索の損料	T9866	T9867	T9868
巻上索 ・エンドレス索の損料	T9875	T9876	T9876

	主索　34㎜	主索　36㎜	
主索の賃料	TVS20	TVS21	
巻上索 ・エンドレス索の賃料	TVS28	TVS28	
主索の損料	T9869	T9870	
巻上索 ・エンドレス索の損料	T9877	T9877	

D0002　　ウインチ、付属器具賃料
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　規格

	1ｔ	2ｔ	3ｔ
ウインチ	TVS01	TVS02	TVS03
付属器具	TVS31	TVS32	TVS33

	4ｔ	5ｔ	
ウインチ	TVS04	TVS05	
付属器具	TVS34	TVS35	

施工単価コード S5112

J0010　　ケーブルクレーン労務歩掛　世話役
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　規格

	規格 1ｔ未満 75m以下	規格 1ｔ未満 76～125m	規格 1ｔ未満 126～175m
架設	2	3	3
撤去	1	1	2
架設＋撤去	3	4	5

	規格 1ｔ未満 176～225m	規格 1ｔ未満 226～275m	規格 1ｔ未満 276～325m
架設	4	5	5
撤去	2	3	3
架設＋撤去	6	8	8

	規格 1ｔ未満 326～375m	規格 1ｔ未満 376～425m	規格 1ｔ未満 426～500m
架設	6	7	7
撤去	3	4	4
架設＋撤去	9	11	11

	規格 1ｔ未満 501～600m	規格 1ｔ未満 601～700m	規格 1ｔ未満 701～800m
架設	8	8	9
撤去	4	4	5
架設＋撤去	12	12	14

	規格 1ｔ未満 801～1000m	規格 2ｔ未満 75m以下	規格 2ｔ未満 76～125m
架設	9	3	4
撤去	5	2	2

施工単価コード S5112

	規格 1ｔ未満 801～1000m	規格 2ｔ未満 75m以下	規格 2ｔ未満 76～125m
架設＋撤去	14	5	6

	規格 2ｔ未満 126～175m	規格 2ｔ未満 176～225m	規格 2ｔ未満 226～275m
架設	4	5	6
撤去	3	3	4
架設＋撤去	7	8	10

	規格 2ｔ未満 276～325m	規格 2ｔ未満 326～375m	規格 2ｔ未満 376～425m
架設	6	7	8
撤去	4	4	5
架設＋撤去	10	11	13

	規格 2ｔ未満 426～500m	規格 2ｔ未満 501～600m	規格 2ｔ未満 601～700m
架設	8	9	9
撤去	5	5	5
架設＋撤去	13	14	14

	規格 2ｔ未満 701～800m	規格 2ｔ未満 801～1000m	規格 3ｔ未満 75m以下
架設	10	10	4
撤去	6	6	3
架設＋撤去	16	16	7

施工単価コード S5112

	規格 3ｔ未満 76～125m	規格 3ｔ未満 126～175m	規格 3ｔ未満 176～225m
架設	5	6	6
撤去	3	3	4
架設＋撤去	8	9	10

	規格 3ｔ未満 226～275m	規格 3ｔ未満 276～325m	規格 3ｔ未満 326～375m
架設	7	8	8
撤去	4	5	5
架設＋撤去	11	13	13

	規格 3ｔ未満 376～425m	規格 3ｔ未満 426～500m	規格 3ｔ未満 501～600m
架設	9	10	10
撤去	5	6	6
架設＋撤去	14	16	16

	規格 3ｔ未満 601～700m	規格 3ｔ未満 701～800m	規格 3ｔ未満 801～1000m
架設	10	11	11
撤去	6	7	7
架設＋撤去	16	18	18

	規格 4ｔ未満 75m以下	規格 4ｔ未満 76～125m	規格 4ｔ未満 126～175m
架設	5	6	6
撤去	3	3	4
架設＋撤去	8	9	10

施工単価コード S5112

	規格 4ｔ未満 176～225m	規格 4ｔ未満 226～275m	規格 4ｔ未満 276～325m
架設	7	8	8
撤去	4	4	5
架設＋撤去	11	12	13

	規格 4ｔ未満 326～375m	規格 4ｔ未満 376～425m	規格 4ｔ未満 426～500m
架設	9	10	10
撤去	5	6	6
架設＋撤去	14	16	16

	規格 4ｔ未満 501～600m	規格 4ｔ未満 601～700m	規格 4ｔ未満 701～800m
架設	10	10	11
撤去	6	6	7
架設＋撤去	16	16	18

	規格 4ｔ未満 801～1000m	規格 5ｔ未満 75m以下	規格 5ｔ未満 76～125m
架設	11	6	6
撤去	7	3	3
架設＋撤去	18	9	9

	規格 5ｔ未満 126～175m	規格 5ｔ未満 176～225m	規格 5ｔ未満 226～275m
架設	7	8	8
撤去	4	4	4
架設＋撤去	11	12	12

施工単価コード S5112

	規格 5ｔ未満 276～325m	規格 5ｔ未満 326～375m	規格 5ｔ未満 376～425m
架設	9	10	10
撤去	5	5	6
架設＋撤去	14	15	16

	規格 5ｔ未満 426～500m	規格 5ｔ未満 501～600m	規格 5ｔ未満 601～700m
架設	11	11	11
撤去	6	6	6
架設＋撤去	17	17	17

	規格 5ｔ未満 701～800m	規格 5ｔ未満 801～1000m	
架設	12	12	
撤去	7	7	
架設＋撤去	19	19	

J0011　　ケーブルクレーン労務歩掛　とび工
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　規格

	規格 1ｔ未満 75m以下	規格 1ｔ未満 76～125m	規格 1ｔ未満 126～175m
架設	10	13	16
撤去	5	7	7
架設＋撤去	15	20	23

	規格 1ｔ未満 176～225m	規格 1ｔ未満 226～275m	規格 1ｔ未満 276～325m
架設	19	22	25

施工単価コード S5112

	規格 1ｔ未満 176～225m	規格 1ｔ未満 226～275m	規格 1ｔ未満 276～325m
撤去	9	10	12
架設＋撤去	28	32	37

	規格 1ｔ未満 326～375m	規格 1ｔ未満 376～425m	規格 1ｔ未満 426～500m
架設	28	30	33
撤去	13	14	15
架設＋撤去	41	44	48

	規格 1ｔ未満 501～600m	規格 1ｔ未満 601～700m	規格 1ｔ未満 701～800m
架設	35	37	41
撤去	16	17	17
架設＋撤去	51	54	58

	規格 1ｔ未満 801～1000m	規格 2ｔ未満 75m以下	規格 2ｔ未満 76～125m
架設	43	14	17
撤去	18	7	9
架設＋撤去	61	21	26

	規格 2ｔ未満 126～175m	規格 2ｔ未満 176～225m	規格 2ｔ未満 226～275m
架設	20	23	26
撤去	9	11	12
架設＋撤去	29	34	38

施工単価コード S5112

	規格 2ｔ未満 276～325m	規格 2ｔ未満 326～375m	規格 2ｔ未満 376～425m
架設	29	32	34
撤去	14	15	16
架設＋撤去	43	47	50

	規格 2ｔ未満 426～500m	規格 2ｔ未満 501～600m	規格 2ｔ未満 601～700m
架設	37	39	41
撤去	18	18	19
架設＋撤去	55	57	60

	規格 2ｔ未満 701～800m	規格 2ｔ未満 801～1000m	規格 3ｔ未満 75m以下
架設	45	47	20
撤去	19	20	9
架設＋撤去	64	67	29

	規格 3ｔ未満 76～125m	規格 3ｔ未満 126～175m	規格 3ｔ未満 176～225m
架設	22	25	28
撤去	11	12	13
架設＋撤去	33	37	41

	規格 3ｔ未満 226～275m	規格 3ｔ未満 276～325m	規格 3ｔ未満 326～375m
架設	31	34	37
撤去	15	16	17
架設＋撤去	46	50	54

施工単価コード S5112

	規格 3ｔ未満 376～425m	規格 3ｔ未満 426～500m	規格 3ｔ未満 501～600m
架設	40	43	45
撤去	19	20	20
架設＋撤去	59	63	65

	規格 3ｔ未満 601～700m	規格 3ｔ未満 701～800m	規格 3ｔ未満 801～1000m
架設	47	51	53
撤去	21	21	22
架設＋撤去	68	72	75

	規格 4ｔ未満 75m以下	規格 4ｔ未満 76～125m	規格 4ｔ未満 126～175m
架設	23	26	29
撤去	9	11	12
架設＋撤去	32	37	41

	規格 4ｔ未満 176～225m	規格 4ｔ未満 226～275m	規格 4ｔ未満 276～325m
架設	32	35	38
撤去	14	15	16
架設＋撤去	46	50	54

	規格 4ｔ未満 326～375m	規格 4ｔ未満 376～425m	規格 4ｔ未満 426～500m
架設	41	44	47
撤去	18	19	21
架設＋撤去	59	63	68

施工単価コード S5112

	規格 4ｔ未満 501～600m	規格 4ｔ未満 601～700m	規格 4ｔ未満 701～800m
架設	49	51	55
撤去	21	22	22
架設＋撤去	70	73	77

	規格 4ｔ未満 801～1000m	規格 5ｔ未満 75m以下	規格 5ｔ未満 76～125m
架設	57	26	29
撤去	23	10	12
架設＋撤去	80	36	41

	規格 5ｔ未満 126～175m	規格 5ｔ未満 176～225m	規格 5ｔ未満 226～275m
架設	32	34	38
撤去	12	14	16
架設＋撤去	44	48	54

	規格 5ｔ未満 276～325m	規格 5ｔ未満 326～375m	規格 5ｔ未満 376～425m
架設	40	44	47
撤去	17	18	19
架設＋撤去	57	62	66

	規格 5ｔ未満 426～500m	規格 5ｔ未満 501～600m	規格 5ｔ未満 601～700m
架設	50	52	54
撤去	21	21	22
架設＋撤去	71	73	76

施工単価コード S5112

	規格 5ｔ未満 701～800m	規格 5ｔ未満 801～1000m	
架設	58	60	
撤去	22	23	
架設＋撤去	80	83	

J0012　　ケーブルクレーン労務歩掛　普通作業員
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　規格

	規格 1ｔ未満 75m以下	規格 1ｔ未満 76～125m	規格 1ｔ未満 126～175m
架設	6	7	9
撤去	4	5	6
架設＋撤去	10	12	15

	規格 1ｔ未満 176～225m	規格 1ｔ未満 226～275m	規格 1ｔ未満 276～325m
架設	11	13	15
撤去	7	8	9
架設＋撤去	18	21	24

	規格 1ｔ未満 326～375m	規格 1ｔ未満 376～425m	規格 1ｔ未満 426～500m
架設	17	19	21
撤去	10	11	12
架設＋撤去	27	30	33

	規格 1ｔ未満 501～600m	規格 1ｔ未満 601～700m	規格 1ｔ未満 701～800m
架設	23	25	28

施工単価コード S5112

	規格 1ｔ未満 501～600m	規格 1ｔ未満 601～700m	規格 1ｔ未満 701～800m
撤去	13	14	14
架設＋撤去	36	39	42

	規格 1ｔ未満 801～1000m	規格 2ｔ未満 75m以下	規格 2ｔ未満 76～125m
架設	29	9	10
撤去	14	5	6
架設＋撤去	43	14	16

	規格 2ｔ未満 126～175m	規格 2ｔ未満 176～225m	規格 2ｔ未満 226～275m
架設	13	15	16
撤去	7	8	9
架設＋撤去	20	23	25

	規格 2ｔ未満 276～325m	規格 2ｔ未満 326～375m	規格 2ｔ未満 376～425m
架設	18	20	22
撤去	10	11	12
架設＋撤去	28	31	34

	規格 2ｔ未満 426～500m	規格 2ｔ未満 501～600m	規格 2ｔ未満 601～700m
架設	24	26	28
撤去	13	14	15
架設＋撤去	37	40	43

施工単価コード S5112

	規格 2ｔ未満 701～800m	規格 2ｔ未満 801～1000m	規格 3ｔ未満 75m以下
架設	31	32	12
撤去	15	15	6
架設＋撤去	46	47	18

	規格 3ｔ未満 76～125m	規格 3ｔ未満 126～175m	規格 3ｔ未満 176～225m
架設	14	16	18
撤去	7	8	9
架設＋撤去	21	24	27

	規格 3ｔ未満 226～275m	規格 3ｔ未満 276～325m	規格 3ｔ未満 326～375m
架設	20	21	24
撤去	10	11	12
架設＋撤去	30	32	36

	規格 3ｔ未満 376～425m	規格 3ｔ未満 426～500m	規格 3ｔ未満 501～600m
架設	25	27	29
撤去	13	14	15
架設＋撤去	38	41	44

	規格 3ｔ未満 601～700m	規格 3ｔ未満 701～800m	規格 3ｔ未満 801～1000m
架設	31	34	37
撤去	16	16	16
架設＋撤去	47	50	53

施工単価コード S5112

	規格 4ｔ未満 75m以下	規格 4ｔ未満 76～125m	規格 4ｔ未満 126～175m
架設	15	16	19
撤去	7	8	8
架設＋撤去	22	24	27

	規格 4ｔ未満 176～225m	規格 4ｔ未満 226～275m	規格 4ｔ未満 276～325m
架設	20	22	24
撤去	9	11	12
架設＋撤去	29	33	36

	規格 4ｔ未満 326～375m	規格 4ｔ未満 376～425m	規格 4ｔ未満 426～500m
架設	26	27	30
撤去	12	13	14
架設＋撤去	38	40	44

	規格 4ｔ未満 501～600m	規格 4ｔ未満 601～700m	規格 4ｔ未満 701～800m
架設	32	34	37
撤去	15	16	16
架設＋撤去	47	50	53

	規格 4ｔ未満 801～1000m	規格 5ｔ未満 75m以下	規格 5ｔ未満 76～125m
架設	40	16	18
撤去	16	7	8
架設＋撤去	56	23	26

施工単価コード S5112

	規格 5ｔ未満 126～175m	規格 5ｔ未満 176～225m	規格 5ｔ未満 226～275m
架設	20	22	24
撤去	9	10	12
架設＋撤去	29	32	36

	規格 5ｔ未満 276～325m	規格 5ｔ未満 326～375m	規格 5ｔ未満 376～425m
架設	26	27	29
撤去	12	13	14
架設＋撤去	38	40	43

	規格 5ｔ未満 426～500m	規格 5ｔ未満 501～600m	規格 5ｔ未満 601～700m
架設	31	34	36
撤去	15	16	17
架設＋撤去	46	50	53

	規格 5ｔ未満 701～800m	規格 5ｔ未満 801～1000m	
架設	39	41	
撤去	17	17	
架設＋撤去	56	58	

J0013　　ウインチ運転歩掛
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　規格

	規格 1ｔ未満 75m以下	規格 1ｔ未満 76～125m	規格 1ｔ未満 126～175m
架設	3	3	4

施工単価コード S5112

	規格 1ｔ未満 75m以下	規格 1ｔ未満 76～125m	規格 1ｔ未満 126～175m
撤去	2	2	2
架設＋撤去	5	5	6

	規格 1ｔ未満 176～225m	規格 1ｔ未満 226～275m	規格 1ｔ未満 276～325m
架設	4	5	6
撤去	3	3	3
架設＋撤去	7	8	9

	規格 1ｔ未満 326～375m	規格 1ｔ未満 376～425m	規格 1ｔ未満 426～500m
架設	6	7	7
撤去	4	4	5
架設＋撤去	10	11	12

	規格 1ｔ未満 501～600m	規格 1ｔ未満 601～700m	規格 1ｔ未満 701～800m
架設	8	8	9
撤去	5	6	6
架設＋撤去	13	14	15

	規格 1ｔ未満 801～1000m	規格 2ｔ未満 75m以下	規格 2ｔ未満 76～125m
架設	9	3	3
撤去	6	2	2
架設＋撤去	15	5	5

施工単価コード S5112

	規格 2ｔ未満 126～175m	規格 2ｔ未満 176～225m	規格 2ｔ未満 226～275m
架設	4	4	5
撤去	2	3	3
架設＋撤去	6	7	8

	規格 2ｔ未満 276～325m	規格 2ｔ未満 326～375m	規格 2ｔ未満 376～425m
架設	6	6	7
撤去	3	4	4
架設＋撤去	9	10	11

	規格 2ｔ未満 426～500m	規格 2ｔ未満 501～600m	規格 2ｔ未満 601～700m
架設	7	8	8
撤去	5	5	6
架設＋撤去	12	13	14

	規格 2ｔ未満 701～800m	規格 2ｔ未満 801～1000m	規格 3ｔ未満 75m以下
架設	9	9	3
撤去	6	6	2
架設＋撤去	15	15	5

	規格 3ｔ未満 76～125m	規格 3ｔ未満 126～175m	規格 3ｔ未満 176～225m
架設	3	4	4
撤去	2	2	3
架設＋撤去	5	6	7

施工単価コード S5112

	規格 3ｔ未満 226～275m	規格 3ｔ未満 276～325m	規格 3ｔ未満 326～375m
架設	5	6	6
撤去	3	3	4
架設＋撤去	8	9	10

	規格 3ｔ未満 376～425m	規格 3ｔ未満 426～500m	規格 3ｔ未満 501～600m
架設	7	7	8
撤去	4	5	5
架設＋撤去	11	12	13

	規格 3ｔ未満 601～700m	規格 3ｔ未満 701～800m	規格 3ｔ未満 801～1000m
架設	8	9	9
撤去	6	6	6
架設＋撤去	14	15	15

	規格 4ｔ未満 75m以下	規格 4ｔ未満 76～125m	規格 4ｔ未満 126～175m
架設	3	3	4
撤去	2	2	2
架設＋撤去	5	5	6

	規格 4ｔ未満 176～225m	規格 4ｔ未満 226～275m	規格 4ｔ未満 276～325m
架設	4	5	6
撤去	3	3	3
架設＋撤去	7	8	9

施工単価コード S5112

	規格 4ｔ未満 326～375m	規格 4ｔ未満 376～425m	規格 4ｔ未満 426～500m
架設	6	7	7
撤去	4	4	5
架設＋撤去	10	11	12

	規格 4ｔ未満 501～600m	規格 4ｔ未満 601～700m	規格 4ｔ未満 701～800m
架設	8	8	9
撤去	5	6	6
架設＋撤去	13	14	15

	規格 4ｔ未満 801～1000m	規格 5ｔ未満 75m以下	規格 5ｔ未満 76～125m
架設	9	3	3
撤去	6	2	2
架設＋撤去	15	5	5

	規格 5ｔ未満 126～175m	規格 5ｔ未満 176～225m	規格 5ｔ未満 226～275m
架設	4	4	5
撤去	2	3	3
架設＋撤去	6	7	8

	規格 5ｔ未満 276～325m	規格 5ｔ未満 326～375m	規格 5ｔ未満 376～425m
架設	6	6	7
撤去	3	4	4
架設＋撤去	9	10	11

施工単価コード S5112

	規格 5ｔ未満 426～500m	規格 5ｔ未満 501～600m	規格 5ｔ未満 601～700m
架設	7	8	8
撤去	5	5	6
架設＋撤去	12	13	14

	規格 5ｔ未満 701～800m	規格 5ｔ未満 801～1000m	
架設	9	9	
撤去	6	6	
架設＋撤去	15	15	

施工単価コード S5114

施工単価名称	索道盤台						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A

出力名称	索道盤台
規格名称１	（使用期間区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、ｴﾝﾄﾞﾚｽﾀｲﾗｰ式によるｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝに適用する。 ２．歩掛は、索道(ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ)の盤台施設に適用する。 ３．諸雑費は、ﾎﾞﾙﾄ、かすがい、釘、鉄線等の費用とする。 ４．盤台の規格は、3.0×3.0mである。	

条件名	A	条件名称	使用期間区分
01	使用期間　3ヶ月未満		
02	使用期間　6ヶ月未満		
03	使用期間　1年　未満		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	素材	0.7	m3	T4957	素材
02	製材	0.2	m3	T5050	製材
03	損料	J0001	%	#01	
04	諸雑費	20	%	#02	；素材費＋製材費の20％
05	普通作業員	7	人	R0002	

J0001　　損率
行条件名称：　損率
列条件名称：　使用期間区分

	使用期間　3ヶ月未満	使用期間　6ヶ月未満	使用期間　1年　未満
損率	25	40	50

施工単価コード S5109

施工単価名称	ケーブルクレーン運搬工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	各単位	条件	A～I

出力名称	ケーブルクレーン運搬工
規格名称１	（バケットの規格）
規格名称２	（ウインチ規格）
適用条件	

１．本歩掛は、ｴﾝﾄﾞﾚｽﾀｲﾔｰ式によるｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝに適用する。
２．信号手は積卸し作業も行うものとする。
３．2段ｸﾚｰﾝの場合は、積卸しに係る山林砂防工(普通作業員)を2.0人加算し、信号手は必要に応じて加算する。
４．山腹工事等で荷卸し場所が小面積となり荷寄せを必要とする場合は、山林砂防工（普通作業員）を加算することができる。
５．本施工単価は、S5960、S5115、S5122から構成されている。

条件名	A	条件名称	バケットの規格
01	バケット0.2m3級		
02	バケット0.3m3級		
03	バケット0.4m3級		
04	バケット0.5m3級		
05	バケット0.6m3級		
06	バケット0.7m3級		
07	バケット0.8m3級		
08	バケット1.0m3級		

条件名	B	条件名称	ウインチ規格
01	１ｔ未満		
02	１ｔ以上２ｔ未満		
03	２ｔ以上３ｔ未満		
04	３ｔ以上４ｔ未満		
05	４ｔ以上５ｔ未満		

条件名	C	条件名称	最大傾斜角度（度）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5109

条件名	D	条件名称	最大支間長　（斜距離）（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	片道運搬距離（斜距離）（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	運搬資材・運搬器具区分
01	ｺﾝｸﾘｰﾄ　ﾊﾞｹｯﾄ		
02	諸資材　ﾊﾞｹｯﾄ		
03	諸資材　ﾓｯｺ　重量大		
04	諸資材　ﾓｯｺ　重量小		
05	型枠運搬		

諸資材　ﾊﾞｹｯﾄ　　：骨材等でﾊﾞｹｯﾄを使用するもの。
諸資材　ﾓｯｺ　　重量大：土砂、玉石、ｾﾒﾝﾄ、積ﾌﾞﾛｯｸ、鋼材、木材等で重量の大きいものの運搬に適用する。
諸資材　ﾓｯｺ　　重量小：切芝、萱株、そだ等で重量の小さいものに適用する。

条件名	G	条件名称	積卸・信号手歩掛補正値
実数	条件省略値:0		

・積卸し等の歩掛を補正する場合その歩掛を入力する。
・山腹工事等で荷卸し場所が小面積となり荷寄せを必要とする場合は、山林砂防工(普通作業員)を増加することができる。
・G<0の場合は、積卸・信号手歩掛を計上しない。
【省略値】=標準

条件名	H	条件名称	1サイクル当り運搬量
実数	条件省略値:0		

・但し、生ｺﾝの場合は、無記入とする。
・1回当り運搬量は、「治山事業ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ設計手引書」により記入する。

条件名	I	条件名称	出力単位名称区分
＊ 01	m3当り単価		
02	㎡当り単価		
03	m当り単価		
04	本当り単価		
05	t 当り単価		
06	基当り単価		

施工単価コード S5109

条件名	I	条件名称	出力単位名称区分
07	個当り単価		
08	回当り単価		
09	日当り単価		

・単位区分を記入する。但し、生ｺﾝの場合は無記入とする。
・I=8の場合は、ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ1日当り運転経費を算出する。
・単位区分は、施工単価出力時の単位をしめす。

施工単価内訳表　　算出単位：1各単位

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ウインチ運転経費	1	日	S5960	
02	ケーブルクレーン 積卸し	1	日	S5115	
03	運搬金具損料	1	日	S5122	
04	m3当り単価		m3	+00	
05	㎡当り単価		㎡	+00	
06	m当り単価		m	+00	
07	本当り単価		本	+00	
08	ｔ当り単価		ｔ	+00	
09	基当り単価		基	+00	
10	個当り単価		個	+00	
11	回当り単価		回	+00	
12	日当り単価		日	+00	

J0001　　バケットの規格
行条件名称：　容量
列条件名称：　バケットの規格

	バケット0.2m3級	バケット0.3m3級	バケット0.4m3級
容量	0.2	0.3	0.4

施工単価コード S5109

	バケット0.5m3級	バケット0.6m3級	バケット0.7m3級
容量	0.5	0.6	0.7

	バケット0.8m3級	バケット1.0m3級	
容量	0.8	1.0	

施工単価コード S5115

施工単価名称	ケーブルクレーン積卸し歩掛						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～B

出力名称	ケーブルクレーン積卸し歩掛
規格名称１	（運搬資材・運搬器具区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、ｴﾝﾄﾞﾚｽﾀｲﾔｰ式によるｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝに適用する。 ２．信号手は積卸し作業も行うものとする。 ３．2段ｸﾚｰﾝの場合は、積卸しに係る山林砂防工(普通作業員)を2.0人加算し、信号手は必要に応じて加算する。 ４．山腹工事等で荷卸し場所が小面積となり荷寄せを必要とする場合は、山林砂防工(普通作業員)を加算することができる。	

条件名	A	条件名称	運搬資材・運搬器具区分
01	ｺﾝｸﾘｰﾄ　ﾊﾞｹｯﾄ		
02	諸資材　ﾊﾞｹｯﾄ		
03	諸資材　ﾓｯｺ　重量大		
04	諸資材　ﾓｯｺ　重量小		

条件名	B	条件名称	積卸・信号手歩掛加算（人）
実数	条件省略値:0		

積卸・信号手歩掛を補正する場合その値を入力する。
【省略値】標準値

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	普通作業員		人	R0002	積卸・信号手

J0001　積卸し歩掛（人／日）
行条件名称：　運搬資材・運搬器具区分
列条件名称：　普通作業員

	積卸し	信号手	
ｺﾝｸﾘｰﾄ　ﾊﾞｹｯﾄ	1.0	1.0	

施工単価コード S5115

	積卸し	信号手	
諸資材　ﾊﾞｹｯﾄ	3.0	1.0	
諸資材　ﾓｯｺ　重量大	3.0	1.0	
諸資材　ﾓｯｺ　重量小	2.0	1.0	

施工単価コード S5122

施工単価名称	**運搬器具損料**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～B

出力名称	運搬器具損料
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、ｴﾝﾄﾞﾚｽﾀｲﾗｰ式によるｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝに適用する。	

条件名	A	条件名称	運搬器具
01	バケット		
02	モッコ		

条件名	B	条件名称	バケット規格
01	バケット容量 0.2m3		
02	バケット容量 0.3m3		
03	バケット容量 0.4m3		
04	バケット容量 0.5m3		
05	バケット容量 0.6m3		
06	バケット容量 0.7m3		
07	バケット容量 0.8m3		
08	バケット容量 1.0m3		
＊ 09	バケット未使用		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	バケット損料	1	個	D0001	
02	ワイヤーモッコ損料	1	枚	T8875	

施工単価コード S5122

D0001　　バケット
行条件名称：　コード
列条件名称：　バケット規格

	バケット容量 0.2m3	バケット容量 0.3m3	バケット容量 0.4m3
コード	T8866	T8867	T8868

	バケット容量 0.5m3	バケット容量 0.6m3	バケット容量 0.7m3
コード	T8869	T8870	T8871

	バケット容量 0.8m3	バケット容量 1.0m3	
コード	T8872	T8873	

施工単価コード S5116

施工単価名称	ダンプトラック運搬						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～H

出力名称	ダンプトラック運搬
規格名称１	（機種）
規格名称２	（土質）
適用条件	
１．車種の選定に当っては、現場条件等を考慮して決定すること。 ２．地山以外のルーズな土質の積載土量は実態に応じて換算する。	

条件名	A	条件名称	機種
01	ダンプトラック　２ｔ		
02	ダンプトラック　４ｔ		
03	ダンプトラック　６ｔ		
04	ダンプトラック　８ｔ		
05	ダンプトラック　10ｔ		

条件名	B	条件名称	土質
01	粘性土、砂、砂質土、礫質土		
02	軟岩　ＩＡ，ＩＢ		
03	軟岩　Ⅱ		
04	アスファルト塊		
05	コンクリート塊		
06	硬岩		
07	根株		
08	舗装版切断排水		

硬岩の場合、岩石補正1.25が自動的にかかる。

条件名	C	条件名称	運搬１回当たり積載量（m3／回）
実数	条件省略値:0		

B条件で「根株」を選択した時は必須入力。
・根切した根株をﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸにより運搬する場合の、積載実材積の参考値は、治山林道
　必携 共通工「1-2-2 根切･積込(参考2)」を参照すること。
B条件で「舗装版切断排水」を選択した場合、標準の単位体積重量(1.30t/m3)によりがた

施工単価コード S5116

い場合に修正積載量を入力。

条件名	D	条件名称	運搬距離（km）
	実数		

運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。（必須記入）

条件名	E	条件名称	タイヤ損耗区分
	01	タイヤ損耗区分　良好	
	＊ 02	タイヤ損耗区分　普通	
	03	タイヤ損耗区分　不良	

条件名	F	条件名称	補正係数　β
	01	補正係数　β　5.8	
	02	補正係数　β　5.3	
	03	補正係数　β　4.8	
	04	補正係数　β　7.9	

・自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。
運搬区分が2区分以上にまたがる場合は、補正係数(β)を運搬距離による加重平均により算出する。

条件名	G	条件名称	積込機種
	＊ 01	積込機種バッホウ山積0.80m3	
	02	積込機種バッホウ山積0.45m3	
	03	積込機種バッホウ山積0.28m3	
	04	クラムシェル　0.6m3	
	05	積込機種ベルトコンベア	
	06	積込機種人力	

B条件が「根株」または「舗装版切断排水」以外の時に入力。

条件名	H	条件名称	修正サイクルタイム
	実数	条件省略値:0	

ｻｲｸﾙﾀｲﾑを標準によらない場合に記入（省略値=標準値）

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ダンプトラック 運転経費	1	時間	S5910	

施工単価コード S5116

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	m3当り単価		m3	+00	

J0001　　積載土量　（q）
行条件名称：　土質
列条件名称：　機種

	ダンプトラック　2ｔ	ダンプトラック　4ｔ	ダンプトラック　6ｔ
粘性土、砂、砂質土、礫質土	1.1	2.2	3.3
軟岩　ＩＡ，ＩＢ	0.9	1.8	2.7
軟岩　Ⅱ	0.9	1.8	2.7
アスファルト塊	0.8	1.7	2.5
コンクリート塊	0.8	1.7	2.5
硬岩	0.8	1.6	2.4
根株	/	/	/
舗装版切断排水	1.5	3.0	/

	ダンプトラック　8ｔ	ダンプトラック　10ｔ	
粘性土、砂、砂質土、礫質土	4.4	5.3	
軟岩　ＩＡ，ＩＢ	3.6	4.3	
軟岩　Ⅱ	3.6	4.3	
アスファルト塊	3.3	4.0	
コンクリート塊	3.3	4.0	
硬岩	3.2	3.8	
根株	/	/	

施工単価コード S5116

	ダンプトラック　8ｔ	ダンプトラック　10ｔ	
舗装版切断排水	/	/	

J0002　　交通混雑による補正　（β）
行条件名称：　補正
列条件名称：　補正係数

	補正係数　β　5.8	補正係数　β　5.3	補正係数　β　4.8
補正	5.8	5.3	4.8

	補正係数　β　7.9		
補正	7.9		

J0003　　積込機種による補正　（α）
行条件名称：　積込機種
列条件名称：　ダンプ機種

	ダンプトラック　2ｔ	ダンプトラック　4ｔ	ダンプトラック　6ｔ
積込機種 バックホウ山積0.80m3	9	11	12
積込機種 バックホウ山積0.45m3	11	13	16
積込機種 バックホウ山積0.28m3	12	17	21
クラムシェル　0.6m3	11	14	16
積込機種 ベルトコンベア	13	18	23
積込機種 人力	18	33	43

	ダンプトラック　8ｔ	ダンプトラック　10ｔ	
積込機種 バックホウ山積0.80m3	14	15	
積込機種 バックホウ山積0.45m3	18	21	
積込機種 バックホウ山積0.28m3	25	30	

施工単価コード S5116

	ダンプトラック　8ｔ	ダンプトラック　10ｔ	
クラムシェル　0.6m3	19	22	
積込機種 ベルトコンベア	28	33	
積込機種 人力	53	68	

施工単価コード S5117

施工単価名称	ヘリコプター空輸費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	ヘリコプター空輸費
規格名称１	（機種名）
規格名称２	空輸往復距離（Ｂ条件値）km
適用条件	

１．空輸距離は、治山林道必携による。
２．空輸費とは、基地から現地ﾍﾘﾎﾟｰﾄに移動する経費をいい、共通仮設費に計上する。
３．基地は、旭川、秋田、仙台、東京、名古屋、大阪、高松、福岡、鹿児島等とし最寄りの基地を選定する。
４．空輸距離は基地から荷積み地までの直線距離を原則とし、ﾍﾘｺﾌﾟﾀｰ機体移動標準距離表を参考として決定する。

条件名	A	条件名称	機種名
01	;AS332L,L1		
02	;ベル412EP		
03	;(富士)ベル204B-2		
04	;AS350B3		
05	;AS350B		

条件名	B	条件名称	空輸往復距離（km）
実数			

必須記入

条件名	C	条件名称	空輸飛行速度の修正
実数	条件省略値:0		

空輸飛行速度(km/時間)を修正する場合に記入する。(省略値=標準)

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ヘリコプター料金		時間	S5929	

施工単価コード S5117

J0001　　空輸飛行速度（km／時間）
行条件名称：　空輸飛行速度（km／時間）
列条件名称：　機種名

	; AS332L,L1	; ベル412EP	; (富士)ベル204B-2
空輸飛行速度 （km／時間）	250	180	150

	; AS350B3	; AS350B	
空輸飛行速度 （km／時間）	180	180	

施工単価コード S5118

施工単価名称	ヘリコプター作業飛行費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	単位	条件	A～H

出力名称	ヘリコプター作業飛行費
規格名称１	実搬水平距離（Ｂ条件値）km
規格名称２	空搬水平距離（Ｃ条件値）km
適用条件	
１．作業飛行費は、実運搬作業に要する経費をいい、直接工事費に計上する。 ２．1回の作業時間は、1時間を限度とする。	

条件名	A	条件名称	機種名
01	;AS332L,L1		
02	;ベル412EP		
03	;(富士)ベル204B-2		
04	;AS350B3		
05	;AS350B		

条件名	B	条件名称	実搬水平距離（km）
実数			

必須記入

条件名	C	条件名称	空搬水平距離（km）
実数			

必須記入

条件名	D	条件名称	積卸地点間の標高差（m）
実数			

必須記入

条件名	E	条件名称	長吊の場合のｍ数
実数	条件省略値:0		

長吊とは、10mを超える場合をいう。

施工単価コード S5118

条件名	F	条件名称	1回当り運搬量
実数			

運搬量は、治山必携による。(必須記入)

条件名	G	条件名称	単位区分
＊ 01	m3単位		
02	㎡ 単位		
03	ｔ 単位		
04	本 単位		
05	m 単位		
06	基 単位		

【G】条件は、施工単価の出力時に出力する単位を区分するためのものである。

条件名	H	条件名称	資材・機材区分
＊ 01	資材		
02	機材		

施工単価内訳表　　算出単位：1単位

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ヘリコプター飛行料金	1	時間	S5929	
02	m3当り単価		m3	+00	
03	㎡当り単価		㎡	+00	
04	ｔ当り単価		ｔ	+00	
05	本当り単価		本	+00	
06	m当り単価		m	+00	
07	基当り単価		基	+00	

施工単価コード S5118

J0001　　標準飛行速度（km／分）
行条件名称：　機種名
列条件名称：　項目

	実搬水平距離 3km未満	空搬水平距離 3km未満	実搬水平距離 6km未満
;AS332L,L1	1.00	1.67	1.33
;ベル412EP	1.00	1.67	1.33
;(富士)ベル204B-2	1.00	1.67	1.33
;AS350B3	1.00	1.67	1.33
;AS350B	1.00	1.67	1.33

	空搬水平距離 6km未満	実搬水平距離 9km未満	空搬水平距離 9km未満
;AS332L,L1	1.83	1.50	2.25
;ベル412EP	1.83	1.50	2.00
;(富士)ベル204B-2	1.83	1.50	2.00
;AS350B3	1.83	1.50	2.00
;AS350B	1.83	1.50	2.00

	実搬水平距離 9km以上	空搬水平距離 9km以上	上昇速度
;AS332L,L1	1.50	2.50	250
;ベル412EP	1.50	2.25	250
;(富士)ベル204B-2	1.50	2.25	250
;AS350B3	1.50	2.25	200
;AS350B	1.50	2.25	150

施工単価コード S5119

施工単価名称	ヘリコプター試験飛行費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～D

出力名称	ヘリコプター試験飛行費
規格名称１	実搬水平距離（Ｂ条件値）km
規格名称２	空搬水平距離（Ｃ条件値）km
適用条件	
１．試験飛行費は、飛行ﾙｰﾄ及び作業の安全性の確認等のための経費をいい 共通仮設費に計上する。 ２．飛行速度は、空搬飛行速度を適用する。	

条件名	A	条件名称	機種名
01	;AS332L,L1		
02	;ベル412EP		
03	;(富士)ベル204B-2		
04	;AS350B3		
05	;AS350B		

条件名	B	条件名称	実搬水平距離（km）
実数			

必須記入

条件名	C	条件名称	空搬水平距離（km）
実数			

必須記入

条件名	D	条件名称	積卸地点間の標高差（m）
実数			

必須記入

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ヘリコプター飛行料金		時間	S5929	

施工単価コード S5119

J0001　　標準飛行速度（km／分）
行条件名称：　機種名
列条件名称：　項目

	空搬水平距離 3km未満	空搬水平距離 6km未満	空搬水平距離 9km未満
;AS332L,L1	1.67	1.83	2.25
;ベル412EP	1.67	1.83	2.00
;(富士)ベル204B-2	1.67	1.83	2.00
;AS350B3	1.67	1.83	2.00
;AS350B	1.67	1.83	2.00

	空搬水平距離 9km以上	上昇速度	
;AS332L,L1	2.50	250	
;ベル412EP	2.25	250	
;(富士)ベル204B-2	2.25	250	
;AS350B3	2.25	200	
;AS350B	2.25	150	

施工単価コード S5120

施工単価名称	ヘリコプター運搬地上作業費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	ヘリコプター運搬地上作業費
規格名称１	（運搬資材区分）
規格名称２	（積込方法）　（バケット区分）
適用条件	
１．骨材等の積込みにﾛｰﾀﾞ等を採用する場合は、ﾛｰﾀﾞに要する経費は一般の事業に準じて別途積算すること。 ２．ﾍﾘｺﾌﾟﾀｰ運搬と連動する地上作業(ｺﾝｸﾘｰﾄ打設、鋼材組立て等)は、手持ちの状況等を勘案し、その作業歩掛を30%の範囲内で増すことができる。	

条件名	A	条件名称	運搬資材区分
01	コンクリート（バケット）		
02	骨材類　　（バケット）		
03	その他一般資材（ワイヤモッコ）		

条件名	B	条件名称	積込方法
＊ 01	積込方法　人力		
02	積込方法　機械		

A=2の時、B=2は選択可能。
B=2の場合は、別途機械経費を積算すること。

条件名	C	条件名称	バケット区分
01	バケット容量 0.2m3		
02	バケット容量 0.3m3		
03	バケット容量 0.5m3		
04	バケット容量 1.0m3		
＊ 05	バケット使用しない		

A=1～2の時、C=1～4は選択可能。
ﾓｯｺで運搬する場合は、C=5と記入する。

条件名	D	条件名称	バケット損料(円／日)
実数			

D条件は、C=1～4の時、入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S5120

条件名	E	条件名称	労務の割増
実数	条件省略値:0		

労務の割増をする場合に記入する。(省略値=標準)
【例】10%増の場合は、1.1と記入する。

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員		人	R0002	
02	世話役	J0001	人	R0047	
03	バケット損料	J0001	個		
04	ワイヤモッコ損料	J0001	枚	T8875	；損率＝1時間当り0.04％×4時間

J0001　　地上作業歩掛（1日当り）
行条件名称：　運搬資材区分
列条件名称：　構成項目

	普通作業員	世話役	バケット損料
コンクリート（バケット）	13.0	2.0	4.0
骨材類（バケット）	13.0	2.0	4.0
その他一般資材（ワイヤモッコ）	13.0	2.0	/

	ワイヤモッコ損料		
コンクリート（バケット）	/		
骨材類（バケット）	/		
その他一般資材（ワイヤモッコ）	7.0		

施工単価コード S5121

施工単価名称	ヘリコプター待機日経費・夜警費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～E

出力名称	ヘリコプター待機日経費・夜警費
規格名称１	（機種名）
規格名称２	（施工区分）
適用条件	

１．待機日は、天候及びその他の支障により作業飛行不可能な日であって10日に3日は休止日とする。待機日1日当たりの所要経費は、1時間当たりの空輸料金を計上する。
２．夜警費は、夜間におけるﾍﾘｺﾌﾟﾀｰの夜警にかかる経費であり、普通作業員を夜警日1日当たり1人を計上する。夜警日の日数は繋留日数と待機日を合わせた日数とする。
　なお、繋留日数は、「(3)-4) 夜間繋留ﾍﾘﾎﾟｰﾄと荷積み地間の飛行費」の繋留日数とするが、ﾍﾘﾎﾟｰﾄ間を飛行しない場合においても繋留が必要な場合は、繋留日数の算出方法と同様の内容で算出するものとする。
３．待機日経費及び夜警費は、共通仮設費に計上する。

条件名	A	条件名称	機種名
01	;AS332L,L1		
02	;ベル412EP		
03	;(富士)ベル204B-2		
04	;AS350B3		
05	;AS350B		

条件名	B	条件名称	施工区分
01	待機日経費		
02	夜警費		

条件名	C	条件名称	作業飛行時間（時間）
実数			

条件名	D	条件名称	試験飛行時間（時間）
実数			

施工単価コード S5121

条件名	E	条件名称	確認飛行時間（時間）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ヘリコプター料金		時間	S5929	空輸料金
02	普通作業員		人	R0002	ヘリコプター夜警員

施工単価コード S5929

施工単価名称	ヘリコプター運賃						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～B

出力名称	ヘリコプター運賃
規格名称１	（機種名）
規格名称２	（種類）
適用条件	
１．ﾍﾘｺﾌﾟﾀｰ1時間当りの運賃である。	

条件名	A	条件名称	機種名
01	;AS332L,L1		
02	;ベル412EP		
03	;(富士)ベル204B-2		
04	;AS350B3		
05	;AS350B		

条件名	B	条件名称	種類
01	貸切運賃		
02	空輸料金		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	貸切運賃	1	時間	D0001	
02	空輸料金	1	時間	D0001	

D0001　　ヘリコプター規格
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　機種名

	;AS332L,L1	;ベル412EP	;(富士)ベル204B-2
貸切運賃	TVX50	TVX66	TVX55

施工単価コード	S5929

	; AS332L,L1	; ベル412EP	; (富士)ベル204B-2
空輸料金	TVX70	TVX86	TVX75

	; AS350B3	; AS350B	
貸切運賃	TVX67	TVX68	
空輸料金	TVX87	TVX88	

施工単価コード S5100

施工単価名称	**人肩運搬**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	各単位	条件	A～B

出力名称	人肩運搬
規格名称１	仮置きされた諸資材等の運搬
規格名称２	（資材区分）
適用条件	

１．本歩掛は、積込み～人肩運搬～人力取卸しの一連の作業に適用する。
２．本歩掛は原則として使用せず他の経済的な運搬方法を考慮する。
３．本歩掛は200m以下の運搬に適用する。
４．本歩掛には、人肩用のﾓｯｺ代等を含む。
５．運搬距離とは、積込み中心より荷卸し中心間の平均片道距離をいう。
６．地形等により高低差がある場合は、下記の式により補正した距離の歩掛を適用する。
　L（換算距離(m)）＝ H（水平距離(m)）＋ 6×h（高低差(m)）

条件名	A	条件名称	資材区分

01	砂、砂質土、粘性土
02	礫質土、砂利、砕石、栗石、玉石
03	岩塊・玉石、岩砕
04	セメント鋼材、二次製品等
05	積ブロック（控35cm）連結ブロック
06	平張ブロック
07	野面石・雑割石・積石　控25cm
08	野面石・雑割石・積石　控30cm
09	野面石・雑割石・積石　控35cm
10	野面石・雑割石・積石　控40cm
11	野面石・雑割石・積石　控45cm
12	萱株　稲わら
13	そだ
14	木材（素材）
15	木材（製材）
16	帯梢
17	切芝

施工単価コード S5100

条件名	A	条件名称	資材区分
18	植生袋（混土入）		
19	編柵用杭木(木材・パイプ)		
20	わら　むしろ（種肥付）		

条件名	B	条件名称	換算距離
01	換算距離　20m以下		
02	換算距離　40m以下		
03	換算距離　60m以下		
04	換算距離　80m以下		
05	換算距離　100m以下		
06	換算距離　120m以下		
07	換算距離　140m以下		
08	換算距離　160m以下		
09	換算距離　180m以下		
10	換算距離　200m以下		

施工単価内訳表　　算出単位：1各単位

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	
02	m3当り単価		m3	+00	
03	ｔ当り単価		ｔ	+00	
04	㎡当り単価		㎡	+00	
05	100束当り単価		100束	+00	
06	100枚当り単価		100枚	+00	
07	100袋当り単価		100袋	+00	
08	100本当り単価		100本	+00	
09	1000㎡当り単価		1000㎡	+00	

施工単価コード S5100

J0001　　歩掛
行条件名称：　換算距離
列条件名称：　資材区分

	砂、砂質土、粘性土	礫質土、砂利、砕石、栗石、玉石	岩塊・玉石、岩砕
換算距離　20m以下	0.21	0.26	0.31
換算距離　40m以下	0.26	0.33	0.38
換算距離　60m以下	0.32	0.38	0.44
換算距離　80m以下	0.37	0.45	0.52
換算距離　100m以下	0.43	0.50	0.59
換算距離　120m以下	0.49	0.57	0.66
換算距離　140m以下	0.54	0.63	0.72
換算距離　160m以下	0.60	0.69	0.80
換算距離　180m以下	0.65	0.75	0.87
換算距離　200m以下	0.71	0.81	0.93

	セメント鋼材、二次製品等	積ブロック（控35cm）連結ブロック	平張ブロック
換算距離　20m以下	0.11	0.07	0.03
換算距離　40m以下	0.14	0.09	0.05
換算距離　60m以下	0.17	0.11	0.06
換算距離　80m以下	0.21	0.13	0.07
換算距離　100m以下	0.24	0.15	0.07
換算距離　120m以下	0.27	0.18	0.08
換算距離　140m以下	0.31	0.19	0.10
換算距離　160m以下	0.34	0.21	0.11

施工単価コード S5100

	セメント鋼材、二次製品等	積ブロック（控35cm） 連結ブロック	平張ブロック
換算距離　180m以下	0.37	0.23	0.12
換算距離　200m以下	0.41	0.25	0.13

	野面石・雑割石・積石 控25cm	野面石・雑割石・積石 控30cm	野面石・雑割石・積石 控35cm
換算距離　20m以下	0.06	0.07	0.08
換算距離　40m以下	0.08	0.10	0.11
換算距離　60m以下	0.10	0.12	0.13
換算距離　80m以下	0.12	0.14	0.15
換算距離　100m以下	0.14	0.15	0.17
換算距離　120m以下	0.15	0.17	0.20
換算距離　140m以下	0.17	0.20	0.22
換算距離　160m以下	0.20	0.22	0.24
換算距離　180m以下	0.21	0.24	0.26
換算距離　200m以下	0.23	0.25	0.28

	野面石・雑割石・積石 控40cm	野面石・雑割石・積石 控45cm	萱株　稲わら
換算距離　20m以下	0.10	0.11	0.31
換算距離　40m以下	0.12	0.13	0.38
換算距離　60m以下	0.14	*	0.44
換算距離　80m以下	0.16	*	0.50
換算距離　100m以下	0.20	*	0.56

施工単価コード S5100

	野面石・雑割石・積石 控40cm	野面石・雑割石・積石 控45cm	萱株　稲わら
換算距離　120m以下	0.22	*	0.63
換算距離　140m以下	0.24	*	0.69
換算距離　160m以下	0.26	*	0.75
換算距離　180m以下	0.28	*	0.82
換算距離　200m以下	0.30	*	0.88

	そだ	木材（素材）	木材（製材）
換算距離　20m以下	0.21	0.05	0.04
換算距離　40m以下	0.25	0.09	0.07
換算距離　60m以下	0.29	0.12	0.10
換算距離　80m以下	0.33	0.15	0.13
換算距離　100m以下	0.38	0.19	0.17
換算距離　120m以下	0.42	0.22	0.20
換算距離　140m以下	0.46	0.26	0.23
換算距離　160m以下	0.50	0.29	0.26
換算距離　180m以下	0.54	0.33	0.29
換算距離　200m以下	0.59	0.36	0.32

	帯梢	切芝	植生袋（混土入）
換算距離　20m以下	0.31	0.07	0.15
換算距離　40m以下	0.38	0.09	0.18

施工単価コード S5100

	帯梢	切芝	植生袋（混土入）
換算距離　60m以下	0.44	0.11	0.22
換算距離　80m以下	0.50	0.13	0.25
換算距離　100m以下	0.56	0.14	0.29
換算距離　120m以下	0.63	0.16	0.32
換算距離　140m以下	0.69	0.18	0.36
換算距離　160m以下	0.75	0.20	0.39
換算距離　180m以下	0.82	0.21	0.43
換算距離　200m以下	0.88	0.23	0.46

	編柵用杭木(木材・パイプ)	わら　むしろ（種肥付）	
換算距離　20m以下	0.06	0.31	
換算距離　40m以下	0.10	0.38	
換算距離　60m以下	0.13	0.44	
換算距離　80m以下	0.17	0.50	
換算距離　100m以下	0.21	0.56	
換算距離　120m以下	0.25	0.63	
換算距離　140m以下	0.29	0.69	
換算距離　160m以下	0.33	0.75	
換算距離　180m以下	0.37	0.82	
換算距離　200m以下	0.41	0.88	

施工単価コード S5102

施工単価名称	**小車運搬**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	各単位	条件	A～B

出力名称	小車運搬
規格名称１	仮置きされた土砂及び諸資材等の運搬
規格名称２	（資材区分）
適用条件	

１．本歩掛は、積込み～小車運搬～人力取卸しの一連の作業に適用する。
なお、法勾配が1：3.75(15度)以下の現場で、土砂(粘性土、砂、砂質土、礫質土及び岩塊・玉石混り土)を運搬する場合は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準」による。
２．本歩掛は小車の損料等を含む。
３．運搬距離とは、積込み中心より荷卸し中心間の平均片道距離をいう。
４．地形等により高低差がある場合は、下記の式により補正した距離の歩掛を適用する。
L（換算距離(m)）＝ H（水平距離(m)）＋ 8×h（高低差(m)）

条件名	A	条件名称	資材区分

01	砂、砂質土、粘性土
02	礫質土、砂利、砕石、栗石、玉石
03	岩塊・玉石、岩砕
04	コンクリート
05	セメント鋼材、木材、二次製品等
06	積ブロック（控35cm）連結ブロック
07	平張ブロック
08	野面石　雑割石・積石　控25cm
09	野面石　雑割石・積石　控30cm
10	野面石　雑割石・積石　控35cm
11	野面石　雑割石・積石　控40cm
12	野面石　雑割石・積石　控45cm
13	切芝
14	植生袋（混土入）
15	肥料

施工単価コード S5102

条件名	B	条件名称	換算距離

01	換算距離　20m以下
02	換算距離　40m以下
03	換算距離　60m以下
04	換算距離　80m以下
05	換算距離　100m以下
06	換算距離　120m以下
07	換算距離　140m以下
08	換算距離　160m以下
09	換算距離　180m以下
10	換算距離　200m以下

施工単価内訳表　　算出単位：1各単位

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	
02	m3当り単価		m3	+00	
03	ｔ当り単価		ｔ	+00	
04	㎡当り単価		㎡	+00	
05	100枚当り単価		100枚	+00	
06	100袋当り単価		100袋	+00	

J0001　　歩掛
行条件名称：　換算距離
列条件名称：　資材区分

	砂、砂質土、粘性土	礫質土、砂利、砕石、栗石、玉石	岩塊・玉石、岩砕
換算距離　20m以下	0.14	0.19	0.22
換算距離　40m以下	0.16	0.21	0.25
換算距離　60m以下	0.20	0.25	0.31

施工単価コード S5102

	砂、砂質土、粘性土	礫質土、砂利、砕石、栗石、玉石	岩塊・玉石、岩砕
換算距離　80m以下	0.25	0.31	0.36
換算距離　100m以下	0.30	0.36	0.42
換算距離　120m以下	0.35	0.43	0.49
換算距離　140m以下	0.41	0.48	0.56
換算距離　160m以下	0.46	0.54	0.63
換算距離　180m以下	0.52	0.61	0.70
換算距離　200m以下	0.58	0.67	0.78

	コンクリート	セメント鋼材、木材、二次製品等	積ブロック（控35㎝）連結ブロック
換算距離　20m以下	0.21	0.09	0.05
換算距離　40m以下	0.25	0.10	0.05
換算距離　60m以下	0.34	0.12	0.07
換算距離　80m以下	0.41	0.15	0.09
換算距離　100m以下	0.50	0.18	0.10
換算距離　120m以下	0.58	0.21	0.13
換算距離　140m以下	0.67	0.24	0.15
換算距離　160m以下	0.76	0.26	0.16
換算距離　180m以下	0.84	0.30	0.18
換算距離　200m以下	0.92	0.33	0.19

施工単価コード S5102

	平張ブロック	野面石　雑割石・積石 控25cm	野面石　雑割石・積石 控30cm
換算距離　20m以下	0.02	0.05	0.05
換算距離　40m以下	0.03	0.05	0.06
換算距離　60m以下	0.03	0.06	0.07
換算距離　80m以下	0.04	0.08	0.09
換算距離　100m以下	0.05	0.09	0.11
換算距離　120m以下	0.06	0.11	0.13
換算距離　140m以下	0.07	0.12	0.15
換算距離　160m以下	0.08	0.15	0.17
換算距離　180m以下	0.09	0.16	0.18
換算距離　200m以下	0.10	0.18	0.20

	野面石　雑割石・積石 控35cm	野面石　雑割石・積石 控40cm	野面石　雑割石・積石 控45cm
換算距離　20m以下	0.06	0.07	0.07
換算距離　40m以下	0.06	0.07	0.08
換算距離　60m以下	0.08	0.09	0.10
換算距離　80m以下	0.10	0.11	0.12
換算距離　100m以下	0.12	0.13	0.15
換算距離　120m以下	0.15	0.16	0.17
換算距離　140m以下	0.17	0.18	0.20
換算距離　160m以下	0.18	0.21	*
換算距離　180m以下	0.20	0.23	*

施工単価コード S5102

	野面石　雑割石・積石 控35cm	野面石　雑割石・積石 控40cm	野面石　雑割石・積石 控45cm
換算距離　200m以下	0.22	0.25	*

	切芝	植生袋（混土入）	肥料
換算距離　20m以下	0.06	0.11	0.09
換算距離　40m以下	0.07	0.13	0.10
換算距離　60m以下	0.08	0.16	0.12
換算距離　80m以下	0.09	0.18	0.15
換算距離　100m以下	0.10	0.20	0.18
換算距離　120m以下	0.11	0.22	0.21
換算距離　140m以下	0.13	0.24	0.24
換算距離　160m以下	0.14	0.27	0.26
換算距離　180m以下	0.15	0.29	0.30
換算距離　200m以下	0.16	0.31	0.33

施工単価コード S5101

施工単価名称	土砂等の運搬（人肩運搬）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	土砂等の運搬(人肩運搬)
規格名称１	（運搬材料）
規格名称２	（運搬距離）
適用条件	
１．本歩掛は、人力掘削に連続して行う人肩運搬～人力取卸しの一連の作業に適用する。 ２．人肩用のﾓｯｺ代は、本歩掛に含む。 ３．運搬距離が40mを超える場合は、他の経済的な運搬方法を計上する。	

条件名	A	条件名称	運搬材料
01	粘性土、砂、砂質土、礫質土		
02	岩塊、玉石混り土		

条件名	B	条件名称	運搬距離
01	運搬距離　20m		
02	運搬距離　40m		

地形等により高低差がある場合は、下記の式により補正した距離の歩掛を適用する。

①順勾配　L(換算距離)＝ H(水平距離(m))＋6×h(高低差(m))

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　運搬歩掛（人肩）（人／m3）
行条件名称：　運搬距離
列条件名称：　運搬材料

	粘性土、砂、砂質土、礫質土	岩塊、玉石混り土	
運搬距離　20m	0.08	0.12	
運搬距離　40m	0.13	0.19	

施工単価コード S5209

施工単価名称	コンクリート						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～P

出力名称	コンクリート
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	構造物種別
01	無筋・鉄筋構造物		
02	小型構造物		

条件名	B	条件名称	打設工法
01	ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設		
02	ｸﾚｰﾝ車打設		
03	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設		
04	人力打設		

条件名	C	条件名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
01	高炉 18- 8-25 W/C 65%以下		
02	高炉 18-12-25 W/C 65%以下		
03	高炉 18- 8-25 W/C 60%以下		
04	高炉 18-12-25 W/C 60%以下		
05	高炉 18- 8-40 W/C 60%以下		
06	高炉 18-12-40 W/C 60%以下		
07	高炉 21- 8-25 W/C 55%以下		
08	高炉 21-12-25 W/C 55%以下		
09	高炉 21- 8-40 W/C 55%以下		
10	高炉 21-12-40 W/C 55%以下		
11	高炉 24- 8-25 W/C 55%以下		
12	高炉 24-12-25 W/C 55%以下		
13	高炉 24- 8-40 W/C 55%以下		

施工単価コード S5209

条件名	C	条件名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
14	高炉 24-12-40　W/C 55%以下		
15	18- 8-25　W/C 65%以下		
16	18-12-25　W/C 65%以下		
17	18- 8-25　W/C 60%以下		
18	18-12-25　W/C 60%以下		
19	18- 8-40　W/C 60%以下		
20	18-12-40　W/C 60%以下		
21	21- 8-25　W/C 55%以下		
22	21-12-25　W/C 55%以下		
23	21- 8-40　W/C 55%以下		
24	21-12-40　W/C 55%以下		
25	24- 8-25　W/C 55%以下		
26	24-12-25　W/C 55%以下		
27	24- 8-40　W/C 55%以下		
28	24-12-40　W/C 55%以下		
29	その他規格		

条件名	D	条件名称	設計日打設量
01	10m3以上100m3未満		
02	100m3以上500m3未満		

条件名	E	条件名称	養生工の種類
01	養生無し		
02	一般養生		
03	特殊養生(練炭、ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ)		
04	特殊養生(練炭)		
05	特殊養生(ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ)		

条件名	F	条件名称	圧送管延長距離区分
01	延長無し		
02	60m以下		

施工単価コード S5209

条件名	F	条件名称	圧送管延長距離区分
03	60mを超え120m以下		
04	120mを超え180m以下		
05	180mを超え240m以下		
06	240m以下		

条件名	G	条件名称	現場内小運搬の有無
01	現場内小運搬　有り		
02	現場内小運搬　無し		

条件名	H	条件名称	打設高さ、水平距離
01	打設高さ約17m以下､水平距離約17m以下		
02	打設高さ約25m以下､水平距離約18m以下		
03	打設高さ約25m以下､水平距離約20m以下		
04	打設高さ約28m以下､水平距離約20m以下		
05	水平距離約30m以下		

条件名	I	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

条件名	J	条件名称	歩掛割増区分
＊ 01	割増なし		
02	山腹工（100m3未満）		

条件名	K	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		

条件名	L	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）		

施工単価コード S5209

条件名	M	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

条件名	N	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）		

条件名	O	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

条件名	P	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	コンクリート	10	m3	SP2082	
02	普通作業員	0.2	人	R0002	
03	特殊作業員	0.1	人	R0001	

施工単価コード | SP2082

施工単価名称	コンクリート						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～R

出力名称	コンクリート
規格名称１	（構造物種別）
規格名称２	（養生工の種類）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
一般的な構造物（無筋構造物、鉄筋構造物、小型構造物）の人力及び機械によるｺﾝｸﾘｰﾄ打設に適用する。
１－１ 適用できる範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合）
・無筋構造物（[農]表1.1、[林]表1.1を参照）
・鉄筋構造物（[農]表1.1、[林]表1.1を参照）
・小型構造物（[農]表1.1、[林]表1.1を参照）
１－２ 適用できない範囲
・[農]ﾀﾞﾑｺﾝｸﾘｰﾄ、ﾄﾝﾈﾙ覆工ｺﾝｸﾘｰﾄ、砂防ｺﾝｸﾘｰﾄ、ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装、消波根固めﾌﾞﾛｯｸ、ｺﾝｸﾘｰﾄ桁及び軽量ｺﾝｸﾘｰﾄ等の特殊ｺﾝｸﾘｰﾄ打設、並びに、橋梁床版の養生工、深礎工
・[林]ﾀﾞﾑｺﾝｸﾘｰﾄ、ﾄﾝﾈﾙ覆工ｺﾝｸﾘｰﾄ、治山ﾀﾞﾑ工（人力打設を除く）、ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装（路面工）、消波根固めﾌﾞﾛｯｸ、ｺﾝｸﾘｰﾄ桁及び軽量ｺﾝｸﾘｰﾄ等の特殊ｺﾝｸﾘｰﾄ打設、並びに、橋梁床版の養生工
・[林]場所打擁壁工(1)(2)
・[林]函渠工(1)(2)
・[林]共同溝工　ただし、場所打ちの電線共同溝（C・C・BOX）を除く。
・[林]橋台・橋脚工(1)(2)
・[林]張りｺﾝｸﾘｰﾄ工（平均厚さ5cm以上10cm以下）
・[林]深礎工
≪[林]適用できない作業≫
山腹工においてｺﾝｸﾘｰﾄ体積が100m3未満の場合

[農]表1.1　ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の分類

構造物種別	ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の分類
無筋構造物	重力式擁壁等のﾏｯｼﾌﾞな無筋構造物。比較的単純な鉄筋を有する構造物で半重力式擁壁、均しｺﾝｸﾘｰﾄ等
鉄筋構造物	水路、ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ、水門、ﾎﾟﾝﾌﾟ場下部工、桟橋上部ｺﾝｸﾘｰﾄ、突桁又は扶壁式の擁壁及び橋台、橋脚、橋梁床版等の鉄筋量の多い構造物等
小型構造物	ｺﾝｸﾘｰﾄ断面積が1㎡以下の連続している側溝、笠ｺﾝｸﾘｰﾄ等、ｺﾝｸﾘｰﾄ量が1m3以下の点在する集水桝、照明基礎、標識基礎等

[林]表1.1　ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の分類

構造物種別	ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の分類
無筋構造物	ﾏｯｼﾌﾞな構造物、比較的単純な鉄筋を有する構造物、均しｺﾝｸﾘｰﾄ等
鉄筋構造物	水路、水門、ﾎﾟﾝﾌﾟ場下部工、桟橋上部ｺﾝｸﾘｰﾄ、橋梁床版、

施工単価コード SP2082

適用条件	
	壁高欄等の鉄筋量の多い構造物
小型構造物	ｺﾝｸﾘｰﾄ断面積が1㎡以下の連続している側溝、笠ｺﾝｸﾘｰﾄ等、ｺﾝｸﾘｰﾄ量が1m3以下の点在する集水桝、照明基礎、標識基礎等

条件名	A	条件名称	構造物種別
01	無筋･鉄筋構造物		
02	小型構造物		

条件名	B	条件名称	打設工法
01	ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設		
02	ｸﾚｰﾝ車打設		
03	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設		
04	人力打設		

A=1の時、B=1は選択可能。
A=2の時、B=2は選択可能。

条件名	C	条件名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
01	高炉 18- 8-25 W/C 65%以下		
02	高炉 18-12-25 W/C 65%以下		
03	高炉 18- 8-25 W/C 60%以下		
04	高炉 18-12-25 W/C 60%以下		
05	高炉 18- 8-40 W/C 60%以下		
06	高炉 18-12-40 W/C 60%以下		
07	高炉 21- 8-25 W/C 55%以下		
08	高炉 21-12-25 W/C 55%以下		
09	高炉 21- 8-40 W/C 55%以下		
10	高炉 21-12-40 W/C 55%以下		
11	高炉 24- 8-25 W/C 55%以下		
12	高炉 24-12-25 W/C 55%以下		
13	高炉 24- 8-40 W/C 55%以下		
14	高炉 24-12-40 W/C 55%以下		

施工単価コード SP2082

条件名	C	条件名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
15	18- 8-25 W/C 65%以下		
16	18-12-25 W/C 65%以下		
17	18- 8-25 W/C 60%以下		
18	18-12-25 W/C 60%以下		
19	18- 8-40 W/C 60%以下		
20	18-12-40 W/C 60%以下		
21	21- 8-25 W/C 55%以下		
22	21-12-25 W/C 55%以下		
23	21- 8-40 W/C 55%以下		
24	21-12-40 W/C 55%以下		
25	24- 8-25 W/C 55%以下		
26	24-12-25 W/C 55%以下		
27	24- 8-40 W/C 55%以下		
28	24-12-40 W/C 55%以下		
29	その他規格		

C=29,I=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	D	条件名称	設計日打設量
01	10m3以上100m3未満		
02	100m3以上500m3未満		

B=1の時、D条件は選択可能。

条件名	E	条件名称	養生工の種類
01	養生無し		
02	一般養生		
03	特殊養生(練炭､ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ)		
04	特殊養生(練炭)		
05	特殊養生(ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ)		

A=1の時、E=3は選択可能。
A=2の時、E=4,5は選択可能。

条件名	F	条件名称	圧送管延長距離区分
01	延長無し		

施工単価コード SP2082

条件名	F	条件名称	圧送管延長距離区分
02	60m以下		
03	60mを超え120m以下		
04	120mを超え180m以下		
05	180mを超え240m以下		
06	240m以下		

B=1の時、F=1は選択可能。
D=1の時、F=2～5は選択可能。
D=2の時、F=6は選択可能。

条件名	G	条件名称	現場内小運搬の有無
01	現場内小運搬　有り		
02	現場内小運搬　無し		

B=4の時、G条件は選択可能。

条件名	H	条件名称	打設高さ、水平打設距離
01	打設高さ約17m以下、水平打設距離約17m以下		
02	打設高さ約25m以下、水平打設距離約18m以下		
03	打設高さ約25m以下、水平打設距離約20m以下		
04	打設高さ約28m以下、水平打設距離約20m以下		
05	水平打設距離約30m以下		

B=2の時、H条件は選択可能。

条件名	I	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

C=29, I=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	L	条件名称	現場打法枠工の施工
＊ 01	施工しない		
02	施工する		

条件名	M	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		

施工単価コード SP2082

条件名	N	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）
＊	01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）	

条件名	O	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊	01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	

条件名	P	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）
＊	01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）	

条件名	Q	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊	01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	
	02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	

条件名	R	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊	01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	

施工単価コード SP2083

施工単価名称	**モルタル練**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	モルタル練
規格名称１	セメント　(ｾﾒﾝﾄ種類)
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　一般的な構造物（無筋構造物,鉄筋構造物,小型構造物）の人力及び機械によるｺﾝｸﾘｰﾄ打設、及び人力によるﾓﾙﾀﾙ練（人力による現地練）に適用する。
１－１ 適用できる範囲
・ﾓﾙﾀﾙ練の混合比は1：3（ｾﾒﾝﾄ：砂）とする。
１－２ 適用できない範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合）
・ﾀﾞﾑｺﾝｸﾘｰﾄ、ﾄﾝﾈﾙ覆工ｺﾝｸﾘｰﾄ、治山ﾀﾞﾑ工（人力打設を除く）、ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装（路面工）、消波根めﾌﾞﾛｯｸ、ｺﾝｸﾘｰﾄ桁及び軽量ｺﾝｸﾘｰﾄ等の特殊ｺﾝｸﾘｰﾄ打設、並びに、橋梁床版の養生工
・場所打擁壁工
・函渠工(1)(2)
・共同溝工 ただし、現場打ちの電線共同溝（C・C・BOX）を除く。
・橋台・橋脚工(1)(2)
・張りｺﾝｸﾘｰﾄ工（平均厚さ5cm以上10cm以下）
・無筋・鉄筋構造物ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設で、設計日打設量が50m3未満の場合（標準日打設量：小）

条件名	A	条件名称	ｾﾒﾝﾄ種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		

施工単価コード　SP2084

施工単価名称	**型枠**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	型枠
規格名称１	（型枠の種類）
規格名称２	（構造物の種類）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　[農]一般土木工事の構造物の施工にかかる型枠に適用する。
　[林]構造物の施工にかかる型枠工に適用する。
１－１　適用できる範囲
・平均設置高30m以下の場合
１－２　適用できない範囲
・[農]鋼橋床版、ｺﾝｸﾘｰﾄ桁、ﾀﾞﾑ、ﾄﾝﾈﾙ等で、標準歩掛において別途、型枠の基準が設定されている工種の場合
・[林]張りｺﾝｸﾘｰﾄ工（平均厚さ5cm以上10cm以下）、鋼橋床版、ｺﾝｸﾘｰﾄ桁、治山ﾀﾞﾑ、ﾄﾝﾈﾙ等で、森林整備保全事業標準歩掛において別途、型枠の基準が設定されている工種の場合
・[林]「土木構造物設計ﾏﾆｭｱﾙ（案）-樋門編-」に基づき設計された函渠、胸壁、しゃ水壁、門柱、ｹﾞｰﾄ操作台、翼壁の型枠工
・[林]2章共通工⑨場所打擁壁工(1)、[28]函渠工(1)
・[林]森林整備保全事業標準歩掛　橋梁工 橋台・橋脚工(1)
・化粧型と型枠が一体となった製品等を使用し、貼付・はく離作業が不要な場合

条件名	A	条件名称	型枠の種類
01	一般型枠		
02	化粧型枠		
03	撤去しない埋設型枠		

[農]A=3は使用不可。林務設計書のみの条件。

条件名	B	条件名称	構造物の種類
01	鉄筋･無筋構造物		
02	小型構造物		
03	鉄筋･無筋構造物(合板円形型枠使用)		
04	ﾄﾝﾈﾙ非常駐車帯妻部、箱抜き		
05	均しｺﾝｸﾘｰﾄ		
06	床版部		
07	支承部･連結部		

施工単価コード	SP2084

A=1,2の時、B=1～3は選択可能。
A=1の時、B=4,5は選択可能。
A=3の時、B=6,7は選択可能。

施工単価コード	SP2053

施工単価名称	**化粧型枠**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	

出力名称	化粧型枠
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　構造物の施工にかかる型枠工に適用する。
１－１ 適用できる範囲
・平均設置高30m 以下の場合
・「2章共通工⑨場所打擁壁工（1）、[28]函渠工（1）」。
１－２ 適用できない範囲
・張りｺﾝｸﾘｰﾄ工（平均厚さ5cm以上10cm以下）、鋼橋床版、ｺﾝｸﾘｰﾄ桁、治山ﾀﾞﾑ、ﾄﾝﾈﾙ等で、 森林整備保全事業標準歩掛において別途、型枠の基準が設定されている工種の場合
・「土木構造物設計ﾏﾆｭｱﾙ（案）－樋門編－」に基づき設計された函渠、胸壁、しゃ水壁、門柱、ｹﾞｰﾄ操作台、翼壁の型枠工
・森林整備保全事業標準歩掛 橋梁工 橋台・橋脚工(1)
・化粧型と型枠が一体となった製品等を使用し、貼付・はく離作業が不要な場合

施工単価コード S5211

施工単価名称	圧送管組立・撤去						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～C

出力名称	圧送管組立・撤去
規格名称１	（適用区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準」に適用する。
２．適用範囲
　本歩掛は、一般的な構造物（無筋構造物、鉄筋構造物、小型構造物）の人力及び機械によるｺﾝｸﾘｰﾄ打設、及び人力によるﾓﾙﾀﾙ練に適用する。
１－１ 適用できる範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合）
（１）無筋構造物（下表を参照）
（２）鉄筋構造物（下表を参照）
（３）小型構造物（下表を参照）
（４）ﾓﾙﾀﾙ練
１－２ 適用できない範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合
（１）ﾀﾞﾑｺﾝｸﾘｰﾄ、ﾄﾝﾈﾙ覆工ｺﾝｸﾘｰﾄ、治山ﾀﾞﾑ工（人力打設を除く。）、ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装（路面工）、消波根固めﾌﾞﾛｯｸ、ｺﾝｸﾘｰﾄ桁及び軽量ｺﾝｸﾘｰﾄ等の特殊ｺﾝｸﾘｰﾄ打設、並びに、橋梁床版の養生工
（２）場所打擁壁工(1)(2)
（３）函渠工(1)(2)
（４）共同溝工。ただし、現場打ちの電線共同溝（C・C・BOX）を除く。
（５）橋台・橋脚工(1)(2)
（６）張りｺﾝｸﾘｰﾄ工（平均厚さ5cm以上10cm以下）
（７）深礎工

種　別	ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の種類
無筋構造物	重量式擁壁・土留工等のﾏｯｼﾌﾞな無筋構造物、比較的単純な鉄筋を有する構造物で半重力式擁壁、土留工、橋台、均しｺﾝｸﾘｰﾄ等
鉄筋構造物	水路、ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ、水門、ﾎﾟﾝﾌﾟ場下部工、桟橋上部ｺﾝｸﾘｰﾄ、突桁又は扶壁式の擁壁・土留工及び橋台、橋脚、橋梁床版、壁高欄等の鉄筋量の多い構造物
小型構造物	ｺﾝｸﾘｰﾄ断面積が1㎡以下で連続している擁壁、土留工、水路工、側溝、笠ｺﾝｸﾘｰﾄ等、ｺﾝｸﾘｰﾄ量が1m3以下の点在する集水桝、照明基礎、標識基礎、なだれ防止柵基礎等

３．ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車からの作業範囲30mを超える場合は、超えた部分の圧送管延長分について本歩掛を組立・撤去歩掛として計上する。
　なお、これにより難い場合は、別途考慮する。
４．圧送管の固定足場(受枠)を必要とする場合は、別途計上する。

条件名	A	条件名称	適用区分
01	組立・撤去		
02	組立のみ		

施工単価コード S5211

条件名	A	条件名称	適用区分
03	撤去のみ		

条件名	B	条件名称	作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長(m)
実数			

条件名	C	条件名称	標準日打設量
01	69m3/日		
02	280m3/日		
03	40m3/日 (PC桁架設工)		

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員		人	R0002	

J0001　　歩掛（人／10m）
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　適用区分

	組立・撤去	組立のみ	撤去のみ
歩掛	0.46	0.26	0.20

J0002　　標準日打設量
行条件名称：
列条件名称：　標準日打設量

	69m3/日	280m3/日	40m3/日(PC桁架設工)
	69	280	40

施工単価コード S5203

施工単価名称	コンクリート養生工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～C

出力名称	コンクリート養生工
規格名称１	（コンクリート区分）
規格名称２	（養生区分）
適用条件	

１．この歩掛は、下表に示す構造物のｺﾝｸﾘｰﾄ打設に適用する。
　治山ﾀﾞﾑｺﾝｸﾘｰﾄ等、ﾄﾝﾈﾙ覆工ｺﾝｸﾘｰﾄ、ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装、消波根固めﾌﾞﾛｯｸ、ｺﾝｸﾘｰﾄ桁及び軽量ｺﾝｸﾘｰﾄの特殊ｺﾝｸﾘｰﾄ打設、並びに橋梁床版の養生工には適用しない。

種　別	ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の種類
無筋構造物	重量式擁壁・土留工等のﾏｯｼﾌﾞな無筋構造物、比較的単純な鉄筋を有する構造物で半重力式擁壁、土留工、橋台、均しｺﾝｸﾘｰﾄ等
鉄筋構造物	水路、ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ、水門、ﾎﾟﾝﾌﾟ場下部工、桟橋上部ｺﾝｸﾘｰﾄ、突桁又は扶壁式の擁壁・土留工及び橋台、橋脚、橋梁床版、壁高欄等の鉄筋量の多い構造物
小型構造物	ｺﾝｸﾘｰﾄ断面積が1㎡以下で連続している擁壁、土留工、水路工、側溝、笠ｺﾝｸﾘｰﾄ等、ｺﾝｸﾘｰﾄ量が1m3以下の点在する集水桝、照明基礎、標識基礎、なだれ防止柵基礎等

【一般養生】
１．山林砂防工（普通作業員）は、被覆、取除き、散水一切を含む。
２．諸雑費は、ｼｰﾄ、養生ﾏｯﾄ、角材、ﾊﾟｲﾌﾟ、散水等に使用する機械の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
【特殊養生】
１．本歩掛は、寒中ｺﾝｸﾘｰﾄの養生に適用する。
　なお、養生方法は給熱養生を標準とし、鉄筋構造物はｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ養生、鉄筋構造物以外は練炭養生を原則とする。また、異形ﾌﾞﾛｯｸ製作における養生は適用しない。
（練炭養生）
１．諸雑費は、練炭、ｺﾝﾛ、ｼｰﾄ・養生ﾏｯﾄ・角材・ﾊﾟｲﾌﾟ等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限とする。
２．養生のための足場は、別途計上する。
（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ養生）
１．ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀは賃料とする。
２．諸雑費は、電力に関する経費、ｼｰﾄ、養生ﾏｯﾄ、角材、ﾊﾟｲﾌﾟ等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
３．養生のための足場は、別途計上する。
４．ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀの運転時間当たり燃料消費量は、灯油3.6L/hとする。

条件名	A	条件名称	コンクリート区分

01	無筋構造物
02	鉄筋構造物

施工単価コード S5203

条件名	A	条件名称	コンクリート区分
03	小型構造物		

条件名	B	条件名称	養生区分
01	一般養生		
02	特殊養生（練炭）		
03	特殊養生（ヒータ）		

・特殊養生の場合、鉄筋構造物はｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ養生、鉄筋構造物以外は練炭養生を原則とする。

条件名	C	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	諸雑費	J0001	%	#01	
04	ジェットヒータ運転	J0001	日	S5988	

J0001　　歩掛（10m3当り）
行条件名称：　養生区分
列条件名称：　コンクリート区分

	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物
一般養生　（土木一般世話役歩掛）	0.08	0.05	0.18
特殊養生（練炭）　（土木一般世話役歩掛）	0.25	0.15	0.46
特殊養生（ヒータ）　（土木一般世話役歩掛）	0.21	0.12	0.69
一般養生　（普通作業員歩掛）	0.25	0.13	0.52
特殊養生（練炭）　（普通作業員歩掛）	0.72	0.44	1.3

施工単価コード	S5203

	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物
特殊養生（ヒータ）（普通作業員歩掛）	0.6	0.35	2.0
一般養生（諸雑費）	10	21	13
特殊養生（練炭）（諸雑費）	19	20	26
特殊養生（ヒータ）（諸雑費）	11	22	28
ジェットヒータ運転	1.6	1.8	7.8
日当り運転時間	18.5	15.2	20.1

施工単価コード S5210

施工単価名称	**鉄筋加工 ・ 組立**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～D

出力名称	鉄筋加工・組立
規格名称１	（鉄筋区分）
規格名称２	（鉄筋加工・組立区分）
適用条件	

１．本歩掛は、市場単価が適用できない場合に適用する。
２．普通鉄筋、異形鉄筋ともに同一の歩掛とする。
【鉄筋加工】
１．諸雑費は鉄筋加工機、ｸﾚｰﾝ付ﾄﾗｯｸ運転等の費用であり、労務費の合計額に諸雑費率を乗じて得た金額を上限として計上する。
【鉄筋組立】
１．鉄筋の最大吊上(下)げ高さが5m以上、もしくは、ｸﾚｰﾝ類が必要と判断される構造物には、ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ（排出ｶﾞｽ対策型 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型16t吊）の運転日数0.08日/t(対象数量は､全設計数量)を加算する。なお､ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは賃料とする。
２．構造物等によりｶﾞｽ圧接費を必要とする場合には、ｶﾞｽ圧接費用を別途計上する。
３．鉄筋組立に伴う小運搬労務を含む。
４．諸雑費は組立結束線、ｽﾍﾟｰｻ等の費用であり組立労務費の合計額に諸雑費率を乗じて得た金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	鉄筋区分
01	ＳＤ295　　Ｄ10		
02	ＳＤ295　　Ｄ13		
03	ＳＤ295　　Ｄ16		
04	ＳＤ345　　Ｄ13		
05	ＳＤ345　　Ｄ16		
06	ＳＤ345　　Ｄ19		
07	ＳＤ345　　Ｄ22		
08	ＳＤ345　　Ｄ25		
09	ＳＤ345　　Ｄ29		
10	ＳＤ345　　Ｄ32		

条件名	B	条件名称	鉄筋加工・組立区分
01	鉄筋加工		
02	鉄筋組立		

施工単価コード S5210

条件名	B	条件名称	鉄筋加工・組立区分
03	鉄筋加工・組立		

条件名	C	条件名称	鉄筋組立用ラフテレーンクレーンの要否
01	ラフテレーンクレーン　要		
＊ 02	ラフテレーンクレーン　否		

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	鉄筋	1.03	t	D0001	
02	世話役	J0001	人	R0047	加工
03	鉄筋工	J0001	人	R0008	加工
04	普通作業員	J0001	人	R0002	加工
05	小器材費（加工）	2	%	#01	；加工労務費の2%
06	世話役	J0002	人	R0047	組立
07	鉄筋工	J0002	人	R0008	組立
08	普通作業員	J0002	人	R0002	組立
09	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊	0.08	日	S5974	組立
10	小器材費（組立）	3	%	#02	；組立労務費の3%

施工単価コード S5210

D0001　　鉄筋コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　鉄筋区分

	ＳＤ295　Ｄ10	ＳＤ295　Ｄ13	ＳＤ295　Ｄ16
コード	T3963	T3964	T3965

	ＳＤ345　Ｄ13	ＳＤ345　Ｄ16	ＳＤ345　Ｄ19
コード	T3972	T3976	T3977

	ＳＤ345　Ｄ22	ＳＤ345　Ｄ25	ＳＤ345　Ｄ29
コード	T3978	T3979	T3980

	ＳＤ345　Ｄ32		
コード	T3981		

J0001　　歩掛【加工】（人／ｔ）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　鉄筋区分

	Ｄ10～13	Ｄ16～25	Ｄ29～32
世話役　（加工）	0.2	0.2	0.1
鉄筋工　（加工）	1.1	0.9	0.5
普通作業員（加工）	0.7	0.6	0.3

J0002　　歩掛【組み立て】（人／ｔ）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　鉄筋区分

	Ｄ10～13	Ｄ16～25	Ｄ29～32
世話役　（組立）	0.4	0.3	0.2
鉄筋工　（組立）	1.8	1.5	0.9
普通作業員（組立）	1.5	1.3	0.8

施工単価コード S5212

施工単価名称	基面整正（張りコンクリート工）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	

出力名称	基面整正（張りコンクリート工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．適用範囲
　本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄの厚さが平均5cm以上10cm以下の張りｺﾝｸﾘｰﾄ打設に適用する。
（１）適用できる範囲
　①　縦排水溝・小段排水溝周りの張りｺﾝｸﾘｰﾄとして、法面排水による洗掘防止を目的として行うもの。
　②　防草ｺﾝｸﾘｰﾄとして施工基面から2m以内の施工幅及び-4.5m以上2.5m以内の施工高さで打設する張りｺﾝｸﾘｰﾄ。
　　なお、防草ｺﾝｸﾘｰﾄとは、路肩（路側に隣接する法尻・法肩を含む）や分離帯に防草や防火、表面排水を行うことを目的として設置する張りｺﾝｸﾘｰﾄにおいても現場条件を十分に留意のうえ、これに準じて適用することができる。
（２）適用できない範囲
　①　歩道などのｺﾝｸﾘｰﾄ舗装
　②　鉄筋、金網・鉄筋格子などが含まれた構造物
　③　防草ｺﾝｸﾘｰﾄとして施工基面から2mを超える施工幅、-4.5mを下回る又は2.5mを超える施工高さで設置する張りｺﾝｸﾘｰﾄ
２．張りｺﾝｸﾘｰﾄ（防草ｺﾝｸﾘｰﾄ）施工箇所における掘削・盛土等の土工を行わない場合のみ計上する。
３．目地材設置がない場合も適用できる。
４．表面仕上は、こて仕上、刷毛仕上のいずれの場合も適用できる。
５．機械によるｺﾝｸﾘｰﾄ打設を行う場合、作業半径内にﾚﾃﾞｨｰﾐｸｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄを搬入できることを前提とする。
６．適用範囲外の場合は「第3ｺﾝｸﾘｰﾄ工」又は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」による。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	1.2	人	R0047	
02	普通作業員	3.2	人	R0002	

施工単価コード S5213

施工単価名称	型枠工（張りコンクリート工）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A

出力名称	型枠工（張りコンクリート工）
規格名称１	（対象構造物）
規格名称２	
適用条件	

１．適用範囲
　本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄの厚さが平均5cm以上10cm以下の張りｺﾝｸﾘｰﾄ打設に適用する。
（１）適用できる範囲
　①　縦排水溝・小段排水溝周りの張りｺﾝｸﾘｰﾄとして、法面排水による洗掘防止を目的として行うもの。
　②　防草ｺﾝｸﾘｰﾄとして施工基面から2m以内の施工幅及び-4.5m以上2.5m以内の施工高さで打設する張りｺﾝｸﾘｰﾄ。
　　なお、防草ｺﾝｸﾘｰﾄとは、路肩（路側に隣接する法尻・法肩を含む）や分離帯に防草や防火、表面排水を行うことを目的として設置する張りｺﾝｸﾘｰﾄにおいても現場条件を十分に留意のうえ、これに準じて適用することができる。
（２）適用できない範囲
　①　歩道などのｺﾝｸﾘｰﾄ舗装
　②　鉄筋、金網・鉄筋格子などが含まれた構造物
　③　防草ｺﾝｸﾘｰﾄとして施工基面から2mを超える施工幅、-4.5mを下回る又は2.5mを超える施工高さで設置する張りｺﾝｸﾘｰﾄ
２．目地材設置がない場合も適用できる。
３．表面仕上は、こて仕上、刷毛仕上のいずれの場合も適用できる。
４．機械によるｺﾝｸﾘｰﾄ打設を行う場合、作業半径内にﾚﾃﾞｨｰﾐｸｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄを搬入できることを前提とする。
５．適用範囲外の場合は「第3ｺﾝｸﾘｰﾄ工」又は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」による。
６．本歩掛には、はく離剤塗布及びケレン作業を含む。
７．諸雑費は、型枠用合板、組立支持材、はく離剤にかかる費用であり、労務費の合計金額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	対象構造物

01	縦排水溝
02	小段排水溝
03	防草コンクリート

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	型枠工	J0001	人	R0021	

施工単価コード S5213

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　対象構造物

	縦排水溝	小段排水溝	防草コンクリート
土木一般世話役	1.2	0.90	0.43
型わく工	1.6	1.6	0.86
普通作業員	1.2	1.2	0.52
諸雑費	6	6	12

施工単価コード S5214

施工単価名称	縦排水溝・小段排水溝（張りコンクリート）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～J

出力名称	縦排水溝・小段排水溝（張りコンクリート）
規格名称１	
規格名称２	

適用条件

１．適用範囲
　本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄの厚さが平均5cm以上10cm以下の張りｺﾝｸﾘｰﾄ打設に適用する。
（１）適用できる範囲
　①　縦排水溝・小段排水溝周りの張りｺﾝｸﾘｰﾄとして、法面排水による洗掘防止を目的として行うもの。
　②　防草ｺﾝｸﾘｰﾄとして施工基面から2m以内の施工幅及び-4.5m以上2.5m以内の施工高さで打設する張りｺﾝｸﾘｰﾄ。
　　なお、防草ｺﾝｸﾘｰﾄとは、路肩（路側に隣接する法尻・法肩を含む）や分離帯に防草や防火、表面排水を行うことを目的として設置する張りｺﾝｸﾘｰﾄにおいても現場条件を十分に留意のうえ、これに準じて適用することができる。
（２）適用できない範囲
　①　歩道などのｺﾝｸﾘｰﾄ舗装
　②　鉄筋、金網・鉄筋格子などが含まれた構造物
　③　防草ｺﾝｸﾘｰﾄとして施工基面から2mを超える施工幅、-4.5mを下回る又は2.5mを超える施工高さで設置する張りｺﾝｸﾘｰﾄ
２．目地材設置がない場合も適用できる。
３．表面仕上は、こて仕上、刷毛仕上のいずれの場合も適用できる。
４．機械によるｺﾝｸﾘｰﾄ打設を行う場合、作業半径内にﾚﾃﾞｨｰﾐｸｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄを搬入できることを前提とする。
５．適用範囲外の場合は「第3ｺﾝｸﾘｰﾄ工」又は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」による。
６．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ、ﾊﾞｯｸﾎｳ（ｸﾛｰﾗ型）標準型・ｸﾚｰﾝ付き排出ｶﾞｽ対応型（第3次基準値）山積0.28m3（平積0.2m3）吊能力1.7ｔは賃料とする。
７．本歩掛には、運搬ﾊﾞｹｯﾄへのｺﾝｸﾘｰﾄ積込及び玉掛作業等を行う機械付補助労務、ｺﾝｸﾘｰﾄの表面仕上げ作業に必要な労務を含む。
８．諸雑費は、ｺﾝｸﾘｰﾄﾊﾞｹｯﾄ（ﾎｯﾊﾟ）の損料、目地材の費用であり、労務費の合計金額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	対象構造物
01	縦排水溝		
02	小段排水溝		

条件名	B	条件名称	施工区分
01	クレーン機能付きバックホウ		
02	ラフテレーンクレーン		

施工単価コード S5214

条件名	C	条件名称	コンクリート種類
＊ 01	高炉		
02	普通		

条件名	D	条件名称	コンクリート規格
01	18- 8-25 W/C 60%以下		
02	18-12-25 W/C 60%以下		
03	18- 8-40 W/C 60%以下		
04	18-12-40 W/C 60%以下		
05	21- 8-25 W/C 60%以下		
06	21-12-25 W/C 60%以下		
07	21- 8-40 W/C 60%以下		
08	21-12-40 W/C 60%以下		
09	24- 8-25 W/C 60%以下		
10	24-12-25 W/C 60%以下		
11	24- 5-40 W/C 60%以下		
12	24- 8-40 W/C 60%以下		
13	24-12-40 W/C 60%以下		
14	24-12-40 W/C 65%以下		
15	18- 8-25 W/C 55%以下		
16	21- 8-25 W/C 55%以下		
17	21-12-25 W/C 55%以下		
18	21- 8-40 W/C 55%以下		
19	21-12-40 W/C 55%以下		
20	24- 8-25 W/C 55%以下		
21	24-12-25 W/C 55%以下		
22	24- 8-40 W/C 55%以下		
23	24-12-40 W/C 55%以下		
24	その他規格		

D=13は、C=1のとき選択可能。
D=14,15は、C=2のとき選択可能。

施工単価コード S5214

条件名	E	条件名称	生コンクリート設計量（m3／100㎡）
	実数		

条件名	F	条件名称	目地材の有無
	01	目地材　無し	
	02	目地材　有り	

条件名	G	条件名称	生コンクリート単価（円／m3）
	実数		

G条件は、D=24のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	H	条件名称	生コン小型車割増の有無
	＊ 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

条件名	J	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	コンクリート		m3	D0001	
05	生コン小型車割増		m3	T9533	
06	バックホウ（クローラ型）運転	J0001	時間	S5903	
07	ラフテレーンクレーン運転	J0001	日	S5974	
08	諸雑費	J0001	%	#01	

施工単価コード S5214

D0001　　生コンクリート材料区分
行条件名称：　生コンクリート種類
列条件名称：　ｺﾝｸﾘｰﾄ規格

	18- 8-25 W/C 60%以下	18-12-25 W/C 60%以下	18- 8-40 W/C 60%以下
高炉	T705810	T705820	T705830
普通	T703200	T703300	T703400

	18-12-40 W/C 60%以下	21- 8-25 W/C 60%以下	21-12-25 W/C 60%以下
高炉	T705840	T705841	T705842
普通	T703510	T703520	T703530

	21- 8-40 W/C 60%以下	21-12-40 W/C 60%以下	24- 8-25 W/C 60%以下
高炉	T705843	T705844	T705846
普通	T703540	T703550	T703560

	24-12-25 W/C 60%以下	24- 5-40 W/C 60%以下	24- 8-40 W/C 60%以下
高炉	T705847	T705845	T705848
普通	T703570	T7029	T7030

	24-12-40 W/C 60%以下		
高炉	T705849	*	*
普通	*	T7031	T9531

	24-12-40 W/C 65%以下	18- 8-25 W/C 55%以下	21- 8-25 W/C 55%以下
高炉	T705850	T705851	T705860
普通	T9532	T704610	T704710

施工単価コード S5214

	21-12-25 W/C 55%以下	21- 8-40 W/C 55%以下	21-12-40 W/C 55%以下
高炉	T705870	T705880	T705881
普通	T704800	T704900	T704910

	24- 8-25 W/C 55%以下	24-12-25 W/C 55%以下	24- 8-40 W/C 55%以下
高炉	T705890	T705891	T7000
普通	T705000	T705010	T7000

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　対象構造物、施工区分

	縦排水溝 バックホウ	縦排水溝 ラフテレーンクレーン	小段排水溝 バックホウ
土木一般世話役	2.5	3.9	1.8
特殊作業員	2.1	5.0	2.1
普通作業員（目地材有り）	5.8	8.0	3.5
普通作業員（目地材無し）	5.0	7.2	3.1
バックホウ（クローラ型）運転	16.5	/	13.3
ラフテレーンクレーン運転	/	1.9	/
諸雑費（目地材　有り）	1	0.5	2
諸雑費（目地材　無し）	0.7	0.3	0.8

	小段排水溝 ラフテレーンクレーン		
土木一般世話役	2.8		
特殊作業員	3.8		
普通作業員（目地材有り）	5.4		

施工単価コード	S5214

	小段排水溝 ラフテレーンクレーン		
普通作業員（目地材無し）	5.1		
バックホウ（クローラ型）運転	/		
ラフテレーンクレーン運転	1.5		
諸雑費（目地材　有り）	1		
諸雑費（目地材　無し）	0.3		

施工単価コード S5215

施工単価名称	防草コンクリート（張りコンクリート）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～H

出力名称	防草コンクリート（張りコンクリート）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．適用範囲
　本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄの厚さが平均5cm以上10cm以下の張りｺﾝｸﾘｰﾄ打設に適用する。
（１）適用できる範囲
　①　縦排水溝・小段排水溝周りの張りｺﾝｸﾘｰﾄとして、法面排水による洗掘防止を目的として行うもの。
　②　防草ｺﾝｸﾘｰﾄとして施工基面から2m以内の施工幅及び-4.5m以上2.5m以内の施工高さで打設する張りｺﾝｸﾘｰﾄ。
　　なお、防草ｺﾝｸﾘｰﾄとは、路肩（路側に隣接する法尻・法肩を含む）や分離帯に防草や防火、表面排水を行うことを目的として設置する張りｺﾝｸﾘｰﾄにおいても現場条件を十分に留意のうえ、これに準じて適用することができる。
（２）適用できない範囲
　①　歩道などのｺﾝｸﾘｰﾄ舗装
　②　鉄筋、金網・鉄筋格子などが含まれた構造物
　③　防草ｺﾝｸﾘｰﾄとして施工基面から2mを超える施工幅、-4.5mを下回る又は2.5mを超える施工高さで設置する張りｺﾝｸﾘｰﾄ
２．目地材設置がない場合も適用できる。
３．表面仕上は、こて仕上、刷毛仕上のいずれの場合も適用できる。
４．機械によるｺﾝｸﾘｰﾄ打設を行う場合、作業半径内にﾚﾃﾞｨｰﾐｸｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄを搬入できることを前提とする。
５．適用範囲外の場合は「第3ｺﾝｸﾘｰﾄ工」又は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」による。
６．ﾊﾞｯｸﾎｳ（ｸﾛｰﾗ型）標準型・ｸﾚｰﾝ付き排出ｶﾞｽ対応型（第3次基準値）山積0.28m3（平積0.2m3）吊能力1.7ｔは賃料とする。
７．ﾊﾞｯｸﾎｳ打設には、運搬ﾊﾞｹｯﾄへのｺﾝｸﾘｰﾄ積込及び玉掛作業等を行う機械付補助労務を含む。
８．本歩掛には、ｺﾝｸﾘｰﾄの表面仕上げ作業に必要な労務を含む。
９．ﾊﾞｯｸﾎｳ打設の諸雑費は、ｺﾝｸﾘｰﾄﾊﾞｹｯﾄ（ﾎｯﾊﾟ）の損料、目地材の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
10．人力打設には、ｼｭｰﾄの架設、移設等の作業を含む。
11．人力打設の諸雑費は、ｼｭｰﾄの損料、目地材の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	施工区分

01	クレーン機能付きバックホウ
02	人力

施工単価コード S5215

条件名	B	条件名称	コンクリート種類
＊ 01	高炉		
02	普通		

条件名	C	条件名称	コンクリート規格
01	18- 8-25 W/C 60%以下		
02	18-12-25 W/C 60%以下		
03	18- 8-40 W/C 60%以下		
04	18-12-40 W/C 60%以下		
05	21- 8-25 W/C 60%以下		
06	21-12-25 W/C 60%以下		
07	21- 8-40 W/C 60%以下		
08	21-12-40 W/C 60%以下		
09	24- 8-25 W/C 60%以下		
10	24-12-25 W/C 60%以下		
11	24- 5-40 W/C 60%以下		
12	24- 8-40 W/C 60%以下		
13	24-12-40 W/C 60%以下		
14	24-12-40 W/C 65%以下		
15	18- 8-25 W/C 55%以下		
16	21- 8-25 W/C 55%以下		
17	21-12-25 W/C 55%以下		
18	21- 8-40 W/C 55%以下		
19	21-12-40 W/C 55%以下		
20	24- 8-25 W/C 55%以下		
21	24-12-25 W/C 55%以下		
22	24- 8-40 W/C 55%以下		
23	24-12-40 W/C 55%以下		
24	その他規格		

C=13は、B=1のとき選択可能。
C=14,15は、B=2のとき選択可能。

施工単価コード S5215

条件名	D	条件名称	生コンクリート設計量（m3／100㎡）
	実数		

条件名	E	条件名称	目地材の有無
	01	目地材　無し	
	02	目地材　有り	

条件名	F	条件名称	生コンクリート単価（円／m3）
	実数		

F条件は、C=24のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	G	条件名称	生コン小型車割増の有無
	＊ 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

条件名	H	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）
	＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）	

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	コンクリート		m3	D0001	
05	生コン小型車割増		m3	T9533	
06	バックホウ（クローラ型）運転	J0001	時間	S5970	
07	諸雑費	J0001	%	#01	

施工単価コード S5215

D0001　　生コンクリート材料区分
行条件名称：　生コンクリート種類
列条件名称：　ｺﾝｸﾘｰﾄ規格

	18- 8-25 W/C 60%以下	18-12-25 W/C 60%以下	18- 8-40 W/C 60%以下
高炉	T705810	T705820	T705830
普通	T703200	T703300	T703400

	18-12-40 W/C 60%以下	21- 8-25 W/C 60%以下	21-12-25 W/C 60%以下
高炉	T705840	T705841	T705842
普通	T703510	T703520	T703530

	21- 8-40 W/C 60%以下	21-12-40 W/C 60%以下	24- 8-25 W/C 60%以下
高炉	T705843	T705844	T705846
普通	T703540	T703550	T703560

	24-12-25 W/C 60%以下	24- 5-40 W/C 60%以下	24- 8-40 W/C 60%以下
高炉	T705847	T705845	T705848
普通	T703570	T7029	T7030

	24-12-40 W/C 60%以下		
高炉	T705849	*	*
普通	*	T7031	T9531

	24-12-40 W/C 65%以下	18- 8-25 W/C 55%以下	21- 8-25 W/C 55%以下
高炉	T705850	T705851	T705860
普通	T9532	T704610	T704710

施工単価コード S5215

	21-12-25 W/C 55%以下	21- 8-40 W/C 55%以下	21-12-40 W/C 55%以下
高炉	T705870	T705880	T705881
普通	T704800	T704900	T704910

	24- 8-25 W/C 55%以下	24-12-25 W/C 55%以下	24- 8-40 W/C 55%以下
高炉	T705890	T705891	T7000
普通	T705000	T705010	T7000

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　対象構造物、施工区分

	防草コンクリート バックホウ	防草コンクリート 人力打設	
土木一般世話役	0.60	1.0	
特殊作業員	1.1	/	
普通作業員（目地材有り）	1.9	3.2	
普通作業員（目地材無し）	1.6	2.9	
バックホウ（クローラ型）運転	0.89	/	
諸雑費（目地材　有り）	4	3	
諸雑費（目地材　無し）	0.7	0.2	

施工単価コード S5216

施工単価名称	養生工（張りコンクリート工）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A

出力名称	養生工（張りコンクリート工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．適用範囲
　本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄの厚さが平均5cm以上10cm以下の張りｺﾝｸﾘｰﾄ打設に適用する。
（１）適用できる範囲
　①　縦排水溝・小段排水溝周りの張りｺﾝｸﾘｰﾄとして、法面排水による洗掘防止を目的として行うもの。
　②　防草ｺﾝｸﾘｰﾄとして施工基面から2m以内の施工幅及び-4.5m以上2.5m以内の施工高さで打設する張りｺﾝｸﾘｰﾄ。
　　なお、防草ｺﾝｸﾘｰﾄとは、路肩（路側に隣接する法尻・法肩を含む）や分離帯に防草や防火、表面排水を行うことを目的として設置する張りｺﾝｸﾘｰﾄにおいても現場条件を十分に留意のうえ、これに準じて適用することができる。
（２）適用できない範囲
　①　歩道などのｺﾝｸﾘｰﾄ舗装
　②　鉄筋、金網・鉄筋格子などが含まれた構造物
　③　防草ｺﾝｸﾘｰﾄとして施工基面から2mを超える施工幅、-4.5mを下回る又は2.5mを超える施工高さで設置する張りｺﾝｸﾘｰﾄ
２．目地材設置がない場合も適用できる。
３．表面仕上は、こて仕上、刷毛仕上のいずれの場合も適用できる。
４．機械によるｺﾝｸﾘｰﾄ打設を行う場合、作業半径内にﾚﾃﾞｨｰﾐｸｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄを搬入できることを前提とする。
５．適用範囲外の場合は「第3ｺﾝｸﾘｰﾄ工」又は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」による。
６．養生工（特殊養生）については、「第3ｺﾝｸﾘｰﾄ工」によるものとする。
なお、養生工（特殊養生）による場合の数量は、次式による。
　特殊養生（m3）＝ 一般養生（㎡）× ｔ
　ｔ：ｺﾝｸﾘｰﾄの厚さ（m）
７．諸雑費は、ｼｰﾄ・養生ﾏｯﾄ等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	対象構造物
01	縦排水溝・小段排水溝		
02	防草コンクリート		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	

施工単価コード S5216

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　対象構造物

	縦排水溝・小段排水溝	防草コンクリート	
土木一般世話役	0.21	0.09	
普通作業員	0.56	0.31	
諸雑費	2	2	

施工単価コード S6378

施工単価名称	ひび割れ補修工 （充てん工法）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	構造物	条件	A～C

出力名称	ひび割れ補修工（充てん工法）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物のひび割れ補修における1構造物当たりの充てん作業（ひび割れ延長300m以下）に適用する。なお、以下の条件は適用範囲外とする。
　・水中部
　・道路ﾄﾝﾈﾙ(覆道、道路ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ等含む)
　(注)1構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。
２．歩掛は、全ての施工方向に適用できる。
３．現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。
４．ｺﾝｸﾘｰﾄ殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。
５．仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮の上、別途計上する。
６．諸雑費は、各作業に必要な器具（ﾃﾞｨｽｸｻﾝﾀﾞｰ等）の費用、ﾃﾞｨｽｸｻﾝﾀﾞｰの替え刃の費用、ﾌﾟﾗｲﾏｰ材料費、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	1構造物当たり補修延べ延長(m)
実数			

条件名	B	条件名称	1構造物当たりの注入材設計数量（kg）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	充填材単価（円／kg）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1構造物

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	

施工単価コード S6378

施工単価内訳表　　算出単位：1構造物

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
04	充てん材		kg	T8263	
05	諸雑費	17	%	#01	

J0001　　歩掛
行条件名称：　労務
列条件名称：　１構造物当たり補修延べ延長

	１構造物当たり補修延べ延長 20m未満	１構造物当たり補修延べ延長 20m以上	
土木一般世話役	0.85	0.43	
特殊作業員	1.3	0.65	
普通作業員	1.1	0.57	

施工単価コード S6379

施工単価名称	ひび割れ補修工 （低圧注入工法）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	構造物	条件	A～G

出力名称	ひび割れ補修工（低圧注入工法）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物のひび割れ補修における1構造物当たりの低圧注入作業(圧縮空気、ｺﾞﾑやﾊﾞﾈの復元力などを利用して加圧できる専用器具を用いて注入を行うもの)に適用する。
　なお、以下の条件は適用範囲外とする。
・ｸﾞﾘｰｽﾎﾟﾝﾌﾟ等の手動ﾎﾟﾝﾌﾟを用いて手動で注入を行う場合
・足踏みﾎﾟﾝﾌﾟや電動ﾎﾟﾝﾌﾟ等の機械を用いて注入を行う場合
・水中部
・道路ﾄﾝﾈﾙ(覆道、道路ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ等含む)
(注)1構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。
２．注入器具の種類によって作業の順序が前後する場合も適用することができる。
３．歩掛は、全ての施工方向に適用できる。
４．現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。
５．ｺﾝｸﾘｰﾄ殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。
６．仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮の上、別途計上する。
７．諸雑費は、各作業に必要な器具(ﾃﾞｨｽｸｻﾝﾀﾞｰ等)の費用、ﾃﾞｨｽｸｻﾝﾀﾞｰの替え刃の費用、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	1構造物当たり補修延べ延長(m)
実数			

条件名	B	条件名称	1構造物当りの注入材設計数量（kg）
実数	条件省略値:0		

材料は必要数量(ロス分を含む)計上する。

条件名	C	条件名称	1構造物当りのシール材使用量（kg）
実数	条件省略値:0		

材料の割増計算は自動計算する。

条件名	D	条件名称	1構造物当りの低圧注入器具使用量（個）
実数	条件省略値:0		

材料は必要数量(ロス分を含む)計上する。

施工単価コード S6379

条件名	E	条件名称	注入材単価（円／kg）
実数			

条件名	F	条件名称	シール材単価（円／kg）
実数			

条件名	G	条件名称	低圧注入器具単価（円／個）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1構造物

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	注入材		kg	T8280	
05	シール材		kg	T8279	
06	低圧注入器具		個	T8273	
07	諸雑費	6	%	#01	

J0001　　歩掛
行条件名称：　労務
列条件名称：　１構造物当たり補修延べ延長

	１構造物当たり補修延べ延長 25m未満	１構造物当たり補修延べ延長 25m以上	
土木一般世話役	1.5	0.58	
特殊作業員	2.4	0.96	
普通作業員	1.8	0.71	

施工単価コード S6380

施工単価名称	断面修復工（左官工法）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	構造物	条件	A～C

出力名称	断面修復工（左官工法）
規格名称１	（鉄筋ケレン・防錆処理の有無）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の断面修復における1構造物当たりの左官作業に適用する。なお、以下の条件は適用範囲外とする。
　・水中部
　・道路ﾄﾝﾈﾙ(覆道、道路ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ等含む)
　(注)1構造物とは、1橋梁や1樋門等の全体を指し、構造物の規模や橋梁の上部・下部の区分、樋門等の連数による区分は設けない。
２．歩掛は、全ての施工方向に適用出来る。
３．現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。
４．ｺﾝｸﾘｰﾄ殻の積込み・運搬及び処分費は、別途計上する。
５．仮締切・排水・足場等については、現場条件を考慮の上、別途計上する。
６．諸雑費は、ｶｯﾀｰ、はつり及び鉄筋ｹﾚﾝ作業に必要な器具（電動ﾋﾟｯｸ、ﾃﾞｨｽｸｻﾝﾀﾞｰ、替え刃等）、防錆処理・ﾌﾟﾗｲﾏｰ塗布作業に必要な器具(ﾃﾞｨｽｸｻﾝﾀﾞｰ等)及び材料、左官作業に必要な器具(金ｺﾃ、ﾊﾝﾄﾞﾐｷｻｰ等)、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	鉄筋ケレン・防錆処理の有無
01	鉄筋ケレン・防錆処理を含む		
02	鉄筋ケレン・防錆処理を含まない		

条件名	B	条件名称	1構造物当り修復延べ体積（m3）
実数			

条件名	C	条件名称	断面修復材単価（円／m3）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1構造物

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	

施工単価コード S6380

施工単価内訳表　　算出単位：1構造物

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	普通作業員		人	R0002	
04	断面修復材		m3	T8281	
05	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　諸雑費率
行条件名称：
列条件名称：　鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無

	有	無	
	11	9	

J0002　　歩掛(鉄筋ケレン・防錆処理を含む)
行条件名称：　労務
列条件名称：　１構造物当たり修復延べ体積

	１構造物当たり修復延べ体積 0.1m3未満	１構造物当たり修復延べ体積 0.1m3以上	
土木一般世話役	2.3	2.3	
特殊作業員	3.8	3.8	
普通作業員	2.5	2.5	

J0003　　歩掛(鉄筋ケレン・防錆処理を含まない)
行条件名称：　労務
列条件名称：　１構造物当たり修復延べ体積

	１構造物当たり修復延べ体積 0.1m3未満	１構造物当たり修復延べ体積 0.1m3以上	
土木一般世話役	1.9	1.9	
特殊作業員	3.2	3.2	
普通作業員	2.1	2.1	

施工単価コード	SP2118

施工単価名称	人工張芝						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A

出力名称	人工張芝
規格名称１	（資材区分）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 人工張芝（ﾈｯﾄ又はﾜﾗ付張芝）を法面に施工する場合に適用する。	

条件名	A	条件名称	資材区分
＊ 01	人工張芝（ワラ）		
02	人工張芝（ネット）		

施工単価コード　SP2055

施工単価名称	ヒューム管（B形管）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～K

出力名称	ヒューム管（B形管）
規格名称１	管径（管径）　（規格）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　[農]遠心力鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管（B形）の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。
　[林]ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。
１－１　適用できる範囲
・[農]遠心力鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管（B形）の据付、撤去、据付・撤去の場合
・[林]ﾋｭｰﾑ管、B形管（ｿｹｯﾄ管）の据付、撤去、据付・撤去の場合
・[農]遠心力鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管（B形）を仮設に使用する場合
・[林]ﾋｭｰﾑ管、B形管（ｿｹｯﾄ管）を仮設に使用する場合
１－２　適用できない範囲
・巻きｺﾝｸﾘｰﾄ（固定基礎）を含む撤去、据付・撤去の場合

条件名	A	条件名称	作業区分
01	据付		
02	撤去		
03	据付･撤去		

条件名	B	条件名称	管径
01	200mm		
02	250mm		
03	300mm		
04	350mm		
05	400mm		
06	450mm		
07	500mm		
08	600mm		
09	700mm		
10	800mm		

施工単価コード SP2055

条件名	B	条件名称	管径
11	900mm		
12	1000mm		
13	1100mm		
14	1200mm		
15	1350mm		

条件名	C	条件名称	固定基礎
01	90° 巻き		
02	180° 巻き		
03	360° 巻き		
04	無し		

A=1の時、C=1,2,4は選択可能。
A=1,B=1～12の時、C=3は選択可能。

条件名	D	条件名称	基礎砕石の有無
01	基礎砕石　有り		
02	基礎砕石　無し		

C=1～3の時、D条件は選択可能。

条件名	E	条件名称	規格
01	外圧管1種		
02	外圧管2種		
03	各種		

A=1,3の時、E条件は選択可能。

条件名	F	条件名称	生ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
01	高炉18- 8-25 W/C 60%以下		
02	高炉18-12-25 W/C 60%以下		
03	高炉18- 8-40 W/C 60%以下		
04	高炉18-12-40 W/C 60%以下		
05	高炉21- 8-25 W/C 60%以下		
06	高炉21-12-25 W/C 60%以下		
07	高炉21- 8-40 W/C 60%以下		

施工単価コード SP2055

条件名	F	条件名称	生ｺﾝｸﾘｰﾄ規格

08	高炉21-12-40 W/C 60%以下
09	高炉24- 8-25 W/C 60%以下
10	高炉24-12-25 W/C 60%以下
11	高炉24- 5-40 W/C 60%以下
12	高炉24- 8-40 W/C 60%以下
13	高炉24-12-40 W/C 60%以下
14	高炉21- 8-25 W/C 55%以下
15	高炉21-12-25 W/C 55%以下
16	高炉21- 8-40 W/C 55%以下
17	高炉21-12-40 W/C 55%以下
18	高炉24- 8-25 W/C 55%以下
19	高炉24-12-25 W/C 55%以下
20	高炉24- 8-40 W/C 55%以下
21	高炉24-12-40 W/C 55%以下
22	18- 8-25 W/C 60%以下
23	18-12-25 W/C 60%以下
24	18- 8-40 W/C 60%以下
25	18-12-40 W/C 60%以下
26	21- 8-25 W/C 60%以下
27	21-12-25 W/C 60%以下
28	21- 8-40 W/C 60%以下
29	21-12-40 W/C 60%以下
30	24- 8-25 W/C 60%以下
31	24-12-25 W/C 60%以下
32	24- 5-40 W/C 60%以下
33	24- 8-40 W/C 60%以下
34	24-12-40 W/C 65%以下
35	18- 8-25 W/C 55%以下
36	21- 8-25 W/C 55%以下
37	21-12-25 W/C 55%以下
38	21- 8-40 W/C 55%以下

施工単価コード SP2055

条件名	F	条件名称	生ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
39		21-12-40 W/C 55%以下	
40		24- 8-25 W/C 55%以下	
41		24-12-25 W/C 55%以下	
42		24- 8-40 W/C 55%以下	
43		24-12-40 W/C 55%以下	
44	その他規格		

C=1～3の時、F条件は選択可能。
F=44、G=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	G	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

C=1～3の時、G条件は選択可能。
F=44、G=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	J	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ後方超小旋回 ｸﾚｰﾝ 山0.45
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ後方超小旋回 ｸﾚｰﾝ 山0.45		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ後方超小旋回 ｸﾚｰﾝ 山0.45		

条件名	K	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価コード SP2056

施工単価名称	ボックスカルバート						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～I

出力名称	ボックスカルバート
規格名称１	製品長　（製品長）
規格名称２	（内空幅･内空高(m)）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。
１－１　適用できる範囲
・１ﾌﾞﾛｯｸを1部材で構成するﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（内空断面が台形ﾀｲﾌﾟの物を含む）の据付、撤去、据付・撤去の場合
１－２　適用できない範囲
・ｸﾞﾗｳﾄを使用しないPCｱﾝﾎﾞﾝﾄﾞｹｰﾌﾞﾙ等による施工の場合
・製品長1.0m/個で縦締を行う場合
・曲線部における縦締め施工の場合
・コンクリート養生で、特殊な養生を必要とする場合

条件名	A	条件名称	作業区分
01	据付		
02	撤去		
03	据付･撤去		

条件名	B	条件名称	製品長
01	1.0m/個		
02	1.5m/個		
03	2.0m/個		

条件名	C	条件名称	内空幅･内空高(m)
01	0＜B≦1.25　0＜H≦1.25		
02	1.25＜B≦2.5　0＜H≦1.25		
03	0＜B≦1.25　1.25＜H≦2.5		
04	1.25＜B≦2.5　1.25＜H≦2.5		
05	2.5＜B≦3.75　1.25≦H≦2.5		
06	2.5≦B≦3.75　2.5＜H≦3.75		

施工単価コード	SP2056

B=3の時、C=1,3選択可能。
B=2,3の時、C=2は選択可能。
B=1,2の時、C=5は選択可能。
B=2の時、C=6は選択可能。

条件名	D	条件名称	基礎材種別
01	基礎砕石＋均し・基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ		
02	基礎砕石		
03	均し・基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ		
04	基礎材　無し		

A=1,3の時、D条件は選択可能。

条件名	E	条件名称	PC鋼材による縦締め
01	PC鋼材による縦締め　無し		
02	PC鋼材による縦締め　有り		

B=2,3の時、E条件は選択可能。

条件名	F	条件名称	ボックスカルバート規格
01	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　500×　400×2000		
02	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　600×　400×2000		
03	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　600×　600－2.0m		
04	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　700×　700－2.0m		
05	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　800×　800－2.0m		
06	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　900×　900－2.0m		
07	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　1000×　600×2000		
08	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　1000×　800－2.0m		
09	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　1000×1000－2.0m		
10	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　1200×1000－2.0m		
11	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　1200×1200－2.0m		
12	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　1300×1300－2.0m		
13	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　1500×1000－2.0m		
14	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　1500×1200－2.0m		
15	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　1500×1500－2.0m		
16	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　1800×1500－2.0m		
17	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ（T-25）　1800×1800－2.0m		

施工単価コード SP2056

条件名	F	条件名称	ボックスカルバート規格
18	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ (T-25)　2000×1500－1.5m		
19	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ (T-25)　2000×2000－1.5m		
20	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ (T-25)　2500×1500－1.5m		
21	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ (T-25)　2500×2000－1.5m		
22	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ (T-25)　2500×2500－1.5m		
23	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ (T-25)　3000×1500－1.5m		
24	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ (T-25)　3000×2000－1.0m		
25	ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ (T-25)　3000×2500－1.0m		
26	その他規格		

B=3,C=1の時、F=1～11は選択可能。
B=3,C=4の時、F=12,15～17は選択可能。
B=3,C=2の時、F=13,14は選択可能。
B=2,C=4の時、F=18～22は選択可能。
B=2,C=5の時、F=23は選択可能。
B=1,C=5の時、F=24,25は選択可能。

条件名	H	条件名称	長期割引 (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t)
＊ 01	割引有り (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t)		
02	割引無し (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t)		

条件名	I	条件名称	長期割引 (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t)
＊ 01	割引有り (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t)		
02	割引無し (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t)		

施工単価コード SP2057

施工単価名称	**暗渠排水管**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	暗渠排水管
規格名称１	（管種別）
規格名称２	呼び径　（呼び径）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　[農]硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管、ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管等の有孔・無孔管の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。
　　ただし､管水路工事､水路工事及びほ場整備工事等には適用しない。
　[林]ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。
１－１　適用できる範囲
・硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管、ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管等の有孔・無孔管の据付、撤去、据付・撤去の場合
１－２　適用できない範囲
・持上げ高が2m以上の場合
・埋設を行わない地上露出配管の敷設の場合

条件名	A	条件名称	作業区分
01	据付		
02	撤去		
03	据付･撤去		

条件名	B	条件名称	管種別
01	直管		
02	波状管及び網状管		

条件名	C	条件名称	呼び径
01	50～150mm		
02	200～400mm		
03	450～600mm		

B=2の時、C=3は選択可能。

条件名	D	条件名称	継手材料費
01	継手材料費　要		

施工単価コード SP2057

条件名	D	条件名称	継手材料費
02	継手材料費　不要		

A=1,B=2又はA=3,B=2の時、D条件は選択可能。

条件名	E	条件名称	暗渠排水管規格
01	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　VP φ 50mm 4m/本		
02	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　VP φ 65mm 4m/本		
03	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　VP φ 75mm 4m/本		
04	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　VP φ100mm 4m/本		
05	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　VP φ125mm 4m/本		
06	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　VP φ150mm 4m/本		
07	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　VP φ200mm 4m/本		
08	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　VP φ250mm 4m/本		
09	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　VP φ300mm 4m/本		
10	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　薄肉管VU 径 50mm		
11	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　薄肉管VU 径 65mm		
12	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　薄肉管VU 径 75mm		
13	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　薄肉管VU 径100mm		
14	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　薄肉管VU 径125mm		
15	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　薄肉管VU 径150mm		
16	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　薄肉管VU 径200mm		
17	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　薄肉管VU 径250mm		
18	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　薄肉管VU 径300mm		
19	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　薄肉管VU 径350mm		
20	硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管　薄肉管VU 径400mm		
21	暗渠排水用ポリ製　吸水管　φ 50mm		
22	暗渠排水用ポリ製　吸水管　φ 60mm		
23	暗渠排水用ポリ製　吸水管　φ 65mm		
24	暗渠排水用ポリ製　吸水管　φ 75mm		
25	暗渠排水用ポリ製　吸水管　φ100mm		
26	暗渠排水用ポリ製　吸水管　φ125mm		
27	暗渠排水用ポリ製　吸水管　φ150mm		

施工単価コード SP2057

条件名	E	条件名称	暗渠排水管規格
28	その他規格		

A=1,B=1,C=1又はA=3,B=1,C=1の時、E=1～27は選択可能。

施工単価コード　SP2058

施工単価名称	**フィルター材**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	フィルター材
規格名称１	(ﾌｨﾙﾀｰ材の種類)
規格名称２	暗渠排水管
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　[農]硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管、ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管等の有孔・無孔管の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。
　　ただし､管水路工事､水路工事及びほ場整備工事等には適用しない。
　[林]ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。
１－１　適用できる範囲
・暗渠排水管の敷設に伴うﾌｨﾙﾀｰ材(ｸﾗｯｼｬﾗﾝ・単粒度砕石等)の敷設の場合
１－２　適用できない範囲
・暗渠排水管の敷設を行わない場合

条件名	A	条件名称	ﾌｨﾙﾀｰ材の種類
01	再生砕石　RC-40		
02	クラッシャーラン　C-40		
03	単粒度砕石(3号)　S-40		
04	砕石（各種）		

A=4、B=2～7のとき、【ﾌｨﾙﾀｰ材単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	B	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

施工単価コード SP2060

施工単価名称	コンクリート分水槽・集水桝						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～E

出力名称	コンクリート分水槽・集水桝
規格名称１	製品質量　（製品質量(kg/基)）
規格名称２	（基礎砕石の有無）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　[農]ｺﾝｸﾘｰﾄ分水槽の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。
　[林]ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。
　[農]ｺﾝｸﾘｰﾄ分水槽の質量(蓋版除く)が50kg/基以上2,800kg/基以下の場合
　[林]ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製集水桝の質量(蓋版除く)が50kg/基以上2,800kg/基以下の場合
１－１　適用できる範囲
・[農]ｺﾝｸﾘｰﾄ分水槽の据付、撤去、据付・撤去の場合
・[林]ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製集水桝の据付、撤去、据付・撤去の場合
１－２　適用できない範囲
　[農]ｺﾝｸﾘｰﾄ分水槽の質量(蓋版除く)が50kg/基未満及び2,800kg/基を超える場合
　[林]ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製集水桝の質量(蓋版除く)が50kg/基未満及び2,800kg/基を超える場合
　[農]組立式ｺﾝｸﾘｰﾄ分水槽の場合
　[林]組立式ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製集水桝の場合

条件名	A	条件名称	作業区分
01	据付		
02	撤去		
03	据付･撤去		

条件名	B	条件名称	製品質量(kg/基)
01	50kg以上80kg以下		
02	80kgを超え200kg以下		
03	200kgを超え400kg以下		
04	400kgを超え600kg以下		
05	600kgを超え800kg以下		
06	800kgを超え1200kg以下		
07	1200kgを超え1600kg以下		

施工単価コード SP2060

条件名	B	条件名称	製品質量(kg/基)
08	1600kgを超え2200kg以下		
09	2200kgを超え2800kg以下		

条件名	C	条件名称	基礎砕石の有無
01	基礎砕石　有り		
02	基礎砕石　無し		

A=1,3の時、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）		

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.45m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.45m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.45m3 2.9t吊）		

施工単価コード SP2061

施工単価名称	**鉄筋コンクリート台付管**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	鉄筋コンクリート台付管
規格名称１	管径　（管径）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。 １－１　適用できる範囲 ・管断面の内側の形状が円形又は卵形であって、かつ、管断面の外側の下部もしくは上下部の一部がﾌﾗｯﾄになっている（管断面の外側の形状が方形もしくは六角形になっているものを含む）ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ台付管の据付、撤去、据付・撤去の場合	

条件名	A	条件名称	作業区分
01	据付		
02	撤去		
03	据付･撤去		

条件名	B	条件名称	管径
01	300mm		
02	450mm		
03	600mm		
04	1000mm		

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価コード　SP2062

施工単価名称	プレキャストＬ形側溝（製品長 0.6m/個）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	プレキャストＬ形側溝（製品長 0.6m/個）
規格名称１	（L形側溝の種類）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 [農]ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製L形側溝の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。 [林]ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。 １－１　適用できる範囲 ・[林]ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製Ｌ形側溝の据付、撤去、据付・撤去の場合	

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	据付	
	02	撤去	
	03	据付･撤去	

条件名	B	条件名称	基礎砕石の有無
	01	基礎砕石　有り	
	02	基礎砕石　無し	

A=1,3の時、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	L形側溝の種類
	01	鉄筋コン　Ｌ型 250Ａ	
	02	鉄筋コン　Ｌ型 250Ｂ	
	03	鉄筋コン　Ｌ型 300	
	04	鉄筋コン　Ｌ型 350	
	05	その他　　0.6m／個	

A=1,3の時、C条件は選択可能。

施工単価コード　SP2064

施工単価名称	ＰＣ管						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～M

出力名称	ＰＣ管
規格名称１	管径　（管径）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。
１－１　適用できる範囲
・PC管の据付、撤去、据付・撤去の場合
・PC管を仮設に使用する場合
１－２　適用できない範囲
・巻きｺﾝｸﾘｰﾄ（固定基礎）を含む撤去、据付・撤去の場合
・管径1,800㎜を超えるPC管の据付、据付・撤去の場合

条件名	A	条件名称	作業区分
01	据付		
02	撤去		
03	据付･撤去		

条件名	B	条件名称	管径
01	600mm		
02	700mm		
03	800mm		
04	900mm		
05	1000mm		
06	1100mm		
07	1200mm		
08	1350mm		
09	1500mm		
10	1650mm		
11	1800mm		
12	2000mm		

施工単価コード SP2064

A=2の時、B=12は選択可能。

条件名	C	条件名称	固定基礎
01	90° 巻き		
02	180° 巻き		
03	固定基礎　無し		

A=1の時、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	生ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
01	高炉18- 8-25 W/C 60%以下		
02	高炉18-12-25 W/C 60%以下		
03	高炉18- 8-40 W/C 60%以下		
04	高炉18-12-40 W/C 60%以下		
05	高炉21- 8-25 W/C 60%以下		
06	高炉21-12-25 W/C 60%以下		
07	高炉21- 8-40 W/C 60%以下		
08	高炉21-12-40 W/C 60%以下		
09	高炉24- 8-25 W/C 60%以下		
10	高炉24-12-25 W/C 60%以下		
11	高炉24- 5-40 W/C 60%以下		
12	高炉24- 8-40 W/C 60%以下		
13	高炉24-12-40 W/C 60%以下		
14	高炉21- 8-25 W/C 55%以下		
15	高炉21-12-25 W/C 55%以下		
16	高炉21- 8-40 W/C 55%以下		
17	高炉21-12-40 W/C 55%以下		
18	高炉24- 8-25 W/C 55%以下		
19	高炉24-12-25 W/C 55%以下		
20	高炉24- 8-40 W/C 55%以下		
21	高炉24-12-40 W/C 55%以下		
22	18- 8-25 W/C 60%以下		
23	18-12-25 W/C 60%以下		
24	18- 8-40 W/C 60%以下		

施工単価コード SP2064

条件名	D	条件名称	生ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
25		18-12-40 W/C 60%以下	
26		21- 8-25 W/C 60%以下	
27		21-12-25 W/C 60%以下	
28		21- 8-40 W/C 60%以下	
29		21-12-40 W/C 60%以下	
30		24- 8-25 W/C 60%以下	
31		24-12-25 W/C 60%以下	
32		24- 5-40 W/C 60%以下	
33		24- 8-40 W/C 60%以下	
34		24-12-40 W/C 65%以下	
35		18- 8-25 W/C 55%以下	
36		21- 8-25 W/C 55%以下	
37		21-12-25 W/C 55%以下	
38		21- 8-40 W/C 55%以下	
39		21-12-40 W/C 55%以下	
40		24- 8-25 W/C 55%以下	
41		24-12-25 W/C 55%以下	
42		24- 8-40 W/C 55%以下	
43		24-12-40 W/C 55%以下	
44	その他規格		

C=1,2の時、D条件は選択可能。
C=44、E=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	E	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

C=1,2の時、E条件は選択可能。
C=44、E=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	G	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		

施工単価コード SP2064

条件名	H	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）
＊	01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）	

条件名	I	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊	01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	

条件名	J	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）
＊	01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）	

条件名	K	条件名称	長期割引（ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型4.9t吊）
＊	01	割引有り（ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型4.9t吊）	
	02	割引無し（ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型4.9t吊）	

条件名	L	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊	01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	

条件名	M	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）
＊	01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）	

施工単価コード SP2065

施工単価名称	**コルゲートパイプ**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	コルゲートパイプ
規格名称１	（規格）
規格名称２	パイプ径　（ﾊﾟｲﾌﾟ径）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。
１－１　適用できる範囲
・ｺﾙｹﾞｰﾄﾊﾟｲﾌﾟの据付、撤去、据付・撤去の場合
・ｺﾙｹﾞｰﾄﾊﾟｲﾌﾟを仮設に使用する場合
・規格が｢ﾌﾗﾝｼﾞ型円形｣、｢ﾗｯﾌﾟ型円形｣の場合
１－２　適用できない範囲
・持上げ高が2m以上の場合
・規格が｢ﾌﾗﾝｼﾞ型円形｣、｢ﾗｯﾌﾟ型円形｣以外の場合
・さや管工法(既設管路内設置)を行う場合

条件名	A	条件名称	作業区分
01	据付		
02	撤去		
03	据付･撤去		

条件名	B	条件名称	規格
01	ﾌﾗﾝｼﾞ型		
02	ﾗｯﾌﾟ型		

条件名	C	条件名称	ﾊﾟｲﾌﾟ径
01	800mm以上1,200mm以下		
02	1,200mmを超え1,800mm以下		
03	2,000mm以上2,500mm以下		
04	2,500mmを超え3,000mm以下		
05	3,000mmを超え3,500mm以下		
06	3,500mmを超え4,500mm以下		

B=1の時、C=1～2は選択可能。
B=2の時、C=3～6は選択可能。

施工単価コード SP2065

条件名	D	条件名称	コルゲートパイプ規格

01	円形1形 径 800 厚1.6㎜ SCP1R
02	円形1形 径 800 厚2.0㎜ SCP1R
03	円形1形 径 800 厚2.7㎜ SCP1R
04	円形1形 径 800 厚3.2㎜ SCP1R
05	円形1形 径 800 厚4.0㎜ SCP1R
06	円形1形 径1000 厚1.6㎜ SCP1R
07	円形1形 径1000 厚2.0㎜ SCP1R
08	円形1形 径1000 厚2.7㎜ SCP1R
09	円形1形 径1000 厚3.2㎜ SCP1R
10	円形1形 径1000 厚4.0㎜ SCP1R
11	円形1形 径1200 厚1.6㎜ SCP1R
12	円形1形 径1200 厚2.0㎜ SCP1R
13	円形1形 径1200 厚2.7㎜ SCP1R
14	円形1形 径1200 厚3.2㎜ SCP1R
15	円形1形 径1200 厚4.0㎜ SCP1R
16	円形1形 径1350 厚1.6㎜ SCP1R
17	円形1形 径1350 厚2.0㎜ SCP1R
18	円形1形 径1350 厚2.7㎜ SCP1R
19	円形1形 径1350 厚3.2㎜ SCP1R
20	円形1形 径1350 厚4.0㎜ SCP1R
21	円形1形 径1500 厚1.6㎜ SCP1R
22	円形1形 径1500 厚2.7㎜ SCP1R
23	円形1形 径1500 厚3.2㎜ SCP1R
24	円形1形 径1500 厚4.0㎜ SCP1R
25	円形1形 径1650 厚2.7㎜ SCP1R
26	円形1形 径1650 厚3.2㎜ SCP1R
27	円形1形 径1650 厚4.0㎜ SCP1R
28	円形1形 径1800 厚2.7㎜ SCP1R
29	円形1形 径1800 厚3.2㎜ SCP1R
30	円形1形 径1800 厚4.0㎜ SCP1R
31	円形2形 径2000 厚2.7㎜ SCP2R

施工単価コード SP2065

条件名	D	条件名称	コルゲートパイプ規格

32	円形2形 径2000 厚3.2㎜ SCP2R
33	円形2形 径2000 厚4.0㎜ SCP2R
34	円形2形 径2000 厚4.5㎜ SCP2R
35	円形2形 径2000 厚5.3㎜ SCP2R
36	円形2形 径2000 厚6.0㎜ SCP2R
37	円形2形 径2000 厚7.0㎜ SCP2R
38	円形2形 径2500 厚2.7㎜ SCP2R
39	円形2形 径2500 厚3.2㎜ SCP2R
40	円形2形 径2500 厚4.0㎜ SCP2R
41	円形2形 径2500 厚4.5㎜ SCP2R
42	円形2形 径2500 厚5.3㎜ SCP2R
43	円形2形 径2500 厚6.0㎜ SCP2R
44	円形2形 径2500 厚7.0㎜ SCP2R
45	円形2形 径3000 厚2.7㎜ SCP2R
46	円形2形 径3000 厚3.2㎜ SCP2R
47	円形2形 径3000 厚4.0㎜ SCP2R
48	円形2形 径3000 厚4.5㎜ SCP2R
49	円形2形 径3000 厚5.3㎜ SCP2R
50	円形2形 径3000 厚6.0㎜ SCP2R
51	円形2形 径3000 厚7.0㎜ SCP2R
52	円形2形 径3500 厚2.7㎜ SCP2R
53	円形2形 径3500 厚3.2㎜ SCP2R
54	円形2形 径3500 厚4.0㎜ SCP2R
55	円形2形 径3500 厚4.5㎜ SCP2R
56	円形2形 径3500 厚5.3㎜ SCP2R
57	円形2形 径3500 厚6.0㎜ SCP2R
58	円形2形 径3500 厚7.0㎜ SCP2R
59	円形2形 径4000 厚2.7㎜ SCP2R
60	円形2形 径4000 厚3.2㎜ SCP2R
61	円形2形 径4000 厚4.0㎜ SCP2R
62	円形2形 径4000 厚4.5㎜ SCP2R

施工単価コード SP2065

条件名	D	条件名称	コルゲートパイプ規格
63	円形2形 径4000 厚5.3mm SCP2R		
64	円形2形 径4000 厚6.0mm SCP2R		
65	円形2形 径4000 厚7.0mm SCP2R		
66	円形2形 径4500 厚2.7mm SCP2R		
67	円形2形 径4500 厚3.2mm SCP2R		
68	円形2形 径4500 厚4.0mm SCP2R		
69	円形2形 径4500 厚4.5mm SCP2R		
70	円形2形 径4500 厚5.3mm SCP2R		
71	円形2形 径4500 厚6.0mm SCP2R		
72	円形2形 径4500 厚7.0mm SCP2R		
73	その他規格		

A=1,C=1又はA=3,C=1の時、D=1～15及び73は選択可能。
A=1,C=2又はA=3,C=2の時、D=16～30及び73は選択可能。
A=1,C=3又はA=3,C=3の時、D=31～44及び73は選択可能。
A=1,C=4又はA=3,C=4の時、D=45～51及び73は選択可能。
A=1,C=5又はA=3,C=5の時、D=52～58及び73は選択可能。
A=1,C=6又はA=3,C=6の時、D=59～72及び73は選択可能。

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ後方超小旋回 ｸﾚｰﾝ 山0.45
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ後方超小旋回 ｸﾚｰﾝ 山0.45		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ後方超小旋回 ｸﾚｰﾝ 山0.45		

施工単価コード　SP2066

施工単価名称	コルゲートフリューム						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	コルゲートフリューム
規格名称１	（規格）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製排水構造物の据付、撤去、据付・撤去作業に適用する。
１－１　適用できる範囲
・ｺﾙｹﾞｰﾄﾌﾘｭｰﾑの据付、撤去、据付・撤去の場合
・ｺﾙｹﾞｰﾄﾌﾘｭｰﾑを仮設に使用する場合
・規格が「A形」の場合
１－２　適用できない範囲
・持上げ高が2m以上の場合
・規格が「A形」以外の場合

条件名	A	条件名称	作業区分
01	据付		
02	撤去		
03	据付･撤去		

条件名	B	条件名称	規格
01	350×350mm以上550×550mm以下		
02	550×550mmを超え750×750mm以下		

条件名	C	条件名称	コルゲートフリューム規格
01	350×350mm		
02	400×400mm		
03	450×450mm		
04	500×500mm		
05	550×550mm		
06	600×600mm		
07	650×650mm		

施工単価コード SP2066

条件名	C	条件名称	コルゲートフリューム規格
08	700×700mm		
09	750×750mm		
10	その他規格		

A=1,B=1又はA=3,B=1の時、C=1～5及び10は選択可能。
A=1,B=2又はA=3,B=2の時、C=6～9及び10は選択可能。

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ後方超小旋回 ｸﾚｰﾝ 山0.45
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ後方超小旋回 ｸﾚｰﾝ 山0.45		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ後方超小旋回 ｸﾚｰﾝ 山0.45		

施工単価コード SP2126

施工単価名称	現場打ち集水桝・街渠桝（本体）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～I

出力名称	現場打ち集水桝・街渠桝（本体）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　現場打ちの集水桝・街渠桝（本体）に適用する。
１－１ 適用できる範囲
・現場打ちの集水桝・街渠桝の設置
１－２ 適用できない範囲
・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製品の場合
・集水桝・街渠桝（本体）の1箇所当たりのｺﾝｸﾘｰﾄ使用量が0.20 m3未満、
　または3.42 m3を超える場合

条件名	A	条件名称	生コンクリート種類
＊ 01	高炉		
02	普通		

条件名	B	条件名称	生コンクリート規格
01	18- 8-25 W/C 60%以下		
02	18-12-25 W/C 60%以下		
03	18- 8-40 W/C 60%以下		
04	18-12-40 W/C 60%以下		
05	21- 8-25 W/C 55%以下		
06	21-12-25 W/C 55%以下		
07	21- 8-40 W/C 55%以下		
08	21-12-40 W/C 55%以下		
09	24- 8-25 W/C 55%以下		
10	24-12-25 W/C 55%以下		
11	24- 8-40 W/C 55%以下		
12	24-12-40 W/C 55%以下		
13	その他規格		

施工単価コード SP2126

B=13、F=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	C	条件名称	1箇所当りｺﾝｸﾘｰﾄ使用量

01	0.20m3以上0.22m3以下
02	0.22m3を超え0.24m3以下
03	0.24m3を超え0.26m3以下
04	0.26m3を超え0.28m3以下
05	0.28m3を超え0.30m3以下
06	0.30m3を超え0.32m3以下
07	0.32m3を超え0.34m3以下
08	0.34m3を超え0.36m3以下
09	0.36m3を超え0.38m3以下
10	0.38m3を超え0.40m3以下
11	0.40m3を超え0.43m3以下
12	0.43m3を超え0.46m3以下
13	0.46m3を超え0.49m3以下
14	0.49m3を超え0.52m3以下
15	0.52m3を超え0.55m3以下
16	0.55m3を超え0.58m3以下
17	0.58m3を超え0.61m3以下
18	0.61m3を超え0.65m3以下
19	0.65m3を超え0.69m3以下
20	0.69m3を超え0.73m3以下
21	0.73m3を超え0.77m3以下
22	0.77m3を超え0.82m3以下
23	0.82m3を超え0.87m3以下
24	0.87m3を超え0.92m3以下
25	0.92m3を超え0.97m3以下
26	0.97m3を超え1.03m3以下
27	1.03m3を超え1.09m3以下
28	1.09m3を超え1.15m3以下
29	1.15m3を超え1.22m3以下
30	1.22m3を超え1.29m3以下

施工単価コード SP2126

条件名	C	条件名称	1箇所当りｺﾝｸﾘｰﾄ使用量
	31	1.29m3を超え1.36m3以下	
	32	1.36m3を超え1.44m3以下	
	33	1.44m3を超え1.52m3以下	
	34	1.52m3を超え1.61m3以下	
	35	1.61m3を超え1.70m3以下	
	36	1.70m3を超え1.80m3以下	
	37	1.80m3を超え1.90m3以下	
	38	1.90m3を超え2.00m3以下	
	39	2.00m3を超え2.11m3以下	
	40	2.11m3を超え2.23m3以下	
	41	2.23m3を超え2.35m3以下	
	42	2.35m3を超え2.48m3以下	
	43	2.48m3を超え2.62m3以下	
	44	2.62m3を超え2.77m3以下	
	45	2.77m3を超え2.92m3以下	
	46	2.92m3を超え3.08m3以下	
	47	3.08m3を超え3.25m3以下	
	48	3.25m3を超え3.42m3以下	

条件名	D	条件名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ打設工法
	01	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設	
	02	人力打設	

条件名	E	条件名称	養生工の種類
	01	一般養生･特殊養生(練炭)	
	02	特殊養生(ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ)	
	03	養生工無	

条件名	F	条件名称	小型車運搬割増
	＊ 01	小型車運搬割増なし	
	02	小型車運搬割増あり	

施工単価コード　SP2126

B=13、F=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	G	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊	01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	

条件名	H	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）
＊	01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）	

条件名	I	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊	01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	
	02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	

施工単価コード　SP2075

施工単価名称	**吸出し防止材設置**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A

出力名称	吸出し防止材設置
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　吸出し防止材を設置する作業に適用する。
１－１　適用できる範囲
・吸出し防止材を施工場所全面に設置する場合。
１－２　適用できない範囲
・他工種の歩掛や施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞに吸出し防止材設置が含まれている場合
・吸出し防止材を点在で設置する場合。

条件名	A	条件名称	吸出し防止材規格
01	吸出し防止マット　ｔ=10㎜　幅1ｍ　長10ｍ		
02	吸出し防止マット　ｔ=20㎜　B=1.0ｍ		
03	その他規格		

施工単価コード S5310

施工単価名称	プレキャストブロック設置						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～G

出力名称	プレキャストブロック設置
規格名称１	（工種の組合せ）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は､ﾌﾟﾚｷｬｽﾄﾌﾞﾛｯｸ(質量1,400kg/個未満)による法枠工に適用する。
２．ﾌﾟﾚｷｬｽﾄﾌﾞﾛｯｸ設置の日当たり施工量は、法枠設置(中詰ﾌﾞﾛｯｸを除く)、間詰(充填ｺﾝｸﾘｰﾄ)の施工量であり､施工量は中詰面積を含めた数量である。
３．歩掛には、25m程度の現場内小運搬が含まれている。
４．諸雑費に含まれるもの
・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄﾌﾞﾛｯｸ設置工：間詰(充填ｺﾝｸﾘｰﾄ)材料費
・ｱﾝｶｰ設置工　　：設置労務費、ｱﾝｶｰ材料費
・吸出防止材敷設工　：設置労務費、吸出防止材材料費
５．諸雑費の計上方法
ﾌﾟﾚｷｬｽﾄﾌﾞﾛｯｸ設置労務費及び機械賃料の合計額に、本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
６．成形性向上及びひび割れ抑制等の目的で補強繊維等をﾓﾙﾀﾙ又はｺﾝｸﾘｰﾄに混入する場合は、本歩掛にはその材料費が含まれていないため、別途計上する。

条件名	A	条件名称	コンクリート法枠単価（円／㎡）
実数			

条件名	B	条件名称	工種の組合せ
01	アンカー設置工　無、吸出防止材敷設工　無		
02	アンカー設置工　有、吸出防止材敷設工　無		
03	アンカー設置工　無、吸出防止材敷設工　有		
04	アンカー設置工　有、吸出防止材敷設工　有		

条件名	C	条件名称	敷砂利区分
01	単粒度砕石　　Ｓ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	再生砕石　　ＲＣ－40		
＊ 04	必要なし		

施工単価コード S5310

条件名	D	条件名称	敷砂利単価修正（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	敷砂利設計量（m3／100㎡）
実数			

条件名	G	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	法枠ブロック	100	㎡	T3599	
02	世話役		人	R0047	
03	ブロック工		人	R0006	
04	普通作業員		人	R0002	
05	敷砂利		m3	S5311	
06	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25ｔ吊		日	S5974	
07	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　諸雑費率
行条件名称：　諸雑費率
列条件名称：　工種の組合せ

	アンカー設置工　無、 吸出防止材敷設工　無	アンカー設置工　有、 吸出防止材敷設工　無	アンカー設置工　無、 吸出防止材敷設工　有
諸雑費率	3	18	20

	アンカー設置工　有、 吸出防止材敷設工　有		
諸雑費率	35		

施工単価コード S5311

施工単価名称	**法枠工 （敷砂利）**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～C

出力名称	法枠工（敷砂利）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ﾌﾟﾚｷｬｽﾄﾌﾞﾛｯｸ(質量1,400kg/個未満)による法枠工に適用する。
２．ﾊﾞｯｸﾎｳによる施工が困難な場合は、別途考慮する。
３．敷砂利の使用量は、次式による。
使用量＝設計量×(1＋K)　(m3)
設計量：m3
K：補正係数(＋0.20)

条件名	A	条件名称	敷砂利区分
01	単粒度砕石3号　　Ｓ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	再生砕石　　ＲＣ－40		

条件名	B	条件名称	敷砂利単価修正
実数	条件省略値:0		

省略値=基準単価

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	敷砂利	12	m3	D0001	
02	普通作業員	1	人	R0002	
03	バックホウ運転 山積0.8m3(平積0.6)	2	時間	S5903	

施工単価コード　S5311

D0001　　敷砂利
行条件名称：　コード
列条件名称：　敷砂利区分

	単粒度砕石3号　Ｓ－40	ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　Ｃ－40	再生砕石　ＲＣ－40
コード	T7086	T7093	T7105

施工単価コード S5313

施工単価名称	**法枠工（中詰工）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	各単位	条件	A～D

出力名称	法枠工（中詰工）
規格名称１	（中詰区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は､ﾌﾟﾚｷｬｽﾄﾌﾞﾛｯｸ(質量1,400kg/個未満)による法枠工に適用する。
２．中詰ﾌﾞﾛｯｸの積算対象は、法枠面積を含めた100㎡当たりとする。
３．植生土のうの製作歩掛は、別途計上すること。
４．諸雑費は、目地材の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．中詰ｺﾝｸﾘｰﾄ工は、(森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準)に準じ別途計上する。
６．中詰張芝工が必要な場合は、現場条件により別途計上する。
７．中詰ﾌﾞﾛｯｸを3段以上施工する場合は、ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝの運転日数0.7(日/100㎡)を歩掛に加算する。
８．中詰砕石工において､ﾊﾞｯｸﾎｳによる施工が困難な場合は､別途考慮する。
９．客土、栗石及び砕石の使用量は、次式による。
　使用量＝設計量×(1＋K)　(m3)
　　設計量：m3
　　K：補正係数(客土：0.16、割石又は栗石、砕石：0.20)
１０．中詰材は、別途計上すること。

条件名	A	条件名称	中詰区分
	01	中詰　中詰ブロック	
	02	中詰　客土	
	03	中詰　植生土のう	
	04	中詰　割石又は栗石	
	05	中詰　砕石	

条件名	B	条件名称	中詰ブロック施工
	＊ 01	1～2段施工	
	02	3段以上施工	

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	

施工単価コード S5313

施工単価内訳表　　算出単位：1各単位

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	ブロック工	J0001	人	R0006	
03	法面工	J0001	人	R0046	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25ｔ吊		日	S5974	
06	バックホウ運転 山積0.8m3(平積0.6)	J0001	時間	S5903	
07	諸雑費	J0001	%	#01	
08	㎡当り単価		㎡	+00	
09	m3当り単価		m3	+00	
10	袋当り単価		袋	+00	
11	m3当り単価		m3	+00	

J0001　　歩掛（労務等）（各単位当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　中詰区分

	中詰　中詰ブロック	中詰　客土	中詰　植生土のう
世話役	1.2	5.3	1.6
ブロック工	4.4	/	/
法面工	/	6.0	2.7
普通作業員	8.0	36.4	12.0
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25ｔ吊	0	6.2	0.9
バックホウ運転 山積0.8m3(平積0.6)	/	/	/

施工単価コード S5313

	中詰　中詰ブロック	中詰　客土	中詰　植生土のう
諸雑費	10.0	/	/

	中詰　割石又は栗石	中詰　砕石	
世話役	1.0	0.5	
ブロック工	/	/	
法面工	/	/	
普通作業員	6.6	3.1	
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25ｔ吊	0.5	/	
バックホウ運転 山積0.8m3(平積0.6)	/	5.4	
諸雑費	/	/	

施工単価コード S5315

施工単価名称	植生土のう製作						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	単位	条件	A

出力名称	植生土のう製作
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、ﾌﾟﾚｷｬｽﾄﾌﾞﾛｯｸ(質量1,400kg/個未満)による法枠工に適用する。	

条件名	A	条件名称	植生土単価（円／m3）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1単位

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	普通作業員	1.8	人	R0002	
02	植生土のう袋 400×600	100	袋	TC780	
03	植生土	2	m3	T9763	
04	㎡当り単価		㎡	+00	

施工単価コード S5316

施工単価名称	現場打法枠工 （人力打設）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～F

出力名称	現場打法枠工（人力打設）
規格名称１	（ｺﾝｸﾘｰﾄ規格）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、施工面積3,000㎡以下、平均法長30m以下、法勾配 1:0.3～1:2.0の法面における現場打法枠工のうち、施工法面の天端にｺﾝｸﾘｰﾄ運搬車が接近でき、直打・ｼｭｰﾄ打が可能な箇所で、平均法長11m以下、法勾配1:1.5～1:20の法面に適用する。
２．本歩掛は、「施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式 ｺﾝｸﾘｰﾄ工(小型構造物人力打設)」による。
３．成形性向上及びひび割れ抑制等の目的で補強繊維等をﾓﾙﾀﾙ又はｺﾝｸﾘｰﾄに混入する場合の材料費が含まれていないため、この場合には別途計上する。

条件名	A	条件名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格

01	高炉 18- 8-25 W/C 65%以下
02	高炉 18-12-25 W/C 65%以下
03	高炉 18- 8-25 W/C 60%以下
04	高炉 18-12-25 W/C 60%以下
05	高炉 18- 8-40 W/C 60%以下
06	高炉 18-12-40 W/C 60%以下
07	高炉 21- 8-25 W/C 55%以下
08	高炉 21-12-25 W/C 55%以下
09	高炉 21- 8-40 W/C 55%以下
10	高炉 21-12-40 W/C 55%以下
11	高炉 24- 8-25 W/C 55%以下
12	高炉 24-12-25 W/C 55%以下
13	高炉 24- 8-40 W/C 55%以下
14	高炉 24-12-40 W/C 55%以下
15	18- 8-25 W/C 65%以下
16	18-12-25 W/C 65%以下
17	18- 8-25 W/C 60%以下

施工単価コード S5316

条件名	A	条件名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
18	18-12-25　W/C 60%以下		
19	18- 8-40　W/C 60%以下		
20	18-12-40　W/C 60%以下		
21	21- 8-25　W/C 55%以下		
22	21-12-25　W/C 55%以下		
23	21- 8-40　W/C 55%以下		
24	21-12-40　W/C 55%以下		
25	24- 8-25　W/C 55%以下		
26	24-12-25　W/C 55%以下		
27	24- 8-40　W/C 55%以下		
28	24-12-40　W/C 55%以下		
29	その他規格		

条件名	B	条件名称	養生工の種類
01	養生無し		
02	一般養生		
03	特殊養生(練炭)		
04	特殊養生(ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ)		

条件名	C	条件名称	現場内小運搬の有無
01	現場内小運搬　有り		
02	現場内小運搬　無し		

条件名	D	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

条件名	E	条件名称	歩掛割増区分
＊ 01	割増なし		
02	山腹工（100m3未満）		

施工単価コード S5316

条件名	F	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	コンクリート	10	m3	SP2082	
02	普通作業員	0.2	人	R0002	
03	特殊作業員	0.1	人	R0001	

施工単価コード S5317

施工単価名称	現場打法枠工（ポンプ打設）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m3	条件	A～D

出力名称	現場打法枠工（ポンプ打設）
規格名称１	（生コンクリート規格）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、施工面積3,000㎡以下、平均法長30m以下、法勾配1：0.3～1：2.0の法面における現場打法枠工のうち、人力打設が適用できない法面に適用する。
２．歩掛は、法枠本体の投入打設歩掛であり、養生の労務を含む。
３．ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車の配管打設の場合の圧送管組立・撤去歩掛は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準」による。
４．圧送管(ﾊﾟｲﾌﾟ）の損料は、実延長が30mを超える部分について、ﾎﾟﾝﾌﾟ車付属ﾊﾟｲﾌﾟ経費（S5814）により計上する。
５．諸雑費は、ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀの機械損料､運転経費及び養生材料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
６．ｺﾝｸﾘｰﾄ混合物の使用量は、次式による。
　　使用量＝設計量×(1＋K)　(m3)
　　設計量：m3
　　K：補正係数(＋0.15)
７．成形性向上及びひび割れ抑制等の目的で補強繊維等をﾓﾙﾀﾙ又はｺﾝｸﾘｰﾄに混入する場合は、本歩掛にはその材料費が含まれていないため、別途計上する。

条件名	A	条件名称	生コンクリート規格

01	18－ 8－25
02	18－12－25
03	18－ 8－40
04	18－12－40
05	21－ 8－25
06	21－12－25
07	21－ 8－40
08	21－12－40
09	24－ 8－25
10	24－12－25
11	24－ 5－40
12	24－ 8－40
13	24－12－40

施工単価コード S5317

条件名	A	条件名称	生コンクリート規格
14	その他規格		

条件名	B	条件名称	水セメント比区分
01	55%以下		
02	60%以下		

条件名	C	条件名称	生コンクリート種類
01	普通		
* 02	高炉B		

条件名	D	条件名称	生コン修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	生コンクリート	115	m3	D0001	
02	世話役	3.8	人	R0047	
03	特殊作業員	8.8	人	R0001	
04	普通作業員	13.9	人	R0002	
05	コンクリートポンプ車運転	22.7	時間	S5927	
06	諸雑費	2	%	#01	

D0001　　生コンコード
行条件名称：　水セメント比区分
列条件名称：　生コンクリート規格

	18－8－25	18－12－25	18－8－40
55%以下（普通）	*	*	*
60%以下（普通）	T703200	T703300	T703400

施工単価コード S5317

	18－8－25	18－12－25	18－8－40
55%以下（高炉Ｂ）	*	*	*
60%以下（高炉Ｂ）	T705810	T705820	T705830

	18－12－40	21－8－25	21－12－25
55%以下（普通）	*	T9532	T704610
60%以下（普通）	T703510	T703520	T703530
55%以下（高炉Ｂ）	*	T705850	T705851
60%以下（高炉Ｂ）	T705840	T705841	T705842

	21－8－40	21－12－40	24－8－25
55%以下（普通）	T704710	T704800	T704900
60%以下（普通）	T703540	T703550	T703560
55%以下（高炉Ｂ）	T705860	T705870	T705880
60%以下（高炉Ｂ）	T705843	T705844	T705846

	24－12－25	24－5－40	24－8－40
55%以下（普通）	T704910	*	T705000
60%以下（普通）	T703570	T7029	T7030
55%以下（高炉Ｂ）	T705881	*	T705890
60%以下（高炉Ｂ）	T705847	T705845	T705848

	24－12－40	その他規格	
55%以下（普通）	T705010	T7000	

施工単価コード	S5317

	24－12－40	その他規格	
60%以下（普通）	T703710	T7000	
55%以下（高炉Ｂ）	T705891	T7000	
60%以下（高炉Ｂ）	T705849	T7000	

施工単価コード S5363

施工単価名称	圧送管組立、撤去費（現場打法枠工）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A

出力名称	圧送管組立、撤去費（現場打法枠工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、施工面積3,000㎡以下、平均法長30m以下、法勾配1：0.3～ 1：2.0の法面における現場打法枠工に適用する。 ２．本歩掛は、圧送管組立・撤去を打設日毎に行う場合に適用する。 ３．打設期間を通じ、存置後撤去を行う場合は、「3-1 ｺﾝｸﾘｰﾄ工」による。	

条件名	A	条件名称	作業範囲30ｍを超えた部分の圧送管延長(m)
実数			

・ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	普通作業員		人	R0002	

施工単価コード S5314

施工単価名称	現場打法枠工（アンカー設置）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A

出力名称	現場打法枠工（アンカー設置）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、施工面積3,000㎡以下、平均法長30m以下、法勾配1：0.3～1：2.0の法面における現場打法枠工に適用する。 ２．ｱﾝｶｰは打込式とし、ｱﾝｶｰﾋﾟﾝ長さは1m以内とする。	

条件名	A	条件名称	アンカー単価（円／本）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	アンカー	10	本	T3601	
02	普通作業員	0.3	人	R0002	

施工単価コード S5312

施工単価名称	現場打法枠工（吸出防止材）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A

出力名称	現場打法枠工（吸出防止材）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、施工面積3,000㎡以下、平均法長30m以下、法勾配1：0.3～ 1：2.0の法面における現場打法枠工に適用する。 ２．吸出防止材の使用量は、次式による。 使用量＝設計量×(1＋K)　(㎡) 設計量：㎡ K：補正係数(＋0.08)	

条件名	A	条件名称	吸出防止材単価修正（円／㎡）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	吸出防止材	108	㎡	T4811	
02	普通作業員	0.5	人	R0002	

施工単価コード S5318

施工単価名称	現場打法枠工（型枠工）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	現場打法枠工（型枠工）
規格名称１	（ラフテレーンクレーン使用区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、施工面積3,000㎡以下、平均法長30m以下、法勾配1：0.3～1：2.0の法面における現場打法枠工に適用する。 ２．型枠の製作・設置・撤去歩掛は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準」の小型構造物により計上する。	

条件名	A	条件名称	ラフテレーンクレーン使用区分
01	使用		
02	未使用		

条件名	B	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	型枠工	100	㎡	SP2084	
02	ラフテレーンクレーン賃料	0.8	日	S5974	

施工単価コード　S5352

施工単価名称	簡易法枠　法面清掃工　；（共通）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	

出力名称	簡易法枠　法面清掃工　；（共通）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、のり面にﾗｽ金網を張り、簡易な組立枠又は金網状型枠を用い、鉄筋を格子状に配し､それに沿ってﾓﾙﾀﾙを吹き付けてのり枠構造を作り､枠内に植生基材を吹き付けて緑化を図る工法に適用する。
　機械設置基面より法面垂直高さが45ｍ以内かつ吹付のﾎｰｽ延長が100ｍ以内の場合とする。
２．諸雑費は､空気圧縮機の燃料費及び賃料、仮設ﾛｰﾌﾟ損料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
３．法面残土処理(積込、運搬)が生じた場合は、別途考慮する。
４．法面清掃は全施工面積を対象とし、法面整形以後の場合でも法面清掃は計上する。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.5	人	R0047	
02	法面工	1.4	人	R0046	
03	普通作業員	0.5	人	R0002	
04	諸雑費	15	%	#01	

施工単価コード S5330

施工単価名称	簡易法枠　ラス張工　；（共通）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	簡易法枠　ラス張工　；（共通）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、下記の両工法に適用する。
　1)のり面にﾗｽ金網を張り、簡易な組立枠又は金網状型枠を用い、鉄筋を格子状に配し、それに沿ってﾓﾙﾀﾙを吹き付けてのり枠構造を作り、枠内に植生基材を吹き付けて緑化を図る工法。
　機械設置基面より法面垂直高さが45ｍ以内かつ吹付のﾎｰｽ延長が100ｍ以内の場合とする。
　2)法面にﾗｽ金網を張り、軽量な円形ｺﾞﾑ製型枠を使用し、ﾓﾙﾀﾙ吹付による法枠を形成して法面の安定を図り、枠内に植生基材を吹き付けて緑化を図る工法。
２．諸雑費は､ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ損料､ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ刃損耗の費用であり､労務費､発動発電機運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じて得た金額を上限として計上する。
３．発動発電機は賃料とする。

条件名	A	条件名称	金網の修正単価（円／㎡）
	実数	条件省略値:0	

【省略値】A=0の場合基準単価

条件名	B	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
	＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）	
	02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）	

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.7	人	R0047	
02	法面工	2.2	人	R0046	
03	普通作業員	0.9	人	R0002	
04	発動発電機運転 ディーゼル　45kVA	0.6	日	S5983	
05	金網	140	㎡	T4395	

施工単価コード S5330

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
06	アンカーピン φ16　L=400	30	本	T4353	
07	補助アンカーピン φ9　L=200	150	本	T4350	
08	諸雑費	13	%	#01	

施工単価コード　S5349

施工単価名称	簡易法枠　鉄筋等設置工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～G

出力名称	簡易法枠　鉄筋等設置工
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、のり面にﾗｽ金網を張り、簡易な組立枠又は金網状型枠を用い、鉄筋を格子状に配し､それに沿ってﾓﾙﾀﾙを吹き付けてのり枠構造を作り､枠内に植生基材を吹き付けて緑化を図る工法に適用する。
　機械設置基面より法面垂直高さが45ｍ以内かつ吹付のﾎｰｽ延長が100ｍ以内の場合とする。
２．仮設ﾛｰﾌﾟにより施工する場合の歩掛である。
３．本歩掛には、鉄筋加工・組立、枠用主ｱﾝｶｰ以外の補助ｱﾝｶｰ設置の労務を含む。
４．枠断面は、高さ(H)100～200㎜の半円（欠円）形又は台形とし、鉄筋とともに組立枠又は金網状型枠を用いる。
５．鉄筋の規格は、D10又はD13とする。
６．諸雑費は、仮設ﾛｰﾌﾟ損料、結束線等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じて得た金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	Ｈ＝100		
02	Ｈ＝150		
03	Ｈ＝200		

条件名	B	条件名称	組立枠又は金網状型枠数量(個／100㎡)
実数			

条件名	C	条件名称	組立枠又は金網状型枠単価（円／個）
実数			

条件名	D	条件名称	鉄筋Ｄ10㎜設計数量（ｔ／100㎡）
実数	条件省略値:0		

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.17を掛け、使用量としている。

施工単価コード S5349

条件名	E	条件名称	鉄筋D13㎜設計数量(ｔ／100㎡)
実数	条件省略値:0		

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.17を掛け、使用量としている。

条件名	F	条件名称	補助アンカー数量(本／100㎡)
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	補助アンカー単価(円／本)
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	法面工	J0001	人	R0046	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	組立枠又は金網状型枠		個	T9716	
05	枠用鉄筋　D10㎜		ｔ	T3963	；補正係数1.17
06	枠用鉄筋　D13㎜		ｔ	T3964	；補正係数1.17
07	補助アンカー		本	T3601	
08	諸雑費	3	%	#01	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　施工区分

	H＝100	H＝150	H=200
世話役	0.3	0.5	0.5
法面工	1.7	2.6	2.8
普通作業員	0.3	0.5	0.5

施工単価コード S5348

施工単価名称	簡易法枠　アンカー設置工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	簡易法枠　アンカー設置工
規格名称１	（土質）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、のり面にﾗｽ金網を張り、簡易な組立枠又は金網状型枠を用い、鉄筋を格子状に配し､それに沿ってﾓﾙﾀﾙを吹き付けてのり枠構造を作り､枠内に植生基材を吹き付けて緑化を図る工法に適用する。
　機械設置基面より法面垂直高さが45ｍ以内かつ吹付のﾎｰｽ延長が100ｍ以内の場合とする。
２．打込み(削孔)によりｱﾝｶｰを埋設する枠用主ｱﾝｶｰに適用する。
３．諸雑費は、発動発電機の燃料費及び賃料、ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ、打込みﾊﾝﾏ及び仮設ﾛｰﾌﾟの損料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じて得た金額を上限として計上する。
４．枠用主ｱﾝｶｰは、枠の交点にすべり止めとして打ち込むものとし、規格はD16又はD19、長さは400～1000㎜とする。

条件名	A	条件名称	土質
01	砂質土、礫混り土、玉石混り土		
02	軟岩、硬岩		

条件名	B	条件名称	枠用主アンカー数量(本／100㎡)
実数			

条件名	C	条件名称	枠用主アンカー単価(円／本)
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	法面工	J0001	人	R0046	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	

施工単価コード S5348

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	枠用主アンカー		本	T3601	
05	諸雑費	4	%	#01	

J0001　　アンカー工歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　土質

	砂質土、礫混り土、玉石混り土	軟岩、硬岩	
世話役	0.5	0.9	
法面工	1.9	3.6	
普通作業員	1.0	1.8	

施工単価コード　S5350

施工単価名称	簡易法枠　枠シート設置工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	簡易法枠　枠シート設置工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、のり面にﾗｽ金網を張り、簡易な組立枠又は金網状型枠を用い、鉄筋を格子状に配し､それに沿ってﾓﾙﾀﾙを吹き付けてのり枠構造を作り､枠内に植生基材を吹き付けて緑化を図る工法に適用する。
　機械設置基面より法面垂直高さが45ｍ以内かつ吹付のﾎｰｽ延長が100ｍ以内の場合とする。
２．枠ｼｰﾄは、枠内にﾓﾙﾀﾙが付着しないように設置するものである。
３．仮設ﾛｰﾌﾟにより施工する場合の歩掛である。
４．諸雑費は、仮設ﾛｰﾌﾟ損料、結束線等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じて得た金額を計上する。
５．ｼｰﾄは、必要な枚数を計上する。

条件名	A	条件名称	シート数量（枚／100㎡）
実数			

条件名	B	条件名称	シート単価（円／枚）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	法面工	1.5	人	R0046	
02	シート		枚	T9717	
03	諸雑費	10	%	#01	

施工単価コード　S5351

施工単価名称	簡易法枠　法枠吹付工　；（共通）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～J

出力名称	簡易法枠　法枠吹付工　；(共通)
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、下記の両工法に適用する。
　1)のり面にﾗｽ金網を張り、簡易な組立枠又は金網状型枠を用い、鉄筋を格子状に配し、それに沿ってﾓﾙﾀﾙを吹き付けてのり枠構造を作り、枠内に植生基材を吹き付けて緑化を図る工法。
　機械設置基面より法面垂直高さが45m以内かつ吹付のﾎｰｽ延長が100m以内の場合とする。
　2)法面にﾗｽ金網を張り、軽量な円形ｺﾞﾑ製型枠を使用し、ﾓﾙﾀﾙ吹付による法枠を形成して法面の安定を図り、枠内に植生基材を吹き付けて緑化を図る工法。
２．本歩掛には、吹付ﾘﾊﾞｳﾝﾄﾞ清掃の労務を含む。
３．諸雑費は､空気圧縮機、発動発電機の燃料及び賃料、揚水ﾎﾟﾝﾌﾟ、吹付機ﾎｰｽ、仮設ﾛｰﾌﾟ、送水ﾎﾟﾝﾌﾟ、計量器及びﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱの損料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じて得た金額を上限として計上する。
４．成形性向上及びひび割れ抑制等の目的で補強繊維等をﾓﾙﾀﾙ又はｺﾝｸﾘｰﾄに混入する場合の材料費が含まれていないため、この場合は別途計上する。
５．ﾎｲｰﾙﾛｰﾀﾞは賃料とする。
６．成形性向上及びひび割れ抑制等の目的で補強繊維等をﾓﾙﾀﾙに混入する場合は、材料を計上する。

条件名	A	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		
03	その他規格		

条件名	B	条件名称	セメント単価（円／kg）
実数			

A=02,03のとき、入力必須。
B条件＝-1の場合、ｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

条件名	C	条件名称	セメント設計量（kg／10m3）
実数			

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.30を掛け、使用量としている。

施工単価コード S5351

条件名	D	条件名称	洗砂単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

D条件＝-1の場合、洗砂の構成項目が削除される。

条件名	E	条件名称	洗砂設計量（m3／10m3）
実数			

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.30を掛け、使用量としている。

条件名	F	条件名称	砂利単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

F条件＝-1の場合、砂利の構成項目が削除される。

条件名	G	条件名称	砂利設計量（m3／10m3）
実数			

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.30を掛け、使用量としている。

条件名	H	条件名称	補強繊維単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

H条件＝-1の場合、補強繊維の構成項目が削除される。

条件名	I	条件名称	補強繊維設計量（kg／10m3）
実数			

条件名	J	条件名称	長期割引（ホイールローダ　山積 0.34m3）
＊ 01	割引有り（ホイールローダ　山積 0.34m3）		
02	割引無し（ホイールローダ　山積 0.34m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	1.6	人	R0047	
02	法面工	3.2	人	R0046	
03	特殊作業員	3.2	人	R0001	
04	普通作業員	3.2	人	R0002	

施工単価コード S5351

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
05	モルタルコンクリート吹付機運転	11.2	時間	S6040	
06	ホイールローダ運転 山積0.34m3	1.6	日	S5343	
07	セメント		kg	D0001	；補正係数1.30
08	洗砂		m3	T7071	；補正係数1.30
09	砂利		m3	T7061	；補正係数1.30
10	補強繊維		kg	T6598	
11	諸雑費	19	%	#01	

D0001　　セメント
行条件名称：　コード
列条件名称：　セメント種類

	普通	高炉B	その他規格
コード	T3652	T3664	TA162

施工単価コード　S5345

施工単価名称	簡易法枠　枠内吹付工　；（共通）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～G

出力名称	簡易法枠　枠内吹付工　；（共通）
規格名称１	（植生基材）
規格名称２	（揚水ポンプ必要有無）
適用条件	

１．本歩掛は、下記の両工法に適用する。
　1)のり面にﾗｽ金網を張り、簡易な組立枠又は金網状型枠を用い、鉄筋を格子状に配し、それに沿ってﾓﾙﾀﾙを吹き付けてのり枠構造を作り、枠内に植生基材を吹き付けて緑化を図る工法。
　機械設置基面より法面垂直高さが45ｍ以内かつ吹付のﾎｰｽ延長が100ｍ以内の場合とする。
　2)法面にﾗｽ金網を張り、軽量な円形ｺﾞﾑ製型枠を使用し、ﾓﾙﾀﾙ吹付による法枠を形成して法面の安定を図り、枠内に植生基材を吹き付けて緑化を図る工法。
２．仮設ﾛｰﾌﾟにより施工する場合の歩掛である。
３．本歩掛には、ﾓﾙﾀﾙｺﾝｸﾘｰﾄ吹付機、空気圧縮機、ﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱ等の据付撤去及び吹付材料の現場内小運搬を含む。
４．揚水ﾎﾟﾝﾌﾟは、必要に応じ計上する。
５．諸雑費は、吹付機のﾎｰｽ、仮設ﾛｰﾌﾟ、送水ﾎﾟﾝﾌﾟ、計量器及びﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱの損料、並びにﾓﾙﾀﾙ及びｺﾝｸﾘｰﾄ吹付における水抜きﾊﾟｲﾌﾟ材料費等であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
６．空気圧縮機、発動発電機及びﾎｲｰﾙﾛｰﾀﾞは、賃料とする。

条件名	A	条件名称	植生基材
01	2cm以上4cm未満		
02	4cm以上6cm未満		
03	6cm以上8cm以下		

条件名	B	条件名称	揚水ポンプ必要有無
01	揚水ポンプ必要		
02	揚水ポンプ必要なし		

条件名	C	条件名称	植生基材設計量（m3／100㎡）
実数			

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.29を掛け、使用量としている。【必須入力】

施工単価コード S5345

条件名	D	条件名称	植生基材修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

【省略値】D=0の場合基準単価
D条件＝-1の場合、植生基材の構成項目が削除される。

条件名	E	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）		
02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）		

条件名	F	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		
02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		

条件名	G	条件名称	長期割引（ホイールローダ　山積 0.34m3）
＊ 01	割引有り（ホイールローダ　山積 0.34m3）		
02	割引無し（ホイールローダ　山積 0.34m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	法面工	J0001	人	R0046	
03	特殊作業員	J0001	人	R0001	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	モルタルコンクリート吹付機運転	J0001	時間	S6040	
06	空気圧縮機運転 10.5～11.0m3／min	J0001	日	S5982	
07	発動発電機運転 ディーゼル　45kVA	J0001	日	S5983	
08	ホイールローダ運転 山積0.34m3	J0001	日	S5343	
09	小型渦巻ポンプ損料 呼水･片吸込 口径50㎜	J0001	日	M2302	揚水用

施工単価コード S5345

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
10	植生基材		m3	T6599	；補正係数1.29
11	諸雑費	4	%	#01	

J0001　　枠内吹付工歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　吹付厚

	2cm以上4cm未満	4cm以上6cm未満	6cm以上8cm以下
世話役	0.3	0.6	0.8
法面工	0.9	1.5	2.0
特殊作業員	0.3	0.5	0.7
普通作業員	0.6	1.0	1.3
モルタルコンクリート吹付機運転	2.7	4.5	6.3
空気圧縮機運転	0.4	0.6	0.8
発動発電機	0.4	0.6	0.8
ホイールローダ運転	0.4	0.7	0.9
小型渦巻ポンプ損料	0.4	0.6	0.8

施工単価コード S5322

施工単価名称	現場吹付法枠　法面清掃工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	

出力名称	現場吹付法枠　法面清掃工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は､市場単価が採用できない場合で､仮設ﾛｰﾌﾟを用いて自由に変形可能な型枠鉄筋のﾌﾟﾚﾊﾌﾞ部材を地山等に設置し、そのﾌﾟﾚﾊﾌﾞ部材内にﾓﾙﾀﾙまたはｺﾝｸﾘｰﾄ類を吹き付けて法枠構造を作る工法に適用する。

【適用範囲】
平均法長　4～120m
法 勾 配　1：0.3～1：2.0
枠の高さ　150㎜、200㎜、300㎜、400㎜、500㎜、600㎜
土　　質　砂・砂質土、礫質土、岩塊・玉石、軟岩ＩA、軟岩ＩB、軟岩Ⅱ、中硬岩、硬岩
ｱﾝｶｰ長　主ｱﾝｶｰ及び補助ｱﾝｶｰの長さ0.2～2.0m

２．諸雑費は､空気圧縮機の燃料費及び賃料、仮設ﾛｰﾌﾟ損料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
３．法面残土処理(積込、運搬)が生じた場合は、別途考慮する。
４．法面清掃は、全施工面積を対象とし、法面整形後の場合でも法面清掃は計上する。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	100	人	R0047	
02	法面工	300	人	R0046	
03	普通作業員	100	人	R0002	
04	諸雑費	15	%	#01	

施工単価コード S5323

施工単価名称	現場吹付法枠　ラス張工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～G

出力名称	現場吹付法枠　ラス張工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、市場単価が採用できない場合で、仮設ﾛｰﾌﾟを用いて自由に変形可能な型枠鉄筋のﾌﾟﾚﾊﾌﾞ部材を地山等に設置し、そのﾌﾟﾚﾊﾌﾞ部材内にﾓﾙﾀﾙまたはｺﾝｸﾘｰﾄ類を吹き付けて法枠構造工法に適用する。

【適用範囲】
平均法長　4～120m
法 勾 配　1：0.3～1：2.0
枠の高さ　150㎜、200㎜、300㎜、400㎜、500㎜、600㎜
土　　質　砂・砂質土、礫質土、岩塊・玉石、軟岩ＩA、軟岩ＩB、軟岩Ⅱ、中硬岩、硬岩
ｱﾝｶｰ長　主ｱﾝｶｰ及び補助ｱﾝｶｰの長さ0.2～2.0m

２．諸雑費は、ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ損料、ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ刃損耗の費用であり、労務費、発動発電機運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
３．枠内吹付が植生基材の場合、ｽﾍﾟｰｻは必要に応じ計上する。
４．発動発電機は賃料とする。

条件名	A	条件名称	金網単価（円／㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	金網設計量（㎡／100㎡）
実数	条件省略値:100		

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.40を掛け、使用量としている。

条件名	C	条件名称	アンカーピン数量（本／100㎡）
実数	条件省略値:30		

条件名	D	条件名称	補助アンカーピン数量（本／100㎡）
実数	条件省略値:150		

条件名	E	条件名称	スペーサの使用有無
＊ 01	スペーサ無し		

施工単価コード S5323

条件名	E	条件名称	スペーサの使用有無
02	スペーサ有り		

・枠内吹付が厚層基材の場合、ｽﾍﾟｰｻは必要に応じ計上する。

条件名	F	条件名称	設計吹付厚（cm）
実数			

条件名	G	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		
02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.7	人	R0047	
02	法面工	2.2	人	R0046	
03	普通作業員	0.9	人	R0002	
04	金網 菱形金網φ2.0mm 網目50mm		㎡	T4395	；補正係数1.40
05	アンカーピン 径16mm　L=400		本	T4353	
06	補助アンカーピン 径 9mm　L=200		本	T4350	
07	スペーサ		本	T2228	
08	発動発電機 ディーゼル　45kVA	0.6	日	S5983	
09	諸雑費率	13	%	#01	

施工単価コード S5319

施工単価名称	現場吹付法枠　法枠組立・据付工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～J

出力名称	現場吹付法枠　法枠組立・据付工
規格名称１	（枠の高さ）
規格名称２	（スターラップ施工の有無）
適用条件	

１．本歩掛は､市場単価が採用できない場合で､仮設ﾛｰﾌﾟを用いて自由に変形可能な型枠鉄筋のﾌﾟﾚﾊﾌﾞ部材を地山等に設置し、そのﾌﾟﾚﾊﾌﾞ部材内にﾓﾙﾀﾙまたはｺﾝｸﾘｰﾄ類を吹き付けて法枠構造を作る工法に適用する。

【適用範囲】
平均法長　4～120m
法 勾 配　1：0.3～1：2.0
枠の高さ　150㎜、200㎜、300㎜、400㎜、500㎜、600㎜
土　　質　砂・砂質土、礫質土、岩塊・玉石、軟岩ＩA、軟岩ＩB、軟岩Ⅱ、中硬岩、硬岩
ｱﾝｶｰ長　主ｱﾝｶｰ及び補助ｱﾝｶｰの長さ0.2～2.0m

２．鉄筋の規格は、異形を標準とし、鉄筋加工・組立の労務を含む。
３．本歩掛には、人力による現場内の小運搬を含む。なお、ｸﾚｰﾝ等による現場内の小運搬は別途積算する。
４．諸雑費は、仮設ﾛｰﾌﾟ損料、結束線等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	枠の高さ
01	枠の高さ　150㎜		
02	枠の高さ　200㎜		
03	枠の高さ　300㎜		
04	枠の高さ　400㎜		
05	枠の高さ　500㎜		
06	枠の高さ　600㎜		

条件名	B	条件名称	スターラップ施工の有無
01	スターラップ施工する		
02	スターラップ施工しない		

条件名	C	条件名称	ユニット式フレーム単価（円／m）
実数			

施工単価コード S5319

条件名	D	条件名称	ユニット式フレーム設計量（m／100m）
実数			

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.15を掛け、使用量としている。

条件名	E	条件名称	鉄筋の規格
01	SD295　D10㎜		
02	SD295　D13㎜		
03	SD295　D16㎜		
04	SD345　D13㎜		
05	SD345　D16㎜		
06	SD345　D19㎜		
07	SD345　D22㎜		
08	SD345　D25㎜		
09	SD345　D29㎜		
10	SD345　D32㎜		
11	その他の規格		

条件名	F	条件名称	鉄筋単価（円／ｔ）
実数			

E=11の時、必須入力。

条件名	G	条件名称	鉄筋設計量（ｔ／100m）
実数			

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.17を掛け、使用量としている。

条件名	H	条件名称	スターラップ筋の規格
01	SD295　D10㎜		
02	SD295　D13㎜		
03	SD295　D16㎜		
04	SD345　D13㎜		
05	SD345　D16㎜		
06	SD345　D19㎜		
07	SD345　D22㎜		

施工単価コード S5319

条件名	H	条件名称	スターラップ筋の規格
08	SD345　D25㎜		
09	SD345　D29㎜		
10	SD345　D32㎜		
11	その他の規格		

条件名	I	条件名称	スターラップ単価（円／ｔ）
実数			

H=11の時、必須入力。

条件名	J	条件名称	スターラップ設計量（ｔ／100m）
実数			

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.03を掛け、使用量としている。

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	100	人	R0047	
02	法面工	J0001	人	R0046	
03	普通作業員	200	人	R0002	
04	ユニット式フレーム		m	T9697	；補正係数1.15
05	鉄筋		t	D0001	鉄筋 ；補正係数1.17
06	スターラップ		t	D0001	スターラップ ；補正係数1.03
07	諸雑費	1	%	#01	

D0001　　鉄筋・スターラップ筋
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格

	SD295　D10㎜	SD295　D13㎜	SD295　D16㎜
コード	T3963	T3964	T3965

施工単価コード S5319

	SD345　D13㎜	SD345　D16㎜	SD345　D19㎜
コード	T3972	T3976	T3977

	SD345　D22㎜	SD345　D25㎜	SD345　D29㎜
コード	T3978	T3979	T3980

	SD345　D32㎜	その他の規格	
コード	T3981	T9698	

J0001　　法面工歩掛
行条件名称：　法面工歩掛
列条件名称：　ｽﾀｰﾗｯﾌﾟ施工

	ｽﾀｰﾗｯﾌﾟ施工する	ｽﾀｰﾗｯﾌﾟ施工しない	
歩掛	600	500	

J0002　　日当り施工量
行条件名称：　スターラップ施工
列条件名称：　枠の高さ

	枠の高さ　150㎜	枠の高さ　200㎜	枠の高さ　300㎜
ｽﾀｰﾗｯﾌﾟ施工する	*	*	57
ｽﾀｰﾗｯﾌﾟ施工しない	98	77	51

	枠の高さ　400㎜	枠の高さ　500㎜	枠の高さ　600㎜
ｽﾀｰﾗｯﾌﾟ施工する	30	26	20
ｽﾀｰﾗｯﾌﾟ施工しない	27	*	*

施工単価コード S5320

施工単価名称	現場吹付法枠　アンカー工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～D

出力名称	現場吹付法枠　アンカー工
規格名称１	（土質）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、市場単価が採用できない場合で、仮設ﾛｰﾌﾟを用いて自由に変形可能な型枠鉄筋のﾌﾟﾚﾊﾌﾞ部材を地山等に設置し、そのﾌﾟﾚﾊﾌﾞ部材内にﾓﾙﾀﾙまたはｺﾝｸﾘｰﾄ類を吹き付けて法枠構造を作る工法に適用する。

【適用範囲】
平均法長　4～120m
法 勾 配　1：0.3～1：2.0
枠の高さ　150㎜、200㎜、300㎜、400㎜、500㎜、600㎜
土　　質　砂・砂質土、礫質土、岩塊・玉石、軟岩ＩA、軟岩ＩB、軟岩Ⅱ、中硬岩、硬岩
ｱﾝｶｰ長　主ｱﾝｶｰ及び補助ｱﾝｶｰの長さ0.2～2.0m

２．打ち込み(削孔)によりｱﾝｶｰを埋設する主ｱﾝｶｰ及び補助ｱﾝｶｰに適用する。
３．諸雑費は、発動発電機の燃料費及び賃料、ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ、打込みﾊﾝﾏ及び仮設ﾛｰﾌﾟの損料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	土質
01	砂・砂質土、礫質土、岩塊・玉石、軟岩ＩA		
02	軟岩ＩB、軟岩Ⅱ、中硬岩、硬岩		

条件名	B	条件名称	主アンカー単価（円／本）
実数			

条件名	C	条件名称	補助アンカー単価（円／本）
実数			

条件名	D	条件名称	主アンカー100本当りの補助アンカー本数
実数			

施工単価コード S5320

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	100	人	R0047	
02	法面工	400	人	R0046	
03	普通作業員	200	人	R0002	
04	主アンカー	100	本	T3601	
05	補助アンカー		本	T3601	
06	諸雑費	4	%	#01	

J0001　　日当り施工量
行条件名称：　施工本数（N）
列条件名称：　土質

	砂・砂質土、礫質土、岩塊・玉石、軟岩ＩＡ	軟岩ＩＢ、軟岩Ⅱ、中硬岩、硬岩	
施工本数	209	110	

施工単価コード S5321

施工単価名称	現場吹付法枠　法枠吹付工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～K

出力名称	現場吹付法枠　法枠吹付工
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は､市場単価が採用できない場合で､仮設ﾛｰﾌﾟを用いて自由に変形可能な型枠鉄筋のﾌﾟﾚﾊﾌﾞ部材を地山等に設置し、そのﾌﾟﾚﾊﾌﾞ部材内にﾓﾙﾀﾙまたはｺﾝｸﾘｰﾄ類を吹き付けて法枠構造を作る工法に適用する。

【適用範囲】
平均法長　4～120m
法 勾 配　1：0.3～1：2.0
枠の高さ　150㎜、200㎜、300㎜、400㎜、500㎜、600㎜
土　　質　砂・砂質土、礫質土、岩塊・玉石、軟岩ＩA、軟岩ＩB、軟岩Ⅱ、中硬岩、硬岩
ｱﾝｶｰ長　主ｱﾝｶｰ及び補助ｱﾝｶｰの長さ0.2～2.0m

２．本歩掛には、吹付ﾘﾊﾞｳﾝﾄﾞ清掃の労務を含む。
３．枠の仕上げを行う場合は、法面工2人を3人として適用する。
４．諸雑費は､空気圧縮機､発動発電機の燃料費及び賃料、揚水ﾎﾟﾝﾌﾟ、吹付機ﾎｰｽ、仮設ﾛｰﾌﾟ、送水ﾎﾟﾝﾌﾟ、計量器及びﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱの損料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．ﾎｲｰﾙﾛｰﾀﾞは賃料とする。
６．成形性向上及びひび割れ抑制等の目的で補強繊維等をﾓﾙﾀﾙ又はｺﾝｸﾘｰﾄに混入する場合の材料費が含まれていないため､この場合には別途計上する。

条件名	A	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		
03	その他規格		

条件名	B	条件名称	セメント単価（円／kg）
実数			

A=02,03のとき、入力必須。
B条件＝-1の場合、ｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

条件名	C	条件名称	セメント設計量（kg／10m3）
実数			

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.30を掛け、使用量としている。

施工単価コード S5321

条件名	D	条件名称	砂の修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

D条件＝-1の場合、砂の構成項目が削除される。

条件名	E	条件名称	砂設計量（m3／10m3）
実数			

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.30を掛け、使用量としている。

条件名	F	条件名称	砂利又は砕石の修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

F条件＝-1の場合、砂利又は砕石の構成項目が削除される。

条件名	G	条件名称	砂利又は砕石設計量（m3／10m3）
実数			

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.30を掛け、使用量としている。

条件名	H	条件名称	混和剤単価（円／kg）
実数			

条件名	I	条件名称	混和剤使用量（kg／10m3）
実数			

条件名	J	条件名称	施工区分
	01	枠の仕上げを行う	
	02	枠の仕上げを行わない	

条件名	K	条件名称	長期割引（ホイールローダ　山積 0.34m3）
	＊ 01	割引有り（ホイールローダ　山積 0.34m3）	
	02	割引無し（ホイールローダ　山積 0.34m3）	

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	10	人	R0047	

施工単価コード S5321

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	法面工	J0001	人	R0046	
03	特殊作業員	20	人	R0001	
04	普通作業員	20	人	R0002	
05	セメント		kg	D0001	; 補正係数1.30
06	砂		m3	T7071	; 補正係数1.30
07	砂利又は砕石		m3	T7061	; 補正係数1.30
08	混和剤		kg	T9718	
09	モルタルコンクリート吹付機運転	10	日	S6042	
10	ホイールローダ運転 0.34m3	10	日	S5343	
11	諸雑費	19	%	#01	

D0001　　セメント
行条件名称：　コード
列条件名称：　セメント種類

	普通	高炉B	その他規格
コード	T3652	T3664	TA162

J0001　　法面工歩掛
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　施工区分

	枠の仕上げを行う	枠の仕上げを行わない	
歩掛	30	20	

施工単価コード　S5324

施工単価名称	現場吹付法枠　枠内吹付工							
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～0	

出力名称	現場吹付法枠　枠内吹付工
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、市場単価が採用できない場合で、仮設ﾛｰﾌﾟを用いて自由に変形可能な型枠鉄筋のﾌﾟﾚﾊﾌﾞ部材を地山等に設置し、そのﾌﾟﾚﾊﾌﾞ部材内にﾓﾙﾀﾙまたはｺﾝｸﾘｰﾄ類を吹き付けて法枠構造工法に適用する。

【適用範囲】
- 平均法長　4～120m
- 法 勾 配　1：0.3～1：2.0
- 枠の高さ　150㎜、200㎜、300㎜、400㎜、500㎜、600㎜
- 土　　質　砂・砂質土、礫質土、岩塊・玉石、軟岩ＩA、軟岩ＩB、軟岩Ⅱ、中硬岩、硬岩
- ｱﾝｶｰ長　主ｱﾝｶｰ及び補助ｱﾝｶｰの長さ0.2～2.0m

２．仮設ﾛｰﾌﾟにより施工する場合の歩掛である。
３．本歩掛には、ﾓﾙﾀﾙｺﾝｸﾘｰﾄ吹付機、空気圧縮機、ﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱ等の据付撤去及び吹付材料の現場内小運搬を含む。
４．揚水ﾎﾟﾝﾌﾟは、必要に応じ計上する。
５．諸雑費は、吹付機のﾎｰｽ、仮設ﾛｰﾌﾟ、送水ﾎﾟﾝﾌﾟ、計量器及びﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱの損料、並びにﾓﾙﾀﾙ及びｺﾝｸﾘｰﾄ吹付における水抜きﾊﾟｲﾌﾟ材料費等であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
６．空気圧縮機、発動発電機及びﾎｲｰﾙﾛｰﾀﾞは、賃料とする。
７．成形性向上及びひび割れ抑制等の目的で補強繊維等をﾓﾙﾀﾙ又はｺﾝｸﾘｰﾄに混入する場合の材料費が含まれていないため、この場合には別途計上する。

条件名	A	条件名称	作業区分

01	モルタル	5cm以上 7cm未満
02	モルタル	7cm以上10cm未満
03	コンクリート	10cm
04	コンクリート	15cm
05	コンクリート	20cm
06	植生基材	2cm以上 4cm未満
07	植生基材	4cm以上 6cm未満
08	植生基材	6cm以上 8cm以下

施工単価コード S5324

条件名	B	条件名称	揚水用ポンプの要否
01	揚水用ポンプ　要		
02	揚水用ポンプ　否		

条件名	C	条件名称	セメント設計量（ｔ／㎡）
実数	条件省略値:0		

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.30を掛け、使用量としている。

条件名	D	条件名称	砂設計量（m3／㎡）
実数	条件省略値:0		

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.30を掛け、使用量としている。

条件名	E	条件名称	砂利設計量（m3／㎡）
実数	条件省略値:0		

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.30を掛け、使用量としている。

条件名	F	条件名称	客土設計量（m3／㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	水抜きパイプの有無
＊ 01	水抜きパイプ　無		
02	水抜きパイプ　有		

条件名	H	条件名称	砂修正単価（円／㎡）
実数	条件省略値:0		

H条件＝-1の場合、砂の構成項目が削除される。

条件名	I	条件名称	砂利修正単価（円／㎡）
実数	条件省略値:0		

I条件＝-1の場合、砂利の構成項目が削除される。

条件名	J	条件名称	セメント単価（円／ｔ）
実数			

J条件＝-1の場合、ｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

施工単価コード S5324

条件名	K	条件名称	混和材数量(kg／100㎡)
実数	条件省略値:0		

条件名	L	条件名称	混和材単価(円／kg)
実数			

条件名	M	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）		
02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）		

条件名	N	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		
02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		

条件名	O	条件名称	長期割引（ホイールローダ　山積 0.34m3）
＊ 01	割引有り（ホイールローダ　山積 0.34m3）		
02	割引無し（ホイールローダ　山積 0.34m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	法面工	J0001	人	R0046	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	セメント		t	T3651	；補正係数1.30
06	洗砂		m3	T7071	；補正係数1.30
07	砂利		m3	T7061	；補正係数1.30
08	客土母材		m3	T6599	；補正係数1.29

施工単価コード S5324

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
09	混和材		kg	T9718	
10	モルタルコンクリート吹付機運転	J0001	時間	S6040	
11	空気圧縮機運転経費 10.5～11.0m3／min	J0001	日	S5982	
12	発動発電機運転経費 ディーゼル　45kVA	J0001	日	S5983	
13	ホイールローダ賃料 0.34m3	J0001	日	S5343	
14	小型渦巻ポンプ損料 呼水･片吸込 口径50㎜	J0001	日	M2302	揚水用
15	諸雑費率	J0001	%	#01	

J0001　　圧送歩掛（100㎡当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	モルタル 5cm以上 7cm未満	モルタル 7cm以上10cm未満	コンクリート　10cm
世話役	0.6	0.8	1.0
法面工	2.2	3.0	3.7
特殊作業員	1.1	1.4	1.8
普通作業員	1.3	1.8	2.2
モルタルコンクリート吹付機運転	5.2	6.9	8.6
空気圧縮機運転経費	0.7	1.0	1.2
発動発電機運転経費	0.7	1.0	1.2
ホイールローダ賃料	0.7	0.9	1.2
小型渦巻ポンプ損料	0.7	1.0	1.2
諸雑費 （水抜きパイプ　無）	5.0	5.0	5.0

施工単価コード S5324

	モルタル 5cm以上 7cm未満	モルタル 7cm以上10cm未満	コンクリート　10cm
諸雑費 （水抜きパイプ　有）	9.0	8.0	8.0

	コンクリート　15cm	コンクリート　20cm	植生基材 2cm以上 4cm未満
世話役	1.5	2.0	0.3
法面工	5.6	7.4	0.9
特殊作業員	2.7	3.6	0.3
普通作業員	3.3	4.4	0.6
モルタルコンクリート 吹付機運転	12.9	17.2	2.7
空気圧縮機運転経費	1.8	2.4	0.4
発動発電機運転経費	1.8	2.4	0.4
ホイールローダ賃料	1.8	2.3	0.4
小型渦巻ポンプ損料	1.8	2.4	0.4
諸雑費 （水抜きパイプ　無）	5.0	5.0	4.0
諸雑費 （水抜きパイプ　有）	7.0	7.0	*

	植生基材 4cm以上 6cm未満	植生基材 6cm以上 8cm以下	
世話役	0.6	0.8	
法面工	1.5	2.0	
特殊作業員	0.5	0.7	
普通作業員	1.0	1.3	
モルタルコンクリート 吹付機運転	4.5	6.3	

施工単価コード S5324

	植生基材 4cm以上 6cm未満	植生基材 6cm以上 8cm以下	
空気圧縮機運転経費	0.6	0.8	
発動発電機運転経費	0.6	0.8	
ホイールローダ賃料	0.7	0.9	
小型渦巻ポンプ損料	0.6	0.8	
諸雑費 （水抜きパイプ　無）	4.0	4.0	
諸雑費 （水抜きパイプ　有）	*	*	

施工単価コード　S5325

施工単価名称	現場吹付法枠　枠内中詰工（植生土のう）						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	袋	条件	A

出力名称	現場吹付法枠　枠内中詰工（植生土のう）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は､市場単価が採用できない場合で､仮設ﾛｰﾌﾟを用いて自由に変形可能な型枠鉄筋のﾌﾟﾚﾊﾌﾞ部材を地山等に設置し、そのﾌﾟﾚﾊﾌﾞ部材内にﾓﾙﾀﾙまたはｺﾝｸﾘｰﾄ類を吹き付けて法枠構造を作る工法に適用する。

【適用範囲】
平均法長　4～120m
法 勾 配　1：0.3～1：2.0
枠の高さ　150㎜、200㎜、300㎜、400㎜、500㎜、600㎜
土　　質　砂・砂質土、礫質土、岩塊・玉石、軟岩ＩA、軟岩ＩB、軟岩Ⅱ、中硬岩、硬岩
ｱﾝｶｰ長　主ｱﾝｶｰ及び補助ｱﾝｶｰの長さ0.2～2.0m

２．諸雑費は、仮設ﾛｰﾌﾟ損料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
３．植生土のう製作は、別途計上する。
４．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは賃料とする。

条件名	A	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）
＊	01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）	

施工単価内訳表　　算出単位：1000袋

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	1000	人	R0047	
02	法面工	6000	人	R0046	
03	普通作業員	2000	人	R0002	
04	ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型50ｔ吊	1000	日	S5974	
05	諸雑費	0.1	%	#01	

施工単価コード S5343

施工単価名称	ホイールローダ（トラクタショベル）賃料						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A

出力名称	ホイールローダ（トラクタショベル）賃料
規格名称１	山積　0.34m3
規格名称２	

条件名	A	条件名称	長期割引（ホイールローダ　山積 0.34m3）
＊ 01	割引有り（ホイールローダ　山積 0.34m3）		
02	割引無し（ホイールローダ　山積 0.34m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	一般運転手	0.8	人	R0011	
02	軽油	14	L	T5106	
03	ホイールローダ	1.58	供用日	TVB70	

施工単価コード S5331

施工単価名称	モルタル（ソイルセメント）吹付工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～J

出力名称	モルタル（ソイルセメント）吹付工
規格名称１	吹付厚さ（Ａ条件値）㎝
規格名称２	（揚水用ポンプの要否）
適用条件	

１．本歩掛は、市場単価が採用できない場合で、法面にﾓﾙﾀﾙをﾓﾙﾀﾙｺﾝｸﾘｰﾄ吹付機で吹き付ける工法に適用する。
　また、ｿｲﾙｾﾒﾝﾄ吹付工は、本歩掛を準用することができる。
２．成形性向上及びひび割れ抑制等の目的で補強繊維等をﾓﾙﾀﾙに混入する場合の材料費が含まれていないため、この場合には別途計上する。
３．仮設ﾛｰﾌﾟにより施工する場合の歩掛である。
４．本歩掛には、ﾓﾙﾀﾙｺﾝｸﾘｰﾄ吹付機、空気圧縮機、ﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱ等の据付撤去及び吹付材料の現場内小運搬を含む。
５．目地が必要な場合は、材料のみ別途計上する。
６．諸雑費は、法面清掃残土処理（積込､運搬）費、ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ、送水ﾎﾟﾝﾌﾟ、吹付機ﾎｰｽ、仮設ﾛｰﾌﾟ、水槽及び骨材ﾎｯﾊﾟの損料、水抜きﾊﾟｲﾌﾟ、ｽﾍﾟｰｻ、ｱﾝｶｰﾋﾟﾝ等の費用であり、労務費、機械損料、賃料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
７．個々に計上する場合は、「4-1-6 現場吹付法枠工」の法面清掃工、ﾗｽ張工、枠内ﾓﾙﾀﾙ吹付工により計上する。
８．空気圧縮機及び発動発電機は、賃料とする。

条件名	A	条件名称	吹付厚（5～10cm）
実数			

条件名	B	条件名称	揚水用ポンプの要否
01	揚水用ポンプ　要		
02	揚水用ポンプ　否		

条件名	C	条件名称	セメント設計量（kg／m3）
実数	条件省略値:0		

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.27を掛け、使用量としている。

条件名	D	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		
03	その他規格		

施工単価コード S5331

条件名	E	条件名称	セメント単価（円／t）
	実数		

D=02,03のとき、入力必須。
E条件＝-1の場合、ｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

条件名	F	条件名称	砂設計量（m3／m3）
	実数	条件省略値:1.24	

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.27を掛け、使用量としている。

条件名	G	条件名称	目地材使用量（㎡／100㎡）
	実数	条件省略値:0	

条件名	H	条件名称	砂修正単価（円／m3）
	実数	条件省略値:0	

H条件＝-1の場合、砂の構成項目が削除される。

条件名	I	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）
	＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）	
	02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）	

条件名	J	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
	＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）	
	02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）	

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	セメント		t	D0001	；補正係数1.27
02	洗砂		m3	T7071	；補正係数1.27
03	金網　2.0－50×50	100	㎡	T4395	；補正係数1.40
04	目地材		㎡	T4783	
05	世話役	J0001	人	R0047	

施工単価コード S5331

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
06	法面工	J0001	人	R0046	
07	特殊作業員	J0001	人	R0001	
08	普通作業員	J0001	人	R0002	
09	モルタルコンクリート吹付機運転	J0001	時間	S6040	
10	空気圧縮機賃料　10.5～11m3／min	J0001	日	S5982	
11	発動発電機賃料 ディーゼル　45kVA	J0001	日	S5983	
12	計量機損料　機械式 300kg×1槽・2桿	J0001	日	M3036	
13	ベルトコンベア損料 モータ駆動　7m	J0001	日	M3886	
14	小型渦巻ポンプ損料 呼水･片吸込 口径50mm	J0001	日	M2302	揚水用
15	小器材費	J0001	%	#01	

D0001　　セメント
行条件名称：　コード
列条件名称：　セメント種類

	普通	高炉B	その他規格
コード	T3652	T3664	TA162

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　吹付厚

	5～7cm	8～10cm	
世話役	2.1	2.4	
法面工	6.7	7.7	
特殊作業員	1.6	2.1	
普通作業員	3.3	4.0	

施工単価コード	S5331

	5～7cm	8～10cm	
モルタルコンクリート吹付機運転	5.4	6.7	
コンプレッサ賃料	1.2	1.4	
発動発電機賃料	1.4	1.6	
計量機損料	0.8	1.0	
ベルトコンベア損料	1.6	2.0	
小型渦巻ポンプ損料	0.8	1.0	
小器材費	12	11	

施工単価コード S5332

施工単価名称	コンクリート吹付工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～L

出力名称	コンクリート吹付工
規格名称１	（吹付厚区分）
規格名称２	（揚水用ポンプの要否）
適用条件	

１．本歩掛は、市場単価が採用できない場合で、法面にｺﾝｸﾘｰﾄををﾓﾙﾀﾙｺﾝｸﾘｰﾄ吹付機で吹き付ける工法に適用する。
２．成形性向上及びひび割れ抑制等の目的で補強繊維等をｺﾝｸﾘｰﾄに混入する場合の材料費が含まれていないため、この場合には別途計上する。
３．仮設ﾛｰﾌﾟにより施工する場合の歩掛である。
４．本歩掛には、ﾓﾙﾀﾙｺﾝｸﾘｰﾄ吹付機、空気圧縮機、ﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱ等の据付撤去及び吹付材料の現場内小運搬を含む。
５．目地が必要な場合は、材料のみ別途計上する。
６．諸雑費は、法面清掃残土処理（積込､運搬）費、ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ、送水ﾎﾟﾝﾌﾟ、吹付機ﾎｰｽ、仮設ﾛｰﾌﾟ、水槽及び骨材ﾎｯﾊﾟの損料、水抜きﾊﾟｲﾌﾟ、ｽﾍﾟｰｻ、ｱﾝｶｰﾋﾟﾝ等の費用であり、労務費、機械損料、賃料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
７．個々に計上する場合は、「4-1-6 現場吹付法枠工」の法面清掃工、ﾗｽ張工、枠内ﾓﾙﾀﾙ吹付工により計上する。
８．空気圧縮機及び発動発電機は、賃料とする。

条件名	A	条件名称	吹付厚区分
01	吹付厚　10cm		
02	吹付厚　15cm		
03	吹付厚　20cm		

条件名	B	条件名称	揚水用ポンプの要否
01	揚水用ポンプ　要		
02	揚水用ポンプ　否		

条件名	C	条件名称	セメント設計量（kg／m3）
実数	条件省略値:0		

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.22を掛け、使用量としている。

条件名	D	条件名称	セメント種類
01	普通		

施工単価コード S5332

条件名	D	条件名称	セメント種類
＊ 02	高炉Ｂ		
03	その他規格		

条件名	E	条件名称	セメント単価（円／t）
実数			

D=02,03のとき、入力必須。
E条件＝-1の場合、ｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

条件名	F	条件名称	砂設計量（m3／m3）
実数	条件省略値:0		

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.22を掛け、使用量としている。

条件名	G	条件名称	骨材設計量（m3／m3）
実数	条件省略値:0		

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.22を掛け、使用量としている。

条件名	H	条件名称	目地材使用量（㎡／100㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	I	条件名称	砂修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

I条件＝-1の場合、砂の構成項目が削除される。

条件名	J	条件名称	骨材修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

J条件＝-1の場合、骨材の構成項目が削除される。

条件名	K	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）		
02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）		

条件名	L	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		
02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		

施工単価コード S5332

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	セメント		t	D0001	；補正係数1.22
02	洗砂		m3	T7071	；補正係数1.22
03	骨材		m3	T7061	；補正係数1.22
04	金網　2.0－50×50	100	㎡	T4395	；補正係数1.40
05	目地材		㎡	T4783	
06	世話役	J0001	人	R0047	
07	法面工	J0001	人	R0046	
08	特殊作業員	J0001	人	R0001	
09	普通作業員	J0001	人	R0002	
10	モルタルコンクリート吹付機運転	J0001	時間	S6040	
11	空気圧縮機賃料 10.5～11.0m3／min	J0001	日	S5982	
12	発動発電機賃料 ディーゼル　45kVA	J0001	日	S5983	
13	計量機損料　　機械式 300kg×1槽・2桿	J0001	日	M3036	
14	ベルトコンベア損料 モータ駆動　7m	J0001	日	M3886	
15	小型渦巻ポンプ損料 呼水･片吸込　口径50㎜	J0001	日	M2302	揚水用
16	小器材費	J0001	%	#01	

D0001　　セメント
行条件名称：　コード
列条件名称：　セメント種類

	普通	高炉Ｂ	その他規格
コード	T3652	T3664	TA162

施工単価コード S5332

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　吹付厚区分

	10cm	15cm	20cm
世話役	2.4	3.0	3.6
法面工	7.7	9.5	11.4
特殊作業員	2.1	3.0	3.9
普通作業員	4.0	5.1	6.3
モルタルコンクリート吹付機運転	6.7	10.1	13.4
コンプレッサ運転	1.4	1.9	2.4
発動発電機賃料	1.6	2.1	2.6
計量機損料	1.0	1.5	2.0
ベルトコンベア損料	3.0	4.5	6.0
小型渦巻ポンプ損料	1.0	1.5	2.0
小器材費	11	10	8

J0002　　吹付厚さ（cm）
行条件名称：　吹付厚さ
列条件名称：　吹付厚区分

	10cm	15cm	20cm
吹付厚さ	10	15	20

施工単価コード S5333

施工単価名称	特殊配合モルタル吹付工【A】						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～G

出力名称	特殊配合モルタル吹付工【A】
規格名称１	6kg／㎡吹き
規格名称２	

適用条件

１．本歩掛は、山腹斜面に繊維ﾏｯﾄ及び金網を張り、特殊配合ﾓﾙﾀﾙ(ﾗｯﾃｸｽ配合)を吹き付け、法面保護と併せて緑化を期待する工法に適用する。
２．仮設ﾛｰﾌﾟにより施工する場合の歩掛である。
３．本歩掛には、ﾓﾙﾀﾙｺﾝｸﾘｰﾄ吹付機、空気圧縮機、小型ﾎﾟﾝﾌﾟ等の据付撤去及び吹付材料の現場内小運搬を含む。
４．諸雑費は、吹付機ﾎｰｽ、仮設ﾛｰﾌﾟ及び電気ﾄﾞﾘﾙの損料、法面清掃により発生する残土の処理費（積込み、運搬）等の費用であり、労務費、機械経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．本歩掛には、浮石をかき落とす程度の法面清掃（100㎡当り標準残土量2.5m3）を含んでおり、法面の切取りを要する場合は別途計上する。
６．法面整形を行った斜面に本歩掛を適用する場合は、100㎡当り世話役0.2人、法面工0.6人及び山林砂防工（普通作業員）0.2人を減じた数量を計上する。
７．本歩掛には上記のほか、金網張り及びﾏｯﾄ張りの労務を含む。
８．成形性向上及びひび割れ抑制等の目的で補強繊維等をﾓﾙﾀﾙに混入する場合の材料費が含まれていないため、この場合には別途計上する。
９．空気圧縮機及び発動発電機は、賃料とする。

【種子吹付工】
１．特殊配合ﾓﾙﾀﾙ吹付工Aにおいて、種子肥料付ではない繊維ﾏｯﾄを使用する場合に計上する。
２．諸雑費は、小型うず巻ﾎﾟﾝﾌﾟ損料等であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
３．吹付機の運転は、法面工が行うものとして、本歩掛に含まれる。
４．材料のﾛｽ、手直し等による割増率は、20%を標準とする。

条件名	A	条件名称	特殊モルタル単価（円／kg）
	実数	条件省略値:0	

【省略値】A=0の場合、特殊配合ﾓﾙﾀﾙの構成項目が削除される。

条件名	B	条件名称	亀甲金網修正単価（円／㎡）
	実数	条件省略値:0	

【省略値】B=0の場合、基準単価。

条件名	C	条件名称	植物繊維マット（円／㎡）
	実数	条件省略値:0	

【省略値】C=0の場合、植物繊維ﾏｯﾄの構成項目が削除される。

施工単価コード S5333

条件名	D	条件名称	法面整形の有無
＊	01	法面整形有り	
	02	法面整形無し　施工済み	

【省略値】D=1の場合、法面整形を含む歩掛となる。D=2の場合は、法面整形分を減じた歩掛となる。

条件名	E	条件名称	施工区分
	01	種子肥料付でない植物繊維ﾏｯﾄを使用する	
	02	種子肥料付でない植物繊維ﾏｯﾄを使用しない	

条件名	F	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）
＊	01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）	
	02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）	

条件名	G	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
＊	01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）	
	02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）	

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊配合モルタル	600	kg	T7047	
02	亀甲金網 φ1.2mm　網目40mm	140	㎡	T4405	
03	植物繊維マット	110	㎡	T9719	厚さ 1mm、 種子肥料付き
04	アンカーピン φ13mm　L=600mm	50	本	T4352	
05	アンカーピン φ13mm　L=400mm	50	本	T4351	
06	アンカーピン φ 9mm　L=200mm	300	本	T4350	
07	世話役	J0001	人	R0047	
08	法面工	J0001	人	R0046	
09	特殊作業員	0.4	人	R0001	

施工単価コード S5333

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
10	普通作業員	J0001	人	R0002	
11	モルタルコンクリート吹付機運転	4	時間	S6040	
12	空気圧縮機運転 10.5～11.0m3／min	0.6	日	S5982	
13	発動発電機運転 ディーゼル　45kVA	0.6	日	S5983	
14	小型渦巻ポンプ損料 呼水･片吸込 口径50㎜	0.3	日	M2302	揚水用、洗浄用
15	諸雑費	5	%	#01	
16	世話役	0.1	人	R0047	種子吹付工
17	法面工	0.1	人	R0046	種子吹付工
18	普通作業員	0.1	人	R0002	種子吹付工
19	種子吹付機運転 車載式 種子専用2.5m3	0.6	時間	S5918	種子吹付工
20	トラック運転 4.0～4.5ｔ積	0.6	時間	S5911	種子吹付工
21	諸雑費	0.4	%	#02	種子吹付工

J0001　　労務歩掛
行条件名称：　法面整形の有無
列条件名称：　構成項目

	世話役	法面工	普通作業員
法面整形有り	1.3	4.9	2.2
法面整形無し 施工済み	1.1	4.3	2.0

施工単価コード S5334

施工単価名称	特殊配合モルタル吹付工【B】						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	特殊配合モルタル吹付工【B】
規格名称１	10kg／㎡吹き
規格名称２	

適用条件

１．本歩掛は、風化･亀裂の発達した脆弱な露岩斜面に金網を張り､特殊配合ﾓﾙﾀﾙ（ﾗﾃｯｸｽ配合）を吹き付け、法面保護を行う工法に適用する。
２．仮設ﾛｰﾌﾟにより施工する場合の歩掛である。
３．本歩掛には、ﾓﾙﾀﾙｺﾝｸﾘｰﾄ吹付機、空気圧縮機、小型ﾎﾟﾝﾌﾟ等の据付撤去及び吹付材料の現場内小運搬を含む。
４．諸雑費は､吹付機ﾎｰｽ､仮設ﾛｰﾌﾟ及び電気ﾄﾞﾘﾙの損料､法面清掃により発生する残土の処理費（積込み、運搬）等の費用であり、労務費、機械経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．本歩掛には、浮石をかき落とす程度の法面清掃（100㎡当り標準残土量2.5m3）を含んでおり、法面の切取りを要する場合は別途計上する。
６．法面整形を行った斜面に本歩掛を適用する場合は、100㎡当り世話役0.2人、法面工0.6人及び山林砂防工（普通作業員）0.2人を減じた数量を計上する。
７．本歩掛には、金網張りの労務を含む。
８．成形性向上及びひび割れ抑制等の目的で補強繊維等をﾓﾙﾀﾙに混入する場合の材料費が含まれていないため、この場合には別途計上する。
９．空気圧縮機及び発動発電機は、賃料とする。

条件名	A	条件名称	特殊モルタル単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

【省略値】A=0の場合、特殊配合ﾓﾙﾀﾙの構成項目が削除される。

条件名	B	条件名称	亀甲金網修正単価（円／㎡）
実数	条件省略値:0		

【省略値】B=0の場合、基準単価。

条件名	C	条件名称	法面整形の有無
＊ 01	法面整形有り		
02	法面整形無し　施工済み		

【省略値】C=1の場合、法面整形を含む歩掛となる。C=2の場合は、法面整形分を減じた歩掛となる。

条件名	D	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）		

施工単価コード S5334

条件名	D	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）
	02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）	

条件名	E	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
	＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）	
	02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）	

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	特殊配合モルタル	1000	kg	T7047	
02	亀甲金網 φ1.2mm　網目26mm	140	㎡	T4406	
03	アンカーピン φ13mm　L=400mm	100	本	T4351	
04	アンカーピン φ　9mm　L=200mm	300	本	T4350	
05	世話役	J0001	人	R0047	
06	法面工	J0001	人	R0046	
07	特殊作業員	0.5	人	R0001	
08	普通作業員	J0001	人	R0002	
09	モルタルコンクリート 吹付機運転	4.6	時間	S6040	
10	空気圧縮機運転 10.5～11.0m3／min	0.7	日	S5982	
11	発動発電機運転 ディーゼル　45kVA	0.6	日	S5983	
12	小型渦巻ポンプ損料 呼水･片吸込 口径50mm	0.3	日	M2302	揚水用、洗浄用
13	諸雑費	5	%	#01	

施工単価コード S5334

J0001　　労務歩掛
行条件名称：　法面整形の有無
列条件名称：　構成項目

	世話役	法面工	普通作業員
法面整形有り	1.4	5.3	2.5
法面整形無し 施工済み	1.2	4.7	2.3

施工単価コード S5335

施工単価名称	特殊配合モルタル吹付工【C】						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～N

出力名称	特殊配合モルタル吹付工【C】
規格名称１	（吹付厚区分）
規格名称２	（揚水用ポンプの要否）
適用条件	

１．本歩掛は､風化･亀裂の発達した脆弱な露岩斜面に金網を張り､特殊配合ﾓﾙﾀﾙ（ｴﾁﾚﾝ系合成樹脂接着剤配合）を亀裂内部及び表面に吹き付け、法面保護を行う工法に適用する。
２．仮設ﾛｰﾌﾟにより施工する場合の歩掛である。
３．本歩掛には、ﾓﾙﾀﾙｺﾝｸﾘｰﾄ吹付機、空気圧縮機、小型ﾎﾟﾝﾌﾟ等の据付撤去及び吹付材料の現場内小運搬を含む。
４．本歩掛には、浮石をかき落とす程度の法面清掃（100㎡当り標準残土量2.5m3）を含んでおり、法面の切取りを要する場合は別途計上する。
５．法面整形を行った斜面に本歩掛を適用する場合は、100㎡当り世話役0.2人、法面工0.6人及び山林砂防工（普通作業員）0.2人を減じた数量を計上する。
６．諸雑費は、吹付機ﾎｰｽ、仮設ﾛｰﾌﾟ及び電気ﾄﾞﾘﾙの損料、法面清掃により発生する残土の処理費（積込み､運搬）等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
７．吹付は2回行い、1回目は亀裂への充填吹き、2回目は表面吹きとする。
８．本歩掛にはﾗｽ張りの労務を含んでおり、ﾗｽ張りが不要な場合は、100㎡当たり世話役0.6人、法面工2.2人、山林砂防工（普通作業員）1.2人及び発動発電機運転0.6日を減じた数量を計上する。
９．本歩掛の第1回吹付量は、100㎡当り330Lとする。
10．本歩掛は、6%の第1回吹付ﾛｽ分及び10%の第2回吹付ﾛｽ分を含む。
11．空気圧縮機及び発動発電機は、賃料とする。
12．成形性向上及びひび割れ抑制等の目的で補強繊維等をﾓﾙﾀﾙに混入する場合の材料費が含まれていないため、この場合には別途計上する。

条件名	A	条件名称	吹付厚区分
01	吹付厚　4cm		
02	吹付厚　6cm		
03	吹付厚　8cm		

条件名	B	条件名称	揚水用ポンプの要否
01	揚水用ポンプ　要		
02	揚水用ポンプ　否		

条件名	C	条件名称	セメント量（kg／100㎡）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5335

条件名	D	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		
03	その他規格		

条件名	E	条件名称	セメント単価（円／t）
実数			

D=02,03のとき、入力必須。
E条件＝-1の場合、ｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

条件名	F	条件名称	接着剤使用量（kg／100㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	砂使用量（m3／100㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	接着剤単価（円／kg）
実数			

条件名	I	条件名称	材料割増：省略＝標準値
実数	条件省略値:1		

材料の割増を行う場合に記入する。(省略値=割増なし)
(例)10%増の場合は、1.10と記入する。

条件名	J	条件名称	砂修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

J条件＝-1の場合、砂の構成項目が削除される。

条件名	K	条件名称	法面整形の有無
＊ 01	法面整形有り		
02	法面整形無し　施工済み		

条件名	L	条件名称	ラス張の有無
＊ 01	ラス張　必要		

施工単価コード S5335

条件名	L	条件名称	ラス張の有無
02	ラス張　不要		

条件名	M	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）		
02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）		

条件名	N	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		
02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	金網 菱形金網φ2.0mm 網目50mm	140	㎡	T4395	
02	アンカーピン φ16mm　L=400mm	30	本	T4353	
03	補助アンカーピン φ　9mm　L=200mm	150	本	T4350	
04	セメント		t	D0001	吹付材料
05	接着剤		kg	T6593	吹付材料
06	洗砂		m3	T7071	吹付材料
07	世話役		人	R0047	
08	法面工		人	R0046	
09	特殊作業員	J0001	人	R0001	
10	普通作業員		人	R0002	
11	モルタルコンクリート 吹付機運転	J0001	時間	S6040	
12	空気圧縮機運転 10.5～11.0m3／min	J0001	日	S5982	
13	発動発電機運転 ディーゼル　45kVA		日	S5983	

施工単価コード S5335

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
14	ベルトコンベア損料	J0001	日	M3886	
15	小型渦巻ポンプ損料 呼水･片吸込　口径50㎜	J0001	日	M2302	揚水用、洗浄用
16	計量機損料	J0001	日	M3036	
17	諸雑費	5	%	#01	

D0001　　セメント
行条件名称：　コード
列条件名称：　セメント種類

	普通	高炉Ｂ	その他規格
コード	T3652	T3664	TA162

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　吹付厚区分

	4cm	6cm	8cm
コンプレッサ運転経費	1.7	2.0	2.2
モルタルコンクリート吹付機運転	8.0	9.7	11.4
計量機損料	1.2	1.5	1.7
小型渦巻ポンプ損料	1.2	1.5	1.7
ベルトコンベア損料	1.4	1.7	1.9
発動発電機	1.8	2.1	2.3
法面工	6.4	6.9	7.4
特殊作業員	2.4	2.9	3.4
普通作業員	4.5	5.0	5.5
世話役	2.3	2.6	2.8

施工単価コード S5335

J0002　　吹付材料
行条件名称：　材料区分
列条件名称：　吹付厚区分

	4cm	6cm	8cm
接着剤	37.0	55.0	74.0
セメント	1.852	2.779	3.705
砂	4.8	7.3	9.7

	第1回吹付け		
接着剤	24.9		
セメント	0.2482		
砂	0		

施工単価コード S5336

施工単価名称	植生基材吹付工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～F

出力名称	植生基材吹付工
規格名称１	（吹付厚さ）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、市場単価が採用できない場合で、法面に植生基材(種子、肥料、接合剤、基材、土砂を含む)をﾓﾙﾀﾙ吹付機で吹付ける工法に適用する。 ２．本歩掛には、施工機械の運転労務、設置・撤去及び吹付材料運搬を含む。 ３．諸雑費は,ﾎﾟﾝﾌﾟ、ﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱ、ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ、吹付機ﾎｰｽ及び仮設ﾛｰﾌﾟの損料、ﾗｽ金網、ｱﾝｶｰﾋﾟﾝ、補助ｱﾝｶｰﾋﾟﾝ、ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ刃損耗等の費用であり、労務費、機械損料、賃料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。 ４．空気圧縮機及び発動発電機は、賃料とする。	

条件名	A	条件名称	吹付厚さ
01	吹付厚さ　3cm		
02	吹付厚さ　4cm		
03	吹付厚さ　5cm		
04	吹付厚さ　6cm		
05	吹付厚さ　7cm		
06	吹付厚さ　8cm		

条件名	B	条件名称	種子単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

B条件＝-1の場合、種子の構成項目が削除される。

条件名	C	条件名称	種子設計量（kg／100㎡）
実数	条件省略値:0		

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.30を掛け、使用量としている。

条件名	D	条件名称	客土母材修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

D条件＝-1の場合、客土母材の構成項目が削除される。

施工単価コード S5336

条件名	E	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）
	＊ 01		割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）
	02		割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）

条件名	F	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
	＊ 01		割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
	02		割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	種子		kg	T6579	；補正係数1.30
02	客土母材		m3	T6599	；補正係数1.30
03	世話役	J0001	人	R0047	
04	法面工	J0001	人	R0046	
05	特殊作業員	J0001	人	R0001	
06	普通作業員	J0001	人	R0002	
07	モルタルコンクリート吹付機運転	J0001	時間	S6040	
08	空気圧縮機賃料　10.5～11m3／min	J0001	日	S5982	
09	発動発電機賃料 ディーゼル　45kVA	J0001	日	S5983	
10	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　吹付歩掛（100㎡当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　吹付厚さ

	吹付厚さ　3～5cm	吹付厚さ　6～8cm	
世話役	1.6	1.7	
法面工	5.1	5.6	

施工単価コード S5336

	吹付厚さ　3～5cm	吹付厚さ　6～8cm	
特殊作業員	0.9	1.1	
普通作業員	3.0	3.4	
モルタルコンクリート吹付機運転	4.6	5.8	
コンプレッサ賃料	0.7	0.9	
発動発電機賃料	1.3	1.5	
諸雑費	26	23	

施工単価コード S5337

施工単価名称	客土吹付工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～F

出力名称	客土吹付工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、市場単価が採用できない場合で、種子吹付機(客土用)を使用して、種子、肥料、客土等を同時に吹き付ける工法に適用する。
　吹付厚は、3cm以下とする。
２．本歩掛は、施工に先立ち行う簡単な法面清掃及び補修を含む。
３．植生ﾈｯﾄが必要な場合は、植生ﾈｯﾄ工（S5341）により別途計上する。
４．吹付後の散水養生は本歩掛に含まない。
５．吹付機の運転は法面工が行うものとし、本歩掛に含む。
６．諸雑費は、小型渦巻ﾎﾟﾝﾌﾟの運転経費等であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	種子単価（円／kg）
実数			

A条件＝-1の場合、種子の構成項目が削除される。

条件名	B	条件名称	種子設計量（kg／100㎡）
実数			

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.30を掛け、使用量としている。

条件名	C	条件名称	客土単価（円／m3）
実数			

C条件＝-1の場合、客土の構成項目が削除される。

条件名	D	条件名称	客土設計量（m3／100㎡）
実数			

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.30を掛け、使用量としている。

条件名	E	条件名称	養生材設計量（kg／100㎡）
実数			

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.30を掛け、使用量としている。

施工単価コード S5337

条件名	F	条件名称	肥料設計量（ｔ／100㎡）
実数			

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.30を掛け、使用量としている。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	種子		kg	T6579	；補正係数1.30
02	客土		m3	T9702	；補正係数1.30
03	養生材		kg	T6596	；補正係数1.30
04	肥料		ｔ	T6583	；補正係数1.30
05	世話役	0.3	人	R0047	
06	法面工	0.4	人	R0046	
07	普通作業員	0.7	人	R0002	
08	種子吹付機運転 車載式(客土用)4.0m3	1.7	時間	S5918	
09	トラック運転　7～8 ｔ積	1.7	時間	S5911	吹付機搭載用
10	諸雑費	0.4	%	#01	

施工単価コード S5338

施工単価名称	客土吹付特殊工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	客土吹付特殊工
規格名称１	わらマット・金網併用
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、わらﾏｯﾄ及び金網を張り、種子吹付機により種子、肥料、客土等を同時に吹き付ける工法に適用する。
２．仮設ﾛｰﾌﾟにより施工する場合の歩掛であり、ﾏｯﾄ張り、ﾗｽ張りの労務を含む。
３．ﾄﾞﾘﾙ及び種子吹付機の操作及び運転は、法面工が行うものとし本歩掛に含む。
４．客土吹付は2回行い、吹付後の散水養生は本歩掛に含まない。
５．諸雑費は、吹付けﾎｰｽの損耗費等であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた額を上限として計上する。
６．吹き付ける種子に木本類を導入する場合は、被覆のない金網を用いることとする。
７．発動発電機は、賃料とする。

条件名	A	条件名称	種子単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

種子を別途計上する場合は省略(項目削除)

条件名	B	条件名称	種子設計量（kg／100㎡）
実数			

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.20を掛け、使用量としている。
種子を別途計上(S5340)する場合は「0」入力すると項目が削除される。

条件名	C	条件名称	養生土単価（円／ｔ）
実数			

必須入力

条件名	D	条件名称	わらマット単価（円／㎡）
実数	条件省略値:0		

【省略値】基準単価

条件名	E	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 15KVA）
＊01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 15KVA）		

施工単価コード S5338

条件名	E	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 15KVA）
	02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 15KVA）	

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	1.4	人	R0047	
02	法面工	4.6	人	R0046	
03	普通作業員	2.3	人	R0002	
04	わらマット	120	㎡	T9695	
05	アンカーピン φ=9mm　L=200mm	100	本	T4350	
06	アンカーピン φ=16mm　L=400mm	200	本	T4353	；頂部 5cm折曲
07	金網　菱形線径 2mm 網目50mm	140	㎡	T4395	；2.0×50×50 （亜鉛メッキ）
08	種子		kg	T6579	；補正係数1.20
09	肥料　化成肥料	24	t	T6583	
10	改良材　粘着剤	2.4	kg	T6596	
11	養生材　ファイバー	24	kg	T6595	
12	養生土　改良土壌	480	t	T6597	
13	ドリル　ハンマドリル 38mm	1.8	日	M4062	
14	発動発電機 ディーゼル13/15kVA	0.6	日	S5983	
15	種子吹付機運転経費 2.5m3	1.8	時間	S5918	
16	トラック運転経費 4～4.5ｔ	1.8	時間	S5911	
17	諸雑費率	1	%	#01	

施工単価コード　S5339

施工単価名称	種子吹付工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	種子吹付工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、市場単価が採用できない場合で、法面に種子を種子吹付機で吹き付ける工法に適用する。
２．本歩掛は、施工に先立ち行う簡単な法面の清掃及び補修を含んだものである。
３．植生ﾈｯﾄが必要な場合には、植生ﾈｯﾄ工（S5341）により別途計上する。
４．散水養生は、本歩掛に含まない。
５．吹付機の運転は、法面工が行うものとし、本歩掛に含む。
６．諸雑費は、小型渦巻ﾎﾟﾝﾌﾟの運転経費等であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	種子金額（円／式）
	実数	条件省略値:0	

種子を別途計上する場合は省略（項目削除）

条件名	B	条件名称	歩掛補正
	01	歩掛補正　＋10%	
	＊02	歩掛補正　± 0%	
	03	歩掛補正　－10%	
	04	歩掛補正　－20%	

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	種子	1	式	T6579	
02	肥料	0.01	t	T6583	
03	ファイバー	15	kg	T6595	
04	エスフィックス	5	kg	T6596	

施工単価コード S5339

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
05	世話役	0.1	人	R0047	
06	法面工	0.2	人	R0046	
07	普通作業員	0.2	人	R0002	
08	種子吹付機運転 2.5m3 車載式(種子専用)	0.6	時間	S5918	
09	トラック運転 4～4.5ｔ積	0.6	時間	S5911	吹付機搭載用
10	諸雑費率	0.4	%	#01	

J0001　　歩掛補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　歩掛補正

	歩掛補正　＋10%	歩掛補正　± 0%	歩掛補正　－10%
補正	1.1	1.0	0.9

	歩掛補正　－20%		
補正	0.8		

施工単価コード S5340

施工単価名称	**種子吹付材料費**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～K

出力名称	種子吹付材料費
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．材料のﾛｽ、手直し等による割増し率は、20%を標準とする。	

条件名	A	条件名称	種子補正係数
＊ 01	補正なし		
02	＋10%		
03	＋15%		
04	＋20%		
05	＋25%		
06	＋30%		

条件名	B	条件名称	種子材料種別（1）
＊ 01	種子（0円）		
02	ケンタッキーブルーグラス		
03	ベントグラスハイランド		
04	レッドトップ		
05	ホワイトクローバー		
06	クリーピングレットフェスク		
07	バミューダグラス		
08	ヨモギ		
09	イタドリ		
10	メドハギ		
11	ヤマハギ		
12	ヤマハンノキ		

施工単価コード S5340

条件名	C	条件名称	種子量（1）（kg／100㎡）
実数			

B条件が2～12の時、必須入力

条件名	D	条件名称	種子材料種別（2）
＊ 01	種子（0円）		
02	ケンタッキーブルーグラス		
03	ベントグラスハイランド		
04	レッドトップ		
05	ホワイトクローバー		
06	クリーピングレットフェスク		
07	バミューダグラス		
08	ヨモギ		
09	イタドリ		
10	メドハギ		
11	ヤマハギ		
12	ヤマハンノキ		

条件名	E	条件名称	種子量（2）（kg／100㎡）
実数			

D条件が2～12の時、必須入力

条件名	F	条件名称	種子材料種別（3）
＊ 01	種子（0円）		
02	ケンタッキーブルーグラス		
03	ベントグラスハイランド		
04	レッドトップ		
05	ホワイトクローバー		
06	クリーピングレットフェスク		
07	バミューダグラス		
08	ヨモギ		
09	イタドリ		
10	メドハギ		

施工単価コード S5340

条件名	F	条件名称	種子材料種別（3）

11	ヤマハギ
12	ヤマハンノキ

条件名	G	条件名称	種子量（3）（kg／100㎡）

実数	

F条件が2～12の時、必須入力

条件名	H	条件名称	種子材料種別（4）

＊ 01	種子（0円）
02	ケンタッキーブルーグラス
03	ベントグラスハイランド
04	レッドトップ
05	ホワイトクローバー
06	クリーピングレットフェスク
07	バミューダグラス
08	ヨモギ
09	イタドリ
10	メドハギ
11	ヤマハギ
12	ヤマハンノキ

条件名	I	条件名称	種子量（4）（kg／100㎡）

実数	

H条件が2～12の時、必須入力

条件名	J	条件名称	種子材料種別（5）

＊ 01	種子（0円）
02	ケンタッキーブルーグラス
03	ベントグラスハイランド
04	レッドトップ
05	ホワイトクローバー
06	クリーピングレットフェスク

施工単価コード S5340

条件名	J	条件名称	種子材料種別（5）
07	バミューダグラス		
08	ヨモギ		
09	イタドリ		
10	メドハギ		
11	ヤマハギ		
12	ヤマハンノキ		

条件名	K	条件名称	種子量（5）（kg／100㎡）
実数			

J条件が2～12の時、必須入力

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	種子材料費(1)		kg	D0001	
02	種子材料費(2)		kg	D0001	
03	種子材料費(3)		kg	D0001	
04	種子材料費(4)		kg	D0001	
05	種子材料費(5)		kg	D0001	

D0001　　種子コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　種子材料種別

	種子（0円）	ｹﾝﾀｯｷｰﾌﾞﾙｰｸﾞﾗｽ	ﾍﾞﾝﾄｸﾞﾗｽﾊｲﾗﾝﾄﾞ
コード	T6579	T6567	T6570

	ﾚｯﾄﾞﾄｯﾌﾟ	ﾎﾜｲﾄｸﾛｰﾊﾞｰ	ｸﾘｰﾋﾟﾝｸﾞﾚｯﾄﾌｪｽｸ
コード	T6572	T6573	T6575

施工単価コード S5340

	ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞｸﾞﾗｽ	ﾖﾓｷﾞ	ｲﾀﾄﾞﾘ
コード	T6577	T8807	T8810

	ﾒﾄﾞﾊｷﾞ	ﾔﾏﾊｷﾞ	ﾔﾏﾊﾝﾉｷ
コード	TC569	T8803	TC567

J0001　　補正
行条件名称：　補正
列条件名称：　種子補正係数

	補正なし	＋10％	＋15％
補正	1.00	1.10	1.15

	＋20％	＋25％	＋30％
補正	1.20	1.25	1.30

施工単価コード S5341

施工単価名称	**植生ネット工**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～D

出力名称	植生ネット工
規格名称１	（植生ネット区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は種子吹付及び客土吹付に伴う植生ﾈｯﾄ張及び単独の植生ﾈｯﾄ張工法でﾈｯﾄの種類が、1重ﾈｯﾄのほか2重ﾈｯﾄ、肥料袋及び人工張芝付ﾈｯﾄについても適用する。
２．ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数は、現地の状況に応じて増減する。
３．ｱﾝｶｰﾋﾟﾝに代えて目串を使用する場合は、「第2編 治山 第3 山腹工 3-13 材料採取 (3) 目串採取歩掛」(S6914)により加算している。
４．諸雑費は、仮設ﾛｰﾌﾟ等の損耗費であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。ただし、最大法長3m未満の場合は、本歩掛の諸雑費率による計上は行わない。

条件名	A	条件名称	植生ネット区分
01	肥料袋無		
02	肥料袋有		

条件名	B	条件名称	最大法長区分
01	3m未満		
02	3m以上		

条件名	C	条件名称	植生ネット単価（円／㎡）
実数			

条件名	D	条件名称	ピン、目串使用区分
＊ 01	アンカーピン使用		
02	目串採取		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	

施工単価コード S5341

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	法面工	J0001	人	R0046	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	目串採取	10	束	S6914	
05	植生ネット	J0001	㎡	T6581	
06	アンカーピン φ9×200㎜	J0001	本	T4350	
07	釘	J0001	kg	T4216	；φ5×150㎜
08	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　施工歩掛（100㎡当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　植生ネット区分

	肥料袋無	肥料袋有	
世話役	0.4	0.5	
法面工	1.0	1.3	
普通作業員	0.6	0.7	
植生ネット	120	120	
アンカーピン	300	300	
釘	/	7.5	
諸雑費	6	5	

施工単価コード S6217

施工単価名称	種子帯及び筋芝工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	種子帯及び筋芝工
規格名称１	（工法及び土質）
規格名称２	（耳芝の有無）
適用条件	

１．本歩掛は、盛土法面の種子帯及び筋芝工に適用する。
２．本歩掛には、土羽土の敷均し・締固め、種子帯、又は芝の敷込、土羽打整形、材料の小運搬(20m程度)及び残土処理を含み、やり方及び土羽土、種子帯、芝の搬入は含まない。
３．土羽厚は30cmを標準とする。なお、地形、地質等により、これにより難い場合は別途考慮する。
４．筋芝工に耳芝を必要とする場合は、諸雑費として労務費及材料費の合計額に4%を上限として計上している。
５．芝の数量は､幅14cmの場合であり､これにより難い場合は､別途考慮する。

条件名	A	条件名称	工法及び土質
01	種子帯　粘性土		
02	種子帯　砂・砂質土		
03	筋芝　　粘性土		
04	筋芝　　砂・砂質土		

条件名	B	条件名称	耳芝の有無
01	耳芝　有		
02	耳芝　無		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	種子帯（幅15cm）	340	m	T6564	
02	野芝（半土付）	47	㎡	T6552	
03	世話役	J0001	人	R0047	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	

施工単価コード S6217

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
05	タンパ運転経費 60～80kg	J0001	日	S5959	
06	諸雑費	4	%	#01	

J0001　　歩掛（100㎡当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　工法及び土質

	種子帯　粘性土	種子帯　砂・砂質土	筋芝　粘性土
世話役	0.5	0.5	0.5
普通作業員	5.9	4.1	6.3
タンパ運転経費	0.8	0.8	0.8

	筋芝　砂・砂質土		
世話役	0.5		
普通作業員	5.0		
タンパ運転経費	0.8		

施工単価コード S6218

施工単価名称	張芝工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A

出力名称	張芝工
規格名称１	（耳芝の有無）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、法面張芝工に適用する。
２．本歩掛は、法面整理、芝付、かけ土、仕上打及び小運搬(20m程度)を含み、法面の築立及び本整形は含まない。
３．法面の状態、芝の形状等により、これにより難い場合は別途計上する。
４．諸雑費は、芝串等の費用であり労務費及び材料費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．耳芝を必要とする場合は、諸雑費として労務費及び材料費の合計額に4%を上限として計上している。

条件名	A	条件名称	耳芝の有無
01	耳芝　有		
02	耳芝　無		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	野芝（半土付）	100	㎡	T6552	
02	世話役	0.6	人	R0047	
03	普通作業員	6.4	人	R0002	
04	諸雑費	4	%	#01	

施工単価コード S6219

施工単価名称	耳芝工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	

出力名称	耳芝工
規格名称１	芝（幅15cm）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、耳芝工に適用する。 ２．本歩掛には、植付仕上材料及び小運搬(20m程度)を含む。 ３．芝の数量は､幅15cmの場合であり､これにより難い場合は､別途考慮する。	

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	芝（幅15cm）	100	m	T6564	
02	普通作業員	1.89	人	R0002	
03	世話役	0.19	人	R0047	

施工単価コード　S5365

施工単価名称	鉄筋挿入工（自穿孔）　削孔						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～D

出力名称	鉄筋挿入工（自穿孔）　削孔
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、斜面安定のために用いる鉄筋挿入工(ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄ工)のうち、
自穿孔材を用いて、さく岩機により削孔を行う工法により､削孔長5m以下
（削孔径50mm程度）を削孔する施工に適用する。
２．命綱を用いたﾛｰﾌﾟ足場に替えて仮設足場を使用する際には足場工を用い
る。
３．諸雑費は、部品の損耗費、油脂等の費用であり、労務費の合計額に本
歩掛の諸雑費率を乗じた額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	足場区分
01	ロープ足場		
02	仮設足場		

条件名	B	条件名称	土質区分
01	粘性土		
02	砂・砂質土		
03	礫質土		
04	岩塊・玉石		
05	軟岩		

条件名	C	条件名称	傾斜勾配
01	傾斜勾配　1：1.0 以下		
02	傾斜勾配　1：1.0～1：0.5		
03	傾斜勾配　1：0.5 超		

条件名	D	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 7.5～7.8m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 7.5～7.8m3）		
02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 7.5～7.8m3）		

施工単価コード S5365

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	法面工		人	R0046	
04	普通作業員		人	R0002	
05	さく岩機 レッグハンマ　30kg		日	M1418	
06	空気圧縮機運転		日	S5982	
07	諸雑費	10	%	#01	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　足場区分

	ロープ足場	仮設足場	
土木一般世話役	1	1	
特殊作業員	/	2	
法面工	2	/	
普通作業員	1	1	

J0002　　日当り施工量
行条件名称：　足場区分
列条件名称：　土質区分

	粘性土	砂・砂質土	礫質土
ロープ足場	13	13	10
仮設足場	18	18	15

施工単価コード S5365

	岩塊・玉石	軟岩	
ロープ足場	7	10	
仮設足場	9	15	

J0003　　傾斜勾配補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　傾斜勾配

	傾斜勾配　1：1.0 以下	傾斜勾配　1：1.0～1：0.5	傾斜勾配　1：0.5 超
補正係数	1.0	1.2	1.4

施工単価コード S5366

施工単価名称	鉄筋挿入工（自穿孔）　グラウト注入						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	鉄筋挿入工（自穿孔）　グラウト注入
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、斜面安定のために用いる鉄筋挿入工(ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄ工)のうち、
自穿孔材を用いて、さく岩機により削孔を行う工法により､削孔長5m以下
（削孔径50mm程度）を削孔する施工に適用する。
２．命綱を用いたﾛｰﾌﾟ足場に替えて仮設足場を使用する際には足場工を用い
る。
３．諸雑費は、ｸﾞﾗｳﾄ注入用のｸﾞﾗｳﾄﾎﾟﾝﾌﾟ、ｸﾞﾗｳﾄﾐｷｻ､水中ﾎﾟﾝﾌﾟ､水槽の損料
及び電力等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の諸雑費率を乗じた額
を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	足場区分
01	ロープ足場		
02	仮設足場		

条件名	B	条件名称	グラウト注入材単価（円／m3）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	法面工	J0001	人	R0046	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	グラウト注入材	1	m3	T8268	
06	諸雑費	15	%	#01	

施工単価コード S5366

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目、日当り施工量
列条件名称：　足場区分

	ロープ足場	仮設足場	
土木一般世話役	1	1	
特殊作業員	1	1	
法面工	1	/	
普通作業員	1	2	
日当り施工量（m3）	0.35	0.50	

施工単価コード　S5367

施工単価名称	鉄筋挿入工（自穿孔）　足場工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	空m3	条件	

出力名称	鉄筋挿入工（自穿孔）　足場工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、斜面安定のために用いる鉄筋挿入工(ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄ工)のうち、
自穿孔材を用いて、さく岩機により削孔を行う工法により､削孔長5m以下
（削孔径50mm程度）を削孔する施工に適用する。
２．命綱を用いたﾛｰﾌﾟ足場に替えて仮設足場を使用する際には足場工を用い
る。
３．諸雑費は、単管ﾊﾟｲﾌﾟ、ｸﾗﾝﾌﾟ、足場板、ﾍﾞｰｽ等の費用であり、労務費
の合計額に諸雑費率を乗じた額を上限として計上する。

施工単価内訳表　　算出単位：100空m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	2.94	人	R0047	
02	とび工	8.82	人	R0004	
03	普通作業員	5.88	人	R0002	
04	諸雑費	8	%	#01	

施工単価コード　S5369

施工単価名称	頭部連結併用工　位置決め						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	

出力名称	頭部連結併用工　位置決め
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、斜面安定のために、鉄筋挿入工（ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄ工）の頭部を支圧板とﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟで連結する工法に適用する。 ２．鉄筋挿入工と組み合わせて用いる。 ３．ﾛｰﾌﾟﾈｯﾄで連結する工法には適用しない。 ４．諸雑費は、労務費の合計額に諸雑費率を乗じた額を上限として計上する。	

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	0.2	人	R0047	
02	法面工	0.4	人	R0046	
03	普通作業員	0.2	人	R0002	
04	諸雑費	1	%	#01	

施工単価コード　S5370

施工単価名称	頭部連結併用工　支圧板設置						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	

出力名称	頭部連結併用工　支圧板設置
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、斜面安定のために、鉄筋挿入工（ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄ工）の頭部を支圧板とﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟで連結する工法に適用する。
２．鉄筋挿入工と組み合わせて用いる。
３．支圧板設置には、頭部処理(締付､ﾍｯﾄﾞｷｬｯﾌﾟ取付等)を含むものとする。
４．ﾛｰﾌﾟﾈｯﾄで連結する工法には適用しない。
５．諸雑費は、労務費の合計額に諸雑費率を乗じた額を上限として計上する。

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	0.71	人	R0047	
02	特殊作業員	0.71	人	R0001	
03	法面工	1.42	人	R0046	
04	諸雑費	5	%	#01	

施工単価コード　S5371

施工単価名称	頭部連結併用工　頭部連結						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	

出力名称	頭部連結併用工　頭部連結
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、斜面安定のために、鉄筋挿入工（ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄ工）の頭部を支圧板とﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟで連結する工法に適用する。 ２．鉄筋挿入工と組み合わせて用いる。 ３．ﾛｰﾌﾟﾈｯﾄで連結する工法には適用しない。 ４．諸雑費は、労務費の合計額に諸雑費率を乗じた額を上限として計上する。	

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	0.24	人	R0047	
02	特殊作業員	0.38	人	R0001	
03	法面工	0.77	人	R0046	
04	諸雑費	3	%	#01	

施工単価コード　SP2029

施工単価名称	**吹付法面とりこわし**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	吹付法面とりこわし
規格名称１	（工法区分）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 ﾓﾙﾀﾙの吹付法面とりこわし工のうち、「仮設ﾛｰﾌﾟを用いたﾋﾟｯｸﾊﾝﾏ、又はｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ、又はﾋﾟｯｸﾊﾝﾏとｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀの併用による人力とりこわし作業」と「機械によるとりこわし作業（高さ5mまで）」に適用する。 ただし、ﾓﾙﾀﾙ厚は5～15cmとする。	

条件名	A	条件名称	集積積込の有無
01	集積積込　有り		
02	集積積込　無し		

条件名	B	条件名称	工法区分
01	人力施工		
02	機械施工		

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.5m3）
＊01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.5m3）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.5m3）		

施工単価コード　SP2030

施工単価名称	**基礎砕石**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～D

出力名称	基礎砕石
規格名称１	砕石の厚さ　(砕石の厚さ)
規格名称２	(砕石の種類)
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　無筋構造物、鉄筋構造物、小型構造物の基礎砕石工に適用する。
１－１　適用できる範囲
・厚さが30cm以下の基礎砕石の敷均し及び締固め作業の場合
・再生資材を用いる場合
１－２　適用できない範囲
・[林]「2章共通工⑨場所打擁壁工(1)、[28]函渠工(1)、森林整備保全事業標準歩掛 橋梁工　橋台・橋脚工(1)」の場合

条件名	A	条件名称	砕石の厚さ
01	7.5cm以下		
02	7.5cmを超え12.5cm以下		
03	12.5cmを超え17.5cm以下		
04	17.5cmを超え20.0cm以下		
05	20.0cmを超え22.5cm以下		
06	22.5cmを超え27.5cm以下		
07	27.5cmを超え30.0cm以下		

条件名	B	条件名称	砕石の種類
01	再生砕石　　RC-40		
02	クラッシャーラン　C-40		
03	単粒度砕石(3号)　S-40		
04	砕石（各種）		

B=4、C=2～7のとき、【砕石単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	C	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		

施工単価コード SP2030

条件名	C	条件名称	運搬割増
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）		

施工単価コード　SP2031

施工単価名称	**裏込砕石**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～C

出力名称	裏込砕石
規格名称１	（砕石の種類）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 無筋構造物、鉄筋構造物、小型構造物の裏込砕石工に適用する。 １－１　適用できる範囲 ・裏込砕石の敷均し及び締固め作業の場合 ・再生資材を用いる場合	

条件名	A	条件名称	砕石の種類
01	再生骨材　　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石 3号　　Ｓ－40		
04	その他規格		

A=4、B=2～7のとき、【砕石単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	B	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）		

施工単価コード　SP2035

施工単価名称	**間知ブロック積**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～D

出力名称	間知ブロック積
規格名称１	（鉄筋規格）
規格名称２	鉄筋使用量　（鉄筋10m2当り使用量）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）に適用する。
なお、大型ﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、大型ﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
１－１　適用できる範囲
・間知ﾌﾞﾛｯｸの積工(勾配1割未満、ﾌﾞﾛｯｸ質量150kg/個以上730kg/個以下)の場合
１－２　適用できない範囲
・土木工事標準単価方式による間知ﾌﾞﾛｯｸ積工（勾配1割未満、ﾌﾞﾛｯｸ質量150kg/個未満）の場合
・作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	鉄筋規格
01	SD295　D13		
02	SD295　D16		
03	SD345　D13		
04	SD345　D16～25		
05	鉄筋　不要		

条件名	B	条件名称	鉄筋10m2当り使用量
01	0.1t以下		
02	0.1tを超え0.2t以下		

A=1～4の時、B条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

施工単価コード	SP2035

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

施工単価コード　SP2124

施工単価名称	大型ブロック積						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～D

出力名称	大型ブロック積
規格名称１	（大型ﾌﾞﾛｯｸの質量）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）に適用する。
なお、大型ﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、大型ﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
１－１　適用できる範囲
・大型ﾌﾞﾛｯｸの積工（勾配1割未満、ﾌﾞﾛｯｸ質量4,600kg/個以下、控え長500mm以上）の場合
１－２　適用できない範囲
・作業半径が12mを超える場合又は吊上げ高さが30mを超える場合

条件名	A	条件名称	大型ﾌﾞﾛｯｸの質量
01	2,000kg/個以下		
02	2,000kg/個超え		

条件名	B	条件名称	水抜きﾊﾟｲﾌﾟの有無
01	水抜きﾊﾟｲﾌﾟ　有り		
02	水抜きﾊﾟｲﾌﾟ　無し		

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価コード SP2036

施工単価名称	**間知ブロック張**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～I

出力名称	間知ブロック張
規格名称１	（間知ﾌﾞﾛｯｸ規格）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）に適用する。
なお、大型ﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、大型ﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
１－１ 適用できる範囲
・間知ﾌﾞﾛｯｸの張工（勾配1割以上、ﾌﾞﾛｯｸ質量770kg/個以下）の場合
１－２ 適用できない範囲
・作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	間知ﾌﾞﾛｯｸ規格
01	150kg/個未満 控え350mm 滑面ﾀｲﾌﾟ		
02	150kg/個未満 各種		
03	150kg/個以上 各種		

条件名	B	条件名称	裏込材規格
01	再生骨材　　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石 3号　　Ｓ－40		
04	その他規格		
05	裏込材　不要		

B=4、H=2～7のとき、【裏込材単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	C	条件名称	裏込材10m2当り使用量
01	1.0m3以下		
02	1.0m3を超え3.0m3以下		

施工単価コード SP2036

条件名	C	条件名称	裏込材10m2当り使用量
03	3.0m3を超え5.0m3以下		
04	5.0m3を超え7.0m3以下		

A=2,B=1～4の時、C条件は選択可能。
A=3,B=1～4の時、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
01	高炉18- 8-25 W/C 60%以下		
02	高炉18-12-25 W/C 60%以下		
03	高炉18- 8-40 W/C 60%以下		
04	高炉18-12-40 W/C 60%以下		
05	18- 8-25 W/C 60%以下		
06	18-12-25 W/C 60%以下		
07	18- 8-40 W/C 60%以下		
08	18-12-40 W/C 60%以下		
09	その他規格		
10	胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ 不要		

D=9、G=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	E	条件名称	胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ10m2当り使用量
01	0.1m3以上0.5m3以下		
02	0.5m3を超え0.9m3以下		
03	0.9m3を超え1.3m3以下		
04	1.3m3を超え1.7m3以下		
05	1.7m3を超え2.1m3以下		
06	2.1m3を超え2.3m3以下		
07	2.3m3を超え2.7m3以下		
08	2.7m3を超え3.1m3以下		
09	3.1m3を超え3.5m3以下		

A=2,D=1～9の時、E条件は選択可能。
A=3,D=1～9の時、E条件は選択可能。

条件名	F	条件名称	遮水ｼｰﾄ規格
01	遮水ｼｰﾄA(厚1.0+10.0mm)		

施工単価コード SP2036

条件名	F	条件名称	遮水ｼｰﾄ規格
	02	遮水ｼｰﾄ　不要	

条件名	G	条件名称	小型車運搬割増
	＊ 01	小型車運搬割増なし	
	02	小型車運搬割増あり	

D=1～9の時、G条件は選択可能。
D=9、G=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	H	条件名称	運搬割増
	＊ 01	割り増しなし	
	02	5kmまで	
	03	10kmまで	
	04	15kmまで	
	05	20kmまで	
	06	25kmまで	
	07	30kmまで	

B=1～4の時、H条件は選択可能。
有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	I	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
	＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	

施工単価コード　SP2037

施工単価名称	平ブロック張						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～J

出力名称	平ブロック張
規格名称１	ﾌﾞﾛｯｸの質量　(ﾌﾞﾛｯｸの質量)
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）に適用する。
なお、大型ﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、大型ﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
１－１　適用できる範囲
［農］平ﾌﾞﾛｯｸの張工（勾配1割以上、ﾌﾞﾛｯｸ質量150kg/個以上770kg/個以下）の場合
［林］平ﾌﾞﾛｯｸの張工（勾配1割以上、ﾌﾞﾛｯｸ質量770kg/個以下）の場合
１－２　適用できない範囲
・作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	ﾌﾞﾛｯｸの質量
01	150kg/個未満		
02	150kg/個以上		

条件名	B	条件名称	平ﾌﾞﾛｯｸ規格
01	張ブロック　ｔ＝ 8cm		
02	張ブロック　ｔ＝10cm		
03	張ブロック		

A=1の時、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	裏込材規格
01	再生骨材　　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石 3号　　Ｓ－40		
04	その他規格		

施工単価コード SP2037

条件名	C	条件名称	裏込材規格
	05	裏込材　不要	

C=4、I=2～7のとき、【裏込材単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	D	条件名称	裏込材10m2当り使用量
	01	1.0m3以下	
	02	1.0m3を超え3.0m3以下	
	03	3.0m3を超え5.0m3以下	

C=1～4の時、D条件は選択可能。

条件名	E	条件名称	遮水ｼｰﾄ規格
	01	遮水ｼｰﾄA(厚1.0+10.0mm)	
	02	遮水ｼｰﾄ　不要	

条件名	F	条件名称	吸出し防止材の有無
	01	吸出し防止材　有り	
	02	吸出し防止材　無し	

条件名	G	条件名称	連結金具の有無
	01	連結金具　有り	
	02	連結金具　無し	

条件名	H	条件名称	連結金具10m2当り使用量
	01	5.0個以下	
	02	5.0個を超え15.0個以下	
	03	15.0個を超え20.0個以下	

G=1の時、H条件は選択可能。

条件名	I	条件名称	運搬割増
	＊ 01	割り増しなし	
	02	5kmまで	
	03	10kmまで	
	04	15kmまで	

施工単価コード SP2037

条件名	I	条件名称	運搬割増
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

C=1～4の時、I条件は選択可能。
有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	J	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

施工単価コード　SP2038

施工単価名称	**連節ブロック張**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～G

出力名称	連節ブロック張
規格名称１	ﾌﾞﾛｯｸの質量　(ﾌﾞﾛｯｸの質量)
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　[農]大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）に適用する。
　　なお、大型ﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、
　　大型ﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象と
　　する。
　[林]ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
　　なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象と
　　し、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を
　　対象とする。
　１－１　適用できる範囲
　・連節ﾌﾞﾛｯｸの張工(勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下)の場合
　・連結方式が鉄筋又は鋼線及び連結金具による場合
　１－２　適用できない範囲
　・作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	ﾌﾞﾛｯｸの質量
01	150kg/個未満		
02	150kg/個以上		

条件名	B	条件名称	連結方法
01	鉄筋又は鋼線		
02	連結金具		

A=2の時、B条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	遮水ｼｰﾄ規格
01	遮水ｼｰﾄA(厚1.0+10.0mm)		
02	遮水ｼｰﾄ　不要		

条件名	E	条件名称	吸出し防止材の有無
01	吸出し防止材　有り		

施工単価コード　SP2038

条件名	E	条件名称	吸出し防止材の有無
	02	吸出し防止材　無し	

条件名	G	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
	＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	

施工単価コード SP2039

施工単価名称	**緑化ブロック積**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～H

出力名称	緑化ブロック積
規格名称１	緑化ﾌﾞﾛｯｸの質量　（緑化ﾌﾞﾛｯｸの質量）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象と
する。
１－１　適用できる範囲
・緑化ﾌﾞﾛｯｸの積工（勾配1割未満、ﾌﾞﾛｯｸ質量980kg/個以下）の場合
１－２　適用できない範囲
・作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	緑化ﾌﾞﾛｯｸの質量
01	150kg/個未満		
02	150kg/個以上		

条件名	B	条件名称	裏込材規格
01	再生骨材　　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石 3号　　Ｓ－40		
04	その他規格		
05	裏込材　不要		

B=4、G=2～7のとき、【裏込材単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	C	条件名称	裏込材10m2当り使用量
01	2.0m3以下		
02	2.0m3を超え4.0m3以下		
03	4.0m3を超え6.0m3以下		

B=1～4の時、C条件は選択可能。

施工単価コード SP2039

条件名	D	条件名称	胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ規格

01	高炉18- 8-25 W/C 60%以下
02	高炉18-12-25 W/C 60%以下
03	高炉18- 8-40 W/C 60%以下
04	高炉18-12-40 W/C 60%以下
05	18- 8-25 W/C 60%以下
06	18-12-25 W/C 60%以下
07	18- 8-40 W/C 60%以下
08	18-12-40 W/C 60%以下
09	その他規格
10	胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ　不要

D=9、F=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	E	条件名称	胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ10m2当り使用量

01	0.7m3以下
02	0.7m3を超え1.7m3以下
03	1.7m3を超え2.7m3以下
04	2.7m3を超え3.7m3以下
05	3.7m3を超え4.7m3以下
06	4.7m3を超え6.0m3以下
07	1.0m3以下
08	1.0m3を超え2.0m3以下
09	2.0m3を超え3.0m3以下
10	3.0m3を超え4.0m3以下
11	4.0m3を超え5.0m3以下
12	5.0m3を超え6.0m3以下

A=1,D=1～9の時、E=1～6は選択可能。
A=2,D=1～9の時、E=7～12は選択可能。

条件名	F	条件名称	小型車運搬割増

＊ 01	小型車運搬割増なし
02	小型車運搬割増あり

D=1～9の時、F条件は選択可能。
D=9、F=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

施工単価コード SP2039

条件名	G	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

B=1～4の時、G条件は選択可能。
有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	H	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

施工単価コード | SP2040

施工単価名称	**胴込・裏込コンクリート**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～G

出力名称	胴込・裏込コンクリート
規格名称１	ﾌﾞﾛｯｸの種類　(ﾌﾞﾛｯｸの種類)　(ﾌﾞﾛｯｸの
規格名称２	(生ｺﾝｸﾘｰﾄ規格)
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
[農]大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）に適用する。
なお、大型ﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、大型ﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
[林]ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
１－１　適用できる範囲
[農]大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）工における胴込・裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ打設の場合
[林]ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工における胴込・裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ打設の場合
１－２　適用できない範囲
・石積（張）における胴込・裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ打設の場合
・大型ﾌﾞﾛｯｸ(2,000kg／個超え)以外の胴込・裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ打設は、作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合、大型ﾌﾞﾛｯｸ(2,000kg／個超え)の胴込・裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ打設は、作業半径が12mを超える場合又は吊上げ高さが30mを超える場合

条件名	A	条件名称	ﾌﾞﾛｯｸの種類
01	間知ﾌﾞﾛｯｸ･緑化ﾌﾞﾛｯｸ		
02	大型ﾌﾞﾛｯｸ		

条件名	B	条件名称	ﾌﾞﾛｯｸの質量
01	2,000kg/個以下		
02	2,000kg/個超え		

A=2の時、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	生ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
01	高炉18- 8-25 W/C 60%以下		
02	高炉18-12-25 W/C 60%以下		
03	高炉18- 8-40 W/C 60%以下		

施工単価コード SP2040

条件名	C	条件名称	生ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
04	高炉18-12-40 W/C 60%以下		
05	18- 8-25 W/C 60%以下		
06	18-12-25 W/C 60%以下		
07	18- 8-40 W/C 60%以下		
08	18-12-40 W/C 60%以下		
09	その他規格		
10	胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ　不要		

C=9、D=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	D	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

C=1～9の時、D条件は選択可能。
C=9、D=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	F	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

条件名	G	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価コード SP2041

施工単価名称	**胴込・裏込材（砕石）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～D

出力名称	胴込・裏込材（砕石）
規格名称１	ﾌﾞﾛｯｸの種類　（ﾌﾞﾛｯｸの種類）
規格名称２	（胴込･裏込材規格）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）に適用する。
なお、大型ﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、大型ﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
１－１　適用できる範囲
［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）工における胴込・裏込材の投入転圧の場合
［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工における胴込・裏込材の投入転圧の場合
・土木工事標準単価方式による間知ﾌﾞﾛｯｸ積工（勾配１割未満、ﾌﾞﾛｯｸ質量150kg/個未満）の場合
１－２　適用できない範囲
・石積（張）における砕石等の胴込・裏込材設置の場合
・作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	ﾌﾞﾛｯｸの種類
01	間知･平･連節･緑化ﾌﾞﾛｯｸ		
02	大型ﾌﾞﾛｯｸ		

条件名	B	条件名称	胴込･裏込材規格
01	再生骨材　　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石 3号　　Ｓ－40		
04	その他規格		
05	胴込･裏込材　不要		

B=4、C=2～7のとき、【胴込・裏込材単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	C	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		

施工単価コード SP2041

条件名	C	条件名称	運搬割増
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

B=1～4の時、C条件は選択可能。
有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

施工単価コード　SP2042

施工単価名称	**遮水シート張**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	

出力名称	遮水シート張
規格名称１	
規格名称２	間知・平・連節ブロック
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）に適用する。
なお、大型ﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、大型ﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
１－１　適用できる範囲
［農］間知ﾌﾞﾛｯｸ、連節ﾌﾞﾛｯｸの張工（勾配1割以上、ﾌﾞﾛｯｸ質量770kg/個以下）、平ﾌﾞﾛｯｸの張工（勾配1割以上、ﾌﾞﾛｯｸ質量150kg/個以上770kg/個以下）における遮水ｼｰﾄの設置の場合
［林］間知ﾌﾞﾛｯｸ、平ﾌﾞﾛｯｸ、連節ﾌﾞﾛｯｸの張工（勾配1割以上、ﾌﾞﾛｯｸ質量770kg/個以下）における遮水ｼｰﾄの設置の場合
・土木工事標準単価方式による間知ﾌﾞﾛｯｸ積工（勾配1割未満、ﾌﾞﾛｯｸ質量150kg/個未満）の場合

施工単価コード SP2043

施工単価名称	**吸出し防止材（全面）設置**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	

出力名称	吸出し防止材（全面）設置
規格名称１	
規格名称２	間知・平・連節ブロック
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）に適用する。
なお、大型ﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、大型ﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
１－１ 適用できる範囲
［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）工における吸出し防止材の設置の場合
［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工における吸出し防止材の設置の場合
・土木工事標準単価方式による間知ﾌﾞﾛｯｸ積工（勾配1割未満、ﾌﾞﾛｯｸ質量150kg/個未満）の場合

施工単価コード　SP2044

施工単価名称	**植樹**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	

出力名称	植樹
規格名称１	
規格名称２	緑化ブロック
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象と
する。
１－１ 適用できる範囲
・緑化ﾌﾞﾛｯｸの積工(勾配1割未満、ﾌﾞﾛｯｸ質量980kg/個以下)の植栽の場合

施工単価コード | SP2045

施工単価名称	**現場打基礎コンクリート**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～F

出力名称	現場打基礎コンクリート
規格名称１	（生ｺﾝｸﾘｰﾄ規格）
規格名称２	（基礎砕石の有無）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）に適用する。
なお、大型ﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、大型ﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
１－１ 適用できる範囲
・［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）工、及び石積（張）における現場打基礎の場合
・［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工、緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工及び石積（張）工における現場打基礎の場合
・土木工事標準単価方式による間知ﾌﾞﾛｯｸ積工（勾配1割未満、ﾌﾞﾛｯｸ質量150kg/個未満）の場合
１－２ 適用できない範囲
・作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが-5.5m未満、5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	生ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
01	高炉18- 8-25 W/C 60%以下		
02	高炉18-12-25 W/C 60%以下		
03	高炉18- 8-40 W/C 60%以下		
04	高炉18-12-40 W/C 60%以下		
05	18- 8-25 W/C 60%以下		
06	18-12-25 W/C 60%以下		
07	18- 8-40 W/C 60%以下		
08	18-12-40 W/C 60%以下		
09	その他規格		

A=9、D=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

施工単価コード SP2045

条件名	B	条件名称	基礎砕石の有無
01	基礎砕石　有り		
02	基礎砕石　無し		

条件名	C	条件名称	養生工の種類
01	一般養生･特殊養生(練炭)		
02	養生工なし		

条件名	D	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

A=9、D=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

条件名	F	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）		

施工単価コード SP2136

施工単価名称	現場打小口止コンクリート						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～D

出力名称	現場打小口止コンクリート
規格名称１	（生ｺﾝｸﾘｰﾄ規格）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）に適用する。
なお、大型ﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、大型ﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
１－１ 適用できる範囲
・［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び石積（張）工における現場打小口止ｺﾝｸﾘｰﾄの場合
・［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工、緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工及び石積（張）工における現場打小口止ｺﾝｸﾘｰﾄの場合
・土木工事標準単価方式による間知ﾌﾞﾛｯｸ積工（勾配1割未満、ﾌﾞﾛｯｸ質量150kg/個未満）の場合
１－２ 適用できない範囲
・作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが-5.5m未満、5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	生ｺﾝｸﾘｰﾄ規格

01	高炉18- 8-25 W/C 60%以下
02	高炉18-12-25 W/C 60%以下
03	高炉18- 8-40 W/C 60%以下
04	高炉18-12-40 W/C 60%以下
05	18- 8-25 W/C 60%以下
06	18-12-25 W/C 60%以下
07	18- 8-40 W/C 60%以下
08	18-12-40 W/C 60%以下
09	その他規格

施工単価コード SP2136

条件名	B	条件名称	養生工の種類
	01	一般養生	
	02	特殊養生(練炭)	
	03	養生工なし	

条件名	C	条件名称	小型車運搬割増
	＊ 01	小型車運搬割増なし	
	02	小型車運搬割増あり	

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
	＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	

施工単価コード | SP2137

施工単価名称	**現場打横帯（隔壁）コンクリート**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～D

出力名称	現場打横帯（隔壁）コンクリート
規格名称１	（生ｺﾝｸﾘｰﾄ規格）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）に適用する。
なお、大型ﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、大型ﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
１－１ 適用できる範囲
・［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び石積（張）工における現場打横帯（隔壁）ｺﾝｸﾘｰﾄの場合
・［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工、緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工及び石積（張）工における現場打横帯（隔壁）ｺﾝｸﾘｰﾄの場合
・土木工事標準単価方式による間知ﾌﾞﾛｯｸ積工（勾配1割未満、ﾌﾞﾛｯｸ質量150kg/個未満）の場合
１－２ 適用できない範囲
・作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが-5.5m未満、5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	生ｺﾝｸﾘｰﾄ規格

01	高炉18- 8-25 W/C 60%以下
02	高炉18-12-25 W/C 60%以下
03	高炉18- 8-40 W/C 60%以下
04	高炉18-12-40 W/C 60%以下
05	18- 8-25 W/C 60%以下
06	18-12-25 W/C 60%以下
07	18- 8-40 W/C 60%以下
08	18-12-40 W/C 60%以下
09	その他規格

施工単価コード SP2137

条件名	B	条件名称	養生工の種類
	01	一般養生	
	02	特殊養生(練炭)	
	03	養生工なし	

条件名	C	条件名称	小型車運搬割増
	＊ 01	小型車運搬割増なし	
	02	小型車運搬割増あり	

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
	＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	

施工単価コード SP2046

施工単価名称	現場打天端コンクリート						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～D

出力名称	現場打天端コンクリート
規格名称１	（生ｺﾝｸﾘｰﾄ規格）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
[農]大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）に適用する。
なお、大型ﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、大型ﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
[林]ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
１－１ 適用できる範囲
・[農]大型ﾌﾞﾛｯｸ積(張)工及び石積(張)工における天端ｺﾝｸﾘｰﾄの場合
・[林]ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積(張)工、緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工及び石積(張)工における天端ｺﾝｸﾘｰﾄの場合
・土木工事標準単価方式による間知ﾌﾞﾛｯｸ積工（勾配1割未満、ﾌﾞﾛｯｸ質量150kg/個未満）の場合
１－２ 適用できない範囲
・作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが-5.5m未満、5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	生ｺﾝｸﾘｰﾄ規格

01	高炉18- 8-25 W/C 60%以下
02	高炉18-12-25 W/C 60%以下
03	高炉18- 8-40 W/C 60%以下
04	高炉18-12-40 W/C 60%以下
05	18- 8-25 W/C 60%以下
06	18-12-25 W/C 60%以下
07	18- 8-40 W/C 60%以下
08	18-12-40 W/C 60%以下
09	その他規格

A=9、C=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

施工単価コード SP2046

条件名	B	条件名称	養生工の種類
01	一般養生		
02	特殊養生(練炭)		
03	養生工なし		

条件名	C	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

A=9、C=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

施工単価コード SP2138

施工単価名称	プレキャスト小口止ブロック						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A

出力名称	プレキャスト小口止ブロック
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
[農]大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）に適用する。
なお、大型ﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、大型ﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
[林]ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
１－１ 適用できる範囲
・[農]大型ﾌﾞﾛｯｸ積(張)工、石積(張)工におけるﾌﾟﾚｷｬｽﾄ小口止ﾌﾞﾛｯｸ(製品長3,000mm以下、ﾌﾞﾛｯｸ質量2,000kg/個以下)の場合
・[林]ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積(張)工、緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工及び石積(張)工におけるﾌﾟﾚｷｬｽﾄ小口止ﾌﾞﾛｯｸ(製品長3,000mm以下，ﾌﾞﾛｯｸ質量2,000kg以下/個以下)の場合
１－２ 適用できない範囲
・作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが-5.5m未満、5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）

＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）

施工単価コード SP2139

施工単価名称	プレキャスト横帯（隔壁）ブロック						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A

出力名称	プレキャスト横帯（隔壁）ブロック
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）に適用する。
なお、大型ﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、大型ﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
１－１ 適用できる範囲
・［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積(張)工、石積(張)工におけるﾌﾟﾚｷｬｽﾄ横帯(隔壁)ﾌﾞﾛｯｸ(製品長3,300mm以下、ﾌﾞﾛｯｸ質量2,000kg/個以下)の場合
・［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積(張)工、緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工及び石積(張)工におけるﾌﾟﾚｷｬｽﾄ横帯(隔壁)ﾌﾞﾛｯｸ(製品長3,300mm以下，ﾌﾞﾛｯｸ質量2,000kg以下/個以下)の場合
１－２ 適用できない範囲
・作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが-5.5m未満、5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）

＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）

施工単価コード　SP2140

施工単価名称	プレキャスト巻止ブロック						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A

出力名称	プレキャスト巻止ブロック
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積（張）に適用する。
なお、大型ﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、大型ﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積（張）工及び緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工に適用する。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ積及び大型ﾌﾞﾛｯｸ積を対象とし、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ張工は、間知ﾌﾞﾛｯｸ張、平ﾌﾞﾛｯｸ張及び連節ﾌﾞﾛｯｸ張を対象とする。
１－１　適用できる範囲
・［農］大型ﾌﾞﾛｯｸ積(張)工、石積(張)工におけるﾌﾟﾚｷｬｽﾄ巻止ﾌﾞﾛｯｸ(製品長2,500mm以下、ﾌﾞﾛｯｸ質量2,000kg/個以下)の場合
・［林］ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積(張)工、緑化ﾌﾞﾛｯｸ積工及び石積(張)工におけるﾌﾟﾚｷｬｽﾄ巻止ブロック(製品長2,500mm以下，ﾌﾞﾛｯｸ質量2,000kg以下/個以下)の場合
１－２　適用できない範囲
・作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが-5.5m未満、5.8mを超える場合

条件名	A	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）

＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）

施工単価コード SP2090

施工単価名称	**石積（練石）（複合）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～G

出力名称	石積（練石）（複合）
規格名称１	（石の種類）
規格名称２	直高　（直高）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　玉石及び雑割石（控長25cm ～ 50cm）の積工（勾配１割未満）及び張工（勾配１割以上）の場合に適用する。
１－１　適用できる範囲
・石積(練石)(複合)が適用出来ない場合は、石積(張)、胴込・裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ、裏込材(ｸﾗｯｼｬﾗﾝ)を適用する。

条件名	A	条件名称	石の種類
01	玉石		
02	雑割石		

条件名	B	条件名称	直高
01	1.0m以上1.5m以下		
02	1.5mを超え2.0m以下		
03	2.0mを超え2.5m以下		
04	2.5mを超え3.0m以下		
05	3.0mを超え5.0m以下		

条件名	C	条件名称	胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
01	高炉18- 8-25 W/C 60%以下		
02	高炉18-12-25 W/C 60%以下		
03	高炉18- 8-40 W/C 60%以下		
04	高炉18-12-40 W/C 60%以下		
05	18- 8-25 W/C 60%以下		
06	18-12-25 W/C 60%以下		

施工単価コード SP2090

条件名	C	条件名称	胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
07	18- 8-40 W/C 60%以下		
08	18-12-40 W/C 60%以下		
09	その他規格		

C=9、E=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	D	条件名称	裏込材規格
01	再生骨材　　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石 3号　　Ｓ－40		
04	その他規格		

D=4、F=2～7のとき、【裏込材単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	E	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

C=9、E=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	F	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	G	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）		

施工単価コード　SP2091

施工単価名称	**石張（複合）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～H

出力名称	石張（複合）
規格名称１	（構造区分）
規格名称２	玉石控　（玉石控）
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 玉石及び雑割石（控長25cm ～ 50cm）の積工（勾配1割未満）及び張工（勾配1割以上）の場合に適用する。 １－１　適用できる範囲 ・石張(複合)が適用出来ない場合は、石積(張)、胴込・裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ、裏込材(ｸﾗｯｼｬﾗﾝ)を適用する。	

条件名	A	条件名称	構造区分
01	練石		
02	空石		

条件名	B	条件名称	玉石控
01	25cm以上35cm以下		
02	30cm以上40cm以下		
03	35cm以上45cm以下		
04	40cm以上50cm以下		
05	45cm以上50cm以下		

条件名	C	条件名称	胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
01	高炉18- 8-25 W/C 60%以下		
02	高炉18-12-25 W/C 60%以下		
03	高炉18- 8-40 W/C 60%以下		
04	高炉18-12-40 W/C 60%以下		
05	18- 8-25 W/C 60%以下		
06	18-12-25 W/C 60%以下		
07	18- 8-40 W/C 60%以下		

施工単価コード SP2091

条件名	C	条件名称	胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
08	18-12-40 W/C 60%以下		
09	その他規格		

A=1の時、C条件は選択可能。
C=9、F=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	D	条件名称	裏込材の有無
01	裏込材　有り		
02	裏込材　無し		

条件名	E	条件名称	胴込･裏込材規格
01	再生骨材　　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石 3号　　Ｓ－40		
04	その他規格		

D=1又はA=2の時、E条件は選択可能。
E=4、G=2～7のとき、【胴込・裏込材単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	F	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

A=1の時、F条件は選択可能。
C=9、F=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	G	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

D=1又はA=2の時、G条件は選択可能。
有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

施工単価コード SP2091

条件名	H	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

施工単価コード SP2092

施工単価名称	**石積 （張）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	石積（張）
規格名称１	（積張の区分）　（構造区分）　（石の種類
規格名称２	）
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 玉石及び雑割石（控長25cm ～ 50cm）の積工（勾配1割未満）及び張工（勾配1割以上）の場合に適用する。 １－１ 適用できる範囲 ・石積(練石)(複合)あるいは石張(複合)が適用出来ない場合は、石積（張）を適用する。	

条件名	A	条件名称	積張の区分
01	積工		
02	張工		

条件名	B	条件名称	構造区分
01	練石		
02	空石		

A=2の時、B=2は選択可能。

条件名	C	条件名称	石の種類
01	玉石		
02	雑割石		

A=1又はB=1の時、C=2は選択可能。

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）		

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

施工単価コード SP2092

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

施工単価コード SP2093

施工単価名称	**胴込・裏込コンクリート**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～E

出力名称	胴込・裏込コンクリート
規格名称１	（積張の区分）
規格名称２	（胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ規格）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　玉石及び雑割石（控長25cm ～ 50cm）の積工（勾配1割未満）及び張工（勾配1割以上）の場合に適用する。
１－１ 適用できる範囲
・石積(練石)(複合)あるいは石張(複合)が適用出来ない場合は、胴込・裏込ｺﾝｸﾘｰﾄを適用する。

条件名	A	条件名称	積張の区分
01	積工		
02	張工		

条件名	B	条件名称	胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
01	高炉18- 8-25 W/C 60%以下		
02	高炉18-12-25 W/C 60%以下		
03	高炉18- 8-40 W/C 60%以下		
04	高炉18-12-40 W/C 60%以下		
05	18- 8-25 W/C 60%以下		
06	18-12-25 W/C 60%以下		
07	18- 8-40 W/C 60%以下		
08	18-12-40 W/C 60%以下		
09	その他規格		

B=9、C=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	C	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

B=9、C=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

施工単価コード SP2093

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）
＊	01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）	

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊	01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	

施工単価コード SP2094

施工単価名称	裏込材（クラッシャラン）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～E

出力名称	裏込材（クラッシャラン）
規格名称１	（積張の区分）
規格名称２	（裏込材(ｸﾗｯｼｬﾗﾝ)規格）
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 玉石及び雑割石（控長25cm ～ 50cm）の積工（勾配1割未満）及び張工（勾配1割以上）の場合に適用する。 １－１ 適用できる範囲 ・石積(練石)(複合)あるいは石張(複合)が適用出来ない場合は、裏込材(ｸﾗｯｼｬﾗﾝ)を適用する。	

条件名	A	条件名称	積張の区分
01	積工		
02	張工		

条件名	B	条件名称	裏込材(ｸﾗｯｼｬﾗﾝ)規格
01	再生骨材　　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石 3号　　Ｓ－40		
04	その他規格		

B=4、C=2～7のとき、【裏込材単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	C	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

施工単価コード SP2094

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）
＊	01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）	

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊	01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	

施工単価コード　SP2102

施工単価名称	**平石張**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	平石張
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	（平石の形状区分）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　一般土木及び公園工事で施工する遊歩道、歩道､広場等の舗装･床張り、階段（踏面幅1,200㎜以下、蹴上高400㎜以下）及び壁張りにおける平石張工に適用する。
１－１　適用できる範囲
・平石材料が表１．１の規格に該当する場合
・目地幅が、平均10㎜程度の場合
１－２　適用できない範囲
・施工箇所が法面の場合

表１．１

作業区分 形状区分	舗装・床張り	階段	壁張り
乱形石	φ50～600㎜程度 平均厚さ10～60㎜程度 質量15kg程度まで	φ80～400㎜程度 平均厚さ15～40㎜程度 質量6kg程度まで	φ60～300㎜程度 平均厚さ15～50㎜程度 質量7kg程度まで
方形石	短辺100㎜以上 長辺1,500㎜以下 厚さ25～120㎜ 質量60kgまで	短辺100㎜以上 長辺920㎜以下 厚さ40～170㎜ 質量130kgまで	短辺140㎜以上 長辺600㎜以下 厚さ30～120㎜ 質量60kgまで

条件名	A	条件名称	作業区分
01	舗装･床張り		
02	階段		
03	壁張り		

条件名	B	条件名称	平石の形状区分
01	乱形石		
02	方形石		

施工単価コード SP2047

施工単価名称	**小型擁壁**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～H

出力名称	小型擁壁
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　擁壁工における擁壁に適用する。
１－１　適用できる範囲
・擁壁平均高さが0.5m以上1.0m以下の小型擁壁
・ｺﾝｸﾘｰﾄ打設地上高さが施工基面より上の場合，打設地上高さ0m以上2.5m以下、且つ水平打設距離4.5m以下
・ｺﾝｸﾘｰﾄ打設地上高さが施工基面より下の場合、打設地上高さ-7.0m以上0m未満、且つ水平打設距離3.5m以下
　また、本項の適用を外れる場所打擁壁工については、「2章共通工⑩場所打擁壁工（2）」を適用する。
１－２　適用できない範囲
・ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗装鉄筋を使用する場合

条件名	A	条件名称	擁壁平均高さ
01	0.5m以上0.6m未満		
02	0.6m以上0.8m未満		
03	0.8m以上1.0m以下		

条件名	B	条件名称	コンクリート種類
＊ 01	高炉		
02	普通		

条件名	C	条件名称	コンクリート規格
01	18- 8-25 W/C 60%以下		
02	18-12-25 W/C 60%以下		
03	18- 8-40 W/C 60%以下		
04	18-12-40 W/C 60%以下		
05	21- 8-25 W/C 60%以下		
06	21-12-25 W/C 60%以下		

施工単価コード SP2047

条件名	C	条件名称	コンクリート規格
07	21- 8-40 W/C 60%以下		
08	21-12-40 W/C 60%以下		
09	24- 8-25 W/C 60%以下		
10	24-12-25 W/C 60%以下		
11	24- 5-40 W/C 60%以下		
12	24- 8-40 W/C 60%以下		
13	24-12-40 W/C 60%以下		
14	24-12-40 W/C 65%以下		
15	18- 8-25 W/C 55%以下		
16	21- 8-25 W/C 55%以下		
17	21-12-25 W/C 55%以下		
18	21- 8-40 W/C 55%以下		
19	21-12-40 W/C 55%以下		
20	24- 8-25 W/C 55%以下		
21	24-12-25 W/C 55%以下		
22	24- 8-40 W/C 55%以下		
23	24-12-40 W/C 55%以下		
24	その他規格		

C=13は、B=1のとき選択可能。
C=14,15は、B=2のとき選択可能。
C=24、G=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	D	条件名称	基礎砕石の有無
01	基礎砕石　無し		
02	基礎砕石　有り		

条件名	E	条件名称	均しｺﾝｸﾘｰﾄの有無
01	均しｺﾝｸﾘｰﾄ　無し		
02	均しｺﾝｸﾘｰﾄ　有り		

条件名	F	条件名称	養生工の種類
01	一般養生･特殊養生(練炭)		

施工単価コード SP2047

条件名	F	条件名称	養生工の種類
	02	特殊養生(ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ)	
	03	養生工無	

条件名	G	条件名称	小型車運搬割増
	＊ 01	小型車運搬割増なし	
	02	小型車運搬割増あり	

C=24、G=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	H	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
	＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	
	02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	

施工単価コード SP2049

施工単価名称	**重力式擁壁**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～I

出力名称	重力式擁壁
規格名称１	擁壁平均高さ　（擁壁平均高さ）
規格名称２	

適用条件

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　擁壁工における擁壁に適用する。
１－１　適用できる範囲
・擁壁平均高さが1.0mを超え5.0m以下の重力式擁壁
・擁壁平均高さが1.0mを超え2.0m未満、且つｺﾝｸﾘｰﾄ打設地上高さが施工基面より上の場合、打設地上高さ0m以上2.5m以下、且つ水平打設距離4.5m以下
・擁壁平均高さが1.0mを超え2.0m未満、且つｺﾝｸﾘｰﾄ打設地上高さが施工基面より下の場合、打設地上高さ－7.0m以上0m未満、且つ水平打設距離3.5m以下
・ｺﾝｸﾘｰﾄ打設機械からの圧送管延長距離が280m以下の場合
・圧送ｺﾝｸﾘｰﾄのｽﾗﾝﾌﾟ値が8～12cm,粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合
　また、本項の適用を外れる場所打擁壁工については、「2章共通工⑩場所打擁壁工（2）」を適用する。
１－２　適用できない範囲
・ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗装鉄筋を使用する場合

条件名	A	条件名称	擁壁平均高さ
01	1.0mを超え2.0m未満		
02	2.0m以上5.0m以下		

条件名	B	条件名称	コンクリート種類
＊ 01	高炉		
02	普通		

条件名	C	条件名称	コンクリート規格
01	18- 8-25 W/C 60%以下		
02	18-12-25 W/C 60%以下		
03	18- 8-40 W/C 60%以下		
04	18-12-40 W/C 60%以下		
05	21- 8-25 W/C 60%以下		

施工単価コード SP2049

条件名	C	条件名称	コンクリート規格
06	21-12-25 W/C 60%以下		
07	21- 8-40 W/C 60%以下		
08	21-12-40 W/C 60%以下		
09	24- 8-25 W/C 60%以下		
10	24-12-25 W/C 60%以下		
11	24- 5-40 W/C 60%以下		
12	24- 8-40 W/C 60%以下		
13	24-12-40 W/C 60%以下		
14	24-12-40 W/C 65%以下		
15	18- 8-25 W/C 55%以下		
16	21- 8-25 W/C 55%以下		
17	21-12-25 W/C 55%以下		
18	21- 8-40 W/C 55%以下		
19	21-12-40 W/C 55%以下		
20	24- 8-25 W/C 55%以下		
21	24-12-25 W/C 55%以下		
22	24- 8-40 W/C 55%以下		
23	24-12-40 W/C 55%以下		
24	その他規格		

B=1の時、C=13は選択可能。
B=2の時、C=14,15は選択可能。
C=24、H=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	D	条件名称	基礎砕石の有無
01	基礎砕石　無し		
02	基礎砕石　有り		

条件名	E	条件名称	均しｺﾝｸﾘｰﾄの有無
01	均しｺﾝｸﾘｰﾄ　無し		
02	均しｺﾝｸﾘｰﾄ　有り		

施工単価コード SP2049

条件名	F	条件名称	養生工の種類
01	一般養生		
02	特殊養生(練炭･ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ)		
03	養生工無		
04	仮囲い内ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ養生		

A=2の時、F=4は選択可能。

条件名	G	条件名称	圧送管延長距離区分
01	延長無し		
02	90m未満		
03	90m以上180m未満		
04	180m以上280m以下		

条件名	H	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

C=24、H=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	I	条件名称	長期割引 (ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h)
＊ 01	割引有り (ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h)		
02	割引無し (ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h)		

施工単価コード SP2050

施工単価名称	**もたれ式擁壁**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～H

出力名称	もたれ式擁壁
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　擁壁工における擁壁に適用する。
１－１　適用できる範囲
・擁壁平均高さが3.0m 以上8.0m以下のもたれ式擁壁
・ｺﾝｸﾘｰﾄ打設機械からの圧送管延長距離が280m以下の場合
・圧送ｺﾝｸﾘｰﾄのｽﾗﾝﾌﾟ値が8～12cm,粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合
　また、本項の適用を外れる場所打擁壁工については、「2章共通工⑩場所打擁壁工（2）」を適用する。
１－２　適用できない範囲
・ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗装鉄筋を使用する場合

条件名	A	条件名称	コンクリート種類
＊ 01	高炉		
02	普通		

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
01	18- 8-25 W/C 60%以下		
02	18-12-25 W/C 60%以下		
03	18- 8-40 W/C 60%以下		
04	18-12-40 W/C 60%以下		
05	21- 8-25 W/C 60%以下		
06	21-12-25 W/C 60%以下		
07	21- 8-40 W/C 60%以下		
08	21-12-40 W/C 60%以下		
09	24- 8-25 W/C 60%以下		
10	24-12-25 W/C 60%以下		
11	24- 5-40 W/C 60%以下		
12	24- 8-40 W/C 60%以下		

施工単価コード SP2050

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
13	24-12-40 W/C 60%以下		
14	24-12-40 W/C 65%以下		
15	18- 8-25 W/C 55%以下		
16	21- 8-25 W/C 55%以下		
17	21-12-25 W/C 55%以下		
18	21- 8-40 W/C 55%以下		
19	21-12-40 W/C 55%以下		
20	24- 8-25 W/C 55%以下		
21	24-12-25 W/C 55%以下		
22	24- 8-40 W/C 55%以下		
23	24-12-40 W/C 55%以下		
24	その他規格		

A=1の時、C=13は選択可能。
A=2の時、C=14,15は選択可能。
B=24、G=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	C	条件名称	基礎砕石の有無
01	基礎砕石　無し		
02	基礎砕石　有り		

条件名	D	条件名称	均しｺﾝｸﾘｰﾄの有無
01	均しｺﾝｸﾘｰﾄ　無し		
02	均しｺﾝｸﾘｰﾄ　有り		

条件名	E	条件名称	養生工の種類
01	一般養生		
02	特殊養生(練炭･ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ)		
03	仮囲い内ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ養生		
04	養生工無		

条件名	F	条件名称	圧送管延長距離区分
01	延長無し		

施工単価コード SP2050

条件名	F	条件名称	圧送管延長距離区分
02	90m未満		
03	90m以上180m未満		
04	180m以上280m以下		

条件名	G	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

B=24、G=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	H	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

施工単価コード SP2051

施工単価名称	**逆Ｔ型擁壁**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～J

出力名称	逆Ｔ型擁壁
規格名称１	
規格名称２	鉄筋量　(鉄筋量)
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　擁壁工における擁壁に適用する。
１－１　適用できる範囲
・擁壁平均高さが3.0m以上10.0m以下の逆Ｔ型擁壁
・使用鉄筋量が0.04t/m3以上0.14t/m3未満の場合
・鉄筋規格がSD345 D13からSD345 D32の場合
・ｺﾝｸﾘｰﾄ打設機械からの圧送管延長距離が280m以下の場合
・圧送ｺﾝｸﾘｰﾄのｽﾗﾝﾌﾟ値が8～12cm,粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合
　また、本項の適用を外れる場所打擁壁工については、「2章共通工⑩場所打擁壁工（2）」を適用する。
１－２　適用できない範囲
・ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗装鉄筋を使用する場合

条件名	A	条件名称	コンクリート種類
＊ 01	高炉		
02	普通		

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
01	18- 8-25 W/C 60%以下		
02	18-12-25 W/C 60%以下		
03	18- 8-40 W/C 60%以下		
04	18-12-40 W/C 60%以下		
05	21- 8-25 W/C 60%以下		
06	21-12-25 W/C 60%以下		
07	21- 8-40 W/C 60%以下		
08	21-12-40 W/C 60%以下		
09	24- 8-25 W/C 60%以下		
10	24-12-25 W/C 60%以下		
11	24- 5-40 W/C 60%以下		

施工単価コード SP2051

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
12	24- 8-40 W/C 60%以下		
13	24-12-40 W/C 60%以下		
14	24-12-40 W/C 65%以下		
15	18- 8-25 W/C 55%以下		
16	21- 8-25 W/C 55%以下		
17	21-12-25 W/C 55%以下		
18	21- 8-40 W/C 55%以下		
19	21-12-40 W/C 55%以下		
20	24- 8-25 W/C 55%以下		
21	24-12-25 W/C 55%以下		
22	24- 8-40 W/C 55%以下		
23	24-12-40 W/C 55%以下		
24	その他規格		

A=1の時、B=13は選択可能。
A=2の時、B=14は選択可能。
A=2の時、B=15は選択可能。
B=24、H=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	C	条件名称	鉄筋量
01	0.04t/m3以上0.06t/m3未満		
02	0.06t/m3以上0.08t/m3未満		
03	0.08t/m3以上0.10t/m3未満		
04	0.10t/m3以上0.12t/m3未満		
05	0.12t/m3以上0.14t/m3未満		

条件名	D	条件名称	基礎砕石の有無
01	基礎砕石　無し		
02	基礎砕石　有り		

条件名	E	条件名称	均しｺﾝｸﾘｰﾄの有無
01	均しｺﾝｸﾘｰﾄ　無し		
02	均しｺﾝｸﾘｰﾄ　有り		

施工単価コード SP2051

条件名	F	条件名称	養生工の種類
01	一般養生		
02	特殊養生(練炭･ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ)		
03	仮囲い内ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ養生		

条件名	G	条件名称	圧送管延長距離区分
01	延長無し		
02	90m未満		
03	90m以上180m未満		
04	180m以上280m以下		

条件名	H	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

B=24、H=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	J	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

施工単価コード SP2052

施工単価名称	L型擁壁						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～J

出力名称	L型擁壁
規格名称１	
規格名称２	鉄筋量　(鉄筋量)
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　擁壁工における擁壁に適用する。
１－１　適用できる範囲
・擁壁平均高さが3.0m以上7.0m以下のＬ型擁壁
・使用鉄筋量が0.04t/m3以上0.14t/m3未満の場合
・鉄筋規格がSD345 D13からSD345 D32の場合
・ｺﾝｸﾘｰﾄ打設機械からの圧送管延長距離が280m以下の場合
・圧送ｺﾝｸﾘｰﾄのｽﾗﾝﾌﾟ値が8～12cm,粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合
　また、本項の適用を外れる場所打擁壁工については、「2章共通工⑩場所打擁壁工（2）」を適用する。
１－２　適用できない範囲
・ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗装鉄筋を使用する場合

条件名	A	条件名称	コンクリート種類
＊ 01	高炉		
02	普通		

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
01	18- 8-25 W/C 60%以下		
02	18-12-25 W/C 60%以下		
03	18- 8-40 W/C 60%以下		
04	18-12-40 W/C 60%以下		
05	21- 8-25 W/C 60%以下		
06	21-12-25 W/C 60%以下		
07	21- 8-40 W/C 60%以下		
08	21-12-40 W/C 60%以下		
09	24- 8-25 W/C 60%以下		
10	24-12-25 W/C 60%以下		
11	24- 5-40 W/C 60%以下		

施工単価コード SP2052

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
12	24- 8-40 W/C 60%以下		
13	24-12-40 W/C 60%以下		
14	24-12-40 W/C 65%以下		
15	18- 8-25 W/C 55%以下		
16	21- 8-25 W/C 55%以下		
17	21-12-25 W/C 55%以下		
18	21- 8-40 W/C 55%以下		
19	21-12-40 W/C 55%以下		
20	24- 8-25 W/C 55%以下		
21	24-12-25 W/C 55%以下		
22	24- 8-40 W/C 55%以下		
23	24-12-40 W/C 55%以下		
24	その他規格		

A=1の時、B=13は選択可能。
A=2の時、B=14,15は選択可能。
B=24、H=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	C	条件名称	鉄筋量
01	0.04t/m3以上0.06t/m3未満		
02	0.06t/m3以上0.08t/m3未満		
03	0.08t/m3以上0.10t/m3未満		
04	0.10t/m3以上0.12t/m3未満		
05	0.12t/m3以上0.14t/m3未満		

条件名	D	条件名称	基礎砕石の有無
01	基礎砕石　無し		
02	基礎砕石　有り		

条件名	E	条件名称	均しｺﾝｸﾘｰﾄの有無
01	均しｺﾝｸﾘｰﾄ　無し		
02	均しｺﾝｸﾘｰﾄ　有り		

施工単価コード SP2052

条件名	F	条件名称	養生工の種類
01	一般養生		
02	特殊養生(練炭･ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ)		
03	仮囲い内ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ養生		

条件名	G	条件名称	圧送管延長距離区分
01	延長無し		
02	90m未満		
03	90m以上180m未満		
04	180m以上280m以下		

条件名	H	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

B=24、H=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	J	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

施工単価コード SP2095

施工単価名称	コンクリート（場所打擁壁）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～F

出力名称	コンクリート（場所打擁壁）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　場所打擁壁工（1）の適用範囲を外れた擁壁工（表1．1）のｺﾝｸﾘｰﾄ打設に適用する。
１－１　適用できる範囲
・ｺﾝｸﾘｰﾄ打設機械からの圧送管延長距離が280m以下の場合
・圧送ｺﾝｸﾘｰﾄのｽﾗﾝﾌﾟ値が8～12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合

条件名	A	条件名称	コンクリート種類
＊	01	高炉	
	02	普通	

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
	01	18- 8-25 W/C 60%以下	
	02	18-12-25 W/C 60%以下	
	03	18- 8-40 W/C 60%以下	
	04	18-12-40 W/C 60%以下	
	05	21- 8-25 W/C 60%以下	
	06	21-12-25 W/C 60%以下	
	07	21- 8-40 W/C 60%以下	
	08	21-12-40 W/C 60%以下	
	09	24- 8-25 W/C 60%以下	
	10	24-12-25 W/C 60%以下	
	11	24- 5-40 W/C 60%以下	
	12	24- 8-40 W/C 60%以下	
	13	24-12-40 W/C 60%以下	

施工単価コード SP2095

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
14	24-12-40 W/C 65%以下		
15	18- 8-25 W/C 55%以下		
16	21- 8-25 W/C 55%以下		
17	21-12-25 W/C 55%以下		
18	21- 8-40 W/C 55%以下		
19	21-12-40 W/C 55%以下		
20	24- 8-25 W/C 55%以下		
21	24-12-25 W/C 55%以下		
22	24- 8-40 W/C 55%以下		
23	24-12-40 W/C 55%以下		
24	その他規格		

A=1の時、B=13は選択可能。
A=2の時、B=14,15は選択可能。
B=24、E=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	C	条件名称	養生工の種類
01	一般養生		
02	特殊養生(練炭･ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ)		
03	仮囲い内ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ養生		

条件名	D	条件名称	圧送管延長距離区分
01	延長無し		
02	90m未満		
03	90m以上180m未満		
04	180m以上280m以下		

条件名	E	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

B=24、E=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	F	条件名称	長期割引 (ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h)
＊ 01	割引有り (ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h)		

施工単価コード SP2095

条件名	F	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

施工単価コード SP2054

施工単価名称	プレキャスト擁壁設置						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～G

出力名称	プレキャスト擁壁設置
規格名称１	(ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ擁壁高さ)
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
次に示すﾌﾟﾚｷｬｽﾄ擁壁の施工に適用する。
１－１ 適用できる範囲
・擁壁の形式：Ｌ型、逆Ｔ型、側溝付、天端勾配ｶｯﾄ、ﾌﾞﾛｯｸ分割型、嵩上品
※天端勾配ｶｯﾄとは製品天端を斜めにｶｯﾄしたﾀｲﾌﾟ
※嵩上品とは嵩上ｺﾝｸﾘｰﾄ打継ぎ用に差筋を配したﾀｲﾌﾟ
・擁壁の高さ：0.5m以上5.0m以下
天端勾配ｶｯﾄは中央値，嵩上品はﾌﾞﾛｯｸ高さ(差筋を含まない)とする。
・ﾌﾞﾛｯｸ単体の長さ：2.0m/個
※ﾌﾞﾛｯｸ単体の長さとは、一連のﾌﾟﾚｷｬｽﾄ擁壁の標準的な1部材の有効長であり、有効長未満の部材及び短尺、片斜切等の特殊加工部材が含まれる場合も適用できる。

条件名	A	条件名称	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ擁壁高さ
01	0.5m以上1.0m以下		
02	1.0mを超え2.0m以下		
03	2.0mを超え3.5m以下		
04	3.5mを超え5.0m以下		

条件名	B	条件名称	基礎砕石の有無
01	基礎砕石　有り		
02	基礎砕石　無し		

条件名	C	条件名称	均しｺﾝｸﾘｰﾄの有無
01	均しｺﾝｸﾘｰﾄ　有り		
02	均しｺﾝｸﾘｰﾄ　無し		

施工単価コード SP2054

条件名	D	条件名称	規格区分

01	高 600×長2000㎜
02	高 700×長2000㎜
03	高 800×長2000㎜
04	高 900×長2000㎜
05	高1000×長2000㎜
06	高1100×長2000㎜
07	高1200×長2000㎜
08	高1300×長2000㎜
09	高1400×長2000㎜
10	高1500×長2000㎜
11	高1600×長2000㎜
12	高1700×長2000㎜
13	高1800×長2000㎜
14	高1900×長2000㎜
15	高2000×長2000㎜
16	高2100×長2000㎜
17	高2200×長2000㎜
18	高2300×長2000㎜
19	高2400×長2000㎜
20	高2500×長2000㎜
21	高2600×長2000㎜
22	高2700×長2000㎜
23	高2800×長2000㎜
24	高2900×長2000㎜
25	高3000×長2000㎜
26	高3250×長2000㎜
27	高3500×長2000㎜
28	高3750×長2000㎜
29	高4000×長2000㎜
30	高4250×長2000㎜
31	高4500×長2000㎜

施工単価コード SP2054

条件名	D	条件名称	規格区分
32	高4750×長2000㎜		
33	高5000×長2000㎜		
34	その他規格		

A=1の時、D=1～5は選択可能。
A=2の時、D=6～15は選択可能。
A=3の時、D=16～27は選択可能。
A=4の時、D=28～33は選択可能。

条件名	F	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

条件名	G	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価コード SP2103

施工単価名称	補強土壁壁面材組立・設置						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	補強土壁壁面材組立・設置
規格名称１	（工法区分）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　補強土壁工（帯鋼補強土壁、ｱﾝｶｰ補強土壁、ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁）の施工に適用する。
　[農]なお、ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁（鋼製枠ﾀｲﾌﾟ）は「施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算基準2.共通工③補強盛土工」による。
　[林]なお、ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁（鋼製枠ﾀｲﾌﾟ）は「2章⑬補強盛土工」による。
１－１　適用できる範囲
・帯鋼補強土壁において、ｺﾝｸﾘｰﾄ壁面材（薄型壁面材も含む）によるもの
・ｱﾝｶｰ補強土壁において、ｺﾝｸﾘｰﾄ壁面材によるもの
・ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁において、ｺﾝｸﾘｰﾄ製壁面材と簡易鋼製枠を有する二重壁ﾀｲﾌﾟによるもの

条件名	A	条件名称	工法区分
01	帯鋼補強土壁		
02	ｱﾝｶｰ補強土壁		
03	ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁（二重壁ﾀｲﾌﾟ）		

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.5m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.5m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.5m3 2.9t吊）		

施工単価コード SP2104

施工単価名称	補強材取付 （帯鋼補強土壁 ・ ｱﾝｶｰ補強土壁）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A

出力名称	補強材取付（帯鋼補強土壁・ｱﾝｶｰ補強土壁）
規格名称１	（工法区分）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　補強土壁工（帯鋼補強土壁、ｱﾝｶｰ補強土壁、ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁）の施工に適用する。
　[農]なお、ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁（鋼製枠ﾀｲﾌﾟ）は「施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算基準2.共通工③補強盛土工」による。
　[林]なお、ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁（鋼製枠ﾀｲﾌﾟ）は「2章⑬補強盛土工」による。
１－１ 適用できる範囲
・帯鋼補強土壁において、ｺﾝｸﾘｰﾄ壁面材（薄型壁面材も含む）によるもの
・ｱﾝｶｰ補強土壁において、ｺﾝｸﾘｰﾄ壁面材によるもの
・ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁において、ｺﾝｸﾘｰﾄ製壁面材と簡易鋼製枠を有する二重壁ﾀｲﾌﾟによるもの

条件名	A	条件名称	工法区分
01	帯鋼補強土壁		
02	ｱﾝｶｰ補強土壁		

施工単価コード | SP2134

施工単価名称	補強材取付（ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁（二重壁ﾀｲﾌﾟ）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	

出力名称	補強材取付(ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁(二重壁ﾀｲﾌﾟ)
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　補強土壁工（帯鋼補強土壁、ｱﾝｶｰ補強土壁、ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁）の施工に適用する。
［農］なお、ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁（鋼製枠ﾀｲﾌﾟ）は「施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算基準2.共通工③補強盛土工」による。
［林］なお、ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁（鋼製枠ﾀｲﾌﾟ）は「2章⑬補強盛土工」による。
１－１　適用できる範囲
・帯鋼補強土壁において、ｺﾝｸﾘｰﾄ壁面材（薄型壁面材も含む）によるもの
・ｱﾝｶｰ補強土壁において、ｺﾝｸﾘｰﾄ壁面材によるもの
・ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁において、ｺﾝｸﾘｰﾄ製壁面材と簡易鋼製枠を有する二重壁ﾀｲﾌﾟによるもの

施工単価コード SP2105

施工単価名称	まき出し・敷均し，締固め（補強土壁）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～C

出力名称	まき出し・敷均し，締固め（補強土壁）
規格名称１	（工法区分）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
補強土壁工（帯鋼補強土壁、ｱﾝｶｰ補強土壁、ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁）の施工に適用する。
[農]なお、ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁（鋼製枠ﾀｲﾌﾟ）は「施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算基準2.共通工③補強盛土工」による。
[林]なお、ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁（鋼製枠ﾀｲﾌﾟ）は「2章⑬補強盛土工」による。
１－１ 適用できる範囲
・帯鋼補強土壁において、ｺﾝｸﾘｰﾄ壁面材（薄型壁面材も含む）によるもの
・ｱﾝｶｰ補強土壁において、ｺﾝｸﾘｰﾄ壁面材によるもの
・ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁において、ｺﾝｸﾘｰﾄ製壁面材と簡易鋼製枠を有する二重壁ﾀｲﾌﾟによるもの

条件名	A	条件名称	工法区分
	01	帯鋼補強土壁	
	02	ｱﾝｶｰ補強土壁	
	03	ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁（二重壁ﾀｲﾌﾟ）	

条件名	B	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.5m3 2.9t吊）
	＊01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.5m3 2.9t吊）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.5m3 2.9t吊）	

条件名	C	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）
	＊01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）	
	02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）	

施工単価コード　SP2135

施工単価名称	**砕石投入**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	砕石投入
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　補強土壁工（帯鋼補強土壁、ｱﾝｶｰ補強土壁、ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁）の施工に適用する。
　[農]なお、ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁（鋼製枠ﾀｲﾌﾟ）は「施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算基準2.共通工③補強盛土工」による。
　[林]なお、ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁（鋼製枠ﾀｲﾌﾟ）は「2章⑬補強盛土工」による。
１－１　適用できる範囲
・帯鋼補強土壁において、ｺﾝｸﾘｰﾄ壁面材（薄型壁面材も含む）によるもの
・ｱﾝｶｰ補強土壁において、ｺﾝｸﾘｰﾄ壁面材によるもの
・ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁において、ｺﾝｸﾘｰﾄ製壁面材と簡易鋼製枠を有する二重壁ﾀｲﾌﾟによるもの

条件名	A	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.5m3 2.9t吊）
＊	01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.5m3 2.9t吊）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.5m3 2.9t吊）	

施工単価コード　SP2096

施工単価名称	ジオテキスタイル壁面材組立・設置						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	

出力名称	ジオテキスタイル壁面材組立・設置
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ（ｼﾞｵｸﾞﾘｯﾄﾞ、ｼﾞｵﾈｯﾄ、織布、不織布）を用いた補強盛土及びｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁（鋼製枠ﾀｲﾌﾟ）に適用する。ただし、軟弱地盤における敷設材工法及び盛土の補強工法は適用範囲外とする。
１－１　適用できる範囲
・鋼製枠ﾀｲﾌﾟの場合
１－２　適用できない範囲
・壁面材が、ｺﾝｸﾘｰﾄﾊﾟﾈﾙ形式、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ形式、土のう（植生土のうを含む）及び植生ﾏｯﾄの場合

施工単価コード　SP2097

施工単価名称	ジオテキスタイル敷設						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	

出力名称	ジオテキスタイル敷設
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ（ｼﾞｵｸﾞﾘｯﾄﾞ、ｼﾞｵﾈｯﾄ、織布、不織布）を用いた補強盛土及びｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁（鋼製枠ﾀｲﾌﾟ）に適用する。
　ただし、軟弱地盤における敷設材工法及び盛土の補強工法は適用範囲外とする。
１－１　適用できる範囲
・ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ工1段当たりの施工高さが1.5mまでの場合
１－２　適用できない範囲
・壁面材が、ｺﾝｸﾘｰﾄﾊﾟﾈﾙ形式、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ形式、土のう（植生土のうを含む）及び植生ﾏｯﾄの場合

施工単価コード SP2117

施工単価名称	まき出し・敷均し、締固め（補強盛土）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	まき出し・敷均し、締固め（補強盛土）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ（ｼﾞｵｸﾞﾘｯﾄﾞ、ｼﾞｵﾈｯﾄ、織布、不織布）を用いた補強盛土及びｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ補強土壁（鋼製枠ﾀｲﾌﾟ）に適用する。
ただし、軟弱地盤における敷設材工法及び盛土の補強工法は適用範囲外とする。
１－１ 適用できる範囲
・ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ工1段当たりの施工高さが1.5mまでの場合
１－２ 適用できない範囲
・壁面材が、ｺﾝｸﾘｰﾄﾊﾟﾈﾙ形式、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ形式、土のう（植生土のうを含む）及び植生ﾏｯﾄの場合

条件名	A	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.5m3）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.5m3）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.5m3）		

条件名	B	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）
＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）		

施工単価コード　SP2076

施工単価名称	**目地板**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	目地板
規格名称１	（1工事当り使用量）
規格名称２	（目地板の種類）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　目地板を設置する作業に適用する。
１－１　適用できる範囲
・目地板（厚さ10～20㎜）を水門、樋門・樋管、水路、ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ、擁壁、天端ｺﾝｸﾘｰﾄ、地覆・壁高欄等に設置する場合
１－２　適用できない範囲
・[林]「2章共通工⑨場所打擁壁工(1)、[28]函渠工(1)」の場合

条件名	A	条件名称	1工事当り使用量
01	30m2未満		
02	30m2以上		

条件名	B	条件名称	目地板の種類
01	瀝青質板　　10㎜		
02	瀝青質板　　20㎜		
03	瀝青繊維質板　10㎜		
04	瀝青繊維質板　20㎜		
05	ゴム発泡体　10㎜　硬度25		
06	ゴム発泡体　20㎜　硬度25		
07	ゴム発泡体　10㎜　硬度50		
08	ゴム発泡体　20㎜　硬度50		
09	その他規格		

施工単価コード　SP2077

施工単価名称	**止水板**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A

出力名称	止水板
規格名称１	（止水板の種類）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 止水板を設置する作業に適用する。 １－１　適用できる範囲 ・止水板（幅100～300㎜）を水門、樋門・樋管、水路、ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ、擁壁等に設置する場合 １－２　適用できない範囲 ・[林]「2章共通工[28]函渠工(1)」、治山ﾀﾞﾑの場合	

条件名	A	条件名称	止水板の種類
01	止水板　ＣＦ　150㎜×4㎜以上		
02	止水板　ＣＣ　150㎜×4㎜以上		
03	止水板　ＣＦ　200㎜×5㎜以上		
04	止水板　ＣＣ　200㎜×5㎜以上		
05	止水板　ＣＦ　300㎜×7㎜以上		
06	止水板　ＣＣ　300㎜×7㎜以上		
07	止水板　ＥＡ　300×12.5×50以上		
08	止水板　ＥＢ　300×12.5×30以上		
09	止水板　ＦＦ　150㎜×4㎜以上		
10	止水板　ＦＦ　200㎜×5㎜以上		
11	止水版　その他規格（塩ビ製）		
12	止水版　その他規格（ゴム製）		

施工単価コード　SP2141

施工単価名称	**シール材**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	

出力名称	シール材
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ｼｰﾙ材を設置する作業に適用する。
１－１　適用できる範囲
・[農]ｼｰﾘﾝｸﾞ材を新設の橋梁地覆、壁高欄、砂防（収縮継手部）、ﾎﾞｯｸｽ
　ｶﾙﾊﾞｰﾄ、水路等に設置する場合
・[林]ｼｰﾘﾝｸﾞ材を新設の橋梁地覆、壁高欄、治山（収縮継手部）、ﾎﾞｯｸｽ
　ｶﾙﾊﾞｰﾄ、水路等に設置する場合

施工単価コード SP2078

施工単価名称	じゃかご						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	じゃかご
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	蛇かご（じゃかご径）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
［農］地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設におけるかご工を除く
かご工のうち、じゃかご（径45、60cm）の施工に適用する。
なお、地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設における場合には
本資料は適用せず、「土地改良事業等請負工事標準歩掛 12. 地す
べり防止工⑤かご工」による。
［林］かご工のうち、じゃかご（径45、60cm）の施工に適用する。
なお、治山事業には適用しない。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	設置		
02	撤去		

条件名	B	条件名称	じゃかご径
01	径45cm		
02	径60cm		

条件名	C	条件名称	蛇かご規格
01	3.2㎜×10		
02	3.2㎜×13		
03	3.2㎜×15		
04	4.0㎜×10		
05	4.0㎜×13		
06	4.0㎜×15		
07	その他規格		

A=1の時、C条件は選択可能。

施工単価コード SP2078

条件名	D	条件名称	詰石規格
01	栗石（詰石用）　径15cm程度		
02	割栗石　控 5～15cm		
03	割栗石　控15～20cm		
04	玉石（詰石用）　控25cm程度		
05	その他規格		

A=1の時、D条件は選択可能。
D=5、E=2～7のとき、【詰石単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	E	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

A=1の時、E条件は選択可能。
有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

施工単価コード SP2079

施工単価名称	ふとんかご						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～F

出力名称	ふとんかご
規格名称１	（作業区分）　（ふとんかご種別）
規格名称２	規格　（ふとんかご規格）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
［農］地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設におけるかご工を除く
かご工のうち、ふとんかご（ﾊﾟﾈﾙ式、高さ40～60cm、幅120cm）の施工に適用する。
なお、地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設における場合には本資料は適用せず、「土地改良事業等請負工事標準歩掛 12．地すべり防止工⑤かご工」による。
［林］かご工のうち、ふとんかご（ﾊﾟﾈﾙ式、高さ40～60cm、幅120cm）の施工に適用する。
なお、ふとんかご（ｽﾛｰﾌﾟ式）は全ての森林整備保全事業において適用し、ふとんかご（階段式）は治山事業には適用しない。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	設置		
02	撤去		

条件名	B	条件名称	ふとんかご種別
01	ｽﾛｰﾌﾟ式		
02	階段式		

条件名	C	条件名称	ふとんかご規格
01	高さ40cm×幅120cm		
02	高さ50cm×幅120cm		
03	高さ60cm×幅120cm		

条件名	D	条件名称	ふとん籠規格
01	網目10cm		
02	網目13cm		

施工単価コード SP2079

条件名	D	条件名称	ふとん籠規格
03	網目15cm		
04	その他規格		

A=1,C=1の時、D=1は選択可能。
A=1の時、D=2～4は選択可能。

条件名	E	条件名称	詰石規格
01	栗石（詰石用）　径15cm程度		
02	割栗石　控 5～15cm		
03	割栗石　控15～20cm		
04	玉石（詰石用）　控25cm程度		
05	その他規格		

A=1の時、E条件は選択可能。
E=5、F=2～7のとき、【詰石単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	F	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

A=1の時、F条件は選択可能。
有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

施工単価コード SP2101

施工単価名称	**止杭打込**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A

出力名称	止杭打込
規格名称１	（杭丸太規格）
規格名称２	蛇かご・フトンかご
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
［農］地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設におけるかご工を除く
かご工のうち、じゃかご（径45、60cm）及びふとんかご（ﾊﾟﾈﾙ式、
高さ40～60cm、幅120cm）の施工に適用する。
なお、地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設における場合には
本資料は適用せず、「土地改良事業等請負工事標準歩掛 12. 地す
べり防止工⑤かご工」による。
［林］かご工のうち、じゃかご（径45、60cm）及びふとんかご（ﾊﾟﾈﾙ式、
高さ40～60cm、幅120cm）の施工に適用する。
なお、ふとんかご（ｽﾛｰﾌﾟ式）は全ての森林整備保全事業において
適用し、じゃかご及びふとんかご（階段式）は治山事業には適用
しない。

条件名	A	条件名称	杭丸太規格
01	杉丸棒杭（県産杉間伐材） φ10cm×1.5m		
02	その他規格		

施工単価コード SP2119

施工単価名称	発泡スチロール設置（軽量盛土）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	発泡スチロール設置（軽量盛土）
規格名称１	雑工種　（雑工種）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 超軽量材としての発泡ｽﾁﾛｰﾙ材を盛土、擁壁及び橋台等の抗土圧構造物の裏込め等に使用する発泡ｽﾁﾛｰﾙ工を人力で施工する場合に適用する。 １－１ 適用できる範囲 ・作業ｽﾍﾟｰｽ狭隘、施工場所点在等による施工障害が無い場合	

条件名	A	条件名称	雑工種

01	排水材+基礎砕石+敷砂
02	排水材+基礎砕石
03	排水材+敷砂
04	基礎砕石+敷砂
05	排水材
06	基礎砕石
07	敷砂
08	雑工種　無し

施工単価コード SP2120

施工単価名称	コンクリート床版（軽量盛土）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～G

出力名称	コンクリート床版（軽量盛土）
規格名称１	
規格名称２	床版厚さ　（床版厚さ区分）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　超軽量材としての発泡ｽﾁﾛｰﾙ材を盛土、擁壁及び橋台等の抗土圧構造物の裏込め等に使用する発泡ｽﾁﾛｰﾙ工を人力で施工する場合に適用する。
１－１　適用できる範囲
・ｺﾝｸﾘｰﾄ打設機械からの圧送管延長距離が150m以下の場合
・圧送ｺﾝｸﾘｰﾄのｽﾗﾝﾌﾟ値が8～12cm、粗骨材の最大寸法が40mm以下の場合

条件名	A	条件名称	コンクリート種類
＊	01	高炉	
	02	普通	

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
	01	18- 8-25 W/C 60%以下	
	02	18-12-25 W/C 60%以下	
	03	18- 8-40 W/C 60%以下	
	04	18-12-40 W/C 60%以下	
	05	21- 8-25 W/C 60%以下	
	06	21-12-25 W/C 60%以下	
	07	21- 8-40 W/C 60%以下	
	08	21-12-40 W/C 60%以下	
	09	24- 8-25 W/C 60%以下	
	10	24-12-25 W/C 60%以下	
	11	24- 5-40 W/C 60%以下	
	12	24- 8-40 W/C 60%以下	
	13	24-12-40 W/C 60%以下	
	14	24-12-40 W/C 65%以下	

施工単価コード SP2120

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
15	18- 8-25 W/C 55%以下		
16	21- 8-25 W/C 55%以下		
17	21-12-25 W/C 55%以下		
18	21- 8-40 W/C 55%以下		
19	21-12-40 W/C 55%以下		
20	24- 8-25 W/C 55%以下		
21	24-12-25 W/C 55%以下		
22	24- 8-40 W/C 55%以下		
23	24-12-40 W/C 55%以下		
24	その他規格		

A=1の時、B=13は選択可能。
A=2の時、B=14,15は選択可能。
A=24、G=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	C	条件名称	養生工
01	一般養生		
02	特殊養生(練炭･ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ)		

条件名	D	条件名称	圧送管延長距離区分
01	延長無し		
02	50m未満		
03	50m以上100m未満		
04	100m以上150m以下		

条件名	E	条件名称	床版厚さ区分
01	10cm		
02	15cm		

条件名	F	条件名称	溶接金網規格
01	線径6.0㎜　網目150㎜		
02	その他規格		

施工単価コード SP2120

条件名	G	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

A=24、G=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

施工単価コード　SP2121

施工単価名称	支柱設置（軽量盛土）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～B

出力名称	支柱設置（軽量盛土）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 超軽量材としての発泡ｽﾁﾛｰﾙ材を盛土、擁壁及び橋台等の抗土圧構造物の裏込め等に使用する発泡ｽﾁﾛｰﾙ工を人力で施工する場合に適用する。 １－１　適用できる範囲 ・ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式H形鋼支柱を基礎ｺﾝｸﾘｰﾄにｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄで固定する工法を標準とし、H形鋼規格がH300㎜×300㎜以下、長さ9m以下の場合	

条件名	B	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊	01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	

施工単価コード　SP2122

施工単価名称	壁面材設置 （軽量盛土）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	壁面材設置（軽量盛土）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 超軽量材としての発泡ｽﾁﾛｰﾙ材を盛土、擁壁及び橋台等の抗土圧構造物の裏込め等に使用する発泡ｽﾁﾛｰﾙ工を人力で施工する場合に適用する。 １－１ 適用できる範囲 ・壁面材１枚当たりの規格が、長さ2.5m以下、幅0.6m以下、質量170kg以下の場合	

条件名	B	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価コード　SP2123

施工単価名称	裏込砕石（軽量盛土）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～G

出力名称	裏込砕石（軽量盛土）
規格名称１	盛土高　（盛土高）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 超軽量材としての発泡ｽﾁﾛｰﾙ材を盛土、擁壁及び橋台等の抗土圧構造物の裏込め等に使用する発泡ｽﾁﾛｰﾙ工を人力で施工する場合に適用する。	

条件名	A	条件名称	盛土高
01	6m以下		
02	6m超え(付帯工有り)		

条件名	B	条件名称	付帯工の割合
01	0.1以下		
02	0.1を超え0.2以下		
03	0.2を超え0.3以下		
04	0.3を超え0.4以下		
05	0.4を超え0.5以下		
06	0.5を超え0.6以下		
07	0.6を超え0.7以下		
08	0.7を超え0.8以下		
09	0.8を超え0.9以下		
10	0.9を超え1.0以下		

A=2の時、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	砕石の種類
01	再生骨材　　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石 3号　　Ｓ－40		

施工単価コード SP2123

条件名	C	条件名称	砕石の種類
04	その他規格		

C=4、D=2～7のとき、【砕石単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	D	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	F	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）		

条件名	G	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価コード　SP3013

施工単価名称	**巨石張（練）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～K

出力名称	巨石張（練）
規格名称１	石材径区分　（石材径区分）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 治山工事等における河川・海岸部の多自然護岸型工事の施工で巨石張工（練）について適用する。 １－１　適用できる範囲 ・法勾配1：1以上、石材径40cm以上100cm以下の場合	

条件名	A	条件名称	石材径区分
01	40cm以上60cm未満		
02	60cm以上80cm未満		
03	80cm以上100cm以下		

条件名	B	条件名称	遮水ｼｰﾄの有無
01	遮水ｼｰﾄ　有り		
02	遮水ｼｰﾄ　無し		

条件名	C	条件名称	止水ｼｰﾄの有無
01	止水ｼｰﾄ　有り		
02	止水ｼｰﾄ　無し		

条件名	D	条件名称	裏込材の有無
01	裏込材　有り		
02	裏込材　無し		

条件名	E	条件名称	裏込材規格
01	再生骨材　　ＲＣ－40		

施工単価コード SP3013

条件名	E	条件名称	裏込材規格
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石 3号　　Ｓ－40		
04	その他規格		

D=1の時、E条件は選択可能。
E=4、I=2～7のとき、【裏込材単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	F	条件名称	胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ10m2当り使用量(m3/10m2)
01	0.5m3以上1.0m3以下		
02	1.0m3を超え1.5m3以下		
03	1.5m3を超え2.0m3以下		
04	2.0m3を超え2.5m3以下		
05	2.5m3を超え3.0m3以下		
06	3.0m3を超え3.5m3以下		
07	3.5m3を超え4.0m3以下		
08	4.0m3を超え4.5m3以下		
09	4.5m3を超え5.0m3以下		

A=1の時、F=1,2は選択可能
A=2の時、F=2は選択可能

条件名	G	条件名称	胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
01	高炉18- 8-25 W/C 60%以下		
02	高炉18-12-25 W/C 60%以下		
03	高炉18- 8-40 W/C 60%以下		
04	高炉18-12-40 W/C 60%以下		
05	18- 8-25 W/C 60%以下		
06	18-12-25 W/C 60%以下		
07	18- 8-40 W/C 60%以下		
08	18-12-40 W/C 60%以下		
09	その他規格		

G=9、H=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	H	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		

施工単価コード SP3013

条件名	H	条件名称	小型車運搬割増
	02	小型車運搬割増あり	

G=9、H=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	I	条件名称	運搬割増
	＊ 01	割り増しなし	
	02	5kmまで	
	03	10kmまで	
	04	15kmまで	
	05	20kmまで	
	06	25kmまで	
	07	30kmまで	

D=1の時、I条件は選択可能。
有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	K	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	

施工単価コード　SP3014

施工単価名称	巨石張（空）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～H

出力名称	巨石張（空）
規格名称１	石材径区分　（石材径区分）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 治山工事等における河川・海岸部の多自然護岸型工事の施工で巨石張工（空）について適用する。 １－１　適用できる範囲 ・法勾配1：1以上、石材径40cm以上100cm以下の場合	

条件名	A	条件名称	石材径区分
01	40cm以上60cm未満		
02	60cm以上80cm未満		
03	80cm以上100cm以下		

条件名	B	条件名称	吸出し防止材の有無
01	吸出し防止材　有り		
02	吸出し防止材　無し		

条件名	C	条件名称	裏込材の有無
01	裏込材　有り		
02	裏込材　無し		

条件名	D	条件名称	裏込材規格
01	再生骨材　　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石 3号　　Ｓ－40		
04	その他規格		

C=1の時、D条件は選択可能。
D=4、F=2～7のとき、【裏込材単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

施工単価コード SP3014

条件名	E	条件名称	胴込材規格
01	再生骨材　　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石 3号　　Ｓ－40		
04	その他規格		

E=4、F=2～7のとき、【胴込材単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	F	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	H	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価コード　SP3015

施工単価名称	**巨石積（練）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～K

出力名称	巨石積（練）
規格名称１	石材径区分　（石材径区分）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 治山工事等における河川・海岸部の多自然護岸型工事の施工で巨石積工（練）について適用する。 １－１　適用できる範囲 ・法勾配1：1以上、石材径40cm以上100cm以下の場合	

条件名	A	条件名称	石材径区分
01	40cm以上60cm未満		
02	60cm以上80cm未満		
03	80cm以上100cm以下		

条件名	B	条件名称	遮水シートの有無
01	遮水シート　有り		
02	遮水シート　無し		

条件名	C	条件名称	止水ｼｰﾄの有無
01	止水ｼｰﾄ　有り		
02	止水ｼｰﾄ　無し		

条件名	D	条件名称	裏込材の有無
01	裏込材　有り		
02	裏込材　無し		

条件名	E	条件名称	裏込材規格
01	再生骨材　　ＲＣ－40		

施工単価コード SP3015

条件名	E	条件名称	裏込材規格
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石 3号　　Ｓ－40		
04	その他規格		

D=1の時、E条件は選択可能。
E=4、I=2～7のとき、【裏込材単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	F	条件名称	胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ使用量
01	0.5m3以上1.0m3以下		
02	1.0m3を超え1.5m3以下		
03	1.5m3を超え2.0m3以下		
04	2.0m3を超え2.5m3以下		
05	2.5m3を超え3.0m3以下		
06	3.0m3を超え3.5m3以下		
07	3.5m3を超え4.0m3以下		
08	4.0m3を超え4.5m3以下		
09	4.5m3を超え5.0m3以下		

A=1の時、F=1,2は選択可能。
A=2の時、F=2は選択可能。

条件名	G	条件名称	胴込･裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
01	高炉18- 8-25 W/C 60%以下		
02	高炉18-12-25 W/C 60%以下		
03	高炉18- 8-40 W/C 60%以下		
04	高炉18-12-40 W/C 60%以下		
05	18- 8-25 W/C 60%以下		
06	18-12-25 W/C 60%以下		
07	18- 8-40 W/C 60%以下		
08	18-12-40 W/C 60%以下		
09	その他規格		

G=9、H=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	H	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		

施工単価コード SP3015

条件名	H	条件名称	小型車運搬割増
	02	小型車運搬割増あり	

G=9、H=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	I	条件名称	運搬割増
	＊ 01	割り増しなし	
	02	5kmまで	
	03	10kmまで	
	04	15kmまで	
	05	20kmまで	
	06	25kmまで	
	07	30kmまで	

D=1の時、I条件は選択可能。
有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	K	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	

施工単価コード SP3016

施工単価名称	巨石採取						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	個	条件	

出力名称	巨石採取
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　治山工事等における河川・海岸部の多自然護岸型工事の施工で巨石張工（練・空）、巨石積工（練）について適用する。
１－１ 適用できる範囲
・巨石材（径40cm以上100cm以下）を機械により現地採取する場合

施工単価コード　S5400

施工単価名称	**石材採取**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	石材採取
規格名称１	（適用区分）
規格名称２	（控長区分）
適用条件	
１．野面石は、採取及び小運搬を含む。 ２．石代を要するものは別途加算する。 ３．石質の硬さに応じて本歩掛を割増することができる。 ４．野面石又は雑石は、現場の状況に応じて割増することができる。 ５．雑石､野面石が混合している場合、その割合により石工を適宜計上する。 ６．機械による破砕作業や火薬類による発破作業が必要な場合は、別途考慮する。	

条件名	A	条件名称	適用区分
01	間知石		
02	雑間知石・割石		
03	雑割石		
04	雑石		
05	野面石		

条件名	B	条件名称	控長区分
01	控長　30cm		
02	控長　35cm		
03	控長　40cm		
04	控長　45cm		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	石工	J0002	人	R0005	
02	普通作業員	J0003	人	R0002	

施工単価コード S5400

J0002　　石工歩掛（人／㎡）
行条件名称：　控長区分
列条件名称：　適用区分

	間知石	雑間知石・割石	雑割石
控長　30cm	0.61	0.51	0.37
控長　35cm	0.64	0.54	0.41
控長　40cm	0.67	0.56	0.44
控長　50cm	0.71	0.59	0.47

	雑石	野面石	
控長　30cm	0.12	/	
控長　35cm	0.13	/	
控長　40cm	0.14	/	
控長　50cm	0.15	/	

J0003　　普通作業員歩掛（人／㎡）
行条件名称：　控長区分
列条件名称：　適用区分

	間知石	雑間知石・割石	雑割石
控長　30cm	0.43	0.36	0.30
控長　35cm	0.48	0.41	0.32
控長　40cm	0.54	0.45	0.34
控長　50cm	0.59	0.50	0.37

	雑石	野面石	
控長　30cm	0.30	0.30	
控長　35cm	0.36	0.36	

施工単価コード S5400

	雑石	野面石	
控長　40cm	0.41	0.41	
控長　50cm	0.47	0.47	

施工単価コード S5419

施工単価名称	基礎栗石工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～H

出力名称	基礎栗石工
規格名称１	（工種区分）
規格名称２	
適用条件	

１．この歩掛は、無筋構造物、鉄筋構造物、小型構造物の基礎栗石工に適用する。なお、橋台、橋脚、函渠等の構造物については、別に定める。
２．ﾊﾞｯｸﾎｳは賃料とする。
３．基礎栗石工の敷並べにおける間隙充填材料（ｸﾗｯｼｬﾗﾝ等）の使用量は、栗石使用量の20%とする。
４．20m程度の小運搬を含む。
５．護岸工の裏込栗石工において、護岸平場は基礎栗石工の工種とする。
６．現場発生材を小割して使用する場合は､小割・選別歩掛を別途計上する。
７．基礎栗石工の敷均し及び敷並べ厚は、30cmまでを対象とする。
８．諸雑費は、つき固め機械等の賃料及び燃料の費用であり､労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
９．「敷均し」とは、掘削整形された床に栗石を機械投入し、所定の厚さに敷均し、つき固める工法をいう。
10．「敷並べ」とは、掘削整形された床に機械投入し、人力により敷並べ、間隙充填材を入れ、つき固め仕上げる工法をいう。

条件名	A	条件名称	基礎工の厚さ（m）
実数			

条件名	B	条件名称	骨材区分
01	栗石		
02	割栗石		
03	骨材別計上		

条件名	C	条件名称	骨材単価修正（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	工種区分
01	敷均し		
02	敷並べ		

・「敷均し」とは、掘削整形された床に栗石を機械投入し、所定の厚さに敷均し、つき固

施工単価コード S5419

める工法をいう。
・「敷並べ」とは、掘削整形された床に機械投入し、人力により敷並べ、間隙充填材を入れ、つき固め仕上げる工法を言う。

条件名	E	条件名称	間隙充填材区分
＊ 01	再生骨材　　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石 3号　　Ｓ－40		

条件名	F	条件名称	間隙充填材単価修正（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

条件名	H	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	栗石等		m3	D0001	；補正係数1.14
05	間隙充填材料		m3	D0002	

施工単価コード S5419

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
06	バックホウ運転経費 山積0.8m3(平積0.6)		日	S5970	
07	諸雑費	0.6	%	#01	

D0001　　骨材単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　骨材区分

	栗石	割栗石	骨材別計上
コード	T7128	T7121	/

D0002　　間隙充填材単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　間隙充填材区分

	再生骨材　ＲＣ－40	クラッシャーラン Ｃ－40	単粒度砕石 3号 Ｓ－40
コード	T7105	T7093	T7086

D0003　　運搬割増
行条件名称：
列条件名称：　運搬割増

	割り増しなし	5kmまで	10kmまで
	*	TB667	TB668

	15kmまで	20kmまで	25kmまで
	TB669	TB670	TB671

	30kmまで		
	TB672		

施工単価コード S5419

J0001　　バックホウ運転数量
行条件名称：　工種区分
列条件名称：　数量

	運転労務数量	燃料消費量	機械損料数量
敷均し	1.0	68	1.00
敷並べ	0.58	39	0.79

J0002　　人工数
行条件名称：　工種区分
列条件名称：　構成項目

	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員
敷均し	0.7	1.2	3.4
敷並べ	0.9	1.2	3.1

J0003　　日当り施工量
行条件名称：　施工量
列条件名称：　工種区分

	敷均し	敷並べ	
施工量	161	100	

施工単価コード S5420

施工単価名称	裏込栗石工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～E

出力名称	裏込栗石工
規格名称１	（工種区分）
規格名称２	
適用条件	

１．この歩掛は、無筋構造物、鉄筋構造物、小型構造物の裏込栗石工に適用する。なお、橋台、橋脚、函渠等の構造物については、別に定める。
２．ﾊﾞｯｸﾎｳは賃料とする。
３．20m程度の小運搬を含む。
４．護岸工の裏込栗石工において、護岸平場は基礎栗石工の工種とする。
５．現場発生材を小割りして使用する場合は、小割・選別歩掛を別途計上する。
６．諸雑費は、つき固め機械等の賃料及び燃料の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
７．「かき込み」とは、構造物と切土又は盛土との間に栗石を機械投入し、つき固め仕上げる工法をいう。
８．「築立て」とは、構造物の裏側に栗石を積上げ盛土を行う工法又は切土面に裏型枠代わりとして、栗石を積み上げる工法をいう。

条件名	A	条件名称	工種区分
01	かき込み		
02	築き立て		

・「かき込み」とは、構造物と切土又は盛土との間に栗石を機械投入し、つき固め仕上げる工法をいう。
・「築立て」とは、構造物の裏側に栗石を積上げ盛土を行う工法又は切土面に裏型枠代わりとして、栗石を積み上げる工法をいう。

条件名	B	条件名称	骨材区分
01	栗石		
02	割栗石		
03	骨材別計上		

条件名	C	条件名称	骨材単価修正（円／m3）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5420

条件名	D	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	栗石等		m3	D0001	
05	バックホウ運転経費 山積0.8m3(平積0.6)		日	S5970	
06	諸雑費	J0002	%	#01	

D0001　　骨材単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　骨材区分

	栗石	割栗石	骨材別計上
コード	T7128	T7121	/

施工単価コード S5420

D0002　　運搬割増
行条件名称：
列条件名称：　運搬割増

	割り増しなし	5kmまで	10kmまで
	*	TB667	TB668

	15kmまで	20kmまで	25kmまで
	TB669	TB670	TB671

	30kmまで		
	TB672		

J0002　　人工数及び諸雑費率
行条件名称：　工種区分
列条件名称：　構成項目

	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員
かき込み	0.7	1.3	3.3
築き立て	/	/	6.7

	諸雑費		
かき込み	0.6		
築き立て	0.7		

J0003　　日当り施工量
行条件名称：　施工量
列条件名称：　工種区分

	かき込み	築き立て	
施工量	31	10	

施工単価コード S5421

施工単価名称	基礎・裏込・中詰(砕石・栗石)工(人力施工)						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～G

出力名称	基礎・裏込・中詰(砕石・栗石)工(人力施工)
規格名称1	(作業区分)
規格名称2	(骨材区分)
適用条件	

1．本歩掛は、人力施工による無筋構造物､鉄筋構造物､小型構造物の基礎･裏込・中詰砕石及び栗石工に適用する。
2．歩掛には、運搬距離20m程度の小運搬を含む。
3．栗石歩掛には、目潰し材の施工労務を含む。
4．現地発生材を小割して使用する場合は、小割､選別歩掛を別途計上する。
5．「かき込み」とは、裏込材料で構造物と切土又は盛土との間に材料を投入し、つき固め仕上げるものをいう。
6．「敷均し」とは、敷材料において掘削整形された床に材料を投入し指定の厚さに敷均し、つき固め仕上げるものをいう。
7．「築立て」とは､敷栗石を構造物の裏側に積上げた後､盛土を行うもの及び切土面に裏込栗石を積上げ、栗石を裏型枠代りにするようなものをいう。
8．「敷並べ」とは、敷栗石をｺﾊﾞ立て、敷並べ目潰砂利を入れ仕上げるものをいう。
9．諸雑費は、つき固め機械等の損料及び燃料費であり、労務費の合計額に本歩係の率を乗じた金額を上限として計上する。
10．目潰し材の使用量は、栗石を使用する場合のみ計上し、その使用量は基礎栗石の敷並べ(設計数量×1.14)の20%を標準とする。

条件名	A	条件名称	工種区分
01	基礎工		
02	裏込工		
03	中詰工		

条件名	B	条件名称	作業区分
01	かきこみ・敷均し作業		
02	築立て　・敷並べ作業		

・「かき込み」とは、裏込材料で構造物と切土又は盛土との間に材料を投入し、つき固め仕上げるものをいう。
・「敷均し」とは、敷材料において掘削整形された床に材料を投入し、指定の厚さに敷均し、つき固め仕上げるものをいう。
・「築立て」とは、敷栗石を構造物の裏側に積上げた後、盛土を行うもの及び切土面に裏込栗石を積上げ、栗石を裏型枠代わりにするようなものをいう。
・「敷並べ」とは、敷栗石をｺﾊﾞ立て、敷並べ目潰砂利を入れ仕上げるものをいう。

施工単価コード S5421

条件名	C	条件名称	トラッククレーンの有無
＊ 01	トラッククレーン　無		
02	トラッククレーン　有		

条件名	D	条件名称	骨材区分
01	単粒度砕石 3号　Ｓ－40		
02	クラッシャラン　Ｃ－40		
03	栗　石		
04	再生砕石　　ＲＣ－40		
05	割栗石		

条件名	E	条件名称	修正骨材単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

省略値=基準単価

条件名	F	条件名称	目潰材区分
01	計上しない（砕石工の場合）		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	再生砕石　　ＲＣ－40		

条件名	G	条件名称	修正目潰材単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

省略値=基準単価

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	骨材		m3	D0001	
02	目潰材	2.28	m3	D0002	；目潰材10×1.14×0.20
03	特殊作業員	0.3	人	R0001	
04	普通作業員		人	R0002	
05	諸雑費	J0001	%	#01	

施工単価コード S5421

D0001　　骨材単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　骨材区分

	単粒度砕石 3号 Ｓ－40	クラッシャラン Ｃ－40	栗石
コード	T7086	T7093	T7128

	再生砕石 ＲＣ－40	割栗石	
コード	T7105	T7121	

D0002　　目潰材単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　目潰材区分

	計上しない （砕石工の場合）	クラッシャーラン Ｃ－40	再生砕石 ＲＣ－40
コード	/	T7093	T7105

J0001　　投入打設歩掛（人／10m3）
行条件名称：　工種区分
列条件名称：　作業区分

	普通作業員 (B=1、D=1,2,4)	諸雑費 (B=1、D=1,2,4)	普通作業員 (B=1、D=3,5)
基礎工	1.8	3.0	2.2
裏込工	2.2	2.0	2.7
中詰工	*	*	*

	諸雑費 (B=1、D=3,5)	普通作業員 (B=2、D=3,5)	諸雑費 (B=2、D=3,5)
基礎工	3.0	5.7	1.0
裏込工	3.0	6.2	1.0
中詰工	*	6.2	1.0

施工単価コード S5422

施工単価名称	鉄筋コンクリート片法枠工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	鉄筋コンクリート片法枠工
規格名称１	（適用区分）
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛には、運搬距離20m以内の小運搬を含む。 ２．歩掛には、詰石、方格材の組立、据付を含む。 ３．ﾊﾞｯｸﾎｳの運転経費は第1土工を準用している。	

条件名	A	条件名称	適用区分
01	片法枠Ｉ型		
02	片法枠Ⅱ型		
03	片法枠Ⅲ型		
04	片法枠Ⅳ型		
05	片法枠Ｖ型		
06	片法枠Ⅵ型		

条件名	B	条件名称	片法枠単価（円／基）
実数			

必須入力

条件名	C	条件名称	詰石単価（円／m3）
実数			

必須入力

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	片法枠	1	基	D0001	
02	結束線　＃8	J0001	kg	T4197	
03	詰石	J0001	m3	T7135	

施工単価コード S5422

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
04	世話役	J0002	人	R0047	
05	普通作業員	J0002	人	R0002	
06	バックホウ運転経費	J0001	時間	C0001	

C0001　　バックホウ運転
行条件名称：　適用区分
列条件名称：　施工コード

片法枠Ⅰ型	S5903		
片法枠Ⅱ型	S5903		
片法枠Ⅲ型	S5903		
片法枠Ⅳ型	S5903		
片法枠Ⅴ型	S5903		
片法枠Ⅵ型	S5903		

D0001　　片法枠コード
行条件名称：　適用区分
列条件名称：　コード

	コード		
片法枠Ⅰ型	T8350		
片法枠Ⅱ型	T8351		
片法枠Ⅲ型	T8352		
片法枠Ⅳ型	T8353		
片法枠Ⅴ型	T8354		
片法枠Ⅵ型	T8355		

施工単価コード S5422

J0001　　構成項目（1組当り）
行条件名称：　適用区分
列条件名称：　構成項目

	結束線　＃8	詰石	バックホウ運転経費
片法枠Ⅰ型	/	3.2	1.35
片法枠Ⅱ型	/	3.7	1.75
片法枠Ⅲ型	7.84	11.1	2.65
片法枠Ⅳ型	7.84	17.5	3.35
片法枠Ⅴ型	7.23	19.5	3.90
片法枠Ⅵ型	7.23	26.0	4.70

J0002　　構成項目（1組当り）
行条件名称：　適用区分
列条件名称：　構成項目

	世話役	普通作業員	
片法枠Ⅰ型	0.65	4.90	
片法枠Ⅱ型	0.90	6.55	
片法枠Ⅲ型	1.65	10.65	
片法枠Ⅳ型	2.25	14.65	
片法枠Ⅴ型	2.80	18.00	
片法枠Ⅵ型	3.55	23.15	

施工単価コード S5423

施工単価名称	鋼製自材枠組立工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～K

出力名称	鋼製自材枠組立工
規格名称１	（組立機械区分）
規格名称２	（詰石の方法）
適用条件	
１．本歩掛は、鋼製の枠組の中に石材等を詰める構造の治山ダム工、土留工及び護岸工等の組立に適用する。 ２．歩掛には、20m以内の小運搬を含む。	

条件名	A	条件名称	組立機械区分
01	ﾊﾞｯｸﾎｳ（ｸﾚｰﾝ機能付）山積0.8m3　2.9ｔ吊		
02	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊		

条件名	B	条件名称	詰石の方法
01	人力詰石		
02	バックホウ（山積0.45m3）による詰石		
03	バックホウ（山積0.80m3）による詰石		
04	ラフテレーンクレーン詰石		

条件名	C	条件名称	詰石区分
01	栗石　　径15cm程度		
02	割栗石　径10～15cm程度		
03	割栗石　径15～20cm程度		
04	玉石		
05	砂利等		

条件名	D	条件名称	鋼製枠重量（ｔ／基）
実数			

施工単価コード S5423

条件名	E	条件名称	実詰石体積（m3／基）
実数			

注）鋼製枠内体積ではない。

条件名	F	条件名称	修正鋼製枠単価（円／ｔ）
実数	条件省略値:0		

鋼製枠単価(円/t)を修正する場合に記入する。

条件名	G	条件名称	詰石又は砂利単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	エキスパンド面積（㎡／基）
実数	条件省略値:0		

条件名	I	条件名称	鋼製枠区分
	01	自材枠　Hタイプ	
	02	自材枠　Ｌタイプ	
	03	鋼製土留枠	

条件名	K	条件名称	長期割引(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮16t)
	＊ 01	割引有り(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮16t)	
	02	割引無し(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮16t)	

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	鋼製枠		t	D0002	
02	詰石又は砂利		m3	D0001	
03	世話役		人	R0047	組立
04	普通作業員		人	R0002	組立
05	バックホウ運転 山積0.8m3(ｸﾚｰﾝ機能付)2.9t		時間	S5903	組立

施工単価コード S5423

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
06	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊		日	S5974	組立
07	普通作業員		人	R0002	詰石
08	バックホウ運転		時間	S5903	詰石
09	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊		日	S5974	詰石
10	普通作業員		人	R0002	エキスパンドメタル取付

D0001　　詰石及び砂利コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　詰石区分

	栗石 径15cm程度	割栗石 径10～15cm程度	割栗石 径15～20cm程度
コード	T7128	T7121	T7122

	玉石	砂利等	
コード	T7135	T9689	

D0002　　鋼製枠コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　鋼製枠区分

	自材枠　Hタイプ	自材枠　Lタイプ	鋼製土留枠
コード	T8388	T8389	T8390

J0001　　組立歩掛（1ｔ当り）
行条件名称：　使用機械
列条件名称：　構成項目

	世話役	普通作業員	バックホウ運転
バックホウ	0.15	1.18	1.59
ラフテレーンクレーン	0.20	1.60	/

施工単価コード S5423

	ラフテレーンクレーン賃料		
バックホウ	/		
ラフテレーンクレーン	0.06		

J0002　　詰石歩掛（1m3当り）
行条件名称：　詰石の方法
列条件名称：　構成項目

	普通作業員	バックホウ運転経費	ラフテレーンクレーン賃料
人力詰石	0.3	/	/
ﾊﾞｯｸﾎｳ(山積0.45m3)による詰石	0.1	0.3	/
ﾊﾞｯｸﾎｳ(山積0.80m3)による詰石	0.1	0.2	/
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ詰石	0.15	/	0.02

施工単価コード S5424

施工単価名称	鋼製落石防止柵組立						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～D

出力名称	鋼製落石防止柵組立
規格名称１	（適用区分）
規格名称２	（作業区分）
適用条件	
１．本歩掛には、20m以内の小運搬を含む。 ２．ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝは、賃料計上している。 ３．機械施工は、ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ等を用いて組立てる場合に適用し、組立時間は 1t当り0.1日とする。	

条件名	A	条件名称	適用区分
01	人型（連続基礎）		
02	イ型（連続基礎）		
03	イ型（独立基礎）		

条件名	B	条件名称	作業区分
01	人力施工		
02	機械施工		

条件名	C	条件名称	落石防止材単価（円／ｔ）
実数			

必須入力。
C条件＝-1の場合、落石防止材の構成項目が削除される。

条件名	D	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	落石防止材	1	t	T8382	

施工単価コード S5424

施工単価内訳表　　算出単位：1ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	世話役	J0001	人	R0047	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	トラッククレーン賃料 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	0.1	日	S5912	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	人力施工	機械施工	
世話役	0.4	0.3	
普通作業員	3.6	2.2	

施工単価コード S5425

施工単価名称	落石防護柵設置 （機械施工）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～I

出力名称	落石防護柵設置（機械施工）
規格名称１	（柵高（m））
規格名称２	（支柱塗装）
適用条件	

１．落石防護柵設置工に適用する。なお柵高は4m以下、支柱間隔は3mとする
２．支柱のｽﾃｰ取付、ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎及び土工(掘削、埋戻)は、別途計上する。
３．本歩掛には、総て20m程度の小運搬、充填を含む。
４．支柱は、直柱、曲柱とも適用できる。
５．支柱塗装の日当り施工量は、中塗、上塗の刷毛塗りの場合であり、1回塗りの場合は、本歩掛の施工量に2.0を乗じた数値を計上する。
６．選定柵高のﾛｰﾌﾟ条数と施工ﾛｰﾌﾟ条数が異なる場合は、山林砂防工（普通作業員）をﾛｰﾌﾟ1本当り1人／設置100mを増減する。
７．足場工が必要な場合は、別途計上する。
８．ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝは賃料とする。

条件名	A	条件名称	柵高（m）
01	柵高1.00m		
02	柵高1.25m		
03	柵高1.55m		
04	柵高2.00m		
05	柵高2.50m		
06	柵高3.00m		
07	柵高3.50m		
08	柵高4.00m		

条件名	B	条件名称	支柱塗装
01	塗装しない		
02	中塗、上塗りの刷毛塗り		
03	1回塗り		

条件名	C	条件名称	ロープ条数補正(本)
01	－3		

施工単価コード S5425

条件名	C	条件名称	ロープ条数補正(本)
02	−2		
03	−1		
04	＋1		
05	＋2		
06	＋3		
＊ 07	補正なし		

条件名	D	条件名称	端末支柱必要本数(本)
実数			

条件名	E	条件名称	中間支柱必要本数(本)
実数			

条件名	F	条件名称	ロープ・金網単価（円／m）
実数			

A=3、4 以外は必須入力（省略値=標準単価）

条件名	G	条件名称	端末支柱単価（円／本）
実数			

A=7、8 の場合は必須入力（省略値=標準単価）

条件名	H	条件名称	中間支柱単価（円／本）
実数			

A=7、8 の場合は必須入力（省略値=標準単価）

条件名	I	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	100	人	R0047	

施工単価コード S5425

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	普通作業員	100	人	R0002	
03	ロープ・金網	100	m	D0001	
04	端末支柱		本	D0001	
05	中間支柱		本	D0001	
06	トラッククレーン賃料 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	100	日	S5912	

D0001　　単価設定
行条件名称：　柵高
列条件名称：　構成項目

	ロープ・金網	端末支柱	中間支柱
柵高1.00m	T4635	T4615	T4625
柵高1.25m	T4636	T4616	T4626
柵高1.55m	T4637	T4617	T4627
柵高2.00m	T4638	T4618	T4628
柵高2.50m	T4639	T4619	T4629
柵高3.00m	T4640	T4620	T4630
柵高3.50m	T4641	T4621	T4631
柵高4.00m	T4642	T4622	T4632

J0001　　日当り施工量
行条件名称：　柵高
列条件名称：　施工量

	ロープ及び金網設置	支柱建込	支柱塗装
柵高1.00m	54	100	150
柵高1.25m	41	66	100

施工単価コード S5425

	ロープ及び金網設置	支柱建込	支柱塗装
柵高1.55m	32	49	75
柵高2.00m	22	40	60
柵高2.50m	18	25	38
柵高3.00m	15	21	33
柵高3.50m	13	17	27
柵高4.00m	10	15	23

	資材持上げ		
柵高1.00m	200		
柵高1.25m	159		
柵高1.55m	128		
柵高2.00m	100		
柵高2.50m	80		
柵高3.00m	67		
柵高3.50m	57		
柵高4.00m	50		

施工単価コード S5426

施工単価名称	落石防護柵設置（人力施工）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～G

出力名称	落石防護柵設置（人力施工）
規格名称１	（柵高（m））
規格名称２	（支柱塗装）
適用条件	
１．落石防護柵設置工に適用する。なお柵高は4m以下、支柱間隔は3mとする。 ２．運搬機械、荷役機械が入れない場所で、人力により落石防護柵資材の運搬、持上げを行う場合に適用する。 ３．ﾛｰﾌﾟ及び金網材設置、支柱建込及び支柱塗装は、機械施工による。	

条件名	A	条件名称	柵高（m）
01	柵高1.55m		
02	柵高2.00m		

条件名	B	条件名称	支柱塗装
01	塗装しない		
02	中塗、上塗りの刷毛塗り		
03	1回塗り		

条件名	C	条件名称	運搬距離
01	運搬しない		
02	20mを超えて 40m以下		
03	40mを超えて 60m以下		
04	60mを超えて 80m以下		
05	80mを超えて100m以下		

条件名	D	条件名称	持上げ高
01	3m以下		
02	3mを超えて5m以下		

施工単価コード S5426

条件名	E	条件名称	端末支柱必要本数(本)
実数			

条件名	F	条件名称	中間支柱必要本数(本)
実数			

条件名	G	条件名称	ロープ条数補正(本)
01	−3		
02	−2		
03	−1		
04	＋1		
05	＋2		
06	＋3		
＊ 07	補正なし		

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	100	人	R0047	
02	普通作業員	100	人	R0002	
03	ロープ・金網	100	m	D0001	
04	端末支柱		本	D0001	
05	中間支柱		本	D0001	

D0001　　単価設定
行条件名称：　柵高
列条件名称：　構成項目

	ロープ・金網	端末支柱	中間支柱
柵高1.55m	T4637	T4617	T4627
柵高2.00m	T4638	T4618	T4628

施工単価コード S5426

J0001　　日当り施工量
行条件名称：　柵高
列条件名称：　日当り施工量

	ロープ及び金網設置	支柱建込	支柱塗装
柵高1.55m	32	49	75
柵高2.00m	22	40	60

J0002　　運搬の日当り施工量
行条件名称：　柵高
列条件名称：　運搬距離

	運搬しない	20mを超えて 40m以下	40mを超えて 60m以下
柵高1.55m	0	103	80
柵高2.00m	0	71	56

	60mを超えて 80m以下	80mを超えて 100m以下	
柵高1.55m	66	55	
柵高2.00m	46	39	

J0003　　持上げの日当り施工量
行条件名称：　柵高
列条件名称：　持上げ高

	3m以下	3mを超えて5m以下	
柵高1.55m	114	91	
柵高2.00m	91	80	

施工単価コード　S5427

施工単価名称	落石防護柵（岩盤アンカー・ステー取付け）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～D

出力名称	落石防護柵（岩盤アンカー・ステー取付け）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．落石防護柵設置工に適用する。なお柵高は4m以下、支柱間隔は3mとする。
２．ｱﾝｶｰ設置は、削孔、ｱﾝｶｰ設置等の一連作業である。ｽﾃｰﾛｰﾌﾟ取付けは、支柱とｱﾝｶｰとのﾛｰﾌﾟ結合緊張である。
３．ｺﾝｸﾘｰﾄｱﾝｶｰを使用する場合は、「第3 ｺﾝｸﾘｰﾄ工」に準ずる。
４．諸雑費は、ｱﾝｶｰ設置に伴うﾊﾝﾄﾞﾊﾝﾏ(15kg級)の損料、空気圧縮機(3.7m3／minの運転経費等の費用であり、労務費の合計に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	岩盤用アンカー設置工		
02	ステー取付け工		

条件名	B	条件名称	ステーロープ　使用数量（m／本）
実数			

条件名	C	条件名称	ステー材の修正単価（円／m）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	岩盤用アンカーの修正単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	普通作業員	400	人	R0002	
02	ステー材	100	m	TR293	
03	岩盤用アンカー	100	本	T4605	

施工単価コード S5427

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
04	諸雑費	20	%	#01	

施工単価コード S5428

施工単価名称	落石防止網設置（ロックネット）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～L

出力名称	落石防止網設置（ロックネット）
規格名称１	（金網規格（㎜））
規格名称２	（資材持上げ機械）
適用条件	

１．本歩掛は、市場単価が採用できない場合の、直高45m以下の覆式及びﾎﾟｹｯﾄ式の落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工に適用する。
２．持上げ範囲は、ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ及びﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝの場合は、機械設置地盤からの直高とし、簡易ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝの場合は、資材仮置面から最大持上高までの直高とする。
３．ｸﾚｰﾝは、ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ及びﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝを標準とするが、ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ及びﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝの使用が困難な場合は簡易ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝとする。
４．ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ及びﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは賃料とする。
５．簡易ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝの設置費等については、別途計上する。
６．本歩掛には、ｸﾛｽｸﾘｯﾌﾟ、結合ｺｲﾙ、ﾜｲﾔｸﾘｯﾌﾟの取付、人力による小運搬、金網、ﾛｰﾌﾟ、ｱﾝｶｰ及びﾎﾟｹｯﾄ支柱等の資材持上げを含む。

条件名	A	条件名称	金網規格（㎜）
01	2.6×50×50		
02	3.2×50×50		
03	4.0×50×50		
04	5.0×50×50		

条件名	B	条件名称	金網の修正単価（円／㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	資材持上げ機械
01	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9ｔ吊		
02	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型20t吊		
03	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型35t吊		
04	簡易ケーブルクレーン		
05	クレーン類別計上		

施工単価コード S5428

条件名	D	条件名称	主ロープ規格区分
01	φ12		
02	φ14		
03	φ16		
04	φ18		
05	その他の規格		

条件名	E	条件名称	主ロープの修正単価（円／m）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	主ロープ必要数量（m）
実数			

条件名	G	条件名称	補助ロープ規格区分
01	φ 8		
02	φ12		
03	φ14		
04	その他の規格		

条件名	H	条件名称	補助ロープ単価（円／m）
実数			

条件名	I	条件名称	補助ロープ必要数量（m）
実数			

条件名	J	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

条件名	K	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）		

施工単価コード S5428

条件名	L	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	100	人	R0047	
02	法面工	700	人	R0046	
03	金網	111	㎡	D0001	
04	主ロープ		m	D0001	
05	補助ロープ		m	D0001	
06	クレーン賃料	40	日	C0001	
07	簡易ケーブルクレーン 運転　1.0ｔ級	100	式	S5438	

C0001　　クレーン機種行列
行条件名称：　機種
列条件名称：　コード

	コード		
トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	S5912		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型20ｔ吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型35ｔ吊	S5974		

D0001　　単価区分
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　単価コード

金網	T4601	T4602	T4603
主ロープ	T4651	T4652	T4653

施工単価コード S5428

補助ロープ	T4650	T4651	T4652

金網	TR260	/	
主ロープ	T8431	T5361	
補助ロープ	T5361	/	

J0001　　日当り施工量
行条件名称：　施工量
列条件名称：　金網規格

	2.6×50×50	3.2×50×50	4.0×50×50
施工量	111	94	79

	5.0×50×50		
施工量	63		

施工単価コード S5461

施工単価名称	ロックネット付属金具						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～I

出力名称	ロックネット付属金具
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	クロスクリップ規格区分
01	φ12		
02	φ16		
03	その他の規格		

条件名	B	条件名称	クロスクリップの修正単価（円／個）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	クロスクリップ必要数量（個／100㎡）
実数	条件省略値:0		

C条件を省略すると項目が削除される。

条件名	D	条件名称	ワイヤークリップ規格区分
01	φ12		
02	φ16		
03	その他の規格		

条件名	E	条件名称	ワイヤークリップの修正単価（円／個）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	ワイヤークリップ必要数量（個／100㎡）
実数	条件省略値:0		

F条件を省略すると項目が削除される。

施工単価コード S5461

条件名	G	条件名称	結合コイル規格区分
01	3.2×50×300		
02	4.0×70×300		
03	その他の規格		

条件名	H	条件名称	結合コイルの修正単価（円／個）
実数	条件省略値:0		

条件名	I	条件名称	結合コイル必要数量（個／100㎡）
実数	条件省略値:0		

I条件を省略すると項目が削除される。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	クロスクリップ		個	D0001	
02	ワイヤークリップ		個	D0001	
03	結合コイル		個	D0001	

D0001　　単価区分
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　規格区分

クロスクリップ	T4607	T4608	T4623
ワイヤークリップ	T4609	T4610	T4624
結合コイル	T4611	T4612	T4633

施工単価コード S5429

施工単価名称	ルーフアンカー設置（ロックネット）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～B

出力名称	ルーフアンカー設置（ロックネット）
規格名称１	（ルーフアンカー規格区分）
規格名称２	
適用条件	
１．直高45m以下の覆式及びﾎﾟｹｯﾄ式の落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工に適用する ２．設置には、削孔、ｱﾝｶｰ打込み及びﾓﾙﾀﾙ注入等の一連作業を含む。 ３．諸雑費は、充填材(ﾓﾙﾀﾙ)、ﾊﾝﾄﾞﾊﾝﾏの損料及び空気圧縮機の運転経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。	

条件名	A	条件名称	ルーフアンカー規格区分

01	φ22× 500
02	φ22×1000
03	φ25×1000
04	φ28×1000
05	φ32×1000

条件名	B	条件名称	ルーフアンカー単価（円／本）

実数	

必須入力

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	法面工	5	人	R0046	
02	ルーフアンカー	1	本	TR265	
03	諸雑費	11	%	#01	

施工単価コード S5430

施工単価名称	羽根付アンカー設置（ロックネット）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A

出力名称	羽根付アンカー設置（ロックネット）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．直高45m以下の覆式及びﾎﾟｹｯﾄ式の落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工に適用する ２．設置には、削孔、ｱﾝｶｰ打込み及びﾓﾙﾀﾙ注入等の一連作業を含む。	

条件名	A	条件名称	羽根付アンカーの修正単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	法面工	5	人	R0046	
02	羽根付アンカー	1	本	T4606	

施工単価コード S5431

施工単価名称	組立アンカー設置（ロックネット）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	組	条件	A

出力名称	組立アンカー設置（ロックネット）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．直高45m以下の覆式及びﾎﾟｹｯﾄ式の落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工に適用する ２．設置には、削孔、ｱﾝｶｰ打込み及びﾓﾙﾀﾙ注入等の一連作業を含む。	

条件名	A	条件名称	組立アンカー修正単価（円／組）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1組

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	法面工	5	人	R0046	
02	組立アンカー	1	組	TR292	

施工単価コード S5432

施工単価名称	コンクリートアンカー設置（ロックネット）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	

出力名称	コンクリートアンカー設置（ロックネット）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．直高45m以下の覆式及びﾎﾟｹｯﾄ式の落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工に適用する ２．ｺﾝｸﾘｰﾄ打設は、ｸﾚｰﾝ車打設として、「第3 ｺﾝｸﾘｰﾄ工」に準ずる。 ３．山林砂防工（普通作業員）は、残土処理を行うものである。	

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	法面工	1	人	R0046	
02	普通作業員	0.4	人	R0002	

施工単価コード S5433

施工単価名称	ポケット支柱（埋込式）残土処理・掘削						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	ポケット支柱（埋込式）残土処理・掘削
規格名称１	ロックネット
規格名称２	（土質区分）
適用条件	
１．直高45m以下の覆式及びﾎﾟｹｯﾄ式の落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工に適用する ２．ｺﾝｸﾘｰﾄ打設は、ｸﾚｰﾝ車打設とし、「第3 ｺﾝｸﾘｰﾄ工」に準ずる。 ３．諸雑費は、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶの損料及び空気圧縮機の運転経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。	

条件名	A	条件名称	土質区分
01	軟岩ＩＢ、軟岩Ⅱ		
02	土砂		

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	法面工	J0001	人	R0046	
02	普通作業員	0.4	人	R0002	
03	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　土質区分

	軟岩ＩＢ、軟岩Ⅱ	土砂	
法面工	2.5	1.0	
諸雑費	10	/	

施工単価コード S5434

施工単価名称	ポケット支柱（埋込式） 芯出し、建込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A

出力名称	ポケット支柱（埋込式）芯出し、建込
規格名称１	ロックネット
規格名称２	
適用条件	
１．直高45m以下の覆式及びﾎﾟｹｯﾄ式の落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工に適用する ２．掘削及びｺﾝｸﾘｰﾄ打設は、別途計上する。	

条件名	A	条件名称	ポケット支柱単価（円／本）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	法面工	0.9	人	R0046	
02	ポケット支柱(埋込式)	1	本	TR278	

施工単価コード S5435

施工単価名称	ポケット支柱（ヒンジ式）軟岩用アンカ設置						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	組	条件	

出力名称	ポケット支柱（ヒンジ式）軟岩用アンカ設置
規格名称１	ロックネット
規格名称２	
適用条件	
１．直高45m以下の覆式及びﾎﾟｹｯﾄ式の落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工に適用する ２．諸雑費は、充填材(ﾓﾙﾀﾙ)、ﾊﾝﾄﾞﾊﾝﾏの損料及び空気圧縮機の運転経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。	

施工単価内訳表　　算出単位：1組

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	法面工	5	人	R0046	
02	諸雑費	11	%	#01	

施工単価コード S5436

施工単価名称	ポケット支柱（ヒンジ式）土砂用アンカ設置						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	

出力名称	ポケット支柱（ヒンジ式）土砂用アンカ設置
規格名称１	ロックネット
規格名称２	
適用条件	
１．直高45m以下の覆式及びﾎﾟｹｯﾄ式の落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工に適用する ２．山林砂防工（普通作業員）は、残土処理を行うものである。 ３．ｺﾝｸﾘｰﾄ打設は、ｸﾚｰﾝ車打設として「第3 ｺﾝｸﾘｰﾄ工」に準ずる。	

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	法面工	1	人	R0046	
02	普通作業員	0.4	人	R0002	

施工単価コード S5437

施工単価名称	ポケット支柱（ヒンジ式）支柱芯出し、建込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	組	条件	A

出力名称	ポケット支柱（ヒンジ式）支柱芯出し、建込
規格名称１	ロックネット
規格名称２	
適用条件	
１．直高45m以下の覆式及びﾎﾟｹｯﾄ式の落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工に適用する	

条件名	A	条件名称	ポケット支柱（ヒンジ式）単価（円／組）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1組

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	1	人	R0047	
02	法面工	6	人	R0046	
03	ポケット支柱（ヒンジ式）	1	組	TR279	

施工単価コード S5438

施工単価名称	簡易ケーブルクレーン運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～B

出力名称	簡易ケーブルクレーン運転
規格名称１	エンジン式　巻上げ能力 1.0ｔ
規格名称２	
適用条件	
１．ﾜｲﾔの費用は、別途積み上げ計上する。	

条件名	A	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	B	条件名称	機械損料数量
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	1	人	R0001	
02	軽油		L	T5106	
03	簡易ケーブルクレーン		供用日	M2993	

施工単価コード　S5439

施工単価名称	簡易ケーブルクレーン設置・撤去						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	

出力名称	簡易ケーブルクレーン設置・撤去
規格名称１	1.0ｔ吊　10PS
規格名称２	
適用条件	
１．設置基数は、現場条件又は布設箇所への小運搬等を考慮して決定する。 ２．法面等で足場工が必要な場合は、別途計上する。 ３．諸雑費は、ｺﾝｸﾘｰﾄ、型枠等基礎工事に必要な材料の費用であり、労務費の合計に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。	

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	とび工	20	人	R0004	
02	普通作業員	20	人	R0002	
03	諸雑費	8	%	#01	

施工単価コード S5440

施工単価名称	鋼製落石防止柵組立（直立式）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～C

出力名称	鋼製落石防止柵組立（直立式）
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	
適用条件	

１．歩掛には、運搬距離20m以内の小運搬を含む。
２．機械施工は、ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ等を用いて、組立てる場合に適用し、組立て時間は1t当り0.1日とする。
３．歩掛には、菱形金網等の取付けを含む。
４．高さ4.0m以下のものに適用する。
５．本歩掛は、壁材にH形鋼を使用する場合の歩掛である。
６．ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝは賃料とする。
７．持上高さ10mを超える場合は、持上機械を別途考慮する。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	人力施工		
02	機械施工		

条件名	B	条件名称	落石防止材単価（円／ｔ）
実数			

条件名	C	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	落石防止材	1	t	T8382	
02	世話役	J0001	人	R0047	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	トラッククレーン賃料 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	0.1	日	S5912	

施工単価コード S5440

J0001　　歩掛（人／ｔ）
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　構成項目

	世話役	普通作業員	
人力施工	0.39	2.94	
機械施工	0.21	1.69	

施工単価コード S5464

施工単価名称	鋼製落石防止柵（古タイヤ取付）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A

出力名称	鋼製落石防止柵（古タイヤ取付）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛には、運搬距離20m以内の小運搬を含む。 ２．ﾀｲﾔ孔加工を含む。 ３．乗用車のﾀｲﾔ程度を使用する。	

条件名	A	条件名称	古タイヤ単価（円／本）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	古タイヤ	100	本	T9688	
02	結束用鉄線	75	kg	T4190	
03	普通作業員	2.09	人	R0002	

施工単価コード S5470

施工単価名称	斜面整理工 （ロープ伏工）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	

出力名称	斜面整理工（ロープ伏工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、落石対策工のうちﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟを格子状に張り、主ﾛｰﾌﾟの交点部をｱﾝｶｰで斜面に固定する工法に適用する。 ２．諸雑費は、命綱等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。 ３．本歩掛には、20m程度の現場内小運搬を含む。	

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	0.5	人	R0047	
02	法面工	2.7	人	R0046	
03	諸雑費	3	%	#01	

施工単価コード S5471

施工単価名称	アンカー設置工（ロープ伏工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A

出力名称	アンカー設置工（ロープ伏工）
規格名称１	（種別）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、落石対策工のうちﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟを格子状に張り、主ﾛｰﾌﾟの交点部をｱﾝｶｰで斜面に固定する工法に適用する。
２．ｱﾝｶｰ設置工には､削孔､ｱﾝｶｰ設置、充填材注入等の一連の作業を含む。
３．諸雑費は、削岩機、打込機、空気圧縮機等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
４．本歩掛には20m程度の現場内小運搬を含む。
５．標準以外のｱﾝｶｰを使用する場合は、別途考慮する。

条件名	A	条件名称	種別
01	岩用		
02	土砂用		

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	法面工	J0001	人	R0046	
03	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　種別

	岩用	土砂用	
世話役	0.04	0.06	
法面工	0.36	0.56	
諸雑費	13	24	

施工単価コード　S5472

施工単価名称	ロープ設置工（ロープ伏工）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	

出力名称	ロープ設置工（ロープ伏工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、落石対策工のうちﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟを格子状に張り、主ﾛｰﾌﾟの交点部をｱﾝｶｰで斜面に固定する工法に適用する。
２．ﾛｰﾌﾟ設置工には､ｱﾝｶｰ定着金具、ﾛｰﾌﾟ交点部固定具等の取付けを含む。
３．諸雑費は、命綱等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
４．本歩掛には20m程度の現場内小運搬を含む。

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.05	人	R0047	
02	法面工	0.46	人	R0046	
03	普通作業員	0.03	人	R0002	
04	諸雑費	3	%	#01	

施工単価コード S5520

施工単価名称	削孔工（アンカー工） R・パーカッション式						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～D

出力名称	削孔工（アンカー工）R・パーカッション式
規格名称１	（削孔区分）　（呼び径）
規格名称２	（土質区分）
適用条件	

１．本歩掛は、ﾛｰﾀﾘｰﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ式ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝにより削孔を行い、ｱﾝｶｰ鋼材にて引張り力を地盤に伝達し、長期に供用するｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｱﾝｶｰ工法に適用する。
２．削孔は、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝによるｱﾝｶｰ孔の削孔、ﾄﾞﾘﾙﾊﾟｲﾌﾟの引抜き、横移動作業である。
　なお、積算においては、土質毎に積上げを行うこととする。
３．本歩掛は、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝの横移動を含む。
４．泥水処理が必要な場合は、別途計上する。
５．諸雑費は、削孔水用ﾎﾟﾝﾌﾟ、給水用ﾎﾟﾝﾌﾟ、排水用ﾎﾟﾝﾌﾟ、水槽損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ損料の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	削孔区分
01	単管削孔		
02	二重管削孔		

条件名	B	条件名称	呼び径
01	90mm		
02	115mm		
03	135mm		
04	146mm		

・呼び径とは、ﾄﾞﾘﾙﾊﾟｲﾌﾟ外径(mm)をいう。

条件名	C	条件名称	土質区分
01	粘性土・砂質土		
02	礫質土		
03	玉石混り土		
04	軟岩		
05	硬岩		

・硬岩はｺﾝｸﾘｰﾄを含む。
・転石等土質条件が本区分に適用しないと判断される場合は、別途検討する。

施工単価コード S5520

条件名	D	条件名称	機種区分
01	スキッドタイプ　55kW		
02	クローラタイプ　81kW		

・施工場所が既設の構造物(斜面)で仮設足場を必要とする場合はｽｷｯﾄﾞﾀｲﾌﾟ、斜面の上部より順次切取りながらの施工でｸﾛｰﾗﾀｲﾌﾟの搬入が可能な場合は､ｸﾛｰﾗﾀｲﾌﾟを標準とする。

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	削孔工労務費（アンカー工)	10	m	S5521	
02	削孔工損耗材料費（アンカー工)	10	m	S6025	
03	ボーリングマシン運転（アンカー工)	10	m	S6026	
04	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　諸雑費率
行条件名称：　諸雑費率
列条件名称：　機種区分

	ｽｷｯﾄﾞﾀｲﾌﾟ　55kW	ｸﾛｰﾗﾀｲﾌﾟ　81kW	
諸雑費率	19	10	

施工単価コード S5521

施工単価名称	削孔工労務費（アンカー工） Ｒ・Ｐ式						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～D

出力名称	削孔工労務費（アンカー工） Ｒ・Ｐ式
規格名称１	（削孔区分）　（呼び径）
規格名称２	（土質区分）
適用条件	
１．本歩掛は、ﾛｰﾀﾘｰﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ式ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝにより削孔を行い、ｱﾝｶｰ鋼材にて引張り力を地盤に伝達し、長期に供用するｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｱﾝｶｰ工法に適用する。	

条件名	A	条件名称	削孔区分
01	単管削孔		
02	二重管削孔		

条件名	B	条件名称	呼び径
01	呼び径　90mm		
02	呼び径 115mm		
03	呼び径 135mm		
04	呼び径 146mm		

・呼び径とは、ﾄﾞﾘﾙﾊﾟｲﾌﾟ外径(mm)をいう。

条件名	C	条件名称	土質区分
01	粘性土・砂質土		
02	礫質土		
03	玉石混り土		
04	軟岩		
05	硬岩		

・硬岩は、ｺﾝｸﾘｰﾄを含む。
・転石等土質条件が本区分に適用しないと判断される場合は、別途検討する。

条件名	D	条件名称	機種区分
01	スキッドタイプ　55kW		
02	クローラタイプ　81kW		

施工単価コード S5521

・施工場所が既設の構造物(斜面)で仮設足場を必要とする場合はｽｷｯﾄﾞﾀｲﾌﾟ、斜面の上部より順次切取りながらの施工でｸﾛｰﾗﾀｲﾌﾟの搬入が可能な場合は､ｸﾛｰﾗﾀｲﾌﾟを標準とする。

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	1	人	R0047	
02	特殊作業員	1	人	R0001	
03	普通作業員	2	人	R0002	

J0001　　施工日数
行条件名称：　削孔区分・呼び径
列条件名称：　土質区分

	粘性土・砂質土	礫質土	玉石混り土
単管削孔 呼び径　90mm	0.42	0.62	0.92
単管削孔 呼び径 115mm	0.60	0.78	1.12
単管削孔 呼び径 135mm	0.78	0.92	1.30
二重管削孔 呼び径　90mm	0.44	0.66	0.94
二重管削孔 呼び径 115mm	0.72	0.86	1.22
二重管削孔 呼び径 135mm	0.92	1.10	1.46
二重管削孔 呼び径 146mm	1.06	1.26	1.62

	軟岩	硬岩	
単管削孔 呼び径　90mm	*	*	
単管削孔 呼び径 115mm	*	*	
単管削孔 呼び径 135mm	*	*	
二重管削孔 呼び径　90mm	0.78	1.00	
二重管削孔 呼び径 115mm	1.00	1.26	

施工単価コード S5521

	軟岩	硬岩	
二重管削孔 呼び径 135mm	1.30	1.60	
二重管削孔 呼び径 146mm	1.48	2.06	

J0002　　機種による補正
行条件名称：　補正率
列条件名称：　機種区分

	ｽｷｯﾄﾞﾀｲﾌﾟ　55kW	ｸﾛｰﾗﾀｲﾌﾟ　81kW	
補正率	1.0	0.9	

施工単価コード S6025

施工単価名称	削孔工損耗材料費（アンカー工） Ｒ・Ｐ式						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～C

出力名称	削孔工損耗材料費（アンカー工）Ｒ・Ｐ式
規格名称１	（削孔区分）　（土質区分）
規格名称２	（呼び径区分）
適用条件	
１．本歩掛は、ﾛｰﾀﾘｰﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ式ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝにより削孔を行い、ｱﾝｶｰ鋼材にて引張り力を地盤に伝達し、長期に供用するｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｱﾝｶｰ工法に適用する。	

条件名	A	条件名称	削孔区分
01	単管削孔		
02	二重管削孔		

条件名	B	条件名称	土質区分
01	粘性土・砂質土		
02	礫質土		
03	玉石混り土		
04	軟岩		
05	硬岩		

・硬岩はｺﾝｸﾘｰﾄを含む。
・転石等土質条件が本区分に適用しないと判断される場合は、別途検討する。

条件名	C	条件名称	呼び径区分
01	呼び径　90㎜		
02	呼び径 115㎜		
03	呼び径 135㎜		
04	呼び径 146㎜		

・呼び径とは、ﾄﾞﾘﾙﾊﾟｲﾌﾟ外径(㎜)をいう。

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	シャンクロッド		個	D0001	

施工単価コード S6025

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	打込アダプタ		個	D0001	
03	クリーニングアダプタ		個	D0001	
04	エキステンションロッド		個	D0001	
05	ドリルパイプ（1.5m標準）		本	D0001	
06	インナーロッド（1.5m標準）		本	D0001	
07	リングビット		個	D0001	
08	インナービット		個	D0001	
09	ウォータスイベル		個	D0001	

D0001　　資材コード
行条件名称：　呼び径区分
列条件名称：　構成項目

	ｼｬﾝｸﾛｯﾄﾞ	打込ｱﾀﾞﾌﾟﾀ	ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｱﾀﾞﾌﾟﾀ
呼び径　90mm	TRB01	TRB06	TRB11
呼び径 115mm	TRB02	TRB07	TRB12
呼び径 135mm	TRB03	TRB08	TRB13
呼び径 146mm	TRB04	*	TRB14

	ｴｷｽﾃﾝｼｮﾝﾛｯﾄﾞ	ﾄﾞﾘﾙﾊﾟｲﾌﾟ	ｲﾝﾅｰﾛｯﾄﾞ
呼び径　90mm	TRB26	TRB31	TRB36
呼び径 115mm	TRB27	TRB32	TRB37
呼び径 135mm	TRB28	TRB33	TRB38
呼び径 146mm	TRB29	TRB34	TRB39

施工単価コード S6025

	ﾘﾝｸﾞﾋﾞｯﾄ	ｲﾝﾅｰﾋﾞｯﾄ	ｳｫｰﾀｽｲﾍﾞﾙ 単管
呼び径　90mm	TRB41	TRB46	TRB16
呼び径 115mm	TRB42	TRB47	TRB17
呼び径 135mm	TRB43	TRB48	TRB18
呼び径 146mm	TRB44	TRB49	*

	ｳｫｰﾀｽｲﾍﾞﾙ 二重管		
呼び径　90mm	TRB21		
呼び径 115mm	TRB22		
呼び径 135mm	TRB23		
呼び径 146mm	TRB24		

J0001　　単管削孔材料損耗表
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　土質区分

	粘性土・砂質土	礫質土	玉石混り土
ｼｬﾝｸﾛｯﾄﾞ	0.03	0.05	0.06
打込ｱﾀﾞﾌﾟﾀ	0.02	0.04	0.05
ﾄﾞﾘﾙﾊﾟｲﾌﾟ	0.08	0.19	0.34
ﾘﾝｸﾞﾋﾞｯﾄ	0.13	0.20	0.28
ｳｫｰﾀｽｲﾍﾞﾙ	0.01	0.02	0.05

施工単価コード S6025

J0002　　二重管削孔材料損耗表
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　土質区分

	粘性土・砂質土	礫質土	玉石混り土
ｼｬﾝｸﾛｯﾄﾞ	0.03	0.04	0.06
ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｱﾀﾞﾌﾟﾀ	0.02	0.03	0.05
ｴｷｽﾃﾝｼｮﾝﾛｯﾄﾞ	0.03	0.04	0.05
ﾄﾞﾘﾙﾊﾟｲﾌﾟ	0.07	0.20	0.38
ｲﾝﾅｰﾛｯﾄﾞ	0.09	0.22	0.50
ﾘﾝｸﾞﾋﾞｯﾄ	0.13	0.20	0.28
ｲﾝﾅｰﾋﾞｯﾄ	0.09	0.16	0.18
ｳｫｰﾀｽｲﾍﾞﾙ	0.01	0.02	0.03

	軟岩	硬岩	
ｼｬﾝｸﾛｯﾄﾞ	0.05	0.07	
ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｱﾀﾞﾌﾟﾀ	0.04	0.05	
ｴｷｽﾃﾝｼｮﾝﾛｯﾄﾞ	0.05	0.06	
ﾄﾞﾘﾙﾊﾟｲﾌﾟ	0.29	0.47	
ｲﾝﾅｰﾛｯﾄﾞ	0.34	0.45	
ﾘﾝｸﾞﾋﾞｯﾄ	0.24	0.28	
ｲﾝﾅｰﾋﾞｯﾄ	0.16	0.20	
ｳｫｰﾀｽｲﾍﾞﾙ	0.02	0.03	

施工単価コード S6026

施工単価名称	ボーリングマシン運転（アンカー工） Ｒ・Ｐ						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～D

出力名称	ボーリングマシン運転（アンカー工） Ｒ・Ｐ
規格名称１	（削孔区分）　（呼び径）
規格名称２	（土質区分）
適用条件	

１．本歩掛は、ﾛｰﾀﾘｰﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ式ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝにより削孔を行い、ｱﾝｶｰ鋼材にて引張り力を地盤に伝達し、長期に供用するｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｱﾝｶｰ工法に適用する。
２．ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝは、施工場所が既設の構造物(斜面)で仮設足場を必要とする場合はｽｷｯﾄﾞﾀｲﾌﾟ、斜面の上部より順次切取りながらの施工でｸﾛｰﾗﾀｲﾌﾟの搬入が可能な場合は、ｸﾛｰﾗﾀｲﾌﾟを標準とする。

条件名	A	条件名称	削孔区分
01	単管削孔		
02	二重管削孔		

条件名	B	条件名称	呼び径
01	呼び径　90㎜		
02	呼び径 115㎜		
03	呼び径 135㎜		
04	呼び径 146㎜		

・呼び径とは、ﾄﾞﾘﾙﾊﾟｲﾌﾟ外径(㎜)をいう。

条件名	C	条件名称	土質区分
01	粘性土・砂質土		
02	礫質土		
03	玉石混り土		
04	軟岩		
05	硬岩		

・硬岩はｺﾝｸﾘｰﾄを含む。
・転石等土質条件が本区分に適用しないと判断される場合は、別途検討する。

施工単価コード S6026

条件名	D	条件名称	機種区分
01	スキッドタイプ　55kW		
02	クローラタイプ　81kW		

・施工場所が既設の構造物(斜面)で仮設足場を必要とする場合はｽｷｯﾄﾞﾀｲﾌﾟ、斜面の上部より順次切取りながらの施工でｸﾛｰﾗﾀｲﾌﾟの搬入が可能な場合は､ｸﾛｰﾗﾀｲﾌﾟを標準とする。

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ボーリングマシン損料	1	日	S6033	

J0001　　施工日数
行条件名称：　削孔区分・呼び径
列条件名称：　土質区分

	粘性土・砂質土	礫質土	玉石混り土
単管削孔 呼び径　90mm	0.42	0.62	0.92
単管削孔 呼び径 115mm	0.60	0.78	1.12
単管削孔 呼び径 135mm	0.78	0.92	1.30
二重管削孔 呼び径　90mm	0.44	0.66	0.94
二重管削孔 呼び径 115mm	0.72	0.86	1.22
二重管削孔 呼び径 135mm	0.92	1.10	1.46
二重管削孔 呼び径 146mm	1.06	1.26	1.62

	軟岩	硬岩	
単管削孔 呼び径　90mm	*	*	
単管削孔 呼び径 115mm	*	*	
単管削孔 呼び径 135mm	*	*	
二重管削孔 呼び径　90mm	0.78	1.00	
二重管削孔 呼び径 115mm	1.00	1.26	

施工単価コード S6026

	軟岩	硬岩	
二重管削孔 呼び径 135mm	1.30	1.60	
二重管削孔 呼び径 146mm	1.48	2.06	

J0002　　機種による補正
行条件名称：　補正率
列条件名称：　機種区分

	ｽｷｯﾄﾞﾀｲﾌﾟ　55kW	ｸﾛｰﾗﾀｲﾌﾟ　81kW	
補正率	1.0	0.9	

施工単価コード S6033

施工単価名称	ボーリングマシン運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	ボーリングマシン運転経費
規格名称１	（機種区分）
規格名称２	（燃料区分）

条件名	A	条件名称	燃料区分
＊	01	燃料　無	
	02	燃料　軽油	
	03	燃料　電力	

条件名	B	条件名称	燃料（100kWh又L／日）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	運転時間（時間／日）
実数			

条件名	D	条件名称	機種区分
＊	01	スキッドタイプ　55kW	
	02	クローラタイプ　81kW	

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ボーリングマシン	1	日	D0001	
02	軽油		L	T5106	
03	電力料金		100kWh	D7100	

施工単価コード S6033

D0001　　ボーリングマシン
行条件名称：　コード
列条件名称：　機種区分

	ｽｷｯﾄﾞﾀｲﾌﾟ　55kW	ｸﾛｰﾗﾀｲﾌﾟ　81kW	
コード	M1412	M1420	

施工単価コード S5473

施工単価名称	基礎ベース設置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～C

出力名称	基礎ベース設置工
規格名称１	高エネルギー吸収柵工
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、ﾘﾝｸﾞ状に編まれたﾈｯﾄを支柱で固定し、落石の衝撃ｴﾈﾙｷﾞｰを吸収する工法に適用する。 ２．ｱﾝｶｰ基礎を標準とする。ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎で施工する場合は別途積算する。 ３．ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄには、固定金具等を含む。 ４．諸雑費は、型枠材料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。	

条件名	A	条件名称	グランドプレート単価（円／個）
実数			

条件名	B	条件名称	無収縮モルタル数量（L／箇所）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	無収縮モルタル単価（円／L）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.46	人	R0047	
02	特殊作業員	0.46	人	R0001	
03	普通作業員	0.92	人	R0002	
04	グランドプレート 溶融亜鉛メッキ	1	個	TC056	
05	無収縮モルタル		m3	T8264	
06	諸雑費	2	%	#01	

施工単価コード S5474

施工単価名称	本体組立工（支柱組立工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～B

出力名称	本体組立工（支柱組立工）
規格名称１	高エネルギー吸収柵工
規格名称２	支柱高（ｈ）　（支柱高（ｈ））
適用条件	
１．本歩掛は、ﾘﾝｸﾞ状に編まれたﾈｯﾄを支柱で固定し、落石の衝撃ｴﾈﾙｷﾞｰを吸収する工法に適用する。 ２．支柱ｱｯｾﾝﾌﾞﾘｰには、固定金具等を含む。 ３．諸雑費は、ﾚﾊﾞｰﾌﾞﾛｯｸ、電動ﾄﾙｸﾚﾝﾁ、発動発電機損料及び燃料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。	

条件名	A	条件名称	支柱高（ｈ）
01	3.0m		
02	4.0m		
03	5.0m		

条件名	B	条件名称	支柱アッセンブリー単価（円／組）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	とび工	J0001	人	R0004	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	支柱アッセンブリー	1	組	TC057	
05	諸雑費	10	%	#01	

施工単価コード S5474

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　支柱高（h）

	3.0m	4.0m	5.0m
世話役	0.29	0.33	0.35
とび工	1.16	1.32	1.42
普通作業員	0.59	0.68	0.72

施工単価コード S5475

施工単価名称	本体組立工（リテイニングロープ設置工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A

出力名称	本体組立工（リテイニングロープ設置工）
規格名称１	高エネルギー吸収柵工
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、ﾘﾝｸﾞ状に編まれたﾈｯﾄを支柱で固定し、落石の衝撃ｴﾈﾙｷﾞｰを吸収する工法に適用する。 ２．ﾘﾃｲﾆﾝｸﾞﾛｰﾌﾟには、固定金具等を含む。 ３．諸雑費は、ﾚﾊﾞｰﾌﾞﾛｯｸ、電動ﾄﾙｸﾚﾝﾁ、高速ｶｯﾀｰ、発動発電機損料及び燃料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。	

条件名	A	条件名称	リテイニングロープ単価（円／本）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.14	人	R0047	
02	とび工	0.57	人	R0004	
03	普通作業員	0.29	人	R0002	
04	リテイニングロープ	1	本	TC058	
05	諸雑費	10	%	#01	

施工単価コード S5476

施工単価名称	本体組立工（ラテラルロープ設置工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A

出力名称	本体組立工（ラテラルロープ設置工）
規格名称１	高エネルギー吸収柵工
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、ﾘﾝｸﾞ状に編まれたﾈｯﾄを支柱で固定し、落石の衝撃ｴﾈﾙｷﾞｰを吸収する工法に適用する。 ２．ﾗﾃﾗﾙﾛｰﾌﾟには、固定金具等を含む。 ３．諸雑費は、ﾚﾊﾞｰﾌﾞﾛｯｸ、電動ﾄﾙｸﾚﾝﾁ、高速ｶｯﾀｰ、発動発電機損料及び燃料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。	

条件名	A	条件名称	ラテラルロープ単価（円／本）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.16	人	R0047	
02	とび工	0.65	人	R0004	
03	普通作業員	0.34	人	R0002	
04	ラテラルロープ ループ加工	1	本	TC059	
05	諸雑費	10	%	#01	

施工単価コード S5477

施工単価名称	本体組立工（サポートロープ設置工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A

出力名称	本体組立工（サポートロープ設置工）
規格名称１	高エネルギー吸収柵工
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、ﾘﾝｸﾞ状に編まれたﾈｯﾄを支柱で固定し、落石の衝撃ｴﾈﾙｷﾞｰを吸収する工法に適用する。 ２．ｻﾎﾟｰﾄﾛｰﾌﾟには、固定金具等を含む。 ３．諸雑費は、ﾚﾊﾞｰﾌﾞﾛｯｸ、電動ﾄﾙｸﾚﾝﾁ、高速ｶｯﾀｰ、発動発電機損料及び燃料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。	

条件名	A	条件名称	サポートロープ単価（円／本）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.31	人	R0047	
02	とび工	1.26	人	R0004	
03	普通作業員	0.64	人	R0002	
04	サポートロープ	1	本	TC060	
05	諸雑費	10	%	#01	

施工単価コード S5478

施工単価名称	本体組立工（リングネット設置工）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A

出力名称	本体組立工（リングネット設置工）
規格名称１	高エネルギー吸収柵工
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ﾘﾝｸﾞ状に編まれたﾈｯﾄを支柱で固定し、落石の衝撃ｴﾈﾙｷﾞｰを吸収する工法に適用する。
２．ﾘﾝｸﾞﾈｯﾄ及びﾜｲﾔﾒｯｼｭには、固定金具等を含む。
３．諸雑費は、ﾚﾊﾞｰﾌﾞﾛｯｸ、電動ﾄﾙｸﾚﾝﾁ、高速ｶｯﾀｰ、発動発電機損料及び燃料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
４．ﾜｲﾔｰﾒｯｼｭの数量は、重ね、たわみ、折り返し等の損失を見込み、30%割増を標準とする。なお、本歩掛の数量は割増込みの数量である。

条件名	A	条件名称	リングネット単価（円／㎡）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.5	人	R0047	
02	とび工	2.1	人	R0004	
03	普通作業員	1.1	人	R0002	
04	リングネット	10	㎡	TC061	
05	ワイヤメッシュ φ2.4×50×50	13	㎡	TC062	
06	諸雑費	10	%	#01	

施工単価コード S5441

施工単価名称	井桁ブロック積工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A～M

出力名称	井桁ブロック積工
規格名称１	（井桁ブロック控長（m））
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ製のﾌﾞﾛｯｸ桁を井桁状に重ね、鉄筋により連結する組立式及び鉄筋を使用せず連結する組合せ式の井桁ﾌﾞﾛｯｸ積工で、組立法長が20m以下に適用する。
　なお、控長の適用は連数に関わらず全体の控長によるものとする。
２．歩掛は、鉄筋により連結する組立式及び鉄筋を使用せず連結する組合せ式のいずれの井桁ブロック積工にも適用できる。
３．歩掛には、中詰め材投入(天端部の施工を含む)、吸出防止材設置及び鉄筋加工・組立歩掛を含む。ただし、吸出防止材設置及び鉄筋加工・組立を含まない場合についても適用できる。なお、中詰め材料、吸出防止材、鉄筋材料は必要量別途計上するものとする。
４．井桁ﾌﾞﾛｯｸ枠内の中詰割栗石又は栗石の使用量は次式による。
使用量(m3)＝枠内横幅(m)×枠内縦幅(m)×組立法長(m)×枠数×(1＋0.05)
５．歩掛は、運搬距離50ｍまでの小運搬を含むものであり、法面整形、床掘、基礎材敷均し・転圧、基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ、埋戻し、天端工(ｺﾝｸﾘｰﾄ施工)は含まない。
６．ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝは、賃料とする。なお現場条件等により4.9ｔ吊で施工が不可能な場合は、別途考慮するものとする。
７．裏込砕石費、天端砕石費及び諸雑費は、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
　裏込砕石費の適用は組立法長6ｍまでとし、組立法長の適用を超える場合は別途考慮するものとする。
　裏込砕石費､天端砕石費及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。
　　〔裏込砕石費〕
　　敷設・転圧労務、材料投入・締固め機械運転経費、砕石等材料費
　　〔天端砕石費〕
　　砕石材料費
　　〔諸雑費〕
　　足場・手摺の設置・撤去労務、器材損料及び吊上器具損料
８．裏込砕石における材料は、種別・規格に関わらず適用できる。
９．設計面積は、井桁ﾌﾞﾛｯｸの組立法長に相当する面積とし、控長毎に区分するものとする。ただし設計面積には、天端工、基礎砕石及び基礎ｺﾝｸﾘｰﾄは含まれないものとする。

条件名	A	条件名称	井桁ブロック控長（m）

01	0.7m以上～1.3m未満
02	1.3m以上～2.0m未満
03	2.0m以上～3.0m以下

施工単価コード S5441

条件名	B	条件名称	詰石数量（m3／10㎡）
実数			

必要量(m3)=枠内横幅(m)×枠内縦幅(m)×組立法長(m)×枠数×(1＋0.05)
10㎡当りの詰石必要量(上式により計算した値)を記入する。

条件名	C	条件名称	詰石区分
01	栗石　　15cm程度		
02	割栗石　10～15cm		
03	割栗石　15～20cm		
04	玉石		

条件名	D	条件名称	ブロック組立法長
01	2m未満		
02	2m以上		

条件名	E	条件名称	詰石単価修正（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	井桁ブロック区分
01	井桁ブロック（一連）控長1.22～1.40m×1		
02	井桁ブロック（二連）控長1.15～1.40m×2		
03	井桁ブロック（組合せ式）控長Ｌ＝1000㎜		
04	井桁ブロック（組合せ式）控長Ｌ＝1660㎜		
05	井桁ブロック（組合せ式）控長Ｌ＝2320㎜		

条件名	G	条件名称	井桁ブロック単価（円／㎡）
実数			

必須入力

条件名	H	条件名称	鉄筋単価修正（円／ｔ）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5441

条件名	I	条件名称	鉄筋使用量（ｔ／井桁ブロック10㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	J	条件名称	吸出防止材使用量（㎡／井桁ブロック10㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	K	条件名称	裏込砕石計上有無
01	裏込砕石 計上なし		
02	裏込砕石 計上あり		

条件名	L	条件名称	天端砕石計上有無
01	天端砕石 計上なし		
02	天端砕石 計上あり		

条件名	M	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	井桁ブロック	10	㎡	D0001	
02	鉄筋φ16㎜		ｔ	T3965	
03	詰石		m3	D0002	
04	吸出防止材		㎡	T4811	
05	世設役	J0002	人	R0047	
06	ブロック工	J0002	人	R0006	
07	普通作業員	J0002	人	R0002	
08	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	J0002	日	S5912	

施工単価コード S5441

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
09	裏込砕石費	J0002	%	#01	
10	天端砕石費	J0002	%	#01	
11	諸雑費	J0001	%	#01	

D0001　　井桁ブロック
行条件名称：　コード
列条件名称：　井桁ブロック区分

	井桁ﾌﾞﾛｯｸ（一連） 控長1.22～1.40ｍ×1	井桁ﾌﾞﾛｯｸ（二連） 控長1.15～1.40ｍ×2	井桁ﾌﾞﾛｯｸ（組合せ式） 控長Ｌ＝1000㎜
コード	T8501	T8502	T8505

	井桁ﾌﾞﾛｯｸ（組合せ式） 控長Ｌ＝1660㎜	井桁ﾌﾞﾛｯｸ（組合せ式） 控長Ｌ＝2320㎜	
コード	T8506	T8507	

D0002　　詰石
行条件名称：　コード
列条件名称：　詰石区分

	栗石　15cm程度	割栗石　10～15cm	割栗石　15～20cm
コード	T7128	T7121	T7122

	玉石		
コード	T7135		

J0001　　諸経費率
行条件名称：　諸経費率
列条件名称：　ブロック組高

	2m未満	2m以上	
諸経費率	0.1	10	

施工単価コード S5441

J0002　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　全体の控長（m）

	0.7m以上～1.3m未満	1.3m以上～2.0m未満	2.0m以上～3.0m以下
世話役	0.6	0.8	0.9
ブロック工	1.1	1.3	1.5
普通作業員	1.8	2.2	2.5
トラッククレーン	0.7	0.9	1.0
裏込砕石費率	27	22	19
天端砕石費率	2	7	12

施工単価コード S5392

施工単価名称	現場打基礎コンクリート工（井桁ﾌﾞﾛｯｸ土留）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～P

出力名称	現場打基礎コンクリート工（井桁ﾌﾞﾛｯｸ土留）
規格名称１	（井桁ブロック控長）
規格名称２	（打設地上高さ（H））　（設計日打設量）
適用条件	

１．本歩掛は、鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ製のﾌﾞﾛｯｸ桁を井桁状に重ね、鉄筋により連結する組立式及び鉄筋を使用せず連結する組合せ式の井桁ﾌﾞﾛｯｸ積工で、組立法長が20m以下に適用する。
　なお、控長の適用は連数に関わらず全体の控長によるものとする。
２．ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設の場合のｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車圧送ｺﾝｸﾘｰﾄの範囲は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準」による。
３．労務歩掛は、型枠製作設置撤去、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設･養生等を含むものである。なお、ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設には、ﾎｰｽの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。
４．ｺﾝｸﾘｰﾄのﾛｽ率は、＋0.04として上表に含んでいる。
５．基礎砕石費及び諸雑費は、労務費、機械損料及び運転経費の合計に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
　基礎砕石費及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。
　［基礎砕石費］
　　敷設・転圧労務、材料投入・締固め機械運転経費、砕石等材料費
　［諸雑費］
　　電力に関する経費、型枠持上（下）機械運転経費、ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ・電気ﾄﾞﾘﾙ・電気ﾉｺｷﾞﾘ等損料（人力打設の場合はｼｭｰﾄ・ﾎｯﾊﾟの損料を含む）、養生材・型枠材・組立支持材・剥離材等の材料費
６．養生は、養生材の被覆、散水養生、被膜養生程度のものである。
　養生費を「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準」により別途考慮する。
７．基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途計上する。
８．基礎砕石費は、材料の種別・規格にかかわらず適用出来る。
９．人力打設において、人力運搬車による現場内小運搬作業を必要とする場合は、小運搬距離15m程度以下で、山林砂防工（普通作業員）1.3人／10m3を加算する。
10．ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設において、ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車から作業範囲30mを超える場合は、超えた部分の圧送管損料を「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準」により別途計上する。
11．本歩掛には、型枠施工時の剥離材塗布及びｹﾚﾝ作業を含む。
12．鉄筋を必要とする場合は、市場単価又は「第3ｺﾝｸﾘｰﾄ工 3-2 鉄筋工」により別途計上する。

条件名	A	条件名称	井桁ブロック控長

01	全体控長　0.7m以上1.3m未満
02	全体控長　1.3m以上2.0m未満
03	全体控長　2.0m以上3.0m未満

施工単価コード S5392

条件名	B	条件名称	打設地上高さ（H）
01	H≦2m		
02	H＞2m		

条件名	C	条件名称	設計日打設量
01	10m3未満		
02	10m3以上300m3未満		
03	300m3以上600m3未満		

条件名	D	条件名称	構造物種別
＊ 01	無筋構造物		
02	鉄筋構造物		
03	小型構造物		

条件名	E	条件名称	生コンクリート規格
01	18－ 8－25		
02	18－12－25		
03	18－ 8－40		
04	18－12－40		
05	21－ 8－25		
06	21－12－25		
07	21－ 8－40		
08	21－12－40		
09	24－ 8－25		
10	24－12－25		
11	24－ 5－40		
12	24－ 8－40		
13	24－12－40		
14	その他規格		

条件名	F	条件名称	水セメント比区分
01	55%以下		

施工単価コード S5392

条件名	F	条件名称	水セメント比区分
	02	60%以下	
	03	65%以下	

条件名	G	条件名称	生コンクリート種類
	01	普通	
	＊ 02	高炉Ｂ	

条件名	H	条件名称	養生方法
	＊ 01	一般養生	
	02	特殊養生（練炭）	
	03	特殊養生（ヒータ）	

条件名	I	条件名称	小運搬作業の有無
	01	小運搬なし	
	02	小運搬あり	

条件名	J	条件名称	基礎砕石の有無
	01	基礎砕石なし	
	02	基礎砕石あり	

条件名	K	条件名称	小型車運搬割増
	＊ 01	小型車運搬割増なし	
	02	小型車運搬割増あり	

条件名	L	条件名称	生コンの修正単価（円／m3）
	実数	条件省略値:0	

L条件＝-1の場合、ｺﾝｸﾘｰﾄの構成項目が削除される。

条件名	M	条件名称	混和剤区分
	＊ 01	混和剤 計上なし	
	02	ＡＥ剤	

施工単価コード S5392

条件名	M	条件名称	混和剤区分
03	起泡剤		
04	遅延剤		
05	防水剤		
06	繊維補強材		

条件名	N	条件名称	生コン1m3当り混和剤数量（kg／m3）
実数			

条件名	O	条件名称	混和剤単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

条件名	P	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	型枠工	J0001	人	R0021	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	普通作業員	1.3	人	R0002	；小運搬作業
06	コンクリート	10.4	m3	D0001	
07	生コン小型車割増	10.4	m3	T9533	
08	混和剤	10.4	kg	D0002	
09	コンクリートポンプ車運転	J0001	時間	S5927	

施工単価コード S5392

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
10	養生工	10	m3	S5203	
11	基礎砕石費	J0001	%	#01	；敷設・転圧労務、砕石等材料費 等
12	諸雑費	J0001	%	#01	；電力経費、型枠持上(下)機械運転経費　等

D0001　　生コンコード
行条件名称：　水セメント比区分
列条件名称：　生コンクリート規格

	18－8－25	18－12－25	18－8－40
55%以下（普通）	*	*	*
60%以下（普通）	T703200	T703300	T703400
65%以下（普通）	T7013	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	*	*	*
60%以下（高炉Ｂ）	T705810	T705820	T705830
65%以下（高炉Ｂ）	T705200	*	*

	18－12－40	21－8－25	21－12－25
55%以下（普通）	*	T9532	T704610
60%以下（普通）	T703510	T703520	T703530
65%以下（普通）	*	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	*	T705850	T705851
60%以下（高炉Ｂ）	T705840	T705841	T705842
65%以下（高炉Ｂ）	*	*	*

施工単価コード S5392

	21－8－40	21－12－40	24－8－25
55%以下（普通）	T704710	T704800	T704900
60%以下（普通）	T703540	T703550	T703560
65%以下（普通）	*	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	T705860	T705870	T705880
60%以下（高炉Ｂ）	T705843	T705844	T705846
65%以下（高炉Ｂ）	*	*	*

	24－12－25	24－5－40	24－8－40
55%以下（普通）	T704910	*	T705000
60%以下（普通）	T703570	T7029	T7030
65%以下（普通）	*	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	T705881	*	T705890
60%以下（高炉Ｂ）	T705847	T705845	T705848
65%以下（高炉Ｂ）	*	*	*

	24－12－40	その他規格	
55%以下（普通）	T705010	T7000	
60%以下（普通）	T703710	T7000	
65%以下（普通）	*	T7000	
55%以下（高炉Ｂ）	T705891	T7000	
60%以下（高炉Ｂ）	T705849	T7000	

施工単価コード S5392

	24－12－40	その他規格	
65％以下（高炉Ｂ）	*	T7000	

D0002　　混和剤コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　混和剤区分

	混和剤 計上無し	ＡＥ剤	起泡剤
コード	/	T3679	T3684

	遅延剤	防水剤	繊維補強材
コード	T3685	T3689	T3688

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　井桁ﾌﾞﾛｯｸ控長、設計日打設量

	控長0.7～1.3m未満 打設量10m3未満	控長0.7～1.3m未満 打設量10～300m3未満	控長0.7～1.3m未満 打設量300～600m3未満
世話役	1.00	0.57	0.47
特殊作業員	0.79	0.40	0.20
型枠工	2.20	2.20	2.20
普通作業員	2.93	2.22	1.90
ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車	/	1.03	0.27
基礎砕石費	18	20	25
諸雑費 （一般養生）	17	16	20
諸雑費 （特殊養生の場合）	12	11	13

	控長1.3～2.0m未満 打設量10m3未満	控長1.3～2.0m未満 打設量10～300m3未満	控長1.3～2.0m未満 打設量300～600m3未満
世話役	0.91	0.48	0.38

施工単価コード S5392

	控長1.3～2.0m未満 打設量10m3未満	控長1.3～2.0m未満 打設量10～300m3未満	控長1.3～2.0m未満 打設量300～600m3未満
特殊作業員	0.79	0.40	0.20
型枠工	1.73	1.73	1.73
普通作業員	2.65	1.94	1.62
ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車	/	1.03	0.27
基礎砕石費	17	19	25
諸雑費 （一般養生）	16	15	19
諸雑費 （特殊養生の場合）	11	9	12

	控長2.0～3.0m未満 打設量10m3未満	控長2.0～3.0m未満 打設量10～300m3未満	控長2.0～3.0m未満 打設量300～600m3未満
世話役	0.80	0.37	0.27
特殊作業員	0.79	0.40	0.20
型枠工	1.15	1.15	1.15
普通作業員	2.28	1.57	1.25
ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車	/	1.03	0.27
基礎砕石費	14	17	23
諸雑費 （一般養生）	14	13	18
諸雑費 （特殊養生の場合）	8	6	8

施工単価コード S5442

施工単価名称	エキスパンドメタル擁壁						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	エキスパンドメタル擁壁
規格名称１	（寸法規格区分）
規格名称２	（施工区分）
適用条件	
１．本歩掛には、20m程度の材料小運搬を含む。 ２．基礎部とは、地山に埋め込む最下段(1段目)の部分である。 ３．中詰めには、詰込み及び掻き均し一切を含む。 ４．取壊しは、本歩掛の0.7掛けとする。	

条件名	A	条件名称	擁壁単価（円／㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	寸法規格区分
01	ＧW06　奥行 600㎜		
02	ＧW09　奥行 900㎜		
03	ＧW12　奥行1200㎜		

条件名	C	条件名称	施工区分
01	人力施工　擁壁部		
02	人力施工　基礎部		
03	機械施工　擁壁部　山積0.45m3		
04	機械施工　基礎部　山積0.45m3		
05	機械施工　擁壁部　山積0.80m3		
06	機械施工　基礎部　山積0.80m3		

条件名	D	条件名称	その他補正
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5442

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土留壁　エキスパンドメタルＬ型	10	㎡		
02	土木一般世話役		人	R0047	
03	普通作業員		人	R0002	組立・小運搬
04	普通作業員		人	R0002	中詰・機械施工の場合は敷均し
05	バックホウ運転経費		時間	S5903	
06	タンパ運転経費		日	S5959	

J0001　　人力－擁壁部
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　寸法規格区分

	ＧW06　奥行 600㎜	ＧW09　奥行 900㎜	ＧW12　奥行1200㎜
世話役	0.05	0.05	0.05
普通作業員 組立・小運搬	1.03	1.23	1.43
普通作業員 敷均し	1.08	1.62	2.16
タンパ運転経費	0.16	0.24	0.32

J0002　　人力－基礎部
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　寸法規格区分

	ＧW06　奥行 600㎜	ＧW09　奥行 900㎜	ＧW12　奥行1200㎜
世話役	0.10	0.10	0.10
普通作業員 組立・小運搬	1.36	1.56	1.66
普通作業員 敷均し	1.08	1.62	2.16
タンパ運転経費	0.16	0.24	0.32

施工単価コード S5442

J0003　　機械－擁壁部
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　寸法規格区分

	ＧW06　奥行 600㎜	ＧW09　奥行 900㎜	ＧW12　奥行1200㎜
世話役	0.05	0.05	0.05
普通作業員 組立・小運搬	1.03	1.23	1.43
普通作業員 敷均し	0.34	0.51	0.68
バックホウ運転経費 0.45m3	0.26	0.39	0.52
バックホウ運転経費 0.80m3	0.15	0.23	0.30
タンパ運転経費	0.16	0.24	0.32

J0004　　機械－基礎部
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　寸法規格区分

	ＧW06　奥行 600㎜	ＧW09　奥行 900㎜	ＧW12　奥行1200㎜
世話役	0.10	0.10	0.10
普通作業員 組立・小運搬	1.36	1.56	1.66
普通作業員 敷均し	0.34	0.51	0.68
バックホウ運転経費 0.45m3	0.26	0.39	0.52
バックホウ運転経費 0.80m3	0.15	0.23	0.30
タンパ運転経費	0.16	0.24	0.32

施工単価コード S5393

施工単価名称	簡易鋼製擁壁工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A

出力名称	簡易鋼製擁壁工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、鋼製部材を現地で組み立てて、背面に良質土を締固めながら埋め戻して施工する鋼製擁壁工のうち、高さが5m以下の構造物の組立作業に適用する。 ２．本歩掛の単位は、構造物の正面積を用いるものとする。 ３．本歩掛には、鋼製擁壁の組立・設置歩掛のほか、現場内運搬、吸出し防止材・植生ﾏｯﾄの取り付けの歩掛が含まれる。	

条件名	A	条件名称	壁高区分
01	壁高 1.5m以下		
02	壁高 1.5 - 2.0m		
03	壁高 2.0 - 3.0m		
04	壁高 3m超		

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	バックホウ運転	J0001	時間	S5903	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　壁高区分

	壁高 1.5m以下	壁高 1.5 - 2.0m	壁高 2.0 - 3.0m
土木一般世話役	0.11	0.13	0.14
普通作業員	0.87	1.03	1.16

施工単価コード S5393

	壁高 1.5m以下	壁高 1.5 - 2.0m	壁高 2.0 - 3.0m
バックホウ運転	1	1.2	1.4

	壁高 3m超		
土木一般世話役	0.18		
普通作業員	1.46		
バックホウ運転	1.8		

施工単価コード S5457

施工単価名称	二重フトン籠工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	枚	条件	A～G

出力名称	二重フトン籠工
規格名称１	（中詰区分）
規格名称２	（フトン籠規格）
適用条件	

１．本歩掛は、林道等開設工事及び海岸工事等における、かご工に適用し、
二重布団かご工(高さ50、60cm)の施工に適用する。
２．本歩掛は、内かごとして、内張ﾈｯﾄを使用する歩掛である(ﾈｯﾄ張手間半
巻を含む)。
３．床拵え(S5463)は、別途計上する。
４．中詰石は、切込砕石又は現場発生材とする。
５．内張ﾈｯﾄは吸出防止材又は中低圧ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾈｯﾄ等とする。
６．内張ﾈｯﾄは、布団かごの前面及び側面の三方に設けることを標準とする。
但し、詰石に切込砕石を用いる場合で、背面土がかご内に混入する恐れが
あるときは、前後、左右側面(四方)に設けることができる。

条件名	A	条件名称	中詰区分
01	機械詰バックホウ山積0.45m3		
02	機械詰バックホウ山積0.80m3		
03	人力詰		

条件名	B	条件名称	フトン籠規格
01	13cm×50×120cm×2m		
02	13cm×50×120cm×3m		
03	13cm×50×120cm×4m		
04	13cm×60×120cm×2m		
05	13cm×60×120cm×3m		
06	13cm×60×120cm×4m		

条件名	C	条件名称	修正フトン籠単価（円／枚）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5457

条件名	D	条件名称	中詰材料単価（円／m3）
	実数	条件省略値:0	

【省略値】D=0の場合、構成項目から削除される。

条件名	E	条件名称	内張ネット単価（円／㎡）
	実数	条件省略値:0	

【省略値】E=0の場合、構成項目から削除される。

条件名	F	条件名称	内張ネット数量（㎡／枚）
	実数		

(省略値=0㎡)

施工単価内訳表　　算出単位：1枚

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	フトン籠	J0001	m	D0001	
02	フトン籠	1	枚	T4435	
03	中詰材料	J0001	m3	T9724	
04	内張ネット		㎡	T4810	
05	普通作業員	J0001	人	R0002	
06	バックホウ運転経費	J0001	時間	S5903	

D0001　　フトン籠単価コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　ふとん籠規格

	13cm×50×120cm×2m	13cm×50×120cm×3m	13cm×50×120cm×4m
コード	T4447	T4447	T4447

	13cm×60×120cm×2m	13cm×60×120cm×3m	13cm×60×120cm×4m
コード	T4448	T4448	T4448

施工単価コード S5457

J0001　　歩掛（人／本）
行条件名称：　ふとん籠区分
列条件名称：　構成項目

	ふとん籠	中詰材料	普通作業員（機械詰）
13cm×50×120cm×2m	2	1.20	0.21
13cm×50×120cm×3m	3	1.80	0.31
13cm×50×120cm×4m	4	2.40	0.40
13cm×60×120cm×2m	2	1.44	0.24
13cm×60×120cm×3m	3	2.16	0.35
13cm×60×120cm×4m	4	2.88	0.45

	バックホウ運転経費 0.45m3	バックホウ運転経費 0.80m3	普通作業員（人力詰）
13cm×50×120cm×2m	0.11	0.06	0.42
13cm×50×120cm×3m	0.16	0.09	0.61
13cm×50×120cm×4m	0.22	0.12	0.80
13cm×60×120cm×2m	0.13	0.07	0.48
13cm×60×120cm×3m	0.19	0.11	0.71
13cm×60×120cm×4m	0.26	0.14	0.94

施工単価コード　S5463

施工単価名称	人力床拵え						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	

出力名称	人力床拵え
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、構造物基礎の床拵えに適用する。	

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	0.2	人	R0002	

施工単価コード S5469

施工単価名称	**かご枠工**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～G

出力名称	かご枠工
規格名称１	（かご枠規格）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、かご枠工(ﾊﾟﾈﾙ式)のうち、下記に示す規格及び部材の階段式施工に適用する。
　規格：高さ50cm、幅80又は120cm、長さ200cm
　部材：枠部：棒鋼(φ13～16mm程度)　面部：棒鋼又は鉄線
２．内張材等設置は、吸出防止材、植生(緑化)ｼｰﾄの設置であり、必要に応じて計上する。
３．本歩掛は、床拵え（整地程度）、かご組立・据付、詰石、詰土、蓋設置(ﾊﾟﾈﾙﾀｲﾌﾟ)、埋戻し及び運搬距離30m程度までの小運搬を含む。
４．詰石量は補正済みの数量である。
５．吸出防止材は必要に応じて計上するものし、施工は厚さ10mmを標準とする。
６．諸雑費は、つき固め機械等の損料及び油脂類の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	かご枠規格
01	幅 80cm		
02	幅120cm		

条件名	B	条件名称	詰石区分
01	栗石　　15cm程度		
02	割栗石　10～15cm		
03	割栗石　15～20cm		
04	玉石		

条件名	C	条件名称	詰石単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	吸出防止材設計量（㎡／10m）
実数	条件省略値:0		

吸出防止材を計上する場合入力する。
入力された設計量に対し自動的に補正係数1.07を掛け、使用量としている。

施工単価コード S5469

条件名	E	条件名称	吸出防止材単価（円／㎡）
実数			

吸出防止材を計上する場合入力する。

条件名	G	条件名称	かご枠単価（円／m）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	かご枠	10	m	T9725	
05	詰石	J0001	m3	D0002	
06	吸出防止材		㎡	T4813	；補正係数1.07
07	バックホウ運転 山積0.45m3(平0.35)	J0001	時間	S5903	
08	諸雑費	J0001	%	#01	

D0002　　詰石
行条件名称：　コード
列条件名称：　詰石区分

	栗石　15cm程度	割栗石　10～15cm	割栗石　15～20cm
コード	T7128	T7121	T7122

	玉石		
コード	T7135		

施工単価コード S5469

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　かご幅

	幅80cm	幅120cm	
詰石	3.80	5.70	
世話役	0.17	0.24	
特殊作業員	0.19	0.26	
普通作業員 吸出防止材計上しない	0.58	0.82	
普通作業員 吸出防止材計上する	0.64	0.88	
バックホウ運転	1.41	1.86	
諸雑費	4	3	

施工単価コード S5358

施工単価名称	大型ふとんかご工（設置）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～C

出力名称	大型ふとんかご工（設置）
規格名称１	（工種区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、主に次表に示す材料を用いた網ﾊﾟﾈﾙを組み合わせて施工する大型ふとんかご工に適用する。

枠部	棒鋼（φ13～16mm）
面部	金網（鉄線 φ8mm）

大型ふとんかご工(A)：土留工、谷止工等の自立式構造物に適用
大型ふとんかご工(B)：大型ふとんかご工(A)以外に適用

２．本歩掛は、床拵え、ﾊﾟﾈﾙ組立据付、吸出防止材設置、詰石及び運搬距離30m程度までの小運搬を含む。大型ふとんかご(B)については埋戻しも含む。
３．吸出防止材の設置の有無にかかわらず本歩掛を適用することができる。ただし、設置する場合は、材料費をS5357により別途計上する。

条件名	A	条件名称	工種区分
01	大型ふとんかご工(A)		
02	大型ふとんかご工(B)		

条件名	B	条件名称	詰石区分
01	栗石　(径15cm程度)		
02	割栗石（15～20cm）		

条件名	C	条件名称	詰石単価修正（円／m3）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	

施工単価コード S5358

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	詰石	1	m3	D0001	
04	バックホウ運転	J0001	時間	S5903	

D0001　　詰石単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　詰石区分

	栗石　（径15cm程度）	割栗石（15～20cm）	
コード	T7129	T7122	

J0001　　歩掛
行条件名称：　職種
列条件名称：　工種区分

	世話役	普通作業員	バックホウ運転
大型ふとんかご(A)	0.04	0.31	0.48
大型ふとんかご(B)	0.07	0.47	0.76

施工単価コード S5357

施工単価名称	大型ふとんかご工（網パネル）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～D

出力名称	大型ふとんかご工（網パネル）
規格名称１	（吸出防止材の設置有無）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、主に次表に示す材料を用いた網ﾊﾟﾈﾙを組み合わせて施工する大型ふとんかご工に適用する。

枠部	棒鋼（φ13～16mm）
面部	金網（鉄線 φ8mm）

条件名	A	条件名称	大型ふとんかご単価（円／㎡）
実数			

条件名	B	条件名称	吸出防止材の設置有無
01	吸出防止材なし		
02	吸出し防止マット　t=10mm		
03	吸出し防止マット　t=20mm		

条件名	C	条件名称	吸出防止材設計数量（㎡）
実数			

条件名	D	条件名称	吸出防止材単価修正（円／㎡）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	大型ふとんかご	1	㎡	T7520	網パネル+付属品
02	吸出防止材		㎡	D0001	

施工単価コード S5357

D0001　　吸出防止材
行条件名称：　コード
列条件名称：　吸出し防止マット

	吸出し防止マット ｔ=10mm	吸出し防止マット ｔ=20mm	
コード	T4811	T4812	

施工単価コード S5460

施工単価名称	空石積工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～J

出力名称	空石積工
規格名称１	（材種区分）
規格名称２	（控長区分）
適用条件	

１．本歩掛は人力施工に適用する。
２．山林砂防工(普通作業員)は、石工手伝、胴込、裏込礫投入及び材料小運搬を含む。
３．石積は法勾配が1割より急なものとする。(1割未満)
４．裏込栗石の平均厚が50cm以上の場合、山林砂防工(普通作業員)は本歩掛の1割増しとすることができる。
５．既設築石を裏込栗石に使用する場合は、築石1m3当り山林砂防工(普通作業員)0.5人を計上することができる。
６．間詰等の短い袖石積(張)は石工・山林砂防工(普通作業員)ともに0.05人を割増しすることができる。
７．材料の荷上にﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ（標準 排出ｶﾞｽ対策型 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型16t吊）を使用する場合には、山林砂防工（普通作業員）を0.04人減じており、ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ経費を別途計上する。

条件名	A	条件名称	材種区分
01	雑割石		
02	野面石		
03	雑　石		

条件名	B	条件名称	控長区分
01	控長　30cm		
02	控長　35cm		
03	控長　40cm		

条件名	C	条件名称	石材単価（円／㎡）
実数			

必須入力

条件名	D	条件名称	裏込使用量（m3／㎡）
実数	条件省略値:0		

材料の割増計算は、自動計算する。

施工単価コード S5460

条件名	E	条件名称	間詰等の区分
＊ 01	一般積工		
02	間詰等の積工		

条件名	F	条件名称	ラフテレーンクレーンの有無
01	ラフテレーンクレーン　無		
02	ラフテレーンクレーン　有		

条件名	G	条件名称	裏ごめ作業区分
01	かきこみ作業		
02	築立て作業		

条件名	H	条件名称	骨材区分
01	単粒度砕石　　Ｓ－40		
02	クラッシャラン　Ｃ－40		
03	栗　石		
04	再生砕石　　ＲＣ－40		
05	割栗石		

条件名	I	条件名称	修正骨材単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	J	条件名称	既設築石利用の有無
01	既設築石利用有		
＊ 02	既設築石利用無		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	石材	1	㎡	T9687	
02	胴込材	J0001	m3	T7128	胴込材
03	石工		人	R0005	

施工単価コード S5460

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
04	普通作業員		人	R0002	
05	世話役	J0005	人	R0047	
06	裏込工		m3	S5421	

J0001　　胴込材使用数量（m3／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.12	*
野面石	0.07	0.09	0.10
雑　石	0.07	0.09	0.10

J0002　　石工歩掛　　（人／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.17	*
野面石	0.12	0.13	0.16
雑　石	0.12	0.13	0.16

J0003　　普通作業員歩掛（人／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.38	*
野面石	0.31	0.36	0.40
雑　石	0.31	0.36	0.40

施工単価コード S5460

J0004　　普通作業員歩掛（人／㎡）　ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ有
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.34	*
野面石	0.27	0.32	0.36
雑　石	0.27	0.32	0.36

J0005　　世話役　（人／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.04	*
野面石	0.03	0.03	0.04
雑　石	0.03	0.03	0.04

施工単価コード S5500

施工単価名称	**人力杭打**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A～D

出力名称	人力杭打
規格名称１	（杭の長さ）
規格名称２	（末口径）
適用条件	

１．本歩掛は、普通地質における80～100%の根入率の場合であり、根入率
　70%以上80%未満は2割減、70%未満の場合は、3割減とする。
２．地質の硬軟に応じて増減することができる。
３．歩掛は杭木小運搬、先端仕拵、元口切揃及び足場器具損料一切を含む。
４．杭抜取歩掛は、本歩掛の7割を標準とする。
５．本歩掛の規格に一致しない杭の場合は直近下位の歩掛を適用する。
６．職種は山林砂防工(普通作業員)とする。

条件名	A	条件名称	杭の長さ
01	杭の長さ　1.2m		
02	杭の長さ　1.5m		
03	杭の長さ　1.8m		
04	杭の長さ　2.1m		
05	杭の長さ　2.4m		
06	杭の長さ　2.7m		
07	杭の長さ　3.0m		

条件名	B	条件名称	末口径
01	φ 60㎜以下		
02	φ 60㎜を超え 90㎜以下		
03	φ 90㎜を超え120㎜以下		
04	φ120㎜を超え150㎜以下		

条件名	C	条件名称	根入率
01	根入率　80～100%		
02	根入率　70～ 80%未満		
03	根入率　70%未満		

施工単価コード S5500

条件名	D	条件名称	杭単価（円／本）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	杭	10	本	T9686	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　歩掛（人／本）
行条件名称：　杭の長さ
列条件名称：　末口径

	φ60㎜以下	φ60㎜を超え 90㎜以下	φ 90㎜を超え 120㎜以下
杭の長さ　1.2m	0.40	0.60	0.80
杭の長さ　1.5m	*	0.90	1.30
杭の長さ　1.8m	*	1.20	2.20
杭の長さ　2.1m	*	*	3.60
杭の長さ　2.4m	*	*	4.70
杭の長さ　2.7m	*	*	*
杭の長さ　3.0m	*	*	*

	φ120㎜を超え 150㎜以下		
杭の長さ　1.2m	*		
杭の長さ　1.5m	1.90		
杭の長さ　1.8m	2.30		
杭の長さ　2.1m	5.70		
杭の長さ　2.4m	6.90		

施工単価コード S5500

	φ120㎜を超え 150㎜以下		
杭の長さ　2.7m	8.00		
杭の長さ　3.0m	10.90		

J0002　　根入率による補正
行条件名称：　混入率
列条件名称：　率

	補正率		
根入率 80～100%	1.0		
根入率 70～ 80%未満	0.8		
根入率 70%未満	0.7		

施工単価コード S5501

施工単価名称	**杭木仕拵**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A～B

出力名称	杭木仕拵
規格名称１	（杭長区分）
規格名称２	（末口径区分）
適用条件	
１．木杭の仕拵えを単独で積算する場合に適用し、作業内容は、杭先端仕拵え、元口切揃え及び皮はぎとする。 ２．職種は山林砂防工（普通作業員）とする。	

条件名	A	条件名称	杭長区分
01	杭長　1.5m		
02	杭長　3m		
03	杭長　4m		
04	杭長　5m		
05	杭長　6m		
06	杭長　7m		
07	杭長　8m		

条件名	B	条件名称	末口径区分
01	φ　90㎜以下		
02	φ　90㎜を超え120㎜以下		
03	φ120㎜を超え150㎜以下		
04	φ150㎜を超え180㎜以下		
05	φ180㎜を超え210㎜以下		
06	φ210㎜を超え240㎜以下		
07	φ240㎜を超え270㎜以下		

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	

施工単価コード S5501

J0001　　歩掛（人／10本）
行条件名称：　杭長区分
列条件名称：　末口径区分

	φ90㎜以下	φ 90㎜を超え 120㎜以下	φ120㎜を超え 150㎜以下
杭長　1.5m	0.29	0.36	0.44
杭長　3m	0.32	0.42	0.60
杭長　4m	0.33	0.63	0.73
杭長　5m	0.34	0.77	0.91
杭長　6m	*	*	1.12
杭長　7m	*	*	*
杭長　8m	*	*	*

	φ150㎜を超え 180㎜以下	φ180㎜を超え 210㎜以下	φ210㎜を超え 240㎜以下
杭長　1.5m	*	*	*
杭長　3m	0.77	0.99	1.13
杭長　4m	0.90	1.12	1.32
杭長　5m	1.10	1.33	1.52
杭長　6m	1.34	1.59	1.81
杭長　7m	1.62	1.88	2.13
杭長　8m	1.88	2.16	2.44

	φ240㎜を超え 270㎜以下		
杭長　1.5m	*		
杭長　3m	1.21		

施工単価コード	S5501

	φ240㎜を超え 270㎜以下		
杭長　4m	1.44		
杭長　5m	1.66		
杭長　6m	1.99		
杭長　7m	2.32		
杭長　8m	2.66		

施工単価コード　SP3050

施工単価名称	**木杭打**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	

出力名称	木杭打
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 本歩掛は、河川における多自然護岸工の施工で、杭長3.5m以下の木杭の打込みに適用する。	

施工単価コード　S5447

施工単価名称	丸太積土留工（Ａ）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A

出力名称	丸太積土留工（A）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．高さは、1m程度を標準とし、材料は所要量を計上する。	

条件名	A	条件名称	雑草木株単価（円／束）
実数	条件省略値:0		

【省略値】A=0の場合、構成項目から削除される。

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	杭木（Ｌ＝0.7m、φ＝8cm以上）	13.6	本	T8522	杉間伐材
02	横木（Ｌ＝2.0m、径10cm以上）	27.3	本	T8521	杉間伐材
03	控木（Ｌ＝0.8m、φ＝10cm以上）	90.9	本	T8522	杉間伐材
04	なまし鉄線　＃10	16.1	kg	T4190	
05	雑草木株（茎長30cm、打違 1m縄〆）	5	束	T8820	
06	世話役	0.6	人	R0047	
07	普通作業員	1.8	人	R0002	

施工単価コード　S5448

施工単価名称	丸太積土留工（Ｂ）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	

出力名称	丸太積土留工（B）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．防腐・防蟻処理が必要な場合は、別途計上する。	

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	杉丸太　末口径10cm、（杭、控木、横木）	1.8	m3	T8522	
02	なまし鉄線　＃10	15.56	kg	T4190	
03	普通作業員	3.2	人	R0002	

施工単価コード S5449

施工単価名称	木製ブロック積工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	木製ブロック積工
規格名称１	（木製ブロック規格）
規格名称２	
適用条件	

１．木製ﾌﾞﾛｯｸの使用個数は、天端・基礎丸太を考慮し、算出する。
２．諸雑費は、ｽｸﾘｭｰﾎﾞﾙﾄ等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を
　乗じて得た金額を上限として計上する。
３．床掘が必要な場合は、別途計上する。
４．20m以内の小運搬を含む。
５．天端、基礎丸太：材料費を別途計上する。
６．歩掛には天端、基礎丸太の設置を含んでいるので注意すること。

条件名	A	条件名称	木製ブロック規格
01	控0.75m		
02	控1.00m		

条件名	B	条件名称	木製ブロック単価（円／㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	木製ブロック数量（個／㎡）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	木製ブロック		個	D0001	
02	土木一般世話役	0.04	人	R0047	
03	普通作業員	0.3	人	R0002	
04	諸雑費	2	%	#01	；労務費の2%

施工単価コード S5449

D0001　　木製ブロック
行条件名称：　コード
列条件名称：　木製ブロック規格

	控0.75m	控1.00m	
コード	TC768	TC727	

施工単価コード　S5450

施工単価名称	Ｌ型丸太積土留工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～F

出力名称	Ｌ型丸太積土留工
規格名称１	（土留工のタイプ）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	土留工のタイプ
01	1　－2タイプ		
02	1.5－2タイプ		
03	2　－2タイプ		

条件名	B	条件名称	ボルト単価（円／本）
実数			

必須入力

条件名	C	条件名称	メタルタイ単価（円／本）
実数			

必須入力

条件名	D	条件名称	釘単価（円／本）
実数			

必須入力

条件名	E	条件名称	防腐加工区分
01	CUAZ加圧注入		
02	ACQ加圧注入		
03	AAC加圧注入		

条件名	F	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

施工単価コード S5450

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	0.3	人	R0047	
02	普通作業員	1.1	人	R0002	
03	トラッククレーン運転 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	0.3	日	S5912	
04	正角材（杉2等）		m3	D0001	
05	ボルト	J0001	本	T9667	φ1.3cm
06	メタルタイ	J0001	枚	T9667	巾3.8cm　厚0.30cm
07	釘	J0001	本	T9667	
08	防腐加工費		m3	D0002	

D0001　　正角材（杉2等）
行条件名称：　コード
列条件名称：　土留工のタイプ

	1－2タイプ	1.5－2タイプ	2－2タイプ
コード	T4920	T4922	T4921

D0002　　防腐加工費
行条件名称：　コード
列条件名称：　防腐加工区分

	CUAZ加圧注入	ACQ加圧注入	AAC加圧注入
コード	TC639	TC641	T9710

J0001　　行列名称
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　土留工タイプ

	1－2タイプ	1.5－2タイプ	2－2タイプ
	22	19	17
	0.09	0.105	0.12

施工単価コード S5450

	1－2タイプ	1.5－2タイプ	2－2タイプ
	1.00	1.50	2.00
	0.70	1.00	1.40
ボルト	2	2	3
メタルタイ	3	3	4
釘	88	76	68

施工単価コード S5456

施工単価名称	木製井桁積工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A～F

出力名称	木製井桁積工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は木製の縦桁、横桁を井桁状に積み重ねる木製擁壁に適用する。 ２．諸雑費は、つき固め機械等の損料及び燃料費であり、中詰の労務費、 ﾊﾞｯｸﾎｳ運転の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。 ３．床掘、基礎は必要に応じて別途計上する。	

条件名	A	条件名称	控桁単価（円／本）
実数			

条件名	B	条件名称	横桁・端部単価（円／本）
実数			

条件名	C	条件名称	横桁・中間部単価（円／本）
実数			

条件名	D	条件名称	緑化シート単価（円／㎡）必要な場合に入力
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	継手カラー単価（円／個）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	控桁 100×180×795	37	本	T9728	
02	横桁・端部 85×150×995	4	本	T9728	

施工単価コード　S5456

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
03	横桁・中間部 85×150×995	67.9	本	T9728	
04	吸出防止シート ｔ＝10㎜	10	㎡	T4811	
05	緑化シート	10	㎡	T4813	
06	継手カラー ＳＧＰ　φ21.7×130	19.7	個	T9729	
07	鉄筋　Ｄ16	0.037	ｔ	T3965	
08	世話役	0.1	人	R0047	組立
09	普通作業員	0.44	人	R0002	組立
10	普通作業員	0.47	人	R0002	中詰
11	バックホウ運転 山積0.45m3(平0.35)	0.3	時間	S5903	中詰
12	諸雑費	10	%	#01	

施工単価コード　S5454

施工単価名称	丸太法枠工 （Ａ）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A

出力名称	丸太法枠工（A）
規格名称１	1.0×1.0タイプ
規格名称２	
適用条件	
１．山林砂防工（普通作業員）には、現場内の運搬・丸太の皮はぎを含む。	

条件名	A	条件名称	杉丸太単価（円／本）
実数			

必須入力

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	杉丸太	110	本	T9709	末口径6～8cm 長さ2.3m
02	異形棒鋼（SD295）	0.189	t	T3965	径16mm 長さ1.0m
03	なまし鉄線　＃14	7.5	kg	T4192	
04	種子付むしろ 目串400本	100	㎡	T8805	
05	土木一般世話役	0.16	人	R0047	
06	普通作業員	10.4	人	R0002	

施工単価コード S5455

施工単価名称	丸太法枠工 （Ｂ）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	丸太法枠工（Ｂ）
規格名称１	縦2.0ｍ×横2.0ｍ、縁切100㎡
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、縦2.0m、横2.0m、縁切り100㎡の丸太法枠工の歩掛であり、 20m程度の小運搬を含む。 ２．材料のﾛｽ(端材等)は、5%を標準とする。	

条件名	A	条件名称	作業条件補正
01	作業条件補正；＋20％		
02	作業条件補正；＋10％		
03	作業条件補正；　0％		
04	作業条件補正；－10％		

条件名	B	条件名称	丸太・止杭の単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	丸太 Ｌ＝2.4m、Ｄ＝9cm	1.22	m3		
02	止杭 Ｌ＝0.9m、Ｄ＝9cm	0.28	m3		
03	鉄線　＃10（3.2mm）	5.45	kg	T4190	結束用
04	世話役	0.5	人	R0047	
05	普通作業員	0.94	人	R0002	丸太皮剥
06	普通作業員	2.16	人	R0002	杭　打
07	普通作業員	3	人	R0002	挿　木

施工単価コード S5455

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
08	普通作業員	6	人	R0002	組手間

J0001　　歩掛補正率
行条件名称：　増減値
列条件名称：　作業条件補正

	作業条件補正；＋20%	作業条件補正；＋10%	作業条件補正；　0%
増減値	1.2	1.1	1.0

	作業条件補正；－10%		
増減値	0.9		

施工単価コード　S4953

施工単価名称	木製軽量法枠工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	

出力名称	木製軽量法枠工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．法枠資材は別途加算すること。 ２．法面整形、枠内中詰めは、必要に応じて別途計上すること。 ３．本歩掛には、20m程度の現場内小運搬を含む。 ４．諸雑費はｽｺｯﾌﾟ等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた 金額を計上する。	

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.44	人	R0047	
02	普通作業員	3.64	人	R0002	
03	諸雑費	1	%	#01	

施工単価コード S4954

施工単価名称	木製軽量法枠工（アンカーピン設置）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A

出力名称	木製軽量法枠工（アンカーピン設置）
規格名称１	（土質区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛には、20m程度の現場内小運搬を含む。 ２．諸雑費は、ﾊﾝﾏｰﾄﾞﾘﾙの損料と発動発電機の賃料であり労務費の合計額に 本歩掛の率を乗じた金額を計上する。	

条件名	A	条件名称	土質区分
01	土砂		
02	岩盤		

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　歩掛
行条件名称：　土質区分
列条件名称：　構成項目

	世話役	特殊作業員	普通作業員
土砂	/	/	0.33
岩盤	0.09	0.28	0.03

施工単価コード	S4954

	諸雑費		
土砂	/		
岩盤	8		

施工単価コード S5495

施工単価名称	**根株整形・設置**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	

出力名称	根株整形・設置
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、根株を盛土法尻部の保護として設置する場合に適用する。
２．根切り処理した根株を1列に上下交互に設置する形態を標準とし、ﾁｪﾝｿｰによる根株の整形作業を含む。
３．ﾊﾞｯｸﾎｳ（ｸﾚｰﾝ仕様）は、「ｸﾚｰﾝ等安全規則」、「移動式ｸﾚｰﾝ構造規格」に準拠した機械である。
４．人力による設置位置の調整を含む。
５．諸雑費は、ﾁｪﾝｿｰ損料及び燃料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
６．使用する根株の規格は概ね切口径20～50cmとする。
７．根株を複数設置する場合は、別途考慮する。

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.09	人	R0047	
02	特殊作業員	0.1	人	R0001	
03	普通作業員	0.15	人	R0002	
04	バックホウ運転 クレーン仕様	1.5	時間	S5903	
05	諸雑費	4	%	#01	

施工単価コード　S5451

施工単価名称	**木柵工**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～B

出力名称	木柵工
規格名称１	（木柵の種類）
規格名称２	
適用条件	
１．Aﾀｲﾌﾟ・Cﾀｲﾌﾟは背面が主に土砂に適用。Bﾀｲﾌﾟ・Dﾀｲﾌﾟは背面が主に礫に適用。Eﾀｲﾌﾟは主に積雪地域等に適用する。 ２．防腐・防蟻処理が必要な場合は、別途計上する。	

条件名	A	条件名称	木柵の種類
01	（A）タイプ		
02	（B）タイプ		
03	（C）タイプ		
04	（D）タイプ		
05	（E）タイプ		

・Aﾀｲﾌﾟ・Cﾀｲﾌﾟは背面が主に土砂に適用。Bﾀｲﾌﾟ・Dﾀｲﾌﾟは背面が主に礫に適用。Eﾀｲﾌﾟは主に積雪地域等に適用する。

条件名	B	条件名称	鉄釘単価（円／kg）
実数			

必須入力

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	杉丸太	J0001	m3	T8522	末口径10cm、（杭、控木、横木）
02	なまし鉄線	J0001	kg	T4190	＃10
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	鉄釘	1.9	kg	T9667	

施工単価コード S5451

J0001　　木柵別歩掛
行条件名称：　木柵の種類
列条件名称：　構成項目

	杉丸太	なまし鉄線	普通作業員
（A）タイプ	1.32	17.98	4.49
（B）タイプ	0.92	14.26	4.00
（C）タイプ	1.26	16.12	4.22
（D）タイプ	0.86	12.4	3.72
（E）タイプ	0.86	1.51	4.45

施工単価コード　S6223

施工単価名称	ネット柵工（金網柵工）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～B

出力名称	ネット柵工（金網柵工）
規格名称１	（補強鉄線の有無）
規格名称２	
適用条件	
１．挿木が必要なときは別途計上する。 ２．本歩掛には、20m程度の現場内小運搬を含む。 ３．諸雑費は、緊結鉄線の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた額を上限として計上する。	

条件名	A	条件名称	補強鉄線の有無
01	補強鉄線　有		
02	補強鉄線　無		

条件名	B	条件名称	ネット単価（円／㎡）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	杭 長さ1.3m　径0.10m	0.174	m3	T4957	；π×0.05**2×1.3m×17本
02	ネット　幅0.62m程度	6.2	㎡	T4810	
03	世話役	0.11	人	R0047	
04	普通作業員 （杭打・杭仕拵）	0.39	人	R0002	
05	普通作業員 （溝切付）	0.08	人	R0002	
06	普通作業員 （ネット張り、仕上）	0.31	人	R0002	
07	普通作業員 （補強鉄線）	0.02	人	R0002	
08	諸雑費	J0001	%	#01	

施工単価コード　S6223

J0001　　諸雑費率
行条件名称：　諸雑費率
列条件名称：　補強鉄線の有無

	補強鉄線　有	補強鉄線　無	
諸雑費率	2	1	

施工単価コード　S5453

施工単価名称	木製路面排水工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～C

出力名称	木製路面排水工
規格名称１	（掘削計上区分）
規格名称２	（土質区分）
適用条件	
１．据付、小運搬を含む。 ２．床掘は必要に応じて計上する。	

条件名	A	条件名称	掘削計上区分
	＊ 01	床堀：計上なし	
	02	床堀：人力	
	03	床堀：小規模土工	

条件名	B	条件名称	土質区分
	01	砂、砂質土、粘性土、礫質土	
	02	岩塊・玉石	
	03	軟岩（Ⅰ）Ａ	

条件名	C	条件名称	丸太路面排水工区分
	01	Ａタイプ　杉 2mタイプ	
	02	Ａタイプ　杉 3mタイプ	
	03	Ａタイプ　杉 4mタイプ	
	04	Ｂタイプ　杉 2mタイプ	
	05	Ｂタイプ　杉 3mタイプ	
	06	Ｂタイプ　杉 4mタイプ	

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	0.38	人	R0002	

施工単価コード S5453

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	丸太路面排水工		組	D0001	
03	人力掘削	0.48	m3	C0001	
04	バックホウ掘削	0.48	m3	C0002	

C0001　　人力掘削単価コード
行条件名称：　人力掘削単価
列条件名称：　Sコード

	床掘(土砂)	床掘(岩塊・玉石)	人力土工
	SP2010	SP2010	S5015

C0002　　バックホウ掘削単価コード
行条件名称：　バックホウ掘削単価
列条件名称：　Sコード

	床掘(小規模)	機械土工(小規模土工)	
	SP2010	S6204	

D0001　　丸太路面排水工規格
行条件名称：　コード
列条件名称：　丸太路面排水工区分

	Aタイプ 杉 2mタイプ	Aタイプ 杉 3mタイプ	Aタイプ 杉 4mタイプ
コード	TC742	TC743	TC744

	Bタイプ 杉 2mタイプ	Bタイプ 杉 3mタイプ	Bタイプ 杉 4mタイプ
コード	TC745	TC746	TC747

施工単価コード S5494

施工単価名称	木製カーブ設置工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A

出力名称	木製カーブ設置工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、横木をｱﾝｶｰﾋﾟﾝで固定する木製ｶｰﾌﾞの設置に適用する。 ２．横木は、樹皮の有無及び丸太の加工程度にかかわらず適用できるが、現地で孔あけ等の加工を行う場合は、必要な経費を別途計上する。 ３．防腐処理等が必要な場合は、別途計上する。 ４．本歩掛には、20m程度の現場内小運搬を含む。	

条件名	A	条件名称	横木修正単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100ｍ

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	横木 径12cm　長さ2.0ｍ	50	本	TC750	
02	アンカーピン 径13mm　長さ400mm	150	本	T4351	
03	世話役	0.96	人	R0047	
04	普通作業員	2.06	人	R0002	

施工単価コード S5452

施工単価名称	木製溝渠保護工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	個	条件	A

出力名称	木製溝渠保護工
規格名称１	（溝渠の種類）
規格名称２	
適用条件	
１．防腐・防蟻処理が必要な場合は、別途計上する。	

条件名	A	条件名称	溝渠の種類
01	呑口保護工		
02	吐口保護工		

施工単価内訳表　　算出単位：1個

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	杉丸太　　末口径10cm、（杭、控木、横木）	J0001	m3	T8522	
02	なまし鉄線　　＃10	J0001	kg	T4190	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　保護項別歩掛
行条件名称：　溝渠の種類
列条件名称：　構成項目

	杉丸太	なまし鉄線	普通作業員
呑口保護工	0.40	1.43	1.754
吐口保護工	0.42	2.02	0.72

施工単価コード S5465

施工単価名称	木製路肩表示柱						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A

出力名称	木製路肩表示柱
規格名称１	反射板　両面タイプ　　（作業の選択）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	作業の選択
＊ 01	設置		
02	撤去		

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	木製路肩表示柱	10	基	TC760	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　木製路肩表示柱設置（撤去）歩掛
行条件名称：　普通作業員の人数
列条件名称：　作業の選択

	設置	撤去	
歩掛	1.1	0.4	

施工単価コード S5490

施工単価名称	丸太式残存型枠工（治山ダム用）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A

出力名称	丸太式残存型枠工（治山ダム用）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、内部支持材（引張材を含む。）に丸太を現地で固定して組み立てる残存型枠工で、治山ﾀﾞﾑの本体及び本体と一体的に施工される場合の側壁、間詰等のｺﾝｸﾘｰﾄ構造物を施工する場合に適用する。
　型枠材料として使用する丸太材の規格は、末口径 8cm～14cm程度、長さ2～3m程度を標準とする。
２．諸雑費は、電気ﾄﾞﾘﾙ、丸太材の切揃え及び持上(下)げに係る機械経費、木材固定材･組立用金物等の組立支持材の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
３．本歩掛には､組立･設置に必要な材料等の20m程度の現場内小運搬を含む。
４．本歩掛に示す丸太材の数量を適用できない場合は、別途算出して適用することができる。

条件名	A	条件名称	丸太材単価（円／m3）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	4.6	人	R0047	
02	型枠工	6.3	人	R0021	
03	普通作業員	17.8	人	R0002	
04	丸太材 末口径8～14cm 程度長さ2～3m程度	11.8	m3	T5001	
05	諸雑費	54	%	#01	

施工単価コード S5496

施工単価名称	丸太式残存型枠工（土留・擁壁用）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A

出力名称	丸太式残存型枠工（土留・擁壁用）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、内部支持材（引張材を含む。）に丸太を現地で固定して組み立てる残存型枠工で、土留及び擁壁のｺﾝｸﾘｰﾄ構造物を施工する場合に適用する。
　型枠材料として使用する丸太材の規格は、末口径 8cm～14cm程度、長さ2～3m程度を標準とする。
２．諸雑費は､電気ﾄﾞﾘﾙ、丸太材の切り揃え及び持上(下)げに係る機械経費、木材固定材・組立用金物等の組立支持材の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
３．本歩掛には､組立･設置に必要な材料等の20m程度の現場内小運搬を含む。
４．本歩掛に示す丸太材の数量を適用できない場合は、別途算出して適用することができる。

条件名	A	条件名称	丸太材単価（円／m3）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	4.3	人	R0047	
02	型枠工	4.7	人	R0021	
03	普通作業員	12.9	人	R0002	
04	丸太材 末口径8～14cm 程度長さ2～3m程度	12	m3	T5001	
05	諸雑費	54	%	#01	

施工単価コード　S5491

施工単価名称	木製パネル式残存型枠工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A

出力名称	木製パネル式残存型枠工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、工場で加工丸太をﾊﾟﾈﾙ状に製作した型枠材を現地で組み立てる残存型枠工で、治山ﾀﾞﾑ等のｺﾝｸﾘｰﾄ構造物を施工する場合に適用する。
　木製ﾊﾟﾈﾙの規格は、縦0.30～0.90m、横1.50～1.90m程度を標準とする。
２．諸雑費は､電気ﾄﾞﾘﾙ、電動ﾉｺｷﾞﾘ、木製型枠ﾊﾟﾈﾙの持上(下)げに係る機械経費、組立支持材の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
３．木製ﾊﾟﾈﾙの割増しが必要な場合は、別途考慮する。
４．現地でﾊﾟﾈﾙ製作を行う場合は､別途積算する。
５．本歩掛には、20m程度の現場内小運搬を含む。

条件名	A	条件名称	木製パネル単価（円／㎡）
実数			

必須入力

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	4	人	R0047	
02	型枠工	8.2	人	R0021	
03	普通作業員	28.5	人	R0002	
04	木製パネル	100	㎡	T9731	
05	諸雑費	4	%	#01	

施工単価コード S5497

施工単価名称	まく板パネル型枠工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	まく板パネル型枠工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、工場でまく板をﾊﾟﾈﾙ状に製作した型枠材を現地で組み立てる型枠工で、治山ﾀﾞﾑ等のｺﾝｸﾘｰﾄ構造物を施工する場合に適用する。
　まく板ﾊﾟﾈﾙの規格は、縦0.5～1.5m、横1.8～4.0m程度を標準とする。
２．諸雑費は、電気ﾄﾞﾘﾙ、電動ﾉｺｷﾞﾘ、まく板ﾊﾟﾈﾙの持上(下)げに係る機械経費、組立支持材、はく離剤等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
３．まく板ﾊﾟﾈﾙの転用回数は、2回以上とする（転用しない場合は1回）。
４．まく板ﾊﾟﾈﾙの割増しが必要な場合は、別途考慮する。
５．現地でﾊﾟﾈﾙ製作を行う場合は、別途積算する。
６．本歩掛には、20m程度の現場内小運搬を含む。

条件名	A	条件名称	まく板パネル単価(円／㎡)
実数			

必須入力

条件名	B	条件名称	まく板パネルの転用有無
＊ 01	転用なし		
02	転用あり		

条件名	C	条件名称	まく板パネルの転用回数
実数			

B=1の場合、入力不要。
転用回数は、2回以上とする。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	3.1	人	R0047	
02	型枠工	15.7	人	R0021	
03	普通作業員	10	人	R0002	

施工単価コード S5497

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	まく板パネル	100	㎡	T9766	
05	諸雑費	19	%	#01	

施工単価コード S5492

施工単価名称	丸太階段工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	基	条件	A～B

出力名称	丸太階段工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、杭木と横木による階段工（階段幅0.9～1.5m）の設置に適用する。
２．諸雑費は、六角ﾎﾞﾙﾄ(M12)、ﾅｯﾄ、座金等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
３．防腐処理等が必要な場合は、別途計上する。
４．本歩掛には、床拵え及び20m程度の現場内小運搬を含む。

条件名	A	条件名称	杭木単価（円／本）
実数			

条件名	B	条件名称	横木単価（円／本）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：10基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	杭木　径 8～10cm 長さ0.6m	20	本	T4910	円柱加工材
02	横木　径10～14cm 長さ0.9～1.5m	20	本	T4911	円柱加工材
03	世話役	0.38	人	R0047	
04	普通作業員	1.01	人	R0002	杭打、横木配置、固定
05	諸雑費	6	%	#01	

施工単価コード　S5356

施工単価名称	木材チップ化						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	

出力名称	木材チップ化
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、仮置き場に集積した木材、根株等を自走式木材破砕機によりﾁｯﾌﾟ化する工程に適用する。 ２．根株(切口径0.5m以下、株高1.0m以下)に前処理が必要な場合は、「第1土工 1-2-2　根切･積込(3)-1)　根切」(S5023)により別途計上する。 ３．二次破砕が必要な場合は別途計上する。	

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	自走式木材破砕機運転	2	時間	S5854	破砕
02	バックホウ運転	2	時間	S5903	投入
03	掴み装置　開口幅1,700～2,000㎜	2	時間	M0139	投入

施工単価コード　S5600

施工単価名称	**締切工**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	

出力名称	締切工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛は、土のう拵、積立、取除き一切を含む。 ２．土石は、10㎡当り5m3とする。	

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土のう　2号	170	枚	T6676	
02	普通作業員	6	人	R0002	

施工単価コード S5601

施工単価名称	水替工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～H

出力名称	水替工
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	（排水量（m3／時間））
適用条件	

１．本歩掛は、仮設工のうち水門、樋門、樋管、橋台、橋脚、護岸、治山ﾀﾞﾑなどの水中締切､地中締切の排水工事で､全揚程が15m以下の場合に適用する。
　ただし、揚程が10m以下であって、かつ、排水量が30m3／h未満の排水工事には、「8-4-2 水替工(小口径)」を適用する。
２．排水方法は、作業時排水又は常時排水とする。
　作業時排水とは、作業前(1～3時間)から排水し始めて作業終了後には排水を中止する方法をいう。なお、作業時排水には、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設前後の型枠組立養生などのための一時的に昼夜排水するものも含む。
　常時排水とは、昼夜連続的に排水する方法をいう。
３．治山ﾀﾞﾑ工においては、排水量は、排水を要する区域の面積（主として堤底面積)×0.3mを標準として計上する。
４．工事用水中ﾎﾟﾝﾌﾟの動力源は、発動発電機を標準とする。
５．工事用水中ﾎﾟﾝﾌﾟ及び発動発電機は、賃料を標準とする。
６．工期、現場の状況により本歩掛により難い場合は、別途考慮する。
７．工期、現場の条件により、工事用水中ﾎﾟﾝﾌﾟの動力源が商用電源の場合は、別途考慮する。
８．歩掛は、運転日当たり運転時間が作業時排水8h、常時排水24hを標準としたものである。
９．労務単価は、時間外手当等を考慮しない。
10．歩掛は、排水方法にかかわらず、排水現場1箇所当たりﾎﾟﾝﾌﾟ台数が1～5台の運転労務歩掛を標準としたものである。現場条件により本歩掛により難い場合は、別途考慮する。
11．1工事中に数分割の締切がある場合は、1締切現場を1箇所とする。
12．諸雑費は、ﾎﾟﾝﾌﾟの配管材料の損料、分電盤の賃料等の費用であり、労務費、賃料及び機械経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	作業時排水		
02	常時排水		

・作業時排水とは、作業前(1～3時間)から排水し始めて作業終了後には排水を中止する方法をいう。なお、作業時排水には、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設前後の型枠組立養生などのための一時的に昼夜排水するものも含む。
・常時排水とは、昼夜連続的に排水する方法をいう。

条件名	B	条件名称	排水量（m3／時間）
01	0以上　40（m3／時間）未満		
02	40以上 120（m3／時間）未満		

施工単価コード S5601

条件名	B	条件名称	排水量（m3／時間）
03	120以上 450（m3／時間）未満		
04	450以上1300（m3／時間）未満		

条件名	C	条件名称	長期割引（潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ 口径150mm 揚程15m）
＊ 01	割引有り（潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ 口径150mm 揚程15m）		
02	割引無し（潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ 口径150mm 揚程15m）		

条件名	D	条件名称	長期割引（潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ 口径200mm 揚程15m）
＊ 01	割引有り（潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ 口径200mm 揚程15m）		
02	割引無し（潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ 口径200mm 揚程15m）		

条件名	E	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 25KVA）
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 25KVA）		
02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 25KVA）		

条件名	F	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 35KVA）
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 35KVA）		
02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 35KVA）		

条件名	G	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 60KVA）
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 60KVA）		
02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 60KVA）		

条件名	H	条件名称	長期割引(発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 100KVA)
＊ 01	割引有り(発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 100KVA)		
02	割引無し(発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 100KVA)		

施工単価内訳表　　算出単位：1　日

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	特殊作業員	J0001	人	R0001	

施工単価コード S5601

施工単価内訳表　　算出単位：1　日

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	工事用水中ポンプ賃料 口径150㎜	J0002	日	TVL43	
03	工事用水中ポンプ賃料 口径200㎜	J0002	日	TVL45	
04	発動発電機賃料	1	日	S5983	
05	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　数量
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	作業時排水	常時排水	
特殊作業員	0.14	0.17	
諸雑費	3	1	
賃料数量	1.2	1.1	

J0002　ポンプ使用台数
行条件名称：　ポンプ規格
列条件名称：　排水量

	0以上 40m3／時間未満	40以上 120m3／時間未満	120以上 450m3／時間未満
口径150㎜	1	/	1
口径200㎜	/	1	2

	450以上 1300m3／時間未満		
口径150㎜	/		
口径200㎜	5		

施工単価コード S5601

J0003　　発動発電機指定事項
行条件名称：　指定事項
列条件名称：　排水量

	0以上 40m3／時間未満	40以上 120m3／時間未満	120以上 450m3／時間未満
燃料消費量 （作業時排水）	22	33	56
燃料消費量 （常時排水）	67	98	168
発動発電機規格	7	8	10

	450以上 1300m3／時間未満		
燃料消費量 （作業時排水）	88		
燃料消費量 （常時排水）	264		
発動発電機規格	12		

施工単価コード S5602

施工単価名称	水替ポンプ据付撤去						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A

出力名称	水替ポンプ据付撤去
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、仮設工のうち水門、樋門、樋管、橋台、橋脚、護岸、治山ﾀﾞﾑなどの水中締切､地中締切の排水工事で､全揚程が15m以下の場合に適用する。
　ただし、揚程が10m以下であって、かつ、排水量が30m3／h未満の排水工事には、「8-4-2 水替工(小口径)」を適用する。
２．ﾊﾞｯｸﾎｳは、賃料とする。
３．歩掛及び運転日数は、1締切現場当りﾎﾟﾝﾌﾟ据付・撤去台数が1～5台が標準であり、本歩掛により難い場合は、別途考慮する。
４．使用機械・規格については本歩掛を標準とするが、現場条件により本歩掛により難い場合は、別途選定できるものとする。
５．歩掛には、配管布設、撤去労務を含む。
６．1工事中に数分割の締切がある場合は、1締切現場を1箇所とする。

条件名	A	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
	＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）	

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.5	人	R0047	
02	特殊作業員	0.1	人	R0001	
03	普通作業員	2	人	R0002	
04	バックホウ運転 ｸﾚｰﾝ機能付 山積0.8m3	0.5	日	S5970	

施工単価コード S5611

施工単価名称	水替工（小口径）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	水替工（小口径）
規格名称１	排水量 （排水量（m3／h））
規格名称２	（排水方法）
適用条件	

１．本歩掛は、仮設工のうち溝渠、橋台、橋脚、護岸、治山ダムなどの排水工事において使用する小口径工事用水中ﾎﾟﾝﾌﾟによる水替工で、揚程が10m以下であって、かつ、排水量が30m3/h未満の場合に適用する。
２．排水方法は、作業時排水又は常時排水とする。
　1）作業時排水とは、作業前(1～3時間)から排水し始めて作業終了後には排水を中止する方法をいう。なお、作業時排水には、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設前後の型枠組立養生などのための一時的に昼夜排水するものも含む。
　2）常時排水とは、昼夜連続的に排水する方法をいう。
３．発動発電機は、賃料とする。
４．動力源は、発動発電機を標準とする。
５．工事用水中ﾎﾟﾝﾌﾟは、賃料とする。
６．ﾎﾟﾝﾌﾟの選定

機　種	規　格	
	口径(mm)	電動機出力
工事用 水中ﾎﾟﾝﾌﾟ	50	0.8kW
	100	3.7kW

７．工期、揚程、現場の状況などから上表により難い場合は、現場条件に適応した機種、規格のﾎﾟﾝﾌﾟを計上することができる。
８．排水期間中のﾎﾟﾝﾌﾟ運転日数は、工事の規模、現場状況などから積上げて算出するものとする。
９．歩掛は、運転日当たり運転時間が作業時排水8h、常時排水24hを標準としたものである。
10．労務単価は、時間外手当等を考慮しない。
11．歩掛は、排水方法にかかわらず、排水現場1箇所当たりﾎﾟﾝﾌﾟ台数が1台の運転労務を標準としたものであり、本歩掛により難い場合は、別途積算する。
12．1工事中に数分割の締切がある場合は、1締切現場を1箇所とする。
13．諸雑費は､ﾎﾟﾝﾌﾟの配管材料の損料、水中ﾎﾟﾝﾌﾟの賃料等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	排水量（m3／h）
01	0以上 6(m3／h)未満		
02	6以上30(m3／h)未満		

施工単価コード S5611

条件名	B	条件名称	排水方法
01	作業時排水		
02	常時排水		

1) 作業時排水とは、作業前(1～3時間)から排水し初めて作業終了後には排水を中止する方法をいう。なお、作業時排水には、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設前後の型枠組立養生などのための一時的に昼夜排水するものも含む。
2) 常時排水とは、昼夜連続的に排水する方法をいう。

条件名	C	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 2KVA）
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 2KVA）		
02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 2KVA）		

条件名	D	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 5KVA）
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 5KVA）		
02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 5KVA）		

施工単価内訳表　　算出単位：1　日

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	特殊作業員	J0001	人	R0001	
02	発動発電機運転	1	日	S5983	
03	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　排水方法

	作業時排水	常時排水	
特殊作業員	0.14	0.17	
諸雑費率	10	8	
燃料消費量（２kVA）	8.9	28	
燃料消費量（５kVA）	6.7	20	

施工単価コード S5612

施工単価名称	水替ポンプ据付撤去 （小口径）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	台	条件	A～B

出力名称	水替ポンプ据付撤去（小口径）
規格名称１	ポンプ口径　（ポンプ口径）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、仮設工のうち溝渠、橋台、橋脚、護岸、治山ダムなどの排水工事において使用する小口径工事用水中ﾎﾟﾝﾌﾟによる水替工で、揚程が10m以下であって、かつ、排水量が30m3/h未満の場合に適用する。
２．ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)は、賃料とする。
３．ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)は、「ｸﾚｰﾝ安全規則」、「移動式ｸﾚｰﾝ構造規格」に準拠した機械である。
４．歩掛及び運転日数は、1締切現場当りﾎﾟﾝﾌﾟ据付・撤去台数1台が標準であり、本歩掛により難い場合は、別途積算する。
５．機種については本施工の使用機械を標準とするが、現場条件及び他の工種により持ち込まれる機種を使用することが有利な場合は、別途選定できるものとする。
６．歩掛には、配管布設・撤去労務を含む。
７．1工事中に数分割の締切がある場合は、1締切現場を1箇所とする。

条件名	A	条件名称	ポンプ口径
01	50mm		
02	100mm		

条件名	B	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

施工単価内訳表　　算出単位：1台

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	バックホウ運転 ｸﾚｰﾝ機能付 山積0.8m3	J0001	日	S5970	

施工単価コード S5612

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　ポンプ口径

	50㎜	100㎜	
世話役	0.3	0.5	
普通作業員	0.5	1.0	
バックホウ運転	/	0.5	

施工単価コード S5603

施工単価名称	**足場工**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	掛㎡	条件	A～C

出力名称	足場工
規格名称１	（足場の種類）
規格名称２	（安全ネットの有無）
適用条件	

１．構造物施工に係る平均設置高30m以下の構造物に適用する。
　適用する足場の種類は、手摺先行型枠組足場、単管足場、単管傾斜足場とする。
　なお、高さ2m未満の構造物及び鋼橋床版等で標準歩掛が設定されている工種には適用しない。
２．諸雑費は、足場工仮設材(賃料)等の費用であり、労務費、機械賃料の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
　なお、諸雑費には供用中の足場材賃料を含み、現場内での段取り替えに伴うすべての費用を含むものとする。
３．手摺先行型枠組足場における仮設材内訳は、壁つなぎ、敷板、建枠、筋違、板付布枠、連結ﾋﾟﾝ、ｱｰﾑﾛｯｸ、ｼﾞｬｯｷﾍﾞｰｽ、手すり柱、手すり枠（二段手すりの機能を有する。）幅木、階段、養生ﾈｯﾄ等である。また、安全ﾈｯﾄを設置した場合の安全ﾈｯﾄである。
４．単管足場における仮設材内訳は、丸ﾊﾟｲﾌﾟ、直交ｸﾗﾝﾌﾟ、自在ｸﾗﾝﾌﾟ、直線ｼﾞｮｲﾝﾄ、固定ﾍﾞｰｽ、足場板、敷板、壁つなぎ、階段、養生ﾈｯﾄ等である。また、安全ﾈｯﾄを計上した場合の安全ﾈｯﾄである。
５．単管傾斜足場における仮設材内訳は、丸ﾊﾟｲﾌﾟ、直交ｸﾗﾝﾌﾟ、自在ｸﾗﾝﾌﾟ、直線ｼﾞｮｲﾝﾄ、足場板、固定ﾍﾞｰｽ、養生ﾈｯﾄ等である。また、安全ﾈｯﾄを計上した場合の安全ﾈｯﾄである。
６．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。

条件名	A	条件名称	足場の種類
	01	手摺先行型枠組足場	
	02	単管足場	
	03	単管傾斜足場	

条件名	B	条件名称	安全ネットの有無
	＊ 01	安全ネット必要無し	
	02	安全ネット必要有り	

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	

施工単価コード S5603

施工単価内訳表　　算出単位：100掛㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	とび工	J0002	人	R0004	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25ｔ吊	J0001	日	S5974	
05	諸雑費	J0003	%	#01	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　足場の種類

	手摺先行型枠組足場	単管足場	単管傾斜足場
世話役	1.6	1.9	1.5
普通作業員	1.3	1.8	2.7
ラフテレーンクレーン 運転	1.4	0.8	0.8

J0002　　とび工歩掛
行条件名称：　安全ネットの有無
列条件名称：　足場の種類

	手摺先行型枠組足場	単管足場	単管傾斜足場
安全ネット必要無し	7.0	6.9	4.5
安全ネット必要有り	8.5	8.4	6.1

J0003　　諸雑費率
行条件名称：　安全ネットの有無
列条件名称：　足場の種類

	手摺先行型枠組足場	単管足場	単管傾斜足場
安全ネット必要無し	34	29	33
安全ネット必要有り	31	27	28

施工単価コード　S5609

施工単価名称	キャットウォーク足場工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	

出力名称	キャットウォーク足場工
規格名称１	取付けボルト付
規格名称２	
適用条件	
１．高さ2m以上で、外部型枠、内部型枠の設置・撤去用足場を設置する場合に適用する。 ２．諸雑費は、ｷｬｯﾄｳｫｰｸ、丸ﾊﾟｲﾌﾟ、直交ｸﾗﾝﾌﾟ、板付布枠、幅木等の費用とし、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。 ３．高さ方向の標準設置間隔は、1.8mとする。	

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.1	人	R0047	
02	とび工	0.4	人	R0004	
03	普通作業員	0.4	人	R0002	
04	諸雑費	21	%	#01	

施工単価コード S5605

施工単価名称	パイプサポート支保工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	空m3	条件	A～B

出力名称	パイプサポート支保工
規格名称１	（支保耐力ｆ(kN／㎡)、コンクリート厚ｔ(cm)）
規格名称２	
適用条件	

１．構造物施工に係る平均設置高30m以下の支保工に適用する。鋼橋床版、治山ﾀﾞﾑ、ﾄﾝﾈﾙ等で標準歩掛の設定されている工種には適用しない。
２．諸雑費は、仮設器材等の費用であり、労務費及び機械経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上している。
３．仮設器材内訳は、ﾊﾟｲﾌﾟｻﾎﾟｰﾄ、型枠受台、根がらみ、水平つなぎ、根がらみｸﾗﾝﾌﾟ、直交ｸﾗﾝﾌﾟ、頭つなぎ等である。
４．張出部等で断面の変化する場合のｺﾝｸﾘｰﾄ厚は、平均とする。
５．早強ｾﾒﾝﾄ等を使用する場合は、適宜補正する。
６．本施工単価は、総設置数量40空m3以下の小規模工にも適用できる。

条件名	A	条件名称	支保耐力ｆ(kN／㎡)、コンクリート厚ｔ(cm)
01	ｆ≦40、　ｔ≦120		
02	40＜ｆ≦60、120＜ｔ≦190		

条件名	B	条件名称	総設置数量
01	総設置数量40空m3を超える		
02	総設置数量40空m3以下		

施工単価内訳表　　算出単位：1空m3

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	型枠工	J0001	人	R0021	
03	とび工	J0001	人	R0004	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	諸雑費率	J0001	%	#01	

施工単価コード S5605

施工単価内訳表　　算出単位：1空m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
06	空m3当り			+00	

J0001　　歩掛（100空m3当り 又は 10空m3当り）
行条件名称：　支保耐力ｆ(kN／㎡)、コンクリート厚ｔ(cm)
列条件名称：　構成項目

	世話役	型枠工	とび工
ｆ≦40、　ｔ≦120	2.6	4.7	2.2
40＜ｆ≦60、 120＜ｔ≦190	4.2	8.7	2.4
ｆ≦40、　ｔ≦120 （小規模）	0.29	0.53	0.25

	普通作業員	諸雑費率	
ｆ≦40、　ｔ≦120	5.1	15	
40＜ｆ≦60、 120＜ｔ≦190	11.1	15	
ｆ≦40、　ｔ≦120 （小規模）	0.57	13	

J0002　　施工単価数量
行条件名称：　単位数量
列条件名称：　総設置数量

	総設置数量 40空m3を超える	総設置数量 40空m3以下	
空m3当り	100	10	

施工単価コード S5606

施工単価名称	くさび結合支保工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	空m3	条件	A～B

出力名称	くさび結合支保工
規格名称１	（支保耐力ｆ(kN／㎡)、コンクリート厚ｔ(
規格名称２	cm))
適用条件	

１．構造物施工に係る平均設置高30m以下の支保工に適用する。鋼橋床版、治山ﾀﾞﾑ、ﾄﾝﾈﾙ等で標準歩掛の設定されている工種には適用しない。
２．諸雑費は、仮設器材等の費用であり、労務費及び機械経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上している。
３．仮設器材内訳は、ｼﾞｬｯｷﾍﾞｰｽ、大引受ｼﾞｬｯｷ、建地材、つなぎ材、斜材等である。
４．張出し部等で断面の変化する場合のｺﾝｸﾘｰﾄ厚は、平均とする。
５．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。
６．早強ｾﾒﾝﾄ等を使用する場合は、適宜補正する。

条件名	A	条件名称	支保耐力ｆ(kN／㎡)、コンクリート厚ｔ(cm)
01		ｆ≦40、　ｔ≦120	
02		40＜ｆ≦80、120＜ｔ≦250	

条件名	B	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊01		割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	
02		割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	

施工単価内訳表　　算出単位：100空m3

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	型枠工	J0001	人	R0021	
03	とび工	J0001	人	R0004	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	J0001	日	S5974	

施工単価コード S5606

施工単価内訳表　　算出単位：100空m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
06	諸雑費率	33	%	#01	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　支保耐力ｆ(kN／㎡)、コンクリート厚ｔ(cm)

	f ≦ 40 t ≦120	40＜ f ≦ 80 120＜ t ≦250	
世話役	1.4	2.1	
型枠工	1.3	2.7	
とび工	3.3	4.2	
普通作業員	3.3	6.0	
ラフテレーンクレーン運転	0.5	1.2	

施工単価コード S5614

施工単価名称	大型土のう工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	袋	条件	A～F

出力名称	大型土のう工
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、大型土のうの制作・設置・撤去に適用する。
　なお、大型土のうの袋材は容量1m3を標準とする。
２．ﾊﾞｯｸﾎｳ及びﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。
３．ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ仕様)は、「ｸﾚｰﾝ等安全規則」「移動式ｸﾚｰﾝ構造規格」に準拠した機械である。
４．製作には、横取り作業(12mまで：製作現場～仮置場)を含む。
５．製作現場と設置現場が異なる場合は、積込・荷卸し・運搬等必要な費用を別途計上する。
６．諸雑費は､製作枠等の費用であり､労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
７．撤去には、中詰材排出を含む。
８．袋材の処分費及び残土処理費が必要な場合は別途計上する。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	製作～設置		
02	製作		
03	設置		
04	撤去		

条件名	B	条件名称	大型土のう規格
01	1.0t用、φ110cm×H108cm		
02	2.0t用、φ110cm×H110cm、耐候性、短期用		
03	2.0t用、φ110cm×H110cm、耐候性、長期用		

B条件は、A=1～2のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	ラフテレーンクレーン使用区分
01	ラフテレーンクレーンを使用しない		
02	ラフテレーンクレーンを使用する		

施工単価コード S5614

条件名	D	条件名称	土砂単価（円／m3）
実数			

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

条件名	F	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価内訳表　　算出単位：10袋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	10	人	R0047	
02	特殊作業員	10	人	R0001	
03	普通作業員	10	人	R0002	
04	大型土のう袋	10	枚	D0001	
05	土砂	10	m3	T9702	
06	バックホウ運転 （クレーン仕様）	10	日	S5970	
07	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	10	日	S5974	
08	諸雑費	J0002	%	#01	

D0001　　大型土のう袋
行条件名称：
列条件名称：　大型土のう規格

	1.0t用、φ110cm×H108cm	2.0t用、φ110cm×H110cm、耐候性、短期用	2.0t用、φ110cm×H110cm、耐候性、長期用
	T6677	T6678	T6679

施工単価コード S5614

J0001　　日当り施工量
行条件名称：　ラフテレーンクレーン使用区分
列条件名称：　施工区分

	製作～設置	製作	設置
ラフテレーンクレーンを使用しない	36	62	86
ラフテレーンクレーンを使用する	52	*	80

	撤去		
ラフテレーンクレーンを使用しない	144		
ラフテレーンクレーンを使用する	134		

J0002　　諸雑費
行条件名称：　ラフテレーンクレーン使用区分
列条件名称：　施工区分

	製作～設置	製作	設置
ラフテレーンクレーンを使用しない	4	7	/
ラフテレーンクレーンを使用する	6	*	/

	撤去		
ラフテレーンクレーンを使用しない	/		
ラフテレーンクレーンを使用する	/		

J0003　　バックホウの燃料消費量
行条件名称：　ラフテレーンクレーン使用区分
列条件名称：　施工区分

	製作～設置	製作	設置
ラフテレーンクレーンを使用しない	104	119	94
ラフテレーンクレーンを使用する	119	*	94

施工単価コード S5614

	撤去		
ラフテレーンクレーンを使用しない	78		
ラフテレーンクレーンを使用する	78		

J0004　　バックホウの機械損料数量
行条件名称：　ラフテレーンクレーン使用区分
列条件名称：　施工区分

	製作～設置	製作	設置
ラフテレーンクレーンを使用しない	1.39	1.44	1.36
ラフテレーンクレーンを使用する	1.44	*	1.36

	撤去		
ラフテレーンクレーンを使用しない	1.26		
ラフテレーンクレーンを使用する	1.26		

施工単価コード S5617

施工単価名称	敷鉄板設置・撤去　　（敷鉄板賃料含まず）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	敷鉄板設置・撤去　　（敷鉄板賃料含まず）
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、敷鉄板を設置又は撤去する作業に適用する。
２．敷鉄板設置には、位置決め、擦り付け作業等を含む。
３．敷鉄板の接合作業は、本歩掛の対象外とする。
４．敷鉄板の賃料は、別途計上すること。
５．諸雑費は、設置及び撤去における、吊金具及びﾜｲﾔﾛｰﾌﾟの費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	設置		
02	撤去		
03	設置・撤去		

条件名	B	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役		人	R0047	
02	とび工		人	R0004	
03	普通作業員		人	R0002	
04	バックホウ（クローラ型）運転		日	S5970	
05	諸雑費	1	%	#01	

施工単価コード S5617

J0001　　日当り編成人員
行条件名称：
列条件名称：　構成項目

	土木一般世話役	とび工	普通作業員
	1	1	1

J0002　　日当り施工量
行条件名称：　作業種別
列条件名称：

設置	656		
撤去	701		

施工単価コード S5618

施工単価名称	敷鉄板設置・撤去工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～G

出力名称	敷鉄板設置・撤去工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本施工はS5617とS5992で構成されている。よって適用条件は、S5617とS5992を参照。 ２．敷鉄板規格は、22×1524×6096㎜を標準とする。標準外の規格を使用する場合は、敷鉄板賃料(S5992)にて別途計上すること。	

条件名	A	条件名称	作業区分
01	設置		
02	撤去		
03	設置・撤去		

条件名	B	条件名称	敷鉄板賃料の計上有無
＊ 01	賃料計上 有り		
02	賃料計上 無し		

条件名	C	条件名称	供用日数
実数			

条件名	D	条件名称	整備費の計上有無
＊ 01	整備費計上 有り		
02	整備費計上 無し		

条件名	E	条件名称	敷鉄板転用有無
01	転用 有り		
02	転用 無し		

施工単価コード S5618

条件名	F	条件名称	転用面積（㎡）
実数			

条件名	G	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.8m3 2.9t吊）		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	賃料（敷鉄板）		㎡	S5992	
02	敷鉄板設置数量総面積 1㎡当り	100	%	#01	
03	敷鉄板設置・撤去	1	㎡	S5617	

施工単価コード S5502

施工単価名称	電動式バイブロハンマ打込工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A～E

出力名称	電動式バイブロハンマ打込工
規格名称１	鋼矢板・H形鋼（陸上施工） 継施工（箇所数）
規格名称２	打込み長 （E条件値） m
適用条件	

１．陸上施工（継施工を伴う場合も含む）に適用する。
　なお、陸上施工とは、ｸﾚｰﾝを陸上に設置して行う施工のことで、次の形態が該当する。
・ｸﾚｰﾝの設置場所：陸上（桟橋上等を含む）
・鋼矢板・H形鋼の施工場所：陸上部または水中部
また、継施工における施工法は、次のとおりである。
【鋼矢板】　先行する鋼矢板を打込後、それに接続する鋼矢板を鉛直に建込んだ状態で継手部を溶接する方法。
【H形鋼】　先行するH形鋼を打込後、それに接続するH形鋼を鉛直に建込んだ状態で継手部をﾎﾞﾙﾄにより接合する方法。
２．導材(ｶﾞｲﾄﾞ)及び敷鉄板の施工を含む。
３．ﾊｯﾄ形鋼矢板の打込みに使用するﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏは、ﾌﾗﾝｼﾞ把持式の専用ﾁｬｯｸ装備を標準とする。
４．現場条件により汚濁処理が必要な場合は、別途積算する。
５．打込み長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込み長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。
６．諸雑費は、共下がり防止及び導材(ｶﾞｲﾄﾞ)用の溶接棒及び電気溶接機損料、導材(ｶﾞｲﾄﾞ)賃料、施工機械足場用の敷鉄板賃料、現場内小運搬に関する経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	バイブロハンマ規格
01	60kW（普通型）		
02	90kW（普通型）		
03	60kW（ハット形用）		
04	90kW（ハット形用）		

・普通型は普通・広幅鋼矢板、H形鋼の打込みに使用する。

条件名	B	条件名称	継施工箇所数
＊01	無し		
02	１箇所		
03	２箇所		
04	３箇所		
05	４箇所		

施工単価コード S5502

条件名	B	条件名称	継施工箇所数
06	５箇所		

条件名	C	条件名称	継施工費（円／箇所）
実数			

条件名	D	条件名称	鋼矢板・H形鋼規格
01	鋼矢板　ＩＡ型		
02	鋼矢板　Ⅱ型		
03	鋼矢板　Ⅲ型		
04	鋼矢板　Ⅳ型		
05	鋼矢板　ＶＬ型		
06	鋼矢板　Ⅱｗ型		
07	鋼矢板　Ⅲｗ型		
08	鋼矢板　Ⅳｗ型		
09	鋼矢板　10H型		
10	鋼矢板　25H型		
11	鋼矢板　45H型		
12	鋼矢板　50H型		
13	H形鋼　H200		
14	H形鋼　H250		
15	H形鋼　H300		
16	H形鋼　H350		
17	H形鋼　H400		

条件名	E	条件名称	打込み長（m）
実数			

・打込み長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込み長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役		人	R0047	

施工単価コード S5502

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	とび工		人	R0004	
03	普通作業員		人	R0002	
04	溶接工		人	R0009	
05	バイブロハンマ杭打機運転		日	S5504	
06	継施工費		箇所	T4097	
07	諸雑費		%	#01	

J0001　　日当り施工本数（継施工無し）
行条件名称：　打込み長
列条件名称：　鋼矢板・H形鋼規格

	鋼矢板　ＩＡ型	鋼矢板　Ⅱ型	鋼矢板　Ⅲ型
2m以下	57	56	55
4m以下	51	49	47
6m以下	47	43	40
9m以下	*	38	35
12m以下	*	33	29
15m以下	*	29	26
19m以下	*	*	24
23m以下	*	*	*
25m以下	*	*	*

	鋼矢板　Ⅳ型	鋼矢板　ＶＬ型	鋼矢板　Ⅱｗ型
2m以下	54	52	55

施工単価コード S5502

	鋼矢板　Ⅳ型	鋼矢板　ＶＬ型	鋼矢板　Ⅱｗ型
4m以下	44	40	46
6m以下	37	32	40
9m以下	31	26	34
12m以下	26	21	29
15m以下	22	18	25
19m以下	21	16	*
23m以下	18	14	*
25m以下	16	13	*

	鋼矢板　Ⅲｗ型	鋼矢板　Ⅳｗ型	鋼矢板　10H型
2m以下	53	52	53
4m以下	43	39	42
6m以下	36	32	35
9m以下	30	26	29
12m以下	25	21	24
15m以下	21	18	20
19m以下	20	16	*
23m以下	*	14	*
25m以下	*	13	*

施工単価コード S5502

	鋼矢板　25H型	鋼矢板　45H型	鋼矢板　50H型
2m以下	51	49	48
4m以下	39	36	34
6m以下	31	28	26
9m以下	25	22	21
12m以下	20	18	16
15m以下	17	15	13
19m以下	16	14	13
23m以下	*	*	*
25m以下	*	*	*

	H形鋼　H200	H形鋼　H250	H形鋼　H300
2m以下	56	54	52
4m以下	48	44	41
6m以下	43	38	34
9m以下	37	32	28
12m以下	32	27	23
15m以下	*	23	19
19m以下	*	*	18
23m以下	*	*	15
25m以下	*	*	14

施工単価コード S5502

	H形鋼　H350	H形鋼　H400	
2m以下	49	47	
4m以下	36	32	
6m以下	28	25	
9m以下	22	19	
12m以下	18	15	
15m以下	15	12	
19m以下	14	11	
23m以下	12	9	
25m以下	10	8	

J0002　　日当り施工本数（継施工有り）
行条件名称：　打込み長
列条件名称：　鋼矢板・H形鋼規格

	鋼矢板　ＩＡ型	鋼矢板　Ⅱ型	鋼矢板　Ⅲ型
2m以下	*	21	17
4m以下	*	20	16
6m以下	*	19	15
9m以下	*	18	14
12m以下	*	17	13
15m以下	*	16	12
19m以下	*	*	12
23m以下	*	*	*

施工単価コード S5502

	鋼矢板　ＩＡ型	鋼矢板　Ⅱ型	鋼矢板　Ⅲ型
25m以下	*	*	*

	鋼矢板　Ⅳ型	鋼矢板　ＶＬ型	鋼矢板　Ⅱｗ型
2m以下	15	8	19
4m以下	14	8	18
6m以下	13	8	17
9m以下	12	7	16
12m以下	11	7	15
15m以下	10	6	14
19m以下	10	6	*
23m以下	9	6	*
25m以下	9	6	*

	鋼矢板　Ⅲｗ型	鋼矢板　Ⅳｗ型	鋼矢板　10H型
2m以下	15	10	10
4m以下	14	10	9
6m以下	13	9	9
9m以下	12	9	8
12m以下	11	8	8
15m以下	11	8	8
19m以下	10	7	*

施工単価コード S5502

	鋼矢板　Ⅲw型	鋼矢板　Ⅳw型	鋼矢板　10H型
23m以下	*	7	*
25m以下	*	7	*

	鋼矢板　25H型	鋼矢板　45H型	鋼矢板　50H型
2m以下	8	*	*
4m以下	7	*	*
6m以下	7	*	*
9m以下	7	*	*
12m以下	6	*	*
15m以下	6	*	*
19m以下	6	*	*
23m以下	*	*	*
25m以下	*	*	*

	H形鋼　H200	H形鋼　H250	H形鋼　H300
2m以下	*	18	14
4m以下	*	17	13
6m以下	*	16	12
9m以下	*	15	11
12m以下	*	14	10
15m以下	*	12	10

施工単価コード S5502

	H形鋼　H200	H形鋼　H250	H形鋼　H300
19m以下	*	*	9
23m以下	*	*	8
25m以下	*	*	8

	H形鋼　H350	H形鋼　H400	
2m以下	13	10	
4m以下	12	9	
6m以下	11	9	
9m以下	10	8	
12m以下	9	7	
15m以下	8	6	
19m以下	8	6	
23m以下	7	5	
25m以下	6	5	

J0003　　補正係数
行条件名称：　材料区分
列条件名称：　継施工箇所数

	1箇所	2箇所	3箇所
鋼矢板	1.00	0.63	0.46
H形鋼	1.00	0.66	0.49

	4箇所	5箇所	
鋼矢板	0.37	0.30	

施工単価コード S5502

	４箇所	５箇所	
H形鋼	0.39	0.33	

J0004　　諸雑費率
行条件名称：　継施工有無・材料
列条件名称：　バイブロハンマ規格

	60kW（普通型）	90kW（普通型）	60kW（ハット形用）
諸雑費率（継施工・無）	19	22	16
諸雑費率（継施工・有　鋼矢板）	17	20	15
諸雑費率（継施工・有　H形鋼）	17	20	*

	90kW（ハット形用）		
諸雑費率（継施工・無）	18		
諸雑費率（継施工・有　鋼矢板）	17		
諸雑費率（継施工・有　H形鋼）	*		

・日当り施工枚数については、治山林道必携参照。

施工単価コード S5508

施工単価名称	電動式バイブロハンマ打込工（ＷＪ併用）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A～F

出力名称	電動式バイブロハンマ打込工（ＷＪ併用）
規格名称１	鋼矢板・H形鋼（陸上施工） 継施工（箇所数）
規格名称２	打込み長 （Ｅ条件値）ｍ
適用条件	

１．ｳｫｰﾀｼﾞｪｯﾄ併用の陸上施工（継施工を伴う場合も含む）に適用する。
なお、陸上施工とは、ｸﾚｰﾝを陸上に設置して行う施工のことで、次の形態が該当する。
・ｸﾚｰﾝの設置場所：陸上（桟橋上等を含む）
・鋼矢板・H形鋼の施工場所：陸上部又は水中部
また、継施工における施工法は、次のとおりである。
【鋼矢板】 先行する鋼矢板を打込み後、それに接続する鋼矢板を鉛直に建て込んだ状態で継手部を溶接する方法。
【H形鋼】 先行するH形鋼を打込み後、それに接続するH形鋼を鉛直に建て込んだ状態で継手部をﾎﾞﾙﾄにより接合する方法。
２．導材(ｶﾞｲﾄﾞ)及び敷鉄板の施工を含む。
３．ﾊｯﾄ形鋼矢板の打込みに使用するﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏは、ﾌﾗﾝｼﾞ把持式の専用ﾁｬｯｸ装備を標準とする。
４．施工時に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。
５．施工時に発生する濁水の運搬・処理が必要な場合の処理等は別途計上する。
６．打込長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。
７．諸雑費は、共下がり防止及び導材(ｶﾞｲﾄﾞ)用の溶接棒及び電気溶接機損料、導材(ｶﾞｲﾄﾞ)賃料、施工機械足場用の敷鉄板賃料、ｳｫｰﾀｼﾞｪｯﾄ併用施工用付属機器に関する経費(配管ﾊﾞﾝﾄﾞ及び溶接棒、電気溶接機損料、工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ損料、水槽及び配管損料)、現場内小運搬に関する経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	バイブロハンマ区分
01	60kW（普通型）		
02	90kW（普通型）		
03	60kW（ハット形用）		
04	90kW（ハット形用）		

・普通型は普通・広幅鋼矢板、H形鋼の打込みに使用する。

条件名	B	条件名称	継施工箇所数
＊01	無し		
02	１箇所		
03	２箇所		

施工単価コード S5508

条件名	B	条件名称	継施工箇所数
04	３箇所		
05	４箇所		
06	５箇所		

条件名	C	条件名称	継施工費（円／箇所）
実数			

条件名	D	条件名称	鋼矢板・H形鋼規格
01	鋼矢板　Ⅱ型		
02	鋼矢板　Ⅲ型		
03	鋼矢板　Ⅳ型		
04	鋼矢板　ＶＬ型		
05	鋼矢板　Ⅱｗ型		
06	鋼矢板　Ⅲｗ型		
07	鋼矢板　Ⅳｗ型		
08	鋼矢板　10H型		
09	鋼矢板　25H型		
10	H形鋼　H200		
11	H形鋼　H250		
12	H形鋼　H300		
13	H形鋼　H350		
14	H形鋼　H400		

条件名	E	条件名称	打込み長（m）
実数			

・打込長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。

条件名	F	条件名称	最大Ｎ値区分
01	Ｎmax＜50		
02	50≦Ｎmax＜100		
03	100≦Ｎmax≦180		

施工単価コード S5508

Nmax<50：転石等により、やむを得ず杭打ち用ｳｫｰﾀｼﾞｪｯﾄを使用する必要が生じた場合。

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役		人	R0047	
02	とび工		人	R0004	
03	普通作業員		人	R0002	
04	溶接工		人	R0009	
05	バイブロハンマ杭打機運転		日	S5504	
06	杭打ち用ウォータージェット運転		日	S5511	
07	継施工費		箇所	T4097	
08	諸雑費		%	#01	

J0007　　補正係数
行条件名称：　材料・最大Ｎ値区分
列条件名称：　継施工箇所数

	１箇所	２箇所	３箇所
鋼矢板 Nmax＜50	1.00	0.67	0.51
鋼矢板 50≦Nmax＜100	1.00	0.70	0.54
鋼矢板 100≦Nmax≦180	1.00	0.74	0.60
H形鋼 Nmax＜50	1.00	0.69	0.54
H形鋼 50≦Nmax＜100	1.00	0.72	0.57
H形鋼 100≦Nmax≦180	1.00	0.77	0.63

	４箇所	５箇所	
鋼矢板 Nmax＜50	0.42	0.35	

施工単価コード S5508

	４箇所	５箇所	
鋼矢板 50≦Nmax＜100	0.44	0.38	
鋼矢板 100≦Nmax≦180	0.50	0.43	
H形鋼 Nmax＜50	0.44	0.37	
H形鋼 50≦Nmax＜100	0.48	0.41	
H形鋼 100≦Nmax≦180	0.54	0.48	

J0008　　諸雑費率
行条件名称：　継施工有無、材料、最大Ｎ値区分
列条件名称：　バイブロハンマ区分

	60kW（普通型）	90kW（普通型）	60kW（ハット形用）
継施工無 (Nmax＜50)	22	24	19
継施工無 (50≦Nmax≦180)	18	20	16
継施工有　鋼矢板 (Nmax＜50)	21	23	19
継施工有　鋼矢板 (50≦Nmax≦180)	18	20	16
継施工有　H形鋼 (Nmax＜50)	20	22	*
継施工有　H形鋼 (50≦Nmax≦180)	17	19	*

	90kW（ハット形用）		
継施工無 (Nmax＜50)	21		
継施工無 (50≦Nmax≦180)	18		
継施工有　鋼矢板 (Nmax＜50)	20		
継施工有　鋼矢板 (50≦Nmax≦180)	17		
継施工有　H形鋼 (Nmax＜50)	*		

施工単価コード	S5508

	90kW（ハット形用）		
継施工有　H形鋼 （50≦Nmax≦180）	＊		

・日当り施工枚数については、治山林道必携参照。

施工単価コード S5503

施工単価名称	電動式バイブロハンマ引抜工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A

出力名称	電動式バイブロハンマ引抜工
規格名称１	鋼矢板・H形鋼（陸上施工）
規格名称２	引抜き長　（A条件値）ｍ
適用条件	

１．陸上施工に適用する。
　なお、陸上施工とは、ｸﾚｰﾝを陸上に設置して行う施工のことで、次の形態が該当する。
・ｸﾚｰﾝの設置場所：陸上（桟橋上等を含む）
・鋼矢板・H形鋼の施工場所：陸上部または水中部
２．敷鉄板の施工を含む。
３．現場条件により濁水処理が必要な場合は、別途計上する。
４．広幅鋼矢板(Ⅱw､Ⅲw､Ⅳw)及びﾊｯﾄ形鋼矢板(10H、25H、45H、50H)には適用しない。
５．鋼矢板・H形鋼を鉛直に吊上げた状態で、鋼矢板等を切断する場合については、別途計上する。
６．引抜長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の引抜長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。
７．諸雑費は、共下がり防止及び導材(ｶﾞｲﾄﾞ)用の溶接棒及び電気溶接機損料、導材(ｶﾞｲﾄﾞ)賃料、施工機械足場用の敷鉄板賃料、現場内小運搬に関する経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	引抜き長（m）
実数			

・引抜長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の引抜長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役		人	R0047	
02	とび工		人	R0004	
03	普通作業員		人	R0002	
04	バイブロハンマ杭打機運転		日	S5504	
05	諸雑費	18	%	#01	

施工単価コード S5503

J0001　　日当り施工枚数
行条件名称：　施工枚数
列条件名称：　引抜き長

	2m以下	4m以下	6m以下
施工枚数	91	78	68

	9m以下	12m以下	15m以下
施工枚数	58	50	43

	19m以下	23m以下	25m以下
施工枚数	38	33	30

施工単価コード S5504

施工単価名称	電動式バイブロハンマ杭打機運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	電動式バイブロハンマ杭打機運転
規格名称１	（バイブロハンマ規格）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	バイブロハンマ規格
01	；60kW（普通型）		
02	；90kW（普通型）		
03	；60kW（ハット形用）		
04	；90kW（ハット形用）		

条件名	B	条件名称	施工区分
＊ 01	鋼矢板バイブロハンマ打込工		
02	杭橋脚バイブロハンマ打込工		

条件名	C	条件名称	クローラクレーン規格
＊ 01	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　50～55ｔ吊		
02	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　70ｔ吊		
03	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　80ｔ吊		
04	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　90ｔ吊		
05	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 100ｔ吊		
06	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 120ｔ吊		
07	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 200ｔ吊		

条件名	D	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	E	条件名称	機械損料数量
実数			

施工単価コード S5504

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊運転手	1	人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	電動式バイブロハンマ損料		供用日	D0001	
04	クローラクレーン損料		供用日	D0002	

D0001　　電動式バイブロハンマ
行条件名称：　コード
列条件名称：　バイブロハンマ区分

	60kW（普通型）	90kW（普通型）	60kW（ハット形用）
コード	M0624	M0625	M0626

	90kW（ハット形用）		
コード	M0627		

D0002　　クローラクレーン
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　クローラクレーン規格

	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　50～55ｔ吊	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　70ｔ吊	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　80ｔ吊
鋼矢板バイブロハンマ打込工	MHB417	*	*
杭橋脚バイブロハンマ打込工	MHB417	MHB425	MHB419

	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　90ｔ吊	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 100ｔ吊	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 120ｔ吊
鋼矢板バイブロハンマ打込工	*	*	*
杭橋脚バイブロハンマ打込工	MHB424	MHB420	MHB426

	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 200ｔ吊		
鋼矢板バイブロハンマ打込工	*		

施工単価コード S5504

	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽﾞﾌﾞ型 200ｔ吊		
杭橋脚バイブロハンマ打込工	MHB427		

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　施工区分

	鋼矢板バイブロハンマ打込工		
軽油	76		
機械損料数量	1.31		

施工単価コード S5505

施工単価名称	油圧式バイブロハンマ打込工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A～E

出力名称	油圧式バイブロハンマ打込工
規格名称１	鋼矢板・H形鋼（陸上施工） 継施工（箇所数）
規格名称２	打込み長 （E条件値） m
適用条件	

１．陸上施工（継施工を伴う場合も含む）に適用する。
　なお、陸上施工とは、ｸﾚｰﾝを陸上に設置して行う施工のことで、次の形態が該当する。
・ｸﾚｰﾝの設置場所：陸上（桟橋上等を含む）
・鋼矢板・H形鋼の施工場所：陸上部または水中部
また、継施工における施工法は、次のとおりである。
【鋼矢板】　先行する鋼矢板を打込後、それに接続する鋼矢板を鉛直に建込んだ状態で継手部を溶接する方法。
【H形鋼】　先行するH形鋼を打込後、それに接続するH形鋼を鉛直に建込んだ状態で継手部をﾎﾞﾙﾄにより接合する方法。
２．導材(ｶﾞｲﾄﾞ)及び敷鉄板の施工を含む。
３．ﾊｯﾄ形鋼矢板の打込みに使用するﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏは、ﾌﾗﾝｼﾞ把持式の専用ﾁｬｯｸ装備を標準とする。
４．現場条件により汚濁処理が必要な場合は、別途積算する。
５．打込み長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込み長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。
６．諸雑費は、共下がり防止及び導材(ｶﾞｲﾄﾞ)用の溶接棒及び電気溶接機損料、導材(ｶﾞｲﾄﾞ)賃料、施工機械足場用の敷鉄板賃料、現場内小運搬に関する経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	バイブロハンマ区分
01	242kW（普通型）		
02	242kW（ハット形用）		

・普通型は普通・広幅鋼矢板、H形鋼の打込みに使用する。

条件名	B	条件名称	継施工箇所数
＊01	無し		
02	１箇所		
03	２箇所		
04	３箇所		
05	４箇所		
06	５箇所		

施工単価コード S5505

条件名	C	条件名称	継施工費（円／箇所）
実数			

条件名	D	条件名称	鋼矢板・H形鋼規格
01	鋼矢板　Ⅱ型		
02	鋼矢板　Ⅲ型		
03	鋼矢板　Ⅳ型		
04	鋼矢板　ＶＬ型		
05	鋼矢板　Ⅱｗ型		
06	鋼矢板　Ⅲｗ型		
07	鋼矢板　Ⅳｗ型		
08	鋼矢板　10H型		
09	鋼矢板　25H型		
10	鋼矢板　45H型		
11	鋼矢板　50H型		
12	H形鋼　H200		
13	H形鋼　H250		
14	H形鋼　H300		
15	H形鋼　H350		
16	H形鋼　H400		

条件名	E	条件名称	打込み長（m）
実数			

・打込み長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込み長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役		人	R0047	
02	とび工		人	R0004	
03	普通作業員		人	R0002	

施工単価コード S5505

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
04	溶接工		人	R0009	
05	バイブロハンマ杭打機運転		日	S5507	
06	継施工費		箇所	T4097	
07	諸雑費		%	#01	

J0003　　補正係数
行条件名称：　材料区分
列条件名称：　継施工箇所数

	1箇所	2箇所	3箇所
鋼矢板	1.00	0.63	0.46
H形鋼	1.00	0.66	0.49

	4箇所	5箇所	
鋼矢板	0.37	0.30	
H形鋼	0.39	0.33	

J0004　　諸雑費率
行条件名称：　継施工有無、材料
列条件名称：　バイブロハンマ区分

	224kW（普通型）	235kW（ハット形用）	
諸雑費率（継施工・無）	1	1	
諸雑費率（継施工・有　鋼矢板）	2	2	
諸雑費率（継施工・有　H形鋼）	1	*	

・日当り施工枚数については、治山林道必携参照。

施工単価コード S5509

施工単価名称	油圧式バイブロハンマ打込工（ＷＪ併用）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A～F

出力名称	油圧式バイブロハンマ打込工（ＷＪ併用）
規格名称１	鋼矢板・H形鋼（陸上施工） 継施工（箇所数）
規格名称２	打込み長 （Ｅ条件値） m
適用条件	

１．ｳｫｰﾀｼﾞｪｯﾄ併用の陸上施工（継施工を伴う場合も含む）に適用する。
　なお、陸上施工とは、ｸﾚｰﾝを陸上に設置して行う施工のことで、次の形態が該当する。
・ｸﾚｰﾝの設置場所：陸上（桟橋上等を含む）
・鋼矢板・H形鋼の施工場所：陸上部又は水中部
また、継施工における施工法は、次のとおりである。
【鋼矢板】　先行する鋼矢板を打込み後、それに接続する鋼矢板を鉛直に建て込んだ状態で継手部を溶接する方法。
【H形鋼】　先行するH形鋼を打込み後、それに接続するH形鋼を鉛直に建て込んだ状態で継手部をﾎﾞﾙﾄにより接合する方法。
２．導材(ｶﾞｲﾄﾞ)及び敷鉄板の施工を含む。
３．ﾊｯﾄ形鋼矢板の打込みに使用するﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏは、ﾌﾗﾝｼﾞ把持式の専用ﾁｬｯｸ装備を標準とする。
４．施工時に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。
５．施工時に発生する濁水の運搬・処理が必要な場合の処理等は別途計上する。
６．打込長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。
７．諸雑費は、共下がり防止及び導材(ｶﾞｲﾄﾞ)用の溶接棒及び電気溶接機損料、導材(ｶﾞｲﾄﾞ)賃料、施工機械足場用の敷鉄板賃料、ｳｫｰﾀｼﾞｪｯﾄ併用施工用付属機器に関する経費(配管ﾊﾞﾝﾄﾞ及び溶接棒、電気溶接機損料、工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ損料、水槽及び配管損料)、現場内小運搬に関する経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	バイブロハンマ区分
01	242kW（普通型）		
02	242kW（ハット形用）		

・普通型は普通・広幅鋼矢板、H形鋼の打込みに使用する。

条件名	B	条件名称	継施工箇所数
＊ 01	無し		
02	１箇所		
03	２箇所		
04	３箇所		
05	４箇所		

施工単価コード S5509

条件名	B	条件名称	継施工箇所数
06	５箇所		

条件名	C	条件名称	継施工費（円／箇所）
実数			

条件名	D	条件名称	鋼矢板・H形鋼規格
01	鋼矢板　Ⅱ型		
02	鋼矢板　Ⅲ型		
03	鋼矢板　Ⅳ型		
04	鋼矢板　ＶＬ型		
05	鋼矢板　Ⅱｗ型		
06	鋼矢板　Ⅲｗ型		
07	鋼矢板　Ⅳｗ型		
08	鋼矢板　10H型		
09	鋼矢板　25H型		
10	H形鋼　H250		
11	H形鋼　H300		
12	H形鋼　H350		
13	H形鋼　H400		

条件名	E	条件名称	打込み長（m）
実数			

・打込長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。

条件名	F	条件名称	最大Ｎ値区分
01	Ｎmax＜50		
02	50≦Ｎmax＜100		
03	100≦Ｎmax≦180		

Nmax<50：転石等により、やむを得ず杭打ち用ｳｫｰﾀｼﾞｪｯﾄを使用する必要が生じた場合。

施工単価コード S5509

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役		人	R0047	
02	とび工		人	R0004	
03	普通作業員		人	R0002	
04	溶接工		人	R0009	
05	バイブロハンマ杭打機運転		日	S5507	
06	杭打ち用ウォータージェット運転		日	S5511	
07	継施工費		箇所	T4097	
08	諸雑費		%	#01	

J0007　　補正係数
行条件名称：　材料・最大N値区分
列条件名称：　継施工箇所数

	1箇所	2箇所	3箇所
鋼矢板（Nmax＜50）	1.00	0.67	0.51
鋼矢板（50≦Nmax＜100）	1.00	0.70	0.54
鋼矢板（100≦Nmax≦180）	1.00	0.74	0.60
H形鋼（Nmax＜50）	1.00	0.69	0.54
H形鋼（50≦Nmax＜100）	1.00	0.72	0.57
H形鋼（100≦Nmax≦180）	1.00	0.77	0.63

	4箇所	5箇所	
鋼矢板（Nmax＜50）	0.42	0.35	
鋼矢板（50≦Nmax＜100）	0.44	0.38	

施工単価コード S5509

	４箇所	５箇所	
鋼矢板 （100≦Nmax≦180）	0.50	0.43	
H形鋼 （Nmax＜50）	0.44	0.37	
H形鋼 （50≦Nmax＜100）	0.48	0.41	
H形鋼 （100≦Nmax≦180）	0.54	0.48	

J0008　　諸雑費率
行条件名称：　継施工有無、材料、最大Ｎ値区分
列条件名称：　バイブロハンマ区分

	224kW（普通型）	235kW（ハット形用）	
継施工無 （Nmax＜50）	7	6	
継施工無 （50≦Nmax≦180）	6	5	
継施工有　鋼矢板 （Nmax＜50）	7	6	
継施工有　鋼矢板 （50≦Nmax≦180）	6	6	
継施工有　H形鋼 （Nmax＜50）	6	*	
継施工有　H形鋼 （50≦Nmax≦180）	5	*	

・日当り施工枚数については、治山林道必携参照。

施工単価コード S5506

施工単価名称	油圧式バイブロハンマ引抜工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A

出力名称	油圧式バイブロハンマ引抜工
規格名称１	鋼矢板・H形鋼（陸上施工）
規格名称２	引抜き長　（A条件値）ｍ
適用条件	

１．陸上施工に適用する。
　なお、陸上施工とは、ｸﾚｰﾝを陸上に設置して行う施工のことで、次の形態が該当する。
・ｸﾚｰﾝの設置場所：陸上（桟橋上等を含む）
・鋼矢板・H形鋼の施工場所：陸上部又は水中部
２．敷鉄板の施工を含む。
３．現場条件により濁水処理が必要な場合は、別途計上する。
４．広幅鋼矢板(Ⅱw､Ⅲw､Ⅳw)及びﾊｯﾄ形鋼矢板(10H、25H、45H、50H)には適用しない。
５．鋼矢板・H形鋼を鉛直に吊上げた状態で、鋼矢板等を切断する場合については、別途計上する。
６．引抜長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の引抜長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。
７．諸雑費は、共下がり防止及び導材(ｶﾞｲﾄﾞ)用の溶接棒及び電気溶接機損料、導材(ｶﾞｲﾄﾞ)賃料、施工機械足場用の敷鉄板賃料、現場内小運搬に関する経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	引抜き長（m）
実数			

・引抜長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の引抜長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役		人	R0047	
02	とび工		人	R0004	
03	普通作業員		人	R0002	
04	バイブロハンマ杭打機運転		日	S5507	
05	諸雑費	0.2	%	#01	

施工単価コード S5506

J0001　　日当り施工枚数
行条件名称：　施工枚数
列条件名称：　引抜き長

	2m以下	4m以下	6m以下
施工枚数	91	78	68

	9m以下	12m以下	15m以下
施工枚数	58	50	43

	19m以下	23m以下	25m以下
施工枚数	38	33	30

施工単価コード S5507

施工単価名称	油圧式バイブロハンマ杭打機運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～B

出力名称	油圧式バイブロハンマ杭打機運転
規格名称１	（施工内容）
規格名称２	（バイブロハンマ規格）

条件名	A	条件名称	施工内容
01	打込み		
02	引抜き		

条件名	B	条件名称	バイブロハンマ規格
01	242kW（普通型）		
02	242kW（ハット形用）		

・引抜きのﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏは242kW（普通型）とする。

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊運転手	1	人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	油圧式バイブロハンマ損料		供用日	D0001	
04	クローラクレーン損料		供用日	MHB417	油圧駆動式50～55ｔ吊
05	ラフテレーンクレーン損料		供用日	MHS451	油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25ｔ吊

D0001　　油圧式バイブロハンマ
行条件名称：　コード
列条件名称：　バイブロハンマ区分

	242kW（普通型）	242kW（ハット形用）	
コード	MHS643	MHS644	

施工単価コード S5507

J0001　　軽油、損料
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　バイブロハンマ区分

	242kW（普通型）	242kW（ハット形用）	
軽油　　（打込）	473	473	
機械損料（打込）	1.31	1.31	
軽油　　（引抜）	484	*	
機械損料（引抜）	1.21	*	

施工単価コード S5511

施工単価名称	杭打ち用ウォータージェット運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A

出力名称	杭打ち用ウォータージェット運転
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	施工区分
＊ 01	鋼矢板バイブロハンマ打込工		
02	杭橋脚バイブロハンマ打込工		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	軽油	J0001	L	T5106	
02	杭打ち用ウォータージェット損料	J0001	供用日	MHS850	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　施工区分

	鋼矢板バイブロハンマ打込工	杭橋脚バイブロハンマ打込工	
軽油	139	136	
杭打ち用ウォータージェット損料	1.31	1.32	

施工単価コード S5512

施工単価名称	切梁・腹起し設置、撤去						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	t	条件	A～D

出力名称	切梁・腹起し設置、撤去
規格名称１	（火打ちブロックの有無）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、土留め（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）、締切（一重締切、二重締切）、路面覆工等で使用される仮設材のうち、切梁、腹起しの設置撤去工に適用する。
２．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。
３．現地地盤が軟弱な場合や水中に施工する場合などﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝによる作業が困難な場合は､ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ等現場条件に適合した機種とすることが出来る。
４．加工材を標準とし、中間支柱の施工は含まない。
５．諸雑費は、溶接棒、ｱｾﾁﾚﾝｶﾞｽ、酸素、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	設置		
02	撤去		

条件名	B	条件名称	火打ちブロックの有無
01	火打ちブロック　なし		
02	火打ちブロック　あり		

条件名	C	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価コード S5512

施工単価内訳表　　算出単位：10ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	とび工	J0001	人	R0004	
03	溶接工	J0001	人	R0009	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	ラフテレーンクレーン運転	J0001	日	S5974	
06	諸雑費	J0001	%	#01	溶接機、溶接棒、アセチレンガス、酸素等

J0001　　施工歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分・火打ちﾌﾞﾛｯｸの有無

	設置作業 火打ちﾌﾞﾛｯｸ無	設置作業 火打ちﾌﾞﾛｯｸ有	撤去作業 火打ちﾌﾞﾛｯｸ無
土木一般世話役	1.7	1.0	1.0
とび工	3.2	1.9	1.9
溶接工	1.7	1.0	1.0
普通作業員	1.7	1.0	1.0
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ運転	1.7	1.0	1.0
諸雑費	4	4	6

	撤去作業 火打ちﾌﾞﾛｯｸ有		
土木一般世話役	0.5		
とび工	1.2		
溶接工	0.5		
普通作業員	0.5		

施工単価コード	S5512

	撤去作業 火打ちﾌﾞﾛｯｸ有		
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ運転	0.5		
諸雑費	6		

施工単価コード S5513

施工単価名称	タイロッド・腹起し設置撤去						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	t	条件	A～C

出力名称	タイロッド・腹起し設置撤去
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、土留め（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）、締切（一重締切、二重締切）、路面覆工等で使用される仮設材のうち、ﾀｲﾛｯﾄﾞの設置撤去工に適用する。
２．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。
３．現地地盤が軟弱な場合や水中に施工する場合などﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝによる作業が困難な場合は､ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ等現場条件に適合した機種とすることが出来る。
４．中埋土の充填排除は含まない。
５．諸雑費は、溶接棒、ｱｾﾁﾚﾝｶﾞｽ、酸素、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	設置		
02	撤去		

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価内訳表　　算出単位：10 t

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	とび工	J0001	人	R0004	
03	溶接工	J0001	人	R0009	

施工単価コード S5513

施工単価内訳表　　算出単位：10ｔ

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	ラフテレーンクレーン運転	J0001	日	S5974	
06	諸雑費	J0001	%	#01	溶接機、溶接棒、アセチレンガス、酸素等

J0001　　施工歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	設置作業	撤去作業	
土木一般世話役	4.9	2.2	
とび工	9.9	4.4	
溶接工	4.9	2.2	
普通作業員	4.9	2.2	
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ運転	4.9	2.2	
諸雑費	8	9	

施工単価コード　S5514

施工単価名称	横矢板設置						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A

出力名称	横矢板設置
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、土留め（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）、締切（一重締切、二重締切）、路面覆工等で使用される仮設材のうち、横矢板（土留板）の設置撤去工に適用する。
２．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。
３．現地地盤が軟弱な場合や水中に施工する場合などﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝによる作業が困難な場合は､ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ等現場条件に適合した機種とすることが出来る。
４．諸雑費は、溶接棒、ｱｾﾁﾚﾝｶﾞｽ、酸素、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	設置		
02	撤去		
03	設置・撤去		

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　施工歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	設置	撤去	設置・撤去
土木一般世話役	0.4	0.2	0.6
普通作業員	1.2	0.6	1.8

施工単価コード S5515

施工単価名称	覆工板・覆工板受桁設置、撤去						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	覆工板・覆工板受桁設置、撤去
規格名称１	覆工板設置面積 700㎡以下
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、土留め（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）、締切（一重締切、二重締切）、路面覆工等で使用される仮設材のうち、覆工板の設置撤去工に適用する。
２．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。
３．現地地盤が軟弱な場合や水中に施工する場合などﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝによる作業が困難な場合は､ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ等現場条件に適合した機種とすることが出来る。
４．覆工板においては、据置式（はめこみ式）の加工材を標準とし、路面のすりつけ作業は含まない。
５．覆工板受桁においては、加工材を標準とする。
６．覆工板受桁用桁受においては、上記5に準じ加工材を標準とする。なお、歩掛算出については覆工板受桁の質量と覆工板受桁用桁受の質量を含めて算出する。
７．諸雑費は、溶接棒、ｱｾﾁﾚﾝｶﾞｽ、酸素、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	設置		
02	撤去		

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	

施工単価コード S5515

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	とび工	J0001	人	R0004	
03	溶接工	J0001	人	R0009	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	ラフテレーンクレーン運転	J0001	日	S5974	
06	諸雑費	J0001	%	#01	溶接棒、ｱｾﾁﾚﾝｶﾞｽ、酸素、溶接機損料等

J0001　　施工歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	設置作業	撤去作業	
土木一般世話役	2.9	1.8	
とび工	4.6	2.7	
溶接工	2.1	1.3	
普通作業員	5.1	3.2	
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ運転	2.9	1.8	
諸雑費	3.0	4.0	

施工単価コード S5518

施工単価名称	覆工板の設置撤去						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	覆工板の設置撤去
規格名称１	覆工板設置面積 700㎡を超える
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、土留め（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）、締切（一重締切、二重締切）、路面覆工等で使用される仮設材のうち、覆工板の設置撤去工に適用する。
２．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。
３．現地地盤が軟弱な場合や水中に施工する場合などﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝによる作業が困難な場合は､ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ等現場条件に適合した機種とすることが出来る。
４．覆工板においては、据置式（はめこみ式）の加工材を標準とし、路面のすりつけ作業は含まない。
５．覆工板受桁においては、加工材を標準とする。
６．覆工板受桁用桁受においては、上記5に準じ加工材を標準とする｡なお、歩掛算出については覆工板受桁の質量と覆工板受桁用桁受の質量を含めて算出する。
７．諸雑費は、溶接棒、ｱｾﾁﾚﾝｶﾞｽ、酸素、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	設置		
02	撤去		
03	設置・撤去		

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	

施工単価コード S5518

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	とび工	J0001	人	R0004	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	ラフテレーンクレーン運転	J0001	日	S5974	

J0001　　施工歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	設置作業	撤去作業	設置・撤去作業
土木一般世話役	0.8	0.5	1.3
とび工	2.5	1.4	3.9
普通作業員	0.8	0.5	1.3
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ運転	0.8	0.5	1.3

施工単価コード S5519

施工単価名称	覆工板受桁設置、撤去						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	t	条件	A～C

出力名称	覆工板受桁設置、撤去
規格名称１	覆工板設置面積 700㎡を超える
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、土留め（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）、締切（一重締切、二重締切）、路面覆工等で使用される仮設材のうち、覆工板の設置撤去工に適用する。
２．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。
３．現地地盤が軟弱な場合や水中に施工する場合などﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝによる作業が困難な場合は､ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ等現場条件に適合した機種とすることが出来る。
４．覆工板においては、据置式（はめこみ式）の加工材を標準とし、路面のすりつけ作業は含まない。
５．覆工板受桁においては、加工材を標準とする。
６．覆工板受桁用桁受においては、上記5に準じ加工材を標準とする。なお、歩掛算出については覆工板受桁の質量と覆工板受桁用桁受の質量を含めて算出する。
７．諸雑費は、溶接棒、ｱｾﾁﾚﾝｶﾞｽ、酸素、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	設置		
02	撤去		

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価内訳表　　算出単位：10 t

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	

施工単価コード S5519

施工単価内訳表　　算出単位：10ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	とび工	J0001	人	R0004	
03	溶接工	J0001	人	R0009	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	ラフテレーンクレーン運転	J0001	日	S5974	
06	諸雑費	J0001	%	#01	溶接棒、ｱｾﾁﾚﾝｶﾞｽ、酸素、溶接機損料等

J0001　　施工歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	設置作業	撤去作業	
土木一般世話役	1.6	1.0	
とび工	1.6	1.0	
溶接工	1.6	1.0	
普通作業員	3.2	2.0	
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ運転	1.6	1.0	
諸雑費	5.0	6.0	

施工単価コード　S6575

施工単価名称	仮橋・仮桟橋　上部工架設・撤去工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	t	条件	A～F

出力名称	仮橋・仮桟橋　上部工架設・撤去工
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、鋼製による仮橋及び仮桟橋の上部工（桁の架設・撤去）で、支間長39m以下に適用する。
２．ｸﾚｰﾝは、最大部材質量（地組がある場合は、地組部材質量）作業半径、吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、杭橋脚打込・引抜き、導杭打込・引抜き、導枠設置・撤去等の工程を配慮し､同一機種で選定することを標準とするが、現場条件によりこれにより難い場合は、現場条件に適合した機種とすることができる。
３．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは賃料、ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝは損料とする。
４．高力ﾎﾞﾙﾄの材料費は、必要数量を別途計上する。
５．本歩掛は、地組・解体作業及び架設に伴う本締めも含む。
６．架設・撤去の対象質量は、架設・撤去すべき主桁及び横桁の質量で、高力ﾎﾞﾙﾄ、覆工板及び高欄の質量は含まない。
７．諸雑費は､電力に関する経費、ｶﾞｽ切断機、酸素、ｱｾﾁﾚﾝ、ﾎｰｽ、仮固定用の挟締金具、電動ﾚﾝﾁ、吊り具等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
８．部材の賃料及び修理損耗費、損料は別途計上する。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	架設		
02	撤去		

条件名	B	条件名称	施工機械区分
01	ラフテレーンクレーン　25ｔ吊		
02	ラフテレーンクレーン　35ｔ吊		
03	ラフテレーンクレーン　45ｔ吊		
04	ラフテレーンクレーン　50ｔ吊		
05	クローラクレーン　50～55ｔ吊		
06	クローラクレーン　70ｔ吊		
07	クローラクレーン　80ｔ吊		
08	クローラクレーン　90ｔ吊		
09	クローラクレーン　100ｔ吊		

施工単価コード S6575

条件名	B	条件名称	施工機械区分
10	クローラクレーン　　120ｔ吊		
11	クローラクレーン　　200ｔ吊		

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）
＊01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）		

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t）
＊01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t）		

条件名	F	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）
＊01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）		

施工単価内訳表　　算出単位：10ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	橋りょう世話役	J0002	人	R0058	
02	橋りょう特殊工	J0002	人	R0016	
03	溶接工	J0002	人	R0009	
04	普通作業員	J0002	人	R0002	
05	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ又はｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	J0002	日	C0001	
06	諸雑費	J0002	%	#01	

施工単価コード S6575

C0001　　クレーンの機種選択
行条件名称：　クレーン種別
列条件名称：

	Sコード		
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ	S5974		
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ	S5930		

J0002　　歩掛
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　構成項目

	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	溶接工
架設	0.62	2.1	/
撤去	0.34	1.0	0.13

	普通作業員	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ又は ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	諸雑費
架設	0.41	0.58	6
撤去	0.17	0.29	5

施工単価コード　S6576

施工単価名称	仮橋・仮桟橋　覆工板設置・撤去工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～F

出力名称	仮橋・仮桟橋　覆工板設置・撤去工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、鋼製による仮橋及び仮桟橋の上部工(覆工板設置・撤去)で、支間長39m以下に適用する。
２．ｸﾚｰﾝは、最大部材質量(地組がある場合は、地組部材質量)作業半径、吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、杭橋脚打込・引抜き、導杭打込・引抜き、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一機種で選定することを標準とするが、現場条件によりこれにより難い場合は、現場条件に適合した機種とすることができる。
３．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは賃料、ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝは損料とする。
４．本歩掛には、路面のすりつけ作業は含まない。
５．諸雑費は、吊り具等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
６．部材の材料費及び賃料は、別途計上すること。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	設置		
02	撤去		

条件名	B	条件名称	クレーンの機種
01	ラフテレーンクレーン　25ｔ吊		
02	ラフテレーンクレーン　35ｔ吊		
03	ラフテレーンクレーン　45ｔ吊		
04	ラフテレーンクレーン　50ｔ吊		
05	クローラクレーン　50～55ｔ吊		
06	クローラクレーン　70ｔ吊		
07	クローラクレーン　80ｔ吊		
08	クローラクレーン　90ｔ吊		
09	クローラクレーン　100ｔ吊		
10	クローラクレーン　120ｔ吊		
11	クローラクレーン　200ｔ吊		

施工単価コード S6576

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）	

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t）	

条件名	F	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）	

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	とび工	J0001	人	R0004	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ又はｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	J0001	日	C0001	
05	諸雑費	J0001	%	#01	

C0001　　クレーンの機種選択
行条件名称：　クレーン種別
列条件名称：

	Sコード		
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ	S5974		
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ	S5930		

施工単価コード S6576

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	設置作業	撤去作業	
土木一般世話役	0.45	0.27	
とび工	1.5	0.80	
普通作業員	0.27	0.12	
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ又は ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	0.47	0.21	
諸雑費	2	2	

施工単価コード　S6577

施工単価名称	仮橋・仮桟橋　高欄設置・撤去工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～F

出力名称	仮橋・仮桟橋　高欄設置・撤去工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、鋼製による仮橋及び仮桟橋の上部工（高欄設置・撤去）で、支間長39m以下に適用する。
２．ｸﾚｰﾝは、最大部材質量(地組がある場合は、地組部材質量)作業半径、吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、杭橋脚打込・引抜き、導杭打込・引抜き、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一機種で選定することを標準とするが、現場条件によりこれにより難い場合は、現場条件に適合した機種とすることができる。
３．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは賃料、ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝは損料とする。
４．高欄型式は、仮橋はｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ型を、仮桟橋は単管ﾊﾟｲﾌﾟ型を標準とする。
５．諸雑費は、高欄の組立・解体に必要な器具及び吊り具等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
６．部材の材料費及び賃料は、別途計上すること。

条件名	A	条件名称	形式・作業区分
01	ガードレール型・設置		
02	ガードレール型・撤去		
03	単管パイプ型・設置		
04	単管パイプ型・撤去		

条件名	B	条件名称	クレーンの機種
01	ラフテレーンクレーン　25ｔ吊		
02	ラフテレーンクレーン　35ｔ吊		
03	ラフテレーンクレーン　45ｔ吊		
04	ラフテレーンクレーン　50ｔ吊		
05	クローラクレーン　50～55ｔ吊		
06	クローラクレーン　70ｔ吊		
07	クローラクレーン　80ｔ吊		
08	クローラクレーン　90ｔ吊		

施工単価コード S6577

条件名	B	条件名称	クレーンの機種
09	クローラクレーン　　100ｔ吊		
10	クローラクレーン　　120ｔ吊		
11	クローラクレーン　　200ｔ吊		

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）		

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t）		

条件名	F	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）		

施工単価内訳表　　算出単位：100ｍ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	とび工	J0001	人	R0004	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ又はｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	J0001	日	C0001	
05	諸雑費	J0001	%	#01	

施工単価コード S6577

C0001　　クレーンの機種選択
行条件名称：　クレーン機種
列条件名称：

	Sコード		
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ	S5974		
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ	S5930		

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　形式・作業区分

	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ型・設置	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ型・撤去	単管ﾊﾟｲﾌﾟ型・設置
土木一般世話役	1.4	0.87	1.0
とび工	4.0	2.8	/
普通作業員	1.0	1.2	3.8
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ又は ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	1.4	0.40	/
諸雑費	1	1	/

	単管ﾊﾟｲﾌﾟ型・撤去		
土木一般世話役	0.6		
とび工	/		
普通作業員	2.1		
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ又は ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	/		
諸雑費	/		

施工単価コード S6578

施工単価名称	仮橋・仮桟橋　橋脚設置・撤去工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	t	条件	A～F

出力名称	仮橋・仮桟橋　橋脚設置・撤去工
規格名称１	直接基礎形式
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、鋼製による仮橋及び仮桟橋の下部工(直接基礎形式での橋脚設置･撤去) で、支間長39m以下、橋脚高24m以下に適用する。
２．ｸﾚｰﾝは、最大部材質量(地組がある場合は、地組部材質量)作業半径、吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、杭橋脚打込・引抜き、導杭打込・引抜き、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一機種で選定することを標準とするが、現場条件によりこれにより難い場合は、現場条件に適合した機種とすることができる。
３．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは賃料とする。
４．高力ﾎﾞﾙﾄの材料費は必要数量を別途計上する。
５．本歩掛には、橋脚設置に伴う本締めも含む。
６．設置・撤去の対象質量は、設置・撤去すべき橋脚、枕、ﾌﾞﾗｹｯﾄ、つなぎ材等の質量で、高力ﾎﾞﾙﾄの質量は含まない。
７．諸雑費は、電力に関する経費、電気溶接機(ｴﾝｼﾞﾝ付)、ｶﾞｽ切断機、酸素、ｱｾﾁﾚﾝ、ﾎｰｽ、ﾄﾞﾘﾌﾄﾋﾟﾝ、仮締ﾎﾞﾙﾄ、ｲﾝﾊﾟｸﾄﾚﾝﾁ、ﾄﾙｸﾚﾝﾁ等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
８．部材の材料費及び賃料は、別途計上すること。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	設置		
02	撤去		

条件名	B	条件名称	クレーンの機種
01	;ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型　25ｔ		
02	;ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型　35ｔ		
03	;ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型　45ｔ		
04	;ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型　50ｔ		

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価コード S6578

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）		

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t）		

条件名	F	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）		

施工単価内訳表　　算出単位：10ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	橋りょう世話役	J0001	人	R0058	
02	橋りょう特殊工	J0001	人	R0016	
03	溶接工	J0001	人	R0009	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	ラフテレーンクレーン運転	J0001	日	S5974	
06	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	設置	撤去	
橋りょう世話役	1.7	1.1	
橋りょう特殊工	4.2	3.0	
溶接工	1.1	1.0	

施工単価コード	S6578

	設置	撤去	
普通作業員	2.6	1.4	
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ運転	1.5	0.7	
諸雑費	6	1	

施工単価コード S6580

施工単価名称	仮橋・仮桟橋　杭橋脚（Ｈ形鋼）打込・引抜工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A～D

出力名称	仮橋・仮桟橋　杭橋脚(H形鋼)打込・引抜工
規格名称１	（H形鋼区分）
規格名称２	（施工区分）
適用条件	

１．本歩掛は、鋼製による仮橋及び仮桟橋の上部工（桁の架設・撤去、覆工板設置・撤去、高欄設置・撤去）と下部工（橋脚設置・撤去､杭橋脚打込･引抜き及び設置・撤去）で、支間長39m以下に適用する。
　ただし、下部工は橋脚高24m以下とする。
２．対象地盤の最大N値が50を超えるものについては、次式により換算N値を求めたうえで適用する。

$$\text{換算N値} = \frac{1,500}{\text{落下50 回当り貫入量（cm）}}$$

３．打込長は、地表面よりのH形鋼の打込長であり、H形鋼長とは異なる。
４．引抜長は、地表面よりのH形鋼の引抜長であり、H形鋼長とは異なる。
５．継施工が必要な場合、施工本数（N）は別途考慮する。
６．諸雑費は、電力に関する経費、現場内小運搬費用、電気溶接機運転経費(ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工時)、ｳｫｰﾀｼﾞｪｯﾄ併用施工用付属機器運転経費及び材料費（電力に関する経費、水中ﾎﾟﾝﾌﾟ及び電気溶接機運転経費､水槽及び配管損料、配管ﾊﾞﾝﾄﾞ及び溶接棒）等の費用であり、打込労務費、杭打機及びｳｫｰﾀｼﾞｪｯﾄ運転経費の合計額に､本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	H形鋼区分
01	杭橋脚　H200		
02	杭橋脚　H250		
03	杭橋脚　H300		
04	杭橋脚　H350		
05	杭橋脚　H400		

条件名	B	条件名称	施工区分
01	杭橋脚　打込		
02	杭橋脚　引抜		

条件名	C	条件名称	打込・引抜長区分
01	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工　Nmax＜50　2m以下		

施工単価コード S6580

条件名	C	条件名称	打込・引抜長区分

02	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工　Nmax＜50　4m以下
03	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工　Nmax＜50　6m以下
04	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工　Nmax＜50　8m以下
05	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工　Nmax＜50　10m以下
06	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工　Nmax＜50　13m以下
07	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工　Nmax＜50　16m以下
08	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工　Nmax＜50　20m以下
09	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工　Nmax＜50　22m以下
10	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工　Nmax＜50　25m以下
11	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　Nmax＜50　2m以下
12	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　Nmax＜50　4m以下
13	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　Nmax＜50　6m以下
14	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　Nmax＜50　8m以下
15	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　Nmax＜50　10m以下
16	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　Nmax＜50　13m以下
17	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　Nmax＜50　16m以下
18	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　Nmax＜50　20m以下
19	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　Nmax＜50　22m以下
20	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　Nmax＜50　25m以下
21	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　50≦Nmax≦80　2m以下
22	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　50≦Nmax≦80　4m以下
23	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　50≦Nmax≦80　6m以下
24	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　50≦Nmax≦80　8m以下
25	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　50≦Nmax≦80　10m以下
26	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　50≦Nmax≦80　13m以下
27	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　50≦Nmax≦80　16m以下
28	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　50≦Nmax≦80　20m以下
29	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　50≦Nmax≦80　22m以下
30	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工　50≦Nmax≦80　25m以下

施工単価コード S6580

条件名	D	条件名称	クローラクレーン規格

＊ 01	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　50～55ｔ吊
02	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　70ｔ吊
03	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　80ｔ吊
04	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　90ｔ吊
05	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 100ｔ吊
06	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 120ｔ吊
07	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 200ｔ吊

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役		人	R0047	
02	とび工		人	R0004	
03	普通作業員		人	R0002	
04	特殊作業員		人	R0001	
05	バイブロハンマ杭打機運転		日	S5504	
06	杭打用ウォータージェット運転		日	S5511	
07	諸雑費	J0001	%	#01	
08	土木一般世話役		人	R0047	
09	とび工		人	R0004	
10	普通作業員		人	R0002	
11	バイブロハンマ杭打機運転		日	S5504	
12	諸雑費	20	%	#02	

施工単価コード S6580

J0001　　諸雑費率、機種・台数選択
行条件名称：　諸雑費率、機種・台数選択
列条件名称：　打込・引抜長区分

	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 20m以下	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 25m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 20m以下 (Nmax＜50)
諸雑費率	20	27	25
ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ機種選択	1	2	1
ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ台数	0	0	1

	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 25m以下 (Nmax＜50)	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 20m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 25m以下
諸雑費率	30	23	27
ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ機種選択	2	1	2
ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ台数	1	2	2

J0003　　ウォータージェット台数、作業区分
行条件名称：　項目
列条件名称：　最大Ｎ値区分

	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 Nmax＜20	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 20≦Nmax＜40	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 40≦Nmax＜50
ウォータージェット 台数	0	0	0

	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 Nmax＜20	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 20≦Nmax＜40	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 40≦Nmax＜50
ウォータージェット 台数	1	1	1

	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 50≦Nmax≦80		
ウォータージェット 台数	2		

J0004　　1日当り杭打込（引抜）本数
行条件名称：　H形鋼区分
列条件名称：　打込・引抜長区分

	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 Nmax＜50　2m以下	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 Nmax＜50　4m以下	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 Nmax＜50　6m以下
打込　H200	63	47	38

施工単価コード S6580

	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 Nmax＜50 2m以下	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 Nmax＜50 4m以下	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 Nmax＜50 6m以下
打込 H250	59	40	31
打込 H300	55	35	26
打込 H350	49	28	20
打込 H400	45	24	17
引抜	56	46	39

	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 Nmax＜50 8m以下	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 Nmax＜50 10m以下	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 Nmax＜50 13m以下
打込 H200	32	27	23
打込 H250	25	21	17
打込 H300	21	17	14
打込 H350	16	13	10
打込 H400	13	10	8
引抜	34	30	26

	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 Nmax＜50 16m以下	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 Nmax＜50 20m以下	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 Nmax＜50 22m以下
打込 H200	*	*	*
打込 H250	*	*	*
打込 H300	12	10	*
打込 H350	8	7	6
打込 H400	7	6	5
引抜	22	19	17

施工単価コード S6580

	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ施工 Nmax＜50 25m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 Nmax＜50 2m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 Nmax＜50 4m以下
打込 H200	*	65	40
打込 H250	*	60	35
打込 H300	*	56	31
打込 H350	5	49	25
打込 H400	4	45	22
引抜	16	56	46

	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 Nmax＜50 6m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 Nmax＜50 8m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 Nmax＜50 10m以下
打込 H200	29	23	19
打込 H250	25	19	16
打込 H300	21	16	13
打込 H350	17	13	10
打込 H400	15	11	9
引抜	39	34	30

	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 Nmax＜50 13m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 Nmax＜50 16m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 Nmax＜50 20m以下
打込 H200	15	13	*
打込 H250	13	10	*
打込 H300	11	9	7
打込 H350	8	7	5
打込 H400	7	6	5

施工単価コード S6580

	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 Nmax＜50　13m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 Nmax＜50　16m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 Nmax＜50　20m以下
引抜	26	22	19

	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 Nmax＜50　22m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 Nmax＜50　25m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 50≦Nmax≦80　2m以下
打込　H200	*	*	60
打込　H250	*	*	55
打込　H300	6	6	50
打込　H350	5	4	43
打込　H400	4	4	38
引抜	17	16	56

	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 50≦Nmax≦80　4m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 50≦Nmax≦80　6m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 50≦Nmax≦80　8m以下
打込　H200	35	25	19
打込　H250	30	21	16
打込　H300	26	17	13
打込　H350	20	13	10
打込　H400	18	11	8
引抜	46	39	34

	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 50≦Nmax≦80 10m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 50≦Nmax≦80 13m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 50≦Nmax≦80 16m以下
打込　H200	16	13	10
打込　H250	13	10	8
打込　H300	11	8	7

施工単価コード S6580

	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 50≦Nmax≦80 10m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 50≦Nmax≦80 13m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 50≦Nmax≦80 16m以下
打込　H350	8	6	5
打込　H400	7	5	4
引抜	30	26	22

	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 50≦Nmax≦80 20m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 50≦Nmax≦80 22m以下	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ併用施工 50≦Nmax≦80 25m以下
打込　H200	*	*	*
打込　H250	*	*	*
打込　H300	6	5	4
打込　H350	4	4	3
打込　H400	3	3	3
引抜	19	17	16

J0005　　燃料消費量
行条件名称：
列条件名称：　クローラクレーン規格

	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　50～55ｔ吊	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　70ｔ吊	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　80ｔ吊
	72	105	118

	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　90ｔ吊	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 100ｔ吊	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 120ｔ吊
	105	118	118

	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 200ｔ吊		
	138		

施工単価コード S6579

施工単価名称	仮橋・仮桟橋　杭橋脚設置・撤去工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	t	条件	A～B

出力名称	仮橋・仮桟橋　杭橋脚設置・撤去工
規格名称１	杭基礎形式
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、鋼製による仮橋及び仮桟橋の下部工（杭基礎形式での橋脚設置・撤去）で、支間長39m以下、橋脚高24m以下に適用する。
２．ｸﾚｰﾝは、最大部材質量(地組がある場合は、地組部材質量)作業半径、吊上げ高及び主桁等の架設・撤去、高欄設置・撤去、覆工板設置・撤去、橋脚設置・撤去、杭橋脚打込・引抜き、導杭打込・引抜き、導枠設置・撤去等の工程を配慮し、同一機種で選定することを標準とするが、現場条件によりこれにより難い場合は、現場条件に適合した機種とすることができる。
３．ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝは損料とする。
４．高力ﾎﾞﾙﾄの材料費は必要数量を別途計上する。
５．本歩掛には、杭橋脚設置に伴う本締めも含む。
６．設置・撤去の対象質量は、設置・撤去すべき枕、ﾌﾞﾗｹｯﾄ、つなぎ材等の質量で、高力ﾎﾞﾙﾄ及び杭の質量は含まない。
７．諸雑費は、電力に関する経費、電気溶接機(ｴﾝｼﾞﾝ付)、ｶﾞｽ切断器、酸素、ｱｾﾁﾚﾝ、ﾎｰｽ、仮固定用の挟締金具、電動ﾚﾝﾁ、吊り具等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
８．部材の材料費及び賃料は、別途計上すること。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	設置		
02	撤去		

条件名	B	条件名称	クレーンの機種
01	クローラクレーン　50～55ｔ吊		
02	クローラクレーン　70ｔ吊		
03	クローラクレーン　80ｔ吊		
04	クローラクレーン　90ｔ吊		
05	クローラクレーン　100ｔ吊		
06	クローラクレーン　120ｔ吊		
07	クローラクレーン　200ｔ吊		

施工単価コード S6579

施工単価内訳表　　算出単位：10ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	橋りょう世話役	J0001	人	R0058	
02	橋りょう特殊工	J0001	人	R0016	
03	溶接工	J0001	人	R0009	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	クローラクレーン運転	J0001	日	S5930	
06	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	設置	撤去	
橋りょう世話役	2.1	0.74	
橋りょう特殊工	4.9	1.9	
溶接工	1.8	0.52	
普通作業員	1.3	0.27	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	1.7	0.85	
諸雑費	13	8	

施工単価コード S5616

施工単価名称	**切土（発破）防護柵設置・撤去**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～G

出力名称	切土（発破）防護柵設置・撤去
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、切土及び発破による落石又は飛石を防止するための仮設防護柵の設置・撤去に適用する。
　ただし、仮設防護柵の支柱はH形鋼とし、仮設防護柵の高さ(地上高)は2.5～10m、支柱間隔1.5～4.0m及び根入長は2m以下のものとする。
２．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ及び高所作業車は賃料とする。
３．諸雑費は、中詰材､溶接棒､電気ｸﾞﾗｲﾝﾀﾞｰ研削板、ｱｾﾁﾚﾝｶﾞｽ、酸素､番線、電気ｸﾞﾗｲﾝﾀﾞｰ損料、電気溶接機運転経費及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
４．横桁等設置・撤去の有無にかかわらず適用出来る。
５．本歩掛には、支柱自立のための中詰材の充填及び支柱のｻﾎﾟｰﾄとしての支保杭の設置･撤去を含む。
６．中詰材の施工の有無及び中詰材種類にかかわらず適用出来る。

条件名	A	条件名称	設置・撤去
01	設置		
02	撤去		

条件名	B	条件名称	ラフテレーンクレーン規格
＊ 01	油圧伸縮ジブ型10ｔ吊（標準）		
02	油圧伸縮ジブ型16ｔ吊		
03	油圧伸縮ジブ型20ｔ吊		
04	油圧伸縮ジブ型25ｔ吊		

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 10t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 10t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 10t）		

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		

施工単価コード S5616

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）	

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）	

条件名	F	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	

条件名	G	条件名称	長期割引(高所作業車 ﾄﾗｯｸ 揚12m 標準ﾃﾞｯｷ)
	＊ 01	割引有り(高所作業車 ﾄﾗｯｸ 揚12m 標準ﾃﾞｯｷ)	
	02	割引無し(高所作業車 ﾄﾗｯｸ 揚12m 標準ﾃﾞｯｷ)	

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	100	人	R0047	
02	とび工	100	人	R0004	
03	普通作業員	200	人	R0002	
04	ラフテレーンクレーン賃料	100	日	S5974	
05	高所作業車運転	100	日	S5966	
06	諸雑費	J0002	%	#01	

J0001　　日当り施工量（D）
行条件名称：　日当り施工量（D）
列条件名称：　作業区分

	設置	撤去	
日当り施工量（D）	70	109	

施工単価コード S5616

J0002　　諸雑費率
行条件名称：　諸雑費率
列条件名称：　作業区分

	設置	撤去	
諸雑費率	11	13	

施工単価コード　S5516

施工単価名称	**法留柵工 （特殊防護柵）**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	

出力名称	法留柵工（特殊防護柵）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は､特殊防護柵（法留柵･土工用仮設防護柵）の人力による設置・撤去に適用する。 　ただし、法留柵は砂質土等の床掘時における崩壊防止、土工用仮設防護柵は土工作業等で第三者への被害を防止する必要がある場合で柵高1.5mのものに適用する。	

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	普通作業員	11.2	人	R0002	
02	雑矢板	3	m3	T4949	2.0m×3～4.5m×12
03	切丸太	100	本	T8236	φ7.5cm　L＝2.0m

施工単価コード S5517

施工単価名称	土工用仮設防護柵工（特殊防護柵）						
実査区分	共通	単位数量	3	単位	m	条件	A～B

出力名称	土工用仮設防護柵工（特殊防護柵）
規格名称１	据付撤去
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は､特殊防護柵（法留柵・土工用仮設防護柵）の人力による設置･撤去に適用する。
　ただし、法留柵は砂質土等の床掘時における崩壊防止、土工用仮設防護柵は土工作業等で第三者への被害を防止する必要がある場合で柵高1.5mのものに適用する。
２．土工については、別途計上するものとする。

条件名	A	条件名称	供用日数
01	3ヶ月未満		
02	6ヶ月未満		
03	1年未満		
04	2年未満		
05	3年未満		

条件名	B	条件名称	シート単価（円／㎡）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：3m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	0.11	人	R0047	
02	普通作業員	0.44	人	R0002	
03	松丸太	0.09	m3	T4977	末口15cm　L＝2.0m
04	松丸太	0.09	m3	T4973	末口10cm　L＝3.0m
05	松丸太	0.054	m3	T4977	末口15cm　L＝1.2m

施工単価コード S5517

施工単価内訳表　　算出単位：3m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
06	松丸太	0.018	m3	T4973	末口10cm　L＝0.9m
07	金網	4.8	㎡	T4603	菱形　4mm×50mm目
08	シート	5	㎡	T4826	

J0001　　材料損料率
行条件名称：　供用日数
列条件名称：　材料種別

	松丸太	金網	ｼｰﾄ
3ヶ月未満	0.25	0.80	0.30
6ヶ月未満	0.40	0.90	0.30
1年未満	0.50	1.00	0.30
2年未満	0.75	1.00	0.30
3年未満	1.00	1.00	0.30

施工単価コード S5613

施工単価名称	仮設用モルタル吹付工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～G

出力名称	仮設用モルタル吹付工
規格名称１	
規格名称２	

適用条件

１．本歩掛は、もたれ式擁壁等の掘削部の施工で危険防止のために仮ﾓﾙﾀﾙを吹付ける場合に適用する。
　なお、吹付厚は3cmを標準とする。
２．空気圧縮機、発動発電機及びﾎｲｰﾙﾛｰﾀﾞは賃料とする。
３．本歩掛は、仮設ﾛｰﾌﾟにより施工する場合の歩掛である。
４．本歩掛には、ﾓﾙﾀﾙｺﾝｸﾘｰﾄ吹付機、空気圧縮機、ﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞﾔ(ﾎﾟｰﾀﾌﾞﾙ)等の据付撤去及び吹付材料の現場内小運搬を含む。
５．目地、水抜きﾊﾟｲﾌﾟ設置の有無にかかわらず本歩掛を適用出来る。
　なお、目地、水抜きﾊﾟｲﾌﾟを設置する際は、材料は別途計上する。
６．諸雑費は、送水ﾎﾟﾝﾌﾟ損料、水槽損料、骨材ﾎｯﾊﾟ損料、吹付機のﾎｰｽ、ﾉｽﾞﾙ及び仮設ﾛｰﾌﾟ、ﾗｲﾌﾗｲﾝ(仮設ﾛｰﾌﾟの予備)、仮設ﾛｰﾌﾟ・ﾗｲﾌﾗｲﾝ固定用の単管、ｸﾗﾝﾌﾟ等の費用として労務費、機械運転経費、機械損料の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
７．目地の設置作業を含む。
８．法面清掃、ﾗｽ張工は含まない。

条件名	A	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		
03	その他規格		

条件名	B	条件名称	揚水ポンプ機種
01	揚程10m		
02	ポンプ無し		

条件名	C	条件名称	セメント単価（円／ｔ）
実数			

A=02,03のとき、入力必須。
C条件＝-1の場合、ｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

条件名	D	条件名称	砂単価（円／m3）
実数			

施工単価コード S5613

条件名	E	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）		
02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）		

条件名	F	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		
02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		

条件名	G	条件名称	長期割引（ホイールローダ　山積 0.34m3）
＊ 01	割引有り（ホイールローダ　山積 0.34m3）		
02	割引無し（ホイールローダ　山積 0.34m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	0.5	人	R0047	
02	法面工	2	人	R0046	
03	特殊作業員	0.8	人	R0001	
04	普通作業員	1.3	人	R0002	
05	セメント	1.6	t	D0001	
06	砂	4.7	m3	T7075	
07	モルタルコンクリート吹付機（法面用）	4.4	時間	S6040	
08	空気圧縮機運転 10.5～11.0m3/min	0.69	日	S5982	
09	発動発電機運転 ディーゼル　37/45kVA	0.69	日	S5983	
10	ホイールローダ運転	0.37	日	S6041	
11	計量器　　機械式 300kg×1槽・2桿	0.69	日	M3036	
12	小型渦巻ポンプ	0.69	日	M2302	

施工単価コード S5613

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
13	ﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞﾔ(ﾎﾟｰﾀﾌﾞﾙ) モータ駆動　7m	1.4	日	M3886	
14	諸雑費	4	%	#01	

D0001　　セメント
行条件名称：　コード
列条件名称：　セメント種類

	普通	高炉B	その他規格
コード	T3652	T3664	TA162

施工単価コード S5620

施工単価名称	濁水処理設備設置・撤去						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～C

出力名称	濁水処理設備設置・撤去
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、一般土木工事（ﾀﾞﾑ・ﾄﾝﾈﾙ及び浚渫工事は除く）における濁水処理工に適用する。
２．濁水処理設備は機械処理沈殿方式とし、濁水処理設備能力は30～60、100m3/h に適用する。なお、濁水処理設備能力30～60、100m3/h以外を使用する場合は別途考慮する。
３．使用薬剤は、無機凝集剤、高分子凝集剤、炭酸ｶﾞｽの3種類使用を標準とする。なお、使用数量については、別途計上する。
４．上屋の設置・撤去及び設備の基礎については、本歩掛に含まない。
５．本歩掛には、設備の調整に要する費用を含む。
６．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	設置		
02	撤去		

条件名	B	条件名称	濁水処理設備能力
01	30～60m3/h		
02	100m3/h		

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	電工	J0001	人	R0007	

施工単価コード S5620

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	設備機械工	J0001	人	R0045	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25ｔ吊	J0001	日	TVD65	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　濁水処理設備能力/施工区分

	30～60m3/h、設置	30～60m3/h、撤去	100m3/h、設置
土木一般世話役	3	2	4
電工	4	1	5
設備機械工	8	5	9
普通作業員	5	2	6
ラフテレーンクレーン	1	1	2

	100m3/h、撤去		
土木一般世話役	3		
電工	1		
設備機械工	6		
普通作業員	4		
ラフテレーンクレーン	2		

施工単価コード　S5621

施工単価名称	濁水処理設備の保守点検						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	

出力名称	濁水処理設備の保守点検
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、一般土木工事（ﾀﾞﾑ・ﾄﾝﾈﾙ及び浚渫工事は除く）における濁水処理工に適用する。 ２．濁水処理設備の保守点検は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。 ３．保守点検は、濁水処理設備の日常の運転にかかわる全ての保守点検を含む。	

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	設備機械工	0.1	人	R0045	
02	普通作業員	0.3	人	R0002	

施工単価コード S5125

施工単価名称	建設機械の貨物自動車等運搬						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	台	条件	A～D

出力名称	建設機械の貨物自動車等運搬
規格名称１	運搬距離（Ａ条件値）km
規格名称２	
適用条件	

１．共通仮設費の積算のうち、「重建設機械分解・組立及び運搬歩掛」に示されていない質量20ｔ以上の建設機械の貨物自動車等による運搬を積上げ計上する場合に適用する。
２．片道分の運搬費を1台として計上すること。往復の運搬が必要な場合は、2台を計上するなどにより対応すること。
３．運搬割増(特大品，悪路，冬期，深夜早朝、地区等)の有無にかかわらず適用できる。ただし、陸上輸送以外が必要な場合は、これに要する費用を別途計上すること。
４．貨物自動車規格は20t車以上30t車までとする。
５．450kmを超える場合は別途考慮する。
６．誘導車、誘導員の費用を含む。

条件名	A	条件名称	運搬距離（km）
実数			

運搬基地より現場までの距離。

条件名	B	条件名称	その他の諸料金（円）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	運搬される建設機械の計上区分
01	計上無		
02	運搬中の賃料計上		
03	運搬中の損料計上		

条件名	D	条件名称	運搬される建設機械の賃料又は損料(円／日)
実数			

施工単価コード	S5125

施工単価内訳表　　算出単位：1台

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	基本運賃料金	1	台		
02	その他の諸料金	1	式		
03	機械賃料 （運搬中のリース料）		日		
04	機械損料 （運搬中の損料）		日		

施工単価コード S5902

施工単価名称	重建設機械分解組立及び運搬経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A～F

出力名称	重建設機械分解組立及び運搬経費
規格名称１	（分解組立機械区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛には、分解・組立の合計であり、内訳は分解50%､組立50%である。
２．本歩掛には標準的作業に必要な装備品・専用部品が含まれている。
３．運搬費等には、下記①～⑤までの費用が含まれており、労務費・ｸﾚｰﾝ運転費の合計額に本歩掛の率を乗じて計上する。
　① ﾄﾗｯｸ及びﾄﾚｰﾗによる運搬費(往復)(誘導車、交通誘導警備員含む。)
　② 自走による本体賃料・損料
　③ 運搬中の本体賃料・損料
　④ 分解・組立時の本体賃料
　⑤ ｳｴｽ、洗浄油、ｸﾞﾘｽ、油圧作動油等の費用
４．諸雑費は、分解・組立てのみを計上する際に適用し、下記①及び②の費用が含まれており、労務費・ｸﾚｰﾝ運転費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
　① 分解・組立時の本体賃料
　② ｳｴｽ、洗浄油、ｸﾞﾘｽ、油圧作動油等の費用
５．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ、ﾘﾌﾀｰは賃料とし、ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝは損料とする。
６．現道上及び高架下等のﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝによる分解組立作業が困難な場合は、ﾘﾌﾀｰを使用することができる。
７．現場条件により、本歩掛により難い場合は、別途考慮する。

条件名	A	条件名称	分解組立機械区分

01	ブルドーザ　21ｔ級以下
02	ブルドーザ　44ｔ級以下
03	バックホウ　山積 1.4m3以下
04	バックホウ　山積 2.1m3以下
05	クローラクレーン系　 35ｔ吊以下
06	クローラクレーン系　 80ｔ吊以下
07	クローラクレーン系　150ｔ吊以下
08	クローラクレーン系　300ｔ吊以下
09	トラッククレーン系　120ｔ吊以下
10	トラッククレーン系　160ｔ吊以下
11	トラッククレーン系　360ｔ吊以下
12	トラッククレーン系　550ｔ吊以下

施工単価コード S5902

条件名	A	条件名称	分解組立機械区分
13	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ系200t吊以上360t吊以下(ﾘﾌﾀｰ使用)		
14	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ系 550t吊以下(ﾘﾌﾀｰ使用)		
15	クローラ式杭打機　　60ｔ以下		
16	クローラ式杭打機　　100ｔ以下		
17	クローラ式杭打機　　150ｔ以下		
18	オールケーシング掘削機（クローラ式）		
19	オールケーシング掘削機 ｽｷｯﾄﾞ式 70t吊		
20	オールケーシング掘削機 ｽｷｯﾄﾞ式 100t吊		
21	ｵｰﾙｹｰｼﾝｸﾞ掘削機 ｽｷｯﾄﾞ式 100t(2011年規制)		
22	中層混合処理機　60ｔ以下		
23	中層混合処理機　120ｔ以下		
24	深層混合処理機 他　60ｔ以下		
25	深層混合処理機 他　120ｔ以下		
26	深層混合処理機 他　180ｔ以下		
27	トンネル用機械		

条件名	B	条件名称	施工区分
01	分解・組立		
02	分解		
03	組立		

条件名	C	条件名称	移動区分
01	基地と現場の移動		
02	現場内の移動		

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 60t）
＊01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 60t）		

施工単価コード S5902

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 60t）
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 60t）	

条件名	F	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 70t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 70t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 70t）	

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	J0001	人	R0001	
02	分解組立用クレーン	J0001	日	C0001	;分解組立用
03	分解組立用リフター	J0001	日	TVD80	;分解組立用
04	運搬費等率	J0001	%	#01	
05	諸雑費	J0001	%	#01	

C0001　　分解組立用クレーン
行条件名称：　分解組立機械区分
列条件名称：

ブルドーザ 21ｔ級以下	S5974		
ブルドーザ 44ｔ級以下	S5974		
バックホウ 山積 1.4m3以下	S5974		
バックホウ 山積 2.1m3以下	S5974		
クローラクレーン系 35ｔ吊以下	S5974		
クローラクレーン系 80ｔ吊以下	S5974		
クローラクレーン系 150ｔ吊以下	S5974		
クローラクレーン系 300ｔ吊以下	S5974		

施工単価コード	S5902

トラッククレーン系 120ｔ吊以下	S5974		
トラッククレーン系 160ｔ吊以下	S5974		
トラッククレーン系 360ｔ吊以下	S5974		
トラッククレーン系 550ｔ吊以下	S5974		
クローラ式杭打機 60ｔ以下	S5974		
クローラ式杭打機 100ｔ以下	S5974		
クローラ式杭打機 150ｔ以下	S5974		
ｵｰﾙｹｰｼﾝｸﾞ掘削機 （クローラ式）	S5974		
ｵｰﾙｹｰｼﾝｸﾞ掘削機 ｽｷｯﾄﾞ式 70ｔ吊(3次)	S5915		
ｵｰﾙｹｰｼﾝｸﾞ掘削機 ｽｷｯﾄﾞ式 100ｔ吊	S5915		
ｵｰﾙｹｰｼﾝｸﾞ掘削機 ｽｷｯﾄﾞ式 100t吊(2011)	S5915		
中層混合処理機 60ｔ以下	S5974		
中層混合処理機 120ｔ以下	S5974		
深層混合処理機 他 60ｔ以下	S5974		
深層混合処理機 他 120ｔ以下	S5974		
深層混合処理機 他 180ｔ以下	S5974		
トンネル用機械	S5974		
	*		

施工単価コード S5902

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　分解組立機械区分

	ブルドーザ 21ｔ級以下	ブルドーザ 44ｔ級以下	バックホウ 山積 1.4m3以下
特殊作業員	2.8	4.6	2.7
分解組立用クレーン	2.1	3.4	1.4
運搬費等率	155	153	250
諸雑費率	21	21	24

	バックホウ 山積 2.1m3以下	クローラクレーン系 35ｔ吊以下	クローラクレーン系 80ｔ吊以下
特殊作業員	4.5	3.0	5.5
分解組立用クレーン	2.3	0.8	1.5
運搬費等率	256	444	434
諸雑費率	25	22	21

	クローラクレーン系 150ｔ吊以下	クローラクレーン系 300ｔ吊以下	トラッククレーン系 120ｔ吊以下
特殊作業員	11.3	20.5	4.3
分解組立用クレーン	3.1	5.7	1.5
運搬費等率	315	313	394
諸雑費率	15	15	75

	トラッククレーン系 160ｔ吊以下	トラッククレーン系 360ｔ吊以下	トラッククレーン系 550ｔ吊以下
特殊作業員	5.7	11.7	20.9
分解組立用クレーン	1.9	4.0	7.1
運搬費等率	409	399	401

施工単価コード S5902

	トラッククレーン系 160ｔ吊以下	トラッククレーン系 360ｔ吊以下	トラッククレーン系 550ｔ吊以下
諸雑費率	78	75	76

	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ系200t吊以上 360t吊以下(ﾘﾌﾀｰ使用)	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ系 550t吊以 下(ﾘﾌﾀｰ使用)	クローラ式杭打機 60ｔ以下
特殊作業員	11.0	19.4	8.6
分解組立用クレーン	2.7	4.9	2.1
運搬費等率	392	390	163
諸雑費率	83	83	2

	クローラ式杭打機 100ｔ以下	クローラ式杭打機 150ｔ以下	ｵｰﾙｹｰｼﾝｸﾞ掘削機 (クローラ式)
特殊作業員	15.5	23.5	3.9
分解組立用クレーン	3.7	5.6	3.4
運搬費等率	164	163	595
諸雑費率	2	2	5

	ｵｰﾙｹｰｼﾝｸﾞ掘削機 ｽｷｯﾄﾞ式 70t吊	ｵｰﾙｹｰｼﾝｸﾞ掘削機 ｽｷｯﾄﾞ式 100t吊	ｵｰﾙｹｰｼﾝｸﾞ掘削機 ｽｷｯﾄﾞ式 100t吊(2011)
特殊作業員	4.9	4.9	4.9
分解組立用クレーン	11.9	11.9	11.9
運搬費等率	490	370	361
諸雑費率	4	3	3

	中層混合処理機 60ｔ以下	中層混合処理機 120ｔ以下	深層混合処理機 他 60ｔ以下
特殊作業員	16.0	41.2	16.0
分解組立用クレーン	2.4	6.3	2.4

施工単価コード S5902

	中層混合処理機 60ｔ以下	中層混合処理機 120ｔ以下	深層混合処理機 他 60ｔ以下
運搬費等率	265	211	213
諸雑費率	4	3	3

	地盤改良機械 120ｔ以下	地盤改良機械 180ｔ以下	トンネル用機械
特殊作業員	41.2	64.6	5.4
分解組立用クレーン	6.3	9.9	2.0
運搬費等率	211	210	582
諸雑費率	3	3	8

施工単価コード S5127

施工単価名称	貨物自動車運搬（資材）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	台	条件	A～F

出力名称	貨物自動車運搬(資材)
規格名称１	運搬距離（Ｂ条件値）km
規格名称２	（車種別）
適用条件	
１．治山林道必携 共通工「2-8貨物自動車運搬」による運搬を積上げ計上する場合に適用する。 ２．共通仮設費の積算のうち、重建設機械分解・組立及び運搬歩掛、質量20ｔ以上の建設機械の貨物自動車による運搬を積上げ計上する場合は適用しない。 ３．片道分の運搬費を1台として計上すること。往復の運搬が必要な場合は、2台を計上するなどにより対応すること。	

条件名	A	条件名称	車種別
01	小型車(2tクラス)		
02	中型車(4tクラス)		
03	大型車(10tクラス)		
04	トレーラー(20tクラス)		

条件名	B	条件名称	運搬距離（km）
実数			

運搬基地より現場までの距離。

条件名	C	条件名称	特殊車両割増
＊ 01	特殊車両割増無し		
02	特殊車両割増有り(セメントバルク車)		
03	特殊車両割増有り(ダンプ車)		
04	特殊車両割増有り(コンクリートミキサー車)		

条件名	D	条件名称	休日割増
＊ 01	休日割増無し		
02	休日割増有り		

日曜祝祭日に運送した距離に限る

施工単価コード S5127

条件名	E	条件名称	深夜早朝割増
＊ 01	深夜早朝割増無し		
02	深夜早朝割増有り		

運搬時間を「22時～5時」に指定する場合に適用。

条件名	F	条件名称	その他の諸料金（円）
実数	条件省略値:0		

運搬基地より現場までの距離のうち、冬期割増区間の距離。

施工単価内訳表　　算出単位：1台

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	基本運賃料金	1	台		
02	その他の諸料金	1	式		

施工単価コード　S4909

施工単価名称	**仮設材の運搬費**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～E

出力名称	仮設材の運搬費
規格名称１	（運搬費計上区分）（（片道運搬距離（Ｃ条
規格名称２	（製品長）
適用条件	
１．共通仮設費の積算のうち、仮設材（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）の運搬と積込取卸費を積上げ計上する場合に適用する。 ２．敷鉄板については、敷鉄板設置撤去工で積上げた敷鉄板を対象とする。	

条件名	A	条件名称	運搬費計上区分
01	片道		
02	往復		

条件名	B	条件名称	製品長
01	製品長12m以内		
02	製品長12m超～15m以内		
03	製品長15m超		

条件名	C	条件名称	片道運搬距離（Ｃ条件値）km
実数			

条件名	D	条件名称	積込・取卸費計上区分
01	計上しない		
02	片道計上		
03	往復計上		

条件名	E	条件名称	割増区分
01	割増無し		
02	冬期割増		
03	深夜・早朝割増		

施工単価コード S4909

条件名	E	条件名称	割増区分
04	冬期割増 ＋ 深夜・早朝割増		

施工単価内訳表　　算出単位：1ｔ

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	運搬費（片道）	1	t	T9992	
02	運搬費（往復）	1	t	T9992	
03	積込・取卸費	1	t	S4910	

施工単価コード　S4910

施工単価名称	仮設材の積込・取卸費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A

出力名称	仮設材の積込・取卸費
規格名称１	（計上区分）
規格名称２	
適用条件	
１．共通仮設費の積算のうち、仮設材（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）の積込・取卸費を積上げ計上する場合に適用する。 ２．橋梁ベント及び橋梁架設用タワーは、率に含まれるため適用しない。 ３．敷鉄板については、敷鉄板設置撤去工で積上げた敷鉄板を対象とする。	

条件名	A	条件名称	計上区分
01	片道分		
02	往復分		

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	積込・取卸費	1	t	T9993	

施工単価コード S4911

施工単価名称	**交通誘導警備員費**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	交通誘導警備員費
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．日曜、祝祭日等の休日割増は適用しない。 ２．現場条件区分5，6は2交替制勤務とする。 ３．交替要員あり（現場条件区分2，4，6）は、休憩、休息時間についても 交通整理を行う場合に適用する。 ４．作業時間帯が異なる場合は、別途積算するものとする。	

条件名	A	条件名称	作業員区分
01	交通誘導警備員 A		
02	交通誘導警備員 B		

条件名	B	条件名称	必要日数（日／式）
実数			

条件名	C	条件名称	配置人員（人／式）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	交通誘導警備員 A		人	R0051	
02	交通誘導警備員 B		人	R0052	

施工単価コード S6239

施工単価名称	建設機械の自走による運搬						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A

出力名称	建設機械の自走による運搬
規格名称１	（対象機械）
規格名称２	
適用条件	
１．質量20t未満のｸﾛｰﾗ式建設機械を対象とし､ﾎｲｰﾙ式は対象としないものとする。	

条件名	A	条件名称	対象機械
01	ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超 超低騒音 0.45m3(排対2014)		
02	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.45m3 超低騒音型(排対3次)		
03	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.8m3 超低騒音型(排対3次)		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊運転手	0.16	人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	バックホウ運転	1	時間	D0001	

D0001　　機械コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超 超低騒音 0.45m3(排対2014)	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.45m3 超低騒音型(排対3次)	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.8m3 超低騒音型(排対3次)
コード	MHB133	MHS162	MHS165

施工単価コード S4901

施工単価名称	**除雪費（工事現場内）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～E

出力名称	除雪費（工事現場内）
規格名称１	（除雪地区分）
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛は、工事中の除雪作業歩掛であり、掘割除雪には適用しない。 ２．除雪費は、共通仮設費の仮設費に計上すること。 ３．歩掛は、工事現場内の人力による除雪に適用する。	

条件名	A	条件名称	除雪地区分
01	除雪地区分；A		
02	除雪地区分；B		
03	除雪地区分；C		
04	除雪地区分；D		

除雪地区分は「治山林道自然公園設計積算の手引」参照のこと。

条件名	B	条件名称	12月の除雪面積（㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	1月の除雪面積（㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	2月の除雪面積（㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	3月の除雪面積（㎡）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S4901

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	軽作業員	J0001	人	R0003	
04	一式当り算出		式	+00	

J0001　　除雪歩掛（人／月／100㎡）
行条件名称：　職種
列条件名称：　除雪地区分

	除雪地区分　A	除雪地区分　B	除雪地区分　C
世話役	1.50	0.85	0.50
普通作業員	9.00	5.10	3.00
軽作業員	3.00	1.70	1.00

	除雪地区分　D		
世話役	0.35		
普通作業員	2.10		
軽作業員	0.70		

J0002　　補正係数
行条件名称：　係数
列条件名称：　施工月

	12月	1月	2月
補正係数	0.60	1.90	1.26

	3月		
補正係数	0.24		

施工単価コード S4902

施工単価名称	**除雪費（運搬路）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～G

出力名称	除雪費（運搬路）
規格名称１	（除雪地区分）
規格名称２	（除雪機械の規格）　（ブルドーザの排出ガス区分）
適用条件	
１．歩掛は、工事中の除雪作業歩掛であり、掘割除雪には適用しない。 ２．除雪費は、共通仮設費の仮設費に計上すること。 ３．歩掛は、運搬路のﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞによる除雪に適用する。	

条件名	A	条件名称	除雪地区分
01	；除雪地区分　A		
02	；除雪地区分　B		
03	；除雪地区分　C		
04	；除雪地区分　D		

除雪地区分は、「治山林道設計積算の手引」を参照のこと。

条件名	B	条件名称	12月の除雪面積（㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	1月の除雪面積（㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	2月の除雪面積（㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	3月の除雪面積（㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	除雪機械の規格
01	；ブルドーザ　11ｔ級		

施工単価コード S4902

条件名	F	条件名称	除雪機械の規格
02	;ブルドーザ　15ｔ級		
03	;ブルドーザ　21ｔ級		

ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞは、11tを標準とする。

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ブルドーザ運転経費	J0001	時間	S5901	
02	一式当り算出		式	+00	

J0001　　除雪歩掛（ｈ／月／100㎡）
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　除雪地区分

	除雪地区分　A	除雪地区分　B	除雪地区分　C
ブルドーザ運転経費	0.56	0.40	0.24

	除雪地区分　D		
ブルドーザ運転経費	0.16		

J0002　　補正係数
行条件名称：　係数
列条件名称：　施工月

	12月	1月	2月
補正係数	0.60	1.90	1.26

	3月		
補正係数	0.24		

施工単価コード S5619

施工単価名称	**鋼製マット敷設・撤去工**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～G

出力名称	鋼製マット敷設・撤去工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本施工はS5610とS5979で構成されている。	

条件名	A	条件名称	施工区分
01	50㎜　敷設・撤去		
02	50㎜　敷設		
03	50㎜　撤去		
04	100㎜　敷設・撤去		
05	100㎜　敷設		
06	100㎜　撤去		

条件名	B	条件名称	鋼製マット賃料の計上有無
＊ 01	賃料計上 有り		
02	賃料計上 無し		

条件名	C	条件名称	供用日数
実数			

条件名	D	条件名称	鋼製マット転用有無
01	転用 有り		
02	転用 無し		

条件名	E	条件名称	転用面積（㎡）
実数			

施工単価コード S5619

条件名	F	条件名称	整備費の計上有無
＊ 01	計上あり		
02	計上なし		

条件名	G	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	賃料（鋼製マット）	1	㎡	S5979	
02	鋼製マット敷設数量総面積　1㎡当り		㎡	+00	
03	鋼製マット敷設・撤去	1	㎡	S5610	

施工単価コード　S5610

施工単価名称	鋼製マット敷設・撤去						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	鋼製マット敷設・撤去
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、敷設に伴う材料の移動手間を含む。 ２．床拵は、必要に応じて別途計上する。	

条件名	A	条件名称	施工区分
01	50㎜　敷設・撤去		
02	50㎜　敷設		
03	50㎜　撤去		
04	100㎜　敷設・撤去		
05	100㎜　敷設		
06	100㎜　撤去		

条件名	B	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	
02	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型20ｔ吊	J0001	日	TVD64	
03	㎡当り		㎡	+00	

施工単価コード S5610

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　施工区分

	50㎜　敷設・撤去	50㎜　敷設	50㎜　撤去
普通作業員	6.4	3.6	3.6
クレーン	1.78	1.00	1.00
作業量	570	570	730

	100㎜　敷設・撤去	100㎜　敷設	100㎜　撤去
普通作業員	6.4	3.6	3.6
クレーン	1.78	1.00	1.00
作業量	570	570	730

施工単価コード S5608

施工単価名称	作業構台設置撤去						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	空m3	条件	A

出力名称	作業構台設置撤去
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．重量1t以上の工事用機械を設置して行う作業に適用する。 ２．本歩掛は、作業床の幅4m、積載荷重700kg/m3の場合であるので、機械の重量等により、本歩掛によることができない場合は、別途積算するものとする。 ３．架設器材の供用日数は、30日を最低日数とする。	

条件名	A	条件名称	供用日数
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100空m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	2.6	人	R0047	
02	とび工	3.8	人	R0004	
03	普通作業員	8.6	人	R0002	
04	丸パイプ　φ48.6mm 肉厚2.4mm	969	m	K8301	
05	直交クランプ	487	個	K8313	
06	自在クランプ	271	個	K8314	
07	パイプジョイント	55	個	K8317	
08	固定ベース	114	個	K8312	
09	敷板　　厚さ3.6cm	3.9	m3	T4992	
10	敷角　　10.5×21.0cm	3	m3	T4927	

施工単価コード S5016

施工単価名称	人力岩石掘削						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～B

出力名称	人力岩石掘削
規格名称１	（土質区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、機械施工ができない箇所の人力土工に適用する。
　ただし、山地治山土工等で標準歩掛の設定されている作業には適用しない。
２．本歩掛には法面整形、はね付(3m程度の投棄)歩掛を含むが積込作業歩掛は含まない。
３．ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶは4台分の延日数である。
４．転石の小割手間は含まない。
５．空気圧縮機の運転日当り運転時間は4.5時間とする。
６．諸雑費はｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶの「ﾉﾐ」の損耗費として、労務費、運転経費及び損料の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
７．空気圧縮機の適用単価表は、機－16。

条件名	A	条件名称	土質区分
01	軟岩ＩＢ		
02	軟岩Ⅱ		
03	中硬岩		
04	硬岩Ⅰ		

条件名	B	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 5.0m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 5.0m3）		
02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 5.0m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	J0001	人	R0001	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	空気圧縮機運転 5.0m3／min	J0001	日	S5982	

施工単価コード S5016

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
04	コンクリートブレーカ 20kg級	J0001	日	M1435	
05	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　岩石機械掘削（10m3当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　土質区分

	軟岩ＩＢ	軟岩Ⅱ	中硬岩
特殊作業員	2.6	3.3	4.6
普通作業員	1.3	1.7	2.3
コンプレッサ	0.4	0.6	0.8
コンクリートブレーカ	1.7	2.2	3.2
諸雑費率	1.0	1.0	2.0

	硬岩Ⅰ		
特殊作業員	7.5		
普通作業員	3.8		
コンプレッサ	1.3		
コンクリートブレーカ	5.2		
諸雑費率	1.0		

施工単価コード S5015

施工単価名称	人力土工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～B

出力名称	人力土工
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	（土質区分）
適用条件	

【適用範囲】
１．本歩掛は、機械施工ができない箇所の人力土工に適用する。
　ただし、山地治山土工等で標準歩掛の設定されている作業には適用しない。

【人力切崩し】
１．直接積込できない箇所の人力による片切り部分等の切崩し作業に適用する。
２．法面整形が必要な場合は、別途計上する。

【人力掘削(床掘)】
１．人力により掘り起こした土砂を距離3m程度までの範囲で投棄し、仮置又は積込を含む一連作業に適用する。
２．基面整正を含み、掘削した土砂を斜路等により運搬するか、段ばねする場合は、別途計上する。
３．水替が必要な場合は、別途計上する。

【人力積込】
１．仮置された土砂又は岩石を人力により直接積み込むまでの作業に適用する。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	人力　切崩し		
02	人力　掘削（床掘）		
03	人力　積込		

条件名	B	条件名称	土質区分
01	軟岩ＩＡ		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	

施工単価コード　S5015

J0001　　土工歩掛（人／10m3）
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　土質区分

	軟岩ＩＡ		
人力　切崩し	4.0		
人力　掘削（床掘）	6.0		
人力　積込	1.9		

施工単価コード S5705

施工単価名称	人力盛土（埋戻し）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A

出力名称	人力盛土（埋戻し）
規格名称１	（土質区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、機械施工ができない箇所の人力土工に適用する。
　ただし、山地治山土工等で標準歩掛の設定されている作業には適用しない。
２．人力盛土(埋戻し)は、仮置された土砂を人力により3m程度までの範囲で投棄し、さらに敷きならしするまでの一連の作業に適用する。
３．小運搬が必要な場合は、別途計上する。
４．締固めを必要とする場合で､盛土の場合は､「1-11-2 振動ﾛｰﾗ締固め(狭幅)」、埋戻しの場合は､「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準」によりﾀﾝﾊﾟ締固め歩掛を別途計上する。
５．盛土法面整形は、別途計上する。

条件名	A	条件名称	土質区分
01	軟岩ＩＡ		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	2.6	人	R0002	

施工単価コード S6204

施工単価名称	機械土工 （小規模土工）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	各単位	条件	A～E

出力名称	機械土工（小規模土工）
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	（バックホウ機種）
適用条件	

１．本歩掛は、ﾊﾞｯｸﾎｳを用いて行う下記のいずれかに該当する小規模な土工に適用する。
ただし、共同溝工等には適用しない。
・1箇所当たりの施工土量が100m3程度までの掘削、積込み及びそれらに伴う運搬作業
・1箇所当たりの施工土量が100m3程度まで、又は平均施工幅1m未満の床掘り及びそれに伴う埋戻し、運搬作業
また、適用土質は、軟岩Ⅰ(A)とする。
なお、「1箇所当たり」とは目的物（構造物・掘削等）1箇所当たりのことであり、目的物が連続している場合は、連続している区間を1箇所とする。
２．埋戻作業には、はねつけから締固めまでの作業が含まれている。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	掘削積込及び積込		
02	床掘		
03	埋戻		

条件名	B	条件名称	バックホウ機種
01	クローラ山積0.28m3（標準）		
02	クローラ山積0.13m3		

条件名	C	条件名称	土質区分
01	軟岩（Ⅰ）A		

条件名	D	条件名称	土の状態
01	地山		
02	ルーズ		

施工単価コード S6204

条件名	E	条件名称	長期割引（タンパ 60～80kg）
＊ 01	割引有り（タンパ 60～80kg）		
02	割引無し（タンパ 60～80kg）		

施工単価内訳表　　算出単位：10各単位

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0002	人	R0002	補助労務
02	バックホウ(クローラ型)運転	10	日	C0001	
03	タンパ運転	10	日	S5950	
04	m3当り		m3	+00	

C0001　　バックホウ運転
行条件名称：
列条件名称：　バックホウ機種

	クローラ山積0.28m3（標準）	クローラ山積0.13m3	クローラ山積0.28m3後方超小旋回型
	S5949	S5858	S5949

J0002　　普通作業員歩掛
行条件名称：
列条件名称：　作業区分

	掘削積込及び積込	床掘	埋戻
	/	0.3	0.7

J0003　　日当たり施工量（軟岩(Ⅰ)A）
行条件名称：　作業区分、バックホウ機種
列条件名称：　土の状態

	地山	ルーズ	
掘削積込及び積込 ｸﾛｰﾗ山積0.28m3(標準	29	34	
掘削積込及び積込 ｸﾛｰﾗ山積0.13m3	12	19	

施工単価コード S5201

施工単価名称	クレーン車類投入打設						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～P

出力名称	クレーン車類投入打設
規格名称１	（機種区分）
規格名称２	（構造物種別）
適用条件	

１．この歩掛は、下表に示す構造物のｺﾝｸﾘｰﾄ打設に適用する。
　治山ﾀﾞﾑｺﾝｸﾘｰﾄ等、ﾄﾝﾈﾙ覆工ｺﾝｸﾘｰﾄ、ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装、消波根固めﾌﾞﾛｯｸ、ｺﾝｸﾘｰﾄ桁及び軽量ｺﾝｸﾘｰﾄの特殊ｺﾝｸﾘｰﾄ打設、並びに橋梁床版の養生工には適用しない。

種　別	ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の種類
無筋構造物	重量式擁壁・土留工等のﾏｯｼﾌﾞな無筋構造物、比較的単純な鉄筋を有する構造物で半重力式擁壁、土留工、橋台、均しｺﾝｸﾘｰﾄ等
鉄筋構造物	水路、ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ、水門、ﾎﾟﾝﾌﾟ場下部工、桟橋上部ｺﾝｸﾘｰﾄ、突桁又は扶壁式の擁壁・土留工及び橋台、橋脚、橋梁床版、壁高欄等の鉄筋量の多い構造物

２．歩掛には、運搬ﾊﾞｹｯﾄへのｺﾝｸﾘｰﾄ積込及び玉掛作業等を行う機械付補助労務を含む。
３．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ及びｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝは、賃料とする。
４．諸雑費は、ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ･ｺﾝｸﾘｰﾄﾊﾞｹｯﾄ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．ﾊﾞｹｯﾄ容量Ｖは次のものを標準とする。
　Ｖ＝0.6m3(設計日打設量30m3未満の無筋・鉄筋構造物)
　Ｖ＝1.0m3(設計日打設量30m3以上の無筋・鉄筋構造物)

条件名	A	条件名称	機種区分
01	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊		
02	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型20t吊		
03	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊		
04	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型35t吊		
05	クローラクレーン　油圧駆動式 50ｔ吊		

条件名	B	条件名称	構造物種別
01	無筋構造物30m3未満／日		
02	無筋構造物30m3以上／日		

施工単価コード S5201

条件名	B	条件名称	構造物種別
03	鉄筋構造物30m3未満／日		
04	鉄筋構造物30m3以上／日		

条件名	C	条件名称	生コンクリート規格
01	18－ 8－25		
02	18－12－25		
03	18－ 8－40		
04	18－12－40		
05	21－ 8－25		
06	21－12－25		
07	21－ 8－40		
08	21－12－40		
09	24－ 8－25		
10	24－12－25		
11	24－ 5－40		
12	24－ 8－40		
13	24－12－40		
14	その他規格		

条件名	D	条件名称	水セメント比区分
01	55%以下		
02	60%以下		
03	65%以下		

条件名	E	条件名称	生コンクリート種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		

条件名	F	条件名称	生コン修生単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5201

条件名	G	条件名称	養生方法
＊	01	普通養生	
	02	特殊養生（練炭）	
	03	特殊養生（ヒータ）	

条件名	H	条件名称	小型車運搬割増
＊	01	小型車運搬割増なし	
	02	小型車運搬割増あり	

条件名	I	条件名称	混和剤区分
＊	01	混和剤 計上なし	
	02	ＡＥ剤	
	03	起泡剤	
	04	遅延剤	
	05	防水剤	
	06	繊維補強材	

条件名	J	条件名称	生コン1m3当り混和剤数量（kg／m3）
実数			

条件名	K	条件名称	混和剤単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

条件名	L	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）
＊	01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）	

条件名	M	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）
＊	01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）	

施工単価コード S5201

条件名	N	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	

条件名	0	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）	

条件名	P	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
	＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	
	02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	生コンクリート	J0002	m3	D0001	
02	小型車運搬割増	J0002	m3	T9533	
03	混和剤	J0002	kg	D0002	
04	クレーン運転日数	J0002	日	C0001	
05	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
06	特殊作業員	J0001	人	R0001	
07	普通作業員	J0001	人	R0002	
08	諸雑費	J0002	%	#01	
09	養生工	10	m3	S5203	

施工単価コード S5201

C0001　　クレーン機種行列
行条件名称：　機種
列条件名称：　コード

	コード		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型20t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型35t吊	S5974		
クローラクレーン 油圧駆動式 50ｔ吊	S5973		

D0001　　生コンコード
行条件名称：　水セメント比
列条件名称：　生コンクリート規格

	18－8－25	18－12－25	18－8－40
55%以下（普通）	*	*	*
60%以下（普通）	T703200	T703300	T703400
65%以下（普通）	T7013	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	*	*	*
60%以下（高炉Ｂ）	T705810	T705820	T705830
65%以下（高炉Ｂ）	T705200	*	*

	18－12－40	21－8－25	21－12－25
55%以下（普通）	*	T9532	T704610
60%以下（普通）	T703510	T703520	T703530
65%以下（普通）	*	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	*	T705850	T705851

施工単価コード S5201

	18－12－40	21－8－25	21－12－25
60%以下（高炉Ｂ）	T705840	T705841	T705842
65%以下（高炉Ｂ）	＊	＊	＊

	21－8－40	21－12－40	24－8－25
55%以下（普通）	T704710	T704800	T704900
60%以下（普通）	T703540	T703550	T703560
65%以下（普通）	＊	＊	＊
55%以下（高炉Ｂ）	T705860	T705870	T705880
60%以下（高炉Ｂ）	T705843	T705844	T705846
65%以下（高炉Ｂ）	＊	＊	＊

	24－12－25	24－5－40	24－8－40
55%以下（普通）	T704910	＊	T705000
60%以下（普通）	T703570	T7029	T7030
65%以下（普通）	＊	＊	＊
55%以下（高炉Ｂ）	T705881	＊	T705890
60%以下（高炉Ｂ）	T705847	T705845	T705848
65%以下（高炉Ｂ）	＊	＊	＊

	24－12－40	その他規格	
55%以下（普通）	T705010	T7000	
60%以下（普通）	T703710	T7000	

施工単価コード S5201

	24－12－40	その他規格	
65%以下（普通）	*	T7000	
55%以下（高炉Ｂ）	T705891	T7000	
60%以下（高炉Ｂ）	T705849	T7000	
65%以下（高炉Ｂ）	*	T7000	

D0002　　混和剤コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　混和剤区分

	混和剤 計上無し	ＡＥ剤	起泡剤
コード	/	T3679	T3684

	遅延剤	防水剤	繊維補強材
コード	T3685	T3689	T3688

J0001　　歩掛の１（人／10m3）
行条件名称：　労務
列条件名称：　構造物種別

	無筋・鉄筋構造物 30m3未満／日	無筋・鉄筋構造物 30m3以上／日	
世話役	0.31	0.18	
特殊作業員	0.62	0.50	
普通作業員	0.87	0.65	

J0002　　歩掛の２
行条件名称：　区分
列条件名称：　構造物種別

	無筋・鉄筋構造物 30m3未満／日	無筋・鉄筋構造物 30m3以上／日	
諸雑費率	3.00	2.00	
クレーン運転日数	0.28	0.20	

施工単価コード S5201

	無筋・鉄筋構造物 30m3未満／日	無筋・鉄筋構造物 30m3以上／日	
生コン歩掛	10.7	10.3	

施工単価コード S6110

施工単価名称	**丸太柵工**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	

出力名称	丸太柵工
規格名称１	杉丸棒（県産間伐材）
規格名称２	

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	杭木	10	本	TC778	
02	横丸太	20	本	TC775	
03	結束線	2.4	kg	T4191	
04	普通作業員	1.07	人	R0002	

施工単価コード　S4952

施工単価名称	**丸太筋工**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	

出力名称	丸太筋工
規格名称１	杉丸棒（県産間伐材）
規格名称２	

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	杭木	10	本	TC776	
02	横丸太	10	本	TC775	
03	結束線	1.2	kg	T4191	
04	普通作業員	0.69	人	R0002	

施工単価コード S6103

施工単価名称	**丸太防風柵工**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～C

出力名称	丸太防風柵工
規格名称１	（丸太防風柵工の種類）
規格名称２	（防腐処理の有無）
適用条件	
１．掘削・埋戻しは別途計上する。	

条件名	A	条件名称	丸太防風柵工の種類
01	丸太1.5mタイプ		
02	丸太3.0mタイプ		

条件名	B	条件名称	防腐処理の有無
01	防腐処理有り		
02	防腐処理無し		

条件名	C	条件名称	丸太の単価（円／本）
実数			

入力必須。
C条件＝-1の場合、丸太の構成項目が削除される。

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	丸太	83.33	本	D0001	
02	結束線　＃10	1.94	kg	T4190	
03	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	

施工単価コード S6103

D0001　　丸太コード
行条件名称：　丸太防風柵工の種類
列条件名称：　防腐処理の有無

	防腐処理有り	防腐処理無し	
丸太1.5mタイプ	TC831	TC830	
丸太3.0mタイプ	TC835	TC834	

J0001　　労務歩掛
行条件名称：　丸太防風柵工の種類
列条件名称：　構成項目

	土木一般世話役	普通作業員	
丸太1.5mタイプ	0.09	0.36	
丸太3.0mタイプ	0.18	0.71	

施工単価コード S6523

施工単価名称	木製防風柵組立						
実査区分	共通	単位数量	4	単位	m	条件	A～C

出力名称	木製防風柵組立
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	支柱止め木片単価（円／個）
実数			

条件名	B	条件名称	主柱単価（円／本）
実数			

条件名	C	条件名称	横木単価（円／本）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：4m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	支柱止め木片	2	個	T9732	
02	主柱	4	本	T9733	；φ10～12㎝×1.6m 円柱加工
03	横木	10	本	T4911	；太鼓落とし断面 Ｌ＝2000㎜
04	普通作業員	0.16	人	R0002	；主柱建て込み
05	普通作業員	0.05	人	R0002	；横木設置

施工単価コード S6524

施工単価名称	木製防風柵パネル設置						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～C

出力名称	木製防風柵パネル設置
規格名称１	（柵高（m））
規格名称２	

条件名	A	条件名称	柵高（m）
01	柵高1.20m		
02	柵高2.00m		

条件名	B	条件名称	パネル単価（円／本）
実数			

条件名	C	条件名称	スペーサ単価（円／個）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	0.01	人	R0047	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	丸太防風柵用パネル	J0001	本	TC748	杉間伐材　表面・両端仕上、防腐処理済
04	丸太防風柵用スペーサー材	J0001	個	TC749	杉　防腐処理済
05	諸雑費	5	%	#01	

施工単価コード S6524

J0001　　施工歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　柵高

	柵高1.20m	柵高2.00m	
普通作業員	0.43	0.71	
丸太防風柵用ﾊﾟﾈﾙ	199.8	333.0	
丸太防風柵用ｽﾍﾟｰｻｰ材	339.6	666.0	

施工単価コード S5493

施工単価名称	丸太伏工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～B

出力名称	丸太伏工
規格名称１	杉丸棒（県産間伐材）
規格名称２	（防腐処理有無）
適用条件	
１．本歩掛は、伏せ丸太をかすがいで連結し、切土法面に設置する丸太伏工に適用する。 ２．伏せ丸太をｱﾝｶｰﾋﾟﾝ等で法面に固定する場合には、必要な経費を別途計上する。 ３．本歩掛には、20m程度の現場内小運搬を含む。	

条件名	A	条件名称	防腐処理有無
01	防腐処理有り		
02	防腐処理無し		

条件名	B	条件名称	丸太の単価（円／本）
実数			

A=01のとき、入力可能かつ必須入力。
B条件＝-1の場合、丸太の構成項目が削除される。

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	伏せ丸太 径12cm　長さ2.0m	83.33	本	D0001	
02	かすがい 径 9mm　長さ120mm	166.66	本	T4218	
03	世話役	0.43	人	R0047	
04	普通作業員	1.31	人	R0002	

施工単価コード S5493

D0001　　丸太コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　防腐処理有無

	防腐処理有り	防腐処理無し	
コード	TC833	TC775	

施工単価コード　S4950

施工単価名称	丸太枠土留工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	組	条件	A～C

出力名称	丸太枠土留工
規格名称１	富山県版
規格名称２	

条件名	A	条件名称	枠のタイプ
01	0.5mタイプ		
02	1.1mタイプ		
03	1.5mタイプ		

条件名	B	条件名称	防腐処理区分
01	防腐処理　無処理		
02	防腐処理　クレオソート		
03	防腐処理　ＡＣＱ		

条件名	C	条件名称	丸太枠土留単価（円／組）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1組

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	
02	丸太枠土留	1	組	D0001	

D0001　　丸太枠土留のタイプ
行条件名称：　防腐処理区分
列条件名称：　枠のタイプ

	0.5mタイプ	1.1mタイプ	1.5mタイプ
防腐処理　無処理	TC728	TC730	TC732

施工単価コード S4950

	0.5mタイプ	1.1mタイプ	1.5mタイプ
防腐処理　ｸﾚｵｿｰﾄ	TC729	TC731	TC733
防腐処理　ＡＣＱ	*	TC799	*

J0001　　労務歩掛
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　枠のタイプ

	0.5mタイプ	1.1mタイプ	1.5mタイプ
普通作業員	0.13	0.26	0.35

施工単価コード S6525

施工単価名称	富山県産材パネル型枠工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	

出力名称	富山県産材パネル型枠工
規格名称１	長さ1800㎜　幅900㎜　厚さ15㎜
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は､工場で県産ｽｷﾞ板をﾊﾟﾈﾙ状に製作した型枠材を現地で組み立てる残存型枠工で、治山ﾀﾞﾑ等のｺﾝｸﾘｰﾄ構造物を施工する場合に適用する。
　富山県産材ﾊﾟﾈﾙ型枠の規格は、長さ1800㎜、幅900㎜、厚さ15㎜を標準とする。
２．諸雑費は、電気ﾄﾞﾘﾙ、電動ﾉｺｷﾞﾘ、富山県産材ﾊﾟﾈﾙ型枠の持上(下)げに係る機械経費、組立支持材の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
３．富山県産材ﾊﾟﾈﾙ型枠の割増しが必要な場合は、別途考慮する。
４．本歩掛には、20m程度の現場内小運搬を含む。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	2.1	人	R0047	
02	型枠工	11.9	人	R0021	
03	普通作業員	7.4	人	R0002	
04	富山県産材パネル型枠	100	㎡	T5008	
05	諸雑費	18.7	%	#01	

施工単価コード S4912

施工単価名称	**土石流監視員**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	土石流監視員
規格名称１	配置個所数（Ａ条件値）箇所
規格名称２	配置日数（Ｂ条件値）日
適用条件	
１．本歩掛は、治山・林道工事の安全対策のために土石流の監視を行う場合に適用する。 ２．本歩掛には、以下の内容を含むものとする。 ①　毎日の作業前流域状況の点検 ②　工事中断後の再開時の流域状況の点検 ③　流域状況の記録の整理	

条件名	A	条件名称	配置個所数
実数			

条件名	B	条件名称	配置日数
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	普通作業員		人	R0002	

施工単価コード S4904

施工単価名称	**立木伐採費**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～Q

出力名称	立木伐採費
規格名称１	（伐採樹種）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工は、治山林道事業における立木伐採費の算定に適用する。 ２．本施工適用にあたっては、治山林道必携及び損失補償算定標準書(北陸地区用地対策連絡会)によるものとする。 ３．5cm以下の伐開費は、共通仮設費率に含まれる。 ４．人工林（ｽｷﾞ）は70cm以下、人工林（ﾋﾉｷ）は50cm以下、天然林（針･広葉樹）は45cm以下について対応する。 ５．伐木造材費と山元集材費として、木寄せ費及び起業地外への小運搬費が含まれている。	

条件名	A	条件名称	伐採樹種
01	人工林（スギ）		
03	人工林（ヒノキ）		
04	天然林（針・広葉樹）		

条件名	B	条件名称	本数及び直径
実数			

記入例(本数及び直径の記入方法)

```
B=100.06
  │  └── 06は直径をあらわす。(6cm)
  └─────100は本数をあらわす。(100本)
```

１．この場合、直径6cmの立木が100本伐採となる。
２．直径10cm未満の場合は必ず小数2桁とすること。
３．以下同じ要領でC条件からQ条件まで入力し、1種類の樹種(A条件)について最大16通りの入力ができる。

条件名	C	条件名称	本数及び直径
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	本数及び直径
実数	条件省略値:0		

施工単価コード	S4904

条件名	E	条件名称	本数及び直径
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	本数及び直径
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	本数及び直径
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	本数及び直径
実数	条件省略値:0		

条件名	I	条件名称	本数及び直径
実数	条件省略値:0		

条件名	J	条件名称	本数及び直径
実数	条件省略値:0		

条件名	K	条件名称	本数及び直径
実数	条件省略値:0		

条件名	L	条件名称	本数及び直径
実数	条件省略値:0		

条件名	M	条件名称	本数及び直径
実数	条件省略値:0		

条件名	N	条件名称	本数及び直径
実数	条件省略値:0		

条件名	O	条件名称	本数及び直径
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S4904

条件名	P	条件名称	本数及び直径
実数	条件省略値:0		

条件名	Q	条件名称	本数及び直径
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	立木伐採費	1	式	S4907	
02	立木伐採費	1	式	S4907	
03	立木伐採費	1	式	S4907	
04	立木伐採費	1	式	S4907	
05	立木伐採費	1	式	S4907	
06	立木伐採費	1	式	S4907	
07	立木伐採費	1	式	S4907	
08	立木伐採費	1	式	S4907	
09	立木伐採費	1	式	S4907	
10	立木伐採費	1	式	S4907	
11	立木伐採費	1	式	S4907	
12	立木伐採費	1	式	S4907	
13	立木伐採費	1	式	S4907	
14	立木伐採費	1	式	S4907	
15	立木伐採費	1	式	S4907	
16	立木伐採費	1	式	S4907	

施工単価コード　S4907

施工単価名称	立木伐採費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	立木伐採費
規格名称１	（伐採樹種）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工は、治山林道事業における立木伐採費の算定に適用する。 ２．本施工適用にあたっては、治山林道必携及び損失補償算定標準書(北陸地区用地対策連絡会)によるものとする。 ３．本施工は直径が6cm以上で、人工林（ｽｷﾞ）は70cm以下、人工林（ﾋﾉｷ）は50cm以下、天然林（針･広葉樹）は45cm以下について対応する。 ４．伐木造材費と山元集材費として、木寄せ費及び起業地外への小運搬費が含まれている。 ５．本施工は、S4904の子施工である。	

条件名	A	条件名称	伐採樹種
01	人工林（スギ）		
03	人工林（ヒノキ）		
04	天然林（針・広葉樹）		

条件名	B	条件名称	胸高直径（cm）
実数			

条件名	C	条件名称	本数
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	立木伐採費		本		

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
治山事業　山地治山土工				
				治山－1
1-1　機械土工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
ブルドーザ押土（山地治山）	S5700	m3		治山－1-　1
片切掘削（人力併用機械掘削）	S5704	m3		治山－1-　5
バックホウ掘削（山地治山）	S5702	m3		治山－1-　7
1-2　岩石工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
山地治山　火薬使用岩石掘削	S5709	m3		治山－1-　15
小規模岩石土工（火薬使用）	S5706	m3		治山－1-　18
山地治山　人力岩石掘削	S5707	m3		治山－1-　21
山地治山　大型ブレーカ岩石掘削	S5708	m3		治山－1-　23
1-3　掘削面整形 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
人力掘削面仕上げ	S5717	㎡		治山－1-　26
掘削面整形歩掛	S5718	㎡		治山－1-　28
1-4　岩盤清掃歩掛 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
岩盤清掃	S5719	㎡		治山－1-　29

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
治山事業　ダム工				
				治山－2
6-① ソイルセメント工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝				
粒径処理（ソイルセメント）	SP3051	m3		治山－2－　1
撹拌混合（ソイルセメント）	SP3052	m3		治山－2－　2
混合材料敷均し・締固め（ソイルセメント）	SP3053	m3		治山－2－　4
2-1　コンクリート工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
コンクリートポンプ車打設	S5800	m3		治山－2－　5
ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設(圧送料金による場合)	S5816	m3		治山－2－ 12
圧送管　組立・撤去	S5801	m		治山－2－ 19
ポンプ車附属パイプ経費	S5814	式		治山－2－ 21
クレーン車類投入打設	S5802	m3		治山－2－ 24
治山ダム用型枠	S5803	㎡		治山－2－ 31
2-2　打継面処理（チッピング）歩掛 ＝＝＝＝＝				
打設面処理（チッピング）	S5804	㎡		治山－2－ 33
2-3　打継面清掃歩掛 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
打設面清掃	S5805	m3		治山－2－ 34
2-4　止水板設置(塩化ﾋﾞﾆｰﾙ樹脂止水板)歩掛 ＝				
止水板設置工	S5806	m		治山－2－ 35
2-5　土工機械解体・組立 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
土工機械分解組立	S5808	台		治山－2－ 36
2-6　鋼製ダム工歩掛 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
2-6-1　鋼製バットレス式治山ダム ＝＝＝＝＝＝				
鋼製バットレス式治山ダム	S5809	t		治山－2－ 41
2-6-2（参考歩掛）鋼製スリット式治山ダム ＝＝				
鋼製ｽﾘｯﾄ式治山ﾀﾞﾑ(鋼製部材組立・据付工)	S5820	t		治山－2－ 43
鋼製スリット式治山ダム（本締め工）	S5821	本		治山－2－ 45
鋼製スリット式治山ダム（アンカー工）	S5822	本		治山－2－ 46
鋼製ｽﾘｯﾄ式治山ﾀﾞﾑ(現場塗装工(はけ塗))	S5823	㎡		治山－2－ 48
2-7(参考歩掛)挿し筋による水平打継面処理工 ＝				
水平打継目処理工	S5807	本		治山－2－ 50
2-8　（参考歩掛）現場混合コンクリート ＝＝＝				
現場練コンクリート（人力練）	S5810	m3		治山－2－ 51
コンクリート機械練り	S5812	m3		治山－2－ 54

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
モルタル機械練	S5813	m3		治山－2-　57
2-9 残存型枠工（プレキャスト）＝＝＝＝＝＝＝＝				
残存型枠工（プレキャスト）	S5824	㎡		治山－2-　59
天端の手摺の設置・撤去	S5828	m		治山－2-　61
足場（キャットウォーク）の設置・撤去	S5829	m		治山－2-　62

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
治山事業　山腹工				
				治山－3
3-1　のり切工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
人力のり切工	S6900	m3		治山－3-　1
3-2　かご工（A） ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
鉄線蛇かご工（A）	S6905	本		治山－3-　2
フトンかご工（A）	S6906	枚		治山－3-　7
3-6　航空実播工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
航空実播工（地上作業）	S6907	日		治山－3-　11
3-7　伏工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
むしろ伏工	S6501	㎡		治山－3-　13
3-8　階段切付 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
階段切付（A）	S6908	m		治山－3-　14
階段切付（B）	S6909	m		治山－3-　16
3-9　階段間法面仕上げ歩掛 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
階段間法面仕上	S6910	㎡		治山－3-　18
3-10 斜面整地歩掛 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
斜面整地	S6911	㎡		治山－3-　19
3-11 階段掘起歩掛 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
階段掘起し	S6912	m		治山－3-　20
3-12 溝切付歩掛 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
溝切付	S6913	m		治山－3-　21
3-13 材料採取 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
材料採取	S6914	束・枚		治山－3-　22
3-14 山腹水路工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
山腹U形側溝	S6915	m		治山－3-　24
山腹コルゲートフリューム	S6916	m		治山－3-　29
山腹U形側溝明暗渠	S6917	m		治山－3-　33
山腹コルゲートフリューム明暗渠	S6918	m		治山－3-　39
山腹暗渠	S6919	m		治山－3-　44
集水桝設置	S6920	基		治山－3-　47
プレキャスト集水桝据付	S6921	基		治山－3-　54

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
治山事業　地すべり防止工				
				治山－4
2-⑰ ｱﾝｶｰ工(ﾛｰﾀﾘｰﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ式) (施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) =				
削孔（アンカー）	SP2067	m		治山－4-　1
ｱﾝｶｰ鋼材加工･組立･挿入･緊張定着･頭部処理	SP2068	本		治山－4-　2
グラウト注入（アンカー）	SP2069	m3		治山－4-　4
ボーリングマシン移設（アンカー）	SP2070	回		治山－4-　5
足場（アンカー）	SP2071	空m3		治山－4-　6
4-1　小口径ボーリング & 4-2 中口径ボーリング				
地表排水ボーリング　66㎜	S7001	m		治山－4-　7
集水井内集水ボーリング　66㎜	S7002	m		治山－4-　11
集水井内排水ボーリング　116㎜	S7003	m		治山－4-　15
集水井内排水ボーリング　127㎜	S7004	m		治山－4-　19
ボーリングマシーン等運転経費	S7005	日		治山－4-　23
ボーリング損耗部品	S7006	m		治山－4-　26
ダイヤモンドビット損耗料	S7007	m		治山－4-　30
ダイヤモンドリーマ損耗料	S7008	m		治山－4-　32
ボーリング保孔管設置	S7020	m		治山－4-　34
排水管設置	S7021	m		治山－4-　36
機械据付足場組立撤去	S7030	箇所		治山－4-　39
4-3　大口径ボーリング ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
大口径ボーリング工	S6000	本		治山－4-　41
大口径ボーリング　モルタル材料	S7119	m3		治山－4-　49
やぐらの設置撤去（大口径ボーリング）	S6005	回		治山－4-　51
4-4　集水井工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
集水井掘削土留工	S6007	基		治山－4-　53
集水井作業設備据付・解体	S6008	基・回		治山－4-　57
集水井井戸蓋工	S6009	基		治山－4-　58
集水井昇降用設備設置工	S6010	式		治山－4-　60
4-5　アンカー工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
アンカー工（ロータリー式）	S6012	本		治山－4-　63
アンカー工労務費（ロータリー式）	S6013	本		治山－4-　67
アンカー工運転費（ロータリー式）	S6014	本		治山－4-　72
アンカー工ボーリング用損耗部品（ﾛｰﾀﾘｰ式）	S7013	m		治山－4-　78

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
アンカー工ダイヤモンドビット損耗料	S7014	m		治山－4- 84
アンカー工ダイヤモンドリーマ損耗料	S7015	m		治山－4- 87
4-6　集排水ボーリング孔洗浄工 ＝＝＝＝＝＝＝				
集排水ボーリング洗浄工	S7040	m		治山－4- 90
集水井内足場工（集排水ボーリング洗浄工）	S7041	回		治山－4- 91
6-② 地すべり防止工（集排水ボーリング工）				
（施工パッケージ）				
ボーリング(集排水ボーリング工、RP式)	SP3041	m		治山－4- 92
保孔管(集排水ボーリング工、RP式)	SP3042	m		治山－4- 94
ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ仮設機材(集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工、RP式)	SP3043	回		治山－4- 96
足場(地表)(集排水ボーリング工、RP式)	SP3044	空m3		治山－4- 97
4-7　(参考歩掛) ダウンザホールハンマ工＝＝＝				
ダウンザホールハンマ工	S6037	本		治山－4- 98
やぐら設置・撤去(ダウンザホールハンマ工)	S6038	基・回		治山－4- 108

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
治山事業　森林整備				
				治山－5
5-1　森林整備 ================				
人力地拵え	S6100	ha		治山－5-　1
苗木人肩運搬	S6111	本		治山－5-　3

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
治山事業　富山県版				
				治山富山
2-1　土工関係　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
タンパによる土砂の締固め	S5720	m3		治山富山-　1
小型バックホウ掘削（山地治山）治山土工	S5722	m3		治山富山-　2
2-2 構造物関係　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
ステップ取付工	S6504	本		治山富山-　7
2-3　なだれ防止柵 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
なだれ防止柵（鋼製柵）組立	S6102	t		治山富山-　8
なだれ防止柵（つり柵）組立	S6612	基		治山富山-　11
ロープ張（つり柵）	S6573	m		治山富山-　16
アンカー工（なだれ柵工）	S6574	本		治山富山-　17
2-3　保育・保安林改良事業＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
地拵	S6581	ha		治山富山-　21
植栽工・補植工（総合）	S6582	本		治山富山-　26
植栽・補植（A）	S6583	本		治山富山-　29
植栽・補植（B）	S6584	本		治山富山-　31
植栽・補植（C）	S6585	本		治山富山-　33
植栽・補植（肥料木）	S6586	本		治山富山-　34
仮植	S6587	本		治山富山-　36
客土	S6588	本		治山富山-　37
施肥	S6589	本		治山富山-　38
下刈り	S6592	ha		治山富山-　40
下刈り(海岸防災林)	S6601	ha		治山富山-　42
雪起し	S6594	本		治山富山-　44
根踏み	S6595	本		治山富山-　46
つる切	S6596	ha		治山富山-　48
枝落し	S6597	ha		治山富山-　50
本数調整伐及び除伐（人工林）	S6598	本		治山富山-　52
除伐（天然林）	S6599	ha		治山富山-　55
選木	S6590	本		治山富山-　57
伐倒	S6591	本		治山富山-　58
伐木整理（枝払＋玉切＋片付）	S6593	本		治山富山-　60
歩道刈払	S6602	m		治山富山-　63

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
歩道修理	S6603	m		治山富山- 67
歩道新設	S6604	m		治山富山- 68
標柱設置	S6605	本		治山富山- 69
階段補修工	S6607	m		治山富山- 71
静砂垣	S6608	m		治山富山- 72
静砂垣（竹簀使用）	S6609	m		治山富山- 74
グライド防止（三角枠）工	S6613	基		治山富山- 75
縄人肩運搬	S6101	100巻		治山富山- 78
人肩運搬（肥料）	S6113	t		治山富山- 79
苗木自動車運搬	S6611	回		治山富山- 81
木製防風柵	S6614	m		治山富山- 82
2-4 地すべり防止工（県独自）＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
集水井工（オープンカット掘削部）	S7235	箇所		治山富山- 84
集水井組立（労務）	S7209	m		治山富山- 88
集水井保安防護柵	S7234	式		治山富山- 89
集水井内ボーリング機械据付撤去	S7031	箇所		治山富山- 90
集水井内台場	S7032	箇所		治山富山- 91
集水井仮設歩掛	S7220	m		治山富山- 93
照明施設	S7221	m		治山富山- 95
集水井静水槽	S7236	箇所		治山富山- 97
2-5 仮設関係　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
路床均工	S6505	㎡		治山富山- 99
山腹工事用足場設置撤去	S6509	m		治山富山- 100
山腹工事用台場設置撤去	S6517	㎡		治山富山- 102
ケーブルクレーン保安柵	S6518	式		治山富山- 104
仮排水工	S6508	組		治山富山- 107

施工単価コード S5700

施工単価名称	ブルドーザ押土（山地治山）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～G

出力名称	ブルドーザ押土（山地治山）
規格名称１	（機種）　（ブルドーザの排出ガス区分）
規格名称２	（土質及び土の状態）　（作業条件）
適用条件	

１．土工は機械施工を原則とするが、現場の諸条件、工事の規模等からやむを得ない場合に限り、人力により施工するものとする。
２．山地治山工の機械土工については、掘削と床掘の区分はしないものとする。
３．山地治山工(A)は、山林砂防工を適用する工事に適用する。
　　山地治山工(B)は、普通作業員を適用する工事に適用する。
４．転石は径100cm程度以上のものについて破砕手間を計上する。
５．作業現場が広く(土工板幅の3倍以上)ﾄﾗﾌｨｶﾋﾞﾘﾃｨｰや地盤の凹凸を考慮してｽﾘｯﾌﾟ等がなく、また下がり勾配等で作業速度が十分期待できる条件がそろっている場合は良好をとる。
６．作業現場が狭く、地盤状況を考慮してｽﾘｯﾌﾟやぬかるみが多く、また上り勾配等で作業速度を阻害する条件がそろっている場合は不良をとる。
７．作業現場が広いが作業速度が期待できない場合、作業現場が狭い(土工板幅の3倍未満)が作業速度が十分期待できる場合等、上記の諸条件がほぼ中位と考えられる場合は普通をとる。
８．破砕岩とは、中硬岩及び硬岩を破砕したものをいう。

条件名	A	条件名称	工種区分
	01	山地治山【Ａ】	
	02	山地治山【Ｂ】	

・山地治山工(A)は、山林砂防工を適用する工事に適用する。
・山地治山工(B)は、普通作業員を適用する工事に適用する。

条件名	B	条件名称	機種
	01	ブルドーザ　普通11ｔ級	
	02	ブルドーザ　普通15ｔ級	
	03	ブルドーザ　普通21ｔ級	

条件名	C	条件名称	土質及び土の状態
	01	砂・砂質土　　地山切取	
	02	砂・砂質土　　ルーズ	
	03	粘性土・礫質土　地山切取	

施工単価コード S5700

条件名	C	条件名称	土質及び土の状態
04	粘性土・礫質土　ルーズ		
05	岩塊・玉石　　地山切取		
06	岩塊・玉石　　ルーズ		
07	軟岩ＩＡ　　地山切取		
08	破砕岩　　ルーズ		

・破砕岩とは、中硬岩及び硬岩を破砕したものをいう。
・破砕岩の場合、25%の岩石補正が自動的にかかる。

条件名	D	条件名称	平均掘削押土距離（m）
実数			

条件名	E	条件名称	作業条件
01	作業条件　良好		
＊ 02	作業条件　普通		
03	作業条件　不良		

条件名	F	条件名称	敷均し区分
＊ 01	押土の場合		
02	敷均しを兼ねる		

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ブルドーザ運転経費	1	時間	S5901	
02	m3当り単価		m3	+00	

J0001　　地山掘削押土量（q）
行条件名称：　機種
列条件名称：　地山掘削押土量

	1サイクル当りの掘削押土量	条件組換	
ブルドーザ 普通11ｔ級	1.28	4	
ブルドーザ 普通15ｔ級	1.73	5	

施工単価コード S5700

	1サイクル当りの掘削押土量	条件組換	
ブルドーザ 普通21ｔ級	2.85	6	

J0002　　作業効率（E）山地治山【A】
行条件名称：　土質及び土の状態
列条件名称：　作業条件

	作業条件　良好	作業条件　普通	作業条件　不良
砂・砂質土 地山切取	0.65	0.50	0.35
砂・砂質土 ルーズ	0.70	0.55	0.40
粘性土・礫質土 地山切取	0.55	0.40	0.25
粘性土・礫質土 ルーズ	0.60	0.45	0.30
岩塊・玉石 地山切取	0.45	0.30	0.15
岩塊・玉石 ルーズ	0.50	0.35	0.20
軟岩ＩＡ 地山切取	0.45	0.30	0.15
破砕岩 ルーズ	*	0.25	0.15

J0003　　作業効率（E）山地治山【B】
行条件名称：　土質及び土の状態
列条件名称：　作業条件

	作業条件　良好	作業条件　普通	作業条件　不良
砂・砂質土 地山切取	0.70	0.55	0.40
砂・砂質土 ルーズ	0.75	0.60	0.45
粘性土・礫質土 地山切取	0.60	0.45	0.30
粘性土・礫質土 ルーズ	0.65	0.50	0.35
岩塊・玉石 地山切取	0.50	0.35	0.20
岩塊・玉石 ルーズ	0.55	0.40	0.25

施工単価コード S5700

	作業条件　良好	作業条件　普通	作業条件　不良
軟岩ＩＡ 地山切取	0.50	0.35	0.20
破砕岩 ルーズ	*	0.30	0.20

施工単価コード S5704

施工単価名称	片切掘削（人力併用機械掘削）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～B

出力名称	片切掘削（人力併用機械掘削）
規格名称１	（制限の有無）
規格名称２	（土質区分）
適用条件	
１．「第2編 治山 第1山地治山土工 1-1 機械土工」に適用する。 ２．制限の内容 制限あり：狭隘で旋回範囲に制限がある場合 制限なし：上記以外の場合 ３．本歩掛は、掘削までとし、法面整形は含まない。	

条件名	A	条件名称	制限の有無
01	制限あり バックホウ山積0.45m3		
02	制限なし バックホウ山積0.80m3		

条件名	B	条件名称	土質区分
01	砂、砂質土、粘性土、礫質土		
02	岩塊、玉石、軟岩Ｉ（Ａ）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	
02	バックホウ運転経費	10	日	S5949	

J0001　　労務歩掛
行条件名称：　制限の有無
列条件名称：　土質区分

	砂、砂質土、粘性土、礫質土	岩塊、玉石、軟岩Ｉ（Ａ）	
制限あり バックホウ山積0.45m3	0.16	0.22	
制限なし バックホウ山積0.80m3	0.12	0.16	

施工単価コード S5704

J0002　　日当たり作業量
行条件名称：　制限の有無
列条件名称：　土質区分

	砂、砂質土、粘性土、礫質土	岩塊、玉石、軟岩Ｉ（Ａ）	
制限あり バックホウ 山積0.45m3	61	45	
制限なし バックホウ 山積0.80m3	110	81	

施工単価コード S5702

施工単価名称	バックホウ掘削（山地治山）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m3	条件	A～F

出力名称	バックホウ掘削（山地治山）
規格名称１	（制限の有無）
規格名称２	（土質名）
適用条件	

１．土工は機械施工を原則とするが、現場の諸条件、工事の規模等からやむを得ない場合に限り、人力により施工するものとする。
２．山地治山工の機械土工については、掘削と床掘の区分はしないものとする。
３．山地治山工(A)は、山林砂防工を適用する工事に適用する。
　山地治山工(B)は、普通作業員を適用する工事に適用する。
４．転石は、径100cm程度以上のものについて破砕手間を計上する。
５．制限の内容
　制限あり：狭隘で旋回範囲に制限があり、ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3)における作業が困難な場合
　制限なし：ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3)での作業が可能な場合
６．現場条件の内容
　良好　　：作業現場が広く、掘削深さが最適であり、地山が緩んでいて、かつ作業妨害が少なく連続作業が可能等の良好な現場条件がそろっている場合。
　不良　　：作業現場が狭く、掘削深が最適でなく、地山が固く、かつ連続作業が困難で作業妨害が多い等の不良な現場条件がそろっている場合。
　普通　　：作業現場の広さ、掘削深さ、地山の固さ、作業妨害の影響などの現場条件が中位と考えられる場合。
７．破砕岩とは、中硬岩及び硬岩を破砕したものをいう。
８．地山の掘削・積込みは、地山の掘削及び掘削・積込みの作業に適用する。
９．ﾙｰｽﾞな状態の積込みは、掘削により仮置きされた土砂等の積込、転圧・締固めを伴わない埋戻しの作業等に適用する。

条件名	A	条件名称	作業種別
01	地山の掘削・積込		
02	ルーズな状態の積込		

条件名	B	条件名称	制限の有無
01	制限あり　バックホウ　山積0.45m3		
02	制限なし　バックホウ　山積0.80m3		

条件名	C	条件名称	山地治山工区分
01	山地治山【A】		

施工単価コード S5702

条件名	C	条件名称	山地治山工区分
02	山地治山【B】		

・山地治山工(A)は、山林砂防工を適用する工事に適用する。
・山地治山工(B)は、普通作業員を適用する工事に適用する。

条件名	D	条件名称	工種区分
01	渓間工		
02	山腹工		

条件名	E	条件名称	土質名
01	砂・砂質土・粘性土・礫質土		
02	岩塊・玉石・軟岩ＩＡ		
03	岩塊・玉石		
04	破砕岩		

・破砕岩とは、中硬岩及び硬岩を破砕したものをいう。
・破砕岩の場合、25%の岩石補正が自動的にかかる。

条件名	F	条件名称	現場条件
01	良好		
02	普通		
03	不良		

施工単価内訳表　　算出単位：100m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	バックホウ運転経費		日	S5949	

J0001　　日当たり施工量　山地　制限あり　良好
行条件名称：　土質名
列条件名称：　山地治山工区分及び工種区分

	山地治山【A】　渓間工	山地治山【A】　山腹工	山地治山【B】　渓間工
砂・砂質土・粘性土・礫質土	97	67	110
岩塊・玉石・軟岩ＩＡ	77	48	86

施工単価コード S5702

	山地治山【B】　山腹工		
砂・砂質土・粘性土・礫質土	77		
岩塊・玉石・軟岩ＩＡ	58		

J0002　　日当たり施工量　山地　制限あり　不良
行条件名称：　土質名
列条件名称：　山地治山工区分及び工種区分

	山地治山【A】　渓間工	山地治山【A】　山腹工	山地治山【B】　渓間工
砂・砂質土・粘性土・礫質土	67	48	77
岩塊・玉石・軟岩ＩＡ	48	39	58

	山地治山【B】　山腹工		
砂・砂質土・粘性土・礫質土	58		
岩塊・玉石・軟岩ＩＡ	48		

J0003　　日当たり施工量　山地　制限なし　良好
行条件名称：　土質名
列条件名称：　山地治山工区分及び工種区分

	山地治山【A】　渓間工	山地治山【A】　山腹工	山地治山【B】　渓間工
砂・砂質土・粘性土・礫質土	170	120	180
岩塊・玉石・軟岩ＩＡ	130	84	150

	山地治山【B】　山腹工		
砂・砂質土・粘性土・礫質土	130		
岩塊・玉石・軟岩ＩＡ	100		

施工単価コード S5702

J0004　　日当たり施工量　山地　制限なし　不良
行条件名称：　土質名
列条件名称：　山地治山工区分及び工種区分

	山地治山【A】　渓間工	山地治山【A】　山腹工	山地治山【B】　渓間工
砂・砂質土・粘性土・礫質土	120	84	130
岩塊・玉石・軟岩ＩＡ	84	67	100

	山地治山【B】　山腹工		
砂・砂質土・粘性土・礫質土	100		
岩塊・玉石・軟岩ＩＡ	84		

J0005　　日当たり施工量　ﾙｰｽﾞ　制限あり　良好
行条件名称：　土質名
列条件名称：　山地治山工区分及び工種区分

	山地治山【A】　渓間工	山地治山【A】　山腹工	山地治山【B】　渓間工
砂・砂質土・粘性土・礫質土	110	77	120
岩塊・玉石	86	58	97
破砕岩	67	39	77

	山地治山【B】　山腹工		
砂・砂質土・粘性土・礫質土	86		
岩塊・玉石	67		
破砕岩	48		

J0006　　日当たり施工量　ﾙｰｽﾞ　制限あり　不良
行条件名称：　土質名
列条件名称：　山地治山工区分及び工種区分

	山地治山【A】　渓間工	山地治山【A】　山腹工	山地治山【B】　渓間工
砂・砂質土・粘性土・礫質土	77	58	86

施工単価コード S5702

	山地治山【A】　渓間工	山地治山【A】　山腹工	山地治山【B】　渓間工
岩塊・玉石	58	48	67
破砕岩	39	28	48

	山地治山【B】　山腹工		
砂・砂質土・粘性土・礫質土	67		
岩塊・玉石	58		
破砕岩	39		

J0007　　日当たり施工量　ﾙｰｽﾞ　制限なし　良好
行条件名称：　土質名
列条件名称：　山地治山工区分及び工種区分

	山地治山【A】　渓間工	山地治山【A】　山腹工	山地治山【B】　渓間工
砂・砂質土・粘性土・礫質土	180	130	200
岩塊・玉石	150	100	170
破砕岩	120	67	130

	山地治山【B】　山腹工		
砂・砂質土・粘性土・礫質土	150		
岩塊・玉石	120		
破砕岩	84		

J0008　　日当たり施工量　ﾙｰｽﾞ　制限なし　不良
行条件名称：　土質名
列条件名称：　山地治山工区分及び工種区分

	山地治山【A】　渓間工	山地治山【A】　山腹工	山地治山【B】　渓間工
砂・砂質土・粘性土・礫質土	130	100	150

施工単価コード S5702

	山地治山【A】　渓間工	山地治山【A】　山腹工	山地治山【B】　渓間工
岩塊・玉石	100	84	120
破砕岩	67	50	84

	山地治山【B】　山腹工		
砂・砂質土・粘性土・礫質土	120		
岩塊・玉石	100		
破砕岩	67		

J0009　　日当たり施工量　山地　制限あり　普通
行条件名称：　土質名
列条件名称：　山地治山工区分及び工種区分

	山地治山【A】　渓間工	山地治山【A】　山腹工	山地治山【B】　渓間工
砂・砂質土・粘性土・礫質土	84	58	96
岩塊・玉石・軟岩ＩＡ	67	42	75

	山地治山【B】　山腹工		
砂・砂質土・粘性土・礫質土	67		
岩塊・玉石・軟岩ＩＡ	50		

J0010　　日当たり施工量　山地　制限なし　普通
行条件名称：　土質名
列条件名称：　山地治山工区分及び工種区分

	山地治山【A】　渓間工	山地治山【A】　山腹工	山地治山【B】　渓間工
砂・砂質土・粘性土・礫質土	148	104	157
岩塊・玉石・軟岩ＩＡ	113	73	131

施工単価コード S5702

	山地治山【B】　山腹工		
砂・砂質土・粘性土・礫質土	113		
岩塊・玉石・軟岩ＩＡ	87		

J0011　　日当たり施工量　ﾙｰｽﾞ　制限あり　普通
行条件名称：　土質名
列条件名称：　山地治山工区分及び工種区分

	山地治山【A】　渓間工	山地治山【A】　山腹工	山地治山【B】　渓間工
砂・砂質土・粘性土・礫質土	96	67	104
岩塊・玉石	75	50	84
破砕岩	58	34	67

	山地治山【B】　山腹工		
砂・砂質土・粘性土・礫質土	75		
岩塊・玉石	58		
破砕岩	42		

J0012　　日当たり施工量　ﾙｰｽﾞ　制限なし　普通
行条件名称：　土質名
列条件名称：　山地治山工区分及び工種区分

	山地治山【A】　渓間工	山地治山【A】　山腹工	山地治山【B】　渓間工
砂・砂質土・粘性土・礫質土	157	113	174
岩塊・玉石	131	87	148
破砕岩	104	58	113

	山地治山【B】　山腹工		
砂・砂質土・粘性土・礫質土	131		

施工単価コード	S5702

	山地治山【Ｂ】　山腹工		
岩塊・玉石	104		
破砕岩	73		

施工単価コード S5709

施工単価名称	山地治山　火薬使用岩石掘削						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～D

出力名称	山地治山　火薬使用岩石掘削
規格名称１	（岩質区分）
規格名称２	
適用条件	

１．歩掛には、仕上掘削を含む。
２．労務費には空気圧縮機、削岩機の運転歩掛を含む。
３．諸雑費は、ﾛｯﾄﾞ、ﾋﾞｯﾄ等の損耗費であり、労務費、材料費、機械経費、機械損料及び賃料の合計額に本歩掛の率を乗じて得た金額を計上する。
４．ﾚｯｸﾞﾄﾞﾘﾙは2台分の延日数である。
５．空気圧縮機は賃料とする。空気圧縮機の運転日当り運転時間は4.5時間とする。
６．表土除き、伐根、爆破後の岩破砕片の集積、積込、岩盤清掃等の作業は別途に計上する。
７．本歩掛により難い場合は、別途考慮する。

条件名	A	条件名称	岩質区分
01	軟岩（Ⅰ）B		
02	軟岩（Ⅱ）		
03	中硬岩		
04	硬岩（Ⅰ）		
05	転石		

条件名	B	条件名称	含水爆薬単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	電気雷管単価（円／個）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 5.0m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 5.0m3）		
02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 5.0m3）		

施工単価コード S5709

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	含水爆薬　25㎜×100g	J0001	kg	T5267	
02	電気雷管 瞬発式脚線長　3.0m	J0001	個	T5279	
03	世話役	J0001	人	R0047	
04	削岩工	J0001	人	R0013	
05	特殊作業員	J0002	人	R0001	
06	普通作業員	J0002	人	R0002	
07	空気圧縮機賃料 可搬式5.0m3／min	J0002	日	S5982	
08	削岩機損料　ﾚｯｸﾞﾄﾞﾘﾙ (空圧式)質量30kg級	J0002	日	M1418	
09	諸雑費	J0002	%	#01	

J0001　　歩掛（10m3当り）
行条件名称：　岩質区分
列条件名称：　構成項目

	含水爆薬	電気雷管	世話役
軟岩（Ⅰ）B	0.9	5	0.20
軟岩（Ⅱ）	1.7	8	0.20
中硬岩	1.9	12	0.30
硬岩（Ⅰ）	2.4	12	0.30
転石	1.7	10	0.30

	削岩工		
軟岩（Ⅰ）B	0.40		
軟岩（Ⅱ）	0.70		

施工単価コード S5709

	削岩工		
中硬岩	0.70		
硬岩（Ⅰ）	1.00		
転石	1.60		

J0002　　歩掛（10m3当り）
行条件名称：　岩質区分
列条件名称：　構成項目

	特殊作業員	普通作業員	空気圧縮機賃料
軟岩（Ⅰ）B	0.7	0.6	0.1
軟岩（Ⅱ）	0.8	0.6	0.1
中硬岩	0.8	0.9	0.2
硬岩（Ⅰ）	1.1	0.9	0.2
転石	0.8	0.3	0.4

	レッグドリル	諸雑費	
軟岩（Ⅰ）B	0.2	4.0	
軟岩（Ⅱ）	0.2	5.0	
中硬岩	0.3	5.0	
硬岩（Ⅰ）	0.4	5.0	
転石	0.8	7.0	

施工単価コード S5706

施工単価名称	小規模岩石土工（火薬使用）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～D

出力名称	小規模岩石土工（火薬使用）
規格名称１	（岩質区分）
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛は、50m3未満の小規模な岩掘削に適用し、法面整形を含む。 ２．労務費には、空気圧縮機、削岩機の運転歩掛を含む。 ３．諸雑費は、ﾛｯﾄﾞ、ﾋﾞｯﾄ等の損耗費であり、労務費、材料費、機械経費、 機械損料及び賃料の合計額に本歩掛の率を乗じて得た金額を計上する。 ４．空気圧縮機は賃料とし、運転日当り運転時間は5時間とする。	

条件名	A	条件名称	岩質区分
01	軟岩（Ⅰ）B		
02	軟岩（Ⅱ）		
03	中硬岩		
04	硬岩（Ⅰ）		

条件名	B	条件名称	含水爆薬単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	電気雷管単価（円／個）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7m3）		
02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	

施工単価コード S5706

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	削岩工	J0001	人	R0013	
03	特殊作業員	J0001	人	R0001	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	含水爆薬　25㎜×100g	J0002	kg	T5267	
06	電気雷管 瞬発式脚線長　3.0m	J0002	個	T5279	
07	削岩機損料　ﾚｯｸﾞﾄﾞﾘﾙ (空圧式)質量30kg級	J0002	日	M1418	
08	空気圧縮機賃料 可搬式3.7m3／min	J0002	日	S5982	
09	諸雑費	J0002	%	#01	

J0001　　労務歩掛（人／10m3）
行条件名称：　岩質区分
列条件名称：　構成項目

	世話役	削岩工	特殊作業員
軟岩（Ⅰ）B	0.10	0.40	0.40
軟岩（Ⅱ）	0.10	0.80	0.80
中硬岩	0.10	1.20	1.20
硬岩（Ⅰ）	0.10	1.30	1.30

	普通作業員		
軟岩（Ⅰ）B	2.40		
軟岩（Ⅱ）	2.40		
中硬岩	2.60		
硬岩（Ⅰ）	3.70		

施工単価コード S5706

J0002　　歩掛（10m3当り）
行条件名称：　岩質区分
列条件名称：　構成項目

	含水爆薬	電気雷管	削岩機
軟岩（Ⅰ）B	0.90	5.00	0.20
軟岩（Ⅱ）	1.70	8.00	0.30
中硬岩	1.90	12.00	0.30
硬岩（Ⅰ）	2.40	12.00	0.40

	諸雑費	空気圧縮機賃料	
軟岩（Ⅰ）B	4.00	0.20	
軟岩（Ⅱ）	5.00	0.30	
中硬岩	5.00	0.30	
硬岩（Ⅰ）	5.00	0.40	

施工単価コード　S5707

施工単価名称	山地治山　人力岩石掘削						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～B

出力名称	山地治山　人力岩石掘削
規格名称１	（岩質区分）
規格名称２	
適用条件	
１．機械施工ができない箇所及び火薬による破砕ができない箇所に適用する ２．本歩掛は、切崩し及び掘り起こし作業の他、法面整形（基面整正）、3m 程度までの投棄、仮置又は積込作業を含む。 ３．本歩掛の労務には空気圧縮機、削岩機の運転労務を含む。 ４．空気圧縮機は賃料とし､空気圧縮機の運転日当り運転時間は6時間とする	

条件名	A	条件名称	岩質区分
01	軟岩（Ⅰ）B		
02	軟岩（Ⅱ）		
03	中硬岩		
04	転石		

条件名	B	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 5.0m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 5.0m3）		
02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 5.0m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	J0001	人	R0001	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	空気圧縮機賃料 可搬式5.0m3／min	J0001	日	S5982	
04	ピックハンマ	J0001	日	M1433	

施工単価コード S5707

J0001　　労務歩掛（10m3当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　岩質区分

	軟岩（Ⅰ）B	軟岩（Ⅱ）	中硬岩
特殊作業員	3.0	3.3	4.2
普通作業員	2.0	2.3	2.9
空気圧縮機	1.0	1.1	1.4
ピックハンマ	1.0	1.1	1.4

	転石		
特殊作業員	2.4		
普通作業員	1.7		
空気圧縮機	0.8		
ピックハンマ	0.8		

施工単価コード S5708

施工単価名称	山地治山　大型ブレーカ岩石掘削						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～C

出力名称	山地治山　大型ブレーカ岩石掘削
規格名称１	（岩石区分）
規格名称２	
適用条件	

１．作業範囲は、機械走行面より上下に5m以内とする。
２．本歩掛には、破砕片除去、法面整形は含まない。
３．大型ﾌﾞﾚｰｶのﾍﾞｰｽﾏｼﾝはﾊﾞｯｸﾎｳ(超低騒音型・排出ｶﾞｽ対策型(第3次基準値))油圧式ｸﾛｰﾗ型とし、1,300kg級ﾌﾞﾚｰｶについては山積0.8m3(平積0.6m3)、600～800kg級ﾌﾞﾚｰｶについては山積0.45m3(平積0.35m3) とする。
４．法面整形は、S5003の一次整形を計上する。
５．転石歩掛は、粒径50cm程度の大きさに破砕するものである。
６．大型ﾌﾞﾚｰｶ用ﾊﾞｯｸﾎｳ運転1時間当たり機械損料の補正係数は+0.25とする。ただし、軟岩ＩＢ・軟岩Ⅱを掘削する場合の補正係数は+0.10とする。
７．諸雑費は、大型ﾌﾞﾚｰｶ用ﾁｾﾞﾙ損耗費であり、大型ﾌﾞﾚｰｶ運転経費に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	岩石区分
01	軟岩ＩＢ		
02	軟岩Ⅱ		
03	中硬岩		
04	硬岩Ⅰ		
05	転石		

条件名	B	条件名称	ブレーカ区分
01	大型ブレーカ　800kg級		
02	大型ブレーカ　1300kg級		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	大型ブレーカ 800kg級		日	M1443	
02	大型ブレーカ 1300kg級		日	M1444	

施工単価コード S5708

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	バックホウ 山積0.45m3　800級用	J0001	時間	S5903	
04	バックホウ 山積0.80m3　1300級用	J0002	時間	S5903	
05	諸雑費	J0001	%	#01	大型ブレーカ用チゼル損耗費
06	諸雑費	J0002	%	#01	大型ブレーカ用チゼル損耗費

D0001　　バックホウ
行条件名称：　ブレーカ区分
列条件名称：　排出ガス区分

	排対型		
大型ﾌﾞﾚｰｶ　800kg級	MHS162		
大型ﾌﾞﾚｰｶ　1300kg級	MHS165		

J0001　　歩掛（10m3当り）：油圧式600～800kg級
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　岩石区分

	軟岩ＩＢ	軟岩Ⅱ	中硬岩
機械運転	1.67	1.85	2.78
諸雑費率	5.0	12.0	25.0

	硬岩Ⅰ	転石	
機械運転	3.33	2.50	
諸雑費率	29.0	13.0	

J0002　　歩掛（10m3当り）：油圧式1,300kg級
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　岩石区分

	軟岩ＩＢ	軟岩Ⅱ	中硬岩
機械運転	1.17	1.27	2.10

施工単価コード S5708

	軟岩ＩＢ	軟岩Ⅱ	中硬岩
諸雑費率	7.0	12.0	26.0

	硬岩Ⅰ	転石	
機械運転	2.60	2.00	
諸雑費率	27.0	12.0	

施工単価コード S5717

施工単価名称	人力掘削面仕上げ						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A

出力名称	人力掘削面仕上げ
規格名称１	（土質区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、機械施工のｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の基礎面について計上する。	

条件名	A	条件名称	土質区分
01	砂、砂質土		
02	粘性土・礫質土		
03	岩塊・玉石		
04	軟岩（Ⅰ）Ａ		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　歩掛（人／100㎡）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　土質区分

	砂、砂質土	粘性土・礫質土	岩塊・玉石
世話役	0.3	0.4	0.5
普通作業員	2.0	2.3	3.1

	軟岩（Ⅰ）Ａ		
世話役	0.7		

施工単価コード	S5717

	軟岩（Ⅰ）Ａ		
普通作業員	3.7		

施工単価コード　S5718

施工単価名称	掘削面整形歩掛						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	

出力名称	掘削面整形歩掛
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、機械施工のｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の基礎面について計上する。 ２．土質区分は、軟岩ＩＢ、軟岩Ⅱ等で亀裂等が発達し、機械により基礎面まで掘削することが困難な場合に適用する。 ３．諸雑費には、空気圧縮機、ﾋﾟｯｸﾊﾝﾏ等の費用とし、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。	

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.15	人	R0047	
02	普通作業員	0.3	人	R0002	
03	特殊作業員	0.3	人	R0001	
04	諸雑費率	17	%	#01	

施工単価コード　S5719

施工単価名称	**岩盤清掃**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	

出力名称	岩盤清掃
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設面の岩盤を清掃する場合に適用する。 ２．諸雑費には、電力に関する経費、高圧洗浄機の運転経費等の費用とし、 労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。	

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	0.1	人	R0047	
02	普通作業員	0.4	人	R0002	
03	諸雑費率	19	%	#01	

施工単価コード　SP3051

施工単価名称	**粒径処理（ソイルセメント）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	粒径処理（ソイルセメント）
規格名称１	粒径処理率　（粒径処理率(%)）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　治山ﾀﾞﾑ工(本堰堤、副堰堤、床固め、帯工、水叩き、側壁、護岸及び袖部対策工)の基礎及び中詰において施工位置周辺ﾔｰﾄﾞにて現地発生土とｾﾒﾝﾄをﾊﾞｯｸﾎｳにて撹拌混合し、運搬、敷均し、締固めを行い、構造物を構築するｿｲﾙｾﾒﾝﾄ工(転圧ﾀｲﾌﾟ)の施工に適用する。
１－１　適用できる範囲
・対象土質が、砂質土及びﾚｷ質土の場合

条件名	A	条件名称	粒径処理率(%)
01	40を超え45以下		
02	45を超え50以下		
03	50を超え60以下		
04	60を超え80以下		
05	80を超え100以下		

施工単価コード　SP3052

施工単価名称	撹拌混合（ソイルセメント）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	撹拌混合（ソイルセメント）
規格名称１	使用量（セメント100m3当り使用量）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　治山ﾀﾞﾑ工(本堰堤、副堰堤、床固め、帯工、水叩き、側壁、護岸及び袖部対策工)の基礎及び中詰において施工位置周辺ﾔｰﾄﾞにて現地発生土とｾﾒﾝﾄをﾊﾞｯｸﾎｳにて撹拌混合し、運搬、敷均し、締固めを行い、構造物を構築するｿｲﾙｾﾒﾝﾄ工(転圧ﾀｲﾌﾟ)の施工に適用する。
１－１　適用できる範囲
・ｾﾒﾝﾄの使用量が、25.5ｔ／100m3以下の場合

条件名	A	条件名称	セメント100m3当り使用量

01	0.4t/100m3以下
02	0.4t/100m3を超え0.8t/100m3以下
03	0.8t/100m3を超え1.2t/100m3以下
04	1.2t/100m3を超え1.6t/100m3以下
05	1.6t/100m3を超え2.0t/100m3以下
06	2.0t/100m3を超え2.5t/100m3以下
07	2.5t/100m3を超え3.0t/100m3以下
08	3.0t/100m3を超え3.5t/100m3以下
09	3.5t/100m3を超え4.1t/100m3以下
10	4.1t/100m3を超え4.6t/100m3以下
11	4.6t/100m3を超え5.2t/100m3以下
12	5.2t/100m3を超え5.8t/100m3以下
13	5.8t/100m3を超え6.5t/100m3以下
14	6.5t/100m3を超え7.2t/100m3以下
15	7.2t/100m3を超え7.9t/100m3以下
16	7.9t/100m3を超え8.7t/100m3以下
17	8.7t/100m3を超え9.5t/100m3以下

施工単価コード SP3052

条件名	A	条件名称	セメント100m3当り使用量

18	9.5t/100m3を超え10.4t/100m3以下
19	10.4t/100m3を超え11.3t/100m3以下
20	11.3t/100m3を超え12.3t/100m3以下
21	12.3t/100m3を超え13.3t/100m3以下
22	13.3t/100m3を超え14.4t/100m3以下
23	14.4t/100m3を超え15.5t/100m3以下
24	15.5t/100m3を超え16.7t/100m3以下
25	16.7t/100m3を超え18.0t/100m3以下
26	18.0t/100m3を超え19.3t/100m3以下
27	19.3t/100m3を超え20.7t/100m3以下
28	20.7t/100m3を超え22.2t/100m3以下
29	22.2t/100m3を超え23.8t/100m3以下
30	23.8t/100m3を超え25.5t/100m3以下

条件名	B	条件名称	セメントの種類

01	普通
* 02	高炉

施工単価コード SP3053

施工単価名称	混合材料敷均し・締固め（ソイルセメント）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～D

出力名称	混合材料敷均し・締固め（ソイルセメント）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　治山ﾀﾞﾑ工(本堰堤、副堰堤、床固め、帯工、水叩き、側壁、護岸及び袖部対策工)の基礎及び中詰において施工位置周辺ﾔｰﾄﾞにて現地発生土とｾﾒﾝﾄをﾊﾞｯｸﾎｳにて撹拌混合し、運搬、敷均し、締固めを行い、構造物を構築するｿｲﾙｾﾒﾝﾄ工(転圧ﾀｲﾌﾟ)の施工に適用する。
１－１　適用できる範囲
・現地発生土とｾﾒﾝﾄの混合材料を敷均し、締固める場合

条件名	A	条件名称	施工幅員（m）
01	4.5m未満		
02	4.5m以上		

条件名	B	条件名称	長期割引(小型ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超小旋回 山0.09
＊01	割引有り(小型ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超小旋回 山0.09		
02	割引無し(小型ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超小旋回 山0.09		

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.28m3）
＊01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.28m3）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.28m3）		

条件名	D	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）
＊01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）		

施工単価コード S5800

施工単価名称	コンクリートポンプ車打設						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～M

出力名称	コンクリートポンプ車打設
規格名称１	（標準日打設量）
規格名称２	（打設区分）
適用条件	

１．本歩掛は、次表に示すｺﾝｸﾘｰﾄ構造物に適用する。
　ただし、ﾄﾝﾈﾙ工、ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装工、消波根固ﾌﾞﾛｯｸ工、橋台、橋梁床版、法枠工、ﾌﾞﾛｯｸ(石)積(張)工の胴込及び裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ及び別途定めのあるｺﾝｸﾘｰﾄ打設には適用しないものとする。

種　別	ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の種類
無筋構造物	重力式治山ﾀﾞﾑ工(谷止、床固)・護岸工等のﾏｯｼﾌﾞな無筋構造物。単純な鉄筋を有する半重力式治山ﾀﾞﾑ工等の構造物。ｺﾝｸﾘｰﾄ三面張流路工、帯工。
鉄筋構造物	鉄筋量の多い構造物
小型構造物	ｺﾝｸﾘｰﾄ断面積が1㎡以下で連続している護岸工、治山ﾀﾞﾑの間詰、ｺﾝｸﾘｰﾄ量が1m3以下の点在する構造物

２．本歩掛には、30mほどの圧送管組立・撤去労務を含む。30mを超える圧送管組立・撤去を必要とする場合は、S5801により別途加算する。
３．諸雑費は、ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ、高周波発動発電機損料等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じて得た金額を上限として計上する。
４．山腹工においては、本歩掛を適用せず、「第1編 共通工 第3 ｺﾝｸﾘｰﾄ工 3-1 ｺﾝｸﾘｰﾄ工」による。

条件名	A	条件名称	打設区分
01	無筋構造物		
02	鉄筋構造物		

条件名	B	条件名称	標準日打設量
01	標準日打設量　　30m3未満		
02	標準日打設量　30～ 45m3未満		
03	標準日打設量　45～ 60m3未満		
04	標準日打設量　60～100m3未満		
05	標準日打設量 100m3以上		

標準日打設量は、治山林道必携による。

施工単価コード S5800

条件名	C	条件名称	生コンクリート規格
01	18－ 8－25		
02	18－12－25		
03	18－ 8－40		
04	18－12－40		
05	21－ 8－25		
06	21－12－25		
07	21－ 8－40		
08	21－12－40		
09	24－ 8－25		
10	24－12－25		
11	24－ 5－40		
12	24－ 8－40		
13	24－12－40		
14	その他規格		

条件名	D	条件名称	水セメント比区分
01	55%以下		
02	60%以下		
03	65%以下		

条件名	E	条件名称	生コンクリート種類
01	普通		
＊ 02	高炉B		

条件名	F	条件名称	生コン修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	時間当り打設量の補正
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5800

条件名	H	条件名称	養生方法
＊ 01	普通養生		
02	特殊養生（練炭）		
03	特殊養生（ヒータ）		

条件名	I	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

条件名	J	条件名称	混和剤区分
＊ 01	混和剤 計上なし		
02	ＡＥ剤		
03	起泡剤		
04	遅延剤		
05	防水剤		
06	繊維補強材		

条件名	K	条件名称	生コン1m3当り混和剤数量（kg／m3）
実数			

条件名	L	条件名称	混和剤単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

条件名	M	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	生コンクリート	J0004	m3	D0001	
02	小型車運搬割増	J0004	m3	T9533	

施工単価コード S5800

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	混和剤	J0004	kg	D0002	
04	世話役		人	R0047	
05	特殊作業員		人	R0001	
06	普通作業員		人	R0002	
07	コンクリートポンプ車運転経費		時間	S5927	
08	諸雑費	1	%	#01	
09	養生工	10	m3	S5203	

D0001　　生コンコード
行条件名称：　水セメント比区分
列条件名称：　生コンクリート規格

	18－8－25	18－12－25	18－8－40
55%以下（普通）	*	*	*
60%以下（普通）	T703200	T703300	T703400
65%以下（普通）	T7013	*	*
55%以下（高炉B）	*	*	*
60%以下（高炉B）	T705810	T705820	T705830
65%以下（高炉B）	T705200	*	*

	18－12－40	21－8－25	21－12－25
55%以下（普通）	*	T9532	T704610
60%以下（普通）	T703510	T703520	T703530
65%以下（普通）	*	*	*

施工単価コード S5800

	18－12－40	21－8－25	21－12－25
55%以下（高炉Ｂ）	＊	T705850	T705851
60%以下（高炉Ｂ）	T705840	T705841	T705842
65%以下（高炉Ｂ）	＊	＊	＊

	21－8－40	21－12－40	24－8－25
55%以下（普通）	T704710	T704800	T704900
60%以下（普通）	T703540	T703550	T703560
65%以下（普通）	＊	＊	＊
55%以下（高炉Ｂ）	T705860	T705870	T705880
60%以下（高炉Ｂ）	T705843	T705844	T705846
65%以下（高炉Ｂ）	＊	＊	＊

	24－12－25	24－5－40	24－8－40
55%以下（普通）	T704910	＊	T705000
60%以下（普通）	T703570	T7029	T7030
65%以下（普通）	＊	＊	＊
55%以下（高炉Ｂ）	T705881	＊	T705890
60%以下（高炉Ｂ）	T705847	T705845	T705848
65%以下（高炉Ｂ）	＊	＊	＊

	24－12－40	その他規格	
55%以下（普通）	T705010	T7000	

施工単価コード S5800

	24－12－40	その他規格	
60%以下（普通）	T703710	T7000	
65%以下（普通）	*	T7000	
55%以下（高炉Ｂ）	T705891	T7000	
60%以下（高炉Ｂ）	T705849	T7000	
65%以下（高炉Ｂ）	*	T7000	

D0002　　混和剤コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　混和剤区分

	混和剤 計上無し	ＡＥ剤	起泡剤
コード	/	T3679	T3684

	遅延剤	防水剤	繊維補強材
コード	T3685	T3689	T3688

J0001　　打設歩掛（10m3当り）30m3以上
行条件名称：　打設区分
列条件名称：　構成項目

	世話役	特殊作業員	普通作業員
無筋構造物	0.2	0.3	0.8
鉄筋構造物	0.2	0.5	0.8

J0002　　打設歩掛（10m3当り）30m3未満
行条件名称：　打設等区分
列条件名称：　種別

	世話役	特殊作業員	普通作業員
無筋構造物	0.3	0.6	1.5
鉄筋構造物	0.3	0.8	1.5

施工単価コード S5800

J0003　　ポンプ車作業能力（m3／日）
行条件名称：　打設区分
列条件名称：　標準日打設量

	標準日打設量 30m3未満	標準日打設量 30～45m3未満	標準日打設量 45～60m3未満
無筋構造物	10.0	14.0	16.0
鉄筋構造物	8.0	11.0	12.0

	標準日打設量 60～100m3未満	標準日打設量 100m3以上	
無筋構造物	20.0	25.0	
鉄筋構造物	14.0	20.0	

J0004　　生コン歩掛
行条件名称：　割増数量
列条件名称：　打設区分

	無筋構造物	鉄筋構造物	
割増数量	10.7	10.3	

施工単価コード S5816

施工単価名称	コンクリートポンプ車打設（圧送料金による場合）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～N

出力名称	ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設(圧送料金による場合)
規格名称１	（標準日打設量）
規格名称２	（打設区分）
適用条件	

１．本歩掛は、次表に示すｺﾝｸﾘｰﾄ構造物に適用する。
　ただし、ﾄﾝﾈﾙ工、ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装工、消波根固ﾌﾞﾛｯｸ工、橋台、橋梁床版、法枠工、ﾌﾞﾛｯｸ(石)積(張)工の胴込及び裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ及び別途定めのあるｺﾝｸﾘｰﾄ打設には適用しないものとする。

種　別	ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の種類
無筋構造物	重力式治山ﾀﾞﾑ工(谷止、床固)・護岸工等のﾏｯｼﾌﾞな無筋構造物。単純な鉄筋を有する半重力式治山ﾀﾞﾑ工等の構造物。ｺﾝｸﾘｰﾄ三面張流路工、帯工。
鉄筋構造物	鉄筋量の多い構造物
小型構造物	ｺﾝｸﾘｰﾄ断面積が1㎡以下で連続している護岸工、治山ﾀﾞﾑの間詰、ｺﾝｸﾘｰﾄ量が1m3以下の点在する構造物

２．諸雑費は労務費及び圧送管損料の合計額に諸雑費率を乗じて得た金額を上限として計上する。
３．見積によりｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車圧送料金（打設1回あたり）を積算する場合に適用する。
４．圧送管実延長が30ｍを超える部分についてｺﾝｸﾘｰﾄ圧送管損料を計上する。
５．本歩掛には、30mほどの圧送管組立・撤去労務を含む。30mを超える圧送管組立・撤去を必要とする場合は、S5801により別途加算する。
６．山腹工においては、本歩掛を適用せず、「第1編 共通工 第3 ｺﾝｸﾘｰﾄ工 3-1 ｺﾝｸﾘｰﾄ工」による。

条件名	A	条件名称	打設区分
01	無筋構造物		
02	鉄筋構造物		

条件名	B	条件名称	標準日打設量
01	標準日打設量　　30m3未満		
02	標準日打設量　30～ 45m3未満		
03	標準日打設量　45～ 60m3未満		
04	標準日打設量　60～100m3未満		

施工単価コード S5816

条件名	B	条件名称	標準日打設量
05	標準日打設量 100m3以上		

標準日打設量は、治山林道必携による。

条件名	C	条件名称	ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車圧送料金(打設1回当り) (円)
実数			

条件名	D	条件名称	コンクリート圧送管規格
01	径 100㎜		
* 02	径 125㎜		
03	径 150㎜		

条件名	E	条件名称	生コンクリート規格
01	18－ 8－25		
02	18－12－25		
03	18－ 8－40		
04	18－12－40		
05	21－ 8－25		
06	21－12－25		
07	21－ 8－40		
08	21－12－40		
09	24－ 8－25		
10	24－12－25		
11	24－ 5－40		
12	24－ 8－40		
13	24－12－40		
14	その他規格		

条件名	F	条件名称	水セメント比区分
01	55%以下		
02	60%以下		
03	65%以下		

施工単価コード S5816

条件名	G	条件名称	生コンクリート種類
	01	普通	
	＊ 02	高炉Ｂ	

条件名	H	条件名称	生コン修正単価（円／m3）
	実数	条件省略値:0	

条件名	I	条件名称	養生方法
	＊ 01	普通養生	
	02	特殊養生（練炭）	
	03	特殊養生（ヒータ）	

条件名	J	条件名称	小型車運搬割増
	＊ 01	小型車運搬割増なし	
	02	小型車運搬割増あり	

条件名	K	条件名称	混和剤区分
	＊ 01	混和剤 計上なし	
	02	ＡＥ剤	
	03	起泡剤	
	04	遅延剤	
	05	防水剤	
	06	繊維補強材	

条件名	L	条件名称	生コン1m3当り混和剤数量（kg／m3）
	実数		

条件名	M	条件名称	混和剤単価（円／kg）
	実数	条件省略値:0	

条件名	N	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
	＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	

施工単価コード S5816

条件名	N	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	コンクリートポンプ車圧送料金		回		
05	生コンクリート	J0004	m3	D0001	
06	小型車運搬割増	J0004	m3	T9533	
07	混和剤	J0004	kg	D0002	
08	諸雑費	1	%	#01	
09	養生工	10	m3	S5203	

D0001　　生コンコード
行条件名称：　水セメント比区分
列条件名称：　生コンクリート規格

	18－8－25	18－12－25	18－8－40
55%以下（普通）	*	*	*
60%以下（普通）	T703200	T703300	T703400
65%以下（普通）	T7013	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	*	*	*
60%以下（高炉Ｂ）	T705810	T705820	T705830
65%以下（高炉Ｂ）	T705200	*	*

施工単価コード S5816

	18－12－40	21－8－25	21－12－25
55%以下（普通）	*	T9532	T704610
60%以下（普通）	T703510	T703520	T703530
65%以下（普通）	*	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	*	T705850	T705851
60%以下（高炉Ｂ）	T705840	T705841	T705842
65%以下（高炉Ｂ）	*	*	*

	21－8－40	21－12－40	24－8－25
55%以下（普通）	T704710	T704800	T704900
60%以下（普通）	T703540	T703550	T703560
65%以下（普通）	*	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	T705860	T705870	T705880
60%以下（高炉Ｂ）	T705843	T705844	T705846
65%以下（高炉Ｂ）	*	*	*

	24－12－25	24－5－40	24－8－40
55%以下（普通）	T704910	*	T705000
60%以下（普通）	T703570	T7029	T7030
65%以下（普通）	*	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	T705881	*	T705890
60%以下（高炉Ｂ）	T705847	T705845	T705848

施工単価コード S5816

	24－12－25	24－5－40	24－8－40
65%以下（高炉Ｂ）	*	*	*

	24－12－40	その他規格	
55%以下（普通）	T705010	T7000	
60%以下（普通）	T703710	T7000	
65%以下（普通）	*	T7000	
55%以下（高炉Ｂ）	T705891	T7000	
60%以下（高炉Ｂ）	T705849	T7000	
65%以下（高炉Ｂ）	*	T7000	

D0002　　混和剤コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　混和剤区分

	混和剤 計上無し	ＡＥ剤	起泡剤
コード	/	T3679	T3684

	遅延剤	防水剤	繊維補強材
コード	T3685	T3689	T3688

D0003　　コンクリート圧送管
行条件名称：　コード
列条件名称：　コンクリート圧送管規格

	径 100㎜	径 125㎜	径 150㎜
コード	M1860	M1863	M1866

施工単価コード S5816

J0001　　打設歩掛（10m3当り）30m3以上
行条件名称：　打設区分
列条件名称：　構成項目

	世話役	特殊作業員	普通作業員
無筋構造物	0.2	0.2	0.8
鉄筋構造物	0.2	0.4	0.8

J0002　　打設歩掛（10m3当り）30m3未満
行条件名称：　打設等区分
列条件名称：　種別

	世話役	特殊作業員	普通作業員
無筋構造物	0.3	0.5	1.5
鉄筋構造物	0.3	0.6	1.5

J0003　　標準日打設量
行条件名称：
列条件名称：　標準日打設量範囲

	標準日打設量　3 0m3未満	標準日打設量　30～ 4 5m3未満	標準日打設量　45～ 6 0m3未満
	25	35	50

	標準日打設量　60～10 0m3未満	標準日打設量 100m3 以上	
	75	130	

J0004　　生コン歩掛
行条件名称：　割増数量
列条件名称：　打設区分

	無筋構造物	鉄筋構造物	
割増数量	10.7	10.3	

施工単価コード S5801

施工単価名称	圧送管　組立・撤去						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～B

出力名称	圧送管　組立・撤去
規格名称１	（組立・撤去区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、次表に示すｺﾝｸﾘｰﾄ構造物に適用する。
　ただし、ﾄﾝﾈﾙ工、ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装工、消波根固ﾌﾞﾛｯｸ工、橋台、橋梁床版、法枠工、ﾌﾞﾛｯｸ(石)積(張)工の胴込及び裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ及び別途定めのあるｺﾝｸﾘｰﾄ打設には適用しないものとする。

種　別	ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の種類
無筋構造物	重力式治山ﾀﾞﾑ工(谷止、床固)・護岸工等のﾏｯｼﾌﾞな無筋構造物。単純な鉄筋を有する半重力式治山ﾀﾞﾑ工等の構造物。ｺﾝｸﾘｰﾄ三面張流路工、帯工。
鉄筋構造物	鉄筋量の多い構造物
小型構造物	ｺﾝｸﾘｰﾄ断面積が1㎡以下で連続している護岸工、治山ﾀﾞﾑの間詰、ｺﾝｸﾘｰﾄ量が1m3以下の点在する構造物

２．歩掛は、圧送管実延長30mを超える部分に適用するもので、1現場当り1回仮設費として積算するものとする。
３．圧送管の固定足場を必要とする場合は、別途積算する。
４．圧送管(ﾊﾟｲﾌﾟ)の損料は、実延長が30mを超える部分について、別途積算する。

条件名	A	条件名称	組立・撤去区分
＊	01	組立・撤去	
	02	組立のみ	
	03	撤去のみ	

条件名	B	条件名称	配管延長区分
	01	配管延長　150m未満	
	02	配管延長　150m以上	

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	

施工単価コード　S5801

J0001　　歩掛（人／10m）
行条件名称：　配管延長区分
列条件名称：　組立・撤去区分

	組立・撤去	組立のみ	撤去のみ
配管延長　150m未満	0.90	0.50	0.40
配管延長　150m以上	0.60	0.30	0.30

施工単価コード S5814

施工単価名称	ポンプ車附属パイプ経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～G

出力名称	ポンプ車附属パイプ経費
規格名称１	（直管・曲管の径区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工は､圧送管(ﾊﾟｲﾌﾟ)の実延長が30mを超える部分について適用する	

条件名	A	条件名称	直管・曲管の径区分
01	径 100㎜		
02	径 125㎜		
03	径 150㎜		

条件名	B	条件名称	直管の延長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	曲管45度の本数（本）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	曲管90度の本数（本）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	設計日打設量
01	設計日打設量　30m3未満		
02	設計日打設量　30～ 45m3		
03	設計日打設量　45～ 60m3		
04	設計日打設量　60～100m3		
05	設計日打設量 100m3以上		

施工単価コード S5814

条件名	F	条件名称	生コン打設量（m3）
実数			

条件名	G	条件名称	構造物種別
01	無筋構造物		
02	鉄筋構造物		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	直管　1		本	S5934	
02	直管　2		本	S5934	
03	直管　3		本	S5934	
04	曲管　45度		本	S5934	
05	曲管　90度		本	S5934	
06	一式当り		式	+00	

J0001　　直管の延長（m／本）
行条件名称：　直管・曲管の径区分
列条件名称：　延長

径 100㎜	1	1	3
径 125㎜	1	2	3
径 150㎜	1	3	4

J0002　　組換条件
行条件名称：　直管・曲管の径区分
列条件名称：　構成項目

	直管　1	直管　2	直管　3
径 100㎜	2	1	1

施工単価コード S5814

	直管　1	直管　2	直管　3
径 125㎜	5	4	3
径 150㎜	8	7	6

	曲管　45度	曲管　90度	
径 100㎜	9	10	
径 125㎜	11	12	
径 150㎜	13	14	

J0003　　ポンプ車作業能力（m3／時間）
行条件名称：　構造物種別
列条件名称：　設計日打設量

	設計日打設量 30m3未満	設計日打設量 30～ 45m3	設計日打設量 45～ 60m3
無筋構造物	10.0	14.0	16.0
鉄筋構造物	8.0	11.0	12.0

	設計日打設量 60～100m3	設計日打設量 100m3以上	
無筋構造物	20.0	25.0	
鉄筋構造物	14.0	20.0	

施工単価コード S5802

施工単価名称	クレーン車類投入打設						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～0

出力名称	クレーン車類投入打設
規格名称１	（構造物種別）
規格名称２	（生コンクリート規格）
適用条件	

１．本歩掛は、次表に示すｺﾝｸﾘｰﾄ構造物に適用する。
　ただし、ﾄﾝﾈﾙ工、ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装工、消波根固ﾌﾞﾛｯｸ工、橋台、橋梁床版、法枠工、ﾌﾞﾛｯｸ(石)積(張)工の胴込及び裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ及び別途定めのあるｺﾝｸﾘｰﾄ打設には適用しないものとする。

種　別	ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の種類
無筋構造物	重力式治山ﾀﾞﾑ工(谷止、床固)・護岸工等のﾏｯｼﾌﾞな無筋構造物。単純な鉄筋を有する半重力式治山ﾀﾞﾑ工等の構造物。ｺﾝｸﾘｰﾄ三面張流路工、帯工
鉄筋構造物	鉄筋量の多い構造物
小型構造物	ｺﾝｸﾘｰﾄ断面積が1㎡以下で連続している護岸工、治山ﾀﾞﾑの間詰、ｺﾝｸﾘｰﾄ量が1m3以下の点在する構造物

２．本歩掛には、運搬ﾊﾞｹｯﾄへのｺﾝｸﾘｰﾄ積込及び玉掛作業等を行う機械付補助労務を含む。
３．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。
４．諸雑費は、ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ、ｺﾝｸﾘｰﾄﾊﾞｹｯﾄ損料等の費用であり本歩掛の労務費及びｸﾚｰﾝ車の機械損料(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝについては賃料)、運転経費の合計額に諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。
５．山腹工においては、本施工を適用せず、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」S5209を適用する。

条件名	A	条件名称	構造物種別

01	無筋構造物
02	鉄筋構造物
03	小型構造物

条件名	B	条件名称	生コンクリート規格

01	18－ 8－25
02	18－12－25
03	18－ 8－40
04	18－12－40

施工単価コード S5802

条件名	B	条件名称	生コンクリート規格
05	21－ 8－25		
06	21－12－25		
07	21－ 8－40		
08	21－12－40		
09	24－ 8－25		
10	24－12－25		
11	24－ 5－40		
12	24－ 8－40		
13	24－12－40		
14	その他規格		

条件名	C	条件名称	水セメント比区分
01	55%以下		
02	60%以下		
03	65%以下		

条件名	D	条件名称	生コンクリート種類
01	普通		
＊ 02	高炉B		

条件名	E	条件名称	クレーン類規格
＊ 01	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊		
02	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型20t吊		
03	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊		
04	クローラクレーン 機械駆動式 35～40ｔ		

条件名	F	条件名称	生コン修正単価
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	養生方法
＊ 01	普通養生		

施工単価コード S5802

条件名	G	条件名称	養生方法
02	特殊養生（練炭）		
03	特殊養生（ヒータ）		

条件名	H	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

条件名	I	条件名称	混和剤区分
＊ 01	混和剤 計上なし		
02	ＡＥ剤		
03	起泡剤		
04	遅延剤		
05	防水剤		
06	繊維補強材		

条件名	J	条件名称	生コン1m3当り混和剤数量（kg／m3）
実数			

条件名	K	条件名称	混和剤単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

条件名	L	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		

条件名	M	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）		

条件名	N	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価コード S5802

条件名	N	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	

条件名	0	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
	＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	
	02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	生コンクリート	J0001	m3	D0001	
02	小型車運搬割増	J0001	m3	T9533	
03	混和剤	J0001	kg	D0002	
04	クレーン類運転経費	J0002	日	C0001	
05	世話役	J0001	人	R0047	
06	特殊作業員	J0001	人	R0001	
07	普通作業員	J0001	人	R0002	
08	諸雑費	J0001	%	#01	
09	養生工	10	m3	S5203	

C0001　　クレーン類運転
行条件名称：　クレーン類規格
列条件名称：　区分

ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型20t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	S5974		
クローラクレーン 機械駆動式 35～40ｔ	S5915		

施工単価コード S5802

D0001　　生コンコード
行条件名称：　水セメント比区分
列条件名称：　生コンクリート規格

	18－8－25	18－12－25	18－8－40
55%以下（普通）	*	*	*
60%以下（普通）	T703200	T703300	T703400
65%以下（普通）	T7013	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	*	*	*
60%以下（高炉Ｂ）	T705810	T705820	T705830
65%以下（高炉Ｂ）	T705200	*	*

	18－12－40	21－8－25	21－12－25
55%以下（普通）	*	T9532	T704610
60%以下（普通）	T703510	T703520	T703530
65%以下（普通）	*	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	*	T705850	T705851
60%以下（高炉Ｂ）	T705840	T705841	T705842
65%以下（高炉Ｂ）	*	*	*

	21－8－40	21－12－40	24－8－25
55%以下（普通）	T704710	T704800	T704900
60%以下（普通）	T703540	T703550	T703560
65%以下（普通）	*	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	T705860	T705870	T705880

施工単価コード S5802

	21－8－40	21－12－40	24－8－25
60%以下（高炉Ｂ）	T705843	T705844	T705846
65%以下（高炉Ｂ）	*	*	*

	24－12－25	24－5－40	24－8－40
55%以下（普通）	T704910	*	T705000
60%以下（普通）	T703570	T7029	T7030
65%以下（普通）	*	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	T705881	*	T705890
60%以下（高炉Ｂ）	T705847	T705845	T705848
65%以下（高炉Ｂ）	*	*	*

	24－12－40	その他規格	
55%以下（普通）	T705010	T7000	
60%以下（普通）	T703710	T7000	
65%以下（普通）	*	T7000	
55%以下（高炉Ｂ）	T705891	T7000	
60%以下（高炉Ｂ）	T705849	T7000	
65%以下（高炉Ｂ）	*	T7000	

D0002　　混和剤コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　混和剤区分

	混和剤 計上無し	ＡＥ剤	起泡剤
コード	/	T3679	T3684

施工単価コード S5802

	遅延剤	防水剤	繊維補強材
コード	T3685	T3689	T3688

J0001　　打設歩掛（10m3当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　構造物種別

	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物
世話役	0.2	0.2	0.8
特殊作業員	0.6	0.8	2.5
普通作業員	0.7	0.9	3.3
諸雑費率	2.0	2.0	2.0
生コンクリート	10.7	10.3	10.6

J0002　　打設歩掛（10m3当り）
行条件名称：　クレーン規格
列条件名称：　構造物種別

	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物
ラフテレーンクレーン	0.20	0.27	0.79
クローラクレーン	1.40	1.90	5.50

施工単価コード S5803

施工単価名称	治山ダム用型枠						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A～D

出力名称	治山ダム用型枠
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、渓間構造物のうち、谷止、床固工の本体等に適用する。ただし、治山ダムの増厚・嵩上に係る型枠工は、別途積算することができる。
２．諸雑費は、型枠材（鋼製又は合板）、型枠用金物、組立支持材、剥離剤及び電気ﾄﾞﾘﾙ、電動ﾉｺｷﾞﾘ、電力、仮設材の持上(下)げ機械運転に要する費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上している。
３．設置・撤去における仮設材の持上(下)げ機械にｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝを用いる場合は、本歩掛のｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ運転及び諸雑費率20%を用いる。
４．鋼製型枠材の最低使用日数は30日間、型枠用合板1枚当たりの使用回数は2.3回、10㎡当たりの使用量は10㎡/2.3回としている。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	設置・撤去		
02	撤去		

条件名	B	条件名称	ケーブルクレーン使用区分
01	ケーブルクレーン使用		
02	ケーブルクレーン使用しない		

条件名	C	条件名称	ウインチ規格
01	１ｔ未満		
02	１ｔ以上２ｔ未満		
03	２ｔ以上３ｔ未満		
04	３ｔ以上４ｔ未満		
05	４ｔ以上５ｔ未満		

条件名	D	条件名称	ケーブルクレーン規格
＊ 01	バケット　0.2m3級		

施工単価コード S5803

条件名	D	条件名称	ケーブルクレーン規格

02	バケット　0.3m3級
03	バケット　0.4m3級
04	バケット　0.5m3級
05	バケット　0.6m3級
06	バケット　0.7m3級
07	バケット　0.8m3級
08	バケット　1.0m3級

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	型枠工	J0001	人	R0021	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	ケーブルクレーン運転経費	J0001	日	S5109	
05	諸雑費		%	#01	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　施工区分

	設置・撤去	撤去	
世話役	0.29	0.09	
型枠工	1.57	0.38	
普通作業員	1.36	0.35	
ケーブルクレーン運転	0.3	0.08	
諸雑費	40	20	
諸雑費 (ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ使用時)	20	/	

施工単価コード　S5804

施工単価名称	打設面処理（チッピング）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	

出力名称	打設面処理（チッピング）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、旧ｺﾝｸﾘｰﾄにｺﾝｸﾘｰﾄを打継ぐ場合に適用するものとし、継続工事の打継面処理には適用しない。 ２．諸雑費は、電力に関する経費、空気圧縮機、削岩機の運転経費の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。	

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	0.1	人	R0047	
02	特殊作業員	0.6	人	R0001	
03	諸雑費率	32	%	#01	

施工単価コード　S5805

施工単価名称	打設面清掃						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	

出力名称	打設面清掃
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、平均厚さ1m程度以上のﾏｯｼﾌﾞなｺﾝｸﾘｰﾄ構造物を打継ぐ場合の 打継面のﾚｲﾀﾝｽ除去、水洗い等に適用する。 ２．諸雑費は、高圧洗浄機、発動発電機等の費用であり、労務費の合計額に 本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。	

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.02	人	R0047	
02	普通作業員	0.1	人	R0002	
03	諸雑費率	12	%	#01	

施工単価コード S5806

施工単価名称	止水板設置工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A

出力名称	止水板設置工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛は、塩化ﾋﾞﾆｰﾙ樹脂製止水板設置に適用する。 ２．止水板の補正値は、+7%としている。	

条件名	A	条件名称	修正板単価（円／m）
	実数	条件省略値:0	

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	止水板（Ｃ－Ｆ300）	10	m	T4818	；補正係数1.07
02	世話役	0.3	人	R0047	
03	普通作業員	0.8	人	R0002	

施工単価コード S5808

施工単価名称	土工機械分解組立						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	台	条件	A～E

出力名称	土工機械分解組立
規格名称１	（機械区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、土工機械の分解・組立して現場内運搬を実施する場合の輸送費積算に適用する。
２．分解時及び組立時に使用する機械は現場条件を考慮し、ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ・ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ・ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝのうちいずれか一機種を選定する。
３．ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝの規格(吊上能力)は、分解時最大部品質量、ｺﾝｸﾘｰﾄ運搬量を考慮し決定する。
４．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ・ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝの規格は、分解時最大部品質量、現場条件を考慮し決定する。
５．分解・組立に使用するｸﾚｰﾝ類の回送時間は、本歩掛の運転時間(日数)には含まれない。
６．ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ21t級については分解時最大部品質量が3tを超えるため､4t又は5tを適用する。
７．搬入で分解・組立、搬出で分解・組立を計上する。
８．ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ1日当り運転時間は6.7時間とする。
９．諸雑費は、分解・組立時に必要な消耗品(油圧作動油、鉄線等)であり、組立労務費の合計に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
10．本歩掛は3tを標準とする。

条件名	A	条件名称	機械区分
01	バックホウ　山積0.28m3		
02	バックホウ　山積0.45m3		
03	バックホウ　山積0.80m3		
04	ブルドーザ　普通11ｔ級		
05	ブルドーザ　普通15ｔ級		
06	ブルドーザ　普通21ｔ級		

以下の規格の機械質量(t)が適用される。
A=1～3は、標準型・排出ｶﾞｽ対策型(第1次基準値)。
A=4～6は、普通・排出ｶﾞｽ対策型(第1次基準値)。

条件名	B	条件名称	機械質量（ｔ）
実数	条件省略値:0		

【省略値】B=0、機械重量を修正する場合のみ記入する。

施工単価コード S5808

条件名	C	条件名称	分解組立区分
＊ 01	分解組立とも		
02	分解のみ		
03	組立のみ		

条件名	D	条件名称	最大部品質量区分
＊ 01	最大部品質量　３ｔ		
02	最大部品質量　４ｔ		
03	最大部品質量　５ｔ		

A=6の時、D=2～3が選択可能。

条件名	E	条件名称	分解組立の使用機械
01	ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型4.9t吊		
02	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊		
03	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型20t吊		
04	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊		
05	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型35t吊		
06	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型45t吊		
07	クローラクレーン　油圧駆動式30～35ｔ吊		
08	クローラクレーン　油圧駆動式40～45ｔ吊		
09	クローラクレーン　油圧駆動式50～55ｔ吊		
10	ウインチ　１ｔ以上2ｔ未満		
11	ウインチ　２ｔ以上3ｔ未満		
12	ウインチ　３ｔ以上4ｔ未満		
13	ウインチ　４ｔ以上5ｔ未満		

施工単価内訳表　　算出単位：1台

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員		人	R0001	分解
02	特殊作業員		人	R0001	組立
03	分解組立用 ラフテレーンクレーン		時間	S5936	

施工単価コード S5808

施工単価内訳表　　算出単位：1台

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	分解組立用 クローラクレーン		時間	S5915	
05	分解組立用 ケーブルクレーン		日	S5960	
06	諸雑費		%	#01	

D0001　　機械区分
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械区分

	バックホウ　山積0.28 m3	バックホウ　山積0.45 m3	バックホウ　山積0.80 m3
コード	MH107	MH108	MH111

	ブルドーザ　普通11ｔ級	ブルドーザ　普通15ｔ級	ブルドーザ　普通21ｔ級
コード	MH005	MH006	MH007

J0001　　クレーン規格
行条件名称：　組換条件
列条件名称：　分解組立の使用機械

	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型20t吊
組換条件	1	4	5

	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型35t吊	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型45t吊
組換条件	6	7	8

	クローラクレーン 油圧駆動式30～35ｔ吊	クローラクレーン 油圧駆動式40～45ｔ吊	クローラクレーン 油圧駆動式50～55ｔ吊
組換条件	6	7	8

	ウインチ 1ｔ以上2ｔ未満	ウインチ　2 ｔ以上3ｔ未満	ウインチ　3 ｔ以上4ｔ未満
組換条件	2	3	4

施工単価コード S5808

	ウインチ　　4 ｔ以上5ｔ未満		
組換条件	5		

J0003　　歩掛係数
行条件名称：　作業区分
列条件名称：　係数区分

最大部品質量　3ｔ 分解	1.4	2.7	1.3
最大部品質量　4ｔ 分解	1.2	3.2	1.3
最大部品質量　5ｔ 分解	0.6	1.5	1.3
最大部品質量　3ｔ 組立	1.6	3.1	1.3
最大部品質量　4ｔ 組立	1.4	3.7	1.3
最大部品質量　5ｔ 組立	0.7	1.7	1.3

最大部品質量　3ｔ 分解	0.2	0.4	1.6
最大部品質量　4ｔ 分解	0.2	0.5	1.3
最大部品質量　5ｔ 分解	0.1	0.2	0.7
最大部品質量　3ｔ 組立	0.3	0.5	1.7
最大部品質量　4ｔ 組立	0.2	0.6	1.4
最大部品質量　5ｔ 組立	0.1	0.3	0.7

最大部品質量　3ｔ 分解	3.0	0	
最大部品質量　4ｔ 分解	3.6	0	

施工単価コード	S5808

最大部品質量　5ｔ 分解	1.6	0	
最大部品質量　3ｔ 組立	3.2	2.0	
最大部品質量　4ｔ 組立	3.8	2.0	
最大部品質量　5ｔ 組立	1.7	4.0	

施工単価コード S5809

施工単価名称	鋼製バットレス式治山ダム						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～B

出力名称	鋼製バットレス式治山ダム
規格名称１	（ダム高さ区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、透水型治山ﾀﾞﾑのうち､工場製作した鋼製部材を使用し、鋼製ﾊﾞｯﾄﾚｽ式治山ﾀﾞﾑを施工する場合に適用する。 ２．歩掛には、運搬距離20m以内の小運搬を含む。 ３．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝの規格は排出ｶﾞｽ対策型 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型16t吊を標準とする。 ４．ﾀﾞﾑ高さとは、基礎部から放水路天端までの直高とする。	

条件名	A	条件名称	ダム高さ区分
01	ダム高さ　4.5m以下		
02	ダム高さ　4.5～6.0m未満		
03	ダム高さ　6.0m以上		

・ﾀﾞﾑ高さとは、基礎部から放水路天端までの直高とする。

条件名	B	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊	J0001	日	S5974	

施工単価コード　S5809

J0001　　組立歩掛（人／ｔ）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　ダム高さ区分

	ダム高さ　4.5m以下	ダム高さ　4.5～6.0m未満	ダム高さ　6.0m以上
世話役	0.3	0.3	0.3
普通作業員	3.0	2.7	2.4
ラフテレーンクレーン賃料	0.2	0.2	0.2

施工単価コード S5820

施工単価名称	鋼製ｽﾘｯﾄ式治山ﾀﾞﾑ(鋼製部材組立・据付工)						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	t	条件	A～B

出力名称	鋼製ｽﾘｯﾄ式治山ﾀﾞﾑ(鋼製部材組立・据付工)
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、透過型治山ﾀﾞﾑのうち、鋼管ﾌﾚｰﾑ構造を用いた鋼製ｽﾘｯﾄ式治山ﾀﾞﾑ（鋼管ﾌﾚｰﾑ構造を用いた流木捕捉工を除く）を施工する場合に適用し、適用条件は、組立・据付質量130t以下かつ透過部の幅20m以下とする。
　なお、現場塗装工については、現地で塗装を行う必要がある場合に適用する。
（注）透過部の幅は透過部の丁部幅を標準とし、分割施工を行う場合は施工対象範囲における鋼製部材の外幅とする。
２．本歩掛は、組立・据付に伴う仮締めを含む。なお、足場工及び本締工は含まない。
３．本歩掛は、地組の有無にかかわらず適用できる。
４．組立・据付質量は、ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ、ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬを除く鋼製部材の総質量とする。
５．諸雑費は、ﾄﾞﾘﾌﾄﾋﾟﾝ、仮締めﾎﾞﾙﾄ、組立工具の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
６．足場工は、「第1編共通工第8仮設工8-5足場工」により別途計上する。

条件名	A	条件名称	組立・据付総質量（ｔ）
実数			

・ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ、ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬを除く

条件名	B	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01		割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	
02		割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	

施工単価内訳表　　算出単位：10ｔ

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	10	人	R0047	
02	特殊作業員	10	人	R0001	
03	普通作業員	10	人	R0002	

施工単価コード S5820

施工単価内訳表　　算出単位：10ｔ

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	とび工	20	人	R0004	
05	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25ｔ吊	10	日	TVD65	
06	諸雑費	7	%	#01	

施工単価コード S5821

施工単価名称	鋼製スリット式治山ダム（本締め工）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～B

出力名称	鋼製スリット式治山ダム（本締め工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、透過型治山ﾀﾞﾑのうち、鋼管ﾌﾚｰﾑ構造を用いた鋼製ｽﾘｯﾄ式治山ﾀﾞﾑ（鋼管ﾌﾚｰﾑ構造を用いた流木捕捉工を除く）を施工する場合に適用し、適用条件は、組立・据付質量130t以下かつ透過部の幅20m以下とする。
　なお、現場塗装工については、現地で塗装を行う必要がある場合に適用する。
（注）透過部の幅は透過部の丁部幅を標準とし、分割施工を行う場合は施工対象範囲における鋼製部材の外幅とする。
２．本歩掛は、組立・据付の際の本締め工に適用する。
３．諸雑費は、ｲﾝﾊﾟｸﾄﾚﾝﾁ損料、ﾄﾙｸｼｬｰﾚﾝﾁ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	本締めボルト総本数（本）
実数			

・高力ﾎﾞﾙﾄ＋ﾄﾙｼｱ型ﾎﾞﾙﾄ

条件名	B	条件名称	本締ボルト単価（円／本）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	100	人	R0047	
02	特殊作業員	300	人	R0001	
03	本締ボルト	100	本	T9734	
04	諸雑費	6	%	#01	

施工単価コード S5822

施工単価名称	鋼製スリット式治山ダム（アンカー工）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～D

出力名称	鋼製スリット式治山ダム（アンカー工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、透過型治山ﾀﾞﾑのうち、鋼管ﾌﾚｰﾑ構造を用いた鋼製ｽﾘｯﾄ式治山ﾀﾞﾑ（鋼管ﾌﾚｰﾑ構造を用いた流木捕捉工を除く）を施工する場合に適用し、適用条件は、組立・据付質量130t以下かつ透過部の幅20m以下とする。
　なお、現場塗装工については、現地で塗装を行う必要がある場合に適用する。
（注）透過部の幅は透過部の丁部幅を標準とし、分割施工を行う場合は施工対象範囲における鋼製部材の外幅とする。
２．本歩掛は、ｽﾘｯﾄ式治山ﾀﾞﾑの組立・据付時に柱脚部を固定するためのｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄの施工に適用する。
３．本歩掛には、ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ下面のﾚﾍﾞﾙ調整用の無収縮ﾓﾙﾀﾙの施工労務費を含む。
４．諸雑費は、ｲﾝﾊﾟｸﾄﾚﾝﾁ損料、電動ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ損料、ﾊﾝﾄﾞﾐｷｻｰ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	アンカーボルト総本数（本）
実数			

条件名	B	条件名称	アンカーボルト単価（円／本）
実数			

条件名	C	条件名称	無収縮モルタル数量（m3／100本）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	無収縮モルタル単価（円／m3）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	100	人	R0047	

施工単価コード S5822

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	特殊作業員	200	人	R0001	
03	普通作業員	100	人	R0002	
04	アンカーボルト	100	本	T9735	
05	無収縮モルタル		m3	T8264	
06	諸雑費	4	%	#01	

施工単価コード S5823

施工単価名称	鋼製ｽﾘｯﾄ式治山ﾀﾞﾑ(現場塗装工(はけ塗))						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～D

出力名称	鋼製ｽﾘｯﾄ式治山ﾀﾞﾑ(現場塗装工(はけ塗))
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、透過型治山ﾀﾞﾑのうち、鋼管ﾌﾚｰﾑ構造を用いた鋼製ｽﾘｯﾄ式治山ﾀﾞﾑ（鋼管ﾌﾚｰﾑ構造を用いた流木捕捉工を除く）を施工する場合に適用し、適用条件は、組立・据付質量130t以下かつ透過部の幅20m以下とする。
　なお、現場塗装工については、現地で塗装を行う必要がある場合に適用する。
（注）透過部の幅は透過部の丁部幅を標準とし、分割施工を行う場合は施工対象範囲における鋼製部材の外幅とする。
２．本歩掛は、ﾄﾙｼｱﾎﾞﾙﾄ頭部を含む、全ての外面に対する中塗り及び上塗り塗装に適用する。
３．本歩掛は、塗装対象面積に対して中塗り、上塗りの2層の塗装（清掃及びﾀｯﾁｱｯﾌﾟ作業を含む）を実施する場合の歩掛である。
４．塗装や希釈材等の材料を計上するものとし、使用数量は「鋼道路橋防食便覧」によるものとする。
５．諸雑費は、はけ等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	塗料数量（kg／100㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	塗料単価（円／kg）
実数			

条件名	C	条件名称	塗料用シンナー数量（L／100㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	塗料用シンナー（円／L）
実数			

施工単価コード S5823

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	塗装工	3.5	人	R0029	
02	塗料		kg	T9736	
03	塗料用シンナー		L	T9737	
04	諸雑費	2	%	#01	

施工単価コード S5807

施工単価名称	水平打継目処理工						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	本	条件	

出力名称	水平打継目処理工
規格名称１	挿筋（ＳＤ345　Ｄ16）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、治山ダムの水平打継面に挿し筋による継手を施工する場合に適用する。
２．挿し筋による継手を行う場合の使用・材料の形状・寸法は下記を標準とする。

規　格	D型
鉄筋径	D=16mm
長　さ	L=1.80m

３．鉄筋には、ﾌｯｸを設けるものとする。なお、上表の数値は仕上がり寸法であり、ﾌｯｸ部分の長さは含まれていない。
４．鉄筋加工は治山林道必携「第1編 共通工 第3ｺﾝｸﾘｰﾄ工 3-4 鉄筋工 (2) 鉄筋加工歩掛」によるものとする。

施工単価内訳表　　算出単位：1000本

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	鉄筋加工・組立	2.56	t	S5210	
02	世話役	1.8	人	R0047	
03	普通作業員	7.2	人	R0002	

施工単価コード S5810

施工単価名称	現場練コンクリート（人力練）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～E

出力名称	現場練コンクリート（人力練）
規格名称１	（配合比）
規格名称２	
適用条件	
１．現場混合ｺﾝｸﾘｰﾄは、構造物の種類、施工条件等によって耐久性､水密性、強度を基準に試し混合等を実施して決定し、更に施工性、経済性を考慮して最も有利な配合を定めることを原則とする。 ２．歩掛は、材料小運搬、練混ぜ、投入打設、搗固め、養生費その他仕上げ一切を含む。	

条件名	A	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		
03	その他規格		

条件名	B	条件名称	セメント単価（円／ｔ）
実数			

A=02,03のとき、入力必須。
B条件＝-1の場合、ｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

条件名	C	条件名称	配合比
01	配合比　1：2：4		
02	配合比　1：3：6		
03	配合比　1：4：8		

条件名	D	条件名称	砂利区分
01	洗砂利　25㎜		
02	洗砂利　40㎜		

条件名	E	条件名称	砂利単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5810

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	セメント	J0001	t	D0001	
02	洗砂	J0001	m3	T7070	
03	洗砂利	J0001	m3	D0002	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	

D0001　　セメント
行条件名称：　コード
列条件名称：　セメント種類

	普通	高炉B	その他規格
コード	T3652	T3664	TA162

D0002　　洗砂利
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格

	25㎜	40㎜	
コード	T7061	T7062	

J0001　　歩掛
行条件名称：　配合比
列条件名称：　構成項目

	セメント	洗砂	洗砂利
1：2：4	0.320	0.43	0.85
1：3：6	0.225	0.45	0.90
1：4：8	0.170	0.46	0.92

	普通作業員		
1：2：4	2.2		
1：3：6	2.0		

施工単価コード	S5810

	普通作業員		
1：4：8	1.7		

施工単価コード S5812

施工単価名称	コンクリート機械練り						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A

出力名称	コンクリート機械練り
規格名称１	（ミキサー区分）
規格名称２	
適用条件	

１．現場混合ｺﾝｸﾘｰﾄは、構造物の種類、施工条件等によって耐久性､水密製、強度を基準に試し混合等を実施して決定し、更に施工性、経済性を考慮して最も有利な配合を定めることを原則とする。
２．本歩掛は､治山ﾀﾞﾑ等における､生ｺﾝｸﾘｰﾄ使用が不適当な場合に適用する
３．歩掛には、練混ぜ(材料小運搬、計量投入、排出)一切を含む。また、材料小運搬が20mを超える場合は、別途積算する。
４．打設、養生費は、別途積算する。
５．歩掛には、ﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱの経費を含む。
６．ｾﾒﾝﾄ袋詰を使用する歩掛である。

条件名	A	条件名称	ミキサー区分

01	;0.1m3 ミキサー
02	;0.2m3 ミキサー　ベルトコンベア2台
03	;0.2m3 ミキサー　ベルトコンベア3台
04	;0.4m3 ミキサー　ベルトコンベア2台
05	;0.4m3 ミキサー　ベルトコンベア3台
06	;0.6m3 ミキサー　ベルトコンベア2台
07	;0.6m3 ミキサー　ベルトコンベア3台

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	J0001	人	R0001	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	ミキサー		日	D0001	
04	発動発電機		日	D0001	
05	軽油　　ミキサー用	J0001	L	T5106	

施工単価コード S5812

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
06	ガソリン　　ミキサー用	J0001	L	T5101	
07	ベルトコンベア		日	M3881	
08	ガソリン　　ベルトコンベア用	J0001	L	T5101	

D0001　　損料コード
行条件名称：　ミキサー区分
列条件名称：　機械区分

	ミキサー損料	エンジン損料	
0.1m3 ミキサー	M3603	M2873	
0.2m3 ミキサー　ベルトコンベア2	M3604	M2880	
0.2m3 ミキサー　ベルトコンベア3	M3604	M2880	
0.4m3 ミキサー　ベルトコンベア2	M3610	MH883	
0.4m3 ミキサー　ベルトコンベア3	M3610	MH883	
0.6m3 ミキサー　ベルトコンベア2	M3612	MH883	
0.6m3 ミキサー　ベルトコンベア3	M3612	MH883	

J0001　　歩掛（10m3当り）
行条件名称：　ミキサー区分
列条件名称：　構成項目

	特殊作業員	普通作業員	ミキサー用燃料
0.1m3 ミキサー	1.25	6.25	4.92
0.2m3 ミキサー　ベルトコンベア2	0.61	4.85	2.20
0.2m3 ミキサー　ベルトコンベア3	0.61	4.85	2.20
0.4m3 ミキサー　ベルトコンベア2	0.34	3.79	1.98
0.4m3 ミキサー　ベルトコンベア3	0.34	3.79	1.98

施工単価コード S5812

	特殊作業員	普通作業員	ミキサー用燃料
0.6m3 ミキサー ベルトコンベア2	0.23	2.73	1.59
0.6m3 ミキサー ベルトコンベア3	0.23	2.73	1.59

	ベルトコンベア用燃料	日当たり練上量	ベルトコンベア台数
0.1m3 ミキサー	/	8.0	/
0.2m3 ミキサー ベルトコンベア2	8.97	16.5	2
0.2m3 ミキサー ベルトコンベア3	13.45	16.5	3
0.4m3 ミキサー ベルトコンベア2	5.10	29.0	2
0.4m3 ミキサー ベルトコンベア3	7.66	29.0	3
0.6m3 ミキサー ベルトコンベア2	3.36	44.0	2
0.6m3 ミキサー ベルトコンベア3	5.05	44.0	3

施工単価コード S5813

施工単価名称	**モルタル機械練**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A

出力名称	モルタル機械練
規格名称１	（ミキサー区分）
規格名称２	
適用条件	
１．現場混合ｺﾝｸﾘｰﾄは、構造物の種類、施工条件等によって耐久性､水密性、強度を基準に試し混合等を実施して決定し、更に施工性、経済性を考慮して最も有利な配合を定めることを原則とする。 ２．本歩掛は､治山ﾀﾞﾑ等における､生ｺﾝｸﾘｰﾄ使用が不適当な場合に適用する ３．本歩掛は、練混ぜ(材料小運搬、計量投入、排出)一切を含む。また、材料小運搬が20mを超える場合は、別途積算する。 ４．歩掛には、ﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱの経費を含む。	

条件名	A	条件名称	ミキサー区分
01	;0.1m3　ミキサー		
02	;0.2m3　ミキサー		
03	;0.4m3　ミキサー		
04	;0.6m3　ミキサー		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	J0001	人	R0001	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	ミキサー		日	D0001	
04	発動発電機		日	D0001	
05	軽油　　ミキサー用	J0001	L	T5106	
06	ガソリン　　ミキサー用	J0001	L	T5101	
07	ベルトコンベア		日	M3881	

施工単価コード S5813

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
08	ガソリン　　ベルトコンベア用	J0001	L	T5101	

D0001　　損料コード
行条件名称：　ミキサー区分
列条件名称：　構成項目

	ミキサー損料	エンジン損料	
0.1m3　ミキサー	M3603	M2873	
0.2m3　ミキサー	M3604	M2880	
0.4m3　ミキサー	M3610	MH883	
0.6m3　ミキサー	M3612	MH883	

J0001　　歩掛（10m3当り）
行条件名称：　ミキサー区分
列条件名称：　構成項目

	特殊作業員	普通作業員	ミキサー用燃料
0.1m3　ミキサー	1.18	3.53	4.63
0.2m3　ミキサー	0.57	3.43	2.08
0.4m3　ミキサー	0.30	2.12	1.74
0.6m3　ミキサー	0.20	1.62	1.41

	ベルトコンベア用燃料	日当り練上量	
0.1m3　ミキサー	/	8.5	
0.2m3　ミキサー	4.21	17.5	
0.4m3　ミキサー	2.23	33.0	
0.6m3　ミキサー	1.49	49.5	

施工単価コード S5824

施工単価名称	残存型枠工（プレキャスト）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	残存型枠工（プレキャスト）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、治山工事の構造物施工における平均設置高30m以下の残存型枠及び残存化粧型枠の施工に適用する。
　なお、本工法は、ﾌﾟﾚｷｬｽﾄのｺﾝｸﾘｰﾄ二次製品による型枠を使用し、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設・養生後の型枠の撤去を必要としない型枠工のことをいう。
２．残存型枠及び残存化粧型枠の加工、組立・設置における作業とする。
３．残存化粧型枠は意匠を目的とした平面・凹凸面の型枠材に適用する。
４．本歩掛は、水抜ﾊﾟｲﾌﾟの設置を含むものであるが、水抜ﾊﾟｲﾌﾟの有無にかかわらず適用出来る。なお、水抜ﾊﾟｲﾌﾟ材料は、必要数量を別途計上する。
５．本歩掛は、半径10m以下の円形部分には適用しない。
６．諸雑費は、組立支持材及び電気溶接機、ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ、ｲﾝﾊﾟｸﾄﾚﾝﾁ、電気ﾄﾞﾘﾙ、ﾃﾞｨｽｸｸﾞﾗｲﾝﾀﾞ、鉄筋ｶｯﾀ、溶接棒、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
７．型枠材は、残存型枠・残存化粧型枠及び残存型枠・残存化粧型枠用組立部材を計上する。
８．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは賃料とする。
９．狭隘等の現場条件により、ｸﾚｰﾝ据付が困難な場合、又は据付により施工に支障が生じる場合には別途考慮する。

条件名	A	条件名称	型枠材種別
01	残存型枠		
02	残存化粧型枠		

条件名	B	条件名称	残存型枠材（組立部分含む）単価（円／㎡）
実数			

条件名	C	条件名称	水抜きパイプ使用量（m／100㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	水抜きパイプ単価（円／m）
実数			

施工単価コード S5824

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	型枠工	J0001	人	R0021	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	溶接工	J0001	人	R0009	
05	ラフテレーンクレーン賃料	J0001	日	S5974	
06	型枠材	100	㎡	T5009	
07	水抜きパイプ		m	T9806	
08	諸雑費	J0001	%	#01	組立支持材及び電気溶接機、電力経費等

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　型枠材種別

	残存型枠	残存化粧型枠	
土木一般世話役	2.0	2.1	
型わく工	4.8	4.8	
普通作業員	3.3	3.7	
溶接工	2.3	2.5	
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ賃料	1.7	1.9	
諸雑費	16	16	

施工単価コード　S5828

施工単価名称	天端の手摺の設置・撤去						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	

出力名称	天端の手摺の設置・撤去
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、治山工事の構造物施工における平均設置高30m以下の天端の手摺の設置・撤去に適用する。
　なお、本工法は、ﾌﾟﾚｷｬｽﾄのｺﾝｸﾘｰﾄ二次製品による型枠を使用し、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設・養生後の型枠の撤去を必要としない型枠工のことをいう。
２．基面地盤より高さ2m以上に手摺を設置する場合に適用する。
３．諸雑費は、ｲﾝﾊﾟｸﾄﾚﾝﾁ、手摺、単管ﾊﾟｲﾌﾟ、ｸﾗﾝﾌﾟ等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

施工単価内訳表　　算出単位：100ｍ

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	1.3	人	R0047	
02	とび工	3.4	人	R0004	
03	諸雑費	8	%	#01	

施工単価コード S5829

施工単価名称	足場（キャットウォーク）の設置・撤去						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	

出力名称	足場（キャットウォーク）の設置・撤去
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、治山工事の構造物施工における平均設置高30m以下の足場（ｷｬｯﾄｳｫｰｸ）の設置・撤去に適用する。
　なお、本工法は、ﾌﾟﾚｷｬｽﾄのｺﾝｸﾘｰﾄ二次製品による型枠を使用し、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設・養生後の型枠の撤去を必要としない型枠工のことをいう。
２．基面地盤より高さ2m以上に足場(ｷｬｯﾄｳｫｰｸ)を設置する場合に適用する。
３．諸雑費は、ｲﾝﾊﾟｸﾄﾚﾝﾁ、手摺、単管ﾊﾟｲﾌﾟ、ｸﾗﾝﾌﾟ、斜面用足場ﾌﾞﾗｹｯﾄ、足場板、取付ﾎﾞﾙﾄ、取付ﾎﾞﾙﾄ穴の埋戻し用ﾓﾙﾀﾙ等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

施工単価内訳表　　算出単位：100ｍ

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	2.7	人	R0047	
02	とび工	5.8	人	R0004	
03	普通作業員	5.4	人	R0002	
04	諸雑費	23	%	#01	

施工単価コード　S6900

施工単価名称	人力のり切工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	

出力名称	人力のり切工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、崩壊斜面等において、機械施工ができない場合の人力による
　のり切作業に適用する。
　　なお、適用土質は、砂、砂質土、粘性土、礫質土及び軟岩(I)Aとする。
２．法面整形や土砂の移動が必要な場合は、別途計上する。
３．諸雑費は、仮設ﾛｰﾌﾟ損料等の費用であり、労務費に本歩掛の率を乗じた
　金額を上限として計上する。

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	3.3	人	R0002	
02	諸雑費	1	%	#01	

施工単価コード S6905

施工単価名称	鉄線蛇かご工 （Ａ）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～H

出力名称	鉄線蛇かご工（A）
規格名称１	（線径×網目×径）
規格名称２	（蛇かご長さ）
適用条件	

１．本歩掛は、治山事業におけるかご工に適用する。
２．本歩掛は、床拵え、かご組立・据付け、止打杭、詰石、埋戻し及び平均運搬距離30mまでの小運搬を含む。
　ただし、平均小運搬距離は30mを超える場合は、運搬工を別途計上する。
３．詰石量は、補正済の数量である。
４．本歩掛に吸出防止材の設置手間は含まれていない。吸出防止材等が必要な場合は、SP2043で計上する。
５．じゃかごの撤去歩掛は、本歩掛の50%とする。

条件名	A	条件名称	線径×網目×径

01	3.2㎜×10cm×45cm
02	3.2㎜×10cm×60cm
03	3.2㎜×13cm×45cm
04	3.2㎜×13cm×60cm
05	3.2㎜×15cm×45cm
06	3.2㎜×15cm×60cm
07	4.0㎜×10cm×45cm
08	4.0㎜×10cm×60cm
09	4.0㎜×13cm×45cm
10	4.0㎜×13cm×60cm
11	4.0㎜×15cm×45cm
12	4.0㎜×15cm×60cm

条件名	B	条件名称	蛇かご長さ

01	3m
02	4m
03	5m

施工単価コード S6905

条件名	B	条件名称	蛇かご長さ
04	6m		

条件名	C	条件名称	詰石区分
01	栗石（径15cm程度）		
02	割栗石（10～15cm）		
03	割栗石（15～20cm）		
04	玉石		

条件名	D	条件名称	詰石単価修正（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	バックホウ計上区分
01	計上しない		
* 02	計上する		

条件名	G	条件名称	蛇かご1本当り止杭本数（本）
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	止杭単価修正（円／本）
実数	条件省略値:0		

杉丸棒杭(県産杉間伐材)以外の杭木(φ10 L=1.5m)を利用する場合は、必須入力

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	鉄線蛇かご		m	D0001	
02	詰石		m3	D0002	
03	世話役		人	R0047	
04	特殊作業員		人	R0001	
05	普通作業員		人	R0002	

施工単価コード S6905

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
06	バックホウ運転経費 山積0.5m3		時間	S5903	
07	止杭		本	TC778	
08	止杭（その他）		本	T4910	
09	普通作業員		人	R0002	止杭用

D0001　　蛇かご
行条件名称：　コード
列条件名称：　線径×網目×径

	3.2mm×10cm×45cm	3.2mm×10cm×60cm	3.2mm×13cm×45cm
コード	T4413	T4414	T4415

	3.2mm×13cm×60cm	3.2mm×15cm×45cm	3.2mm×15cm×60cm
コード	T4416	T4417	T4418

	4.0mm×10cm×45cm	4.0mm×10cm×60cm	4.0mm×13cm×45cm
コード	T4419	T4420	T4422

	4.0mm×13cm×60cm	4.0mm×15cm×45cm	4.0mm×15cm×60cm
コード	T4423	T4425	T4426

D0002　　詰石コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　詰石区分

	栗石（径15cm程度）	割栗石（10～15cm）	割栗石（15～20cm）
コード	T7128	T7121	T7122

施工単価コード S6905

	玉石		
コード	T7135		

J0001　　蛇かご径
行条件名称：　項目
列条件名称：　線径×網目×径

	3.2㎜×10cm×45cm	3.2㎜×10cm×60cm	3.2㎜×13cm×45cm
じゃかご径	45	60	45
項目選択値	1	2	1

	3.2㎜×13cm×60cm	3.2㎜×15cm×45cm	3.2㎜×15cm×60cm
じゃかご径	60	45	60
項目選択値	2	1	2

	4.0㎜×10cm×45cm	4.0㎜×10cm×60cm	4.0㎜×13cm×45cm
じゃかご径	45	60	45
項目選択値	1	2	1

	4.0㎜×13cm×60cm	4.0㎜×15cm×45cm	4.0㎜×15cm×60cm
じゃかご径	60	45	60
項目選択値	2	1	2

J0002　　歩掛（10ｍ当り）
行条件名称：　じゃかご径
列条件名称：　構成項目

	世話役	特殊作業員	普通作業員
45cm	0.2	0.7	0.7
60cm	0.3	1.3	1.2

施工単価コード	S6905

	バックホウ運転経費	詰石	
45cm	0.2	1.5	
60cm	0.4	2.7	

施工単価コード S6906

施工単価名称	フトンかご工（Ａ）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	枚	条件	A～H

出力名称	フトンかご工（A）
規格名称１	（線径×網目×高×幅）
規格名称２	（フトン籠長さ）
適用条件	

１．本歩掛は、治山事業におけるかご工に適用する。
なお、ふとんかご（ｽﾛｰﾌﾟ式）については、森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準第2章共通工(25)かご工によるものとする。
２．本歩掛は、床拵え、吸出防止材設置、かご組立･据付･詰石、埋戻し及び平均運搬距離30mまでの小運搬を含む。ただし、平均小運搬距離が30mを超える場合は、運搬工を別途計上する。
３．本歩掛は、階段式にのみ適用し、ｽﾛｰﾌﾟ式には適用しない。
４．詰石量は、補正済の数量である。
５．吸出防止材の設置の有無にかかわらず本歩掛を適用することができる。ただし、設置する場合は、材料を別途計上すること。なお、吸出防止材は厚さ10㎜を標準とする。
６．ふとんかごの撤去歩掛は、本歩掛の50%とする。

条件名	A	条件名称	線径×網目×高×幅
01	4.0㎜×10×40×120cm		
02	4.0㎜×13×40×120cm		
03	4.0㎜×13×50×120cm		
04	4.0㎜×13×60×120cm		
05	4.0㎜×15×40×120cm		
06	4.0㎜×15×50×120cm		
07	4.0㎜×15×60×120cm		

条件名	B	条件名称	フトン籠長さ
01	2m		
02	3m		
03	4m		

条件名	C	条件名称	詰石区分
01	栗石（径15cm程度）		

施工単価コード S6906

条件名	C	条件名称	詰石区分
02	割栗石（10～15cm）		
03	割栗石（15～20cm）		
04	玉石		
05	詰石別計上		

条件名	D	条件名称	詰石単価修正（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	バックホウ計上区分
01	計上しない		
＊ 02	計上する		

条件名	G	条件名称	吸出防止材設計数量（㎡／枚）
実数	条件省略値:0		

入力された設計量に対し自動的に補正係数1.07を掛け、使用量としている。
【省略値】G=0の場合、吸出防止材の構成項目が削除される。

条件名	H	条件名称	吸出防止材修正単価（円／㎡）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1枚

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	フトンかご		m	D0001	
02	詰石		m3	D0002	
03	吸出防止材		㎡	T4811	；補正係数1.07
04	世話役		人	R0047	
05	特殊作業員		人	R0001	
06	普通作業員		人	R0002	
07	バックホウ運転経費 山積0.5m3		時間	S5903	

施工単価コード S6906

D0001　　フトンかご単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　線径×網目×高×幅

	4.0mm×10×40×120cm	4.0mm×13×40×120cm	4.0mm×13×50×120cm
コード	T4445	T4446	T4447

	4.0mm×13×60×120cm	4.0mm×15×40×120cm	4.0mm×15×50×120cm
コード	T4448	T4449	T4450

	4.0mm×15×60×120cm		
コード	T4451		

D0002　　詰石
行条件名称：　コード
列条件名称：　詰石区分

	栗石（径15cm程度）	割栗石（10～15cm）	割栗石（15～20cm）
コード	T7128	T7121	T7122

	玉石	詰石別計上	
コード	T7135	T7129	

J0001　　歩掛（10m3当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　ふとんかご規格

	高40cm　幅120cm	高50cm　幅120cm	高60cm　幅120cm
世話役	0.6	0.7	0.8
特殊作業員	0.6	0.8	0.9
普通作業員	1.7	2.1	2.5
バックホウ運転経費	2.3	2.9	3.4
詰石	4.6	5.7	6.8

施工単価コード S6906

J0002　　コード
行条件名称：　項目選択値
列条件名称：　線径×網目×高×幅

	4.0㎜×10×40×120cm	4.0㎜×13×40×120cm	4.0㎜×13×50×120cm
項目選択値	1	1	2

	4.0㎜×13×60×120cm	4.0㎜×15×40×120cm	4.0㎜×15×50×120cm
項目選択値	3	1	2

	4.0㎜×15×60×120cm		
項目選択値	3		

施工単価コード　S6907

施工単価名称	航空実播工（地上作業）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A

出力名称	航空実播工（地上作業）
規格名称１	（方式）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	方式
01	スラリー方式		
02	空播き方式		

ｽﾗﾘｰ方式：肥料・土壌改良材の練まぜを含むもの

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	運転手	J0001	人	R0011	
03	特殊作業員	J0001	人	R0001	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	車載式種子吹付機 37kW（PS）	J0001	日	M3931	
06	小型渦巻ポンプ損料 可搬・自吸　口径40㎜	J0001	日	M2319	
07	軽油	J0001	L	T5106	
08	ガソリン	J0001	L	T5101	

J0001　　地上作業歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　方式

	スラリー方式	空播き方式	
世話役	1.0	1.0	

施工単価コード S6907

	スラリー方式	空播き方式	
運転手	1.0	/	
特殊作業員	1.0	1.0	
普通作業員	6.0	4.0	
車載式種子吹付機	5.0	/	
小型渦巻ポンプ損料	1.0	/	
軽油	35	/	
ガソリン	2.5	/	

施工単価コード S6501

施工単価名称	むしろ伏工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A

出力名称	むしろ伏工
規格名称１	（むしろ種類）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	むしろ種類
01	種子付		
02	種子なし		

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	むしろ	10.5	㎡	D0001	
02	普通作業員	0.2	人	R0002	

D0001　　むしろ単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　種類

	種子付	種子なし	
コード	T8805	T9694	

施工単価コード　S6908

施工単価名称	**階段切付 （Ａ）**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～B

出力名称	階段切付（A）
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	（土質区分）

条件名	A	条件名称	施工区分
01	平均傾斜35° 未満　　階段幅0.3m		
02	平均傾斜35° 未満　　階段幅0.5m		
03	平均傾斜35° 未満　　階段幅0.8m		
04	平均傾斜35° 以上　　階段幅0.3m		
05	平均傾斜35° 以上　　階段幅0.5m		
06	平均傾斜35° 以上　　階段幅0.8m		

条件名	B	条件名称	土質区分
01	砂・砂質土・粘性土・礫質土		
02	岩塊・玉石・軟岩（Ⅰ）Ａ		

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　階段切付（A）歩掛（人／10m）
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　土質区分

	砂・砂質土・粘性土・礫質土	岩塊・玉石・軟岩（Ⅰ）Ａ	
平均傾斜35° 未満 階段幅0.3m	0.08	0.13	
平均傾斜35° 未満 階段幅0.5m	0.23	0.35	
平均傾斜35° 未満 階段幅0.8m	0.58	0.91	

施工単価コード	S6908

	砂・砂質土・粘性土・礫質土	岩塊・玉石・軟岩（Ⅰ）A	
平均傾斜35°以上 階段幅0.3m	0.13	0.20	
平均傾斜35°以上 階段幅0.5m	0.36	0.56	
平均傾斜35°以上 階段幅0.8m	0.92	1.42	

施工単価コード S6909

施工単価名称	**階段切付 （Ｂ）**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～B

出力名称	階段切付（B）
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	（土質区分）

条件名	A	条件名称	施工区分
01	階段直高1.0m　幅0.3m		
02	階段直高1.0m　幅0.5m		
03	階段直高1.0m　幅0.8m		
04	階段直高1.5m　幅0.3m		
05	階段直高1.5m　幅0.5m		
06	階段直高1.5m　幅0.8m		
07	階段直高2.0m　幅0.3m		
08	階段直高2.0m　幅0.5m		
09	階段直高2.0m　幅0.8m		

条件名	B	条件名称	土質区分
01	砂・砂質土・粘性土・礫質土		
02	岩塊・玉石・軟岩（Ｉ）Ａ		

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　階段切付（B）歩掛（人／10m）
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　土質区分

	砂・砂質土・粘性土・礫質土	岩塊・玉石・軟岩（Ｉ）Ａ	
階段直高1.0m　幅0.3m	0.39	0.60	

施工単価コード S6909

	砂・砂質土・粘性土・礫質土	岩塊・玉石・軟岩（Ⅰ）A	
階段直高1.0m　幅0.5m	0.65	1.00	
階段直高1.0m　幅0.8m	1.04	1.60	
階段直高1.5m　幅0.3m	0.59	0.90	
階段直高1.5m　幅0.5m	0.98	1.50	
階段直高1.5m　幅0.8m	1.56	2.40	
階段直高2.0m　幅0.3m	0.78	1.20	
階段直高2.0m　幅0.5m	1.30	2.00	
階段直高2.0m　幅0.8m	2.08	3.20	

施工単価コード　S6910

施工単価名称	**階段間法面仕上**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A

出力名称	階段間法面仕上
規格名称１	（土質区分）
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛は、切取法面仕上げである。 ２．設計面積は、斜面積(実面積)とする。	

条件名	A	条件名称	土質区分
01	砂質土及び粘性土		
02	礫質土		
03	軟岩（Ⅰ）Ａ		

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　階段間法面仕上げ歩掛（人／10㎡）
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　土質区分

	砂質土及び粘性土	礫質土	軟岩（Ⅰ）Ａ
歩掛	0.14	0.19	0.36

施工単価コード　S6911

施工単価名称	**斜面整地**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A

出力名称	斜面整地
規格名称１	（土質区分）
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛は、斜面凹凸部分や溝等の均しに使用する。 ２．設計面積は、斜面積(実面積)とする。	

条件名	A	条件名称	土質区分
01	砂質土及び粘性土		
02	礫質土		
03	軟岩（Ⅰ）Ａ		

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　斜面整地歩掛（人／10㎡）
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　土質区分

	砂質土及び粘性土	礫質土	軟岩（Ⅰ）Ａ
歩掛	0.23	0.36	0.44

施工単価コード S6912

施工単価名称	**階段掘起し**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～B

出力名称	階段掘起し
規格名称１	（構造区分）
規格名称２	（土質区分）
適用条件	
１．歩掛は、溝状に階段を掘り起こし、埋わら等を施工する場合のものである。	

条件名	A	条件名称	構造区分
01	幅0.2m　深さ0.3m		
02	幅0.3m　深さ0.3m		

条件名	B	条件名称	土質区分
01	砂・砂質土・粘性土・礫質土		
02	岩塊・玉石・軟岩（Ｉ）Ａ		

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　階段掘起し歩掛表（人／10m）
行条件名称：　構造区分
列条件名称：　土質区分

	砂・砂質土・粘性土・礫質土	岩塊・玉石・軟岩（Ｉ）Ａ	
幅0.2m　深さ0.3m	0.16	0.24	
幅0.3m　深さ0.3m	0.23	0.36	

施工単価コード S6913

施工単価名称	**溝切付**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A

出力名称	溝切付
規格名称１	（土質区分）
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛は、植生袋筋工、筋実播工等の溝切付に適用する。 ２．形状、幅0.2m、深さ0.05m	

条件名	A	条件名称	土質区分
01	砂・砂質土・粘性土・礫質土		
02	岩塊・玉石・軟岩（Ｉ）Ａ		

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　溝切付歩掛（人／100m）
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　土質区分

	砂・砂質土・粘性土・礫質土	岩塊・玉石・軟岩（Ｉ）Ａ	
歩掛	0.26	0.40	

施工単価コード S6914

施工単価名称	**材料採取**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	束・枚	条件	A

出力名称	材料採取
規格名称１	（材料採取名）
規格名称２	
適用条件	
１．萱株：1m縄〆打違い ２．切芝：20cm×33cm×5cm、刈払い、切付、掘取、結束含む。 ３．目串：長さ20cm、径2cm、1束100本、採取、結束含む。 ４．粗朶：長さ2m以上、1m縄〆、採取、結束含む。 ５．帯梢：長さ3.5m以上、元口径3cm以上(1束22本)、採取、結束含む。	

条件名	A	条件名称	材料採取名

01	萱株採取
02	切芝採取
03	目串採取
04	粗朶採取
05	帯梢採取

施工単価内訳表　　算出単位：1束・枚

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	
02	束当り		束	+00	
03	枚当り		枚	+00	
04	束当り		束	+00	

J0001　　材料採取歩掛　（人／単位）
行条件名称：　材料採取名
列条件名称：　歩掛

	歩掛		
萱株採取	0.21		

施工単価コード	S6914

	歩掛		
切芝採取	0.61		
目串採取	0.50		
粗朶採取	0.36		
帯梢採取	1.00		

施工単価コード S6915

施工単価名称	**山腹Ｕ形側溝**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～J

出力名称	山腹Ｕ形側溝
規格名称１	
規格名称２	（掘削断面積）　（平均運搬距離）
適用条件	

１．本歩掛は地すべり防止施設及び斜面の水路工に適用する。
　①機械据付
　　ﾌﾟﾚｷｬｽﾄU型側溝の製品質量100kg/基を超え450kg/基以下に適用する。
　②人力据付
　　ﾌﾟﾚｷｬｽﾄU型側溝の製品質量100kg/基以下に適用する。
２．不整地運搬車は、賃料とする。
３．本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、
　平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。
４．本歩掛は、床掘り(仕上げ含む)、基礎、及び埋戻しの労務を含む。
　ただし、材料は別途計上する。
５．表面ｺﾝｸﾘｰﾄの打設は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の
　基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」により別途計上する。
６．諸雑費は、締固め機械及び目地ﾓﾙﾀﾙの費用であり、労務費、ﾊﾞｯｸﾎｳ
　の機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限と
　して計上する。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	機械据付		
02	人力据付		

条件名	B	条件名称	掘削断面積
01	0.5㎡以下		
02	0.5㎡を超え1.0㎡以下		

条件名	C	条件名称	平均運搬距離
01	50m以下		
02	50mを超え200m以下		

条件名	D	条件名称	Ｕ型側溝の規格
01	BF　400-1m		
02	BF　500-1m		

施工単価コード S6915

条件名	D	条件名称	U型側溝の規格
03	BF　600-1m		
04	BF　700-1m		
05	BF　800-1m		
06	BF　900-1m		
07	BF 1000-1m		
08	BF　250-2m		
09	BF　300-2m		
10	BF　400-2m		
11	BF　500-2m		
12	BF　600-2m		
13	BF　200-1m		
14	BF　250-1m		
15	BF　300-1m		
16	BF　200-2m		
17	その他規格		

条件名	E	条件名称	U型側溝製品長
01	Ｌ＝ 600mm		
02	Ｌ＝1000mm		
03	Ｌ＝2000mm		

条件名	F	条件名称	U型側溝単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	砕石区分
＊ 01	砕石なし		
02	再生砕石　RC-40		
03	クラッシャーラン　C-40		
04	単粒度砕石3号　S-40		

施工単価コード S6915

条件名	H	条件名称	砕石設計量（m3／10m）
実数			

条件名	I	条件名称	砕石修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	J	条件名称	長期割引（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）
＊ 01	割引有り（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）		
02	割引無し（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	バックホウ運転		日	S5949	
05	不整地運搬車運転		日	S5998	
06	U型側溝	J0002	本	D0002	
07	U型側溝	J0002	本	D0003	
08	砕石		m3	D0001	設計量×(1＋ロス率)
09	諸雑費	0.5	%	#01	締固め機械、目地モルタルの費用

D0001　　砕石コード
行条件名称：
列条件名称：　砕石区分

	砕石なし	再生砕石　RC-40	クラッシャーラン　C-40
	/	T7105	T7093

施工単価コード S6915

	単粒度砕石3号　S-40		
	T7086		

D0002　　U型側溝単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　U型側溝の規格

	BF　400-1m	BF　500-1m	BF　600-1m
コード	T3331	T3333	T3335

	BF　700-1m	BF　800-1m	BF　900-1m
コード	T3337	T3338	T3339

	BF 1000-1m	BF　250-2m	BF　300-2m
コード	T3340	T3923	T3924

	BF　400-2m	BF　500-2m	BF　600-2m
コード	T3926	T3928	T3930

	BF　200-1m	BF　250-1m	BF　300-1m
コード	T3327	T3328	T3329

	BF　200-2m	その他規格	
コード	T3922	/	

D0003　　U型側溝単価（その他規格）
行条件名称：　コード
列条件名称：　U型側溝製品長

	Ｌ＝ 600㎜	Ｌ＝1000㎜	Ｌ＝2000㎜
コード	T3471	T3483	T3485

施工単価コード S6915

J0001　　日当り施工量
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　掘削断面積

	0.5㎥以下	0.5㎥を超え1.0㎥以下	
機械据付	14.7	10.4	
人力据付	15.1	13.3	

J0002　　U型側溝使用個数
行条件名称：
列条件名称：　U型側溝製品長

	L＝600mm	L＝1000mm	L＝2000mm
	16.50	9.95	4.99

施工単価コード S6916

施工単価名称	山腹コルゲートフリューム						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～K

出力名称	山腹コルゲートフリューム
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は地すべり防止施設及び斜面の水路工に適用する。ｺﾙｹﾞｰﾄﾌﾘｭｰﾑ、暗渠管の製品質量100kg/基以下に適用する。
２．本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし､平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。
３．本歩掛は、床掘り(仕上げ含む。)、基礎及び埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。
４．ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ製角型U字溝据付の場合も本歩掛を適用出来る。
５．表面ｺﾝｸﾘｰﾄの打設は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」により別途計上する。
６．諸雑費は、締固め機械の費用であり、労務費、ﾊﾞｯｸﾎｳの機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	掘削断面積
01	0.5㎡以下		
02	0.5㎡を超え1.0㎡以下		
03	1.0㎡を超え2.0㎡以下		

条件名	B	条件名称	平均運搬距離
01	50m以下		
02	50mを超え200m以下		

条件名	C	条件名称	コルゲートフリューム規格
01	A形　350×350		
02	A形　400×400		
03	A形　450×450		
04	A形　500×500		
05	A形　550×550		
06	A形　600×600		
07	A形　650×650		

施工単価コード S6916

条件名	C	条件名称	コルゲートフリューム規格
08	A形　700×700		
09	A形　750×750		
10	その他規格		

条件名	D	条件名称	コルゲートフリューム単価（円／m）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	砕石区分
＊ 01	砕石なし		
02	再生砕石　RC-40		
03	クラッシャーラン　C-40		
04	単粒度砕石3号　S-40		

条件名	F	条件名称	砕石設計量（m3／10m）
実数			

条件名	G	条件名称	砕石修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	腹起しアングル単価（円／m）
実数	条件省略値:0		

条件名	I	条件名称	切梁アングル単価（円／m）
実数	条件省略値:0		

条件名	J	条件名称	パッキング単価（円／m）
実数	条件省略値:0		

条件名	K	条件名称	長期割引（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）
＊ 01	割引有り（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）		
02	割引無し（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）		

施工単価コード S6916

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	バックホウ運転		日	S5949	
05	不整地運搬車運転		日	S5998	；クローラ型・ダンプ式2.5t積
06	ｺﾙｹﾞｰﾄﾌﾘｭｰﾑ（ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ製角型U字溝	10	m	D0002	
07	腹起しアングル	10	m	T9934	
08	切梁アングル	10	m	T9935	
09	パッキング	10	m	T9936	
10	砕石		m3	D0001	
11	諸雑費	0.4	%	#01	締固め機械の費用

D0001　　砕石コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　砕石区分

	砕石なし	再生砕石　RC-40	クラッシャーラン　C-40
コード	/	T7105	T7093

	単粒度砕石3号　S-40		
コード	T7086		

施工単価コード S6916

D0002　　コルゲートフリュームコード
行条件名称：　コード
列条件名称：　コルゲートフリューム規格

	A形　350×350	A形　400×400	A形　450×450
コード	T9900	T9901	T9902

	A形　500×500	A形　550×550	A形　600×600
コード	T9903	T9904	T9905

	A形　650×650	A形　700×700	A形　750×750
コード	T9906	T9907	T9908

	その他規格		
コード	T9933		

J0001　　日当り施工量
行条件名称：
列条件名称：　掘削断面積

	0.5㎡以下	0.5㎡を超え1.0㎡以下	1.0㎡を超え2.0㎡以下
	24.3	19.1	14.1

施工単価コード S6917

施工単価名称	山腹Ｕ形側溝明暗渠						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～Q

出力名称	山腹Ｕ形側溝明暗渠
規格名称１	
規格名称２	（掘削断面積）　（平均運搬距離）
適用条件	

１．本歩掛は地すべり防止施設及び斜面の水路工に適用する。
　①機械据付
　　ﾌﾟﾚｷｬｽﾄU型側溝の製品質量100kg/基を超え450kg/基以下に適用する。
　②人力据付
　　ﾌﾟﾚｷｬｽﾄU型側溝の製品質量100kg/基以下に適用する。
２．本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。
３．本歩掛は、床掘り(仕上げ含む)、ﾌｨﾙﾀｰ材、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。
４、表面ｺﾝｸﾘｰﾄの打設は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」により別途計上する。
５．諸雑費は、遮水ｼｰﾄ及び吸出し防止材の設置、締固め機械並びに目地ﾓﾙﾀﾙの費用であり、労務費、ﾊﾞｯｸﾎｳの機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	機械据付		
02	人力据付		

条件名	B	条件名称	掘削断面積
01	0.5㎡以下		
02	0.5㎡を超え1.0㎡以下		
03	1.0㎡を超え2.0㎡以下		
04	2.0㎡を超え3.0㎡以下		
05	3.0㎡を超え4.0㎡以下		

条件名	C	条件名称	平均運搬距離
01	50m以下		
02	50mを超え200m以下		

施工単価コード S6917

条件名	D	条件名称	U型側溝の規格
01	BF　400-1m		
02	BF　500-1m		
03	BF　600-1m		
04	BF　700-1m		
05	BF　800-1m		
06	BF　900-1m		
07	BF 1000-1m		
08	BF　250-2m		
09	BF　300-2m		
10	BF　400-2m		
11	BF　500-2m		
12	BF　600-2m		
13	BF　200-1m		
14	BF　250-1m		
15	BF　300-1m		
16	BF　200-2m		
17	その他規格		

条件名	E	条件名称	U型側溝の製品長
01	Ｌ＝ 600mm		
02	Ｌ＝1000mm		
03	Ｌ＝2000mm		

条件名	F	条件名称	U型側溝単価（円／本）
実数			

条件名	G	条件名称	フィルター材区分
＊ 01	フィルター材なし		
02	再生砕石　RC-40		
03	クラッシャーラン　C-40		
04	単粒度砕石3号　S-40		

施工単価コード S6917

条件名	H	条件名称	フィルター材設計量（m3／10m）
実数			

条件名	I	条件名称	暗渠管単価（円／m）
実数			

条件名	J	条件名称	遮水シート設計量（㎡／10m）
実数	条件省略値:0		

条件名	K	条件名称	吸出し防止材設計量（㎡／10m）
実数	条件省略値:0		

条件名	L	条件名称	フィルター材修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	M	条件名称	遮水シート修正単価（円／㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	N	条件名称	基礎砕石区分
＊ 01	基礎砕石なし		
02	再生砕石　RC-40		
03	クラッシャーラン　C-40		
04	単粒度砕石3号　S-40		

条件名	O	条件名称	基礎砕石設計量（m3／10m）
実数			

条件名	P	条件名称	基礎砕石修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	Q	条件名称	長期割引（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）
＊ 01	割引有り（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）		

施工単価コード S6917

条件名	Q	条件名称	長期割引（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）
	02	割引無し（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）	

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	バックホウ運転		日	S5949	
05	不整地運搬車運転		日	S5998	
06	U型側溝	J0002	本	D0002	
07	U型側溝	J0002	本	D0003	
08	フィルター材		m3	D0001	フィルター材
09	基礎砕石		m3	D0001	基礎砕石
10	暗渠管 塩ビ・ポリエチレン製	10	m	T9685	
11	遮水シート		㎡	TC770	
12	吸出し防止材		㎡	T4811	
13	諸雑費	4	%	#01	締固め機械、目地モルタルの費用等

D0001　　砕石コード
行条件名称：
列条件名称：　砕石区分

	砕石なし	再生砕石　RC-40	クラッシャーラン　C-40
	/	T7105	T7093

施工単価コード S6917

	単粒度砕石3号　S-40		
	T7086		

D0002　　U型側溝単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　U型側溝の規格

	BF　400-1m	BF　500-1m	BF　600-1m
コード	T3331	T3333	T3335

	BF　700-1m	BF　800-1m	BF　900-1m
コード	T3337	T3338	T3339

	BF 1000-1m	BF　250-2m	BF　300-2m
コード	T3340	T3923	T3924

	BF　400-2m	BF　500-2m	BF　600-2m
コード	T3926	T3928	T3930

	BF　200-1m	BF　250-1m	BF　300-1m
コード	T3327	T3328	T3329

	BF　200-2m	その他規格	
コード	T3922	/	

D0003　　U型側溝単価（その他規格）
行条件名称：　コード
列条件名称：　U型側溝製品長

	Ｌ＝ 600㎜	Ｌ＝1000㎜	Ｌ＝2000㎜
コード	T3471	T3483	T3485

施工単価コード S6917

J0001　　日当り施工量
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　掘削断面積

	0.5㎥以下	0.5㎥を超え1.0㎥以下	1.0㎥を超え2.0㎥以下
機械据付	12.4	9.4	7.0
人力据付	12.5	11.0	9.4

	2.0㎥を超え3.0㎥以下	3.0㎥を超え4.0㎥以下	
機械据付	5.2	4.1	
人力据付	7.6	5.9	

J0002　　U型側溝使用個数
行条件名称：
列条件名称：　U型側溝製品長

	L＝600mm	L＝1000mm	L＝2000mm
	16.50	9.95	4.99

施工単価コード S6918

施工単価名称	山腹コルゲートフリューム明暗渠						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～R

出力名称	山腹コルゲートフリューム明暗渠
規格名称１	
規格名称２	

適用条件

１．本歩掛は地すべり防止施設及び斜面の水路工に適用する。ｺﾙｹﾞｰﾄﾌﾘｭｰﾑ、暗渠管の製品質量100kg/基以下に適用する。
２．本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。
３．本歩掛は、床掘り(仕上げ含む。)、ﾌｨﾙﾀｰ材、基礎並びに埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。
４．ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ製角型U字溝据付の場合も本歩掛を適用出来る。
５．表面ｺﾝｸﾘｰﾄの打設は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」により別途計上する。
６．諸雑費は、遮水ｼｰﾄ及び吸出し防止材の設置、締固め機械の費用であり、労務費、ﾊﾞｯｸﾎｳの機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	掘削断面積
01	0.5㎡以下		
02	0.5㎡を超え1.0㎡以下		
03	1.0㎡を超え2.0㎡以下		
04	2.0㎡を超え3.0㎡以下		
05	3.0㎡を超え4.0㎡以下		

条件名	B	条件名称	平均運搬距離
01	50m以下		
02	50mを超え200m以下		

条件名	C	条件名称	コルゲートフリューム規格
01	A形　350×350		
02	A形　400×400		
03	A形　450×450		
04	A形　500×500		

施工単価コード S6918

条件名	C	条件名称	コルゲートフリューム規格
05	A形　550×550		
06	A形　600×600		
07	A形　650×650		
08	A形　700×700		
09	A形　750×750		
10	その他規格		

条件名	D	条件名称	コルゲートフリューム単価（円／m）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	フィルター材区分
＊ 01	フィルター材なし		
02	再生砕石　RC-40		
03	クラッシャーラン　C-40		
04	単粒度砕石　S-40		

条件名	F	条件名称	フィルター材設計量（m3／10m）
実数			

条件名	G	条件名称	暗渠管単価（円／m）
実数			

条件名	H	条件名称	遮水シート設計量（㎡／10m）
実数	条件省略値:0		

条件名	I	条件名称	吸出し防止材設計量（㎡／10m）
実数	条件省略値:0		

条件名	J	条件名称	フィルター材修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S6918

条件名	K	条件名称	遮水シート修正単価（円／㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	L	条件名称	基礎砕石区分
＊ 01	基礎砕石なし		
02	再生砕石　RC-40		
03	クラッシャーラン　C-40		
04	単粒度砕石　S-40		

条件名	M	条件名称	基礎砕石設計量（m3／10m）
実数			

条件名	N	条件名称	基礎砕石修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	O	条件名称	腹起しアングル単価（円／m）
実数	条件省略値:0		

条件名	P	条件名称	切梁アングル単価（円／m）
実数	条件省略値:0		

条件名	Q	条件名称	パッキング単価（円／m）
実数	条件省略値:0		

条件名	R	条件名称	長期割引（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）
＊ 01	割引有り（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）		
02	割引無し（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役		人	R0047	

施工単価コード S6918

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	バックホウ運転		日	S5949	
05	不整地運搬車運転		日	S5998	
06	ｺﾙｹﾞｰﾄﾌﾘｭｰﾑ （ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ製角型U字溝	10	m	D0002	
07	腹起しアングル	10	m	T9934	
08	切梁アングル	10	m	T9935	
09	パッキング	10	m	T9936	
10	フィルター材		m3	D0001	フィルター材
11	基礎砕石		m3	D0001	基礎砕石
12	暗渠管 塩ビ・ポリエチレン製	10	m	T9685	
13	遮水シート		㎡	TC770	
14	吸出し防止材		㎡	T4811	
15	諸雑費	6	%	#01	締固め機械の費用等

D0001　　砕石コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　砕石区分

	砕石なし	再生砕石　RC-40	クラッシャーラン　C-40
コード	/	T7105	T7093

	単粒度砕石3号　S-40		
コード	T7086		

施工単価コード S6918

D0002　　コルゲートフリュームコード
行条件名称：　コード
列条件名称：　コルゲートフリューム規格

	A形　350×350	A形　400×400	A形　450×450
コード	T9900	T9901	T9902

	A形　500×500	A形　550×550	A形　600×600
コード	T9903	T9904	T9905

	A形　650×650	A形　700×700	A形　750×750
コード	T9906	T9907	T9908

	その他規格		
コード	T9933		

J0001　　日当り施工量
行条件名称：
列条件名称：　掘削断面積

	0.5㎡以下	0.5㎡を超え1.0㎡以下	1.0㎡を超え2.0㎡以下
	20.0	17.3	12.4

	2.0㎡を超え3.0㎡以下	3.0㎡を超え4.0㎡以下	
	8.8	6.8	

施工単価コード S6919

施工単価名称	**山腹暗渠**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～J

出力名称	山腹暗渠
規格名称１	
規格名称２	

適用条件

１．本歩掛は地すべり防止施設及び斜面の水路工に適用する。暗渠管の
製品質量100kg/基以下に適用する。
２．本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、
平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。
３．本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、ﾌｨﾙﾀｰ材、埋戻しの労務を含む。
ただし、材料は別途計上する。
４．諸雑費は、遮水ｼｰﾄ及び吸出し防止材の設置並びに締固め機械の費用
であり、労務費、ﾊﾞｯｸﾎｳの機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率
を乗じた金額を上限として計上する。
５．遮水ｼｰﾄ、吸出し防止材の材料は、諸雑費に含まないので別途計上する。

条件名	A	条件名称	掘削断面積
01	0.5㎡以下		
02	0.5㎡を超え1.0㎡以下		
03	1.0㎡を超え2.0㎡以下		
04	2.0㎡を超え3.0㎡以下		
05	3.0㎡を超え4.0㎡以下		

条件名	B	条件名称	平均運搬距離
01	50m以下		
02	50mを超え200m以下		

条件名	C	条件名称	フィルター材区分
01	フィルター材なし		
02	再生砕石　RC-40		
03	クラッシャーラン　C-40		
04	単粒度砕石3号　S-40		

施工単価コード S6919

条件名	D	条件名称	フィルター材設計量（m3／10m）
実数			

条件名	E	条件名称	暗渠管単価（円／m）
実数			

条件名	F	条件名称	遮水シート設計量（㎡／10m）
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	吸出し防止材設計量（㎡／10m）
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	フィルター材修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	I	条件名称	遮水シート修正単価（円／㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	J	条件名称	長期割引（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）
	＊ 01	割引有り（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）	
	02	割引無し（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）	

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	バックホウ運転		日	S5949	
05	不整地運搬車運転		日	S5998	

施工単価コード S6919

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
06	フィルター材		m3	D0001	フィルター材
07	暗渠管 塩ビ・ポリエチレン製	10	m	T9685	
08	遮水シート		㎡	TC770	
09	吸出し防止材		㎡	T4811	
10	諸雑費	6	%	#01	締固め機械の費用等

D0001　　砕石コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　砕石区分

	砕石なし	再生砕石　RC-40	クラッシャーラン　C-40
コード	/	T7105	T7093

	単粒度砕石3号　S-40		
コード	T7086		

J0001　　日当り施工量
行条件名称：
列条件名称：　掘削断面積

	0.5㎡以下	0.5㎡を超え1.0㎡以下	1.0㎡を超え2.0㎡以下
	23.9	19.6	15.5

	2.0㎡を超え3.0㎡以下	3.0㎡を超え4.0㎡以下	
	12.1	9.9	

施工単価コード S6920

施工単価名称	集水桝設置						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～R

出力名称	集水桝設置
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は地すべり防止施設及び斜面の水路工に適用する。内空積1m3/基以下の現場打ち集水桝の設置に適用する。
２．本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし､平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。
３．本歩掛は、床掘り（仕上げ含む。）、基礎、型枠、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設、埋戻しの労務を含む。ただし、型枠以外の材料は別途計上する。
４．諸雑費は、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離剤及び電気ﾄﾞﾘﾙ、電気ﾉｺｷﾞﾘ損料、電力に関する経費、仮設材の持上(下)げ機械、締固め機械に要する費用であり、労務費、ﾊﾞｯｸﾎｳの機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．不整地運搬車は賃料とする。
６．養生工が必要な場合は別途計上する。

条件名	A	条件名称	内空体積
01	0.4m3以下		
02	0.4m3を超え0.8m3以下		
03	0.8m3を超え1.0m3以下		

条件名	B	条件名称	平均運搬距離
01	50m以下		
02	50mを超え200m以下		

条件名	C	条件名称	砕石区分
＊ 01	砕石なし		
02	再生砕石　RC-40		
03	クラッシャーラン　C-40		
04	単粒度砕石3号　S-40		

施工単価コード S6920

条件名	D	条件名称	砕石設計量（m3／基）
実数			

条件名	E	条件名称	砕石修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	コンクリート設計量（m3／基）
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	構造物種別
01	無筋構造物		
02	鉄筋構造物		
＊ 03	小型構造物		

条件名	H	条件名称	生コンクリート規格
01	18－ 8－25		
02	18－12－25		
03	18－ 8－40		
04	18－12－40		
05	21－ 8－25		
06	21－12－25		
07	21－ 8－40		
08	21－12－40		
09	24－ 8－25		
10	24－12－25		
11	24－ 5－40		
12	24－ 8－40		
13	24－12－40		
14	その他規格		

条件名	I	条件名称	水セメント比区分
01	55%以下		

施工単価コード S6920

条件名	I	条件名称	水セメント比区分
	02	60%以下	
	03	65%以下	

条件名	J	条件名称	生コンクリート種類
	01	普通	
	＊ 02	高炉Ｂ	

条件名	K	条件名称	生コンの修正単価（円／m3）
	実数	条件省略値:0	

条件名	L	条件名称	養生方法
	＊ 01	一般養生	
	02	特殊養生（練炭）	
	03	特殊養生（ヒータ）	

条件名	M	条件名称	小型車運搬割増
	＊ 01	小型車運搬割増なし	
	02	小型車運搬割増あり	

条件名	N	条件名称	混和剤区分
	＊ 01	混和剤 計上なし	
	02	ＡＥ剤	
	03	起泡剤	
	04	遅延剤	
	05	防水剤	
	06	繊維補強材	

条件名	O	条件名称	生コン1m3当り混和剤数量（kg／m3）
	実数		

施工単価コード S6920

条件名	P	条件名称	混和剤単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

条件名	Q	条件名称	長期割引（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）
＊ 01	割引有り（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）		
02	割引無し（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）		

条件名	R	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	型わく工	J0001	人	R0021	
05	コンクリート		m3	D0002	
06	生コン小型車割増		m3	T9533	
07	混和剤		kg	D0003	
08	砕石		m3	D0001	
09	バックホウ運転	J0001	時間	S5903	
10	不整地運搬車運転	0.1	日	S5998	
11	養生工		m3	S5203	
12	諸雑費	7	%	#01	材料、電力経費、締固め機械の費用など

施工単価コード S6920

D0001　　砕石コード
行条件名称：
列条件名称：　砕石区分

	砕石なし	再生砕石　RC-40	クラッシャーラン　C-40
	/	T7105	T7093

	単粒度砕石3号　S-40		
	T7086		

D0002　　生コンコード
行条件名称：　水セメント比区分
列条件名称：　生コンクリート規格

	18－8－25	18－12－25	18－8－40
55%以下（普通）	*	*	*
60%以下（普通）	T703200	T703300	T703400
65%以下（普通）	T7013	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	*	*	*
60%以下（高炉Ｂ）	T705810	T705820	T705830
65%以下（高炉Ｂ）	T705200	*	*

	18－12－40	21－8－25	21－12－25
55%以下（普通）	*	T9532	T704610
60%以下（普通）	T703510	T703520	T703530
65%以下（普通）	*	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	*	T705850	T705851
60%以下（高炉Ｂ）	T705840	T705841	T705842
65%以下（高炉Ｂ）	*	*	*

施工単価コード S6920

	21－8－40	21－12－40	24－8－25
55%以下（普通）	T704710	T704800	T704900
60%以下（普通）	T703540	T703550	T703560
65%以下（普通）	*	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	T705860	T705870	T705880
60%以下（高炉Ｂ）	T705843	T705844	T705846
65%以下（高炉Ｂ）	*	*	*

	24－12－25	24－5－40	24－8－40
55%以下（普通）	T704910	*	T705000
60%以下（普通）	T703570	T7029	T7030
65%以下（普通）	*	*	*
55%以下（高炉Ｂ）	T705881	*	T705890
60%以下（高炉Ｂ）	T705847	T705845	T705848
65%以下（高炉Ｂ）	*	*	*

	24－12－40	その他規格	
55%以下（普通）	T705010	T7000	
60%以下（普通）	T703710	T7000	
65%以下（普通）	*	T7000	
55%以下（高炉Ｂ）	T705891	T7000	
60%以下（高炉Ｂ）	T705849	T7000	

施工単価コード S6920

	24－12－40	その他規格	
65%以下（高炉Ｂ）	*	T7000	

D0003　　混和剤コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　混和剤区分

	混和剤 計上無し	ＡＥ剤	起泡剤
コード	/	T3679	T3684

	遅延剤	防水剤	繊維補強材
コード	T3685	T3689	T3688

J0001　　集水桝設置歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　内空体積

	0.4m3以下	0.4m3を超え0.8m3以下	0.8m3を超え1.0m3以下
土木一般世話役	0.7	0.8	1.0
特殊作業員	0.5	0.6	0.7
普通作業員	1.0	1.2	1.4
型わく工	0.2	0.3	0.4
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)運転	3.4	4.2	4.8

施工単価コード S6921

施工単価名称	プレキャスト集水桝据付						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～G

出力名称	プレキャスト集水桝据付
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は地すべり防止施設及び斜面の水路工に適用する。ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ集水桝の製品質量150kg/基を超え1,700kg/基以下の機械据付に適用する。
２．本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。
３．本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。
４．諸雑費は、締固め機械の費用であり、労務費、ﾊﾞｯｸﾎｳの機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．不整地運搬車は賃料とする。

条件名	A	条件名称	集水桝製品質量区分
01	150kgを超え500kg以下		
02	500kgを超え1,000kg以下		
03	1,000kgを超え1,500kg以下		
04	1,500kgを超え1,700kg以下		

条件名	B	条件名称	平均運搬距離区分
01	50m以下		
02	50mを超え200m以下		

条件名	C	条件名称	砕石区分
＊ 01	砕石なし		
02	再生砕石　RC-40		
03	クラッシャーラン　C-40		
04	単粒度砕石3号　S-40		

条件名	D	条件名称	砕石設計量（m3／基）
実数			

施工単価コード S6921

条件名	E	条件名称	集水桝単価（円／個）
実数			

条件名	F	条件名称	砕石修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	長期割引（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）
＊ 01	割引有り（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）		
02	割引無し（不整地運搬車 ﾀﾞﾝﾌﾟ式 2.5t）		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	集水桝	1	個	T8792	
05	砕石		m3	D0001	
06	バックホウ運転	J0001	時間	S5903	
07	不整地運搬車運転	0.1	日	S5998	
08	諸雑費	0.6	%	#01	締固め機械の費用

D0001　　砕石コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　砕石区分

	砕石なし	再生砕石　RC-40	クラッシャーラン　C-40
コード	/	T7105	T7093

施工単価コード S6921

	単粒度砕石3号　S-40		
コード	T7086		

J0001　　プレキャスト集水桝据付歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　集水桝製品質量

	150kgを超え500kg以下	500kgを超え1,000kg以下	1,000kgを超え1,500kg以下
世話役	0.2	0.3	0.3
特殊作業員	0.3	0.3	0.3
普通作業員	0.5	0.5	0.6
バックホウ運転	2.2	2.7	3.2

	1,500kgを超え1,700kg以下		
世話役	0.3		
特殊作業員	0.4		
普通作業員	0.6		
バックホウ運転	3.5		

施工単価コード　SP2067

施工単価名称	**削孔（アンカー）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	削孔（アンカー）
規格名称１	呼び径（呼び径）
規格名称２	（土質）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
ﾛｰﾀﾘｰﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ式ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝにより二重管による削孔を行い、ｱﾝｶｰ鋼材にて引張力を地盤に伝達し、長期に供用するｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｱﾝｶｰ工法に適用する。
１－１　適用できる範囲
・ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝによるｱﾝｶｰ孔の削孔、ﾄﾞﾘﾙﾊﾟｲﾌﾟの引抜き、横移動作業
なお、積算においては、土質ごとに積上げを行うこととする。

条件名	A	条件名称	足場工の有無
01	足場工　有り(ｽｷｯﾄﾞ型)		
02	足場工　無し(ｸﾛｰﾗ型)		

条件名	B	条件名称	呼び径
01	90mm		
02	115mm		
03	135mm		
04	146mm		

条件名	C	条件名称	土質
01	粘性土･砂質土		
02	ﾚｷ質土		
03	玉石混じり土		
04	軟岩		
05	硬岩		

施工単価コード　SP2068

施工単価名称	アンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張定着・頭部処理						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～E

出力名称	ｱﾝｶｰ鋼材加工･組立･挿入･緊張定着･頭部処理
規格名称１	ｱﾝｶｰ鋼材種類　（ｱﾝｶｰ鋼材）
規格名称２	削孔長　（削孔長）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
ﾛｰﾀﾘｰﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ式ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝにより二重管による削孔を行い、ｱﾝｶｰ鋼材にて引張力を地盤に伝達し、長期に供用するｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｱﾝｶｰ工法に適用する。
１－１　適用できる範囲
・ｱﾝｶｰ鋼材の現地加工、組立から孔内挿入までの作業及び工場で組立・加工する場合のｱﾝｶｰ鋼材挿入作業
・緊張ｼﾞｬｯｷで所定の緊張力（荷重）をかけ、ｸｻﾋﾞ及びﾅｯﾄ等で定着及び頭部処理（頭部背面処理を含む）を行う作業

条件名	A	条件名称	防食方式
01	二重防食		
02	簡易防食		

条件名	B	条件名称	ｱﾝｶｰ鋼材
01	PC鋼線より線		
02	PC鋼線より線(工場組立)		
03	複合PC鋼線より線束		
04	PC鋼棒		

A=1の時、B=3は選択可能。

条件名	C	条件名称	削孔長
01	10m以内		
02	10mを超える		

B=1,3,4の時、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	設計荷重(f)
01	f＜400kN		

施工単価コード SP2068

条件名	D	条件名称	設計荷重(f)
02	400≦f＜1300kN		
03	1300≦f＜2000kN		

B=1,2,3の時、D=3は選択可能。

条件名	E	条件名称	頭部処理の有無
01	頭部処理　有り		
02	頭部処理　無し		

施工単価コード　SP2069

施工単価名称	グラウト注入（アンカー）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	

出力名称	グラウト注入（アンカー）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ﾛｰﾀﾘｰﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ式ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝにより二重管による削孔を行い、ｱﾝｶｰ鋼材にて引張力を地盤に伝達し、長期に供用するｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｱﾝｶｰ工法に適用する。
１－１　適用できる範囲
・ｱﾝｶｰ孔内へのｸﾞﾗｳﾄ注入の作業

施工単価コード　SP2070

施工単価名称	ボーリングマシン移設（アンカー）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A～B

出力名称	ボーリングマシン移設（アンカー）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
ﾛｰﾀﾘｰﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ式ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝにより二重管による削孔を行い、ｱﾝｶｰ鋼材にて引張力を地盤に伝達し、長期に供用するｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｱﾝｶｰ工法に適用する。
１－１　適用できる範囲
・ｽｷｯﾄﾞ型ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝの据付・撤去及び上下移動（移設）作業
ただし、横移動は、削孔工に含む。

条件名	B	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価コード　SP2071

施工単価名称	**足場（アンカー）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	空m3	条件	A～B

出力名称	足場（アンカー）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
ﾛｰﾀﾘｰﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ式ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝにより二重管による削孔を行い、ｱﾝｶｰ鋼材にて引張力を地盤に伝達し、長期に供用するｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｱﾝｶｰ工法に適用する。
１－１　適用できる範囲
・ｽｷｯﾄﾞ型ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ据付の架台となる足場材の設置及び撤去作業
１－２　適用できない範囲
・足場工の足場材の設置及び撤去作業で、ｸﾛｰﾗ型ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝを選定する場合

条件名	B	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価コード　S7001

施工単価名称	**地表排水ボーリング　66mm**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	地表排水ボーリング　66mm
規格名称１	（掘削難易度別土質区分）
規格名称２	（削孔深度区分）
適用条件	
１．本施工は、S7005、S7006から構成されている。 ２．工事用小口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞによる地表からの排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞで、動力として原動機を使用する場合に適用する。 ３．掘進長200m以下の場合に適用する。 ４．保孔管は、別途計上すること。 ５．せん孔深度補正係数は、全長に補正すること。	

条件名	A	条件名称	掘削難易度別土質区分

01	粘性土　　；難
02	砂・砂質土　　；難
03	礫質土　　；難
04	岩塊・玉石　　；難
05	軟岩（Ⅰ）　　；難
06	軟岩（Ⅱ）中硬岩；難
07	硬岩　　；難
08	粘性土　　；易
09	砂・砂質土　　；易
10	礫質土　　；易
11	岩塊・玉石　　；易
12	軟岩（Ⅰ）　　；易
13	軟岩（Ⅱ）中硬岩；易
14	硬岩　　；易
15	粘性土　　；中
16	砂・砂質土　　；中
17	礫質土　　；中
18	岩塊・玉石　　；中

施工単価コード S7001

条件名	A	条件名称	掘削難易度別土質区分
19	軟岩（Ⅰ）　　；中		
20	軟岩（Ⅱ）中硬岩；中		
21	硬岩　　；中		

条件名	B	条件名称	削孔深度区分
01	0～ 50m未満		
02	50～100m未満		
03	100m以上		

条件名	C	条件名称	方向区分
01	鉛直下方		
02	斜め下方		
03	水平		
04	斜め上方		

条件名	D	条件名称	給水ポンプ、コアチューブ使用区分
01	未使用		
02	給水ポンプ使用		
03	コアチューブ使用		
04	給水ポンプ、コアチューブ使用		

条件名	E	条件名称	作業係数
実数	条件省略値:0		

・作業係数の補正なしの場合は1.0と記入し、+0.05の場合は1.05と記入する。

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ボーリングマシーン等運転経費	1	日	S7005	；1.0m÷日掘進量
02	ボーリング損耗品費	1	m	S7006	

１．1m当りのﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ機械運転日数　1÷日掘進量(m)
日掘進量=〔6.4÷(標準ｻｲｸﾙﾀｲﾑ×深度補正係数
×方向補正係数(1.0)×口径補正係数(1.0)
×作業区分係数(1.0)〕×作業係数

施工単価コード S7001

J0001　　標準サイクルタイム（h／m）
行条件名称：　掘削難易度
列条件名称：　土質区分

	粘性土	砂・砂質土	礫質土
難	0.91	1.18	1.52
易	0.43	0.56	0.81
中	0.67	0.87	1.17

	岩塊・玉石	軟岩（Ⅰ）	軟岩（Ⅱ）中硬岩
難	3.65	1.50	1.54
易	2.44	0.79	1.54
中	3.05	1.15	1.54

	硬岩		
難	2.35		
易	2.35		
中	2.35		

J0002　　深度補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　削孔深度区分

	0～ 50m未満	50～100m未満	100m以上
補正係数	1.00	1.10	1.15

J0003　　方向別補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　方向区分

	鉛直下方	斜め下方	水平
補正係数	0.85	0.95	1.00

施工単価コード	S7001

	斜め上方		
補正係数	1.15		

施工単価コード　S7002

施工単価名称	集水井内集水ボーリング　66mm						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～F

出力名称	集水井内集水ボーリング　66mm
規格名称１	（掘削難易度別土質区分）
規格名称２	（削孔深度区分）
適用条件	
１．本施工は、S7005、S7006から構成されている。 ２．工事用小口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞによる集水井からの集水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞで、動力として商用電力及び発動発電機を使用する場合に適用する。 ３．掘進長200m以下の場合に適用する。 ４．保孔管は、別途計上すること。 ５．せん孔深度補正係数は、全長に補正すること。	

条件名	A	条件名称	掘削難易度別土質区分

01	粘性土　；難
02	砂・砂質土　；難
03	礫質土　；難
04	岩塊・玉石　；難
05	軟岩（Ⅰ）　；難
06	軟岩（Ⅱ）中硬岩；難
07	硬岩　；難
08	粘性土　；易
09	砂・砂質土　；易
10	礫質土　；易
11	岩塊・玉石　；易
12	軟岩（Ⅰ）　；易
13	軟岩（Ⅱ）中硬岩；易
14	硬岩　；易
15	粘性土　；中
16	砂・砂質土　；中
17	礫質土　；中
18	岩塊・玉石　；中

施工単価コード S7002

条件名	A	条件名称	掘削難易度別土質区分
19	軟岩（Ⅰ）　　；中		
20	軟岩（Ⅱ）中硬岩；中		
21	硬岩　　；中		

条件名	B	条件名称	削孔深度区分
01	0～ 50m未満　電気		
02	50～100m未満　電気		
03	100m以上　　電気		
04	0～ 50m未満発電気		
05	50～100m未満発電気		
06	100m以上　　発電気		

条件名	C	条件名称	方向区分
01	鉛直下方		
02	斜め下方		
03	水平		
04	斜め上方		

条件名	D	条件名称	給水ポンプ、送風機、コアチューブ使用区分
01	未使用		
02	給水ポンプ使用		
03	送風機使用		
04	給水ポンプ、送風機使用		
05	コアチューブ使用		
06	給水ポンプ、コアチューブ使用		
07	送風機、コアチューブ使用		
08	給水ポンプ、コアチューブ、送風機使用		

条件名	E	条件名称	作業係数
実数	条件省略値:0		

・作業係数の補正なしの場合は1.0と記入し、+0.05の場合は1.05と記入する。

施工単価コード S7002

条件名	F	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		
02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ボーリングマシン等運転経費	1	日	S7005	1.0m÷日掘進量
02	ボーリング損耗品費	1	m	S7006	

１．1m当りのﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ機械運転日数　1÷日掘進量(m)
日掘進量=〔6.4÷(標準ｻｲｸﾙﾀｲﾑ×深度補正係数
×方向補正係数(1.0)×口径補正係数(1.0)
×作業区分係数(1.1)〕×作業係数

J0001　　標準サイクルタイム（h／m）
行条件名称：　掘削難易度
列条件名称：　土質区分

	粘性土	砂・砂質土	礫質土
難	0.91	1.18	1.52
易	0.43	0.56	0.81
中	0.67	0.87	1.17

	岩塊・玉石	軟岩（Ⅰ）	軟岩（Ⅱ）中硬岩
難	3.65	1.50	1.54
易	2.44	0.79	1.54
中	3.05	1.15	1.54

	硬岩		
難	2.35		
易	2.35		
中	2.35		

施工単価コード S7002

J0002　　深度補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　削孔深度

	0～50m未満	50～100m未満	100m以上
補正係数	1.00	1.10	1.15

J0003　　方向別補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　方向区分

	鉛直下方	斜め下方	水平
補正係数	0.85	0.95	1.00

	斜め上方		
補正係数	1.15		

施工単価コード　S7003

施工単価名称	集水井内排水ボーリング　116mm						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～H

出力名称	集水井内排水ボーリング　116mm
規格名称１	（掘削難易度別土質区分）
規格名称２	（動力別削孔深度区分）
適用条件	
１．本施工は、S7005、S7006から構成されている。 ２．工事用小口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞによる集水井からの集水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞで、動力として商用電力及び発動発電機を使用する場合に適用する。 ３．掘進長200m以下の場合に適用する。 ４．排水管SGP90Aは、別途計上すること。 ５．せん孔深度補正係数は、全長に補正すること。	

条件名	A	条件名称	掘削難易度別土質区分

01	粘性土　；難
02	砂・砂質土　；難
03	礫質土　；難
04	岩塊・玉石　；難
05	軟岩（Ⅰ）　；難
06	軟岩（Ⅱ）中硬岩　；難
07	硬岩　；難
08	粘性土　；易
09	砂・砂質土　；易
10	礫質土　；易
11	岩塊・玉石　；易
12	軟岩（Ⅰ）　；易
13	軟岩（Ⅱ）中硬岩　；易
14	硬岩　；易
15	粘性土　；中
16	砂・砂質土　；中
17	礫質土　；中
18	岩塊・玉石　；中

施工単価コード S7003

条件名	A	条件名称	掘削難易度別土質区分
19	軟岩（Ⅰ） ；中		
20	軟岩（Ⅱ）中硬岩 ；中		
21	硬岩 ；中		

条件名	B	条件名称	動力別削孔深度区分
01	0～ 50m未満 電気		
02	50～100m未満 電気		
03	100m以上 電気		
04	0～ 50m未満発電気		
05	50～100m未満発電気		
06	100m以上 発電気		

条件名	C	条件名称	方向区分
01	鉛直下方		
02	斜め下方		
03	水平		
04	斜め上方		

条件名	D	条件名称	給水ポンプ、送風機、コアチューブ使用区分
01	未使用		
02	給水ポンプ使用		
03	送風機使用		
04	給水ポンプ、送風機使用		
05	コアチューブ使用		
06	給水ポンプ、コアチューブ使用		
07	送風機、コアチューブ使用		
08	給水ポンプ、コアチューブ、送風機使用		

条件名	E	条件名称	作業深度区分
01	作業深度 15m以下		
02	作業深度16～20m以下		

施工単価コード S7003

条件名	E	条件名称	作業深度区分
	03	作業深度21～30m以下	
	04	作業深度31m以上	

条件名	F	条件名称	作業係数
	実数	条件省略値:0	

・作業係数の補正なしの場合は1.0と記入し、+0.05の場合は1.05と記入する。

条件名	G	条件名称	コアチューブ（ダブル）単価（円／本）
	実数		

条件名	H	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
	＊01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）	
	02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）	

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ボーリングマシーン等運転経費	1	日	S7005	；1.0m÷日掘進量
02	ボーリング損耗品費	1	m	S7006	

１．1m当りのﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ機械運転日数　1÷日掘進量(m)
日掘進量=〔6.4÷(標準ｻｲｸﾙﾀｲﾑ×深度補正係数
×方向補正係数(1.0)×口径補正係数(1.4)
×作業区分係数(1.1)〕×作業係数

J0001　　標準サイクルタイム（h／m）
行条件名称：　掘削難易度
列条件名称：　土質区分

	粘性土	砂・砂質土	礫質土
難	0.91	1.18	1.52
易	0.43	0.56	0.81
中	0.67	0.87	1.17

施工単価コード S7003

	岩塊・玉石	軟岩（Ⅰ）	軟岩（Ⅱ）中硬岩
難	3.65	1.50	1.54
易	2.44	0.79	1.54
中	3.05	1.15	1.54

	硬岩		
難	2.35		
易	2.35		
中	2.35		

J0002　　深度補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　削孔深度

	0～50m未満	50～100m未満	100m以上
補正係数	1.00	1.10	1.15

J0003　　方向別補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　方向区分

	鉛直下方	斜め下方	水平
補正係数	0.85	0.95	1.00

	斜め上方		
補正係数	1.15		

施工単価コード　S7004

施工単価名称	集水井内排水ボーリング　127mm						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～H

出力名称	集水井内排水ボーリング　127mm
規格名称１	（掘削難易度別土質区分）
規格名称２	（動力別削孔深度区分）
適用条件	
１．本施工は、S7005、S7006から構成されている。 ２．工事用中口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞによる集水井からの集水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞで、動力として商用電力及び発動発電機を使用する場合に適用する。 ３．掘進長200m以下の場合に適用する。 ４．排水管SGP100Aは、別途計上すること。 ５．せん孔深度補正係数は、全長に補正すること。	

条件名	A	条件名称	掘削難易度別土質区分

01	粘性土　；難
02	砂・砂質土　；難
03	礫質土　；難
04	岩塊・玉石　；難
05	軟岩（Ⅰ）　；難
06	軟岩（Ⅱ）中硬岩　；難
07	硬岩　；難
08	粘性土　；易
09	砂・砂質土　；易
10	礫質土　；易
11	岩塊・玉石　；易
12	軟岩（Ⅰ）　；易
13	軟岩（Ⅱ）中硬岩　；易
14	硬岩　；易
15	粘性土　；中
16	砂・砂質土　；中
17	礫質土　；中
18	岩塊・玉石　；中

施工単価コード S7004

条件名	A	条件名称	掘削難易度別土質区分
19	軟岩（Ⅰ）　　；中		
20	軟岩（Ⅱ）中硬岩　；中		
21	硬岩　　；中		

条件名	B	条件名称	動力別削孔深度区分
01	0～ 50m未満　電気		
02	50～100m未満　電気		
03	100m以上　　電気		
04	0～ 50m未満発電気		
05	50～100m未満発電気		
06	100m以上　　発電気		

条件名	C	条件名称	方向区分
01	鉛直下方		
02	斜め下方		
03	水平		
04	斜め上方		

条件名	D	条件名称	給水ポンプ、送風機、コアチューブ使用区分
01	未使用		
02	給水ポンプ使用		
03	送風機使用		
04	給水ポンプ、送風機使用		
05	コアチューブ使用		
06	給水ポンプ、コアチューブ使用		
07	送風機、コアチューブ使用		
08	給水ポンプ、コアチューブ、送風機使用		

条件名	E	条件名称	作業深度区分
01	作業深度　　15m以下		
02	作業深度16～20m以下		

施工単価コード S7004

条件名	E	条件名称	作業深度区分
	03	作業深度21～30m以下	
	04	作業深度31m以上	

条件名	F	条件名称	作業係数
	実数	条件省略値:0	

・作業係数の補正なしの場合は1.0と記入し、+0.05の場合は1.05と記入する。

条件名	G	条件名称	コアチューブ（ダブル）単価（円／本）
	実数		

条件名	H	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
	＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）	
	02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）	

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ボーリングマシーン等運転経費	1	日	S7005	；1.0m÷日掘進量
02	ボーリング損耗品費	1	m	S7006	

１．1m当りのﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ機械運転日数　1÷日掘進量(m)
日掘進量=〔6.4÷(標準ｻｲｸﾙﾀｲﾑ×深度補正係数
×方向補正係数(1.0)×口径補正係数(1.0)
×作業区分係数(1.1)〕×作業係数

J0001　　標準サイクルタイム（h／m）
行条件名称：　掘削難易度
列条件名称：　土質区分

	粘性土	砂・砂質土	礫質土
難	1.04	1.35	1.73
易	0.49	0.64	0.93
中	0.76	0.99	1.33

施工単価コード S7004

	岩塊・玉石	軟岩（Ⅰ）	軟岩（Ⅱ）中硬岩
難	4.16	1.71	1.76
易	2.78	0.91	1.76
中	3.48	1.31	1.76

	硬岩		
難	2.68		
易	2.68		
中	2.68		

J0002　　深度補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　削孔深度

	0～50m未満	50～100m未満	100m以上
補正係数	1.00	1.10	1.15

J0003　　方向別補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　方向区分

	鉛直下方	斜め下方	水平
補正係数	0.85	0.95	1.00

	斜め上方		
補正係数	1.15		

施工単価コード S7005

施工単価名称	ボーリングマシーン等運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	ボーリングマシーン等運転経費
規格名称１	（適用区分）
規格名称２	（動力区分）

条件名	A	条件名称	適用区分
01	小口径地排ボーリング		
02	小口径集水井内集ボーリング		
03	小口径集水井内排ボーリング		
04	中口径集水井内排ボーリング		

条件名	B	条件名称	動力区分
01	商業用電力		
02	発動発電気		
03	原動機		

条件名	C	条件名称	給水ポンプ送風機区分
01	ポンプ送風機とも未使用		
02	給水ポンプ使用		
03	送風機使用		
04	ポンプ送風機とも使用		

条件名	D	条件名称	作業深度区分
01	作業深度　　15m以下		
02	作業深度16～20m以下		
03	作業深度21～30m以下		
04	作業深度31m以上		

施工単価コード S7005

条件名	E	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		
02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	軽油		L	T5106	グラウトポンプ用燃料
02	世話役	1	人	R0047	
03	特殊作業員	1	人	R0001	
04	普通作業員	1	人	R0002	
05	ボーリングマシン運転	1	日	S5961	
06	グラウトポンプ運転	1	日	S5962	
07	工事用水中ポンプ運転	J0002	日	S5965	
08	発動発電機運転 ディーゼル　45kVA	1	日	S5983	
09	小型渦巻ポンプ損料 可搬・自吸　口径80㎜	1	日	S5955	
10	送風機運転　軸流式 風量 50／60m3／min	1	日	S5987	

J0001　　ボーリングマシン等機種選定
行条件名称：　機種名
列条件名称：　適用区分

	小口径 地排ボーリング	小口径集水井内 集ボーリング	小口径集水井内 排ボーリング
ボーリングマシン	3	3	3
グラウトポンプ	2	2	2

	中口径集水井内 排ボーリング		
ボーリングマシン	4		

施工単価コード S7005

	中口径集水井内 排ボーリング		
グラウトポンプ	3		

J0002　　工事用水中ポンプ機種選定
行条件名称：　作業深度区分
列条件名称：　適用区分

	ポンプ規格　小口径 集水井内排ボーリング	ポンプ規格　中口径 集水井内排ボーリング	工事用水中ポンプ 運転歩掛
作業深度　15m以下	3	7	1
作業深度16～20m以下	4	8	1
作業深度21～30m以下	5	9	1
作業深度31m以上	5	9	2

施工単価コード S7006

施工単価名称	**ボーリング損耗部品**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	ボーリング損耗部品
規格名称１	（適用区分）
規格名称２	（土質区分）

条件名	A	条件名称	適用区分
01	地排ボーリング　　φ 66㎜用		
02	集水井内集ボーリング　φ 66㎜用		
03	集水井内排ボーリング　φ116㎜		
04	集水井内排ボーリング　φ127㎜		

条件名	B	条件名称	土質区分
01	粘性土		
02	砂・砂質土		
03	礫質土		
04	岩塊・玉石		
05	軟岩（Ⅰ）		
06	軟岩（Ⅱ）　中硬岩		
07	硬岩		

条件名	C	条件名称	コアチューブ使用区分
01	コアチューブ使用しない		
02	コアチューブ使用		

条件名	D	条件名称	コアチューブ（ダブル）単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S7006

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	メタルクラウン	J0001	個	D0001	
02	ダイヤモンドビット	1	m	S7007	
03	ダイヤモンドリーマ	1	m	S7008	
04	ボーリングロッド 40.5　L＝3m	0.02	本	T9357	
05	ボーリングロッド 40.5　L＝1m	0.06	本	T9805	
06	ケーシングパイプ L＝1.5m	0.01	本	T9363	
07	ケーシングパイプ L＝1.0m	0.015	本	D0001	
08	コアチューブ シングル	J0001	本	D0001	
09	コアチューブ ダブル	J0001	本	D0001	
10	コアリフター	J0001	個	D0001	

D0001　　損耗部品コード
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　適用区分

	地排ボーリング φ66㎜用	集水井内集ボーリング φ66㎜用	集水井内排ボーリング φ116㎜
メタルクラウン	T9283	T9283	T9801
ケーシングパイプ L＝1.0m	T9363	T9806	T9808
コアチューブ シングル	T9301	T9301	T9814
コアチューブ ダブル	T9308	T9308	T9818
コアリフター	T9337	T9337	T5472

	集水井内排ボーリング φ127㎜		
メタルクラウン	T9802		

施工単価コード S7006

	集水井内排ボーリング φ127㎜		
ケーシングパイプ L＝1.0m	T9809		
コアチューブ シングル	T9815		
コアチューブ ダブル	T9819		
コアリフター	T9822		

J0001　　部品損耗量
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　土質区分

	粘性土	砂・砂質土	礫質土
メタルクラウン	0.01	0.03	0.30
コアチューブ シングル	0.01	0.02	0.03
コアチューブ ダブル	/	/	/
コアリフター	0.01	0.01	0.01

	岩塊・玉石	軟岩（Ⅰ）	軟岩（Ⅱ）　中硬岩
メタルクラウン	1.00	0.44	/
コアチューブ シングル	0.01	0.02	/
コアチューブ ダブル	/	/	0.02
コアリフター	0.03	0.08	0.08

	硬岩		
メタルクラウン	/		
コアチューブ シングル	/		
コアチューブ ダブル	0.03		

施工単価コード	S7006

	硬岩		
コアリフター	0.16		

施工単価コード S7007

施工単価名称	ダイヤモンドビット損耗料						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～B

出力名称	ダイヤモンドビット損耗料
規格名称１	（口径区分）
規格名称２	（土質区分）

条件名	A	条件名称	口径区分
01	口径 66㎜		
02	口径116㎜		
03	口径127㎜		

条件名	B	条件名称	土質区分
01	軟岩（Ⅱ）　中硬岩		
02	硬岩		

施工単価内訳表　　算出単位：1ｍ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	工業用ダイヤ	J0001	ｃｔ	T9825	；摩耗率20％
02	加工料	1	式	D0001	
03	ｍ当り単価		m	+00	

D0001　　加工料
行条件名称：　コード
列条件名称：　口径区分

	口径 66㎜	口径116㎜	口径127㎜
コード	T9953	T9957	T9958

施工単価コード　S7007

J0001　　ダイヤ植込量
行条件名称：　植込量
列条件名称：　口径区分

	口径 66㎜	口径116㎜	口径127㎜
植込量	18	34	40

J0002　　リセットm数
行条件名称：　リセットm数
列条件名称：　土質区分

	軟岩（Ⅱ）　中硬岩	硬岩	
リセットm数	22	11	

施工単価コード S7008

施工単価名称	ダイヤモンドリーマ損耗料						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～B

出力名称	ダイヤモンドリーマ損耗料
規格名称１	（口径区分）
規格名称２	（土質区分）
適用条件	
１．ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞﾘｰﾏ、ﾘｾｯﾄm数は、ﾀﾞﾌﾞﾙｺｱﾁｭｰﾌﾞ用、ｼﾝｸﾞﾙｺｱﾁｭｰﾌﾞ用とも、同数値とする。	

条件名	A	条件名称	口径区分
01	口径 66㎜		
02	口径116㎜		
03	口径127㎜		

条件名	B	条件名称	土質区分
01	軟岩（Ⅱ）・中硬岩		
02	硬岩		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	工業用ダイヤ	J0001	ｃｔ	T9825	；摩耗率20％
02	加工料	1	式	D0001	
03	m当り単価		m	+00	

D0001　　加工料
行条件名称：　コード
列条件名称：　口径区分

	口径 66㎜	口径116㎜	口径127㎜
コード	T9973	T9977	T9978

施工単価コード S7008

J0001　　ダイヤ植込量
行条件名称：　植込量
列条件名称：　口径区分

	口径 66㎜	口径116㎜	口径127㎜
植込量	6	10	12

J0002　　リセットm数
行条件名称：　リセットm数
列条件名称：　土質区分

	軟岩（Ⅱ）・中硬岩	硬岩	
リセットm数	57	37	

施工単価コード S7020

施工単価名称	ボーリング保孔管設置						
実査区分	共通	単位数量	20	単位	m	条件	A～C

出力名称	ボーリング保孔管設置
規格名称１	（現場区分）
規格名称２	（継手区分）
適用条件	
１．地表排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ及び集水内集水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ掘削後、塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管(VP40)で保孔する場合に適用する。	

条件名	A	条件名称	現場区分
01	坑外		
02	坑内		

条件名	B	条件名称	継手区分
01	スリーブ継手		
02	ソケット継手		

条件名	C	条件名称	ストレーナー加工区分
＊01	ストレーナ加工　有		
02	ストレーナ加工　無		

施工単価内訳表　　算出単位：20m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	硬質塩化ビニール管	5.05	本	T2227	
02	硬質塩化ビニール管	5.1	本	T2227	
03	普通作業員	0.44	人	R0002	ストレーナ加工
04	普通作業員	J0001	人	R0002	継手挿入
05	普通作業員	J0001	人	R0002	ソケット継手

施工単価コード S7020

J0001　　普通作業員
行条件名称：
列条件名称：　現場区分

	坑外	坑内	
継手挿入	0.30	0.60	
ソケット継手	0.14	0.28	

施工単価コード　S7021

施工単価名称	排水管設置						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～G

出力名称	排水管設置
規格名称１	（排水管規格）
規格名称２	（現場区分）
適用条件	
１．集水井内排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞの掘削後、配管用炭素鋼管(SGP90A、SGP100A)を設置する場合に適用する。	

条件名	A	条件名称	排水管規格
01	ＳＧＰ 90Ａ		
02	ＳＧＰ100Ａ		

1本当り 5.5m

条件名	B	条件名称	現場区分
01	地上		
02	坑内		

地上　ｹｰｼﾝｸﾞ回収時に地上から挿入する場合
　　(単独集水井又は連結集水井の下部集水井の場合)
孔内　ｹｰｼﾝｸﾞ回収時に集水井内かた挿入する場合
　　(連結集水井の下部集水井の場合)

条件名	C	条件名称	適用区分
01	小口径地排ボーリング		
02	小口径集水井内集ボーリング		
03	小口径集水井内排ボーリング		

条件名	D	条件名称	動力区分
01	商業用電力		
02	発動発電気		
03	原動機		

施工単価コード S7021

条件名	E	条件名称	給水ポンプ送風機区分
01	ポンプ送風機とも未使用		
02	給水ポンプ使用		
03	送風機使用		
04	ポンプ送風機とも使用		

条件名	F	条件名称	作業深度区分
01	作業深度　　15m以下		
02	作業深度16～20m以下		
03	作業深度21～30m以下		
04	作業深度31m以上		

条件名	G	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		
02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	配管用炭素鋼管	18.18	本	D0001	
02	世話役	J0002	人	R0047	
03	特殊作業員	J0002	人	R0001	
04	普通作業員	J0002	人	R0002	
05	ボーリングマシン機械経費	J0002	日	S7005	

D0001　　排水管規格
行条件名称：　コード
列条件名称：　排水管規格

	ＳＧＰ 90Ａ	ＳＧＰ100Ａ	
コード	T0632	T0633	

施工単価コード S7021

J0002　　歩掛
行条件名称：　現場区分
列条件名称：　構成項目

	世話役	特殊作業員	普通作業員
地上	0.5	1.5	1.0
坑内	0.7	2.6	1.3

	ボーリングマシン機械経費		
地上	6		
坑内	7		

施工単価コード　S7030

施工単価名称	**機械据付足場組立撤去**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A

出力名称	機械据付足場組立撤去
規格名称１	（適用区分）
規格名称２	
適用条件	
１．地表排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞの足場の組立撤去及び機械据付に適用する。	

条件名	A	条件名称	適用区分
01	平担地用		
02	傾斜地用		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	0.5	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	足場丸太	0.263	m3	T4986	
05	松丸太	0.288	m3	T4974	
06	足場板	0.36	m3	T4992	
07	足場丸太	0.814	m3	T4986	
08	松丸太	0.558	m3	T4974	
09	足場板	0.45	m3	T4992	
10	損料	25	%	#01	; 木材の25%
11	鉄線	5.56	kg	T4189	

施工単価コード S7030

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
12	丸釘	1.28	kg	T4215	
13	鉄線	20.82	kg	T4189	
14	丸釘	1.53	kg	T4215	

J0001　所用人員
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　適用区分

	平担地用	傾斜地用	
特殊作業員	1.0	2.0	
普通作業員	3.0	6.0	

施工単価コード S6000

施工単価名称	大口径ボーリング工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～X

出力名称	大口径ボーリング工
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝによる場所打杭打工(山留工、地すべり抑止杭、基礎杭等)の施工に適用する。適用範囲は、設計杭径190～510㎜、掘削長35m以下とし、杭の頭出しを行う場合にも適用する。
　なお、頭出しの長さは6m以下とする。
　継杭は地中部のみとし、地上部の継杭は場所打杭工の対象としない。
２．本工法は、大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝを使用して施工するもので､地盤を掘削し、鋼管杭又はH形鋼を建込み、中詰ｺﾝｸﾘｰﾄの打設、外詰ﾓﾙﾀﾙの注入等の一連作業で杭を形成するものである。
　なお、本工法は、土質・岩質に対する適用範囲が広く、使用するﾋﾞｯﾄによって粘性土、ﾚｷ質土、岩等に対応でき、孔壁の崩落保護を行いながら施工することを標準とする。
３．鋼管、H形鋼の建込み、大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝの移動は、付属のｳｲﾝﾁで施工することを標準とするが、下記現場及び作業条件により、必要に応じて補助機械を計上する。
①施工場所より10m以内のところに材料置場を設けることができない場合。
②民家､構造物､その他の施設等を破損又は危険にさらす恐れがある場合。
③水路等の連続的な凸凹の障害により大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ付属ｳｲﾝﾁによる施工が困難な場合。
４．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。
５．ﾋﾞｯﾄ等損耗費は、大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝに使用するﾋﾞｯﾄ及びﾛｯﾄﾞ等の費用であり、労務費、機械損料の合計金額に本歩掛の率を乗じた額を上限として計上する。なお、ﾋﾞｯﾄ等損耗費については、杭1本当たりで算出する。
６．諸雑費は、大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝの足場材(足場板のみ)､溶接機及び溶接棒、注入管、やぐら及び水槽損料、ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞﾎﾟﾝﾌﾟ(試錐ﾎﾟﾝﾌﾟ)、ｻﾝﾄﾞﾎﾟﾝﾌﾟ、ﾍﾞﾝﾄﾅｲﾄﾐｷｻ、ｸﾞﾗｳﾄﾎﾟﾝﾌﾟ(ﾓﾙﾀﾙ圧送用)、ｸﾞﾗｳﾄﾐｷｻ、ｻｲｸﾛﾝｽｸﾘｰﾝ、給水ﾎﾟﾝﾌﾟの損料及び燃料費、ﾍﾞﾝﾄﾅｲﾄの材料費、電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に本歩掛の率を乗じた額を上限として計上する。
７．傾斜地等で仮設足場が必要な場合は、別途計上する。
８．足場については、主部材(H形鋼等)の組立て及び損料等は含まず、大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝの足場板のみである。
９．足場については、作業する現場条件、及び機械、材料等の重量を考慮し、適正に構造を検討する。
10．泥水処理等の費用については、別途計上するものとする。
11．継杭に機械式継手を施工する場合は、費用等を別途計上する。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	H形鋼杭　規格150～175㎜		
02	H形鋼杭　規格200～250㎜		
03	H形鋼杭　規格300～350㎜		

施工単価コード S6000

条件名	A	条件名称	施工区分
04	鋼管杭　外径190～300㎜未満		
05	鋼管杭　外径300～400㎜未満		
06	鋼管杭　外径400～500㎜未満		
07	鋼管杭　外径500～510㎜未満		

条件名	B	条件名称	中詰材料区分
01	モルタル		
02	コンクリート　18－8－40		
03	コンクリート　21－8－25		
04	コンクリート　21－8－40		

条件名	C	条件名称	生コン種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		

条件名	D	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		
03	その他規格		

条件名	E	条件名称	モルタル配合比
01	配合比　1：3		

条件名	F	条件名称	設計杭径（㎜）
実数			

条件名	G	条件名称	削孔径（㎜）
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	打設長（ｍ）
実数			

施工単価コード S6000

条件名	I	条件名称	掘削長（m）　礫質土、軟岩Ⅰ
実数	条件省略値:0		

条件名	J	条件名称	掘削長（m）　砂及び砂質土、粘性土
実数	条件省略値:0		

条件名	K	条件名称	掘削長（m）　岩塊・玉石
実数	条件省略値:0		

条件名	L	条件名称	掘削長（m）　軟岩Ⅱ
実数	条件省略値:0		

条件名	M	条件名称	掘削長（m）　硬岩
実数	条件省略値:0		

条件名	N	条件名称	杭長（m）
実数			

必須入力

条件名	O	条件名称	鋼管の板厚区分
＊ 01	～15㎜		
02	16～20㎜		
03	21～25㎜		
04	26～30㎜		

・板厚30㎜を超えるものについては、別途考慮する。

条件名	P	条件名称	杭区分
01	単杭		
02	継杭		
03	継杭（機械式継手を施工する場合）		

P条件＝03の場合は、費用等を別途計上する。

施工単価コード S6000

条件名	Q	条件名称	ラフテレーンクレーンの計上区分
01	計上しない		
02	計上する		

条件名	R	条件名称	溶接回数（回）
実数			

R条件は、P=02のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	S	条件名称	杭重量（kg／本）
実数			

条件名	T	条件名称	杭単価（円／kg）
実数			

T条件＝-1の場合、杭の構成項目が削除される。

条件名	U	条件名称	セメント単価（円／ｔ）
実数			

D=02,03のとき、入力必須。
U条件＝-1の場合、子施工のｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

条件名	V	条件名称	生コン単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

V条件＝-1の場合、生コンの構成項目が削除される。

条件名	W	条件名称	生コン小型車割増の有無
01	生コン小型車割増なし		
02	生コン小型車割増あり		

条件名	X	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価コード S6000

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	溶接工		人	R0009	
05	鋼管・H形鋼等		kg	D0001	
06	モルタル		m3	S7119	
07	コンクリート		m3	D0003	
08	生コン小型車割増		m3	T9533	
09	大口径ボーリングマシン運転		日	D0002	
10	ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型25ｔ吊		日	TVD65	
11	ビット等損耗費		%	#01	
12	諸雑費	28	%	#02	

D0001　　鋼管・H形鋼等
行条件名称：　コード
列条件名称：　杭種

	H形鋼杭	鋼管杭	
コード	T4063	T4083	

D0002　　大口径ボーリングマシン
行条件名称：　コード
列条件名称：　機種

	19kW	30kW	
コード	M1409	M1411	

施工単価コード S6000

D0003　　コンクリート
行条件名称：　生コンクリート種類
列条件名称：　中詰材料区分

	モルタル	コンクリート 18－8－40	コンクリート 21－8－25
普通	/	T703400	T703520
高炉	/	T705830	T705841

	コンクリート 21－8－40		
普通	T703540		
高炉	T705843		

J0001　　杭1本当たりの準備･充填日数（Ｔ２）H型鋼
行条件名称：　杭種
列条件名称：　杭長

	杭長 9m以下	杭長 9mを超え18m以下	杭長 18mを超え27m以下
190以上326未満	0.62	0.94	1.24
326以上510以下	0.67	1.07	1.45

	杭長 27mを超え35m以下		
190以上326未満	1.52		
326以上510以下	1.81		

J0002　　杭1本当たりの準備･充填日数（Ｔ２）鋼管
行条件名称：　設計杭径
列条件名称：　杭長

	杭長 9m以下	杭長 9mを超え18m以下	杭長 18mを超え27m以下
190以上326未満	0.63	0.94	1.27
326以上510以下	0.70	1.09	1.50

	杭長 27ｍを超え35ｍ以下		
190以上326未満	1.57		
326以上510以下	1.88		

J0004　　杭1本1回当りの溶接日数（Ｔ３）
行条件名称：　溶接日数
列条件名称：　施工区分

	H形鋼杭 規格150～175㎜	H形鋼杭 規格200～250㎜	H形鋼杭 規格300～350㎜
溶接日数	0.08	0.20	0.43

	鋼管杭 外径190～300㎜未満	鋼管杭 外径300～400㎜未満	鋼管杭 外径400～500㎜未満
溶接日数	0.08	0.12	0.15

	鋼管杭 外径500～510㎜未満		
溶接日数	0.18		

J0005　　鋼管板厚補正係数（α）
行条件名称：　係数
列条件名称：　鋼管の板厚区分

	板厚　15㎜	板厚　16～20㎜	板厚　21～25㎜
係数	1.00	1.60	2.15

	板厚　26～30㎜		
係数	2.86		

J0006　　ビット損耗費率
行条件名称：　設計杭径
列条件名称：　土質区分

	砂及び砂質土、粘性土	礫質土、軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ
190以上226未満	15	18	18

施工単価コード S6000

	砂及び砂質土、粘性土	礫質土、軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ
226以上276未満	20	30	30
276以上326未満	20	45	45
326以上376未満	20	45	45
376以上426未満	25	60	60
426以上510以下	25	80	80

	硬岩	岩塊・玉石	
190以上226未満	18	30	
226以上276未満	30	60	
276以上326未満	45	90	
326以上376未満	45	90	
376以上426未満	60	150	
426以上510以下	80	150	

施工単価コード　S7119

施工単価名称	大口径ボーリング　モルタル材料						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～C

出力名称	大口径ボーリング　モルタル材料
規格名称１	（モルタル配合比）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	モルタル配合比
01	配合比　1：3		

条件名	B	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		
03	その他規格		

条件名	C	条件名称	セメント単価（円／ｔ）
実数			

B=02,03のとき、入力必須。
C条件＝-1の場合、ｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	セメント	J0001	t	D0001	
02	砂	J0001	m3	T7070	

D0001　　セメント
行条件名称：　コード
列条件名称：　セメント種類

	普通	高炉Ｂ	その他規格
コード	T3652	T3664	TA162

施工単価コード S7119

J0001　　モルタル材料
行条件名称：　モルタル配合比
列条件名称：　構成項目

	セメント	砂	
1：3	0.530	1.05	

施工単価コード S6005

施工単価名称	やぐらの設置撤去（大口径ボーリング）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A～E

出力名称	やぐらの設置撤去（大口径ボーリング）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝによる場所打杭打工(山留工、地すべり抑止杭、基礎杭等)の施工に適用する。
２．搬入搬出時及びやぐらの分解をしなければ移動できない場合に計上する。

(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ使用の場合)
１．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25t吊を標準とするが、現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。
２．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。

(索道使用の場合)
１．発動発電機は、賃料とする。
２．索道の設置・撤去は含まないので、別途計上する。

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	ラフテレーンクレーン使用	
	02	索道使用（発動発電機　75kVA）	
	03	索道使用（発動発電機 100kVA）	

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
	＊01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	

条件名	D	条件名称	長期割引(発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 75KVA)
	＊01	割引有り(発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 75KVA)	
	02	割引無し(発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 75KVA)	

条件名	E	条件名称	長期割引(発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 100KVA)
	＊01	割引有り(発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 100KVA)	
	02	割引無し(発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 100KVA)	

施工単価コード S6005

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	とび工	J0001	人	R0004	
03	特殊作業員	J0001	人	R0001	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25ｔ吊	1	日	S5974	
06	ｳｲﾝﾁ運転 開放型(電動)･単胴 巻上能力2.8t	1.5	日	S5928	
07	発動発電機運転	1.5	日	S5983	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業種別

	ラフテレーンクレーン使用	索道使用 発動発電機　75kVA	索道使用 発動発電機 100kVA
世話役	1.0	1.0	1.0
とび工	1.0	3.0	3.0
特殊作業員	2.0	2.5	2.5
普通作業員	2.0	3.5	3.5

施工単価コード S6007

施工単価名称	集水井掘削土留工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～H

出力名称	集水井掘削土留工
規格名称１	（工法区分）
規格名称２	（施工区分）
適用条件	

１．人力併用機械掘削、ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ土留工法による径3.5mで深さ40m以下の集水井工(径は、ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄの公称径(ﾎﾞﾙﾄ穴間の径)とする)または、ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ土留工法による公称径3.5mで深さ20m以下の集水井工の自沈方式に適用する。
　なお、ｾｸﾞﾒﾝﾄ方式の場合は別途考慮する。
２．ｸﾗﾑｼｪﾙ及びｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝは、賃料とする。
３．使用機械は、掘削土を集水井の井戸脇に仮置する場合である。

(ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ土留工法)
４．現場条件により、使用機種の選定により難い場合は、別途考慮する。
５．土留材(ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ､補強材等)及び工事用昇降梯子､安全ﾈｯﾄの取付を含む
６．岩掘削で火薬等を使用する場合は、別途考慮する。
７．諸雑費は、軸流ﾌｧﾝ、工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ、ﾋﾟｯｸﾊﾝﾏ、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶ、空気圧縮機[排出ｶﾞｽ対策型(第1次基準値)]の機械損料･運転経費及び排土ﾊﾞｹｯﾄ、工事用昇降梯子、安全ﾈｯﾄ、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟの有無に関係なく同率とする。

(ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ土留工法)
４．土留材の組立、ｸﾞﾗｳﾄの注入、沈下材の設置を含む。
５．砂質土、中硬岩、硬岩の場合は、別途考慮する。
６．掘削日当たり施工量の算出における掘削深さは、全土質の総掘削延長とする。
７．諸雑費は、軸流ﾌｧﾝ、工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ、ﾋﾟｯｸﾊﾝﾏ、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶ、空気圧縮機[排出ｶﾞｽ対策型(第1次基準値)]の機械損料･運転経費及び工事用昇降梯子、安全ﾈｯﾄ、縦方向接合鉄筋、鉄筋挿入孔注入材(ｸﾞﾗｳﾄ材)、沈下材、及び電力に関する経費等の費用であり、労務費と機械賃料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。なお､工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟの有無に関係なく同率とする。

条件名	A	条件名称	工法区分
01	ライナープレート土留工法		
02	プレキャスト土留工法		

条件名	B	条件名称	施工区分
01	Ａ工法		
02	Ｂ工法		
03	Ｃ工法		

施工単価コード S6007

ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ土留工法の場合に入力する。

条件名	C	条件名称	砂･砂質土､粘性土､礫質土　掘削長(m)
	実数		

・ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ土留工法の場合に入力する。

条件名	D	条件名称	岩塊･玉石まじり土､軟岩､中硬岩 掘削長(m)
	実数		

・ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ土留工法の場合に入力する。

条件名	E	条件名称	粘性土､礫質土　掘削長(m)
	実数		

・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ土留工法の場合に入力する。

条件名	F	条件名称	軟岩(I)A､軟岩(I)B､軟岩(Ⅱ)　掘削長(m)
	実数		

・ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ土留工法の場合に入力する。

条件名	G	条件名称	長期割引 (ｸﾗﾑｼｪﾙ ﾃﾚｽｺﾋﾟｯｸ式 平積 0.4m3)
	＊ 01	割引有り (ｸﾗﾑｼｪﾙ ﾃﾚｽｺﾋﾟｯｸ式 平積 0.4m3)	
	02	割引無し (ｸﾗﾑｼｪﾙ ﾃﾚｽｺﾋﾟｯｸ式 平積 0.4m3)	

条件名	H	条件名称	長期割引(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
	＊ 01	割引有り(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)	
	02	割引無し(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)	

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役		人	R0047	
02	トンネル特殊工		人	R0014	
03	特殊作業員		人	R0001	
04	普通作業員		人	R0002	
05	クラムシェル運転		日	S5907	

施工単価コード S6007

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
06	クローラクレーン運転		日	S5931	
07	小型バックホウ 山積0.022m3		供用日	M0197	
08	やぐら装置　簡易2.0t 鋼製　φ60.5mm×4.0m		供用日	M2950	
09	諸雑費	14	%	#01	
10	諸雑費	15	%	#02	

J0001　　小型バックホウ歩掛
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　小型バックホウ

	小型バックホウ		
Ａ工法	/		
Ｂ工法	1.48		
Ｃ工法	1.41		

J0002　　掘削１日当り施工量(ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ) d1,d2
行条件名称：　土質区分
列条件名称：　掘削長

	１０m未満	１０m以上２０m未満	２０m以上３０m未満
Ａ工法（ｄ１）	2.55	2.30	*
Ａ工法（ｄ２）	1.55	1.38	*
Ｂ工法（ｄ１）	*	*	1.10
Ｂ工法（ｄ２）	*	*	0.66
Ｃ工法（ｄ１）	1.54	1.26	0.99
Ｃ工法（ｄ２）	0.92	0.76	0.59

施工単価コード S6007

	３０m以上４０m以下		
Ａ工法（ｄ１）	*		
Ａ工法（ｄ２）	*		
Ｂ工法（ｄ１）	0.99		
Ｂ工法（ｄ２）	0.59		
Ｃ工法（ｄ１）	0.72		
Ｃ工法（ｄ２）	0.43		

J0003　　掘削１日当り施工量(ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ) d1, d2
行条件名称：　土質区分
列条件名称：　掘削長

	１０m未満	１０m以上２０m以下	
ｄ１	1.37	1.31	
ｄ２	1.21	1.10	

施工単価コード　S6008

施工単価名称	集水井作業設備据付・解体						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基・回	条件	

出力名称	集水井作業設備据付・解体
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．人力併用機械掘削、ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ土留工法による径3.5mで深さ40m以下の 集水井工に適用する。 なお、径は、ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄの公称径(ﾎﾞﾙﾄ穴間の径)とする。 ２．組立及び解体を含めた日当たり施工量は1.7(基)とする。	

施工単価内訳表　　算出単位：1基・回

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	1	人	R0047	
02	特殊作業員	2	人	R0001	
03	普通作業員	1	人	R0002	
04	トラック運転	1	日	S5999	

施工単価コード S6009

施工単価名称	集水井井戸蓋工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～E

出力名称	集水井井戸蓋工
規格名称１	（工法区分）　（資材計上区分）
規格名称２	（井戸蓋区分）　（天蓋規格）
適用条件	
１．人力併用機械掘削、ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ土留工法による径3.5mで深さ40m以下の集水井工(径は、ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄの公称径(ﾎﾞﾙﾄ穴間の径)とする)または、ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ土留工法による公称径3.5mで深さ20m以下の集水井工の自沈方式に適用する。 なお、ｾｸﾞﾒﾝﾄ方式の場合は別途考慮する。 ２．ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝは、賃料とする。 ３．ｺﾝｸﾘｰﾄ製蓋及び鉄網製蓋に適用する。	

条件名	A	条件名称	工法区分
01	ライナープレート土留工法		
02	プレキャスト土留工法		

条件名	B	条件名称	井戸蓋区分
01	ラセンタラップ用集水井蓋		
02	半ラセンタラップ用集水井蓋		
03	ＲＣ天蓋		

条件名	C	条件名称	資材計上区分
＊ 01	資材計上あり		
02	資材計上なし（設置歩掛のみ）		

条件名	D	条件名称	天蓋規格
01	φ3000		
02	φ3500		

条件名	E	条件名称	長期割引(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

施工単価コード S6009

条件名	E	条件名称	長期割引(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
	02	割引無し(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)	

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	1	人	R0047	
02	特殊作業員	2	人	R0001	
03	普通作業員	1	人	R0002	
04	クローラクレーン運転	1	日	S5931	
05	天蓋	1	基	D0001	

D0001　　天蓋
行条件名称：　天蓋規格
列条件名称：　井戸蓋区分

	ラセンタラップ用 集水井蓋	半ラセンタラップ用 集水井蓋	ＲＣ天蓋
φ3000	T9579	*	*
φ3500	T9578	T9552	TC802

J0001　　日当り施工量、指定事項
行条件名称：　工法区分
列条件名称：　日当り施工量、指定事項

	日当り施工量（基/日）	クローラクレーン 賃料数量	クローラクレーン 燃料消費量
ライナープレート 土留工法	4.5	1.47	14
プレキャスト 土留工法	4.8	1.41	6.7

施工単価コード S6010

施工単価名称	集水井昇降用設備設置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～G

出力名称	集水井昇降用設備設置工
規格名称１	（工法区分）　（資材計上区分）
規格名称２	（タラップ区分）
適用条件	

１．人力併用機械掘削、ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ土留工法による径3.5mで深さ40m以下の集水井工(径は、ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄの公称径(ﾎﾞﾙﾄ穴間の径)とする)または、ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ土留工法による公称径3.5mで深さ20m以下の集水井工の自沈方式に適用する。
　なお、ｾｸﾞﾒﾝﾄ方式の場合は別途考慮する。
２．螺旋型梯子及び直梯子に適用する。
３．ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝは賃料とする。
４．諸雑費は、軸流ﾌｧﾝの機械損料･運転経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．昇降用設備材料費は別途計上する。

条件名	A	条件名称	工法区分
01	ライナープレート土留工法		
02	プレキャスト土留工法		

条件名	B	条件名称	タラップ区分
01	ラセンタラップ		
02	半ラセンタラップ		

条件名	C	条件名称	昇降用設備設置延長（m）
実数			

条件名	D	条件名称	資材計上区分
＊ 01	資材計上あり		
02	資材計上なし（設置歩掛のみ）		

条件名	E	条件名称	タラップ延長（m）
実数			

施工単価コード S6010

条件名	F	条件名称	踊り場台数（台）
実数			

条件名	G	条件名称	長期割引(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	クローラクレーン運転		日	S5931	
05	ラセンタラップ		m	D0001	
06	踊り場		台	D0001	
07	諸雑費	J0001	%	#01	

D0001　　タラップ、踊り場
行条件名称：　項目
列条件名称：　タラップ区分

	ラセンタラップ	半ラセンタラップ	
タラップ	T9580	T9550	
踊り場	T9581	T9551	

J0001　　諸雑費率、日当り施工量、指定事項
行条件名称：　諸雑費率、日当り施工量、指定事項
列条件名称：　工法区分

	ライナープレート 土留工法	プレキャスト 土留工法	
諸雑費率（%）	5	6	

施工単価コード S6010

	ライナープレート 土留工法	プレキャスト 土留工法	
日当り施工量（m/日）	18	22	
クローラクレーン 賃料数量	1.47	1.41	
クローラクレーン 燃料消費量	14	12	

施工単価コード S6012

施工単価名称	アンカー工（ロータリー式）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～S

出力名称	アンカー工（ロータリー式）
規格名称１	（アンカー工区分）
規格名称２	（土質区分）
適用条件	
１．本歩掛は、ﾛｰﾀﾘｰﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝを使用する周面摩擦型ｱﾝｶｰ工及び拡孔支圧型ｱﾝｶｰ工で頭部ﾅｯﾄ定着方式に適用する。 ２．拡孔支圧型ｱﾝｶｰ工(M型ｱﾝｶｰ以外)の拡孔部に係る消耗品損耗量については、別途考慮する。	

条件名	A	条件名称	動力区分
	01	商業用電力	
	02	発動発電機	

条件名	B	条件名称	給水ポンプ区分
	01	給水ポンプ使用	
	02	給水ポンプ未使用	

条件名	C	条件名称	掘削作業の難易度
	01	困難	
	＊ 02	普通	
	03	容易	

条件名	D	条件名称	土質区分
	01	粘性土	
	02	砂・砂質土	
	03	礫質土	
	04	岩塊・玉石	
	05	軟岩（Ⅰ）	
	06	軟岩（Ⅱ）　中硬岩	

施工単価コード S6012

条件名	D	条件名称	土質区分
07	硬岩		

条件名	E	条件名称	掘削長（m）
実数			

条件名	F	条件名称	せん孔深度区分
＊ 01	0～ 50m未満		
02	50～100m未満		
03	100m以上		

条件名	G	条件名称	せん孔口径
01	86mm		
02	101mm		
03	116mm		
＊ 04	127mm		
05	131mm		
06	146mm		
07	156mm		
08	167mm		
09	179mm		

条件名	H	条件名称	拡孔部までのロッドの長さ（m）
実数			

条件名	I	条件名称	アンカー工区分
01	摩擦型アンカー工		
02	拡孔支圧型アンカー工		

条件名	J	条件名称	アンカー材の長さ（m）
実数			

施工単価コード S6012

条件名	K	条件名称	定着部グラウト量（L）
実数			

条件名	L	条件名称	設計荷重
01	40ｔ未満		
02	40ｔ以上		

条件名	M	条件名称	非定着部グラウト量（L）
実数			

条件名	N	条件名称	作業場所
01	地上作業		
02	坑内作業		

条件名	O	条件名称	現場の広さによる作業難易度
01	不良		
＊ 02	普通		

条件名	P	条件名称	足場状況により作業に及ぼす影響
01	不良		
＊ 02	普通		
03	良		

条件名	Q	条件名称	油圧ジャッキ規格
01	35ｔ×200mmｓｔ		
02	50ｔ×200mmｓｔ		
03	100ｔ×200mmｓｔ		
04	120ｔ×200mmｓｔ		
05	200ｔ×200mmｓｔ		

条件名	R	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		

施工単価コード S6012

条件名	R	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
	02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）	

条件名	S	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）
	＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）	
	02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）	

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	アンカー工労務費	1	本	S6013	
02	アンカー工運転費	1	本	S6014	

施工単価コード S6013

施工単価名称	アンカー工労務費（ロータリー式）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～N

出力名称	アンカー工労務費（ロータリー式）
規格名称１	（土質区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、ﾛｰﾀﾘｰﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝを使用する周面摩擦型ｱﾝｶｰ工及び拡孔支圧型ｱﾝｶｰ工で頭部ﾅｯﾄ定着方式に適用する。	

条件名	A	条件名称	掘削作業の難易度
	01	困難	
	＊ 02	普通	
	03	容易	

条件名	B	条件名称	土質区分
	01	粘性土	
	02	砂・砂質土	
	03	礫質土	
	04	岩塊・玉石	
	05	軟岩（Ⅰ）	
	06	軟岩（Ⅱ）　中硬岩	
	07	硬岩	

条件名	C	条件名称	掘削長（m）
	実数		

条件名	D	条件名称	せん孔深度区分
	＊ 01	0～ 50m未満	
	02	50～100m未満	
	03	100m以上	

施工単価コード S6013

条件名	E	条件名称	せん孔口径
01	86mm		
02	101mm		
03	116mm		
* 04	127mm		
05	131mm		
06	146mm		
07	156mm		
08	167mm		
09	179mm		

条件名	F	条件名称	拡孔部までのロッドの長さ（m）
実数			

条件名	G	条件名称	アンカー工区分
01	摩擦型アンカー工		
02	拡孔支圧型アンカー工		

条件名	H	条件名称	アンカー材の長さ（m）
実数			

条件名	I	条件名称	定着部グラウト量（L）
実数			

条件名	J	条件名称	設計荷重
01	40ｔ未満		
02	40ｔ以上		

条件名	K	条件名称	非定着部グラウト量（L）
実数			

施工単価コード S6013

条件名	L	条件名称	作業場所
01	地上作業		
02	坑内作業		

条件名	M	条件名称	現場の広さによる作業難易度
01	不良		
＊ 02	普通		

条件名	N	条件名称	足場状況により作業に及ぼす影響
01	不良		
＊ 02	普通		
03	良		

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	1	人	R0047	
02	普通作業員	1	人	R0002	
03	特殊作業員	1	人	R0001	

J0001　　サイクルタイム表（削孔）
行条件名称：　掘削作業の難易度
列条件名称：　土質区分

	粘性土	砂・砂質土	礫質土
困難	1.09	1.41	1.81
普通	0.79	1.03	1.39
容易	0.51	0.67	0.97

	岩塊・玉石	軟岩（Ⅰ）	軟岩（Ⅱ）　中硬岩
困難	4.35	1.79	1.66

施工単価コード S6013

	岩塊・玉石	軟岩（Ⅰ）	軟岩（Ⅱ）　中硬岩
普通	3.64	1.37	1.66
容易	2.91	0.95	1.66

	硬岩		
困難	2.54		
普通	2.54		
容易	2.54		

J0002　　せん孔深度補正係数
行条件名称：　せん孔深度区分
列条件名称：　補正係数

	補正係数		
0～ 50m未満	1.00		
50～100m未満	1.10		
100m以上	1.15		

J0003　　口径補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　せん孔口径

	86㎜	101㎜	116㎜
補正係数	0.83	0.89	0.95

	127㎜	131㎜	146㎜
補正係数	1.00	1.05	1.08

	156㎜	167㎜	179㎜
補正係数	1.12	1.17	1.21

施工単価コード S6013

J0004　　アンカー材組立時間
行条件名称：　アンカー工区分
列条件名称：　組立時間

	組立時間		
摩擦型アンカー工	100		
拡孔支圧型アンカー工	120		

J0005　　サイクルタイム表（緊張）
行条件名称：　設計荷重
列条件名称：　時間

	時間		
40ｔ未満	32		
40ｔ以上	36		

J0006　　作業係数補正値
行条件名称：　補正
列条件名称：　作業条件

	不良	普通	良
補正	-0.05	0	0.05

施工単価コード S6014

施工単価名称	アンカー工運転費（ロータリー式）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～S

出力名称	アンカー工運転費（ロータリー式）
規格名称１	（アンカー工区分）
規格名称２	（土質区分）
適用条件	

１．本歩掛は、ﾛｰﾀﾘｰﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝを使用する周面摩擦型ｱﾝｶｰ工及び拡孔支圧型ｱﾝｶｰ工で頭部ﾅｯﾄ定着方式に適用する。
２．小型うず巻ﾎﾟﾝﾌﾟ、ｻﾝﾄﾞﾎﾟﾝﾌﾟの規格及び台数は現場条件等により変更することができる。
３．発動発電機は賃料とする。
４．施工機械の運転日当り運転時間(実作業時間)は、6.4時間(8時間×機械稼働率0.8)とする。

条件名	A	条件名称	動力区分
01	商業用電力		
02	発動発電機		

条件名	B	条件名称	給水ポンプ区分
01	給水ポンプ使用		
02	給水ポンプ未使用		

条件名	C	条件名称	掘削作業の難易度
01	困難		
＊ 02	普通		
03	容易		

条件名	D	条件名称	土質区分
01	粘性土		
02	砂・砂質土		
03	礫質土		
04	岩塊・玉石		
05	軟岩（Ⅰ）		

施工単価コード S6014

条件名	D	条件名称	土質区分
06	軟岩（Ⅱ）　中硬岩		
07	硬岩		

条件名	E	条件名称	掘削長（m）
実数			

条件名	F	条件名称	せん孔深度区分
＊ 01	0～ 50m未満		
02	50～100m未満		
03	100m以上		

条件名	G	条件名称	せん孔口径
01	86mm		
02	101mm		
03	116mm		
＊ 04	127mm		
05	131mm		
06	146mm		
07	156mm		
08	167mm		
09	179mm		

条件名	H	条件名称	拡孔部までのロッドの長さ（m）
実数			

条件名	I	条件名称	アンカー工区分
01	摩擦型アンカー工		
02	拡孔支圧型アンカー工		

条件名	J	条件名称	アンカー材の長さ（m）
実数			

施工単価コード S6014

条件名	K	条件名称	定着部グラウト量（L）
実数			

条件名	L	条件名称	設計荷重
01	40ｔ未満		
02	40ｔ以上		

条件名	M	条件名称	非定着部グラウト量（L）
実数			

条件名	N	条件名称	作業場所
01	地上作業		
02	坑内作業		

条件名	O	条件名称	現場の広さによる作業難易度
01	不良		
＊ 02	普通		

条件名	P	条件名称	足場状況により作業に及ぼす影響
01	不良		
＊ 02	普通		
03	良		

条件名	Q	条件名称	油圧ジャッキ規格
01	35ｔ×200mmｓｔ		
02	50ｔ×200mmｓｔ		
03	100ｔ×200mmｓｔ		
04	120ｔ×200mmｓｔ		
05	200ｔ×200mmｓｔ		

条件名	R	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）		

施工単価コード S6014

条件名	R	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）
	02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 45KVA）	

条件名	S	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）
	* 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）	
	02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 10.5～11m3）	

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ボーリングマシン機械損料		日	S5961	
02	グラウトポンプ機械損料		日	S5962	
03	サンドポンプ機械損料		日	S5964	
04	小型うず巻ポンプ機械損料		日	S5955	
05	送風機機械損料		日	S5987	
06	グラウトミキサ機械損料		日	S5963	
07	油圧ジャッキ機械損料		日	D0001	
08	油圧ポンプ機械損料		日	M3427	
09	発動発電機機械経費		日	S5983	
10	空気圧縮機機械経費		日	S5982	

D0001　　油圧ジャッキ損料
行条件名称：　コード
列条件名称：　油圧ジャッキ規格

	35ｔ×200mmｓｔ	50ｔ×200mmｓｔ	100ｔ×200mmｓｔ
コード	M3408	M3409	M3410

施工単価コード S6014

	120ｔ×200㎜ｓｔ	200ｔ×200㎜ｓｔ	
コード	M3411	M3412	

J0001　　サイクルタイム表（削孔）
行条件名称：　掘削作業の難易度
列条件名称：　土質区分

	粘性土	砂・砂質土	礫質土
困難	1.09	1.41	1.81
普通	0.79	1.03	1.39
容易	0.51	0.67	0.97

	岩塊・玉石	軟岩（Ⅰ）	軟岩（Ⅱ）　中硬岩
困難	4.35	1.79	1.66
普通	3.64	1.37	1.66
容易	2.91	0.95	1.66

	硬岩		
困難	2.54		
普通	2.54		
容易	2.54		

J0002　　せん孔深度補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　せん孔深度区分

	0～50m未満	50～100m未満	100m以上
補正係数	1.00	1.10	1.15

施工単価コード S6014

J0003　　口径補正係数
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　せん孔口径

	86㎜	101㎜	116㎜
補正係数	0.83	0.89	0.95

	127㎜	131㎜	146㎜
補正係数	1.00	1.05	1.08

	156㎜	167㎜	179㎜
補正係数	1.12	1.17	1.21

J0004　　アンカー材組立時間
行条件名称：　組立時間
列条件名称：　アンカー工区分

	摩擦型アンカー工	拡孔支圧型アンカー工	
組立時間	100	120	

J0005　　サイクルタイム表（緊張）
行条件名称：　時間
列条件名称：　設計荷重

	40ｔ未満	40ｔ以上	
時間	32	36	

J0006　　作業係数補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　作業条件

	不良	普通	良
補正値	-0.05	0	0.05

施工単価コード S7013

施工単価名称	アンカー工ボーリング用損耗部品（ロータリー式）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～P

出力名称	アンカー工ボーリング用損耗部品
規格名称１	（作業場所）　（せん孔口径）
規格名称２	（土質区分）
適用条件	
１．本歩掛は、ﾛｰﾀﾘｰﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝを使用する周面摩擦型ｱﾝｶｰ工及び拡孔支圧型ｱﾝｶｰ工で頭部ﾅｯﾄ定着方式に適用する。 ２．拡孔支圧型ｱﾝｶｰ工(M型ｱﾝｶｰ以外)の拡孔部に係る消耗品損耗量については、別途考慮する。	

条件名	A	条件名称	せん孔口径
	01	86mm	
	02	101mm	
	03	116mm	
	＊ 04	127mm	
	05	131mm	
	06	146mm	
	07	156mm	
	08	167mm	
	09	179mm	

条件名	B	条件名称	作業場所
	01	地上作業	
	02	坑内作業	

条件名	C	条件名称	土質区分
	01	粘性土	
	02	砂・砂質土	
	03	礫質土	
	04	岩塊・玉石	

施工単価コード S7013

条件名	C	条件名称	土質区分
05	軟岩（Ⅰ）		
06	軟岩（Ⅱ）　中硬岩		
07	硬岩		

条件名	D	条件名称	アンカー工区分
01	摩擦型アンカー工		
02	拡孔支圧型アンカー工　M型アンカー		
03	拡孔支圧型アンカー工　P型アンカー		

・拡孔支圧型ｱﾝｶｰ工 P型ｱﾝｶｰの場合の損耗品(拡孔ﾋﾞｯﾄ、ｶｯﾀｰｾｯﾄ)は別途計上とする。

条件名	E	条件名称	メタルクラウン単価（円／個）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	ボーリングロッド L＝3m単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	ボーリングロッド L＝1m単価（円／本）
実数			

条件名	H	条件名称	ケーシングパイプ L＝1.5m単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

条件名	I	条件名称	ケーシングパイプ L＝1.0m単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

条件名	J	条件名称	コアチューブ　シングル単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

条件名	K	条件名称	コアチューブ　タブル単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S7013

条件名	L	条件名称	コアリフター単価（円／個）
実数	条件省略値:0		

条件名	M	条件名称	拡孔ビット単価（円／本）
実数			

条件名	N	条件名称	カッターセット単価（円／個）
実数			

条件名	O	条件名称	ダイヤ加工料　コアビット単価（円／式）
実数	条件省略値:0		

条件名	P	条件名称	ダイヤ加工料　リーマー単価（円／式）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	メタルクラウン	J0001	個	D0001	
02	ダイヤモンドビット	1	m	S7014	
03	ダイヤモンドリーマ	1	m	S7015	
04	ボーリングロッド L＝3m	0.02	本	D0001	
05	ボーリングロッド L＝1m	0.06	本	T9375	
06	ケーシングパイプ L＝1.5m	0.01	本	D0001	
07	ケーシングパイプ L＝1.0m	0.015	本	D0001	
08	コアチューブ シングル		本	D0001	
09	コアチューブ ダブル		本	D0001	
10	コアリフター	J0001	個	D0001	

施工単価コード S7013

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
11	拡孔ビット	0.02	本	T9781	
12	カッターセット	0.4	個	T9782	

D0001　　損耗部品コード
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　せん孔口径

	86㎜	101㎜	116㎜
メタルクラウン	T9285	T9286	T9801
ボーリングロッド L＝3M	T9359	T9360	T9375
ケーシングパイプ L＝1.5M	T9364	T9365	T9370
ケーシングパイプ L＝1.0M	T9806	T9807	T5584
コアチューブ シングル	T9303	T9304	T9814
コアチューブ ダブル	T5463	T5464	T9818
コアリフター	T5471	T5472	T9822

	127㎜	131㎜	146㎜
メタルクラウン	T9802	T9803	T9804
ボーリングロッド L＝3M	T9375	T9375	T9355
ケーシングパイプ L＝1.5M	T9811	T9377	T9812
ケーシングパイプ L＝1.0M	T9808	T9377	T9809
コアチューブ シングル	T9815	T9779	T9817
コアチューブ ダブル	T9819	T9819	T9821
コアリフター	T9780	T9823	T9780

施工単価コード S7013

	156㎜	167㎜	179㎜
メタルクラウン	T9280	T9280	T9280
ボーリングロッド L＝3M	T9355	T9375	T9375
ケーシングパイプ L＝1.5M	T9377	T9377	T9377
ケーシングパイプ L＝1.0M	T9377	T9366	T9377
コアチューブ シングル	T9779	T9779	T9779
コアチューブ ダブル	T9779	T9779	T9779
コアリフター	T9780	T9780	T9780

J0001　　部品損耗量
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　土質区分

	粘性土	砂・砂質土	礫質土
メタルクラウン	0.01	0.03	0.30
コアチューブ シングル	0.01	0.02	0.03
コアリフター	0.01	0.01	0.01

	岩塊・玉石	軟岩（Ⅰ）	軟岩（Ⅱ）　中硬岩
メタルクラウン	1.00	0.44	/
コアチューブ シングル	0.01	0.02	0.02
コアリフター	0.03	0.08	0.08

	硬岩		
メタルクラウン	/		
コアチューブ シングル	0.03		

施工単価コード	S7013

	硬岩		
コアリフター	0.16		

施工単価コード S7014

施工単価名称	アンカー工ダイヤモンドビット損耗料						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	アンカー工ダイヤモンドビット損耗料
規格名称１	（せん孔口径）
規格名称２	（土質区分）
適用条件	
１．本歩掛は、ﾛｰﾀﾘｰﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝを使用する周面摩擦型ｱﾝｶｰ工及び拡孔支圧型ｱﾝｶｰ工で頭部ﾅｯﾄ定着方式に適用する。	

条件名	A	条件名称	せん孔口径
01	86mm		
02	101mm		
03	116mm		
＊ 04	127mm		
05	131mm		
06	146mm		
07	156mm		
08	167mm		
09	179mm		

条件名	B	条件名称	土質区分
01	軟岩（Ⅱ）　中硬岩		
02	硬岩		

条件名	C	条件名称	ダイヤ加工料　コアビッド単価（円／式）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	工業用ダイヤ	J0001	ｃｔ	T9825	;摩耗率20％

施工単価コード S7014

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	ダイヤ加工料 コアビッドダブル	1	式	D0001	
03	m当り単価		m	+00	

D0001　　加工料
行条件名称：　コード
列条件名称：　口径区分

	86㎜	101㎜	116㎜
コード	T9955	T9956	T9957

	127㎜	131㎜	146㎜
コード	T9958	T9738	T9738

	156㎜	167㎜	179㎜
コード	T9738	T9738	T9738

J0001　　ダイヤ植込量
行条件名称：　植込量
列条件名称：　口径区分

	86㎜	101㎜	116㎜
植込量	28	30	34

	127㎜	131㎜	146㎜
植込量	40	45	50

	156㎜	167㎜	179㎜
植込量	50	53	60

施工単価コード　S7014

J0002　　リセットm数
行条件名称：　リセットm数
列条件名称：　土質区分

	軟岩（Ⅱ）　中硬岩	硬岩	
リセットm数	22	11	

施工単価コード S7015

施工単価名称	アンカー工ダイヤモンドリーマ損耗料						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	アンカー工ダイヤモンドリーマ損耗料
規格名称１	（せん孔口径）
規格名称２	（土質区分）
適用条件	
１．本歩掛は、ﾛｰﾀﾘｰﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝを使用する周面摩擦型ｱﾝｶｰ工及び拡孔支圧型ｱﾝｶｰ工で頭部ﾅｯﾄ定着方式に適用する。	

条件名	A	条件名称	せん孔口径
01	86mm		
02	101mm		
03	116mm		
＊ 04	127mm		
05	131mm		
06	146mm		
07	156mm		
08	167mm		
09	179mm		

条件名	B	条件名称	土質区分
01	軟岩（Ⅱ）・中硬岩		
02	硬岩		

条件名	C	条件名称	ダイヤ加工料　リーマー単価（円／式）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	工業用ダイヤ	J0001	ｃｔ	T9825	;摩耗率20%

施工単価コード S7015

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	ダイヤ加工料 リーマーダブル	1	式	D0001	
03	m当り単価		m	+00	

D0001　　加工料
行条件名称：　コード
列条件名称：　せん孔口径

	86㎜	101㎜	116㎜
コード	T9738	T9738	T9977

	127㎜	131㎜	146㎜
コード	T9978	T9738	T9738

	156㎜	167㎜	179㎜
コード	T9738	T9738	T9738

J0001　　ダイヤ植込量
行条件名称：　植込量
列条件名称：　せん孔口径

	86㎜	101㎜	116㎜
植込量	7	9	10

	127㎜	131㎜	146㎜
植込量	12	15	18

	156㎜	167㎜	179㎜
植込量	18	18	20

施工単価コード　S7015

J0002　　リセットm数
行条件名称：　リセットm数
列条件名称：　土質区分

	軟岩（Ⅱ）・中硬岩	硬岩	
リセットm量	57	37	

施工単価コード S7040

施工単価名称	集排水ボーリング洗浄工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A

出力名称	集排水ボーリング洗浄工
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、地すべり防止施設における集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ孔の洗浄工に適用する。
　横ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ孔及び集水井内での集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ孔（φ30mm～φ150mm、延長130m以下／本）の洗浄工に適用する。
　なお、洗浄工程数については、集水孔は4工程まで、排水孔は3工程までに適用する。
２．諸雑費は、高圧洗浄機(ﾉｽﾞﾙ、高圧ﾎｰｽ含む)賃料、工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ賃料、軸流ﾌｧﾝ(軸流式)の損料、水槽の損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、軸流ﾌｧﾝ(軸流式)は、井内作業の場合に計上する。
　また、高圧洗浄機は、「工事用・ﾓｰﾀ駆動 吐出量15～20L/min 圧力20MPa」を標準とし、現場条件等により、これにより難い場合は、別途考慮する。
　洗浄水は、沢水を工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟにて採取し、水槽に貯水して使用することを標準としており、現場条件等により、これにより難い場合は、洗浄水に要する費用を別途計上する。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	井内作業		
02	井外作業		

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	10	人	R0047	
02	特殊作業員	20	人	R0001	
03	普通作業員	10	人	R0002	
04	諸雑費		%	#01	

施工単価コード　S7041

施工単価名称	集水井内足場工（集排水ボーリング洗浄工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	

出力名称	集水井内足場工（集排水ボーリング洗浄工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、地すべり防止施設における集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ孔の洗浄工に適用する。
　井内作業における集水井内足場の設置・撤去に適用する。
　また、本歩掛は足場設置高さに関係なく適用できる。
２．諸雑費は、軸流ﾌｧﾝ(軸流式)の損料、足場板合板、角材、安全ﾈｯﾄ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.43	人	R0047	
02	とび工	0.72	人	R0004	
03	普通作業員	0.51	人	R0002	
04	諸雑費	11	%	#01	

施工単価コード SP3041

施工単価名称	ボーリング（集排水ボーリング工、RP式）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	ボーリング
規格名称１	（施工場所）　（呼び径）
規格名称２	（土質区分）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　地表及び集水井内において、ﾛｰﾀﾘｰﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ式ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ（二重管方式）にて集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工を施工するものであり、呼び径φ90～135mm、削孔長80m以下、削孔角度は水平±10度以内の作業に適用する。
　[農]なお、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ(ﾛｰﾀﾘｰ式)を用いて集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工の施工を行う場合は、「土地改良事業等請負工事標準歩掛12．地すべり防止工③集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工(ﾛｰﾀﾘｰ式)」及び「土地改良事業等請負工事の積算参考資料11．地すべり防止工①集水井内ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ用架設足場」によるものとする。

条件名	A	条件名称	施工場所
01	地表		
02	集水井内		

条件名	B	条件名称	土質区分
01	粘性土･砂質土		
02	ﾚｷ質土		
03	岩塊･玉石		
04	軟岩		

条件名	C	条件名称	呼び径
01	φ90mm		
02	φ115mm		
03	φ135mm		

条件名	D	条件名称	削孔長区分
01	50m/本以下		
02	50m/本を超え80m/本以下		

施工単価コード SP3041

条件名	E	条件名称	長期割引（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 125kVA
＊ 01	割引有り（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 125kVA		
02	割引無し（発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 125kVA		

施工単価コード SP3042

施工単価名称	保孔管（集排水ボーリング工、RP式）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～F

出力名称	保孔管
規格名称１	（施工場所）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　地表及び集水井内において、ﾛｰﾀﾘｰﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ式ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ（二重管方式）にて集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工を施工するものであり、呼び径φ90～135mm、削孔長80m以下、削孔角度は水平±10度以内の作業に適用する。
　[農]なお、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ(ﾛｰﾀﾘｰ式)を用いて集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工の施工を行う場合は、「土地改良事業等請負工事標準歩掛12．地すべり防止工③集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工(ﾛｰﾀﾘｰ式)」及び「土地改良事業等請負工事の積算参考資料11．地すべり防止工①集水井内ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ用架設足場」によるものとする。
２．保孔管種類(VP)の場合で径40mmまたは各種を選択した場合は、「4m/本」当たりの単価を入力すること。
３．保孔管種類(SGP)の場合で各種を選択した場合は、「5.5m/本」当たりの単価を入力すること。

条件名	A	条件名称	施工場所
01	地表		
02	集水井内		

条件名	B	条件名称	保孔管種別
01	VP		
02	SGP		

条件名	C	条件名称	ｽﾄﾚｰﾅ現場加工の有無
01	ｽﾄﾚｰﾅ現場加工　有り		
02	ｽﾄﾚｰﾅ現場加工　無し		

条件名	D	条件名称	製品区分
01	工場加工品		
02	既製保孔管		

D条件は、A=1～2、B=1、C=2のとき選択可能。

施工単価コード SP3042

条件名	E	条件名称	保孔管種類(VP)
01	径　40mm		
02	径　50mm		
03	径　65mm		
04	径　75mm		
05	各種		

E=1～4は、A=1～2、B=1、C=1のとき選択可能。
E=5は、B=1、D=1～2のとき選択可能。
E=1(径40mm)とE=5(各種)を選択した場合は、「4m/本」当たりの単価を入力すること。

条件名	F	条件名称	保孔管種類(SGP)
01	40A		
02	50A		
03	65A		
04	80A		
05	90A		
06	各種		

F条件は、B=2のとき入力可能。
E=6(各種)を選択した場合は、「5.5m/本」当たりの単価を入力すること。

施工単価コード　SP3043

施工単価名称	ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ仮設機材（集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工、RP式）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A～C

出力名称	ボーリング仮設機材
規格名称１	（施工場所）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　地表及び集水井内において、ﾛｰﾀﾘｰﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ式ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ（二重管方式）にて集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工を施工するものであり、呼び径φ90～135mm、削孔長80m以下、削孔角度は水平±10度以内の作業に適用する。
　[農]なお、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ(ﾛｰﾀﾘｰ式)を用いて集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工の施工を行う場合は、「土地改良事業等請負工事標準歩掛12．地すべり防止工③集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工(ﾛｰﾀﾘｰ式)」及び「土地改良事業等請負工事の積算参考資料11．地すべり防止工①集水井内ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ用架設足場」によるものとする。

条件名	A	条件名称	施工場所
01	地表		
02	集水井内		

条件名	C	条件名称	長期割引(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

施工単価コード　SP3044

施工単価名称	足場（地表）（集排水ボーリング工、RP式）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	空m3	条件	A～C

出力名称	足場（地表）
規格名称１	（施工場所）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　地表及び集水井内において、ﾛｰﾀﾘｰﾊﾟｰｶｯｼｮﾝ式ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ（二重管方式）にて集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工を施工するものであり、呼び径φ90～135mm、削孔長80m以下、削孔角度は水平±10度以内の作業に適用する。
　[農]なお、ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ(ﾛｰﾀﾘｰ式)を用いて集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工の施工を行う場合は、「土地改良事業等請負工事標準歩掛12．地すべり防止工③集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工(ﾛｰﾀﾘｰ式)」及び「土地改良事業等請負工事の積算参考資料11．地すべり防止工①集水井内ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ用架設足場」によるものとする。

条件名	A	条件名称	施工場所
01	平地		
02	傾斜地		

条件名	C	条件名称	長期割引(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

施工単価コード S6037

施工単価名称	ダウンザホールハンマ工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～J28

出力名称	ダウンザホールハンマ工
規格名称１	（工法）
規格名称２	（杭種別）
適用条件	

１．本歩掛は、ﾀﾞｳﾝｻﾞﾎｰﾙﾊﾝﾏによる場所打杭工（山留工、地すべり抑止杭、基礎杭（構造物、仮設物）、防護柵）の施工に適用する。ただし、防護柵については、吸収ｴﾈﾙｷﾞｰが750～1000kJ程度の高ｴﾈﾙｷﾞｰ吸収柵の支柱設置のみ適用する。
　適用範囲は、設計杭径170㎜以上580㎜以下、掘削長30m以下とする。ただし、防護柵については、設計杭径270㎜超え320㎜以下とし、掘削長8m以下とする。また、杭の頭出しを行う場合にも適用する。
　なお、鋼管・H形鋼の頭出しの長さは6m以下とし、防護柵の頭出しの長さは、4m以下とする。
　継杭は地中部のみとし、地上部の継杭は場所打杭工の対象としない。
２．本工法は、ｸﾚｰﾝ又は大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝに取り付けたﾀﾞｳﾝｻﾞﾎｰﾙﾊﾝﾏの打撃により地盤を掘削し、鋼管杭又はH形鋼杭を建込み、中詰材・外詰材の注入等の一連作業で杭を形成するものである。
　なお、本工法は比較的安定した地盤で孔壁保護を行わずに施工する場合に適用し、孔壁保護を行う場合には、本工法の適用外とし別途考慮する。
３．防護柵の場合は、中詰材（ﾓﾙﾀﾙ）入り鋼管とし、外詰ﾓﾙﾀﾙ充填のみ計上する。
４．支柱ｷｬｯﾌﾟ取付け及び取付けに必要な足場については別途計上する。
５．大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝの1回の移動距離は、3m以内を標準とし、ﾌﾞﾛｯｸ間の移動は、別途考慮する。
６．足場作りとは、ﾃｰﾌﾞﾙﾏｼﾝ又は大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝの下に敷く足場材の敷設とし、全体の仮設足場は含まない。
７．削孔途中でのﾛｯﾄﾞ引抜や挿入及びﾛｯﾄﾞの先端補修を含む。
８．大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝは、補助機械の有無にかかわらず適用出来る。
９．削孔口周辺が崩壊する場合は、保護対策を別途計上する。
10．諸雑費は、大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝの足場材（B工法のみ）、ﾃｰﾌﾞﾙﾏｼﾝの足場材（C工法のみ）、溶接材、ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ、電気溶接機、ｲﾝﾊﾟｸﾄﾚﾝﾁ、ﾄﾙｸﾚﾝﾁ、注入管、高圧ﾎｰｽ、やぐら装置（B工法のみ）、ｸﾞﾗｳﾄﾎﾟﾝﾌﾟ（ﾓﾙﾀﾙ圧送用）、ｺﾝｸﾘｰﾄﾊﾞｹｯﾄ、土砂ﾎｯﾊﾟ、ﾚｼｰﾊﾞﾀﾝｸ、ﾘｰﾀﾞ・減速機（A工法のみ）、ﾃｰﾌﾞﾙﾏｼﾝ（C工法のみ）の損料、電力に関する経費、ﾋﾞｯﾄ等の損耗費用であり、労務費、機械損料、賃料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
　敷鉄板仮設が必要な場合は、別途計上する。
　補助ｳｲﾝﾁ損料、補助ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ賃料、やぐらの設置・撤去及び仮設足場等の設置・撤去の費用は、諸雑費の対象額としない。
11．掘削土等の処理費用については、別途計上するものとする。
12．粉塵対策が必要な場合には、給水ﾎﾟﾝﾌﾟ、集塵機を共通仮設費の安全費に別途計上する。

(ｸﾚｰﾝ工法)
１．鋼管杭、H形鋼杭の建込み、ｸﾚｰﾝ（掘削用）の組立（ﾘｰﾀﾞ、減速機の取付け）・分解時については、ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ（油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型25ｔ吊）を標準とするが、現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。

(大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ工法)
１．傾斜地等で仮設足場が必要な場合、別途計上する。
２．鋼管杭、H形鋼杭の建込み、掘削機の移動については、大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ付属のｳｲﾝﾁで施工することを標準とする。

施工単価コード S6037

適用条件
３．現場、作業条件が下記に該当する場合は、必要に応じて補助ｸﾚｰﾝを計上する。 ①　工事場所より10m以内のところに材料置場を設けることができない場合。 ②　民家、構造物、その他の施設等を破損または危険にさらすおそれのある場合。 ③　現場条件等により、大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ付属のｳｲﾝﾁによる施工が困難な場合。 ４．補助ｸﾚｰﾝの場合、作業は準備作業までとする。 (ﾃｰﾌﾞﾙﾏｼﾝ工法) １．作業架台の設置・撤去は別途計上とする。 ２．鋼管杭、H形鋼杭の建込みは、ｸﾚｰﾝ（掘削用）を標準とするが、現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。

条件名	A	条件名称	工法
01	A工法（クレーン工法）		
02	B工法（大口径ボーリングマシン工法）		
03	C工法（テーブルマシン工法）		

条件名	B	条件名称	杭種別
01	モルタル杭（H形鋼）		
02	モルタル杭（鋼管）		
03	コンクリート杭（鋼管）		
04	H形鋼杭（土砂埋戻し）		
05	鋼管杭（土砂埋戻し）		
06	防護柵（モルタル杭）		

条件名	C	条件名称	設計杭径（mm）
実数			

条件名	D	条件名称	支柱外径（mm）
実数			

条件名	E	条件名称	杭1本当りの砂質土の掘削長（m）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S6037

条件名	F	条件名称	杭1本当りの粘性土の掘削長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	礫質土,岩塊･玉石,軟岩,中硬岩の掘削長(m)
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	杭1本当りの硬岩の掘削長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	I	条件名称	杭1本当り杭長（m）
実数			

条件名	J	条件名称	継杭の接合方法
01	溶接		
02	ボルト接合		
03	継杭の接合　無し		

条件名	K	条件名称	溶接回数またはボルト接合回数区分
01	標準		
02	標準以外		

条件名	L	条件名称	溶接回数またはボルト接合回数
実数			

条件名	M	条件名称	鋼管板厚(α)（㎜）
01	～14		
02	15～17		
03	18～21		
04	22～25		
05	26～30		

施工単価コード S6037

条件名	N	条件名称	鋼管・H形鋼杭単価（円／本）
	実数		

条件名	O	条件名称	セメント種類
	01	普通	
	* 02	高炉B	
	03	その他規格	

条件名	P	条件名称	モルタル配合比
	01	配合比　1：3	

条件名	Q	条件名称	コンクリート規格
	01	18－8－40	
	02	21－8－25	
	03	21－8－40	
	04	18－8－40（高炉）	
	05	21－8－25（高炉）	
	06	21－8－40（高炉）	

条件名	R	条件名称	土砂埋戻し区分
	01	購入土（砂）	
	02	発生土	

条件名	S	条件名称	補助クレーンの有無
	01	ラフテレーンクレーン有り	
	02	ラフテレーンクレーン無し	

現場、作業条件が下記に該当する場合は、必要に応じて補助ｸﾚｰﾝを計上する。
① 工事場所より10m以内のところに材料置場を設けることができない場合。
② 民家、構造物、その他の施設等を破損又は危険にさらすおそれのある場合。
③ 現場条件等により、大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ付属のｳｲﾝﾁによる施工が困難な場合。

条件名	T	条件名称	ラフテレーンクレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード S6037

条件名	U	条件名称	H形鋼規格
01	150～175mm		
02	200mm		
03	250mm		
04	300mm		
05	350mm		
06	400mm		

条件名	V	条件名称	防護柵のモルタル充填鋼管単価（円／m）
実数			

条件名	W	条件名称	購入土(砂)単価（円／m3）
実数			

条件名	X	条件名称	セメント単価（円／ｔ）
実数			

0=02,03のとき、入力必須。
X条件＝-1の場合、子施工のｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

条件名	Y	条件名称	生コン単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	Z	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 7.5～7.8m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 7.5～7.8m3）		
02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 7.5～7.8m3）		

条件名	J27	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 18～19m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 18～19m3）		
02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 18～19m3）		

条件名	J28	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価コード S6037

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役		人	R0047	
02	とび工		人	R0004	
03	特殊作業員		人	R0001	
04	普通作業員		人	R0002	
05	溶接工		人	R0009	
06	モルタル		m3	S7119	
07	コンクリート		m3	D0003	
08	購入土（砂）		m3	T7077	
09	鋼管・H形鋼杭	1	本	T0599	
10	モルタル充填鋼管		m	T0599	
11	掘削用クレーン運転		日	C0001	掘削用
12	大口径ボーリングマシン運転		供用日	D0001	
13	ダウンザホールハンマ		供用日	D0002	
14	空気圧縮機運転 可搬式7.5～7.8m3/min		日	S5982	
15	空気圧縮機運転 可搬式18～19m3/min		日	S5982	
16	ラフテレーンクレーン運転		日	S5908	鋼管杭･H形鋼杭建込用 掘削機組立・解体用
17	ラフテレーンクレーン運転		日	S5974	補助クレーン
18	諸雑費	29	%	#01	

施工単価コード S6037

C0001　　掘削用クレーン運転
行条件名称：　コード
列条件名称：　クレーン区分

	ラフテレーンクレーン	クローラクレーン	
コード	S5908	S5930	

D0001　　大口径ボーリングマシン
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格

	19kW	30kW	
コード	M1409	M1411	

D0002　　ダウンザホールハンマ
行条件名称：　コード
列条件名称：　設計杭径（mm）

	170以上220以下	220超え270以下	270超え320以下
コード	M1380	M1381	M1382

	320超え360以下	360超え430以下	430超え510以下
コード	M1382	M1383	M1383

	510超え580以下		
コード	M1383		

D0003　　コンクリート
行条件名称：　コード
列条件名称：　コンクリート規格

	コンクリート 18－8－40	コンクリート 21－8－25	コンクリート 21－8－40
コード	T703400	T703520	T703540

	コンクリート 18－8－40（高炉）	コンクリート 21－8－25（高炉）	コンクリート 21－8－40（高炉）
コード	T705830	T705841	T705843

施工単価コード S6037

J0001　　杭1本当りの準備・建込み等日数(T2)
行条件名称：　杭種、工法
列条件名称：　掘削長(m)

	L≦10	10＜L≦20	20＜L≦30
H形鋼 A工法	0.16	0.21	0.27
H形鋼 B工法	0.26	0.32	0.38
H形鋼 C工法	0.20	0.26	0.32
鋼管又は防護柵 A工法	0.17	0.25	0.33
鋼管又は防護柵 B工法	0.27	0.35	0.44
鋼管又は防護柵 C工法	0.21	0.30	0.38

J0002　　杭1本当りの充填日数(T3)　H形鋼(ﾓﾙﾀﾙ杭)
行条件名称：　設計杭径
列条件名称：　掘削長

	10m以下	10＜L≦20	20＜L≦30
170mm以上320mm以下	0.10	0.17	0.25
320mm超え580mm以下	0.15	0.31	0.48

J0003　　杭1本当りの充填日数(T3)鋼管(ﾓﾙﾀﾙ･ｺﾝｸﾘｰﾄ)
行条件名称：　設計杭径
列条件名称：　掘削長

	10m以下	10＜L≦20	20＜L≦30
170mm以上320mm以下	0.06	0.13	0.20
320mm超え580mm以下	0.11	0.27	0.43

J0004　　杭1本当りの充填日数(T3)　土砂埋戻し
行条件名称：　設計杭径
列条件名称：　掘削長

	10m以下	10＜L≦20	20＜L≦30
170mm以上320mm以下	0.03	0.09	0.14

施工単価コード S6037

	10m以下	10＜L≦20	20＜L≦30
320mm超え580mm以下	0.07	0.20	0.32

J0005　　杭1本当り溶接･ﾎﾞﾙﾄ接合日数(T4)H形鋼(溶接
行条件名称：
列条件名称：　H形鋼規格(mm)

	150～175	200	250
	0.03	0.04	0.06

	300	350	400
	0.08	0.13	0.19

J0006　　杭1本当りの溶接･ﾎﾞﾙﾄ接合日数(T4)　鋼管
行条件名称：
列条件名称：　鋼管規格(mm)

	170以上300未満	300以上400未満	400以上500未満
	0.04	0.08	0.10

	500以上580以下		
	0.11		

J0007　　鋼管板厚補正係数(α)
行条件名称：
列条件名称：　板厚(mm)

	～14	15～17	18～21
	1.00	1.41	2.00

	22～25	26～30	
	2.76	3.84	

施工単価コード S6037

J0008　　杭1本当り溶接･ﾎﾞﾙﾄ接合日数(T4)H形鋼(ﾎﾞﾙﾄ
行条件名称：
列条件名称：　H形鋼規格(mm)

	300	350	400
	0.06	0.08	0.10

施工単価コード S6038

施工単価名称	やぐら設置・撤去(ダウンザホールハンマ工)						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基・回	条件	A～C

出力名称	やぐら設置・撤去(ダウンザホールハンマ工)
規格名称１	(施工区分)
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ﾀﾞｳﾝｻﾞﾎｰﾙﾊﾝﾏによる場所打杭工(山留工、地すべり抑止杭、構造物基礎杭、仮設物基礎杭等)の施工に適用する。
　適用範囲は、設計杭径170～580㎜、杭長30m以下とし、杭の頭出しを行う場合にも適用する。
　なお、頭出しの長さは11m以下とする。
２．搬入搬出時及びやぐらの分解をしなければ移動できない場合に計上する

(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ使用の場合)
１．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。
２．現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。

(索道使用の場合)
１．発動発電機は賃料とする。
２．索道の設置・撤去は含まないので、別途計上する。

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	ラフテレーンクレーン使用	
	02	索道使用	

条件名	B	条件名称	長期割引 (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t)
	＊01	割引有り (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t)	
	02	割引無し (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t)	

条件名	C	条件名称	長期割引 (発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 75KVA)
	＊01	割引有り (発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 75KVA)	
	02	割引無し (発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 75KVA)	

施工単価内訳表　　算出単位：1基・回

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	J0001	人	R0047	

施工単価コード S6038

施工単価内訳表　　算出単位：1基・回

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	とび工	J0001	人	R0004	
03	特殊作業員	J0001	人	R0001	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	
05	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25ｔ吊	1	日	S5974	
06	ｳｲﾝﾁ運転 開放型(電動)･単胴 巻上能力2.8t	1.5	日	S5928	
07	発動発電機 ディーゼル　75kVA	1.5	日	S5983	

J0001　　労務歩掛
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　構成項目

	世話役	とび工	特殊作業員
ラフテレーンクレーン使用	1.0	1.0	2.0
索道使用	1.0	3.0	2.5

	普通作業員		
ラフテレーンクレーン使用	2.0		
索道使用	3.5		

施工単価コード　S6100

施工単価名称	**人力地拵え**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A～B

出力名称	人力地拵え
規格名称１	全刈
規格名称２	（植生種別・状態）
適用条件	
１．刈払い面積は、実面積とし、立木の伐倒は含まない。 ２．片付けは、伐倒木、枝条、その他植生を林内の一定箇所に集積する作業である。 ３．職種は普通作業員とする。	

条件名	A	条件名称	植生種別・状態
01	笹・竹 ： 疎		
02	笹・竹 ： 密		
03	草かや等 ： 疎		
04	草かや等 ： 密		

条件名	B	条件名称	作業区分
＊ 01	伐開・片付け		
02	伐開のみ		
03	片付けのみ		

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	伐開
02	普通作業員	J0001	人	R0002	片付け

施工単価コード S6100

J0001　　地ごしらえ歩掛（人／ha）
行条件名称：　植生種別・状態
列条件名称：　構成項目

	普通作業員（伐開）	普通作業員（片付け）	
笹・竹　：　疎	20.00	11.00	
笹・竹　：　密	28.00	18.00	
草かや等　：　疎	12.00	5.00	
草かや等　：　密	17.00	9.00	

施工単価コード S6111

施工単価名称	苗木人肩運搬						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	本	条件	A～C

出力名称	苗木人肩運搬
規格名称１	（植栽区分）
規格名称２	（運搬資材区分）
適用条件	

１．本歩掛は人肩運搬である。また、対象としてｺﾝﾃﾅ苗は除く。
２．本歩掛には積卸しを含む。
３．運搬距離は、水平直線距離で運搬始点から現場の中心までの距離とし、
　直高1m昇るごとに距離6mを加える。
４．運搬距離が1,000mを超える場合は次式により算出する。
　　ｽｷﾞ・ﾋﾉｷ・ﾏﾂ等：運搬歩掛(人)=0.47/1000×運搬距離(m)+0.45
　　肥料木　　：運搬歩掛(人)=0.23/1000×運搬距離(m)+0.23
５．植栽(B)の場合には、職種を普通作業員にする。

条件名	A	条件名称	植栽区分
01	植栽（A）		
02	植栽（B）		
03	植栽（C）		

条件名	B	条件名称	運搬資材区分
01	苗木（スギ等）		
02	苗木（肥料木）		

条件名	C	条件名称	運搬距離（m）
実数			

・運搬距離は、水平直線距離で運搬始点から現場の中心までの距離とし、直高1m昇るごとに距離6mを加える。

施工単価内訳表　　算出単位：1000本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	普通作業員		人	R0002	

施工単価コード S6111

J0001　　運搬歩掛（1000本当り）
行条件名称：　運搬資材区分
列条件名称：　運搬距離

	100m以下	200m以下	300m以下
苗木（スギ等）	0.5	0.55	0.59
苗木（肥料木）	0.25	0.28	0.30

	400m以下	500m以下	600m以下
苗木（スギ等）	0.64	0.69	0.74
苗木（肥料木）	0.32	0.35	0.37

	700m以下	800m以下	900m以下
苗木（スギ等）	0.78	0.83	0.88
苗木（肥料木）	0.39	0.42	0.44

	1000m以下		
苗木（スギ等）	0.92		
苗木（肥料木）	0.46		

J0002　　運搬歩掛係数
行条件名称：　運搬資材区分
列条件名称：　係数

	定乗数	定加数	
苗木（スギ等）	0.47	0.45	
苗木（肥料木）	0.23	0.23	

施工単価コード S5720

施工単価名称	タンパによる土砂の締固め						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～C

出力名称	タンパによる土砂の締固め
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
タンパは賃料とする。	

条件名	A	条件名称	算出区分
01	m3当り単価		
02	日 当り単価		

条件名	B	条件名称	1日当り土工量（m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	長期割引（タンパ 60～80kg）
＊ 01	割引有り（タンパ 60～80kg）		
02	割引無し（タンパ 60～80kg）		

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	タンパ運転経費 60～80kg	1	日	S5950	
02	m3当り		m3	+00	
03	日当り		日	+00	

施工単価コード S5722

施工単価名称	小型バックホウ掘削（山地治山）治山土工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～G

出力名称	小型バックホウ掘削（山地治山）治山土工
規格名称１	（適用区分）　（旋回角度）
規格名称２	（機種）
適用条件	

１．土工は機械施工を原則とするが、現場の諸条件、工事の規模等からやむを得ない場合に限り、人力により施工するものとする。
２．山地治山工の機械土工については、切取りと床掘の区分はしないものとする。
３．山地治山工(A)は、山林砂防工を適用する工事に適用する。
　山地治山工(B)は、普通作業員を適用する工事に適用する。
４．転石は径100㎝程度以上のものについて破砕手間を計上する。
５．小型ﾊﾞｯｸﾎｳ1日当りの運転時間は、5.6時間としている。
６．作業現場が広く、地山が緩んでいて、しかも作業妨害が少なく連続作業が可能等の条件がそろっている場合は良好をとる。
７．作業現場が狭く、掘削深が最適でなく、また地山が固く、かつ連続作業が困難で作業妨害が多い等の条件がそろっている場合は不良をとる。
８．掘削深が最適でも地山が固い場合、又は掘削深が最適でなくても土が緩んでいる場合等、上記の条件がほぼ中位と考えられるような場合は普通をとる。
９．ﾙｰｽﾞな状態の土砂積込の場合は、上記の条件のうち土の固さの条件を除いた他の条件を勘案して数値を決めるものとする。
10．破砕岩とは、中硬岩及び硬岩を破砕したものをいう。

条件名	A	条件名称	工種区分
01	山地治山【Ａ】		
02	山地治山【Ｂ】		

条件名	B	条件名称	適用区分
01	渓間工		
02	山腹工		

条件名	C	条件名称	機種
01	バックホウ　山積0.022m3		
02	バックホウ　山積0.044m3		
03	バックホウ　山積0.055m3		
04	バックホウ　山積0.08 m3		

施工単価コード S5722

条件名	C	条件名称	機種
	05	バックホウ　山積0.11 m3	
	06	バックホウ　山積0.13 m3	

条件名	D	条件名称	土質及び土の状態
	01	砂・砂質土　　地山切取	
	02	砂・砂質土　　ルーズ	
	03	粘性土・礫質土　地山切取	
	04	粘性土・礫質土　ルーズ	
	05	岩塊・玉石　　地山切取	
	06	岩塊・玉石　　ルーズ	
	07	軟岩ＩＡ　　地山切取	
	08	破砕岩　　ルーズ	

・破砕岩の場合、25%の岩石補正が自動的にかかる。

条件名	E	条件名称	旋回角度
	＊ 01	旋回角度　90°	
	02	旋回角度 180°	

条件名	F	条件名称	作業条件
	01	作業条件　良好	
	＊ 02	作業条件　普通	
	03	作業条件　不良	

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	小型バックホウ運転経費	1	日	S5904	
02	m3当り		m3	+00	

施工単価コード S5722

J0001　　掘削積込量（ｑ）
行条件名称：　掘削積込量
列条件名称：　機種

	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.022m3	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.044m3	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.055m3
掘削積込量	0.015	0.03	0.04

	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.08 m3	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.11 m3	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.13 m3
掘削積込量	0.06	0.08	0.10

J0002　　効率　渓間工　山地治山【Ａ】
行条件名称：　土質及び土の状態
列条件名称：　作業条件

	作業条件　良好	作業条件　普通	作業条件　不良
砂・砂質土 地山切取	0.75	0.60	0.45
砂・砂質土 ルーズ	0.80	0.65	0.50
粘性土・礫質土 地山切取	0.65	0.50	0.35
粘性土・礫質土 ルーズ	0.70	0.55	0.40
岩塊・玉石 地山切取	0.55	0.40	0.25
岩塊・玉石 ルーズ	0.60	0.45	0.30
軟岩ＩＡ 地山切取	0.55	0.40	0.25
破砕岩 ルーズ	*	0.35	0.20

J0003　　効率　山腹工　山地治山【Ａ】
行条件名称：　土質及び土の状態
列条件名称：　作業条件

	作業条件　良好	作業条件　普通	作業条件　不良
砂・砂質土 地山切取	0.60	0.45	0.30
砂・砂質土 ルーズ	0.65	0.50	0.35

施工単価コード S5722

	作業条件　良好	作業条件　普通	作業条件　不良
粘性土・礫質土 地山切取	0.50	0.35	0.25
粘性土・礫質土 ルーズ	0.55	0.40	0.30
岩塊・玉石 地山切取	0.40	0.25	0.20
岩塊・玉石 ルーズ	0.45	0.30	0.25
軟岩ＩＡ 地山切取	0.40	0.25	0.20
破砕岩 ルーズ	*	0.20	0.15

J0004　　効率　渓間工　山地治山【Ｂ】
行条件名称：　土質及び土の状態
列条件名称：　作業条件

	作業条件　良好	作業条件　普通	作業条件　不良
砂・砂質土 地山切取	0.80	0.65	0.50
砂・砂質土 ルーズ	0.85	0.70	0.55
粘性土・礫質土 地山切取	0.70	0.55	0.40
粘性土・礫質土 ルーズ	0.75	0.60	0.45
岩塊・玉石 地山切取	0.60	0.45	0.30
岩塊・玉石 ルーズ	0.65	0.50	0.35
軟岩ＩＡ 地山切取	0.60	0.45	0.30
破砕岩 ルーズ	*	0.40	0.25

J0005　　効率　山腹工　山地治山【Ｂ】
行条件名称：　土質及び土の状態
列条件名称：　作業条件

	作業条件　良好	作業条件　普通	作業条件　不良
砂・砂質土 地山切取	0.65	0.50	0.35

施工単価コード S5722

	作業条件　良好	作業条件　普通	作業条件　不良
砂・砂質土 ルーズ	0.70	0.55	0.40
粘性土・礫質土 地山切取	0.55	0.40	0.30
粘性土・礫質土 ルーズ	0.60	0.45	0.35
岩塊・玉石 地山切取	0.45	0.30	0.25
岩塊・玉石 ルーズ	0.50	0.35	0.30
軟岩ＩＡ 地山切取	0.45	0.30	0.25
破砕岩 ルーズ	*	0.25	0.20

J0006　　サイクルタイム（秒）
行条件名称：　サイクルタイム
列条件名称：　旋回角度

	旋回角度　90°	旋回角度 180°	
サイクルタイム	30	35	

施工単価コード S6504

施工単価名称	ステップ取付工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A

出力名称	ステップ取付工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛は、谷止工等のｽﾃｯﾌﾟ取付に適用する。	

条件名	A	条件名称	ステップ修正単価（円／本）
	実数	条件省略値:0	

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	0.1	人	R0002	
02	ステップ	10	本	T4588	

施工単価コード S6102

施工単価名称	なだれ防止柵（鋼製柵） 組立						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～H

出力名称	なだれ防止柵（鋼製柵）組立
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛は、20m以内の小運搬を含む。 ２．機械施工は、ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ等を用いて組立てる場合に適用し、組立時間は 1t当り0.7時間(0.1日)としている。	

条件名	A	条件名称	作業区分
01	作業区分　人力施工		
02	作業区分　機械施工		

条件名	B	条件名称	クレーン規格
01	トラッククレーン　4.9ｔ吊		
02	ラフテレーンクレーン　16ｔ吊		
03	ラフテレーンクレーン　20ｔ吊		
04	ラフテレーンクレーン　25ｔ吊		
05	ラフテレーンクレーン　35ｔ吊		
06	ラフテレーンクレーン　45ｔ吊		

条件名	C	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		

施工単価コード S6102

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t）		

条件名	F	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

条件名	G	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t）		

条件名	H	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t）		

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	なだれ防止柵 （鋼製柵）	1	ｔ	T8391	
02	世話役	J0001	人	R0047	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	クレーン賃料	J0001	日	C0001	

C0001　　クレーン賃料
行条件名称：　クレーン規格
列条件名称：

トラッククレーン 4.9ｔ吊	S5912		
ラフテレーンクレーン 16ｔ吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 20ｔ吊	S5974		

施工単価コード S6102

ラフテレーンクレーン 25ｔ吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 35ｔ吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 45ｔ吊	S5974		

J0001　　組立歩掛（ｔ当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	作業区分　人力施工	作業区分　機械施工	
世話役	0.5	0.3	
普通作業員	3.5	2.2	
クレーン賃料	/	0.1	

施工単価コード　S6612

施工単価名称	なだれ防止柵（つり柵）組立						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～J

出力名称	なだれ防止柵（つり柵）組立
規格名称１	（柵高）
規格名称２	（柵長）
適用条件	
１．本歩掛には20m以内の小運搬を含む。 ２．機械施工は、ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ等を用いて、組み立てる場合に適用し、組立時間は1t当り0.1日とする。	

条件名	A	条件名称	柵高
01	Ｈ＝1.9		
02	Ｈ＝2.2		
03	Ｈ＝2.5		
04	Ｈ＝2.8		
05	Ｈ＝3.1		
06	Ｈ＝3.4		

条件名	B	条件名称	柵長
01	Ｌ＝2.8		
02	Ｌ＝5.6		
03	Ｌ＝8.4		
04	Ｌ＝2.0		
05	Ｌ＝4.0		
06	Ｌ＝6.0		

条件名	C	条件名称	作業区分
01	作業区分　人力施工		
02	作業区分　機械施工		

施工単価コード S6612

条件名	D	条件名称	クレーン規格
	01	トラッククレーン　4.9ｔ吊	
	02	ラフテレーンクレーン 16ｔ吊	
	03	ラフテレーンクレーン 20ｔ吊	
	04	ラフテレーンクレーン 25ｔ吊	
	05	ラフテレーンクレーン 35ｔ吊	
	06	ラフテレーンクレーン 45ｔ吊	

条件名	E	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
	＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)	
	02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)	

条件名	F	条件名称	長期割引 (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t)
	＊ 01	割引有り (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t)	
	02	割引無し (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t)	

条件名	G	条件名称	長期割引 (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t)
	＊ 01	割引有り (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t)	
	02	割引無し (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 20t)	

条件名	H	条件名称	長期割引 (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t)
	＊ 01	割引有り (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t)	
	02	割引無し (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t)	

条件名	I	条件名称	長期割引 (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t)
	＊ 01	割引有り (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t)	
	02	割引無し (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 35t)	

条件名	J	条件名称	長期割引 (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t)
	＊ 01	割引有り (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t)	
	02	割引無し (ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 45t)	

施工単価コード S6612

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	なだれ防止柵 （つり柵）	1	基	D0001	
02	世話役	J0001	人	R0047	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	クレーン賃料	J0001	日	C0001	

C0001　　クレーン賃料
行条件名称：　クレーン規格
列条件名称：

トラッククレーン 4.9ｔ吊	S5912		
ラフテレーンクレーン 16ｔ吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 20ｔ吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 25ｔ吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 35ｔ吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 45ｔ吊	S5974		

D0001　　なだれ防止柵コード
行条件名称：　柵高
列条件名称：　柵長

	Ｌ＝2.8	Ｌ＝5.6	Ｌ＝8.4
Ｈ＝1.9	TC709	TC710	TC711
Ｈ＝2.2	TC712	TC713	TC714
Ｈ＝2.5	TC715	TC716	TC717
Ｈ＝2.8	/	/	/
Ｈ＝3.1	/	/	/

施工単価コード S6612

	L＝2.8	L＝5.6	L＝8.4
H＝3.4	/	/	/

	L＝2.0	L＝4.0	L＝6.0
H＝1.9	/	/	/
H＝2.2	/	/	/
H＝2.5	/	/	/
H＝2.8	TC718	TC719	TC720
H＝3.1	TC721	TC722	TC723
H＝3.4	TC724	TC725	TC726

J0001　　組立歩掛（1ｔ当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	作業区分　人力施工	作業区分　機械施工	
世話役	0.5	0.3	
普通作業員	3.5	2.2	
クレーン賃料	/	0.1	

J0002　　柵重量（ｔ／基）
行条件名称：　柵高
列条件名称：　柵長

	L＝2.8	L＝5.6	L＝8.4
H＝1.9	0.482	0.813	1.134
H＝2.2	0.534	0.904	1.265
H＝2.5	0.585	0.996	1.396

施工単価コード	S6612

	L＝2.8	L＝5.6	L＝8.4
H＝2.8	/	/	/
H＝3.1	/	/	/
H＝3.4	/	/	/

	L＝2.0	L＝4.0	L＝6.0
H＝1.9	/	/	/
H＝2.2	/	/	/
H＝2.5	/	/	/
H＝2.8	0.506	0.826	1.136
H＝3.1	0.543	0.888	1.223
H＝3.4	0.663	1.075	1.477

施工単価コード S6573

施工単価名称	**ロープ張（つり柵）**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～B

出力名称	ロープ張（つり柵）
規格名称１	（勾配区分）
規格名称２	（労務計上区分）

条件名	A	条件名称	労務計上区分
01	労務計上　有		
02	労務計上　無		

条件名	B	条件名称	勾配区分
01	勾配区分　6分未満		
02	勾配区分　6分以上		

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ワイヤーロープ	100	m	T8431	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　ロープ張歩掛（人／100m）
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　勾配区分

	勾配区分　6分未満	勾配区分　6分以上	
歩掛	6.3	5.0	

施工単価コード S6574

施工単価名称	**アンカー工（なだれ柵工）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～K

出力名称	アンカー工（なだれ柵工）
規格名称１	（アンカー区分）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	アンカー区分
	01	岩盤用アンカー	
	02	土砂用アンカー	

条件名	B	条件名称	人力切取土質区分
	01	砂・砂質土・粘性土・礫質土	
	02	岩塊・玉石	
	03	軟岩ＩＡ	
	＊ 04	人力切取　無	

条件名	C	条件名称	人力切取土量（m3）
	実数		

条件名	D	条件名称	人力床掘土質区分
	01	砂・砂質土・粘性土・礫質土	
	02	岩塊・玉石	
	03	軟岩ＩＡ	
	＊ 04	人力床掘　無	

条件名	E	条件名称	人力床掘土量（m3）
	実数		

条件名	F	条件名称	埋戻し骨材区分
	01	栗石	

施工単価コード S6574

条件名	F	条件名称	埋戻し骨材区分
	02	割栗石	

条件名	G	条件名称	埋戻し骨材修正単価（円／m3）
	実数	条件省略値:0	

条件名	H	条件名称	埋戻し骨材量（m3）
	実数		

条件名	I	条件名称	目潰材区分
	01	計上しない（砕石工の場合）	
	02	クラッシャーラン　Ｃ－40	
	＊ 03	再生砕石　　ＲＣ－40	

条件名	J	条件名称	目潰材修正単価（円／m3）
	実数	条件省略値:0	

条件名	K	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7m3）
	＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7m3）	
	02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7m3）	

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	アンカー	1	本	D0001	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	ハンドハンマ　20kg級	J0001	日	M1415	岩盤用
04	土砂用打込機損料	J0001	日	M4057	土砂用
05	空気圧縮機運転経費 可搬式3.5～3.7m3	J0001	日	S5982	
06	人力切取		m3	C0001	

施工単価コード S6574

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
07	人力床掘		m3	C0002	
08	裏込材投入（骨材）		m3	S5421	

C0001　　人力切取
行条件名称：
列条件名称：　人力切取土質区分

	砂・砂質土・粘性土・礫質土	岩塊・玉石	軟岩ＩＡ
	SP2001	SP2001	S5015

C0002　　人力床掘
行条件名称：
列条件名称：　人力床掘土質区分

	砂・砂質土・粘性土・礫質土	岩塊・玉石	軟岩ＩＡ
	SP2010	SP2010	S5015

D0001　　アンカーコード
行条件名称：　アンカー区分
列条件名称：　コード

	コード		
岩盤用アンカー	T8435		
土砂用アンカー	T8436		

J0001　　アンカー歩掛（1本当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　アンカー区分

	岩盤用アンカー	土砂用アンカー	
普通作業員	0.48	0.20	
ハンドハンマ	0.14	/	
土砂用打込機損料	/	0.20	

施工単価コード	S6574

	岩盤用アンカー	土砂用アンカー	
コンプレッサ運転経費	0.14	0.20	

施工単価コード S6581

施工単価名称	**地拵**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A～D

出力名称	地拵
規格名称１	植栽（B）
規格名称２	（筋刈・全刈区分）
適用条件	

１．筋刈の歩掛は、全刈の歩掛の0.8倍とする。
２．刈残し幅の上層木の中断切り及び整理を含む。
３．機械損料：草刈機　ｶｯﾀｰ径255mm　1.3kW
４．海岸植栽は下刈り歩掛を適用する。
５．下層植生が混生している場合は、主たる植生の歩掛を全面積に適用するか、又は各植生の比率から面積を配分のうえ、各植生の歩掛を適用する。
６．植生区分の判定条件は以下の通りである。

区分名	疎	中	密
上層植生	～3000本	～7000本	7000本以上
下層植生	50%未満	50%～80%未満	80%以上

上層植生区分：根元径10cm未満の本数
下層植生区分：植生被覆率による
(注)植生被覆率は、植生が地表面を被覆している割合で、作業の対象とする下層植生の地表面に対する水平投影面積を百分率で表したものとする。

７．補正係数は、傾斜区分を適用する。

条件名	A	条件名称	筋刈・全刈区分
01	筋刈		
02	全刈		

条件名	B	条件名称	下層植生区分
01	下層植生：なし		
02	下層植生：雑草　疎		
03	下層植生：雑草　中		
04	下層植生：雑草　密		
05	下層植生：笹かん木　疎		
06	下層植生：笹かん木　中		
07	下層植生：笹かん木　密		

施工単価コード S6581

条件名	B	条件名称	下層植生区分
08	下層植生：根曲竹　疎		
09	下層植生：根曲竹　中		
10	下層植生：根曲竹　密		

条件名	C	条件名称	上層植生区分
01	上層植生：なし		
02	上層植生：　疎		
03	上層植生：　中		
04	上層植生：　密		

条件名	D	条件名称	傾斜区分
01	傾斜度 0°～30° 以下		
02	傾斜度 30° を超える		

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員		人	R0001	
02	普通作業員		人	R0002	
03	草刈機運転経費		日	S5957	

J0001　　特殊作業員歩掛：全刈（人／ha）
行条件名称：　下層植生区分
列条件名称：　上層植生区分

	上層植生：なし	上層植生：　疎	上層植生：　中
下層植生： なし	*	7.13	9.03
下層植生： 雑草　疎	3.80	7.60	9.50
下層植生： 雑草　中	4.47	8.27	10.17
下層植生： 雑草　密	5.04	8.84	*

施工単価コード S6581

	上層植生：なし	上層植生： 疎	上層植生： 中
下層植生： 笹かん木　疎	6.37	8.84	10.74
下層植生： 笹かん木　中	6.94	9.50	11.40
下層植生： 笹かん木　密	7.60	10.17	*
下層植生： 根曲竹　疎	7.60	10.17	12.07
下層植生： 根曲竹　中	10.17	12.64	14.54
下層植生： 根曲竹　密	12.64	15.20	*

	上層植生： 密		
下層植生： なし	10.93		
下層植生： 雑草　疎	*		
下層植生： 雑草　中	*		
下層植生： 雑草　密	*		
下層植生： 笹かん木　疎	*		
下層植生： 笹かん木　中	*		
下層植生： 笹かん木　密	*		
下層植生： 根曲竹　疎	*		
下層植生： 根曲竹　中	*		
下層植生： 根曲竹　密	*		

施工単価コード S6581

J0002　　普通作業員歩掛：全刈（人／ha）
行条件名称：　下層植生区分
列条件名称：　上層植生区分

	上層植生：なし	上層植生： 疎	上層植生： 中
下層植生： なし	*	14.25	18.05
下層植生： 雑草　疎	7.60	15.20	19.00
下層植生： 雑草　中	8.93	16.53	20.33
下層植生： 雑草　密	10.07	17.67	*
下層植生： 笹かん木　疎	12.73	17.67	21.47
下層植生： 笹かん木　中	13.87	19.00	22.80
下層植生： 笹かん木　密	15.20	20.33	*
下層植生： 根曲竹　疎	15.20	20.33	24.13
下層植生： 根曲竹　中	20.33	25.27	29.07
下層植生： 根曲竹　密	25.27	30.40	*

	上層植生： 密		
下層植生： なし	21.85		
下層植生： 雑草　疎	*		
下層植生： 雑草　中	*		
下層植生： 雑草　密	*		
下層植生： 笹かん木　疎	*		
下層植生： 笹かん木　中	*		
下層植生： 笹かん木　密	*		
下層植生： 根曲竹　疎	*		

施工単価コード S6581

	上層植生： 密		
下層植生： 根曲竹　中	*		
下層植生： 根曲竹　密	*		

J0003　　傾斜による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　傾斜区分

	傾斜度 0° ～30° 以下	傾斜度 30° を超える	
補正値	0.00	0.10	

施工単価コード S6582

施工単価名称	**植栽工・補植工（総合）**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～K

出力名称	植栽工・補植工（総合）
規格名称１	（植栽区分）
規格名称２	（苗木区分）

条件名	A	条件名称	植栽・補植区分
01	植栽工（総合）		
02	補植工（総合）		

条件名	B	条件名称	植栽区分
01	植栽（A）		
02	植栽（B）		
03	植栽（C）		

条件名	C	条件名称	苗木区分
02	スギ　3年生　4号		
03	アカマツ　2号		
04	クロマツ　2号		
05	その他の苗木（主木）		
06	ヤマハンノキ		
07	その他の苗木（肥料木）		

条件名	D	条件名称	植栽地区分
01	階段上植栽		
02	階段間植栽		

植栽(A)のとき入力

条件名	E	条件名称	土質区分
01	砂質土　・粘性土		

施工単価コード S6582

条件名	E	条件名称	土質区分
02	礫まじり・転石まじり土		

植栽(A)のとき入力

条件名	F	条件名称	仮植区分
＊ 01	仮植　無		
02	仮植　有		

条件名	G	条件名称	客土区分
＊ 01	客土　無		
02	客土　有		

条件名	H	条件名称	施肥区分
＊ 01	施肥　無		
02	施肥　有		

条件名	I	条件名称	資材運搬距離（m）
実数	条件省略値:0		

・運搬距離は、水平直線距離で運搬始点から現場の中心までの距離とし、直高1m昇るごとに距離6mを加える。

条件名	J	条件名称	傾斜区分
01	傾斜度 0° ～30° 以下		
02	傾斜度 30° を超える		
03	傾斜補正なし		

条件名	K	条件名称	苗木の修正単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	苗木	100	本	D0001	
02	植栽	100	本	C0001	

施工単価コード S6582

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	仮植	100	本	S6587	
04	客土	100	本	S6588	
05	施肥	100	本	S6589	

C0001　　植栽施工単価行列
行条件名称：　植生区分・苗木区分
列条件名称：　施工単価コード

植栽（A） C条件5以下	S6583		
植栽（B） C条件5以下	S6584		
植栽（C） C条件5以下	S6585		
植栽（A） C条件6以上	S6586		
植栽（B） C条件6以上	S6586		
植栽（C） C条件6以上	S6586		

D0001　　苗木
行条件名称：　コード
列条件名称：　苗木区分

	スギ　3年生　3号	スギ　3年生　4号	アカマツ　2号
コード	T8812	T8826	T8822

	クロマツ　2号	その他の苗木（主木）	ヤマハンノキ
コード	T8823	T8820	T8817

	その他の苗木 （肥料木）		
コード	T8821		

施工単価コード S6583

施工単価名称	**植栽・補植（Ａ）**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～E

出力名称	植栽・補植（A）
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	植栽・補植区分
01	植栽工（A）		
02	補植工（A）		

条件名	B	条件名称	植栽地区分
01	階段上植栽		
02	階段間植栽		

条件名	C	条件名称	土質区分
01	砂、砂質土、粘性土		
02	礫質土、岩塊・玉石		

条件名	D	条件名称	傾斜区分
01	傾斜度 0° ～30° 以下		
02	傾斜度 30° を超える		

条件名	E	条件名称	主木運搬距離（m）
実数	条件省略値:0		

・運搬距離は、水平直線距離で運搬始点から現場の中心までの距離とし、直高1m昇るごとに距離6mを加える。

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0002	人	R0002	

施工単価コード S6583

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	人肩運搬（主木）	100	本	S6111	

J0001　　傾斜による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　傾斜区分

	傾斜度 0° ～30° 以下	傾斜度 30° を超える	
補正値	0.00	0.10	

J0002　　植栽歩掛（人／100本）
行条件名称：　植栽地区分
列条件名称：　土質区分

	砂、砂質土、粘性土	礫質土、岩塊・玉石	
階段上植栽	0.99	1.19	
階段間植栽	1.21	1.41	

施工単価コード S6584

施工単価名称	**植栽・補植（Ｂ）**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～E

出力名称	植栽・補植（B）
規格名称１	（苗木区分）
規格名称２	（コンテナ苗サイズ）
適用条件	
１．主木運搬は人肩運搬であり、対象としてｺﾝﾃﾅ苗は除く。	

条件名	A	条件名称	植栽・補植区分
01	植栽工（B）		
02	補植工（B）		

条件名	B	条件名称	苗木区分
01	裸苗		
02	コンテナ苗		

条件名	C	条件名称	コンテナ苗サイズ
01	苗木60cm未満		
02	苗木60cm以上		

条件名	D	条件名称	傾斜区分
01	傾斜度 0°～30° 以下		
02	傾斜度 30° を超える		

条件名	E	条件名称	主木運搬距離（m）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	J0002	人	R0001	

施工単価コード S6584

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	普通作業員	J0002	人	R0002	
03	人肩運搬（主木）	100	本	S6111	

J0001　　傾斜による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　傾斜区分

	傾斜度 0° ～30° 以下	傾斜度 30° を超える	
補正値	0.00	0.10	

J0002　　歩掛（100本当り）
行条件名称：　労務
列条件名称：　苗木区分

	普通苗	コンテナ苗(60cm未満)	コンテナ苗(60cm以上)
特殊作業員	0.12	0.11	0.15
普通作業員	0.29	0.25	0.34

施工単価コード S6585

施工単価名称	**植栽・補植（C）**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～B

出力名称	植栽・補植（C）
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	植栽・補植区分
01	植栽工（C）		
02	補植工（C）		

条件名	B	条件名称	主木運搬距離（m）
実数	条件省略値:0		

・運搬距離は、水平直線距離で運搬始点から現場の中心までの距離とし、直高1m昇るごとに距離6mを加える。

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	普通作業員	0.64	人	R0002	
02	人肩運搬（主木）	100	本	S6111	

施工単価コード S6586

施工単価名称	**植栽・補植（肥料木）**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～D

出力名称	植栽・補植（肥料木）
規格名称１	（植栽区分）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	植栽・補植区分
01	植栽工（肥料木）		
02	補植工（肥料木）		

条件名	B	条件名称	植栽区分
01	植栽（A）		
02	植栽（B）		
03	植栽（C）		

条件名	C	条件名称	傾斜区分
01	傾斜度 0° ～30° 以下		
02	傾斜度 30° を超える		
03	傾斜補正なし		

条件名	D	条件名称	肥料木運搬距離（m）
実数	条件省略値:0		

・運搬距離は、水平直線距離で運搬始点から現場の中心までの距離とし、直高1m昇るごとに距離6mを加える。

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	特殊作業員	0.1	人	R0001	
02	普通作業員	0.23	人	R0002	
03	人肩運搬（肥料木）	100	本	S6111	

施工単価コード S6586

J0001　　傾斜による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　傾斜区分

	傾斜度 0° ～30° 以下	傾斜度 30° を超える	
補正値	0.00	0.10	

施工単価コード S6587

施工単価名称	**仮植**						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	本	条件	A～B

出力名称	仮植
規格名称１	（植栽区分）
規格名称２	（仮植木区分）

条件名	A	条件名称	植栽区分
01	植栽（A）		
02	植栽（B）		
03	植栽（C）		

条件名	B	条件名称	仮植木区分
01	仮植木区分：主木		
02	仮植木区分：肥料木		

施工単価内訳表　　算出単位：1000本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　仮植歩掛（人／1000本）
行条件名称：　仮植木区分
列条件名称：　歩掛

	歩掛		
主木	0.33		
肥料木	0.17		

施工単価コード S6588

施工単価名称	客土						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～B

出力名称	客土
規格名称１	（植栽区分）
規格名称２	
適用条件	
１．客土の自動車運搬、人肩運搬が必要な場合は別途計上すること。 ２．補正係数は、植栽(A)・(B)の場合、傾斜補正を適用する。	

条件名	A	条件名称	植栽区分
01	植栽（A）		
02	植栽（B）		
03	植栽（C）		

条件名	B	条件名称	傾斜区分
01	傾斜度 0° ～30° 以下		
02	傾斜度 30° を超える		
03	傾斜補正なし		

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	普通作業員	0.47	人	R0002	

J0001　　傾斜による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　傾斜区分

	傾斜度 0° ～30° 以下	傾斜度 30° を超える	
補正値	0.00	0.10	

施工単価コード S6589

施工単価名称	**施肥**						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	本	条件	A～D

出力名称	施肥
規格名称１	（植栽区分）
規格名称２	（林齢区分）
適用条件	
１．施肥量は､1～4年生50kg／1000本、5年生以上100kg／1000本としている。 ２．補正係数は、植栽(A)・(B)の場合、傾斜補正を適用する。	

条件名	A	条件名称	植栽区分
01	植栽（A）		
02	植栽（B）		
03	植栽（C）		

条件名	B	条件名称	林齢区分
01	林齢区分：1～4年生		
02	林齢区分：5年生以上		

条件名	C	条件名称	傾斜区分
01	傾斜度 0° ～30° 以下		
02	傾斜度 30° を超える		
03	傾斜補正なし		

条件名	D	条件名称	肥料運搬距離（m）
実数	条件省略値:0		

・運搬距離は、水平直線距離で運搬始点から現場の中心までの距離とし、直高1m昇るごとに距離6mを加える。

施工単価内訳表　　算出単位：1000本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	森林肥料	J0001	袋	T8825	

施工単価コード S6589

施工単価内訳表　　算出単位：1000本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	人肩運搬（肥料）	J0001	t	S6113	

J0001　　施肥歩掛（1000本当り）
行条件名称：　林齢区分
列条件名称：　構成項目

	普通作業員　（人）	肥料　（kg）	
林齢区分：1～4年生	1.25	50	
林齢区分：5年生以上	1.50	100	

J0002　　傾斜による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　傾斜区分

	傾斜度 0° ～30° 以下	傾斜度 30° を超える	
補正値	0.00	0.10	

施工単価コード　S6592

施工単価名称	**下刈り**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A～C

出力名称	下刈り
規格名称１	（作業内容）
規格名称２	（下刈区分）
適用条件	
１．本歩掛は、人工林(海岸防災林として造成する人工林を除く)において草刈機と鎌の併用により実施する全刈り・筋刈り(1回刈り及び2回刈り)の下刈り作業に適用する。 ２．諸雑費は、草刈機の損料、燃料（ｶﾞｿﾘﾝ、ｴﾝｼﾞﾝｵｲﾙ(2ｻｲｸﾙｴﾝｼﾞﾝの混合油用)）、替刃、目立用ﾔｽﾘ並びに下刈鎌の損料及び砥石の経費であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じて得た金額を上限として計上する。 ３．作業地の条件等から本歩掛を適用できない場合は、工程調査の実績を参照する等により別途考慮することができる。 ４．筋刈による場合は、別途考慮すること。	

条件名	A	条件名称	作業内容
01	全刈り		
02	筋刈り		

条件名	B	条件名称	下刈区分
01	1回刈り		
02	2回刈り		

条件名	C	条件名称	補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員		人	R0001	
02	普通作業員		人	R0002	
03	諸雑費	J0001	%	#01	

施工単価コード S6592

J0001　　歩掛（人/ha）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業内容

	全刈り	筋刈り	
特殊作業員	6.1	2.0	
普通作業員	0.7	0.2	
諸雑費	2.0	2.0	

J0003　　回数による補正（%）
行条件名称：　下刈区分
列条件名称：　補正係数

	補正係数		
1回刈り	100		
2回刈り	186		

施工単価コード S6601

施工単価名称	**下刈り（海岸防災林）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A～D

出力名称	下刈り(海岸防災林)
規格名称１	（静砂工の有無）
規格名称２	（下刈区分）
適用条件	
１．本歩掛は、海岸林造成事業として造成された植林地において、草刈機と鎌の併用で実施する全刈り(1回刈り及び2回刈り)の下刈作業に適用する。 ２．諸雑費は、草刈機の損料、燃料代等の経費であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じて得た金額を上限として計上する。 ３．静砂工有りとは、植林地を静砂垣等により一定の大きさの区画に区切っている場合である。	

条件名	A	条件名称	静砂工の有無
01	静砂工有り		
02	静砂工無し		

条件名	B	条件名称	植生被覆率
01	50%未満		
02	50%以上～80%未満		
03	80%以上		

条件名	C	条件名称	下刈区分
01	1回刈り		
02	2回刈り		

条件名	D	条件名称	補正係数
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員		人	R0001	

施工単価コード S6601

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	普通作業員		人	R0002	
03	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　歩掛（人/ha）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　静砂工の有無

	静砂工有り	静砂工無し	
特殊作業員	7.3	8.3	
普通作業員	4.8	0.9	
諸雑費	2.0	2.0	

J0002　　現地条件による補正（%）
行条件名称：　植生被覆率
列条件名称：　補正率

	補正率		
50%未満	-10		
50%以上～80%未満	0		
80%以上	10		

J0003　　回数による補正（%）
行条件名称：　下刈区分
列条件名称：　補正係数

	補正係数		
1回刈り	100		
2回刈り	186		

施工単価コード S6594

施工単価名称	雪起し						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	本	条件	A～C

出力名称	雪起し
規格名称１	植栽（B）
規格名称２	（樹高区分）
適用条件	
１．事前に雪起し本数を調査する。 ２．控木(株)がない場合は、別途木杭打歩掛を計上する。 ３．補正係数は、傾斜補正を適用する。 ４．樹高1.0m未満においては、その目的を達成できる径の縄を使用する。	

条件名	A	条件名称	樹高区分
01	樹高　1.0m未満		
02	樹高　1.0m以上2.0m未満		
03	樹高　2.0m以上3.0m未満		
04	樹高　3.0m以上4.0m未満		
05	樹高　4.0m以上5.0m未満		
06	樹高　5.0m以上		

条件名	B	条件名称	縄運搬距離（m）
実数			

・運搬距離は、水平直線距離で運搬始点から現場の中心までの距離とし、直高1m昇るごとに距離6mを加える。

条件名	C	条件名称	傾斜区分
01	傾斜度 0°～30° 以下		
02	傾斜度 30° を超える		

施工単価内訳表　　算出単位：1000本

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	
02	縄	J0001	kg	D0001	

施工単価コード S6594

施工単価内訳表　　算出単位：1000本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	縄人肩運搬	J0001	100巻	S6101	

D0001　　縄単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　樹高区分

	樹高区分　1m未満	樹高区分　1m以上	
コード	T5381	T5382	

J0001　　雪起し歩掛（1000本当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　樹高区分

	樹高　1.0m未満	樹高　1.0m以上 2.0m未満	樹高　2.0m以上 3.0m未満
普通作業員（人）	4.00	5.00	6.67
縄　　(kg)	35	64	105
縄人肩運搬（100巻）	0.109	0.128	0.210

	樹高　3.0m以上 4.0m未満	樹高　4.0m以上 5.0m未満	樹高　5.0m以上
普通作業員（人）	10.00	16.67	25.00
縄　　(kg)	127	181	264
縄人肩運搬（100巻）	0.254	0.362	0.528

J0002　　傾斜による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　傾斜区分

	傾斜度 0° ～30° 以下	傾斜度 30° を超える	
補正値	0.00	0.10	

施工単価コード S6595

施工単価名称	**根踏み**						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	本	条件	A～C

出力名称	根踏み
規格名称１	植栽（B）
規格名称２	（作業区分）
適用条件	
１．支柱設置に使用する割竹は、長さ1m、幅3cm、1本当り重量0.25kgを標準とし、運搬を計上する場合は、「S6113 人肩運搬(肥料)」により別途計上する。 ２．補正係数は、傾斜補正を適用する。	

条件名	A	条件名称	作業区分
01	作業区分　根踏み		
02	作業区分　支柱設置		
03	作業区分　根踏み＋支柱		

条件名	B	条件名称	修正支柱単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

B条件＝-1の場合、支柱の構成項目が削除される。

条件名	C	条件名称	傾斜区分
01	傾斜度 0° ～30° 以下		
02	傾斜度 30° を超える		

施工単価内訳表　　算出単位：1000本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	支柱（割竹）	J0001	本	T6696	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	

施工単価コード S6595

J0001　　根踏み歩掛（1000本当り）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	根踏み	支柱設置	根踏み＋支柱
普通作業員　（人）	2.00	2.00	2.86
支柱（割竹）（本）	/	1000	1000

J0002　　傾斜による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　傾斜区分

	傾斜度 0° ～30° 以下	傾斜度 30° を超える	
補正値	0.00	0.10	

施工単価コード S6596

施工単価名称	つる切						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A～B

出力名称	つる切
規格名称１	植栽（B）
規格名称２	（つるの密度区分）
適用条件	

１．補正係数は、傾斜補正を適用する。
２．つるの密度区分の判定条件は以下の通りである。

疎	面積の10～30%　（つる1,000本未満）
中	面積の31～60%　（つる1,000～2,000本）
密	面積の61%以上　（つる2,000本以上）

条件名	A	条件名称	つるの密度区分
01	つるの密度： 疎		
02	つるの密度： 中		
03	つるの密度： 密		

条件名	B	条件名称	傾斜区分
01	傾斜度 0° ～30° 以下		
02	傾斜度 30° を超える		

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　つる切歩掛（人／ha）
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　つるの密度区分

	つるの密度： 疎	つるの密度： 中	つるの密度： 密
歩掛	3.40	4.00	4.60

施工単価コード S6596

J0002　　傾斜による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　傾斜区分

	傾斜度 0° ～30° 以下	傾斜度 30° を超える	
補正値	0.00	0.10	

施工単価コード　S6597

施工単価名称	**枝落し**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A～C

出力名称	枝落し
規格名称１	植栽（B）
規格名称２	（樹高区分）
適用条件	
１．現地に応じて歩掛の補正を行うものとする。 ２．補正係数は、傾斜補正を適用する。	

条件名	A	条件名称	樹高区分
01	樹高区分　6.5ｍまで		
02	樹高区分　10.0ｍまで		
03	樹高区分　13.0ｍまで		
04	樹高区分　16.0ｍまで		

条件名	B	条件名称	傾斜区分
01	傾斜度 0°～30° 以下		
02	傾斜度 30° を超える		

条件名	C	条件名称	歩掛補正
実数	条件省略値:0		

歩掛の増減をする場合に記入する。(省略値＝標準)
【例】10%の場合1.1と記入する。

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	

施工単価コード S6597

J0001　　枝落し歩掛（ha）
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　樹高区分

	樹高区分　6.5mまで	樹高区分　10.0mまで	樹高区分　13.0mまで
歩掛	7.0	10.5	14.0

	樹高区分　16.0mまで		
歩掛	17.5		

J0002　　傾斜による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　傾斜区分

	傾斜度 0°～30° 以下	傾斜度 30° を超える	
補正値	0.00	0.10	

施工単価コード S6598

施工単価名称	本数調整伐及び除伐（人工林）						
実査区分	共通	単位数量	400	単位	本	条件	A～H

出力名称	本数調整伐及び除伐（人工林）
規格名称１	植栽（B）
規格名称２	（平均胸高直径）
適用条件	

１．本歩掛は､ｽｷﾞ､ﾋﾉｷ及びｶﾗﾏﾂの人工林において､ﾁｪｰﾝｿｰ､その他の人力作業により実施する本数調整伐及び除伐に適用する。
２．作業内容は、選木、伐倒、伐木整理、刈払とする。
３．選木は､必要に応じて計上できる。ただし､伐倒対象木を指定する場合、規則性のある列状又は群状(帯状)等の伐採方式による場合は計上しない。
４．伐木整理は、必要に応じて計上できる。
５．刈払は、必要に応じて計上できるものとし、【S6592:下刈り(1回刈り)】の30%とする。ただし、規則性のある列状又は群状(帯状)等の伐採方式による場合は、別途計上する。
６．刈払及び伐倒においては、傾斜補正を適用する。
７．作業難易度の判定条件は以下のとおりとする。

易 (-10%)	灌木や枝葉、転石、伐根、施設等の障害がほとんどなく、 作業のための移動や歩行が容易な場合
中 (0%)	「易」あるいは「難」以外の場合
難 (+10%)	灌木や枝葉、転石、伐根、施設等の障害により、作業のための移動や歩行に大きな支障がある場合

条件名	A	条件名称	工種区分
01	本数調整伐（人工林）		
02	除伐（人工林）		

条件名	B	条件名称	平均胸高直径
01	直径10cm未満		
02	直径10cm ～ 16cm未満		
03	直径16cm ～ 22cm未満		
04	直径22cm ～ 28cm未満		
05	直径28cm以上		

施工単価コード S6598

条件名	C	条件名称	選木 計上区分
＊	01	選木 無し	
	02	選木 有り	

条件名	D	条件名称	伐木整理 計上区分
＊	01	伐木整理 無し	
	02	伐木整理 有り	

条件名	E	条件名称	刈払 計上区分
＊	01	刈払 無し	
	02	刈払 有り	

条件名	F	条件名称	傾斜区分
	01	傾斜 0～20° 未満	
	02	傾斜20～30° 未満	
	03	傾斜30° 以上	

条件名	G	条件名称	作業難易度補正
	01	易	
＊	02	中	
	03	難	

条件名	H	条件名称	本数補正
	実数	条件省略値:0	

施工単価内訳表　　算出単位：400本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	選木	400	本	S6590	
02	伐倒	400	本	S6591	
03	伐木整理 （枝払＋玉切＋片付）	400	本	S6593	

施工単価コード S6598

施工単価内訳表　　算出単位：400本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	刈払	1	ha	S6592	下刈り(1回刈り)の30%

施工単価コード S6599

施工単価名称	**除伐（天然林）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	ha	条件	A～B

出力名称	除伐（天然林）
規格名称１	植栽（B）
規格名称２	（植生区分）
適用条件	

１．本歩掛は植生本数の30%の除伐を標準としている。
２．機械損料：草刈機 径255mm、ﾁｪﾝｿｰ（鋸長600mm）
３．本歩掛は選木を含む。
４．上層植生区分の判定条件は以下の通りである。

区分名	疎	中	密
上層植生	～3000本	～7000本	7000本以上

根元径
10cm未満の本数

５．補正係数は、傾斜補正を適用する。

条件名	A	条件名称	植生区分
01	植生区分： 疎		
02	植生区分： 中		
03	植生区分： 密		

条件名	B	条件名称	傾斜区分
01	傾斜度 0° ～30° 以下		
02	傾斜度 30° を超える		

施工単価内訳表　　算出単位：1ha

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	J0001	人	R0001	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	チェンソー運転経費	J0002	日	S5958	
04	草刈機運転経費	J0002	日	S5957	

施工単価コード S6599

J0001　　除伐歩掛（ha）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　植生区分

	植生区分： 疎	植生区分： 中	植生区分： 密
特殊作業員	3.78	4.20	4.62
普通作業員	9.18	10.20	11.22

J0002　　機械運転経費
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　植生区分

	植生区分： 疎	植生区分： 中	植生区分： 密
チェンソー運転経費	1.35	1.50	1.65
草刈機運転経費	2.43	2.70	2.97

J0003　　傾斜による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　傾斜区分

	傾斜度 0° ～30° 以下	傾斜度 30° を超える	
補正値	0.00	0.10	

施工単価コード S6590

施工単価名称	選木						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	

出力名称	選木
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛には、伐倒対象立木を選木し標示する工程を含む。 ２．諸雑費は、ﾅﾝﾊﾞｰﾃｰﾌﾟ等の消耗品の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。	

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	特殊作業員	0.16	人	R0001	
02	普通作業員	0.16	人	R0002	
03	諸雑費	4	%	#01	

施工単価コード S6591

施工単価名称	**伐倒**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～C

出力名称	伐倒
規格名称１	（傾斜区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛には、伐倒木を地面に引き落とす工程及び伐倒木の移動を抑える程度までの枝払をする工程を含む。 ２．諸雑費は、ﾁｪｰﾝｿｰの損料及び燃料費、携帯手動ｳｨﾝﾁの損料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。 ３．傾斜は、作業地内の平均傾斜とする。	

条件名	A	条件名称	平均胸高直径
01	直径10cm未満		
02	直径10cm ～ 16cm未満		
03	直径16cm ～ 22cm未満		
04	直径22cm ～ 28cm未満		
05	直径28cm以上		

条件名	B	条件名称	傾斜区分
01	傾斜 0～20° 未満		
02	傾斜20～30° 未満		
03	傾斜30° 以上		

条件名	C	条件名称	作業難易度補正
01	易		
＊ 02	中		
03	難		

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	J0001	人	R0001	

施工単価コード S6591

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	諸雑費	6	%	#01	

J0001　　伐採歩掛（100本/ha）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　平均胸高直径

	直径10cm未満	直径10cm ～ 16cm未満	直径16cm ～ 22cm未満
特殊作業員	0.23	0.32	0.42
普通作業員	0.23	0.32	0.42

	直径22cm ～ 28cm未満	直径28cm以上	
特殊作業員	0.52	0.63	
普通作業員	0.52	0.63	

J0002　　傾斜区分による補正
行条件名称：　補正値
列条件名称：　傾斜区分

	傾斜 0～20° 未満	傾斜20～30° 未満	傾斜30° 以上
補正値	-0.10	0	0.10

J0003　　作業難易度による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　作業難易度

	易	中	難
補正値	-0.10	0	0.10

施工単価コード S6593

施工単価名称	伐木整理（枝払＋玉切＋片付）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～B

出力名称	伐木整理（枝払＋玉切＋片付）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．伐木整理とは、枝払、玉切、片付の一連作業とする。
２．枝払には、伐倒木を丸太に玉切る作業及び丸太を片付ける作業の支障となならないように切り落とす程度までの工程を含む。
３．玉切には、小運搬及び集積できるように、一定の長さの丸太に玉切るまでの工程を含む。
４．片付には、丸太を水平方向に並べ、転落、流出しないように集積または固定し整理する工程及び20m程度の小運搬を含む。
５．諸雑費は、ﾁｪｰﾝｿｰの損料及び燃料費、携帯手動ｳｲﾝﾁ及び木回し(ﾌｪﾘﾝｸﾞﾚﾊﾞｰ)の損料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	平均胸高直径
01	直径10cm未満		
02	直径10cm ～ 16cm未満		
03	直径16cm ～ 22cm未満		
04	直径22cm ～ 28cm未満		
05	直径28cm以上		

条件名	B	条件名称	作業難易度補正
01	易		
＊ 02	中		
03	難		

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	J0001	人	R0001	枝払
02	普通作業員	J0001	人	R0002	枝払

施工単価コード S6593

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	諸雑費	8	%	#01	枝払
04	特殊作業員	J0002	人	R0001	玉切
05	普通作業員	J0002	人	R0002	玉切
06	諸雑費	9	%	#02	玉切
07	普通作業員	J0003	人	R0002	片付
08	諸雑費	1	%	#03	片付

J0001　　枝払歩掛（100本/ha）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　平均胸高直径

	直径10cm未満	直径10cm ～ 16cm未満	直径16cm ～ 22cm未満
特殊作業員	0.21	0.24	0.28
普通作業員	0.21	0.24	0.28

	直径22cm ～ 28cm未満	直径28cm以上	
特殊作業員	0.31	0.35	
普通作業員	0.31	0.35	

J0002　　玉切歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　平均胸高直径

	直径10cm未満	直径10cm ～ 16cm未満	直径16cm ～ 22cm未満
特殊作業員	0.18	0.20	0.23
普通作業員	0.18	0.20	0.23

施工単価コード S6593

	直径22cm ～ 28cm未満	直径28cm以上	
特殊作業員	0.26	0.29	
普通作業員	0.26	0.29	

J0003　片付歩掛
行条件名称：
列条件名称：　平均胸高直径

	直径10cm未満	直径10cm ～ 16cm未満	直径16cm ～ 22cm未満
普通作業員	0.30	0.39	0.51

	直径22cm ～ 28cm未満	直径28cm以上	
普通作業員	0.62	0.71	

J0004　作業難易度による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　作業難易度

	易	中	難
補正値	-0.10	0	0.10

施工単価コード S6602

施工単価名称	**歩道刈払**						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	m	条件	A～B

出力名称	歩道刈払
規格名称１	（下層植生区分）
規格名称２	（上層植生区分）
適用条件	
１．機械損料：草刈機 ｶｯﾀｰ径255mm　1.3kw	

条件名	A	条件名称	下層植生区分
01	下層植生：なし		
02	下層植生：雑草　疎		
03	下層植生：雑草　中		
04	下層植生：雑草　密		
05	下層植生：笹かん木　疎		
06	下層植生：笹かん木　中		
07	下層植生：笹かん木　密		
08	下層植生：根曲竹　疎		
09	下層植生：根曲竹　中		
10	下層植生：根曲竹　密		

条件名	B	条件名称	上層植生区分
01	上層植生：なし		
02	上層植生：　疎		
03	上層植生：　中		
04	上層植生：　密		

施工単価内訳表　　算出単位：1000m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	J0001	人	R0001	

施工単価コード S6602

施工単価内訳表　　算出単位：1000m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	普通作業員	J0002	人	R0002	
03	草刈機運転経費	J0001	日	S5957	

J0001　　特殊作業員歩掛（人／ha）
行条件名称：　下層植生区分
列条件名称：　上層植生区分

	上層植生：なし	上層植生：　疎	上層植生：　中
下層植生： なし	*	0.71	0.90
下層植生： 雑草　疎	0.38	0.76	0.95
下層植生： 雑草　中	0.45	0.83	1.02
下層植生： 雑草　密	0.50	0.88	*
下層植生： 笹かん木　疎	0.64	0.88	1.07
下層植生： 笹かん木　中	0.69	0.95	1.14
下層植生： 笹かん木　密	0.76	1.02	*
下層植生： 根曲竹　疎	0.76	1.02	1.21
下層植生： 根曲竹　中	1.02	1.26	1.45
下層植生： 根曲竹　密	1.26	1.52	*

	上層植生：　密		
下層植生： なし	1.09		
下層植生： 雑草　疎	*		
下層植生： 雑草　中	*		
下層植生： 雑草　密	*		

施工単価コード S6602

	上層植生： 密		
下層植生： 笹かん木　疎	*		
下層植生： 笹かん木　中	*		
下層植生： 笹かん木　密	*		
下層植生： 根曲竹　疎	*		
下層植生： 根曲竹　中	*		
下層植生： 根曲竹　密	*		

J0002　　普通作業員歩掛（人／ha）
行条件名称：　下層植生区分
列条件名称：　上層植生区分

	上層植生：なし	上層植生： 疎	上層植生： 中
下層植生： なし	*	1.43	1.81
下層植生： 雑草　疎	0.76	1.52	1.90
下層植生： 雑草　中	0.89	1.65	2.03
下層植生： 雑草　密	1.01	1.77	*
下層植生： 笹かん木　疎	1.27	1.77	2.15
下層植生： 笹かん木　中	1.39	1.90	2.28
下層植生： 笹かん木　密	1.52	2.03	*
下層植生： 根曲竹　疎	1.52	2.03	2.41
下層植生： 根曲竹　中	2.03	2.53	2.91
下層植生： 根曲竹　密	2.53	3.04	*

施工単価コード	S6602

	上層植生： 密		
下層植生： なし	2.19		
下層植生： 雑草　疎	*		
下層植生： 雑草　中	*		
下層植生： 雑草　密	*		
下層植生： 笹かん木　疎	*		
下層植生： 笹かん木　中	*		
下層植生： 笹かん木　密	*		
下層植生： 根曲竹　疎	*		
下層植生： 根曲竹　中	*		
下層植生： 根曲竹　密	*		

施工単価コード S6603

施工単価名称	**歩道修理**						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	m	条件	

出力名称	歩道修理
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛は、崩土量を10m3/1000mとしている。 ２．土質は、土砂（砂、砂質土、粘性土、礫質土）の場合である。 ３．上記により難い場合は別途積算すること。	

施工単価内訳表　　算出単位：1000m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	人力掘削	10	m3	SP2001	

施工単価コード S6604

施工単価名称	**歩道新設**						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	m	条件	A

出力名称	歩道新設
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．土質は、土砂（砂、砂質土、粘性土、礫質土）の場合である。 ２．上記により難い場合は別途積算すること。	

条件名	A	条件名称	掘削土量（m3／1000m）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1000m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	人力掘削		m3	SP2001	

施工単価コード S6605

施工単価名称	**標柱設置**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A～C

出力名称	標柱設置
規格名称１	（傾斜区分）
規格名称２	
適用条件	
１．補正係数は、傾斜補正を適用する。 ２．境界杭の種別は、現場条件にあわせて選択すること。	

条件名	A	条件名称	傾斜区分
01	傾斜度 0° ～30° 以下		
02	傾斜度 30° を超える		

条件名	B	条件名称	杭区分
＊ 01	境界杭　55×55×750		
02	境界杭　45×45×450		

条件名	C	条件名称	標柱単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

修正標柱単価(円/本)を記入する。(省略値=標準)
B=2の場合必須記入。

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	境界杭	10	本	T6698	
02	境界杭45×45×450㎜	10	本	T9740	
03	普通作業員	J0002	人	R0002	

施工単価コード S6605

J0001　　傾斜による補正値
行条件名称：　補正値
列条件名称：　傾斜区分

	傾斜度 0° ～30° 以下	傾斜度 30° を超える	
補正値	0.00	0.10	

J0002　　設置歩掛
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　杭区分

	境界杭　55×55×750	境界杭　45×45×450	
歩掛	0.10	0.04	

施工単価コード S6607

施工単価名称	**階段補修工**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A

出力名称	階段補修工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛は、階段幅2.0mの場合に適用し、崩土量を4m3/10mとしている。 ２．土質は、土砂（砂、砂質土、粘性土、礫質土）の場合である。 ３．上記により難い場合は別途積算すること。	

条件名	A	条件名称	掘削土量（m3／10m）
実数	条件省略値:4		

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	人力掘削		m3	SP2001	

施工単価コード　S6608

施工単価名称	**静砂垣**						
実査区分	共通	単位数量	15	単位	m	条件	A～C

出力名称	静砂垣
規格名称１	（ネット（横木）区分）
規格名称２	（平鋼価格（円／ｔ））

条件名	A	条件名称	ネット（横木）区分
01	プラスチックネット使用		
02	杉間伐材　　使用		

条件名	B	条件名称	平鋼価格（円／ｔ）
実数			

A=1のとき必須記入

条件名	C	条件名称	プラネット価格（円／㎡）
実数			

A=1のとき必須記入

施工単価内訳表　　算出単位：15m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	杭木 L＝1.8　末口φ13～7	J0001	m3	T8522	杭木
02	横木　杉間伐材	1.5	m3	T8522	
03	横棒　平鋼4.5×25㎜	0.041	t	T9690	
04	プラスチックネット	15	㎡	T9691	
05	亜鉛メッキ鉄線　＃12	J0001	kg	T4199	
06	亜鉛メッキ鉄線　＃14	J0001	kg	T4200	
07	かすがい	40	本	T4220	

施工単価コード S6608

施工単価内訳表　　算出単位：15m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
08	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　静砂垣歩掛（15m当り）
行条件名称：　ネット（横木）区分
列条件名称：　構成項目

	杭木	亜鉛メッキ鉄線　＃12	亜鉛メッキ鉄線　＃14
ﾌﾟﾗｽﾁｯｸﾈｯﾄ　使用	0.20	3.26	1.50
杉間伐材　　使用	0.20	4.80	/

	普通作業員		
ﾌﾟﾗｽﾁｯｸﾈｯﾄ　使用	0.84		
杉間伐材　　使用	1.90		

施工単価コード S6609

施工単価名称	静砂垣 （竹簀使用）						
実査区分	共通	単位数量	6	単位	m	条件	A～B

出力名称	静砂垣（竹簀使用）
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	竹簀価格（円／㎡）
実数			

必須記入

条件名	B	条件名称	苦竹価格（円／本）
実数			

必須記入

施工単価内訳表　　算出単位：6m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	杭木 L＝2.1　末口φ6～9	0.04	m3	T8522	
02	支柱 L＝2.1　末口φ6～9	0.01	m3	T8522	
03	竹簀　L＝2.0×1.4m	8.4	㎡	T9692	
04	苦竹　周囲　7～9 L＝4.4m	6	本	T9693	
05	鉄釘　Ｎ－100	0.06	kg	T4215	
06	控板　30×30×3	0.003	m3	T4992	
07	鉄線　＃14	0.81	kg	T4200	
08	普通作業員	0.56	人	R0002	

施工単価コード S6613

施工単価名称	グライド防止（三角枠）工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	グライド防止（三角枠）工
規格名称１	（設置タイプ）
規格名称２	（土質区分）

条件名	A	条件名称	設置タイプ
01	30° タイプ　積雪深　1.5m		
02	35° タイプ　積雪深　1.5m		
03	40° タイプ　積雪深　1.5m		
04	30° タイプ　積雪深　2.0m		
05	35° タイプ　積雪深　2.0m		
06	40° タイプ　積雪深　2.0m		
07	30° タイプ　積雪深　2.5m		
08	35° タイプ　積雪深　2.5m		
09	40° タイプ　積雪深　2.5m		

条件名	B	条件名称	杭の種類
01	木杭　φ 8cm　L=0.65m		
02	木杭　φ 8cm　L=0.75m		
03	鉄筋　D32mm　L=0.65m		
04	鉄筋　D32mm　L=0.75m		

条件名	C	条件名称	土質区分
01	砂・砂質土・粘性土・礫質土		
02	岩塊・玉石		
03	軟岩ＩＡ		

条件名	D	条件名称	土工量の修正　（m3／基）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S6613

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	グライド防止（三角枠）工	1	基	D0001	杉丸棒加工材
02	木杭　　φ8cm	J0001	本	D0001	
03	鉄筋　　SD345	J0001	t	T3981	
04	世話役	0.01	人	R0047	
05	普通作業員	0.14	人	R0002	
06	人力土工		m3	C0001	人力切崩し

C0001　　人力土工
行条件名称：
列条件名称：　土質区分

	砂・砂質土・粘性土・礫質土	岩塊・玉石	軟岩ＩＡ
	SP2001	SP2001	S5015

D0001　　三角枠・木杭コード
行条件名称：　項目
列条件名称：　設置タイプ

	30°タイプ　積雪深 1.5m	35°タイプ　積雪深 1.5m	40°タイプ　積雪深 1.5m
三角枠	TC810	TC810	TC810
木杭	TC815	TC815	TC815

	30°タイプ　積雪深 2.0m	35°タイプ　積雪深 2.0m	40°タイプ　積雪深 2.0m
三角枠	TC810	TC810	TC810
木杭	TC815	TC815	TC815

	30°タイプ　積雪深 2.5m	35°タイプ　積雪深 2.5m	40°タイプ　積雪深 2.5m
三角枠	TC811	TC811	TC812

施工単価コード S6613

	30° タイプ 積雪深 2.5m	35° タイプ 積雪深 2.5m	40° タイプ 積雪深 2.5m
木杭	TC816	TC816	TC816

J0001 歩掛
行条件名称： 数量
列条件名称： 設置タイプ

	30° タイプ 積雪深 1.5m	35° タイプ 積雪深 1.5m	40° タイプ 積雪深 1.5m
木杭本数	3	3	3
鉄筋重量	0.012	0.012	0.012
人力土工量	0.26	0.24	0.30

	30° タイプ 積雪深 2.0m	35° タイプ 積雪深 2.0m	40° タイプ 積雪深 2.0m
木杭本数	3	3	3
鉄筋重量	0.012	0.012	0.012
人力土工量	0.26	0.24	0.30

	30° タイプ 積雪深 2.5m	35° タイプ 積雪深 2.5m	40° タイプ 積雪深 2.5m
木杭本数	3	4	4
鉄筋重量	0.014	0.019	0.019
人力土工量	0.23	0.27	0.33

施工単価コード S6101

施工単価名称	**縄人肩運搬**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	100巻	条件	A

出力名称	縄人肩運搬
規格名称１	運搬距離（Ａ条件値） m
規格名称２	
適用条件	

１．本施工単価は縄の運搬用に使用し、1000m以上にも対応できる。
２．本歩掛には積卸しを含む。
３．運搬距離(L)は､水平直線距離で運搬始点(自動車道)から作業地(中間点)
までの距離とし、直高1m昇るごとに距離6mを加える。
Ｌ(換算距離) = Ｈ(水平距離) ＋ 6(m) × ｈ(昇る高さ)
４．支柱(割竹)及び客土の運搬を計上する場合は、「S6113 人肩運搬(肥料)」
により計上する。

条件名	A	条件名称	運搬距離（m）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100巻

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員		人	R0002	

J0001　　運搬歩掛係数
行条件名称：　運搬資材区分
列条件名称：　係数

	定乗数	定加数	
縄	0.083	0.039	

施工単価コード S6113

施工単価名称	**人肩運搬（肥料）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～C

出力名称	人肩運搬（肥料）
規格名称１	仮置きされた資材の運搬
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、積込み～人肩運搬～人力取卸しの一連の作業に適用する。
２．本歩掛は原則として使用せず他の経済的な運搬方法を考慮する。
３．本歩掛は原則として200m以内の運搬に適用する。
４．本歩掛には、人肩用のﾓｯｺ代を含む。
５．200mを超える場合は、次により計算する。

$$運搬歩掛 = \frac{運搬距離}{定距離(C)} \times 定乗数(B) + 定加数(A)$$

条件名	A	条件名称	運搬距離
01	運搬距離　20m		
02	運搬距離　40m		
03	運搬距離　60m		
04	運搬距離　80m		
05	運搬距離　100m		
06	運搬距離　120m		
07	運搬距離　140m		
08	運搬距離　160m		
09	運搬距離　180m		
10	運搬距離　200m		
11	運搬距離　200mを超える		

条件名	B	条件名称	運搬距離（200mを超える）
実数			

条件名	C	条件名称	歩掛補正
実数	条件省略値:0		

・200mを超える場合は、次により計算する。

施工単価コード S6113

$$運搬歩掛 = \frac{運搬距離}{定距離(C)} \times 定乗数(B) + 定加数(A)$$

施工単価内訳表　　算出単位：1ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員		人	R0002	

J0001　　歩掛の1
行条件名称：　運搬距離
列条件名称：

	肥料		
運搬距離　20m	0.11		
運搬距離　40m	0.14		
運搬距離　60m	0.17		
運搬距離　80m	0.21		
運搬距離　100m	0.24		
運搬距離　120m	0.27		
運搬距離　140m	0.31		
運搬距離　160m	0.34		
運搬距離　180m	0.37		
運搬距離　200m	0.41		

J0002　　歩掛の2
行条件名称：　係数
列条件名称：

	肥料		
定加数（A）	0.077		
定乗数（B）	0.165		

施工単価コード S6611

施工単価名称	苗木自動車運搬						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	A～B

出力名称	苗木自動車運搬
規格名称１	（苗木区分）
規格名称２	運搬距離（Ｂ条件値）km

条件名	A	条件名称	苗木区分
01	針葉樹		
02	広葉樹		
03	その他		

条件名	B	条件名称	運搬距離（km）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	自動車運賃（2ｔ車）	1	台	S5127	

施工単価コード S6614

施工単価名称	**木製防風柵**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～C

出力名称	木製防風柵
規格名称１	（防風柵区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、高岡農林振興ｾﾝﾀｰ管内の海岸部における木製防風柵設置に適用する。 ２．本歩掛には、20m程度の現場内小運搬を含む。 ３．掘削・埋戻は、別途計上すること。	

条件名	A	条件名称	防風柵区分
01	1.5mタイプ		
02	2.0mタイプ		

条件名	B	条件名称	釘（固定用）数量（kg／10m）
実数	条件省略値:0		

【省略値】B=0の場合、構成項目から削除される。
小数点以下4位四捨五入3位止で入力する。

条件名	C	条件名称	釘（固定用）単価（円／kg）
実数			

B>0の場合は、必須入力。

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	杭建込み
02	杭木　正角材10×10cm	J0001	m3	T4922	
03	防腐加工費	J0001	m3	TC639	
04	土木一般世話役	J0001	人	R0047	パネル、支柱設置
05	普通作業員	J0001	人	R0002	パネル、支柱設置

施工単価コード S6614

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
06	防風柵パネル	J0001	枚	D0001	
07	支柱　10×10cm L＝1.50m	J0001	本	D0001	
08	かすがい　(丸鎹)	J0001	本	T4218	
09	釘　＃10　75mm		kg	T4217	

D0001　　材料コード
行条件名称：　防風柵パネル、支柱
列条件名称：　防風柵区分

	1.5mタイプ	2.0mタイプ	
防風柵パネル	TC787	TC790	
支柱	TC786	TC789	

J0001　　施工歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　防風柵区分

	1.5mタイプ	2.0mタイプ	
普通作業員 (杭建込み)	0.60	0.72	
杭木	0.25	0.30	
土木一般世話役 (パネル、支柱設置)	0.10	0.12	
普通作業員 (パネル、支柱設置)	0.19	0.25	
防風柵パネル	10	10	
支柱	10	10	
かすがい (丸鎹)	20	20	

施工単価コード S7235

施工単価名称	集水井工（オープンカット掘削部）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～L

出力名称	集水井工（オープンカット掘削部）
規格名称１	固定盤含
規格名称２	防護柵（φ3.5m　正方形　豪雪タイプ）含
適用条件	
１．本歩掛には、固定盤と防護柵の設置および2.0mまでのﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄの組立 労務を含む。	

条件名	A	条件名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
01		高炉 18- 8-25　W/C 65%以下	
02		高炉 18-12-25　W/C 65%以下	
03		高炉 18- 8-25　W/C 60%以下	
04		高炉 18-12-25　W/C 60%以下	
＊ 05		高炉 18- 8-40　W/C 60%以下	
06		高炉 18-12-40　W/C 60%以下	
07		高炉 21- 8-25　W/C 55%以下	
08		高炉 21-12-25　W/C 55%以下	
09		高炉 21- 8-40　W/C 55%以下	
10		高炉 21-12-40　W/C 55%以下	
11		高炉 24- 8-25　W/C 55%以下	
12		高炉 24-12-25　W/C 55%以下	
13		高炉 24- 8-40　W/C 55%以下	
14		高炉 24-12-40　W/C 55%以下	
15		18- 8-25　W/C 65%以下	
16		18-12-25　W/C 65%以下	
17		18- 8-25　W/C 60%以下	
18		18-12-25　W/C 60%以下	
19		18- 8-40　W/C 60%以下	
20		18-12-40　W/C 60%以下	

施工単価コード S7235

条件名	A	条件名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
21	21- 8-25　W/C 55%以下		
22	21-12-25　W/C 55%以下		
23	21- 8-40　W/C 55%以下		
24	21-12-40　W/C 55%以下		
25	24- 8-25　W/C 55%以下		
26	24-12-25　W/C 55%以下		
27	24- 8-40　W/C 55%以下		
28	24-12-40　W/C 55%以下		
29	その他規格		

条件名	B	条件名称	養生工の種類
01	養生無し		
＊ 02	一般養生		
03	特殊養生(練炭、ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ)		

条件名	C	条件名称	現場内小運搬の有無
01	現場内小運搬　有り		
＊ 02	現場内小運搬　無し		

条件名	D	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

条件名	E	条件名称	歩掛割増区分
01	割増なし		
＊ 02	山腹工（100m3未満）		

条件名	F	条件名称	骨材区分（基礎栗石工）
＊ 01	栗石		
02	割栗石		
03	骨材別計上		

施工単価コード S7235

条件名	G	条件名称	骨材修正単価（円／m3）（基礎栗石工）
	実数		

条件名	H	条件名称	目潰材区分（基礎栗石工）
	＊ 01	再生骨材　　ＲＣ－40	
	02	クラッシャーラン　Ｃ－40	
	03	単粒度砕石 3号　　Ｓ－40	

条件名	I	条件名称	目潰材修正単価（円／m3）（基礎栗石工）
	実数		

条件名	J	条件名称	運搬割増（基礎栗石工）
	＊ 01	割り増しなし	
	02	5kmまで	
	03	10kmまで	
	04	15kmまで	
	05	20kmまで	
	06	25kmまで	
	07	30kmまで	

条件名	K	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）
	＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）	
	02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）	

条件名	L	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
	＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	
	02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	コンクリート	16	m3	S5209	

施工単価コード S7235

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	型枠	11	㎡	SP2084	
03	基礎栗石	18.48	㎡	S5419	
04	床掘	31.33	m3	SP2010	
05	埋戻	1.37	m3	SP2014	
06	集水井防護柵	1	式	S7234	
07	集水井組立（労務）	2	m	S7209	

施工単価コード　S7209

施工単価名称	集水井組立（労務）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	

出力名称	集水井組立（労務）
規格名称１	
規格名称２	

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	トンネル特殊工	0.38	人	R0014	
02	トンネル作業員	1.13	人	R0015	
03	特殊作業員	0.38	人	R0001	
04	一般世話役	0.38	人	R0047	
05	普通作業員	0.38	人	R0002	

施工単価コード　S7234

施工単価名称	集水井保安防護柵						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	

出力名称	集水井保安防護柵
規格名称１	；φ3.5m用　正方形　豪雪タイプ
規格名称２	

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	保安防護柵	1	式	TC635	
02	普通作業員	1	人	R0002	組立

施工単価コード S7031

施工単価名称	集水井内ボーリング機械据付撤去						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A

出力名称	集水井内ボーリング機械据付撤去
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、小口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞによる集水井内ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞを施工する場合に適用する。 ２．ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝは、賃料とする。 ３．ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ重量は、1.0t以下とする。	

条件名	A	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.73	人	R0047	
02	特殊作業員	0.66	人	R0001	
03	普通作業員	1.49	人	R0002	
04	トラッククレーン賃料 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型4.9t	0.66	日	S5912	

施工単価コード S7032

施工単価名称	集水井内台場						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～B

出力名称	集水井内台場
規格名称１	（口径）
規格名称２	（設置期間）
適用条件	
１．本歩掛は、集水井内におけるﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ用架設足場の設置及び撤去に適用する。 ２．損料は、使用材料の損耗であり、材料費の合計額に本歩掛の損耗率を乗じた金額を計上する。	

条件名	A	条件名称	口径
01	；φ3.00		
02	；φ3.50		

条件名	B	条件名称	設置期間
01	；1ヶ月未満		
02	；3ヶ月未満		
03	；6ヶ月未満		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	正角材　（杉１等）	J0001	m3	T4923	
02	平割材　（杉１等）	J0001	m3	T5042	
03	鉄線　4.0mm(#8)	J0001	kg	T4181	
04	鉄釘　N90	J0001	kg	T4214	
05	ボルト　φ12mm L=0.3m	J0001	本	T7330	
06	かすがい　φ9mm L=0.18m	J0001	本	T4220	

施工単価コード S7032

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
07	資材費損料	J0002	%	#01	
08	世話役	0.5	人	R0047	
09	とび工	1	人	R0004	
10	普通作業員	1	人	R0002	

J0001　　足場工歩掛表
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　口径

	φ3.00	φ3.50	
杉角材	0.406	0.456	
杉板材	0.212	0.288	
鉄線	3.130	3.130	
鉄釘	2.880	3.550	
ボルト	12.0	12.0	
かすがい	4.0	4.0	

J0002　　材料損耗率歩掛表
行条件名称：　損耗率
列条件名称：　設置期間

	1ヶ月未満	3ヶ月未満	6ヶ月未満
損耗率	15.0	30.0	45.0

施工単価コード S7220

施工単価名称	集水井仮設歩掛						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～B

出力名称	集水井仮設歩掛
規格名称１	（適用区分）
規格名称２	（作業区分）
適用条件	
１．損料は、使用材料の額に本歩掛の率を乗じた金額とする。 ２．雑材料は、管継手、固定金具等の損料であり、資材損料に本歩掛の率を乗じた金額を計上する。	

条件名	A	条件名称	適用区分
01	送風管		
02	給気管		
03	排水管		

条件名	B	条件名称	作業区分
01	撤去		
02	布設		
03	布設・撤去		

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	送風管	100	m	T6673	
02	給気管	18.34	本	T0630	
03	排水管	18.51	本	T0633	
04	損料（送風管）	30	%	#01	
05	損料（給気管）	15	%	#01	
06	損料（排水管）	15	%	#01	

施工単価コード S7220

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
07	雑材料（送風管）	20	%	#02	
08	雑材料（給気管）	10	%	#02	
09	雑材料（排水管）	15	%	#02	
10	トンネル特殊工		人	R0014	
11	トンネル作業員		人	R0015	

J0001　　歩掛（送風管）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	撤去	布設	布設・撤去
トンネル特殊工	1.0	2.0	3.0
トンネル作業員	0.5	1.0	1.5

J0002　　歩掛（給気管）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	撤去	布設	布設・撤去
トンネル特殊工	1.2	4.0	5.2
トンネル作業員	0.6	2.0	2.6

J0003　　歩掛（排水管）
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	撤去	布設	布設・撤去
トンネル特殊工	1.2	4.0	5.2
トンネル作業員	1.2	4.0	5.2

施工単価コード S7221

施工単価名称	**照明施設**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A

出力名称	照明施設
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	
適用条件	
１．損料(ｷｬｯﾌﾟﾀｲﾔｹｰﾌﾞﾙ)は、ｷｬｯﾌﾟﾀｲﾔｹｰﾌﾞﾙの額に本歩掛の率を乗じた金額とする。 ２．損料(投光器)は、投光器の額に本歩掛の率を乗じた金額とする。 ３．雑材料は、架線固定材料その他配線材料費であり、ｷｬｯﾌﾟﾀｲﾔｹｰﾌﾞﾙ損料に本歩掛の率を乗じた金額とする。	

条件名	A	条件名称	作業区分
01	撤去		
02	布設		
03	布設・撤去		

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	キャップタイヤケーブル	103	m	T8373	
02	損料（キャップタイヤケーブル)	20	%	#01	
03	投光器	2	個	T6431	
04	損料（投光器)	30	%	#02	
05	電球	2	個	T6419	
06	雑材料	5	%	#03	；キャップタイヤ損料の5%
07	電工	J0001	人	R0007	

施工単価コード S7221

J0001　　労務歩掛
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　作業区分

	撤去	布設	布設・撤去
電工	0.02	0.03	0.05

施工単価コード S7236

施工単価名称	**集水井静水槽**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～G

出力名称	集水井静水槽
規格名称１	（生コンクリート種類）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	生コンクリート種類
	01	普通	
	＊ 02	高炉Ｂ	

条件名	B	条件名称	骨材区分（基礎栗石）
	＊ 01	栗石	
	02	割栗石	

条件名	C	条件名称	骨材修正単価（円／m3）（基礎栗石工）
	実数	条件省略値:0	

条件名	D	条件名称	目潰材区分（基礎栗石工）
	01	計上しない（砕石工の場合）	
	02	クラッシャーラン　Ｃ－40	
	＊ 03	再生砕石　　ＲＣ－40	

条件名	E	条件名称	目潰材修正単価（円／m3）（基礎栗石工）
	実数	条件省略値:0	

条件名	F	条件名称	小型車運搬割増
	＊ 01	小型車運搬割増なし	
	02	小型車運搬割増あり	

施工単価コード S7236

条件名	G	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	クレーン車類投入打設	5.39	m3	S5201	
02	型枠	9.82	㎡	SP2084	
03	基礎栗石	1.92	m3	S5421	

施工単価コード S6505

施工単価名称	**路床均工**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	

出力名称	路床均工
規格名称１	人力
規格名称２	
適用条件	
１．人力による路床均工に適用する。	

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	0.8	人	R0002	

施工単価コード S6509

施工単価名称	山腹工事用足場設置撤去						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～B

出力名称	山腹工事用足場設置撤去
規格名称１	（山腹勾配区分）
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛は、山腹工事の作業足場に適用する。	

条件名	A	条件名称	山腹勾配区分
01	山腹勾配　30度未満		
02	山腹勾配　30度以上		

条件名	B	条件名称	使用期間区分
01	使用期間　3ヶ月未満		
02	使用期間　6ヶ月未満		
03	使用期間　1年　未満		

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	支柱	J0001	m3	T4903	支柱
02	横木	0.194	m3	T4983	横木
03	敷板	0.36	m3	T4992	敷板
04	桁	0.152	m3	T4997	桁
05	杭木	0.011	m3	T4901	杭木
06	木材損料	J0002	%	#01	
07	鉄線	7.4	kg	T4189	

施工単価コード S6509

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
08	釘	0.73	kg	T4215	
09	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　歩掛（10m当り）
行条件名称：　山腹勾配区分
列条件名称：　構成項目

	支柱	普通作業員	
山腹勾配　30度未満	0.061	1.0	
山腹勾配　30度以上	0.073	1.2	

J0002　　損率
行条件名称：　使用期間区分
列条件名称：　損率

	損率		
使用期間　3ヶ月未満	25		
使用期間　6ヶ月未満	40		
使用期間　1年　未満	50		

施工単価コード S6517

施工単価名称	山腹工事用台場設置撤去						
実査区分	共通	単位数量	20	単位	㎡	条件	A

出力名称	山腹工事用台場設置撤去
規格名称１	（使用期間区分）
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛は、山腹工事の台場に適用する。	

条件名	A	条件名称	使用期間区分
01	使用期間　3ヶ月未満		
02	使用期間　6ヶ月未満		
03	使用期間　1年　未満		

施工単価内訳表　　算出単位：20㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	主柱	0.369	m3	T4957	主柱
02	桁	0.8	m3	T4958	桁
03	つなぎ材	0.23	m3	T4957	つなぎ材
04	筋違	0.691	m3	T4957	筋違
05	支材	0.576	m3	T4957	支材
06	押木	0.144	m3	T4957	押木
07	敷材	0.6	m3	T5050	敷材
08	損料	J0001	%	#01	
09	ボルト　M12	42	本	T4306	
10	ボルト　M12	16	本	T4306	

施工単価コード S6517

施工単価内訳表　　算出単位：20㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
11	ボルト　M16	8	本	T4296	
12	カスガイ	32	本	T4220	
13	釘	2.22	kg	T4215	
14	普通作業員	15	人	R0002	

J0001　　損率
行条件名称：　使用期間区分
列条件名称：　損率

	損率		
使用期間　3ヶ月未満	25		
使用期間　6ヶ月未満	40		
使用期間　1年　未満	50		

施工単価コード S6518

施工単価名称	ケーブルクレーン保安柵						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	ケーブルクレーン保安柵
規格名称１	保安施設延長　（Ｂ条件値）ｍ
規格名称２	（保安施設幅）
適用条件	
１．歩掛は、ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ架設期間中、ｽｶｲﾗｲﾝ直下に道路等がある場合の防護柵に適用する。	

条件名	A	条件名称	保安施設幅
01	保安施設幅　4m		
02	保安施設幅　5m		

条件名	B	条件名称	保安施設延長（m）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	架設期間
01	架設期間　3ヶ月		
02	架設期間　6ヶ月		
03	架設期間　12ヶ月		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	松丸太（末口15cm）	J0001	m3	T4977	（末口15cm　長さ5.2m　6本）
02	松丸太（末口 9cm）	J0001	m3	T4971	末口 9cm 長さ5.5m　8本
03	松丸太（末口12cm）	J0001	m3	T4975	末口12cm 長さ5.0m　6本
04	松丸太（末口 9cm）	J0001	m3	T4967	末口 9cm 長さ2.0m　4本
05	松丸太（末口 9cm）	J0001	m3	T4970	末口 9cm 長さ5.0m　4本

施工単価コード S6518

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
06	松丸太（末口15cm）	J0001	m3	T4977	末口15cm 3本
07	金網（菱形）	J0001	㎡	T4404	
08	金網（菱形）	J0001	㎡	T4397	
09	なまし鉄線	J0001	kg	T4189	
10	とび工	J0001	人	R0004	
11	普通作業員	J0001	人	R0002	
12	諸雑費	0.5	%	#01	
13	一式当り算出		式	+00	

J0001　　歩掛（4m当り）
行条件名称：　保安施設幅
列条件名称：　構成項目

	松丸太（末口15cm）（長さ5.2m）	松丸太（末口 9cm）（長さ5.5m）	松丸太（末口12cm）（長さ5.0m）
保安施設幅　4m	0.70	0.36	0.43
保安施設幅　5m	0.70	0.36	0.43

	松丸太（末口 9cm）（長さ2.0m）	松丸太（末口 9cm）（長さ5.0m）	松丸太（末口15cm）
保安施設幅　4m	0.06	0.16	0.34
保安施設幅　5m	0.06	0.16	0.41

	金網（菱形）	金網（菱形）	なまし鉄線
保安施設幅　4m	25.00	25.00	23.00
保安施設幅　5m	30.00	30.00	23.00

施工単価コード S6518

	とび工	普通作業員	
保安施設幅　4m	3.00	6.00	
保安施設幅　5m	3.00	6.00	

J0002　　仮設材損料率
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　架設期間

	架設期間　3ヶ月	架設期間　6ヶ月	架設期間　12ヶ月
松丸太	0.25	0.40	0.50
金網	0.80	0.90	1.00

施工単価コード S6508

施工単価名称	仮排水工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	組	条件	A

出力名称	仮排水工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛は、塩ﾋﾞﾊﾟｲﾌﾟφ300を2本使用する場合を1組としている。 ２．仮排水使用期間は、3ヶ月未満の場合に適用する。	

条件名	A	条件名称	仮排水使用期間
01	1ヶ月未満		
02	1ヶ月以上3ヶ月未満		

施工単価内訳表　　算出単位：1組

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主柱	0.467	m3	T4908	主柱
02	横木	0.073	m3	T4974	横木
03	損料（木材）	J0001	%	#01	
04	硬質塩ビパイプ	6	本	T2236	
05	損料（塩ビパイプ）	J0001	%	#02	
06	鉄線　＃12	3.5	kg	T4191	
07	普通作業員	2	人	R0002	

鉄線数量の算出：14m/本×6本分×0.0417kg/m=3.50kg

施工単価コード S6508

J0001　　損耗率
行条件名称：　資材
列条件名称：　使用期間

	1ヶ月未満	1ヶ月以上3ヶ月未満	
木材	15	25	
硬質塩ビパイプ	30	45	

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
林道事業　舗装工				
				林道－1
7-① 路盤工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
不陸整正	SP4001	㎡		林道－1-　1
下層路盤（車道・路肩部）	SP4002	㎡		林道－1-　3
下層路盤（歩道部）	SP4003	㎡		林道－1-　5
上層路盤（車道・路肩部）	SP4004	㎡		林道－1-　7
上層路盤（歩道部）	SP4005	㎡		林道－1-　10
7-② アスファルト舗装工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝				
表層（車道・路肩部）	SP4007	㎡		林道－1-　12
表層（歩道部）	SP4009	㎡		林道－1-　15
アスカーブ	SP4010	m		林道－1-　17
1-2　砂利路盤工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
砂利路盤工（人力）	S6220	m3		林道－1-　19
砂利舗装工（機械）	S6201	㎡		林道－1-　21
砂利舗装工（人力）	S6202	㎡		林道－1-　25
1-3　コンクリート路面工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
コンクリート路面工	S6309	㎡		林道－1-　27
路盤紙敷設	S6310	㎡		林道－1-　29
溶接金網敷設	S6311	㎡		林道－1-　30
1-4　（参考歩掛）セメント安定処理工 ＝＝＝＝				
セメント安定処理工	S6307	㎡		林道－1-　31
アーマーコート施工	S6308	㎡		林道－1-　33

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
林道事業　道路付属施設				
				林道－2
2-1　道路付属施設工 =============				
2-1-2　ガードケーブル設置工 =========				
端末支柱建込（ガードケーブル）	S6400	本		林道－2-　1
中間支柱建込（機械打込）	S6401	本		林道－2-　6
中間支柱建込（コンクリート建込）	S6407	本		林道－2-　9
ケーブル張	S6403	m		林道－2-　11
ガードレール支柱打込機運転	S6404	時間		林道－2-　14

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
林道事業　橋梁工				
				林道－3
10-① 橋梁床版工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝				
型枠（鋼橋床版）	SP4068	㎡		林道－3-　1
養生（鋼橋床版）	SP4069	㎡		林道－3-　2
ｺﾝｸﾘｰﾄｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ設置（鋼橋排水管設置）	SP4048	本		林道－3-　3
排水管（鋼橋排水管設置）	SP4042	m		林道－3-　4
3-1　鋼橋製作工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
橋梁製作費（本体）	S6680	式		林道－3-　5
橋梁製作費（付属物）	S6681	式		林道－3-　8
橋梁用鋼材費	S6682	kg		林道－3-　12
鋼材費	S6683	kg		林道－3-　15
副資材費	S6684	t		林道－3-　16
桁輸送費	S6685	t		林道－3-　17
3-2　橋梁塗装工（工場塗装及び塗装前処理）＝				
塗装前処理（原板ブラスト及びプライマー）	S6686	㎡		林道－3-　19
塗装前処理（二次素地調整）	S6687	㎡		林道－3-　20
工場塗装	S6688	㎡		林道－3-　21
橋梁塗装工（新橋・工場塗装）	S6689	㎡		林道－3-　24
3-3　橋台・橋脚工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
Ｔ形橋脚（橋台・橋脚工(1)）	S6690	m3		林道－3-　27
壁式橋脚（橋台・橋脚工(1)）	S6691	m3		林道－3-　34
逆Ｔ式橋台（橋台・橋脚工(1)）	S6692	m3		林道－3-　40
圧送管組立、撤去費（橋台・橋脚工）	S6693	m3		林道－3-　50
橋台・橋脚ｺﾝｸﾘｰﾄ打設（橋台・橋脚工(2)）	S6695	m3		林道－3-　51
3-4　鋼橋架設工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
鋼橋　支承据付工	S6700	式		林道－3-　55
鋼橋　地組工	S6701	式		林道－3-　58
鋼橋　架設工	S6702	式		林道－3-　60
鋼橋　本締工	S6703	式		林道－3-　63
落橋防止装置取付工	S6704	組		林道－3-　65
鋼橋　ケーブルクレーン据付解体	S6705	式		林道－3-　66
ケーブルエレクション据付解体	S6706	式		林道－3-　68
鋼橋　ベント設備設置・撤去	S6707	式		林道－3-　70

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
鋼橋　ベント基礎設置撤去	S6708	式		林道－3－ 72
合成床版架設工	S6756	㎡		林道－3－ 74
架設用機械設備費	S6709	式		林道－3－ 76
鋼橋足場工（単独使用）	S6710	㎡		林道－3－ 83
鋼橋足場工（兼用足場）	S6711	㎡		林道－3－ 88
鋼橋足場工（側面塗装足場）	S6712	㎡		林道－3－ 94
鋼橋　板張防護工	S6713	㎡		林道－3－ 95
鋼橋　シート張防護工	S6714	㎡		林道－3－ 97
鋼橋　ワイヤーブリッジ防護工	S6715	㎡		林道－3－ 99
鋼橋　ネット防護工	S6757	㎡		林道－3－ 101
鋼橋　登り桟橋工	S6716	箇所		林道－3－ 103
ベント設備損料	S6741	t		林道－3－ 105
グレーチング床版架設工	S6719	㎡		林道－3－ 106
3-5　ＰＣ桁架設工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
PC桁 トラッククレーンによる架設	S6720	本		林道－3－ 109
PC桁 重量台車による小運搬	S6742	本		林道－3－ 116
PC桁 架設桁による架設(主桁架設)	S6722	本		林道－3－ 117
PC桁 架設桁による架設(架設機械据付･解体)	S6723	式		林道－3－ 119
PC桁 架設桁による架設(架設機械移動)	S6724	回		林道－3－ 121
PC桁 架設桁による架設(軌道設置・撤去)	S6725	m		林道－3－ 122
PC桁 架設桁による架設(アンカー工)	S6726	箇所		林道－3－ 123
PC桁 架設桁による架設(架設機械器具経費)	S6727	式		林道－3－ 124
PC桁 横組工（鉄筋加工・組立）	S6728	t		林道－3－ 127
PC桁 横組工(コンクリート工)	S6729	m3		林道－3－ 129
PC桁 横組工（ＰＣケーブル）	S6730	m		林道－3－ 132
PC桁 横組工（緊張工）	S6733	本		林道－3－ 135
PC桁 横組工（機械器具損料）	S6739	工事		林道－3－ 137
PC桁 横組工（足場工）	S6734	㎡・m		林道－3－ 139
PC桁 横組工（橋台･橋脚回り足場ﾌﾞﾗｹｯﾄ工）	S6744	m		林道－3－ 141
PC桁 横組工（板張防護工）	S6735	㎡		林道－3－ 142
PC桁 横組工（ネット防護工）	S6745	㎡		林道－3－ 144
PC桁 支承工	S6736	各単位		林道－3－ 145
PC桁 落橋防止装置据付工	S6738	組		林道－3－ 147
ＰＣ板　支承工（両側）	S6746	m		林道－3－ 149

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
ＰＣ板　仮置工	S6747	枚		林道－3- 150
ＰＣ板　敷設工	S6748	枚		林道－3- 151
ＰＣ板　継目工	S6749	m		林道－3- 152
型枠工（ＰＣコンポ　床版工）	S6755	㎡		林道－3- 153

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
林道事業　道路維持修繕				
				林道－4
2-⑲ コンクリート削孔工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝				
コンクリート削孔（電動ハンマドリル）	SP2106	孔		林道－4－　1
コンクリート削孔（さく岩機）	SP2107	孔		林道－4－　2
コンクリート削孔（コンクリート穿孔機）	SP2108	孔		林道－4－　3
9-② 舗装版破砕工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝				
舗装版破砕	SP4027	㎡		林道－4－　5
9-③ 舗装版切断工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝				
舗装版切断	SP4028	m		林道－4－　8
9-④ 舗装版クラック補修工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝				
クラック補修（舗装版補修）	SP4086	m		林道－4－　10
クラック防止シート張（舗装版補修）	SP4087	m		林道－4－　11
9-⑤ 橋梁補強工(鋼板巻立て)(1)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)=				
鋼板巻立て	SP4071	㎡		林道－4－　12
現場溶接（鋼板巻立て）	SP4072	m		林道－4－　13
フーチングアンカー削孔・定着(鋼板巻立て)	SP4073	箇所		林道－4－　14
9-⑥ 橋梁補強工(鋼板巻立て)(2)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)=				
鋼板取付（鋼板巻立て）	SP4074	㎡		林道－4－　15
9-⑦ 橋梁補強工(ｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て)(1)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ				
)＝				
コンクリート削孔（コンクリート巻立て）	SP4075	箇所		林道－4－　16
コンクリート巻立て	SP4076	m3		林道－4－　18
9-⑧ 橋梁補強工(ｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て)(2)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ				
)＝				
足場（適用範囲外コンクリート巻立て工）	SP4077	掛㎡		林道－4－　20
下地処理（適用範囲外ｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て工）	SP4078	㎡		林道－4－　21
型枠（適用範囲外コンクリート巻立て工）	SP4079	㎡		林道－4－　22
ｺﾝｸﾘｰﾄ(適用範囲外ｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て工)	SP4080	m3		林道－4－　23
9-⑨ 橋梁地覆補修工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝				
とりこわし（橋梁地覆補修）	SP4088	m3		林道－4－　25
鉄筋（橋梁地覆補修）	SP4089	t		林道－4－　26
コンクリート（橋梁地覆補修）	SP4090	m3		林道－4－　27
足場･防護（橋梁地覆補修）	SP4091	㎡		林道－4－　29

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
9-⑩ 橋梁補修工(支承取替工)（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝				
支承取替（鋼橋）	SP4081	基		林道－4－ 31
支承取替（ＰＣ橋）	SP4082	基		林道－4－ 32
沓座コンクリートはつり（支承直下部以外）	SP4108	m3		林道－4－ 33
下部工ブラケット取付	SP4109	基		林道－4－ 34
足場（支承取替）	SP4083	㎡		林道－4－ 35
9-⑪ 橋梁補修工(現場溶接鋼桁補強工)（施工ﾊﾟｯ				
ｹｰｼﾞ）				
現場溶接鋼桁補強	SP4092	m		林道－4－ 36
9-⑫ 落橋防止装置工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝				
ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔(電動式ｺｱﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ)(落橋防止)	SP4054	孔		林道－4－ 37
ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔(電動ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ)(落橋防止)	SP4055	孔		林道－4－ 38
ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔(さく岩機[ﾊﾝﾄﾞﾄﾞﾘﾙ])(落橋防止)	SP4056	孔		林道－4－ 39
アンカー（落橋防止）	SP4057	本		林道－4－ 40
充填補修（落橋防止）	SP4058	孔		林道－4－ 41
現場孔明（鋼構造物）	SP4063	本		林道－4－ 42
9-⑬ トンネル漏水対策工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝				
面導水（トンネル漏水対策）	SP4096	㎡		林道－4－ 43
線導水（トンネル漏水対策）	SP4097	m		林道－4－ 44
9-⑭ 沓座拡幅工（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）＝＝＝＝＝＝＝				
チッピング（厚２ｃｍ以下）（沓座拡幅）	SP4060	㎡		林道－4－ 45
アンカー筋挿入（沓座拡幅）	SP4061	本		林道－4－ 46
鉄筋（沓座拡幅工）	SP4111	ｔ		林道－4－ 47
型枠（沓座拡幅工）	SP4112	㎡		林道－4－ 48
コンクリート（沓座拡幅工）	SP4113	m3		林道－4－ 49
4-2 道路打換え工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
道路打換え工 とりこわし	S6326	㎡		林道－4－ 51
道路打換え工 掘削・積込（とりこわし）	S6327	㎡		林道－4－ 54
道路打換え工 直接掘削・積込	S6328	㎡		林道－4－ 57
道路打換え工 路床及び路盤の敷均し、転圧	S6329	㎡		林道－4－ 60
道路打換え工 舗装（表層）の敷均し、転圧	S6330	㎡		林道－4－ 65
4-3 路上路盤再生工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
路上路盤再生工	S6331	㎡		林道－4－ 70
4-4 アスファルト注入工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
削孔（アスファルト注入工）	S6332	穴		林道－4－ 73
アスファルト注入工	S6333	t		林道－4－ 74
4-5　床版補強工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
床版補強　鋼板接着工	S6337	㎡		林道－4－ 75
床版補強　増桁架設工	S6338	t		林道－4－ 77
床版補強　既設部材撤去工	S6339	t		林道－4－ 79
下地処理工	S6341	㎡		林道－4－ 80
プライマー工	S6342	㎡		林道－4－ 81
不陸整正工	S6343	㎡		林道－4－ 83
炭素繊維シート接着工	S6344	㎡		林道－4－ 85
仕上げ塗装工	S6345	㎡		林道－4－ 88
床版補強　クラック処理工	S6346	m		林道－4－ 89
床版補強　足場工	S6348	㎡		林道－4－ 91
床版補強　防護工	S6349	㎡		林道－4－ 93
4-6　橋梁補修工（表面被覆工(塗装工法)）　＝＝				
表面被覆工（塗装工法）下地処理	S6381	橋		林道－4－ 95
表面被覆工（塗装工法）プライマー塗布	S6382	橋		林道－4－ 96
表面被覆工（塗装工法）下塗り（パテ塗布）	S6383	橋		林道－4－ 97
表面被覆工（塗装工法）中塗り材塗布	S6384	橋		林道－4－ 98
表面被覆工（塗装工法）上塗り材塗布	S6385	橋		林道－4－ 100
4-7　欠損部補修工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
欠損部補修工	S6388	t		林道－4－ 102
4-8　ﾄﾝﾈﾙ補修工(ひび割れ補修工(低圧注入工法)				
ﾄﾝﾈﾙ補修工(ひび割れ補修工(低圧注入工法))	S6392	トンネル		林道－4－ 106
⑨-13　道路除草工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
除草	SP4093	㎡		林道－4－ 108
集草	SP4094	㎡		林道－4－ 109
積込運搬	SP4095	㎡		林道－4－ 110
機械除草（肩掛式）・集草・積込運搬	SP4098	㎡		林道－4－ 112
機械除草（肩掛式）・集草	SP4099	㎡		林道－4－ 114

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
林道事業　富山県版				
				林道富山
3-2 側溝関係　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
コルゲート半円管水路　布設	S6806	m		林道富山-　1
素掘側溝	S6807	m		林道富山-　3
現場打ちＬ型側溝	S6808	m		林道富山-　5
3-3 構造物関係　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
駒止工	S6800	個		林道富山-　8
カーブミラー設置工	S6802	基		林道富山-　10
コンクリートブロック枠工	S6803	㎡		林道富山-　11
ガードレール基礎（鉄筋工）	S6820	組		林道富山-　14
3-4　舗装関係 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
コンクリート舗装工（機械舗設）	S6314	㎡		林道富山-　15
コンクリート舗装工（人力舗設）	S6315	㎡		林道富山-　20
小規模アスファルト舗装工	S6316	㎡		林道富山-　24
小規模アスファルト舗装（材料費）	S6317	㎡		林道富山-　27

施工単価コード　SP4001

施工単価名称	**不陸整正**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	不陸整正
規格名称１	（補足材料平均厚さ）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　[農]ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装及びｺﾝｸﾘｰﾄ舗装工事の路盤工（瀝青安定処理路盤を含む）に適用する。
　[林]ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工事の路盤工(瀝青安定処理路盤を含む)に適用する。
１－１　適用できる範囲
・路盤・路床面等の不陸整正
１－２　適用できない範囲
・瀝青安定処理路盤の締固め後密度2.30t/m3未満，2.40t/m3以上の場合
・[林]歩道部の不陸整正

条件名	A	条件名称	補足材料の有無
01	補足材料　無し		
02	補足材料　有り		

条件名	B	条件名称	補足材料平均厚さ
01	1mm以上3mm未満		
02	3mm以上6mm未満		
03	6mm以上9mm未満		
04	9mm以上13mm未満		
05	13mm以上17mm未満		
06	17mm以上21mm未満		
07	21mm以上25mm未満		
08	25mm以上29mm未満		
09	29mm以上34mm未満		
10	34mm以上39mm未満		
11	39mm以上44mm未満		
12	44mm以上49mm未満		

施工単価コード　SP4001

条件名	B	条件名称	補足材料平均厚さ
	13	49mm以上55mm未満	
	14	55mm以上61mm未満	
	15	61mm以上67mm未満	
	16	67mm以上75mm未満	

A=2の時、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	補足材料
	01	再生骨材　　ＲＣ－40	
	02	クラッシャーラン　Ｃ－40	
	03	クラッシャーラン　Ｃ－30	
	04	粒度調整砕石　　Ｍ－40	
	05	粒度調整砕石　　Ｍ－30	
	06	その他規格	

A=2の時、C条件は選択可能。
C=6、D=2～7のとき、【補足材料単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	D	条件名称	骨材運搬割り増し
	＊ 01	割り増しなし	
	02	5kmまで	
	03	10kmまで	
	04	15kmまで	
	05	20kmまで	
	06	25kmまで	
	07	30kmまで	

A=2の時、D条件は選択可能。
有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）
	＊ 01	割引有り（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）	
	02	割引無し（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）	

施工単価コード　SP4002

施工単価名称	**下層路盤（車道・路肩部）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	下層路盤（車道・路肩部）
規格名称１	全仕上り厚（Ａ条件値）㎜
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工事の路盤工(瀝青安定処理路盤を含む)に適用する。
１－１　適用できる範囲
・一層当たりの仕上り厚さが20cmまでの下層路盤
・舗装構成が車道部と同じ場合の路肩部の路盤
１－２　適用できない範囲
・瀝青安定処理路盤の締固め後密度2.30t/m3未満、2.40t/m3以上の場合

条件名	A	条件名称	全仕上り厚（㎜）
実数			

条件名	B	条件名称	施工区分
01	1層施工		
02	2層施工		
03	3層施工		
04	4層施工		
05	5層施工		
06	6層施工		

B=1は、　　A≦ 200の時、選択可能。
B=2は、 200＜A≦ 400の時、選択可能。
B=3は、 400＜A≦ 600の時、選択可能。
B=4は、 600＜A≦ 800の時、選択可能。
B=5は、 800＜A≦1000の時、選択可能。
B=6は、1000＜A≦1200の時、選択可能。

条件名	C	条件名称	材料
01	再生骨材　　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	クラッシャーラン　Ｃ－30		

施工単価コード SP4002

条件名	C	条件名称	材料
04	粒度調整砕石　　M－40		
05	粒度調整砕石　　M－30		
06	その他規格		

C=6、D=2～7のとき、【材料単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	D	条件名称	骨材運搬割り増し
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）
＊ 01	割引有り（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）		
02	割引無し（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）		

施工単価コード　SP4003

施工単価名称	**下層路盤（歩道部）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～F

出力名称	下層路盤（歩道部）
規格名称１	全仕上り厚（Ａ条件値）㎜
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工事の路盤工(瀝青安定処理路盤を含む)に適用する。
１－１　適用できる範囲
・一層当たりの仕上り厚さが20cmまでの下層路盤
１－２　適用できない範囲
・瀝青安定処理路盤の締固め後密度2.30t/m3未満、2.40t/m3以上の場合

条件名	A	条件名称	全仕上り厚（㎜）
実数			

条件名	B	条件名称	施工区分
01	1層施工		
02	2層施工		
03	3層施工		

B=1は、　　A≦200の時、選択可能。
B=2は、200＜A≦400の時、選択可能。
B=3は、400＜A≦600の時、選択可能。

条件名	C	条件名称	材料
01	再生骨材　　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	クラッシャーラン　Ｃ－30		
04	粒度調整砕石　　Ｍ－40		
05	粒度調整砕石　　Ｍ－30		
06	その他規格		

C=6、D=2～7のとき、【材料単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

施工単価コード SP4003

条件名	D	条件名称	骨材運搬割り増し
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	E	条件名称	長期割引（小型ﾊﾞｯｸﾎｳ　山0.11m3）
＊ 01	割引有り（小型ﾊﾞｯｸﾎｳ　山0.11m3）		
02	割引無し（小型ﾊﾞｯｸﾎｳ　山0.11m3）		

条件名	F	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）
＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）		

施工単価コード　SP4004

施工単価名称	上層路盤（車道・路肩部）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～N

出力名称	上層路盤（車道・路肩部）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工事の路盤工(瀝青安定処理路盤を含む)に適用する。
１－１　適用できる範囲
・一層当たりの仕上り厚さが15cmまで(瀝青安定処理路盤の場合は10cmまで)の上層路盤
・舗装構成が車道部と同じ場合の路肩部の路盤
１－２　適用できない範囲
・瀝青安定処理路盤の締固め後密度2.30t/m3未満、2.40t/m3以上の場合

条件名	A	条件名称	材料
01	粒度調整砕石　　Ｍ－30		
02	粒度調整砕石　　Ｍ－40		
03	クラッシャーラン　Ｃ－30		
04	クラッシャーラン　Ｃ－40		
05	再生砕石　　ＲＣ－40		
06	瀝青安定処理材（ｱｽﾌｧﾙﾄ安定処理材）		
07	その他規格		

A=7、G=2～7のとき、【材料単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

条件名	B	条件名称	平均幅員
01	1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)		
02	1.4m未満(1層当り平均仕上厚50超100mm以下)		
03	1.4m以上3.0m以下		
04	3.0m超		

A=6の時、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	1層当り平均仕上り厚（mm）
実数			

施工単価コード　SP4004

A=6の時、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	全仕上り厚（㎜）
実数			

A=1～5,7の時、D条件は選択可能。

条件名	E	条件名称	施工区分
01	1層施工		
02	2層施工		
03	3層施工		

E=1は、　　D≦150の時、選択可能。
E=2は、150＜D≦300の時、選択可能。
E=3は、300＜D≦450の時、選択可能。

条件名	F	条件名称	瀝青材料種類
01	ﾀｯｸｺｰﾄ PK-4		
02	ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3		

A=6の時、F条件は選択可能。

条件名	G	条件名称	骨材運搬割り増し
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

A=1～5,7の時、G条件は選択可能。
有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	H	条件名称	長期割引（ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ ﾎｲｰﾙ型1.4～3.0ｔ）
＊ 01	割引有り（ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ ﾎｲｰﾙ型1.4～3.0ｔ）		
02	割引無し（ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ ﾎｲｰﾙ型1.4～3.0ｔ）		

条件名	I	条件名称	長期割引（ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ ﾎｲｰﾙ型2.3～6.0ｔ）
＊ 01	割引有り（ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ ﾎｲｰﾙ型2.3～6.0ｔ）		

施工単価コード　SP4004

条件名	I	条件名称	長期割引（ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ ﾎｲｰﾙ型2.3～6.0ｔ）
	02	割引無し（ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ ﾎｲｰﾙ型2.3～6.0ｔ）	

条件名	J	条件名称	長期割引（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量3～4t）
	＊01	割引有り（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量3～4t）	
	02	割引無し（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量3～4t）	

条件名	K	条件名称	長期割引（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）
	＊01	割引有り（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）	
	02	割引無し（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）	

条件名	L	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）
	＊01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）	
	02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）	

条件名	M	条件名称	長期割引（マカダムローラ　質量10ｔ）
	＊01	割引有り（マカダムローラ　質量10ｔ）	
	02	割引無し（マカダムローラ　質量10ｔ）	

条件名	N	条件名称	アスファルト合材小口割増の有無
	01	ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし	
	02	ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり（100ｔ未満）	
	03	その他（100～200ｔ未満）	

A=6の時、N条件は選択可能。

施工単価コード　SP4005

施工単価名称	**上層路盤（歩道部）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～F

出力名称	上層路盤（歩道部）
規格名称１	全仕上り厚（Ａ条件値）㎜
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工事の路盤工(瀝青安定処理路盤を含む)に適用する。
１－１　適用できる範囲
・一層当たりの仕上り厚さが15cmまで(瀝青安定処理路盤の場合は10cmまで)の上層路盤
１－２　適用できない範囲
・瀝青安定処理路盤の締固め後密度2.30t/m3未満、2.40t/m3以上の場合

条件名	A	条件名称	全仕上り厚（㎜）
実数			

条件名	B	条件名称	施工区分
01	1層施工		
02	2層施工		
03	3層施工		

B=1は、　　A≦150の時、選択可能。
B=2は、150＜A≦300の時、選択可能。
B=3は、300＜A≦450の時、選択可能。

条件名	C	条件名称	材料
01	粒度調整砕石　　Ｍ－30		
02	粒度調整砕石　　Ｍ－40		
03	クラッシャーラン　Ｃ－30		
04	クラッシャーラン　Ｃ－40		
05	再生砕石　　ＲＣ－40		
06	その他規格		

C=6、D=2～7のとき、【材料単価＋運搬割増単価】を逐次入力すること。

施工単価コード　SP4005

条件名	D	条件名称	骨材運搬割り増し
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	E	条件名称	長期割引（小型ﾊﾞｯｸﾎｳ　山0.11m3）
＊ 01	割引有り（小型ﾊﾞｯｸﾎｳ　山0.11m3）		
02	割引無し（小型ﾊﾞｯｸﾎｳ　山0.11m3）		

条件名	F	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）
＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）		

施工単価コード　SP4007

施工単価名称	**表層 （車道・路肩部）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～L

出力名称	表層（車道・路肩部）
規格名称１	平均仕上げ厚（Ｂ条件値）㎜
規格名称２	（平均幅員）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　舗装工における基層・中間層・表層および縁石工におけるｱｽｶｰﾌﾞに適用する。
１－１　適用できる範囲
・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物が購入方式の場合
・施工箇所が車道・路肩部で1層当たり平均仕上り厚が70㎜以下の場合
１－２　適用できない範囲
・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物が現地ﾌﾟﾗﾝﾄ方式の場合
・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の締固め後密度が1.90t/m3未満、2.50t/m3以上の場合
・瀝青材料散布後に砂散布が必要な場合のうち、瀝青材料がﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ以外の場合

条件名	A	条件名称	平均幅員
01	1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50㎜以下)		
02	1.4m未満(1層当り平均仕上厚50㎜超70㎜以下		
03	1.4m以上3.0m以下		
04	3.0m超		

条件名	B	条件名称	1層当り平均仕上り厚（㎜）
実数			

条件名	C	条件名称	材料
01	密粒度アスコン（13）　再生材入り		
02	密粒度アスコン（13FA）　再生材入り		
03	密粒度アスコン（13FA）　改質材入り		
04	密粒度アスコン（13FAp）スラグ入り		
05	密粒度アスコン（13FH）　改質材入り		
06	密粒度アスコン（20FA）　再生材入り		

施工単価コード SP4007

条件名	C	条件名称	材料
07	密粒度アスコン（20FA） 改質材入り		
08	密粒度アスコン（20FAp）スラグ入り		
09	密粒度アスコン（20FH）		
10	密粒度アスコン（20FH） 改質材入り		
11	細粒度アスコン（13F）再生材入り		
12	開粒度アスコン（13）		

条件名	D	条件名称	瀝青材料種類
01	ﾀｯｸｺｰﾄ PK-4		
02	ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3		
03	瀝青材料 無し		

条件名	E	条件名称	アスファルト運搬割り増し
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	F	条件名称	長期割引（ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ ﾎｲｰﾙ型1.4～3.0m）
＊ 01	割引有り（ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ ﾎｲｰﾙ型1.4～3.0m）		
02	割引無し（ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ ﾎｲｰﾙ型1.4～3.0m）		

条件名	G	条件名称	長期割引（ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ ﾎｲｰﾙ型2.3～6.0m）
＊ 01	割引有り（ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ ﾎｲｰﾙ型2.3～6.0m）		
02	割引無し（ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ ﾎｲｰﾙ型2.3～6.0m）		

施工単価コード SP4007

条件名	H	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）
＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）		

条件名	I	条件名称	長期割引（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）
＊ 01	割引有り（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）		
02	割引無し（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）		

条件名	J	条件名称	長期割引（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量3～4t）
＊ 01	割引有り（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量3～4t）		
02	割引無し（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量3～4t）		

条件名	K	条件名称	長期割引（マカダムローラ　質量10ｔ）
＊ 01	割引有り（マカダムローラ　質量10ｔ）		
02	割引無し（マカダムローラ　質量10ｔ）		

条件名	L	条件名称	アスファルト合材小口割増の有無
01	ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし		
02	ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり（100ｔ未満）		
03	その他（100～200ｔ未満）		

C=1～3,5～7,10,12の時、L条件は選択可能。

施工単価コード　SP4009

施工単価名称	**表層（歩道部）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～G

出力名称	表層（歩道部）
規格名称１	平均仕上げ厚（Ｂ条件値）㎜
規格名称２	（平均幅員）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　舗装工における基層・中間層・表層および縁石工におけるｱｽｶｰﾌﾞに適用する。
１－１　適用できる範囲
・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物が購入方式の場合
・施工箇所が歩道部で1層当たり平均仕上り厚が70㎜以下の場合
１－２　適用できない範囲
・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物が現地ﾌﾟﾗﾝﾄ方式の場合
・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の締固め後密度が1.90t/m3未満、2.50t/m3以上の場合
・瀝青材料散布後に砂散布が必要な場合のうち、瀝青材料がﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ以外の場合

条件名	A	条件名称	平均幅員
01	1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50㎜以下)		
02	1.4m未満(1層当り平均仕上厚50㎜超70㎜以下		
03	1.4m以上		

条件名	B	条件名称	1層当り平均仕上り厚（㎜）
実数			

条件名	C	条件名称	材料
01	密粒度アスコン（13）　再生材入り		
02	密粒度アスコン（13FA）　再生材入り		
03	密粒度アスコン（13FA）　改質材入り		
04	密粒度アスコン（13FAp）スラグ入り		
05	密粒度アスコン（13FH）　改質材入り		
06	密粒度アスコン（20FA）　再生材入り		
07	密粒度アスコン（20FA）　改質材入り		

施工単価コード SP4009

条件名	C	条件名称	材料
08	密粒度アスコン（20FAp）スラグ入り		
09	密粒度アスコン（20FH）		
10	密粒度アスコン（20FH） 改質材入り		
11	細粒度アスコン（13F）再生材入り		

条件名	D	条件名称	瀝青材料種類
01	ﾀｯｸｺｰﾄ PK-4		
02	ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3		
03	瀝青材料 無し		

条件名	E	条件名称	アスファルト運搬割り増し
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

条件名	F	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）
＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4t）		

条件名	G	条件名称	アスファルト合材小口割増の有無
01	ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし		
02	ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり（100ｔ未満）		
03	その他（100～200ｔ未満）		

C=1～3,5～7,10の時、G条件は選択可能。

施工単価コード　SP4010

施工単価名称	アスカーブ						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	アスカーブ
規格名称１	断面積　（断面積）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 舗装工における基層・中間層・表層および縁石工におけるｱｽｶｰﾌﾞに適用する。 １－１　適用できる範囲 ・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物が購入方式の場合 ・断面積が125cm2以上、300cm2未満のｱｽｶｰﾌﾞの場合 １－２　適用できない範囲 ・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物が現地ﾌﾟﾗﾝﾄ方式の場合 ・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の締固め後密度が1.90t/m3未満、2.50t/m3以上の場合 ・瀝青材料散布後に砂散布が必要な場合のうち、瀝青材料がﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ以外の場合	

条件名	A	条件名称	断面積
	01	125cm2以上140cm2未満	
	02	140cm2以上155cm2未満	
	03	155cm2以上175cm2未満	
	04	175cm2以上195cm2未満	
	05	195cm2以上215cm2未満	
	06	215cm2以上235cm2未満	
	07	235cm2以上255cm2未満	
	08	255cm2以上280cm2未満	
	09	280cm2以上300cm2未満	

条件名	B	条件名称	材料
	01	細粒度アスコン（13F）再生材入り	

条件名	C	条件名称	アスファルト運搬割り増し
	＊ 01	割り増しなし	

施工単価コード SP4010

条件名	C	条件名称	アスファルト運搬割り増し

02	5kmまで
03	10kmまで
04	15kmまで
05	20kmまで
06	25kmまで
07	30kmまで

有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

施工単価コード　S6220

施工単価名称	**砂利路盤工（人力）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～C

出力名称	砂利路盤工（人力）
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	（路盤材料区分）
適用条件	
１．本歩掛は、締固めを行わない敷均し作業に適用する。	

条件名	A	条件名称	作業区分
01	砂利敷均し		
02	目潰敷均し		

条件名	B	条件名称	路盤材料区分
01	砕石砕石　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
＊ 03	路盤材料　無		

条件名	C	条件名称	路盤材単価修正（円／m3）
実数	条件省略値:0		

省略値=標準単価

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	路盤材	1	m3	D0001	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	

施工単価コード S6220

D0001　　路盤材
行条件名称：　路盤材コード
列条件名称：　路盤材料区分

	砕石砕石 ＲＣ－40	クラッシャーラン Ｃ－40	路盤材料　無
路盤材コード	T7105	T7093	/

J0001　　歩掛（人／m3）
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　作業区分

	砂利敷均し	目潰敷均し	
歩掛	0.11	0.04	

施工単価コード S6201

施工単価名称	**砂利舗装工（機械）**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～G

出力名称	砂利舗装工（機械）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、作業路等における砕石等の敷均し作業に適用する。
２．路床の掘削作業は含まない。
３．敷砂利仕上がり厚さは、5cm以上20cm以下に適用する。
４．舗装面仕上げは、横断勾配等を指定する場合、土捨て場への路面排水等の流出防止、または飛散防止の必要がある場合、第三者の通行が見込まれる場合等の簡易な締固め作業であり、締固め密度を必要とする場合は、別途計上する。
５．振動ﾛｰﾗｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型3～4tは、賃料とする。

条件名	A	条件名称	機種
01	バックホウ		
02	小型バックホウ		

条件名	B	条件名称	作業内容
01	敷均し		
02	不陸整正＋敷均し		

条件名	C	条件名称	舗装面仕上げの有無
01	舗装面仕上げ無し		
02	舗装面仕上げ有り		

条件名	D	条件名称	舗設材区分
＊01	再生砕石　　ＲＣ－40		
02	クラッシャラン　Ｃ－40		
03	舗設材　計上しない		

施工単価コード S6201

条件名	E	条件名称	舗設材修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	舗設材設計量（m3／100㎡）
実数			

条件名	G	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t）
＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t）		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	舗設材		m3	D0001	
04	バックホウ運転	J0001	時間	S5903	
05	小型バックホウ運転	J0001	日	S5904	
06	振動ローラ運転　コンバインド型	0.2	日	S5980	
07	振動ローラ運転　ハンドガイド式	0.3	日	S5944	

D0001　　路盤材
行条件名称：　コード
列条件名称：　路盤材区分

	再生砕石　　ＲＣ－40	クラッシャラン　Ｃ－40	舗設材　計上しない
コード	T7105	T7093	/

施工単価コード S6201

J0001　　歩掛
行条件名称：　機種、作業内容
列条件名称：　構成項目

	世話役	普通作業員	敷均し機械運転時間
ﾊﾞｯｸﾎｳ　敷均し　舗装面仕上げ無し	0.22	0.69	1.9
ﾊﾞｯｸﾎｳ　敷均し　舗装面仕上げ有り	0.35	0.69	1.9
ﾊﾞｯｸﾎｳ 不陸整正＋敷均し 舗装面仕上げ無	0.22	0.99	3.1
ﾊﾞｯｸﾎｳ 不陸整正＋敷均し 舗装面仕上げ有	0.35	0.99	3.1
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ　敷均し 舗装面仕上げ無し	0.22	0.69	/
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ　敷均し 舗装面仕上げ有り	0.35	0.69	/
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ 不陸整正＋敷均 舗装面仕上げ	0.22	0.99	/
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ 不陸整正＋敷均 舗装面仕上げ	0.35	0.99	/

	敷均し機械運転日数		
ﾊﾞｯｸﾎｳ　敷均し　舗装面仕上げ無し	/		
ﾊﾞｯｸﾎｳ　敷均し　舗装面仕上げ有り	/		
ﾊﾞｯｸﾎｳ 不陸整正＋敷均し 舗装面仕上げ無	/		
ﾊﾞｯｸﾎｳ 不陸整正＋敷均し 舗装面仕上げ有	/		
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ　敷均し 舗装面仕上げ無し	0.4		
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ　敷均し 舗装面仕上げ有り	0.4		
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ 不陸整正＋敷均 舗装面仕上げ	0.9		
小型ﾊﾞｯｸﾎｳ 不陸整正＋敷均 舗装面仕上げ	0.9		

施工単価コード S6201

J0002　　材料割増率（K）
行条件名称：　材料割増率（K）
列条件名称：　舗装面仕上げの有無

	舗装面仕上げ無し	舗装面仕上げ有り	
材料割増率（K）	0.15	0.16	

施工単価コード　S6202

施工単価名称	**砂利舗装工（人力）**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	砂利舗装工（人力）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、作業路等における砕石等の敷均し作業に適用する。
２．路床の掘削作業は含まない。
３．敷砂利仕上がり厚さが20㎝以下に適用する。
４．現地条件により仮置き場からの小運搬作業が必要な場合は別途計上する。
５．舗装面仕上げは、横断勾配等を指定する場合、土捨て場への路面排水等の流出防止、または飛散防止の必要がある場合、第三者の通行が見込まれる場合等の簡易な締固め作業であり、締固め密度を必要とする場合は、別途計上する。

条件名	A	条件名称	作業内容
	01	敷均し	
	02	不陸整正＋敷均し	

条件名	B	条件名称	舗装面仕上げの有無
	01	舗装面仕上げ無し	
	02	舗装面仕上げ有り	

条件名	C	条件名称	舗設材区分
	＊01	再生砕石　　ＲＣ－40	
	02	クラッシャラン　Ｃ－40	
	03	舗設材　計上しない	

条件名	D	条件名称	舗設材修正単価（円／m3）
	実数	条件省略値:0	

条件名	E	条件名称	舗設材設計量（m3／100㎡）
	実数		

施工単価コード　S6202

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	J0001	人	R0002	
02	舗設材		m3	D0001	
03	振動ローラ運転	0.3	日	S5944	

D0001　　路盤材
行条件名称：　コード
列条件名称：　路盤材区分

	再生砕石　　ＲＣ－40	クラッシャラン　Ｃ－40	舗設材　計上しない
コード	T7105	T7093	/

J0001　　歩掛
行条件名称：　作業内容
列条件名称：　歩掛

	歩掛		
敷均し	1.0		
不陸整正＋敷均し	1.8		

J0002　　材料割増率（K）
行条件名称：　材料割増率（K）
列条件名称：　舗装面仕上げの有無

	舗装面仕上げ無し	舗装面仕上げ有り	
材料割増率（K）	0.06	0.18	

施工単価コード S6309

施工単価名称	コンクリート路面工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	コンクリート路面工
規格名称１	（生コンクリート規格）
規格名称２	；路面厚15cm
適用条件	
１．諸雑費は、ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ等の機械損料、燃料油脂費、その他ｺﾝｸﾘｰﾄ舗設に必要な経費である。 ２．必要に応じて、路盤の不陸整正、均し基礎材(ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ厚さ5cm程度)路盤紙敷設及び溶接金網敷設を別途計上できる。 ３．本施工は、路盤厚15cmの場合に限る。	

条件名	A	条件名称	生コンクリート規格
01	18－8－25（高炉）　W/C≦60％		
02	曲げ4.5－2.5－40		
03	曲げ4.5－6.5－40		
04	曲げ4.5－2.5－40（高炉）		
05	曲げ4.5－6.5－40（高炉）		
06	その他規格		

条件名	B	条件名称	生コン修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

省略値=標準値

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	生コンクリート	15.6	m3	D0001	
02	世話役	0.2	人	R0047	
03	特殊作業員	2.3	人	R0001	
04	普通作業員	3.5	人	R0002	

施工単価コード S6309

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	諸雑費	5	%	#01	

D0001　　生コンコード
行条件名称：　コード
列条件名称：　生コンクリート規格

	18－8－25（高炉） W/C≦60%	曲げ4.5－2.5－40	曲げ4.5－6.5－40
コード	T705810	T7035	T7036

	曲げ4.5－2.5－40 （高炉）	曲げ4.5－6.5－40 （高炉）	その他規格
コード	T705920	T705930	T7000

施工単価コード　S6310

施工単価名称	**路盤紙敷設**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	

出力名称	路盤紙敷設
規格名称１	
規格名称２	

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	路盤紙	112	㎡	T4803	
02	普通作業員	0.3	人	R0002	

施工単価コード　S6311

施工単価名称	**溶接金網敷設**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	溶接金網敷設
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	溶接金網計上区分
01	溶接金網　　計上　無		
02	溶接金網　　計上　有		

条件名	B	条件名称	溶接金網単価（円／㎡）
実数			

A=2で必須記入

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	溶接金網	110	㎡	T4411	
02	普通作業員	2	人	R0002	

施工単価コード S6307

施工単価名称	セメント安定処理工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～I

出力名称	セメント安定処理工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．路上混合機による路上混合作業で、砂利道の機能を高めるため、砂利層を補強する安定処理に適用する。なお、現場の状況に応じて、厚さを増減することができる。 ２．ｽﾀﾋﾞﾗｲｻﾞ1.7m級(運転時間4.0h/日)及びﾀﾝｸﾛｰﾘｰ車の組合せを標準とする	

条件名	A	条件名称	混合深（m）
実数			

必須入力

条件名	B	条件名称	アスファルト乳剤単価（円／ｔ）
実数			

条件名	C	条件名称	セメント種類
	01	普通	
	＊ 02	高炉Ｂ	
	03	その他規格	

条件名	D	条件名称	セメント単価（円／ｔ）
実数			

C=02,03のとき、入力必須。
D条件＝-1の場合、ｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

条件名	E	条件名称	プライムコート
	01	プライムコートで養生砂が必要	
	02	プライムコートで養生砂が必要でない	

施工単価コード S6307

条件名	F	条件名称	砕石（ｓ－13）単価（円／m3）
	実数	条件省略値:0	

条件名	G	条件名称	砕石（ｓ－5）単価（円／m3）
	実数	条件省略値:0	

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	セメント		t	D0001	
02	アスファルト乳剤 ME-C		t	T9741	
03	スタビライザ運転 1.7m級	0.55	時間	S5917	
04	散水車運転 5500～6500L	0.55	時間	S5926	
05	タイヤローラ運転 8～20ｔ	0.17	時間	S5921	
06	マカダムローラ運転 10～12ｔ	0.17	時間	S5922	
07	モータグレーダ運転 3.1m級	0.24	時間	S5916	
08	特殊作業員	0.06	人	R0001	
09	普通作業員	0.53	人	R0002	
10	アーマーコート 3層式	100	㎡	S6308	

D0001　　セメント
行条件名称：　コード
列条件名称：　セメント種類

	普通	高炉Ｂ	その他規格
コード	T3652	T3664	TA162

施工単価コード S6308

施工単価名称	アーマーコート施工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	アーマーコート施工
規格名称１	（プライムコート）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工はS6307の子施工である。	

条件名	A	条件名称	プライムコート
01	プライムコートで養生砂が必要		
02	プライムコートで養生砂が必要でない		

条件名	B	条件名称	砕石（ｓ－13）単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	砕石（ｓ－5）単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	マカダムローラの排出ガス区分
＊ 01	排対型		

条件名	E	条件名称	タイヤローラの排出ガス区分
＊ 01	排対型		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	プライムコート ＰＫ－3	120	L	T4872	
02	砕石（ｓ－13）	1.37	m3	T7089	
03	砕石（ｓ－ 5）	0.84	m3	T7090	

施工単価コード S6308

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	アスファルト乳剤 ＰＫ－1・2	388	L	T4871	
05	ダンプトラック運転 10ｔ	0.2	時間	S5910	
06	ﾃﾞｨｽﾄﾘﾋﾞｭｰﾀ運転　ﾄﾗｯｸ架装式2000～3000	0.26	時間	S5924	
07	トラック運転　4～4.5ｔ	0.26	時間	M0325	
08	マカダムローラ運転 10～12ｔ	0.14	時間	S5922	
09	タイヤローラ運転 8～20ｔ	0.14	時間	S5921	
10	特殊作業員	0.05	人	R0001	
11	普通作業員	0.19	人	R0002	
12	砂	0.15	m3	T7070	

施工単価コード S6400

施工単価名称	端末支柱建込（ガードケーブル）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～I

出力名称	端末支柱建込（ガードケーブル）
規格名称１	（ガードケーブルの規格）　（端末支柱の規
規格名称２	（端末補助支柱の規格）
適用条件	

１．本歩掛は、耐雪型を含むｶﾞｰﾄﾞｹｰﾌﾞﾙの設置（撤去を除く）に適用する。
　本歩掛は、ｹｰﾌﾞﾙ間隔保持材の有無にかかわらず適用でき、耐雪型の場合は積雪ﾗﾝｸの違いにかかわらず適用できる。
　ただし、ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ等を使用した着脱式支柱には適用できない。
　また、「耐雪型」でも、下記の場合は歩掛のみ「標準型」を適用すること。
　　端末支柱：補助支柱が無いもの
　　中間支柱：根巻きｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ等が無いもの
２．本歩掛は、資材等の現場内小運搬及び基礎材の敷均し手間を含む。
３．床掘り、埋戻しは、「第1編共通工 第1土工1-3機械土工(土砂)、1-4埋戻工、1-5機械土工(岩石)及び森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準」により別途計上する。
４．ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎は、別途計上する。
５．耐雪型には、補助支柱の設置手間を含むため、補助支柱の無いものは標準型を使用すること。

条件名	A	条件名称	ガードケーブルの規格
01	標準型		
02	耐雪型		

条件名	B	条件名称	端末支柱の規格
01	Gc－C －6E（塗装）		
02	Gc－C －4B（塗装）		
03	Gc－C2－6E（塗装）		
04	Gc－C3－5E（塗装）		
05	Gc－C4－4E（塗装）		
06	Gc－C5－3E（塗装）		
07	Gc－C2－4B（塗装）		
08	Gc－C3－4B（塗装）		
09	Gc－C4－4B（塗装）		
10	Gc－C5－3B（塗装）		

施工単価コード S6400

条件名	B	条件名称	端末支柱の規格
11	その他規格		

条件名	C	条件名称	端末支柱修正単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	端末補助支柱の規格
01	Gc－C2－6E（塗装）		
02	Gc－C3－5E（塗装）		
03	Gc－C4－4E（塗装）		
04	Gc－C5－3E（塗装）		
05	Gc－C2－4B（塗装）		
06	Gc－C3－4B（塗装）		
07	Gc－C4－4B（塗装）		
08	Gc－C5－3B（塗装）		
09	不用		
10	その他規格		

条件名	E	条件名称	端末補助支柱修正単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	端末支柱100本当りの補助支柱の本数
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	基礎砕石区分
01	再生砕石　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石　　Ｓ－40		
04	基礎砕石 不要		
05	その他基礎砕石		

施工単価コード S6400

条件名	H	条件名称	基礎砕石数量（m3／本）
実数			

条件名	I	条件名称	基礎砕石単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	端末支柱	100	本	D0001	
05	端末補助支柱		本	D0002	
06	基礎砕石		m3	D0003	
07	トラック運転　ｸﾚｰﾝ装置付4～4.5t積 2.9t吊	J0001	時間	S5911	

D0001　　端末支柱単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　端末支柱の規格

	Gc－C －6E（塗装）	Gc－C －4B（塗装）	Gc－C2－6E（塗装）
コード	TR122	TR134	TC650

	Gc－C3－5E（塗装）	Gc－C4－4E（塗装）	Gc－C5－3E（塗装）
コード	TC650	TC650	TC650

	Gc－C2－4B（塗装）	Gc－C3－4B（塗装）	Gc－C4－4B（塗装）
コード	TC666	TC666	TC666

施工単価コード S6400

	Gc－C5－3B（塗装）	その他規格	
コード	TC666	T9764	

D0002　端末補助柱単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　端末補助柱の規格

	Gc－C2－6E（塗装）	Gc－C3－5E（塗装）	Gc－C4－4E（塗装）
コード	TC653	TC653	TC653

	Gc－C5－3E（塗装）	Gc－C2－4B（塗装）	Gc－C3－4B（塗装）
コード	TC653	TC669	TC669

	Gc－C4－4B（塗装）	Gc－C5－3B（塗装）	不用
コード	TC669	TC669	/

	その他規格		
コード	T9765		

D0003　基礎砕石
行条件名称：　コード
列条件名称：　基礎砕石区分

	再生砕石　ＲＣ－40	クラッシャーラン　Ｃ－40	単粒度砕石　Ｓ－40
コード	T7105	T7093	T7086

	基礎砕石 不要	その他基礎砕石	
コード	/	T7085	

施工単価コード S6400

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　ｶﾞｰﾄﾞｹｰﾌﾞﾙの規格

	標準型	耐雪型	
土木一般世話役	4.1	4.7	
特殊作業員	1.9	2.2	
普通作業員	11.0	12.4	
ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付) 運転	106	117	

施工単価コード S6401

施工単価名称	中間支柱建込（機械打込）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～D

出力名称	中間支柱建込（機械打込）
規格名称１	ガードケーブル
規格名称２	（ガードケーブルの規格）　（中間支柱の規格）
適用条件	

１．本歩掛は、耐雪型を含むｶﾞｰﾄﾞｹｰﾌﾞﾙの設置（撤去を除く）に適用する。
　本歩掛は、ｹｰﾌﾞﾙ間隔保持材の有無にかかわらず適用でき、耐雪型の場合は積雪ﾗﾝｸの違いにかかわらず適用できる。
　ただし、ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ等を使用した着脱式支柱には適用できない。
　また、「耐雪型」でも、下記の場合は歩掛のみ「標準型」を適用すること。
　　端末支柱：補助支柱が無いもの
　　中間支柱：根巻きｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ等が無いもの
２．本歩掛は、資材等の現場内小運搬及びｹｰﾌﾞﾙ用ﾌﾞﾗｹｯﾄの取付けを含む。
３．耐雪型には、作業土工、基礎材・根巻きｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸの設置及びﾓﾙﾀﾙ充填を含むため、これらを含まない場合は、標準型を使用すること。
４．諸雑費には、ｺﾃ・金棒・ｽｺｯﾌﾟ・ﾊﾞｹﾂ・一輪車等、ﾓﾙﾀﾙの撹拌・運搬・充填用の器具、ほうき等の清掃用具及び耐雪型にはﾓﾙﾀﾙ、基礎砕石、鉄筋の材料費を含んでおり、労務費の合計に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．耐雪型の根巻きｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸの材料費は、別途計上する。

条件名	A	条件名称	ガードケーブルの規格
01	標準型		
02	耐雪型		

条件名	B	条件名称	中間支柱の規格
01	Gc－C －6E（塗装）		
02	Gc－C2－6E（塗装）		
03	Gc－C3－5E（塗装）		
04	Gc－C4－4E（塗装）		
05	Gc－C5－3E（塗装）		
06	その他の規格		

条件名	C	条件名称	中間支柱の修正単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S6401

条件名	D	条件名称	根巻コンクリートブロック単価（円／個）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	中間支柱	100	本	D0001	
04	根巻コンクリートブロック	J0001	個	TC849	
05	ガードレール支柱打込機運転　400～600kg	J0001	時間	S6404	
06	諸雑費	J0001	%	#01	

D0001　　中間支柱単価設定
行条件名称：　コード
列条件名称：　中間支柱の規格

	Gc－C－6E(塗装)	Gc－C2－6E(塗装)	Gc－C3－5E(塗装)
コード	TR488	TC651	TC651

	Gc－C4－4E(塗装)	Gc－C5－3E(塗装)	その他の規格
コード	TC651	TC651	T9742

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　ｶﾞｰﾄﾞｹｰﾌﾞﾙの規格

	標準型	耐雪型	
世話役	2.5	2.8	
普通作業員	5.9	7.1	
根巻ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	/	100	

施工単価コード S6401

	標準型	耐雪型	
ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ支柱打込機運転	26.8	25.3	
諸雑費率	/	12	

施工単価コード S6407

施工単価名称	中間支柱建込（コンクリート建込）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～C

出力名称	中間支柱建込（コンクリート建込）
規格名称１	ガードケーブル
規格名称２	（ガードケーブルの規格）　（中間支柱の規格）
適用条件	

１．本歩掛は、耐雪型を含むｶﾞｰﾄﾞｹｰﾌﾞﾙの設置（撤去を除く）に適用する。
　本歩掛は、ｹｰﾌﾞﾙ間隔保持材の有無にかかわらず適用でき、耐雪型の場合は積雪ﾗﾝｸの違いにかかわらず適用できる。
　ただし、ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ等を使用した着脱式支柱には適用できない。
　また、「耐雪型」でも、下記の場合は歩掛のみ「標準型」を適用すること。
　　端末支柱：補助支柱が無いもの
　　中間支柱：根巻きｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ等が無いもの
２．本歩掛は、資材等の現場内小運搬及びｹｰﾌﾞﾙ用ﾌﾞﾗｹｯﾄの取付けを含む。
３．耐雪型には、作業土工、基礎材・根巻きｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸの設置及びﾓﾙﾀﾙ充填を含むため、これらを含まない場合は、標準型を使用すること。
４．ｺﾝｸﾘｰﾄ建込には、充填を含む。
５．諸雑費には、ｺﾃ・金棒・ｽｺｯﾌﾟ・ﾊﾞｹﾂ・一輪車等、ﾓﾙﾀﾙの撹拌・運搬・充填用の器具、ほうき等の清掃用具及びｺﾝｸﾘｰﾄ建込にはﾓﾙﾀﾙの材料費を含んでおり、労務費の合計に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	ガードケーブルの規格
01	標準型		
02	耐雪型		

条件名	B	条件名称	中間支柱の規格
01	Gc－C －4B（塗装）		
02	Gc－C2－4B（塗装）		
03	Gc－C3－4B（塗装）		
04	Gc－C4－4B（塗装）		
05	Gc－C5－3B（塗装）		
06	その他の規格		

条件名	C	条件名称	中間支柱の修正単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

C条件＝-1の場合、中間支柱の構成項目が削除される。

施工単価コード S6407

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	2.9	人	R0047	
02	特殊作業員	1	人	R0001	
03	普通作業員	8.7	人	R0002	
04	中間支柱	100	本	D0001	
05	トラック運転　ｸﾚｰﾝ装 置付4～4.5t積 2.9t吊	16.2	時間	S5911	
06	諸雑費	3	%	#01	

D0001　　中間支柱
行条件名称：　コード
列条件名称：　中間支柱の規格

	Gc－C－4B(塗装)	Gc－C2－4B(塗装)	Gc－C3－4B(塗装)
コード	TR500	TC667	TC667

	Gc－C4－4B(塗装)	Gc－C5－3B(塗装)	その他の規格
コード	TC667	TC667	T9742

施工単価コード S6403

施工単価名称	ケーブル張						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～E

出力名称	ケーブル張
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、耐雪型を含むｶﾞｰﾄﾞｹｰﾌﾞﾙの設置（撤去を除く）に適用する。
　本歩掛は、ｹｰﾌﾞﾙ間隔保持材の有無にかかわらず適用でき、耐雪型の場合は積雪ﾗﾝｸの違いにかかわらず適用できる。
　ただし、ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ等を使用した着脱式支柱には適用できない。
　また、「耐雪型」でも、下記の場合は歩掛のみ「標準型」を適用すること。
　端末支柱：補助支柱が無いもの
　中間支柱：根巻きｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ等が無いもの
２．本歩掛は、資材等の現場内小運搬を含む。
３．本歩掛は、ｶﾞｰﾄﾞｹｰﾌﾞﾙ(各種別)施工延長当たりの歩掛であり、ｹｰﾌﾞﾙ引伸し、取付け等を含む。

条件名	A	条件名称	施工区分

01	Gc－C －6E
02	Gc－C －4B
03	Gc－C2－6E
04	Gc－C3－5E
05	Gc－C4－4E
06	Gc－C5－3E
07	Gc－C2－4B
08	Gc－C3－4B
09	Gc－C4－4B
10	Gc－C5－3B
11	その他の規格

条件名	B	条件名称	ガードケーブル修正単価（円／m）

実数	条件省略値:0

施工単価コード S6403

条件名	C	条件名称	間隔保持材の計上区分
01	計上する		
02	計上しない		

条件名	D	条件名称	間隔保持材の使用数量（本／100m）
実数			

D条件は、C=1のとき選択可能。

条件名	E	条件名称	間隔保持材単価（円／100m）
実数			

E条件は、A=11かつC=1のとき選択可能。

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	0.4	人	R0047	
02	普通作業員	1.8	人	R0002	
03	ガードケーブル	100	m	D0001	
04	間隔保持材		本	D0001	
05	トラック運転　ｸﾚｰﾝ装置付4～4.5t積 2.9t吊	0.7	時間	S5911	

D0001　　ガードケーブル
行条件名称：　材料区分
列条件名称：　施工区分

	Gc－C －6E	Gc－C －4B	Gc－C2－6E
ガードケーブル	TR170	TR182	TC652
間隔保持材	TR186	TR184	TC870

	Gc－C3－5E	Gc－C4－4E	Gc－C5－3E
ガードケーブル	TC652	TC652	TC652
間隔保持材	TC870	TC870	TC870

施工単価コード S6403

	Gc－C2－4B	Gc－C3－4B	Gc－C4－4B
ガードケーブル	TC668	TC668	TC668
間隔保持材	TC871	TC871	TC871

	Gc－C5－3B	その他の規格	
ガードケーブル	TC668	T9743	
間隔保持材	TC871	T9790	

施工単価コード　S6404

施工単価名称	ガードレール支柱打込機運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	

出力名称	ガードレール支柱打込機運転
規格名称１	
規格名称２	

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ガードレール支柱打込機		時間	M0891	
02	一般運転手		人	R0011	
03	軽油		L	T5106	

施工単価コード　SP4068

施工単価名称	**型枠（鋼橋床版）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	型枠（鋼橋床版）
規格名称１	補正係数　（型枠の補正係数(K)）
規格名称２	吊金具取付　（吊金具取付(材料費含む)）
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 鋼橋床版工のうち型枠工に適用する。	

条件名	A	条件名称	型枠の補正係数(K)
01	補正なし		
02	0.05以下		
03	0.06以上0.10以下		

条件名	B	条件名称	吊金具取付(材料費含む)
01	工場		
02	現場		

施工単価コード	SP4069

施工単価名称	養生（鋼橋床版）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	

出力名称	養生（鋼橋床版）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 鋼橋床版工のうち養生工に適用する。	

施工単価コード　SP4048

施工単価名称	コンクリートアンカーボルト設置 （鋼橋排水管設置）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～B

出力名称	ｺﾝｸﾘｰﾄｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ設置（鋼橋排水管設置）
規格名称１	（足場の有無）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 鋼管（φ100㎜～φ200㎜）、VP管（φ100㎜～φ200㎜）、FRP管（φ100㎜～200㎜）による各種系統ﾀｲﾌﾟ及び溝部の橋梁排水管を設置する作業に適用し、排水桝設置及び排水管製作は含まない。 １－１　適用できる範囲 ・橋梁、ｼｪｯﾄﾞの排水管取付金具を設置するためのｺﾝｸﾘｰﾄｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ穿孔及び設置	

条件名	A	条件名称	足場の有無
01	足場　無し		
02	足場　有り		

条件名	B	条件名称	長期割引（高所作業車ﾘﾌﾄ・ﾌﾞｰﾑ幅広ﾃﾞｯｷ10-12
＊ 01	割引有り（高所作業車ﾘﾌﾄ・ﾌﾞｰﾑ幅広ﾃﾞｯｷ10-12		
02	割引無し（高所作業車ﾘﾌﾄ・ﾌﾞｰﾑ幅広ﾃﾞｯｷ10-12		

施工単価コード　SP4042

施工単価名称	**排水管 （鋼橋排水管設置）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～B

出力名称	排水管 （鋼橋排水管設置）
規格名称１	（足場の有無）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 鋼管(φ100㎜～φ200㎜)､VP管(φ100㎜～φ200㎜)､FRP管(φ100㎜～200㎜)による各種系統ﾀｲﾌﾟ及び溝部の橋梁排水管を設置する作業に適用し、排水桝設置及び排水管製作は含まない。 １－１ 適用できる範囲 ・鋼管(φ100㎜～φ200㎜)､VP管(φ100㎜～φ200㎜)､FRP管(φ100㎜～200㎜)による各種系統ﾀｲﾌﾟ及び溝部における橋梁排水管の設置	

条件名	A	条件名称	足場の有無
01	足場　無し		
02	足場　有り		

条件名	B	条件名称	長期割引(高所作業車ﾘﾌﾄ･ﾌﾞｰﾑ幅広ﾃﾞｯｷ10-12
＊ 01	割引有り(高所作業車ﾘﾌﾄ･ﾌﾞｰﾑ幅広ﾃﾞｯｷ10-12		
02	割引無し(高所作業車ﾘﾌﾄ･ﾌﾞｰﾑ幅広ﾃﾞｯｷ10-12		

施工単価コード　S6680

施工単価名称	**橋梁製作費（本体）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～T

出力名称	橋梁製作費（本体）
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	橋梁形式
01	標準		
02	各種		

条件名	B	条件名称	本体の加工組立工数　［Y1］
実数			

B条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	本体の溶接工数　［Y2］
実数			

C条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	D	条件名称	本体の仮組立工数　［Y3］
実数			

D条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	E	条件名称	対傾構及び横構組立工数　［Y4］
実数			

E条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	F	条件名称	570材相当品による影響割増　［K］
実数	条件省略値:0		

F条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	G	条件名称	伸縮継手部加工鋼重（ｔ）　［D］
実数			

G条件は、A=1のとき入力可能。

施工単価コード S6680

条件名	H	条件名称	高欄部加工鋼重（ｔ）　［E］
実数			

H条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	I	条件名称	防護柵部加工鋼重（ｔ）　［F］
実数			

I条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	J	条件名称	検査路部加工鋼重（ｔ）　［G］
実数			

J条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	K	条件名称	伸縮継手部工数（人／ｔ）　［d］
実数			

K条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	L	条件名称	高欄部工数（人／ｔ）　［e］
実数			

L条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	M	条件名称	防護柵部工数（人／ｔ）　［f］
実数			

M条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	N	条件名称	検査路部工数（人／ｔ）　［g］
実数			

N条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	O	条件名称	重連による補正率　［α］
実数	条件省略値:0		

O条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	P	条件名称	斜橋・曲線橋による補正
01	斜橋		
02	曲線橋		
03	補正なし		

施工単価コード S6680

P条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	Q	条件名称	斜橋・曲線橋による補正率　［β］
実数	条件省略値:0		

Q条件は、P=1,2のとき入力可能。

条件名	R	条件名称	桁高変化による補正率　［γ］
実数	条件省略値:0		

R条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	S	条件名称	平均支間長による補正率　［δ］
実数	条件省略値:0		

S条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	T	条件名称	全体工数　［Y］
実数			

T条件は、A=2のとき入力可能。

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	製作工数		人	R0100	

施工単価コード S6681

施工単価名称	橋梁製作費（付属物）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～0

出力名称	橋梁製作費（付属物）
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	伸縮継手の加工鋼重（ｔ）［D］
実数			

条件名	B	条件名称	高欄の加工鋼重（ｔ）　［E］
実数			

条件名	C	条件名称	橋梁用防護柵の加工鋼重（ｔ）［F］
実数			

条件名	D	条件名称	検査路の加工鋼重（ｔ）　［G］
実数			

条件名	E	条件名称	伸縮継手の工数
01	フィンガー形式		
02	車道フィンガー　歩道重ね合わせ		
03	各種		

E条件は、A>0のとき入力可能。

条件名	F	条件名称	伸縮継手の工数（人／ｔ）［d］
実数			

F条件は、E=3のとき入力可能。

条件名	G	条件名称	高欄の工数
01	主要横梁,下段横梁,支柱とも角材鋼管を主体		
02	主要横梁,下段横梁はﾊﾟｲﾌﾟ,支柱は角材鋼管		

施工単価コード S6681

条件名	G	条件名称	高欄の工数
03	主要横梁,下段横梁はﾊﾟｲﾌﾟ,支柱は鋼板加工		
04	縦さんにﾌﾗｯﾄﾊﾞｰを用いたもの		
05	各種		

G条件は、B>0のとき入力可能。

条件名	H	条件名称	高欄の工数（人／ｔ）　［ｅ］
実数			

H条件は、G=5のとき入力可能。

条件名	I	条件名称	橋梁用防護柵の工数
01	路側用　主要横梁幅200mm超　　下段横梁1段		
02	路側用　主要横梁幅200mm超　　下段横梁2段		
03	路側用　主要横梁幅200mm以下　下段横梁1段		
04	路側用　主要横梁幅200mm以下　下段横梁2段		
05	高欄兼用型		
06	各種		

I条件は、C>0のとき入力可能。

条件名	J	条件名称	防護柵の工数（人／ｔ）　［ｆ］
実数			

J条件は、I=6のとき入力可能。

条件名	K	条件名称	検査路の工数
01	桁付検査路		
02	脚廻り検査路		
03	各種		

K条件は、D>0のとき入力可能。
１．桁付検査路とは、鋼上部工の主桁、主構に取付ける検査路。
２．脚廻り検査路とは、下部工（橋台、橋脚）に取付ける検査路。

条件名	L	条件名称	検査路の工数（人／ｔ）　［ｇ］
実数			

L条件は、K=3のとき入力可能。

施工単価コード S6681

条件名	M	条件名称	重連による補正率　　［α］
実数	条件省略値:0		

条件名	N	条件名称	斜橋による補正率　　［β］
実数	条件省略値:0		

条件名	O	条件名称	曲線橋による補正率　　［β］
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	製作工数		人	R0100	

J0001　　伸縮継手の工数
行条件名称：
列条件名称：　伸縮継手の工数

	フィンガー形式	車道フィンガー歩道重ね合わせ	各種
	11.2	12.2	0

J0002　　高欄の工数
行条件名称：
列条件名称：　高欄の工数

	主要横梁,下段横梁,支柱とも角材鋼管を主体	主要横梁,下段横梁はﾊﾟｲﾌﾟ,支柱は角材鋼管	主要横梁,下段横梁はﾊﾟｲﾌﾟ,支柱は鋼板加工
	8.0	9.1	10.3

	縦さんにﾌﾗｯﾄﾊﾞｰを用いたもの	各種	
	11.1	0	

J0003　　橋梁用防護柵の工数
行条件名称：
列条件名称：　橋梁用防護柵の工数

	路側用　主要横梁幅200mm超　下段横梁1段	路側用　主要横梁幅200mm超　下段横梁2段	路側用　主要横梁幅200mm以下　下段横梁1段
	5.4	6.4	7.5

施工単価コード S6681

	路側用　主要横梁幅200mm以下　下段横梁2段	高欄兼用型	各種
	8.8	9.6	0

J0004　　検査路の工数
行条件名称：
列条件名称：　検査路の工数

	桁付検査路	脚廻り検査路	各種
	9.6	11.3	0

施工単価コード S6682

施工単価名称	**橋梁用鋼材費**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	kg	条件	A～D

出力名称	橋梁用鋼材費
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	鋼材種別
01	鋼板　ガーダー形式		
02	鋼板　ボックス形式		
03	鋼板　トラス・アーチ形式		
04	等辺山形鋼		
05	溝形鋼		
06	Ｉ形鋼		
07	H形鋼		
08	橋梁用ＣＴ型鋼		
09	棒鋼		
10	異形棒鋼		

条件名	B	条件名称	鋼材修正単価（円／ｔ）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	規格エキストラ価格（円／ｔ）
実数			

C条件は、A=1～8のとき入力可能。

条件名	D	条件名称	厚みエキストラ単価（円／ｔ）
実数			

D条件は、A=1～3のとき入力可能。

施工単価コード S6682

施工単価内訳表　　算出単位：1kg

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	鋼材単価	1	t	D0001	②
02	規格エキストラ	1	t	T4010	③
03	寸法エキストラ	1	t	T4011	④
04	厚みエキストラ	1	t	T4012	⑤
05			t	+00	(②＋③＋④＋⑤) ×（１＋⑥)
06			kg	+00	

D0001　　鋼材ベース価格
行条件名称：
列条件名称：　鋼材種別

	鋼板　ガーダー形式	鋼板　ボックス形式	鋼板　トラス・アーチ形式
	T4001	T4001	T4001

	等辺山形鋼	溝形鋼	Ｉ形鋼
	T4002	T4003	T4004

	H形鋼	橋梁用ＣＴ型鋼	棒鋼
	T4005	T4006	T4007

	異形棒鋼		
	T4008		

J0001　　寸法エキストラ
行条件名称：　鋼材種別
列条件名称：

	寸法エキストラ		
鋼板　ｶﾞｰﾀﾞｰ形式	1200		

施工単価コード S6682

	寸法エキストラ		
鋼板　ﾎﾞｯｸｽ形式	1900		
鋼板　ﾄﾗｽ・ｱｰﾁ形式	1600		

J0002　　鋼材の割増率（ロス率）
行条件名称：　割増率
列条件名称：　種別

	鋼板	形鋼	
	17	12	

施工単価コード S6683

施工単価名称	**鋼材費**						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	kg	条件	A～B

出力名称	鋼材費
規格名称１	（鋼材の種別）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	鋼材の種別
01	高力ボルト		
02	スタッドジベル		

条件名	B	条件名称	鋼材単価（円／kg）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1000kg

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	鋼材単価	1000	kg	D0001	

D0001　　鋼材単価
行条件名称：
列条件名称：　鋼材の種別

	HTﾎﾞﾙﾄF10T　16mm	HTﾎﾞﾙﾄF10T　20mm	
	T4013	T4014	

施工単価コード　S6684

施工単価名称	**副資材費**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	

出力名称	副資材費
規格名称１	
規格名称２	

施工単価内訳表　　算出単位：1 t

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	副資材費	1	t	T4015	

施工単価コード S6685

施工単価名称	**桁輸送費**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～B

出力名称	桁輸送費
規格名称１	（橋種）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	橋種

01	鈑桁（鋼床版鈑桁を除く）
02	鈑桁（鋼床版鈑桁のみ）
03	箱桁（鋼床版箱桁を除く）
04	箱桁（鋼床版箱桁のみ）
05	トラス，アーチ，ラーメン
06	橋脚
07	アンカーフレーム

条件名	B	条件名称	運搬距離（km）

実数	

運搬距離は、架設位置から最寄りの橋梁製作工場が所在する市町村役場までの最短経路を用いて計算する。

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	輸送単価	1	t		

J0001　　輸送単価計算式
行条件名称：　橋種
列条件名称：　輸送単価

鈑桁（鋼床版鈑桁を除く）	35.07	13051	
鈑桁（鋼床版鈑桁のみ）	33.11	14686	

施工単価コード	S6685

箱桁（鋼床版箱桁を除く）	29.94	12939	
箱桁（鋼床版箱桁のみ）	23.93	16437	
トラス，アーチ，ラーメン	24.95	14523	
橋脚	23.44	15721	
アンカーフレーム	24.01	11384	

施工単価コード S6686

施工単価名称	塗装前処理（原板ブラスト及びプライマー）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A

出力名称	塗装前処理（原板ブラスト及びプライマー）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．適用範囲 鋼橋の塗装前処理、工場塗装に適用する。 ２．原板ﾌﾞﾗｽﾄﾌﾟﾗｲﾏｰ処理を標準とする。 ３．原板ﾌﾞﾗｽﾄ及びﾌﾟﾗｲﾏｰについては、工場管理費の対象としない。 ４．ｴｯﾁﾝｸﾞﾌﾟﾗｲﾏｰについては、ｳｫｯｼｭ系（ｸﾛﾑﾌﾘｰ）とする。	

条件名	A	条件名称	原板ブラスト・プライマー区分
01	原板ブラスト・エッチングプライマー		
02	原板ブラスト・ジンクリッジプライマー		
03	原板ブラストのみ		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	原板ブラスト及びプライマー	1	㎡	D0001	

D0001　　原板ブラスト及びプライマー
行条件名称：
列条件名称：　区分

	原板ﾌﾞﾗｽﾄ・ ｴｯﾁﾝｸﾞﾌﾟﾗｲﾏｰ	原板ﾌﾞﾗｽﾄ・ ｼﾞﾝｸﾘｯｼﾞﾌﾟﾗｲﾏｰ	原板ﾌﾞﾗｽﾄのみ
	T4740	T4741	T4742

施工単価コード S6687

施工単価名称	塗装前処理 （二次素地調整）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A

出力名称	塗装前処理（二次素地調整）
規格名称１	（二次素地調整区分）
規格名称２	
適用条件	

１．適用範囲
　鋼橋の塗装前処理、工場塗装に適用する。
２．原板ﾌﾞﾗｽﾄﾌﾟﾗｲﾏｰ処理を標準とする。
＜原板ﾌﾞﾗｽﾄ・ｴｯﾁﾝｸﾞﾌﾟﾗｲﾏｰ処理＞
１．諸雑費は、処理後のﾌﾟﾗｲﾏｰ補修費用等であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限とする。
＜原板ﾌﾞﾗｽﾄ・ｼﾞﾝｸﾘｯｼﾞﾌﾟﾗｲﾏｰ処理＞
１．動力工具処理の場合の諸雑費は、処理後のﾌﾟﾗｲﾏｰ補修費用等であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限とする。
２．製品ﾌﾞﾗｽﾄの場合の諸雑費は、ﾌﾞﾗｽﾄ材料費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	二次素地調整区分
01	動力工具処理		
02	製品ブラスト		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	橋梁塗装工	J0001	人	R0026	
02	諸雑費	J0001	%	#01	プライマー補修費、ブラスト材料費等の費用

J0001　　歩掛
行条件名称：　項目
列条件名称：　二次素地調整区分

	動力工具処理	製品ﾌﾞﾗｽﾄ	
橋梁塗装工	2.3	6.3	
諸雑費	3.0	9.0	

施工単価コード S6688

施工単価名称	工場塗装						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～D

出力名称	工場塗装
規格名称１	一層・一回当り
規格名称２	（ペイント区分）
適用条件	

１．適用範囲
　鋼橋の塗装前処理、工場塗装に適用する。
２．諸雑費は工具損料等の費用であり、材料費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
３．本歩掛は、塗料作業に伴う塗料のﾛｽ分を含む。
４．希釈剤使用量には、使用機器等の洗浄用希釈剤を含む。
５．希釈剤の比重は0.85とする。
６．ﾐｽﾄｺｰﾄについては、次層の塗料の45%希釈剤を使用するものとし、本歩掛の希釈剤標準使用量は使用しないものとする。
７．本歩掛は、準備、後片付け、塗装面の清掃を含む。
８．塗装作業の実施は、橋梁塗装工による。

条件名	A	条件名称	塗区分

01	下塗り
02	中塗り
03	上塗り
04	防食下地
05	箱桁構造内面

条件名	B	条件名称	ペイント区分

01	無機ジンクリッチペイント
02	ミストコート
03	エポキシ樹脂塗料
04	ふっ素樹脂塗料　中塗り
05	ふっ素樹脂塗料　上塗り
06	鉛系・クロムフリーさび止めペイント
07	変性エポキシ樹脂塗料

B=1は、A=1,4のとき選択可能。
B=2,3は、A=1のとき選択可能。
B=4は、A=2のとき選択可能。
B=5は、A=3のとき選択可能。

施工単価コード S6688

B=6は、A=1のとき選択可能。
B=7は、A=5のとき選択可能。
上記以外の塗料を使用する場合は、鋼道路橋塗装・防食便覧による。

条件名	C	条件名称	ペイント使用量（kg／100㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	ふっ素樹脂塗料ペイント単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

D条件は、B=4,5のとき入力可能。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ペイント		kg	D0001	
02	ふっ素樹脂塗料		kg	T4749	
03	希釈剤		kg	D0001	
04	橋梁塗装工	1.4	人	R0026	
05	諸雑費	10	%	#01	工具損料等

D0001　　ペイント・希釈剤
行条件名称：　ペイント種別
列条件名称：　塗料・シンナー

	ﾍﾟｲﾝﾄ	希釈剤	
無機ジンクリッチペイント	T4744	T4751	
ミストコート	T4745	T4752	
エポキシ樹脂塗料	T4745	T4752	
ふっ素樹脂塗料　中塗	T4746	T4753	
ふっ素樹脂塗料　上塗	T4747	T4754	
鉛系・クロムフリーさび止めペイント	T4743	T4750	
変性エポキシ樹脂塗料	T4748	T4752	

施工単価コード S6688

J0001　　ペイント使用量標準使用量
行条件名称：　ペイント種別
列条件名称：

無機ジンクリッチペイント	60.0		
ミストコート	16.0		
エポキシ樹脂塗料	54.0		
ふっ素樹脂塗料　中塗	17.0		
ふっ素樹脂塗料　上塗	14.0		
鉛系・クロムフリーさび止めペイント	17.0		
変性エポキシ樹脂塗料	41.0		

施工単価コード S6689

施工単価名称	橋梁塗装工 （新橋・工場塗装）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	橋梁塗装工（新橋・工場塗装）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．適用範囲 鋼橋の塗装前処理、工場塗装に適用する。	

条件名	A	条件名称	塗装系区分
01	一般外面　A-5		
02	一般外面　C-5		
03	内面　D-5		
04	内面　D-6		
05	高力ボルト連結部　F-11		
06	高力ボルト連結部　F-12		

条件名	B	条件名称	ふっ素樹脂塗料(中塗)ペイント単価(円／kg)
実数	条件省略値:0		

B条件は、A=2のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	ふっ素樹脂塗料(上塗)ペイント単価(円／kg)
実数	条件省略値:0		

C条件は、A=2のとき入力可能。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	工場塗装	J0001	m2	S6688	
02	工場塗装	J0001	m2	S6688	
03	工場塗装	J0001	m2	S6688	

施工単価コード S6689

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
04	工場塗装	J0001	m2	S6688	
05	工場塗装	J0001	m2	S6688	

J0001　　塗装構成
行条件名称：　塗装系区分
列条件名称：　工程区分

	工程1	工程2	工程3
一般外面　A-5	100.0	100.0	/
一般外面　C-5	100.0	100.0	100.0
内面　D-5	100.0	100.0	/
内面　D-6	100.0	100.0	/
高力ﾎﾞﾙﾄ連結部　F-11	100.0	/	/
高力ﾎﾞﾙﾄ連結部　F-12	100.0	/	/

	工程4	工程5	
一般外面　A-5	/	/	
一般外面　C-5	100.0	100.0	
内面　D-5	/	/	
内面　D-6	/	/	
高力ﾎﾞﾙﾄ連結部　F-11	/	/	
高力ﾎﾞﾙﾄ連結部　F-12	/	/	

施工単価コード S6689

J0002　　条件変数値
行条件名称：　塗装系区分
列条件名称：　条件変数

	工程1　A条件	工程1　B条件	工程2　A条件
一般外面　A-5	1	6	1
一般外面　C-5	4	1	1
内面　D-5	5	7	5
内面　D-6	5	7	5
高力ﾎﾞﾙﾄ連結部　F-11	1	1	0
高力ﾎﾞﾙﾄ連結部　F-12	1	1	0

	工程2　B条件		
一般外面　A-5	6		
一般外面　C-5	2		
内面　D-5	7		
内面　D-6	7		
高力ﾎﾞﾙﾄ連結部　F-11	0		
高力ﾎﾞﾙﾄ連結部　F-12	0		

施工単価コード S6690

施工単価名称	T形橋脚 （橋台 ・ 橋脚工(1)）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～J

出力名称	T形橋脚（橋台・橋脚工(1)）
規格名称１	高さ　（高さ区分）
規格名称２	打設量　（打設量区分）
適用条件	

１．本歩掛は橋台及び橋脚の施工に適用する。また、本項の、適用を外れる橋台・橋脚については、「3-3-2橋台・橋脚工（2）」を適用する。
(1) 適用出来る範囲
① 構造物高さ5m以上25m未満のT形橋脚（躯体が円形及び小判型含む）の場合。
なお、橋台ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄを後施工する場合、構造物高さに後施工分は含まない。
(2) 適用出来ない範囲
① 同一構造物で、ﾌｰﾁﾝｸﾞと躯体のｺﾝｸﾘｰﾄ強度が異なる場合。
② ﾌｰﾁﾝｸﾞのみの工事、又は躯体のみの工事の場合。
③ 化粧型枠を使用する場合。
④ 手摺先行型枠組足場以外の足場を使用する場合。
２．ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車圧送ｺﾝｸﾘｰﾄの標準範囲は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」による。
３．本歩掛は、基礎形式（直接基礎又は杭基礎）にかかわらず適用できる。
４．労務歩掛は、型枠（R付、支承・箱抜き部の型枠含む。）製作・設置・撤去、足場（支保）設置・撤去、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設・養生等を含むものである。
ただし、支承・箱抜き部の型枠の材料費は、別途計上する。
５．ｺﾝｸﾘｰﾄの材料ﾛｽ率は､+0.02として本歩掛に含まれている。
６．雑工種・諸雑費は、労務費と機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
７．養生は、養生材の被覆、散水養生、被覆養生程度のものであり、給熱養生等の特別な養生が必要な場合は、諸雑費率より、2.0%を減ずるものとし、養生費を「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」により別途計上する。
８．基礎材の敷均し厚は、20cmまでを標準としており、これにより難い場合は、別途計上する。
９．ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」により別途計上するものとする。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄ1日当たり打設量は、110m3を標準とする。
10．本歩掛には、ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設時のﾎｰｽの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。
11．本歩掛には、型枠施工時のはく離剤塗布及びｹﾚﾝ作業を含む。

条件名	A	条件名称	高さ区分

01	5m以上10m未満
02	10m以上15m未満
03	15m以上25m未満

施工単価コード S6690

条件名	B	条件名称	打設量区分
01	100m3以上300m3未満		
02	300m3以上500m3未満		
03	120m3以上220m3未満		
04	220m3以上440m3未満		
05	440m3以上650m3未満		
06	290m3以上910m3未満		
07	910m3以上980m3未満		

条件名	C	条件名称	生コンクリート規格
01	18－ 8－25		
02	18－12－25		
03	18－ 8－40		
04	18－12－40		
05	21－ 8－25		
06	21－12－25		
07	21－ 8－40		
08	21－12－40		
09	24－ 8－25		
10	24－12－25		
11	24－ 5－40		
12	24－ 8－40		
13	24－12－40		
14	その他規格		

条件名	D	条件名称	水セメント比区分
01	55%以下		
02	60%以下		

条件名	E	条件名称	生コンクリート種類
01	普通		
* 02	高炉B		

施工単価コード S6690

条件名	F	条件名称	生コン修正単価（円／m3）
	実数	条件省略値:0	

条件名	G	条件名称	養生工
	01	一般養生	
	02	特殊養生（練炭）	
	03	特殊養生（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ）	
	04	特殊養生（雪寒仮囲い内）　別途計上	

条件名	H	条件名称	雑工種
	01	基礎材と均しコンクリート	
	02	基礎材のみ	
	03	均しコンクリートのみ	
	04	雑工種なし	

条件名	I	条件名称	生コン小型車割増の有無
	＊ 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

条件名	J	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
	＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	
	02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	0.2	人	R0001	
03	型わく工	J0001	人	R0021	
04	とび工	J0001	人	R0004	
05	普通作業員	J0001	人	R0002	

施工単価コード S6690

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
06	コンクリート	10.2	m3	D0001	
07	生コン小型車割増	10.2	m3	T9533	
08	コンクリートポンプ車運転	0.06	日	S5859	；ブーム式 90～110m3／h
09	基礎材敷設転圧	J0001	%	#02	雑工種
10	均しコンクリート打設	J0001	%	#02	雑工種
11	養生工（特殊養生）	10	m3	S5203	
12	諸雑費	J0001	%	#01	

D0001　　生コンコード
行条件名称：　水セメント比区分
列条件名称：　生コンクリート規格

	18－8－25	18－12－25	18－8－40
55%以下（普通）	*	*	*
60%以下（普通）	T703200	T703300	T703400
55%以下（高炉B）	*	*	*
60%以下（高炉B）	T705810	T705820	T705830

	18－12－40	21－8－25	21－12－25
55%以下（普通）	*	T9532	T704610
60%以下（普通）	T703510	T703520	T703530
55%以下（高炉B）	*	T705850	T705851
60%以下（高炉B）	T705840	T705841	T705842

施工単価コード S6690

	21－8－40	21－12－40	24－8－25
55%以下（普通）	T704710	T704800	T704900
60%以下（普通）	T703540	T703550	T703560
55%以下（高炉Ｂ）	T705860	T705870	T705880
60%以下（高炉Ｂ）	T705843	T705844	T705846

	24－12－25	24－5－40	24－8－40
55%以下（普通）	T704910	*	T705000
60%以下（普通）	T703570	T7029	T7030
55%以下（高炉Ｂ）	T705881	*	T705890
60%以下（高炉Ｂ）	T705847	T705845	T705848

	24－12－40	その他規格	
55%以下（普通）	T705010	T7000	
60%以下（普通）	T703710	T7000	
55%以下（高炉Ｂ）	T705891	T7000	
60%以下（高炉Ｂ）	T705849	T7000	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　打設量区分・養生区分

	100m3以上300m3未満	300m3以上500m3未満	120m3以上220m3未満
土木一般世話役	0.60	0.50	0.70
型わく工	1.80	1.30	2.00
とび工	0.60	0.50	0.90

施工単価コード S6690

	100m3以上300m3未満	300m3以上500m3未満	120m3以上220m3未満
普通作業員	1.60	1.30	1.90
雑工種 (基礎材敷設転圧)	2.00	2.00	2.00
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	4.00	5.00	3.00
諸雑費	26.00	27.00	26.00

	220m3以上440m3未満	440m3以上650m3未満	290m3以上910m3未満
土木一般世話役	0.60	0.40	0.60
型わく工	1.50	1.00	1.50
とび工	0.70	0.60	0.80
普通作業員	1.40	1.10	1.60
雑工種 (基礎材敷設転圧)	2.00	2.00	1.00
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	4.00	5.00	2.00
諸雑費	28.00	33.00	29.00

	910m3以上980m3未満	100m3以上300m3未満 特殊養生（雪寒）	300m3以上500m3未満 特殊養生（雪寒）
土木一般世話役	0.50	0.50	0.40
型わく工	1.30	1.80	1.30
とび工	0.90	0.20	0.20
普通作業員	1.30	1.40	1.10
雑工種 (基礎材敷設転圧)	1.00	3.00	2.00
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	3.00	5.00	6.00

施工単価コード S6690

	910m3以上980m3未満	100m3以上300m3未満 特殊養生（雪寒）	300m3以上500m3未満 特殊養生（雪寒）
諸雑費	28.00	12.00	15.00

	120m3以上220m3未満 特殊養生（雪寒）	220m3以上440m3未満 特殊養生（雪寒）	440m3以上650m3未満 特殊養生（雪寒）
土木一般世話役	0.60	0.50	0.30
型わく工	2.00	1.50	1.00
とび工	0.40	0.30	0.20
普通作業員	1.60	1.20	0.90
雑工種 (基礎材敷設転圧)	2.00	2.00	3.00
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	4.00	5.00	6.00
諸雑費	12.00	13.00	15.00

	290m3以上910m3未満 特殊養生（雪寒）	910m3以上980m3未満 特殊養生（雪寒）	
土木一般世話役	0.50	0.40	
型わく工	1.50	1.30	
とび工	0.30	0.50	
普通作業員	1.30	1.10	
雑工種 (基礎材敷設転圧)	1.00	2.00	
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	3.00	3.00	
諸雑費	13.00	13.00	

施工単価コード S6691

施工単価名称	壁式橋脚 （橋台 ・ 橋脚工(1)）							
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～J	

出力名称	壁式橋脚（橋台・橋脚工(1)）
規格名称１	高さ　（高さ区分）
規格名称２	打設量　（打設量区分）
適用条件	

１．本歩掛は橋台及び橋脚の施工に適用する。また、本項の、適用を外れる橋台・橋脚については、「3-3-2橋台・橋脚工（2）」を適用する。
(1) 適用出来る範囲
① 構造物高さ5m以上20m未満の壁式橋脚（躯体が小判型含む）の場合。
なお、橋台ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄを後施工する場合、構造物高さに後施工分は含まない。
(2) 適用出来ない範囲
① 同一構造物で、ﾌｰﾁﾝｸﾞと躯体のｺﾝｸﾘｰﾄ強度が異なる場合。
② ﾌｰﾁﾝｸﾞのみの工事、又は躯体のみの工事の場合。
③ 化粧型枠を使用する場合。
④ 手摺先行型枠組足場以外の足場を使用する場合。
２．ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車圧送ｺﾝｸﾘｰﾄの標準範囲は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」による。
３．本歩掛は、基礎形式（直接基礎又は杭基礎）にかかわらず適用できる。
４．労務歩掛は、型枠（R付、支承・箱抜き部の型枠含む。）製作・設置・撤去、足場（支保）設置・撤去、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設・養生等を含むものである。
ただし、支承・箱抜き部の型枠の材料費は、別途計上する。
５．ｺﾝｸﾘｰﾄの材料ロス率は、+0.02として本歩掛に含まれている。
６．雑工種・諸雑費は、労務費と機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
７．養生は、養生材の被覆、散水養生、被覆養生程度のものであり、給熱養生等の特別な養生が必要な場合は、諸雑費率より、2.0%を減ずるものとし、養生費を「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」により別途計上する。
８．基礎材の敷均し厚は、20cmまでを標準としており、これにより難い場合は、別途計上する。
９．ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」により別途計上するものとする。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄ1日当たり打設量は、110m3を標準とする。
10．本歩掛には、ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設時のﾎｰｽの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。
11．本歩掛には、型枠施工時のはく離剤塗布及びｹﾚﾝ作業を含む。

条件名	A	条件名称	高さ区分
01	5m以上15m未満		
02	15m以上20m未満		

条件名	B	条件名称	打設量区分
01	100m3以上280m3未満		

施工単価コード S6691

条件名	B	条件名称	打設量区分
	02	280m3以上700m3未満	
	03	250m3以上520m3未満	
	04	520m3以上700m3未満	

条件名	C	条件名称	生コンクリート規格
	01	18－ 8－25	
	02	18－12－25	
	03	18－ 8－40	
	04	18－12－40	
	05	21－ 8－25	
	06	21－12－25	
	07	21－ 8－40	
	08	21－12－40	
	09	24－ 8－25	
	10	24－12－25	
	11	24－ 5－40	
	12	24－ 8－40	
	13	24－12－40	
	14	その他規格	

条件名	D	条件名称	水セメント比区分
	01	55%以下	
	02	60%以下	

条件名	E	条件名称	生コンクリート種類
	01	普通	
	＊ 02	高炉Ｂ	

条件名	F	条件名称	生コン修正単価（円／m3）
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード S6691

条件名	G	条件名称	養生工
01	一般養生		
02	特殊養生（練炭）		
03	特殊養生（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ）		
04	特殊養生（雪寒仮囲い内）　別途計上		

条件名	H	条件名称	雑工種
01	基礎材と均しコンクリート		
02	基礎材のみ		
03	均しコンクリートのみ		
04	雑工種なし		

条件名	I	条件名称	生コン小型車割増の有無
＊ 01	生コン小型車割増なし		
02	生コン小型車割増あり		

条件名	J	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	0.2	人	R0001	
03	型わく工	J0001	人	R0021	
04	とび工	J0001	人	R0004	
05	普通作業員	J0001	人	R0002	
06	コンクリート	10.2	m3	D0001	
07	生コン小型車割増	10.2	m3	T9533	

施工単価コード S6691

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
08	コンクリートポンプ車運転	0.06	日	S5859	
09	基礎材敷設転圧	J0001	%	#02	雑工種
10	均しコンクリート打設	J0001	%	#02	雑工種
11	養生工（特殊養生）	10	m3	S5203	
12	諸雑費	J0001	%	#01	

D0001　　生コンコード
行条件名称：　水セメント比区分
列条件名称：　生コンクリート規格

	18－8－25	18－12－25	18－8－40
55%以下（普通）	*	*	*
60%以下（普通）	T703200	T703300	T703400
55%以下（高炉B）	*	*	*
60%以下（高炉B）	T705810	T705820	T705830

	18－12－40	21－8－25	21－12－25
55%以下（普通）	*	T9532	T704610
60%以下（普通）	T703510	T703520	T703530
55%以下（高炉B）	*	T705850	T705851
60%以下（高炉B）	T705840	T705841	T705842

	21－8－40	21－12－40	24－8－25
55%以下（普通）	T704710	T704800	T704900
60%以下（普通）	T703540	T703550	T703560

施工単価コード S6691

	21－8－40	21－12－40	24－8－25
55%以下（高炉Ｂ）	T705860	T705870	T705880
60%以下（高炉Ｂ）	T705843	T705844	T705846

	24－12－25	24－5－40	24－8－40
55%以下（普通）	T704910	*	T705000
60%以下（普通）	T703570	T7029	T7030
55%以下（高炉Ｂ）	T705881	*	T705890
60%以下（高炉Ｂ）	T705847	T705845	T705848

	24－12－40	その他規格	
55%以下（普通）	T705010	T7000	
60%以下（普通）	T703710	T7000	
55%以下（高炉Ｂ）	T705891	T7000	
60%以下（高炉Ｂ）	T705849	T7000	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　打設量区分、養生

	100m3以上280m3未満	280m3以上700m3未満	250m3以上520m3未満
土木一般世話役	0.60	0.50	0.50
型わく工	1.80	1.40	1.60
とび工	0.50	0.30	0.40
普通作業員	1.60	1.20	1.50
雑工種 (基礎材敷設転圧)	2.00	3.00	1.00

施工単価コード S6691

	100m3以上280m3未満	280m3以上700m3未満	250m3以上520m3未満
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	4.00	7.00	7.00
諸雑費	29.00	24.00	27.00

	520m3以上700m3未満	100m3以上280m3未満 特殊養生（雪寒）	280m3以上700m3未満 特殊養生（雪寒）
土木一般世話役	0.40	0.50	0.40
型わく工	1.10	1.80	1.40
とび工	0.30	/	/
普通作業員	1.00	1.30	1.10
雑工種 (基礎材敷設転圧)	1.00	3.00	3.00
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	8.00	5.00	8.00
諸雑費	33.00	12.00	15.00

	250m3以上520m3未満 特殊養生（雪寒）	520m3以上700m3未満 特殊養生（雪寒）	
土木一般世話役	0.40	0.30	
型わく工	1.60	1.10	
とび工	/	/	
普通作業員	1.30	0.90	
雑工種 (基礎材敷設転圧)	1.00	2.00	
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	8.00	10.00	
諸雑費	14.00	16.00	

施工単価コード | S6692

施工単価名称	逆Ｔ式橋台 （橋台・橋脚工(1)）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～J

出力名称	逆Ｔ式橋台（橋台・橋脚工(1)）
規格名称１	高さ　（高さ区分）
規格名称２	打設量　（打設量区分）
適用条件	

１．本歩掛は橋台及び橋脚の施工に適用する。また、本項の、適用を外れる橋台・橋脚については、「3-3-2橋台･橋脚工(2)」を適用する。
(1) 適用出来る範囲
① 構造物高さ12m未満かつ翼壁厚0.4m以上0.6m以下の逆T式橋台の場合。なお、橋台ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄを後施工する場合、構造物高さに後施工分は含まない。
(2) 適用出来ない範囲
① 同一構造物で、ﾌｰﾁﾝｸﾞと躯体のｺﾝｸﾘｰﾄ強度が異なる場合。
② ﾌｰﾁﾝｸﾞのみの工事、又は躯体のみの工事の場合。
③ 化粧型枠を使用する場合。
④ 手摺先行型枠組足場以外の足場を使用する場合。
２．ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車圧送ｺﾝｸﾘｰﾄの標準範囲は、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」による。
３．本歩掛は、基礎形式（直接基礎又は杭基礎）にかかわらず適用できる。
４．労務歩掛は、型枠（R付、支承・箱抜き部の型枠含む。）製作・設置・撤去、足場（支保）設置・撤去、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設・養生等を含むものである。
ただし、支承・箱抜き部の型枠の材料費は、別途計上する。
５．ｺﾝｸﾘｰﾄの材料ﾛｽ率は、+0.02として本歩掛に含まれている。
６．雑工種・諸雑費は、労務費と機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
７．養生は、養生材の被覆、散水養生、被覆養生程度のものであり、給熱養生等の特別な養生が必要な場合は、諸雑費率より、2.0%を減ずるものとし、養生費を「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」により別途計上する。
８．基礎材の敷均し厚は、20cmまでを標準としており、これにより難い場合は、別途計上する。
９．ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車配管打設で施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」により別途計上するものとする。
なお、ｺﾝｸﾘｰﾄ1日当たり打設量は、110m3を標準とする。
10．本歩掛には、ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設時のﾎｰｽの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。
11．本歩掛には、型枠施工時のはく離剤塗布及びｹﾚﾝ作業を含む。
12．本歩掛は、水抜ﾊﾟｲﾌﾟの設置の有無にかかわらず適用できる。ただし、材料費については、別途計上する。

条件名	A	条件名称	高さ区分

01	5m未満
02	5m以上 7m未満
03	7m以上 9m未満
04	9m以上10m未満

施工単価コード S6692

条件名	A	条件名称	高さ区分
05	10m以上11m未満		
06	11m以上12m未満		

条件名	B	条件名称	打設量区分
01	50m3以上140m3未満		
02	140m3以上260m3未満		
03	50m3以上 90m3未満		
04	90m3以上160m3未満		
05	160m3以上310m3未満		
06	70m3以上110m3未満		
07	110m3以上210m3未満		
08	210m3以上310m3未満		
09	130m3以上280m3未満		
10	280m3以上310m3未満		
11	230m3以上370m3未満		
12	370m3以上650m3未満		
13	230m3以上320m3未満		
14	320m3以上560m3未満		
15	560m3以上650m3未満		

条件名	C	条件名称	生コンクリート規格
01	18－ 8－25		
02	18－12－25		
03	18－ 8－40		
04	18－12－40		
05	21－ 8－25		
06	21－12－25		
07	21－ 8－40		
08	21－12－40		
09	24－ 8－25		
10	24－12－25		

施工単価コード S6692

条件名	C	条件名称	生コンクリート規格
11	24－ 5－40		
12	24－ 8－40		
13	24－12－40		
14	その他規格		

条件名	D	条件名称	水セメント比区分
01	55%以下		
02	60%以下		

条件名	E	条件名称	生コンクリート種類
01	普通		
＊ 02	高炉B		

条件名	F	条件名称	生コン修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	養生工
01	一般養生		
02	特殊養生（練炭）		
03	特殊養生（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ）		
04	特殊養生（雪寒仮囲い内）別途計上		

条件名	H	条件名称	雑工種
01	基礎材と均しコンクリート		
02	基礎材のみ		
03	均しコンクリートのみ		
04	雑工種なし		

条件名	I	条件名称	生コン小型車割増の有無
＊ 01	生コン小型車割増なし		
02	生コン小型車割増あり		

施工単価コード S6692

条件名	J	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	0.2	人	R0001	
03	型わく工	J0001	人	R0021	
04	とび工	J0001	人	R0004	
05	普通作業員	J0001	人	R0002	
06	コンクリート	10.2	m3	D0001	
07	生コン小型車割増	10.2	m3	T9533	
08	コンクリートポンプ車運転	0.06	日	S5859	
09	基礎材敷設転圧	J0001	%	#02	雑工種
10	均しコンクリート打設	J0001	%	#02	雑工種
11	養生工（特殊養生）	10	m3	S5203	
12	諸雑費	J0001	%	#01	

D0001　　生コンコード
行条件名称：　水セメント比区分
列条件名称：　生コンクリート規格

	18－8－25	18－12－25	18－8－40
55%以下（普通）	＊	＊	＊
60%以下（普通）	T703200	T703300	T703400
55%以下（高炉Ｂ）	＊	＊	＊

施工単価コード S6692

	18－8－25	18－12－25	18－8－40
60%以下（高炉Ｂ）	T705810	T705820	T705830

	18－12－40	21－8－25	21－12－25
55%以下（普通）	*	T9532	T704610
60%以下（普通）	T703510	T703520	T703530
55%以下（高炉Ｂ）	*	T705850	T705851
60%以下（高炉Ｂ）	T705840	T705841	T705842

	21－8－40	21－12－40	24－8－25
55%以下（普通）	T704710	T704800	T704900
60%以下（普通）	T703540	T703550	T703560
55%以下（高炉Ｂ）	T705860	T705870	T705880
60%以下（高炉Ｂ）	T705843	T705844	T705846

	24－12－25	24－5－40	24－8－40
55%以下（普通）	T704910	*	T705000
60%以下（普通）	T703570	T7029	T7030
55%以下（高炉Ｂ）	T705881	*	T705890
60%以下（高炉Ｂ）	T705847	T705845	T705848

	24－12－40	その他規格	
55%以下（普通）	T705010	T7000	
60%以下（普通）	T703710	T7000	

施工単価コード S6692

	24－12－40	その他規格	
55%以下（高炉Ｂ）	T705891	T7000	
60%以下（高炉Ｂ）	T705849	T7000	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　打設量区分・養生区分

	50m3以上140m3未満	140m3以上260m3未満	50m3以上 90m3未満
土木一般世話役	0.60	0.50	1.00
型わく工	2.20	1.70	3.30
とび工	0.50	0.30	0.80
普通作業員	1.90	1.50	2.70
雑工種 (基礎材敷設転圧)	4.00	4.00	1.00
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	7.00	8.00	5.00
諸雑費	25.00	26.00	19.00

	90m3以上160m3未満	160m3以上310m3未満	70m3以上110m3未満
土木一般世話役	0.70	0.60	1.00
型わく工	2.60	2.00	2.60
とび工	0.60	0.40	1.30
普通作業員	2.20	1.70	2.50
雑工種 (基礎材敷設転圧)	2.00	2.00	1.00
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	5.00	6.00	3.00
諸雑費	20.00	21.00	27.00

施工単価コード S6692

	110m3以上210m3未満	210m3以上310m3未満	130m3以上280m3未満
土木一般世話役	0.70	0.60	0.60
型わく工	2.30	1.80	2.40
とび工	0.80	0.50	0.70
普通作業員	2.00	1.60	2.10
雑工種 (基礎材敷設転圧)	2.00	3.00	1.00
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	5.00	7.00	5.00
諸雑費	27.00	29.00	26.00

	280m3以上310m3未満	230m3以上370m3未満	370m3以上650m3未満
土木一般世話役	0.60	0.60	0.50
型わく工	1.80	2.20	1.60
とび工	0.50	0.70	0.50
普通作業員	1.60	1.90	1.50
雑工種 (基礎材敷設転圧)	2.00	1.00	2.00
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	5.00	4.00	5.00
諸雑費	30.00	28.00	27.00

	230m3以上320m3未満	320m3以上560m3未満	560m3以上650m3未満
土木一般世話役	0.70	0.60	0.50
型わく工	2.40	1.80	1.30
とび工	0.80	0.50	0.30

施工単価コード S6692

	230m3以上320m3未満	320m3以上560m3未満	560m3以上650m3未満
普通作業員	2.10	1.70	1.30
雑工種 (基礎材敷設転圧)	2.00	2.00	3.00
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	4.00	3.00	3.00
諸雑費	28.00	27.00	29.00

	50m3以上140m3未満 特殊養生（雪寒）	140m3以上260m3未満 特殊養生（雪寒）	50m3以上 90m3未満 特殊養生（雪寒）
土木一般世話役	0.50	0.40	0.80
型わく工	2.20	1.70	3.30
とび工	0.10	0.10	0.10
普通作業員	1.60	1.30	2.30
雑工種 (基礎材敷設転圧)	4.00	5.00	2.00
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	8.00	9.00	6.00
諸雑費	14.00	14.00	9.00

	90m3以上160m3未満 特殊養生（雪寒）	160m3以上310m3未満 特殊養生（雪寒）	70m3以上110m3未満 特殊養生（雪寒）
土木一般世話役	0.60	0.50	0.80
型わく工	2.60	2.00	2.60
とび工	0.10	0.10	0.60
普通作業員	1.90	1.50	2.10
雑工種 (基礎材敷設転圧)	2.00	3.00	2.00
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	6.00	7.00	4.00

施工単価コード S6692

	90m3以上160m3未満 特殊養生（雪寒）	160m3以上310m3未満 特殊養生（雪寒）	70m3以上110m3未満 特殊養生（雪寒）
諸雑費	11.00	11.00	11.00

	110m3以上210m3未満 特殊養生（雪寒）	210m3以上310m3未満 特殊養生（雪寒）	130m3以上280m3未満 特殊養生（雪寒）
土木一般世話役	0.60	0.50	0.50
型わく工	2.30	1.80	2.40
とび工	0.30	0.10	0.20
普通作業員	1.70	1.40	1.80
雑工種 (基礎材敷設転圧)	2.00	3.00	2.00
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	5.00	8.00	6.00
諸雑費	14.00	15.00	12.00

	280m3以上310m3未満 特殊養生（雪寒）	230m3以上370m3未満 特殊養生（雪寒）	370m3以上650m3未満 特殊養生（雪寒）
土木一般世話役	0.50	0.50	0.40
型わく工	1.80	2.20	1.60
とび工	0.10	0.10	0.10
普通作業員	1.40	1.60	1.30
雑工種 (基礎材敷設転圧)	2.00	2.00	3.00
雑工種 (均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設)	6.00	4.00	6.00
諸雑費	15.00	13.00	13.00

	230m3以上320m3未満 特殊養生（雪寒）	320m3以上560m3未満 特殊養生（雪寒）	560m3以上650m3未満 特殊養生（雪寒）
土木一般世話役	0.60	0.50	0.40

施工単価コード S6692

	230m3以上320m3未満 特殊養生（雪寒）	320m3以上560m3未満 特殊養生（雪寒）	560m3以上650m3未満 特殊養生（雪寒）
型わく工	2.40	1.80	1.30
とび工	0.20	0.10	0.10
普通作業員	1.80	1.40	1.10
雑工種 （基礎材敷設転圧）	2.00	3.00	3.00
雑工種 （均しｺﾝｸﾘｰﾄ打設）	4.00	4.00	3.00
諸雑費	13.00	12.00	15.00

施工単価コード S6693

施工単価名称	圧送管組立、撤去費（橋台・橋脚工）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A

出力名称	圧送管組立、撤去費（橋台・橋脚工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．標準日打設量＝110m3/日	

条件名	A	条件名称	作業範囲30ｍを超えた部分の圧送管延長(m)
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員		人	R0002	

施工単価コード S6695

施工単価名称	橋台・橋脚ｺﾝｸﾘｰﾄ打設（橋台・橋脚工(2)）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～I

出力名称	橋台・橋脚ｺﾝｸﾘｰﾄ打設（橋台・橋脚工(2)）
規格名称１	（生コンクリート規格）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、3-3-1橋台･橋脚工(1)(構造物単位)の適用を外れた橋台・橋脚のｺﾝｸﾘｰﾄ打設に適用する。
２．ｺﾝｸﾘｰﾄのﾛｽ率は、＋0.02として本歩掛に含まれている。
３．本歩掛には、ﾎｰｽの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。
４．諸雑費は、ｺﾝｸﾘｰﾄﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ損料及び電力に関する経費等の費用であり、本歩掛の労務費とｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車運転費の合計額に本歩掛の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。
５．ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車配管打設にて施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」により別途計上する。
　なお、ｺﾝｸﾘｰﾄ1日当たり打設量は、110m3を標準とする。
６．圧送管組立・撤去費、養生工を計上した場合は、諸雑費の対象としない。
７．養生工については、「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」、「第8 仮設工 8-8-2 雪寒仮囲い工 5養生工」によるものとする。

条件名	A	条件名称	生コンクリート規格

01	18－ 8－25
02	18－12－25
03	18－ 8－40
04	18－12－40
05	21－ 8－25
06	21－12－25
07	21－ 8－40
08	21－12－40
09	24－ 8－25
10	24－12－25
11	24－ 5－40
12	24－ 8－40
13	24－12－40

施工単価コード S6695

条件名	A	条件名称	生コンクリート規格
14	その他規格		

条件名	B	条件名称	水セメント比区分
01	55%以下		
02	60%以下		

条件名	C	条件名称	生コンクリート種類
01	普通		
* 02	高炉B		

条件名	D	条件名称	生コン修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	養生工
* 01	養生工計上なし		
02	一般養生		
03	特殊養生（練炭）		
04	特殊養生（ジェットヒータ）		
05	特殊養生（雪寒仮囲い内）別途計上		

条件名	F	条件名称	構造物種別
01	無筋構造物		
02	鉄筋構造物		

条件名	G	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01	生コン小型車割増なし		
02	生コン小型車割増あり		

条件名	H	条件名称	作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長(m)
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S6695

条件名	I	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	0.06	人	R0047	
02	特殊作業員	0.18	人	R0001	
03	普通作業員	0.24	人	R0002	
04	コンクリート	10.2	m3	D0001	
05	生コン小型車割増	10.2	m3	T9533	
06	コンクリートポンプ車運転	0.06	日	S5859	;ﾌﾞｰﾑ式　90～110 m3／ｈ
07	圧送管組立・撤去費	10	m3	S6693	
08	養生工	10	m3	S5203	
09	諸雑費	3	%	#01	ｺﾝｸﾘｰﾄﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ損料及び電力に関する経費等

D0001　　生コンコード
行条件名称：　水セメント比区分
列条件名称：　生コンクリート規格

	18－8－25	18－12－25	18－8－40
55%以下（普通）	＊	＊	＊
60%以下（普通）	T703200	T703300	T703400
55%以下（高炉Ｂ）	＊	＊	＊
60%以下（高炉Ｂ）	T705810	T705820	T705830

施工単価コード S6695

	18－12－40	21－8－25	21－12－25
55%以下（普通）	*	T9532	T704610
60%以下（普通）	T703510	T703520	T703530
55%以下（高炉Ｂ）	*	T705850	T705851
60%以下（高炉Ｂ）	T705840	T705841	T705842

	21－8－40	21－12－40	24－8－25
55%以下（普通）	T704710	T704800	T704900
60%以下（普通）	T703540	T703550	T703560
55%以下（高炉Ｂ）	T705860	T705870	T705880
60%以下（高炉Ｂ）	T705843	T705844	T705846

	24－12－25	24－5－40	24－8－40
55%以下（普通）	T704910	*	T705000
60%以下（普通）	T703570	T7029	T7030
55%以下（高炉Ｂ）	T705881	*	T705890
60%以下（高炉Ｂ）	T705847	T705845	T705848

	24－12－40	その他規格	
55%以下（普通）	T705010	T7000	
60%以下（普通）	T703710	T7000	
55%以下（高炉Ｂ）	T705891	T7000	
60%以下（高炉Ｂ）	T705849	T7000	

施工単価コード S6700

施工単価名称	鋼橋　支承据付工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～I

出力名称	鋼橋　支承据付工
規格名称１	支承設置数　（Ｃ条件値）基当り
規格名称２	支承総重量（Ｂ条件値） t
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが､ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．本歩掛は、支承据付に伴う架設から調整までの作業を含む。
３．現場条件によりﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝの規格が本歩掛により難い場合は、現場条件に適した規格を選定する。
４．ｸﾚｰﾝ賃料、架設工具損料等はS6709により別途計上する。
５．諸雑費は､支承据付用足場材料賃料（平均橋台橋脚高さ2m以上）及び発動発電機を使用した場合の燃料・油脂類の費用であり労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、商用電源を使用した場合は支承据付用足場材賃料（平均橋台橋脚高さ2m以上）及び商用電力料である。
６．支承総質量にはｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄを含む。
７．支承据付材料とは、無収縮ﾓﾙﾀﾙ等である。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	ゴム支承据付工		
02	金属支承据付工		

条件名	B	条件名称	支承総重量（ｔ）
実数			

必須入力

条件名	C	条件名称	支承設置数（基）
実数			

条件名	D	条件名称	支承種別
01	一般支承		
02	機能分離型支承		

施工単価コード S6700

条件名	E	条件名称	架設工法
01	移動式クレーン		
02	ケーブルクレーン（別途計上）		

条件名	F	条件名称	支承据付材料価格（円／式）
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	平均橋台橋脚高さ
01	2m未満		
02	2m以上		

条件名	H	条件名称	諸雑費区分
01	発動発電機使用		
02	商用電源使用		

条件名	I	条件名称	長期割引(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 25t)
＊ 01	割引有り(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 25t)		
02	割引無し(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 25t)		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	橋りょう世話役		人	R0058	
02	橋りょう特殊工		人	R0016	
03	普通作業員		人	R0002	
04	支承据付材料	1	式	T8264	
05	ラフテレーンクレーン		日	S6709	
06	諸雑費	J0001	%	#01	

施工単価コード S6700

J0001　　諸雑費率
行条件名称：　諸雑費区分
列条件名称：　施工区分、平均橋台橋脚高さ

	2m未満 ゴム支承据付工	2m以上 ゴム支承据付工	2m未満 金属支承据付工
発動発電機使用	2	11	1
商用電源使用	0.9	10	0.9

	2m以上 金属支承据付工		
発動発電機使用	8		
商用電源使用	8		

施工単価コード S6701

施工単価名称	**鋼橋　地組工**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	鋼橋　地組工
規格名称１	地組工重量　（Ａ条件値） ｔ当り
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが､ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．本歩掛は、地組に伴う仮締を含む。
３．地組質量は、地上組立をすべき主桁(鋼床版・添接板を含む。)の質量であり、副部材及び高欄の質量は除いたものである。
４．地組工には、本締工は含まない。
５．諸雑費は、地組用架台損料、発動発電機を使用した場合の燃料・油脂類の費用であり、労務費の合計額に、本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
　なお、商用電源を使用した場合も同値とする。
６．ｸﾚｰﾝ賃料、架設工具損料等は、別途計上する。

条件名	A	条件名称	地組工重量（ｔ）
実数			

必須入力

条件名	B	条件名称	桁形式
01	鈑桁		
02	箱桁		
03	少数I桁		
04	細幅箱桁		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	橋りょう世話役		人	R0058	
02	橋りょう特殊工		人	R0016	

施工単価コード S6701

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	諸雑費	3	%	#01	

J0001　　橋梁特殊工の歩掛
行条件名称：
列条件名称：　桁形式

	鈑桁	箱桁	少数I桁
橋梁特殊工	5.00	6.00	5.00

	細幅箱桁		
橋梁特殊工	6.00		

施工単価コード S6702

施工単価名称	**鋼橋　架設工**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～E

出力名称	鋼橋　架設工
規格名称１	橋体総重量　（Ａ条件値） ｔ当り
規格名称２	主桁重量（Ｂ条件値） ｔ
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが､ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．本歩掛には、架設に伴う仮締を含むが、地組及び支承据付は、別途積算する。また、落橋防止装置のうち鋼板が主体となっているものの取付歩掛を含む。
３．歩掛は、標準編成人員による架設作業である。
４．橋体総質量は、「鋼道路橋数量集計ﾏﾆｭｱﾙ(案)」における「工数算定要素集計表」の加工鋼材質量の合計(本体及び本体と同様に集計する付属物の加工鋼材質量の合計)から排水装置の質量を除き、伸縮装置及び検査路(桁付・下部付)の加工鋼材質量を加算したものとする。なお、鋼床版桁の場合は排水桝の鋼材質量を加算する。
５．主桁質量は「鋼道路橋数量集計ﾏﾆｭｱﾙ(案)」にて主桁の大型材片及び小型材片に分類されている部材の総質量である。なお、鋼床版桁の場合は鋼床版の大型材片及び小型材片の質量の合計も含む。
６．主桁架設回数には、鋼床版の架設回数を含む。なお、地組を行った場合の主桁架設回数は、地組後の部材数を架設回数とする。
７．ｸﾚｰﾝ賃料、架設工具損料等は、別途計上する。
８．諸雑費は、発動発電機を使用した場合の発動発電機の燃料、油脂類及び消耗材料の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、商用電源を使用した場合は、商用電力料及び消耗材料の費用等である。

条件名	A	条件名称	橋体総重量（ｔ）
実数			

必須入力

条件名	B	条件名称	主桁重量（ｔ）
実数			

必須入力

条件名	C	条件名称	主桁架設回数（回）
実数			

必須入力

施工単価コード S6702

条件名	D	条件名称	諸雑費区分
01	発動発電機使用		
02	商用電源使用		

条件名	E	条件名称	工法
01	トラッククレーン（鈑桁）		
02	トラッククレーン（箱桁）		
03	トラッククレーン（少数I桁）		
04	トラッククレーン（細幅箱桁）		
05	ケーブルクレーン		
06	橋梁型式トラス		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	橋りょう世話役		人	R0058	
02	橋りょう特殊工		人	R0016	
03	諸雑費	J0001	%	#01	労務費に対する率

J0001　　諸雑費率
行条件名称：　工法
列条件名称：　諸雑費区分

	発動発電機使用	商用電源使用	
トラッククレーン（鈑桁）	11	10	
トラッククレーン（箱桁）	11	10	
トラッククレーン（少数I桁）	11	10	
トラッククレーン（細幅箱桁）	11	10	
ケーブルクレーン	8	4	
橋梁型式トラス	8	4	

施工単価コード S6702

J0002　　構成人員歩掛
行条件名称：　工法
列条件名称：　構成項目

	橋梁世話役	橋梁特殊工	
トラッククレーン（鈑桁）	1.00	5.00	
トラッククレーン（箱桁）	1.00	6.00	
トラッククレーン（少数I桁）	1.00	5.00	
トラッククレーン（細幅箱桁）	1.00	6.00	
ケーブルクレーン	1.00	7.00	
橋梁型式トラス	1.00	7.00	

施工単価コード S6703

施工単価名称	**鋼橋　本締工**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～D

出力名称	鋼橋　本締工
規格名称１	高力ボルト本数（A条件値）本当り
規格名称２	トルシア型ボルト本数（B条件値）本当り
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが､ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．本歩掛は、地組及び架設の際の本締工に適用する。
３．架設工具損料等は、別途計上する。
４．諸雑費は、発動発電機を使用した場合の燃料・油脂類の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
　なお、商用電源を使用した場合も同値とする。
５．ﾄﾙｼｱ型ﾎﾞﾙﾄにおけるﾋﾟﾝﾃｰﾙの破断面処理(錆防止等)は、別途考慮する。
６．高力ﾎﾞﾙﾄ及びﾄﾙｼｱ型ﾎﾞﾙﾄに適用する。

条件名	A	条件名称	高力ボルト本数（本）
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	トルシア型ボルト本数（本）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	高力ボルト単価（円／本）
実数			

条件名	D	条件名称	トルシア型ボルト単価（円／本）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋りょう世話役		人	R0058	

施工単価コード S6703

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	橋りょう特殊工		人	R0016	
03	高力ボルト		本	T9696	
04	トルシアボルト		本	T9696	
05	諸雑費	4	%	#01	労務費に対する率

施工単価コード S6704

施工単価名称	落橋防止装置取付工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	組	条件	A

出力名称	落橋防止装置取付工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが､ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．1組とはPC鋼棒又はｹｰﾌﾞﾙを1本とし、それに付随するその他の部品をすべて含む。なお、鋼製ﾌﾞﾗｹｯﾄ部の取付は、架設工に含むものとし積上げは行わない。
３．現場条件によりﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝの規格が本歩掛により難い場合は、現場条件に適した規格を選定する。
４．ｸﾚｰﾝ賃料、架設工具損料等は、別途計上する。
５．鋼板を主体とした落橋防止装置(ﾀｲﾊﾞｰ連結による、主桁突起をｽﾄｯﾊﾟｰとする等)の取付は、架設工に含む。

条件名	A	条件名称	長期割引(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 25t)
	＊ 01	割引有り(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 25t)	
	02	割引無し(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 25t)	

施工単価内訳表　　算出単位：1組

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋りょう世話役	1	人	R0058	
02	橋りょう特殊工	3	人	R0016	
03	ラフテレーンクレーン	1	日	S6709	

施工単価コード S6705

施工単価名称	鋼橋　ケーブルクレーン据付解体						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	鋼橋　ケーブルクレーン据付解体
規格名称１	鉄塔重量　（Ａ条件値）ｔ当り
規格名称２	鉄塔間長（Ｂ条件値）ｍ
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが､ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．ｸﾚｰﾝ賃料、架設工具損料等は、別途計上する。
３．ｱﾝｶｰ及び鉄塔基礎は、現場状況に応じて積算し別途計上する。
４．諸雑費は、発動発電機を使用した場合の発動発電機の燃料・油脂類の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
　なお、商用電源を使用した場合は商用電力料及び消耗材料費である。
５．門型3系統の場合は、別途積算する。

条件名	A	条件名称	鉄塔重量（ｔ）
実数			

必須入力

条件名	B	条件名称	鉄塔間長（m）
実数			

必須入力

条件名	C	条件名称	諸雑費区分
01	発動発電機使用		
02	商用電源使用		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋りょう世話役	1	人	R0058	
02	橋りょう特殊工	7	人	R0016	

施工単価コード S6705

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	普通作業員	1	人	R0002	
04	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　諸雑費率
行条件名称：　諸雑費率
列条件名称：　諸雑費区分

	発動発電機使用	商用電源使用	
諸雑費率	5	0.5	

施工単価コード　S6706

施工単価名称	ケーブルエレクション据付解体						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～E

出力名称	ケーブルエレクション据付解体
規格名称１	吊下橋体重量（Ａ条件値） ｔ当り
規格名称２	鉄塔間長（Ｂ条件値） ｍ
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが､ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．ｸﾚｰﾝ賃料、架設工具損料等は、別途計上する。
３．ｱﾝｶｰ及び鉄塔基礎は、現場状況に応じて積算し別途計上する。
４．諸雑費は、発動発電機を使用した場合の発動発電機の燃料・油脂類の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、商用電源を使用した場合は、架設工具使用の商用電力料である。

条件名	A	条件名称	吊下橋体重量（ｔ）
実数			

必須入力

条件名	B	条件名称	鉄塔間長（ｍ）
実数			

必須入力

条件名	C	条件名称	諸雑費区分
01	発動発電機使用		
02	商用電源使用		

条件名	D	条件名称	吊型式
01	直吊		
02	斜吊　3本		
03	斜吊　4本		
04	斜吊　5本		

施工単価コード S6706

条件名	E	条件名称	鉄塔重量（ｔ）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	橋りょう世話役	1	人	R0058	
02	橋りょう特殊工	7	人	R0016	
03	普通作業員	1	人	R0002	
04	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　諸雑費率
行条件名称：　諸雑費率
列条件名称：　諸雑費区分

	発動発電機使用	商用電源使用	
諸雑費率	5	0.5	

施工単価コード S6707

施工単価名称	鋼橋　ベント設備設置・撤去						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	鋼橋　ベント設備設置・撤去
規格名称１	ベント総重量（A条件値） t 当り
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが､ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．ﾍﾞﾝﾄ用足場の組立・解体労務を含む。
３．ｸﾚｰﾝ賃料、架設工具損料等は、別途計上する。
４．ﾍﾞﾝﾄ基礎は、現場状況に応じて積算し、別途計上する。
５．現場条件によりﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝの規格が本歩掛により難い場合は、現場条件に適した規格を選定する。
６．諸雑費は、発動発電機を使用した場合の燃料・油脂類の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
　なお、商用電源を使用した場合は、商用電力料とする。

条件名	A	条件名称	ベント総重量（ｔ）
実数			

必須入力

条件名	B	条件名称	諸雑費区分
01	発動発電機使用		
02	商用電源使用		

条件名	C	条件名称	使用機械区分
01	ラフテレーンクレーン		
02	ケーブルクレーン		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋りょう世話役		人	R0058	

施工単価コード S6707

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	橋りょう特殊工		人	R0016	
03	普通作業員		人	R0002	
04	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　諸雑費率
行条件名称：　使用機械区分
列条件名称：　諸雑費区分

	発動発電機使用	商用電源使用	
ラフテレーンクレーン	1	0.7	
ケーブルクレーン	5	0.5	

施工単価コード S6708

施工単価名称	鋼橋　ベント基礎設置撤去						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	鋼橋　ベント基礎設置撤去
規格名称１	ベント基礎の延面積（A条件値）㎡当り
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが､ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．鋼板規格は、鋼板厚さ22mmを標準とする。
３．整地が必要な場合は、現場状況に応じて別途積算のうえ計上する。
４．鋼板損耗費を別途考慮する。
５．現場条件によりﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝの規格が本歩掛により難い場合は、現場条件に適した規格を選定する。
６．鋼板供用１日当り損耗費については、ﾍﾞﾝﾄ設備供用１日当り損料に2%の率を乗じるものとする。なお、鋼板供用日数は、ﾍﾞﾝﾄ設備供用日数と同等にする。

条件名	A	条件名称	ベント基礎の延面積（㎡）
実数			

必須入力

ﾍﾞﾝﾄ基礎の延面積(A)は次式による。

$A = \Sigma Ai$

$Ai = (B+2) \times 3$

ただし、Ai：ﾍﾞﾝﾄ1基当たりの基礎の面積
　　B　：外桁～外桁間隔(箱桁は外Web～外Web間隔)　(m)

なお、Ai、Bとも小数点第2位四捨五入とし、第1位単位止めとする。

条件名	B	条件名称	ベント質量（ｔ）
実数			

条件名	C	条件名称	供用日数
実数			

施工単価コード S6708

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	橋りょう世話役		人	R0058	
02	橋りょう特殊工		人	R0016	
03	ベント設備		供用日	M3378	
04	ベント用足場損料	2	%	#01	

施工単価コード S6756

施工単価名称	合成床版架設工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	合成床版架設工
規格名称１	
規格名称２	

適用条件

１．合成床版工は、桁形式が少数Ｉ桁または細幅箱桁の場合に適用する。
２．本歩掛は、主桁上ﾌﾗﾝｼﾞｼｰﾙ工、床版架設、床版継手工、調整工、接合部ｼｰﾙ工、側鋼板取付工（合成床版の底鋼板下面からの高さh≦650㎜）、側鋼板と合成床版の接合部及び側鋼板接合部ｼｰﾙ工を含む。
３．合成床版架設面積（m2）＝総幅員（m）×桁長（m）を標準とする。
４．ｸﾚｰﾝ賃料、架設工具損料等は、別途計上する。
５．ｼｰﾙ材料費を別途計上する。
６．主桁上ﾌﾗﾝｼﾞｼｰﾙ材料使用量は、下式による。
　使用量＝設計値×（1＋0.05）
７．合成床版接合部ｼｰﾙ材料使用量は、下式による。
　使用量＝設計値×（1＋0.05）
８．側鋼板と合成床版の接合部及び側鋼板接合部ｼｰﾙ材料使用量は、下式による。
　使用量＝設計値×（1＋0.05）
９．諸雑費は、発動発電機の燃料・油脂類の費用､消耗材料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	シール材料設計量（m／100㎡）
実数			

条件名	B	条件名称	シール材料単価（円／m）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋りょう世話役	2.7	人	R0058	
02	橋りょう特殊工	7	人	R0016	
03	普通作業員	2.6	人	R0002	
04	シール材料		m	T8272	

施工単価コード S6756

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	諸雑費	1	%	#01	

施工単価コード S6709

施工単価名称	架設用機械設備費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～X

出力名称	架設用機械設備費
規格名称１	
規格名称２	

適用条件

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが､ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．鋼床版溶接に伴う機械設備及び工具は、別途計上する。
３．ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ、ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ、発動発電機は賃料とする。
４．発動発電機の燃料、油脂類については架設等諸雑費に含まれるため、賃料のみ計上する。
５．架設用ｸﾚｰﾝ等が架設工程上現場に拘束されることにより、供用日数が運転日数と著しく異なる場合は補正することが出来る。
６．高力ﾎﾞﾙﾄを使用する場合は、締付けﾄﾙｸを自動的に記録する必要があれば高力ﾎﾞﾙﾄ締付け自動記録計を計上するものとする。
７．ﾍﾞﾝﾄ基礎に鋼板を用いる場合は作業用ｸﾚｰﾝの運転日数に基礎に係る運転日数も計上するものとする。
８．架設用ｸﾚｰﾝ及び合成床版用ｸﾚｰﾝの規格は、治山林道必携によること。
９．供用日数の入力は、治山林道必携によること。
10．補助ｸﾚｰﾝに使用するﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝで7ｔ、10ｔ、45ｔを選定した場合は、排出ｶﾞｽ対策型（第1次基準値）とする。
11．架設用ｸﾚｰﾝ、合成床版用ｸﾚｰﾝについて、規格が5t吊以上80t吊未満となる場合は、ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ（排出ｶﾞｽ対策型（第2次基準値））を標準とする。
12．支承工、落橋防止装置取付工、ﾍﾞﾝﾄ設備設置・撤去、ﾍﾞﾝﾄ基礎設置・撤去で使用するｸﾚｰﾝは各工種で計上する。

条件名	A	条件名称	架設用クレーン賃料

＊ 01	架設用クレーン使用無
02	トラッククレーン　油圧伸縮ジブ型 4.9t吊
03	トラッククレーン　油圧伸縮ジブ型100ｔ吊
04	トラッククレーン　油圧伸縮ジブ型120ｔ吊
05	トラッククレーン　油圧伸縮ジブ型160ｔ吊
06	ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型4.9t吊
07	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 7t吊
08	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型10t吊

施工単価コード S6709

条件名	A	条件名称	架設用クレーン賃料
09	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊		
10	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型20t吊		
11	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊		
12	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型35t吊		
13	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型45t吊		
14	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型50t吊		

条件名	B	条件名称	合成床版用クレーン賃料
＊ 01	合成床版用クレーン使用無		
02	トラッククレーン　油圧伸縮ジブ型 4.9t吊		
03	トラッククレーン　油圧伸縮ジブ型100ｔ吊		
04	トラッククレーン　油圧伸縮ジブ型120ｔ吊		
05	トラッククレーン　油圧伸縮ジブ型160ｔ吊		
06	ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型4.9t吊		
07	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 7t吊		
08	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型10t吊		
09	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊		
10	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型20t吊		
11	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊		
12	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型35t吊		
13	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型45t吊		
14	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型50t吊		

条件名	C	条件名称	ボルト本数（本）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	ボルト・ピン供用日数
実数			

条件名	E	条件名称	仮締ボルトの規格
01	仮締ボルト　φ22用		

施工単価コード S6709

条件名	E	条件名称	仮締ボルトの規格
02	仮締ボルト　φ19用		

条件名	F	条件名称	ドリフトピンの規格
01	ピン　φ24.5×150㎜		
02	ピン　φ21.5×150㎜		

条件名	G	条件名称	架設用クレーン供用日数（日）
実数			

条件名	H	条件名称	合成床版用クレーン供用日数（日）
実数			

条件名	I	条件名称	架設工具供用日数（日）
実数	条件省略値:0		

条件名	J	条件名称	発動発電機供用日数
実数	条件省略値:0		

条件名	K	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧 4.9t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧 4.9t吊)		

条件名	L	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧 100t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧 100t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧 100t吊)		

条件名	M	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧 120t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧 120t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧 120t吊)		

施工単価コード S6709

条件名	N	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧 160t吊)
＊	01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧 160t吊)	
	02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧 160t吊)	

条件名	O	条件名称	長期割引(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 4.9t)
＊	01	割引有り(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 4.9t)	
	02	割引無し(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 4.9t)	

条件名	P	条件名称	長期割引(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 7t)
＊	01	割引有り(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 7t)	
	02	割引無し(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 7t)	

条件名	Q	条件名称	長期割引(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 10t)
＊	01	割引有り(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 10t)	
	02	割引無し(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 10t)	

条件名	R	条件名称	長期割引(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 16t)
＊	01	割引有り(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 16t)	
	02	割引無し(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 16t)	

条件名	S	条件名称	長期割引(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 20t)
＊	01	割引有り(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 20t)	
	02	割引無し(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 20t)	

条件名	T	条件名称	長期割引(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 25t)
＊	01	割引有り(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 25t)	
	02	割引無し(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 25t)	

条件名	U	条件名称	長期割引(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 35t)
＊	01	割引有り(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 35t)	
	02	割引無し(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 35t)	

施工単価コード S6709

条件名	V	条件名称	長期割引(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 45t)
＊	01	割引有り(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 45t)	
	02	割引無し(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 45t)	

条件名	W	条件名称	長期割引(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 50t)
＊	01	割引有り(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 50t)	
	02	割引無し(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧 50t)	

条件名	X	条件名称	長期割引 (発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 25KVA)
＊	01	割引有り (発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 25KVA)	
	02	割引無し (発動発電機 ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ 25KVA)	

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	架設用クレーン賃料		日	C0001	架設用クレーン
02	合成床版用クレーン賃料		日	C0002	合成床版用クレーン
03	架設工具損料		日	R8525	
04	仮締ボルト損料		×100本	D0001	
05	ドリフトピン損料		×100本	D0001	
06	発動発電機賃料		日	TVP66	

C0001　　架設用クレーン機種行列
行条件名称：　機種
列条件名称：　コード

	コード		
架設用クレーン使用無	＊		
トラッククレーン　油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	S5912		
トラッククレーン　油圧伸縮ジブ型100ｔ吊	S5912		

施工単価コード S6709

	コード		
トラッククレーン　油圧伸縮ジブ型120ｔ吊	S5912		
トラッククレーン　油圧伸縮ジブ型160ｔ吊	S5912		
ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型4.9t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型 7t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型10t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型16t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型20t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型25t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型35t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型45t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型50t吊	S5974		

C0002　　合成床版用クレーン機種行列
行条件名称：　機種
列条件名称：　コード

	コード		
合成床版用クレーン使用無	*		
トラッククレーン　油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	S5912		
トラッククレーン　油圧伸縮ジブ型100ｔ吊	S5912		
トラッククレーン　油圧伸縮ジブ型120ｔ吊	S5912		
トラッククレーン　油圧伸縮ジブ型160ｔ吊	S5912		
ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型4.9t吊	S5974		

施工単価コード S6709

	コード		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 7t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型10t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型20t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型35t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型45t吊	S5974		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型50t吊	S5974		

D0001　　仮締ボルト・ドリフトピン損料
行条件名称：　損料（円／100本・日）
列条件名称：　規格

	ドリフトピン φ24.5×150㎜	ドリフトピン φ21.5×150㎜	仮締ボルト φ22用
損料	R8521	R8522	R8524

	仮締ボルト φ19用		
損料	R8523		

施工単価コード S6710

施工単価名称	鋼橋足場工（単独使用）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	鋼橋足場工（単独使用）
規格名称１	（足場種類） （作業区分） （足場桁高区分
規格名称２	（橋種）
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが、ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．足場の種類は、ﾊﾟｲﾌﾟ吊り足場又はﾜｲﾔｰﾌﾞﾘｯｼﾞとし、標準はﾊﾟｲﾌﾟ足場とするが、次の場合は、ﾜｲﾔｰﾌﾞﾘｯｼﾞ転用足場を考慮する。
①　地上又は水面上高さが10m以上となる場合
②　対岸又は相隣接する橋台、橋脚間の作業場の通路がない場合
③　その他安全管理上等ﾜｲﾔｰﾌﾞﾘｯｼﾞ転用足場が必要な場合
３．架設、床版又は塗装作業の各工程ごとに単独使用を標準とするが、現場状況、施工状況に応じて各作業に兼用して使用することができる。
４．ﾜｲﾔｰﾌﾞﾘｯｼﾞ転用足場を使用する場合、πﾗｰﾒﾝ、上路式ｱｰﾁには適用できない。
　また、単独発注する場合は、架設のみしか適用できない。
５．ﾜｲﾔｰﾌﾞﾘｯｼﾞ転用足場でﾄﾗｽ、ｱｰﾁについて、上側足場はﾊﾟｲﾌﾟ足場としての複合単価である。
６．橋面積の計上方法は、治山林道必携による。

条件名	A	条件名称	足場種類
01	パイプ吊足場		
02	ﾜｲﾔｰﾌﾞﾘｯｼﾞ転用足場		

条件名	B	条件名称	作業区分
01	架設		
02	床版(両側朝顔)		
03	床版(片側朝顔)		
04	現場塗装		

条件名	C	条件名称	足場桁高区分
01	1.5m以上		

施工単価コード S6710

条件名	C	条件名称	足場桁高区分
02	1.5m未満		

条件名	D	条件名称	橋種
01	プレート・ボックス		
02	πラーメン		
03	トラス・アーチ		
04	少数I桁		

条件名	E	条件名称	足場供用月数（月）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	足場工費（Ｌ１）	1	月		
02	足場工費（Ｌ２）		月		
03	橋りょう特殊工（設置）		人	R0016	設置
04	橋りょう特殊工（撤去）		人	R0016	撤去

J0001　　主体足場各係数
行条件名称：　橋種
列条件名称：　足場の種類

	パイプ吊足場　Ｌ1	パイプ吊足場　Ｌ2	パイプ吊足場　Ｎ1
プレートガーダ・ボックスガーダ	201	108	0.029
ラーメン	261	151	0.038
トラス、アーチ	403	263	0.056
少数I桁	131	117	0.028

施工単価コード S6710

	パイプ吊足場　N2	ワイヤーブリッジ転用足場Ｌ1	ワイヤーブリッジ転用足場Ｌ2
プレートガーダ・ボックスガーダ	0.020	269	87
ラーメン	0.024	*	*
トラス、アーチ	0.034	944	599
少数I桁	0.020	*	*

	ワイヤーブリッジ転用足場Ｎ1	ワイヤーブリッジ転用足場Ｎ2	
プレートガーダ・ボックスガーダ	0.045	0.028	
ラーメン	*	*	
トラス、アーチ	0.072	0.042	
少数I桁	*	*	

J0002　　中段足場各係数
行条件名称：　橋種
列条件名称：　足場の種類

	Ｌ1	Ｌ2	Ｎ1
プレート・ボックス	126	77	0.013
πラーメン	104	89	0.013
トラス・アーチ	179	140	0.013
少数I桁	36	33	0.012

	Ｎ2		
プレート・ボックス	0.007		
πラーメン	0.007		
トラス・アーチ	0.007		

	N2		
少数I桁	0.009		

J0003　　安全通路各係数
行条件名称：　橋種
列条件名称：　各係数

	L1	L2	N1
プレートガーダ・ボックスガーダ	37	33	0.008
ラーメン	91	78	0.016
トラス、アーチ	54	49	0.017
少数I桁	52	51	0.007

	N2		
プレートガーダ・ボックスガーダ	0.005		
ラーメン	0.010		
トラス、アーチ	0.010		
少数I桁	0.006		

J0004　　部分作業床各係数
行条件名称：　橋種
列条件名称：　各係数

	L1	L2	N1
プレートガーダ・ボックスガーダ	78	73	0.004
ラーメン	152	148	0.016
トラス、アーチ	316	294	0.018
少数I桁	76	72	0.004

施工単価コード S6710

	N2		
プレートガーダ・ボックスガーダ	0.003		
ラーメン	0.010		
トラス、アーチ	0.011		
少数I桁	0.003		

J0005　　朝顔各係数
行条件名称：　橋種
列条件名称：　各係数（片側朝顔の係数含む）

	両側朝顔 L1	両側朝顔 L2	両側朝顔 N1
プレートガーダ・ボックスガーダ	134	78	0.014
ラーメン	77	76	0.017
トラス、アーチ	103	101	0.014
少数I桁	134	78	0.012

	両側朝顔 N2		
プレートガーダ・ボックスガーダ	0.010		
ラーメン	0.013		
トラス、アーチ	0.010		
少数I桁	0.008		

J0006　　床版追加足場各係数
行条件名称：
列条件名称：　係数

	L1	L2	
	15	11	

施工単価コード S6711

施工単価名称	鋼橋足場工（兼用足場）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～I

出力名称	鋼橋足場工（兼用足場）
規格名称１	（足場種類） （朝顔区分） （足場桁高区分
規格名称２	（橋種）
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが、ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．足場の種類と使用状況については、治山林道必携によること。
３．架設、床版及び塗装作業に兼用使用する場合に適用する。
４．ﾜｲﾔｰﾌﾞﾘｯｼﾞ転用足場を使用する場合、πﾗｰﾒﾝ、上路式ｱｰﾁには適用できない。
５．ﾜｲﾔｰﾌﾞﾘｯｼﾞ転用足場でﾄﾗｽ、ｱｰﾁについて、上側足場はﾊﾟｲﾌﾟ足場としての複合単価である。
６．足場の組立・解体が不要な場合は、計上しないこと。
７．橋面積の計上方法は、治山林道必携による。

条件名	A	条件名称	足場種類
01	パイプ吊足場		
02	ﾜｲﾔｰﾌﾞﾘｯｼﾞ転用足場		

条件名	B	条件名称	朝顔区分
01	両側朝顔		
02	片側朝顔		

条件名	C	条件名称	足場桁高区分
01	1.5m以上		
02	1.5m未満		

条件名	D	条件名称	橋種
01	プレート・ボックス		
02	πラーメン		

施工単価コード S6711

条件名	D	条件名称	橋種
03	トラス・アーチ		
04	少数I桁		

条件名	E	条件名称	兼用足場架設月数（月）
実数			

・床版用足場の架設月数(X2)を記入する。

条件名	F	条件名称	架設用足場架設月数（月）
実数			

条件名	G	条件名称	床版用足場架設月数（月）
実数			

条件名	H	条件名称	足場の設置計上区分
01	足場の設置計上　無		
02	足場の設置計上　有		

条件名	I	条件名称	足場の撤去計上区分
01	足場の撤去計上　無		
02	足場の撤去計上　有		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	兼用足場（Ｌ１）	1	月		
02	兼用足場（Ｌ２）		月		
03	架設用足場（Ｌ１）	1	月		
04	架設用足場（Ｌ２）		月		
05	床版用足場（Ｌ１）	1	月		
06	床版用足場（Ｌ２）		月		

施工単価コード S6711

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
07	橋りょう特殊工（設置）		人	R0016	設置
08	橋りょう特殊工（撤去）		人	R0016	撤去

J0001　　主体足場各係数
行条件名称：　橋種
列条件名称：　足場の種類

	パイプ吊足場　L1	パイプ吊足場　L2	パイプ吊足場　N1
プレートガーダ・ボックスガーダ	201	108	0.029
ラーメン	261	151	0.038
トラス、アーチ	403	263	0.056
少数I桁	131	117	0.028

	パイプ吊足場　N2	ワイヤーブリッジ転用足場Ｌ1	ワイヤーブリッジ転用足場Ｌ2
プレートガーダ・ボックスガーダ	0.020	269	87
ラーメン	0.024	*	*
トラス、アーチ	0.034	944	599
少数I桁	0.020	*	*

	ワイヤーブリッジ転用足場Ｎ1	ワイヤーブリッジ転用足場Ｎ2	
プレートガーダ・ボックスガーダ	0.045	0.028	
ラーメン	*	*	
トラス、アーチ	0.072	0.042	
少数I桁	*	*	

施工単価コード S6711

J0002　　中段足場各係数
行条件名称：　橋種
列条件名称：　足場の種類

	L1	L2	N1
プレート・ボックス	126	77	0.013
πラーメン	104	89	0.013
トラス・アーチ	179	140	0.013
少数I桁	36	33	0.012

	N2		
プレート・ボックス	0.007		
πラーメン	0.007		
トラス・アーチ	0.007		
少数I桁	0.009		

J0003　　安全通路各係数
行条件名称：　橋種
列条件名称：　各係数

	L1	L2	N1
プレートガーダ・ボックスガーダ	37	33	0.008
ラーメン	91	78	0.016
トラス、アーチ	54	49	0.017
少数I桁	52	51	0.007

	N2		
プレートガーダ・ボックスガーダ	0.005		
ラーメン	0.010		

	N2		
トラス、アーチ	0.010		
少数I桁	0.006		

J0004　　部分作業床各係数
行条件名称：　橋種
列条件名称：　各係数

	L1	L2	N1
プレートガーダ・ボックスガーダ	78	73	0.004
ラーメン	152	148	0.016
トラス、アーチ	316	294	0.018
少数I桁	76	72	0.004

	N2		
プレートガーダ・ボックスガーダ	0.003		
ラーメン	0.010		
トラス、アーチ	0.011		
少数I桁	0.003		

J0005　　朝顔各係数
行条件名称：　橋種
列条件名称：　各係数（片側朝顔の係数含む）

	両側朝顔 L1	両側朝顔 L2	両側朝顔 N1
プレートガーダ・ボックスガーダ	134	78	0.014
ラーメン	77	76	0.017
トラス、アーチ	103	101	0.014

施工単価コード S6711

	両側朝顔 L1	両側朝顔 L2	両側朝顔 N1
少数I桁	134	78	0.012

	両側朝顔 N2		
プレートガーダ・ボックスガーダ	0.010		
ラーメン	0.013		
トラス、アーチ	0.010		
少数I桁	0.008		

J0006　　床版追加足場各係数
行条件名称：
列条件名称：　係数

	L1	L2	
	15	11	

施工単価コード S6712

施工単価名称	鋼橋足場工 （側面塗装足場）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A

出力名称	鋼橋足場工（側面塗装足場）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが､ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．本施工は、ﾄﾗｽ､ｱｰﾁ等の斜材、吊材を有する構造の場合に使用し、S6710又はS6711に加算計上すること。
３．側面面積の計上方法は、治山林道必携によること。

条件名	A	条件名称	塗装足場架設月数（月）
実数			

必須入力

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	側面塗装足場（１）	1	月	38	
02	側面塗装足場（２）		月	33	
03	橋りょう特殊工	0.018	人	R0016	

施工単価コード　S6713

施工単価名称	**鋼橋　板張防護工**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～D

出力名称	鋼橋　板張防護工
規格名称１	（足場の種類）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが､ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．本歩掛は、桁下に鉄道、道路等があり第三者に危害を及ぼす恐れのある場合に計上する。
３．本施工単価には、側面(朝顔)部分に要する防護費を含む。
４．防護工必要橋面積の計上方法は、治山林道必携による。

条件名	A	条件名称	足場の種類
01	両側朝顔		
02	片側朝顔		

条件名	B	条件名称	防護工必要月数（月）
実数			

条件名	C	条件名称	足場の設置計上区分
01	足場の設置計上　無		
02	足場の設置計上　有		

条件名	D	条件名称	足場の撤去計上区分
01	足場の撤去計上　無		
02	足場の撤去計上　有		

施工単価コード S6713

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	板張防護工費（Ｌ１）	1	月	J0001	
02	板張防護工費（Ｌ２）		月	J0001	
03	橋りょう特殊工（設置）	J0001	人	R0016	設置
04	橋りょう特殊工（撤去）	J0001	人	R0016	撤去

J0001　　係数
行条件名称：　足場の種類
列条件名称：　構成項目

	板張防護工費（Ｌ１）	板張防護工費（Ｌ２）	橋りょう特殊工(設置)
両側朝顔	217	141	0.027
片側朝顔	149	129	0.025

	橋りょう特殊工(撤去)		
両側朝顔	0.012		
片側朝顔	0.011		

施工単価コード S6714

施工単価名称	**鋼橋　シート張防護工**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	鋼橋　シート張防護工
規格名称１	（作業種別）
規格名称２	（足場の種類）
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが､ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．本歩掛は、鋼橋塗装において塗装飛散を防止する必要がある場合に計上するものとする。
　ただし、桁下に鉄道または道路等があり、第三者に危害を及ぼす恐れがある場合は、板張防護工とする。
３．本施工単価には、側面(朝顔)部分に要する防護費を含む。
４．防護工必要橋面積の計上方法は、治山林道必携による。
　なお、ﾄﾗｽ、ｱｰﾁ桁等側面塗装する場合において、飛散防止のため本施工を使用する場合の施工数量は次式による。
　施工数量　＝　側面投影面積（㎡）　×　2

条件名	A	条件名称	作業種別
＊ 01	鋼橋塗装		
02	側面塗装のみ　（トラス・アーチ）		

条件名	B	条件名称	足場の種類
01	両側朝顔		
02	片側朝顔		

条件名	C	条件名称	防護工必要月数（月）
実数			

必須入力

条件名	D	条件名称	足場の設置計上区分
01	足場の設置計上　無		
02	足場の設置計上　有		

施工単価コード S6714

条件名	E	条件名称	足場の撤去計上区分
01	足場の撤去計上　無		
02	足場の撤去計上　有		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	シート張防護工費（Ｌ１）	1	月	J0001	
02	シート張防護工費（Ｌ２）		月	J0001	
03	橋りょう特殊工（設置）	J0001	人	R0016	設置
04	橋りょう特殊工（撤去）	J0001	人	R0016	撤去

J0001　　係数
行条件名称：　足場の種類
列条件名称：　構成項目

	シート張防護工費(L1)	シート張防護工費(L2)	橋りょう特殊工(設置)
両側朝顔	97	60	0.006
片側朝顔	73	45	0.005
側面塗装	39	26	0.003

	橋りょう特殊工(撤去)		
両側朝顔	0.003		
片側朝顔	0.003		
側面塗装	0.001		

施工単価コード　S6715

施工単価名称	鋼橋　ワイヤーブリッジ防護工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	鋼橋　ワイヤーブリッジ防護工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが､ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．本歩掛は、転落防護、落下防止及び対岸又は相隣接する橋台、橋脚間の往来が困難な場所での通路足場設置の目的でﾜｲﾔｰﾌﾞﾘｯｼﾞを設置する場合に計上する。
３．防護工必要橋面積の計上方法は、治山林道必携による。

条件名	A	条件名称	防護工必要月数（月）
実数			

必須入力

条件名	B	条件名称	足場の設置計上区分
01	足場の設置計上　無		
02	足場の設置計上　有		

条件名	C	条件名称	足場の撤去計上区分
01	足場の撤去計上　無		
02	足場の撤去計上　有		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ワイヤーブリッジ防護工費（１）	1	月	229	
02	ワイヤーブリッジ防護工費（２）		月	59	

施工単価コード S6715

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
03	橋りょう特殊工（設置）	0.045	人	R0016	設置
04	橋りょう特殊工（撤去）	0.019	人	R0016	撤去

施工単価コード　S6757

施工単価名称	**鋼橋　ネット防護工**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	鋼橋　ネット防護工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが､ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．転落防護、落下防止及び桁下の第三者への災害防止の目的で安全ﾈｯﾄを設置する場合とし、次式による。
（架設に先立ち、ﾊﾟｲﾌﾟ吊足場とは別途に設置する場合）

ﾈｯﾄ防護工費(円)＝｛128＋44T11＋0.017y(設置)＋0.013y(撤去)｝×A（円）

T11：防護工（ﾈｯﾄ）供用月数（月）
y　：橋りょう特殊工単価（円/人）
A　：防護工必要橋面積（㎡）
A＝全幅員（地覆外縁間距離）(m)×必要長（支間長）(m)

条件名	A	条件名称	防護工必要月数（月）
実数			

条件名	B	条件名称	足場の設置計上区分
01	足場の設置計上　無		
02	足場の設置計上　有		

条件名	C	条件名称	足場の撤去計上区分
01	足場の撤去計上　無		
02	足場の撤去計上　有		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ネット防護工費（１）	1	月	128	

施工単価コード S6757

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	ネット防護工費（２）		月	44	
03	橋りょう特殊工（設置）	0.017	人	R0016	設置
04	橋りょう特殊工（撤去）	0.013	人	R0016	撤去

施工単価コード S6716

施工単価名称	鋼橋　登り桟橋工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～D

出力名称	鋼橋　登り桟橋工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが､ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．橋脚、橋台の高さが2m以上となる場合を対象とする。
３．設置箇所数は、現河川内等で設置が困難な場合あるいは設置する必要がない場合を除き、現場状況を勘案し、橋脚、橋台に各1箇所とする。

条件名	A	条件名称	登り桟橋供用月数（月）
実数			

条件名	B	条件名称	足場の組立計上区分
01	足場の組立計上　無		
02	足場の組立計上　有		

条件名	C	条件名称	足場の解体計上区分
01	足場の解体計上　無		
02	足場の解体計上　有		

条件名	D	条件名称	登り桟橋高さ（m）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	登り桟橋工費（１）	1	m供用月	R8540	

施工単価コード S6716

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	登り桟橋工費（２）		m供用月	R8540	
03	橋りょう特殊工（組立）	0.427	人	R0016	組立
04	橋りょう特殊工（解体）	0.307	人	R0016	解体
05	1箇所当り		箇所	+00	

施工単価コード S6741

施工単価名称	ベント設備損料						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A

出力名称	ベント設備損料
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．積雪地補正は考慮しない。	

条件名	A	条件名称	供用日数
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ベント設備		供用日	M3378	
02	ベント用足場損料	6	%	#01	

施工単価コード S6719

施工単価名称	グレーチング床版架設工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	グレーチング床版架設工
規格名称１	（床版架設面積（㎡））
規格名称２	（床版標準ブロック重量）
適用条件	

１．本歩掛は、鋼橋の架設工事に適用する。なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
　橋梁形式による架設工費の補正は考慮しないことを標準とするが、ｹｰﾌﾞﾙｸﾚｰﾝ又はｹｰﾌﾞﾙｴﾚｸｼｮﾝを使用した架設において斜橋で斜度の強い場合及び曲線橋は補正することができる。
２．本施工は、鋼橋床版工のうち、ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ床版(ｿﾘｯﾄﾞﾀｲﾌﾟ)による橋梁床版架設工で、床版標準ﾌﾞﾛｯｸ質量2,000kg以下の架設に適用する。
３．ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ及びﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝの規格は、床版上より架設する場合であり、現場条件により本施工規格により難い場合は、現場条件に適合した機種を計上する。
４．ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ及びﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。

条件名	A	条件名称	床版架設面積（㎡）
01	1000㎡未満		
02	1000㎡以上		

条件名	B	条件名称	床版標準ブロック重量
01	500kg未満		
02	500kg以上1000kg未満		
03	1000kg以上2000kg以下		

条件名	C	条件名称	床版架設面積（1000㎡未満）
実数			

条件名	D	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

施工単価コード S6719

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	橋りょう世話役	1	人	R0058	
02	橋りょう特殊工	2	人	R0016	
03	溶接工	1	人	R0009	
04	普通作業員	3	人	R0002	
05	クレーン賃料		日	C0001	
06	諸雑費	J0001	%	#01	

C0001　　クレーン機種行列
行条件名称：　機種
列条件名称：　コード

	コード		
トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	S5912		
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16ｔ吊	S5974		

J0001　　諸雑費率
行条件名称：　諸雑費率
列条件名称：　床版架設面積

	1000㎡未満	1000㎡以上	
諸雑費率	7	5	

施工単価コード S6719

J0002　　床版標準ブロック重量による係数
行条件名称：　係数
列条件名称：　床版標準ブロック重量

	500kg未満	500kg以上1000kg未満	1000kg以上2000kg以下
係数	1.1	1.0	0.9

施工単価コード S6720

施工単価名称	PC桁　トラッククレーンによる架設						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A～G

出力名称	PC桁 トラッククレーンによる架設
規格名称１	（架設方法）
規格名称２	（ＰＣ桁区分）
適用条件	

１．本歩掛は、ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ桁「A又はB活荷重桁」（ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ桁及びﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁）の架設、横組及びPCｺﾝﾎﾟ桁のPC板工、床版工に適用する（少数主桁及びPCｺﾝﾎﾟ桁を含む。）。
　なお、本歩掛は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合または、本歩掛による架設工法によらない場合は、架設設計のうえ別途考慮する。
２．本施工は、ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝによるﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ桁及び桁質量160t未満のﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁の架設工事に適用する。なお、本歩掛はＡ又はＢ活荷重桁に適用する。
３．少数主桁及びPCﾎﾟﾝﾌﾟ桁を含む。
４．本歩掛は、現場まで搬入されたﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝにより桁運搬車又は仮置場から直接吊上げ、所定の位置に架設できる場合のものであり、架設現場までの小運搬（2次運搬）を伴う場合は、小運搬作業を別途計上する。
５．ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ、ﾄﾚｰﾗ等の運搬路及び足場の整理に要する費用が必要な場合は、別途計上する。
６．本歩掛は、架設高さ10m程度、作業半径は橋梁下からの架設の場合は10m程度、橋台上背面からの架設の場合は8～18m程度の標準値であり、現場条件により架設用ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝの規格が本歩掛により難い場合は、現場条件に適した規格のﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝを選定する。
７．ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝは賃料とする。
８．Ａ又はＢ活荷重桁の架設においては、型枠及び桁下足場の支持方法は、ｲﾝｻｰﾄ及びﾎﾞﾙﾄによるものとする。
９．桁1本当たりの質量において該当質量がない場合は、1ﾗﾝｸ上の質量区分を適用する。
１０．架設工具損料は計上しない。

条件名	A	条件名称	架設方法
01	橋台背面からの架設		
02	橋梁下からの架設		

条件名	B	条件名称	ＰＣ桁区分
01	プレテンション　Ｔ桁橋　BG-18(17.9ｔ)		
02	プレテンション　Ｔ桁橋　BG-19(18.9ｔ)		
03	プレテンション　Ｔ桁橋　BG-20(21.5ｔ)		
04	プレテンション　Ｔ桁橋　BG-21(22.5ｔ)		
05	プレテンション　Ｔ桁橋　BG-22(25.3ｔ)		

施工単価コード S6720

条件名	B	条件名称	ＰＣ桁区分

06	プレテンション Ｔ桁橋 BG-23(26.4ｔ)
07	プレテンション Ｔ桁橋 BG-24(29.4ｔ)
08	プレテンション 床版橋 BS- 5(2.9ｔ)
09	プレテンション 床版橋 BS- 6(3.5ｔ)
10	プレテンション 床版橋 BS- 7(4.6ｔ)
11	プレテンション 床版橋 BS- 8(5.3ｔ)
12	プレテンション 床版橋 BS- 9(6.7ｔ)
13	プレテンション 床版橋 BS-10(7.5ｔ)
14	プレテンション 床版橋 BS-11(9.1ｔ)
15	プレテンション 床版橋 BS-12(7.9ｔ)
16	プレテンション 床版橋 BS-13(8.5ｔ)
17	プレテンション 床版橋 BS-14(9.7ｔ)
18	プレテンション 床版橋 BS-15(11.0ｔ)
19	プレテンション 床版橋 BS-16(11.7ｔ)
20	プレテンション 床版橋 BS-17(13.0ｔ)
21	プレテンション 床版橋 BS-18(14.3ｔ)
22	プレテンション 床版橋 BS-19(16.2ｔ)
23	プレテンション 床版橋 BS-20(17.8ｔ)
24	プレテンション 床版橋 BS-21(19.4ｔ)
25	プレテンション 床版橋 BS-22(21.9ｔ)
26	プレテンション 床版橋 BS-23(23.9ｔ)
27	プレテンション 床版橋 BS-24(25.7ｔ)
28	ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁 35t/本以上 60t/本未満
29	ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁 60t/本以上100t/本未満
30	ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁 100t/本以上160t/本未満

条件名	C	条件名称	ＰＣ桁単価（円／本）

実数	

必須入力

施工単価コード S6720

条件名	D	条件名称	ポストテンション桁1本当り質量（ｔ／本）
	実数		

ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁の時（B=28,29,30）必須入力

条件名	E	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 120t吊)
	＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 120t吊)	
	02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 120t吊)	

条件名	F	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 160t吊)
	＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 160t吊)	
	02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 160t吊)	

条件名	G	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 200t吊)
	＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 200t吊)	
	02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 200t吊)	

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ＰＣ桁	10	本	T3160	
02	橋りょう世話役		人	R0058	
03	橋りょう特殊工		人	R0016	
04	普通作業員		人	R0002	
05	トラッククレーン賃料		日	S5912	

J0001　　労務歩掛
行条件名称：　桁の種類
列条件名称：　構成人員

	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員
プレテンションＴ桁橋	1	6	3
プレテンション床版橋	1	6	3

施工単価コード S6720

	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	普通作業員
ポストテンション桁	1	8	5

J0002　　日当り架設本数･桁質量、ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ規格
行条件名称：　ＰＣ桁区分
列条件名称：　日当り架設本数･桁質量、ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ規格

	橋台背面からの架設 日当り架設本数	橋梁下からの架設 日当り架設本数	橋台背面からの架設 ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ規格（S5912）
プレテンションＴ桁橋 BG-18(17.9ｔ)	10	10	12
プレテンションＴ桁橋 BG-19(18.9ｔ)	10	10	12
プレテンションＴ桁橋 BG-20(21.5ｔ)	10	9	12
プレテンションＴ桁橋 BG-21(22.5ｔ)	10	9	12
プレテンションＴ桁橋 BG-22(25.3ｔ)	9	9	12
プレテンションＴ桁橋 BG-23(26.4ｔ)	9	9	12
プレテンションＴ桁橋 BG-24(29.4ｔ)	9	7	12
プレテンション床版橋 BS- 5(2.9ｔ)	23	21	10
プレテンション床版橋 BS- 6(3.5ｔ)	20	19	10
プレテンション床版橋 BS- 7(4.6ｔ)	18	17	10
プレテンション床版橋 BS- 8(5.3ｔ)	18	17	10
プレテンション床版橋 BS- 9(6.7ｔ)	17	15	10
プレテンション床版橋 BS-10(7.5ｔ)	15	14	10
プレテンション床版橋 BS-11(9.1ｔ)	14	13	10
プレテンション床版橋 BS-12(7.9ｔ)	15	14	10
プレテンション床版橋 BS-13(8.5ｔ)	15	14	10

施工単価コード S6720

	橋台背面からの架設 日当り架設本数	橋梁下からの架設 日当り架設本数	橋台背面からの架設 ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ規格 (S5912)
プレテンション床版橋 BS-14(9.7ｔ)	14	13	10
プレテンション床版橋 BS-15(11.0ｔ)	14	13	10
プレテンション床版橋 BS-16(11.7ｔ)	14	13	10
プレテンション床版橋 BS-17(13.0ｔ)	13	12	11
プレテンション床版橋 BS-18(14.3ｔ)	13	12	12
プレテンション床版橋 BS-19(16.2ｔ)	13	12	12
プレテンション床版橋 BS-20(17.8ｔ)	13	12	12
プレテンション床版橋 BS-21(19.4ｔ)	13	12	12
プレテンション床版橋 BS-22(21.9ｔ)	13	12	12
プレテンション床版橋 BS-23(23.9ｔ)	12	12	12
プレテンション床版橋 BS-24(25.7ｔ)	12	12	12
ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁 35t/本 以上 60t/本未満	*	225	*
ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁 60t/本 以上100t/本未満	*	260	*
ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁 100t/本 以上160t/本未満	*	290	*

	橋梁下からの架設 ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ規格 (S5912)		
プレテンションＴ桁橋 BG-18(17.9ｔ)	10		
プレテンションＴ桁橋 BG-19(18.9ｔ)	10		
プレテンションＴ桁橋 BG-20(21.5ｔ)	10		
プレテンションＴ桁橋 BG-21(22.5ｔ)	10		
プレテンションＴ桁橋 BG-22(25.3ｔ)	11		

施工単価コード S6720

	橋梁下からの架設 ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ規格 (S5912)		
プレテンションＴ桁橋 BG-23(26.4ｔ)	11		
プレテンションＴ桁橋 BG-24(29.4ｔ)	12		
プレテンション床版橋 BS- 5(2.9ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS- 6(3.5ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS- 7(4.6ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS- 8(5.3ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS- 9(6.7ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS-10(7.5ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS-11(9.1ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS-12(7.9ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS-13(8.5ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS-14(9.7ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS-15(11.0ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS-16(11.7ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS-17(13.0ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS-18(14.3ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS-19(16.2ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS-20(17.8ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS-21(19.4ｔ)	10		
プレテンション床版橋 BS-22(21.9ｔ)	10		

施工単価コード S6720

	橋梁下からの架設 ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ規格 (S5912)		
プレテンション床版橋 BS-23(23.9ｔ)	11		
プレテンション床版橋 BS-24(25.7ｔ)	11		
ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁 35t/本 以上 60t/本未満	10		
ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁 60t/本 以上100t/本未満	11		
ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁 100t/本 以上160t/本未満	12		

施工単価コード S6742

施工単価名称	PC桁　重量台車による小運搬						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A～B

出力名称	PC桁 重量台車による小運搬
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ桁「A又はB活荷重桁」（ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ桁及びﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁）の架設、横組及びPCｺﾝﾎﾟ桁のPC板工、床版工に適用する（少数主桁及びPCｺﾝﾎﾟ桁を含む。）。
　なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は、本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
２．本歩掛は、製作場又は、桁仮置き場から架設地点まで、軌道により重量台車で小運搬する作業に適用する。
３．桁の運搬は200m程度としている。200mを超える場合又は方向転換を行う場合は、別途考慮する。
４．発動発電機を使用する場合のみ特殊作業員1名を計上する。
５．諸雑費は、電力に関する経費等であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	桁１本当たり質量（ｔ／本）
実数			

条件名	B	条件名称	電源
01	商用電源		
02	発動発電機		

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	橋りょう世話役		人	R0058	
02	橋りょう特殊工		人	R0016	
03	普通作業員		人	R0002	
04	特殊作業員		人	R0001	
05	諸雑費		%	#01	

施工単価コード S6722

施工単価名称	PC桁　架設桁による架設（主桁架設）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A～C

出力名称	PC桁 架設桁による架設(主桁架設)
規格名称１	（支間（m））
規格名称２	（桁区分）
適用条件	

１．本施工は、架設桁(下路式1組桁、上路式1組桁)によるﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁(支間長20～45m)の架設工事に適用する。
２．本歩掛は、桁製作場又は桁仮置場から横取り、台車積込み架設場まで桁を引出し(約200mまで)､架設、横取り及び据付けまでの一連作業の場合である。
３．重量台車に積込む方法として、横取り装置を標準とするが、地形等の関係で別に門型ｸﾚｰﾝ、ｹｰﾌﾞﾙ等を必要とする場合は、別途考慮する。
４．桁の運搬に際し、直線距離200mまでとしているが、桁の方向変え等を行う場合は、別途考慮する。

条件名	A	条件名称	支間（m）
01	20m以上～35m未満		
02	35m以上～45m未満		

条件名	B	条件名称	桁区分
01	ポストテンション桁		
02	プレキャストセグメント桁		

条件名	C	条件名称	桁1本当り質量（ｔ）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	橋りょう世話役		人	R0058	
02	橋りょう特殊工		人	R0016	
03	普通作業員		人	R0002	

施工単価コード S6722

J0001　　1日当り架設質量（ｔ）歩掛
行条件名称：　桁区分
列条件名称：　支間（m）

	20m以上～35m未満	35m以上～45m未満	
ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁	64	84	
ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｾｸﾞﾒﾝﾄ桁	85	112	

施工単価コード S6723

施工単価名称	PC桁　架設桁による架設（架設機械据付・解体）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	PC桁 架設桁による架設(架設機械据付･解体)
規格名称１	（支間（m））
規格名称２	
適用条件	
１．本施工は、架設桁(下路式1組桁、上路式1組桁)によるﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁(支間長20～45m)の架設工事に適用する。 ２．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・排出ｶﾞｽ対策型(第2次基準値)50ｔ吊を標準とする。 ３．本施工は、架設桁の据付・解体、ﾄﾗﾜｲﾔの取付、取外し、ｳｲﾝﾁの据付・解体作業に適用する。	

条件名	A	条件名称	支間（m）
01	20m以上～25m未満		
02	25m以上～30m未満		
03	30m以上～35m未満		
04	35m以上～40m未満		
05	40m以上～45m未満		

条件名	B	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 50t）		

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋梁世話役	1	人	R0058	
02	橋梁特殊工	6	人	R0016	
03	普通作業員	3	人	R0002	
04	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型50t吊	1	日	S5974	

施工単価コード S6723

J0001　　架設機械据付・解体歩掛
行条件名称：　項目
列条件名称：　支間（m）

	20m以上～25m未満	25m以上～30m未満	30m以上～35m未満
据付・解体日数（日）	9.5	11	13.5
ラフテレーンクレーン実作業日数（日）	5.5	6.5	8

	35m以上～40m未満	40m以上～45m未満	
据付・解体日数（日）	15.5	17.5	
ラフテレーンクレーン実作業日数（日）	9.5	10	

施工単価コード　S6724

施工単価名称	PC桁　架設桁による架設（架設機械移動）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	

出力名称	PC桁 架設桁による架設(架設機械移動)
規格名称１	支間20ｍ以上～45ｍ以下
規格名称２	
適用条件	
１．本施工は、架設桁(下路式1組桁、上路式1組桁)によるﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁(支間長20～45m)の架設工事に適用する。 ２．本施工は、架設桁を次の支間に移動する作業に適用する。 ３．架設機械移動に要する日数は、3.5日を標準とする。	

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋りょう世話役	2	人	R0058	
02	橋りょう特殊工	16	人	R0016	
03	普通作業員	9	人	R0002	

施工単価コード　S6725

施工単価名称	PC桁　架設桁による架設(軌道設置・撤去)						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	

出力名称	PC桁 架設桁による架設(軌道設置・撤去)
規格名称１	30kg／ｍレール
規格名称２	
適用条件	
１．本施工は、架設桁(下路式1組桁、上路式1組桁)によるﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁(支間長20～45m)の架設工事に適用する。 ２．本施工は、主桁引出し用軌道の設置・撤去作業に適用する。 ３．軌道(30kg/mﾚｰﾙ)の100m設置・撤去所要日数は、3.5日である。	

施工単価内訳表　　算出単位：10ｍ

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋りょう世話役	0.6	人	R0058	
02	橋りょう特殊工	2	人	R0016	
03	普通作業員	0.7	人	R0002	

施工単価コード　S6726

施工単価名称	PC桁　架設桁による架設（アンカー工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A

出力名称	PC桁 架設桁による架設(アンカー工)
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本施工は、架設桁(下路式1組桁、上路式1組桁)によるﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁(支間長20～45m)の架設工事に適用する。 ２．ｱﾝｶｰ工は、架設設計により積上げて積算する。 なお、ｱﾝｶｰに既設構造物が使用できる場合は、既設構造物に埋設するｱﾝｶｰﾌﾚｰﾑ費用(材料費、製作費、復旧費)を計上する。	

条件名	A	条件名称	枕木単価（円／本）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋りょう世話役	0.3	人	R0058	
02	橋りょう特殊工	0.4	人	R0016	
03	普通作業員	0.8	人	R0002	
04	枕木 2.1×0.14m×0.2m	3	本	T9744	
05	ワイヤ 4号品φ16　A種	15	m	T5357	

施工単価コード S6727

施工単価名称	PC桁　架設桁による架設(架設機械器具経費)						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～F

出力名称	PC桁 架設桁による架設(架設機械器具経費)
規格名称１	（桁規格）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、架設桁(下路式1組桁、上路式1組桁)によるﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁(支間長20～45m)の架設工事に適用する。
２．架設機械（架設桁、桁吊装置、横取り・引出し、軌道）器具費は､「森林整備保全事業建設機械経費算定要領」による。
３．供用日数は、次式による。
　　供用日数＝(架設工事日数＋架設桁組立･解体日数＋架設桁移動日数)
　　×供用日数率
　　供用日数率＝1.8
　供用日数が、架設時期、地域条件等により本歩掛により難い場合は、別途考慮する。
４．諸雑費は、架設工具等の費用､電力に関する経費であり､架設機械器具費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．各設備の損料は､複合損料を利用している｡複合損料の内訳及び構成機器の規格等については､「橋梁架設工事の積算」((社)日本建設機械施工協会)を参照する。
６．桁吊装置設備の複合損料は、片側1基当りであり、桁吊装置設備の標準装備は両側2基を1組とする。
７．横取り設備の複合損料は、PC桁の両端の2ヶ所で使用する設備1組当りである。
８．引出し距離は200m以下とし、この距離を超える場合は、別途積算する。
９．桁吊装置設備、横取設備及び引出設備の選定は、PC桁質量の1/2に対応した定格荷重のものを選定する。

条件名	A	条件名称	桁規格
01	ポストテンション桁		
02	プレキャストセグメント桁		

条件名	B	条件名称	支間長（m）
実数			

条件名	C	条件名称	桁１本当りの質量（ｔ）
実数			

施工単価コード S6727

条件名	D	条件名称	桁架設総質量（ｔ）
実数			

条件名	E	条件名称	径間数
実数			

条件名	F	条件名称	軌道延長（m）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	架設桁設備		供用日	D0001	
02	桁吊装置設備		供用日	D0002	2基1組
03	横取り設備		供用日	D0002	
04	引出し設備		供用日	D0002	
05	軌道設備（30kg／m）		供用日	M2509	供用日数×延長／100m
06	諸雑費	J0001	%	#01	

D0001　　架設桁設備損料
行条件名称：　支間長
列条件名称：　架設桁設備の種類

	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄT桁・一組桁		
20.0m以上25.0m以下	M4000		
25.0m超　27.5m以下	M4001		
27.5m超　30.0m以下	M4002		
30.0m超　32.5m以下	M4003		
32.5m超　35.0m以下	M4004		

施工単価コード S6727

	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄT桁・一組桁		
35.0m超　37.5m以下	M4005		
37.5m超　40.0m以下	M4006		
40.0m超　42.5m以下	M4007		
42.5m超　45.0m以下	M4008		

D0002　　桁吊装置、横取･引出設備損料
行条件名称：　桁1本当りの質量
列条件名称：　桁設備の種類

	桁吊装置設備	横取設備	引出設備
30ｔ以下	M4020	M4040	M4080
30ｔ超　40ｔ以下	M4021	M4041	M4081
40ｔ超　60ｔ以下	M4022	M4042	M4082
60ｔ超　80ｔ以下	M4023	M4043	M4083
80ｔ超 100ｔ以下	M4024	M4044	M4084
100ｔ超 120ｔ以下	M4025	M4045	M4085
120ｔ超 140ｔ以下	M4026	M4046	M4086
140ｔ超 160ｔ以下	M4036	M4047	M4087

J0001　　諸経費
行条件名称：　諸雑費率
列条件名称：　桁規格

	ポストテンション桁	プレキャストセグメント桁	
諸雑費率	11	8	

施工単価コード S6728

施工単価名称	PC桁　横組工　（鉄筋加工・組立）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A

出力名称	PC桁 横組工（鉄筋加工・組立）
規格名称１	（異形棒鋼規格）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ桁「A又はB活荷重桁」（ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ桁及びﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁）の架設及び横組に適用する。
　なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合または、本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
２．横組工とは横桁中埋めｺﾝｸﾘｰﾄ、間詰床版及び横締の一連の作業である。
３．歩掛には、現場内運搬を含む。
４．諸雑費は、結束線、溶接棒及び電力に関する費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．切断等鉄筋のﾛｽを5%とするがｽｸﾗｯﾌﾟ控除はしない。
６．機械器具損料は、別途(S6739)計上すること。

条件名	A	条件名称	異形棒鋼規格
01	異形棒鋼ＳＤ295　　Ｄ10		
02	異形棒鋼ＳＤ295　　Ｄ13		
03	異形棒鋼ＳＤ295　　Ｄ16		
04	異形棒鋼ＳＤ345　　Ｄ13		
05	異形棒鋼ＳＤ345　　Ｄ16～25		
06	異形棒鋼ＳＤ345　　Ｄ29～32		

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	異形棒鋼	1.05	t	D0001	
02	世話役	0.8	人	R0047	
03	鉄筋工	3.8	人	R0008	
04	普通作業員	1.7	人	R0002	
05	諸雑費	4	%	#01	

施工単価コード　S6728

D0001　　異形鋼棒のコード
行条件名称：　コード
列条件名称：　異形棒鋼の種類

	ＳＤ295　Ｄ10	ＳＤ295　Ｄ13	ＳＤ295　Ｄ16
コード	T3963	T3964	T3965

	ＳＤ345　Ｄ13	ＳＤ345　Ｄ16～25	ＳＤ345　Ｄ29～32
コード	T3972	T3973	T3974

施工単価コード S6729

施工単価名称	PC桁　横組工（コンクリート工）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～F

出力名称	PC桁 横組工(コンクリート工)
規格名称１	（桁形式）
規格名称２	（養生区分）
適用条件	

１．本歩掛は、ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ桁「A又はB活荷重桁」（ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ桁及びﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁）の架設、横組及びPCｺﾝﾎﾟ桁のPC板工、床版工に適用する(少数主桁及びPCｺﾝﾎﾟ桁を含む。)。
　なお、本歩掛は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合または、本歩掛による架設工法によらない場合は、架設設計のうえ別途考慮する。
２．横組の型枠及びｺﾝｸﾘｰﾄ作業に適用し、PC合成桁橋の床版は含まない。
３．ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車の運転時間はｺﾝｸﾘｰﾄ10m3当り1.5時間とする。
４．歩掛はﾌﾞｰﾑ打設を標準としているが困難な場合、又は現場条件により配管打設が適する場合は、本歩掛にて適用できる。なお､配管式ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車の規格は90～100m3／ｈとする。
５．配管打設の場合の圧送管組立・撤去労務(30m程度)を含むものとし、30mを超える場合は「森林整備保全事業施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式の基準3章ｺﾝｸﾘｰﾄ工①ｺﾝｸﾘｰﾄ工」による。
６．圧送管(ﾊﾟｲﾌﾟ)の損料は、実延長が30mを超える部分について、ﾎﾟﾝﾌﾟ車付属ﾊﾟｲﾌﾟ経費（S5814）により計上する。
７．ﾌﾞｰﾑ打設は､打設高さ15m以下､投入水平距離15m以下の場合に適用する。
８．1日当り打設量は、40m3を標準とする。
９．諸雑費は、型枠用材料、剥離材、養生ﾏｯﾄ等及び電力に関する費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
10．養生工については、養生覆材の被覆・水散布養生を標準とする。養生面積は、間詰床版の面積とする。保温養生等の特別な養生を必要とする場合は、養生費用は別途計上する。

条件名	A	条件名称	桁形式
01	プレテンションＴ桁、ポストテンション桁		
02	プレテンション床版桁		

条件名	B	条件名称	養生区分
01	特別な養生必要なし		
02	特別な養生必要あり		

条件名	C	条件名称	生コンクリート区分
01	24－8－25		
02	30－8－25		

施工単価コード S6729

条件名	D	条件名称	生コンクリート種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		

条件名	E	条件名称	生コン単価修正（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	打設区分
01	ブーム打設		
02	配管打設		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	生コンクリート	10.5	m3	D0001	
02	橋りょう世話役	J0001	人	R0058	
03	特殊作業員	J0001	人	R0001	
04	型枠工	J0001	人	R0021	
05	普通作業員		人	R0002	
06	コンクリートポンプ車運転	1.5	時間	S5927	
07	諸雑費		%	#01	

D0001　　生コンコード
行条件名称：　水セメント比区分
列条件名称：　生コンクリート区分

	24－8－25	30－8－25	
55%以下（普通）	T704900	T7043	
55%以下（高炉Ｂ）	T705880	＊	

施工単価コード S6729

J0001　　打設歩掛（人／10m3）
行条件名称：　打設区分
列条件名称：　種別

	橋梁世話役	特殊作業員	型枠工
ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝT桁 ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁	2.9	4.0	9.3
ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ床版桁	1.6	1.7	2.5

	普通作業員 特別な養生必要なし	普通作業員 特別な養生必要あり	諸雑費 特別な養生必要なし
ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝT桁 ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁	9.1	7.5	8
ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ床版桁	3.9	2.4	10

	諸雑費 特別な養生必要あり		
ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝT桁 ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁	7		
ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ床版桁	5		

施工単価コード S6730

施工単価名称	PC桁　横組工　（ＰＣケーブル）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～C

出力名称	PC桁 横組工（ＰＣケーブル）
規格名称１	（桁形式）
規格名称２	（ＰＣケーブル規格）
適用条件	

１．本歩掛は、ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ桁「A又はB活荷重桁」（ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ桁及びﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁）の架設、横組及びPCｺﾝﾎﾟ桁のPC板工、床版工に適用する（少数主桁及びPCｺﾝﾎﾟ桁を含む。）。
　なお、本歩掛は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合または、本歩掛による架設工法によらない場合は、架設設計のうえ別途考慮する。
２．ｹｰﾌﾞﾙ延長は、定着装置内面間の実延長とする。
３．諸雑費は、PC工にかかわる材料費（鋼製ｼｰｽ､ｸﾞﾗｳﾄ材（超低粘性型）、ｸﾞﾗｳﾄﾎｰｽ、ﾋﾞﾆﾙﾃｰﾌﾟ等）、機械器具費（ｸﾞﾗｳﾄﾎﾟﾝﾌﾟ、ｸﾞﾗｳﾄ流量計、水槽、空気圧縮機等）及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
４．材料補正はPCｹｰﾌﾞﾙの切断ﾛｽ、つかみ代等の補正でありｽｸﾗｯﾌﾟ控除はしない。

条件名	A	条件名称	桁形式
01	プレテンション桁　　シングルストランド		
02	ポストテンション桁　シングルストランド		

条件名	B	条件名称	ＰＣケーブル規格
01	390kN(40t)型 (1S17.8)		
02	450kN(50t)型 (1S19.3)		
03	570kN(60t)型 (1S21.8)		
04	950kN(100t)型(1S 28.6)		

条件名	C	条件名称	ケーブル単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

ｹｰﾌﾞﾙ単価を修正する場合に入力する。（省略値=基準単価）
ｹｰﾌﾞﾙ単価を必要としないときは「-1」を入力する。

施工単価コード S6730

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	橋梁世話役	J0002	人	R0058	
02	橋梁特殊工	J0002	人	R0016	
03	普通作業員	J0002	人	R0002	
04	ＰＣケーブル　シングルストランドシステム	105	kg	D0001	
05	諸雑費	J0002	%	#01	

D0001　　ＰＣケーブルのコード
行条件名称：　コード
列条件名称：　ＰＣケーブル規格

	390kN(40t)型 (1S17.8)	450kN(50t)型 (1S19.3)	570kN(60t)型 (1S21.8)
コード	T8241	T8242	T8243

	950kN(100t)型 (1S28.6)		
コード	T8240		

J0001　　ケーブル質量
行条件名称：　質量
列条件名称：　ＰＣケーブル規格

	390kN(40t)型 (1S17.8)	450kN(50t)型 (1S19.3)	570kN(60t)型 (1S21.8)
質量	1.652	1.931	2.482

	950kN(100t)型 (1S28.6)		
質量	4.229		

施工単価コード S6730

J0002　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　桁区分

	プレテンション桁 シングルストランド	ポストテンション桁 シングルストランド	ポストテンション桁 ｼﾝｸﾞﾙｽﾄﾗﾝﾄﾞ (950kN)
橋梁世話役	0.65	0.67	0.87
橋梁特殊工	2.0	3.1	3.5
普通作業員	1.2	1.8	1.5
諸雑費	39	23	29

施工単価コード S6733

施工単価名称	PC桁　横組工　（緊張工）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	A～C

出力名称	PC桁 横組工（緊張工）
規格名称１	（ＰＣ鋼棒の種類）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ桁「A又はB活荷重桁」（ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ桁及びﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁）の架設、横組及びPCｺﾝﾎﾟ桁のPC板工、床版工に適用する（少数主桁及びPCｺﾝﾎﾟ桁を含む。）。
　なお、本歩掛は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合または、本歩掛による架設工法によらない場合は、架設設計のうえ別途考慮する。
２．緊張は片締めを標準とする。
３．諸雑費は、電力に関する経費等であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	ＰＣ鋼棒の種類
01	ｼﾝｸﾞﾙｽﾄﾗﾝﾄﾞｼｽﾃﾑ 390kN(40t)～570kN(60t)型		
02	ｼﾝｸﾞﾙｽﾄﾗﾝﾄﾞｼｽﾃﾑ 950kN(100t)型		

条件名	B	条件名称	定着装置（緊張側）単価　（円／組）
実数			

必須入力（単価を必要としないときは「-1」を入力する。）

条件名	C	条件名称	定着装置（固定側）単価　（円／組）
実数			

必須入力（単価を必要としないときは「-1」を入力する。）

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋梁世話役	J0001	人	R0058	
02	橋梁特殊工	J0001	人	R0016	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	

施工単価コード S6733

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	定着装置　緊張側	10	組	T8246	
05	定着装置　固定側	10	組	T8245	
06	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　緊張工歩掛（人／10ｹｰﾌﾞﾙ）
行条件名称：　ＰＣ鋼棒の種類
列条件名称：　構成項目

	橋梁世話役	橋梁特殊工	普通作業員
ｼﾝｸﾞﾙｽﾄﾗﾝﾄﾞｼｽﾃﾑ 390kN(40t)～570kN(60t)型	0.4	1.2	0.6
ｼﾝｸﾞﾙｽﾄﾗﾝﾄﾞｼｽﾃﾑ 950kN(100t)型	0.6	1.4	0.6

	諸雑費率		
ｼﾝｸﾞﾙｽﾄﾗﾝﾄﾞｼｽﾃﾑ 390kN(40t)～570kN(60t)型	3		
ｼﾝｸﾞﾙｽﾄﾗﾝﾄﾞｼｽﾃﾑ 950kN(100t)型	3		

施工単価コード S6739

施工単価名称	PC桁　横組工　（機械器具損料）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	工事	条件	A～C

出力名称	PC桁 横組工（機械器具損料）
規格名称１	（ＰＣケーブル区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ桁「A又はB活荷重桁」（ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ桁及びﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁）の架設及び横組に適用する。 なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合または、本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。 ２．1日当たりの片締め本数は､39本を標準とする。	

条件名	A	条件名称	ＰＣケーブル区分
01	シングルストランドシステム 390kN(40ｔ)型		
02	シングルストランドシステム 450kN(50ｔ)型		
03	シングルストランドシステム 570kN(60ｔ)型		
04	シングルストランドシステム 950kN(100t)型		

条件名	B	条件名称	1工事の径間数
実数			

条件名	C	条件名称	1径間の片締本数（本）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1工事

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	緊張ジャッキ・ポンプ		供用日	D0001	

施工単価コード　S6739

D0001　　緊張ジャッキ・ポンプ
行条件名称：　コード
列条件名称：　ＰＣケーブル区分

	ｼﾝｸﾞﾙｽﾄﾗﾝﾄﾞｼｽﾃﾑ 390kN(40ｔ)型	ｼﾝｸﾞﾙｽﾄﾗﾝﾄﾞｼｽﾃﾑ 450kN(50ｔ)型	ｼﾝｸﾞﾙｽﾄﾗﾝﾄﾞｼｽﾃﾑ 570kN(60ｔ)型
コード	M3340	M3341	M3342

	ｼﾝｸﾞﾙｽﾄﾗﾝﾄﾞｼｽﾃﾑ 950kN(100t)型		
コード	M3344		

施工単価コード　S6734

施工単価名称	PC桁　横組工　（足場工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡・m	条件	A～C

出力名称	PC桁 横組工（足場工）
規格名称１	（足場種類）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ桁「A又はB活荷重桁」（ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ桁及びﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁）の架設及び横組に適用する。
　なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合または、本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
２．本施工は、ﾊﾟｲﾌﾟ吊足場を標準とする。
３．工費には側部(朝顔)等の費用も含まれている。
４．橋面積の算定式は、森林整備必携による。

条件名	A	条件名称	足場種類
01	桁下足場1.1＜H＜1.5（ポストテンション）		
02	桁下足場1.5≦H　　（ポストテンション）		
03	プレテンション桁足場		
04	側部足場（スラブ桁橋）		

条件名	B	条件名称	朝顔種類
01	両側朝顔		
02	片側朝顔		
03	区分　無		

条件名	C	条件名称	足場設置月数
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡・m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	足場賃料（Ｌ１）	1	月		
02	足場賃料（Ｌ２）		月		

施工単価コード S6734

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡・m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
03	橋りょう特殊工		人	R0016	
04	㎡当り単価		㎡	+00	
05	m当り単価		m	+00	

J0001　　桁下足場係数
行条件名称：　足場種類
列条件名称：

	足場賃料　(両側朝顔) Ｌ１	足場賃料　(両側朝顔) Ｌ２	足場賃料　(片側足場) Ｌ１
桁下足場1.1＜Ｈ＜1.5 (ポストテンション)	235	260	220
桁下足場1.5≦Ｈ (ポストテンション)	245	280	235
プレテンション桁足場	165	200	155

	足場賃料　(片側足場) Ｌ２	橋りょう特殊工(両側朝顔)Ｎ	橋りょう特殊工(片側足場)Ｎ
桁下足場1.1＜Ｈ＜1.5 (ポストテンション)	250	0.12	0.09
桁下足場1.5≦Ｈ (ポストテンション)	270	0.14	0.11
プレテンション桁足場	190	0.10	0.094

J0002　　側部足場係数
行条件名称：　係数
列条件名称：　項目

	足場賃料（Ｌ１）	足場賃料（Ｌ２）	橋りょう特殊工
係数	140	165	0.24

施工単価コード S6744

施工単価名称	PC桁　横組工　（橋台・橋脚回り足場ﾌﾞﾗｹｯﾄ工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A

出力名称	PC桁 横組工（橋台･橋脚回り足場ﾌﾞﾗｹｯﾄ工）
規格名称１	（足場設置月数）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ桁〔A又はB活荷重桁〕（ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ桁及びﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁）の横組に適用する(少数主桁及びPCｺﾝﾎﾟ桁を含む。)。 なお、本歩掛は標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は、架設設計のうえ別途考慮する。 ２．横組工とは、横桁中埋ｺﾝｸﾘｰﾄ、間詰床版及び横締の一連作業とする。	

条件名	A	条件名称	足場設置月数
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	足場賃料（Ｌ１）	1	月	J0001	
02	足場賃料（Ｌ２）		月	J0001	
03	橋りょう特殊工	J0001	人	R0016	

J0001　　足場係数
行条件名称：　足場種類
列条件名称：

	足場賃料　（Ｌ１）	足場賃料　（Ｌ２）	橋りょう特殊工(N)
係数	1600	900	0.38

施工単価コード S6735

施工単価名称	PC桁　横組工　（板張防護工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	PC桁 横組工（板張防護工）
規格名称１	（朝顔の種類）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ桁「A又はB活荷重桁」（ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ桁及びﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁）の架設、横組及びPCｺﾝﾎﾟ桁のPC板工、床版工に適用する（少数主桁及びPCｺﾝﾎﾟ桁を含む。）。
　なお、本歩掛は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合または、本歩掛による架設工法によらない場合は、架設設計のうえ別途考慮する。
２．本歩掛は、桁下に鉄道、道路等があり第三者に危害を及ぼすおそれのある場合に計上する。
３．本施工単価には、側面（朝顔）部分の費用も含まれている。

条件名	A	条件名称	防護工設置月数（月）
実数	条件省略値:2		

条件名	B	条件名称	朝顔の種類
01	両側朝顔		
02	片側朝顔		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	防護工費（１）	1	月	J0001	
02	防護工費（２）		月	J0001	
03	橋りょう特殊工	0.05	人	R0016	
04	橋りょう特殊工	0.04	人	R0016	

施工単価コード S6735

J0001　　防護工費係数
行条件名称：　係数
列条件名称：　朝顔の種類

	両側朝顔	片側朝顔	
防護工費（１）	70	65	
防護工費（２）	110	100	

施工単価コード S6745

施工単価名称	PC桁　横組工　（ネット防護工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A

出力名称	PC桁 横組工（ネット防護工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ桁〔A又はB活荷重桁〕（ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ桁及びﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁）の横組に適用する(少数主桁及びPCｺﾝﾎﾟ桁を含む。)。
　なお、本歩掛は標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は､架設設計のうえ別途考慮する。
２．横組工とは、横桁中埋ｺﾝｸﾘｰﾄ、間詰床版及び横締の一連作業とする。

条件名	A	条件名称	防護工設置月数（月）
実数	条件省略値:1		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	防護工費（１）	1	月	20	
02	防護工費（２）		月	25	
03	橋りょう特殊工	0.02	人	R0016	

施工単価コード　S6736

施工単価名称	PC桁　支承工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	各単位	条件	A～E

出力名称	PC桁 支承工
規格名称１	（支承区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ桁「A又はB活荷重桁」（ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ桁及びﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁）の架設、横組及びPCｺﾝﾎﾟ桁のPC板工、床版工に適用する（少数主桁及びPCｺﾝﾎﾟ桁を含む。）。
　なお、本歩掛は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合または、本歩掛による架設工法によらない場合は、架設設計のうえ別途考慮する。
２．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは賃料とする。
３．ｺﾞﾑ支承（Bﾀｲﾌﾟ）のみﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝを計上する。また現場条件により、これにより難い場合は別途考慮する。
４．本歩掛には、ｱﾝｶｰﾊﾞｰ、ｱﾝｶｰｷｬｯﾌﾟ、ｽﾊﾟｲﾗﾙ筋等の据付け､はつり工、無収縮ﾓﾙﾀﾙ充填を含む。
５．無収縮ﾓﾙﾀﾙ材料は、別途計上する。
６．諸雑費は、支承の設置に使用する工具等損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	支承区分
01	Ａタイプ　プレテンション床版橋用　簡易		
02	Ａタイプ　パッドタイプ		
03	Ｂタイプ		

条件名	B	条件名称	ゴム支承単価（円／各単位）
実数			

条件名	C	条件名称	無収縮モルタル数量（m3／10各単位）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	無収縮モルタル単価（円／m3）
実数			

施工単価コード S6736

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価内訳表　　算出単位：10各単位

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	橋りょう世話役	10	人	R0058	
02	橋りょう特殊工	20	人	R0016	
03	普通作業員	20	人	R0002	
04	ゴム支承	10	各単位	D0001	
05	無収縮モルタル		m3	T8264	
06	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25ｔ吊	10	日	TVD65	
07	諸雑費	4	%	#01	
08	m当り		m	+00	
09	個当り		個	+00	

D0001　　ゴム支承規格
行条件名称：　コード
列条件名称：　支承区分

	Aﾀｲﾌﾟ　ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ床版橋用　簡易	Aﾀｲﾌﾟ　ﾊﾟｯﾄﾞﾀｲﾌﾟ	Bﾀｲﾌﾟ
コード	T4777	T4778	T4779

J0001　　日当り施工量
行条件名称：　施工量
列条件名称：　支承区分

	Aﾀｲﾌﾟ　ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ床版橋用　簡易	Aﾀｲﾌﾟ　ﾊﾟｯﾄﾞﾀｲﾌﾟ	Bﾀｲﾌﾟ
施工量	10	9	3

施工単価コード S6738

施工単価名称	PC桁　落橋防止装置据付工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	組	条件	A～C

出力名称	PC桁 落橋防止装置据付工
規格名称１	（落橋防止装置タイプ区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ桁「A又はB活荷重桁」（ﾌﾟﾚﾃﾝｼｮﾝ桁及びﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁）の架設及び横組に適用する。
　なお、本歩掛による積上げ積算は、標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合または、本歩掛による架設工法によらない場合は、別途架設設計のうえ積上げ積算するものとする。
２．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。
３．諸雑費は、落橋防止装置設置に使用する工具等損料及び電力に関する経費であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	落橋防止装置タイプ区分
01	ＰＣ棒鋼		
02	ＰＣケーブル		

条件名	B	条件名称	落橋防止装置単価（円／組）
実数			

必須入力

条件名	C	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価内訳表　　算出単位：10組

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋りょう世話役		人	R0058	
02	橋りょう特殊工		人	R0016	
03	普通作業員		人	R0002	

施工単価コード S6738

施工単価内訳表　　算出単位：10組

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊		日	S5974	
05	落橋防止装置	10	組	D0001	
06	諸雑費	4	%	#01	

D0001　　落橋防止装置
行条件名称：　コード
列条件名称：　落橋防止装置タイプ区分

	ＰＣ棒鋼	ＰＣケーブル	
コード	T8259	T8260	

施工単価コード S6746

施工単価名称	ＰＣ板　支承工（両側）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～B

出力名称	ＰＣ板　支承工（両側）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は､PCｺﾝﾎﾟ桁のPC板工に適用する(少数主桁及びPCｺﾝﾎﾟ桁を含む)。
　なお、本歩掛は標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は､架設設計のうえ別途考慮する。
２．PC板工とは、PC板支承工、PC板仮置工、PC板敷設工、継目工の一連作業とする。
３．PC板と主桁のなじみを得るため及び床版ｺﾝｸﾘｰﾄ打設時のﾓﾙﾀﾙの漏れを防ぐために、支承工用目地材及び無収縮ﾓﾙﾀﾙを主桁上に打設する作業とする。
４．諸雑費は、ﾊﾝﾄﾞﾐｷｻｰ、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	支承工用目地材（円／ｍ）
実数			

条件名	B	条件名称	無収縮モルタル単価（円／m3）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100ｍ

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋りょう世話役	0.4	人	R0058	
02	普通作業員	1.3	人	R0002	
03	支承工用目地材	205	m	T8266	
04	無収縮モルタル	0.36	m3	T8264	
05	諸雑費	4	%	#01	

施工単価コード S6747

施工単価名称	ＰＣ板　仮置工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	枚	条件	A

出力名称	ＰＣ板　仮置工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は､PCｺﾝﾎﾟ桁のPC板工に適用する(少数主桁及びPCｺﾝﾎﾟ桁を含む)。
　なお、本歩掛は標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は､架設設計のうえ別途考慮する。
２．PC板工とは、PC板支承工、PC板仮置工、PC板敷設工、継目工の一連作業とする。
　なお、PC板仮置工は、必要な場合に計上する。
３．現場に搬入されたPC板を積載車両から取卸し、一度仮置きした後に敷設する場合に計上するものとし、積載車両を搬入後も待機させる等により直接敷設することが可能な場合は計上しない。
４．本歩掛の機種・規格を標準とするが、現場条件等により、これにより難い場合は別途考慮する。なお、ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。

条件名	A	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）	

施工単価内訳表　　算出単位：100枚

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋りょう世話役	0.8	人	R0058	
02	橋りょう特殊工	2.9	人	R0016	
03	普通作業員	0.2	人	R0002	
04	ラフテレーンクレーン	1.3	日	S5974	

施工単価コード S6748

施工単価名称	ＰＣ板　敷設工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	枚	条件	A～B

出力名称	ＰＣ板　敷設工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は､PCｺﾝﾎﾟ桁のPC板工に適用する(少数主桁及びPCｺﾝﾎﾟ桁を含む)。
　なお、本歩掛は標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は､架設設計のうえ別途考慮する。
２．PC板工とは、PC板支承工、PC板仮置工、PC板敷設工、継目工の一連作業とする。
３．PC板を敷設する作業とする。
４．橋梁の側面又は橋台背面より敷設できる場合に適用する。
５．本歩掛の機種・規格を標準とするが、現場条件等により、これにより難い場合は別途考慮する。なお、ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。

条件名	A	条件名称	ＰＣ板単価（円／枚）
実数			

条件名	B	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価内訳表　　算出単位：10枚

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋りょう世話役	0.2	人	R0058	
02	橋りょう特殊工	0.9	人	R0016	
03	普通作業員	0.2	人	R0002	
04	ＰＣ板	10	枚	T8267	
05	ラフテレーンクレーン	0.2	日	S5974	

施工単価コード S6749

施工単価名称	ＰＣ板　継目工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A

出力名称	ＰＣ板　継目工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は､PCｺﾝﾎﾟ桁のPC板工に適用する(少数主桁及びPCｺﾝﾎﾟ桁を含む)。
　なお、本歩掛は標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は､架設設計のうえ別途考慮する。
２．PC板工とは、PC板支承工、PC板仮置工、PC板敷設工、継目工の一連作業とする。
３．PC板とPC板の継目に無収縮ﾓﾙﾀﾙを充填する作業とする。
４．諸雑費は、ﾊﾝﾄﾞﾐｷｻｰ、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	無収縮モルタル単価（円／m3）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋りょう世話役	0.1	人	R0058	
02	普通作業員	1.1	人	R0002	
03	無収縮モルタル	0.07	m3	T8264	
04	諸雑費	8	%	#01	

施工単価コード　S6755

施工単価名称	型枠工（ＰＣコンポ　床版工）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	

出力名称	型枠工（ＰＣコンポ　床版工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は､PCｺﾝﾎﾟ桁のPC板工に適用する(少数主桁及びPCｺﾝﾎﾟ桁を含む)。
　なお、本歩掛は標準的な架設条件を前提としているので、特殊な架設条件の場合又は本歩掛による架設工法によらない場合は､架設設計のうえ別途考慮する。
２．床版の張出部及び端面部の型枠製作ならびに設置・撤去作業とする。
３．諸雑費は型枠用合板、正割材、正角材、ｲﾝｻｰﾄ、ﾎﾞﾙﾄ、はく離剤、ｾﾊﾟﾚｰﾀ、ﾌｫｰﾑ対、ﾊﾟｲﾌﾟの損料及び張出床版部足場等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた額を上限として計上する。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	12.1	人	R0047	
02	型わく工	26.8	人	R0021	
03	普通作業員	11.6	人	R0002	
04	諸雑費	28	%	#01	

施工単価コード　SP2106

施工単価名称	コンクリート削孔（電動ハンマドリル）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A～B

出力名称	コンクリート削孔（電動ハンマドリル）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の削孔（用心鉄筋(さし筋)、あと施工ｱﾝｶｰ、防護柵類、排水穴等）作業に適用する。 １－１　適用できる範囲 ・削孔機械における削孔径及び削孔深が以下に該当する場合 削孔径（mm）　10㎜以上30㎜未満 削孔深（mm）　30㎜以上400㎜以下 １－２　適用できない範囲 ・落橋防止に伴う橋台、橋脚の削孔である場合	

条件名	A	条件名称	削孔深さ
01	30㎜以上200㎜未満		
02	200㎜以上400㎜以下		

条件名	B	条件名称	長期割引（発動発電機 ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ駆動 2kVA
＊01	割引有り（発動発電機 ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ駆動 2kVA		
02	割引無し（発動発電機 ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ駆動 2kVA		

施工単価コード　SP2107

施工単価名称	コンクリート削孔（さく岩機）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A～B

出力名称	コンクリート削孔（さく岩機）
規格名称１	削孔深さ　（削孔深さ）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の削孔（用心鉄筋(さし筋)、あと施工ｱﾝｶｰ、防護柵類、
排水穴等）作業に適用する。
１－１　適用できる範囲
・削孔機械における削孔径及び削孔深が以下に該当する場合
　削孔径（mm）　30㎜以上60㎜未満
　削孔深（mm）　100㎜以上1,100㎜以下
１－２　適用できない範囲
・落橋防止に伴う橋台、橋脚の削孔である場合

条件名	A	条件名称	削孔深さ
01	100mm以上200mm未満		
02	200mm以上300mm未満		
03	300mm以上400mm未満		
04	400mm以上600mm未満		
05	600mm以上800mm未満		
06	800mm以上1000mm未満		
07	1000mm以上1100mm以下		

条件名	B	条件名称	長期割引（空気圧縮機 可搬･ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 可搬･ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7		
02	割引無し（空気圧縮機 可搬･ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7		

施工単価コード　SP2108

施工単価名称	コンクリート削孔（コンクリート穿孔機）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A～C

出力名称	コンクリート削孔（コンクリート穿孔機）
規格名称１	削孔径　（削孔径）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の削孔（用心鉄筋(さし筋)、あと施工ｱﾝｶｰ、防護柵類、
排水穴等）作業に適用する。
１－１　適用できる範囲
・削孔機械における削孔径及び削孔深が以下に該当する場合
　削孔径（mm）　60㎜以上100㎜未満　　100㎜以上200㎜以下
　削孔深（mm）　50㎜以上1,100㎜以下　　50㎜以上400㎜以下
１－２　適用できない範囲
・落橋防止に伴う橋台、橋脚の削孔である場合

条件名	A	条件名称	削孔径

01	60㎜以上64㎜未満
02	64㎜以上77㎜未満
03	77㎜以上90㎜未満
04	90㎜以上100㎜未満
05	100㎜以上110㎜未満
06	110㎜以上128㎜未満
07	128㎜以上160㎜未満
08	160㎜以上180㎜未満
09	180㎜以上200㎜以下

条件名	B	条件名称	削孔深さ

01	50㎜以上200㎜未満
02	200㎜以上400㎜未満
03	400㎜以上600㎜未満
04	600㎜以上800㎜未満
05	800㎜以上1100㎜以下

施工単価コード SP2108

条件名	B	条件名称	削孔深さ
06	200mm以上400mm以下		

条件名	C	条件名称	長期割引（発動発電機 ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ駆動 3kVA
＊ 01	割引有り（発動発電機 ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ駆動 3kVA		
02	割引無し（発動発電機 ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ駆動 3kVA		

施工単価コード | SP4027

施工単価名称	**舗装版破砕**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～I

出力名称	舗装版破砕
規格名称１	（舗装版種別）
規格名称２	（障害等の有無）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版、ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版及びこれらの重複舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの作業に適用する。
[農]なお、路盤・路床の掘削は､｢施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算基準 1.土工②土工」によるものとする。
[林]なお、急速施工の場合は、「森林整備保全事業標準歩掛 道路打換え工」によるものとし、路盤・路床の掘削は、「1章②土工」によるものとする。
１－１ 適用できる範囲
・機械によるｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版、ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版、ｺﾝｸﾘｰﾄ+ｱｽﾌｧﾙﾄ（ｶﾊﾞｰ）舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの場合
・人力によるｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの場合
・人力による橋梁舗装版撤去の場合
１－２ 適用できない範囲
・急速施工(舗装版とりこわしから舗装までを1日で完了する施工)、機械による橋梁舗装版撤去の場合
・人力によるｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版、ｺﾝｸﾘｰﾄ+ｱｽﾌｧﾙﾄ(ｶﾊﾞｰ)舗装版の破砕作業及び掘削・積込みの場合
・ｺﾝｸﾘｰﾄ+ｱｽﾌｧﾙﾄ（ｶﾊﾞｰ）舗装版において、全体厚が45㎝を超える場合又は舗装版厚のうちｱｽﾌｧﾙﾄ層が占める割合が50%を超える場合

条件名	A	条件名称	舗装版種別
01	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版		
02	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版		
03	ｺﾝｸﾘｰﾄ+ｱｽﾌｧﾙﾄ(ｶﾊﾞｰ)舗装版		

条件名	B	条件名称	障害等の有無
01	障害等　無し		
02	障害等　有り		

A=1の時、B=2は選択可能。

条件名	C	条件名称	騒音振動対策
01	騒音振動対策　不要		

施工単価コード SP4027

条件名	C	条件名称	騒音振動対策
02	騒音振動対策　必要		

A=2,3 又は B=1 の時、C=1は選択可能。
A=1,B=1 又は A=2 の時、C=2は選択可能。

条件名	D	条件名称	舗装版厚
01	4cm以下		
02	4cmを超え10cm以下		
03	10cmを超え15cm以下		
04	15cm以下		
05	15cmを超え30cm以下		
06	15cmを超え35cm以下		
07	15cmを超え40cm以下		
08	15cm以上35cm以下		

B=2の時、D=1,2,6は選択可能。
A=1,2,C=1の時、D=3は選択可能。
C=2の時、D=4は選択可能。
A=1,2,C=1 又は B=2 の時、D=5は選択可能。
A=2 又は C=2 の時、D=7は選択可能。
A=1,C=1の時、D=8は選択可能。
A=3の時、D=9は選択可能。

条件名	E	条件名称	Co+As(ｶﾊﾞｰ)舗装によるｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚
01	15cm以下		
02	15cmを超え22.5cm以下		

A=3の時、E条件は選択可能。

条件名	F	条件名称	積込作業の有無
01	積込作業　有り		
02	積込作業　無し		

B=2の時、F=2は選択可能。

条件名	G	条件名称	長期割引（空気圧縮機 可搬･ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 可搬･ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7		
02	割引無し（空気圧縮機 可搬･ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7		

施工単価コード SP4027

条件名	H	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超小旋回 山0.45m3）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超小旋回 山0.45m3）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 後方超小旋回 山0.45m3）		

条件名	I	条件名称	長期割引（大型ﾌﾞﾚｰｶ 0.4m3 ｱﾀｯﾁﾒﾝﾄのみ）
＊ 01	割引有り（大型ﾌﾞﾚｰｶ 0.4m3 ｱﾀｯﾁﾒﾝﾄのみ）		
02	割引無し（大型ﾌﾞﾚｰｶ 0.4m3 ｱﾀｯﾁﾒﾝﾄのみ）		

施工単価コード　SP4028

施工単価名称	**舗装版切断**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	舗装版切断
規格名称１	（舗装版種別）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版、ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版及びこれらの重複舗装版における舗装版切断に適用する。
１－１　適用できる範囲
・ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚が40cm以下の場合
・ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版厚が30cm以下の場合
・重複舗装版（ｺﾝｸﾘｰﾄ+ｱｽﾌｧﾙﾄ（ｶﾊﾞｰ））厚が40cm以下の場合
１－２　適用できない範囲
・ｺﾝｸﾘｰﾄ+ｱｽﾌｧﾙﾄ（ｶﾊﾞｰ）舗装版の場合、舗装版厚のうちｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版が占める割合が50%を超える場合

条件名	A	条件名称	舗装版種別
	01	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版	
	02	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版	
	03	ｺﾝｸﾘｰﾄ+ｱｽﾌｧﾙﾄ(ｶﾊﾞｰ)舗装版	

条件名	B	条件名称	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚
	01	15cm以下	
	02	15cmを超え30cm以下	
	03	30cmを超え40cm以下	

A=1の時、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版厚
	01	15cm以下	
	02	15cmを超え30cm以下	

A=2,3の時、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ+ｱｽﾌｧﾙﾄ(ｶﾊﾞｰ)舗装版の全体厚
	01	15cm以下	

施工単価コード SP4028

条件名	D	条件名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ+ｱｽﾌｧﾙﾄ(ｶﾊﾞｰ)舗装版の全体厚
02	15cmを超え30cm以下		
03	30cmを超え40cm以下		

A=3,C=1の時、D=1は選択可能。
A=3の時、D=2は選択可能。
A=3,C=2の時、D=3は選択可能。

条件名	E	条件名称	費用の内訳
01	全ての費用		
02	機械費、労務費のみ（1日未満用）		
03	材料費のみ（1日未満用）		

施工単価コード　SP4086

施工単価名称	**クラック補修（舗装版補修）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	

出力名称	クラック補修（舗装版補修）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版のｸﾗｯｸの補修に適用する。
１－１　適用できない範囲
・注入材ﾒｰｶｰ指定の熔解釜・注入機を使用する場合

施工単価コード　SP4087

施工単価名称	クラック防止シート張（舗装版補修）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	

出力名称	クラック防止シート張（舗装版補修）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版・ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版のｸﾗｯｸ防止ｼｰﾄ張に適用する。
１－１　適用できる範囲
・幅30cm以上100cm以下のｸﾗｯｸ防止ｼｰﾄを使用する場合
１－２　適用できない範囲
・ｼｰﾄ設置に鋲を使用する場合

施工単価コード SP4071

施工単価名称	**鋼板巻立て**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	鋼板巻立て
規格名称１	（支柱区分）
規格名称２	（注入材材質）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
RC橋脚（既設の鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ橋脚）の補強に鋼板巻立てを行う場合に適用する。
１－１ 適用できる範囲
・図1．1に示す，矩形，小判型支柱（幅１～10m、奥行1～6m）の鋼板巻立て補強、及び図1．2に示す、円形支柱（径1～6m）の鋼板巻立て補強の場合
・ｼｰﾙ材がｴﾎﾟｷｼ樹脂の場合
・注入材が無収縮ﾓﾙﾀﾙ又はｴﾎﾟｷｼ樹脂の場合
１－２ 適用できない範囲
・１－１のいずれか１つでも該当しない場合
・梁の補強の場合
また、本項の適用できる寸法の範囲を外れる場合は、橋梁補強工（鋼板巻立て）（２）を適用する。

条件名	A	条件名称	支柱区分

01	A支柱
02	B支柱
03	C支柱
04	D支柱
05	E支柱
06	F支柱
07	G支柱
08	H支柱

条件名	B	条件名称	注入材材質

01	無収縮ﾓﾙﾀﾙ
02	ｴﾎﾟｷｼ樹脂

施工単価コード　SP4072

施工単価名称	**現場溶接（鋼板巻立て）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～B

出力名称	現場溶接（鋼板巻立て）
規格名称１	（溶接種別）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 RC橋脚（既設の鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ橋脚）の補強に鋼板巻立てを行う場合に適用する。 １－１　適用できる範囲 ・被覆ｱｰｸ溶接の現場溶接の場合 ・すみ肉脚長6mmの場合 ・補強鋼板部の溶接（V 型・レ型）で、板厚6mm～22mmの場合 １－２　適用できない範囲 ・被覆ｱｰｸ溶接以外の現場溶接の場合	

条件名	A	条件名称	溶接種別
01	すみ肉脚長6mm		
02	補強鋼板部(V型･レ型)		

条件名	B	条件名称	板厚区分
01	6mm､9mm､10mm		
02	12mm､13mm		
03	14mm､15mm		
04	16mm､19mm		
05	21mm､22mm		

A=2の時、B条件は選択可能。

施工単価コード　SP4073

施工単価名称	フーチングアンカー削孔・定着(鋼板巻立て)						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A

出力名称	フーチングアンカー削孔・定着(鋼板巻立て)
規格名称１	削孔深（削孔深）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 RC橋脚（既設の鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ橋脚）の補強に鋼板巻立てを行う場合に適用する。 １－１　適用できる範囲 ・削孔深が0.8m以上1.6m未満の場合	

条件名	A	条件名称	削孔深

01	0.8m以上1.0m未満
02	1.0m以上1.2m未満
03	1.2m以上1.4m未満
04	1.4m以上1.6m未満

施工単価コード　SP4074

施工単価名称	**鋼板取付（鋼板巻立て）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A

出力名称	鋼板取付（鋼板巻立て）
規格名称１	（注入材材質）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　「橋梁補強工（鋼板巻立て）（１）」が適用できる寸法の範囲を外れた橋脚の鋼板巻立てに適用する。
１－１　適用できる範囲
・矩形、小判型支柱(幅1～10ｍ、奥行き1～6m）、円形支柱(径1～6m)以外の橋脚の場合
・ｼｰﾙ材がｴﾎﾟｷｼ樹脂の場合
・注入材が無収縮ﾓﾙﾀﾙ又はｴﾎﾟｷｼ樹脂の場合
１－２　適用できない範囲
・１－１のいずれか１つでも該当しない場合
・梁の補強の場合

条件名	A	条件名称	注入材材質

01	無収縮ﾓﾙﾀﾙ
02	ｴﾎﾟｷｼ樹脂

施工単価コード　SP4075

施工単価名称	コンクリート削孔（コンクリート巻立て）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～B

出力名称	コンクリート削孔（コンクリート巻立て）
規格名称１	ｱﾝｶｰ材径　（ｱﾝｶｰ材径）
規格名称２	削孔深（削孔深）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　RC橋脚（既設の鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ橋脚）のｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て工を行う場合に適用する。なお、支柱の断面形状及び断面寸法が鉛直方向に一定の構造物を対象とし、梁及びﾌｰﾁﾝｸﾞの補強には適用しない。
１－１　適用できる範囲
・ﾌｰﾁﾝｸﾞ及び支柱のｺﾝｸﾘｰﾄ削孔の場合
・ｴﾎﾟｷｼ樹脂系注入材によるｱﾝｶｰ定着作業の場合
・ｱﾝｶｰ材径がＤ16～Ｄ35 の場合
１－２　適用できない範囲
・梁及びﾌｰﾁﾝｸﾞの補強のためのｺﾝｸﾘｰﾄ削孔の場合
・PC中間貫通鋼材貫入のための削孔の場合
・注入材が不要なｱﾝｶｰ材を使用する場合
・ｱﾝｶｰ注入材がｴﾎﾟｷｼ樹脂以外の場合

条件名	A	条件名称	ｱﾝｶｰ材径
01	D16		
02	D19		
03	D22		
04	D25		
05	D29		
06	D32		
07	D35		

条件名	B	条件名称	削孔深
01	200mm以上250mm未満		
02	250mm以上300mm未満		
03	300mm以上350mm未満		
04	300mm以上360mm以下		
05	320mm以上390mm未満		

施工単価コード SP4075

条件名	B	条件名称	削孔深

06	350mm以上400mm以下
07	350mm以上420mm未満
08	390mm以上460mm未満
09	400mm以上460mm未満
10	420mm以上500mm未満
11	460mm以上530mm未満
12	460mm以上540mm未満
13	480mm以上540mm未満
14	500mm以上580mm以下
15	530mm以上600mm未満
16	540mm以上600mm未満
17	600mm以上670mm未満
18	600mm以上690mm以下
19	600mm以上700mm以下
20	670mm以上760mm以下

A=1の時、B=1,2,4は選択可能。
A=2の時、B=1,2,3,6は選択可能。
A=3の時、B=3,7,10,14は選択可能。
A=4の時、B=5,8,12,16は選択可能。
A=5の時、B=9,11,15,19は選択可能。
A=6の時、B=9,11,15,18は選択可能。
A=7の時、B=13,16,17,20は選択可能。

施工単価コード SP4076

施工単価名称	コンクリート巻立て						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～F

出力名称	コンクリート巻立て
規格名称１	（支柱区分）　（施工内容）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　RC橋脚（既設の鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ橋脚）のｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て工を行う場合に適用する。なお、支柱の断面形状及び断面寸法が鉛直方向に一定の構造物を対象とし、梁及びﾌｰﾁﾝｸﾞの補強には適用しない。
１－１　適用できる範囲
・図１．１に示す、矩形、小判型支柱（幅1.0～15.0m、奥行1.0～4.0m）の巻立て厚0.25m、巻立て高さ20ｍ以下のｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て補強の場合
・図１．２に示す,円形支柱（径1.5～4.0m）の巻立て厚0.25m、巻立て高さ20ｍ以下のｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て補強の場合
１－２　適用できない範囲
・梁の補強の場合
　また、本項の適用を外れる場合は、橋梁補強工(ｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て)（2）を適用する。

条件名	A	条件名称	支柱区分
01	A支柱		
02	B支柱		
03	C支柱		
04	D支柱		
05	E支柱		
06	F支柱		

条件名	B	条件名称	施工内容
01	a施工		
02	b施工		
03	c施工		
04	d施工		

施工単価コード SP4076

条件名	C	条件名称	コンクリート種類
＊	01	高炉	
	02	普通	

条件名	D	条件名称	コンクリート規格
	01	21- 8-25 W/C 55%以下	
	02	21-12-25 W/C 55%以下	
	03	21- 8-40 W/C 55%以下	
	04	21-12-40 W/C 55%以下	
	05	24- 8-25 W/C 55%以下	
	06	24-12-25 W/C 55%以下	
	07	24- 8-40 W/C 55%以下	
	08	24-12-40 W/C 55%以下	
	09	その他規格	

D=9、F=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	E	条件名称	養生工の有無
	01	養生工　有り	
	02	養生工　無し	

条件名	F	条件名称	小型車運搬割増
＊	01	小型車運搬割増なし	
	02	小型車運搬割増あり	

D=9、F=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

施工単価コード SP4077

施工単価名称	足場（適用範囲外コンクリート巻立て工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	掛㎡	条件	A～B

出力名称	足場（適用範囲外コンクリート巻立て工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 「橋梁補強工（ｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て）（1）」が適用範囲外のRC橋脚（既設の鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ橋脚）のｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て工における下地処理工に適用する。 なお、支柱の断面形状及び断面寸法が鉛直方向に一定の構造物を対象とし、梁及びﾌｰﾁﾝｸﾞの補強には適用しない。	

条件名	B	条件名称	長期割引(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型12-13t
＊ 01	割引有り(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型12-13t		
02	割引無し(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型12-13t		

施工単価コード　SP4078

施工単価名称	**下地処理（適用範囲外ｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て工）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	

出力名称	下地処理（適用範囲外ｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり	

施工単価コード　SP4079

施工単価名称	型枠（適用範囲外コンクリート巻立て工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A

出力名称	型枠（適用範囲外コンクリート巻立て工）
規格名称１	（型枠種別）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 「橋梁補強工（ｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て）（1）」が適用範囲外のRC橋脚（既設の鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ橋脚）のｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て工における型枠工に適用する。なお、支柱の断面形状及び断面寸法が鉛直方向に一定の構造物を対象とし、梁及びﾌｰﾁﾝｸﾞの補強には適用しない。	

条件名	A	条件名称	型枠種別
01	一般型枠		
02	合板円形型枠		

施工単価コード SP4080

施工単価名称	コンクリート（適用範囲外コンクリート巻立て工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～D

出力名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ(適用範囲外ｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て工)
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 「橋梁補強工（ｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て）（1）」が適用範囲外のRC橋脚（既設の鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ橋脚）のｺﾝｸﾘｰﾄ巻立て工におけるｺﾝｸﾘｰﾄ工に適用する。なお、支柱の断面形状及び断面寸法が鉛直方向に一定の構造物を対象とし、梁及びﾌｰﾁﾝｸﾞの補強には適用しない。	

条件名	A	条件名称	コンクリート種類
＊	01	高炉	
	02	普通	

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
	01	21- 8-25 W/C 55%以下	
	02	21-12-25 W/C 55%以下	
	03	21- 8-40 W/C 55%以下	
	04	21-12-40 W/C 55%以下	
	05	24- 8-25 W/C 55%以下	
	06	24-12-25 W/C 55%以下	
	07	24- 8-40 W/C 55%以下	
	08	24-12-40 W/C 55%以下	
	09	その他規格	

B=9、D=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	C	条件名称	養生工の有無
	01	養生工　有り	
	02	養生工　無し	

施工単価コード　SP4080

条件名	D	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

B=9、D=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

施工単価コード SP4088

施工単価名称	**とりこわし（橋梁地覆補修）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A

出力名称	とりこわし（橋梁地覆補修）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 旧高欄の撤去を含めた地覆ｺﾝｸﾘｰﾄの撤去・修復に適用する。 ただし、高欄の設置は含まない。	

条件名	A	条件名称	長期割引（空気圧縮機 可搬･ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 可搬･ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7		
02	割引無し（空気圧縮機 可搬･ｴﾝｼﾞﾝ 3.5～3.7		

施工単価コード　SP4089

施工単価名称	**鉄筋 （橋梁地覆補修）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A

出力名称	鉄筋（橋梁地覆補修）
規格名称１	（鉄筋規格）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 旧高欄の撤去を含めた地覆ｺﾝｸﾘｰﾄの撤去・修復に適用する。 ただし、高欄の設置は含まない。	

条件名	A	条件名称	鉄筋規格
01	SD295　D10		
02	SD295　D13		
03	SD295　D16		
04	SD345　D13		
05	SD345　D16～25		

施工単価コード　SP4090

施工単価名称	**コンクリート（橋梁地覆補修）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～D

出力名称	コンクリート（橋梁地覆補修）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 旧高欄の撤去を含めた地覆ｺﾝｸﾘｰﾄの撤去・修復に適用する。 ただし、高欄の設置は含まない。	

条件名	A	条件名称	コンクリート種類
＊	01	高炉	
	02	普通	

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
	01	21- 8-25 W/C 55%以下	
	02	21-12-25 W/C 55%以下	
	03	21- 8-40 W/C 55%以下	
	04	21-12-40 W/C 55%以下	
	05	24- 8-25 W/C 55%以下	
	06	24-12-25 W/C 55%以下	
	07	24- 8-40 W/C 55%以下	
	08	24-12-40 W/C 55%以下	
	09	その他規格	

B=9、D=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	C	条件名称	養生工の有無
	01	養生工　有り	
	02	養生工　無し	

施工単価コード SP4090

条件名	D	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

B=9、D=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

施工単価コード　SP4091

施工単価名称	**足場･防護 （橋梁地覆補修）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	足場･防護（橋梁地覆補修）
規格名称１	（防護種類）
規格名称２	使用回数　（1工事での足場使用回数）
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 旧高欄の撤去を含めた地覆ｺﾝｸﾘｰﾄの撤去・修復に適用する。 ただし、高欄の設置は含まない。	

条件名	A	条件名称	防護種類
01	ｼｰﾄ		
02	ｼｰﾄ+板張		

条件名	B	条件名称	1工事での足場使用回数
01	1回		
02	2回		

条件名	C	条件名称	足場を架設している総月数
01	0.5月以下		
02	0.5月を超え1.0月以下		
03	1.0月を超え1.5月以下		
04	1.5月を超え2.0月以下		
05	2.0月を超え2.5月以下		
06	2.5月を超え3.0月以下		
07	3.0月を超え3.5月以下		
08	3.5月を超え4.0月以下		
09	4.0月を超え4.5月以下		
10	4.5月を超え5.0月以下		
11	5.0月を超え5.5月以下		

施工単価コード SP4091

条件名	C	条件名称	足場を架設している総月数

12	5.5月を超え6.0月以下
13	6.0月を超え6.5月以下
14	1.0月以下
15	1.0月を超え2.0月以下
16	2.0月を超え3.0月以下
17	3.0月を超え4.0月以下
18	4.0月を超え5.0月以下
19	5.0月を超え6.0月以下
20	6.0月を超え7.0月以下

B=1の時、C=1～13は選択可能。
B=2の時、C=14～20は選択可能。

施工単価コード SP4081

施工単価名称	**支承取替（鋼橋）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	支承取替（鋼橋）
規格名称１	支承形式（支承形式）
規格名称２	（現場条件）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　橋梁補修工のうち鋼、橋及びPC橋の鋼製支承からの支承取替工に適用する。
１－１　適用できる範囲
・支承取替で、新たに交換する支承が、表1．1に示す形式Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳの場合
１－１　適用出来ない範囲
・鋼橋及びPC橋以外の支承取替の場合(RC橋・PRC橋・複合橋等)
・沓座ｺﾝｸﾘｰﾄのはつりにｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄを使用する場合
・膨張型薄型ｼﾞｬｯｷ（ﾌﾗｯﾄｼﾞｬｯｷ等）を使用する場合
・補修用足場にﾍﾞﾝﾄ設備を用いる場合

条件名	A	条件名称	支承形式
01	Ⅰ		
02	Ⅱ		
03	Ⅲ		
04	Ⅳ		

条件名	B	条件名称	現場条件
01	鈑桁		
02	1箱桁2沓		
03	1箱桁1沓		

A=2,3の時、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	下部工ﾌﾞﾗｹｯﾄ取付の有無
01	下部工ﾌﾞﾗｹｯﾄ取付　無し		
02	下部工ﾌﾞﾗｹｯﾄ取付　有り		

施工単価コード　SP4082

施工単価名称	**支承取替（ＰＣ橋）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	

出力名称	支承取替（ＰＣ橋）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　橋梁補修工のうち，鋼橋及びPC橋の鋼製支承からの支承取替工に適用する。
１－１　適用できる範囲
・支承取替で,新たに交換する支承が,表１．１に示す形式Ｖの場合
１－１　適用出来ない範囲
・鋼橋及びPC橋以外の支承取替の場合(RC橋・PRC橋・複合橋等)
・沓座ｺﾝｸﾘｰﾄのはつりにｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄを使用する場合
・膨張型薄型ｼﾞｬｯｷ（ﾌﾗｯﾄｼﾞｬｯｷ等）を使用する場合
・補修用足場にﾍﾞﾝﾄ設備を用いる場合

施工単価コード　SP4108

施工単価名称	沓座コンクリートはつり（支承直下部以外）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	

出力名称	沓座コンクリートはつり（支承直下部以外）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　橋梁補修工のうち，鋼橋及びPC橋の鋼製支承からの支承取替工に適用する。
１－１　適用できる範囲
・支承取替で、現場条件等により、支承直下部以外のはつりを行う場合
１－１　適用出来ない範囲
・鋼橋及びPC橋以外の支承取替の場合(RC橋・PRC橋・複合橋等)
・沓座ｺﾝｸﾘｰﾄのはつりにｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄを使用する場合
・膨張型薄型ｼﾞｬｯｷ（ﾌﾗｯﾄｼﾞｬｯｷ等）を使用する場合
・補修用足場にﾍﾞﾝﾄ設備を用いる場合

施工単価コード SP4109

施工単価名称	下部工ブラケット取付						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A

出力名称	下部工ブラケット取付
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　橋梁補修工のうち，鋼橋及びPC橋の鋼製支承からの支承取替工に適用する。
１－１　適用できる範囲
・鋼橋の支承取替で、現場条件等により、反力受け架台として下部工ﾌﾞﾗｹｯﾄを取付ける場合
１－１　適用出来ない範囲
・鋼橋及びPC橋以外の支承取替の場合(RC橋・PRC橋・複合橋等)
・沓座ｺﾝｸﾘｰﾄのはつりにｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄを使用する場合
・膨張型薄型ｼﾞｬｯｷ（ﾌﾗｯﾄｼﾞｬｯｷ等）を使用する場合
・補修用足場にﾍﾞﾝﾄ設備を用いる場合

条件名	A	条件名称	ﾌﾞﾗｹｯﾄ単部材質量
01	600kg以下		
02	600kgを超え2,000kg以下		

施工単価コード　SP4083

施工単価名称	**足場（支承取替）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A

出力名称	足場（支承取替）
規格名称１	供用月数　（供用月数）
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　橋梁補修工のうち，鋼橋及びPC橋の鋼製支承からの支承取替工に適用する。
１－１　適用できる範囲
・図3．2に示す,橋脚回り足場の場合
・供用月数が12ヶ月以内の場合
１－１　適用出来ない範囲
・鋼橋及びPC橋以外の支承取替の場合(RC橋・PRC橋・複合橋等)
・沓座ｺﾝｸﾘｰﾄのはつりにｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄを使用する場合
・膨張型薄型ｼﾞｬｯｷ（ﾌﾗｯﾄｼﾞｬｯｷ等）を使用する場合
・補修用足場にﾍﾞﾝﾄ設備を用いる場合

条件名	A	条件名称	供用月数

01	1ヶ月以下
02	1ヶ月を超え2ヶ月以下
03	2ヶ月を超え3ヶ月以下
04	3ヶ月を超え4ヶ月以下
05	4ヶ月を超え5ヶ月以下
06	5ヶ月を超え6ヶ月以下
07	6ヶ月を超え7ヶ月以下
08	7ヶ月を超え8ヶ月以下
09	8ヶ月を超え9ヶ月以下
10	9ヶ月を超え10ヶ月以下
11	10ヶ月を超え11ヶ月以下
12	11ヶ月を超え12ヶ月以下

施工単価コード　SP4092

施工単価名称	**現場溶接鋼桁補強**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	

出力名称	現場溶接鋼桁補強
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 　橋梁補修工のうち、桁補強を目的とする部材取付等の現場溶接作業に適用する。なお、亀裂補修は含まない。	

施工単価コード SP4054

施工単価名称	コンクリート削孔（電動式コアボーリングマシン）（落橋防止）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A～B

出力名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔(電動式ｺｱﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ)(落橋防止)
規格名称１	ｱﾝｶｰ材径　(ｱﾝｶｰ材径)
規格名称２	削孔深さ　(削孔深さ)
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 落橋防止装置設置（桁かかり長、落橋防止構造、変位制限構造及び段差防止構造）に伴う、橋台・橋脚のｺﾝｸﾘｰﾄ削孔、ｱﾝｶｰ施工、充填補修及び鋼構造物の現場孔明作業に適用する。なお、「9章道路維持修繕⑤～⑧橋梁補強工」には適用しない。 １－１　適用できる範囲 ・鋼製ﾌﾞﾗｹｯﾄ用ｱﾝｶｰ又は中間貫通孔のｺﾝｸﾘｰﾄ削孔の場合 ・削孔径20mm以上110mm以下かつ削孔深さ1,300mm以下の場合	

条件名	A	条件名称	ｱﾝｶｰ材径
01	17mm以下		
02	17mmを超え23mm以下		
03	23mmを超え30mm以下		
04	30mmを超え43mm以下		
05	43mmを超え54mm以下		
06	54mmを超え67mm以下		
07	67mmを超え80mm以下		
08	80mmを超え100mm以下		

条件名	B	条件名称	削孔深さ
01	500mm以下		
02	500mmを超え1000mm以下		
03	1000mmを超え1300mm以下		

A=4～8の時、B=3は選択可能。

施工単価コード　SP4055

施工単価名称	**ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔（電動ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ）（落橋防止）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	

出力名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔(電動ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ)(落橋防止)
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　落橋防止装置設置（桁かかり長、落橋防止構造、変位制限構造及び段差防止構造）に伴う、橋台・橋脚のｺﾝｸﾘｰﾄ削孔、ｱﾝｶｰ施工、充填補修及び鋼構造物の現場孔明作業に適用する。なお、「9章道路維持修繕⑤～⑧橋梁補強工」には適用しない。
１－１　適用できる範囲
・沓座拡幅、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸによる落橋防止等のさし筋におけるｺﾝｸﾘｰﾄ削孔（削孔径20㎜以上30㎜以下かつ削孔深さ200㎜以下）の場合
１－１　適用できる範囲
・鋼製ﾌﾞﾗｹｯﾄ用ｱﾝｶｰ又は中間貫通孔のｺﾝｸﾘｰﾄ削孔の場合
・上方向のｺﾝｸﾘｰﾄ削孔の場合

施工単価コード　SP4056

施工単価名称	コンクリート削孔（さく岩機[ハンドドリル]）（落橋防止）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	A

出力名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔(さく岩機[ﾊﾝﾄﾞﾄﾞﾘﾙ])(落橋防止)
規格名称１	削孔深さ　(削孔深さ)
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　落橋防止装置設置（桁かかり長、落橋防止構造、変位制限構造及び段差防止構造）に伴う、橋台・橋脚のｺﾝｸﾘｰﾄ削孔、ｱﾝｶｰ施工、充填補修及び鋼構造物の現場孔明作業に適用する。なお、「9章道路維持修繕⑤～⑧橋梁補強工」には適用しない。
１－１　適用できる範囲
・沓座拡幅、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸによる落橋防止等のさし筋におけるｺﾝｸﾘｰﾄ削孔（削孔径20mm以上50mm以下かつ削孔深さ200mmを超え800mm以下）の場合
・作業ｽﾍﾟｰｽ、騒音・振動による制限及び既設配筋間隔等による施工障害が無く、さく岩機［ﾊﾝﾄﾞﾄﾞﾘﾙ(空圧式)］による施工が可能な場合
１－１　適用できる範囲
・鋼製ﾌﾞﾗｹｯﾄ用ｱﾝｶｰ又は中間貫通孔のｺﾝｸﾘｰﾄ削孔の場合
・上方向のｺﾝｸﾘｰﾄ削孔の場合

条件名	A	条件名称	削孔深さ
01	200mmを超え500mm以下		
02	500mmを超え800mm以下		

施工単価コード　SP4057

施工単価名称	**アンカー（落橋防止）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～B

出力名称	アンカー（落橋防止）
規格名称１	アンカー材径　（適用ｱﾝｶｰ材径）
規格名称２	削孔方向　（削孔方向）
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　落橋防止装置設置（桁かかり長、落橋防止構造、変位制限構造及び段差防止構造）に伴う、橋台・橋脚のｺﾝｸﾘｰﾄ削孔、ｱﾝｶｰ施工、充填補修及び鋼構造物の現場孔明作業に適用する。なお、「9章道路維持修繕⑤～⑧橋梁補強工」には適用しない。
１－１　適用できる範囲
・ｴﾎﾟｷｼ樹脂系注入材によるｱﾝｶｰ定着作業の場合
１－１　適用できる範囲
・上方向のｱﾝｶｰ施工の場合
・ｱﾝｶｰ注入材がｴﾎﾟｷｼ樹脂系以外の場合
・PC中間貫通鋼材の場合
・沓座拡幅のｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ挿入工の場合
・注入材が不要なｱﾝｶｰ材を使用する場合
・コンクリート構造物以外の場合

条件名	A	条件名称	適用ｱﾝｶｰ材径
01	25mm以下		
02	25mmを超え40mm以下		
03	40mmを超え55mm以下		
04	55mmを超え70mm以下		
05	70mmを超え85mm以下		

条件名	B	条件名称	削孔方向
01	横方向		
02	下方向		

施工単価コード　SP4058

施工単価名称	**充填補修（落橋防止）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	孔	条件	

出力名称	充填補修（落橋防止）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　落橋防止装置設置（桁かかり長、落橋防止構造、変位制限構造及び段差防止構造）に伴う、橋台・橋脚のｺﾝｸﾘｰﾄ削孔、ｱﾝｶｰ施工、充填補修及び鋼構造物の現場孔明作業に適用する。なお、「9章道路維持修繕⑤～⑧橋梁補強工」には適用しない。
１－１　適用できる範囲
・ｾﾒﾝﾄ系ｸﾞﾗｳﾄ材による不達孔の充填補修作業の場合
１－２　適用できない範囲
・不達孔の補修材がｾﾒﾝﾄ系ｸﾞﾗｳﾄ材以外の場合
・コンクリート構造物以外の場合

施工単価コード　SP4063

施工単価名称	**現場孔明（鋼構造物）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A

出力名称	現場孔明（鋼構造物）
規格名称１	（作業条件）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 落橋防止装置設置（桁かかり長、落橋防止構造、変位制限構造及び段差防止構造）に伴う、橋台・橋脚のｺﾝｸﾘｰﾄ削孔、ｱﾝｶｰ施工、充填補修及び鋼構造物の現場孔明作業に適用する。なお、「9章道路維持修繕⑤～⑧橋梁補強工」には適用しない。 １－１　適用できる範囲 ・鋼構造物の現場孔明作業の場合	

条件名	A	条件名称	作業条件
01	10本以上/箇所		
02	作業性の悪い箇所等		

施工単価コード　SP4096

施工単価名称	**面導水（トンネル漏水対策）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A

出力名称	面導水（トンネル漏水対策）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 既設道路ﾄﾝﾈﾙの漏水対策のうち、導水工法に適用する。 １－１　適用できる範囲 ・漏水範囲が面状で、幅2mの防水板を設置する面的な漏水対策工法の場合	

条件名	A	条件名称	長期割引(高所作業車ﾘﾌﾄ･ﾌﾞｰﾑ幅広ﾃﾞｯｷ10-12
＊ 01	割引有り(高所作業車ﾘﾌﾄ･ﾌﾞｰﾑ幅広ﾃﾞｯｷ10-12		
02	割引無し(高所作業車ﾘﾌﾄ･ﾌﾞｰﾑ幅広ﾃﾞｯｷ10-12		

施工単価コード　SP4097

施工単価名称	**線導水（トンネル漏水対策）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～B

出力名称	線導水（トンネル漏水対策）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　既設道路ﾄﾝﾈﾙの漏水対策のうち、導水工法に適用する。
１－１　適用できる範囲
・漏水範囲が線状で、縦・横方向の漏水箇所に沿って導水材（ｺﾞﾑ系又は樹脂系）又は伸縮性充填材を溝状に設置する局所的な漏水対策工法の場合
１－１　適用出来ない範囲
・覆工表面に樋を設置する工法の場合

条件名	A	条件名称	長期割引(高所作業車ﾘﾌﾄ･ﾌﾞｰﾑ 標準ﾃﾞｯｷ 12m
＊ 01	割引有り(高所作業車ﾘﾌﾄ･ﾌﾞｰﾑ 標準ﾃﾞｯｷ 12m		
02	割引無し(高所作業車ﾘﾌﾄ･ﾌﾞｰﾑ 標準ﾃﾞｯｷ 12m		

条件名	B	条件名称	長期割引（空気圧縮機 可搬･ｴﾝｼﾞﾝ･ｽｸﾘｭ 5.0
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 可搬･ｴﾝｼﾞﾝ･ｽｸﾘｭ 5.0		
02	割引無し（空気圧縮機 可搬･ｴﾝｼﾞﾝ･ｽｸﾘｭ 5.0		

施工単価コード　SP4060

施工単価名称	チッピング（厚２ｃｍ以下）（沓座拡幅）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	

出力名称	チッピング（厚２ｃｍ以下）（沓座拡幅）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄ沓座拡幅工のうちﾁｯﾋﾟﾝｸﾞに適用する。	

施工単価コード　SP4061

施工単価名称	**アンカー筋挿入（沓座拡幅）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	

出力名称	アンカー筋挿入（沓座拡幅）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄ沓座拡幅工のうちｱﾝｶｰ筋挿入に適用する。	

施工単価コード　SP4111

施工単価名称	**鉄筋 （沓座拡幅工）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A

出力名称	鉄筋（沓座拡幅工）
規格名称１	（鉄筋規格）
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 ｺﾝｸﾘｰﾄ沓座拡幅工のうち鉄筋組立に適用する。	

条件名	A	条件名称	鉄筋規格
01	SD295　D13		
02	SD295　D16		
03	SD345　D13		
04	SD345　D16～25		

施工単価コード　SP4112

施工単価名称	**型枠（沓座拡幅工）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	

出力名称	型枠（沓座拡幅工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 ｺﾝｸﾘｰﾄ沓座拡幅工のうち型枠製作・設置・撤去に適用する。	

施工単価コード SP4113

施工単価名称	コンクリート（沓座拡幅工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	コンクリート（沓座拡幅工）
規格名称１	(ｺﾝｸﾘｰﾄ規格)
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 ｺﾝｸﾘｰﾄ沓座拡幅工のうちｺﾝｸﾘｰﾄ打設・養生に適用する。	

条件名	A	条件名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格

01	高炉 18- 8-25 W/C 65%以下
02	高炉 18-12-25 W/C 65%以下
03	高炉 18- 8-25 W/C 60%以下
04	高炉 18-12-25 W/C 60%以下
05	高炉 18- 8-40 W/C 60%以下
06	高炉 18-12-40 W/C 60%以下
07	高炉 21- 8-25 W/C 55%以下
08	高炉 21-12-25 W/C 55%以下
09	高炉 21- 8-40 W/C 55%以下
10	高炉 21-12-40 W/C 55%以下
11	高炉 24- 8-25 W/C 55%以下
12	高炉 24-12-25 W/C 55%以下
13	高炉 24- 8-40 W/C 55%以下
14	高炉 24-12-40 W/C 55%以下
15	18- 8-25 W/C 65%以下
16	18-12-25 W/C 65%以下
17	18- 8-25 W/C 60%以下
18	18-12-25 W/C 60%以下
19	18- 8-40 W/C 60%以下
20	18-12-40 W/C 60%以下

施工単価コード SP4113

条件名	A	条件名称	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格
21	21- 8-25　W/C 55%以下		
22	21-12-25　W/C 55%以下		
23	21- 8-40　W/C 55%以下		
24	21-12-40　W/C 55%以下		
25	24- 8-25　W/C 55%以下		
26	24-12-25　W/C 55%以下		
27	24- 8-40　W/C 55%以下		
28	24-12-40　W/C 55%以下		
29	その他規格		

A=29,B=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

条件名	B	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

A=29,B=2の時、【ｺﾝｸﾘｰﾄ単価＋小型車運搬割増】を逐次入力する。

施工単価コード S6326

施工単価名称	道路打換え工　とりこわし						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	道路打換え工　とりこわし
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、維持修繕ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工のうち、舗装版取りこわしから舗装までを急速施工する日当たり平均作業量が50㎡以上420㎡以下の現道打換え工事に適用する。
　舗装版とは、ｺﾝｸﾘｰﾄ層及びｱｽﾌｧﾙﾄ層を総称していう。
　また、排水性舗装、ｼｯｸﾘﾌﾄ工法、QRP工法等及び舗装版破砕工には適用できない。
２．とりこわし舗装版の厚さが15cm以下の場合は、ﾊﾞｯｸﾎｳによる直接掘削積込みを標準とする。
　大型ﾌﾞﾚｰｶ又はｺﾝｸﾘｰﾄ圧砕機により舗装版のみ破砕する作業とする。
３．ｺﾝｸﾘｰﾄ圧砕機を選定した場合には、使用するﾊﾞｯｸﾎｳについては、超低騒音型建設機械を用いること。
４．(ｺﾝｸﾘｰﾄ圧砕機ﾍﾞｰｽﾏｼﾝ)ﾊﾞｯｸﾎｳ、大型ﾌﾞﾚｰｶは賃料とする。
５．諸雑費は、瀝青材材料費及び散布費用、加熱器具燃料費、ﾁｾﾞﾙ損耗費(大型ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶのみ)、すりつけ作業等の費用であり、労務費、材料費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
６．「全層打換え」とは下層路盤又は路床まで打換える場合とする。

条件名	A	条件名称	使用機械
01	大型ブレーカによるとりこわし		
02	コンクリート圧砕装置によるとりこわし		

条件名	B	条件名称	舗装版厚さ
01	15cm以下		
02	15cmを超え30cm以下		
03	30cmを超え40cm以下		

条件名	C	条件名称	施工範囲
01	全層打換えの場合		
02	舗装版のみの打換えの場合		

施工単価コード S6326

条件名	D	条件名称	すりつけ作業の計上
01	すりつけ作業　あり		
02	すりつけ作業　なし		

条件名	E	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.45m3）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.45m3）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.45m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	大型ブレーカ運転		日	S5862	
05	ﾊﾞｯｸﾎｳ用ｱﾀｯﾁﾒﾝﾄ[ｺﾝｸﾘｰﾄ圧砕装置(小割機)]		日	M1894	
06	(ｺﾝｸﾘｰﾄ圧砕装置ﾍﾞｰｽﾏｼﾝ)ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾛｰﾗ型運転		日	S5970	
07	諸雑費	J0003	%	#01	

J0001　　とりこわし時間（時間／100㎡）
行条件名称：　とりこわし時間（時間／100㎡）
列条件名称：　舗装版厚さ

	15cm以下	15cmを超え30cm以下	30cmを超え40cm以下
とりこわし時間（時間／100㎡）	1.1	1.3	1.7

J0002　　運転日当り運転時間Ｔ（時間／日）
行条件名称：　運転日当り運転時間Ｔ（時間／日）
列条件名称：　施工範囲

	全層打換えの場合	舗装版のみの打換えの場合	
運転日当り運転時間Ｔ（時間／日）	1.8	1.9	

施工単価コード S6326

J0003　　諸雑費率
行条件名称：　施工範囲
列条件名称：　すりつけ作業の計上

	すりつけ作業　あり	すりつけ作業　なし	
全層打換え	7	3	
舗装版のみの打換え	9	4	

J0004　　大型ブレーカ指定事項
行条件名称：　施工範囲
列条件名称：　項目

	運転労務数量	燃料消費量	機械賃料数量
全層打換え	0.45	15	1.29
舗装版のみの打換え	0.48	16	1.27

J0005　　(ｺﾝｸﾘｰﾄ圧砕装置ﾍﾞｰｽﾏｼﾝ)ﾊﾞｯｸﾎｳ指定事項
行条件名称：　施工範囲
列条件名称：　項目

	運転労務数量	燃料消費量	機械賃料数量
全層打換えの場合	0.45	17	1.38
舗装版のみの打換えの場合	0.48	18	1.36

施工単価コード S6327

施工単価名称	道路打換え工　掘削・積込（とりこわし）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～D

出力名称	道路打換え工　掘削・積込（とりこわし）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、維持修繕ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工のうち、舗装版とりこわしから舗装までを急速施工する日当たり平均作業量が50㎡以上420㎡以下の現道打換え工事に適用する。
　舗装版とは、ｺﾝｸﾘｰﾄ層及びｱｽﾌｧﾙﾄ層を総称していう。
　なお、排水性舗装、ｼｯｸﾘﾌﾄ工法、QRP工法等及び舗装版破砕工には適用出来ない。
２．とりこわし舗装版の厚さが15cm以下の場合は、ﾊﾞｯｸﾎｳによる直接掘削積込みを標準とする。
　大型ﾌﾞﾚｰｶ又はｺﾝｸﾘｰﾄ圧砕機により舗装版を破砕後、ﾊﾞｯｸﾎｳにより舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積み込む作業とする。
３．ﾊﾞｯｸﾎｳは賃料とする。
４．諸雑費は、瀝青材材料費及び散布費用、加熱器具燃料費、ﾁｾﾞﾙ損耗費(大型ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶのみ)、すりつけ作業等の費用であり、労務費、材料費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．「全層打換え」とは下層路盤又は路床まで打ち換える場合とする。

条件名	A	条件名称	舗装版厚＋路盤及び路床の掘削深
01	40cm以下		
02	40cmを超え 80cm以下		
03	80cmを超え120cm以下		

条件名	B	条件名称	施工範囲
01	全層打換えの場合		
02	舗装版のみの打換えの場合		

条件名	C	条件名称	すりつけ作業の計上
01	すりつけ作業　あり		
02	すりつけ作業　なし		

施工単価コード S6327

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.45m3）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.45m3）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.45m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	バックホウ（クローラ型）運転		日	S5970	
05	諸雑費	J0003	%	#01	

J0001　　掘削積込時間（時間／100㎡）
行条件名称：　掘削積込時間　　（時間／100㎡）
列条件名称：　舗装版厚＋路盤及び路床の掘削深

	40cm以下	40cmを超え 80cm以下	80cmを超え120cm以下
とりこわし後の掘削・積込	2.1	2.8	3.5

J0002　　運転日当り運転時間Ｔ（時間／日）
行条件名称：　運転日当り運転時間Ｔ（時間／日）
列条件名称：　施工範囲

	全層打換えの場合	舗装版のみの打換えの場合	
運転日当り運転時間Ｔ（時間／日）	3.8	2.6	

J0003　　諸雑費率
行条件名称：　施工範囲
列条件名称：　すりつけ作業の計上

	すりつけ作業　あり	すりつけ作業　なし	
全層打換え	7	3	
舗装版のみの打換え	9	4	

施工単価コード S6327

J0004　　指定事項
行条件名称：　施工範囲
列条件名称：　項目

	運転労務数量	燃料消費量	機械賃料数量
全層打換えの場合	0.95	36	1.27
舗装版のみの打換えの場合	0.65	24	1.24

施工単価コード S6328

施工単価名称	道路打換え工　直接掘削・積込						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～D

出力名称	道路打換え工　直接掘削・積込
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、維持修繕ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工のうち、舗装版とりこわしから舗装までを急速施工する日当たり平均作業量が50㎡以上420㎡以下の現道打換え工事に適用する。
　舗装版とは、ｺﾝｸﾘｰﾄ層及びｱｽﾌｧﾙﾄ層を総称していう。
　なお、排水性舗装、ｼｯｸﾘﾌﾄ工法、QRP工法等及び舗装版破砕工には適用出来ない。
２．とりこわし舗装版の厚さが15cm以下の場合は、ﾊﾞｯｸﾎｳによる直接掘削積込みを標準とする。
　ﾊﾞｯｸﾎｳにより直接舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積込む作業とする。
３．ﾊﾞｯｸﾎｳは賃料とする。
４．諸雑費は、瀝青材材料費及び散布費用、加熱器具燃料費、ﾁｾﾞﾙ損耗費(大型ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶのみ)、すりつけ作業等の費用であり、労務費、材料費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．「全層打換え」とは下層路盤又は路床まで打ち換える場合とする。

条件名	A	条件名称	舗装版厚＋路盤及び路床の掘削深
01	40cm以下		
02	40cmを超え 80cm以下		
03	80cmを超え120cm以下		

条件名	B	条件名称	施工範囲
01	全層打換えの場合		
02	舗装版のみの打換えの場合		

条件名	C	条件名称	すりつけ作業の計上
01	すりつけ作業　あり		
02	すりつけ作業　なし		

施工単価コード S6328

条件名	D	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.45m3）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.45m3）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.45m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	バックホウ（クローラ型）運転		日	S5970	
05	諸雑費	J0003	%	#01	

J0001　　掘削積込時間（時間／100㎡）
行条件名称：　掘削積込時間（時間／100㎡）
列条件名称：　舗装版厚＋路盤及び路床の掘削深

	40cm以下	40cmを超え 80cm以下	80cmを超え120cm以下
掘削積込時間（時間／100㎡）	2.0	3.3	4.7

J0002　　運転日当り運転時間Ｔ（時間／日）
行条件名称：　運転日当り運転時間Ｔ（時間／日）
列条件名称：　施工範囲

	全層打換えの場合	舗装版のみの打換えの場合	
運転日当り運転時間Ｔ（時間／日）	3.8	2.6	

J0003　　諸雑費率
行条件名称：　施工範囲
列条件名称：　すりつけ作業の計上

	すりつけ作業　あり	すりつけ作業　なし	
全層打換えの場合	7	3	
舗装版のみの打換えの場合	9	4	

施工単価コード S6328

J0004　　指定事項
行条件名称：　施工範囲
列条件名称：　項目

	運転労務数量	燃料消費量	機械賃料数量
全層打換えの場合	0.95	36	1.27
舗装版のみの打換えの場合	0.65	24	1.24

施工単価コード S6329

施工単価名称	道路打換え工　路床及び路盤の敷均し、転圧						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～M

出力名称	道路打換え工　路床及び路盤の敷均し、転圧
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、維持修繕ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工のうち、舗装版とりこわしから舗装までを急速施工する日当たり平均作業量が50㎡以上420㎡以下の現道打換え工事に適用する。
　舗装版とは、ｺﾝｸﾘｰﾄ層及びｱｽﾌｧﾙﾄ層を総称していう。
　なお、排水性舗装、ｼｯｸﾘﾌﾄ工法、QRP工法等及び舗装版破砕工には適用できない。
２．ﾀｲﾔﾛｰﾗ、振動ﾛｰﾗは賃料とする。
３．不陸整正は、別途計上する。
４．諸雑費は、瀝青材材料費及び散布費用、加熱器具燃料費、ﾁｾﾞﾙ損耗費(大型ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶのみ)、すりつけ作業等の費用であり、労務費、材料費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．「全層打換え」とは、下層路盤又は路床まで打ち換える場合とする。

条件名	A	条件名称	使用機械
01	小型バックホウによる敷均し		
02	振動ローラによる転圧		
03	タイヤローラによる転圧		

条件名	B	条件名称	総施工量
01	1000㎡未満		
02	1000㎡以上		

条件名	C	条件名称	施工範囲
01	全層打換えの場合		
02	舗装版のみの打換えの場合		

条件名	D	条件名称	すりつけ作業の計上
01	すりつけ作業　あり		
02	すりつけ作業　なし		

施工単価コード S6329

条件名	E	条件名称	敷均し、転圧層数
実数			

条件名	F	条件名称	上層路盤材の種別
01	粒度調整砕石　　Ｍ－40		
02	粒度調整砕石　　Ｍ－30		
03	不要		

条件名	G	条件名称	上層路盤材単価修正（円／m3）
実数	条件省略値:0		

F=1～2の時、G条件は選択可能。

条件名	H	条件名称	上層の厚さ（m）
実数			

F=1～2の時、H条件は選択可能。

条件名	I	条件名称	下層路盤材の種別
＊ 01	再生砕石　　ＲＣ－40		
02	クラッシャラン　Ｃ－30		
03	不要		

条件名	J	条件名称	下層路盤材単価修正（円／m3）
実数	条件省略値:0		

I=1～2の時、J条件は選択可能。

条件名	K	条件名称	下層の厚さ（m）
実数			

I=1～2の時、K条件は選択可能。

条件名	L	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t）
＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t）		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t）		

施工単価コード S6329

条件名	M	条件名称	長期割引（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）
＊ 01		割引有り（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）	
02		割引無し（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）	

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	上層路盤材		m3	D0001	
05	下層路盤材		m3	D0002	
06	小型バックホウ運転		日	S5858	
07	タイヤローラ運転		日	S5863	
08	振動ローラ運転		日	S5980	
09	諸雑費	J0003	%	#01	

D0001　　上層路盤材
行条件名称：　コード
列条件名称：　上層路盤材の種別区分

	粒度調整砕石　Ｍ－40	粒度調整砕石　Ｍ－30	不要
コード	T7116	T7117	/

D0002　　下層路盤材
行条件名称：　コード
列条件名称：　下層路盤材の種別区分

	再生砕石　　ＲＣ－40	クラッシャラン　Ｃ－30	不要
コード	T7105	T7094	/

施工単価コード　S6329

J0001　　敷均し、転圧時間（時間／100㎡一層当たり）
行条件名称：　敷均し、転圧時間（時間／100㎡一層当たり）
列条件名称：　総施工量

	1000㎡未満	1000㎡以上	
敷均し、転圧時間（時間／100㎡一層当たり）	0.7	0.6	

J0002　　運転日当り運転時間Ｔ（時間／日）
行条件名称：　使用機械
列条件名称：　施工範囲

	全層打換えの場合	舗装版のみの打換えの場合	
小型バックホウによる敷均し	3.2	2.3	
振動ローラによる転圧	4.6	4.8	
タイヤローラによる転圧	4.6	4.9	

J0003　　諸雑費率
行条件名称：　施工範囲
列条件名称：　すりつけ作業の計上

	すりつけ作業　あり	すりつけ作業　なし	
全層打換えの場合	7	3	
舗装版のみの打換えの場合	9	4	

J0004　　小型バックホウ指定事項
行条件名称：　施工範囲
列条件名称：　項目

	運転労務数量	燃料消費量	機械賃料数量
全層打換え	0.80	9	1.38
舗装版のみの打換え	0.58	7	1.14

施工単価コード S6329

J0005　　タイヤローラ指定事項
行条件名称：　施工範囲
列条件名称：　項目

	運転労務数量	燃料消費量	機械賃料数量
全層打換え	1.00	32	1.34
舗装版のみの打換え	1.00	34	1.34

J0006　　振動ローラ指定事項
行条件名称：　施工範囲
列条件名称：　項目

	運転労務数量	燃料消費量	機械賃料数量
全層打換え	1.00	17	1.34
舗装版のみの打換え	1.00	18	1.34

施工単価コード S6330

施工単価名称	道路打換え工　舗装（表層）の敷均し、転圧						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～K

出力名称	道路打換え工　舗装（表層）の敷均し、転圧
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、維持修繕ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工のうち、舗装版とりこわしから舗装までを急速施工する日当たり平均作業量が50㎡以上420㎡以下の現道打換え工事に適用する。
　舗装版とは、ｺﾝｸﾘｰﾄ層及びｱｽﾌｧﾙﾄ層を総称していう。
　ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の積算は購入方式を標準とし、ﾌﾟﾗﾝﾄ方式の場合は別途考慮する。
　また、排水性舗装、ｼｯｸﾘﾌﾄ工法、QRP工法等及び舗装版破砕工には適用出来ない。
２．ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ、ﾀｲﾔﾛｰﾗ、振動ﾛｰﾗは賃料とする。
３．表層を別途施工の場合は、「1-4 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工」による。
４．諸雑費は、瀝青材材料費及び散布費用、加熱器具燃料費、ﾁｾﾞﾙ損耗費(大型ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶのみ)、すりつけ作業等の費用であり、労務費、材料費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．「全層打換え」とは下層路盤又は路床まで打ち換える場合とする。

条件名	A	条件名称	使用機械
01	アスファルトフィニッシャによる敷均し		
02	振動ローラによる転圧		
03	タイヤローラによる転圧		

条件名	B	条件名称	総施工量
01	1000㎡未満		
02	1000㎡以上		

条件名	C	条件名称	施工範囲
01	全層打換えの場合		
02	舗装版のみの打換えの場合		

条件名	D	条件名称	すりつけ作業の計上
01	すりつけ作業　あり		

施工単価コード S6330

条件名	D	条件名称	すりつけ作業の計上
02	すりつけ作業　なし		

条件名	E	条件名称	敷均し、転圧層数
実数			

条件名	F	条件名称	アスファルトの種類
01	密粒度ＡＣ（13）		
02	密粒度ＡＣ（13FA）		
03	密粒度ＡＣ（13FAp）		
04	密粒度ＡＣ（13FH）改質材入り		
05	密粒度ＡＣ（20FA）		
06	密粒度ＡＣ（20FAp）		
07	密粒度ＡＣ（20FH）改質材入り		
08	粗粒度ＡＣ（20）		
09	細粒度ＡＣ（13F）		
10	不要		

条件名	G	条件名称	表層の厚さ（m）
実数			

F=1～9の時、G条件は選択可能。

条件名	H	条件名称	アスファルト単価
実数	条件省略値:0		

F=3,6 の場合のみ入力可能かつ必須入力。

条件名	I	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t）
＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t）		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 3～4t）		

条件名	J	条件名称	長期割引（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）
＊ 01	割引有り（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）		
02	割引無し（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）		

施工単価コード S6330

条件名	K	条件名称	アスファルト合材小口割増の有無

01	ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし
02	ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり（100ｔ未満）
03	その他（100～200ｔ未満）

F=1～2,4～5,7～8の時、K条件は選択可能。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	アスファルト混合物		ｔ	D0001	
05	アスファルトフィニッシャ運転		時間	S6043	
06	タイヤローラ運転		日	S5863	
07	振動ローラ運転		日	S5980	
08	諸雑費	J0003	%	#01	

D0001　　アスファルト
行条件名称：　アスファルト合材小口割増の有無
列条件名称：　アスファルトの種類

	密粒度ＡＣ（13）	密粒度ＡＣ（13FA）	密粒度ＡＣ（13FAp）
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし	T7153	T7162	T7170
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり（100ｔ未満）	T7182	T7183	*
その他（100～200Ｔ未満）	T7200	T7200	*

	密粒度ＡＣ（13FH）改質材入り	密粒度ＡＣ（20FA）	密粒度ＡＣ（20FAp）
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし	T7156	T7161	T7171

施工単価コード S6330

	密粒度ＡＣ（13FH）改質材入り	密粒度ＡＣ（20FA）	密粒度ＡＣ（20FAp）
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり（100ｔ未満）	T7185	T7186	*
その他（100～200Ｔ未満）	T7200	T7200	*

	密粒度ＡＣ（20FH）改質材入り	粗粒度ＡＣ（20）	細粒度ＡＣ（13F）
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし	T7166	T7151	T7164
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり（100ｔ未満）	T7188	T7181	*
その他（100～200Ｔ未満）	T7200	T7200	*

	不要		
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし	/		
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり（100ｔ未満）	/		
その他（100～200Ｔ未満）	/		

J0001　　敷均し、転圧時間（時間／100㎡一層当たり）
行条件名称：　敷均し、転圧時間（時間／100㎡一層当たり）
列条件名称：　総施工量

	1000㎡未満	1000㎡以上	
敷均し、転圧時間（時間／100㎡一層当たり）	0.9	0.6	

J0002　　運転日当り運転時間Ｔ（時間／日）
行条件名称：　使用機械
列条件名称：　施工範囲

	全層打換えの場合	舗装版のみの打換えの場合	
アスファルトフィニッシャによる敷均し	2.2	2.7	
振動ローラによる転圧	4.6	4.8	
タイヤローラによる転圧	4.6	4.9	

施工単価コード S6330

J0003　　諸雑費率
行条件名称：　施工範囲
列条件名称：　すりつけ作業の計上

	すりつけ作業　あり	すりつけ作業　なし	
全層打換えの場合	7	3	
舗装版のみの打換えの場合	9	4	

J0004　　タイヤローラ指定事項
行条件名称：　施工範囲
列条件名称：　項目

	運転労務数量	燃料消費量	機械賃料数量
全層打換えの場合	1.00	32	1.34
舗装版のみの打換えの場合	1.00	34	1.34

J0005　　振動ローラ（舗装用）指定事項
行条件名称：　施工範囲
列条件名称：　項目

	運転労務数量	燃料消費量	機械賃料数量
全層打換えの場合	1.00	17	1.34
舗装版のみの打換えの場合	1.00	18	1.34

J0006　　アスファルトフィニッシャ指定事項
行条件名称：　施工範囲
列条件名称：　項目

	運転労務数量	燃料消費量	機械賃料数量
全層打換えの場合	0.55	31	1.10
舗装版のみの打換えの場合	0.68	38	1.11

施工単価コード　S6331

施工単価名称	**路上路盤再生工**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～I

出力名称	路上路盤再生工
規格名称１	（作業内容）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ｽﾀﾋﾞﾗｲｻﾞによる路上混合作業で、混合深さ40cm以下の路上路盤再生工に適用する。
　なお、既設アスファルト舗装版を同時に混合する場合の既設ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚さは、15cm以下とする。
２．養生工は必要に応じて計上する。
３．ﾀｲﾔﾛｰﾗ及び振動ﾛｰﾗは、賃料とする。
４．混合回数は、1回を標準とする。
５．添加剤は、ｾﾒﾝﾄ系を標準とする。
６．混合用乳剤を必要により添加する場合は、材料費のみ計上する。
７．本歩掛には、添加剤散布、混合、不陸整正、締固め及び養生工を全て含んだ標準施工量である。
　なお、日当たり施工量は、養生工の有無にかかわらず同一とする。
８．諸雑費は、小器材（ｽｺｯﾌﾟ、竹ぼうき等）及び養生工（ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ材料、ｴﾝｼﾞﾝｽﾌﾟﾚｰﾔ等）の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
９．養生工は、締固め後、一時的に交通解放を行う場合や、長時間放置する場合に計上するものとし、締固め後、直ちに舗装を行う場合は計上しない。
　なお、砂の散布が必要な場合は、材料費のみ計上する。

条件名	A	条件名称	作業内容
01	混合深さ　20cm以下		
02	混合深さ　20cmを超え40cm以下		

条件名	B	条件名称	養生の必要　有無
＊ 01	養生必要　無		
02	養生必要　有		

条件名	C	条件名称	セメント量（ｔ／100㎡）
実数			

条件名	D	条件名称	乳剤使用量（L／100㎡）
実数			

施工単価コード S6331

条件名	E	条件名称	砂の使用量（m3／100㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	セメントの種類
01	普通		
02	高炉		
03	その他規格		

条件名	G	条件名称	セメント単価（円／ｔ）
実数			

F=02,03のとき、入力必須。
G条件＝-1の場合、ｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

条件名	H	条件名称	長期割引（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）
＊ 01	割引有り（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）		
02	割引無し（ﾀｲﾔﾛｰﾗ 普通型 質量8～20t）		

条件名	I	条件名称	長期割引（振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 6～7t）
＊ 01	割引有り（振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 6～7t）		
02	割引無し（振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型 6～7t）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	1	人	R0047	
02	普通作業員	4	人	R0002	
03	セメント		ｔ	D0001	
04	アスファルト乳剤		L	T4874	
05	スタビライザ運転		日	S5968	
06	モータグレーダ運転 ；3.1m級		日	S5940	
07	タイヤローラ運転 ；8～20ｔ		日	S5977	

施工単価コード S6331

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
08	ロードローラ運転　；10～12ｔ		日	S5941	
09	振動ローラ運転；搭乗式6.0～7.5ｔ		日	S5980	
10	砂		m3	T7071	養生工
11	諸雑費	J0001	%	#01	小器材及び養生工の費用

D0001　　セメントの種類
行条件名称：　コード
列条件名称：　ｾﾒﾝﾄ種類

	普通	高炉	その他規格
コード	T3652	T3664	TA162

J0001　　諸雑費率
行条件名称：
列条件名称：　養生の必要　有無

	養生の必要無	養生の必要有	
	2	16	

施工単価コード S6332

施工単価名称	削孔（アスファルト注入工）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	穴	条件	A

出力名称	削孔（アスファルト注入工）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版及びｵｰﾊﾞｰﾚｲされたｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版（ｺﾝｸﾘｰﾄ版厚20cm～25cm）のｱｽﾌｧﾙﾄ注入作業に適用する。
２．1日当たりの削孔数は350穴/日を標準とする。
３．ﾄﾗｯｸの運転労務は含まない。
４．空気圧縮機は賃料とする。
５．諸雑費は、ﾋﾞｯﾄ及びﾛｯﾄﾞ損耗費、布栓等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	長期割引（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 7.5～7.8m3）
＊ 01	割引有り（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 7.5～7.8m3）		
02	割引無し（空気圧縮機 ｴﾝｼﾞﾝ 7.5～7.8m3）		

施工単価内訳表　　算出単位：100穴

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	0.3	人	R0047	
02	特殊作業員	1.6	人	R0001	
03	普通作業員	0.2	人	R0002	
04	空気圧縮機運転	0.3	日	S5982	
05	ハンドハンマ損料	0.6	日	M1415	
06	トラック運転	1.8	時間	S5911	
07	諸雑費	9	%	#01	

施工単価コード S6333

施工単価名称	アスファルト注入工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	

出力名称	アスファルト注入工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版及びｵｰﾊﾞｰﾚｲされたｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版（ｺﾝｸﾘｰﾄ版厚20cm～25cm）のｱｽﾌｧﾙﾄ注入作業に適用する。
２．1日当たり注入量（ﾃﾞｨｽﾄﾘﾋﾞｭｰﾀ吐出量）は5.5ｔ/日を標準とする。
３．諸雑費は、木栓、ﾓﾙﾀﾙ等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に、本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	0.2	人	R0047	
02	特殊作業員	0.4	人	R0001	
03	普通作業員	1	人	R0002	
04	ブロンアスファルト	1	ｔ	T8275	
05	アスファルトケットル運転	0.2	日	S5860	
06	ディズトリビュータ運転	0.2	日	S5861	
07	トラック運転	1.2	時間	S5911	
08	諸雑費	2	%	#01	

施工単価コード S6337

施工単価名称	床版補強　鋼板接着工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	床版補強　鋼板接着工
規格名称１	鋼板接着工法
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、既設橋梁RC床版の補強に鋼板接着（注入）を行う場合に適用する。
２．鋼板接着歩掛（下地処理、ｱﾝｶｰ設置、鋼板取付け、ｽﾌﾟﾗｲｽ板取付け、ｼｰﾙ工、注入工及び仕上工）下地処理から、仕上げまでを一連の作業として行う場合の作業とする。
３．ｼｰﾙ材の数量は、縁部、継目部について(ｽﾌﾟﾗｲｽ板も含む。)積上げにより算出するものとし、ﾛｽ率は＋0.18とする。
４．注入材の数量は、「(鋼板取付面積＋ｽﾌﾟﾗｲｽ板取付面積)×注入厚さ×単位質量」より算出し、ﾛｽ率は＋0.18とする。
５．本歩掛には、罫書作業を含む。
６．諸雑費は、材料(ﾃﾞｨｽｸｻﾝﾄﾞﾍﾟｰﾊﾟｰ、ｼﾝﾅｰ、ｺﾝｸﾘｰﾄｱﾝｶｰ、ﾄﾞﾘﾙ刃、注入ﾊﾟｲﾌﾟ、ｴｱ抜きﾊﾟｲﾌﾟ)及び機械器具費(ﾃﾞｨｽｸｻﾝﾀﾞ、振動ﾄﾞﾘﾙ、ｸﾞﾗｳﾄ注入機、ﾊﾝﾄﾞﾐｷｻ)及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
７．ｸﾗｯｸ処理は必要な場合に計上する。

条件名	A	条件名称	シール材設計量（kg／10㎡）
実数			

条件名	B	条件名称	注入材設計量（kg／10㎡）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	1.7	人	R0047	
02	特殊作業員	9.7	人	R0001	
03	普通作業員	2.1	人	R0002	
04	シール材（エポキシ）		kg	T8277	
05	注入材（エポキシ）		kg	T8278	

施工単価コード S6337

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
06	諸雑費	7	%	#01	材料、機械器具費、電力に関する経費等費用

施工単価コード S6338

施工単価名称	床版補強　増桁架設工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～C

出力名称	床版補強　増桁架設工
規格名称１	増桁架設工法
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、既設橋梁RC床版の補強に増桁架設を行う場合に適用する。
２．増桁架設歩掛(現場削孔、下地処理、増桁取付け、ﾎﾞﾙﾄ締、ｼｰﾙ工、注入工及び仕上工)現場削孔から、仕上げまでを一連の作業とする。
３．ｼｰﾙ材の数量は、積上げにより算出するものとし、ﾛｽ率は＋0.15とする。
４．注入材の数量は、「増桁取付面積×注入厚さ×単位質量」より算出し、ﾛｽ率は＋0.15とする。
５．本歩掛には、高力ﾎﾞﾙﾄの仮締めを含む。
６．障害とは、ｶﾞｽ管、水道管、通信ｹｰﾌﾞﾙ等施工上支障をきたす占用物件等をいう。なお、障害「有り」、「無し」の判断は、各ｽﾊﾟﾝごとに行うものとする。その場合の対象は、当該ｽﾊﾟﾝの全増桁を対象とする。
７．諸雑費は、材料(ﾃﾞｨｽｸｻﾝﾄﾞﾍﾟｰﾊﾟｰ、ﾄﾞﾘﾙ刃、ｼﾝﾅｰ、注入・ｴｱ抜きﾊﾟｲﾌﾟ、ｽﾍﾟｰｻｰ)及び機械器具費(ﾃﾞｨｽｸｻﾝﾀﾞ、電気ﾄﾞﾘﾙ、ﾁｪｰﾝﾌﾞﾛｯｸ、ｳｲﾝﾁ、ﾄﾞﾘﾌﾄﾋﾟﾝ、仮締ﾎﾞﾙﾄ、ﾄﾙｸﾚﾝﾁ、ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ、ｸﾞﾗｳﾄ注入機、ﾊﾝﾄﾞﾐｷｻ)及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
８．既設部材撤去は、必要な場合に計上する。
９．ｸﾗｯｸ処理は、必要な場合に計上する。

条件名	A	条件名称	障害の有無
01	障害無し		
02	障害有り		

条件名	B	条件名称	シール材設計量（kg／ｔ）
実数			

条件名	C	条件名称	注入材設計量（kg／ｔ）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	橋りょう世話役	J0001	人	R0058	

施工単価コード S6338

施工単価内訳表　　算出単位：1ｔ

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	橋りょう特殊工	J0001	人	R0016	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	シール材（エポキシ）		kg	T8277	
05	注入材（エポキシ）		kg	T8278	
06	諸雑費	J0001	%	#01	材料、機械器具費、電力に関する経費等費用

J0001　　増桁架設歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　障害の有無

	障害無し	障害有り	
橋りょう世話役	1.0	1.1	
橋りょう特殊工	5.1	6.2	
普通作業員	1.9	2.2	
諸雑費	17.0	15.0	

施工単価コード　S6339

施工単価名称	床版補強　既設部材撤去工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	

出力名称	床版補強　既設部材撤去工
規格名称１	増桁架設工法
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、既設橋梁RC床版の補強に増桁架設を行う場合に適用する。 ２．既設部材撤去は、必要な場合に計上する。 ３．諸雑費は、材料(ｱｾﾁﾚﾝｶﾞｽ、酸素)及び機械器具費(ｶﾞｽ切断機)であり、 労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。	

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋りょう世話役	2.3	人	R0058	
02	橋りょう特殊工	6.1	人	R0016	
03	普通作業員	1.8	人	R0002	
04	諸雑費	4	%	#01	材料及び機械器具費

施工単価コード　S6341

施工単価名称	**下地処理工**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	

出力名称	下地処理工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、既設橋梁RC床版の補強に上向き作業による炭素繊維接着
（1橋当たりの補強対象面積50㎡以上）を行う場合に適用する。
２．本歩掛は，吊り足場上での作業を標準とする。
３．対象面積は補強対象面積とする。
４．1日当たりの施工量は、52.1㎡を標準とする。
５．諸雑費は、ﾃﾞｨｽｸｻﾝﾀﾞ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費
の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	1.9	人	R0047	
02	特殊作業員	7.7	人	R0001	
03	諸雑費	2	%	#01	

施工単価コード S6342

施工単価名称	プライマー工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	プライマー工
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、既設橋梁RC床版の補強に上向き作業による炭素繊維接着（1橋当たりの補強対象面積50㎡以上）を行う場合に適用する。
２．本歩掛は，吊り足場上での作業を標準とする。
３．ﾌﾟﾗｲﾏｰと不陸修正を兼用する場合は適用外とする。
４．対象面積は補強対象面積とする。
５．1日当たりの施工量は、全面貼り96.3㎡、格子貼り94.7㎡を標準とする。
６．諸雑費は、ﾊﾝﾄﾞﾐｷｻ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	全面貼り		
02	格子貼り		

条件名	B	条件名称	プライマー単価（円／kg）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	プライマー	29	kg	T8271	
04	諸雑費	2	%	#01	

施工単価コード S6342

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　施工区分

	全面貼り	格子貼り	
土木一般世話役	1.0	1.1	
特殊作業員	4.2	4.2	

施工単価コード　S6343

施工単価名称	不陸整正工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	不陸整正工
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、既設橋梁RC床版の補強に上向き作業による炭素繊維接着（1橋当たりの補強対象面積50㎡以上）を行う場合に適用する。
２．本歩掛は，吊り足場上での作業を標準とする。
３．ﾌﾟﾗｲﾏｰと不陸修正を兼用する場合は適用外とする。
４．対象面積は補強対象面積とする。
５．本歩掛には養生を含む。
６．1日当たりの施工量は、全面貼り49.7㎡、格子貼り42.4㎡を標準とする。
７．ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾊﾟﾃの数量は、ﾛｽ分を含む。
８．諸雑費は、ﾊﾝﾄﾞﾐｷｻ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	全面貼り		
02	格子貼り		

条件名	B	条件名称	エポキシ樹脂パテ単価（円／kg）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	エポキシ樹脂パテ	146	kg	T8282	
05	諸雑費	1	%	#01	

施工単価コード S6343

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　施工区分

	全面貼り	格子貼り	
土木一般世話役	2.0	2.4	
特殊作業員	6.0	7.1	
普通作業員	4.0	4.7	

施工単価コード S6344

施工単価名称	炭素繊維シート接着工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～F

出力名称	炭素繊維シート接着工
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	目付量（目付量）
適用条件	

１．本歩掛は、既設橋梁RC床版の補強に上向き作業による炭素繊維接着（1橋当たりの補強対象面積50㎡以上）を行う場合に適用する。
２．本歩掛は、吊り足場上での作業を標準とする。
３．ﾌﾟﾗｲﾏｰと不陸修正を兼用する場合は適用外とする。
４．炭素繊維ｼｰﾄ接着工は、各方向のどちらか1方向貼るごとに1層としてｶｳﾝﾄする。
５．対象面積は炭素繊維接着面積とする。
６．1日当たりの施工量は、全面貼り36.3㎡、格子貼り34.0㎡を標準とする。
７．炭素繊維ｼｰﾄの数量は、積上げにより算出するものとし、ﾛｽ率は全面貼り＋0.07、格子貼り＋0.05とする。
８．諸雑費は、ﾊﾝﾄﾞﾐｷｻ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
９．炭素繊維ｼｰﾄ接着工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は別途計上する。
10．目付量とは単位面積当たりの炭素繊維重量である。
11．ｸﾗｯｸ処理は、必要な場合に計上する。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	全面貼り		
02	格子貼り		

条件名	B	条件名称	目付量
01	200(g/㎡)		
02	300(g/㎡)		
03	400(g/㎡)		
04	600(g/㎡)		

条件名	C	条件名称	特許料
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S6344

条件名	D	条件名称	炭素繊維シート設計量（㎡／100㎡）
実数			

条件名	E	条件名称	炭素繊維シート単価（円／㎡）
実数			

条件名	F	条件名称	エポキシ樹脂含浸材単価（円／kg）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	炭素繊維シート		㎡	T8286	
05	エポキシ樹脂含浸材	100	kg	T8287	
06	諸雑費	1	%	#01	
07	特許料金	1	式		

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　施工区分

	全面貼り	格子貼り	
土木一般世話役	2.8	2.9	
特殊作業員	8.3	8.8	
普通作業員	5.5	5.9	
炭素繊維シートのロス率	1.07	1.05	

施工単価コード S6344

J0002　　エポキシ樹脂含侵材の標準使用量（kg／㎡）
行条件名称：　目付量
列条件名称：　エポキシ樹脂含侵材の標準使用量

	エポキシ樹脂含侵材の標準使用量		
200(g/㎡)	0.67		
300(g/㎡)	0.85		
400(g/㎡)	1.00		
600(g/㎡)	1.25		

施工単価コード S6345

施工単価名称	仕上げ塗装工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	仕上げ塗装工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、既設橋梁RC床版の補強に上向き作業による炭素繊維接着（1橋当たりの補強対象面積50㎡以上）を行う場合に適用する。
２．本歩掛は，吊り足場上での作業を標準とする。
３．対象面積は炭素繊維投影面積とする。
４．1日当たりの施工量は，88.7㎡を標準とする。
５．本歩掛は2層塗りを標準とする。これにより難い場合は、別途考慮するものとする。
６．諸雑費は、ﾊﾝﾄﾞﾐｷｻ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	エポキシ樹脂塗料単価（円／kg）
実数			

条件名	B	条件名称	ウレタン樹脂塗料単価（円／kg）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	1.1	人	R0047	
02	特殊作業員	3.4	人	R0001	
03	普通作業員	2.3	人	R0002	
04	エポキシ樹脂塗料	20	kg	T8269	
05	ウレタン樹脂塗料	16	kg	T8288	
06	諸雑費	1	%	#01	

施工単価コード S6346

施工単価名称	床版補強　クラック処理工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～D

出力名称	床版補強　クラック処理工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、既設橋梁RC床版の補強に鋼板接着（注入）、増桁架設及び上向き作業による炭素繊維接着（1橋当たりの補強対象面積50㎡以上）を行う場合に適用する。 ２．ｸﾗｯｸ処理は、必要な場合に計上する。	

条件名	A	条件名称	シール材設計量（kg／100m）
実数			

条件名	B	条件名称	注入材設計量（kg／100m）
実数			

条件名	C	条件名称	シール材単価（円／kg）
実数			

条件名	D	条件名称	注入材単価（円／kg）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	4.7	人	R0047	
02	特殊作業員	12.9	人	R0001	
03	普通作業員	4.2	人	R0002	
04	シール材（エポキシ）		kg	T8279	エポキシ樹脂

施工単価コード　S6346

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	注入材（エポキシ）		kg	T8262	エポキシ樹脂
06	諸雑費	4	%	#01	電力に関する経費、材料及び機械器具費

施工単価コード S6348

施工単価名称	床版補強　足場工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	床版補強　足場工
規格名称１	（足場工の種別）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、既設橋梁RC床版の補強に鋼板接着（注入）、増桁架設及び上向き作業による炭素繊維接着（1橋当たりの補強対象面積50㎡以上）を行う場合に適用する。 ２．桁高1.5m以上については、中段足場の工費を含んでいる。	

条件名	A	条件名称	足場工の種別
01	足場工　桁高1.5m以上		
02	足場工　桁高1.5m未満		
03	朝顔工　両側設置		
04	朝顔工　片側設置		

条件名	B	条件名称	主体足場を架設している供用月数
実数			

条件名	C	条件名称	朝顔を架設している供用月数
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋りょう特殊工	J0001	人	R0016	
02	足場損料		月	J0001	足場工
03	足場損料		月	J0001	朝顔工

施工単価コード S6348

J0001　　足場工
行条件名称：　足場工の種別
列条件名称：　項目

	橋りょう特殊工	足場損料（足場工）	足場損料（朝顔工）
足場工 桁高1.5m以上	0.153	470.0	/
足場工 桁高1.5m未満	0.130	425.0	/
朝顔工 両側設置	0.022	/	50.0
朝顔工 片側設置	0.022	/	50.0

施工単価コード　S6349

施工単価名称	**床版補強　防護工**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	床版補強　防護工
規格名称１	（防護工の種別）　（設置）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、既設橋梁RC床版の補強に鋼板接着（注入）、増桁架設及び上向き作業による炭素繊維接着（1橋当たりの補強対象面積50㎡以上）を行う場合に適用する。
３．板張防護・ｼｰﾄ張防護を設置する場合は、別途足場工にて足場及び朝顔を計上する。
４．板張防護工は、桁下に鉄道・道路等があり第三者に危害を及ぼすおそれのある場合に計上するものとする。
５．ｼｰﾄ張防護工は、塗装作業において塗装飛散を防止する必要がある等、ｼｰﾄ張防護工の設置が必要な場合に計上するものとする。ただし、桁下に鉄道・道路等があり第三者に危害を及ぼすおそれのある場合は、板張防護工とする。

条件名	A	条件名称	防護工の種別
01	板張防護工		
02	シート張防護工		

条件名	B	条件名称	設置
01	両側設置		
02	片側設置		

条件名	C	条件名称	防護工を架設している供用月数
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	橋りょう特殊工	J0001	人	R0016	
02	防護工損料		月	J0001	

施工単価コード S6349

J0001　　防護工
行条件名称：　防護工の種別
列条件名称：　項目

	橋りょう特殊工	防護工損料	
板張防護工	0.018	110	
ｼｰﾄ張防護工	0.004	42	

施工単価コード S6381

施工単価名称	表面被覆工（塗装工法）下地処理						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A

出力名称	表面被覆工（塗装工法）下地処理
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、橋梁補修のｺﾝｸﾘｰﾄ面の表面被覆工（塗装工法）における1橋当たりの塗装作業（仕上げ面積2,000㎡以下）に適用する。ただし、新設時の塗装には適用しない。 ２．諸雑費は、各作業に必要な器具（ｻﾝﾀﾞｰ、刷毛、ｺﾃ等）、替え刃、材料撹拌に関わる器具等、電力に関する費用等であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた額を上限として計上する。	

条件名	A	条件名称	1橋当りの延べ施工量（㎡）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	1	人	R0047	
02	特殊作業員	2	人	R0001	
03	普通作業員	1	人	R0002	
04	諸雑費	22	%	#01	

施工単価コード S6382

施工単価名称	表面被覆工（塗装工法）プライマー塗布						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～C

出力名称	表面被覆工（塗装工法）プライマー塗布
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、橋梁補修のｺﾝｸﾘｰﾄ面の表面被覆工（塗装工法）における1橋当たりの塗装作業（仕上げ面積2,000㎡以下）に適用する。ただし、新設時の塗装には適用しない。 ２．諸雑費は、各作業に必要な器具（ｻﾝﾀﾞｰ、刷毛、ｺﾃ等）、替え刃、材料撹拌に関わる器具等、電力に関する費用等であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた額を上限として計上する。	

条件名	A	条件名称	1橋当りの延べ施工量（㎡）
実数			

条件名	B	条件名称	1橋当りの材料使用量（kg）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	プライマー単価（円／kg）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	1	人	R0047	
02	特殊作業員	2	人	R0001	
03	普通作業員	1	人	R0002	
04	プライマー		kg	T8271	
05	諸雑費	6	%	#01	

施工単価コード S6383

施工単価名称	表面被覆工（塗装工法）下塗り（パテ塗布）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～C

出力名称	表面被覆工（塗装工法）下塗り（パテ塗布）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、橋梁補修のｺﾝｸﾘｰﾄ面の表面被覆工（塗装工法）における1橋当たりの塗装作業（仕上げ面積2,000㎡以下）に適用する。ただし、新設時の塗装には適用しない。 ２．諸雑費は、各作業に必要な器具（ｻﾝﾀﾞｰ、刷毛、ｺﾃ等）、替え刃、材料撹拌に関わる器具等、電力に関する費用等であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた額を上限として計上する。	

条件名	A	条件名称	1橋当りの延べ施工量（㎡）
実数			

条件名	B	条件名称	1橋当りの材料使用量（kg）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	パテ材単価（円／kg）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	1	人	R0047	
02	特殊作業員	2	人	R0001	
03	普通作業員	1	人	R0002	
04	パテ材		kg	T8282	
05	諸雑費	6	%	#01	

施工単価コード S6384

施工単価名称	表面被覆工（塗装工法）中塗り材塗布						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～C

出力名称	表面被覆工（塗装工法）中塗り材塗布
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、橋梁補修のｺﾝｸﾘｰﾄ面の表面被覆工（塗装工法）における1橋当たりの塗装作業（仕上げ面積2,000㎡以下）に適用する。ただし、新設時の塗装には適用しない。
２．施工日数は小数点以下3位を四捨五入し、小数点以下2位止めとする。
３．歩掛は、全ての施工方向に適用できる。
４．現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。
５．ｺﾝｸﾘｰﾄ殻の積込み・運搬及び処分費は別途計上する。
６．足場等については、現場条件を考慮の上、別途計上する。
７．中塗り材・上塗り材を複数回塗布する場合は、回数分を計上する。
８．諸雑費は、各作業に必要な器具（ｻﾝﾀﾞｰ、刷毛、ｺﾃ等）、替え刃、材料撹拌に関わる器具等、電力に関する費用等であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	1橋当りの延べ施工量（㎡）
実数			

条件名	B	条件名称	1橋当りの材料使用量（kg）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	中塗り材単価（円／kg）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	1	人	R0047	
02	特殊作業員	2	人	R0001	
03	普通作業員	1	人	R0002	
04	中塗り材		kg	T8283	

施工単価コード S6384

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	諸雑費	6	%	#01	

施工単価コード S6385

施工単価名称	表面被覆工（塗装工法）上塗り材塗布						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	橋	条件	A～C

出力名称	表面被覆工（塗装工法）上塗り材塗布
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、橋梁補修のｺﾝｸﾘｰﾄ面の表面被覆工（塗装工法）における1橋当たりの塗装作業（仕上げ面積2,000㎡以下）に適用する。ただし、新設時の塗装には適用しない。
２．施工日数は小数点以下3位を四捨五入し、小数点以下2位止めとする。
３．歩掛は、全ての施工方向に適用できる。
４．現場条件により特殊な養生が必要な場合は、別途考慮する。
５．ｺﾝｸﾘｰﾄ殻の積込み・運搬及び処分費は別途計上する。
６．足場等については、現場条件を考慮の上、別途計上する。
７．中塗り材・上塗り材を複数回塗布する場合は、回数分を計上する。
８．諸雑費は、各作業に必要な器具（ｻﾝﾀﾞｰ、刷毛、ｺﾃ等）、替え刃、材料撹拌に関わる器具等、電力に関する費用等であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	1橋当りの延べ施工量（㎡）
実数			

条件名	B	条件名称	1橋当りの材料使用量（kg）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	上塗り材単価（円／kg）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役	1	人	R0047	
02	特殊作業員	2	人	R0001	
03	普通作業員	1	人	R0002	
04	上塗り材		kg	T8284	

施工単価コード S6385

施工単価内訳表　　算出単位：1橋

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
05	諸雑費	6	%	#01	

施工単価コード S6388

施工単価名称	**欠損部補修工**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～F

出力名称	欠損部補修工
規格名称１	（日当り施工量）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、道路維持作業における加熱合材（日施工量20t未満）及び常温合材（日施工量0.3t未満）による舗装面の欠損部補修作業に適用する。
　ただし、舗装版等のとりこわし、殻運搬・処理は含まない。

【加熱合材補修】
２．振動ﾛｰﾗは、賃料とする。
３．諸雑費は、瀝青材、舗装用石灰粉、ﾌﾟﾛﾊﾟﾝｶﾞｽ、ｺﾃ、ﾚｰｷ、ｽｺｯﾌﾟ、ﾎｳｷ、ﾊﾞｰﾅ、振動ﾛｰﾗ（ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式）賃料、振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ賃料、燃料費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗した金額を上限として計上する。

【常温合材補修】
４．諸雑費は、ｺﾃ、ﾚｰｷ、ｽｺｯﾌﾟ、ﾎｳｷ、ﾊﾞｰﾅ、振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ賃料等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗した金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	加熱合材補修工		
02	常温合材補修工		

条件名	B	条件名称	アスファルト合材種別
01	密粒度ＡＣ（13）		
02	密粒度ＡＣ（13FA）		
03	密粒度ＡＣ（13FAp）		
04	密粒度ＡＣ（13FH）改質材入り		
05	密粒度ＡＣ（20FA）		
06	密粒度ＡＣ（20FAp）		
07	密粒度ＡＣ（20FH）改質材入り		
08	粗粒度ＡＣ（20）		
09	細粒度ＡＣ（13F）		

施工単価コード S6388

条件名	C	条件名称	日当り施工量
01	1ｔ未満		
02	1ｔ以上 2ｔ未満		
03	2ｔ以上 5ｔ未満		
04	5ｔ以上20ｔ未満		
05	0.3ｔ未満		

条件名	D	条件名称	アスファルト合材単価
実数	条件省略値:0		

A=1かつB=3,6、又はA=2 の場合のみ入力可能かつ必須入力。

条件名	E	条件名称	長期割引(振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ 2.4～2.5t)
＊ 01	割引有り(振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ 2.4～2.5t)		
02	割引無し(振動ﾛｰﾗ 搭乗ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ 2.4～2.5t)		

条件名	F	条件名称	アスファルト合材小口割増の有無
01	ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし		
02	ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり （100ｔ未満）		
03	その他 （100～200ｔ未満）		

B=1～2,4～5,7～8の時、F条件は選択可能。

施工単価内訳表　　算出単位：1ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	土木一般世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	振動ローラ（舗装用）	J0001		S5980	
05	アスファルト合材	1	ｔ	D0001	
06	アスファルト合材	1	ｔ	T7172	
07	諸雑費	J0001	%	#01	

施工単価コード S6388

D0001　　アスファルト合材単価
行条件名称：　アスファルト合材小口割増の有無
列条件名称：　アスファルト合材種別

	密粒度ＡＣ（13）	密粒度ＡＣ（13FA）	密粒度ＡＣ（13FAp）
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし	T7153	T7162	T7170
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり（100ｔ未満）	T7182	T7183	*
その他（100～200Ｔ未満）	T7200	T7200	*

	密粒度ＡＣ（13FH）改質材入り	密粒度ＡＣ（20FA）	密粒度ＡＣ（20FAp）
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし	T7156	T7161	T7171
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり（100ｔ未満）	T7185	T7186	*
その他（100～200Ｔ未満）	T7200	T7200	*

	密粒度ＡＣ（20FH）改質材入り	粗粒度ＡＣ（20）	細粒度ＡＣ（13F）
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし	T7166	T7151	T7164
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり（100ｔ未満）	T7188	T7181	*
その他（100～200Ｔ未満）	T7200	T7200	*

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　日当り施工量

	1ｔ未満	1ｔ以上2ｔ未満	2ｔ以上5ｔ未満
土木一般世話役	0.98	0.64	0.24
特殊作業員	1.51	1.00	0.53
普通作業員	1.96	1.29	0.51
振動ﾛｰﾗ(舗装用)	/	/	0.28
諸雑費率	5	7	8

施工単価コード	S6388

	5ｔ以上20ｔ未満	0.3ｔ未満	
土木一般世話役	0.11	3.3	
特殊作業員	0.23	3.3	
普通作業員	0.22	4.9	
振動ﾛｰﾗ(舗装用)	0.19	/	
諸雑費率	13	1	

施工単価コード S6392

施工単価名称	トンネル補修工（ひび割れ補修工（低圧注入工法））						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	トンネル	条件	A～H

出力名称	ﾄﾝﾈﾙ補修工(ひび割れ補修工(低圧注入工法))
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、ﾄﾝﾈﾙのひび割れ補修における1ﾄﾝﾈﾙ当たりの低圧注入作業（圧縮空気、ｺﾞﾑやﾊﾞﾈの復元力などを利用して加圧できる専用器具を用いて注入を行うもの）に適用する。
　また、覆道や道路ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ等についても適用することができる。
　なお、以下の条件は適用範囲外とする。
　・ｸﾞﾘｰｽﾎﾟﾝﾌﾟ等の手動ﾎﾟﾝﾌﾟを用いて手動で注入を行う場合
　・足踏みﾎﾟﾝﾌﾟや電動ﾎﾟﾝﾌﾟ等の機械を用いて注入を行う場合
　・「森林整備保全事業標準歩掛第1編共通工第3ｺﾝｸﾘｰﾄ工」3-4-2 構造物補修工（ひび割れ補修工（低圧注入工法））に適合する場合
２．注入器具の種類によって作業の順序が前後する場合も、適用することができる。
３．本歩掛には、ﾄﾝﾈﾙ内の高所作業車による移動を含んでいる。
４．高所作業車は、賃料とする。
５．諸雑費は、各作業に必要な器具（ﾃﾞｨｽｸｻﾝﾀﾞｰ等）の費用、ﾃﾞｨｽｸｻﾝﾀﾞｰの替え刃の費用、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	1トンネル当り補修延べ延長（m）
実数			

条件名	B	条件名称	1トンネル当りの注入材使用量（kg）
実数			

条件名	C	条件名称	1トンネル当りのシール材設計量（kg）
実数			

条件名	D	条件名称	1トンネル当りの低圧注入器具使用量（個）
実数			

条件名	E	条件名称	注入材単価（円／kg）
実数			

施工単価コード S6392

条件名	F	条件名称	シール材単価（円／kg）
実数			

条件名	G	条件名称	低圧注入器具単価（円／個）
実数			

条件名	H	条件名称	長期割引(高所作業車 ﾄﾗｯｸ 揚8～10m 幅広)
＊ 01	割引有り(高所作業車 ﾄﾗｯｸ 揚8～10m 幅広)		
02	割引無し(高所作業車 ﾄﾗｯｸ 揚8～10m 幅広)		

施工単価内訳表　　算出単位：1トンネル

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	土木一般世話役		人	R0047	
02	特殊作業員		人	R0001	
03	普通作業員		人	R0002	
04	高所作業車運転		日	S5966	
05	注入材		kg	T8280	
06	シール材		kg	T8279	
07	低圧注入器具		個	T8273	
08	諸雑費	3	%	#01	

施工単価コード　SP4093

施工単価名称	**除草**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	除草
規格名称１	道路除草工
規格名称２	（飛び石防護の有無）
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 本歩掛は、現道及び道路予定地における除草、集草、積込運搬の作業に適用する。 １－１　適用できる範囲 ・現道及び道路予定地における除草の場合 ・人力除草は、障害物があり肩掛式が使用できない草丈0.3～1.0mの雑草等の場合	

条件名	A	条件名称	作業形態
01	肩掛け式		
02	ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式		
03	人力除草		

条件名	B	条件名称	飛び石防護の有無
01	飛び石防護　有り		
02	飛び石防護　無し		

A=1の時、B条件は選択可能。

施工単価コード　SP4094

施工単価名称	**集草**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	

出力名称	集草
規格名称１	道路除草工
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 　本歩掛は、現道及び道路予定地における除草、集草、積込運搬の作業に適用する。 １－１　適用できる範囲 ・現道及び道路予定地における除草後の集草の場合	

施工単価コード　SP4095

施工単価名称	**積込運搬**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎥	条件	A～C

出力名称	積込運搬
規格名称１	道路除草工
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 本歩掛は、現道及び道路予定地における除草、集草、積込運搬の作業に適用する。 １－１　適用できる範囲 ・現道及び道路予定地における除草・集草後の積込運搬の場合 １－２　適用できない範囲 ・運搬距離が35kmを超える場合 ・自動車専用道路を利用する場合	

条件名	A	条件名称	運搬機械選定
01	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ(ｵﾝﾛｰﾄﾞ･ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ･2t積級)		
02	ﾊﾟｯｶｰ車(回転式･積載容量4m3)		

条件名	B	条件名称	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運搬距離
01	6.5km以下		
02	11.5km以下		
03	14.5km以下		
04	17.5km以下		
05	19.5km以下		
06	21.5km以下		
07	23.5km以下		
08	26.0km以下		
09	28.0km以下		
10	30.0km以下		
11	32.0km以下		
12	34.5km以下		
13	35.0km以下		

施工単価コード SP4095

A=1の時、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	ﾊﾟｯｶｰ車運搬距離

01	4.0km以下
02	7.0km以下
03	10.0km以下
04	14.0km以下
05	17.5km以下
06	21.0km以下
07	25.0km以下
08	29.0km以下
09	33.0km以下
10	35.0km以下

A=2の時、C条件は選択可能。

施工単価コード　SP4098

施工単価名称	機械除草（肩掛式）・集草・積込運搬						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～D

出力名称	機械除草（肩掛式）・集草・積込運搬
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

特単変換禁止指示あり
１．適用範囲
　本歩掛は、現道及び道路予定地における除草、集草、積込運搬の作業に適用する。
１－１　適用できる範囲
・現道及び道路予定地における機械除草（肩掛式）、集草、積込運搬の場合
１－２　適用できない範囲
・運搬距離が35kmを超える場合
・自動車専用道路を利用する場合

条件名	A	条件名称	飛び石防護の有無
01	飛び石防護　有り		
02	飛び石防護　無し		

条件名	B	条件名称	運搬機械選定
01	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ(ｵﾝﾛｰﾄﾞ･ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ･2t積級)		
02	ﾊﾟｯｶｰ車(回転式･積載容量4m3)		

条件名	C	条件名称	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運搬距離
01	6.5km以下		
02	11.5km以下		
03	14.5km以下		
04	17.5km以下		
05	19.5km以下		
06	21.5km以下		
07	23.5km以下		
08	26.0km以下		

施工単価コード SP4098

条件名	C	条件名称	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運搬距離

09	28.0km以下
10	30.0km以下
11	32.0km以下
12	34.5km以下
13	35.0km以下

B=1の時、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	ﾊﾟｯｶｰ車運搬距離

01	4.0km以下
02	7.0km以下
03	10.0km以下
04	14.0km以下
05	17.5km以下
06	21.0km以下
07	25.0km以下
08	29.0km以下
09	33.0km以下
10	35.0km以下

B=2の時、D条件は選択可能。

施工単価コード　SP4099

施工単価名称	**機械除草（肩掛式）・集草**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A

出力名称	機械除草（肩掛式）・集草
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
特単変換禁止指示あり １．適用範囲 本歩掛は、現道及び道路予定地における除草、集草、積込運搬の作業に適用する。 １－１ 適用できる範囲 ・現道及び道路予定地における機械除草（肩掛式）、集草の場合	

条件名	A	条件名称	飛び石防護の有無
01	飛び石防護　有り		
02	飛び石防護　無し		

施工単価コード S6806

施工単価名称	コルゲート半円管水路　布設						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～C

出力名称	コルゲート半円管水路　布設
規格名称１	（コルゲート半円規格）
規格名称２	
適用条件	
１．歩掛は、床掘、基礎処理、埋戻し等は含まない。 ２．裏込めｺﾝｸﾘｰﾄ等必要なものは、別途計上する。 ３．必要に応じ杭木を加算する。	

条件名	A	条件名称	コルゲート半円規格
01	直径 600㎜　厚1.6㎜		
02	直径 800㎜　厚1.6㎜		
03	直径 800㎜　厚2.0㎜		
04	直径 800㎜　厚2.7㎜		
05	直径1000㎜　厚2.0㎜		
06	直径1000㎜　厚2.7㎜		
07	直径1200㎜　厚2.0㎜		
08	直径1200㎜　厚2.7㎜		
09	直径1350㎜　厚2.7㎜		
10	直径1350㎜　厚3.2㎜		
11	直径1500㎜　厚2.7㎜		
12	直径1500㎜　厚3.2㎜		
13	直径1650㎜　厚2.7㎜		
14	直径1650㎜　厚3.2㎜		
15	直径1800㎜　厚3.2㎜		

条件名	B	条件名称	コルゲート半円管単価（円／m）
実数			

施工単価コード S6806

条件名	C	条件名称	パッキン単価（円／m）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	コルゲート半円管	10	m	T9933	
02	パッキン	10	m	T9936	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　歩掛（人／10m）
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　コルゲート半円規格区分

	直径 600㎜　厚1.6㎜	直径 800㎜　厚1.6㎜	直径 800㎜　厚2.0㎜
歩掛	1.00	1.28	1.39

	直径 800㎜　厚2.7㎜	直径1000㎜　厚2.0㎜	直径1000㎜　厚2.7㎜
歩掛	1.46	1.84	1.91

	直径1200㎜　厚2.0㎜	直径1200㎜　厚2.7㎜	直径1350㎜　厚2.7㎜
歩掛	2.34	2.51	2.83

	直径1350㎜　厚3.2㎜	直径1500㎜　厚2.7㎜	直径1500㎜　厚3.2㎜
歩掛	3.42	3.84	3.96

	直径1650㎜　厚2.7㎜	直径1650㎜　厚3.2㎜	直径1800㎜　厚3.2㎜
歩掛	4.42	5.20	5.73

施工単価コード S6807

施工単価名称	**素掘側溝**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～D

出力名称	素掘側溝
規格名称１	（土質区分）
規格名称２	（側溝深区分）
適用条件	
１．掘削方法は、「治山林道事業設計積算の手引」により選定している。	

条件名	A	条件名称	土質区分
01	砂、砂質土、粘性土、礫質土		
02	岩塊・玉石		
03	軟岩ＩＡ		
04	軟岩ＩＢ		
05	軟岩Ⅱ		
06	中硬岩		
07	硬岩		

条件名	B	条件名称	側溝深区分
01	側溝深　20cm		
02	側溝深　30cm		

条件名	C	条件名称	施工数量
01	標準		
＊ 02	標準以外		

A=1,3の時、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	施工土量
01	林道工事における5,000m3未満		
02	10,000m3未満		

A=2,4～7の時、D条件は選択可能。

施工単価コード S6807

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	掘削	J0001	m3	SP2001	
02	機械掘削	J0001	m3	S6204	
03	大型ブレーカ掘削	J0001	m3	S6206	
04	バックホウ取片付	J0001	m3	S6231	

J0001　　掘削土量（m3／10m）
行条件名称：　側溝深区分
列条件名称：　掘削土量

	掘削土量		
側溝深　20cm	0.80		
側溝深　30cm	1.20		

施工単価コード S6808

施工単価名称	**現場打ちＬ型側溝**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～K

出力名称	現場打ちＬ型側溝
規格名称１	（土質区分）
規格名称２	（側溝深区分）
適用条件	
１．歩掛は、基礎処理を含まない。 ２．10mに一箇所目地板を取付けることとしている。 ３．掘削方法は、「治山林道事業設計積算の手引」により選定している。	

条件名	A	条件名称	土質区分
01	軟岩ＩＢ		
02	軟岩Ⅱ		
03	中硬岩		
04	硬岩		

条件名	B	条件名称	側溝深区分
01	側溝深　20cm		
02	側溝深　30cm		

条件名	C	条件名称	生コンクリート種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		

条件名	D	条件名称	養生工の種類
＊ 01	一般養生		
02	特殊養生（練炭）		
03	特殊養生（ジェットヒータ）		

条件名	E	条件名称	現場内小運搬の有無
01	現場内小運搬　有り		

施工単価コード S6808

条件名	E	条件名称	現場内小運搬の有無
＊	02	現場内小運搬　無し	

条件名	F	条件名称	目地板の種類
＊	01	瀝青質板　10mm	
	02	瀝青繊維質板　10mm	

条件名	G	条件名称	バックホウの排出ガス区分
＊	01	排対型	

条件名	H	条件名称	小型車運搬割増
＊	01	小型車運搬割増なし	
	02	小型車運搬割増あり	

条件名	I	条件名称	1工事当り使用量
	01	30m2未満	
	02	30m2以上	

条件名	J	条件名称	施工土量
	01	林道工事における5,000m3未満	
	02	10,000m3未満	

条件名	K	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊	01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	
	02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）	

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	コンクリート	J0001	m3	S5209	
02	型枠	J0001	㎡	SP2084	
03	目地板	J0001	㎡	SP2076	

施工単価コード S6808

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	大型ブレーカ掘削	J0001	m3	S6206	
05	バックホウ取片付	J0001	m3	S6231	

J0001　　掘削土量（m3／10m）
行条件名称：　側溝深区分
列条件名称：　構成項目

	コンクリート	型枠	目地板
20cm	0.74	3.00	0.07
30cm	0.89	4.00	0.09

	掘削		
20cm	1.40		
30cm	1.92		

施工単価コード S6800

施工単価名称	**駒止工**						
実査区分	共通	単位数量	20	単位	個	条件	A～C

出力名称	駒止工
規格名称１	（駒止めの項目選択）
規格名称２	
適用条件	

１．ｺﾝｸﾘｰﾄ二次製品の駒止工に適用する。
２．歩掛は、運搬距離30m程度を含む。
３．諸雑費は、目地ﾓﾙﾀﾙ等の費用であり、労務費、ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ賃料の合計額に3.0%を乗じた金額を計上している。
４．本歩掛は、L型側溝据付歩掛（平成14年度 森林整備事業標準歩掛(林野庁)）を流用したものであり、駒止ﾌﾞﾛｯｸの1個当り質量が80kgを超え200kg以下の場合に適用する。施工上、本歩掛により難い場合は、別途積算すること。

条件名	A	条件名称	駒止めの項目選択
＊	01	駒止ブロック＋金具（新タイプ）	
	02	駒止ブロックのみ（新タイプ）	
	03	取付金具のみ（新タイプ）	
	04	駒止ブロック（金具含む）（旧タイプ）	

A=3を入力した場合は材料費のみとなる。

条件名	B	条件名称	駒止(110kg／個)単価 （円／個）
	実数		

A=4の場合にのみ入力。（必須入力）

条件名	C	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊	01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)	
	02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)	

施工単価内訳表　　算出単位：20個

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	駒止ブロック（本体）	20	個	TC740	

施工単価コード S6800

施工単価内訳表　　算出単位：20個

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	駒止ブロック取付金具	20	組	TC741	
03	駒止（110kg／個）	20	個	T8795	
04	トラッククレーン賃料 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	0.2	日	S5912	
05	世話役	0.3	人	R0047	
06	特殊作業員	0.3	人	R0001	
07	普通作業員	0.7	人	R0002	
08	諸雑費	3	%	#01	；労務費の3%

施工単価コード S6802

施工単価名称	カーブミラー設置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～B

出力名称	カーブミラー設置工
規格名称１	（反射鏡の数）
規格名称２	
適用条件	
１．床掘、埋戻し、ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎については、別途計上すること。 ２．反射鏡の設置場所、間隔には関係しないものとする。 ３．支保材が必要な場合(末口6cm×2m×3本)は、別途計上すること。 ４．ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸは、現地での必要に応じて、別途計上すること。	

条件名	A	条件名称	反射鏡の数
01	1面鏡		
02	2面鏡		

条件名	B	条件名称	カーブミラー単価（円／個）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	カーブミラー	1	個	T7971	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	
03	世話役	J0001	人	R0047	

J0001　　歩掛（人／基）
行条件名称：　反射鏡の数
列条件名称：　構成項目

	普通作業員	世話役	
1面鏡	0.35	0.09	
2面鏡	0.40	0.10	

施工単価コード S6803

施工単価名称	コンクリートブロック枠工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A～K

出力名称	コンクリートブロック枠工
規格名称１	（ヒコーキブロック）
規格名称２	（施工区分）
適用条件	
１．歩掛は、ﾌﾞﾛｯｸ枠工(ﾋｺｰｷﾌﾞﾛｯｸ)の組立、詰石に適用する。 ２．ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝは、4.8～4.9tを使用している。 ３．原則として5段～9段積に適用できるものとする。 ４．歩掛は、ﾌﾞﾛｯｸ、詰石の小運搬を含む。 ５．施工面積は、法面延長×施工延長とする。	

条件名	A	条件名称	施工区分
01	クレーン施工		
02	人力施工		

条件名	B	条件名称	詰石数量（m3／10㎡）
実数			

補正等を考慮した使用量を入力する。

条件名	C	条件名称	控材の個数（個／全施工面積）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	土留材　Ａの個数（個／全施工面積）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	土留材　Ｂの個数（個／全施工面積）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	全施工面積（㎡）
実数			

施工単価コード S6803

条件名	G	条件名称	詰石単価修正（円／m3）
実数	条件省略値:0		

省略値=基準単価。
G条件＝-1の場合、詰石の構成項目が削除される。

条件名	H	条件名称	土留枠工（控材 360×140× 900）単価
実数			

条件名	I	条件名称	土留枠工（A型 260×140×1000）単価
実数			

条件名	J	条件名称	土留枠工（B型 3分）単価
実数			

条件名	K	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	コンクリートブロック枠	10	㎡	T8500	
02	詰石		m3	T7129	
03	世話役	J0001	人	R0047	
04	ブロック工	J0001	人	R0006	
05	普通作業員	J0001	人	R0002	
06	トラッククレーン賃料 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	J0001	日	S5912	

施工単価コード S6803

J0001　　労務歩掛及び機械運転時間
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　施工区分

	クレーン施工	人力施工	
世話役	0.36	0.71	
ブロック工	1.12	1.60	
普通作業員	2.39	6.38	
トラッククレーン賃料	0.33	/	

施工単価コード　S6820

施工単価名称	ガードレール基礎（鉄筋工）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	組	条件	

出力名称	ガードレール基礎（鉄筋工）
規格名称１	路側擁壁天端
規格名称２	ＳＤ295　Ｄ13

施工単価内訳表　　算出単位：100組

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	鉄筋工	298.2	kg	SS001	

施工単価コード S6314

施工単価名称	コンクリート舗装工（機械舗設）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～R

出力名称	コンクリート舗装工（機械舗設）
規格名称１	（施工車線区分）　　平均舗設厚（Ｂ条件値
規格名称２	機械施工
適用条件	

１．本歩掛は、ﾚﾃﾞｨｰﾐｸｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄを用いたｾﾒﾝﾄｺﾝｸﾘｰﾄ舗装工事（1車･2車(両･片勾配)）に適用する。なお､特殊舗装（連続鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ・ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ舗装等）及びｽﾘｯﾌﾟﾌｫｰﾑﾍﾟｰﾊﾞを用いる場合には適用しない。
２．本歩掛は、平均舗装厚が30cm以下の場合適用できる。
３．舗設は機械舗設を標準とするが、施工量が少ない場合、交差点、すりつけ部等機械持込みが不適当な場合は、人力舗設とする。
４．横・縦目地の材料費については、別途計上すること。
５．1車線舗装における舗設機械の移設を含む。
６．機械舗設で1車線とは、1車線施工であり、2車線とは2車線同時施工をいう。
７．1車線において、片側交互交通規制で施工する場合は、ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ運転及び諸雑費を除いた歩掛のおのおのに1.1を乗じた数値を計上する。
８．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝは、賃料とする。
９．「2車」のｺﾝｸﾘｰﾄﾌｨﾆｯｼｬは、分解組立費、運搬費、運搬中の損料を別途積上げ計上すること。
10．諸雑費は､養生に使用するﾏｯﾄ､散水車等の費用及び舗設に使用する軌道･型枠、機械（ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付 ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ4t級・吊能力2.9t)ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ等）の費用であり、労務費及び機械運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
11．ﾀｰﾝﾃｰﾌﾞﾙが必要な場合は別途計上すること
12．特殊な養生を実施する場合には、別途考慮すること。

条件名	A	条件名称	施工車線区分
01	1車		
02	1車・片側交互通行		
03	2車		

条件名	B	条件名称	平均舗設厚条件（cm）
実数			

条件名	C	条件名称	溶接金網数量（㎡）
実数			

施工単価コード	S6314

条件名	D	条件名称	補強鉄筋量（kg）
実数			

条件名	E	条件名称	ダミー目地長（m）
実数			

条件名	F	条件名称	ダミー目地長単価（円／m）
実数			

条件名	G	条件名称	突合せ目地長（m）
実数			

条件名	H	条件名称	突合せ目地長単価（円／m）
実数			

条件名	I	条件名称	収縮目地長（m）
実数			

条件名	J	条件名称	収縮目地長単価（円／m）
実数			

条件名	K	条件名称	膨張目地長（m）
実数			

条件名	L	条件名称	膨張目地長単価（円／m）
実数			

条件名	M	条件名称	自由端部目地長（m）
実数			

条件名	N	条件名称	自由端部目地長単価（円／m）
実数			

施工単価コード S6314

条件名	0	条件名称	コンクリート規格
01	曲げ4.5－2.5－40　W/C≦55%		
02	曲げ4.5－6.5－40　W/C≦55%		

条件名	P	条件名称	コンクリート種別
＊ 01	高炉		
02	普通		

条件名	Q	条件名称	瀝青材の種別
＊ 01	瀝青材の使用無し		
02	アスファルト乳剤（ＰＫ－3）		
03	路盤紙		

条件名	R	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t）		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	左官	J0001	人	R0023	
05	コンクリート		m3	D0002	
06	アスファルト乳剤 （ＰＫ－3）	126	L	T4872	
07	路盤紙	100	㎡	T4805	
08	溶接金網　；φ6 網目150×150		㎡	T4409	
09	補強鉄筋　；D13		kg	T3964	

施工単価コード S6314

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
10	ダミー目地		m	T4791	スリップバーチェア等含む
11	突合せ目地		m	T4794	スリップバーチェア等含む
12	収縮目地		m	T4799	スリップバーチェア等含む
13	膨張目地		m	T4798	スリップバーチェア等含む
14	自由端部目地		m	T4795	スリップバーチェア等含む
15	コンクリートスプレッダ運転	J0001	時間	S5850	
16	コンクリートフィニッシャ運転	J0001	時間	S5851	
17	コンクリートレベラ運転	J0001	時間	S5852	
18	ラフテレーンクレーン賃料	J0001	日	S5974	
19	諸雑費	J0001	%	#01	

D0002　　コンクリート単価
行条件名称：　規格
列条件名称：　種別

	高炉	普通	
曲げ 4.5－2.5－40 W/C≦55%	T705920	T7035	
曲げ 4.5－6.5－40 W/C≦55%	T705930	T7036	

J0001　　コンクリート舗装歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　施工車線区分

	1車	1車・片側交互通行	2車
世話役	0.81	0.81	0.73
特殊作業員	2.52	2.52	1.12
普通作業員	5.66	5.66	2.98

施工単価コード S6314

	1車	1車・片側交互通行	2車
左官	/	/	0.66
舗設機械運転	1.42	1.42	1.31
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ賃料	0.12	0.12	/
諸雑費率	18	18	20

J0002　　補正係数
行条件名称：
列条件名称：　平均舗設厚

	25cm未満	25cm以上	
	1.04	1.03	

施工単価コード S6315

施工単価名称	コンクリート舗装工（人力舗設）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～P

出力名称	コンクリート舗装工（人力舗設）
規格名称１	平均舗設厚（Ａ条件値）cm
規格名称２	人力施工
適用条件	

１．本歩掛は、ﾚﾃﾞｨｰﾐｸｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄを用いたｾﾒﾝﾄｺﾝｸﾘｰﾄ舗装工事に適用する。
　なお、特殊舗装（連続鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ・ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ舗装等）及び両勾配における2車線同時施工には適用しない。
２．本歩掛は、平均舗装厚が30cm以下の場合適用できる。
３．舗設は機械舗設を標準とするが、施工量が少ない場合、交差点、すりつけ部等機械持込みが不適当な場合は、人力舗設とする。
４．横・縦目地の材料費については、別途計上すること。
５．諸雑費は、養生材料等（初期、後期養生用）及び舗設に使用する機械（型枠、軌条、ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付4t積、2t吊)、ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ、小機械器具）の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
６．特殊な養生を実施する場合には、別途考慮すること。

条件名	A	条件名称	平均舗設厚条件（cm）
実数			

条件名	B	条件名称	溶接金網数量（㎡／100㎡）
実数			

条件名	C	条件名称	補強鉄筋量（kg／100㎡）
実数			

条件名	D	条件名称	ダミー目地長（m／100㎡）
実数			

条件名	E	条件名称	ダミー目地長単価（円／m）
実数			

施工単価コード S6315

条件名	F	条件名称	突合せ目地長（m／100㎡）
実数			

条件名	G	条件名称	突合せ目地長単価（円／m）
実数			

条件名	H	条件名称	収縮目地長（m／100㎡）
実数			

条件名	I	条件名称	収縮目地長単価（円／m）
実数			

条件名	J	条件名称	膨張目地長（m／100㎡）
実数			

条件名	K	条件名称	膨張目地長単価（円／m）
実数			

条件名	L	条件名称	自由端部目地長（m／100㎡）
実数			

条件名	M	条件名称	自由端部目地長単価（円／m）
実数			

条件名	N	条件名称	コンクリート規格
	01	曲げ4.5－2.5－40　W/C≦55%	
	02	曲げ4.5－6.5－40　W/C≦55%	

条件名	O	条件名称	コンクリート種別
	＊ 01	高炉	
	02	普通	

施工単価コード S6315

条件名	P	条件名称	路盤紙の使用有無
＊ 01	路盤紙の使用無し		
02	路盤紙の使用有り		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	コンクリート		m3	D0002	
05	路盤紙	100	㎡	T4805	
06	溶接金網　；φ6 150×150		㎡	T4409	
07	補強鉄筋　；D13		kg	T3964	
08	ダミー目地		m	T4791	スリップバーチェア等含む
09	突合せ目地		m	T4794	スリップバーチェア等含む
10	収縮目地		m	T4799	スリップバーチェア等含む
11	膨張目地		m	T4798	スリップバーチェア等含む
12	自由端部目地		m	T4795	スリップバーチェア等含む
13	諸雑費	J0001	%	#01	

D0001　　目地単価
行条件名称：　目地種別
列条件名称：　平均舗設厚

	25cm未満	25cm以上	
ﾀﾞﾐｰ目地	T3301	T3303	
突合せ目地	T3304	T3306	

施工単価コード S6315

	25cm未満	25cm以上	
膨張目地	T3310	T3312	
収縮目地	T3313	T3315	
自由端部目地	T3307	T3309	

D0002　　コンクリート単価
行条件名称：　規格
列条件名称：　種別

	高炉	普通	
曲げ 4.5－2.5－40 W/C≦55%	T705920	T7035	
曲げ 4.5－6.5－40 W/C≦55%	T705930	T7036	

J0001　　コンクリート舗装歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　平均舗設厚

	20cm以上	20cm未満	
世話役	1.56	1.08	
特殊作業員	4.85	3.35	
普通作業員	9.23	6.38	
諸雑費	18.00	27.00	

J0002　　補正係数
行条件名称：
列条件名称：　平均舗設厚

	25cm未満	25cm以上	
	1.04	1.03	

施工単価コード S6316

施工単価名称	小規模アスファルト舗装工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～G

出力名称	小規模アスファルト舗装工
規格名称１	（アスファルトの種類）
規格名称２	（施工面積区分）
適用条件	

１．本歩掛は､1箇所あたりの施工面積の合計が100㎡未満の場合に適用する。
（1箇所あたりの施工面積とは、施工箇所の間隔がおよそ50m以内の範囲の施工面積を合計したものとする。また、施工間隔が50m以上離れている場合は、それぞれ別箇所として取扱う。）
２．舗装仕上り厚は、70㎜以下とする。
３．2層（表層+基層等）仕上げの場合は、表層と基層それぞれの施工面積を合計して適用する。
４．広範囲に多数の施工箇所が存在するような道路維持修繕（欠損部のﾊﾟｯﾁﾝｸﾞ舗装）工事ついては、適用できない。
５．密粒度ｱｽｺﾝ及び細粒度ｱｽｺﾝには、それぞれｷﾞｬｯﾌﾟｱｽｺﾝを含む。
６．ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物には、材料ﾛｽ分を含む。
７．基層にｸﾞｰｽｱｽﾌｧﾙﾄ混合物を使用する場合の瀝青材料は､ﾀｯｸｺｰﾄ(ｺﾞﾑ入り)を使用する。
８．瀝青材の散布量には、材料ﾛｽ分を含む。

条件名	A	条件名称	計上区分
01	施工費＋材料費		
02	施工費のみ　（材料費別途計上）		

材料費を別途計上する場合は、S6317による。

条件名	B	条件名称	施工面積区分
01	施工面積　0㎡＜Ａ＜10㎡		
02	施工面積 10㎡≦Ａ＜30㎡		
03	施工面積 30㎡≦Ａ＜50㎡		
04	施工面積 50㎡≦Ａ＜100㎡		

条件名	C	条件名称	アスファルトの種類
01	密粒度ＡＣ（13）		
02	密粒度ＡＣ（13FA）		
03	密粒度ＡＣ（13FAp）		
04	密粒度ＡＣ（13FH）改質材入り		

施工単価コード S6316

条件名	C	条件名称	アスファルトの種類
05	密粒度ＡＣ（20FA）		
06	密粒度ＡＣ（20FAp）		
07	密粒度ＡＣ（20FH）改質材入り		
08	粗粒度ＡＣ（20）		
09	細粒度ＡＣ（13F）		

・密粒度ｱｽｺﾝ及び細粒度ｱｽｺﾝには、それぞれｷﾞｬｯﾌﾟｱｽｺﾝを含む。
・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物には、材料ﾛｽ分を含む。

条件名	D	条件名称	アスファルト単価（円／ｔ）
実数	条件省略値:0		

C=3,6 の場合のみ入力可能かつ必須入力。

条件名	E	条件名称	仕上り厚さ（㎜）
実数			

必須入力

条件名	F	条件名称	瀝青材区分
01	プライムコート		
02	タックコート		
03	瀝青材無し		

・基層にｸﾞｰｽｱｽﾌｧﾙﾄ混合物を使用する場合の瀝青材料は、ﾀｯｸｺｰﾄ(ｺﾞﾑ入り)を使用する。
・瀝青材の散布量には、材料ﾛｽ分を含む。

条件名	G	条件名称	アスファルト合材小口割増の有無
01	ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし		
02	ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり（100ｔ未満）		
03	その他（100～200ｔ未満）		

C=1～2,4～5,7～8の時、G条件は選択可能。

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	小規模ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装（施工費）	1	式	D0001	
02	小規模ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装（材料費）		㎡	S6317	

施工単価コード　S6316

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
03	1㎡当り		㎡	+00	

D0001　　小規模ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装（施工費）
行条件名称：　コード
列条件名称：　施工面積区分

	0㎡＜Ａ＜10㎡	10㎡≦Ａ＜30㎡	30㎡≦Ａ＜50㎡
コード	TA001	TA002	TA003

	50㎡≦Ａ＜100㎡		
コード	TA004		

施工単価コード S6317

施工単価名称	小規模アスファルト舗装（材料費）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	小規模アスファルト舗装（材料費）
規格名称１	（アスファルトの種類）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は､1箇所あたりの施工面積の合計が100㎡未満の場合に適用する。
（1箇所あたりの施工面積とは、施工箇所の間隔がおよそ50m以内の範囲の施工面積を合計したものとする。また、施工間隔が50m以上離れている場合は、それぞれ別箇所として取扱う。）
２．舗装仕上り厚は、70㎜以下とする。
３．2層（表層+基層等）仕上げの場合は、表層と基層それぞれの施工面積を合計して適用する。
４．広範囲に多数の施工箇所が存在するような道路維持修繕（欠損部のﾊﾟｯﾁﾝｸﾞ舗装）工事ついては、適用できない。
５．密粒度ｱｽｺﾝ及び細粒度ｱｽｺﾝには、それぞれｷﾞｬｯﾌﾟｱｽｺﾝを含む。
６．ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物には、材料ﾛｽ分を含む。
７．基層にｸﾞｰｽｱｽﾌｧﾙﾄ混合物を使用する場合の瀝青材料は､ﾀｯｸｺｰﾄ(ｺﾞﾑ入り)を使用する。
８．瀝青材の散布量には、材料ﾛｽ分を含む。

条件名	A	条件名称	アスファルトの種類
01	密粒度ＡＣ（13）		
02	密粒度ＡＣ（13FA）		
03	密粒度ＡＣ（13FAp）		
04	密粒度ＡＣ（13FH）改質材入り		
05	密粒度ＡＣ（20FA）		
06	密粒度ＡＣ（20FAp）		
07	密粒度ＡＣ（20FH）改質材入り		
08	粗粒度ＡＣ（20）		
09	細粒度ＡＣ（13F）		

・密粒度ｱｽｺﾝ及び細粒度ｱｽｺﾝには、それぞれｷﾞｬｯﾌﾟｱｽｺﾝを含む。
・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物には、材料ﾛｽ分を含む。

条件名	B	条件名称	アスファルト単価（円／ｔ）
実数	条件省略値:0		

A=3,6 の場合のみ入力可能かつ必須入力。

施工単価コード S6317

条件名	C	条件名称	仕上り厚さ（㎜）
実数			

必須入力

条件名	D	条件名称	瀝青材区分
01	プライムコート		
02	タックコート		
03	瀝青材無し		

・基層にｸﾞｰｽｱｽﾌｧﾙﾄ混合物を使用する場合の瀝青材料は、ﾀｯｸｺｰﾄ(ｺﾞﾑ入り)を使用する。
・瀝青材の散布量には、材料ﾛｽ分を含む。

条件名	E	条件名称	アスファルト合材小口割増の有無
01	ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし		
02	ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり（100ｔ未満）		
03	その他（100～200ｔ未満）		

A=1～2,4～5,7～8の時、E条件は選択可能。

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	アスファルト混合物		t	D0001	
02	瀝青材	J0001	L	D0002	

D0001　　アスファルト
行条件名称：　アスファルト合材小口割増の有無
列条件名称：　アスファルトの種類

	密粒度ＡＣ（13）	密粒度ＡＣ（13FA）	密粒度ＡＣ（13FAp）
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし	T7153	T7162	T7170
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり（100ｔ未満）	T7182	T7183	*
その他（100～200Ｔ未満）	T7200	T7200	*

	密粒度ＡＣ（13FH）改質材入り	密粒度ＡＣ（20FA）	密粒度ＡＣ（20FAp）
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし	T7156	T7161	T7171

施工単価コード S6317

	密粒度ＡＣ（13FH）改質材入り	密粒度ＡＣ（20FA）	密粒度ＡＣ（20FAp）
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり（100ｔ未満）	T7185	T7186	*
その他（100～200Ｔ未満）	T7200	T7200	*

	密粒度ＡＣ（20FH）改質材入り	粗粒度ＡＣ（20）	細粒度ＡＣ（13F）
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増なし	T7166	T7151	T7164
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材小口割増あり（100ｔ未満）	T7188	T7181	*
その他（100～200Ｔ未満）	T7200	T7200	*

D0002　　瀝青材
行条件名称：　コード
列条件名称：　瀝青材区分

	プライムコート	タックコート	瀝青材無し
コード	T4872	T4873	/

J0001　　瀝青材数量（L／100㎡）
行条件名称：　数量
列条件名称：　瀝青材区分

	プライムコート	タックコート	瀝青材無し
数量（L／100㎡）	126	43	/

J0002　　設計密度、補正係数
行条件名称：
列条件名称：　設計密度、補正係数

	設計密度（ｔ/m3）（粗粒度、密粒度）	設計密度（ｔ/m3）（細粒度）	補正係数
	2.35	2.30	0.07

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
自然公園　公園工				
				自然公園
第1章　環境省歩掛				
Ⅰ　環境省歩掛　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
14.園路・広場舗装工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
14-21　木道工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
構造型木道、簡易木橋	S7659	基		自然公園-　1
敷板型木道（製作、組立、据付）	S7660	基		自然公園-　3
14-22　丸太階段工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
丸太階段、横断排水、土留丸太	S7657	基		自然公園-　6
19.案内・管理施設工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
19-1　標識工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
標識工（標柱）	S7651	基		自然公園-　10
標識工（表示板）	S7652	基		自然公園-　12
彫刻文字工	S7653	文字		自然公園-　14
ペイント文字工	S7654	文字		自然公園-　16
ペイント図画工	S7655	㎡		自然公園-　18
標識据付工	S7656	基		自然公園-　20
19-2　木柵工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
木柵工（製作、組立、据付）	S7661	m		自然公園-　22
Ⅱ　富山県歩掛　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
1.植生復元　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
1-1　種子採取　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
種子採取	S7676	kg		自然公園-　24
2.石工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
2-2　石材採取　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
石材採取（自然公園用）	S7677	㎡		自然公園-　25
2-3　石積（張）工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
空石積工（自然公園用）	S7679	㎡		自然公園-　28
練石積工（自然公園用）	S7680	㎡		自然公園-　33
空石張工（自然公園用）	S7681	㎡		自然公園-　40
練石張工（自然公園用）	S7682	㎡		自然公園-　45
現場練コンクリート	S7678	m3		自然公園-　52
第2章　国土交通省歩掛				

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
Ⅰ　基盤整備　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
2.擁壁工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
2-3　石積工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
石積（本布積・野面石積）工	S7576	㎡		自然公園-　55
胴込・裏込コンクリート打設（自然公園）	S7580	m3		自然公園-　57
小端積工	S7577	㎡		自然公園-　59
Ⅱ　植栽　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
1.植栽工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
1-2-1　植栽工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
高木植栽工	S7606	本		自然公園-　60
支柱設置	S7609	本		自然公園-　63
1-2-2　移植工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
中低木移植工（掘取）	S7624	本		自然公園-　68
高木移植工（掘取）	S7620	本		自然公園-　71
幹巻き	S7622	本		自然公園-　75
中低木移植工（運搬）	S7625	本		自然公園-　77
高木移植工（運搬）	S7621	本		自然公園-　79
1-2-3　地衣類植栽工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
張芝工	S7623	㎡		自然公園-　81
Ⅲ　施設整備　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
1.給水設備　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
水栓取付工	S7648	個		自然公園-　83
水道用鋼管布設	S7646	m		自然公園-　85
水道用塩化ビニール管布設	S7647	m		自然公園-　88
2.雨水排水設備工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
プレキャストＬ型側溝及びＶ型側溝据付	S7597	m		自然公園-　91
管布設工（硬質塩化ビニール管）	S7592	m		自然公園-　93
人孔用コンクリートブロック等据付	S7602	個		自然公園-　95
足掛け金物取付け	S7603	本		自然公園-　97
3.汚水排水設備工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
インバート上塗り	S7605	㎡		自然公園-　98
4.園路広場整備工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
4-3　レンガ・タイル系舗装工　＝＝＝＝＝＝＝＝				
レンガ舗装工	S7562	㎡		自然公園-　99

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
4-4　石材系舗装工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
野面ごろ太石舗装工	S7673	㎡		自然公園- 101
小舗石舗装工	S7566	㎡		自然公園- 102
4-5　園路縁石工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
レンガ縁石工	S7584	m		自然公園- 103
縁石工	S7583	m		自然公園- 105
5.修景施設設備工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
人力捨石据付工	S7626	t		自然公園- 107
機械捨石据付工	S7627	t		自然公園- 108
人力岩組工	S7628	t		自然公園- 110
機械岩組据付工	S7629	t		自然公園- 111
6.サービス施設工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
ベンチ据え付け工	S7631	基		自然公園- 113
8.施設仕上げ工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
8-2　加工仕上げ工 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
ＣＯＮはつり、つつき仕上げ	S7525	㎡		自然公園- 115
8-3　左官工仕上げ工　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
化粧目地工	S7511	m		自然公園- 116
コンクリートはけ引き仕上げ工	S7513	㎡		自然公園- 117
モルタル金ごて仕上げ工	S7514	㎡		自然公園- 118
モルタルはけ引き仕上げ工	S7515	㎡		自然公園- 119
防水モルタル塗工	S7516	㎡		自然公園- 120
人造石研ぎ出し仕上げ工	S7517	㎡		自然公園- 122
人造石洗い出し仕上げ工	S7518	㎡		自然公園- 124
県独自＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝				
標識工設置	S7683	基		自然公園- 126
有料道路料金	S7662	往復		自然公園- 131
宿泊費	S7663	泊		自然公園- 132

施工単価コード　S7659

施工単価名称	構造型木道、簡易木橋						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～I

出力名称	構造型木道、簡易木橋
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本施工は、構造型木道、簡易木橋等の製作、組立、据付に適用する。 ２．計算に用いる木材の容積は、実材積とする。	

条件名	A	条件名称	構造物種別
01	構造型木道		
02	簡易木橋		

条件名	B	条件名称	主柱単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	主柱数量（m3／基）
実数			

条件名	D	条件名称	受木単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	受木数量（m3／基）
実数			

条件名	F	条件名称	敷板単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	G	条件名称	敷板数量（m3／基）
実数			

施工単価コード S7659

条件名	H	条件名称	金具単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

条件名	I	条件名称	金具数量（kg／基）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主柱		m3	T9666	；実材積の5%増
02	受木		m3	T9666	；実材積の5%増
03	敷板		m3	T9666	；実材積の5%増
04	金具		kg	T9667	
05	大工		人	R0022	
06	普通作業員		人	R0002	

施工単価コード　S7660

施工単価名称	敷板型木道（製作、組立、据付）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～J

出力名称	敷板型木道（製作、組立、据付）
規格名称１	（構造物種別）
規格名称２	（規格区分）
適用条件	
１．本施工は、敷板型木道の製作、組立、据付に適用する。 ２．木材は、種別及び寸法別に計上する。 ３．木材の容積は、実材積を5%増ししたものとする。 ４．杭木使用時の普通作業員は「治山林道必携 共通工6-1-2 人力杭打歩掛」によるものとする。	

条件名	A	条件名称	構造物種別
＊ 01	敷板型木道		
02	木道待避所		

条件名	B	条件名称	規格区分
01	2m		
02	4m		

条件名	C	条件名称	敷板数量（m3／基）
実数	条件省略値:0		

【省略値】項目削除
敷板数量(実材積)を入力。自動的に5%割り増しとなる。

条件名	D	条件名称	敷板単価（円／m3）
実数			

条件名	E	条件名称	受木数量（m3／基）
実数	条件省略値:0		

【省略値】項目削除
受木数量(実材積)を入力。自動的に5%割り増しとなる。

施工単価コード S7660

条件名	F	条件名称	受木単価（円／m3）
実数			

条件名	G	条件名称	杭木数量（m3／基）
実数	条件省略値:0		

【省略値】項目削除
杭木数量(実材積)を入力。自動的に5%割り増しとなる。

条件名	H	条件名称	杭木単価（円／m3）
実数			

条件名	I	条件名称	木材防腐処理加工費
01	ＡＡＣ　加圧注入加工費		
02	ＣＵＡＺ加圧注入加工費		
03	ＡＣＱ　加圧注入加工費		
04	防腐処理不要		

条件名	J	条件名称	木材防腐処理用乾燥費の計上有無
01	乾燥費あり		
02	乾燥費なし		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	敷板		m3	TC752	; 実材積の5%増
02	受木		m3	T9666	; 実材積の5%増
03	杭木		m3	T9666	; 実材積の5%増
04	木材防腐処理用乾燥費		m3	TC618	
05	木材防腐処理加圧注入加工費		m3	D0001	
06	木道工用金具		kg	T9714	
07	大工	1.25	人	R0022	

施工単価コード S7660

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
08	普通作業員	0.72	人	R0002	
09	普通作業員（杭打）	11.89	人	R0002	

D0001　　木材防腐処理加圧注入費
行条件名称：　コード
列条件名称：　木材防腐処理加工費

	AAC　加圧注入加工費	CUAZ　加圧注入加工費	ACQ　加圧注入加工費
コード	T9710	TC639	TC641

	防腐処理不要		
コード	/		

施工単価コード S7657

施工単価名称	丸太階段、横断排水、土留丸太						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	基	条件	A～L

出力名称	丸太階段、横断排水、土留丸太
規格名称１	（構造物種別）
規格名称２	（木材防腐処理加工費）　（木材防腐処理用乾燥費の計上有無）
適用条件	
１．本施工は、丸太階段、横断排水、土留丸太等の製作、組立、据付に適用する。 ２．計算に用いる木材の容積は、実材積とする。	

条件名	A	条件名称	構造物種別
01	丸太階段		
02	横断排水		
03	土留丸太		

条件名	B	条件名称	横木数量（m3／10基）
実数	条件省略値:0		

【省略値】項目削除
横木数量(実材積)を入力。自動的に5%割り増しとなる。

条件名	C	条件名称	横木修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	杭木数量（m3／10基）
実数	条件省略値:0		

【省略値】項目削除
杭木数量(実材積)を入力。自動的に5%割り増しとなる。

条件名	E	条件名称	杭木修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	金具の修正単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S7657

条件名	G	条件名称	木材防腐処理加工費
01	ＡＡＣ　加圧注入加工費		
02	ＣＵＡＺ加圧注入加工費		
03	ＡＣＱ　加圧注入加工費		
04	防腐処理不要		

条件名	H	条件名称	木材防腐処理用乾燥費の計上有無
01	乾燥費あり		
02	乾燥費なし		

条件名	I	条件名称	人力床掘土量　（m3／10基）
実数	条件省略値:0		

【省略値】項目削除

条件名	J	条件名称	床掘土質区分
＊ 01	砂・砂質土・粘性土・礫質土		
02	岩塊・玉石		
03	軟岩ＩＡ		

条件名	K	条件名称	人力埋戻し土量（m3／10基）
実数	条件省略値:0		

【省略値】項目削除

条件名	L	条件名称	埋戻し土質区分
＊ 01	砂・砂質土・粘性土・礫質土		
02	岩塊・玉石		
03	軟岩ＩＡ		

施工単価内訳表　　算出単位：10基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	横木		m3	T4957	；実材積の5%増
02	杭木		m3	T4957	；実材積の5%増

施工単価コード S7657

施工単価内訳表　　算出単位：10基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	木材防腐処理用乾燥費		m3	TC618	
04	木材防腐処理加圧注入加工費		m3	D0001	
05	金具		kg	D0002	
06	大工	2.1	人	R0022	
07	普通作業員	1.71	人	R0002	
08	人力床掘		m3	C0001	
09	人力埋戻し		m3	C0002	

C0001　　人力床掘
行条件名称：
列条件名称：　床掘土質区分

	砂・砂質土・粘性土・礫質土	岩塊・玉石	軟岩ＩＡ
	SP2010	SP2010	S5015

C0002　　人力埋戻し
行条件名称：
列条件名称：　埋戻し土質区分

	砂・砂質土・粘性土・礫質土	岩塊・玉石	軟岩ＩＡ
	SP2014	SP2014	S5705

D0001　　木材防腐処理加圧注入費
行条件名称：　コード
列条件名称：　木材防腐処理加工費

	AAC　加圧注入加工費	CUAZ　加圧注入加工費	ACQ　加圧注入加工費
コード	T9710	TC639	TC641

	防腐処理不要		
コード	/		

施工単価コード S7657

D0002　　金具
行条件名称：　コード
列条件名称：　構造物種別

	丸太階段	横断排水	土留丸太
コード	TC758	T9667	T9667

施工単価コード S7651

施工単価名称	**標識工 （標柱）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～B

出力名称	標識工（標柱）
規格名称１	（材積）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工は、標識の製作、組立に適用する。	

条件名	A	条件名称	材積

01	材積　0.05m3以下
02	材積　0.10m3以下
03	材積　0.15m3以下
04	材積　0.20m3以下
05	材積　0.25m3以下
06	材積　0.30m3以下
07	材積　0.35m3以下
08	材積　0.40m3以下
09	材積　0.45m3以下
10	材積　0.50m3以下
11	材積　0.55m3以下
12	材積　0.60m3以下
13	材積　0.65m3以下
14	材積　0.70m3以下
15	材積　0.70m3超

条件名	B	条件名称	標柱材積

実数	

0.70m3/基を超える場合は、0.05m3毎に材積を記入する。

施工単価コード S7651

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	大工		人	R0022	
02	普通作業員		人	R0002	

J0001　　歩掛の１
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　材積

	材積　0.05m3以下	材積　0.10m3以下	材積　0.15m3以下
大工	0.30	0.50	0.70
普通作業員	0.07	0.11	0.16

	材積　0.20m3以下	材積　0.25m3以下	材積　0.30m3以下
大工	0.90	1.10	1.30
普通作業員	0.21	0.25	0.30

	材積　0.35m3以下	材積　0.40m3以下	材積　0.45m3以下
大工	1.50	1.70	1.90
普通作業員	0.34	0.39	0.44

	材積　0.50m3以下	材積　0.55m3以下	材積　0.60m3以下
大工	2.10	2.30	2.50
普通作業員	0.48	0.53	0.57

	材積　0.65m3以下	材積　0.70m3以下	
大工	2.70	2.90	
普通作業員	0.62	0.67	

施工単価コード S7652

施工単価名称	**標識工（表示板）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～B

出力名称	標識工（表示板）
規格名称１	（材積）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工は、標識の製作、組立に適用する。	

条件名	A	条件名称	材積
01	材積　0.01m3以下		
02	材積　0.05m3以下		
03	材積　0.10m3以下		
04	材積　0.15m3以下		
05	材積　0.20m3以下		
06	材積　0.25m3以下		
07	材積　0.30m3以下		
08	材積　0.35m3以下		
09	材積　0.40m3以下		
10	材積　0.45m3以下		
11	材積　0.50m3以下		
12	材積　0.50m3超		

条件名	B	条件名称	表示板材積
実数			

0.50m3/基を超える場合は、0.05m3毎に材積を記入する。

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	大工		人	R0022	
02	普通作業員		人	R0002	

施工単価コード S7652

J0001　　歩掛の１
行条件名称：　材積
列条件名称：　労務

	大工	普通作業員	
材積　0.01m3以下	0.16	0.01	
材積　0.05m3以下	0.23	0.02	
材積　0.10m3以下	0.32	0.03	
材積　0.15m3以下	0.42	0.04	
材積　0.20m3以下	0.51	0.05	
材積　0.25m3以下	0.60	0.06	
材積　0.30m3以下	0.69	0.06	
材積　0.35m3以下	0.78	0.07	
材積　0.40m3以下	0.87	0.08	
材積　0.45m3以下	0.96	0.09	
材積　0.50m3以下	1.05	0.10	

施工単価コード S7653

施工単価名称	**彫刻文字工**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	文字	条件	A～C

出力名称	彫刻文字工
規格名称１	（彫刻区分）
規格名称２	（文字大きさ）
適用条件	

１．書体(明朝体､楷書体､ｺﾞｼｯｸ､教書体など)の如何を問わないものとする。
２．彫刻を行う板面の状態(荒木面、鉋削面)の如何を問わないものとする。
３．この歩掛には、彫刻文字の字くばり及び下書手間、彫刻文字の白色ﾍﾟｲﾝﾄ3回塗仕上等、仕上げに要する一切の手間、雑資材(ﾍﾟｲﾝﾄその他)を含むものとする。
４．各種記号については次によるものとする。
(イ)句点、読点は、文字の10%を計上する。
(ロ)矢、丸、三角、短形、半円、かぎ括弧又はこれに類似するものにあっては、一辺の長さを同じくする文字と同程度を計上する。
(ハ)曲直線を問わず実線、点線、破線、鎖線などの線形で単線の場合は一辺の長さを同じくする文字の50%を計上する。ただし複数以上となる場合は、一線を増すごとに単線の倍数を計上するものとする。

条件名	A	条件名称	彫刻区分
01	三角形		
02	浮彫		
03	機械彫		

条件名	B	条件名称	文字大きさ
01	3～ 6cm角		
02	7～ 9cm角		
03	10～13cm角		
04	14～16cm角		
05	17～20cm角		
06	21～25cm角		

条件名	C	条件名称	文字種類
＊ 01	通常文字、図形		
02	句点、読点		

施工単価コード S7653

条件名	C	条件名称	文字種類

03	単線
04	複線　2線
05	複線　3線
06	複線　4線
07	複線　5線

施工単価内訳表　　算出単位：1文字

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	大工		人	R0022	

J0001　　歩掛
行条件名称：　彫刻区分
列条件名称：　文字大きさ

	3～ 6cm角	7～ 9cm角	10～13cm角
三角形	0.08	0.12	/
浮彫	/	0.16	0.20
機械彫	0.02	0.03	0.04

	14～16cm角	17～20cm角	21～25cm角
三角形	/	/	/
浮彫	0.24	0.32	0.40
機械彫	0.05	0.06	0.08

施工単価コード S7654

施工単価名称	ペイント文字工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	文字	条件	A～C

出力名称	ペイント文字工
規格名称１	（書体区分）
規格名称２	（文字大きさ）
適用条件	

１．下地塗装仕上げについては､別途計上し､本歩掛には含めないものとする
２．本歩掛には、字くばり、下書、文字仕上げ等、仕上げに要する一切の手間、雑資材(ﾍﾟｲﾝﾄその他)を含むものとする。
３．各種記号については次によるものとする。
(イ)句点、読点は、文字の10%を計上する。
(ロ)矢、丸、三角、短形、半円、かぎ括弧又はこれに類似するものにあっては、一辺の長さを同じくする文字と同程度を計上する。
(ハ)曲直線を問わず実線、点線、破線、鎖線などの線形で単線の場合は、一辺の長さを同じくする文字の50%を計上する。ただし複数以上となる場合は、一線を増すごとに単線の倍数を計上するものとする。

条件名	A	条件名称	書体区分
01	楷書		
02	ゴシック		

条件名	B	条件名称	文字大きさ
01	3～ 6cm角		
02	6～ 9cm角		
03	9～12cm角		
04	12～15cm角		
05	15～18cm角		
06	18～21cm角		
07	21～24cm角		
08	24～27cm角		
09	27～30cm角		

条件名	C	条件名称	文字種類
＊ 01	通常文字、図形		

施工単価コード S7654

条件名	C	条件名称	文字種類

02	句点、読点
03	単線
04	複線　2線
05	複線　3線
06	複線　4線
07	複線　5線

施工単価内訳表　　算出単位：10文字

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	塗装工		人	R0029	

J0001　　歩掛
行条件名称：　書体区分
列条件名称：　文字大きさ

	3～ 6cm角	6～ 9cm角	9～12cm角
楷書	0.07	0.11	0.15
ゴシック	0.09	0.14	0.18

	12～15cm角	15～18cm角	18～21cm角
楷書	0.20	0.24	0.28
ゴシック	0.24	0.29	0.34

	21～24cm角	24～27cm角	27～30cm角
楷書	0.35	0.42	0.50
ゴシック	0.43	0.50	0.50

施工単価コード S7655

施工単価名称	ペイント図画工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	ペイント図画工
規格名称１	（仕上面積）
規格名称２	
適用条件	
１．下地材料費は、別途計上する。 ２．本歩掛には、字くばり、下書、下地塗装、画面塗仕上等仕上げに要する 一切の手間、雑資材(各種ﾍﾟｲﾝﾄその他)を含むものとする。 ３．図面工仕上面積1.0㎡以下とは下限を0.25㎡とする。 ４．上記によらない場合は必要に応じて歩掛を補正する。	

条件名	A	条件名称	仕上面積
01	1.0㎡以下		
02	1.0㎡		
03	2.0㎡		
04	3.0㎡		
05	4.0㎡		
06	5.0㎡		

条件名	B	条件名称	難易区分
01	容易		
02	普通		
03	困難		

条件名	C	条件名称	歩掛補正
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	塗装工		人	R0029	

施工単価コード S7655

J0001　　歩掛
行条件名称：　難易区分
列条件名称：　仕上面積

	1.0㎡以下	1.0㎡	2.0㎡
容易	2.50	2.50	4.50
普通	6.50	6.50	11.70
困難	9.50	9.50	17.10

	3.0㎡	4.0㎡	5.0㎡
容易	6.30	8.00	10.00
普通	16.30	20.80	26.00
困難	23.80	30.40	38.00

施工単価コード　S7656

施工単価名称	**標識据付工**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A

出力名称	標識据付工
規格名称１	（重量区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工は、据付、小運搬作業一式を含む。 ２．小運搬の距離は、20m程度とする。 ３．基礎工、床掘、埋戻等に必要な労力は含まない。	

条件名	A	条件名称	重量区分

01	50kg以下
02	100kg以下
03	200kg以下
04	300kg以下
05	400kg以下
06	500kg以下
07	600kg以下
08	700kg以下
09	800kg以下

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	大工	J0001	人	R0022	
02	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　歩掛
行条件名称：　重量区分
列条件名称：　構成項目

	大工	普通作業員	
50kg以下	0.05	0.17	

施工単価コード	S7656

	大工	普通作業員	
100kg以下	0.06	0.19	
200kg以下	0.08	0.24	
300kg以下	0.10	0.29	
400kg以下	0.13	0.33	
500kg以下	0.15	0.38	
600kg以下	0.16	0.41	
700kg以下	0.17	0.43	
800kg以下	0.18	0.46	

施工単価コード S7661

施工単価名称	木柵工（製作、組立、据付）						
実査区分	共通	単位数量	15	単位	m	条件	A～G

出力名称	木柵工（製作、組立、据付）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本施工は、防護柵の製作、組立、据付に適用する。 ２．計算に用いる木材の容積は、実材積とする。	

条件名	A	条件名称	主柱単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

【省略値】0円

条件名	B	条件名称	主柱数量（m3／15m）
実数			

主柱数量(実材積)を入力。自動的に5%割り増しとなる。
注)15m当りの使用数量を入力すること。
「0」を入力すると項目が削除される。

条件名	C	条件名称	横木単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

【省略値】0円

条件名	D	条件名称	横木数量（m3／15m）
実数			

横木数量(実材積)を入力。自動的に5%割り増しとなる。
注)15m当りの使用数量を入力すること。
「0」を入力すると項目が削除される。

条件名	E	条件名称	根枷単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

【省略値】0円

条件名	F	条件名称	根枷数量（m3／15m）
実数			

施工単価コード S7661

根枷数量(実材積)を入力。自動的に5%割り増しとなる。
注)15m当りの使用数量を入力する。
「0」を入力すると項目が削除される。

条件名	G	条件名称	金具単価（円／kg）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：15m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	主柱		m3	T9666	；実材積の5%増
02	横木		m3	T9666	；実材積の5%増
03	根枷		m3	T9666	；実材積の5%増
04	金具	8	kg	T9667	
05	大工	4.9	人	R0022	
06	普通作業員	2.1	人	R0002	

施工単価コード S7676

施工単価名称	**種子採取**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	kg	条件	

出力名称	種子採取
規格名称１	採取・乾燥・分別・袋詰め
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、高山植物の植生復元に用いる種子の採取に適用する。 ２．本歩掛には、種子の採取、乾燥、分別、袋詰めを含む。 ３．本歩掛の単位重量は、乾燥重量である。	

施工単価内訳表　　算出単位：10kg

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通作業員	3.2	人	R0002	
02	土木一般世話役	1	人	R0047	

施工単価コード　S7677

施工単価名称	石材採取（自然公園用）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	石材採取（自然公園用）
規格名称１	（適用区分）
規格名称２	（控長区分）
適用条件	
１．本歩掛は、治山林道必携の石材採取歩掛から推察したものであり、実態と異なる場合は、別途考慮すること。 ２．石代を要するものは別途加算する。 ３．石質の硬さに応じて本歩掛を割増することができる。 ４．雑石は現場の状況に応じて割増することができる。 ５．火薬類が必要な場合は別途考慮する。	

条件名	A	条件名称	適用区分
01	間知石		
02	雑間知石・割石		
03	雑割石		
04	雑　石		
05	野面石		

条件名	B	条件名称	控長区分
01	控長　20cm		
02	控長　25cm		
03	控長　30cm		
04	控長　35cm		
05	控長　40cm		
06	控長　45cm		

条件名	C	条件名称	石材単価（円／㎡）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S7677

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	石材	1	㎡	T7140	
02	石工	J0002	人	R0005	
03	普通作業員	J0003	人	R0002	

J0002　　石工歩掛（人／㎡）
行条件名称：　控長区分
列条件名称：　適用区分

	間知石	雑間知石・割石	雑割石
控長　20cm	/	/	0.30
控長　25cm	/	/	0.34
控長　30cm	0.61	0.51	0.37
控長　35cm	0.64	0.54	0.41
控長　40cm	0.67	0.56	0.44
控長　45cm	0.71	0.59	0.47

	雑　石	野面石	
控長　20cm	0.10	/	
控長　25cm	0.11	/	
控長　30cm	0.12	/	
控長　35cm	0.13	/	
控長　40cm	0.14	/	
控長　45cm	0.15	/	

施工単価コード S7677

J0003　　普通作業員歩掛（人／㎡）
行条件名称：　控長区分
列条件名称：　適用区分

	間知石	雑間知石・割石	雑割石
控長　20cm	/	/	0.25
控長　25cm	/	/	0.28
控長　30cm	0.43	0.36	0.30
控長　35cm	0.48	0.41	0.32
控長　40cm	0.54	0.45	0.34
控長　45cm	0.59	0.50	0.37

	雑　石	野面石	
控長　20cm	0.19	/	
控長　25cm	0.24	/	
控長　30cm	0.30	0.30	
控長　35cm	0.36	0.36	
控長　40cm	0.41	0.41	
控長　45cm	0.47	0.47	

施工単価コード S7679

施工単価名称	空石積工（自然公園用）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～N

出力名称	空石積工（自然公園用）
規格名称１	（材種区分）
規格名称２	（控長区分）
適用条件	
１．治山林道必携「第1編 共通工 5-20 (参考歩掛)石積(張)工」を参照。	

条件名	A	条件名称	材種区分
	01	雑割石	
	02	野面石	
	03	雑　石	

条件名	B	条件名称	控長区分
	01	控長　30cm	
	02	控長　35cm	
	03	控長　40cm	

条件名	C	条件名称	石材単価（円／㎡）0円の場合項目削除
	実数	条件省略値:0	

条件名	D	条件名称	既設築石利用の有無
	01	既設築石利用有	
	＊ 02	既設築石利用無	

条件名	E	条件名称	間詰等の区分
	＊ 01	一般積工	
	02	間詰等の積工	

施工単価コード S7679

条件名	F	条件名称	ラフテレーンクレーンの有無
＊ 01	ラフテレーンクレーン　無		
02	ラフテレーンクレーン　有		

条件名	G	条件名称	裏込使用量（m3／㎡）
実数			

条件名	H	条件名称	裏込材骨材区分
01	単粒度砕石3号　　Ｓ－40		
＊ 02	クラッシャラン　Ｃ－40		
03	再生砕石　　ＲＣ－40		
04	栗石		
05	割栗石		

条件名	I	条件名称	目潰し材の計上区分
＊ 01	計上しない		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	再生砕石　　ＲＣ－40		

条件名	J	条件名称	目潰し材使用量（m3／㎡）
実数			

条件名	K	条件名称	胴込材の有無
01	胴込材の計上無し		
＊ 02	胴込材を計上有り		

条件名	L	条件名称	裏込材単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	M	条件名称	目潰し材単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S7679

条件名	N	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	石材	1	㎡	T9687	
02	胴込材	J0001	m3	T7128	胴込材
03	石工		人	R0005	
04	普通作業員		人	R0002	
05	世話役	J0005	人	R0047	
06	裏込材		m3	D0001	裏込材
07	裏込用目潰し材		m3	D0002	目潰し材
08	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊	0.04	日	S5974	

D0001　　裏込材
行条件名称：　コード
列条件名称：　裏込材骨材区分

	単粒度砕石3号　Ｓ－40	ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　Ｃ－40	再生砕石　ＲＣ－40
コード	T7086	T7093	T7105

	栗石	割栗石	
コード	T7128	T7121	

D0002　　裏込用目潰し材
行条件名称：　コード
列条件名称：　目潰し材の計上区分

	計上しない	ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　Ｃ－40	再生砕石　ＲＣ－40
コード	T9687	T7093	T7105

施工単価コード S7679

J0001　　胴込材使用数量（m3／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.12	*
野面石	0.07	0.09	0.10
雑　石	0.07	0.09	0.10

J0002　　石工歩掛（人／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.17	*
野面石	0.12	0.13	0.16
雑　石	0.12	0.13	0.16

J0003　　普通作業員歩掛（人／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.38	*
野面石	0.31	0.36	0.40
雑　石	0.31	0.36	0.40

J0004　　普通作業員歩掛　ラフテレーンクレーン
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.34	*
野面石	0.27	0.32	0.36

施工単価コード S7679

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑　石	0.27	0.32	0.36

J0005　　世話役（人／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.04	*
野面石	0.03	0.03	0.04
雑　石	0.03	0.03	0.04

J0006　　裏込材割増率
行条件名称：　割増率
列条件名称：　裏込材骨材区分

	単粒度砕石3号　Ｓ－40	ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　Ｃ－40	再生砕石　ＲＣ－40
割増率	1.20	1.20	1.20

	栗石	割栗石	
割増率	1.14	1.14	

J0007　　裏込用目潰し材数量率
行条件名称：　割増率
列条件名称：　目潰し材の計上区分

	計上しない	ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　Ｃ－40	再生砕石　ＲＣ－40
割増率	0	0.20	0.20

施工単価コード S7680

施工単価名称	練石積工 （自然公園用）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～X

出力名称	練石積工（自然公園用）
規格名称１	（材種区分）
規格名称２	（控長区分）
適用条件	
１．治山林道必携「第1編 共通工 5-20 (参考歩掛)石積(張)工」を参照。	

条件名	A	条件名称	材種区分
	01	雑割石	
	02	野面石	
	03	雑　石	

条件名	B	条件名称	控長区分
	01	控長　30cm	
	02	控長　35cm	
	03	控長　40cm	

条件名	C	条件名称	石材単価（円／㎡）0円の場合項目削除
	実数	条件省略値:0	

条件名	D	条件名称	既設築石利用の有無
	01	既設築石利用有	
	＊ 02	既設築石利用無	

条件名	E	条件名称	間詰等の区分
	＊ 01	一般積工	
	02	間詰等の積工	

施工単価コード S7680

条件名	F	条件名称	裏込使用量（m3／㎡）
	実数		

条件名	G	条件名称	裏込材骨材区分
	01	単粒度砕石3号　Ｓ－40	
	＊ 02	クラッシャラン　Ｃ－40	
	03	再生砕石　ＲＣ－40	
	04	栗石	
	05	割栗石	

条件名	H	条件名称	目潰し材の計上区分
	＊ 01	計上しない	
	02	クラッシャーラン　Ｃ－40	
	03	再生砕石　ＲＣ－40	

条件名	I	条件名称	目潰し材使用量（m3／㎡）
	実数		

条件名	J	条件名称	コンクリート練りの方法
	01	人力練り	
	02	機械練り、一般養生	
	03	機械練り、特殊養生（練炭）	
	04	機械練り、特殊養生（ヒータ）	

条件名	K	条件名称	コンクリートの規格
	01	18－8－25　W/C≦60（立山地区のみ）	
	02	18－8－40　W/C≦60（立山地区のみ）	
	03	その他の規格	

条件名	L	条件名称	セメント数量（t／m3）立山地区以外は必須
	実数		

施工単価コード S7680

条件名	M	条件名称	洗砂の数量（m3）立山地区以外は必須
実数			

条件名	N	条件名称	洗砂利の数量（m3）立山地区以外は必須
実数			

条件名	O	条件名称	コンクリート混和剤の数量（kg／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	P	条件名称	骨材の径
01	最大骨材径25㎜		
02	最大骨材径40㎜		

条件名	Q	条件名称	ミキサーの規格
＊ 01	4切ミキサ・ベルトコンベア 2台		
02	8切ミキサ・ベルトコンベア 2台		
03	8切ミキサ・ベルトコンベア 3台		
04	14切ミキサ・ベルトコンベア 2台		
05	14切ミキサ・ベルトコンベア 3台		
06	21切ミキサ・ベルトコンベア 2台		
07	21切ミキサ・ベルトコンベア 3台		

条件名	R	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		
03	その他規格		

条件名	S	条件名称	セメント単価（円／ｔ）
実数			

R=02,03のとき、入力必須。
S条件＝-1の場合、子施工のｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

施工単価コード S7680

条件名	T	条件名称	洗砂利単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	U	条件名称	裏込材単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

U条件＝-1の場合、裏込材の構成項目が削除される。

条件名	V	条件名称	目潰し材単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

V条件＝-1の場合、目潰し材の構成項目が削除される。

条件名	W	条件名称	ラフテレーンクレーンの有無
	01	ラフテレーンクレーン無し	
	02	ラフテレーンクレーン有り	

条件名	X	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）	

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	石材	1	㎡	T9687	
02	胴込コンクリート		m3	S7678	胴込材
03	石工		人	R0005	
04	普通作業員		人	R0002	
05	世話役	J0005	人	R0047	
06	裏込材		m3	D0001	裏込材
07	裏込用目潰し材		m3	D0002	目潰し材
08	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊	0.04	日	S5974	

施工単価コード S7680

D0001　　裏込材
行条件名称：　コード
列条件名称：　骨材区分

	単粒度砕石3号 Ｓ－40	クラッシャラン Ｃ－40	再生砕石 ＲＣ－40
コード	T7086	T7093	T7105

	栗石	割栗石	
コード	T7128	T7121	

D0002　　裏込用目潰し材
行条件名称：　コード
列条件名称：　目潰し材の計上区分

	計上しない	クラッシャラン Ｃ－40	再生砕石 ＲＣ－40
コード	/	T7093	T7105

J0001　　胴込コンクリート使用数量（m3／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.18	*
野面石	0.10	0.12	0.13
雑石	0.10	0.12	0.13

J0002　　石工歩掛（人／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.15	*
野面石	0.11	0.12	0.15
雑石	0.11	0.12	0.15

施工単価コード S7680

J0003　　普通作業員歩掛（人／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.38	*
野面石	0.31	0.36	0.40
雑石	0.31	0.36	0.40

J0004　　普通作業員歩掛　ラフテレーンクレーン
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.34	*
野面石	0.27	0.32	0.36
雑石	0.27	0.32	0.36

J0005　　世話役（人／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.04	*
野面石	0.03	0.03	0.04
雑石	0.03	0.03	0.04

J0006　　裏込材割増率
行条件名称：　割増率
列条件名称：　材料区分

	単粒度砕石3号 Ｓ－40	クラッシャラン Ｃ－40	再生砕石 ＲＣ－40
割増率	1.20	1.20	1.20

施工単価コード S7680

	栗石	割栗石	
割増率	1.14	1.14	

J0007　　裏込用目潰し材数量率
行条件名称：　数量率
列条件名称：　目潰し材の計上区分

	計上しない	クラッシャラン Ｃ－40	再生砕石 ＲＣ－40
数量率	0	0.20	0.20

施工単価コード S7681

施工単価名称	空石張工（自然公園用）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～N

出力名称	空石張工（自然公園用）
規格名称１	（材種区分）
規格名称２	（控長区分）
適用条件	
１．治山林道必携「第1編 共通工 5-20（参考歩掛)石積(張)工」を参照。	

条件名	A	条件名称	材種区分
	01	雑割石	
	02	野面石	
	03	雑　石	

条件名	B	条件名称	控長区分
	01	控長　30cm	
	02	控長　35cm	
	03	控長　40cm	

条件名	C	条件名称	石材単価（円／㎡）0円の場合項目削除
	実数	条件省略値:0	

条件名	D	条件名称	既設築石利用の有無
	01	既設築石利用有	
	* 02	既設築石利用無	

条件名	E	条件名称	間詰等の区分
	* 01	一般積工	
	02	間詰等の積工	

施工単価コード S7681

条件名	F	条件名称	ラフテレーンクレーンの有無
＊ 01	ラフテレーンクレーン　無		
02	ラフテレーンクレーン　有		

条件名	G	条件名称	裏込使用量（m3／㎡）
実数			

条件名	H	条件名称	裏込材骨材区分
01	単粒度砕石3号　　Ｓ－40		
＊ 02	クラッシャラン　Ｃ－40		
03	再生砕石　　ＲＣ－40		
04	栗　石		
05	割栗石		

条件名	I	条件名称	目潰し材の計上区分
＊ 01	計上しない		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	再生砕石　　ＲＣ－40		

条件名	J	条件名称	目潰し材使用量（m3／㎡）
実数			

条件名	K	条件名称	胴込材の有無
01	胴込材の計上無し		
＊ 02	胴込材を計上有り		

条件名	L	条件名称	裏込材単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	M	条件名称	目潰し材単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S7681

条件名	N	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）
＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		
02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	石材	1	㎡	T9687	
02	胴込材	J0001	m3	T7128	胴込材
03	石工		人	R0005	
04	普通作業員		人	R0002	
05	世話役	J0005	人	R0047	
06	裏込材		m3	D0001	裏込材
07	裏込用目潰し材		m3	D0002	目潰し材
08	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊	0.02	日	S5974	

D0001　　裏込材
行条件名称：　コード
列条件名称：　裏込材骨材区分

	単粒度砕石3号Ｓ－40	ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　Ｃ－40	再生砕石　ＲＣ－40
コード	T7086	T7093	T7105

	栗　石	割栗石	
コード	T7128	T7121	

D0002　　裏込用目潰し材
行条件名称：　コード
列条件名称：　目潰し材の計上区分

	計上しない	ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　Ｃ－40	再生砕石　ＲＣ－40
コード	/	T7093	T7105

施工単価コード S7681

J0001　　胴込材使用数量（m3／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.12	*
野面石	0.07	0.09	0.10
雑　石	0.07	0.09	0.10

J0002　　石工歩掛（人／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.15	*
野面石	0.11	0.12	0.15
雑　石	0.11	0.12	0.15

J0003　　普通作業員歩掛（人／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.34	*
野面石	0.28	0.32	0.36
雑　石	0.28	0.32	0.36

J0004　　普通作業員歩掛　ラフテレーンクレーン
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.31	*
野面石	0.25	0.29	0.32

施工単価コード S7681

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑　石	0.25	0.29	0.32

J0005　　世話役（人／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.04	*
野面石	0.03	0.03	0.04
雑　石	0.03	0.03	0.04

J0006　　裏込材割増率
行条件名称：　割増率
列条件名称：　裏込材骨材区分

	単粒度砕石3号Ｓ－40	ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　Ｃ－40	再生砕石　ＲＣ－40
割増率	1.20	1.20	1.20

	栗　石	割栗石	
割増率	1.14	1.14	

J0007　　裏込用目潰し材数量率
行条件名称：　割増率
列条件名称：　目潰し材の計上区分

	計上しない	ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　Ｃ－40	再生砕石　ＲＣ－40
割増率	0	0.20	0.20

施工単価コード S7682

施工単価名称	練石張工 （自然公園用）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～X

出力名称	練石張工（自然公園用）
規格名称１	（材種区分）
規格名称２	（控長区分）
適用条件	
１．治山林道必携「第1編 共通工 5-20 (参考歩掛)石積(張)工」を参照。	

条件名	A	条件名称	材種区分
	01	雑割石	
	02	野面石	
	03	雑　石	

条件名	B	条件名称	控長区分
	01	控長　30cm	
	02	控長　35cm	
	03	控長　40cm	

条件名	C	条件名称	石材単価（円／㎡）0円の場合項目削除
	実数	条件省略値:0	

条件名	D	条件名称	既設築石利用の有無
	01	既設築石利用有	
	＊ 02	既設築石利用無	

条件名	E	条件名称	間詰等の区分
	＊ 01	一般積工	
	02	間詰等の積工	

施工単価コード S7682

条件名	F	条件名称	裏込使用量（m3／㎡）
実数			

条件名	G	条件名称	裏込材骨材区分
01	単粒度砕石3号　Ｓ－40		
＊ 02	クラッシャラン　Ｃ－40		
03	再生砕石　ＲＣ－40		
04	栗石		
05	割栗石		

条件名	H	条件名称	目潰し材の計上区分
＊ 01	計上しない		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	再生砕石　ＲＣ－40		

条件名	I	条件名称	目潰し材使用量（m3／㎡）
実数			

条件名	J	条件名称	コンクリート練りの方法
01	人力練り		
02	機械練り、一般養生		
03	機械練り、特殊養生（練炭）		
04	機械練り、特殊養生（ヒータ）		

条件名	K	条件名称	コンクリートの規格
01	18－8－25　W/C≦60（立山地区のみ）		
02	18－8－40　W/C≦60（立山地区のみ）		
03	その他の規格		

条件名	L	条件名称	セメント数量（t／m3）立山地区以外は必須
実数			

施工単価コード S7682

条件名	M	条件名称	洗砂の数量（m3）立山地区以外は必須
実数			

条件名	N	条件名称	洗砂利の数量（m3）立山地区以外は必須
実数			

条件名	O	条件名称	コンクリート混和剤の数量（kg／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	P	条件名称	骨材の径
01	最大骨材径25㎜		
02	最大骨材径40㎜		

条件名	Q	条件名称	ミキサーの規格
＊ 01	4切ミキサ・ベルトコンベア 2台		
02	8切ミキサ・ベルトコンベア 2台		
03	8切ミキサ・ベルトコンベア 3台		
04	14切ミキサ・ベルトコンベア 2台		
05	14切ミキサ・ベルトコンベア 3台		
06	21切ミキサ・ベルトコンベア 2台		
07	21切ミキサ・ベルトコンベア 3台		

条件名	R	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		
03	その他規格		

条件名	S	条件名称	セメント単価（円／ｔ）
実数			

R=02,03のとき、入力必須。
S条件＝-1の場合、子施工のｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

施工単価コード S7682

条件名	T	条件名称	洗砂利単価（円／m3）
	実数	条件省略値:0	

条件名	U	条件名称	裏込材単価（円／m3）
	実数	条件省略値:0	

U条件＝-1の場合、裏込材の構成項目が削除される。

条件名	V	条件名称	目潰し材単価（円／m3）
	実数	条件省略値:0	

V条件＝-1の場合、目潰し材の構成項目が削除される。

条件名	W	条件名称	ラフテレーンクレーンの有無
	01	ラフテレーンクレーン無し	
	02	ラフテレーンクレーン有り	

条件名	X	条件名称	長期割引（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）
	＊ 01	割引有り（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）	
	02	割引無し（ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 16t）	

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	石材	1	㎡	T9687	
02	胴込コンクリート		m3	S7678	胴込材
03	石工		人	R0005	
04	普通作業員		人	R0002	
05	世話役	J0005	人	R0047	
06	裏込材		m3	D0001	裏込材
07	裏込用目潰し材		m3	D0002	目潰し材
08	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型16t吊	0.02	日	S5974	

施工単価コード S7682

D0001　　裏込材
行条件名称：　コード
列条件名称：　裏込材骨材区分

	単粒度砕石3号 Ｓ－40	クラッシャラン Ｃ－40	再生砕石 ＲＣ－40
コード	T7086	T7093	T7105

	栗石	割栗石	
コード	T7128	T7121	

D0002　　裏込用目潰し材
行条件名称：　コード
列条件名称：　目潰し材の計上区分

	計上しない	クラッシャラン Ｃ－40	再生砕石 ＲＣ－40
コード	/	T7093	T7105

J0001　　胴込コンクリート使用数量（m3／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.18	*
野面石	0.10	0.12	0.13
雑石	0.10	0.12	0.13

J0002　　石工歩掛（人／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.13	*
野面石	0.10	0.11	0.13
雑石	0.10	0.11	0.13

施工単価コード S7682

J0003　　普通作業員歩掛（人／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.35	*
野面石	0.27	0.32	0.37
雑石	0.27	0.32	0.37

J0004　　普通作業員歩掛　ラフテレーンクレーン
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.31	*
野面石	0.24	0.29	0.33
雑石	0.24	0.29	0.33

J0005　　世話役（人／㎡）
行条件名称：　材種区分
列条件名称：　控長区分

	控長　30cm	控長　35cm	控長　40cm
雑割石	*	0.03	*
野面石	0.03	0.03	0.03
雑石	0.03	0.03	0.03

J0006　　裏込材割増率
行条件名称：　割増率
列条件名称：　裏込材骨材区分

	単粒度砕石3号 Ｓ－40	クラッシャラン Ｃ－40	再生砕石 ＲＣ－40
割増率	1.20	1.20	1.20

施工単価コード S7682

	栗石	割栗石	
割増率	1.14	1.14	

J0007　　裏込用目潰し材数量率
行条件名称：　割増率
列条件名称：　目潰し材の計上区分

	計上しない	クラッシャラン Ｃ－40	再生砕石 ＲＣ－40
割増率	0	0.20	0.20

施工単価コード S7678

施工単価名称	**現場練コンクリート**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～K

出力名称	現場練コンクリート
規格名称１	（コンクリート練りの方法）
規格名称２	（規格）
適用条件	
１．本施工単価は、立山地区を標準としており、その他の地区では数量の入力が必須となる。	

条件名	A	条件名称	コンクリート練りの方法
01	人力練り		
02	機械練り		

条件名	B	条件名称	規格
01	18－8－25　W/C≦60；（立山地区のみ）		
02	18－8－40　W/C≦60；（立山地区のみ）		
03	；その他の規格		

条件名	C	条件名称	セメント数量（t／m3）立山地区以外必須
実数			

条件名	D	条件名称	洗砂の数量　（m3）立山地区以外は必須
実数			

条件名	E	条件名称	洗砂利の数量（m3）立山地区以外は必須
実数			

条件名	F	条件名称	コンクリート混和剤の数量（kg／m3）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S7678

条件名	G	条件名称	骨材の径
01	最大骨材径25㎜		
02	最大骨材径40㎜		

条件名	H	条件名称	ミキサーの規格
＊ 01	4切ミキサ・ベルトコンベア2台		
02	8切ミキサ・ベルトコンベア2台		
03	8切ミキサ・ベルトコンベア3台		
04	14切ミキサ・ベルトコンベア2台		
05	14切ミキサ・ベルトコンベア3台		
06	21切ミキサ・ベルトコンベア2台		
07	21切ミキサ・ベルトコンベア3台		

条件名	I	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		
03	その他規格		

条件名	J	条件名称	セメント単価（円／ｔ）
実数			

I=02,03のとき、入力必須。
J条件＝-1の場合、ｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

条件名	K	条件名称	洗砂利単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

K条件＝-1の場合、洗砂利の構成項目が削除される。

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	セメント		ｔ	D0001	
02	洗砂		m3	T7070	
03	洗砂利		m3	D0002	

施工単価コード S7678

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	コンクリート混和剤 ＡＥ剤　ヴインソル		kg	T3679	
05	普通作業員	2	人	R0002	
06	コンクリート機械練り	1	m3	S5812	

D0001　　セメント
行条件名称：　コード
列条件名称：　セメント種類

	普通	高炉Ｂ	その他規格
コード	T3652	T3664	TA162

D0002　　洗砂利
行条件名称：　コード
列条件名称：　骨材の径

	最大骨材径25㎜	最大骨材径40㎜	
コード	T7061	T7062	

J0001　　歩掛
行条件名称：　規格
列条件名称：　構成項目

	セメント	洗砂	洗砂利
18－8－25　W/C≦60 （立山地区のみ）	0.270	0.44	0.71
18－8－40　W/C≦60 （立山地区のみ）	0.253	0.41	0.78

	コンクリート混和剤		
18－8－25　W/C≦60 （立山地区のみ）	0.120		
18－8－40　W/C≦60 （立山地区のみ）	0.100		

施工単価コード S7576

施工単価名称	石積（本布積・野面石積）工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	石積（本布積・野面石積）工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

【本布積工】
１．本歩掛は、割石にて横目地をきれいに通した石積(法勾配1割未満)で、
　胴込ｺﾝｸﾘｰﾄを使用して施工する本布積作業に適用する。
２．運搬距離20m程度の人力による小運搬距離を含む。

【野面石修景積工】
１．本歩掛は、野面石を修景的配慮を加えながら(崩れ積・面積を含む)施工
　を行う石積に適用する。
２．運搬距離20m程度の人力による小運搬距離を含む。

条件名	A	条件名称	工種区分
01	本布積工		
02	野面石修景積工		

条件名	B	条件名称	石材の単価（円／個）
実数			

必須入力

条件名	C	条件名称	胴込コンクリート使用量（m3／10㎡）
実数			

条件名	D	条件名称	裏込コンクリート使用量（m3／10㎡）
実数			

条件名	E	条件名称	生コンクリート種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		

施工単価コード S7576

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	石工	J0001	人	R0005	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	割石	J0001	個		
05	野面石 φ300～1000㎜	J0001	個		
06	裏込・胴込コンクリート		m3	S7580	胴込コンクリート
07	裏込・胴込コンクリート		m3	S7580	裏込コンクリート

J0001　　石積（張）工歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　工種区分

	本布積工	野面石修景積工	
世話役	0.5	1.0	
石工	3.1	1.9	
普通作業員	5.2	2.8	
割石	130.0	0	
野面石φ300～1000㎜	0	40.0	

施工単価コード S7580

施工単価名称	胴込・裏込コンクリート打設（自然公園）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m3	条件	A～C

出力名称	胴込・裏込コンクリート打設（自然公園）
規格名称１	（工種区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、練石積及び練石張りにおける胴込・裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ投入打設に
　適用する。
２．諸雑費はｺﾝｸﾘｰﾄﾊﾞｹｯﾄ損料、ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ損料、型枠等の費用であり、労務費の
　合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。
３．運搬距離20m程度の人力による小運搬を含む。
４．基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ及び天端ｺﾝｸﾘｰﾄは、治山林道必携による。
５．胴込ｺﾝｸﾘｰﾄ量は、面積に控長の1/2を乗じたものとする。

条件名	A	条件名称	工種区分
01	練石積		
02	練石張		

条件名	B	条件名称	生コンクリート種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		

条件名	C	条件名称	生コン単価修正（円／m3）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：10m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	生コン　18－8－25	11.7	m3	D0001	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	諸雑費	J0001	%	#01	

施工単価コード S7580

D0001　　生コンコード
行条件名称：　コード
列条件名称：　生コンクリート種類

	普通	高炉Ｂ	
コード	T703200	T705810	

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　工種区分

	練石積	練石張	
特殊作業員	1.3	1.5	
普通作業員	1.8	1.9	
諸雑費	12	6	

施工単価コード S7577

施工単価名称	小端積工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A

出力名称	小端積工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、割小端石による割小端積に適用する。 ２．仕上り厚90㎜、目地幅10㎜程度（深目地3～5㎜）の場合である。 ３．運搬距離20m程度の人力による小運搬距離を含む。 ４．諸雑費は、張付けﾓﾙﾀﾙの費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。 ５．掘削等は擁壁本体で計上する。	

条件名	A	条件名称	石材の単価（円／㎡）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	0.7	人	R0047	
02	石工	7	人	R0005	
03	普通作業員	6	人	R0002	
04	小端積石　300×75×20～35㎜程度	10	㎡		
05	諸雑費	2	%	#01	

施工単価コード S7606

施工単価名称	高木植栽工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～E

出力名称	高木植栽工
規格名称１	（樹木の種類及び形状）
規格名称２	

適用条件

１．本歩掛は、公園における樹高3m以上の植栽作業に適用する。
２．高木の幹周15cm以上は、機械施工を標準とする。
３．幹周は、地際より高さ1.2mの周囲長とする。なお、幹が枝分かれ(株立樹木)している場合の幹周は、各々の総和の70%とする。
４．残土を植栽付近に敷均しする歩掛、また、残土として運搬車へ積込む歩掛は、本歩掛に含む。それ以外の残土処分が必要な場合は、別途計上する。また､運搬歩掛は含まない。
５．支柱設置歩掛は含まない。
６．標準的植穴掘以外の施工は、別途考慮する。
７．現場条件により、本歩掛により難い場合は別途考慮する。
８．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ、小型ﾊﾞｯｸﾎｳは、賃料とする。
９．本歩掛は、根鉢付樹木の標準歩掛であるため、ふるい根の場合は、別途考慮する。
10．本歩掛の埋戻作業には、肥料、土壌改良剤を混合する場合も含まれる。
11．本歩掛には、100m程度の現場内小運搬を含む。

条件名	A	条件名称	樹木の種類及び形状
01	高木　幹周　　15cm未満		
02	高木　幹周　15cm以上25cm未満		
03	高木　幹周　25cm以上40cm未満		
04	高木　幹周　40cm以上60cm未満		
05	高木　幹周　60cm以上90cm未満		

条件名	B	条件名称	機械施行区分
＊ 01	小型バックホウ使用		
02	小型バックホウ未使用		

条件名	C	条件名称	植樹割増の有無
01	植樹割増　無し		
02	植樹割増　有り		

施工単価コード S7606

条件名	D	条件名称	長期割引（小型ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.13m3）
＊	01	割引有り（小型ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.13m3）	
	02	割引無し（小型ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.13m3）	

条件名	E	条件名称	長期割引(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t)
＊	01	割引有り(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t)	
	02	割引無し(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t)	

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	造園工	J0001	人	R0027	
03	普通作業員		人	R0002	
04	トラック運転　ｸﾚｰﾝ装置付4～4.5t積 2.9t吊	J0001	時間	S5911	
05	小型バックホウ運転 山積0.13m3(平積0.1)	J0001	日	S5989	
06	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	J0001	日	S5974	
07	植栽割増費	0.5	%	#01	

J0001　　人力植栽工歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　樹木の種類及び形状

	高木 幹周　15cm未満	高木 幹周15cm以上25cm未満	高木 幹周25cm以上40cm未満
世話役	3.2	5.4	5.0
造園工	16.1	27.4	23.0
普通作業員	9.6	9.7	14.0
普通作業員（小型ﾊﾞｯｸﾎｳ未使用）	＊	16.3	55.0
トラック運転	/	/	47.0

施工単価コード S7606

	高木 幹周 15cm未満	高木 幹周15cm以上25cm未満	高木 幹周25cm以上40cm未満
小型バックホウ運転	/	1.9	2.1
ラフテレーンクレーン賃料	/	/	/

	高木 幹周40cm以上60cm未満	高木 幹周60cm以上90cm未満	
世話役	10.0	16.0	
造園工	44.0	74.0	
普通作業員	26.0	45.0	
普通作業員 （小型ﾊﾞｯｸﾎｳ未使用）	87.0	190.0	
トラック運転	57.0	/	
小型バックホウ運転	4.8	10.5	
ラフテレーンクレーン賃料	/	9.0	

施工単価コード　S7609

施工単価名称	**支柱設置**						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～D

出力名称	支柱設置
規格名称１	（支柱形式）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、公園における樹高3m以上の高木の植栽作業に適用する。
２．諸雑費は、ﾊﾝﾏ、ﾍﾟﾝﾁ、きり、かけや、緑化ﾃｰﾌﾟ、しゅろ縄、洋釘、鉄線等の費用であり、労務費、材料費の合計額に本歩掛の率を乗じた額を上限として計上する。
３．適用範囲外の支柱を用いる場合、又は、現場条件により、本歩掛により難い場合は、別途考慮する。
４．竹は、必要量を計上する。
５．本歩掛には、100m程度の現場内小運搬を含む。

条件名	A	条件名称	支柱形式
01	二脚鳥居支柱（添木付）		
02	二脚鳥居支柱（添木なし）		
03	三脚鳥居支柱		
04	十字鳥居支柱		
05	二脚鳥居組合せ		
06	八ツ掛（竹）		
07	八ツ掛（丸太）Ｌ＝4m		
08	八ツ掛（丸太）Ｌ＝6～7m		

条件名	B	条件名称	竹の単価（円／本）
実数			

A=6の時に入力する。

条件名	C	条件名称	竹本数（本／100本）
実数			

A=6の時に入力する。

施工単価コード S7609

条件名	D	条件名称	植樹割増の有無
01	植樹割増　無し		
02	植樹割増　有り		

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	造園工	J0001	人	R0027	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	杉丸太 長0.6m×末口 6cm	J0001	本	T9659	
05	杉丸太 長0.6m×末口7.5cm	J0001	本	T9660	
06	杉丸太 長0.75m×末口7.5cm	J0001	本	T9661	
07	杉丸太 長1.8m×末口 6cm	J0001	本	T9662	
08	杉丸太 長1.8m×末口7.5cm	J0001	本	T9663	
09	杉丸太 長2.1m×末口7.5cm	J0001	本	T9664	
10	杉丸太 長4.0m×末口 6cm	J0001	本	T9665	
11	杉丸太 長6.3m×中径 6cm	J0001	本	T9668	
12	杉丸太 長4.0m×末口 3cm	J0001	本	T9670	
13	竹　　末口2.5cm		本	T9671	
14	諸雑費	J0001	%	#01	
15	植栽割増費	0.5	%	#01	

施工単価コード S7609

J0001　　支柱設置歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　支柱形式

	二脚鳥居支柱（添木付）	二脚鳥居支柱（添木なし）	三脚鳥居支柱
世話役	1.8	1.3	1.8
造園工	10.2	7.7	10.2
普通作業員	5.9	4.4	5.9
杉丸太 長0.6m×末口6cm	100	100	/
杉丸太 長0.6m×末口7.5cm	/	/	100
杉丸太 長0.75m×末口7.5cm	/	/	/
杉丸太 長1.8m×末口6cm	200	200	/
杉丸太 長1.8m×末口7.5cm	/	/	300
杉丸太 長2.1m×末口7.5cm	/	/	/
杉丸太 長4.0m×末口6cm	/	/	/
杉丸太 長6.3m×末口6cm	/	/	/
杉丸太 長4.0m×末口3cm	100	/	/
諸雑費	4	4	3

	十字鳥居支柱	二脚鳥居組合せ	八ツ掛（竹）
世話役	2.7	3.6	1.3
造園工	15.3	20.4	7.4
普通作業員	8.9	11.8	4.3
杉丸太 長0.6m×末口6cm	/	/	/
杉丸太 長0.6m×末口7.5cm	/	/	/

施工単価コード S7609

	十字鳥居支柱	二脚鳥居組合せ	八ツ掛（竹）
杉丸太 長0.75m×末口7.5cm	200	400	/
杉丸太 長1.8m×末口6cm	/	/	/
杉丸太 長1.8m×末口7.5cm	200	/	/
杉丸太 長2.1m×末口7.5cm	200	400	/
杉丸太 長4.0m×末口6cm	/	/	/
杉丸太 長6.3m×末口6cm	/	/	/
杉丸太 長4.0m×末口3cm	/	/	/
諸雑費	3	2	6

	八ツ掛（丸太） Ｌ＝4m	八ツ掛（丸太） Ｌ＝6～7m	
世話役	2.0	3.1	
造園工	11.1	17.6	
普通作業員	6.4	10.2	
杉丸太 長0.6m×末口6cm	300	300	
杉丸太 長0.6m×末口7.5cm	/	/	
杉丸太 長0.75m×末口7.5cm	/	/	
杉丸太 長1.8m×末口6cm	/	/	
杉丸太 長1.8m×末口7.5cm	/	/	
杉丸太 長2.1m×末口7.5cm	/	/	
杉丸太 長4.0m×末口6cm	300	/	
杉丸太 長6.3m×末口6cm	/	300	

施工単価コード	S7609

	八ツ掛（丸太） Ｌ＝4m	八ツ掛（丸太） Ｌ＝6～7m	
杉丸太 長4.0m×末口3cm	/	/	
諸雑費	4	3	

施工単価コード　S7624

施工単価名称	中低木移植工（掘取）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～B

出力名称	中低木移植工（掘取）
規格名称１	（樹木の種類及び形状）
規格名称２	（施工区分）
適用条件	

１．本歩掛は、公園における樹高3m以下の中低木の掘取、運搬、植栽の一連の移植作業に適用する。
２．掘取は、人力又はﾊﾞｯｸﾎｳによる床掘り、掘下げ、ｸﾚｰﾝによる吊上げ及び養生、根巻き、埋戻しである。
３．あらかじめ根切りを行い埋戻しておき，後日移植する場合は、別途計上する。
４．幹周は、地際より1.2ｍの幹の周囲長とする。なお，幹が枝分かれ(株立樹木)している場合の幹周は、各々の総和の70％とする。
５．掘取後の残土は埋戻しとして含むが、不足土量に係る費用が必要な場合は別途計上する。
６．現場条件により、本歩掛により難い場合は、別途考慮する。
７．本歩掛は、根鉢付樹木の標準歩掛であるため、ふるい根の場合は、別途考慮する。
８．諸雑費は、根巻きを行う場合のわらなわ・緑化ﾃｰﾌﾟの費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。根巻を行わない場合は計上しない。
９．本歩掛には、100m程度の現場内小運搬を含む。

条件名	A	条件名称	樹木の種類及び形状
01	中低木　樹高　50cm未満		
02	中低木　樹高 50cm以上100cm未満		
03	中低木　樹高100cm以上200cm未満		
04	中低木　樹高200cm以上300cm未満		

条件名	B	条件名称	施工区分
01	根巻　無		
02	根巻　有		

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役		人	R0047	

施工単価コード S7624

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	造園工		人	R0027	
03	普通作業員		人	R0002	
04	諸雑費		%	#01	

J0001　　移植掘取歩掛　根巻　無
行条件名称：　樹木の種類及び形状
列条件名称：　構成項目

	世話役	造園工	普通作業員
中低木 高　　50cm未満	0.2	1.6	1.6
中低木 高 50cm以上100cm未満	0.3	2.4	2.3
中低木 高100cm以上200cm未満	0.6	4.5	4.5
中低木 高200cm以上300cm未満	1.4	10	11.4

	諸雑費		
中低木 高　　50cm未満	0		
中低木 高 50cm以上100cm未満	0		
中低木 高100cm以上200cm未満	0		
中低木 高200cm以上300cm未満	0		

J0002　　移植掘取歩掛　根巻　有
行条件名称：　樹木の種類及び形状
列条件名称：　構成項目

	世話役	造園工	普通作業員
中低木 高　　50cm未満	0.3	2.0	1.6
中低木 高 50cm以上100cm未満	0.4	2.9	2.3

施工単価コード S7624

	世話役	造園工	普通作業員
中低木 高100cm以上200cm未満	0.7	5.4	4.5
中低木 高200cm以上300cm未満	1.7	13.0	11.4

	諸雑費		
中低木 高　　50cm未満	4		
中低木 高 50cm以上100cm未満	4		
中低木 高100cm以上200cm未満	5		
中低木 高200cm以上300cm未満	3		

施工単価コード　S7620

施工単価名称	高木移植工（掘取）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～D

出力名称	高木移植工（掘取）
規格名称１	（樹木の種類及び形状）
規格名称２	（施工区分）
適用条件	

１．本歩掛は、公園における樹高3m以上の高木の掘取り、運搬、植栽の一連の移植作業に適用する。
２．掘取は、人力又はﾊﾞｯｸﾎｳによる床掘り、掘下げ、ｸﾚｰﾝによる吊上げ及び養生、根巻き、埋戻しである。
３．あらかじめ根切りを行い埋戻しておき、後日移植する場合は、別途計上する。
４．幹周は、地際より1.2mの幹の周囲長とする。なお、幹が枝分かれ(株立樹木)している場合の幹周は、各々の総和の70%とする。
５．高木の幹周25cm以上は、機械施工を標準とする。
６．高木の幹周25cm以上は、積込み、卸し時間を含む。
７．掘取後の残土は埋戻しとして含むが、不足土量に係る費用が必要な場合は別途計上する。
８．現場条件により、本歩掛により難い場合は、別途考慮する。
９．ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ、小型ﾊﾞｯｸﾎｳは、賃料とする。
10．本歩掛は、根鉢付樹木の標準歩掛であるため、ふるい根の場合は、別途考慮する。
11．諸雑費は、根巻きを行う場合のわらなわ・緑化ﾃｰﾌﾟの費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。根巻を行わない場合は計上しない。
12．本歩掛には、100m程度の現場内小運搬を含む。

条件名	A	条件名称	樹木の種類及び形状
01	高木　幹周　15cm未満		
02	高木　幹周　15cm以上25cm未満		
03	高木　幹周　25cm以上40cm未満		
04	高木　幹周　40cm以上60cm未満		
05	高木　幹周　60cm以上90cm未満		

条件名	B	条件名称	施工区分
01	根巻　無		
02	根巻　有		

施工単価コード S7620

条件名	C	条件名称	長期割引（小型ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.13m3）
＊	01	割引有り（小型ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.13m3）	
	02	割引無し（小型ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.13m3）	

条件名	D	条件名称	長期割引(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t)
＊	01	割引有り(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t)	
	02	割引無し(ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t)	

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役		人	R0047	
02	造園工		人	R0027	
03	普通作業員		人	R0002	
04	トラック運転　ｸﾚｰﾝ装 置付4～4.5t積 2.9t吊		時間	S5911	
05	小型バックホウ運転 山積0.13m3(平積0.1)		日	S5989	
06	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊		日	S5974	
07	諸雑費		%	#01	

J0001　　移植掘取歩掛　根巻　無
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　樹木の種類及び形状

	高木 幹周　15cm未満	高木 幹周15cm以上25cm未満	高木 幹周25cm以上40cm未満
世話役	1.7	3.6	6.0
造園工	8.5	18.3	31.0
普通作業員	6.1	13.2	13.0
トラック運転	0	0	9.0
小型バックホウ運転	0	0	6.4

施工単価コード S7620

	高木 幹周 15cm未満	高木 幹周15cm以上25cm未満	高木 幹周25cm以上40cm未満
ラフテレーンクレーン賃料	0	0	0
諸雑費	0	0	0

	高木 幹周40cm以上60cm未満	高木 幹周60cm以上90cm未満	
世話役	9.0	14.0	
造園工	49.0	78.0	
普通作業員	21.0	34.0	
トラック運転	13.0	0	
小型バックホウ運転	9.1	14.8	
ラフテレーンクレーン賃料	0	3.0	
諸雑費	0	0	

J0002　　移植掘取歩掛　根巻　有
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　樹木の種類及び形状

	高木 幹周 15cm未満	高木 幹周15cm以上25cm未満	高木 幹周25cm以上40cm未満
世話役	2.0	4.4	7.0
造園工	10.3	22.1	36.0
普通作業員	6.1	13.2	13.0
トラック運転	0	0	9.0
小型バックホウ運転	0	0	6.4
ラフテレーンクレーン賃料	0	0	0
諸雑費	5	5	7

施工単価コード S7620

	高木 幹周40cm以上60cm未満	高木 幹周60cm以上90cm未満	
世話役	10.0	17.0	
造園工	55.0	88.0	
普通作業員	21.0	34.0	
トラック運転	13.0	0	
小型バックホウ運転	9.1	14.8	
ラフテレーンクレーン賃料	0	3.0	
諸雑費	7	9	

施工単価コード S7622

施工単価名称	幹巻き						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A

出力名称	幹巻き
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は、公園における樹高3m以上の高木の植栽作業に適用する。
　なお、幹巻は必要なときのみ計上するものとする。
２．幹周は、地際より1.2mの幹の周囲長とする。なお、幹が枝分かれ(株立
　樹木)している場合の幹周は、各々の総和の70%とする。
３．現場条件により、本歩掛により難い場合は、別途考慮する。
４．諸雑費は、しゅろ縄･緑化ﾃｰﾌﾟの費用であり、労務費の合計額に本歩掛
　の率を乗じた金額を上限として計上する。
５．本歩掛には、100m程度の現場内小運搬を含む。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	幹周　25cm以上40cm未満		
02	幹周　40cm以上60cm未満		
03	幹周　60cm以上90cm未満		

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	造園工	J0001	人	R0027	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　幹巻き歩掛
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　構成項目

	世話役	造園工	普通作業員
幹周25cm以上40cm未満	1.1	4.9	1.9

施工単価コード S7622

	世話役	造園工	普通作業員
幹周40cm以上60cm未満	2.0	8.7	3.4
幹周60cm以上90cm未満	3.2	14.2	5.5

	諸雑費		
幹周25cm以上40cm未満	15		
幹周40cm以上60cm未満	16		
幹周60cm以上90cm未満	20		

施工単価コード S7625

施工単価名称	中低木移植工（運搬）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～B

出力名称	中低木移植工（運搬）
規格名称１	（樹木形状）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、公園における樹高3m以下の中低木の掘取、運搬、植栽の一連の移植作業に適用する。 ２．中低木の幹周25cm未満については、積込み・取卸し時間を含み、幹周25cm以上は、積込み・卸し時間を含まない。	

条件名	A	条件名称	樹木形状
01	中低木　樹高　50cm未満		
02	中低木　樹高 50cm以上100cm未満		
03	中低木　樹高100cm以上200cm未満		
04	中低木　樹高200cm以上300cm未満		

条件名	B	条件名称	運搬距離（km）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	トラック運転　ｸﾚｰﾝ装置付4～4.5t積 2.9t吊		時間	S5911	

J0001　トラック運搬時間
行条件名称：　樹木の形状
列条件名称：　運搬時間

	5kmまでの運搬時間(h)	5km毎の加算時間（h）	
中低木 高　50cm未満	6.6	0.5	
中低木 高 50cm以上100cm未満	9.4	1.0	
中低木 高100cm以上200cm未満	11.7	1.1	

施工単価コード	S7625

	5kmまでの運搬時間(h)	5km毎の加算時間（h）	
中低木 高200cm以上300cm未満	15.0	1.1	

施工単価コード S7621

施工単価名称	高木移植工 （運搬）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	本	条件	A～B

出力名称	高木移植工（運搬）
規格名称１	（樹木形状）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、公園における樹高3m以上の高木の掘取り、運搬、植栽の一連の移植作業に適用する。 ２．高木の幹周25cm未満については、積込み・取卸し時間を含み、幹周25cm以上は、積込み・卸し時間を含まない。	

条件名	A	条件名称	樹木形状
01	高木　幹周15cm未満		
02	高木　幹周15～25cm		
03	高木　幹周25～40cm		
04	高木　幹周40～60cm		
05	高木　幹周60～90cm		

条件名	B	条件名称	運搬距離（km）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	トラック運転　ｸﾚｰﾝ装置付4～4.5t積 2.9t吊		時間	S5911	

J0001　　トラック運搬時間
行条件名称：　樹木の形状
列条件名称：　運搬時間

	5kmまでの運搬時間(h)	5km毎の加算時間（h）	
高木　幹周15cm未満	21.3	2.4	
高木　幹周15～25cm	29.4	3.8	

施工単価コード	S7621

	5kmまでの運搬時間(h)	5km毎の加算時間 (h)	
高木　幹周25～40cm	8.7	8.7	
高木　幹周40～60cm	20.5	20.5	
高木　幹周60～90cm	49.0	49.0	

施工単価コード S7623

施工単価名称	張芝工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～F

出力名称	張芝工
規格名称１	（目地の有無）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、張芝における地拵え、植付け、目土かけの一連の作業に適用する。 ２．本歩掛は、ﾍﾞﾀ張、目地張に適用し、市松張、すじ張の場合は、適用外とする。 ３．諸雑費は、芝串を必要とする場合に計上し、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。芝串を必要としない場合は計上しない。 ４．現場条件により、本歩掛により難い場合は、別途考慮する。 ５．本歩掛には、100m程度の現場内小運搬を含む。	

条件名	A	条件名称	芝の種類
01	こうらい芝		
02	野芝		

条件名	B	条件名称	目地の有無
01	ベタ張		
02	目地張		

条件名	C	条件名称	目地張　芝面積（㎡／100㎡）
実数			

条件名	D	条件名称	目土単価（円／m3）
実数			

条件名	E	条件名称	芝串の必要量（束／100㎡）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S7623

条件名	F	条件名称	植樹割増の有無
01	植樹割増　無し		
02	植樹割増　有り		

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	0.2	人	R0047	
02	造園工	1.1	人	R0027	
03	普通作業員	2.3	人	R0002	
04	芝		㎡	D0001	
05	芝串		束	T6580	
06	目土	2.7	m3	T9702	
07	諸雑費	4	%	#01	
08	植栽割増費	0.5	%	#02	

D0001　　芝材料単価
行条件名称：　芝の種類
列条件名称：　コード

	コード		
こうらい芝	T6555		
野芝	T6552		

施工単価コード S7648

施工単価名称	**水栓取付工**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	個	条件	A～D

出力名称	水栓取付工
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、公園工事における水栓類取付工、給水管路工に適用する。 ２．散水栓取付歩掛は散水栓用箱取付歩掛を含む。	

条件名	A	条件名称	施工区分
01	水栓		
02	散水栓（箱共）		

条件名	B	条件名称	口径
01	水栓１個当たり単価		
02	口径20㎜		
03	口径25㎜		

条件名	C	条件名称	水栓単価（円／個）
実数			

条件名	D	条件名称	散水栓（箱共）単価（円／個）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1個

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	水栓	1	個	T9658	
02	散水栓（箱共）	1	個	T9658	
03	配管工	J0001	人	R0024	

施工単価コード S7648

J0001　　取付歩掛
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　施工区分・口径

	口径15㎜ 水栓	口径20㎜ 水栓	口径25㎜ 水栓
歩掛	0.07	0.08	0.09

	口径15㎜ 散水栓（箱共）	口径20㎜ 散水栓（箱共）	
歩掛	0.35	0.35	

施工単価コード S7646

施工単価名称	水道用鋼管布設						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～D

出力名称	水道用鋼管布設
規格名称１	（鋼管の呼び径）
規格名称２	（施工場所）
適用条件	

１．本施工の屋内工事の歩掛は、高架(高置)水槽等の配管に適用する。
２．屋外配管
（１)ねじ立て接合、弁取付け(制水弁を除く)、小運搬及び水圧試験を含む
（２)床掘及び埋戻しは、含まない。
３．屋内配管
（１)ねじ立て接合、支持金物取付、弁取付、小運搬及び水圧試験を含む。
４．本施工の小運搬の距離は、20m程度とする。
５．材料の割増率は屋外5%、屋内10%とする。

条件名	A	条件名称	鋼管の呼び径

01	呼び径　15Ａ（4.0m／本）
02	呼び径　20Ａ（4.0m／本）
03	呼び径　25Ａ（4.0m／本）
04	呼び径　32Ａ（4.0m／本）
05	呼び径　40Ａ（4.0m／本）
06	呼び径　50Ａ（4.0m／本）
07	呼び径　65Ａ（4.0m／本）
08	呼び径　80Ａ（4.0m／本）
09	呼び径 100Ａ（4.0m／本）
10	呼び径 125Ａ（5.5m／本）
11	呼び径 150Ａ（5.5m／本）

条件名	B	条件名称	施工場所

01	屋外配管
02	屋内配管

施工単価コード S7646

条件名	C	条件名称	鋼管単価　(円／本)
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	継手材料
01	塩化ビニールライニング		
02	ポリエチレン粉体		

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	鋼管		本	D0001	
02	継手材料	J0002	%	#01	
03	配管工	J0001	人	R0024	

D0001　　鋼管
行条件名称：　コード
列条件名称：　鋼管の呼び径

	呼び径　15A (4.0m／本)	呼び径　20A (4.0m／本)	呼び径　25A (4.0m／本)
コード	T0687	T0688	T0689

	呼び径　32A (4.0m／本)	呼び径　40A (4.0m／本)	呼び径　50A (4.0m／本)
コード	T0690	T0691	T0692

	呼び径　65A (4.0m／本)	呼び径　80A (4.0m／本)	呼び径 100A (4.0m／本)
コード	T0693	T0694	T0696

	呼び径 125A (5.5m／本)	呼び径 150A (5.5m／本)	
コード	T0697	T0698	

施工単価コード S7646

J0001　　配管工
行条件名称：　鋼管の呼び径
列条件名称：　施工場所

	屋外配管	屋内配管	
呼び径　15A (4.0m／本)	6.7	10.7	
呼び径　20A (4.0m／本)	7.6	12.0	
呼び径　25A (4.0m／本)	9.3	14.8	
呼び径　32A (4.0m／本)	11.4	18.1	
呼び径　40A (4.0m／本)	12.5	19.9	
呼び径　50A (4.0m／本)	15.7	25.0	
呼び径　65A (4.0m／本)	20.5	32.5	
呼び径　80A (4.0m／本)	23.2	36.8	
呼び径 100A (4.0m／本)	30.3	48.1	
呼び径 125A (5.5m／本)	35.9	56.9	
呼び径 150A (5.5m／本)	43.6	69.2	

J0002　　継手材料費
行条件名称：　継手材料
列条件名称：　施工場所

	屋外配管	屋内配管	
塩化ﾋﾞﾆｰﾙﾗｲﾆﾝｸﾞ	35	90	
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ粉体	55	110	

施工単価コード S7647

施工単価名称	水道用塩化ビニール管布設						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～C

出力名称	水道用塩化ビニール管布設
規格名称１	（硬質塩ビ管の呼び径）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工は、接合、小運搬及び水圧試験を含むが、土工事は含まない。 ２．本施工の小運搬の距離は、約20mとする。 ３．材料の割増率は5%とする。弁材料は別途計上する。	

条件名	A	条件名称	硬質塩ビ管の呼び径
01	呼び径15Ａ（4m／本）		
02	呼び径20Ａ（4m／本）		
03	呼び径25Ａ（4m／本）		
04	呼び径30Ａ（4m／本）		
05	呼び径40Ａ（5m／本）		
06	呼び径50Ａ（5m／本）		
07	呼び径65Ａ（5m／本）		
08	呼び径75Ａ（5m／本）		

条件名	B	条件名称	施工場所
01	屋外配管		
02	屋内配管		

条件名	C	条件名称	水道用硬質塩ビ管単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

A条件が7のとき必須入力

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	水道用硬質塩ビ管		本	D0001	

施工単価コード S7647

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	継手材料	J0002	%	#01	
03	配管工	J0001	人	R0024	

D0001　　硬質塩ビ管単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　硬質塩ビ管の呼び径

	呼び径15Ａ(4m／本)	呼び径20Ａ(4m／本)	呼び径25Ａ(4m／本)
コード	T2210	T2212	T2213

	呼び径30Ａ(4m／本)	呼び径40Ａ(5m／本)	呼び径50Ａ(5m／本)
コード	T2214	T2215	T2216

	呼び径65Ａ(5m／本)	呼び径75Ａ(5m／本)	
コード	T2220	T2217	

J0001　　施工歩掛
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　硬質塩ビ管の呼び径

	呼び径15Ａ(4m／本)	呼び径20Ａ(4m／本)	呼び径25Ａ(4m／本)
歩掛	3.2	4.3	5.2

	呼び径30Ａ(4m／本)	呼び径40Ａ(5m／本)	呼び径50Ａ(5m／本)
歩掛	5.5	7.1	9.0

	呼び径65Ａ(5m／本)	呼び径75Ａ(5m／本)	
歩掛	11.4	13.3	

施工単価コード S7647

J0002　　継手材料費
行条件名称：　継手材料
列条件名称：　施工場所

	屋外配管	屋内配管	
継手材料費	25	55	

施工単価コード S7597

施工単価名称	プレキャストＬ型側溝及びＶ型側溝据付						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～B

出力名称	プレキャストＬ型側溝及びＶ型側溝据付
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	
適用条件	

１．本歩掛は､運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含むものであり､床掘､埋戻し、残土処理は含まない。
２．ﾊﾞｯｸﾎｳ（ｸﾚｰﾝ機能付）の規格は、排出ｶﾞｽ対策型・ｸﾛｰﾗ型山積0.45m3（平積0.35m3）2.9t吊とする。
３．基礎砕石費及び諸雑費は、労務費及びﾊﾞｯｸﾎｳ（ｸﾚｰﾝ機能付）運転経費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。なお､基礎砕石費及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。
〔基礎砕石費〕敷設・転圧労務、材料投入・締固め機械運転経費、砕石等材料費
〔諸雑費〕ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ運転、目地ﾓﾙﾀﾙ、敷ﾓﾙﾀﾙ、V型側溝損失分の費用
ｶｯﾀﾌﾞﾚｰﾄﾞの損耗費等
４．基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。
５．基礎砕石費は、材料の種別・規格にかかわらず適用できる。
６．再使用する場合の撤去歩掛は、布設歩掛(基礎砕石費率は除く）の50%とする。
７．ｺﾝｸﾘｰﾄが必要な場合はｺﾝｸﾘｰﾄ工による。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	Ｌ型側溝据付		
02	Ｖ型側溝据付		

条件名	B	条件名称	側溝単価（円／個）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	0.3	人	R0047	
02	特殊作業員	0.1	人	R0001	
03	普通作業員	0.9	人	R0002	

施工単価コード S7597

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	ブロック	16.5	個	D0001	
05	バックホウ（クレーン機能付）運転	1.2	時間	S5903	
06	基礎砕石費	22	%	#01	
07	諸雑費	12	%	#01	

D0001　　側溝コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　施工区分

	L型側溝	V型側溝	
コード	T9682	T9644	

施工単価コード S7592

施工単価名称	管布設工（硬質塩化ビニール管）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～D

出力名称	管布設工（硬質塩化ビニール管）
規格名称１	（公称内径）
規格名称２	（ＪＳＷＡＳ　Ｋ－1）
適用条件	

１．本労務歩掛は、接着受口、ｺﾞﾑ輪受口いずれも同一とする。
２．本歩掛は、管の接合、据え付け作業一式及び材料小運搬を含む。
３．小運搬距離は、20m程度とする。
４．管の切断ﾛｽ等による割増率は1%とする。
５．接着剤は、接着受口管の場合に計上し、滑材はｺﾞﾑ輪受口管の場合に計上する。
６．卵形管の呼び径100㎜～250㎜の布設歩掛は本歩掛(材料も含む)と同一とする。

条件名	A	条件名称	公称内径
01	φ100㎜		
02	φ125㎜		
03	φ150㎜		
04	φ200㎜		
05	φ250㎜		

条件名	B	条件名称	硬質塩ビ管 4m当り単価（円／本）
実数			

必須入力

条件名	C	条件名称	接着材計上区分
01	計上する		
02	計上しない		

条件名	D	条件名称	滑剤計上区分
01	計上する		
02	計上しない		

施工単価コード S7592

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	硬質塩化ビニル管	25	本	T2291	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	接着剤	J0001	kg	T2294	
05	滑剤	J0001	kg	T2293	

J0001　　管布設歩掛（都市部）
行条件名称：　公称内径
列条件名称：　構成項目

	特殊作業員	普通作業員	接着剤
φ100mm	2.30	4.30	0.40
φ125mm	2.50	4.80	0.50
φ150mm	2.80	5.10	0.80
φ200mm	3.10	6.30	1.40
φ250mm	3.30	7.50	2.30

	滑材		
φ100mm	0.30		
φ125mm	0.40		
φ150mm	0.50		
φ200mm	0.60		
φ250mm	0.90		

施工単価コード S7602

施工単価名称	人孔用コンクリートブロック等据付						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	個	条件	A～B

出力名称	人孔用コンクリートブロック等据付
規格名称１	（作業区分）
規格名称２	
適用条件	

１．蓋、枠板仮据付の箇所を本据付にする場合は、労務費及びﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ賃料は歩掛の50%とし、その歩掛に対し諸雑費を計上する。
２．蓋（受け枠とも）調整ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ一組当りの設置に適用する。
３．高流動性無収縮超早強ﾓﾙﾀﾙ及び受枠変形防止調整金具を使用する場合は別途計上する。
４．諸雑費は、ﾓﾙﾀﾙ工（配合1:3、敷圧1cm）等の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	斜壁、直壁等、スラブ（各種）据付		
02	蓋（受枠共）据付		
03	蓋（受枠共）及び調整ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ据付		

条件名	B	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

施工単価内訳表　　算出単位：10個

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	特殊作業員	J0001	人	R0001	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	トラッククレーン賃料 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	J0001	日	S5912	
05	諸雑費	J0001	%	#01	

施工単価コード S7602

J0001　　歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　作業区分

	斜壁、直壁等、 スラブ（各種）据付	蓋（受枠共）据付	蓋（受枠共）及び調整 ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ据付
世話役	1.0	0.8	1.3
特殊作業員	1.0	0.8	1.3
普通作業員	2.0	1.6	2.6
トラッククレーン賃料	1.0	0.8	1.3
諸雑費	3	5	6

施工単価コード　S7603

施工単価名称	足掛け金物取付け						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	本	条件	

出力名称	足掛け金物取付け
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．高流動性無収縮超早強ﾓﾙﾀﾙ及び受枠変形防止調整金具を使用する場合は 別途計上する。 ２．側壁に削孔して足掛金物を取付ける場合に適用する。	

施工単価内訳表　　算出単位：10本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	0.7	人	R0001	
02	普通作業員	0.7	人	R0002	

施工単価コード S7605

施工単価名称	インバート上塗り						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	インバート上塗り
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．上塗ﾓﾙﾀﾙ厚は、10～30㎜とする。	

条件名	A	条件名称	モルタルの必要量（m3／㎡）
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		

施工単価内訳表　　算出単位：10㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	左官工	0.38	人	R0023	
02	普通作業員	0.36	人	R0002	
03	モルタル練工		m3	SP2083	

施工単価コード S7562

施工単価名称	レンガ舗装工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	レンガ舗装工
規格名称１	（レンガ敷設方法）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾓﾙﾀﾙ練等は別途計上する。 ２．舗装材料の現場内小運搬は、運搬距離20m程度とする。 ３．ﾓﾙﾀﾙは「治山林道必携(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ型積算方式)」により別途計上し、 これにより難い場合は別途考慮する。	

条件名	A	条件名称	レンガ敷設方法
01	平敷き		
02	小端立て敷き		

条件名	B	条件名称	普通レンガの単価（円／枚）
実数			

必須入力（普通レンガ単価を必要としない場合は「-1」を入力する。）

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通レンガ	J0001	個	T9621	
02	ブロック工	J0001	人	R0044	据付手間
03	普通作業員	J0001	人	R0002	据付手伝、小運搬

J0001　　数値行列
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　レンガ敷設方法

	平敷き	小端立て敷き	
普通レンガ	4338	6817	
ブロック工	9.9	17.7	

施工単価コード	S7562

	平敷き	小端立て敷き	
普通作業員	6.6	11.0	

施工単価コード S7673

施工単価名称	野面ごろ太石舗装工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A

出力名称	野面ごろ太石舗装工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．運搬距離20m程度の人力による小運搬距離を含む。 ２．諸雑費は、据付けﾓﾙﾀﾙの費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。 ３．本歩掛の野面ごろ太石の数量は､標準的な野面ごろ太石舗装工に使用し、特殊な形状、施工方法等の場合は別途考慮する。	

条件名	A	条件名称	ごろ太石の単価（円／個）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	1.1	人	R0047	
02	石工	13.8	人	R0005	
03	普通作業員	13.1	人	R0002	
04	野面ごろ太石 φ100×200㎜	4400	個		
05	諸雑費	18	%	#01	目地モルタル、 均しモルタル費用

施工単価コード　S7566

施工単価名称	小舗石舗装工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A

出力名称	小舗石舗装工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．運搬距離20m程度の人力による小運搬距離を含む。 ２．諸雑費は、目地ﾓﾙﾀﾙ、均しﾓﾙﾀﾙ費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。 ３．基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ、ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ基礎については、別途計上する。 ４．本歩掛の小舗石数量は標準的な小舗石舗装工に適用し、特殊な形状、施工方法等の場合においては別途考慮する。	

条件名	A	条件名称	小舗石の単価（円／個）
実数			

必須入力

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	2.5	人	R0047	
02	石工	25.6	人	R0005	
03	普通作業員	9.6	人	R0002	
04	小舗石 90㎜×90㎜×90㎜	10000	個	T9703	花崗岩　80～100
05	諸雑費	7	%	#01	目地モルタル、均しモルタル費用

施工単価コード S7584

施工単価名称	レンガ縁石工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～C

出力名称	レンガ縁石工
規格名称１	（レンガ敷設方法）
規格名称２	
適用条件	
１．基礎は別途計上する。 ２．歩掛には、20m程度の小運搬を含む。	

条件名	A	条件名称	レンガ敷設方法
01	Ａ方法		
02	Ｂ方法		
03	Ｃ方法		
04	Ｄ方法		
05	Ｅ方法		

条件名	B	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		

条件名	C	条件名称	普通レンガの単価（円／個）
実数			

必須入力（普通レンガ単価を必要としないときは「-1」を入力する。）

施工単価内訳表　　算出単位：100ｍ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	普通レンガ	J0001	個	T9621	
02	目地モルタル	J0001	m3	SP2083	
03	ブロック工	J0001	人	R0006	

施工単価コード S7584

施工単価内訳表　　算出単位：100m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
04	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　数値行列
行条件名称：　レンガ敷設方法
列条件名称：　構成項目

	普通レンガ	目地モルタル	ブロック工
A方法	477.0	0.02	1.80
B方法	1500.0	0.30	6.00
C方法	1500.0	0.30	6.00
D方法	955.0	0.20	3.80
E方法	955.0	0.20	3.80

	普通作業員		
A方法	0.30		
B方法	1.10		
C方法	1.10		
D方法	0.70		
E方法	0.70		

施工単価コード　S7583

施工単価名称	縁石工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～B

出力名称	縁石工
規格名称１	（材料区分）
規格名称２	
適用条件	
１．運搬距離20m程度の人力による小運搬を含む。 ２．諸雑費は、ｺﾝｸﾘｰﾄ(雑割石)、張付ﾓﾙﾀﾙ(切石・玉石・野面ごろ太石)の費用であり、労務費の合計額に本歩掛の率を乗じた金額を上限として計上する。 ３．石材の使用量は、本歩掛を標準とするが、特殊な形状、施工方法等の場合においては、別途考慮する。	

条件名	A	条件名称	材料区分
01	雑割石		
02	切石		
03	玉石		
04	野面ごろ太石		

条件名	B	条件名称	石材単価（円／個）
実数			

必須入力

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	J0001	人	R0047	
02	石工	J0001	人	R0005	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	
04	雑割石　控 350㎜程度	30	個	T7139	
05	切石 150×600～300×900㎜	14.3	個		
06	玉石　　φ200～300㎜	40	個	T7132	

施工単価コード S7583

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
07	野面石　φ100～200㎜	66	個		
08	諸雑費	J0001	%	#01	

J0001　　縁石工歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　材料区分

	雑割石	切石	玉石
世話役	0.23	0.20	0.12
石工	0.87	0.52	0.47
普通作業員	1.16	0.78	0.79
諸雑費	20.0	3.0	5.0

	野面ごろ太石		
世話役	0.11		
石工	0.35		
普通作業員	0.67		
諸雑費	7.0		

施工単価コード	S7626

施工単価名称	人力捨石据付工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	

出力名称	人力捨石据付工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．土ぎめ据付とする。 ２．石組工については標準的な石組に適用し、滝石組等、特殊な石組については別途考慮する。	

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	0.07	人	R0047	
02	造園工	1	人	R0027	
03	普通作業員	0.9	人	R0002	

施工単価コード S7627

施工単価名称	機械捨石据付工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～B

出力名称	機械捨石据付工
規格名称１	（岩石1個当り重量）
規格名称２	
適用条件	
１．土ぎめ据付とする。 ２．石組工については標準的な石組に適用し、滝石組等、特殊な石組につい ては別途考慮する。 ３．ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝは賃料とする。	

条件名	A	条件名称	岩石1個当り重量
01	岩石1個当り0.50ｔ		
02	岩石1個当り　1ｔ		
03	岩石1個当り1.50ｔ		
04	岩石1個当り　2ｔ		
05	岩石1個当り　3ｔ		
06	岩石1個当り　4ｔ		

条件名	B	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	0.02	人	R0047	
02	造園工	0.6	人	R0027	
03	普通作業員	0.17	人	R0002	
04	クレーン車運転	J0001	時間	C0001	

施工単価コード S7627

C0001　　クレーンの規格
行条件名称：　岩石1個当り重量
列条件名称：

岩石1個当り0.50ｔ	S5911		
岩石1個当り　1ｔ	S5911		
岩石1個当り1.50ｔ	S5911		
岩石1個当り　2ｔ	S5911		
岩石1個当り　3ｔ	S5912		
岩石1個当り　4ｔ	S5912		

J0001　　クレーン運転時間
行条件名称：　岩石1個当り重量
列条件名称：　項目

	据付個数	クレーン車運転	
岩石1個当り0.50ｔ	29.0	0.38	
岩石1個当り　1ｔ	24.0	0.23	
岩石1個当り1.50ｔ	20.0	0.17	
岩石1個当り　2ｔ	16.7	0.16	
岩石1個当り　3ｔ	11.7	0.028	
岩石1個当り　4ｔ	8.8	0.028	

施工単価コード S7628

施工単価名称	人力岩組工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	

出力名称	人力岩組工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．土ぎめ据付とする。 ２．石組工については標準的な石組に適用し、滝石組等、特殊な岩組については別途考慮する。	

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	0.14	人	R0047	
02	造園工	1.3	人	R0027	
03	普通作業員	1.1	人	R0002	

施工単価コード S7629

施工単価名称	機械岩組据付工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～B

出力名称	機械岩組据付工
規格名称１	（岩石1個当り重量）
規格名称２	
適用条件	
１．土ぎめ据付とする。 ２．石組工については標準的な石組に適用し、滝石組等、特殊な岩組につい ては別途考慮する。 ３．ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝは賃料とする。	

条件名	A	条件名称	岩石1個当り重量
01	岩石1個当り0.50ｔ		
02	岩石1個当り　1ｔ		
03	岩石1個当り1.50ｔ		
04	岩石1個当り　2ｔ		
05	岩石1個当り　3ｔ		
06	岩石1個当り　4ｔ		

条件名	B	条件名称	長期割引(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)
＊ 01	割引有り(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		
02	割引無し(ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 4.9t吊)		

施工単価内訳表　　算出単位：１ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	世話役	0.03	人	R0047	
02	造園工	0.8	人	R0027	
03	普通作業員	0.26	人	R0002	
04	クレーン車運転	J0001	時間	C0001	

施工単価コード S7629

C0001　　クレーンの規格
行条件名称：　岩石1個当り重量
列条件名称：

岩石1個当り0.50ｔ	S5911		
岩石1個当り　1ｔ	S5911		
岩石1個当り1.50ｔ	S5911		
岩石1個当り　2ｔ	S5911		
岩石1個当り　3ｔ	S5912		
岩石1個当り　4ｔ	S5912		

J0001　　クレーン運転時間
行条件名称：　岩石1個当り重量
列条件名称：　項目

	据付個数	クレーン車運転	
岩石1個当り0.50ｔ	29.4	0.38	
岩石1個当り　1ｔ	24.0	0.23	
岩石1個当り1.50ｔ	20.0	0.17	
岩石1個当り　2ｔ	16.7	0.16	
岩石1個当り　3ｔ	11.7	0.028	
岩石1個当り　4ｔ	8.8	0.028	

施工単価コード S7631

施工単価名称	ベンチ据え付け工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	基	条件	A～B

出力名称	ベンチ据え付け工
規格名称１	（ベンチの種類）
規格名称２	
適用条件	
１．石材、ｺﾝｸﾘｰﾄ製等については別途計上する。	

条件名	A	条件名称	ベンチの種類
01	スツール		
02	背なしベンチ		
03	背付きベンチ		

条件名	B	条件名称	ベンチ重量
01	20kg未満		
02	20kg以上30kg未満		
03	30kg以上40kg未満		
04	40kg以上50kg未満		
05	50kg以上		

施工単価内訳表　　算出単位：10基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	J0001	人	R0001	
02	普通作業員	J0002	人	R0002	

J0001　　据付歩掛（特殊作業員）
行条件名称：　ベンチの種類
列条件名称：　ベンチ重量

	20kg未満	20kg以上30kg未満	30kg以上40kg未満
スツール	0.10	0.15	/

施工単価コード S7631

	20kg未満	20kg以上30kg未満	30kg以上40kg未満
背なしベンチ	/	0.24	0.28
背付きベンチ	/	0.28	0.34

	40kg以上50kg未満	50kg以上	
スツール	/	/	
背なしベンチ	0.32	/	
背付きベンチ	0.40	0.46	

J0002　　据付歩掛（普通作業員）
行条件名称：　ベンチの種類
列条件名称：　ベンチ重量

	20kg未満	20kg以上30kg未満	30kg以上40kg未満
スツール	0.40	0.60	/
背なしベンチ	/	0.96	1.12
背付きベンチ	/	1.12	1.36

	40kg以上50kg未満	50kg以上	
スツール	/	/	
背なしベンチ	1.28	/	
背付きベンチ	1.60	1.84	

施工単価コード S7525

施工単価名称	ＣＯＮはつり、つつき仕上げ						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A

出力名称	ＣＯＮはつり、つつき仕上げ
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．はつり仕上げ：一般に、のみ、たがねを用いてｺﾝｸﾘｰﾄ面を削る作業をいう。切削深さはおおむね5～10㎜である。 ２．つつき仕上げ：主として、ﾄﾝﾎﾞ又はこれに類する工具を用いてｺﾝｸﾘｰﾄ面をつつく作業をいう。切削深さはおおむね3～5㎜である。	

条件名	A	条件名称	仕上げ種類
01	はつり仕上げ		
02	つつき仕上げ		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	石工	J0001	人	R0005	

J0001　　施工歩掛
行条件名称：　仕上げ種類
列条件名称：　石工

	歩掛		
はつり仕上げ	0.38		
つつき仕上げ	0.25		

施工単価コード S7511

施工単価名称	**化粧目地工**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A

出力名称	化粧目地工
規格名称１	（目地切りの場所）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	目地切りの場所
01	床		
02	壁		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	左官工	J0001	人	R0023	

J0001　　化粧目地工
行条件名称：　目地切り場所
列条件名称：　左官工

	歩掛		
床	0.01		
壁	0.015		

施工単価コード　S7513

施工単価名称	コンクリートはけ引き仕上げ工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	

出力名称	コンクリートはけ引き仕上げ工
規格名称１	
規格名称２	

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	左官工	0.017	人	R0023	

施工単価コード S7514

施工単価名称	モルタル金ごて仕上げ工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	モルタル金ごて仕上げ工
規格名称１	（施工場所）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	施工場所
01	床		
02	壁		
03	特殊		

条件名	B	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	モルタル	0.02	m3	SP2083	仕上厚 2cm
02	左官工	J0001	人	R0023	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　施工歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　施工場所

	床	壁	特殊
左官工	0.048	0.15	0.225
普通作業員	0.006	0.018	0.027

施工単価コード S7515

施工単価名称	モルタルはけ引き仕上げ工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～B

出力名称	モルタルはけ引き仕上げ工
規格名称１	（施工場所）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	施工場所
01	床		
02	壁		
03	特殊		

条件名	B	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	モルタル	0.02	m3	SP2083	仕上厚 2cm
02	左官工	J0001	人	R0023	
03	普通作業員	J0001	人	R0002	

J0001　　施工歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　施工場所

	床	壁	特殊
左官工	0.038	0.12	0.18
普通作業員	0.006	0.018	0.027

施工単価コード S7516

施工単価名称	防水モルタル塗工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	防水モルタル塗工
規格名称１	（施工場所）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	施工場所
01	床		
02	壁		
03	特殊		

条件名	B	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		

条件名	C	条件名称	防水剤の単価（円／kg）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	モルタル	0.02	m3	SP2083	仕上厚 2cm
02	防水剤	0.6	kg	T9700	
03	左官工	J0001	人	R0023	
04	普通作業員	J0001	人	R0002	

施工単価コード S7516

J0001　　防水モルタル塗歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　施工場所

	床	壁	特殊
左官工	0.048	0.15	0.225
普通作業員	0.006	0.018	0.027

施工単価コード S7517

施工単価名称	人造石研ぎ出し仕上げ工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	人造石研ぎ出し仕上げ工
規格名称１	（施工場所）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工の区分は下記による。 床　：舗装、基礎等に係る左官工事 壁　：ｳｫｰﾙ、砂場、階段等に係る左官工事 特殊：すべり台、水飲み、石の山等に係る左官工事	

条件名	A	条件名称	施工場所
01	床		
02	壁		
03	特殊		

条件名	B	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		
03	その他規格		

条件名	C	条件名称	セメント単価（円／ｔ）
実数			

B=02,03のとき、入力必須。
C条件＝-1の場合、ｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

条件名	D	条件名称	種石の単価（円／kg）
実数			

D条件＝-1の場合、種石の構成項目が削除される。

条件名	E	条件名称	顔料の単価（円／kg）
実数			

E条件＝-1の場合、顔料の構成項目が削除される。

施工単価コード S7517

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	セメント	J0001	t	D0001	
02	白セメント	0.648	t	T3670	
03	砂　洗い細目	J0001	m3	T7071	
04	種石	1230	kg	T9600	
05	顔料	20	kg	T9601	
06	左官工	J0001	人	R0023	
07	普通作業員	J0001	人	R0002	

D0001　　セメント
行条件名称：　コード
列条件名称：　セメント種類

	普通	高炉B	その他規格
コード	T3652	T3664	TA162

J0001　　人造石研ぎ出し仕上げ歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　施工場所

	床	壁	特殊
セメント	728.0	856.0	856.0
砂	1.5	1.5	1.5
左官工	25.0	36.0	54.0
普通作業員	8.0	9.5	14.0

施工単価コード S7518

施工単価名称	人造石洗い出し仕上げ工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	㎡	条件	A～E

出力名称	人造石洗い出し仕上げ工
規格名称１	（施工場所）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工の区分は下記による。 床　：舗装、基礎等に係る左官工事 壁　：ｳｫｰﾙ、砂場、階段等に係る左官工事 特殊：すべり台、水飲み、石の山等に係る左官工事	

条件名	A	条件名称	施工場所
01	床		
02	壁		
03	特殊		

条件名	B	条件名称	セメント種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		
03	その他規格		

条件名	C	条件名称	セメント単価（円／ｔ）
実数			

B=02,03のとき、入力必須。
C条件＝-1の場合、ｾﾒﾝﾄの構成項目が削除される。

条件名	D	条件名称	種石の単価（円／kg）
実数			

D条件＝-1の場合、種石の構成項目が削除される。

条件名	E	条件名称	顔料の単価（円／kg）
実数			

E条件＝-1の場合、顔料の構成項目が削除される。

施工単価コード S7518

施工単価内訳表　　算出単位：100㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	セメント	J0001	t	D0001	
02	白セメント	0.648	t	T3670	
03	砂	J0001	m3	T7071	洗い細目
04	種石	1230	kg	T9600	
05	顔料	20	kg	T9601	
06	左官工	J0001	人	R0023	
07	普通作業員	J0001	人	R0002	

D0001　　セメント
行条件名称：　コード
列条件名称：　セメント種類

	普通	高炉B	その他規格
コード	T3652	T3664	TA162

J0001　　人造石洗い出し仕上げ歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　施工場所

	床	壁	特殊
セメント	728.0	856.0	856.0
砂	1.50	1.50	1.50
左官工	18.8	27.1	40.5
普通作業員	6.0	7.1	11.0

施工単価コード S7683

施工単価名称	**標識工設置**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～P

出力名称	標識工設置
規格名称１	（標識の種別）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	標識の種別
01	総合案内板		
02	案内板		
03	解説板		
04	規制サイン		
05	指導標		
06	導標		
07	その他の標識		

条件名	B	条件名称	標識の修正単価（円／基）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	指導標の場合の片羽の枚数（枚／基）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	指導標（片羽）単価（円／枚）
実数			

条件名	E	条件名称	指導標の場合の両羽の枚数（枚／基）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	指導標（両羽）単価（円／枚）
実数			

施工単価コード S7683

条件名	G	条件名称	シンボルマークの単価（円／枚）
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	板面表示料（円／基）
実数	条件省略値:0		

条件名	I	条件名称	デザイン料（円／基）
実数	条件省略値:0		

条件名	J	条件名称	標識工（据付）の区分
01	50kg以下		
02	100kg以下		
03	200kg以下		
04	300kg以下		
05	400kg以下		
06	500kg以下		
07	600kg以下		
08	700kg以下		
09	800kg以下		

条件名	K	条件名称	床掘の有無
01	床掘別途計上		
＊ 02	人力床掘有り		

条件名	L	条件名称	人力床掘の土質区分
＊ 01	砂・砂質土・粘性土・礫質土		
02	岩塊・玉石		
03	軟岩ＩＡ		

条件名	M	条件名称	人力床掘の修正土量（m3／基）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S7683

条件名	N	条件名称	埋戻しの有無
	01	埋戻し別途計上	
	＊ 02	人力埋戻し有り	

条件名	0	条件名称	人力埋戻しの土質区分
	＊ 01	砂・砂質土・粘性土・礫質土	
	02	岩塊・玉石	
	03	軟岩ＩＡ	

条件名	P	条件名称	人力埋戻しの修正土量（m3／基）
	実数	条件省略値:0	

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	標識	1	基	D0001	
02	指導標　片羽 （支柱含まず）		枚	TC737	
03	指導標　両羽 （支柱含まず）		枚	TC738	
04	シンボルマーク	1	枚	TC756	
05	板面表示料	1	基	TC754	
06	デザイン料	1	基	TC755	
07	標識工（据付）	1	基	S7656	
08	人力床掘		m3	C0001	
09	人力埋戻し		m3	C0002	

施工単価コード S7683

C0001　　人力床掘
行条件名称：
列条件名称：　人力床掘の土質区分

	砂・砂質土・粘性土・礫質土	岩塊・玉石	軟岩ＩＡ
	SP2010	SP2010	S5015

C0002　　人力埋戻し
行条件名称：
列条件名称：　人力埋戻しの土質区分

	砂・砂質土・粘性土・礫質土	岩塊・玉石	軟岩ＩＡ
	SP2014	SP2014	S5705

D0001　　標識の種別
行条件名称：　コード
列条件名称：　標識の種別

	総合案内板	案内板	解説板
コード	TC619	TC620	TC623

	規制サイン	指導標	導標
コード	TC624	TC739	TC622

	その他の標識		
コード	TC753		

J0001　　各種数量
行条件名称：　標識の種別
列条件名称：　数量

	人力床掘	人力埋戻し	
総合案内板	3.25	2.98	
案内板	1.14	1.08	
解説板	0.23	0.21	

施工単価コード S7683

	人力床掘	人力埋戻し	
規制サイン	0.23	0.21	
指導標	0.22	0.2	
導標	0.33	0.3	
その他の標識	0	0	

施工単価コード S7662

施工単価名称	**有料道路料金**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	往復	条件	A～B

出力名称	有料道路料金
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	有料道路料金区分
＊ 01	片道料金		
02	往復料金		

条件名	B	条件名称	有料道路料金（円／回）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1往復

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	有料道路料金(片道分)	2	回	T9711	片道分の有料道路料金×2
02	有料道路料金(往復分)	1	回	T9712	

施工単価コード S7663

施工単価名称	宿泊費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	泊	条件	A～B

出力名称	宿泊費
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	宿泊費区分
＊ 01	素泊り宿泊料金		
02	2食付宿泊料金		

条件名	B	条件名称	宿泊料金（円／1泊）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1泊

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	宿泊料金 （山荘組合料金）	1	泊	T9713	山荘組合料金

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
機械運転経費				
				機械運転
【機械損料試算用コード】				
機械損料（時間当り損料）	S5996	時間		機械運転- 1
機械損料（日当り損料）	S5997	日		機械運転- 3
【重建設機械分解組立及び運搬経費】				
【01：ブルドーザ及びスクレーパ】				
ブルドーザ運転経費	S5901	時間		機械運転- 5
ブルドーザ運転	S5972	日		機械運転- 7
リッパ装置付ブルドーザ運転経費	S5909	時間		機械運転- 9
【02：掘削及び積込機】				
小型バックホウ運転経費	S5904	日		機械運転- 10
バックホウ運転経費	S5903	時間		機械運転- 12
バックホウ運転（供用日）	S5949	日		機械運転- 15
大型ブレーカ運転	S5990	時間		機械運転- 19
クローラローダ（トラクタショベル）運転	S5905	時間		機械運転- 20
ホイールローダ（トラクタショベル）運転	S5906	時間		機械運転- 21
クラムシェル運転（供用日）	S5857	日		機械運転- 23
小型バックホウ運転（供用日）	S5858	日		機械運転- 25
【03：運搬機械】				
ダンプトラック運転経費	S5910	時間		機械運転- 27
ダンプトラック運転（供用日）	S5947	日		機械運転- 29
トラック運転経費	S5911	時間		機械運転- 31
トラック運転経費（供用日）	S5999	日		機械運転- 33
トレーラ運転経費	S5938	時間		機械運転- 34
【04：クレーンその他荷役機械】				
クローラクレーン運転経費	S5915	時間		機械運転- 36
クローラクレーン運転経費（供用日）	S5930	日		機械運転- 38
トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 運転経費	S5914	時間		機械運転- 40
ラフテレーンクレーン運転経費	S5936	時間		機械運転- 42
ラフテレーンクレーン運転経費（供用日）	S5908	日		機械運転- 44
高所作業車運転経費	S5933	時間		機械運転- 45
【05：基礎工事用機械】				
グラウトポンプ運転経費	S5962	日		機械運転- 46

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
グラウトミキサ運転経費	S5963	日		機械運転- 48
【06：せん孔機械及びトンネル工事用機械】				
ボーリングマシーン運転経費	S5961	日		機械運転- 50
大口径ボーリングマシン運転経費	S5935	時間		機械運転- 52
【07：モータグレーダ及び路盤用機械】				
モータグレーダ運転経費	S5916	時間		機械運転- 54
モータグレーダ運転（供用日）	S5940	日		機械運転- 55
ロードスタビライザ運転経費	S5917	時間		機械運転- 56
スタビライザ運転（供用日）	S5968	日		機械運転- 57
【08：締固め機械】				
マカダムローラ運転経費	S5922	時間		機械運転- 59
ロードローラ運転（供用日）	S5941	日		機械運転- 60
タイヤローラ運転経費	S5921	時間		機械運転- 61
タイヤローラ運転（供用日）	S5942	日		機械運転- 62
振動ローラ運転経費	S5920	時間		機械運転- 63
振動ローラ運転経費コンバインド	S5923	時間		機械運転- 65
振動ローラ運転（供用日）	S5944	日		機械運転- 66
タンパ運転経費	S5959	日		機械運転- 68
タンパ運転（供用日）	S5945	日		機械運転- 69
振動コンパクタ運転経費	S5952	日		機械運転- 70
振動コンパクタ運転経費	S5900	日		機械運転- 72
【09：コンクリート機械】				
コンクリートポンプ車運転経費	S5927	時間		機械運転- 73
コンクリートポンプ車運転（供用日）	S5859	日		機械運転- 75
コンクリートポンプ車附属パイプ	S5934	本時間		機械運転- 77
【10：舗装機械】				
アスファルトフィニッシャ運転	S5925	時間		機械運転- 79
アスファルトフィニッシャ運転	S5946	日		機械運転- 81
ディストリビュータ運転経費	S5924	時間		機械運転- 83
アスファルトカーバ運転経費	S5954	日		機械運転- 85
アスファルトカーバ運転（供用）	S5948	日		機械運転- 86
コンクリートスプレッダ運転	S5850	時間		機械運転- 87
コンクリートフィニッシャ運転	S5851	時間		機械運転- 88
コンクリートレベラ運転	S5852	時間		機械運転- 89

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
【11：道路維持用機械】				
散水車運転経費	S5926	時間		機械運転- 90
散水車運転（供用日）	S5943	日		機械運転- 91
ガードレール支柱打込機運転	S5985	時間		機械運転- 92
アスファルトケットル運転	S5860	日		機械運転- 93
ディストリビュータ運転	S5861	日		機械運転- 94
【12：空気圧縮機及び送風機】				
空気圧縮機運転経費	S5951	日		機械運転- 95
ファン運転経費	S5987	日		機械運転- 97
空気圧縮機運転	S6039	日		機械運転- 99
【13：建設用ポンプ】				
小型渦巻ポンプ運転経費	S5955	日		機械運転- 100
工事用水中ポンプ（潜水）運転費	S5965	日		機械運転- 101
泥水ポンプ運転経費	S5964	日		機械運転- 104
【15：電気機器】				
発動発電機運転経費	S5953	日		機械運転- 106
発動発電機運転経費（長時間稼働）	S5981	日		機械運転- 108
【16：ウインチ】				
ウインチ運転経費	S5928	日		機械運転- 110
ウインチ（モータ）運転経費	S5984	日		機械運転- 111
ウインチ運転経費	S5960	日		機械運転- 113
【20：その他の機器】				
電気溶接機運転（ディーゼル）	S5939	日		機械運転- 115
ベルトコンベア運転経費	S5956	日		機械運転- 116
モルタルコンクリート吹付機（法面用）	S6040	時間		機械運転- 117
モルタル・コンクリート吹付機	S6042	日		機械運転- 118
種子吹付機運転経費	S5918	時間		機械運転- 119
ライトバン運転経費	S5932	時間		機械運転- 120
草刈機運転経費	S5957	日		機械運転- 121
チェンソー運転経費	S5958	日		機械運転- 122
自走式破砕機運転	S5971	日		機械運転- 124
高圧洗浄機運転	S5986	日		機械運転- 125
コンクリートカッタ運転	S5937	日		機械運転- 126
自走式木材破砕機運転	S5854	時間		機械運転- 128

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
【機械賃料（燃料・運転労務含む）】				
ブルドーザ運転経費（賃料）	S5870	日		機械運転- 129
バックホウ運転経費（賃料）	S5970	日		機械運転- 130
小型バックホウ運転経費（賃料）	S5989	日		機械運転- 132
ホイールローダ（トラクタショベル）賃料	S5975	日		機械運転- 134
ホイールローダ運転経費（賃料）	S6041	日		機械運転- 137
クラムシェル運転経費（賃料）	S5907	日		機械運転- 139
大型ブレーカ運転（賃料）	S5862	日		機械運転- 140
不整地運搬車賃料	S5976	日		機械運転- 141
不整地運搬車運転経費	S5998	日		機械運転- 144
クローラクレーン運転経費（賃料）	S5931	日		機械運転- 146
タイヤローラ運転（賃料）	S5863	日		機械運転- 147
ロードローラ・タイヤローラ賃料	S5977	日		機械運転- 148
振動ローラ賃料	S5978	日		機械運転- 150
振動ローラ賃料	S5980	日		機械運転- 153
タンパ運転経費（賃料）	S5950	日		機械運転- 155
ジェットヒータ運転	S5988	日		機械運転- 156
空気圧縮機運転（賃料）	S5982	日		機械運転- 157
発動発電機運転（賃料）	S5983	日		機械運転- 160
高所作業車運転経費（賃料）	S5966	日		機械運転- 163
アスファルトフィニッシャ運転（賃料）	S6043	日		機械運転- 165
【移動式クレーン作業料金】				
トラッククレーン賃料（賃料のみ）	S5912	日		機械運転- 166
クローラクレーン賃料	S5973	日		機械運転- 168
ラフテレーンクレーン賃料（賃料のみ）	S5974	日		機械運転- 170
【仮設資材損料・賃料】				
賃料（覆工板）	S5991	㎡		機械運転- 172
賃料（鋼製マット）	S5979	㎡		機械運転- 174
賃料（鋼矢板）	S5994	t		機械運転- 177
賃料（H形鋼）	S5995	t		機械運転- 181
賃料（敷鉄板）	S5992	㎡		機械運転- 186

施工単価コード　S5996

施工単価名称	**機械損料（時間当り損料）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～H

出力名称	機械損料（時間当り損料）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本施工単価は、機械損料表にない機械の運転1時間当り換算値(13欄)を算出する。 ２．条件入力にあたっては、機械損料表及び治山林道設計積算の手引を熟知して使用すること。 ３．B条件～F条件は、準用する機械の機械損料表の値を入力すること。	

条件名	A	条件名称	基礎価格（千円単位）
実数			

必須入力
基礎価格は、見積りを徴収して入力すること。(機械損料表1欄)

条件名	B	条件名称	年間標準運転時間（時間）
実数			

必須入力
(機械損料表3欄)

条件名	C	条件名称	年間標準運転日数（日数）
実数			

必須入力
(機械損料表4欄)

条件名	D	条件名称	年間標準供用日数（日数）
実数			

必須入力
(機械損料表5欄)

条件名	E	条件名称	運転1時間当り損料率
実数			

必須入力

施工単価コード S5996

条件名	F	条件名称	供用1日当り損料率
実数			

必須入力

条件名	G	条件名称	岩石補正の有無
＊ 01	岩石補正　無		
02	岩石補正　10%		
03	岩石補正　25%		

条件名	H	条件名称	豪雪補正の有無
01	豪雪補正　無		
＊ 02	豪雪補正　有		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	機械損料	1	時間		

J0001　　岩石補正値
行条件名称：　岩石補正の有無
列条件名称：　補正値

	補正値		
岩石補正　無	1.00		
岩石補正　10%	1.10		
岩石補正　25%	1.25		

J0002　　豪雪補正値
行条件名称：　豪雪補正の有無
列条件名称：　補正値

	補正値		
豪雪補正　無	1.00		
豪雪補正　有	1.10		

施工単価コード　S5997

施工単価名称	**機械損料（日当り損料）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～G

出力名称	機械損料（日当り損料）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本施工単価は、機械損料表にない機械の運転1日当り換算値(13欄)を算出する。 ２．条件入力にあたっては、機械損料表及び治山林道設計積算の手引を熟知して使用すること。 ３．B条件～E条件は、準用する機械の機械損料表の値を入力すること。	

条件名	A	条件名称	基礎価格（千円単位）
実数			

必須入力
基礎価格は、見積りを徴収して入力すること。(機械損料表1欄)

条件名	B	条件名称	年間標準運転日数（日数）
実数			

必須記入　　(機械損料表4欄)

条件名	C	条件名称	年間標準供用日数（日数）
実数			

必須記入　　(機械損料表5欄)

条件名	D	条件名称	運転1日当り損料率
実数			

必須記入

条件名	E	条件名称	供用1日当り損料率
実数			

必須記入

条件名	F	条件名称	岩石補正の有無
＊01	岩石補正　無		

施工単価コード S5997

条件名	F	条件名称	岩石補正の有無
02	岩石補正　10%		
03	岩石補正　25%		

条件名	G	条件名称	豪雪補正の有無
01	豪雪補正　無		
* 02	豪雪補正　有		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	機械損料	1	日		

J0001　　岩石補正値
行条件名称：　岩石補正の有無
列条件名称：　補正値

	補正値		
岩石補正　無	1.00		
岩石補正　10%	1.10		
岩石補正　25%	1.25		

J0002　　豪雪補正値
行条件名称：　豪雪補正の有無
列条件名称：　補正値

	補正値		
豪雪補正　無	1.00		
豪雪補正　有	1.10		

施工単価コード S5901

施工単価名称	ブルドーザ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～C

出力名称	ブルドーザ運転経費
規格名称１	（排出ガス区分）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機械名
01	ブルドーザ　普通 3ｔ級		
02	ブルドーザ　普通 6ｔ級		
03	ブルドーザ　普通 9ｔ級		
04	ブルドーザ　普通11ｔ級		
05	ブルドーザ　普通15ｔ級		
06	ブルドーザ　普通21ｔ級		
07	ブルドーザ　普通32ｔ級		
08	ブルドーザ　湿地16ｔ級		
09	ブルドーザ　湿地20ｔ級		

条件名	B	条件名称	岩石補正
01	岩石補正　10%		
02	岩石補正　25%		
＊ 03	岩石補正　　0%		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ブルドーザ		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

施工単価コード S5901

D0001　　機械コード
行条件名称：　機械名
列条件名称：　コード

	コード		
ブルドーザ　普通 3ｔ級	MH002		
ブルドーザ　普通 6ｔ級	MH003		
ブルドーザ　普通 9ｔ級	MH004		
ブルドーザ　普通 11ｔ級	MH005		
ブルドーザ　普通 15ｔ級	MH006		
ブルドーザ　普通 21ｔ級	MH007		
ブルドーザ　普通 32ｔ級	MH009		
ブルドーザ　湿地 16ｔ級	MH016		
ブルドーザ　湿地 20ｔ級	MH017		

施工単価コード S5972

施工単価名称	ブルドーザ運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	ブルドーザ運転
規格名称１	（ブルドーザ規格）
規格名称２	（排出ガス区分）

条件名	A	条件名称	ブルドーザ規格
01	普通　３ｔ級		
02	湿地 16ｔ級		

条件名	B	条件名称	運転労務数量
実数			

条件名	C	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	D	条件名称	機械損料数量
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	ブルドーザ		供用日	D0001	

施工単価コード S5972

D0001　　ブルドーザ
行条件名称：　ブルドーザ単価
列条件名称：　規格区分

	普通　3ｔ級	湿地 16ｔ級	
コード	MH002	MH016	

施工単価コード S5909

施工単価名称	リッパ装置付ブルドーザ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～B

出力名称	リッパ装置付ブルドーザ運転経費
規格名称１	（機種区分）　（排出ガス区分）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾘｯﾊﾟ装置付ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ1時間当りの運転経費である。 ２．ﾎﾟｲﾝﾄ及びｼｬﾝｸﾌﾟﾛﾃｸﾀｰ損料は含まない。	

条件名	A	条件名称	機種区分
01	リッパ18ｔ級		
02	リッパ32ｔ級		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	リッパ装置付ブルドーザ		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

D0001　　機種コード
行条件名称：　機種区分
列条件名称：　リッパ装置付ブルドーザ

	コード		
リッパ18ｔ級	MH024		
リッパ32ｔ級	MH028		

施工単価コード S5904

施工単価名称	小型バックホウ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	小型バックホウ運転経費
規格名称１	（機械名）
規格名称２	
適用条件	
１．小型ﾊﾞｯｸﾎｳ1日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機械名
01	クローラ型　山積0.022m3　従来型		
02	クローラ型　山積0.044m3　排対型		
03	クローラ型　山積0.055m3　排対型		
04	クローラ型　山積0.08m3　排対型		
05	クローラ型　山積0.11m3　排対型		
06	クローラ型　山積0.13m3　排対型		

条件名	B	条件名称	運転時間（時間／日）
実数			

条件名	C	条件名称	岩石補正
01	岩石補正　10%		
02	岩石補正　25%		
＊ 03	岩石補正　 0%		

条件名	D	条件名称	排出ガス区分
＊ 01	排対型；（第1次基準値）		
02	排対型；（第2次基準値）		

施工単価コード S5904

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	小型バックホウ	1	日	D0001	
02	特殊運転手	1	人	R0010	Ａ＞３
03	特殊作業員	1	人	R0001	Ａ＜４
04	軽油		L	T5106	

D0001　　機械コード
行条件名称：　機械名
列条件名称：　排出ガス区分

	排対型（第1次基準値）	排対型（第2次基準値）	
クローラ型（従来型） 山積0.022m3	M0191	*	
クローラ型 山積0.044m3	MH192	*	
クローラ型 山積0.055m3	MH193	*	
クローラ型 山積0.08m3	MH194	*	
クローラ型 山積0.11m3	MH195	*	
クローラ型 山積0.13m3	MH196	MHH196	

施工単価コード S5903

施工単価名称	バックホウ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～D

出力名称	バックホウ運転経費
規格名称１	（機械名）
規格名称２	（排出ガス区分）
適用条件	
１．ﾊﾞｯｸﾎｳ1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機械名
01	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.28m3		
02	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.45m3		
03	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.50m3		
04	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.60m3		
05	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.80m3		
06	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積1.00m3		
07	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積1.10m3		
08	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積1.40m3		
09	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積1.60m3		
10	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.45m3　ｸﾛｰﾗ型　ｸﾚｰﾝ機能付		
11	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.80m3　ｸﾛｰﾗ型　ｸﾚｰﾝ機能付		
12	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.28m3　ｸﾛｰﾗ型　ｸﾚｰﾝ機能付		
13	ﾊﾞｯｸﾎｳ　超低騒音型　山積0.80m3		
14	ﾊﾞｯｸﾎｳ　超低騒音型　山積0.80m3　ｸﾚｰﾝ付		
15	ﾊﾞｯｸﾎｳ　超低騒音型　山積0.45m3		

条件名	B	条件名称	岩石補正
01	岩石補正　10%		
02	岩石補正　25%		
＊ 03	岩石補正　　0%		

施工単価コード S5903

条件名	C	条件名称	運転労務数量
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	排出ガス区分
＊ 01	排対型（第１次基準値）		
02	排対型（第２次基準値）		
03	排対型（第３次基準値）		
04	排対型（２０１１年規制）		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	バックホウ		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

D0001　　機械コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.28m3	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.45m3	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.50m3
排対型（第１次基準値）	MH107	MH108	MH109
排対型（第２次基準値）	MHH107	MHH108	＊
排対型（第３次基準値）	＊	＊	MHS109
排対型（２０１１年規制）	＊	＊	＊

	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.60m3	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.80m3	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積1.00m3
排対型（第１次基準値）	MH110	MH111	MH112
排対型（第２次基準値）	＊	MHH111	＊
排対型（第３次基準値）	＊	MHS111	＊

施工単価コード S5903

	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.60m3	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.80m3	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積1.00m3
排対型（２０１１年規制）	*	*	*

	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積1.10m3	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積1.40m3	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積1.60m3
排対型（第１次基準値）	MH113	MH114	MH115
排対型（第２次基準値）	*	*	*
排対型（第３次基準値）	*	*	*
排対型（２０１１年規制）	*	*	*

	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.45m3 ｸﾛｰﾗ型　ｸﾚｰﾝ機能付	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.80m3 ｸﾛｰﾗ型　ｸﾚｰﾝ機能付	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.28m3 ｸﾛｰﾗ型　ｸﾚｰﾝ機能付
排対型（第１次基準値）	MH125	MH124	MH123
排対型（第２次基準値）	MHH125	MHH124	MHH123
排対型（第３次基準値）	*	*	*
排対型（２０１１年規制）	*	*	*

	ﾊﾞｯｸﾎｳ　超低騒音型 山積0.80m3	ﾊﾞｯｸﾎｳ　超低騒音型 山積0.80m3　ｸﾚｰﾝ付	ﾊﾞｯｸﾎｳ　超低騒音型 山積0.45m3
排対型（第１次基準値）	*	*	*
排対型（第２次基準値）	*	*	*
排対型（第３次基準値）	MHS165	*	MHS162
排対型（２０１１年規制）	*	MHA167	*

施工単価コード S5949

施工単価名称	バックホウ運転（供用日）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	バックホウ運転（供用日）
規格名称１	（バックホウの機種）
規格名称２	（排出ガス区分）
適用条件	
１．ﾊﾞｯｸﾎｳの供用日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	労務数量
実数			

条件名	B	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	C	条件名称	機械損料数量
実数			

条件名	D	条件名称	バックホウの機種
01	クローラ型　山積0.28m3		
02	クローラ型　山積0.45m3		
03	クローラ型　山積0.5 m3		
04	クローラ型　山積0.6 m3		
05	クローラ型　山積0.8 m3		
06	クローラ型　山積1.0 m3		
07	クローラ型　山積1.1 m3		
08	クローラ型　山積1.4 m3		
09	クローラ型クレーン付 山積0.45m3 2.9ｔ吊		
10	クローラ型クレーン付 山積0.5 m3 2.9ｔ吊		
11	クローラ型クレーン付 山積0.8 m3 2.9ｔ吊		
12	クローラ型クレーン付 山積0.28m3 1.7ｔ吊		

施工単価コード S5949

条件名	D	条件名称	バックホウの機種
13	クローラ型 後方超小旋回型 山積0.28m3		
14	クローラ型　山積0.45m3　超低騒音型		
15	クローラ型　山積0.8 m3　超低騒音型		
16	ｸﾛｰﾗ型 後方超小旋回型 超低騒音型 0.45m3		

条件名	E	条件名称	排出ガス区分
＊ 01	排対型（第１次基準値）		
02	排対型（第２次基準値）		
03	排対型（第３次基準値）		
04	排対型（2014年規制）		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	バックホウ		供用日	D0001	

D0001　　損料コード
行条件名称：　排ガス区分
列条件名称：　機種名

	クローラ型 山積0.28m3	クローラ型 山積0.45m3	クローラ型 山積0.5m3
第１次基準値	MH107	MH108	MH109
第２次基準値	MHH107	MHH108	＊
第３次基準値	＊	＊	＊
2014年規制	＊	＊	＊

	クローラ型 山積0.6m3	クローラ型 山積0.8m3	クローラ型 山積1.0m3
第１次基準値	MH110	MH111	MH112

施工単価コード S5949

	クローラ型 山積0.6m3	クローラ型 山積0.8m3	クローラ型 山積1.0m3
第２次基準値	*	MHH111	*
第３次基準値	*	*	*
2014年規制	*	*	*

	クローラ型 山積1.1m3	クローラ型 山積1.4m3	クローラ型クレーン付 山積0.45m3　2.9ｔ吊
第１次基準値	MH113	MH114	MH125
第２次基準値	*	*	MHH125
第３次基準値	*	*	*
2014年規制	*	*	*

	クローラ型クレーン付 山積0.5 m3　2.9ｔ吊	クローラ型クレーン付 山積0.8 m3　2.9ｔ吊	クローラ型クレーン付 山積0.28m3　1.7ｔ吊
第１次基準値	MH126	MH124	MH123
第２次基準値	*	MHH124	MHH123
第３次基準値	*	*	*
2014年規制	*	*	*

	ｸﾛｰﾗ型後方超小旋回型 山積0.28m3	クローラ型　　山積 0.45m3　超低騒音型	クローラ型　　山積 0.8m3　超低騒音型
第１次基準値	*	*	*
第２次基準値	MHH130	*	*
第３次基準値	*	MHS162	MHS165
2014年規制	*	*	*

施工単価コード	S5949

	ｸﾛｰﾗ型 後方超小旋回型 超低騒音型 0.45m		
第１次基準値	*		
第２次基準値	*		
第３次基準値	*		
2014年規制	MHB133		

施工単価コード S5990

施工単価名称	大型ブレーカ運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～C

出力名称	大型ブレーカ運転
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	岩石補正
01	岩石補正　10%		
02	岩石補正　25%		
＊ 03	岩石補正　　0%		

条件名	B	条件名称	日当り運転時間
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	大型ブレーカ	1	日	M1444	
02	バックホウ		時間	D0001	
03	特殊運転手		人	R0010	
04	軽油		L	T5106	

D0001　　機械コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　バックホウ

	排対型		
コード	MH111		

施工単価コード S5905

施工単価名称	クローラローダ（トラクタショベル）運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～B

出力名称	クローラローダ（トラクタショベル）運転
規格名称１	（機械名）
規格名称２	
適用条件	
１．ｸﾛｰﾗﾛｰﾀﾞ(ﾄﾗｸﾀｼｮﾍﾞﾙ)1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機械名
01	普通型　山積1.8～1.9m3		

条件名	B	条件名称	岩石補正
01	岩石補正　10%		
02	岩石補正　25%		
＊ 03	岩石補正　 0%		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	クローラローダ		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

D0001　　機械コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	普通型 山積1.8～1.9m3		
コード	M0208		

施工単価コード S5906

施工単価名称	ホイールローダ（トラクタショベル）運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～B

出力名称	ホイールローダ（トラクタショベル）運転
規格名称１	（機械名）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾎｲｰﾙﾛｰﾀﾞ(ﾄﾗｸﾀｼｮﾍﾞﾙ)1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機械名
01	普通　0.34m3		
02	普通　0.6m3		
03	普通　0.8m3		
04	普通　0.9～1.0m3		
05	普通　1.2m3		
06	普通　1.3～1.4m3		
07	普通　1.5～1.7m3		
08	普通　2.1m3		

条件名	B	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ホイールローダ賃料	1	時間	D0002	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	一般運転手		人	R0011	
04	軽油		L	T5106	

施工単価コード S5906

D0001　　損料
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	普通　0.34～0.35m3	普通　0.6m3	普通　0.8m3
コード	MH229	MH230	MH231

	普通　0.9～1.0m3	普通　1.2m3	普通　1.3～1.4m3
コード	MH232	MH233	MH234

	普通　1.5～1.7m3	普通　1.9～2.1m3	
コード	MH235	MH236	

D0002　　賃料
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	普通　0.34m3	普通　0.6m3	普通　0.8m3
コード	TVB70	TVB71	TVB72

	普通　0.9～1.0m3	普通　1.2m3	普通　1.3～1.4m3
コード	TVB73	TVB74	TVB75

	普通　1.5～1.7m3	普通　2.1m3	
コード	TVB76	TVB77	

施工単価コード S5857

施工単価名称	クラムシェル運転（供用日）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	クラムシェル運転（供用日）
規格名称１	（機種名）
規格名称２	
適用条件	
１．ｸﾗﾑｼｪﾙ1日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	労務数量
実数			

条件名	B	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	C	条件名称	機械損料数量
実数			

条件名	D	条件名称	機種名
01	油圧ロープ式　平積0.8m3		
02	テレスコピック式　平積0.4m3		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	クラムシェル		供用日	D0001	

施工単価コード S5857

D0001　　損料コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機種名

	油圧ロープ式 平積0.8m3	テレスコピック式 平積0.4m3	
コード	M0176	M0187	

施工単価コード S5858

施工単価名称	小型バックホウ運転（供用日）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	小型バックホウ運転（供用日）
規格名称１	（機種名）
規格名称２	（排出ガス区分）
適用条件	
１．小型ﾊﾞｯｸﾎｳ1日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	労務数量
実数			

条件名	B	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	C	条件名称	機械損料数量
実数			

条件名	D	条件名称	機種名
	01	クローラ型　山積0.08m3（平積0.06m3）	
	02	クローラ型　山積0.13m3（平積0.10m3）	
	03	ｸﾛｰﾗ型・超低騒音型　山積0.09～0.11m3	

条件名	E	条件名称	排出ガス区分
	＊ 01	排対型（第１次基準値）	
	02	排対型（第２次基準値）	
	03	排対型（第３次基準値）	

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	一般運転手		人	R0011	

施工単価コード S5858

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	
04	小型バックホウ		供用日	D0001	

D0001　　損料コード
行条件名称：　排出ガス区分
列条件名称：　機種名

	ｸﾛｰﾗ型 山積0.08m3 (平積0.06m3	ｸﾛｰﾗ型 山積0.13m3 (平積0.10m3	ｸﾛｰﾗ型・超低騒音型 山積 0.09～0.11m3
排対型(第1次基準値)	MH194	MH196	*
排対型(第2次基準値)	*	MHH196	*
排対型(第3次基準値)	*	*	MHS195

施工単価コード S5910

施工単価名称	ダンプトラック運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～C

出力名称	ダンプトラック運転経費
規格名称１	（機種区分）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機種区分
	01	ダンプトラック　２ｔ	
	02	ダンプトラック　４ｔ	
	03	ダンプトラック　６ｔ	
	04	ダンプトラック　８ｔ	
	05	ダンプトラック　10ｔ	

条件名	B	条件名称	岩石補正
	01	岩石補正　10%	
	02	岩石補正　25%	
	＊ 03	岩石補正　 0%	

条件名	C	条件名称	損耗区分
	01	損耗区分良好	
	＊ 02	損耗区分普通	
	03	損耗区分不良	

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ダンプトラック		時間	D0001	
02	損耗費（タイヤ）	1	時間	M9990	

施工単価コード S5910

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	一般運転手		人	R0011	
04	軽油		L	T5106	

D0001　　機種コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機種区分

	ダンプトラック　2ｔ	ダンプトラック　4ｔ	ダンプトラック　6ｔ
コード	M0301	M0302	M0303

	ダンプトラック　8ｔ	ダンプトラック　10ｔ	
コード	M0304	M0305	

施工単価コード S5947

施工単価名称	ダンプトラック運転（供用日）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～F

出力名称	ダンプトラック運転（供用日）
規格名称１	（ダンプトラック規格）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ供用日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	労務数量
実数			

条件名	B	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	C	条件名称	機械損料数量
実数			

条件名	D	条件名称	タイヤ損耗
＊ 01	良好		
02	普通		
03	不良		

条件名	E	条件名称	岩石補正
＊ 01	岩石補正なし		
02	岩石補正10％		
03	岩石補正25％		

条件名	F	条件名称	ダンプトラック規格
＊ 01	２ｔ		
02	10ｔ		

施工単価コード S5947

条件名	F	条件名称	ダンプトラック規格
03	４ｔ		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	一般運転手		人	R0011	
02	軽油		L	T5106	
03	ダンプトラック		供用日	D0001	
04	タイヤ損耗費		供用日	M9990	

D0001　　ダンプトラック規格
行条件名称：　コード
列条件名称：　ダンプトラック規格

	２ｔ	10ｔ	４ｔ
コード	M0301	M0305	M0302

施工単価コード S5911

施工単価名称	トラック運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～B

出力名称	トラック運転経費
規格名称１	（機械名）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾄﾗｯｸ1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機械名
01	普通型　1.5ｔ積		
02	普通型　2ｔ積		
03	普通型 3～3.5ｔ積		
04	普通型 4～4.5ｔ積		
05	普通型 6～6.5ｔ積		
06	普通型　7～8ｔ積		
07	普通型 10～11ｔ積		
08	ｸﾚｰﾝ装置付　2ｔ積　2ｔ吊		
09	ｸﾚｰﾝ装置付　4～4.5ｔ積　2ｔ吊		
10	ｸﾚｰﾝ装置付　4～4.5ｔ積　2.9ｔ吊		
11	ｸﾚｰﾝ装置付　2ｔ積　2.9ｔ吊		

条件名	B	条件名称	運転労務数量
実数	条件省略値:0		

特に指定がない場合は入力不要

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	トラック		時間	D0001	
02	一般運転手		人	R0011	Ａ≦７

施工単価コード S5911

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	特殊運転手		人	R0010	Ａ≧８
04	軽油		L	T5106	

D0001　　機械コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	普通型　1.5ｔ積	普通型　2ｔ積	普通型 3～3.5ｔ積
コード	M0322	M0323	M0324

	普通型 4～4.5ｔ積	普通型 6～6.5ｔ積	普通型　7～8ｔ積
コード	M0325	M0326	M0327

	普通型 10～11ｔ積	ｸﾚｰﾝ装置付　2ｔ積　2ｔ吊	ｸﾚｰﾝ装置付　4～4.5ｔ積　2ｔ吊
コード	M0328	M0332	M0333

	ｸﾚｰﾝ装置付　4～4.5ｔ積　2.9ｔ吊	ｸﾚｰﾝ装置付　2ｔ積　2.9ｔ吊	
コード	M0334	M0331	

施工単価コード	S5999

施工単価名称	トラック運転経費（供用日）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	トラック運転経費（供用日）
規格名称１	（トラック規格）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾄﾗｯｸ1日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	トラック規格
01	クレーン付　２ｔ積　2.9ｔ吊		

条件名	B	条件名称	損料数量
実数			

条件名	C	条件名称	運転労務数量
実数			

条件名	D	条件名称	燃料数量
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	トラック損料		供用日	M0331	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

施工単価コード S5938

施工単価名称	トレーラ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～B

出力名称	トレーラ運転経費
規格名称１	（機種名）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾄﾚｰﾗ(ｾﾐ)1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機種名
01	トレーラ（セミ）15ｔ		
02	トレーラ（セミ）20ｔ		
03	トレーラ（セミ）25ｔ		
04	トレーラ（セミ）28ｔ		
05	トレーラ（セミ）32ｔ		
06	トレーラ（セミ）40ｔ		
07	トレーラ（セミ）50ｔ		

条件名	B	条件名称	運転労務数量
実数	条件省略値:0		

運転労務数量の指定がある場合に入力。

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	トレーラ		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

施工単価コード S5938

D0001　　機種コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機種名

	トレーラ（セミ）15ｔ	トレーラ（セミ）20ｔ	トレーラ（セミ）25ｔ
コード	M0337	M0338	M0339

	トレーラ（セミ）28ｔ	トレーラ（セミ）32ｔ	トレーラ（セミ）40ｔ
コード	M0340	M0341	M0342

	トレーラ（セミ）50ｔ		
コード	M0343		

施工単価コード S5915

施工単価名称	クローラクレーン運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～B

出力名称	クローラクレーン運転経費
規格名称１	（機械名）
規格名称２	
適用条件	
１．ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機械名

01	機械駆動式　35～40ｔ吊
02	機械駆動式　45～50ｔ吊
03	機械駆動式　80ｔ吊
04	機械駆動式　100ｔ吊
05	機械駆動式　150ｔ吊
06	油圧駆動式　30～35ｔ吊（第1次基準）
07	油圧駆動式　40～45ｔ吊（第1次基準）
08	油圧駆動式　50～55ｔ吊（第1次基準）
09	油圧駆動式　60～65ｔ吊（第1次基準）
10	油圧駆動式　80ｔ吊（第1次基準）
11	油圧駆動式　100ｔ吊（第1次基準）
12	油圧駆動式　150ｔ吊（第1次基準）
13	油圧駆動式　100ｔ吊（第3次基準）
14	油圧駆動式　70ｔ吊（第3次基準）
15	油圧駆動式　100ｔ吊（2011年規制）

条件名	B	条件名称	日当り運転時間

実数	条件省略値:0

施工単価コード S5915

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	クローラクレーン	1	時間	D0001	
02	軽油		L	T5106	
03	特殊運転手		人	R0010	

D0001　　機械コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	機械駆動式　35 ～40ｔ吊	機械駆動式　45 ～50ｔ吊	機械駆動式　80 ｔ吊
コード	M0405	M0407	M0408

	機械駆動式　10 0ｔ吊	機械駆動式　15 0ｔ吊	油圧駆動式　30 ～35ｔ吊(第1次基準)
コード	M0409	M0410	MH415

	油圧駆動式　40 ～45ｔ吊(第1次基準)	油圧駆動式　50 ～55ｔ吊(第1次基準)	油圧駆動式　60 ～65ｔ吊(第1次基準)
コード	MH416	MH417	MH418

	油圧駆動式　80 ｔ吊（第1次基準）	油圧駆動式　10 0ｔ吊（第1次基準）	油圧駆動式　15 0ｔ吊（第1次基準）
コード	MH419	MH420	MH421

	油圧駆動式　10 0ｔ吊（第3次基準）	油圧駆動式　70 ｔ吊（第3次基準）	油圧駆動式　10 0ｔ吊（2011年規制）
コード	MHS420	MHS425	MHA420

施工単価コード S5930

施工単価名称	クローラクレーン運転経費（供用日）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	クローラクレーン運転経費（供用日）
規格名称１	（規格区分）
規格名称２	
適用条件	
１．ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ供用日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	規格区分
＊	01	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　50～55ｔ吊	
	02	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　40～45ｔ吊	
	03	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　70ｔ吊	
	04	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　80ｔ吊	
	05	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　90ｔ吊	
	06	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 100ｔ吊	
	07	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 120ｔ吊	
	08	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ・ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 200ｔ吊	

条件名	B	条件名称	運転労務数量
	実数		

条件名	C	条件名称	燃料消費量
	実数		

条件名	D	条件名称	機械損料数量
	実数		

条件名	E	条件名称	排出ガス区分
＊	01	排対型（第2次基準値）	
	02	排対型（第3次基準値）	

施工単価コード S5930

条件名	E	条件名称	排出ガス区分
	03	排対型（2014年規制）	

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	クローラクレーン		供用日	D0001	

D0001　　クローラクレーン
行条件名称：　排出ガス区分
列条件名称：　規格区分

	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　50～55ｔ吊	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　40～45ｔ吊	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　70ｔ吊
排対型（第2次基準値）	MHH417	*	*
排対型（第3次基準値）	MHS417	MHS416	MHS425
排対型（2014規制）	MHB417	*	MHB425

	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　80ｔ吊	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型　90ｔ吊	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 100ｔ吊
排対型（第2次基準値）	*	*	*
排対型（第3次基準値）	MHS419	MHS424	MHS420
排対型（2014規制）	MHB419	MHB424	MHB420

	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 120ｔ吊	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 200ｔ吊	
排対型（第2次基準値）	*	*	
排対型（第3次基準値）	MHS426	MHS427	
排対型（2014規制）	MHB426	MHB427	

施工単価コード S5914

施工単価名称	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A

出力名称	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 運転経費
規格名称１	（機械名）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ油圧式1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機械名

01	4.9ｔ吊
02	16ｔ吊
03	20ｔ吊
04	25ｔ吊
05	30ｔ吊
06	35ｔ吊
07	40～45ｔ吊
08	50ｔ吊
09	80ｔ吊

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

施工単価コード S5914

D0001　　機械コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	4.9ｔ吊	16ｔ吊	20ｔ吊
コード	M0434	M0436	M0437

	25ｔ吊	30ｔ吊	35ｔ吊
コード	M0438	M0439	M0440

	40～45ｔ吊	50ｔ吊	80ｔ吊
コード	M0441	M0442	M0443

施工単価コード S5936

施工単価名称	ラフテレーンクレーン運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A

出力名称	ラフテレーンクレーン運転経費
規格名称１	（機械名）　排対型
規格名称２	

条件名	A	条件名称	機械名

＊ 01	油圧伸縮ジブ型4.9ｔ吊
02	油圧伸縮ジブ型　7ｔ吊
03	油圧伸縮ジブ型 10ｔ吊
04	油圧伸縮ジブ型 16ｔ吊
05	油圧伸縮ジブ型 20ｔ吊
06	油圧伸縮ジブ型 25ｔ吊
07	油圧伸縮ジブ型 35ｔ吊
08	油圧伸縮ジブ型 45ｔ吊
09	油圧伸縮ジブ型 50～51ｔ吊

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ラフテレーンクレーン		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

D0001　　機械コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	油圧伸縮ジブ型 4.9ｔ吊	油圧伸縮ジブ型 7ｔ吊	油圧伸縮ジブ型 10ｔ吊
コード	MH446	MH447	MH448

施工単価コード S5936

	油圧伸縮ジブ型 16ｔ吊	油圧伸縮ジブ型 20ｔ吊	油圧伸縮ジブ型 25ｔ吊
コード	MH449	MH450	MH451

	油圧伸縮ジブ型 35ｔ吊	油圧伸縮ジブ型 45ｔ吊	油圧伸縮ジブ型 50～51ｔ吊
コード	MH452	MH453	MH454

施工単価コード S5908

施工単価名称	ラフテレーンクレーン運転経費（供用日）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	ラフテレーンクレーン運転経費（供用日）
規格名称１	（ラフテレーンクレーン規格）　　（排出ガス区分）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	ラフテレーンクレーン規格
01	油圧伸縮ジブ型　25ｔ吊		

条件名	B	条件名称	損料数量
実数			

条件名	C	条件名称	運転労務数量
実数			

条件名	D	条件名称	燃料数量
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ラフテレーンクレーン		供用日	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

D0001　　ラフテレーンクレーン
行条件名称：　コード
列条件名称：　排出ガス区分

	排対型（第2次基準値）		
コード	MHH451		

施工単価コード S5933

施工単価名称	高所作業車運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A

出力名称	高所作業車運転経費
規格名称１	（機械名）
規格名称２	
適用条件	
１．高所作業車1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機械名
01	高所作業車　作業床高 9.9m		
02	高所作業車　作業床高13.2m		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	高所作業車		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	Ａ＝２
03	一般運転手		人	R0011	Ａ＝１
04	軽油		L	T5106	

D0001　　機械コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	高所作業車 作業床高 9.9m	高所作業車 作業床高13.2m	
コード	M2181	M2150	

施工単価コード S5962

施工単価名称	グラウトポンプ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	グラウトポンプ運転経費
規格名称１	（グラウトポンプ規格）
規格名称２	（燃料区分）
適用条件	
１．ｸﾞﾗｳﾄﾎﾟﾝﾌﾟ1日当りの運転経費である。 ２．燃料を計上する場合は、【C】条件、【D】条件のうちどちらかの条件を記入すること。	

条件名	A	条件名称	グラウトポンプ規格
01	単筒複動ピストン式　15～ 30L		
02	単筒複動ピストン式　30～ 70L		
03	二筒複動ピストン式　 37～100L		
04	二筒複動ピストン式　　200L		
05	二筒複動ピストン式　　300L		
06	二筒複動ピストン式　350～450L		
07	二筒複動ピストン式　600～800L		

条件名	B	条件名称	燃料区分
＊ 01	燃料　無		
02	燃料　電力		

条件名	C	条件名称	燃料（100kWh／日）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	運転時間（時間／日）
実数			

施工単価コード S5962

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	グラウトポンプ	1	日	D0001	
02	電力料金		100kWh	D7100	

D0001　　グラウトポンプコード
行条件名称：　コード
列条件名称：　グラウトポンプ規格

	単筒複動ピストン式 15～30L	単筒複動ピストン式 30～70L	二筒複動ピストン式 37～100L
コード	M1262	M1263	M1267

	二筒複動ピストン式 200L	二筒複動ピストン式 300L	二筒複動ピストン式 350～450L
コード	M1268	M1269	M1270

	二筒複動ピストン式 600～800L		
コード	M1271		

施工単価コード S5963

施工単価名称	グラウトミキサ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	グラウトミキサ運転経費
規格名称１	（グラウトミキサ規格）
規格名称２	（燃料区分）
適用条件	
１．ｸﾞﾗｳﾄﾐｷｻ1日当りの運転経費である。 ２．燃料を計上する場合は、【C】条件、【D】条件のうちどちらかの条件を 記入すること。	

条件名	A	条件名称	グラウトミキサ規格
01	立型1槽式　200L×1槽		
02	立型1槽式　500L×1槽		
03	上下2槽式　200L×2槽		
04	上下2槽式　400L×2槽		
05	上下2槽式　600L×2槽		
06	並列2槽式　200L×2槽		
07	並列2槽式　300L×2槽		
08	並列2槽式　400L×2槽		
09	並列2槽式　500L×2槽		
10	並列2槽式　600L×2槽		
11	並列2槽式　800L×2槽		

条件名	B	条件名称	燃料区分
＊01	燃料　無		
02	燃料　電力		

条件名	C	条件名称	燃料（100kWh／日）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5963

条件名	D	条件名称	運転時間（時間／日）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	グラウトミキサ	1	日	D0001	
02	電力料金		100kWh	D7100	

D0001　　グラウトミキサコード
行条件名称：　コード
列条件名称：　グラウトミキサ規格

	立型1槽式　200L×1槽	立型1槽式　500L×1槽	上下2槽式　200L×2槽
コード	M1276	M1277	M1281

	上下2槽式　400L×2槽	上下2槽式　600L×2槽	並列2槽式　200L×2槽
コード	M1282	M1283	M1287

	並列2槽式　300L×2槽	並列2槽式　400L×2槽	並列2槽式　500L×2槽
コード	M1288	M1289	M1290

	並列2槽式　600L×2槽	並列2槽式　800L×2槽	
コード	M1291	M1292	

施工単価コード S5961

施工単価名称	ボーリングマシーン運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	ボーリングマシーン運転経費
規格名称１	（ボーリングマシン規格）
規格名称２	（燃料区分）
適用条件	
１．ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝ1日当りの運転経費である。 ２．燃料を計上する場合は、【C】条件、【D】条件のうちどちらかの条件を 記入すること。	

条件名	A	条件名称	ボーリングマシン規格
01	油圧式　2.2kW		
02	油圧式　3.7kW		
03	油圧式　5.5kW		
04	油圧式　11kW		
05	油圧式　15kW		

条件名	B	条件名称	燃料区分
＊01	燃料　無		
02	燃料　軽油		
03	燃料　電力		

条件名	C	条件名称	燃料（100kWh又L／日）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	運転時間（時間／日）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ボーリングマシン	1	日	D0001	

施工単価コード S5961

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	軽油		L	T5106	
03	電力料金		100kWh	D7100	

D0001　　ボーリングマシンコード
行条件名称：　コード
列条件名称：　ボーリングマシン規格

	油圧式　2.2kW	油圧式　3.7kW	油圧式　5.5kW
コード	M1400	M1401	M1402

	油圧式　11kW	油圧式　15kW	
コード	M1403	M1404	

施工単価コード S5935

施工単価名称	大口径ボーリングマシン運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～B

出力名称	大口径ボーリングマシン運転経費
規格名称１	（ボーリングマシン規格）
規格名称２	（燃料区分）
適用条件	
１．大口径ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞﾏｼﾝの1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	ボーリングマシン規格
01	*		
02	大口径　19kW		
03	大口径　22kW		
04	大口径　30kW		

条件名	B	条件名称	燃料区分
* 01	燃料　無		
02	燃料　電力		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	大口径ボーリングマシン	1	時間	D0001	
02	電力料金		100kWh	D7100	

D0001　　ボーリングマシンコード
行条件名称：　コード
列条件名称：　ボーリングマシン規格

	*	大口径　19kW	大口径　22kW
コード	*	M1409	M1410

施工単価コード	S5935

	大口径　30kW		
コード	M1411		

施工単価コード S5916

施工単価名称	モータグレーダ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A

出力名称	モータグレーダ運転経費
規格名称１	（機種名）　排対型
規格名称２	
適用条件	
１．ﾓｰﾀｸﾞﾚｰﾀﾞ1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機種名
＊ 01	モータグレーダー　3.1m級		
02	モータグレーダー　3.7m級		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	モータグレーダ		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

D0001　　機種コード
行条件名称：　機種名
列条件名称：　コード

	コード		
グレーダー　3.1m級	MH601		
グレーダー　3.7m級	MH603		

施工単価コード	S5940

施工単価名称	**モータグレーダ運転（供用日）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～C

出力名称	モータグレーダ運転（供用日）
規格名称１	；土木用 3.1ｍ；　排対型
規格名称２	
適用条件	
１．ﾓｰﾀｸﾞﾚｰﾀﾞ供用日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	労務数量
実数			

条件名	B	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	C	条件名称	機械損料数量
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	モータグレーダ		供用日	MH601	

施工単価コード S5917

施工単価名称	ロードスタビライザ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A

出力名称	ロードスタビライザ運転経費
規格名称１	（機種区分）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾛｰﾄﾞｽﾀﾋﾞﾗｲｻﾞ1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機種区分
01	路盤再生用　処理幅1.6m　処理深0.4m		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ロードスタビライザ		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

D0001　　機種コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機種区分

	路盤再生用　　処理幅1.6m　処理深0.4m		
コード	M1610		

施工単価コード S5968

施工単価名称	スタビライザ運転（供用日）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	スタビライザ運転（供用日）
規格名称１	（スタビライザ規格区分）
規格名称２	
適用条件	
１．ｽﾀﾋﾞﾗｲｻﾞの供用日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	スタビライザ規格区分
01	路盤再生用　処理幅 2m　処理深 0.4m		

条件名	B	条件名称	労務数量
実数			

条件名	C	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	D	条件名称	機械損料数量
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	スタビライザ		供用日	D0001	

施工単価コード S5968

D0001　　スタビライザの機種
行条件名称：　コード
列条件名称：　スタビライザ規格区分

	路盤再生用 処理幅2m　処理深0.4m		
コード	M1613		

施工単価コード S5922

施工単価名称	マカダムローラ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～B

出力名称	マカダムローラ運転経費
規格名称１	（機種名）　（排出ガス区分）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾏｶﾀﾞﾑﾛｰﾗ1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機種名
01	マカダムローラ　10～12ｔ		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	マカダムローラ		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

D0001　　機種コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機種名

	ﾏｶﾀﾞﾑﾛｰﾗ　10～12ｔ		
コード	MH705		

施工単価コード S5941

施工単価名称	ロードローラ運転（供用日）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	ロードローラ運転（供用日）
規格名称１	；マカダム　10～12ｔ；　（排出ガス区分）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗ供用日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	労務数量
実数			

条件名	B	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	C	条件名称	機械損料数量
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	マカダムローラ		供用日	D0001	

D0001　　マカダムローラ
行条件名称：　コード
列条件名称：　排出ガス区分

	排対型		
コード	MH705		

施工単価コード S5921

施工単価名称	タイヤローラ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～B

出力名称	タイヤローラ運転経費
規格名称１	（機種名）　（排出ガス区分）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾀｲﾔﾛｰﾗ1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機種名
01	タイヤローラ　3～ 4ｔ		
02	タイヤローラ　8～20ｔ		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	タイヤローラ		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

D0001　　タイヤローラ
行条件名称：　コード
列条件名称：　機種名

	ﾀｲﾔﾛｰﾗ　3～4ｔ	ﾀｲﾔﾛｰﾗ　8～20ｔ	
コード	MH718	MH720	

施工単価コード S5942

施工単価名称	タイヤローラ運転（供用日）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	タイヤローラ運転（供用日）
規格名称１	；普通型 8～20ｔ；　（排出ガス区分）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾀｲﾔﾛｰﾗ供用日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	労務数量
実数			

条件名	B	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	C	条件名称	機械損料数量
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	タイヤローラ		供用日	D0001	

D0001　　タイヤローラ
行条件名称：　コード
列条件名称：　排出ガス区分

	排対型		
コード	MH720		

施工単価コード S5920

施工単価名称	振動ローラ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～B

出力名称	振動ローラ運転経費
規格名称１	（機種名）
規格名称２	
適用条件	
１．振動ﾛｰﾗ1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機種名
01	*		
02	*		
03	*		
04	振動ローラ　0.5～0.6ｔ		
05	振動ローラ　0.8～1.1ｔ		

条件名	B	条件名称	排出ガス区分
* 01	従来型		
02	排対型		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	振動ローラ		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	特殊作業員		人	R0001	
04	軽油		L	T5106	

施工単価コード S5920

D0001　　機種コード
行条件名称：　排出ガス区分
列条件名称：　機種名

	*	*	*
従来型	*	*	*
排対型	*	*	*

	振動ﾛｰﾗ　0.5～0.6ｔ	振動ﾛｰﾗ　0.8～1.1ｔ	
従来型	M1730	M1731	
排対型	*	*	

施工単価コード S5923

施工単価名称	振動ローラ運転経費コンバインド						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A

出力名称	振動ローラ運転経費コンバインド
規格名称１	（機種名）
規格名称２	
適用条件	
１．振動ﾛｰﾗ、ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型の1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機種名
01	振動ローラ　1.2～1.5ｔ		
02	振動ローラ　2.5～2.6ｔ		
03	振動ローラ　3　～4ｔ		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	振動ローラ		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	特殊作業員		人	R0001	
04	軽油		L	T5106	

D0001　　機種コード
行条件名称：　排出ガス区分
列条件名称：　機種名

	振動ﾛｰﾗ　1.2～1.5ｔ	振動ﾛｰﾗ　2.5～2.6ｔ	振動ﾛｰﾗ　3～4ｔ
従来型	*	*	*
排対型	MH766	MH767	MH768

施工単価コード S5944

施工単価名称	振動ローラ運転（供用日）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	振動ローラ運転（供用日）
規格名称１	（機種区分）
規格名称２	
適用条件	
１．振動ﾛｰﾗ供用日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機種区分
	01	搭乗式コンバインド型　3～4ｔ	
	02	ハンドガイド式　　0.5～0.6ｔ	

条件名	B	条件名称	労務数量
	実数		

条件名	C	条件名称	燃料消費量
	実数		

条件名	D	条件名称	機械損料数量
	実数		

条件名	E	条件名称	排出ガス区分
	01	従来型	
	＊ 02	排対型	

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	特殊作業員		人	R0001	

施工単価コード S5944

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
03	軽油		L	T5106	
04	振動ローラ		供用日	D0001	

D0001　　振動ローラ
行条件名称：　機種区分
列条件名称：　排出ガス区分

	従来型	排対型	
搭乗式コンバインド型 3～4ｔ	＊	MH768	
ハンドガイド式 0.5～0.6ｔ	M1730	＊	

施工単価コード S5959

施工単価名称	**タンパ運転経費**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～C

出力名称	タンパ運転経費
規格名称１	（機種名）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾀﾝﾊﾟ1日当りの運転経費である。 ２．【B】条件、【C】条件のうちどちらかの条件を記入すること。	

条件名	A	条件名称	機種名
01	タンパ 60～80kg		

条件名	B	条件名称	ガソリン消費量（L／日）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	運転時間（時間／日）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	タンパ	1	日	D0001	
02	特殊作業員	1	人	R0001	
03	ガソリン		L	T5101	

D0001　　機種コード
行条件名称：　機種名
列条件名称：　コード

	コード		
タンパ 60～80kg	M1750		

施工単価コード S5945

施工単価名称	タンパ運転（供用日）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～B

出力名称	タンパ運転（供用日）
規格名称１	；60～80kg
規格名称２	
適用条件	
１．ﾀﾝﾊﾟ供用日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	B	条件名称	機械損料数量
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	1	人	R0001	
02	ガソリン		L	T5101	
03	タンパ		供用日	M1750	

施工単価コード S5952

施工単価名称	振動コンパクタ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～C

出力名称	振動コンパクタ運転経費
規格名称１	（機種名）
規格名称２	
適用条件	
１．振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ1日当りの運転経費である。 ２．【B】条件、【C】条件のうちどちらかの条件を記入すること。	

条件名	A	条件名称	機種名
01	前進型 40～ 60kg		
02	前進型 70～ 80kg		
03	前進型 90kg		

条件名	B	条件名称	ガソリン消費量（L／日）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	運転時間（時間／日）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	振動コンパクタ	1	日	D0001	
02	特殊作業員	1	人	R0001	
03	ガソリン		L	T5101	

施工単価コード S5952

D0001　　機種コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機種名

	前進型 40～ 60kg	前進型 70～ 80kg	前進型 90kg
コード	M1754	M1755	M1756

施工単価コード S5900

施工単価名称	振動コンパクタ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～C

出力名称	振動コンパクタ運転経費
規格名称１	（規格区分）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	規格区分
＊ 01	前進型 質量40～60kg		

条件名	B	条件名称	燃料消費量（L／日）
実数			

条件名	C	条件名称	損料数量（供用日／日）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	特殊作業員	1	人	R0001	
02	ガソリン		L	T5101	
03	振動コンパクタ		供用日	M1754	

施工単価コード S5927

施工単価名称	コンクリートポンプ車運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～B

出力名称	コンクリートポンプ車運転経費
規格名称１	（機種区分）
規格名称２	
適用条件	
１．ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機種区分
01	トラック架装・配管式　40～45m3／h		
02	トラック架装・配管式　55m3／h		
03	トラック架装・配管式　70m3／h		
04	トラック架装・配管式　90m3／h		
05	トラック架装・ブーム式　20m3／h		
06	トラック架装・ブーム式　30m3／h		
07	トラック架装・ブーム式　40～50m3／h		
08	トラック架装・ブーム式　55～60m3／h		
09	トラック架装・ブーム式　65～85m3／h		
10	トラック架装・ブーム式　90～110m3／h		
11	トラック架装・ブーム式 115～125m3／h		

条件名	B	条件名称	運転労務数量
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	コンクリートポンプ車		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	特殊運転手		人	R0010	

施工単価コード S5927

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
04	軽油		L	T5106	

D0001　　機種区分
行条件名称：　コード
列条件名称：　機種区分

	トラック架装･配管式 40～45m3／h	トラック架装･配管式 55m3／h	トラック架装･配管式 70m3／h
コード	M1838	M1839	M1840

	トラック架装･配管式 90m3／h	トラック架装･ブーム式20m3／h	トラック架装･ブーム式30m3／h
コード	M1848	M1842	M1843

	トラック架装･ブーム式40～50m3／h	トラック架装･ブーム式55～60m3／h	トラック架装･ブーム式65～85m3／h
コード	M1844	M1845	M1846

	トラック架装･ブーム式90～110m3／h	トラック架装･ブーム式115～125m3／h	
コード	M1847	M1837	

施工単価コード S5859

施工単価名称	コンクリートポンプ車運転（供用日）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	コンクリートポンプ車運転（供用日）
規格名称１	（コンクリートポンプ車規格）
規格名称２	
適用条件	
１．ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車1日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	労務数量
実数			

条件名	B	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	C	条件名称	機械損料数量
実数			

条件名	D	条件名称	コンクリートポンプ車規格
01	ﾄﾗｯｸ架装･ﾌﾞｰﾑ式　圧送能力90～110m3／h		
02	ﾄﾗｯｸ架装･ﾌﾞｰﾑ式　圧送能力 65～85m3／h		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	コンクリートポンプ車		供用日	D0001	

施工単価コード S5859

D0001　　コンクリートポンプ車
行条件名称：　コード
列条件名称：　コンクリートポンプ車規格

	ﾄﾗｯｸ架装･ﾌﾞｰﾑ式　圧送能力90～110m3／h	ﾄﾗｯｸ架装･ﾌﾞｰﾑ式　圧送能力 65～85m3／h	
コード	M1847	M1846	

施工単価コード S5934

施工単価名称	コンクリートポンプ車附属パイプ						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本時間	条件	A

出力名称	コンクリートポンプ車附属パイプ
規格名称１	（機械名）
規格名称２	
適用条件	
１．ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車附属ﾊﾟｲﾌﾟ1時間当りの経費である。	

条件名	A	条件名称	機械名

01	直管　　径 100㎜　長 1m
02	直管　　径 100㎜　長 3m
03	直管　　径 125㎜　長 1m
04	直管　　径 125㎜　長 2m
05	直管　　径 125㎜　長 3m
06	直管　　径 150㎜　長 1m
07	直管　　径 150㎜　長 3m
08	直管　　径 150㎜　長 4m
09	曲管45度　径 100㎜　長 0.3m
10	曲管90度　径 100㎜　長 0.6m
11	曲管45度　径 125㎜　長 0.8m
12	曲管90度　径 125㎜　長 1.6m
13	曲管45度　径 150㎜　長 0.8m
14	曲管90度　径 150㎜　長 1.6m

施工単価内訳表　　算出単位：1本時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	機械損料	1	本	D0001	

施工単価コード S5934

D0001　　機械コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	直管 径 100㎜　長 1m	直管 径 100㎜　長 3m	直管 径 125㎜　長 1m
コード	M1859	M1860	M1861

	直管 径 125㎜　長 2m	直管 径 125㎜　長 3m	直管 径 150㎜　長 1m
コード	M1862	M1863	M1864

	直管 径 150㎜　長 3m	直管 径 150㎜　長 4m	曲管45度 径 100㎜　長 0.3m
コード	M1865	M1866	M1869

	曲管90度 径 100㎜　長 0.6m	曲管45度 径 125㎜　長 0.8m	曲管90度 径 125㎜　長 1.6m
コード	M1870	M1871	M1872

	曲管45度 径 150㎜　長 0.8m	曲管90度 径 150㎜　長 1.6m	
コード	M1873	M1874	

施工単価コード S5925

施工単価名称	アスファルトフィニッシャ運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～D

出力名称	アスファルトフィニッシャ運転
規格名称１	（機種名）
規格名称２	
適用条件	
１．ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機種名
01	クローラ型　1.4～3.0m		
02	*		
03	ホイール型　1.4～3.0m		
04	ホイール型　2.0～4.5m		

条件名	B	条件名称	排出ガス区分
* 01	従来型		
02	排対型（第１次基準値）		
03	排対型（第２次基準値）		

条件名	C	条件名称	運転労務数量
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	供用日当り運転時間 t
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	アスファルトフィニッシャ		時間	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	

施工単価コード S5925

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
03	軽油		L	T5106	

D0001　　機種コード
行条件名称：　排出ガス区分
列条件名称：　機種名

	ｸﾛｰﾗ型　1.4～3.0m	*	ﾎｲｰﾙ型　1.4～3.0m
従来型	M1921	*	*
排対型(第１次基準値)	*	*	*
排対型(第２次基準値)	*	*	MHH807

	ﾎｲｰﾙ型　2.0～4.5m		
従来型	*		
排対型(第１次基準値)	*		
排対型(第２次基準値)	MHH808		

施工単価コード S5946

施工単価名称	アスファルトフィニッシャ運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	アスファルトフィニッシャ運転
規格名称１	（機種）
規格名称２	
適用条件	
１．ｱｽﾌｧﾙﾄﾌｨﾆｯｼｬ供用日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	労務数量
実数			

条件名	B	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	C	条件名称	機械損料数量
実数			

条件名	D	条件名称	機種
01	ホイール型　1.4～3.0m		
02	ホイール型　2.4～6.0m		
03	クローラ型　1.4～3.0m		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	アスファルトフィニッシャ		供用日	D0001	

施工単価コード S5946

D0001　　損料コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機種

	ホイール型 1.4～3.0m	ホイール型 2.4～6.0m	クローラ型 1.4～3.0m
コード	MHH807	MHH809	M1921

施工単価コード S5924

施工単価名称	ディストリビュータ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～B

出力名称	ディストリビュータ運転経費
規格名称１	（機種区分）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾃﾞｨｽﾄﾘﾋﾞｭｰﾀ1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機種区分
01	トラック架装式　1000～1500L		
02	トラック架装式　2000～3000L		
03	トラック架装式　4000～4500L		
04	トラック架装式　6000L		

条件名	B	条件名称	運転時間
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ディストリビュータ		日	D0001	
02	一般運転手		人	R0011	
03	軽油		L	T5106	

D0001　　機種区分
行条件名称：　コード
列条件名称：　機種区分

	トラック架装式　1000～1500L	トラック架装式　2000～3000L	トラック架装式　4000～4500L
コード	M1957	M1958	M1959

施工単価コード	S5924

	トラック架装式　6000L		
コード	M1960		

施工単価コード S5954

施工単価名称	アスファルトカーバ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～B

出力名称	アスファルトカーバ運転経費
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．ｱｽﾌｧﾙﾄｶｰﾊﾞ1日当りの運転経費である。 ２．【A】条件、【B】条件のうちどちらかの条件を記入すること。	

条件名	A	条件名称	ガソリン消費量（L／日）
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	運転時間（時間／日）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	特殊作業員	1	人	R0001	
02	ガソリン		L	T5101	
03	アスファルトカーバ 4～4.5m3／h	1	日	M2025	

施工単価コード S5948

施工単価名称	アスファルトカーバ運転（供用）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～B

出力名称	アスファルトカーバ運転（供用）
規格名称１	4～4.5m3／h
規格名称２	
適用条件	
１．ｱｽﾌｧﾙﾄｶｰﾊﾞ供用日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	B	条件名称	機械損料数量
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	1	人	R0001	
02	ガソリン		L	T5101	
03	アスファルトカーバ		供用日	M2025	

施工単価コード S5850

施工単価名称	コンクリートスプレッダ運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～C

出力名称	コンクリートスプレッダ運転
規格名称１	（規格）
規格名称２	
適用条件	
１．ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾌﾟﾚｯﾀﾞ1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	規格
01	ブレード式　舗装幅3.0～7.5m		
02	勾配可変型･ブレード式　舗装幅5.0～8.5m		

条件名	B	条件名称	運転日当り運転時間T
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	供用日当り運転時間 t
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	コンクリートスプレッダ損料	1	時間	D0001	
02	軽油		L	T5106	
03	特殊運転手		人	R0010	

D0001　　コンクリートスプレッダ
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格

	ブレード式 舗装幅3.0～7.5m	勾配可変型・ﾌﾞﾚｰﾄﾞ式 舗装幅5.0～8.5m	
コード	M1119	M1116	

施工単価コード S5851

施工単価名称	コンクリートフィニッシャ運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～C

出力名称	コンクリートフィニッシャ運転
規格名称１	（規格）
規格名称２	
適用条件	
１．ｺﾝｸﾘｰﾄﾌｨﾆｯｼｬ1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	規格
01	勾配固定式　舗装幅3.0～7.5m		
02	勾配可変式　舗装幅5.0～8.5m		

条件名	B	条件名称	運転日当り運転時間T
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	供用日当り運転時間 t
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	コンクリートフィニッシャ損料	1	時間	D0001	
02	軽油		L	T5106	
03	特殊運転手		人	R0010	

D0001　　コンクリートフィニッシャ
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格

	勾配固定式 舗装幅3.0～7.5m	勾配可変式 舗装幅5.0～8.5m	
コード	M1118	M1117	

施工単価コード S5852

施工単価名称	コンクリートレベラ運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A～C

出力名称	コンクリートレベラ運転
規格名称１	（規格）
規格名称２	
適用条件	
１．ｺﾝｸﾘｰﾄﾚﾍﾞﾗ1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	規格
01	勾配固定式　舗装幅3.0～7.5m		
02	勾配可変式　舗装幅5.0～8.5m		

条件名	B	条件名称	運転日当り運転時間T
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	供用日当り運転時間 t
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	コンクリートレベラ損料	1	時間	D0001	
02	軽油		L	T5106	
03	特殊運転手		人	R0010	

D0001　　コンクリートレベラ
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格

	勾配固定式 舗装幅3.0～7.5m	勾配可変式 舗装幅5.0～8.5m	
コード	M1120	M1121	

施工単価コード S5926

施工単価名称	散水車運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A

出力名称	散水車運転経費
規格名称１	（機種名）
規格名称２	
適用条件	
１．散水車1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機種名
01	散水車　1800L		
02	散水車　3800L		
03	散水車　5500～6500L		
04	散水車　7500～8000L		
05	散水車 10000L		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	散水車		時間	D0001	
02	一般運転手		人	R0011	
03	軽油		L	T5106	

D0001　　機種コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機種名

	散水車　1800L	散水車　3800L	散水車　5500～6500L
コード	M2159	M2160	M2161

	散水車　7500～8000L	散水車 10000L	
コード	M2162	M2163	

施工単価コード S5943

施工単価名称	散水車運転（供用日）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～C

出力名称	散水車運転（供用日）
規格名称１	；タンク容量5500～6500L
規格名称２	
適用条件	
１．散水車供用日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	労務数量
実数			

条件名	B	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	C	条件名称	機械損料数量
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	一般運転手		人	R0011	
02	軽油		L	T5106	
03	散水車		供用日	M2161	

施工単価コード　S5985

施工単価名称	ガードレール支柱打込機運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	

出力名称	ガードレール支柱打込機運転
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ支柱打込機1時間当りの運転経費である。	

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	支柱打込機（400～600kg）		時間	M0891	
02	一般運転手		人	R0011	
03	軽油		L	T5106	

施工単価コード　S5860

施工単価名称	アスファルトケットル運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	

出力名称	アスファルトケットル運転
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版及びｵｰﾊﾞｰﾚｲされたｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版（ｺﾝｸﾘｰﾄ版厚20cm～25cm）のｱｽﾌｧﾙﾄ注入作業に適用する。	

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	0.7	人	R0001	
02	重油　Ａ重油	157	L	T5109	
03	アスファルトケットル	1	日	M1911	

施工単価コード　S5861

施工単価名称	ディストリビュータ運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	

出力名称	ディストリビュータ運転
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．本歩掛は、ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版及びｵｰﾊﾞｰﾚｲされたｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版（ｺﾝｸﾘｰﾄ版厚20cm～25cm）のｱｽﾌｧﾙﾄ注入作業に適用する。 ２．ﾃﾞｨｽﾄﾘﾋﾞｭｰﾀの運転日当たり運転時間（T）は、4.3h/日とする。	

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	運転手（一般）	1	人	R0011	
02	重油　Ａ重油	32	L	T5109	
03	軽油		L	T5106	
04	ディストリビュータ損料	1	日	M1959	
05	トラック損料	4.3	時間	M0326	

施工単価コード S5951

施工単価名称	空気圧縮機運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	空気圧縮機運転経費
規格名称１	可搬式　エンジン駆動スクリュ型
規格名称２	（空気圧縮機規格）　（排出ガス区分）
適用条件	
１．ｺﾝﾌﾟﾚｯｻ1日当りの運転経費である。 ２．【B】条件、【C】条件のうちどちらかの条件を記入すること。	

条件名	A	条件名称	空気圧縮機規格
01	； 1.4m3／min		
02	； 2.0m3／min		
03	； 2.5m3／min		
04	； 3.5～3.7m3／min		
05	； 5.0m3／min		
06	； 7.5～7.8m3／min		
07	；10.5～11m3／min		
08	；14.2m3／min		
09	；18～19m3／min		
10	；20～21m3／min		

条件名	B	条件名称	軽油消費量（L／日）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	運転時間（時間／日）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	空気圧縮機	1	日	D0001	

施工単価コード S5951

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	軽油		L	T5106	

D0001　　空気圧縮機
行条件名称：　コード
列条件名称：　空気圧縮機規格

	1.4m3／min	2.0m3／min	2.5m3／min
コード	MH610	MH619	MH611

	3.5～3.7m3／min	5.0m3／min	7.5～7.8m3／min
コード	MH612	MH613	MH614

	10.5～11m3／min	14.2m3／min	18～19m3／min
コード	MH615	MH616	MH620

	20～21m3／min		
コード	MH618		

施工単価コード S5987

施工単価名称	ファン運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	ファン運転経費
規格名称１	（ファン規格）
規格名称２	（燃料区分）
適用条件	
１．ﾌｧﾝ(軸流式)1日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	ファン規格
01	軸流式　　風量 50／ 60m3／min		
02	軸流式　　風量120／144m3／min		
03	軸流式　　風量158／180m3／min		
04	反軸流式　風量150m3／min		

条件名	B	条件名称	燃料区分
＊ 01	燃料　無		
02	燃料　電力		

条件名	C	条件名称	燃料（100kWh／日）
実数	条件省略値:0		

B=2の場合、C条件、D条件のいずれか記入する。

条件名	D	条件名称	運転時間（時間／日）
実数			

B=2の場合、C条件、D条件のいずれか記入する。

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ファン	1	日	D0001	
02	電力料金		100kWh	D7100	

施工単価コード S5987

D0001　　ファンコード
行条件名称：　コード
列条件名称：　ファン規格

	軸流式 風量 50／60m3／min	軸流式 風量120／144m3／min	軸流式 風量158／180m3／min
コード	M2259	M2260	M2261

	反軸流式 風量150m3／min		
コード	M2264		

施工単価コード S6039

施工単価名称	空気圧縮機運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	空気圧縮機運転
規格名称１	可搬式　ｴﾝｼﾞﾝ駆動ｽｸﾘｭ型
規格名称２	；（空気圧縮機の規格）；　（排出ガス区分）

条件名	A	条件名称	空気圧縮機の規格
01	;7.5～7.8m3／min		
02	;18～19m3／min		
03	;20～21m3／min		

条件名	B	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	C	条件名称	機械損料数量
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	軽油		L	T5106	
02	空気圧縮機損料		供用日	D0001	

D0001　　空気圧縮機
行条件名称：　排出ガス区分
列条件名称：　空気圧縮機の規格

	7.5～7.8m3／min	18～19m3／min	20～21m3／min
排対型	MH614	MH620	MH618

施工単価コード S5955

施工単価名称	小型渦巻ポンプ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～C

出力名称	小型渦巻ポンプ運転経費
規格名称１	（小型渦巻ポンプ規格）
規格名称２	
適用条件	
１．小型うず巻ﾎﾟﾝﾌﾟ1日当りの運転経費である。 ２．【B】条件、【C】条件のうちどちらかの条件を記入すること。	

条件名	A	条件名称	小型渦巻ポンプ規格
01	可搬・自吸・ｴﾝｼﾞﾝ駆動型　口径40㎜		
02	可搬・自吸・ｴﾝｼﾞﾝ駆動型　口径50㎜		
03	可搬・自吸・ｴﾝｼﾞﾝ駆動型　口径80㎜		

条件名	B	条件名称	ガソリン消費量（L／日）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	運転時間（時間／日）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	小型渦巻ポンプ	1	日	D0001	
02	ガソリン		L	T5101	

D0001　　小型渦巻ポンプ
行条件名称：　コード
列条件名称：　小型渦巻ポンプ規格

	可搬･自吸･ｴﾝｼﾞﾝ駆動型　口径40㎜	可搬･自吸･ｴﾝｼﾞﾝ駆動型　口径50㎜	可搬･自吸･ｴﾝｼﾞﾝ駆動型　口径80㎜
コード	M2319	M2320	M2322

施工単価コード S5965

施工単価名称	工事用水中ポンプ（潜水） 運転費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	工事用水中ポンプ（潜水）運転費
規格名称１	（工事用水中ポンプ規格）
規格名称２	（燃料区分）
適用条件	
１．工事用水中ﾎﾟﾝﾌﾟ1日当りの運転経費である。 ２．燃料を計上する場合は、【C】条件、【D】条件のうちどちらかの条件を 記入すること。	

条件名	A	条件名称	工事用水中ポンプ規格

01	ポンプ　50㎜　5ｍ
02	ポンプ　50㎜　10ｍ
03	ポンプ　50㎜　15ｍ
04	ポンプ　50㎜　20ｍ
05	ポンプ　50㎜　30ｍ
06	ポンプ　80㎜　10ｍ
07	ポンプ　80㎜　15ｍ
08	ポンプ　80㎜　20ｍ
09	ポンプ　80㎜　30ｍ
10	ポンプ　100㎜　10ｍ
11	ポンプ　100㎜　15ｍ
12	ポンプ　100㎜　20ｍ
13	ポンプ　100㎜　30ｍ
14	ポンプ　150㎜　10ｍ
15	ポンプ　150㎜　15ｍ
16	ポンプ　150㎜　20ｍ
17	ポンプ　150㎜　30ｍ
18	ポンプ　200㎜　10ｍ
19	ポンプ　200㎜　15ｍ
20	ポンプ　200㎜　20ｍ

施工単価コード S5965

条件名	A	条件名称	工事用水中ポンプ規格
21	ポンプ　200㎜　30ｍ		

条件名	B	条件名称	燃料区分
＊ 01	燃料　無		
02	燃料　電力		

条件名	C	条件名称	燃料（100kWh／日）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	運転時間（時間／日）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	工事用水中ポンプ	1	日	D0001	
02	電力料金		100kWh	D7100	

D0001　　サンドポンプコード
行条件名称：　コード
列条件名称：　工事用水中ポンプ規格

	ポンプ　50㎜　5ｍ	ポンプ　50㎜　10ｍ	ポンプ　50㎜　15ｍ
コード	M2380	M2381	M2382

	ポンプ　50㎜　20ｍ	ポンプ　50㎜　30ｍ	ポンプ　80㎜　10ｍ
コード	M2383	M2384	M2385

	ポンプ　80㎜　15ｍ	ポンプ　80㎜　20ｍ	ポンプ　80㎜　30ｍ
コード	M2401	M2402	M2403

施工単価コード S5965

	ポンプ　100㎜　10ｍ	ポンプ　100㎜　15ｍ	ポンプ　100㎜　20ｍ
コード	M2389	M2390	M2391

	ポンプ　100㎜　30ｍ	ポンプ　150㎜　10ｍ	ポンプ　150㎜　15ｍ
コード	M2392	M2393	M2394

	ポンプ　150㎜　20ｍ	ポンプ　150㎜　30ｍ	ポンプ　200㎜　10ｍ
コード	M2395	M2404	M2421

	ポンプ　200㎜　15ｍ	ポンプ　200㎜　20ｍ	ポンプ　200㎜　30ｍ
コード	M2422	M2423	M2424

施工単価コード S5964

施工単価名称	泥水ポンプ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	泥水ポンプ運転経費
規格名称１	（泥水ポンプ規格）
規格名称２	（燃料区分）
適用条件	
１．ｻﾝﾄﾞﾎﾟﾝﾌﾟ1日当りの運転経費である。 ２．燃料を計上する場合は、【C】条件、【D】条件のうちどちらかの条件を 記入すること。	

条件名	A	条件名称	泥水ポンプ規格
01	揚程10m　80㎜		
02	揚程15m　80㎜		
03	揚程20m　80㎜		
04	揚程10m　100㎜		
05	揚程15m　100㎜		
06	揚程25m　100㎜		
07	揚程10m　150㎜		
08	揚程15m　150㎜		
09	揚程20m　150㎜		
10	揚程25m　200㎜		

条件名	B	条件名称	燃料区分
＊01	燃料　無		
02	燃料　電力		

条件名	C	条件名称	燃料（100kWh／日）
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	運転時間（時間／日）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5964

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	泥水ポンプ	1	日	D0001	
02	電力料金		100kWh	D7100	

D0001　　泥水ポンプコード
行条件名称：　コード
列条件名称：　泥水ポンプ規格

	揚程10m　80㎜	揚程15m　80㎜	揚程20m　80㎜
コード	M2601	M2406	M2602

	揚程10m　100㎜	揚程15m　100㎜	揚程25m　100㎜
コード	M2603	M2407	M2604

	揚程10m　150㎜	揚程15m　150㎜	揚程20m　150㎜
コード	M2605	M2409	M2606

	揚程25m　200㎜		
コード	M2410		

施工単価コード S5953

施工単価名称	発動発電機運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	発動発電機運転経費
規格名称１	（発動発電機規格）　（排出ガス区分）
規格名称２	
適用条件	
１．発動発電機1日当りの運転経費である。 ２．【B】条件、【C】条件のうちどちらかの条件を記入すること。	

条件名	A	条件名称	発動発電機規格

01	ガソリン　定格容量　1kVA　従来型
02	ガソリン　定格容量　2kVA　従来型
03	ガソリン　定格容量　3kVA　従来型
04	ガソリン　定格容量　5kVA　従来型
05	ディーゼル　定格容量　2.7/3kVA　従来型
06	ディーゼル　定格容量　4.5/5kVA　従来型
07	ディーゼル　定格容量　13/15kVA
08	ディーゼル　定格容量　17/20kVA
09	ディーゼル　定格容量　20/25kVA
10	ディーゼル　定格容量　37/45kVA
11	ディーゼル　定格容量　50/60kVA
12	ディーゼル　定格容量　65/75kVA
13	ディーゼル　定格容量100/125kVA
14	ディーゼル　定格容量125/150kVA
15	ディーゼル　定格容量270/300kVA

条件名	B	条件名称	油類消費量（L／日）

実数	条件省略値:0

施工単価コード S5953

条件名	C	条件名称	運転時間（時間／日）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	発動発電機	1	日	D0001	
02	ガソリン		L	T5101	Ａ≦４
03	軽油		L	T5106	Ａ≧５

D0001　　発動発電機
行条件名称：　コード
列条件名称：　発動発電機規格

	ガソリン（従来型） 定格容量　1kVA	ガソリン（従来型） 定格容量　2kVA	ガソリン（従来型） 定格容量　3kVA
コード	M2871	M2873	M2874

	ガソリン（従来型） 定格容量　5kVA	ディーゼル（従来型） 定格容量　2.7/3kVA	ディーゼル（従来型） 定格容量　4.5/5kVA
コード	M2875	M2879	M2880

	ディーゼル 定格容量　13/15kVA	ディーゼル 定格容量　17/20kVA	ディーゼル 定格容量　20/25kVA
コード	MH883	MH884	MH892

	ディーゼル 定格容量　37/45kVA	ディーゼル 定格容量　50/60kVA	ディーゼル 定格容量　65/75kVA
コード	MH886	MH894	MH893

	ディーゼル 定格容量100/125kVA	ディーゼル 定格容量125/150kVA	ディーゼル 定格容量270/300kVA
コード	MH889	MH895	MH897

施工単価コード S5981

施工単価名称	発動発電機運転経費（長時間稼働）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	発動発電機運転経費（長時間稼働）
規格名称１	（発動発電機規格）　（排出ガス区分）
規格名称２	
適用条件	
１．発動発電機(長時間稼働)の1日当りの運転経費である。 ２．【B】条件、【C】条件のうちどちらかの条件を記入すること。	

条件名	A	条件名称	発動発電機規格
01	ガソリン　定格容量　1kVA　従来型		
02	ガソリン　定格容量　2kVA　従来型		
03	ガソリン　定格容量　3kVA　従来型		
04	ガソリン　定格容量　5kVA　従来型		
05	ディーゼル　定格容量　2.7/3kVA　従来型		
06	ディーゼル　定格容量　4.5/5kVA　従来型		
07	ディーゼル　定格容量　13/15kVA		
08	ディーゼル　定格容量　17/20kVA		
09	ディーゼル　定格容量　20/25kVA		
10	ディーゼル　定格容量　37/45kVA		
11	ディーゼル　定格容量　50/60kVA		
12	ディーゼル　定格容量　65/75kVA		
13	ディーゼル　定格容量100/125kVA		
14	ディーゼル　定格容量125/150kVA		
15	ディーゼル　定格容量270/300kVA		

条件名	B	条件名称	油類消費量（L／日）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5981

条件名	C	条件名称	運転時間（時間／日）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	発動発電機	1	日	D0001	
02	ガソリン		L	T5101	
03	軽油		L	T5106	

D0001　　発動発電機
行条件名称：　発動発電機単価
列条件名称：　発動発電機規格

	ガソリン（従来型） 定格容量　1kVA	ガソリン（従来型） 定格容量　2kVA	ガソリン（従来型） 定格容量　3kVA
コード	M2871	M2873	M2874

	ガソリン（従来型） 定格容量　5kVA	ディーゼル（従来型） 定格容量　2.7/3kVA	ディーゼル（従来型） 定格容量　4.5/5kVA
コード	M2875	M2879	M2880

	ディーゼル 定格容量　13/15kVA	ディーゼル 定格容量　17/20kVA	ディーゼル 定格容量　20/25kVA
コード	MH883	MH884	MH892

	ディーゼル 定格容量　37/45kVA	ディーゼル 定格容量　50/60kVA	ディーゼル 定格容量　65/75kVA
コード	MH886	MH894	MH893

	ディーゼル 定格容量100/125kVA	ディーゼル 定格容量125/150kVA	ディーゼル 定格容量270/300kVA
コード	MH889	MH895	MH897

施工単価コード S5928

施工単価名称	ウインチ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～C

出力名称	ウインチ運転経費
規格名称１	（ウインチ規格）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	ウインチ規格
01	開放型(電動)･単胴 巻上能力2.8t×30m／分		

条件名	B	条件名称	ウインチ損料数量
実数			

条件名	C	条件名称	電力量
実数	条件省略値:0		

電力を計上する場合に入力。
発動発電機を使用する場合は、入力不要。

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ウインチ損料		供用日	M2920	
02	電力		100kWh	D7100	

施工単価コード S5984

施工単価名称	ウインチ（モータ） 運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	ウインチ（モータ）運転経費
規格名称１	（ウインチ規格）
規格名称２	
適用条件	
１．索道用ｳｲﾝﾁ(ﾓｰﾀ)1日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	ウインチ規格
01	単胴開放式　2.8ｔ		

条件名	B	条件名称	燃料区分
＊01	燃料　無		
02	燃料　電力		

条件名	C	条件名称	燃料（100kWh／日）
実数	条件省略値:0		

B=2の場合、C条件、D条件のいずれか記入する。

条件名	D	条件名称	運転時間（時間／日）
実数			

B=2の場合、C条件、D条件のいずれか記入する。

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ウインチ	1	日	D0001	
02	電力料金		100kWh	D7100	

施工単価コード S5984

D0001　　ウインチ
行条件名称：　コード
列条件名称：　ウインチ規格

	単胴開放式　2.8ｔ		
コード	M2920		

施工単価コード S5960

施工単価名称	ウインチ運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～C

出力名称	ウインチ運転経費
規格名称１	（ウインチ規格）
規格名称２	
適用条件	
１．索道用ｳｲﾝﾁ1日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	ウインチ規格
01	１ｔ未満		
02	１ｔ以上２ｔ未満		
03	２ｔ以上３ｔ未満		
04	３ｔ以上４ｔ未満		
05	４ｔ以上５ｔ未満		

条件名	B	条件名称	運転区分
＊ 01	作業運転		
02	試運転		

条件名	C	条件名称	日当り運転時間
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	1	人	R0001	
02	軽油		L	T5106	

施工単価コード S5960

J0001　　ウインチ機関出力
行条件名称：　機関出力(kw)
列条件名称：　ウインチ規格

	1ｔ未満	1ｔ以上2ｔ未満	2ｔ以上3ｔ未満
機関出力	36	48	60

	3ｔ以上4ｔ未満	4ｔ以上5ｔ未満	
機関出力	73	85	

施工単価コード S5939

施工単価名称	電気溶接機運転（ディーゼル）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～C

出力名称	電気溶接機運転（ディーゼル）
規格名称１	（電気溶接機規格）
規格名称２	
適用条件	
１．電気溶接機1日当りの運転経費である。 ２．【B】条件、【C】条件のうちどちらかの条件を記入すること。	

条件名	A	条件名称	電気溶接機規格
01	電気溶接機Ｄ200Ａ		
02	電気溶接機Ｄ250Ａ		
03	電気溶接機Ｄ300Ａ		

条件名	B	条件名称	軽油消費量（L／日）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	運転時間（時間／日）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	電気溶接機	1	日	D0001	
02	軽油		L	T5106	

D0001　　電気溶接機
行条件名称：　コード
列条件名称：　電気溶接機規格

	電気溶接機Ｄ200Ａ	電気溶接機Ｄ250Ａ	電気溶接機Ｄ300Ａ
コード	M3748	M3749	M3750

施工単価コード S5956

施工単価名称	ベルトコンベア運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～C

出力名称	ベルトコンベア運転経費
規格名称１	（ベルトコンベア規格）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱ1日当りの運転経費である。 ２．【B】条件、【C】条件のうちどちらかの条件を記入すること。	

条件名	A	条件名称	ベルトコンベア規格
＊ 01	エンジン駆動　7m		

条件名	B	条件名称	ガソリン消費量（L／日）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	運転時間（時間／日）
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ベルトコンベア	1	日	M3881	
02	ガソリン		L	T5101	

施工単価コード S6040

施工単価名称	モルタルコンクリート吹付機（法面用）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A

出力名称	モルタルコンクリート吹付機（法面用）
規格名称１	（機械名）
規格名称２	
適用条件	
１．運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。	

条件名	A	条件名称	機械名
	＊01	湿式　モータ駆動　0.8～1.2m3／h	

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	モルタル・コンクリート吹付機	1	時間	M3908	

施工単価コード S6042

施工単価名称	モルタル・コンクリート吹付機						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～B

出力名称	モルタル・コンクリート吹付機
規格名称１	（機械名）
規格名称２	
適用条件	
１．運転歩掛は、施工歩掛に含まれている。	

条件名	A	条件名称	機械名
＊01	湿式　モータ駆動　0.8～1.2m3／h		

条件名	B	条件名称	機械損料数量
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	モルタル・コンクリート吹付機		供用日	M3908	

施工単価コード S5918

施工単価名称	**種子吹付機運転経費**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A

出力名称	種子吹付機運転経費
規格名称１	（機械名）
規格名称２	
適用条件	
１．種子吹付機1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機械名
01	車載式　種子専用2.5m3		
02	車載式　客土用　4.0m3		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	種子吹付機	1	時間	D0001	
02	軽油		L	T5106	

D0001　　機械コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	車載式 種子専用2.5m3	車載式 客土用　4.0m3	
コード	M3931	M3933	

施工単価コード S5932

施工単価名称	ライ トバン運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	A

出力名称	ライトバン運転経費
規格名称１	（機械名）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾗｲﾄﾊﾞﾝ1時間当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	機械名
01	ライトバン　1500cc		
02	ライトバン　2000cc		

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ライトバン	1	時間	D0001	
02	ガソリン		L	T5101	

D0001　　機械コード
行条件名称：　機械名
列条件名称：　コード

	コード		
ライトバン　1500cc	M3995		
ライトバン　2000cc	M3996		

施工単価コード S5957

施工単価名称	**草刈機運転経費**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～B

出力名称	草刈機運転経費
規格名称１	（草刈機規格）
規格名称２	
適用条件	
１．草刈機1日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	草刈機規格
01	カッター　径230㎜		
02	カッター　径255㎜		

条件名	B	条件名称	燃料消費量（L／日）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	草刈機	1	日	D0001	
02	混合油		L	T5152	

D0001　　草刈機
行条件名称：　コード
列条件名称：　草刈機規格

	カッター　径230㎜	カッター　径255㎜	
コード	M4016	M4017	

施工単価コード S5958

施工単価名称	チェンソー運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～C

出力名称	チェンソー運転経費
規格名称１	（草刈機規格）
規格名称２	
適用条件	
１．ﾁｪﾝｿｰ1日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	草刈機規格
01	チェンソー　350㎜　34cc		
02	チェンソー　500㎜　55cc		
03	チェンソー　600㎜　80cc		

条件名	B	条件名称	燃料消費量（L／日）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	チェーンオイル（L／日）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	チェンソー	1	日	D0001	
02	混合油		L	T5152	
03	チェーンオイル		L	T5126	

施工単価コード S5958

D0001　　チェンソー
行条件名称：　コード
列条件名称：　草刈機規格

	チェンソー 350㎜　34cc	チェンソー 500㎜　55cc	チェンソー 600㎜　80cc
コード	M4027	M4028	M4029

施工単価コード S5971

施工単価名称	自走式破砕機運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～B

出力名称	自走式破砕機運転
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
【機－24】	

条件名	A	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	B	条件名称	機械損料数量
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	自走式破砕機		供用日	M1451	
02	軽油		L	D7000	

施工単価コード S5986

施工単価名称	高圧洗浄機運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～B

出力名称	高圧洗浄機運転
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．洗浄用高圧ﾎﾟﾝﾌﾟ1日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	B	条件名称	機械損料数量
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	高圧洗浄機 14.7MPa 35～70L／min		供用日	M4055	
02	ガソリン		L	T5101	

施工単価コード S5937

施工単価名称	コンクリートカッタ運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～C

出力名称	コンクリートカッタ運転
規格名称１	（コンクリートカッタ規格）
規格名称２	
適用条件	
１．ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ1日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	B	条件名称	機械損料数量
実数			

条件名	C	条件名称	コンクリートカッタ規格
01	バキューム式　切削深 20cm級		
02	バキューム式　切削深 30cm級		
03	バキューム式　切削深 40cm級		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊作業員	1	人	R0001	
02	ガソリン		L	T5101	
03	コンクリートカッタ		供用日	D0001	

施工単価コード S5937

D0001　　コンクリートカッタ
行条件名称：　コード
列条件名称：　コンクリートカッタ規格

	バキューム式　切削深 20cm級	バキューム式　切削深 30cm級	バキューム式　切削深 40cm級
コード	M2002	M2003	M2004

施工単価コード S5854

施工単価名称	自走式木材破砕機運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	時間	条件	

出力名称	自走式木材破砕機運転
規格名称１	
規格名称２	

施工単価内訳表　　算出単位：1時間

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	自走式木材破砕機		時間	M1452	
02	軽油		L	T5106	
03	特殊運転手		人	R0010	

施工単価コード S5870

施工単価名称	ブルドーザ運転経費（賃料）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	ブルドーザ運転経費（賃料）
規格名称１	（規格区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工には、賃料・ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ費用・燃料油脂費を含む。	

条件名	A	条件名称	規格区分
01	湿地　７ｔ級　7～9ｔ		

条件名	B	条件名称	運転労務数量
実数			

条件名	C	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	D	条件名称	機械賃料数量
実数			

条件名	E	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	ブルドーザ賃料		供用日	TVC61	

施工単価コード S5970

施工単価名称	バックホウ運転経費（賃料）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	バックホウ運転経費（賃料）
規格名称１	（規格区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工には、賃料・ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ費用・燃料油脂費を含む。	

条件名	A	条件名称	規格区分
＊	01	ｸﾛｰﾗ型（ｸﾚｰﾝ機能付）山積0.8m3 2.9ｔ吊	
	02	ｸﾛｰﾗ型（ｸﾚｰﾝ機能付）山積0.45m3 2.9ｔ吊	
	03	クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)	
	04	クローラ型 山積0.5m3(平積0.4m3)	
	05	クローラ型 山積0.45m3(平積0.35m3)	
	06	クローラ型 山積0.28m3(平積0.2m3)	
	07	ｸﾛｰﾗ型（ｸﾚｰﾝ機能付）山積0.5m3 2.9ｔ吊	
	08	ｸﾛｰﾗ型（ｸﾚｰﾝ機能付）山積0.28m3 1.7ｔ吊	

条件名	B	条件名称	運転労務数量
実数			

条件名	C	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	D	条件名称	機械賃料数量
実数			

条件名	E	条件名称	長期割引
＊	01	割引有り	
	02	割引無し	

施工単価コード S5970

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	バックホウ賃料		供用日	D0001	

D0001　　バックホウ賃料
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格区分

	ｸﾛｰﾗ型（ｸﾚｰﾝ機能付）山積0.8m3 2.9ｔ吊	ｸﾛｰﾗ型（ｸﾚｰﾝ機能付）山積0.45m3 2.9ｔ吊	クローラ型山積0.8m3（平積0.6m3）
コード	TVA91	TVA90	TVA85

	クローラ型山積0.5m3（平積0.4m3）	クローラ型山積0.45m3（平積0.35m3）	クローラ型山積0.28m3（平積0.2m3）
コード	TVA83	TVA84	TVA82

	ｸﾛｰﾗ型（ｸﾚｰﾝ機能付）山積0.5m3 2.9ｔ吊	ｸﾛｰﾗ型（ｸﾚｰﾝ機能付）山積0.28m3 1.7ｔ吊	
コード	TVA93	TVA92	

施工単価コード S5989

施工単価名称	小型バックホウ運転経費（賃料）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	小型バックホウ運転経費（賃料）
規格名称１	（規格区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工には、賃料・ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ費用・燃料油脂費を含む。	

条件名	A	条件名称	規格区分
01	クローラ型　山積0.11m3（平積0.08m3）		
02	クローラ型　山積0.13m3（平積0.1m3）		

条件名	B	条件名称	運転労務数量
実数			

条件名	C	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	D	条件名称	機械賃料数量
実数			

条件名	E	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	

施工単価コード S5989

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
03	小型バックホウ賃料		供用日	D0001	

D0001　　小型バックホウ賃料
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格区分

	ｸﾛｰﾗ型　山積0.11m3（平積0.08m3）	ｸﾛｰﾗ型　山積0.13m3（平積0.1m3）	
コード	TVA71	TVA72	

施工単価コード S5975

施工単価名称	ホイールローダ（トラクタショベル）賃料						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	ホイールローダ（トラクタショベル）賃料
規格名称１	（規格区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工には、賃料・ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ費用・燃料油脂費を含む。 ２．非低騒音型を標準とする。	

条件名	A	条件名称	規格区分
01	普通　0.34m3		
02	普通　0.6m3		
03	普通　0.8m3		
04	普通　0.9～1.0m3		
05	普通　1.2m3		
06	普通　1.3～1.4m3		
07	普通　1.5～1.7m3		
08	普通　2.1m3		

条件名	B	条件名称	賃料の補正値
実数	条件省略値:0		

補正値を記入する。(省略値=標準)　　条件の記入例　B=1.20

条件名	C	条件名称	運転手の歩掛（人／日）
実数	条件省略値:0		

1日当りの運転手歩掛を記入する。(省略値=0人)
C条件=0の場合、運転手は構成項目から削除される。

条件名	D	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価コード S5975

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ホイールローダ賃料	1	日	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	一般運転手		人	R0011	
04	軽油		L	T5106	

D0001　　日標準賃料
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格区分

	普通　0.34m3	普通　0.6m3	普通　0.8m3
コード	TVB70	TVB71	TVB72

	普通　0.9～1.0m3	普通　1.2m3	普通　1.3～1.4m3
コード	TVB73	TVB74	TVB75

	普通　1.5～1.7m3	普通　2.1m3	
コード	TVB76	TVB77	

D0002　　機械損料
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格区分

	普通　0.34～0.35m3	普通　0.6m3	普通　0.8m3
コード	MH229	MH230	MH231

	普通　0.9～1.0m3	普通　1.2m3	普通　1.3～1.4m3
コード	MH232	MH233	MH234

施工単価コード S5975

	普通　1.5～1.7m3	普通　1.9～2.1m3	
コード	MH235	MH236	

施工単価コード S6041

施工単価名称	ホイールローダ運転経費（賃料）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	ホイールローダ運転経費（賃料）
規格名称１	（規格区分）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	規格区分
01	普通　山積0.34m3		

条件名	B	条件名称	運転労務数量
実数			

条件名	C	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	D	条件名称	機械賃料数量
実数			

条件名	E	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	一般運転手		人	R0011	
02	軽油		L	T5106	
03	ホイールローダ賃料		供用日	D0001	

施工単価コード S6041

D0001　　ホイールローダ賃料
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格区分

	普通　山積0.34m3		
コード	TVB70		

施工単価コード S5907

施工単価名称	クラムシェル運転経費（賃料）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	クラムシェル運転経費（賃料）
規格名称１	（クラムシェル規格）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工には、賃料・ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ費用・燃料油脂費を含む。	

条件名	A	条件名称	クラムシェル規格
01	クローラ型　平積0.4m3		

条件名	B	条件名称	賃料数量
実数			

条件名	C	条件名称	運転労務数量
実数			

条件名	D	条件名称	燃料数量
実数			

条件名	E	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	クラムシェル賃料　（油圧ﾃﾚｽｺﾋﾟｯｸ式）		供用日	TVA60	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

施工単価コード S5862

施工単価名称	大型ブレーカ運転（賃料）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	大型ブレーカ運転（賃料）
規格名称１	バケット容量 0.2m3対応
規格名称２	ベースマシン含む
適用条件	
１．本施工には、賃料・ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ費用・燃料油脂費を含む。	

条件名	A	条件名称	労務数量
実数			

条件名	B	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	C	条件名称	機械損料数量
実数			

条件名	D	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	大型ブレーカ賃料		供用日	TVT80	

施工単価コード S5976

施工単価名称	不整地運搬車賃料						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～F

出力名称	不整地運搬車賃料
規格名称１	（機械名）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工には、賃料・ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ費用・燃料油脂費を含む。	

条件名	A	条件名称	機械名
01	クローラ型　0.5ｔ積		
02	クローラ型　2.0ｔ積		
03	クローラ型　2.5ｔ積		
04	クローラ型　4.0ｔ積		
05	クローラ型　6.0ｔ積		
06	クローラ型　8.0ｔ積		
07	クローラ型　10.0ｔ積		
08	クレーン装置付　1.7ｔ積		
09	クレーン装置付　2.0ｔ積		
10	クレーン装置付　2.5ｔ積		

条件名	B	条件名称	補正値
実数	条件省略値:0		

補正値を記入する。(省略値=標準)　　条件の記入例　B=1.20

条件名	C	条件名称	運転手の歩掛（人／日）
実数	条件省略値:0		

1日当りの運転手歩掛を記入する。(省略値=0人)
C条件=0の場合、運転手は構成項目から削除される。

条件名	D	条件名称	不整地運搬車賃料（円／日）
実数	条件省略値:0		

A条件=6（ｸﾛｰﾗ型8.0t）のとき必須入力。

施工単価コード S5976

条件名	E	条件名称	賃料数量
実数			

条件名	F	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	不整地運搬車賃料		供用日	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	特殊作業員		人	R0001	
04	軽油		L	T5106	

D0001　　日標準賃料
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	クローラ型　0.5ｔ積	クローラ型　2.0ｔ積	クローラ型　2.5ｔ積
コード	TVT50	TVT51	TVT52

	クローラ型　4.0ｔ積	クローラ型　6.0ｔ積	クローラ型　8.0ｔ積
コード	TVT53	TVT54	TVT55

	クローラ型　10.0ｔ積	クレーン装置付1.7ｔ積	クレーン装置付2.0ｔ積
コード	TVT56	TVT60	TVT61

	クレーン装置付2.5ｔ積		
コード	TVT62		

施工単価コード S5976

J0001　　機関出力
行条件名称：　機関出力
列条件名称：　機械名

	クローラ型　0.5ｔ積	クローラ型　2.0ｔ積	クローラ型　2.5ｔ積
機関出力	6.3	17	25

	クローラ型　4.0ｔ積	クローラ型　6.0ｔ積	クローラ型　8.0ｔ積
機関出力	85	98	150

	クローラ型　10.0ｔ積	クレーン装置付1.7ｔ積	クレーン装置付2.0ｔ積
機関出力	185	8	14

	クレーン装置付2.5ｔ積		
機関出力	32		

施工単価コード S5998

施工単価名称	不整地運搬車運転経費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	不整地運搬車運転経費
規格名称１	（規格区分）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	規格区分
＊ 01	クローラ型　油圧ダンプ式 ２ｔ		
02	クローラ型　油圧ダンプ式 2.5ｔ		

条件名	B	条件名称	運転労務数量（人／日）
実数			

条件名	C	条件名称	燃料消費量（L／日）
実数			

条件名	D	条件名称	賃料数量（供用日／日）
実数			

条件名	E	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	不整地運搬車賃料		供用日	D0001	

施工単価コード S5998

D0001　　不整地運搬車賃料
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格区分

	クローラ型　油圧ダンプ式 2ｔ	クローラ型　油圧ダンプ式 2.5ｔ	
コード	TVT51	TVT52	

施工単価コード S5931

施工単価名称	クローラクレーン運転経費（賃料）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	クローラクレーン運転経費（賃料）
規格名称１	（クローラクレーン規格）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工には、賃料・ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ費用・燃料油脂費を含む。	

条件名	A	条件名称	クローラクレーン規格
01	油圧伸縮ジブ型　4.9ｔ吊		

条件名	B	条件名称	賃料数量
実数			

条件名	C	条件名称	運転労務数量
実数			

条件名	D	条件名称	燃料数量
実数			

条件名	E	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	クローラクレーン賃料 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型4.9t		供用日	TVD11	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

施工単価コード S5863

施工単価名称	タイヤローラ運転（賃料）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	タイヤローラ運転（賃料）
規格名称１	8～20ｔ
規格名称２	
適用条件	
１．本施工には、賃料・ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ費用・燃料油脂費を含む。	

条件名	A	条件名称	労務数量
実数			

条件名	B	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	C	条件名称	機械賃料数量
実数			

条件名	D	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊運転手		人	R0010	
02	軽油		L	T5106	
03	タイヤローラ賃料		供用日	TVH22	

施工単価コード S5977

施工単価名称	ロードローラ・タイヤローラ賃料						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～F

出力名称	ロードローラ・タイヤローラ賃料
規格名称１	（機械名）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工には、賃料・ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ費用・燃料油脂費を含む。	

条件名	A	条件名称	機械名
01	マカダムローラ　10～12ｔ		
02	マカダムローラ　11～15ｔ		
03	タンデムローラ　 8～10ｔ		
04	タイヤローラ　　3～ 4ｔ		
05	タイヤローラ　　6～ 8ｔ		
06	タイヤローラ　　8～20ｔ		

条件名	B	条件名称	補正値
実数	条件省略値:0		

補正値を記入する。(省略値=標準)　　条件の記入例　B=1.20

条件名	C	条件名称	運転手の歩掛（人／日）
実数	条件省略値:0		

1日当りの運転手歩掛を記入する。(省略値=0人)
C条件=0の場合、運転手は構成項目から削除される。

条件名	D	条件名称	日当り燃料消費量（L／日）
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	機械賃料数量
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5977

条件名	F	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ロードローラ・タイヤローラ賃料		日	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

D0001　　日標準賃料
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	ﾏｶﾀﾞﾑﾛｰﾗ　10～12ｔ	ﾏｶﾀﾞﾑﾛｰﾗ　11～15ｔ	ﾀﾝﾃﾞﾑﾛｰﾗ　8～10ｔ
コード	TVH05	TVH06	TVH11

	ﾀｲﾔﾛｰﾗ　3～4ｔ	ﾀｲﾔﾛｰﾗ　6～8ｔ	ﾀｲﾔﾛｰﾗ　8～20ｔ
コード	TVH20	TVH21	TVH22

D0002　　機械コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	ﾏｶﾀﾞﾑﾛｰﾗ　10～12ｔ	ﾏｶﾀﾞﾑﾛｰﾗ　11～15ｔ	ﾀﾝﾃﾞﾑﾛｰﾗ　8～10ｔ
コード	＊	MHH705	＊

	ﾀｲﾔﾛｰﾗ　3～4ｔ	ﾀｲﾔﾛｰﾗ　6～8ｔ	ﾀｲﾔﾛｰﾗ　8～20ｔ
コード	MH718	＊	MH720

施工単価コード S5978

施工単価名称	**振動ローラ賃料**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	振動ローラ賃料
規格名称１	（規格区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工には、賃料・ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ費用・燃料油脂費を含む。 ２．搭乗式ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型は非低騒音型を標準とする。	

条件名	A	条件名称	規格区分
01	ハンドガイド式	0.5～0.6ｔ	
02	ハンドガイド式	0.8～1.1ｔ	
03	搭乗タンデム型	1.2～1.4ｔ	
04	搭乗タンデム型	2.5～2.8ｔ	
05	搭乗タンデム型	3～ 5ｔ	
06	搭乗タンデム型	6～ 7ｔ	
07	搭乗タンデム型	8～10ｔ	
08	搭乗タンデム型	11～12ｔ	
09	搭乗コンバインド型	1.2～1.5ｔ	
10	搭乗コンバインド型	2.4～2.5ｔ	
11	搭乗コンバインド型	3～ 4ｔ	
12	搭乗コンバインド型	5～ 6ｔ	

HG式　　：ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式
搭乗T型：搭乗式ﾀﾝﾃﾞﾑ型
搭乗C型：搭乗式ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ型

条件名	B	条件名称	補正値
実数	条件省略値:0		

補正値を記入する。(省略値=標準)　　条件の記入例　B=1.20

条件名	C	条件名称	運転手の歩掛（人／日）
実数	条件省略値:0		

1日当りの運転手歩掛を記入する。(省略値=0人)

施工単価コード S5978

C条件=0の場合、運転手は構成項目から削除される。

条件名	D	条件名称	日当り燃料消費量（L／日）
	実数	条件省略値:0	

条件名	E	条件名称	長期割引
	＊ 01	割引有り	
	02	割引無し	

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	振動ローラ賃料	1	日	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	特殊作業員		人	R0001	
04	軽油		L	T5106	

D0001　　日標準賃料
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	ハンドガイド式 0.5～0.6ｔ	ハンドガイド式 0.8～1.1ｔ	搭乗タンデム型 1.2～1.4ｔ
コード	TVH28	TVH29	TVH30

	搭乗タンデム型 2.5～2.8ｔ	搭乗タンデム型 3～5ｔ	搭乗タンデム型 6～7ｔ
コード	TVH31	TVH32	TVH33

	搭乗タンデム型 8～10ｔ	搭乗タンデム型 11～12ｔ	搭乗コンバインド型 1.2～1.5ｔ
コード	TVH34	TVH35	TVH40

	搭乗コンバインド型 2.4～2.5ｔ	搭乗コンバインド型 3～4ｔ	搭乗コンバインド型 5～6ｔ
コード	TVH41	TVH42	TVH43

施工単価コード S5978

D0002　　機械コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格区分

	ハンドガイド式 0.5～0.6ｔ	ハンドガイド式 0.8～1.1ｔ	搭乗タンデム型 1.2～1.4ｔ
コード	M1730	M1731	*

	搭乗タンデム型 2.5～2.8ｔ	搭乗タンデム型 3～5ｔ	搭乗タンデム型 6～7ｔ
コード	*	*	*

	搭乗タンデム型 8～10ｔ	搭乗タンデム型 11～12ｔ	搭乗コンバインド型 1.2～1.5ｔ
コード	*	*	*

	搭乗コンバインド型 2.4～2.5ｔ	搭乗コンバインド型 3～4ｔ	搭乗コンバインド型 5～6ｔ
コード	*	*	*

施工単価コード S5980

施工単価名称	振動ローラ賃料						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	振動ローラ賃料
規格名称１	（規格区分）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	規格区分
01	搭乗・コンバインド式　3～4ｔ		
02	ハンドガイド式　0.8～1.1ｔ		
03	搭乗・タンデム式　6～7ｔ		
04	搭乗・コンバインド式　2.4～2.5ｔ		
05	搭乗・タンデム式　3～5ｔ		
06	ハンドガイド式　0.5～0.6ｔ		

条件名	B	条件名称	運転労務数量
実数			

条件名	C	条件名称	燃料消費量
実数			

条件名	D	条件名称	機械賃料数量
実数			

条件名	E	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	特殊運転手		人	R0010	

施工単価コード S5980

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
02	特殊作業員		人	R0001	
03	軽油		L	T5106	
04	振動ローラ		日	D0001	

D0001　　振動ローラ
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格区分

	ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.8～1.1ｔ	搭乗･ﾀﾝﾃﾞﾑ式 6～7ｔ	搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 3～4ｔ
コード	TVH29	TVH33	TVH42

	搭乗･ﾀﾝﾃﾞﾑ式 3～5ｔ	ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.5～0.6ｔ	搭乗･ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ式 2.4～2.5ｔ
コード	TVH32	TVH28	TVH41

施工単価コード S5950

施工単価名称	タンパ運転経費（賃料）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	タンパ運転経費（賃料）
規格名称１	（規格区分）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工には、賃料・ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ費用・燃料油脂費を含む。	

条件名	A	条件名称	規格区分
	＊ 01	60～80kg	

条件名	B	条件名称	運転労務数量
	実数		

条件名	C	条件名称	燃料消費量
	実数		

条件名	D	条件名称	機械賃料数量
	実数		

条件名	E	条件名称	長期割引
	＊ 01	割引有り	
	02	割引無し	

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	特殊作業員		人	R0001	
02	ガソリン		L	T5101	
03	タンパ賃料		供用日	TVH50	

施工単価コード S5988

施工単価名称	ジェットヒータ運転						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～B

出力名称	ジェットヒータ運転
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ1日当りの運転経費である。	

条件名	A	条件名称	運転時間（時間／日）
	実数		

条件名	B	条件名称	長期割引
	＊ 01	割引有り	
	02	割引無し	

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ジェットヒータ	1.2	日	TVT72	
02	灯油		L	T5117	

施工単価コード S5982

施工単価名称	空気圧縮機運転 （賃料）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	空気圧縮機運転（賃料）
規格名称１	（空気圧縮機規格）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	空気圧縮機規格
01	可搬式・エンジン	2.0m3	
02	可搬式・エンジン	2.5m3	
03	可搬式・エンジン	3.5～3.7m3	
04	可搬式・エンジン	5.0m3	
05	可搬式・エンジン	7.5～7.8m3	
06	可搬式・エンジン	10.5～11m3	
07	可搬式・エンジン	14.3m3	
08	可搬式・エンジン	18～19m3	
09	可搬式・モータ	2.2m3	
10	可搬式・モータ	3.7m3	
11	可搬式・モータ	5.2m3	
12	可搬式・モータ	6.0m3	
13	可搬式・モータ	9.0m3	

条件名	B	条件名称	賃料数量
実数	条件省略値:0		

・A条件が10以上の場合は必須入力。

条件名	C	条件名称	燃料消費量（L/日）または（kwh/日）
実数	条件省略値:0		

・A条件が9以下の場合は、C,D条件のどちらか一方を入力。

条件名	D	条件名称	運転時間（時間／日）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5982

・A条件が9以下の場合は、C,D条件のどちらか一方を入力。

条件名	E	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	空気圧縮機賃料		供用日	D0001	
02	軽油		L	T5106	
03	電力料金		100kWh	D7100	

D0001　　空気圧縮機賃料
行条件名称：　コード
列条件名称：　空気圧縮機規格

	可搬式・エンジン 2.0m3	可搬式・エンジン 2.5m3	可搬式・エンジン 3.5～3.7m3
コード	TVL21	TVL22	TVL23

	可搬式・エンジン 5.0m3	可搬式・エンジン 7.5～7.8m3	可搬式・エンジン 10.5～11m3
コード	TVL24	TVL25	TVL26

	可搬式・エンジン 14.3m3	可搬式・エンジン 18～19m3	可搬式・モータ 2.2m3
コード	TVL27	TVL29	TVL10

	可搬式・モータ 3.7m3	可搬式・モータ 5.2m3	可搬式・モータ 6.0m3
コード	TVL11	TVL12	TVL13

	可搬式・モータ 9.0m3		
コード	TVL14		

施工単価コード S5982

D0002　　空気圧縮機損料
行条件名称：　コード
列条件名称：　空気圧縮機規格

	可搬式・エンジン 2.0m3	可搬式・エンジン 2.5m3	可搬式・エンジン 3.5～3.7m3
コード	MH619	MH611	MH612

	可搬式・エンジン 5.0m3	可搬式・エンジン 7.5～7.8m3	可搬式・エンジン 10.5～11m3
コード	MH613	MH614	MH615

	可搬式・エンジン 14.2m3	可搬式・エンジン 18～19m3	
コード	MH616	MH620	

施工単価コード S5983

施工単価名称	発動発電機運転（賃料）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	発動発電機運転（賃料）
規格名称１	（発動発電機規格）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	発動発電機規格
01	ガソリン　　2kVA		
02	ガソリン　　3kVA		
03	ディーゼル　　5kVA		
04	ディーゼル　10kVA		
05	ディーゼル　15kVA		
06	ディーゼル　20kVA		
07	ディーゼル　25kVA		
08	ディーゼル　35kVA		
09	ディーゼル　45kVA		
10	ディーゼル　60kVA		
11	ディーゼル　75kVA		
12	ディーゼル　100kVA		
13	ディーゼル　125kVA		
14	ディーゼル　150kVA		
15	ディーゼル　250kVA		
16	ディーゼル　300kVA		
17	ディーゼル　350kVA		

条件名	B	条件名称	燃料消費量（L／日）
実数			

条件名	C	条件名称	賃料数量
実数			

施工単価コード S5983

条件名	D	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	発動発電機賃料		供用日	D0001	
02	ガソリン		L	T5101	
03	軽油		L	T5106	

D0001　　発動発電機
行条件名称：　コード
列条件名称：　発動発電機規格

	ガソリン　2kVA	ガソリン　3kVA	ディーゼル　5kVA
コード	TVP51	TVP52	TVP61

	ディーゼル　10kVA	ディーゼル　15kVA	ディーゼル　20kVA
コード	TVP63	TVP64	TVP65

	ディーゼル　25kVA	ディーゼル　35kVA	ディーゼル　45kVA
コード	TVP66	TVP67	TVP68

	ディーゼル　60kVA	ディーゼル　75kVA	ディーゼル　100kVA
コード	TVP69	TVP70	TVP71

	ディーゼル　125kVA	ディーゼル　150kVA	ディーゼル　250kVA
コード	TVP72	TVP73	TVP75

施工単価コード S5983

	ディーゼル　300kVA	ディーゼル　350kVA	
コード	TVP76	TVP77	

施工単価コード S5966

施工単価名称	高所作業車運転経費（賃料）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	高所作業車運転経費（賃料）
規格名称１	（高所作業車規格）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	高所作業車規格
01	トラック架装・伸縮ブーム　高さ12m		
02	トラック架装・垂直昇降　　高さ10～12m		
03	トラック架装・伸縮ブーム　高さ9.9m		

条件名	B	条件名称	賃料数量
実数			

条件名	C	条件名称	運転労務数量
実数			

条件名	D	条件名称	燃料数量
実数			

条件名	E	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	高所作業車賃料		供用日	D0001	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	一般運転手		人	R0011	

施工単価コード S5966

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
04	軽油		L	T5106	

D0001　　高所作業車
行条件名称：　コード
列条件名称：　高所作業車規格

	ﾄﾗｯｸ架装・伸縮ﾌﾞｰﾑ 高さ12m	ﾄﾗｯｸ架装・垂直昇降 高さ10～12m	ﾄﾗｯｸ架装・伸縮ﾌﾞｰﾑ 高さ9.9m
コード	TVK46	TVK47	TVK48

施工単価コード S6043

施工単価名称	アスファルトフィニッシャ運転（賃料）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	アスファルトフィニッシャ運転（賃料）
規格名称１	（クローラクレーン規格）
規格名称２	
適用条件	
１．本施工には、賃料・ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ費用・燃料油脂費を含む。	

条件名	A	条件名称	クローラクレーン規格
＊ 01	ホイール型　舗装幅2.3～6.0m		

条件名	B	条件名称	賃料数量
実数			

条件名	C	条件名称	運転労務数量
実数			

条件名	D	条件名称	燃料数量
実数			

条件名	E	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	アスファルトフィニッシャ賃料		供用日	TVH52	
02	特殊運転手		人	R0010	
03	軽油		L	T5106	

施工単価コード S5912

施工単価名称	トラッククレーン賃料（賃料のみ）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～D

出力名称	トラッククレーン賃料
規格名称１	（機械名）
規格名称２	（区分）
適用条件	
１．賃料のみ。	

条件名	A	条件名称	機械名
01	油圧伸縮ジブ型　4.9ｔ吊		
02	＊		
03	＊		
04	＊		
05	＊		
06	＊		
07	＊		
08	＊		
09	油圧伸縮ジブ型　100ｔ吊		
10	油圧伸縮ジブ型　120ｔ吊		
11	油圧伸縮ジブ型　160ｔ吊		
12	油圧伸縮ジブ型　200ｔ吊		
13	油圧伸縮ジブ型　360ｔ吊		

条件名	B	条件名称	区分
＊ 01	運転費		
02	回送費		

条件名	C	条件名称	補正値
実数	条件省略値:0		

補正値を記入する。（省略値＝標準）

施工単価コード S5912

条件名	D	条件名称	長期割引
＊ 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	トラッククレーン賃料	1	日	D0001	

D0001　　日標準賃料
行条件名称：　コード
列条件名称：　機械名

	油圧伸縮ジブ型4.9ｔ吊	＊	＊
コード	TVD40	＊	＊

	＊	＊	＊
コード	＊	＊	＊

	＊	＊	油圧伸縮ジブ型100ｔ吊
コード	＊	＊	TVD50

	油圧伸縮ジブ型120ｔ吊	油圧伸縮ジブ型160ｔ吊	油圧伸縮ジブ型200ｔ吊
コード	TVD51	TVD52	TVD53

	油圧伸縮ジブ型360ｔ吊		
コード	TVD54		

施工単価コード S5973

施工単価名称	クローラクレーン賃料						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～E

出力名称	クローラクレーン賃料
規格名称１	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型
規格名称２	（規格区分）
適用条件	
１．本施工には、賃料・ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ費用・燃料油脂費を含む。	

条件名	A	条件名称	規格区分
01	50ｔ吊		
02	55ｔ吊		
03	65ｔ吊		
04	80ｔ吊		
05	100ｔ吊		
06	150ｔ吊		

条件名	B	条件名称	賃料数量
実数	条件省略値:1		

賃料数量の指定がある場合に入力。

条件名	C	条件名称	日当り運転時間
実数	条件省略値:0		

運転時間の指定がある場合に入力。

条件名	D	条件名称	燃料数量
実数	条件省略値:0		

燃料数量の指定がある場合に入力。

条件名	E	条件名称	補正値
実数	条件省略値:0		

施工単価コード S5973

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	クローラクレーン賃料		日	D0001	
02	軽油		L	T5106	

D0001　　日標準賃料
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格区分

	50ｔ吊	55ｔ吊	65ｔ吊
コード	TVD15	TVD22	TVD16

	80ｔ吊	100ｔ吊	150ｔ吊
コード	TVD17	TVD18	TVD19

D0002　　損料コード
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格区分

	50ｔ吊	55ｔ吊	65ｔ吊
コード	MH417	MH417	MH418

	80ｔ吊	100ｔ吊	150ｔ吊
コード	MH419	MH420	MH421

施工単価コード S5974

施工単価名称	ラフテレーンクレーン賃料（賃料のみ）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	日	条件	A～C

出力名称	ラフテレーンクレーン賃料
規格名称１	（規格区分）
規格名称２	
適用条件	
１．賃料のみ。	

条件名	A	条件名称	規格区分
01	油圧伸縮ジブ型　4.9ｔ吊		
02	油圧伸縮ジブ型　7ｔ吊		
03	油圧伸縮ジブ型　10ｔ吊		
04	油圧伸縮ジブ型　16ｔ吊		
05	油圧伸縮ジブ型　20ｔ吊		
06	油圧伸縮ジブ型　25ｔ吊		
07	油圧伸縮ジブ型　35ｔ吊		
08	*		
09	油圧伸縮ジブ型　45ｔ吊		
10	油圧伸縮ジブ型　50ｔ吊		
11	油圧伸縮ジブ型　60ｔ吊		
12	油圧伸縮ジブ型　70ｔ吊		

条件名	B	条件名称	補正値
実数	条件省略値:0		

補正値を記入する。(省略値=標準)　　条件の記入例　B=1.20

条件名	C	条件名称	長期割引
* 01	割引有り		
02	割引無し		

施工単価コード S5974

施工単価内訳表　　算出単位：1日

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ラフテレーンクレーン賃料	1	日	D0001	

D0001　　日標準賃料
行条件名称：　コード
列条件名称：　規格区分

	油圧伸縮ジブ型 4.9ｔ吊	油圧伸縮ジブ型 7ｔ吊	油圧伸縮ジブ型 10ｔ吊
コード	TVD60	TVD61	TVD62

	油圧伸縮ジブ型 16ｔ吊	油圧伸縮ジブ型 20ｔ吊	油圧伸縮ジブ型 25ｔ吊
コード	TVD63	TVD64	TVD65

	油圧伸縮ジブ型 35ｔ吊	*	油圧伸縮ジブ型 45ｔ吊
コード	TVD66	*	TVD68

	油圧伸縮ジブ型 50ｔ吊	油圧伸縮ジブ型 60ｔ吊	油圧伸縮ジブ型 70ｔ吊
コード	TVD69	TVD70	TVD72

施工単価コード S5991

施工単価名称	賃料（覆工板）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～C

出力名称	賃料（覆工板）
規格名称１	（規格区分）
規格名称２	
適用条件	
１．修理費及び損耗費は、整備費、修理費（特別ｹﾚﾝ・穴埋め・曲がり直し等）、切断による短尺補償、打込による破損を含む。 ２．修理費及び損耗費は、土質、打込又は引抜きの難易等の作業条件を十分考慮して適用を決定する。	

条件名	A	条件名称	規格区分
01	覆工板　鋼製（補強型）		
02	覆工板　鋼製滑り止め（補強型）		

条件名	B	条件名称	供用日数
実数			

条件名	C	条件名称	使用回数
実数			

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	覆工板賃料		㎡供月	D0001	
02	覆工板修理損耗費		㎡回	D0002	供用月超過の場合
03	㎡当り算出		㎡	+00	

施工単価コード S5991

D0001　　覆工板賃料
行条件名称：　項目
列条件名称：　覆工板規格

	覆工板　鋼製（補強型）	覆工板　鋼製滑り止め（補強型）	
名称	M8121	M8122	
基礎価格	K8003	K8004	

D0002　　覆工板修理費損耗費
行条件名称：　項目
列条件名称：　覆工板規格

	覆工板　鋼製（補強型）	覆工板　鋼製滑り止め（補強型）	
名称	M8111	M8112	
単価	R8207	R8217	

D0003　　賃料
行条件名称：　覆工板規格
列条件名称：　供用月数

	3ヶ月以下	6ヶ月以下	12ヶ月以下
覆工板　鋼製（補強型）	R8201	R8202	R8203
覆工板　鋼製滑り止め（補強型）	R8211	R8212	R8213

	24ヶ月以下	24ヶ月を超える	
覆工板　鋼製（補強型）	R8204	R8205	
覆工板　鋼製滑り止め（補強型）	R8214	R8215	

施工単価コード S5979

施工単価名称	**賃料（鋼製マット）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～F

出力名称	賃料（鋼製マット）
規格名称１	（規格区分）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	規格区分
	01	鋼製マット 厚さ 50㎜	
	02	鋼製マット 厚さ100㎜	

条件名	B	条件名称	供用日数
	実数		

条件名	C	条件名称	転用有無
	01	転用 有り	
	＊ 02	転用 無し	

条件名	D	条件名称	転用面積（㎡）
	実数		

条件名	E	条件名称	鋼製マット敷設数量総面積（㎡）
	実数		

条件名	F	条件名称	整備費の計上有無
	＊ 01	計上あり	
	02	計上なし	

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	鋼製マット賃料		㎡供日	D0001	；賃料

施工単価コード S5979

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	整備費		㎡回	D0002	；整備費
03	1㎡当り	100	%	#01	
04	転用面積当り算出	100	%	#01	
05	鋼製マット敷設数量総面積　1㎡当り		㎡	+00	

D0001　　鋼製マット
行条件名称：　項目
列条件名称：　規格区分

	鋼製マット 厚さ 50㎜	鋼製マット 厚さ100㎜	
名称	M8126	M8127	
基礎価格	K8032	K8033	

D0002　　整備費
行条件名称：　項目
列条件名称：　規格区分

	鋼製マット 厚さ 50㎜	鋼製マット 厚さ100㎜	
名称	M8117	M8118	
単価	R8037	R8047	

D0003　　賃料
行条件名称：　規格区分
列条件名称：　供用月数

	90日以下	180日以下	360日以下
鋼製マット 厚さ 50㎜	R8031	R8032	R8033
鋼製マット 厚さ100㎜	R8041	R8042	R8043

	720日以下	720日を超える	
鋼製マット 厚さ 50㎜	R8034	R8035	

施工単価コード	S5979

	720日以下	720日を超える	
鋼製マット 厚さ100㎜	R8044	R8045	

施工単価コード S5994

施工単価名称	**賃料（鋼矢板）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～E

出力名称	賃料（鋼矢板）
規格名称１	（鋼矢板規格区分）
規格名称２	
適用条件	
１．修理費及び損耗費は、整備費、修理費（特別ｹﾚﾝ・穴埋め・曲がり直し等）、切断による短尺補償、打込による破損を含む。 ２．修理費及び損耗費は、土質、打込又は引抜きの難易等の作業条件を十分考慮して適用を決定する。 ３．補助工法とは、ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄまたはｱｰｽｵｰｶﾞ併用工法、硬質地盤専用工法、ﾌﾟﾚﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工法等をいう。	

条件名	A	条件名称	鋼矢板規格区分
01	鋼矢板　3型		
02	鋼矢板　4型		
03	鋼矢板　5Ｌ型		
04	鋼矢板　軽量型		

条件名	B	条件名称	補助工法の有無
01	補助工法；有		
02	補助工法；無		

条件名	C	条件名称	供用日数
実数			

条件名	D	条件名称	使用回数
実数			

条件名	E	条件名称	修理損耗費の計上区分
＊ 01	計上する		
02	計上しない		

施工単価コード S5994

施工単価内訳表　　算出単位：1ｔ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	鋼矢板賃料		ｔ供日	D0001	賃料
02	鋼矢板修理損耗費		ｔ回	D0002	修理費・損耗費
03	ｔ当り			+00	

D0001　　鋼矢板賃料
行条件名称：　コード
列条件名称：　鋼矢板規格区分

	鋼矢板　3型	鋼矢板　4型	鋼矢板　5Ｌ型
コード	M8022	M8023	M8024

	鋼矢板　軽量型		
コード	M8025		

D0002　　鋼矢板修理費
行条件名称：　コード
列条件名称：　鋼矢板規格区分

	鋼矢板　3型	鋼矢板　4型	鋼矢板　5Ｌ型
コード	M8002	M8003	M8004

	鋼矢板　軽量型		
コード	M8010		

D0003　　鋼矢板賃料
行条件名称：　供用日数
列条件名称：　鋼矢板規格区分

	鋼矢板　3型	鋼矢板　4型	鋼矢板　5Ｌ型
91日未満	R8071	R8081	R8091
181日未満	R8072	R8082	R8092

施工単価コード S5994

	鋼矢板　3型	鋼矢板　4型	鋼矢板　5Ｌ型
361日未満	R8073	R8083	R8093
721日未満	R8074	R8084	R8094
721日以上	R8075	R8085	R8095
	T4069	T4071	T4073

	鋼矢板　軽量型		
91日未満	R8101		
181日未満	R8102		
361日未満	R8103		
721日未満	R8104		
721日以上	R8105		
	T4075		

D0004　　鋼矢板　修理費・損耗費
行条件名称：
列条件名称：　鋼矢板規格区分

	鋼矢板　3型	鋼矢板　4型	鋼矢板　5Ｌ型
	R8079	R8089	R8099

	鋼矢板　軽量型		
	R8108		

施工単価コード S5994

J0001　　係数ａ
行条件名称：　補助工法の有無
列条件名称：　鋼矢板区分

	鋼矢板　3～5L型	鋼矢板　軽量型	
補助工法；有	2.60	1.98	
補助工法；無	3.60	2.75	

施工単価コード S5995

施工単価名称	**賃料 （Ｈ形鋼）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	t	条件	A～E

出力名称	賃料（H形鋼）
規格名称１	（H形鋼規格区分）
規格名称２	
適用条件	
１．修理費及び損耗費は、整備費、修理費（特別ｹﾚﾝ・穴埋め・曲がり直し等）、切断による短尺補償、打込による破損を含む。 ２．修理費及び損耗費は、土質、打込又は引抜きの難易等の作業条件を十分考慮して適用を決定する。 ３．補助工法とは、ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄまたはｱｰｽｵｰｶﾞ併用工法、硬質地盤専用工法、ﾌﾟﾚﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工法等をいう。	

条件名	A	条件名称	H形鋼規格区分
01	H鋼杭　200型		
02	H鋼杭　250型		
03	H鋼杭　300型		
04	H鋼杭　350型		
05	H鋼杭　400型		
06	山留用　250型		
07	山留用　300型		
08	山留用　350型		
09	山留用　400型		

条件名	B	条件名称	補助工法の有無
01	補助工法；有		
02	補助工法；無		

条件名	C	条件名称	供用日数
実数			

施工単価コード S5995

条件名	D	条件名称	使用回数
実数			

条件名	E	条件名称	修理損耗費の計上区分
＊ 01	計上する		
02	計上しない		

施工単価内訳表　　算出単位：1ｔ

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	H形鋼賃料		t 供日	D0001	賃料
02	H形鋼修理損耗費		t 回	D0002	修理費・損耗費
03	t 当り		t	+00	

D0001　　H形鋼賃料
行条件名称：　コード
列条件名称：　H形鋼規格区分

	H鋼杭　200型	H鋼杭　250型	H鋼杭　300型
コード	M8081	M8082	M8083

	H鋼杭　350型	H鋼杭　400型	山留用　250型
コード	M8084	M8085	M8091

	山留用　300型	山留用　350型	山留用　400型
コード	M8092	M8093	M8094

D0002　　H形鋼修理費
行条件名称：　コード
列条件名称：　H形鋼規格区分

	H鋼杭　200型	H鋼杭　250型	H鋼杭　300型
コード	M8071	M8072	M8073

施工単価コード S5995

	H鋼杭　350型	H鋼杭　400型	山留用　250型
コード	M8074	M8075	M8080

	山留用　300型	山留用　350型	山留用　400型
コード	M8080	M8080	M8080

D0003　　H型鋼賃料
行条件名称：　H型鋼区分区分
列条件名称：　供用日数

	90日以下	180日以下	270日以下
H鋼杭　200型	R8111	R8112	R8113
H鋼杭　250型	R8121	R8122	R8123
H鋼杭　300型	R8131	R8132	R8133
H鋼杭　350型	R8141	R8142	R8143
H鋼杭　400型	R8151	R8152	R8153
山留用　250型	R8161	R8162	R8163
山留用　300型	R8161	R8162	R8163
山留用　350型	R8161	R8162	R8163
山留用　400型	R8161	R8162	R8163

	720日以下	720日を越える	
H鋼杭　200型	R8114	/	
H鋼杭　250型	R8124	/	
H鋼杭　300型	R8134	/	
H鋼杭　350型	R8144	/	

施工単価コード S5995

	720日以下	720日を越える	
H鋼杭　400型	R8154	/	
山留用　250型	R8164	R8165	
山留用　300型	R8164	R8165	
山留用　350型	R8164	R8165	
山留用　400型	R8164	R8165	

D0004　　H形鋼　修理費・損耗費
行条件名称：　H形鋼規格区分
列条件名称：

H鋼杭　200型	R8119		
H鋼杭　250型	R8129		
H鋼杭　300型	R8139		
H鋼杭　350型	R8149		
H鋼杭　400型	R8159		
山留用　250型	R8168		
山留用　300型	R8168		
山留用　350型	R8168		
山留用　400型	R8168		

D0005　　基礎単価
行条件名称：　コード
列条件名称：　H形鋼規格区分

	H鋼杭　200型	H鋼杭　250型	H鋼杭　300型
コード	T4050	T4051	T4052

施工単価コード S5995

	H鋼杭　350型	H鋼杭　400型	山留用　250型
コード	T4053	T4054	K8120

	山留用　300型	山留用　350型	山留用　400型
コード	K8121	K8122	K8123

J0001　　係数a
行条件名称：　区分
列条件名称：

H鋼杭 補助工法；有	1.73		
H鋼杭 補助工法；無	2.37		
山留用	1.09		

施工単価コード S5992

施工単価名称	**賃料（敷鉄板）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～F

出力名称	賃料（敷鉄板）
規格名称１	（敷鉄板規格）
規格名称２	

条件名	A	条件名称	敷鉄板規格
＊	01	22×1524×6096㎜	
	02	標準外規格	

条件名	B	条件名称	敷鉄板賃料（円／㎡供日）
実数			

条件名	C	条件名称	供用日数
実数			

条件名	D	条件名称	整備費の計上有無
	01	整備費の計上 有り	
	02	整備費の計上 有り（標準外規格）	
	03	整備費の計上 無し	

条件名	E	条件名称	整備費 標準外単価（円／㎡）
実数			

A=02、D=02,03のとき、入力必須。

条件名	F	条件名称	基礎価格 標準外単価（円／㎡）
実数			

A=02のとき入力必須。

施工単価コード S5992

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	敷鉄板賃料		㎡供日	D0001	
02	整備費	1	㎡	R8539	

D0001　　敷鉄板賃料
行条件名称：　項目
列条件名称：　供用日数

	90日以下	180日以下	360日以下
コード	R8531	R8532	R8533

	720日以下	720日を越える	
コード	R8534	R8535	

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
林務　市場単価				
				市場単価
◆鉄筋工				
鉄筋工	SS001	kg		市場単価- 1
◆鉄筋工（ガス圧接工）				
鉄筋工（ガス圧接工）	SS009	箇所		市場単価- 6
◆防護柵設置工（ガードレール）				
ガードレール設置工・土中建込	SS051	m		市場単価- 8
ガードレール設置工・コンクリート建込	SS053	m		市場単価- 12
ガードレール耐雪型・土中建込	SS055	m		市場単価- 15
ガードレール耐雪型・コンクリート建込	SS057	m		市場単価- 19
ガードレール撤去工	SS058	m		市場単価- 23
ガードレール部材設置　レール	SS059	m		市場単価- 26
ガードレール部材撤去　レール	SS061	m		市場単価- 28
ガードレール設置工・土中建込（材料除く）	SS067	m		市場単価- 30
ガードレール設置工・Ｃｏ建込（材料除く）	SS069	m		市場単価- 33
ガードレール耐雪型・土中建込（材料除く）	SS071	m		市場単価- 36
ガードレール耐雪型・Ｃｏ建込（材料除く）	SS073	m		市場単価- 40
◆防護柵設置工（横断・転落防止柵）				
横断・転落防止柵設置工　土中建込	SS165	m		市場単価- 44
横断・転落防止柵設置工　Ｃｏブロック	SS167	m		市場単価- 47
横断・転落防止柵設置工　コンクリート	SS168	m		市場単価- 50
横断・転落防止柵設置工　アンカーボルト	SS169	m		市場単価- 53
横断・転落防止柵部材設置　ビーム・パネル	SS171	m		市場単価- 55
横断・転落防止柵撤去工	SS172	m		市場単価- 57
横断・転落防止柵部材撤去　ビーム・パネル	SS173	m		市場単価- 60
◆防護柵設置工（落石防護柵）				
落石防護柵支柱設置工	SS096	本		市場単価- 62
落石防護柵支柱撤去工	SS097	本		市場単価- 66
落石防護柵ロープ・金網設置工	SS101	m		市場単価- 69
落石防護柵ロープ・金網撤去工	SS102	m		市場単価- 72
耐雪型落石防護柵ロープ・金網設置工	SS103	m		市場単価- 75
耐雪型落石防護柵ロープ・金網撤去工	SS104	m		市場単価- 77
ステーロープ設置工	SS105	本		市場単価- 79

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
◆防護柵設置工（落石防止網）				
落石防止網工（金網・ロープ設置）	SS106	m2		市場単価- 81
落石防止網工（アンカー設置）	SS107	箇所		市場単価- 84
落石防止網工（ポケット式支柱設置）	SS108	箇所		市場単価- 86
◆道路標識設置工				
標識柱・基礎設置（路側式）	SS110	基		市場単価- 88
標識柱設置（片持式）　設置手間	SS112	基		市場単価- 93
標識柱設置（門型式）　設置手間	SS114	基		市場単価- 95
標識板設置（案内標識［路線番号除く］）	SS115	m2		市場単価- 97
標識板設置（警戒･規制･指示･路線番号標識）	SS116	基		市場単価- 100
標識基礎設置（片持式・門型式）	SS119	m3		市場単価- 102
標識柱・基礎撤去（路側式）	SS120	基		市場単価- 104
標識柱撤去（片持式）	SS121	基		市場単価- 106
標識柱撤去（門型式）	SS122	基		市場単価- 108
標識板撤去(警戒･規制･指示･路線番号標識)	SS123	基		市場単価- 110
標識板撤去(案内標識(路側・片持・門型式))	SS124	m2		市場単価- 112
標識板撤去（添架式標識板）	SS125	組		市場単価- 114
標識基礎撤去（片持式・門型式）	SS126	m3		市場単価- 116
◆道路付属物工				
道路付属物設置工（視線誘導標設置）	SS140	本		市場単価- 118
道路付属物設置工（視線誘導標設置）SP併用	SS141	本		市場単価- 124
道路付属物設置工（境界杭設置）	SS142	本		市場単価- 127
道路付属物撤去工（視線誘導標・境界杭）	SS145	本		市場単価- 130
◆法面工				
モルタル・コンクリート吹付工	SS013	m2		市場単価- 133
植生工（機械播種）	SS014	m2		市場単価- 136
植生工（人力）	SS011	m2		市場単価- 140
繊維ネット工	SS012	m2		市場単価- 144
◆吹付枠工				
吹付枠工（モルタル・コンクリート）	SS150	m		市場単価- 147
ラス張工	SS151	m2		市場単価- 150
◆鉄筋挿入工（ロックボルト工）				
鉄筋挿入工（ロックボルト工）	SS211	m		市場単価- 152
削孔機械の上下移動	SS212	回		市場単価- 156

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
鉄筋挿入の仮設足場工	SS213	空m3		市場単価- 157
グラウト注入（SS211の子施工）	SSK01	m3		市場単価- 158
◆道路植栽工				
移植工（掘取工）　中木・低木	SS031	本		市場単価- 159
◆橋梁用伸縮継手装置設置工				
橋梁用伸縮継手設置工	SS030	m		市場単価- 162
◆橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工				
橋梁用埋設型伸縮継手装置工	SS032	m		市場単価- 164
◆橋面防水工				
橋面防水工（シート系防水）	SS180	m2		市場単価- 167
橋面防水工（塗膜系防水）	SS181	m2		市場単価- 170

施工単価コード SS001

施工単価名称	**鉄筋工**						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	kg	条件	A～I

出力名称	鉄筋工
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（規格・仕様区分）
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．河川、海岸、道路、水路、ｺﾝｸﾘｰﾄ橋梁、鋼橋用及びｺﾝｸﾘｰﾄ橋(PCｺﾝﾎﾟ橋、PC合成桁橋)用床版(PC床版は除く)等の鉄筋構造物の加工･組立､及び差筋(削孔等を行うあと施工ｱﾝｶｰは除く)､場所打杭の鉄筋かごの加工・組立。
２．鉄筋径は、D10(φ9)以上D51(φ51)以下とする。

【市場単価が適用できない範囲】
１．次に示す工種。
1)ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積(張)の連結ﾌﾞﾛｯｸ等の連結用鉄筋工
2)ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装工
3)道路維持修繕の橋梁地覆補修工
4)ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ桁製作
5)PC橋架設工
6)ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ場所打ﾎﾛｰｽﾗﾌﾞ橋
7)ﾎﾟｽﾄﾃﾝｼｮﾝ場所打箱桁橋
8)伸縮装置工
9)沓座拡幅工
10)ｺﾝｸﾘｰﾄ山止め壁工の場所打連続壁工
11)その他(特に加工・組立が困難な構造物)
２．ﾀﾞﾑ本体工事における鉄筋工。
３．鉄筋加工、若しくは鉄筋組立のみの場合。
４．25t吊以下のﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ及びﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ以外のｸﾚｰﾝを使用する場合。
５．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	鉄筋規格

01	SD295　D10
02	SD295　D13
03	SD295　D16
04	SD345　D13
05	SD345　D16～25
06	SD345　D29～32
07	SD345　D35
08	SD345　D38
09	鉄筋各種

施工単価コード SS001

条件名	B	条件名称	鉄筋単価（円／ｔ）
	実数		

A=9の時、必須入力。

条件名	C	条件名称	規格・仕様区分
	01	一般構造物	
	02	場所打杭用かご筋	

条件名	D	条件名称	施工規模
	＊ 01	総量10ｔ以上	
	02	総量10ｔ未満	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
	＊ 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	F	条件名称	作業時間帯
	＊ 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	G	条件名称	施工場所
	＊ 01	一般部	
	02	トンネルインバート部	
	03	法面　勾配1：1.5より急勾配	

条件名	H	条件名称	太径鉄筋
	＊ 01	太径鉄筋10％未満	
	02	太径鉄筋10％以上20％未満	
	03	太径鉄筋20％以上40％未満	
	04	太径鉄筋40％以上	

施工単価コード　SS001

条件名	I	条件名称	構造物種別

＊ 01	補正無（一般構造物）
02	切梁のある構造物
03	地下構造物
04	橋梁用床版
05	ＲＣ場所打ホロースラブ橋
06	差筋及び杭頭処理

施工単価内訳表　　算出単位：1000kg

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	異形棒鋼・丸鋼	1	t	D0001	；ロス分0.03
02	鉄筋工	1	t	D0002	

D0001　　鉄筋単価
行条件名称：
列条件名称：　鉄筋規格

	SD295　D10	SD295　D13	SD295　D16
	T3963	T3964	T3965

	SD345　D13	SD345　D16～25	SD345　D29～32
	T3972	T3973	T3974

	SD345　D35	SD345　D38	鉄筋各種
	T3975	T3982	TD292

D0002　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　規格・仕様区分

	一般構造物	場所打杭用かご筋	
	TS111	TS115	

施工単価コード SS001

J0001　　施工規模加算率
行条件名称：
列条件名称：　施工規模

	総量10ｔ以上	総量10ｔ未満	
	0.00	0.15	

J0002　　時間的制約補正
行条件名称：
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約なし	時間的制約あり	
	1.00	1.10	

J0003　　夜間作業補正
行条件名称：
列条件名称：　作業時間帯

	標準（昼間）	夜間作業	
	1.00	1.25	

J0004　　施工場所補正
行条件名称：
列条件名称：　施工場所

	一般部	トンネルインバート部	法面　勾配1：1.5より急勾配
	1.00	1.10	1.15

J0005　　太径鉄筋補正
行条件名称：
列条件名称：　太径鉄筋

	10%未満	10%以上20%未満	20%以上40%未満
	1.00	0.90	0.80

	40%以上		
	0.70		

施工単価コード　SS001

J0006　　補正係数2
行条件名称：
列条件名称：　構造物種別

	補正無（一般構造物）	切梁のある構造物	地下構造物
	1.00	1.00	1.10

	橋梁用床版	ＲＣ場所打ﾎﾛｰｽﾗﾌﾞ橋	差筋及び杭頭処理
	0.85	1.15	0.95

施工単価コード　SS009

施工単価名称	**鉄筋工（ガス圧接工）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～D

出力名称	鉄筋工（ガス圧接工）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．鉄筋構造物の組立作業における手動式(半自動式)、自動式のｶﾞｽ圧接工。

【市場単価が適用できない範囲】
１．熱間押抜法によるｶﾞｽ圧接工。
２．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	D19＋D19		
02	D22＋D22		
03	D25＋D25		
04	D29＋D29		
05	D32＋D32		
06	D35＋D35		
07	D38＋D38		
08	D41＋D41		
09	D51＋D51		

条件名	B	条件名称	施工規模加算率
＊ 01	100箇所以上		
02	100箇所未満		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

施工単価コード　SS009

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ガス圧接工	1	箇所	D0001	

D0001　　ガス圧接工
行条件名称：
列条件名称：　施工区分

	D19＋D19	D22＋D22	D25＋D25
	TH852	TH853	TH854

	D29＋D29	D32＋D32	D35＋D35
	TH855	TH856	TH857

	D38＋D38	D41＋D41	D51＋D51
	TH858	TH859	TH860

J0001　　補正係数
行条件名称：　補正区分
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
施工規模加算率	1.00	1.15	
時間的制約補正	1.00	1.15	
夜間作業補正	1.00	1.45	

施工単価コード SS051

施工単価名称	ガードレール設置工・土中建込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～H

出力名称	ガードレール設置工・土中建込
規格名称１	（ガードレール種別）
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．新設・更新、撤去工事。
２．部材設置、部材撤去。

【市場単価が適用できない範囲】
１．橋梁建込の場合。
２．事故後の復旧工事（撤去）。
３．ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙの場合。
４．S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。
５．標準型ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙに根巻きｺﾝｸﾘｰﾄを設置する場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	塗装種別
＊	01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr－A －4E	
	02	Gr－B －4E	
	03	Gr－C －4E	
	04	Gr－Am－4E	
	05	Gr－Bm－4E	

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
＊	01	100m以上	
	02	50m以上100m未満	
	03	21m以上 50m未満	
	04	21m未満	

施工単価コード SS051

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	F	条件名称	曲線部補正
＊ 01	半径30ｍを超える		
02	半径30m以下		

条件名	G	条件名称	支柱種類Ⅰ
＊ 01	標準支柱		
02	長支柱		

条件名	H	条件名称	支柱種類Ⅱ
＊ 01	標準支柱		
02	曲げ支柱		

施工単価内訳表　　算出単位：1ｍ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ガードレール設置	1	m	D0001	
02	加算額（長支柱）	1	m	D0001	
03	加算額（曲げ支柱）	1	m	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：　ガードレール種別
列条件名称：　項目

	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置（塗装品）	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置（ﾒｯｷ品）	長支柱
Gr－A －4E	TS142	TS152	＊

施工単価コード SS051

	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置（塗装品）	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置（ﾒｯｷ品）	長支柱
Gr－B －4E	TS143	TS153	TS211
Gr－C －4E	TS144	*	TS211
Gr－Am－4E	TS145	TS154	*
Gr－Bm－4E	TS146	TS155	TS211

	曲げ支柱		
Gr－A －4E	*		
Gr－B －4E	TS213		
Gr－C －4E	TS213		
Gr－Am－4E	*		
Gr－Bm－4E	TS213		

J0001　　補正
行条件名称：　項目
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	補正あり
施工規模補正	1.00	1.10	1.20
夜間作業補正	1.00	1.10	*
時間的制約補正	1.00	1.10	*
曲線部補正	1.00	1.10	*

	補正あり		
施工規模補正	1.60		
夜間作業補正	*		

施工単価コード	SS051

	補正あり		
時間的制約補正	*		
曲線部補正	*		

施工単価コード SS053

施工単価名称	ガードレール設置工・コンクリート建込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～H

出力名称	ガードレール設置工・コンクリート建込
規格名称１	（ガードレール種別）
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．新設・更新、撤去工事。
２．部材設置、部材撤去。

【市場単価が適用できない範囲】
１．橋梁建込の場合。
２．事故後の復旧工事（撤去）。
３．ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙの場合。
４．S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。
５．標準型ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙに根巻きｺﾝｸﾘｰﾄを設置する場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	塗装種別
＊ 01	塗装品		
02	メッキ品		

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
01	Gr－A －2B		
02	Gr－B －2B		
03	Gr－C －2B		
04	Gr－Am－2B		
05	Gr－Bm－2B		

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
＊ 01	100m以上		
02	21m以上100m未満		
03	21m未満		

施工単価コード SS053

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	F	条件名称	曲線部補正
＊ 01	半径30ｍを超える		
02	半径30m以下		

条件名	G	条件名称	支柱種類Ⅰ
＊ 01	標準支柱		
02	長支柱		

条件名	H	条件名称	支柱種類Ⅱ
＊ 01	標準支柱		
02	曲げ支柱		

施工単価内訳表　　算出単位：1ｍ

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ガードレール設置	1	m	D0001	
02	加算額（長支柱）	1	m	D0001	
03	加算額（曲げ支柱）	1	m	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：　ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ種別
列条件名称：　項目

	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置（塗装品）	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置（ﾒｯｷ品）	長支柱
Gr－A －2B	TS162	TS182	＊

施工単価コード SS053

	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置（塗装品）	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置（ﾒｯｷ品）	長支柱
Gr－B －2B	TS163	TS183	TS212
Gr－C －2B	TS164	*	TS212
Gr－Am－2B	TS165	TS184	*
Gr－Bm－2B	TS166	TS185	TS212

	曲げ支柱		
Gr－A －2B	*		
Gr－B －2B	TS214		
Gr－C －2B	TS214		
Gr－Am－2B	*		
Gr－Bm－2B	TS214		

J0001　　補正
行条件名称：　項目
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	補正あり
施工規模補正	1.00	1.20	1.50
夜間補正	1.00	1.20	*
時間的制約補正	1.00	1.20	*
曲線部補正	1.00	1.10	*

施工単価コード SS055

施工単価名称	ガードレール耐雪型・土中建込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～H

出力名称	ガードレール耐雪型・土中建込
規格名称１	（ガードレール種別）
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．新設・更新、撤去工事。
２．部材設置、部材撤去。

【市場単価が適用できない範囲】
１．橋梁建込の場合。
２．事故後の復旧工事（撤去）。
３．ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙの場合。
４．S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。
５．標準型ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙに根巻きｺﾝｸﾘｰﾄを設置する場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	塗装種別
＊ 01	塗装品		
02	メッキ品		

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
01	Gr－A2－4E		
02	Gr－A3－3E		
03	Gr－A4－2E		
04	Gr－A5－2E		
05	Gr－B2－4E		
06	Gr－B3－3E		
07	Gr－B4－2E		
08	Gr－C2－3E		
09	Gr－C3－2E		

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
＊ 01	100m以上		

施工単価コード SS055

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
02	50m以上100m未満		
03	21m以上 50m未満		
04	21m未満		

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	F	条件名称	曲線部補正
＊ 01	半径30mを超える		
02	半径30m以下		

条件名	G	条件名称	支柱種類Ⅰ
＊ 01	標準支柱		
02	長支柱		

条件名	H	条件名称	支柱種類Ⅱ
＊ 01	標準支柱		
02	曲げ支柱		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ガードレール設置	1	m	D0001	
02	加算額（長支柱）	1	m	D0001	
03	加算額（曲げ支柱）	1	m	D0001	

施工単価コード SS055

D0001　　市場単価行列
行条件名称：　ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ種別
列条件名称：　項目

	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置（塗装品）	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置（ﾒｯｷ品）	長支柱
Gr－A2－4E	TS265	TS285	*
Gr－A3－3E	TS266	TS286	*
Gr－A4－2E	TS267	TS287	*
Gr－A5－2E	TS268	TS288	*
Gr－B2－4E	TS269	TS289	TS211
Gr－B3－3E	TS270	TS290	TS215
Gr－B4－2E	TS271	TS291	TS212
Gr－C2－3E	TS272	*	TS215
Gr－C3－2E	TS273	*	TS212

	曲げ支柱		
Gr－A2－4E	*		
Gr－A3－3E	*		
Gr－A4－2E	*		
Gr－A5－2E	*		
Gr－B2－4E	TS213		
Gr－B3－3E	TS216		
Gr－B4－2E	TS214		
Gr－C2－3E	TS216		
Gr－C3－2E	TS214		

施工単価コード SS055

J0001　　補正
行条件名称：　項目
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	補正あり
施工規模補正	1.00	1.10	1.20
夜間補正	1.00	1.10	*
時間的制約補正	1.00	1.10	*
曲線部補正	1.00	1.10	*

	補正あり		
施工規模補正	1.60		
夜間補正	*		
時間的制約補正	*		
曲線部補正	*		

施工単価コード SS057

施工単価名称	ガードレール耐雪型・コンクリート建込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～H

出力名称	ガードレール耐雪型・コンクリート建込
規格名称１	（ガードレール種別）
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．新設・更新、撤去工事。
２．部材設置、部材撤去。

【市場単価が適用できない範囲】
１．橋梁建込の場合。
２．事故後の復旧工事（撤去）。
３．ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙの場合。
４．S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。
５．標準型ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙに根巻きｺﾝｸﾘｰﾄを設置する場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	塗装種別
＊ 01	塗装品		
02	メッキ品		

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
01	Gr－A2－2B		
02	Gr－A3－2B		
03	Gr－A4－2B		
04	Gr－A5－2B		
05	Gr－B2－2B		
06	Gr－B3－2B		
07	Gr－B4－2B		
08	Gr－C2－2B		
09	Gr－C3－2B		

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
＊ 01	100m以上		

施工単価コード SS057

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
02	21m以上100m未満		
03	21m未満		

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	F	条件名称	曲線部補正
＊ 01	半径30mを超える		
02	半径30m以下		

条件名	G	条件名称	支柱種類Ⅰ
＊ 01	標準支柱		
02	長支柱		

条件名	H	条件名称	支柱種類Ⅱ
＊ 01	標準支柱		
02	曲げ支柱		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ガードレール設置	1	m	D0001	
02	加算額（長支柱）	1	m	D0001	
03	加算額（曲げ支柱）	1	m	D0001	

施工単価コード SS057

D0001　　市場単価行列
行条件名称：　ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ種別
列条件名称：　項目

	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置（塗装品）	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置（ﾒｯｷ品）	長支柱
Gr－A2－2B	TS305	TS325	*
Gr－A3－2B	TS306	TS326	*
Gr－A4－2B	TS307	TS327	*
Gr－A5－2B	TS308	TS328	*
Gr－B2－2B	TS309	TS329	TS212
Gr－B3－2B	TS310	TS330	TS212
Gr－B4－2B	TS311	TS331	TS212
Gr－C2－2B	TS312	*	TS212
Gr－C3－2B	TS313	*	TS212

	曲げ支柱		
Gr－A2－2B	*		
Gr－A3－2B	*		
Gr－A4－2B	*		
Gr－A5－2B	*		
Gr－B2－2B	TS214		
Gr－B3－2B	TS214		
Gr－B4－2B	TS214		
Gr－C2－2B	TS214		
Gr－C3－2B	TS214		

施工単価コード SS057

J0001　　補正
行条件名称：　項目
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	補正あり
施工規模補正	1.00	1.20	1.50
夜間補正	1.00	1.20	*
時間的制約補正	1.00	1.20	*
曲線部補正	1.00	1.10	*

施工単価コード SS058

施工単価名称	ガードレール撤去工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	ガードレール撤去工
規格名称１	（ガードレール区分、支柱間隔）
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．新設・更新、撤去工事。
２．部材設置、部材撤去。

【市場単価が適用できない範囲】
１．橋梁建込の場合。
２．事故後の復旧工事（撤去）。
３．ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙの場合。
４．S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。
５．標準型ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙに根巻きｺﾝｸﾘｰﾄを設置する場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	ガードレール区分、支柱間隔

01	土中建込　路側用　　旧Ｓ種　　2m
02	土中建込　路側用　Ａ・Ｂ・Ｃ種　　4m
03	土中建込　分離帯用　Am･Bm種　　4m
04	土中建込　歩道用　旧Ap･Bp･Cp種　2m
05	ｺﾝｸﾘｰﾄ建込　路側用　　旧Ｓ種　1m
06	ｺﾝｸﾘｰﾄ建込　路側用　Ａ・Ｂ・Ｃ種　2m
07	ｺﾝｸﾘｰﾄ建込　分離帯用　Am･Bm種　2m
08	ｺﾝｸﾘｰﾄ建込　歩道用　旧Ap･Bp･Cp種　2m
09	土中建込・耐雪型　　旧Ｓ種　　2m
10	土中建込・耐雪型　Ａ・Ｂ・Ｃ種　　2m
11	土中建込・耐雪型　Ａ・Ｂ・Ｃ種　　3m
12	土中建込・耐雪型　　Ａ・Ｂ種　　4m
13	ｺﾝｸﾘｰﾄ建込・耐雪型　　旧Ｓ種　1m
14	ｺﾝｸﾘｰﾄ建込・耐雪型　Ａ・Ｂ・Ｃ種　2m

施工単価コード SS058

条件名	B	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

施工単価内訳表　　算出単位：1ｍ

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ガードレール撤去	1	m	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ区分、支柱間隔

	土中建込　路側用 旧Ｓ種　2m	土中建込　路側用 Ａ・Ｂ・Ｃ種　4m	土中建込　分離帯用 Am･Bm種　4m
	TS351	TS352	TS353

	土中建込　歩道用 旧Ap･Bp･Cp種　2m	ｺﾝｸﾘｰﾄ建込　路側用 旧Ｓ種　1m	ｺﾝｸﾘｰﾄ建込　路側用 Ａ・Ｂ・Ｃ種　2m
	TS354	TS361	TS362

	ｺﾝｸﾘｰﾄ建込　分離帯用 Am･Bm種　2m	ｺﾝｸﾘｰﾄ建込　歩道用 旧Ap･Bp･Cp種　2m	土中建込・耐雪型 旧Ｓ種　2m
	TS363	TS364	TS381

	土中建込・耐雪型 Ａ・Ｂ・Ｃ種　2m	土中建込・耐雪型 Ａ・Ｂ・Ｃ種　3m	土中建込・耐雪型 Ａ・Ｂ種　4m
	TS382	TS383	TS384

	ｺﾝｸﾘｰﾄ建込・耐雪型 旧Ｓ種　1m	ｺﾝｸﾘｰﾄ建込・耐雪型 Ａ・Ｂ・Ｃ種　2m	
	TS391	TS392	

施工単価コード SS058

J0001　　補正
行条件名称：　項目
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
夜間補正	1.00	1.50	
時間的制約補正	1.00	1.35	

施工単価コード　SS059

施工単価名称	ガードレール部材設置　レール						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～F

出力名称	ガードレール部材設置　レール
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（ガードレール種別）
適用条件	
【市場単価が適用できる範囲】 １．新設・更新、撤去工事。 ２．部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 １．橋梁建込の場合。 ２．事故後の復旧工事（撤去）。 ３．ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙの場合。 ４．S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 ５．標準型ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙに根巻きｺﾝｸﾘｰﾄを設置する場合。 ６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。	

条件名	A	条件名称	ガードレール種別
01	路側用　　Ａ･Ｂ･Ｃ種		
02	分離帯用　Ａｍ･Ｂｍ種		

条件名	B	条件名称	材料費区分
01	手間＋材料費		
02	手間のみ		

条件名	C	条件名称	材料単価（円／ｍ）
実数			

B条件が1の時入力する。

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

施工単価コード SS059

条件名	E	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	F	条件名称	曲線部補正
＊ 01	半径30ｍを超える		
02	半径30m以下		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ガードレール部材設置 レール	1	m	D0001	
02	材料費	1	m		

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ種別

	路側用　A･B･C種	分離帯用　Am･Bm種	
	TS393	TS394	

J0001　　補正
行条件名称：　項目
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
時間的制約補正	1.00	1.35	
夜間補正	1.00	1.50	
曲線部補正	1.00	1.15	

施工単価コード　SS061

施工単価名称	ガードレール部材撤去　レール						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	ガードレール部材撤去　レール
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．新設・更新、撤去工事。
２．部材設置、部材撤去。

【市場単価が適用できない範囲】
１．橋梁建込の場合。
２．事故後の復旧工事（撤去）。
３．ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙの場合。
４．S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。
５．標準型ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙに根巻きｺﾝｸﾘｰﾄを設置する場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	ガードレール種別
01	路側用　旧Ｓ種		
02	路側用　Ａ･Ｂ･Ｃ種		
03	分離帯用　Ａｍ･Ｂｍ種		

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	C	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ガードレール部材撤去 レール	1	m	D0001	

施工単価コード SS061

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ種別

	路側用　旧S種	路側用　A･B･C種	分離帯用　Am･Bm種
	TS461	TS462	TS463

J0001　　補正
行条件名称：　項目
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
時間的制約補正	1.00	1.35	
夜間補正	1.00	1.50	

施工単価コード SS067

施工単価名称	ガードレール設置工・土中建込（材料除く）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～G

出力名称	ガードレール設置工・土中建込（材料除く）
規格名称１	材料費を除く手間のみ（市場単価方式）
規格名称２	（ガードレール種別）
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．新設・更新、撤去工事。
２．部材設置、部材撤去。

【市場単価が適用できない範囲】
１．橋梁建込の場合。
２．事故後の復旧工事（撤去）。
３．ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙの場合。
４．S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。
５．標準型ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙに根巻きｺﾝｸﾘｰﾄを設置する場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	塗装種別
＊	01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr－A －4E	
	02	Gr－B －4E	
	03	Gr－C －4E	
	04	Gr－Am－4E	
	05	Gr－Bm－4E	

条件名	C	条件名称	施工規模
＊	01	100m以上	
	02	50m以上100m未満	
	03	21m以上50m未満	
	04	21m未満	

施工単価コード SS067

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	F	条件名称	曲線部補正
＊ 01	半径30ｍを超える		
02	半径30m以下		

条件名	G	条件名称	控除する材料の単価（円／m）
実数			

曲線部の場合、ﾋﾞｰﾑの曲げ加工済みの材料費（標準材料費＋曲げ加工費）とする。

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ガードレール設置	1	m	D0001	
02	材料費	1	m		

D0001　　市場単価行列
行条件名称：　ガードレール種別
列条件名称：　塗装種別

	塗装品	メッキ品	
Gr－A －4E	TS142	TS152	
Gr－B －4E	TS143	TS153	
Gr－C －4E	TS144	＊	
Gr－Am－4E	TS145	TS154	
Gr－Bm－4E	TS146	TS155	

施工単価コード SS067

J0001　　施工規模補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　施工規模

	100m以上	50m以上100m未満	21m以上50m未満
補正係数	1.00	1.10	1.20

	21m未満		
補正係数	1.60		

J0002　　夜間補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　作業時間帯

	標準（昼間）	夜間作業	
補正係数	1.00	1.10	

J0003　　時間的制約補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約無	時間的制約有	
補正係数	1.00	1.10	

J0004　　曲線部
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　曲線部補正

	半径30mを超える	半径30m以下	
補正係数	1.00	1.10	

施工単価コード SS069

施工単価名称	ガードレール設置工・Ｃｏ建込（材料除く）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～G

出力名称	ガードレール設置工・Ｃｏ建込（材料除く）
規格名称１	材料費を除く手間のみ（市場単価方式）
規格名称２	（ガードレール種別）
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．新設・更新、撤去工事。
２．部材設置、部材撤去。

【市場単価が適用できない範囲】
１．橋梁建込の場合。
２．事故後の復旧工事（撤去）。
３．ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙの場合。
４．S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。
５．標準型ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙに根巻きｺﾝｸﾘｰﾄを設置する場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	塗装種別
＊	01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr－A －2B	
	02	Gr－B －2B	
	03	Gr－C －2B	
	04	Gr－Am－2B	
	05	Gr－Bm－2B	

条件名	C	条件名称	施工規模
＊	01	100m以上	
	02	21m以上100m未満	
	03	21m未満	

施工単価コード SS069

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	F	条件名称	曲線部補正
＊ 01	半径30ｍを超える		
02	半径30m以下		

条件名	G	条件名称	控除する材料の単価（円／m）
実数			

曲線部の場合、ﾋﾞｰﾑの曲げ加工済みの材料費（標準材料費＋曲げ加工費）とする。

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ガードレール設置	1	m	D0001	
02	材料費	1	m		

D0001　　市場単価行列
行条件名称：　ガードレール種別
列条件名称：　塗装種別

	塗装品	メッキ品	
Gr－A －2B	TS162	TS182	
Gr－B －2B	TS163	TS183	
Gr－C －2B	TS164	＊	
Gr－Am－2B	TS165	TS184	
Gr－Bm－2B	TS166	TS185	

施工単価コード SS069

J0001　　施工規模補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　施工規模

	100m以上	21m以上100m未満	21m未満
補正係数	1.00	1.20	1.50

J0002　　夜間補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　作業時間帯

	標準（昼間）	夜間作業	
補正係数	1.00	1.20	

J0003　　時間的制約補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約無	時間的制約有	
補正係数	1.00	1.20	

J0004　　曲線部
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　曲線部補正

	半径30mを超える	半径30m以下	
補正係数	1.00	1.10	

施工単価コード SS071

施工単価名称	ガードレール耐雪型・土中建込（材料除く）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～G

出力名称	ガードレール耐雪型・土中建込（材料除く）
規格名称１	材料費を除く手間のみ（市場単価方式）
規格名称２	（ガードレール種別）
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．新設・更新、撤去工事。
２．部材設置、部材撤去。

【市場単価が適用できない範囲】
１．橋梁建込の場合。
２．事故後の復旧工事（撤去）。
３．ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙの場合。
４．S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。
５．標準型ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙに根巻きｺﾝｸﾘｰﾄを設置する場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	塗装種別
＊	01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr－A2－4E	
	02	Gr－A3－3E	
	03	Gr－A4－2E	
	04	Gr－A5－2E	
	05	Gr－B2－4E	
	06	Gr－B3－3E	
	07	Gr－B4－2E	
	08	Gr－C2－3E	
	09	Gr－C3－2E	

条件名	C	条件名称	控除する材料の単価（円／m）
	実数		

施工単価コード SS071

曲線部の場合、ﾋﾞｰﾑの曲げ加工済みの材料費（標準材料費＋曲げ加工費）とする。

条件名	D	条件名称	施工規模
＊	01	100m以上	
	02	50m以上100m未満	
	03	21m以上50m未満	
	04	21m未満	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
＊	01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	時間的制約の有無
＊	01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	G	条件名称	曲線部補正
＊	01	半径30mを超える	
	02	半径30m以下	

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ガードレール設置	1	m	D0001	
02	材料費	1	m		

D0001　　市場単価行列
行条件名称：　塗装種別
列条件名称：　ガードレール種別

	Gr－A2－4E	Gr－A3－3E	Gr－A4－2E
塗装品	TS265	TS266	TS267
メッキ品	TS285	TS286	TS287

施工単価コード SS071

	Gr－A5－2E	Gr－B2－4E	Gr－B3－3E
塗装品	TS268	TS269	TS270
メッキ品	TS288	TS289	TS290

	Gr－B4－2E	Gr－C2－3E	Gr－C3－2E
塗装品	TS271	TS272	TS273
メッキ品	TS291	*	*

J0001　　施工規模補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　施工規模

	100m以上	50m以上100m未満	21m以上50m未満
補正係数	1.00	1.10	1.20

	21m未満		
補正係数	1.60		

J0002　　夜間補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　作業時間帯

	標準（昼間）	夜間作業	
補正係数	1.00	1.10	

J0003　　時間的制約補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約無	時間的制約有	
補正係数	1.00	1.10	

施工単価コード | SS071

J0004　　曲線部
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　曲線部補正

	半径30ｍを超える	半径30ｍ以下	
補正係数	1.00	1.10	

施工単価コード SS073

施工単価名称	ガードレール耐雪型・Ｃｏ建込（材料除く）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～G

出力名称	ガードレール耐雪型・Ｃｏ建込（材料除く）
規格名称１	材料費を除く手間のみ（市場単価方式）
規格名称２	（ガードレール種別）
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．新設・更新、撤去工事。
２．部材設置、部材撤去。

【市場単価が適用できない範囲】
１．橋梁建込の場合。
２．事故後の復旧工事（撤去）。
３．ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙの場合。
４．S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。
５．標準型ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙに根巻きｺﾝｸﾘｰﾄを設置する場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	塗装種別
＊	01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr－A2－2B	
	02	Gr－A3－2B	
	03	Gr－A4－2B	
	04	Gr－A5－2B	
	05	Gr－B2－2B	
	06	Gr－B3－2B	
	07	Gr－B4－2B	
	08	Gr－C2－2B	
	09	Gr－C3－2B	

条件名	C	条件名称	控除する材料の単価（円／m）
	実数		

施工単価コード SS073

曲線部の場合、ﾋﾞｰﾑの曲げ加工済みの材料費（標準材料費＋曲げ加工費）とする。

条件名	D	条件名称	施工規模
＊ 01	100m以上		
02	21m以上100m未満		
03	21m未満		

条件名	E	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	F	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	G	条件名称	曲線部補正
＊ 01	半径30mを超える		
02	半径30m以下		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ガードレール設置	1	m	D0001	
02	材料費	1	m		

D0001　　市場単価行列
行条件名称：　ガードレール種別
列条件名称：　塗装種別

	塗装品	メッキ品	
Gr－A2－2B	TS305	TS325	
Gr－A3－2B	TS306	TS326	
Gr－A4－2B	TS307	TS327	

施工単価コード SS073

	塗装品	メッキ品	
Gr－A5－2B	TS308	TS328	
Gr－B2－2B	TS309	TS329	
Gr－B3－2B	TS310	TS330	
Gr－B4－2B	TS311	TS331	
Gr－C2－2B	TS312	*	
Gr－C3－2B	TS313	*	

J0001　　施工規模補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　施工規模

	100m以上	21m以上100m未満	21m未満
補正係数	1.00	1.20	1.50

J0002　　夜間補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　作業時間帯

	標準（昼間）	夜間作業	
補正係数	1.00	1.20	

J0003　　時間的制約補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約無	時間的制約有	
補正係数	1.00	1.20	

施工単価コード SS073

J0004　　曲線部
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　曲線部補正

	半径30ｍを超える	半径30ｍ以下	
補正係数	1.00	1.10	

施工単価コード　SS165

施工単価名称	横断・転落防止柵設置工　土中建込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	横断・転落防止柵設置工　土中建込
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。
２．新設・更新、撤去工事。
３．部材設置、部材撤去工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．事故後の復旧工事(撤去)。
２．防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。
３．高さが125cm超の場合。
４．門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。
５．ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ固定のｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄにｽﾃﾝﾚｽ製やｹﾐｶﾙｱﾝｶｰを使用する場合。
６．勾配が2割未満（1：2.0未満）の階段部、法面に設置する場合。
７．生活道路用柵の場合。
８．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム式・パネル式　支柱間隔1.0m	
	02	ビーム式・パネル式　支柱間隔1.5m	
	03	ビーム式・パネル式　支柱間隔2.0m	
	04	ビーム式・パネル式　支柱間隔3.0m	

条件名	B	条件名称	根巻きコンクリートの有無
	＊01	根巻きコンクリート無	
	02	根巻きコンクリート有	

条件名	C	条件名称	施工規模
	＊01	100m以上	
	02	50m以上100m未満	
	03	50m未満	

施工単価コード SS165

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	E	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	横断・転落防止柵設置		m	TH408	
02	根巻きコンクリート	1	箇所	TH457	
03	単位当り		m	+00	

J0001　施工規模補正
行条件名称：
列条件名称：　施工規模

	100m以上	50m以上100m未満	50m未満
	1.00	1.25	1.40

J0002　時間的制約補正
行条件名称：　項目
列条件名称：　時間的制約補正

	時間的制約無	時間的制約有	
横断･転落防止柵設置	1.00	1.25	
根巻きｺﾝｸﾘｰﾄ	1.00	1.25	

J0003　夜間補正
行条件名称：　項目
列条件名称：　作業時間帯

	標準（昼間）	夜間作業	
横断･転落防止柵設置	1.00	1.35	

施工単価コード SS165

	標準（昼間）	夜間作業	
根巻きｺﾝｸﾘｰﾄ	1.00	1.35	

J0004　　支柱間隔による補正
行条件名称：
列条件名称：　防止柵種別

	ﾋﾞｰﾑ式・ﾊﾟﾈﾙ式 1.0m	ﾋﾞｰﾑ式・ﾊﾟﾈﾙ式 1.5m	ﾋﾞｰﾑ式・ﾊﾟﾈﾙ式 2.0m
	2.90	2.00	1.45

	ﾋﾞｰﾑ式・ﾊﾟﾈﾙ式 3.0m		
	1.00		

施工単価コード　SS167

施工単価名称	横断・転落防止柵設置工　Ｃｏブロック						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	横断・転落防止柵設置工　Ｃｏブロック
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。
２．新設・更新、撤去工事。
３．部材設置、部材撤去工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．事故後の復旧工事(撤去)。
２．防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。
３．高さが125cm超の場合。
４．門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。
５．ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ固定のｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄにｽﾃﾝﾚｽ製やｹﾐｶﾙｱﾝｶｰを使用する場合。
６．勾配が2割未満（1：2.0未満）の階段部、法面に設置する場合。
７．生活道路用柵の場合。
８．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム・パネル式　支柱間隔1.0m	
	02	ビーム・パネル式　支柱間隔1.5m	
	03	ビーム・パネル式　支柱間隔2.0m	
	04	ビーム・パネル式　支柱間隔3.0m	
	05	門型　支柱間隔3.0m	

条件名	B	条件名称	施工規模
	＊ 01	100m以上	
	02	100m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	＊ 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS167

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	横断・転落防止柵設置	1	m	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　防止柵種別

	ビーム・パネル式	門型	
	TH412	TH413	

J0001　　時間的制約補正
行条件名称：
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約無	時間的制約有	
	1.00	1.25	

J0002　　夜間補正
行条件名称：
列条件名称：　作業時間帯

	標準（昼間）	夜間作業	
	1.00	1.35	

J0003　　支柱間隔による補正
行条件名称：
列条件名称：　防止柵種別

	ビーム・パネル式 支柱間隔1.0m	ビーム・パネル式 支柱間隔1.5m	ビーム・パネル式 支柱間隔2.0m
	2.90	2.00	1.45

施工単価コード SS167

	ビーム・パネル式 支柱間隔3.0m	門型 支柱間隔3.0m	
	1.00	1.00	

J0004　　施工規模補正
行条件名称：
列条件名称：　施工規模

	100m以上	100m未満	
	1.00	1.25	

施工単価コード　SS168

施工単価名称	横断・転落防止柵設置工　コンクリート						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	横断・転落防止柵設置工　コンクリート
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。
２．新設・更新、撤去工事。
３．部材設置、部材撤去工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．事故後の復旧工事(撤去)。
２．防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。
３．高さが125cm超の場合。
４．門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。
５．ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ固定のｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄにｽﾃﾝﾚｽ製やｹﾐｶﾙｱﾝｶｰを使用する場合。
６．勾配が2割未満（1：2.0未満）の階段部、法面に設置する場合。
７．生活道路用柵の場合。
８．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01		ビーム・パネル式　支柱間隔1.0m
	02		ビーム・パネル式　支柱間隔1.5m
	03		ビーム・パネル式　支柱間隔2.0m
	04		ビーム・パネル式　支柱間隔3.0m
	05		門型　支柱間隔3.0m

条件名	B	条件名称	施工規模
	＊ 01		100m以上
	02		100m未満

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	＊ 01		時間的制約無
	02		時間的制約有

施工単価コード SS168

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	横断・転落防止柵設置	1	m	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　防止柵種別

	ビーム・パネル式	門型	
	TH417	TH418	

J0001　　時間的制約補正
行条件名称：
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約無	時間的制約有	
	1.00	1.35	

J0002　　夜間補正
行条件名称：
列条件名称：　作業時間帯

	標準（昼間）	夜間作業	
	1.00	1.50	

J0003　　支柱間隔
行条件名称：
列条件名称：　防止柵種別

	ビーム・パネル式 支柱間隔1.0m	ビーム・パネル式 支柱間隔1.5m	ビーム・パネル式 支柱間隔2.0m
	2.90	2.00	1.45

施工単価コード SS168

	ビーム・パネル式 支柱間隔3.0m	門型 支柱間隔3.0m	
	1.00	1.00	

J0004　　施工規模補正
行条件名称：
列条件名称：　施工規模

	100m以上	100m未満	
	1.00	1.35	

施工単価コード　SS169

施工単価名称	横断・転落防止柵設置工　アンカーボルト						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	横断・転落防止柵設置工　アンカーボルト
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。
２．新設・更新、撤去工事。
３．部材設置、部材撤去工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．事故後の復旧工事(撤去)。
２．防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。
３．高さが125cm超の場合。
４．門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。
５．ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ固定のｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄにｽﾃﾝﾚｽ製やｹﾐｶﾙｱﾝｶｰを使用する場合。
６．勾配が2割未満（1：2.0未満）の階段部、法面に設置する場合。
７．生活道路用柵の場合。
８．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム・パネル式　支柱間隔1.0m	
	02	ビーム・パネル式　支柱間隔1.5m	
	03	ビーム・パネル式　支柱間隔2.0m	
	04	ビーム・パネル式　支柱間隔3.0m	

条件名	B	条件名称	施工規模
	＊ 01	100m以上	
	02	100m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	＊ 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS169

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	横断・転落防止柵設置	1	m	TH422	

J0001　　補正
行条件名称：　補正種類
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
施工規模	1.00	1.25	
時間的制約補正	1.00	1.25	
夜間作業補正	1.00	1.35	

J0003　　支柱間隔
行条件名称：
列条件名称：　防止柵種別

	ビーム・パネル式 支柱間隔1.0m	ビーム・パネル式 支柱間隔1.5m	ビーム・パネル式 支柱間隔2.0m
	2.90	2.00	1.45

	ビーム・パネル式 支柱間隔3.0m		
	1.00		

施工単価コード　SS171

施工単価名称	横断・転落防止柵部材設置　ビーム・パネル						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	横断・転落防止柵部材設置　ビーム・パネル
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。
２．新設・更新、撤去工事。
３．部材設置、部材撤去工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．事故後の復旧工事(撤去)。
２．防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。
３．高さが125cm超の場合。
４．門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。
５．ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ固定のｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄにｽﾃﾝﾚｽ製やｹﾐｶﾙｱﾝｶｰを使用する場合。
６．勾配が2割未満（1：2.0未満）の階段部、法面に設置する場合。
７．生活道路用柵の場合。
８．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム・パネル式　支柱間隔1.0m	
	02	ビーム・パネル式　支柱間隔1.5m	
	03	ビーム・パネル式　支柱間隔2.0m	
	04	ビーム・パネル式　支柱間隔3.0m	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	＊ 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	＊ 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS171

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	横断・転落防止柵部材設置	1	m	TH449	

J0001　　補正
行条件名称：　補正の種類
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
時間的制約補正	1.00	1.35	
夜間作業補正	1.00	1.50	

J0003　　支柱間隔補正
行条件名称：
列条件名称：　防止柵種別

	ビーム・パネル式 支柱間隔1.0m	ビーム・パネル式 支柱間隔1.5m	ビーム・パネル式 支柱間隔2.0m
	2.90	2.00	1.45

	ビーム・パネル式 支柱間隔3.0m		
	1.00		

施工単価コード SS172

施工単価名称	横断・転落防止柵撤去工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	横断・転落防止柵撤去工
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（横断・転落防止柵種別）
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。
２．新設・更新、撤去工事。
３．部材設置、部材撤去工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．事故後の復旧工事(撤去)。
２．防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。
３．高さが125cm超の場合。
４．門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。
５．ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ固定のｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄにｽﾃﾝﾚｽ製やｹﾐｶﾙｱﾝｶｰを使用する場合。
６．勾配が2割未満（1：2.0未満）の階段部、法面に設置する場合。
７．生活道路用柵の場合。
８．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	土中建込		
02	プレキャストコンクリートブロック建込		
03	コンクリート建込		
04	アンカーボルト固定		

条件名	B	条件名称	横断・転落防止柵種別
01	ビーム・パネル式　1.0m		
02	ビーム・パネル式　1.5m		
03	ビーム・パネル式　2.0m		
04	ビーム・パネル式　3.0m		
05	門型　3.0m		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約なし		

施工単価コード SS172

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	02	時間的制約あり	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	＊ 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	横断・転落防止柵撤去	1	m	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　施工区分・防止柵種別

	土中建込 (ﾋﾞｰﾑ･ﾊﾟﾈﾙ式)	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄCoﾌﾞﾛｯｸ建込 (ﾋﾞｰﾑ･ﾊﾟﾈﾙ式)	ｺﾝｸﾘｰﾄ建込 (ﾋﾞｰﾑ･ﾊﾟﾈﾙ式)
	TH429	TH433	TH438

	ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ固定 (ﾋﾞｰﾑ･ﾊﾟﾈﾙ式)	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄCoﾌﾞﾛｯｸ建込 (門型)	ｺﾝｸﾘｰﾄ建込 (門型)
	TH443	TH434	TH439

J0001　　補正
行条件名称：　補正の種類
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
時間的制約補正	1.00	1.35	
夜間作業補正	1.00	1.50	

J0003　　支柱間隔補正
行条件名称：
列条件名称：　防止柵種別

	ﾋﾞｰﾑ・ﾊﾟﾈﾙ式　1.0m	ﾋﾞｰﾑ・ﾊﾟﾈﾙ式　1.5m	ﾋﾞｰﾑ・ﾊﾟﾈﾙ式　2.0m
	2.90	2.00	1.45

施工単価コード	SS172

	ﾋﾞｰﾑ・ﾊﾟﾈﾙ式　3.0m	門型　3.0m	
	1.00	1.00	

施工単価コード　SS173

施工単価名称	**横断・転落防止柵部材撤去　ビーム・パネル**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	横断・転落防止柵部材撤去　ビーム・パネル
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。
２．新設・更新、撤去工事。
３．部材設置、部材撤去工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．事故後の復旧工事(撤去)。
２．防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。
３．高さが125cm超の場合。
４．門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。
５．ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ固定のｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄにｽﾃﾝﾚｽ製やｹﾐｶﾙｱﾝｶｰを使用する場合。
６．勾配が2割未満（1：2.0未満）の階段部、法面に設置する場合。
７．生活道路用柵の場合。
８．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01		ビーム・パネル式　支柱間隔1.0m
	02		ビーム・パネル式　支柱間隔1.5m
	03		ビーム・パネル式　支柱間隔2.0m
	04		ビーム・パネル式　支柱間隔3.0m

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	＊ 01		時間的制約なし
	02		時間的制約あり

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	＊ 01		標準（昼間）
	02		夜間作業

施工単価コード SS173

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	横断・転落防止柵部材 ビーム・パネル	1	m	TH464	

J0001　　補正
行条件名称：　補正の種類
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
時間的制約補正	1.00	1.35	
夜間作業補正	1.00	1.50	

J0003　　支柱間隔補正
行条件名称：
列条件名称：　防止柵種別

	ビーム・パネル式 支柱間隔1.0m	ビーム・パネル式 支柱間隔1.5m	ビーム・パネル式 支柱間隔2.0m
	2.90	2.00	1.45

	ビーム・パネル式 支柱間隔3.0m		
	1.00		

施工単価コード SS096

施工単価名称	落石防護柵支柱設置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～F

出力名称	落石防護柵支柱設置工
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（落石防護柵の規格）
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．防護柵設置工のうち、落石防護柵(ｽﾄｰﾝｶﾞｰﾄﾞ)設置、及び撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付き)は3m、2m)とする。
２．落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】
１．柵高が1.5m未満、または4mを超える場合。
２．耐雪型のﾛｰﾌﾟ・金網設置工(上弦材なし)の場合。
３．耐雪型のﾛｰﾌﾟ・金網設置工(上弦材付き)で柵高が3mを超える場合。
４．落雪(せり出し)防護柵の場合。
５．支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。
６．高ｴﾈﾙｷﾞｰ吸収柵の場合。
７．落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
８．その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用できない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	中間支柱		
02	端末支柱		

条件名	B	条件名称	落石防護柵の規格
01	柵高1.50m　メッキ・塗装品		
02	柵高2.00m　メッキ・塗装品		
03	柵高2.50m　メッキ・塗装品		
04	柵高3.00m　メッキ・塗装品		
05	柵高3.50m　メッキ・塗装品		
06	柵高4.00m　メッキ・塗装品		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

施工単価コード SS096

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	E	条件名称	焼付塗装の有無
01	焼付塗装無		
02	焼付塗装有		

条件名	F	条件名称	曲支柱加算の有無
＊ 01	曲支柱加算無		
02	曲支柱加算有		

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	落石防護柵	1	本	D0001	
02	加算額（曲支柱）	1	本	D0003	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：　コード
列条件名称：　施工区分、落石防護柵の規格

	中間支柱　柵高1.50m メッキ・塗装品	中間支柱　柵高2.00m メッキ・塗装品	中間支柱　柵高2.50m メッキ・塗装品
コード	TH471	TH472	TH473

	中間支柱　柵高3.00m メッキ・塗装品	中間支柱　柵高3.50m メッキ・塗装品	中間支柱　柵高4.00m メッキ・塗装品
コード	TH474	TH475	TH476

	端末支柱　柵高1.50m メッキ・塗装品	端末支柱　柵高2.00m メッキ・塗装品	端末支柱　柵高2.50m メッキ・塗装品
コード	TH491	TH492	TH493

施工単価コード SS096

	端末支柱　柵高3.00m メッキ・塗装品	端末支柱　柵高3.50m メッキ・塗装品	端末支柱　柵高4.00m メッキ・塗装品
コード	TH494	TH495	TH496

D0003　　曲支柱
行条件名称：　コード
列条件名称：　落石防護柵の規格

	柵高1.50m～3.50m	柵高4.00m	
コード	TH516	TH517	

J0001　　時間的制約補正
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約無	時間的制約有	
中間支柱	1.00	1.05	
端末支柱	1.00	1.00	

J0002　　夜間作業補正
行条件名称：　施工区分
列条件名称：　作業時間帯

	標準（昼間）	夜間作業	
中間支柱	1.00	1.10	
端末支柱	1.00	1.05	

J0003　　焼付塗装する場合の補正
行条件名称：　支柱区分、柵高区分
列条件名称：　焼付塗装の有無

	焼付塗装なし	焼付塗装あり	
中間支柱	1.00	1.35	
端末支柱	1.00	1.20	
中間支柱 （柵高3.5m以上）	1.00	1.50	

施工単価コード SS096

	焼付塗装なし	焼付塗装あり	
端末支柱 （柵高3.5m以上）	1.00	1.30	

施工単価コード SS097

施工単価名称	落石防護柵支柱撤去工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～D

出力名称	落石防護柵支柱撤去工
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．防護柵設置工のうち、落石防護柵(ｽﾄｰﾝｶﾞｰﾄﾞ)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。
２．落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】
１．柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。
２．耐雪型のﾛｰﾌﾟ・金網設置工(上弦材なし)の場合。
３．耐雪型のﾛｰﾌﾟ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。
４．落雪(せり出し)防護柵の場合。
５．支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。
６．高ｴﾈﾙｷﾞｰ吸収柵の場合。
７．落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
８．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	中間支柱		
02	端末支柱		

条件名	B	条件名称	落石防護柵の規格
01	柵高1.50m　メッキ		
02	柵高2.00m　メッキ		
03	柵高2.50m　メッキ		
04	柵高3.00m　メッキ		
05	柵高3.50m　メッキ		
06	柵高4.00m　メッキ		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

施工単価コード SS097

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	落石防護柵撤去	1	本	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　支柱区分・規格

	中間支柱 柵高1.5m ﾒｯｷ	中間支柱 柵高2.0m ﾒｯｷ	中間支柱 柵高2.5m ﾒｯｷ
	TH471	TH472	TH473

	中間支柱 柵高3.0m ﾒｯｷ	中間支柱 柵高3.5m ﾒｯｷ	中間支柱 柵高4.0m ﾒｯｷ
	TH474	TH475	TH476

	端末支柱 柵高1.5m ﾒｯｷ	端末支柱 柵高2.0m ﾒｯｷ	端末支柱 柵高2.5m ﾒｯｷ
	TH491	TH492	TH493

	端末支柱 柵高3.0m ﾒｯｷ	端末支柱 柵高3.5m ﾒｯｷ	端末支柱 柵高4.0m ﾒｯｷ
	TH494	TH495	TH496

J0001　　時間的制約補正
行条件名称：　支柱区分
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約無	時間的制約有	
中間支柱	1.00	1.05	
端末支柱	1.00	1.00	

施工単価コード SS097

J0002　　夜間作業補正
行条件名称：　支柱区分
列条件名称：　作業時間帯

	標準（昼間）	夜間作業	
中間支柱	1.00	1.10	
端末支柱	1.00	1.05	

J0003　　撤去補正係数
行条件名称：
列条件名称：　施工区分

	中間支柱	端末支柱	
	0.10	0.05	

施工単価コード SS101

施工単価名称	落石防護柵ロープ・金網設置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	落石防護柵ロープ・金網設置工
規格名称１	間隔保持材付き
規格名称２	市場単価方式
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．防護柵設置工のうち、落石防護柵(ｽﾄｰﾝｶﾞｰﾄﾞ)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。
２．落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】
１．柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。
２．耐雪型のﾛｰﾌﾟ・金網設置工(上弦材なし)の場合。
３．耐雪型のﾛｰﾌﾟ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。
４．落雪(せり出し)防護柵の場合。
５．支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。
６．高ｴﾈﾙｷﾞｰ吸収柵の場合。
７．落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
８．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	落石防護柵の規格と間隔保持材の有無

01	柵高1.50m　ロープ 5本・間隔保持材有
02	柵高2.00m　ロープ 7本・間隔保持材有
03	柵高2.50m　ロープ 8本・間隔保持材有
04	柵高3.00m　ロープ10本・間隔保持材有
05	柵高3.50m　ロープ12本・間隔保持材有
06	柵高4.00m　ロープ13本・間隔保持材有
07	柵高1.55m　ロープ 5本・間隔保持材無
08	柵高2.00m　ロープ 6本・間隔保持材無
09	柵高2.50m　ロープ 8本・間隔保持材無
10	柵高3.00m　ロープ 9本・間隔保持材無
11	柵高3.50m　ロープ11本・間隔保持材無
12	柵高4.00m　ロープ13本・間隔保持材無

施工単価コード SS101

条件名	B	条件名称	施工規模
＊	01	15m以上	
	02	15m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊	01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊	01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	厚メッキの有無
＊	01	厚メッキ無	
	02	Ｚ－ＧＳ7種	

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	落石防護柵	1	m	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　防護柵規格

	柵高1.50m　ﾛｰﾌﾟ 5本 間隔保持材有	柵高2.00m　ﾛｰﾌﾟ 7本 間隔保持材有	柵高2.50m　ﾛｰﾌﾟ 8本 間隔保持材有
	TH481	TH482	TH483

	柵高3.00m　ﾛｰﾌﾟ 10本 間隔保持材有	柵高3.50m　ﾛｰﾌﾟ 12本 間隔保持材有	柵高4.00m　ﾛｰﾌﾟ 13本 間隔保持材有
	TH484	TH485	TH486

施工単価コード SS101

J0001　　補正
行条件名称：　項目
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
施工規模補正	1.00	1.10	
時間的制約補正	1.00	1.10	
夜間作業補正	1.00	1.20	
間隔保持材補正	1.00	0.90	
厚メッキ補正	1.00	1.05	

施工単価コード　SS102

施工単価名称	落石防護柵ロープ・金網撤去工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	落石防護柵ロープ・金網撤去工
規格名称１	間隔保持材付き
規格名称２	市場単価方式
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．防護柵設置工のうち、落石防護柵(ｽﾄｰﾝｶﾞｰﾄﾞ)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。
２．落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】
１．柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。
２．耐雪型のﾛｰﾌﾟ・金網設置工(上弦材なし)の場合。
３．耐雪型のﾛｰﾌﾟ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。
４．落雪(せり出し)防護柵の場合。
５．支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。
６．高ｴﾈﾙｷﾞｰ吸収柵の場合。
７．落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
８．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	落石防護柵の規格と間隔保持材の有無

01	柵高1.50m　ロープ 5本・間隔保持材有
02	柵高2.00m　ロープ 7本・間隔保持材有
03	柵高2.50m　ロープ 8本・間隔保持材有
04	柵高3.00m　ロープ10本・間隔保持材有
05	柵高3.50m　ロープ12本・間隔保持材有
06	柵高4.00m　ロープ13本・間隔保持材有
07	柵高1.55m　ロープ 5本・間隔保持材無
08	柵高2.00m　ロープ 6本・間隔保持材無
09	柵高2.50m　ロープ 8本・間隔保持材無
10	柵高3.00m　ロープ 9本・間隔保持材無
11	柵高3.50m　ロープ11本・間隔保持材無
12	柵高4.00m　ロープ13本・間隔保持材無

施工単価コード SS102

条件名	B	条件名称	施工規模
＊ 01	15m以上		
02	15m未満		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	落石防護柵撤去	1	m	D0001	

D0001　　市場単価
行条件名称：
列条件名称：　落石防護柵規格

	柵高1.50m　ﾛｰﾌﾟ 5本 間隔保持材有	柵高2.00m　ﾛｰﾌﾟ 7本 間隔保持材有	柵高2.50m　ﾛｰﾌﾟ 8本 間隔保持材有
	TH481	TH482	TH483

	柵高3.00m　ﾛｰﾌﾟ10本 間隔保持材有	柵高3.50m　ﾛｰﾌﾟ12本 間隔保持材有	柵高4.00m　ﾛｰﾌﾟ13本 間隔保持材有
	TH484	TH485	TH486

J0001　　補正
行条件名称：　補正の種類
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
施工規模補正	1.00	1.10	
時間的制約補正	1.00	1.10	

施工単価コード SS102

	補正なし	補正あり	
夜間作業補正	1.00	1.20	

施工単価コード SS103

施工単価名称	耐雪型落石防護柵ロープ・金網設置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	耐雪型落石防護柵ロープ・金網設置工
規格名称１	上弦材付き
規格名称２	市場単価
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．防護柵設置工のうち、落石防護柵(ｽﾄｰﾝｶﾞｰﾄﾞ)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。
２．落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】
１．柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。
２．耐雪型のﾛｰﾌﾟ・金網設置工(上弦材なし)の場合。
３．耐雪型のﾛｰﾌﾟ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。
４．落雪(せり出し)防護柵の場合。
５．支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。
６．高ｴﾈﾙｷﾞｰ吸収柵の場合。
７．落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
８．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	耐雪型落石防護柵の規格
01	柵高1.50m　ロープ 5本		
02	柵高2.00m　ロープ 7本		
03	柵高2.50m　ロープ 8本		
04	柵高3.00m　ロープ10本		

条件名	B	条件名称	施工規模
＊ 01	15m以上		
02	15m未満		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

施工単価コード SS103

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	E	条件名称	厚メッキの有無
＊ 01	厚メッキ無		
02	Ｚ－ＧＳ7種		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	耐雪型落石防護柵工	1	m	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　耐雪型落石防護柵の規格

	柵高1.50m　ﾛｰﾌﾟ 5本	柵高2.00m　ﾛｰﾌﾟ 7本	柵高2.50m　ﾛｰﾌﾟ 8本
	TH487	TH488	TH489

	柵高3.00m　ﾛｰﾌﾟ10本		
	TH490		

J0001　　補正
行条件名称：　補正の種類
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
施工規模補正	1.00	1.10	
時間的制約補正	1.00	1.10	
夜間作業補正	1.00	1.20	
厚メッキ補正	1.00	1.05	

施工単価コード SS104

施工単価名称	耐雪型落石防護柵ロープ・金網撤去工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	耐雪型落石防護柵ロープ・金網撤去工
規格名称１	上弦材付き
規格名称２	市場単価方式
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．防護柵設置工のうち、落石防護柵(ｽﾄｰﾝｶﾞｰﾄﾞ)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。
２．落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】
１．柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。
２．耐雪型のﾛｰﾌﾟ・金網設置工(上弦材なし)の場合。
３．耐雪型のﾛｰﾌﾟ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。
４．落雪(せり出し)防護柵の場合。
５．支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。
６．高ｴﾈﾙｷﾞｰ吸収柵の場合。
７．落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
８．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	耐雪型落石防護柵の規格
01	柵高1.50m　ロープ 5本		
02	柵高2.00m　ロープ 7本		
03	柵高2.50m　ロープ 8本		
04	柵高3.00m　ロープ10本		

条件名	B	条件名称	施工規模
＊ 01	15m以上		
02	15m未満		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

施工単価コード SS104

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	耐雪型落石防護柵撤去工	1	m	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　耐雪型落石防護柵の規格

	柵高1.50m　ﾛｰﾌﾟ 5本	柵高2.00m　ﾛｰﾌﾟ 7本	柵高2.50m　ﾛｰﾌﾟ 8本
	TH487	TH488	TH489

	柵高3.00m　ﾛｰﾌﾟ10本		
	TH490		

J0001　　補正
行条件名称：　補正の種類
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
施工規模補正	1.00	1.10	
時間的制約補正	1.00	1.10	
夜間作業補正	1.00	1.20	

施工単価コード SS105

施工単価名称	ステーロープ設置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～B

出力名称	ステーロープ設置工
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．防護柵設置工のうち、落石防護柵(ｽﾄｰﾝｶﾞｰﾄﾞ)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。
２．落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】
１．柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。
２．耐雪型のﾛｰﾌﾟ・金網設置工(上弦材なし)の場合。
３．耐雪型のﾛｰﾌﾟ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。
４．落雪(せり出し)防護柵の場合。
５．支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。
６．高ｴﾈﾙｷﾞｰ吸収柵の場合。
７．落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
８．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	時間的制約の有無
＊	01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	B	条件名称	作業時間帯
＊	01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ステーロープ	1	本	TH515	

施工単価コード SS105

J0001　　補正
行条件名称：　項目
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
時間的制約補正	1.00	1.05	
夜間補正	1.00	1.15	

施工単価コード | SS106

施工単価名称	落石防止網工（金網・ロープ設置）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～E

出力名称	落石防止網工（金網・ロープ設置）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（落石防止網規格）
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．資材持ち上げ直高が45m以下で、覆式の鋼製落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工、及びﾎﾟｹｯﾄ式の鋼製落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工のうち、支柱がｱﾝｶｰ固定式による場合の新設工事。
２．支柱の表面仕様が工場ﾒｯｷ仕上げ、または現場塗装仕上げ(ﾒｯｷなし)の場合。
３．落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】
１．落石防止網(維持網)設置工。
２．ﾛｰﾌﾟ伏工、及び密着型安定ﾈｯﾄ工による落石予防工の場合。
３．ﾎﾟｹｯﾄ式の鋼製落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工のうち、支柱が埋め込み式及びﾐﾆﾎﾟｹｯﾄ式(支柱据置式)による場合。
４．ｱﾝｶｰ、及び支柱の設置がｺﾝｸﾘｰﾄの基礎による場合。
５．支柱の表面仕様がﾒｯｷの上に塗装仕上げする場合。
６．落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
７．その他、規格・仕様等が適合しない範囲。

条件名	A	条件名称	落石防止網規格
01	線径2.6mm		
02	線径3.2mm		
03	線径4.0mm		
04	線径5.0mm		

条件名	B	条件名称	金網の仕様
01	亜鉛メッキ3，4種		
02	亜鉛メッキカラー3，4種		
03	厚メッキ7種		
04	厚メッキカラー7種		
05	合成樹脂被覆3，4種		

施工単価コード SS106

条件名	C	条件名称	施工規模
＊	01	金網設置面積500m2以上	
	02	金網設置面積500m2未満	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
＊	01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
＊	01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価内訳表　　算出単位：1m2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	金網・ロープ設置	1	m2	D0001	

D0001　　市場単価
行条件名称：
列条件名称：　規格

	線径2.6mm	線径3.2mm	線径4.0mm
	TH541	TH542	TH543

	線径5.0mm		
	TH544		

J0001　　金網仕様補正
行条件名称：
列条件名称：　金網仕様

	亜鉛ﾒｯｷ 3，4種	亜鉛ﾒｯｷｶﾗｰ 3，4種	厚ﾒｯｷ 7種
	1.00	1.05	1.05

施工単価コード SS106

	厚ﾒｯｷｶﾗｰ 7種	合成樹脂被覆3，4種	
	1.10	1.10	

J0002　　施工規模補正
行条件名称：
列条件名称：　施工規模

	設置面積 500m2以上	設置面積 500m2未満	
	1.00	1.10	

J0003　　時間的制約補正
行条件名称：
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約無	時間的制約有	
	1.00	1.10	

J0004　　夜間作業補正
行条件名称：
列条件名称：　作業時間帯

	標準（昼間）	夜間作業	
	1.00	1.25	

施工単価コード SS107

施工単価名称	落石防止網工（アンカー設置）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～D

出力名称	落石防止網工（アンカー設置）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．資材持ち上げ直高が45m以下で、覆式の鋼製落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工、及びﾎﾟｹｯﾄ式の鋼製落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工のうち、支柱がｱﾝｶｰ固定式による場合の新設工事。
２．支柱の表面仕様が工場ﾒｯｷ仕上げ、または現場塗装仕上げ(ﾒｯｷなし)の場合。
３．落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】
１．落石防止網(維持網)設置工。
２．ﾛｰﾌﾟ伏工、及び密着型安定ﾈｯﾄ工による落石予防工の場合。
３．ﾎﾟｹｯﾄ式の鋼製落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工のうち、支柱が埋め込み式及びﾐﾆﾎﾟｹｯﾄ式(支柱据置式)による場合。
４．ｱﾝｶｰ、及び支柱の設置がｺﾝｸﾘｰﾄの基礎による場合。
５．支柱の表面仕様がﾒｯｷの上に塗装仕上げする場合。
６．落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
７．その他、規格・仕様等が適合しない範囲。

条件名	A	条件名称	アンカー規格・仕様
	01		岩盤用　D22mm×長1,000mm
	02		岩盤用　D25mm×長1,000mm
	03		岩盤用　D29mm×長1,000mm
	04		岩盤用　D32mm×長1,000mm
	05		土中用　羽根付アンカー 径25mm×長1,500mm
	06		土中用　高耐力アンカー プレート羽付1,500
	07		土中用　高耐力アンカー プレート羽付2,000
	08		土中用　高耐力アンカー　溝形鋼羽付 1,500
	09		土中用　高耐力アンカー　溝形鋼羽付 2,000

条件名	B	条件名称	施工規模
	＊ 01		金網面積500m2以上
	02		金網面積500m2未満

施工単価コード SS107

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	アンカー設置	1	箇所	D0001	

D0001　　市場単価
行条件名称：
列条件名称：　規格

	岩盤用 D22mm×長1,000mm	岩盤用 D25mm×長1,000mm	岩盤用 D29mm×長1,000mm
	TH545	TH546	TH547

	岩盤用 D32mm×長1,000mm	土中用　羽根付ｱﾝｶｰ 径25mm×長1,500mm	土中用　高耐力ｱﾝｶｰ ﾌﾟﾚｰﾄ羽付1,500
	TH548	TH549	TH550

	土中用　高耐力ｱﾝｶｰ ﾌﾟﾚｰﾄ羽付2,000	土中用　高耐力ｱﾝｶｰ 溝形鋼羽付　1,500	土中用　高耐力ｱﾝｶｰ 溝形鋼羽付　2,000
	TH551	TH552	TH553

J0001　　補正
行条件名称：　補正の種類
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
施工規模補正	1.00	1.10	
時間的制約補正	1.00	1.10	
夜間作業補正	1.00	1.25	

施工単価コード SS108

施工単価名称	落石防止網工（ポケット式支柱設置）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～E

出力名称	落石防止網工（ポケット式支柱設置）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（支柱規格）
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．資材持ち上げ直高が45m以下で、覆式の鋼製落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工、及びﾎﾟｹｯﾄ式の鋼製落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工のうち、支柱がｱﾝｶｰ固定式による場合の新設工事。
２．支柱の表面仕様が工場ﾒｯｷ仕上げ、または現場塗装仕上げ(ﾒｯｷなし)の場合。
３．落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】
１．落石防止網(維持網)設置工。
２．ﾛｰﾌﾟ伏工、及び密着型安定ﾈｯﾄ工による落石予防工の場合。
３．ﾎﾟｹｯﾄ式の鋼製落石防止網(ﾛｯｸﾈｯﾄ)設置工のうち、支柱が埋め込み式及びﾐﾆﾎﾟｹｯﾄ式(支柱据置式)による場合。
４．ｱﾝｶｰ、及び支柱の設置がｺﾝｸﾘｰﾄの基礎による場合。
５．支柱の表面仕様がﾒｯｷの上に塗装仕上げする場合。
６．落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
７．その他、規格・仕様等が適合しない範囲。

条件名	A	条件名称	支柱規格
01	支柱高2.0m		
02	支柱高2.5m		
03	支柱高3.0m		
04	支柱高3.5m		
05	支柱高4.0m		

条件名	B	条件名称	支柱設置形式
＊ 01	岩盤用		
02	土中式		

条件名	C	条件名称	施工規模
＊ 01	金網面積500m2以上		
02	金網面積500m2未満		

施工単価コード SS108

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	E	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	ポケット式支柱設置	1	箇所	D0001	

D0001　　市場単価
行条件名称：
列条件名称：　規格

	支柱高2.0m	支柱高2.5m	支柱高3.0m
	TH554	TH555	TH556

	支柱高3.5m	支柱高4.0m	
	TH557	TH558	

J0001　　補正
行条件名称：　補正の種類
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
支柱設置形式補正	1.00	1.05	
施工規模補正	1.00	1.10	
時間的制約補正	1.00	1.10	
夜間作業補正	1.00	1.25	

施工単価コード SS110

施工単価名称	**標識柱・基礎設置（路側式）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～I

出力名称	標識柱・基礎設置（路側式）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路標識の標識柱設置、標識板設置およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎設置工事。
２．道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎撤去工事。
３．道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
２．外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
３．道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
４．標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
５．道路管理者以外が行う標識工事。
６．着雪防止板の設置および撤去。
７．道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
８．標識柱の基礎がｺﾝｸﾘｰﾄ以外（鋼管基礎など）の場合。
９．道路照明柱を設置、撤去する場合。
10．標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11．標識板設置において、部分補修(ｱﾙﾐ平板による重ね貼り、ｼｰﾙ貼りなど)の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	柱の種別
01	単柱式（基礎含む）		
02	複柱式（基礎含む）		

条件名	B	条件名称	柱径
01	φ60.5		
02	φ76.3		
03	φ89.1		
04	φ101.6		

条件名	C	条件名称	施工規模加算
＊ 01	5基以上		

施工単価コード SS110

条件名	C	条件名称	施工規模加算
02	3～4基		
03	2基以下		

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	E	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	F	条件名称	曲げ支柱加算
＊ 01	曲げ支柱加算なし		
02	曲げ支柱加算あり		

複柱式(A=2)で曲げ加工が必要な場合は、別途計上する。

条件名	G	条件名称	柱単価（円／基）材料費無の場合
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	塗装仕様
01	メッキ品		
02	下地亜鉛メッキ＋静電粉体塗装（白色）		
03	下地亜鉛メッキ＋静電粉体塗装（景観色）		
04	静電粉体塗装（白色）		
05	静電粉体塗装（景観色）		

条件名	I	条件名称	加算額（曲げ支柱φ101.6）（円／本）
実数			

施工単価コード SS110

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	道路標識設置工	1	基	D0001	
02	加算額（曲げ支柱）	1	本	D0002	
03	柱の材料費	-1	基		

D0001　　市場単価行列
行条件名称：　柱の規格
列条件名称：　塗装仕様

	メッキ品	下地亜鉛メッキ＋ 静電粉体塗装(白色)	下地亜鉛メッキ＋ 静電粉体塗装(景観色)
単柱式（基礎含む） φ 60.5	TS921	TS925	TS925
単柱式（基礎含む） φ 76.3	TS922	TS926	TS926
単柱式（基礎含む） φ 89.1	TS923	TS927	TS927
単柱式（基礎含む） φ101.6	TS924	*	*
複柱式（基礎含む） φ 60.5	TS931	TS935	TS935
複柱式（基礎含む） φ 76.3	TS932	TS936	TS936
複柱式（基礎含む） φ 89.1	TS933	TS937	TS937
複柱式（基礎含む） φ101.6	TS934	*	*

	静電粉体塗装(白色)	静電粉体塗装(景観色)	
単柱式（基礎含む） φ 60.5	TS928	TS928	
単柱式（基礎含む） φ 76.3	TS929	TS929	
単柱式（基礎含む） φ 89.1	TS930	TS930	
単柱式（基礎含む） φ101.6	*	*	
複柱式（基礎含む） φ 60.5	TS938	TS938	

施工単価コード SS110

	静電粉体塗装(白色)	静電粉体塗装(景観色)	
複柱式（基礎含む） φ 76.3	TS939	TS939	
複柱式（基礎含む） φ 89.1	TS940	TS940	
複柱式（基礎含む） φ101.6	*	*	

D0002　　加算額（曲げ支柱）
行条件名称：
列条件名称：　柱径

	φ60.5	φ76.3	φ89.1
	TS992	TS993	TS994

	φ101.6		
	TD601		

J0001　　施工規模加算
行条件名称：
列条件名称：　規模

	5基以上	3～4基	2基以下
	1.00	1.25	1.35

J0002　　時間的制約補正
行条件名称：
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約無	時間的制約有	
	1.00	1.10	

J0003　　夜間作業補正
行条件名称：
列条件名称：　作業時間帯

	標準（昼間）	夜間作業	
	1.00	1.30	

施工単価コード SS110

J0004　　景観色塗装補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　景観色塗装補正

	景観色塗装なし	景観色塗装あり	
補正係数	1.00	1.10	

施工単価コード | SS112

施工単価名称	標識柱設置（片持式）　設置手間						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	標識柱設置（片持式）　設置手間
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路標識の標識柱設置、標識板設置およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎設置工事。
２．道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎撤去工事。
３．道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
２．外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
３．道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
４．標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
５．道路管理者以外が行う標識工事。
６．着雪防止板の設置および撤去。
７．道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
８．標識柱の基礎がｺﾝｸﾘｰﾄ以外（鋼管基礎など）の場合。
９．道路照明柱を設置、撤去する場合。
10．標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11．標識板設置において、部分補修(ｱﾙﾐ平板による重ね貼り、ｼｰﾙ貼りなど)の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	柱1基当り重量
01	400kg未満		
02	400kg以上		

条件名	B	条件名称	施工規模加算
＊ 01	3基以上		
02	2基		
03	1基		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

施工単価コード SS112

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	標識柱設置（片持式） 設置手間	1	基	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　1基当り総質量

	400kg未満	400kg以上	
	TS942	TS943	

J0001　　施工規模加算
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　施工規模加算

	3基以上	2基	1基
補正係数	1.00	1.40	2.00

J0002　　時間制約補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　時間制約補正

	時間的制約無	時間的制約有	
補正係数	1.00	1.10	

J0003　　夜間作業補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　夜間作業補正

	標準（昼間）	夜間作業	
補正係数	1.00	1.35	

施工単価コード SS114

施工単価名称	標識柱設置 （門型式）　設置手間						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	標識柱（門型式）　設置手間
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路標識の標識柱設置、標識板設置およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎設置工事。
２．道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎撤去工事。
３．道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
２．外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
３．道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
４．標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
５．道路管理者以外が行う標識工事。
６．着雪防止板の設置および撤去。
７．道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
８．標識柱の基礎がｺﾝｸﾘｰﾄ以外（鋼管基礎など）の場合。
９．道路照明柱を設置、撤去する場合。
10．標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11．標識板設置において、部分補修(ｱﾙﾐ平板による重ね貼り、ｼｰﾙ貼りなど)の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	1スパンの長さ
	01	10m未満	
	02	10m以上20m未満	
	03	20m以上	

条件名	B	条件名称	施工規模加算
	＊ 01	3基以上	
	02	2基	
	03	1基	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	＊ 01	時間的制約なし	

施工単価コード SS114

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
02	時間的制約あり		

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	標識柱設置（門型式） 設置手間	1	基	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　1スパンの長さ

	10m未満	10m以上20m未満	20m以上
	TS946	TS947	TS948

J0001　　施工規模加算
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　施工規模加算

	3基以上	2基	1基
補正係数	1.00	1.40	2.00

J0002　　時間制約補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　時間制約補正

	時間制約補正なし	時間制約補正あり	
補正係数	1.00	1.05	

J0003　　夜間作業補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　夜間作業補正

	夜間作業補正なし	夜間作業補正あり	
補正係数	1.00	1.35	

施工単価コード SS115

施工単価名称	標識板設置 （案内標識 ［路線番号除く］ ）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～G

出力名称	標識板設置（案内標識［路線番号除く］）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（反射シートの種類）
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路標識の標識柱設置、標識板設置およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎設置工事。
２．道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎撤去工事。
３．道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
２．外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
３．道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
４．標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
５．道路管理者以外が行う標識工事。
６．着雪防止板の設置および撤去。
７．道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
８．標識柱の基礎がｺﾝｸﾘｰﾄ以外（鋼管基礎など）の場合。
９．道路照明柱を設置、撤去する場合。
10．標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11．標識板設置において、部分補修(ｱﾙﾐ平板による重ね貼り、ｼｰﾙ貼りなど)の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	移設	

条件名	B	条件名称	標識板の規格
	01	2.0m2未満	
	02	2.0m2以上	

条件名	C	条件名称	反射シートの種類
	01	広角プリズム	
	02	カプセルプリズム・カプセルレンズ	
	03	封入プリズム・封入レンズ	

施工単価コード SS115

条件名	D	条件名称	施工規模加算
＊ 01	10m2以上		
02	10m2未満		

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約　無		
02	時間的制約　有		

条件名	F	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	G	条件名称	標識板の裏面塗装
＊ 01	標識板の裏面塗装　無		
02	標識板の裏面塗装　有		

施工単価内訳表　　算出単位：1m2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	標識板設置（案内標識［路線番号除く］）	1	m2	D0001	
02	加算額（標識板の裏面塗装）	1	m2	TS990	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：　標識板の規格
列条件名称：　反射シートの種類、作業内容

	広角プリズム	カプセルプリズム・カプセルレンズ	封入プリズム・封入レンズ
2.0m2未満	TS951	TS949	TS954
2.0m2以上	TS952	TS950	TS955

	移設		
2.0m2未満	TS956		

施工単価コード SS115

	移設		
2.0m2以上	TS957		

J0001　　補正（新設）
行条件名称：　項目
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
時間的制約補正	1.00	1.00	
夜間補正	1.00	1.05	
施工規模加算	1.00	1.05	

J0002　　補正（移設）
行条件名称：　項目
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
時間的制約補正	1.00	1.05	
夜間補正	1.00	1.35	
施工規模加算	1.00	1.30	

施工単価コード | SS116

施工単価名称	標識板設置 （警戒･規制･指示･路線番号標識）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	標識板設置（警戒･規制･指示･路線番号標識）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路標識の標識柱設置、標識板設置およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎設置工事。
２．道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎撤去工事。
３．道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
２．外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
３．道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
４．標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
５．道路管理者以外が行う標識工事。
６．着雪防止板の設置および撤去。
７．道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
８．標識柱の基礎がｺﾝｸﾘｰﾄ以外（鋼管基礎など）の場合。
９．道路照明柱を設置、撤去する場合。
10．標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11．標識板設置において、部分補修(ｱﾙﾐ平板による重ね貼り、ｼｰﾙ貼りなど)の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	標識板の材料費（円／基）
実数			

1基当たりに設置する全ての標識板(補助標識板を設置する場合は補助標識板を含む、標識板の裏面塗装を行う場合はその費用を含む)の材料費(取付金具含む)を入力する。

条件名	B	条件名称	小規模加算
＊ 01	5基以上		
02	3～4基		
03	2基以下		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約なし		
02	時間的制約あり		

施工単価コード SS116

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	標識板設置（警戒･規制･指示･路線番号標識	1	基	TS959	
02	標識板の材料費	1	基	TD271	

J0001　　小規模加算
行条件名称：
列条件名称：　規模

	5基以上	3～4基	2基以下
	0.00	0.15	0.25

J0002　　時間的制約補正
行条件名称：
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約なし	時間的制約あり	
	1.00	1.15	

J0003　　夜間作業補正
行条件名称：
列条件名称：　作業時間帯

	標準（昼間）	夜間作業	
	1.00	1.50	

施工単価コード SS119

施工単価名称	標識基礎設置 （片持式・門型式）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～F

出力名称	標識基礎設置（片持式・門型式）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路標識の標識柱設置、標識板設置およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎設置工事。
２．道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎撤去工事。
３．道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
２．外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
３．道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
４．標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
５．道路管理者以外が行う標識工事。
６．着雪防止板の設置および撤去。
７．道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
８．標識柱の基礎がｺﾝｸﾘｰﾄ以外（鋼管基礎など）の場合。
９．道路照明柱を設置、撤去する場合。
10．標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11．標識板設置において、部分補修(ｱﾙﾐ平板による重ね貼り、ｼｰﾙ貼りなど)の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	規格
01	片持式の基礎		
02	門型式の基礎		

条件名	B	条件名称	柱1基当りのコンクリート容量
01	4m3未満		
02	4m3以上6m3未満		
03	6m3以上		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約なし		
02	時間的制約あり		

施工単価コード SS119

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	E	条件名称	地下構造物等の障害物の有無
＊ 01	障害物なし		
02	障害物あり		

条件名	F	条件名称	アンカーボルト（kg／m3）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	標識基礎設置 （片持式・門型式）	1	m3	D0001	
02	アンカーボルト材料費		kg	TS991	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　柱1基当りのコンクリート容量

	4m3未満	4m3以上6m3未満	6m3以上
	TS963	TS964	TS965

J0001　　補正
行条件名称：　補正の種類
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
時間的制約補正	1.00	1.05	
夜間作業補正	1.00	1.25	
地下構造物等の障害物の有無による補正	1.00	1.25	
標識基礎の種別による補正	1.00	1.10	

施工単価コード SS120

施工単価名称	**標識柱・基礎撤去（路側式）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	標識柱・基礎撤去（路側式）
規格名称１	（型式）
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路標識の標識柱設置、標識板設置およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎設置工事。
２．道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎撤去工事。
３．道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
２．外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
３．道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
４．標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
５．道路管理者以外が行う標識工事。
６．着雪防止板の設置および撤去。
７．道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
８．標識柱の基礎がｺﾝｸﾘｰﾄ以外（鋼管基礎など）の場合。
９．道路照明柱を設置、撤去する場合。
10．標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11．標識板設置において、部分補修(ｱﾙﾐ平板による重ね貼り、ｼｰﾙ貼りなど)の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	型式
	01	単柱式（基礎含む）	
	02	複柱式（基礎含む）	

条件名	B	条件名称	小規模加算
	＊ 01	5基以上	
	02	3～4基	
	03	2基以下	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	＊ 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

施工単価コード SS120

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	道路標識撤去工	1	基	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：　型式
列条件名称：

単柱式（基礎含む）	TS971		
複柱式（基礎含む）	TS972		

J0001　　小規模加算
行条件名称：
列条件名称：　規模

	5基以上	3～4基	2基以下
	0.00	0.25	0.35

J0002　　時間的制約補正
行条件名称：
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約なし	時間的制約あり	
	1.00	1.10	

J0003　　夜間作業補正
行条件名称：
列条件名称：　作業時間帯

	標準（昼間）	夜間作業	
	1.00	1.50	

施工単価コード SS121

施工単価名称	**標識柱撤去 （片持式）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	標識柱撤去（片持式）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路標識の標識柱設置、標識板設置およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎設置工事。
２．道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎撤去工事。
３．道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
２．外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
３．道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
４．標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
５．道路管理者以外が行う標識工事。
６．着雪防止板の設置および撤去。
７．道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
８．標識柱の基礎がｺﾝｸﾘｰﾄ以外（鋼管基礎など）の場合。
９．道路照明柱を設置、撤去する場合。
10．標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11．標識板設置において、部分補修(ｱﾙﾐ平板による重ね貼り、ｼｰﾙ貼りなど)の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	1基当り重量
01	400kg未満		
02	400kg以上		

条件名	B	条件名称	施工規模加算
＊ 01	3基以上		
02	2基		
03	1基		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

施工単価コード SS121

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	標識柱撤去（片持式）	1	基	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　1基当り総質量

	400kg未満	400kg以上	
	TS973	TS974	

J0001　　施工規模加算
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　施工規模

	3基以上	2基	1基
補正係数	1.00	1.40	2.00

J0002　　時間制約補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　時間制約補正

	時間的制約無	時間的制約有	
補正係数	1.00	1.10	

J0003　　夜間作業補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　夜間作業補正

	標準（昼間）	夜間作業	
補正係数	1.00	1.35	

施工単価コード SS122

施工単価名称	**標識柱撤去 （門型式）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	標識柱撤去（門型式）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路標識の標識柱設置、標識板設置およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎設置工事。
２．道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎撤去工事。
３．道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
２．外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
３．道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
４．標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
５．道路管理者以外が行う標識工事。
６．着雪防止板の設置および撤去。
７．道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
８．標識柱の基礎がｺﾝｸﾘｰﾄ以外（鋼管基礎など）の場合。
９．道路照明柱を設置、撤去する場合。
10．標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11．標識板設置において、部分補修(ｱﾙﾐ平板による重ね貼り、ｼｰﾙ貼りなど)の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	1スパンの長さ
	01	10m未満	
	02	10m以上20m未満	
	03	20m以上	

条件名	B	条件名称	施工規模加算
	＊ 01	3基以上	
	02	2基	
	03	1基	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	＊ 01	時間的制約無	

施工単価コード SS122

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
02	時間的制約有		

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	標識柱撤去（門型式）	1	基	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　1スパンの長さ

	10m未満	10m以上20m未満	20m以上
	TS976	TS977	TS978

J0001　　施工規模加算
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　施工規模

	3基以上	2基	1基
補正係数	1.00	1.40	2.00

J0002　　時間制約補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　時間制約補正

	時間的制約無	時間的制約有	
補正係数	1.00	1.05	

J0003　　夜間作業補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　夜間作業補正

	標準（昼間）	夜間作業	
補正係数	1.00	1.35	

施工単価コード SS123

施工単価名称	**標識板撤去（警戒・規制・指示・路線番号標識）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	標識板撤去(警戒･規制･指示･路線番号標識)
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路標識の標識柱設置、標識板設置およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎設置工事。
２．道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎撤去工事。
３．道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
２．外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
３．道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
４．標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
５．道路管理者以外が行う標識工事。
６．着雪防止板の設置および撤去。
７．道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
８．標識柱の基礎がｺﾝｸﾘｰﾄ以外（鋼管基礎など）の場合。
９．道路照明柱を設置、撤去する場合。
10．標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11．標識板設置において、部分補修(ｱﾙﾐ平板による重ね貼り、ｼｰﾙ貼りなど)の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	小規模加算
＊ 01	5基以上		
02	3～4基		
03	2基以下		

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	C	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価コード SS123

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	標識板撤去(警戒･規制･指示･路線番号標識)	1	基	TS979	

J0001　　小規模加算
行条件名称：
列条件名称：　規模

	5基以上	3～4基	2基以下
	1.00	1.15	1.25

J0002　　時間的制約補正
行条件名称：
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約なし	時間的制約あり	
	1.00	1.15	

J0003　　夜間作業補正
行条件名称：
列条件名称：　作業時間帯

	標準（昼間）	夜間作業	
	1.00	1.50	

施工単価コード SS124

施工単価名称	標識板撤去(案内標識(路側・片持・門型式))						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～D

出力名称	標識板撤去(案内標識(路側・片持・門型式))
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路標識の標識柱設置、標識板設置およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎設置工事。
２．道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎撤去工事。
３．道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
２．外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
３．道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
４．標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
５．道路管理者以外が行う標識工事。
６．着雪防止板の設置および撤去。
７．道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
８．標識柱の基礎がｺﾝｸﾘｰﾄ以外（鋼管基礎など）の場合。
９．道路照明柱を設置、撤去する場合。
10．標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11．標識板設置において、部分補修(ｱﾙﾐ平板による重ね貼り、ｼｰﾙ貼りなど)の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	標識板の規格
01	2.0m2未満		
02	2.0m2以上		

条件名	B	条件名称	施工規模加算
＊ 01	10m2以上		
02	10m2未満		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約　無		
02	時間的制約　有		

施工単価コード SS124

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1m2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	標識板撤去(案内標識(路側・片持・門型式))	1	m2	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　標識板の規格

	2.0m2未満	2.0m2以上	
	TS980	TS981	

J0001　　時間制約補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　時間制約補正

	時間的制約無	時間的制約有	
補正係数	1.00	1.05	

J0002　　夜間作業補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　夜間作業補正

	標準（昼間）	夜間作業	
補正係数	1.00	1.35	

J0003　　施工規模加算
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　施工規模加算

	10m2以上	10m2未満	
補正係数	1.00	1.30	

施工単価コード SS125

施工単価名称	**標識板撤去 （添架式標識板）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	組	条件	A～C

出力名称	標識板撤去（添架式標識板）
規格名称１	（設置箇所）
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路標識の標識柱設置、標識板設置およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎設置工事。
２．道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎撤去工事。
３．道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
２．外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
３．道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
４．標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
５．道路管理者以外が行う標識工事。
６．着雪防止板の設置および撤去。
７．道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
８．標識柱の基礎がｺﾝｸﾘｰﾄ以外（鋼管基礎など）の場合。
９．道路照明柱を設置、撤去する場合。
10．標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11．標識板設置において、部分補修(ｱﾙﾐ平板による重ね貼り、ｼｰﾙ貼りなど)の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	設置箇所
	01	信号アーム部	
	02	照明柱・既設標識柱	
	03	歩道橋	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	＊ 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	＊ 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS125

施工単価内訳表　　算出単位：1組

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	標識板撤去 （添架式標識板）	1	組	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　設置箇所

	信号アーム部	照明柱・既設標識柱	歩道橋
	TS985	TS986	TS987

J0001　　補正
行条件名称：　項目
列条件名称：　補正の有無

	時間的制約なし	時間的制約あり	
時間的制約補正	1.00	1.05	
夜間補正	1.00	1.25	

施工単価コード SS126

施工単価名称	標識基礎撤去 （片持式・門型式）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	標識基礎撤去（片持式・門型式）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路標識の標識柱設置、標識板設置およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎設置工事。
２．道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびｺﾝｸﾘｰﾄ基礎撤去工事。
３．道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】
１．内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
２．外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
３．道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
４．標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
５．道路管理者以外が行う標識工事。
６．着雪防止板の設置および撤去。
７．道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
８．標識柱の基礎がｺﾝｸﾘｰﾄ以外（鋼管基礎など）の場合。
９．道路照明柱を設置、撤去する場合。
10．標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11．標識板設置において、部分補修(ｱﾙﾐ平板による重ね貼り、ｼｰﾙ貼りなど)の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約なし		
02	時間的制約あり		

条件名	B	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	標識基礎撤去 （片持式・門型式）	1	m3	TS988	

施工単価コード SS126

J0001　　補正
行条件名称：　項目
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
時間的制約補正	1.00	1.05	
夜間補正	1.00	1.35	

施工単価コード | SS140

施工単価名称	道路付属物設置工 （視線誘導標設置）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～G

出力名称	道路付属物設置工（視線誘導標設置）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（設置箇所）
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路に設置する視線誘導標(土中建込用、ｺﾝｸﾘｰﾄ建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用)、及びｽﾉｰﾎﾟｰﾙ併用型視線誘導標(土中建込用、ｺﾝｸﾘｰﾄ建込用)。
２．境界杭・河川境界杭(ｺﾝｸﾘｰﾄ製)。
３．道路鋲。
４．車線分離標(ﾗﾊﾞｰﾎﾟｰﾙ、ﾍﾞｰｽ径200㎜の場合は手間のみ適用可)。
５．境界鋲(金属製)。

【市場単価が適用できない範囲】
１．ﾒｰｶｰのｵﾘｼﾞﾅﾙ製品を用いる場合。
２．自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
３．景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合(ただし、手間のみは適用可)。
４．次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋲
５．境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
６．道路鋲のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
７．車線分離標のうち、ﾎﾟｰﾙ形状が円形ではない場合、ﾍﾞｰｽ径が250㎜以外の製品の場合(ただし、ﾍﾞｰｽ径200㎜の場合は手間のみ適用可)。
８．境界鋲のうち、材質が樹脂製(貼付式)の場合。
９．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	設置箇所

01	土中建込　両面反射φ100以下・支柱φ34
02	土中建込　両面反射φ100以下・支柱φ60.5
03	土中建込　両面反射φ100以下・支柱φ89
04	土中建込　両面反射φ300・支柱φ60.5
05	土中建込　片面反射φ100以下・支柱φ34
06	土中建込　片面反射φ100以下・支柱φ60.5
07	土中建込　片面反射φ100以下・支柱φ89
08	土中建込　片面反射φ300・支柱φ60.5
09	Ｃｏ建込　両面φ100以下･支柱φ34　穿孔含
10	Ｃｏ建込　両面φ100以下･支柱φ60.5穿孔含

施工単価コード SS140

条件名	A	条件名称	設置箇所

11	Ｃｏ建込　両面φ100以下･支柱φ89　穿孔含
12	Ｃｏ建込　両面φ300･支柱φ60.5　穿孔含
13	Ｃｏ建込　片面φ100以下･支柱φ34　穿孔含
14	Ｃｏ建込　片面φ100以下･支柱φ60.5穿孔含
15	Ｃｏ建込　片面φ100以下･支柱φ89　穿孔含
16	Ｃｏ建込　片面φ300･支柱φ60.5　穿孔含
17	Ｃｏ建込　両面φ100以下･支柱φ34　穿孔無
18	Ｃｏ建込　両面φ100以下･支柱φ60.5穿孔無
19	Ｃｏ建込　両面φ100以下･支柱φ89　穿孔無
20	Ｃｏ建込　両面φ300･支柱φ60.5　穿孔無
21	Ｃｏ建込　片面φ100以下･支柱φ34　穿孔無
22	Ｃｏ建込　片面φ100以下･支柱φ60.5穿孔無
23	Ｃｏ建込　片面φ100以下･支柱φ89　穿孔無
24	Ｃｏ建込　片面φ300･支柱φ60.5　穿孔無
25	防護柵取付　両面反射φ100以下・バンド式
26	防護柵取付　両面反射φ100以下・ボルト式
27	防護柵取付　両面反射φ100以下・かぶせ式
28	防護柵取付　両面反射φ300・バンド式
29	防護柵取付　片面反射φ100以下・バンド式
30	防護柵取付　片面反射φ100以下・ボルト式
31	防護柵取付　片面反射φ100以下・かぶせ式
32	防護柵取付　片面反射φ300・バンド式
33	構造物取付　両面φ100以下・側壁用
34	構造物取付　両面φ100以下・ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式
35	構造物取付　両面φ300・ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式
36	構造物取付　片面φ100以下・側壁用
37	構造物取付　片面φ100以下・ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式
38	構造物取付　片面φ300・ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式

土中建込用は、基礎を使用する場合にも適用できる。

施工単価コード SS140

条件名	B	条件名称	施工規模
＊	01	30本以上	
	02	10本以上30本未満	
	03	10本未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊	01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊	01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	視線誘導標加算（材料費有のとき選択）
＊	01	標準タイプ	
	02	防塵型（プロペラ型）反射体　径φ100以下	
	03	防塵型（プロペラ型）反射体　径φ300	

2、3を選択する場合は、A条件との整合を図ること。

条件名	F	条件名称	視線誘導標加算（材料費有のとき選択）
＊	01	標準タイプ	
	02	さや管	

条件名	G	条件名称	材料単価（円／本）（材料費無のとき入力）
	実数	条件省略値:0	

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	視線誘導標設置	1	本	D0001	
02	材料費	-1	本		
03	加算額（防塵型）	1	本	D0002	

施工単価コード SS140

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
04	加算額（さや管）	1	本	TH748	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　設置箇所

	土中建込　両面反射φ100以下・支柱φ34	土中建込　両面反射φ100以下・支柱φ60.5	土中建込　両面反射φ100以下・支柱φ89
	TH701	TH702	TH703

	土中建込　両面反射φ300・支柱φ60.5	土中建込　片面反射φ100以下・支柱φ34	土中建込　片面反射φ100以下・支柱φ60.5
	TH704	TH705	TH706

	土中建込　片面反射φ100以下・支柱φ89	土中建込　片面反射φ300・支柱φ60.5	Ｃｏ建込　両面φ100以下･支柱φ34　穿孔
	TH707	TH708	TH771

	Ｃｏ建込　両面φ100以下･支柱φ60.5穿孔	Ｃｏ建込　両面φ100以下･支柱φ89　穿孔	Ｃｏ建込　両面φ300･支柱φ60.5　穿孔含
	TH772	TH773	TH774

	Ｃｏ建込　片面φ100以下･支柱φ34　穿孔	Ｃｏ建込　片面φ100以下･支柱φ60.5穿孔	Ｃｏ建込　片面φ100以下･支柱φ89　穿孔
	TH775	TH776	TH777

	Ｃｏ建込　片面φ300･支柱φ60.5　穿孔含	Ｃｏ建込　両面φ100以下･支柱φ34　穿孔	Ｃｏ建込　両面φ100以下･支柱φ60.5穿孔
	TH778	TH779	TH780

	Ｃｏ建込　両面φ100以下･支柱φ89　穿孔	Ｃｏ建込　両面φ300･支柱φ60.5　穿孔無	Ｃｏ建込　片面φ100以下･支柱φ34　穿孔
	TH781	TH782	TH783

施工単価コード SS140

	Ｃｏ建込　片面φ100以下･支柱φ60.5穿孔	Ｃｏ建込　片面φ100以下･支柱φ89　穿孔	Ｃｏ建込　片面φ300･支柱φ60.5　　穿孔無
	TH784	TH785	TH786

	防護柵取付　両面反射φ100以下・バンド式	防護柵取付　両面反射φ100以下・ボルト式	防護柵取付　両面反射φ100以下・かぶせ式
	TH717	TH718	TH719

	防護柵取付　両面反射φ300・バンド式	防護柵取付　片面反射φ100以下・バンド式	防護柵取付　片面反射φ100以下・ボルト式
	TH720	TH721	TH722

	防護柵取付　片面反射φ100以下・かぶせ式	防護柵取付　片面反射φ300・バンド式	構造物取付　両面φ100以下・側壁用
	TH723	TH724	TH725

	構造物取付　両面φ100以下・ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式	構造物取付　両面φ300・ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式	構造物取付　片面φ100以下・側壁用
	TH726	TH727	TH728

	構造物取付　片面φ100以下・ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式	構造物取付　片面φ300・ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ式	
	TH729	TH730	

D0002　　市場単価行列（加算額）
行条件名称：
列条件名称：　視線誘導標加算

	防塵型（ﾌﾟﾛﾍﾟﾗ型）反射体　φ100以下	防塵型（ﾌﾟﾛﾍﾟﾗ型）反射体　φ300	
	TH746	TH747	

J0001　　施工規模補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　施工規模

	30本以上	10本以上30本未満	10本未満
補正係数	1.00	1.10	1.15

施工単価コード SS140

J0002　　時間制約補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　時間制約補正

	時間的制約無	時間的制約有	
補正係数	1.00	1.10	

J0003　　夜間作業補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　夜間作業補正

	標準（昼間）	夜間作業	
補正係数	1.00	1.20	

施工単価コード SS141

施工単価名称	道路付属物設置工 （視線誘導標設置） SP併用						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～G

出力名称	道路付属物設置工（視線誘導標設置）SP併用
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（設置箇所）
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路に設置する視線誘導標(土中建込用、ｺﾝｸﾘｰﾄ建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用)、及びｽﾉｰﾎﾟｰﾙ併用型視線誘導標(土中建込用、ｺﾝｸﾘｰﾄ建込用)。
２．境界杭・河川境界杭(ｺﾝｸﾘｰﾄ製)。
３．道路鋲。
４．車線分離標(ﾗﾊﾞｰﾎﾟｰﾙ、ﾍﾞｰｽ径200㎜の場合は手間のみ適用可)。
５．境界鋲(金属製)。

【市場単価が適用できない範囲】
１．ﾒｰｶｰのｵﾘｼﾞﾅﾙ製品を用いる場合。
２．自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
３．景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合(ただし、手間のみは適用可)。
４．次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋲
５．境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
６．道路鋲のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
７．車線分離標のうち、ﾎﾟｰﾙ形状が円形ではない場合、ﾍﾞｰｽ径が250㎜以外の製品の場合(ただし、ﾍﾞｰｽ径200㎜の場合は手間のみ適用可)。
８．境界鋲のうち、材質が樹脂製(貼付式)の場合。
９．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	設置箇所

01	土中建込　両面　反射体数1個
02	土中建込　片面　反射体数2個
03	土中建込　片面　反射体数1個
04	Ｃｏ建込　両面　反射体数1個　穿孔含む
05	Ｃｏ建込　片面　反射体数2個　穿孔含む
06	Ｃｏ建込　片面　反射体数1個　穿孔含む
07	Ｃｏ建込　両面　反射体数1個　穿孔含まず
08	Ｃｏ建込　片面　反射体数2個　穿孔含まず
09	Ｃｏ建込　片面　反射体数1個　穿孔含まず

土中建込用は、基礎を使用する場合にも適用できる。

施工単価コード SS141

条件名	B	条件名称	施工規模
＊	01	30本以上	
	02	10本以上30本未満	
	03	10本未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊	01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊	01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	視線誘導標加算（材料費有のとき選択）
＊	01	標準タイプ	
	02	防塵型（プロペラ型）反射体　径φ100以下	

条件名	F	条件名称	視線誘導標加算（材料費有のとき選択）
＊	01	標準タイプ	
	02	さや管	

条件名	G	条件名称	材料単価（円／本）（材料費無のとき入力）
	実数	条件省略値:0	

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	視線誘導標設置	1	本	D0001	
02	材料費	-1	本		
03	加算額（防塵型）	1	本	TH746	
04	加算額（さや管）	1	本	TH748	

施工単価コード SS141

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　設置箇所

	土中建込　両面 反射体1個	土中建込　片面 反射体2個	土中建込　片面 反射体1個
	TH731	TH732	TH733

	Ｃｏ建込　両面 反射体1個　穿孔含む	Ｃｏ建込　片面 反射体2個　穿孔含む	Ｃｏ建込　片面 反射体1個　穿孔含む
	TH787	TH788	TH789

	Ｃｏ建込　両面 反射体1個　穿孔無し	Ｃｏ建込　片面 反射体2個　穿孔無し	Ｃｏ建込　片面 反射体1個　穿孔無し
	TH790	TH791	TH792

J0001　　施工規模補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　施工規模

	30本以上	10本以上30本未満	10本未満
補正係数	1.00	1.10	1.15

J0002　　時間制約補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　時間制約補正

	時間的制約無	時間的制約有	
補正係数	1.00	1.10	

J0003　　夜間作業補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　夜間作業補正

	標準（昼間）	夜間作業	
補正係数	1.00	1.20	

施工単価コード SS142

施工単価名称	道路付属物設置工 （境界杭設置）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～E

出力名称	道路付属物設置工（境界杭設置）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（施工区分）
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路に設置する視線誘導標(土中建込用、ｺﾝｸﾘｰﾄ建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用)、及びｽﾉｰﾎﾟｰﾙ併用型視線誘導標(土中建込用、ｺﾝｸﾘｰﾄ建込用)。
２．境界杭・河川境界杭(ｺﾝｸﾘｰﾄ製)。
３．道路鋲。
４．車線分離標(ﾗﾊﾞｰﾎﾟｰﾙ、ﾍﾞｰｽ径200㎜の場合は手間のみ適用可)。
５．境界鋲(金属製)。

【市場単価が適用できない範囲】
１．ﾒｰｶｰのｵﾘｼﾞﾅﾙ製品を用いる場合。
２．自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
３．景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合(ただし、手間のみは適用可)。
４．次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋲
５．境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
６．道路鋲のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
７．車線分離標のうち、ﾎﾟｰﾙ形状が円形ではない場合、ﾍﾞｰｽ径が250㎜以外の製品の場合(ただし、ﾍﾞｰｽ径200㎜の場合は手間のみ適用可)。
８．境界鋲のうち、材質が樹脂製(貼付式)の場合。
９．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	根巻き基礎　有り		
02	根巻き基礎　無し		

条件名	B	条件名称	施工規模
＊ 01	30本以上		
02	10本以上30本未満		
03	10本未満		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		

施工単価コード SS142

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	＊ 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	材料単価（円／本）　材料費有の時
	実数	条件省略値:0	

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	境界杭設置	1	本	D0001	
02	材料費	1	本		

D0001　　市場単価行列
行条件名称：　施工区分
列条件名称：

	根巻き基礎　有り	根巻き基礎　無し	
	TH734	TH735	

J0001　　施工規模補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　施工規模

	30本以上	10本以上30本未満	10本未満
補正係数	1.00	1.20	1.30

J0002　　時間制約補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　時間制約補正

	時間的制約無	時間的制約有	
補正係数	1.00	1.20	

施工単価コード SS142

J0003　　夜間作業補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　夜間作業補正

	標準（昼間）	夜間作業	
補正係数	1.00	1.50	

施工単価コード | SS145

施工単価名称	道路付属物撤去工（視線誘導標・境界杭）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～D

出力名称	道路付属物撤去工（視線誘導標・境界杭）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	（施工区分）
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路に設置する視線誘導標(土中建込用、ｺﾝｸﾘｰﾄ建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用)、及びｽﾉｰﾎﾟｰﾙ併用型視線誘導標(土中建込用、ｺﾝｸﾘｰﾄ建込用)。
２．境界杭・河川境界杭(ｺﾝｸﾘｰﾄ製)。
３．道路鋲。
４．車線分離標(ﾗﾊﾞｰﾎﾟｰﾙ、ﾍﾞｰｽ径200㎜の場合は手間のみ適用可)。
５．境界鋲(金属製)。

【市場単価が適用できない範囲】
１．ﾒｰｶｰのｵﾘｼﾞﾅﾙ製品を用いる場合。
２．自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
３．景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合(ただし、手間のみは適用可)。
４．次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋲
５．境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
６．道路鋲のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
７．車線分離標のうち、ﾎﾟｰﾙ形状が円形ではない場合、ﾍﾞｰｽ径が250㎜以外の製品の場合(ただし、ﾍﾞｰｽ径200㎜の場合は手間のみ適用可)。
８．境界鋲のうち、材質が樹脂製(貼付式)の場合。
９．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	視線誘導標　土中建込		
02	視線誘導標　コンクリート建込		
03	視線誘導標　防護柵取付		
04	視線誘導標　構造物取付		
05	境界杭		

条件名	B	条件名称	施工規模
＊ 01	30本以上		
02	10本以上30本未満		
03	10本未満		

施工単価コード SS145

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	視線誘導標・境界杭 撤去	1	本	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　施工区分

	視線誘導標 土中建込	視線誘導標 ｺﾝｸﾘｰﾄ建込	視線誘導標 防護柵取付
	TH751	TH752	TH753

	視線誘導標 構造物取付	境界杭	
	TH754	TH755	

J0001　　施工規模補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　施工規模

	30本以上	10本以上30本未満	10本未満
補正係数	1.00	1.20	1.30

J0002　　時間制約補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　時間制約補正

	時間的制約無	時間的制約有	
補正係数	1.00	1.20	

施工単価コード SS145

J0003　　夜間作業補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　夜間作業補正

	標準（昼間）	夜間作業	
補正係数	1.00	1.50	

施工単価コード | SS013

施工単価名称	モルタル・コンクリート吹付工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～D

出力名称	モルタル・コンクリート吹付工
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．法面工のうち、ﾓﾙﾀﾙ吹付工、ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付工、繊維ﾈｯﾄ工、機械播種施工による植生工(植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工)、人力施工による植生工(植生ﾏｯﾄ工、植生ｼｰﾄ工、植生筋工、筋芝工、張芝工)および吹付枠工のうち枠内吹付工(ﾓﾙﾀﾙ吹付工、ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付工、植生基材吹付工)。

【市場単価が適用できない範囲】
１．法面工のうち法面整形工、ｺﾝｸﾘｰﾄ法枠工、吹付枠工(枠内吹付を除く)および吹付法面とりこわし工。
２．ﾓﾙﾀﾙ・ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付工で法面垂直高が45mを超える場合、または、吹付のﾎｰｽ延長が100mを超える場合、植生基材吹付工で法面垂直高が80mを超える場合、客土吹付工で法面垂直高が25mを超える場合、および種子散布工で法面垂直高が30mを超える場合。
３．使用植物(種子)に花系、及び下表以外の種子を主体として用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生ﾏｯﾄ工、植生ｼｰﾄ工。

草本類	外来種	ﾄｰﾙﾌｪｽｸ、ｸﾘｰﾋﾟﾝｸﾞﾚｯﾄﾞﾌｪｽｸ、ｵｰﾁｬｰﾄﾞｸﾞﾗｽ ｹﾝﾀｯｷｰﾌﾞﾙｰｸﾞﾗｽ、ﾁﾓｼｰ、ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞｸﾞﾗｽ、ﾊﾞﾋﾞｱｸﾞﾗｽ、ﾎﾜｲﾄｸﾛｰﾊﾞｰ、ﾍﾟﾚﾆｱﾙﾗｲｸﾞﾗｽ、ｲﾀﾘｱﾝﾗｲｸﾞﾗｽ、ﾍﾞﾝﾄｸﾞﾗｽ、ﾚｯﾄﾞﾄｯﾌﾟ
	在来種	ﾖﾓｷﾞ、ｽｽｷ、ｲﾀﾄﾞﾘ、ﾒﾄﾞﾊｷﾞ
木本類	在来種	ﾔﾏﾊｷﾞ(皮取り)、ﾔﾏﾊｷﾞ(皮付き)、ｺﾏﾂﾅｷﾞ

４．使用植物(種子)に国産の種子を用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生ﾏｯﾄ工、植生ｼｰﾄ工。
５．吹付枠工の枠内吹付で、ﾓﾙﾀﾙ、ｺﾝｸﾘｰﾄおよび植生基材以外を吹付ける場合。
６．植生ﾏｯﾄ工・繊維ﾈｯﾄ工・植生ｼｰﾄ工で以下の場合。
 1)繊維ﾈｯﾄ工で金属繊維を用いたﾈｯﾄを使用する場合。
 2)肥料袋付で肥料袋の形状がﾊﾟｲﾌﾟ状でないもの。
 3)岩盤法面相当に適用する高規格製品(植生基材封入ﾀｲﾌﾟ等)を使用する場合。
７．植生筋工・筋芝工・張芝工で以下の場合。
 1)植生筋工、筋芝工を切土法面に施工する場合。
 2)部分張り(目地張り、千鳥張り、市松張り)の場合。
 3)公園工事の場合。
 4)道路植栽工事の場合。
８．植生基材吹付工で現場発生木材(ﾁｯﾌﾟ材等)を使用する場合。
９．法面施肥工を使用する場合。
10．ﾓﾙﾀﾙ吹付工、ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付工、植生基材吹付工でﾗｽ･ｱﾝｶｰﾋﾟﾝ等の設置をしない場合。
11．夜間作業の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

施工単価コード SS013

条件名	A	条件名称	法面工種別
01	モルタル吹付　厚 5cm		
02	モルタル吹付　厚 6cm		
03	モルタル吹付　厚 7cm		
04	モルタル吹付　厚 8cm		
05	モルタル吹付　厚 9cm		
06	モルタル吹付　厚10cm		
07	コンクリート吹付厚10cm		
08	コンクリート吹付厚15cm		
09	コンクリート吹付厚20cm		

条件名	B	条件名称	施工規模
＊ 01	1000m2以上		
02	500m2以上1000m2未満		
03	250m2以上 500m2未満		
04	100m2以上 250m2未満		
05	100m2未満		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	D	条件名称	法枠内吹付補正
＊ 01	法枠内吹付補正無		
02	法枠内吹付補正有		

施工単価内訳表　　算出単位：1m2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	法面工	1	m2	D0001	

施工単価コード SS013

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　法面工種別

	ﾓﾙﾀﾙ吹付　厚 5cm	ﾓﾙﾀﾙ吹付　厚 6cm	ﾓﾙﾀﾙ吹付　厚 7cm
	TS611	TS612	TS613

	ﾓﾙﾀﾙ吹付　厚 8cm	ﾓﾙﾀﾙ吹付　厚 9cm	ﾓﾙﾀﾙ吹付　厚10cm
	TS614	TS615	TS616

	ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付　厚10cm	ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付　厚15cm	ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付　厚20cm
	TS621	TS622	TS623

J0001　　施工規模補正
行条件名称：
列条件名称：　施工規模

	1000m2以上	500m2以上1000m2未満	250m2以上500m2未満
	1.00	1.10	1.20

	100m2以上250m2未満	100m2未満	
	1.35	1.50	

J0002　　時間的制約補正
行条件名称：
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約無	時間的制約有	
	1.00	1.05	

J0003　　法枠内吹付補正
行条件名称：
列条件名称：　法枠内吹付補正

	法枠内吹付補正無	法枠内吹付補正有	
	1.00	0.80	

施工単価コード | SS014

施工単価名称	**植生工（機械播種）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～E

出力名称	植生工（機械播種）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．法面工のうち、ﾓﾙﾀﾙ吹付工、ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付工、繊維ﾈｯﾄ工、機械播種施工による植生工(植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工)、人力施工による植生工(植生ﾏｯﾄ工、植生ｼｰﾄ工、植生筋工、筋芝工、張芝工)および吹付枠工のうち枠内吹付工(ﾓﾙﾀﾙ吹付工、ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付工、植生基材吹付工)。

【市場単価が適用できない範囲】
１．法面工のうち法面整形工、ｺﾝｸﾘｰﾄ法枠工、吹付枠工(枠内吹付を除く)および吹付法面とりこわし工。
２．ﾓﾙﾀﾙ・ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付工で法面垂直高が45mを超える場合、または、吹付のﾎｰｽ延長が100mを超える場合、植生基材吹付工で法面垂直高が80mを超える場合、客土吹付工で法面垂直高が25mを超える場合、および種子散布工で法面垂直高が30mを超える場合。
３．使用植物(種子)に花系、及び下表以外の種子を主体として用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生ﾏｯﾄ工、植生ｼｰﾄ工。

草本類	外来種	ﾄｰﾙﾌｪｽｸ、ｸﾘｰﾋﾟﾝｸﾞﾚｯﾄﾞﾌｪｽｸ、ｵｰﾁｬｰﾄﾞｸﾞﾗｽ ｹﾝﾀｯｷｰﾌﾞﾙｰｸﾞﾗｽ、ﾁﾓｼｰ、ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞｸﾞﾗｽ、ﾊﾞﾋﾞｱｸﾞﾗｽ、ﾎﾜｲﾄｸﾛｰﾊﾞｰ、ﾍﾟﾚﾆｱﾙﾗｲｸﾞﾗｽ、ｲﾀﾘｱﾝﾗｲｸﾞﾗｽ、ﾍﾞﾝﾄｸﾞﾗｽ、ﾚｯﾄﾞﾄｯﾌﾟ
	在来種	ﾖﾓｷﾞ、ｽｽｷ、ｲﾀﾄﾞﾘ、ﾒﾄﾞﾊｷﾞ
木本類	在来種	ﾔﾏﾊｷﾞ(皮取り)、ﾔﾏﾊｷﾞ(皮付き)、ｺﾏﾂﾅｷﾞ

４．使用植物(種子)に国産の種子を用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生ﾏｯﾄ工、植生ｼｰﾄ工。
５．吹付枠工の枠内吹付で、ﾓﾙﾀﾙ、ｺﾝｸﾘｰﾄおよび植生基材以外を吹付ける場合。
６．植生ﾏｯﾄ工・繊維ﾈｯﾄ工・植生ｼｰﾄ工で以下の場合。
 1)繊維ﾈｯﾄ工で金属繊維を用いたﾈｯﾄを使用する場合。
 2)肥料袋付で肥料袋の形状がﾊﾟｲﾌﾟ状でないもの。
 3)岩盤法面相当に適用する高規格製品(植生基材封入ﾀｲﾌﾟ等)を使用する場合。
７．植生筋工・筋芝工・張芝工で以下の場合。
 1)植生筋工、筋芝工を切土法面に施工する場合。
 2)部分張り(目地張り、千鳥張り、市松張り)の場合。
 3)公園工事の場合。
 4)道路植栽工事の場合。
８．植生基材吹付工で現場発生木材(ﾁｯﾌﾟ材等)を使用する場合。
９．法面施肥工を使用する場合。
10．ﾓﾙﾀﾙ吹付工、ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付工、植生基材吹付工でﾗｽ･ｱﾝｶｰﾋﾟﾝ等の設置をしない場合。
11．夜間作業の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

施工単価コード SS014

条件名	A	条件名称	法面工種別
01	植生基材吹付工　厚 3cm		
02	植生基材吹付工　厚 4cm		
03	植生基材吹付工　厚 5cm		
04	植生基材吹付工　厚 6cm		
05	植生基材吹付工　厚 7cm		
06	植生基材吹付工　厚 8cm		
07	植生基材吹付工　厚10cm		
08	客土吹付工　　厚 1cm		
09	客土吹付工　　厚 2cm		
10	客土吹付工　　厚 3cm		
11	種子散布工		

条件名	B	条件名称	施工規模
＊ 01	1000m2以上		
02	500m2以上1000m2未満		
03	250m2以上 500m2未満		
04	100m2以上 250m2未満		
05	100m2未満		

条件名	C	条件名称	法面垂直高による補正
＊ 01	法面垂直高補正無		
02	法面垂直高補正有		

垂直高補正は、標準垂直高を超える面積(対象数量)についてのみ補正する。

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	E	条件名称	法枠内吹付補正
＊ 01	法枠内吹付補正無		
02	法枠内吹付補正有		

施工単価コード SS014

施工単価内訳表　　算出単位：1m2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	法面工	1	m2	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　法面工種別

	植生基材吹付工 厚 3cm	植生基材吹付工 厚 4cm	植生基材吹付工 厚 5cm
	TS631	TS632	TS633

	植生基材吹付工 厚 6cm	植生基材吹付工 厚 7cm	植生基材吹付工 厚 8cm
	TS634	TS635	TS636

	植生基材吹付工 厚10cm	客土吹付工 厚 1cm	客土吹付工 厚 2cm
	TS637	TS641	TS642

	客土吹付工 厚 3cm	種子散布工	
	TS643	TS651	

J0001　　施工規模補正
行条件名称：　法面工種別
列条件名称：　施工規模

	1000m2以上	500m2以上1000m2未満	250m2以上500m2未満
植生基材吹付工	1.00	1.10	1.15
客土吹付工	1.00	1.10	1.15
種子散布工	1.00	1.15	1.25

	100m2以上250m2未満	100m2未満	
植生基材吹付工	1.25	1.50	

施工単価コード SS014

	100m2以上250m2未満	100m2未満	
客土吹付工	1.25	1.50	
種子散布工	1.45	1.60	

J0002　　法面垂直高補正
行条件名称：
列条件名称：　法面垂直高

	法面垂直高補正無	法面垂直高補正有	
植生基材吹付工	1.00	1.10	

J0003　　時間的制約補正
行条件名称：　法面工種別
列条件名称：　時間的制約

	時間的制約無	時間的制約有	
植生基材吹付工	1.00	1.05	
客土吹付工	1.00	1.05	
種子散布工	1.00	1.10	

J0004　　法枠内吹付補正
行条件名称：
列条件名称：　法枠内吹付補正有無

	法枠内吹付補正無	法枠内吹付補正有	
植生基材吹付工	1.00	0.80	

施工単価コード | SS011

施工単価名称	植生工（人力）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～C

出力名称	植生工（人力）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．法面工のうち、ﾓﾙﾀﾙ吹付工、ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付工、繊維ﾈｯﾄ工、機械播種施工による植生工(植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工)、人力施工による植生工(植生ﾏｯﾄ工、植生ｼｰﾄ工、植生筋工、筋芝工、張芝工)および吹付枠工のうち枠内吹付工(ﾓﾙﾀﾙ吹付工、ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付工、植生基材吹付工)。

【市場単価が適用できない範囲】
１．法面工のうち法面整形工、ｺﾝｸﾘｰﾄ法枠工、吹付枠工(枠内吹付を除く)および吹付法面とりこわし工。
２．ﾓﾙﾀﾙ・ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付工で法面垂直高が45mを超える場合、または、吹付のﾎｰｽ延長が100mを超える場合、植生基材吹付工で法面垂直高が80mを超える場合、客土吹付工で法面垂直高が25mを超える場合、および種子散布工で法面垂直高が30mを超える場合。
３．使用植物(種子)に花系、及び下表以外の種子を主体として用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生ﾏｯﾄ工、植生ｼｰﾄ工。

草本類	外来種	ﾄｰﾙﾌｪｽｸ、ｸﾘｰﾋﾟﾝｸﾞﾚｯﾄﾞﾌｪｽｸ、ｵｰﾁｬｰﾄﾞｸﾞﾗｽ ｹﾝﾀｯｷｰﾌﾞﾙｰｸﾞﾗｽ、ﾁﾓｼｰ、ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞｸﾞﾗｽ、ﾊﾞﾋﾞｱｸﾞﾗｽ、ﾎﾜｲﾄｸﾛｰﾊﾞｰ、ﾍﾟﾚﾆｱﾙﾗｲｸﾞﾗｽ、ｲﾀﾘｱﾝﾗｲｸﾞﾗｽ、ﾍﾞﾝﾄｸﾞﾗｽ、ﾚｯﾄﾞﾄｯﾌﾟ
	在来種	ﾖﾓｷﾞ、ｽｽｷ、ｲﾀﾄﾞﾘ、ﾒﾄﾞﾊｷﾞ
木本類	在来種	ﾔﾏﾊｷﾞ(皮取り)、ﾔﾏﾊｷﾞ(皮付き)、ｺﾏﾂﾅｷﾞ

４．使用植物(種子)に国産の種子を用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生ﾏｯﾄ工、植生ｼｰﾄ工。
５．吹付枠工の枠内吹付で、ﾓﾙﾀﾙ、ｺﾝｸﾘｰﾄおよび植生基材以外を吹付ける場合。
６．植生ﾏｯﾄ工・繊維ﾈｯﾄ工・植生ｼｰﾄ工で以下の場合。
 1)繊維ﾈｯﾄ工で金属繊維を用いたﾈｯﾄを使用する場合。
 2)肥料袋付で肥料袋の形状がﾊﾟｲﾌﾟ状でないもの。
 3)岩盤法面相当に適用する高規格製品(植生基材封入ﾀｲﾌﾟ等)を使用する場合。
７．植生筋工・筋芝工・張芝工で以下の場合。
 1)植生筋工、筋芝工を切土法面に施工する場合。
 2)部分張り(目地張り、千鳥張り、市松張り)の場合。
 3)公園工事の場合。
 4)道路植栽工事の場合。
８．植生基材吹付工で現場発生木材(ﾁｯﾌﾟ材等)を使用する場合。
９．法面施肥工を使用する場合。
10．ﾓﾙﾀﾙ吹付工、ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付工、植生基材吹付工でﾗｽ･ｱﾝｶｰﾋﾟﾝ等の設置をしない場合。
11．夜間作業の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

施工単価コード SS011

条件名	A	条件名称	法面工種別
01	植生マット工		
02	植生シート工（標準品）		
03	植生シート工（環境品）		
04	植生筋工		
05	筋芝工		
06	張芝工		

条件名	B	条件名称	施工規模
01	1000m2以上		
02	500m2以上1000m2未満		
03	250m2以上 500m2未満		
04	250m2未満		
05	500m2以上		
06	300m2以上 500m2未満		
07	100m2以上 300m2未満		
08	100m2未満		

条件1,2,3は植生ﾏｯﾄ工・植生ｼｰﾄ工に適用
条件4,5,6は植生筋工・筋芝工・張芝工に適用

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

施工単価内訳表　　算出単位：1m2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	植生工	1	m2	D0001	

D0001　　市場単価　法面芝付工
行条件名称：
列条件名称：　法面工種別

	植生マット工	植生シート工(標準品)	植生シート工(環境品)
	TH560	TH561	TH564

施工単価コード SS011

	植生筋工	筋芝工	張芝工
	TH801	TH802	TH803

J0001　　施工規模補正
行条件名称：　法面工種別
列条件名称：　施工規模

	1000m2以上 500m2以上	500m2以上1000m2未満 300m2以上500m2未満	250m2以上 500m2未満 100m2以上300m2未満
植生ﾏｯﾄ工	1.00	1.10	1.20
植生ｼｰﾄ工（標準品）	1.00	1.10	1.20
植生ｼｰﾄ工（環境品）	1.00	1.10	1.20
植生筋工	1.00	1.20	1.40
筋芝工	1.00	1.20	1.40
張芝工	1.00	1.20	1.40

	250m2未満 100m2未満		
植生ﾏｯﾄ工	1.35		
植生ｼｰﾄ工（標準品）	1.35		
植生ｼｰﾄ工（環境品）	1.35		
植生筋工	1.50		
筋芝工	1.50		
張芝工	1.50		

施工単価コード SS011

J0002　　時間的制約補正
行条件名称：　法面工種別
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約無	時間的制約有	
植生ﾏｯﾄ工	1.00	1.05	
植生ｼｰﾄ工（標準品）	1.00	1.05	
植生ｼｰﾄ工（環境品）	1.00	1.05	
植生筋工	1.00	1.15	
筋芝工	1.00	1.15	
張芝工	1.00	1.15	

施工単価コード | SS012

施工単価名称	**繊維ネット工**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～C

出力名称	繊維ネット工
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．法面工のうち、ﾓﾙﾀﾙ吹付工、ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付工、繊維ﾈｯﾄ工、機械播種施工による植生工(植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工)、人力施工による植生工(植生ﾏｯﾄ工、植生ｼｰﾄ工、植生筋工、筋芝工、張芝工)および吹付枠工のうち枠内吹付工(ﾓﾙﾀﾙ吹付工、ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付工、植生基材吹付工)。

【市場単価が適用できない範囲】
１．法面工のうち法面整形工、ｺﾝｸﾘｰﾄ法枠工、吹付枠工(枠内吹付を除く)および吹付法面とりこわし工。
２．ﾓﾙﾀﾙ・ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付工で法面垂直高が45mを超える場合、または、吹付のﾎｰｽ延長が100mを超える場合、植生基材吹付工で法面垂直高が80mを超える場合、客土吹付工で法面垂直高が25mを超える場合、および種子散布工で法面垂直高が30mを超える場合。
３．使用植物(種子)に花系、及び下表以外の種子を主体として用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生ﾏｯﾄ工、植生ｼｰﾄ工。

草本類	外来種	ﾄｰﾙﾌｪｽｸ、ｸﾘｰﾋﾟﾝｸﾞﾚｯﾄﾞﾌｪｽｸ、ｵｰﾁｬｰﾄﾞｸﾞﾗｽ ｹﾝﾀｯｷｰﾌﾞﾙｰｸﾞﾗｽ、ﾁﾓｼｰ、ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞｸﾞﾗｽ、ﾊﾞﾋﾞｱｸﾞﾗｽ、ﾎﾜｲﾄｸﾛｰﾊﾞｰ、ﾍﾟﾚﾆｱﾙﾗｲｸﾞﾗｽ、ｲﾀﾘｱﾝﾗｲｸﾞﾗｽ、ﾍﾞﾝﾄｸﾞﾗｽ、ﾚｯﾄﾞﾄｯﾌﾟ
	在来種	ﾖﾓｷﾞ、ｽｽｷ、ｲﾀﾄﾞﾘ、ﾒﾄﾞﾊｷﾞ
木本類	在来種	ﾔﾏﾊｷﾞ(皮取り)、ﾔﾏﾊｷﾞ(皮付き)、ｺﾏﾂﾅｷﾞ

４．使用植物(種子)に国産の種子を用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生ﾏｯﾄ工、植生ｼｰﾄ工。
５．吹付枠工の枠内吹付で、ﾓﾙﾀﾙ、ｺﾝｸﾘｰﾄおよび植生基材以外を吹付ける場合。
６．植生ﾏｯﾄ工・繊維ﾈｯﾄ工・植生ｼｰﾄ工で以下の場合。
 1)繊維ﾈｯﾄ工で金属繊維を用いたﾈｯﾄを使用する場合。
 2)肥料袋付で肥料袋の形状がﾊﾟｲﾌﾟ状でないもの。
 3)岩盤法面相当に適用する高規格製品(植生基材封入ﾀｲﾌﾟ等)を使用する場合。
７．植生筋工・筋芝工・張芝工で以下の場合。
 1)植生筋工、筋芝工を切土法面に施工する場合。
 2)部分張り(目地張り、千鳥張り、市松張り)の場合。
 3)公園工事の場合。
 4)道路植栽工事の場合。
８．植生基材吹付工で現場発生木材(ﾁｯﾌﾟ材等)を使用する場合。
９．法面施肥工を使用する場合。
10．ﾓﾙﾀﾙ吹付工、ｺﾝｸﾘｰﾄ吹付工、植生基材吹付工でﾗｽ･ｱﾝｶｰﾋﾟﾝ等の設置をしない場合。
11．夜間作業の場合。
12．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

施工単価コード SS012

条件名	A	条件名称	施工規模
＊ 01	1000m2以上		
02	500m2以上1000m2未満		
03	250m2以上 500m2未満		
04	250m2未満		

条件名	B	条件名称	肥料袋
＊ 01	肥料袋無		
02	肥料袋付		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

施工単価内訳表　　算出単位：1m2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	法面工	1	m2	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：　肥料袋
列条件名称：

肥料袋無	TH562		
肥料袋付	TH563		

J0001　　施工規模補正
行条件名称：
列条件名称：　施工規模

	1000m2以上	500m2以上1000m2未満	250m2以上 500m2未満
	1.00	1.10	1.20

施工単価コード SS012

	250m2未満		
	1.35		

J0002　　時間的制約補正
行条件名称：
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約無	時間的制約有	
	1.00	1.05	

施工単価コード SS150

施工単価名称	吹付枠工（モルタル・コンクリート）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～F

出力名称	吹付枠工（モルタル・コンクリート）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．金網ﾒｯｼｭ、ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ、段ﾎﾞｰﾙ等の自由に変形可能な型枠鉄筋のﾌﾟﾚﾊﾌﾞ部材を用い、鉄筋を含む吹付枠工。

【市場単価が適用できない範囲】
１．法面垂直高さが45mを超える場合、または、吹付のﾎｰｽ延長が100mを超える場合。
２．梁の断面が正方形以外の場合。
３．基本外観形状が矩形(正方形、長方形)以外(三角形、台形、円形等)の場合(一部分のみが矩形以外の場合は除く)。
４．設計ｱﾝｶｰ力が標準以外の場合。
５．梁断面150×150で主ｱﾝｶｰにﾛｯｸﾎﾞﾙﾄを使用する場合。
６．梁断面300×300以下でｽﾀｰﾗｯﾌﾟを配置する場合。
７．ﾗｽ張工を枠内に部分的に施工する場合。
８．ﾗｽ張工で菱形金網を使用しない場合。
９．夜間作業の場合。
10．逆巻き施工の場合。
11．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	吹付工種別
01	梁断面150×150		
02	梁断面200×200		
03	梁断面300×300		
04	梁断面400×400		
05	梁断面500×500		
06	梁断面600×600		

条件名	B	条件名称	施工規模
＊ 01	500m以上		
02	250m以上500m未満		
03	100m以上250m未満		
04	50m以上100m未満		

施工単価コード SS150

条件名	B	条件名称	施工規模
05	50m未満		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	D	条件名称	水切モルタル・コンクリート施工（m3／m）
実数	条件省略値:0		

施工量(m3/m)=水切りﾓﾙﾀﾙ等の総数量(m3)÷総法枠長(m)

条件名	E	条件名称	表面コテ仕上げ（m2／m）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	間詰モルタル・コンクリート施工（m3／m）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	吹付枠工	1	m	D0001	
02	水切りモルタル・コンクリート		m3	TH233	
03	表面コテ仕上げ		m2	TH234	
04	間詰モルタル・コンクリート		m3	TH001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　吹付工種別

	梁断面150×150	梁断面200×200	梁断面300×300
	TH131	TH132	TH133

施工単価コード SS150

	梁断面400×400	梁断面500×500	梁断面600×600
	TH134	TH135	TH136

J0001　　施工規模補正
行条件名称：
列条件名称：　施工規模

	500m以上	250m以上500m未満	100m以上250m未満
	1.00	1.20	1.30

	50m以上100m未満	50m未満	
	1.50	1.80	

J0002　　時間的制約補正
行条件名称：
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約無	時間的制約有	
	1.00	1.10	

施工単価コード SS151

施工単価名称	ラス張工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～C

出力名称	ラス張工
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．金網ﾒｯｼｭ、ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ、段ﾎﾞｰﾙ等の自由に変形可能な型枠鉄筋のﾌﾟﾚﾊﾌﾞ部材を用い、鉄筋を含む吹付枠工。

【市場単価が適用できない範囲】
１．法面垂直高さが45mを超える場合、または、吹付のﾎｰｽ延長が100mを超える場合。
２．梁の断面が正方形以外の場合。
３．基本外観形状が矩形(正方形、長方形)以外(三角形、台形、円形等)の場合(一部分のみが矩形以外の場合は除く)。
４．設計ｱﾝｶｰ力が標準以外の場合。
５．梁断面150×150で主ｱﾝｶｰにﾛｯｸﾎﾞﾙﾄを使用する場合。
６．梁断面300×300以下でｽﾀｰﾗｯﾌﾟを配置する場合。
７．ﾗｽ張工を枠内に部分的に施工する場合。
８．ﾗｽ張工で菱形金網を使用しない場合。
９．夜間作業の場合。
10．逆巻き施工の場合。
11．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工規模
＊	01	1000m2以上	
	02	500m2以上1000m2未満	
	03	250m2以上 500m2未満	
	04	100m2以上 250m2未満	
	05	100m2未満	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
＊	01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	C	条件名称	法面清掃必要としない場合の補正有無
＊	01	法面清掃必要としない場合の補正無	

施工単価コード SS151

条件名	C	条件名称	法面清掃必要としない場合の補正有無
02	法面清掃必要としない場合の補正有		

施工単価内訳表　　算出単位：1m2

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	ラス張工	1	m2	TH232	

J0001　　施工規模補正
行条件名称：
列条件名称：　施工規模

	1000m2以上	500m2以上1000m2未満	250m2以上500m2未満
	1.00	1.20	1.35

	100m2以上250m2未満	100m2未満	
	1.45	1.60	

J0002　　時間的制約補正
行条件名称：
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約無	時間的制約有	
	1.00	1.15	

J0003　　法面清掃補正
行条件名称：
列条件名称：　法面清掃の必要としない場合の補正有無

	法面清掃必要としない場合の補正無	法面清掃必要としない場合の補正有	
	1.00	0.75	

施工単価コード SS211

施工単価名称	**鉄筋挿入工（ロックボルト工）**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～L

出力名称	鉄筋挿入工（ロックボルト工）
規格名称１	（現場条件）
規格名称２	市場単価方式
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．法面における鉄筋挿入工(ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄ工)のうち、以下の現場条件、削孔径、削孔長に適合する場合。
 1)削孔に要する重機が搬入可能な場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ30m以下。
 2)削孔が仮設足場(単管足場)または土足場となる場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ40m以下(ただし、機械設置基面から削孔位置までの高さが1m以下)。
 3)削孔がﾛｰﾌﾟ足場(命綱)となる場合：削孔長1m以上2m以下、削孔径42mm以上50mm以下、法面垂直高さ40m以下。

【市場単価が適用できない範囲】
１．自穿孔材による施工の場合。
２．逆巻き施工の場合。
３．土質が硬岩、玉石混土を含む場合。
４．削孔後の孔壁が自立しない場合。
５．夜間作業の場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	現場条件
01	現場条件Ⅰ		
02	現場条件Ⅱ		
03	現場条件Ⅲ		

条件名	B	条件名称	施工規模
01	200m以上		
02	100m以上200m未満		
03	100m未満		

条件名	C	条件名称	1箇所当り平均削孔長（m）
実数			

施工単価コード SS211

条件名	D	条件名称	削孔径（mm）
実数			

条件名	E	条件名称	1箇所当り平均鉄筋長（m）
実数			

条件名	F	条件名称	鋼材単価（円／m）
実数			

条件名	G	条件名称	混和材単価（円／kg）
実数			

条件名	H	条件名称	混和材使用量（kg／m3）
実数			

条件名	I	条件名称	グラウト材補正係数
実数	条件省略値:0.4		

条件名	J	条件名称	頭部処理の材料費（円／組）
実数			

条件名	K	条件名称	法面垂直高さ
01	法面垂直高さ　20m以下		
02	法面垂直高さ　20mを超え30m以下		

条件名	L	条件名称	時間的制約を受ける場合の補正
01	時間的制約を受ける場合の補正無し		
02	時間的制約を受ける場合の補正有り		

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	鉄筋挿入工（ロックボルト工）単価	10	m	D0001	

施工単価コード SS211

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	鋼材		m	TD378	
03	グラウト注入材		m3	SSK01	
04	頭部処理の材料費		組	TD530	

D0001　　鉄筋挿入工（ロックボルト工）　単価
行条件名称：
列条件名称：　現場条件

	現場条件Ⅰ	現場条件Ⅱ	現場条件Ⅲ
	TH236	TH237	TH238

J0001　　補正係数（時間的制約を受ける場合・K1）
行条件名称：　時間的制約を受ける場合の補正
列条件名称：　現場条件

	現場条件Ⅰ	現場条件Ⅱ	現場条件Ⅲ
無	1.0	1.0	1.0
有	1.10	1.10	1.15

J0002　　補正係数（法面垂直高さ・K2）
行条件名称：
列条件名称：　法面垂直高さ

	20m以下	20m超30m以下	
	1.00	1.15	

J0003　　施工規模加算率
行条件名称：　施工規模
列条件名称：　現場条件

	現場条件Ⅰ	現場条件Ⅱ	
200m以上	1.0	1.0	
100m以上200m未満	1.20	1.20	

施工単価コード	SS211

	現場条件Ⅰ	現場条件Ⅱ	
100m未満	1.35	1.35	

施工単価コード　SS212

施工単価名称	**削孔機械の上下移動**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	

出力名称	削孔機械の上下移動
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．法面における鉄筋挿入工(ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄ工)のうち、以下の現場条件、削孔径、削孔長に適合する場合。
 1)削孔に要する重機が搬入可能な場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ30m以下。
 2)削孔が仮設足場(単管足場)または土足場となる場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ40m以下(ただし、機械設置基面から削孔位置までの高さが1m以下)。
 3)削孔がﾛｰﾌﾟ足場(命綱)となる場合：削孔長1m以上2m以下、削孔径42mm以上50mm以下、法面垂直高さ40m以下。

【市場単価が適用できない範囲】
１．自穿孔材による施工の場合。
２．逆巻き施工の場合。
３．土質が硬岩、玉石混土を含む場合。
４．削孔後の孔壁が自立しない場合。
５．夜間作業の場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

施工単価内訳表　　算出単位：1回

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	削孔機械の上下移動	1	回	TH239	

施工単価コード SS213

施工単価名称	鉄筋挿入の仮設足場工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	空m3	条件	

出力名称	鉄筋挿入の仮設足場工
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．法面における鉄筋挿入工(ﾛｯｸﾎﾞﾙﾄ工)のうち、以下の現場条件、削孔径、削孔長に適合する場合。
 1)削孔に要する重機が搬入可能な場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ30m以下。
 2)削孔が仮設足場(単管足場)または土足場となる場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ40m以下(ただし、機械設置基面から削孔位置までの高さが1m以下)。
 3)削孔がﾛｰﾌﾟ足場(命綱)となる場合：削孔長1m以上2m以下、削孔径42mm以上50mm以下、法面垂直高さ40m以下。

【市場単価が適用できない範囲】
１．自穿孔材による施工の場合。
２．逆巻き施工の場合。
３．土質が硬岩、玉石混土を含む場合。
４．削孔後の孔壁が自立しない場合。
５．夜間作業の場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

施工単価内訳表　　算出単位：1空m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	鉄筋挿入の仮設足場工	1	空m3	TH240	

施工単価コード SSK01

施工単価名称	グラウト注入（SS211の子施工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	グラウト注入
規格名称１	
規格名称２	

条件名	A	条件名称	混和材単価（円／kg）
実数	条件省略値:0		

条件名	B	条件名称	混和材使用量（kg／m3）
実数	条件省略値:0		

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	高炉セメント	1.23	t	T3663	
02	混和材		kg	TD115	

施工単価コード SS031

施工単価名称	**移植工（掘取工）　中木・低木**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～F

出力名称	移植工（掘取工）　中木・低木
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】
１．植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
２．植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
３．地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
４．地被類植付工でｺﾝﾃﾅ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
５．植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
６．移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
７．植樹管理(除草)を機械施工する場合。
８．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
01	低木　　樹高 60cm未満		
02	中木　　樹高 60cm以上100cm未満		
03	中木　　樹高100cm以上200cm未満		
04	中木　　樹高200cm以上300cm未満		

条件名	B	条件名称	施工規模
＊ 01	10本以上		
02	6本以上10本未満		
03	6本未満		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

施工単価コード SS031

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	E	条件名称	施工場所
01	歩道・交通島		
02	中央分離帯		
03	環境緑地帯		
04	未供用区間		

条件名	F	条件名称	幹巻き補正
＊ 01	幹巻き補正無		
02	幹巻き補正有		

施工単価内訳表　　算出単位：1本

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	移植工	1	本	D0001	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　施工区分

	低木　樹高 60cm未満	中木　樹高60cm以上 100cm未満	中木　樹高100cm以上 200cm未満
	TS093	TS094	TS095

	中木　樹高200cm以上 300cm未満		
	TS096		

J0001　　施工規模補正
行条件名称：
列条件名称：　施工規模

	10本以上	6本以上10本未満	6本未満
	1.00	1.10	1.20

施工単価コード SS031

J0002　　施工場所による補正
行条件名称：
列条件名称：　施工場所

	歩道・交通島	中央分離帯	環境緑地帯
	1.00	1.15	0.85

	未供用区間		
	0.85		

J0003　　時間的制約補正
行条件名称：
列条件名称：　時間的制約の有無

	時間的制約無	時間的制約有	
	1.00	1.10	

J0004　　夜間補正
行条件名称：
列条件名称：　作業時間帯

	標準（昼間）	夜間作業	
	1.00	1.35	

J0005　　幹巻き補正
行条件名称：
列条件名称：　幹巻き補正の有無

	幹巻き補正無	幹巻き補正有	
	1.00	1.05	

施工単価コード | SS030

施工単価名称	橋梁用伸縮継手設置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	橋梁用伸縮継手設置工
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．伸縮装置本体質量(ﾎﾞﾙﾄ後締めの場合は、本体に付属するｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄを除く)が、1.8m当たり180kg以下の伸縮装置の新設および補修工事で、以下の工事とする。
 1)未供用部の橋梁および拡幅部等の伸縮装置を新たに設置する工事。
 2)1日で完了する急速施工の既設橋の伸縮装置補修(取替)工事。
 3)上記に該当する工事で、縦目地を施工する場合。

【市場単価が適用できない範囲】
１．旧伸縮装置本体質量(ﾎﾞﾙﾄの後締めの場合は、本体に付属するｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄを除く)が、1.8m当たり180kgを超える補修工事。
２．旧伸縮装置が、鋼製ﾌｨﾝｶﾞｰｼﾞｮｲﾝﾄおよび鋼製ｽﾗｲﾄﾞｼﾞｮｲﾝﾄ、埋設型伸縮装置の場合。
３．打設ｺﾝｸﾘｰﾄに樹脂ｺﾝｸﾘｰﾄ、あるいは樹脂ﾓﾙﾀﾙを使用する場合。
４．新設工事で打設ｺﾝｸﾘｰﾄに超速硬ｺﾝｸﾘｰﾄを使用する場合。
５．補修において、はつり部に補強鉄筋のある樹脂ｺﾝｸﾘｰﾄ、あるいは繊維補強ｺﾝｸﾘｰﾄの場合。
６．仮復旧等を伴う作業。
７．ﾎﾞﾙﾄ固定による取り替え可能な伸縮装置の場合。
８．鋼床版の場合。
９．補修において、はつり工にｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄを用いる場合。
10．ｼﾞｮｲﾝﾄの据付に特殊型枠を使用する場合。
11．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分

01	新設軽量型
02	新設普通型
03	補修軽量型　1車線相当
04	補修軽量型　2車線相当
05	補修普通型　1車線相当
06	補修普通型　2車線相当

条件名	B	条件名称	橋梁用伸縮装置の本体単価（円／m）

実数	

施工単価コード SS030

条件名	C	条件名称	夜間作業補正の有無
＊ 01	夜間作業補正なし		
02	夜間作業補正あり		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋梁用伸縮継手	1	m	D0001	
02	橋梁用伸縮装置本体	1	m	TD376	

D0001　　市場単価
行条件名称：
列条件名称：　区分

	新設軽量型	新設普通型	補修軽量型 1車線相当
	TS821	TS823	TS827

	補修軽量型 2車線相当	補修普通型 1車線相当	補修普通型 2車線相当
	TS828	TS829	TS830

J0001　　夜間作業補正
行条件名称：
列条件名称：　施工区分

	新設軽量・新設普通	補修軽量・補修普通	
	1.40	1.25	

施工単価コード SS032

施工単価名称	橋梁用埋設型伸縮継手装置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	橋梁用埋設型伸縮継手装置工
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．伸縮量が50㎜(±25㎜)以下の橋梁を対象とし、主に特殊合材(弾性合材)により桁の伸縮を吸収する構造をもつ埋設型伸縮継手装置で、以下の場合に適用する。
 1)未供用部の橋梁および拡幅部等の埋設型伸縮継手装置を新たに設置する工事。
 2)1日で完了する急速施工の既設橋の伸縮継手装置補修(取替)工事で、旧伸縮継手装置が下記の仕様の場合。
  ①「市場単価　橋梁用伸縮継手装置設置工」の適用範囲内の製品である場合。
  ②突合わせ目地(無処理目地または瀝青系目地の単純なもの)である場合。
  ③埋設型伸縮継手装置である場合。

【市場単価が適用できない範囲】
１．特殊合材(弾性合材)を用いない鋼製金物による荷重支持型の橋梁用埋設型伸縮継手装置(埋設型ｼﾞｮｲﾝﾄ)。
２．旧伸縮装置が、鋼製ﾌｨﾝｶﾞｰｼﾞｮｲﾝﾄおよび鋼製ｽﾗｲﾄﾞｼﾞｮｲﾝﾄの場合。
３．ﾍｷｻﾛｯｸ工法の場合。
４．打設ｺﾝｸﾘｰﾄに樹脂ｺﾝｸﾘｰﾄ、あるいは樹脂ﾓﾙﾀﾙを使用する場合。
５．補修において、はつり部に補強鉄筋のある樹脂ｺﾝｸﾘｰﾄ、あるいは繊維補強ｺﾝｸﾘｰﾄの場合。
６．仮復旧等を伴う作業。
７．補修において、はつり工にｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄを用いる場合。
８．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分

01	新設　舗装厚内型　後付工法
02	新設　床版箱抜型　先付工法
03	新設　床版箱抜型　後付工法
04	補修　舗装厚内型　1車線相当
05	補修　舗装厚内型　2車線相当
06	補修　床版箱抜型　1車線相当
07	補修　床版箱抜型　2車線相当

施工単価コード SS032

条件名	B	条件名称	伸縮装置単価（円／m）
実数			

条件名	C	条件名称	夜間作業補正の有無
＊ 01	夜間作業補正なし		
02	夜間作業補正あり		

条件名	D	条件名称	既設伸縮装置の補正
01	突合わせ目地、埋設型伸縮装置の場合		
＊ 02	上記以外の場合		

施工単価内訳表　　算出単位：1m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	橋梁用埋設型伸縮継手	1	m	D0001	
02	伸縮装置本体	1	m	TD376	

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　区分

	新設　舗装厚内型 後付工法	新設　床版箱抜型 先付工法	新設　床版箱抜型 後付工法
	TH811	TH812	TH813

	補修　舗装厚内型 1車線相当	補修　舗装厚内型 2車線相当	補修　床版箱抜型 1車線相当
	TH814	TH815	TH816

	補修　床版箱抜型 2車線相当		
	TH817		

施工単価コード SS032

J0001　　補正係数
行条件名称：　区分
列条件名称：　新設・補修

	新設	補修	
夜間作業補正	1.40	1.30	
既存伸縮装置の補正	*	0.90	

施工単価コード | SS180

施工単価名称	橋面防水工 （シート系防水）							
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A～H	

出力名称	橋面防水工（シート系防水）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．ｺﾝｸﾘｰﾄ床版に対する以下の工事に適用する。
　1)ｼｰﾄ系防水(ｱｽﾌｧﾙﾄ系)による防水工事。
　　①人力による流し貼り(流し貼り型)の場合。
　　②溶着機によるｼｰﾄ設置(加熱、常温溶着型)の場合。
　2)塗膜系防水(ｱｽﾌｧﾙﾄ系)による防水工事。
　　①ﾛｰﾗｰ・刷毛などを使用した人力施工の場合。

【市場単価が適用できない範囲】
１．舗装系防水による防水工事の場合。
２．塗膜系防水のうち、ｴﾎﾟｷｼ樹脂系又は反応型による防水工事の場合。
３．塗膜系防水のうち、吹付き機等を使用した機械施工の場合。
４．高性能防水(防水性・遮塩性、舗装、及び床版との接着性が高い材料
　　を使用し、長期間にわたり耐久性能を有する防水)の場合。
５．防水以外の効果を併せｸﾗｯｸ補修材などに類するｼｰﾄの場合。
６．炭素繊維又はｶﾞﾗｽ繊維などのｼｰﾄを用いた場合。
７．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	新設		
02	補修		

条件名	B	条件名称	床版排水材設計数量（m／100m2）
実数	条件省略値:0		

床版材を必要としない場合は"0"を入力する。
設計数量は、端部処理の立ち上がり面積・重ねしろ部分の面積を計上しない。

条件名	C	条件名称	床版排水材単価（円／m）
実数			

条件名	D	条件名称	目地材設計数量（m／100m2）
実数	条件省略値:0		

目地材を必要としない場合は"0"を入力する。
設計数量は、端部処理の立ち上がり面積・重ねしろ部分の面積を計上しない。

施工単価コード SS180

条件名	E	条件名称	目地材単価（円／m）
実数			

条件名	F	条件名称	施工規模
＊ 01	200m2以上		
02	200m2未満		

条件名	G	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約なし		
02	時間的制約あり		

条件名	H	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：100m2

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	シート系防水	100	m2	D0001	
02	床版排水(ドレーン)材		m	TD561	；ロス率　5%
03	目地材		m	TD563	；ロス率　5%

D0001　　市場単価
行条件名称：
列条件名称：　作業区分

	新設	補修	
	TH825	TH826	

J0001　　補正
行条件名称：　項目
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
施工規模補正	1.00	1.15	

施工単価コード	SS180

	補正なし	補正あり	
時間的制約補正	1.00	1.15	
夜間補正	1.00	1.15	

施工単価コード SS181

施工単価名称	橋面防水工 （塗膜系防水）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A～H

出力名称	橋面防水工（塗膜系防水）
規格名称１	市場単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．ｺﾝｸﾘｰﾄ床版に対する以下の工事に適用する。
　1)ｼｰﾄ系防水(ｱｽﾌｧﾙﾄ系)による防水工事。
　　①人力による流し貼り(流し貼り型)の場合。
　　②溶着機によるｼｰﾄ設置(加熱、常温溶着型)の場合。
　2)塗膜系防水(ｱｽﾌｧﾙﾄ系)による防水工事。
　　①ﾛｰﾗｰ・刷毛などを使用した人力施工の場合。

【市場単価が適用できない範囲】
１．舗装系防水による防水工事の場合。
２．塗膜系防水のうち、ｴﾎﾟｷｼ樹脂系又は反応型による防水工事の場合。
３．塗膜系防水のうち、吹付き機等を使用した機械施工の場合。
４．高性能防水(防水性・遮塩性、舗装、及び床版との接着性が高い材料を使用し、長期間にわたり耐久性能を有する防水)の場合。
５．防水以外の効果を併せｸﾗｯｸ補修材などに類するｼｰﾄの場合。
６．炭素繊維又はｶﾞﾗｽ繊維などのｼｰﾄを用いた場合。
７．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	新設		
02	補修		

条件名	B	条件名称	床版排水材設計数量（m／100m2）
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	床版排水材単価（円／m）
実数			

条件名	D	条件名称	目地材設計数量（m／100m2）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SS181

条件名	E	条件名称	目地材単価（円／m）
実数			

条件名	F	条件名称	施工規模
＊ 01	200m2以上		
02	200m2未満		

条件名	G	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約なし		
02	時間的制約あり		

条件名	H	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価内訳表　　算出単位：100m2

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	塗膜系防水	100	m2	D0001	
02	床版排水(ドレーン)材		m	TD561	；ロス率　5%
03	目地材		m	TD563	；ロス率　5%

D0001　　市場単価行列
行条件名称：
列条件名称：　作業区分

	新設	補修	
	TH827	TH828	

J0001　　補正
行条件名称：　項目
列条件名称：　補正の有無

	補正なし	補正あり	
施工規模補正	1.00	1.15	

施工単価コード SS181

	補正なし	補正あり	
時間的制約補正	1.00	1.15	
夜間補正	1.00	1.15	

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
林務　土木工事標準単価				
				標準単価
◆区画線工				
区画線工（溶融式・手動）	SHK002	m or 式		標準単価- 1
区画線工（ペイント式（車載式））	SHK003	m or 式		標準単価- 9
区画線消去工	SHK004	m or 式		標準単価- 13
◆排水構造物工				
排水構造物工（U型側溝）	SHK160	m		標準単価- 16
排水構造物工（鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄＢＦ　連結型）	SHK161	m		標準単価- 23
排水構造物工（自由勾配側溝）	SHK162	m		標準単価- 30
排水構造物工（蓋版）	SHK163	枚		標準単価- 38
◆橋梁塗装工				
継手部素地調整(新橋・新橋継手部現場塗装)	SHK041	㎡		標準単価- 46
継手部下塗り（新橋・新橋継手部現場塗装）	SHK042	㎡		標準単価- 48
準備・補修（新橋現場塗装）	SHK043	㎡		標準単価- 50
中塗り・上塗り(新橋・新橋継手部現場塗装)	SHK044	㎡		標準単価- 52
塗替塗装	SHK045	㎡		標準単価- 55
◆ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積工				
コンクリートブロック積工	SHK086	㎡		標準単価- 61
◆構造物とりこわし工				
構造物とりこわし工	SHK090	m3		標準単価- 66

施工単価コード	SHK002

施工単価名称	区画線工（溶融式・手動）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m or 式	条件	A～L

出力名称	区画線工（溶融式・手動）
規格名称１	標準単価方式
規格名称２	
適用条件	

【標準単価が適用できる範囲】
１．道路に設置する区画線、道路標示の設置。

【標準単価が適用できない範囲】
１．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

【摘要】
１．標準単価で対応しているのは、[機＋労]および[作図＋路面清掃＋ﾌﾟﾗｲﾏｰ塗布・養生＋塗料塗布・養生]である。
２．単価には雑器具の費用を含む。
３．交通誘導警備員を必要とする場合は別途計上する。
４．破線は塗布延長とする。
５．矢印・記号・文字は所要材料換算長とし、溶融式に限り適用できる。
また、自転車ﾏｰｸのように構成する線幅が10cm未満の矢印・記号・文字、及びｼｰﾙ等の貼付け式には適用できない。
６．排水性舗装に施工する場合の補正係数は、溶融式（手動）による施工及び排水性舗装用に開発された工法・材料等による施工のどちらにも適用できる。

【施工規模が日当たり標準施工量に満たない場合】
１．1日未満で完了する場合（施工規模が日当たり標準施工量に満たない場合）は、国土交通省の土木工事標準積算基準書の「1日未満で完了する作業の積算」に準ずることとする。
２．表層の完了待ちなどの工程調整により、1日当たりの実施工量が日当たり標準施工量に満たない場合については、1日当たり実施工量で「1日未満で完了する作業の積算」に該当するかどうかを判定する。

【適用にあたっての留意事項】
１．区画線設置作業における供用区間、及び未供用区間の取扱いは、下記のとおりとする。

供用区間
維持修繕工事：維持修繕工事に伴う区画線工事
現道拡幅工事等：現道拡幅工事に伴う区画線工事
交通安全工事（1種）：交差点改良、停車帯等の交通安全工事（1種）に伴う区画線工事
交通安全工事（2種）：現道の区画線の補修工事
未供用区間
ﾊﾞｲﾊﾟｽ工事等：ﾊﾞｲﾊﾟｽ新設など未供用区間の区画線工事

２．仮区画線を施工する場合、区画線工と規格・仕様が同じであれば適用できる。
３．歩道部、駐車場に区画線を設置する場合、区画線工と規格・仕様が同じであれば、適用できる。
４．ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装に区画線を設置する場合、区画線工と規格・仕様が同じであれば、適用できる。
５．区画線工における横断歩道、停止線等はｾﾞﾌﾞﾗを適用する。
６．溶融式（手動）の矢印・記号・文字における「所要材料換算長」とは、

施工単価コード	SHK002

適用条件
重複施工する部分を平均20%と見込み、これを実施工延長に加えた値で、数量の算出は次式による。 所要材料換算長(m)＝設計数量（塗布面積（m2））÷0.15×1.20（重複施工ﾛｽ分） ただし、構成する線幅が10cm未満の場合は適用できない。 7．区画線設置のうち、減速・速度抑制等を目的とした破線（平行四辺形）は矢印・記号・文字を適用する。

条件名	A	条件名称	費用の内訳
＊	01	全ての費用	
	02	機械費、労務費のみ	
	03	材料費	

条件名	B	条件名称	標準作業量（1日未満）（m）
実数			

A=2のとき、入力必須

条件名	C	条件名称	区画線種類
	01	実線	
	02	破線	
	03	ゼブラ	
	04	矢印・記号・文字	

条件名	D	条件名称	区画線幅
	01	15cm	
	02	20cm	
	03	30cm	
	04	45cm	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
＊	01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード　SHK002

条件名	F	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	G	条件名称	標準単価（円／m）
実数			

E=02,03,F=02のとき、入力必須。
週休2日工事の補正を適用する際は、補正に応じた標準単価を再入力すること。

条件名	H	条件名称	区画線色
＊ 01	白色		
02	黄色（鉛・クロムフリー）		

条件名	I	条件名称	ペイント厚
＊ 01	ペイント厚1.5mm		
02	ペイント厚1.0mm		

条件名	J	条件名称	舗装区分
＊ 01	アスファルト舗装		
02	コンクリート舗装		

条件名	K	条件名称	舗装種別
＊ 01	排水性舗装以外		
02	排水性舗装		

条件名	L	条件名称	施工箇所
01	供用区間		
02	未供用区間		

施工単価内訳表　　算出単位：1m or 式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	区画線工	1000	m	D0001	

施工単価コード | SHK002

施工単価内訳表　　算出単位：1m or 式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
02	区画線工	1000	m	TL794	
03	塗料	J0002	kg	D0002	
04	ガラスビーズ	J0002	kg	T5242	
05	プライマー	J0002	kg	D0003	
06	軽油	J0002	L	T5106	
07	諸雑費	5	%	#01	
08	m当たり		m	+00	
09	標準作業量（1日未満）		m	+00	
10	1式当たり		式	+00	

D0001　　土木工事標準単価　区画線工
行条件名称：
列条件名称：　区画線種類、区画線幅

	実線　15cm	実線　20cm	実線　30cm
	TL401	TL404	TL407

	実線　45cm	破線　15cm	破線　20cm
	TL410	TL413	TL416

	破線　30cm	破線　45cm	ゼブラ　15cm
	TL419	TL422	TL425

	ゼブラ　20cm	ゼブラ　30cm	ゼブラ　45cm
	TL428	TL431	TL434

施工単価コード SHK002

	矢印・記号・文字 15cm換算		
	TL437		

D0002　　塗料
行条件名称：
列条件名称：　区画線色

	白色	黄色	
	T5234	T5239	

D0003　　プライマー
行条件名称：
列条件名称：　舗装区分

	アスファルト舗装用	コンクリート舗装用	
	T5240	T5241	

J0001　　補正係数の数値
行条件名称：
列条件名称：　施工条件

	排水性舗装	施工箇所 未供用区間	
	1.05	0.91	

J0002　　材料使用量
行条件名称：　材料、区分
列条件名称：　区画線種類、区画線幅

	実線　15cm	実線　20cm	実線　30cm
塗料　塗布厚1.5mm	570	760	1130
塗料　塗布厚1.0mm	390	520	780
塗料　塗布厚1.5mm 排水性舗装	855	1140	1695
塗料　塗布厚1.0mm 排水性舗装	585	780	1170
ガラスビーズ	25	33	50

施工単価コード SHK002

	実線　15cm	実線　20cm	実線　30cm
プライマー	25	33	50
軽油	40	43	65
軽油　排水性舗装	42	46	68
軽油　未供用区間	36	39	59
軽油　排水性舗装で未供用区間	38	42	62

	実線　45cm	破線　15cm	破線　20cm
塗料　塗布厚1.5mm	1700	570	760
塗料　塗布厚1.0mm	1170	390	520
塗料　塗布厚1.5mm 排水性舗装	2550	855	1140
塗料　塗布厚1.0mm 排水性舗装	1755	585	780
ガラスビーズ	75	25	33
プライマー	75	25	33
軽油	73	44	49
軽油　排水性舗装	77	47	52
軽油　未供用区間	66	40	44
軽油　排水性舗装で未供用区間	70	43	47

	破線　30cm	破線　45cm	ゼブラ　15cm
塗料　塗布厚1.5mm	1130	1700	570
塗料　塗布厚1.0mm	780	1170	390

施工単価コード SHK002

	破線　30cm	破線　45cm	ゼブラ　15cm
塗料　塗布厚1.5mm 排水性舗装	1695	2550	855
塗料　塗布厚1.0mm 排水性舗装	1170	1755	585
ガラスビーズ	50	75	25
プライマー	50	75	25
軽油	73	80	47
軽油　排水性舗装	77	84	50
軽油　未供用区間	66	73	43
軽油　排水性舗装で未 供用区間	70	77	45

	ゼブラ　20cm	ゼブラ　30cm	ゼブラ　45cm
塗料　塗布厚1.5mm	760	1130	1700
塗料　塗布厚1.0mm	520	780	1170
塗料　塗布厚1.5mm 排水性舗装	1140	1695	2550
塗料　塗布厚1.0mm 排水性舗装	780	1170	1755
ガラスビーズ	33	50	75
プライマー	33	50	75
軽油	52	77	89
軽油　排水性舗装	55	81	94
軽油　未供用区間	47	70	81
軽油　排水性舗装で未 供用区間	50	74	85

施工単価コード SHK002

	矢印・記号・文字 15cm換算		
塗料　塗布厚1.5mm	570		
塗料　塗布厚1.0mm	390		
塗料　塗布厚1.5mm 排水性舗装	855		
塗料　塗布厚1.0mm 排水性舗装	585		
ガラスビーズ	25		
プライマー	25		
軽油	100		
軽油　排水性舗装	105		
軽油　未供用区間	91		
軽油　排水性舗装で未供用区間	96		

施工単価コード | SHK003

施工単価名称	**区画線工（ペイント式（車載式））**							
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m or 式	条件	A～I	

出力名称	区画線工（ペイント式（車載式））
規格名称１	標準単価方式
規格名称２	
適用条件	

【標準単価が適用できる範囲】
１．道路に設置する区画線、道路標示の設置。

【標準単価が適用できない範囲】
１．設置作業のうち、ﾍﾟｲﾝﾄ式（手動）の場合。
２．規格・仕様等が適合しない場合。

【摘要】
１．標準単価で対応しているのは、[機＋労]および[作図＋路面清掃＋塗料塗布・養生]である。
２．単価には雑器具の費用を含む。
３．水性型ﾍﾟｲﾝﾄ式による区画線設置で発生した塗料廃液の処分費を含む。
４．交通誘導警備員を必要とする場合は別途計上する。
５．破線は塗布延長とする。
６．舗装の種別に関係なく適用できる。

【施工規模が日当たり標準施工量に満たない場合】
１．1日未満で完了する場合（施工規模が日当たり標準施工量に満たない場合）は、国土交通省の土木工事標準積算基準書の「1日未満で完了する作業の積算」に準ずることとする。
２．表層の完了待ちなどの工程調整により、1日当たりの実施工量が日当たり標準施工量に満たない場合については、1日当たり実施工量で「1日未満で完了する作業の積算」に該当するかどうかを判定する。

【適用にあたっての留意事項】
１．区画線設置作業における供用区間、及び未供用区間の取扱いは、下記のとおりとする。

供用区間
維持修繕工事：維持修繕工事に伴う区画線工事
現道拡幅工事等：現道拡幅工事に伴う区画線工事
交通安全工事（1種）：交差点改良、停車帯等の交通安全工事（1種）に伴う区画線工事
交通安全工事（2種）：現道の区画線の補修工事
未供用区間
ﾊﾞｲﾊﾟｽ工事等：ﾊﾞｲﾊﾟｽ新設など未供用区間の区画線工事

２．仮区画線を施工する場合、区画線工と規格・仕様が同じであれば適用できる。
３．歩道部、駐車場に区画線を設置する場合、区画線工と規格・仕様が同じであれば、適用できる。
４．ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装に区画線を設置する場合、区画線工と規格・仕様が同じであれば、適用できる。
５．区画線設置のうち、減速・速度抑制等を目的とした破線（平行四辺形）は矢印・記号・文字を適用する。
６．水性型ﾍﾟｲﾝﾄ式については、気温5℃以上、湿度85%未満での施工を標準とする。また、新設舗装上に施工する場合は、養生期間を経て、路面上の水分、軽質油成分が消滅した後での施工を標準とする。

施工単価コード　SHK003

条件名	A	条件名称	費用の内訳
＊ 01	全ての費用		
02	機械費、労務費のみ		
03	材料費		

条件名	B	条件名称	標準作業量（1日未満）（m）
実数			

A=2のとき、入力必須

条件名	C	条件名称	区画線種類
01	実線　15cm		
02	破線　15cm		
03	破線　30cm		

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無し		
02	時間的制約受ける		
03	時間的制約著しく受ける		

条件名	E	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	F	条件名称	標準単価（円／m）
実数			

D=02,03,E=02のとき、入力必須。
週休2日工事の補正を適用する際は、補正に応じた標準単価を再入力すること。

条件名	G	条件名称	施工箇所
01	供用区間		
02	未供用区間		

施工単価コード SHK003

条件名	H	条件名称	区画線色
＊ 01	白色		
02	黄色（鉛・クロムフリー）		

条件名	I	条件名称	区画線種別
01	加熱式　水性型		
02	加熱式　溶剤型		
03	常温式　水性型		
04	常温式　溶剤型		

施工単価内訳表　　算出単位：1m or 式

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	区画線工	1000	m	D0001	
02	区画線工	1000	m	TL794	
03	塗料	J0001	L	D0002	
04	ガラスビーズ	J0001	kg	T5242	
05	軽油	J0001	L	T5106	
06	諸雑費	3	%	#01	
07	m当たり		m	+00	
08	標準作業量（1日未満）		m	+00	
09	1式当たり		式	+00	

D0001　　土木工事標準単価行列
行条件名称：
列条件名称：　区画線種類

	実線　15cm	破線　15cm	破線　30cm
	TL440	TL443	TL446

施工単価コード　SHK003

D0002　　塗料
行条件名称：　区画線種別
列条件名称：　区画線色

	白色	黄色	
加熱式　水性型	T5232	T5237	
加熱式　溶剤型	T5233	T5238	
常温式　水性型	T5230	T5235	
常温式　溶剤型	T5231	T5236	

J0001　　材料使用量
行条件名称：　項目、区分
列条件名称：　区画線種類

	実線　15cm	破線　15cm	破線　30cm
塗料 加熱式で施工する場合	70	70	140
塗料 常温式で施工する場合	50	50	100
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ 加熱式で施工する場合	59	59	118
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ 常温式で施工する場合	39	39	78
軽油	33	40	50
軽油　　未供用区間に 施工する場合	26	31	39

J0004　　未供用区間補正
行条件名称：
列条件名称：　施工箇所

	供用区間	未供用区間	
	1.00	0.79	

施工単価コード SHK004

施工単価名称	**区画線消去工**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m or 式	条件	A～F

出力名称	区画線消去工
規格名称１	標準単価方式
規格名称２	

適用条件

【標準単価が適用できる範囲】
１．道路に設置する区画線、道路標示の消去。

【標準単価が適用できない範囲】
１．ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装の上に設置された区画線、道路標示の消去の場合。
２．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

【摘要】
１．削取り式
　１）標準単価で対応しているのは、[機＋労]および[消去＋路面清掃＋廃材運搬＋廃材処分]である。
　２）単価には雑器具の費用を含む。
　３）交通誘導警備員を必要とする場合は別途計上する。
　４）消去後のﾊﾞｰﾅｰ仕上げ、黒ﾍﾟｲﾝﾄ塗りは含まない。
　５）消去後に発生した削りかす、及び廃材等の処分費を含む。
　６）排水性舗装には適用しない。
　７）一般的なｱｽﾌｧﾙﾄ舗装の上に施工された区画線、道路標示の消去は削取り式を標準とする。

２．ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ式
　１）標準単価で対応しているのは、[機＋労]および[消去＋汚泥吸引＋汚泥運搬]である。
　２）交通誘導警備員を必要とする場合は別途計上する。
　３）消去後に発生した汚泥の処理・処分費は別途計上する。
　４）排水性舗装の上に施工された区画線、路面標示の消去はｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ式とする。

【施工規模が日当たり標準施工量に満たない場合】
１．1日未満で完了する場合（施工規模が日当たり標準施工量に満たない場合）は、国土交通省の土木工事標準積算基準書の「1日未満で完了する作業の積算」に準ずることとする。
２．区画線消去（ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ式）で、施工規模が日当たり標準施工量に満たない場合は、実施工量にかかわらず、日当たり標準施工量を実施した場合の金額を計上する。

【適用にあたっての留意事項】
１．仮区画線を施工する場合、区画線工と規格・仕様が同じであれば適用できる。

条件名	A	条件名称	積算区分

＊ 01	通常
02	１日未満積算

施工単価コード SHK004

条件名	B	条件名称	標準作業量（1日未満）（m）
実数			

A=2のとき、入力必須

条件名	C	条件名称	施工方法区分
01	削取り式		
02	ウォータージェット式（溶融式）		
03	ウォータージェット式（ペイント式）		

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無し		
02	時間的制約受ける		
03	時間的制約著しく受ける		

条件名	E	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	F	条件名称	標準単価（円／m）
実数			

D=02,03,E=02のとき、入力必須。
週休2日工事の補正を適用する際は、補正に応じた標準単価を再入力すること。

施工単価内訳表　　算出単位：1m or 式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	区画線消去工	1000	m	D0001	
02	区画線消去工	1000	m	TL794	
03	軽油	62	L	T5106	
04	ガソリン	35	L	T5101	
05	m当たり		m	+00	
06	標準作業量（1日未満）		m	+00	

施工単価コード　SHK004

施工単価内訳表　　算出単位：1m or 式

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
07	1式当たり		式	+00	

D0001　　土木工事標準単価
行条件名称：
列条件名称：　施工方法区分

	削取り式	ウォータージェット式（溶融式）	ウォータージェット式（ペイント式）
	TL449	TL452	TL455

施工単価コード | SHK160

施工単価名称	**排水構造物工 （Ｕ型側溝）**							
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～K

出力名称	排水構造物工（U型側溝）
規格名称１	標準単価方式
規格名称２	（U型側溝の種類）
適用条件	

【標準単価が適用できる範囲】
１．排水構造物工のうち、ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製品によるU型（落蓋型、鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑを含む）側溝の設置・再利用撤去工事。

【標準単価が適用できない範囲】
１．再利用を目的としない側溝本体の撤去工事。
２．地すべり防止施設、及び急傾斜崩壊対策施設における側溝の設置工事。
３．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

【摘要】
１．標準単価で対応しているのは[機＋労]および[基礎砕石＋敷ﾓﾙﾀﾙ＋据付]である。

２．U型側溝
　１）側溝本体・基礎砕石の材料費は含まない。
　２）敷ﾓﾙﾀﾙの材料費（ﾛｽ含む）は含む。
　３）据付けに必要なｸﾚｰﾝ、及びｶｯﾀｰﾌﾞﾚｰﾄﾞ、ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀｰ、目地ﾓﾙﾀﾙ、U型側溝損失分の費用、現場内小運搬等の費用を含む。
　４）側溝本体の切断により生じる粉塵の処理については、別途考慮する。
　５）基面整正は含まない。

３．再利用撤去
　１）基礎部分の撤去は含まない。
　２）現場内小運搬等の費用を含む。

【適用にあたっての留意事項】
１．標準単価には、側溝本体・基礎砕石の材料費は含まない。
２．側溝の設置、再利用撤去における施工方法（機械・人力）は問わない。
３．移設時の設置工事にも適用できる。
４．敷材としてﾓﾙﾀﾙに替えて砂を使用する場合にも適用できる。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	据付（材料費含み）		
02	据付手間のみ		
03	再利用撤去		

条件名	B	条件名称	Ｕ型側溝規格
01	Ｌ＝600　　60kg／個以下		

施工単価コード　SHK160

条件名	B	条件名称	U型側溝規格
02	L＝600　　60を超え 300kg／個以下		
03	L＝1000　　500kg／個以下		
04	L＝1000　500を超え1000kg／個以下		
05	L＝1000　1000を超え1450kg／個以下		
06	L＝2000　　1000kg／個以下		
07	L＝2000　1000を超え2000kg／個以下		
08	L＝2000　2000を超え2900kg／個以下		
09	L＝4000　　2000kg／個以下		
10	L＝4000　2000を超え4000kg／個以下		
11	L＝4000　4000を超え5800kg／個以下		

条件名	C	条件名称	U型側溝の種類
01	鉄筋コンクリートU型　150×150×600		
02	鉄筋コンクリートU型　180×180×600		
03	鉄筋コンクリートU型　240×240×600		
04	鉄筋コンクリートU型　300×300×600		
05	鉄筋コンクリートU型　360×360×600		
06	鉄筋コンクリートU型　450×450×600		
07	鉄筋コンクリートU型　600×600×600		
08	鉄筋コンクリートU型（その他規格）		
09	ベンチフリューム（Ｉ形）200×150×1000		
10	ベンチフリューム（Ｉ形）250×175×1000		
11	ベンチフリューム（Ｉ形）300×200×1000		
12	ベンチフリューム（Ｉ形）400×260×1000		
13	ベンチフリューム（Ｉ形）500×320×1000		
14	ベンチフリューム（Ｉ形）600×380×1000		
15	ベンチフリューム（Ｉ形）700×440×1000		
16	ベンチフリューム（Ｉ形）800×490×1000		
17	ベンチフリューム（Ｉ形）900×550×1000		
18	ベンチフリューム（Ｉ形）1000×600×1000		
19	ベンチフリューム（Ｉ形）200×150×2000		

施工単価コード SHK160

条件名	C	条件名称	U型側溝の種類
20	ベンチフリューム（Ｉ形）250×175×2000		
21	ベンチフリューム（Ｉ形）300×200×2000		
22	ベンチフリューム（Ｉ形）400×260×2000		
23	ベンチフリューム（Ｉ形）500×320×2000		
24	ベンチフリューム（Ｉ形）600×380×2000		
25	ベンチフリューム（Ｉ形）700×440×2000		
26	ベンチフリューム（Ｉ形）800×490×2000		
27	ベンチフリューム（Ｉ形）900×550×2000		
28	ベンチフリューム（Ｉ形）1000×600×2000		
29	ベンチフリューム（その他規格）		
30	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ排水ﾌﾘｭｰﾑ		

条件名	D	条件名称	U形側溝単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

C=8,29,30のとき、入力必須

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無し		
02	時間的制約受ける		
03	時間的制約著しく受ける		

条件名	F	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	G	条件名称	標準単価（円／ｍ）
実数			

E=02,03,F=02のとき、入力必須。
週休2日工事の補正を適用する際は、補正に応じた標準単価を再入力すること。

条件名	H	条件名称	施工場所
＊ 01	通常部		

施工単価コード SHK160

条件名	H	条件名称	施工場所
02	法面小断面部		
03	法面縦排水部		

条件名	I	条件名称	基礎砕石施工の有無
01	基礎砕石　あり（再生砕石 ＲＣ-40）		
02	基礎砕石　あり（クラッシャラン Ｃ40）		
03	基礎砕石　あり（その他規格）		
04	基礎砕石　なし		

条件名	J	条件名称	基礎砕石の修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	K	条件名称	基礎砕石工の体積（m3／m）
実数			

I=1,2,3のとき、入力必須

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	U型側溝	10	m	D0001	
02	U型側溝	10	m	TL794	
03	U型側溝本体単価	J0008	本	D0002	
04	基礎砕石		m3	D0003	

D0001　　土木工事標準単価行列
行条件名称：
列条件名称：　U型側溝規格

	Ｌ＝600 60kg／個以下	Ｌ＝600　　60を超え 300kg／個以下	Ｌ＝1000 500kg／個以下
	TL515	TL516	TL517

施工単価コード SHK160

	Ｌ＝1000　500を超え1000kg／個以下	Ｌ＝1000　1000を超え1450kg／個以下	Ｌ＝2000 1000kg／個以下
	TL518	TL519	TL517

	Ｌ＝2000　1000を超え2000kg／個以下	Ｌ＝2000　2000を超え2900kg／個以下	Ｌ＝4000 2000kg／個以下
	TL518	TL519	TL517

	Ｌ＝4000　2000を超え4000kg／個以下	Ｌ＝4000　4000を超え5800kg／個以下	
	TL518	TL519	

D0002　　U型側溝本体単価
行条件名称：
列条件名称：　U型側溝規格

	鉄筋コンクリートU型　150×150×600	鉄筋コンクリートU型　180×180×600	鉄筋コンクリートU型　240×240×600
	T3461	T3462	T3463

	鉄筋コンクリートU型　300×300×600	鉄筋コンクリートU型　360×360×600	鉄筋コンクリートU型　450×450×600
	T3465	T3468	T3469

	鉄筋コンクリートU型　600×600×600	鉄筋コンクリートU型（その他規格）	ベンチフリューム（I形）200×150×1000
	T3470	T3471	T3327

	ベンチフリューム（I形）250×175×1000	ベンチフリューム（I形）300×200×1000	ベンチフリューム（I形）400×260×1000
	T3328	T3329	T3331

	ベンチフリューム（I形）500×320×1000	ベンチフリューム（I形）600×380×1000	ベンチフリューム（I形）700×440×1000
	T3333	T3335	T3337

施工単価コード SHK160

	ベンチフリューム（I形）800×490×1000	ベンチフリューム（I形）900×550×1000	ベンチフリューム（I形）1000×600×1000
	T3338	T3339	T3340

	ベンチフリューム（I形）200×150×2000	ベンチフリューム（I形）250×175×2000	ベンチフリューム（I形）300×200×2000
	T3922	T3923	T3924

	ベンチフリューム（I形）400×260×2000	ベンチフリューム（I形）500×320×2000	ベンチフリューム（I形）600×380×2000
	T3926	T3928	T3930

	ベンチフリューム（I形）700×440×2000	ベンチフリューム（I形）800×490×2000	ベンチフリューム（I形）900×550×2000
	T3932	T3933	T3934

	ベンチフリューム（I形）1000×600×2000	ベンチフリューム（その他規格）	鉄筋コンクリート排水フリューム
	T3935	T3326	T7961

D0003　　基礎砕石単価
行条件名称：
列条件名称：　基礎砕石施工の有無

	基礎砕石　あり（再生砕石 ＲＣ-40）	基礎砕石　あり（クラッシャラン Ｃ40）	基礎砕石　あり（その他規格）
	T7105	T7093	T7085

	基礎砕石　なし		
	/		

J0004　　本体長による補正
行条件名称：
列条件名称：　本体長の規格

	Ｌ＝2000(標準) 又はＬ＝600(標準)	Ｌ＝1000	Ｌ＝4000
	1.00	1.17	0.93

施工単価コード SHK160

J0005　　施工場所による補正
行条件名称：
列条件名称：　施工場所

	通常部	法面小段面部	法面縦排水部
	1.00	1.21	1.38

J0006　　基礎砕石工の有無による補正
行条件名称：
列条件名称：　基礎砕石工の有無

	基礎砕石工有	基礎砕石工無	
	1.00	0.87	

J0007　　再利用撤去補正
行条件名称：
列条件名称：　作業区分

	据付（材料費含み）	据付手間のみ	再利用撤去
	1.00	1.00	0.51

J0008　　U型側溝本数
行条件名称：　mあたり本数
列条件名称：　U型側溝規格

	L＝600	L＝1000	L＝2000
	16.67	10.00	5.00

	L＝4000		
	2.50		

施工単価コード | SHK161

施工単価名称	排水構造物工 （鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄＢＦ　連結型）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～L

出力名称	排水構造物工（鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄＢＦ　連結型）
規格名称１	標準単価方式
規格名称２	（水路の種類）
適用条件	

【標準単価が適用できる範囲】
１．排水構造物工のうち、ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製品によるU型（落蓋型、鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑを含む）側溝の設置・再利用撤去工事。

【標準単価が適用できない範囲】
１．再利用を目的としない側溝本体の撤去工事。
２．地すべり防止施設、及び急傾斜崩壊対策施設における側溝の設置工事。
３．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

【摘要】
１．標準単価で対応しているのは[機＋労]および[基礎砕石＋敷ﾓﾙﾀﾙ＋据付]である。

２．鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 連結型
　１）側溝本体・基礎砕石の材料費は含まない。
　２）敷ﾓﾙﾀﾙの材料費（ﾛｽ含む）は含む。
　３）据付けに必要なｸﾚｰﾝ、及びｶｯﾀｰﾌﾞﾚｰﾄﾞ、ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀｰ、目地ﾓﾙﾀﾙ、U型側溝損失分の費用、現場内小運搬等の費用を含む。
　４）側溝本体の切断により生じる粉塵の処理については、別途考慮する。
　５）基面整正は含まない。

３．再利用撤去
　１）基礎部分の撤去は含まない。
　２）現場内小運搬等の費用を含む。

【適用にあたっての留意事項】
１．標準単価には、側溝本体・基礎砕石の材料費は含まない。
２．側溝の設置、再利用撤去における施工方法（機械・人力）は問わない。
３．移設時の設置工事にも適用できる。
４．敷材としてﾓﾙﾀﾙに替えて砂を使用する場合にも適用できる。
５．延長が2.0mを超える製品及び、重量が2.9t/個を超える製品には適用できない。
６．[農]鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ大型水路(L=1,000mmで、1,450kg/個を超え7,000kg/個以下及び、L=2,000mm/個で2,900kg/個を超え7,000kg/個以下)を据え付ける場合は、S0222を適用する。

条件名	A	条件名称	作業区分

01	据付（材料費含み）
02	据付手間のみ
03	再利用撤去

施工単価コード　SHK161

条件名	B	条件名称	製品延長(㎜/個)
01	Ｌ＝1000		500kg／個以下
02	Ｌ＝1000	500を超え	1000kg／個以下
03	Ｌ＝1000	1000を超え	1450kg／個以下
04	Ｌ＝2000		1000kg／個以下
05	Ｌ＝2000	1000を超え	2000kg／個以下
06	Ｌ＝2000	2000を超え	2900kg／個以下
07	Ｌ＝4000		2000kg／個以下
08	Ｌ＝4000	2000を超え	4000kg／個以下
09	Ｌ＝4000	4000を超え	5800kg／個以下

条件名	C	条件名称	水路の種類
01	鉄筋コンクリートＢＦ　連結型		
02	鉄筋コンクリートＢＦ　連結型分水		
03	鉄筋コンクリートＢＦ　暗渠連結型		
04	鉄筋コンクリート水路（その他規格）		

条件名	D	条件名称	製品規格
01	250型		
02	300型		
03	400型		
04	500型		
05	600型		
06	700型		
07	800型		
08	幅300×深300		
09	幅350×深350		
10	幅400×深400		
11	幅450×深450		
12	幅500×深500		
13	その他規格		

施工単価コード SHK161

条件名	E	条件名称	水路修正単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

C=4,D=13のとき、入力必須

条件名	F	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無し		
02	時間的制約受ける		
03	時間的制約著しく受ける		

条件名	G	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	H	条件名称	標準単価（円／m）
実数			

F=02,03,G=02のとき、入力必須。
週休2日工事の補正を適用する際は、補正に応じた標準単価を再入力すること。

条件名	I	条件名称	施工場所
＊ 01	通常部		
02	法面小断面部		
03	法面縦排水部		

条件名	J	条件名称	基礎砕石施工の有無
01	基礎砕石　あり（再生砕石 ＲＣ-40）		
02	基礎砕石　あり（クラッシャラン Ｃ40）		
03	基礎砕石　あり（その他規格）		
04	基礎砕石　なし		

条件名	K	条件名称	基礎砕石の修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SHK161

条件名	L	条件名称	基礎砕石工の体積（m3／m）
実数			

J=1,2,3のとき、入力必須

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	U型側溝	10	m	D0001	
02	U型側溝	10	m	TL794	
03	U型側溝本体単価	J0008	本	D0002	
04	水路修正単価	J0008	本	T3326	
05	基礎砕石		m3	D0003	

D0001　　土木工事標準単価行列
行条件名称：
列条件名称：　U型側溝規格

	L＝1000 500kg／個以下	L＝1000　500を超え 1000kg／個以下	L＝1000　1000を超え 1450kg／個以下
	TL517	TL518	TL519

	L＝2000 1000kg／個以下	L＝2000　1000を超え 2000kg／個以下	L＝2000　2000を超え 2900kg／個以下
	TL517	TL518	TL519

	L＝4000 2000kg／個以下	L＝4000　2000を超え 4000kg／個以下	L＝4000　4000を超え 5800kg／個以下
	TL517	TL518	TL519

D0002　　水路本体単価
行条件名称：　製品延長（mm/個）、水路の種類
列条件名称：　製品規格

	250型	300型	400型
L=2000 1000kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 連結型	T6930	T6931	T6933
L=1000 500kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 分水	*	T6980	T6981

施工単価コード SHK161

	250型	300型	400型
L=1000 500kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 暗渠	*	T6970	T6971
L=2000 1000kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 連結型	*	*	*
L=1000 500kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 分水	*	*	*
L=1000 500kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 暗渠	*	*	*

	500型	600型	700型
L=2000 1000kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 連結型	T6935	T6937	T6939
L=1000 500kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 分水	T6982	T6983	T6984
L=1000 500kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 暗渠	T6972	T6973	T6974
L=2000 1000kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 連結型	*	*	*
L=1000 500kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 分水	*	*	*
L=1000 500kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 暗渠	*	*	*

	800型	幅300×深300	幅350×深350
L=2000 1000kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 連結型	T6940	*	*
L=1000 500kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 分水	*	*	*
L=1000 500kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 暗渠	*	*	*
L=2000 1000kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 連結型	*	T7415	T7416
L=1000 500kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 分水	*	T7420	T7421
L=1000 500kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 暗渠	*	TC762	TC763

施工単価コード SHK161

	幅400×深400	幅450×深450	幅500×深500
L=2000 1000kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 連結型	*	*	*
L=1000 500kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 分水	*	*	*
L=1000 500kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 暗渠	*	*	*
L=2000 1000kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 連結型	T7417	T7418	T7419
L=1000 500kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 分水	T7422	T7423	T7424
L=1000 500kg/個以下 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄBF 暗渠	TC764	TC765	TC766

D0003　　基礎砕石単価
行条件名称：
列条件名称：　基礎砕石施工の有無

	基礎砕石　あり（再生砕石 ＲＣ-40）	基礎砕石　あり（クラッシャラン Ｃ40）	基礎砕石　あり（その他規格）
	T7105	T7093	T7085

	基礎砕石　なし		
	/		

J0004　　本体長による補正
行条件名称：
列条件名称：　本体長の規格

	Ｌ＝2000(標準)	Ｌ＝1000	Ｌ＝4000
	1.00	1.17	0.93

J0005　　施工場所による補正
行条件名称：
列条件名称：　施工場所

	通常部	法面小段面部	法面縦排水部
	1.00	1.21	1.38

施工単価コード SHK161

J0006　　基礎砕石工の有無による補正
行条件名称：
列条件名称：　基礎砕石工の有無

	基礎砕石工有	基礎砕石工無	
	1.00	0.87	

J0007　　再利用撤去補正
行条件名称：
列条件名称：　作業区分

	据付（材料費含み）	据付手間のみ	再利用撤去
	1.00	1.00	0.51

J0008　　水路本数
行条件名称：　ｍあたり本数
列条件名称：　製品延長

	Ｌ＝1000	Ｌ＝2000	Ｌ＝4000
	10.00	5.00	2.50

施工単価コード | SHK162

施工単価名称	排水構造物工（自由勾配側溝）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～R

出力名称	排水構造物工（自由勾配側溝）
規格名称１	標準単価方式
規格名称２	
適用条件	

【標準単価が適用できる範囲】
１．排水構造物工のうち、ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製品による自由勾配側溝の設置工事。

【標準単価が適用できない範囲】
１．地すべり防止施設、及び急傾斜崩壊対策施設における側溝の設置工事。
２．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

【摘要】
１．標準単価で対応しているのは[機＋労]および[基礎砕石＋基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ打設＋据付＋底部ｺﾝｸﾘｰﾄ打設]である。
２．側溝本体・基礎砕石・基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ・底部ｺﾝｸﾘｰﾄの材料費は含まない。
３．据付けに必要なｸﾚｰﾝ、及びｶｯﾀｰﾌﾞﾚｰﾄﾞ、ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀｰ、目地ﾓﾙﾀﾙ、自由勾配側溝損失分の費用、現場内小運搬等の費用を含む。
４．側溝本体の切断により生じる粉塵の処理については、別途考慮する。
５．基面整正は含まない。
６．特殊養生、雪寒仮囲いの為の機械経費、労務費、材料費は含まない。
なお、必要な場合は別途計上する。

【適用にあたっての留意事項】
１．標準単価には、側溝本体・基礎砕石・基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ・底部ｺﾝｸﾘｰﾄの材料費は含まない。
２．側溝の設置における施工方法（機械・人力）は問わない。
３．移設時の設置工事にも適用できる。
４．据付(材料費含み)の歩掛は、延長が2.0m以外の製品には適用できない。

条件名	A	条件名称	作業区分
01	据付（材料費含み）		
02	据付手間のみ		

条件名	B	条件名称	側溝規格
01	縦断用		
02	横断用		

条件名	C	条件名称	側溝規格内幅
01	300mm		

施工単価コード SHK162

条件名	C	条件名称	側溝規格内幅
02	400mm		
03	500mm		
04	600mm		
05	700mm		
06	800mm		
07	その他規格		

条件名	D	条件名称	側溝規格高
01	300mm		
02	400mm		
03	500mm		
04	600mm		
05	700mm		
06	800mm		
07	900mm		
08	1000mm		
09	1100mm		
10	1200mm		
11	その他規格		

条件名	E	条件名称	側溝の修正単価（円／本）
実数	条件省略値:0		

条件名	F	条件名称	自由勾配側溝規格
01	Ｌ＝2000　1000kg／個以下		
02	Ｌ＝2000　1000を超え2000kg／個以下		
03	Ｌ＝2000　2000を超え2900kg／個以下		

条件名	G	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無し		
02	時間的制約受ける		

施工単価コード SHK162

条件名	G	条件名称	時間的制約の有無
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	H	条件名称	作業時間帯
	＊ 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	I	条件名称	標準単価（円／m）
	実数		

G=02,03,H=02のとき、入力必須。
週休2日工事の補正を適用する際は、補正に応じた標準単価を再入力すること。

条件名	J	条件名称	底部ｺﾝｸﾘｰﾄ体積（m3/m）
	実数		

条件名	K	条件名称	基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ体積（m3/m）
	実数		

条件名	L	条件名称	コンクリート種別
	＊ 01	高炉（18-8-25 W/C=60%以下）	
	02	普通（18-8-25 W/C=60%以下）	
	03	その他規格	

条件名	M	条件名称	コンクリート修正単価（円/m3）
	実数	条件省略値:0	

条件名	N	条件名称	生コン小型車割増の有無
	01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

条件名	O	条件名称	養生の区分
	＊ 01	一般養生	
	02	特殊養生（練炭養生）	

施工単価コード SHK162

条件名	P	条件名称	基礎砕石施工の有無
01	基礎砕石　あり（再生砕石 ＲＣ-40）		
02	基礎砕石　あり（クラッシャラン Ｃ40）		
03	基礎砕石　あり（その他規格）		
04	基礎砕石　なし		

条件名	Q	条件名称	基礎砕石の修正単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

条件名	R	条件名称	基礎砕石工の体積（m3／m）
実数			

P=1,2,3のとき、入力必須

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	縦断用自由勾配側溝単価	5	本	D0001	
02	横断用自由勾配側溝単価	5	本	D0002	
03	側溝修正単価	5	本	T7239	
04	自由勾配側溝	10	m	D0003	
05	自由勾配側溝	10	m	TL794	
06	底部コンクリート		m3	D0004	底部コンクリート
07	生コン小型車割増		m3	T9533	底部コンクリート
08	基礎コンクリート		m3	D0004	基礎コンクリート
09	生コン小型車割増		m3	T9533	基礎コンクリート
10	養生		m3	S0073	
11	養生		m3	S5203	
12	基礎砕石		m3	D0005	

施工単価コード SHK162

D0001　　縦断用自由勾配側溝単価
行条件名称：　側溝規格内幅
列条件名称：　側溝規格高

	300mm	400mm	500mm
300mm	T8140	T8141	T8142
400mm	*	T8148	T8149
500mm	*	T8155	T8156
600mm	*	*	T8163
700mm	*	*	*
800mm	*	*	*

	600mm	700mm	800mm
300mm	T8143	T8144	T8145
400mm	T8150	T8151	T8152
500mm	T8157	T8158	T8159
600mm	T8164	T8165	T8166
700mm	T8171	T8172	T8173
800mm	*	T8178	T8179

	900mm	1000mm	1100mm
300mm	T8146	T8147	T7239
400mm	T8153	T8154	T7239
500mm	T8160	T8161	T8162
600mm	T8167	T8168	T8169

施工単価コード | SHK162

	900mm	1000mm	1100mm
700mm	T8174	T8175	T8176
800mm	T8180	T8181	T8182

	1200mm		
300mm	*		
400mm	T7239		
500mm	T7239		
600mm	T8170		
700mm	T8177		
800mm	T8183		

D0002　　横断用自由勾配側溝単価
行条件名称：　側溝規格内幅
列条件名称：　側溝規格高

	300mm	400mm	500mm
300mm	TC572	TC573	TC574
400mm	*	TC580	TC581
500mm	*	T7239	TC587
600mm	*	TC594	TC595
700mm	*	*	*
800mm	*	*	*

	600mm	700mm	800mm
300mm	TC575	TC576	TC577

施工単価コード	SHK162

	600mm	700mm	800mm
400mm	TC582	TC583	TC584
500mm	TC588	TC589	TC590
600mm	TC596	TC597	TC598
700mm	T7239	T7239	T7239
800mm	*	T7239	T7239

	900mm	1000mm	1100mm
300mm	TC578	TC579	T7239
400mm	TC585	TC586	T7239
500mm	TC591	TC592	TC593
600mm	TC599	TC600	TC601
700mm	T7239	T7239	T7239
800mm	T7239	T7239	T7239

	1200mm		
300mm	*		
400mm	T7239		
500mm	T7239		
600mm	TC602		
700mm	T7239		
800mm	T7239		

施工単価コード | SHK162

D0003　　土木工事標準単価行列
行条件名称：
列条件名称：　自由勾配側溝規格

	1000kg／個以下	1000超2000kg／個以下	2000超2900kg／個以下
	TL545	TL546	TL547

D0004　　コンクリート単価
行条件名称：　コンクリート種別
列条件名称：　区分

	ｺﾝｸﾘｰﾄ		
高炉（18-8-25 W/C=60%以下）	T705810		
普通（18-8-25 W/C=60%以下）	T703200		
その他規格	T7000		

D0005　　砕石単価行列
行条件名称：
列条件名称：　基礎砕石施工の有無

	基礎砕石　あり（再生砕石 ＲＣ-40）	基礎砕石　あり（クラッシャラン　Ｃ40）	基礎砕石　あり（その他規格）
	T7105	T7093	T7085

	基礎砕石　なし		
	/		

J0007　　基礎砕石有無による補正
行条件名称：
列条件名称：　基礎砕石施工の有無

	基礎砕石施工あり（再生砕石）	基礎砕石施工あり（ｸﾗｯｼｬﾗﾝ C30）	基礎砕石施工あり（ｸﾗｯｼｬﾗﾝ C40）
	1.00	1.00	1.00

	基礎砕石施工なし		
	0.87		

施工単価コード | SHK163

施工単価名称	**排水構造物工 （蓋版）**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	枚	条件	A～J

出力名称	排水構造物工（蓋版）
規格名称１	標準単価方式
規格名称２	

適用条件

【標準単価が適用できる範囲】
１．排水構造物工のうち、蓋版の設置・再利用撤去工事。

【標準単価が適用できない範囲】
１．再利用を目的としない蓋版本体の撤去工事。
２．地すべり防止施設、及び急傾斜崩壊対策施設における側溝の設置工事。
３．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

【摘要】
１．蓋版
　１）蓋版本体の材料費は含まない。
　２）鋼製蓋版の場合は、受枠の設置を含む。
　３）現場内小運搬の費用を含む。

２．再利用撤去
　１）現場内小運搬等の費用を含む。

【適用にあたっての留意事項】
１．標準単価には、蓋版の材料費は含まない。
２．蓋版の設置、再利用撤去における施工方法（機械・人力）は問わない。
３．移設時の設置工事にも適用できる。
４．鋼製蓋版は、受枠の有無に関わらず適用できる。

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	据付（材料費含み）	
	02	据付手間のみ	
	03	再利用撤去	

条件名	B	条件名称	蓋版の種類
	01	コンクリート製（暗渠ベンチフリューム蓋）	
	02	コンクリート製（自由勾配側溝蓋）	
	03	鋼製グレーチング（側溝蓋　受枠＋本体）	
	04	鋼製グレーチング（横断用　受枠＋本体）	
	05	鋼製グレーチング（自由勾配側溝）　L=1.0m	

施工単価コード SHK163

条件名	B	条件名称	蓋版の種類
06	鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断用自由勾配側溝)　L=1.0m		
07	その他規格		

条件名	C	条件名称	荷重条件
01	歩道用		
02	Ｔ－6ｔ		
03	Ｔ－14ｔ		
04	Ｔ－25ｔ		

条件名	D	条件名称	蓋の規格
01	側溝蓋　300用		
02	側溝蓋　400用		
03	側溝蓋　500用		
04	側溝蓋　600用		
05	側溝蓋　700用		
06	側溝蓋　800用		
07	標準外規格		

条件名	E	条件名称	蓋の修正単価（円／枚）
実数	条件省略値:0		

D=7のとき、入力必須

条件名	F	条件名称	蓋版規格
01	40kg／枚以下		
02	40を超え170kg／枚以下		

条件名	G	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無し		
02	時間的制約受ける		
03	時間的制約著しく受ける		

施工単価コード SHK163

条件名	H	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	I	条件名称	標準単価（円／m）
実数			

G=02,03,H=02のとき、入力必須。
週休2日工事の補正を適用する際は、補正に応じた標準単価を再入力すること。

条件名	J	条件名称	施工場所
＊ 01	通常部		
02	法面小断部		

施工単価内訳表　　算出単位：10枚

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	蓋版据付	10	枚	D0001	
02	蓋版据付	10	枚	TL794	
03	蓋版単価	10	組or枚	D0002	

D0001　　土木工事標準単価行列
行条件名称：
列条件名称：　蓋版規格

	40kg／枚以下	40を超え170kg／枚以下	
	TL563	TL564	

D0002　　蓋板単価
行条件名称：　蓋版の種類、荷重条件
列条件名称：　蓋の規格

	側溝蓋　300用	側溝蓋　400用	側溝蓋　500用
ｺﾝｸﾘｰﾄ製(暗渠ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ蓋)　歩道用	T7873	T7875	T7877
ｺﾝｸﾘｰﾄ製(暗渠ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ蓋)　T-6T	＊	＊	＊
ｺﾝｸﾘｰﾄ製(暗渠ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ蓋)　T-14T	T7893	T7895	T7897

施工単価コード SHK163

	側溝蓋　300用	側溝蓋　400用	側溝蓋　500用
ｺﾝｸﾘｰﾄ製(暗渠ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ蓋)　T-25T	*	*	*
ｺﾝｸﾘｰﾄ製（自由勾配側溝蓋）　歩道用	T7286	T7287	T7288
ｺﾝｸﾘｰﾄ製（自由勾配側溝蓋）　T-6T	*	*	*
ｺﾝｸﾘｰﾄ製（自由勾配側溝蓋）　T-14T	*	*	*
ｺﾝｸﾘｰﾄ製（自由勾配側溝蓋）　T-25T	T8190	T8191	T8192
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(側溝蓋受枠＋本体)　歩道用	*	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(側溝蓋受枠＋本体)　T-6t	T4459	T4461	T4463
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(側溝蓋受枠＋本体)　T-14T	T4469	T4471	T4473
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(側溝蓋受枠＋本体)　T-25t	T4486	T4488	T4490
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断用受枠＋本体)　歩道用	*	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断用受枠＋本体)　T-6T	T4500	T4502	T4504
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断用受枠＋本体)　T-14T	T4509	T4511	T4513
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断用受枠＋本体)　T-25T	T4525	T4527	T4529
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(自由勾配側溝) L=1.0m 歩道	*	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(自由勾配側溝) L=1.0m　T-6t	*	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(自由勾配側溝) L=1.0M　T-14	*	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(自由勾配側溝) L=1.0m　T-25	TC271	TC272	TC273
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断側溝) L=1.0m　歩道用	*	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断側溝) L=1.0m　T-6t	*	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断側溝) L=1.0M　T-14T	*	*	*

施工単価コード SHK163

	側溝蓋　300用	側溝蓋　400用	側溝蓋　500用
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断側溝) L=1.0m　T-25t	TC607	TC608	TC609
その他規格	T3640	*	*

	側溝蓋　600用	側溝蓋　700用	側溝蓋　800用
ｺﾝｸﾘｰﾄ製(暗渠ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ蓋)　歩道用	T7879	T7881	*
ｺﾝｸﾘｰﾄ製(暗渠ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ蓋)　T-6T	*	*	*
ｺﾝｸﾘｰﾄ製(暗渠ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ蓋)　T-14T	T7899	T7901	*
ｺﾝｸﾘｰﾄ製(暗渠ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ蓋)　T-25T	*	*	*
ｺﾝｸﾘｰﾄ製 (自由勾配側溝蓋)　歩道用	T7289	T7290	T7291
ｺﾝｸﾘｰﾄ製 (自由勾配側溝蓋)　T-6T	*	*	*
ｺﾝｸﾘｰﾄ製 (自由勾配側溝蓋)　T-14T	*	*	*
ｺﾝｸﾘｰﾄ製 (自由勾配側溝蓋)　T-25T	TC262	TC263	TC264
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(側溝蓋受枠＋本体)　歩道用	*	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(側溝蓋受枠＋本体)　T-6t	T4465	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(側溝蓋受枠＋本体)　T-14T	T4475	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(側溝蓋受枠＋本体)　T-25t	T4492	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断用受枠＋本体)　歩道用	*	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断用受枠＋本体)　T-6T	T4506	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断用受枠＋本体)　T-14T	T4515	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断用受枠＋本体)　T-25T	T4531	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(自由勾配側溝) L=1.0m 歩道	*	*	*

施工単価コード SHK163

	側溝蓋　600用	側溝蓋　700用	側溝蓋　800用
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(自由勾配側溝) L=1.0m　T-6t	*	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(自由勾配側溝) L=1.0M　T-14	*	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(自由勾配側溝) L=1.0m　T-25	TC274	TC275	TC276
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断側溝) L=1.0m　歩道用	*	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断側溝) L=1.0m　T-6t	*	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断側溝) L=1.0M　T-14T	*	*	*
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断側溝) L=1.0m　T-25t	TC610	*	*
その他規格	*	*	*

	標準外規格		
ｺﾝｸﾘｰﾄ製(暗渠ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ蓋)　歩道用	T3640		
ｺﾝｸﾘｰﾄ製(暗渠ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ蓋)　T-6T	*		
ｺﾝｸﾘｰﾄ製(暗渠ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ蓋)　T-14T	T3640		
ｺﾝｸﾘｰﾄ製(暗渠ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ蓋)　T-25T	*		
ｺﾝｸﾘｰﾄ製 (自由勾配側溝蓋)　歩道用	T3640		
ｺﾝｸﾘｰﾄ製 (自由勾配側溝蓋)　T-6T	*		
ｺﾝｸﾘｰﾄ製 (自由勾配側溝蓋)　T-14T	*		
ｺﾝｸﾘｰﾄ製 (自由勾配側溝蓋)　T-25T	T3640		
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(側溝蓋受枠＋本体)　歩道用	*		
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(側溝蓋受枠＋本体)　T-6t	T4585		
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(側溝蓋受枠＋本体)　T-14T	T4585		

施工単価コード SHK163

	標準外規格		
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(側溝蓋受枠＋本体) T-25t	T4585		
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断用受枠＋本体) 歩道用	*		
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断用受枠＋本体) T-6T	T4586		
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断用受枠＋本体) T-14T	T4586		
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断用受枠＋本体) T-25T	T4586		
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(自由勾配側溝) L=1.0m 歩道	*		
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(自由勾配側溝) L=1.0m T-6t	*		
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(自由勾配側溝) L=1.0M T-14	*		
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(自由勾配側溝) L=1.0m T-25	T4585		
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断側溝) L=1.0m 歩道用	*		
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断側溝) L=1.0m T-6t	*		
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断側溝) L=1.0M T-14T	*		
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ(横断側溝) L=1.0m T-25t	T4585		
その他規格	*		

J0003　　施工場所による補正
行条件名称：
列条件名称：　施工場所

	通常部	法面小断部	
	1.00	1.00	

施工単価コード | SHK163

J0004　　再利用撤去補正
行条件名称：
列条件名称：　作業区分

	据付（材料費含み）	据付手間のみ	再利用撤去
	1.00	1.00	0.62

施工単価コード　SHK041

施工単価名称	継手部素地調整（新橋・新橋継手部現場塗装）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～F

出力名称	継手部素地調整(新橋・新橋継手部現場塗装)
規格名称１	（素地調整方法）
規格名称２	
適用条件	

【標準単価が適用できる範囲】
１．鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。
２．高欄部の単独施工の塗替塗装。
３．鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。
４．既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。
５．塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のﾌﾞﾗｽﾄ処理による素地調整(1種ｹﾚﾝ)。

【標準単価が適用できない範囲】
１．部分塗替塗装の場合。
２．塗膜剥離剤による素地調整の場合。
３．道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。
４．静電気力を利用したｽﾌﾟﾚｰ塗装の場合。
５．工場内における塗装前作業および塗装作業の場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	素地調整方法
	01	動力工具処理	
	02	ブラスト処理	

条件名	B	条件名称	研削材及びケレンかす回収・積込工
	01	回収・積込工　無し	
	02	回収・積込工　有り	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	＊01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SHK041

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	E	条件名称	標準単価（素地調整）（円／m2）
実数			

C=02,03,D=02のとき、入力必須。
週休2日工事の補正を適用する際は、補正に応じた標準単価を再入力すること。

条件名	F	条件名称	標準単価（回収・積込）（円／m2）
実数			

B=02,C=02,03,D=02のとき、入力必須。
週休2日工事の補正を適用する際は、補正に応じた標準単価を再入力すること。

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	素地調整	1	㎡	D0001	
02	素地調整（単価入力）	1	㎡	TL795	
03	研削材及びケレンかすの回収・積込工	1	㎡	D0001	
04	研削材及びｹﾚﾝかすの回収･積込工(単価入力	1	㎡	TL795	

D0001　　標準単価
行条件名称：
列条件名称：　素地調整方法

	動力工具処理	ブラスト処理	研削材等の回収･積込工
	TL578	TL581	TL584

施工単価コード　SHK042

施工単価名称	継手部下塗り（新橋・新橋継手部現場塗装）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～D

出力名称	継手部下塗り（新橋・新橋継手部現場塗装）
規格名称１	（塗料区分）
規格名称２	
適用条件	

【標準単価が適用できる範囲】
１．鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。
２．高欄部の単独施工の塗替塗装。
３．鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。
４．既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。
５．塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のﾌﾞﾗｽﾄ処理による素地調整(1種ｹﾚﾝ)。

【標準単価が適用できない範囲】
１．部分塗替塗装の場合。
２．塗膜剥離剤による素地調整の場合。
３．道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。
４．静電気力を利用したｽﾌﾟﾚｰ塗装の場合。
５．工場内における塗装前作業および塗装作業の場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	塗料区分
01	ミストコート　変性エポキシ樹脂塗料(1層)		
02	超厚膜形エポキシ樹脂塗料（2回塗り／層）		
03	有機ジンクリッチペイント（2回塗り／層）		
04	有機ジンクリッチペイント（2層）		
05	変性エポキシ樹脂塗料（2層）		
06	鉛・クロムフリーさび止めペイント（3層）		
07	変性エポキシ樹脂塗料（1層）		

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無し		
02	時間的制約受ける		
03	時間的制約著しく受ける		

施工単価コード　SHK042

条件名	C	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	D	条件名称	標準単価（円／㎡）
実数			

B=02,03,C=02のとき、入力必須。
週休2日工事の補正を適用する際は、補正に応じた標準単価を再入力すること。

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	新橋現場塗装　下塗り塗装	1	㎡	D0001	
02	新橋現場塗装　下塗り塗装（単価入力）	1	㎡	TL795	

D0001　　新橋現場塗装　下塗塗料
行条件名称：
列条件名称：　塗料区分

	ミストコート　変性エポキシ樹脂塗料(1層)	超厚膜形エポキシ樹脂塗料（2回塗り／層）	有機ジンクリッチペイント（2回塗り／層）
	TL623	TL626	TL632

	有機ジンクリッチペイント（2層）	変性エポキシ樹脂塗料（2層）	鉛・クロムフリーさび止めペイント（3層）
	TL629	TL635	TL638

	変性エポキシ樹脂塗料（1層）		
	TL641		

施工単価コード　SHK043

施工単価名称	**準備・補修（新橋現場塗装）**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～D

出力名称	準備・補修（新橋現場塗装）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

【標準単価が適用できる範囲】
１．鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。
２．高欄部の単独施工の塗替塗装。
３．鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。
４．既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。
５．塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のﾌﾞﾗｽﾄ処理による素地調整(1種ｹﾚﾝ)。

【標準単価が適用できない範囲】
１．部分塗替塗装の場合。
２．塗膜剥離剤による素地調整の場合。
３．道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。
４．静電気力を利用したｽﾌﾟﾚｰ塗装の場合。
５．工場内における塗装前作業および塗装作業の場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	構造物別の補正係数
＊ 01	通常箇所		
02	横断歩道橋・側道橋		
03	弦材を有する構造		

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無し		
02	時間的制約受ける		
03	時間的制約著しく受ける		

条件名	C	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

施工単価コード SHK043

条件名	D	条件名称	標準単価（円／㎡）
実数			

B=02,03,C=02のとき、入力必須。
週休2日工事の補正を適用する際は、補正に応じた標準単価を再入力すること。

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	準備・補修	1	㎡	TL620	
02	準備・補修（単価入力）	1	㎡	TL795	

J0002　　構造物別の補正係数
行条件名称：
列条件名称：　構造物別の補正係数

	無し	横断歩道橋・側道橋	弦材を有する構造
	1.00	1.19	1.25

施工単価コード　SHK044

施工単価名称	中塗り・上塗り（新橋・新橋継手部現場塗装）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～H

出力名称	中塗り・上塗り（新橋・新橋継手部現場塗装）
規格名称１	（塗装区分）
規格名称２	（塗料区分）
適用条件	

【標準単価が適用できる範囲】
１．鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。
２．高欄部の単独施工の塗替塗装。
３．鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。
４．既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。
５．塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のﾌﾞﾗｽﾄ処理による素地調整(1種ｹﾚﾝ)。

【標準単価が適用できない範囲】
１．部分塗替塗装の場合。
２．塗膜剥離剤による素地調整の場合。
３．道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。
４．静電気力を利用したｽﾌﾟﾚｰ塗装の場合。
５．工場内における塗装前作業および塗装作業の場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	塗装区分
01	新橋現場塗装		
02	新橋継手部現場塗装		

条件名	B	条件名称	作業区分
01	中塗り		
02	上塗り		

条件名	C	条件名称	構造物の補正係数
＊ 01	通常箇所		
02	横断歩道橋・側道橋		
03	弦材を有する構造		
04	床版補強鋼板現場塗装		

施工単価コード SHK044

条件名	D	条件名称	塗料区分
01	長油性フタル酸樹脂塗料		
02	ふっ素樹脂塗料用		

条件名	E	条件名称	色彩
01	赤系		
02	淡彩		
03	濃彩		

条件名	F	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無し		
02	時間的制約受ける		
03	時間的制約著しく受ける		

条件名	G	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	H	条件名称	標準単価（円／㎡）
実数			

F=02,03,G=02のとき、入力必須。
週休2日工事の補正を適用する際は、補正に応じた標準単価を再入力すること。

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	中塗り・上塗り	1	㎡	D0001	
02	中塗り・上塗り（単価入力）	1	㎡	TL795	

D0001　　中塗り・上塗り
行条件名称：　色彩
列条件名称：　作業区分、塗料区分

	中塗り　長油性フタル酸樹脂塗料	中塗り　ふっ素樹脂塗料用	上塗り　長油性フタル酸樹脂塗料
赤系	TL644	TL653	TL662

施工単価コード SHK044

	中塗り　長油性フタル酸樹脂塗料	中塗り　ふっ素樹脂塗料用	上塗り　長油性フタル酸樹脂塗料
淡彩	TL647	TL656	TL665
濃彩	TL650	TL659	TL668

	上塗り　ふっ素樹脂塗料用		
赤系	TL671		
淡彩	TL674		
濃彩	TL677		

J0002　　構造物の補正係数
行条件名称：
列条件名称：　構造物の補正係数

	無し	横断歩道橋・側道橋	弦材を有する構造
	1.00	1.20	1.28

	床版補強鋼板現場塗装		
	1.33		

施工単価コード　SHK045

施工単価名称	**塗替塗装**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～I

出力名称	塗替塗装
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	

【標準単価が適用できる範囲】
１．鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。
２．高欄部の単独施工の塗替塗装。
３．鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。
４．既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。
５．塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のﾌﾞﾗｽﾄ処理による素地調整(1種ｹﾚﾝ)。

【標準単価が適用できない範囲】
１．部分塗替塗装の場合。
２．塗膜剥離剤による素地調整の場合。
３．道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。
４．静電気力を利用したｽﾌﾟﾚｰ塗装の場合。
５．工場内における塗装前作業および塗装作業の場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	作業区分

01	清掃・水洗い
02	素地調整
03	下塗り
04	中塗り
05	上塗り

条件名	B	条件名称	構造物別の補正係数

＊ 01	通常箇所
02	箱桁構造の密閉部
03	横断歩道橋・側道橋
04	弦材を有する構造
05	高欄部単独施工

施工単価コード　SHK045

条件名	C	条件名称	素地調整区分または塗料区分
	01	1種ケレン（ブラスト処理）	
	02	2種ケレン（動力工具と手工具の併用）	
	03	3種ケレンA（動力工具と手工具の併用）	
	04	3種ケレンB（動力工具と手工具の併用）	
	05	3種ケレンC（動力工具と手工具の併用）	
	06	4種ケレン（動力工具と手工具の併用）	
	07	有機ｼﾞﾝｸﾘｯﾁﾍﾟｲﾝﾄ（1層）ｽﾌﾟﾚｰ	
	08	有機ｼﾞﾝｸﾘｯﾁﾍﾟｲﾝﾄ（1層）はけ・ﾛｰﾗｰⅠ	
	09	有機ｼﾞﾝｸﾘｯﾁﾍﾟｲﾝﾄ(2回塗り/層)はけ・ﾛｰﾗｰⅡ	
	10	弱溶剤形変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗料(2層)ｽﾌﾟﾚｰ	
	11	弱溶剤形変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗料(2層)はけ・ﾛｰﾗｰ	
	12	弱溶剤形変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗料(1層)はけ・ﾛｰﾗｰ	
	13	鉛・ｸﾛﾑﾌﾘｰさび止めﾍﾟｲﾝﾄ　(2層)はけ・ﾛｰﾗｰ	
	14	無溶剤形変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗料(2層)はけ・ﾛｰﾗｰ	
	15	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用　スプレー	
	16	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用　はけ・ローラー	
	17	長油性フタル酸樹脂塗料　はけ・ローラー	

条件名	D	条件名称	研削材及びケレンかす回収・積込工
	01	回収・積込工　無し	
	02	回収・積込工　有り	

条件名	E	条件名称	色彩
	01	赤系	
	02	淡系	
	03	濃系	

条件名	F	条件名称	時間的制約の有無
	＊ 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SHK045

条件名	G	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	H	条件名称	標準単価（作業区分）（円／㎡）
実数			

F=02,03,G=02のとき、入力必須。
週休2日工事の補正を適用する際は、補正に応じた標準単価を再入力すること。

条件名	I	条件名称	標準単価（回収・積込）（円／㎡）
実数			

D=02,F=02,03,G=02のとき、入力必須。
週休2日工事の補正を適用する際は、補正に応じた標準単価を再入力すること。

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	清掃・水洗い	1	m2	TL680	
02	素地調整	1	m2	D0002	
03	下塗り	1	m2	D0003	
04	中塗り	1	m2	D0004	
05	上塗り	1	m2	D0005	
06	塗替塗装（単価入力）	1	m2	TL795	
07	研削材等の回収・積込工	1	m2	TL701	
08	研削材等の回収・積込工（単価入力）	1	m2	TL795	

D0002　　素地調整
行条件名称：
列条件名称：　素地調整区分

	1種ケレン（ブラスト処理）	2種ケレン（動力工具と手工具の併用）	3種ケレンA（動力工具と手工具の併用）
	TL683	TL686	TL689

施工単価コード SHK045

	3種ケレンB（動力工具と手工具の併用）	3種ケレンC（動力工具と手工具の併用）	4種ケレン（動力工具と手工具の併用）
	TL692	TL695	TL698

D0003　　下塗り
行条件名称：
列条件名称：　塗料区分

	有機ｼﾞﾝｸﾘｯﾁﾍﾟｲﾝﾄ（1層）ｽﾌﾟﾚｰ	有機ｼﾞﾝｸﾘｯﾁﾍﾟｲﾝﾄ（1層）はけ・ﾛｰﾗｰⅠ	有機ｼﾞﾝｸﾘｯﾁﾍﾟｲﾝﾄ(2回塗り/層)はけ・ﾛｰﾗｰⅡ
	TL722	TL716	TL719

	弱溶剤形変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗料(2層)ｽﾌﾟﾚｰ	弱溶剤形変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗料(2層)はけ・ﾛｰﾗ	弱溶剤形変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗料(1層)はけ・ﾛｰﾗ
	TL710	TL707	TL704

	鉛・ｸﾛﾑﾌﾘｰさび止めﾍﾟｲﾝﾄ　(2層)はけ・ﾛｰﾗｰ	無溶剤形変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗料(2層)はけ・ﾛｰﾗ	
	TL713	TL725	

D0004　　中塗り
行条件名称：
列条件名称：　塗料区分

	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用　ｽﾌﾟﾚｰ　赤系	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用　ｽﾌﾟﾚｰ　淡系	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用　ｽﾌﾟﾚｰ　濃系
	TL740	TL746	TL752

	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用　はけ･ﾛｰﾗｰ 赤系	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用　はけ･ﾛｰﾗｰ 淡系	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用　はけ･ﾛｰﾗｰ 濃系
	TL737	TL743	TL749

	長油性フタル酸樹脂塗料　はけ・ﾛｰﾗｰ　赤系	長油性フタル酸樹脂塗料　はけ・ﾛｰﾗｰ　淡系	長油性フタル酸樹脂塗料　はけ・ﾛｰﾗｰ　濃系
	TL728	TL731	TL734

施工単価コード SHK045

D0005　　上塗り
行条件名称：
列条件名称：　塗料区分

	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用　ｽﾌﾟﾚｰ　赤系	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用　ｽﾌﾟﾚｰ　淡系	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用　ｽﾌﾟﾚｰ　濃系
	TL767	TL773	TL779

	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用　はけ･ﾛｰﾗｰ 赤系	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用　はけ･ﾛｰﾗｰ 淡系	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用　はけ･ﾛｰﾗｰ 濃系
	TL764	TL770	TL776

	長油性フタル酸樹脂塗料　はけ・ﾛｰﾗｰ　赤系	長油性フタル酸樹脂塗料　はけ・ﾛｰﾗｰ　淡系	長油性フタル酸樹脂塗料　はけ・ﾛｰﾗｰ　濃系
	TL755	TL758	TL761

J0001　　構造物別の補正係数
行条件名称：　構造物別の補正係数
列条件名称：　作業区分

	清掃・水洗い	素地調整	研削材及びケレンかす回収・積込工
無し	1.00	1.00	1.00
箱桁構造の密閉部	1.42	1.79	1.42
横断歩道橋・側道橋	1.20	1.25	*
弦材を有する構造	1.33	1.62	*
高欄部単独施工	1.49	2.54	*

	塗装作業		
無し	1.00		
箱桁構造の密閉部	1.42		
横断歩道橋・側道橋	1.16		
弦材を有する構造	1.24		

施工単価コード	SHK045

	塗装作業		
高欄部単独施工	1.51		

施工単価コード | SHK086

施工単価名称	コンクリートブロック積工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	㎡	条件	A～P

出力名称	コンクリートブロック積工
規格名称１	標準単価方式
規格名称２	（練積・空積の区分）
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．勾配が1割未満(1：1.0未満)の法面に施工するﾌﾞﾛｯｸ積みで、JISﾀｲﾌﾟ(JISで規定する形状・寸法)の積ﾌﾞﾛｯｸ(間知・ﾌﾞﾛｯｸ質量150kg／個未満)を使用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】
１．積ﾌﾞﾛｯｸ(間知・ﾌﾞﾛｯｸ質量150kg／個以上)を使用する場合。
２．垂直高が練積において7mを超える場合。(空積においては3mを超える場合)
３．勾配が1割以上(1：1.0以上)の法面に施工する場合。
４．JIS以外の積ﾌﾞﾛｯｸを使用する場合。
５．その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	表面の使用
01	滑面		
02	粗面		
03	化粧		

条件名	B	条件名称	使用個数（個／㎡）
実数			

入力必須。

条件名	C	条件名称	ブロック単価（円／個）
実数			

入力必須。

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無し		
02	時間的制約受ける		
03	時間的制約著しく受ける		

施工単価コード SHK086

条件名	E	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	F	条件名称	標準単価（円／㎡）
実数			

D=02,03,E=02のとき、入力必須。
週休2日工事の補正を適用する際は、補正に応じた標準単価を再入力すること。

条件名	G	条件名称	練積・空積の区分
＊ 01	練積		
02	空積		

条件名	H	条件名称	裏込コンクリート
＊ 01	裏込コンクリートを施工する		
02	裏込コンクリートを施工しない		

G=01のとき、選択可能。

条件名	I	条件名称	胴込・裏込コンクリート使用量（m3／㎡）
実数			

G=01のとき、入力必須。

条件名	J	条件名称	生コンクリートの規格
01	高炉　18－ 8－25		
02	高炉　18－ 8－40		
03	高炉　18－12－25		
04	高炉　18－12－40		
05	18－ 8－25		
06	18－ 8－40		
07	18－12－25		
08	18－12－40		
09	その他規格		

施工単価コード SHK086

条件名	K	条件名称	生コンクリート単価（円／m3）
実数			

条件名	L	条件名称	生コン小型車割増の有無
01	生コン小型車割増　なし		
02	生コン小型車割増　あり		

条件名	M	条件名称	胴込砕石使用量（m3／㎡）
実数			

G=02のとき、入力必須。

条件名	N	条件名称	胴込材規格
01	再生骨材　　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石　3号　　Ｓ－40		
04	その他規格		

G=02のとき、選択可能。

条件名	O	条件名称	胴込材単価（円／m3）
実数	条件省略値:0		

G=02のとき、選択可能。

条件名	P	条件名称	運搬割増
01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

G=02のとき、選択可能。
有峰地区、有峰（奥地）地区のみ選択すること。

施工単価コード SHK086

施工単価内訳表　　算出単位：1㎡

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	コンクリートブロック積工	1	㎡	TL575	
02	コンクリートブロック積工（単価入力）	1	㎡	TL795	
03	生コンクリート		m3	D0001	胴込・裏込コンクリート
04	生コン小型車割増		m3	T9533	胴込・裏込コンクリート
05	胴込砕石		m3	D0003	
06	胴込砕石運搬割増		m3	D0004	
07	ブロック材料単価	1	㎡		

D0001　　生コンクリート
行条件名称：　コード
列条件名称：　生コンクリートの規格

	高炉　18－ 8－25	高炉　18－ 8－40	高炉　18－12－25
コード	T705810	T705830	T705820

	高炉　18－12－40	18－ 8－25	18－ 8－40
コード	T705840	T703200	T703400

	18－12－25	18－12－40	その他規格
コード	T703300	T703510	T7000

D0003　　胴込砕石
行条件名称：
列条件名称：　胴込材規格

	再生骨材 ＲＣ－40	クラッシャーラン Ｃ－40	単粒度砕石　3号 Ｓ－40
	T7105	T7093	T7086

施工単価コード SHK086

	その他規格		
	T9720		

D0004　　運搬割増
行条件名称：
列条件名称：　運搬割増

	割り増しなし	5kmまで	10kmまで
	*	TB667	TB668

	15kmまで	20kmまで	25kmまで
	TB669	TB670	TB671

	30kmまで		
	TB672		

J0004　　裏込コンクリート補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　裏込コンクリート

	裏込コンクリート を施工する	裏込コンクリート を施工しない	
補正係数	1.00	0.92	

J0005　　空積補正
行条件名称：　補正係数
列条件名称：　胴込砕石規格

	練積	空積	
補正係数	1.00	0.87	

施工単価コード SHK090

施工単価名称	**構造物とりこわし工**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～F

出力名称	構造物とりこわし工
規格名称１	標準単価方式
規格名称２	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】
１．河川、海岸、砂防、道路工事等の既設ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物のとりこわし作業。
２．とりこわし方法の主たる作業機械が、大型ﾌﾞﾚｰｶ、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶ、ｺﾝｸﾘｰﾄ圧砕機の場合。
３．施工基面(機械設置基面)より上下5m以内のとりこわし作業。

【市場単価が適用できない範囲】
１．建築物、舗装版のとりこわし作業、及びﾌﾞﾛｯｸ施工による旧橋撤去。
２．「橋梁地覆補修工」に伴う「とりこわし工」。
３．「構造物とりこわし工」に伴う「石積取壊し(人力)」及び「ｺﾝｸﾘｰﾄはつり(平均はつり厚6cm以下)」。
４．施工基面(機械設置基面)より上下5mを超える作業能力を有する機種を用いる場合。
５．ｺｱ抜きして内部を広げて破砕する場合。
６．その他、規格・仕様等が適合しない場合

条件名	A	条件名称	構造物区分
01	無筋構造物		
02	鉄筋構造物		

条件名	B	条件名称	工法区分
01	機械施工		
02	人力施工		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
＊ 01	時間的制約無し		
02	時間的制約受ける		
03	時間的制約著しく受ける		

条件名	D	条件名称	作業時間帯
＊ 01	標準（昼間）		

施工単価コード　SHK090

条件名	D	条件名称	作業時間帯
02	夜間作業		

条件名	E	条件名称	標準単価（円／m3）
実数			

C=02,03,D=02のとき、入力必須。
週休2日工事の補正を適用する際は、補正に応じた標準単価を再入力すること。

条件名	F	条件名称	低騒音・低振動対策
01	低騒音・低振動対策　必要		
02	低騒音・低振動対策　不要		

施工単価内訳表　　算出単位：1m3

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	構造物とりこわし	1	m3	D0001	
02	構造物とりこわし（単価入力）	1	m3	TL796	

D0001　　構造物とりこわし
行条件名称：
列条件名称：　構造物区分、工法区分

	無筋構造物　機械施工	無筋構造物　人力施工	鉄筋構造物　機械施工
	TL782	TL785	TL788

	鉄筋構造物　人力施工		
	TL791		

J0004　　低騒音・低振動補正
行条件名称：　構造物区分
列条件名称：　低騒音・低振動対策

	必要	不要	
無筋構造物	1.30	1.00	
鉄筋構造物	1.14	1.00	

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
林務　標準図集				
				標準図集
水路工（植生土のう）	SZK11	m		標準図集- 1
コルゲートフリューム水路工	SZK12	m		標準図集- 2
SZK12の子施工	SZKK1	m		標準図集- 5
ウォータープール	SZK31	基		標準図集- 9
暗渠排水	SZK51	m		標準図集- 11
地表排水ボーリング工　小口留	SZC41	箇所		標準図集- 14
丸太伏工（林道）	S5498	m		標準図集- 18
木製駒止工	S5483	m		標準図集- 20

施工単価コード　SZK11

施工単価名称	水路工（植生土のう）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	

出力名称	水路工（植生土のう）
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．富山県治山林道自然公園標準図集(共－１－１) ２．本施工の歩掛は、治山林道必携(植生土のう水路工歩掛)による。	

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	植生土のう	60	枚	TC780	
02	止釘	0.06	t	T3963	
03	普通作業員	0.6	人	R0002	袋詰め込み
04	普通作業員	0.45	人	R0002	張付け仕上げ止釘打込み
05	普通作業員	0.54	人	R0002	中詰土採取

施工単価コード　SZK12

施工単価名称	コルゲートフリューム水路工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～I

出力名称	コルゲートフリューム水路工
規格名称１	（施工区分）
規格名称２	
適用条件	
１．富山県治山林道自然公園標準図集(共－１－２－１～共－１－７－４)	

条件名	A	条件名称	施工区分

01	共－1－2－1
02	共－1－2－2
03	共－1－2－4
04	共－1－2－6
05	共－1－3－1
06	共－1－3－2
07	共－1－3－4
08	共－1－4－1
09	共－1－4－2
10	共－1－4－4
11	共－1－5－1
12	共－1－5－2
13	共－1－5－4
14	共－1－6－1
15	共－1－6－2
16	共－1－6－4
17	共－1－7－1
18	共－1－7－2
19	共－1－7－4

施工単価コード SZK12

条件名	B	条件名称	コルゲートフリューム区分
＊ 01	標準規格		
02	単価値入力		

暗渠排水管を布設しない場合は、入力不要

条件名	C	条件名称	パッキングの有無
＊ 01	パッキング　必要		
02	パッキング　不要		

条件名	D	条件名称	杭丸太規格
＊ 01	杉丸棒杭（県産杉間伐材）φ10cm×1.5m		
02	その他規格		

条件名	E	条件名称	暗渠排水管規格
01	直管		
02	波状管・網状管		
＊ 03	設置しない		

条件名	F	条件名称	暗渠排水管区分
＊ 01	標準規格		
02	単価値入力		

条件名	G	条件名称	継手材料費
01	継手材料費　要		
02	継手材料費　不要		

条件名	H	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		

施工単価コード SZK12

条件名	H	条件名称	運搬割増
06	25kmまで		
07	30kmまで		

条件名	I	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ後方超小旋回 ｸﾚｰﾝ 山0.45
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ後方超小旋回 ｸﾚｰﾝ 山0.45		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ後方超小旋回 ｸﾚｰﾝ 山0.45		

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	コルゲートフリューム水路工	10	m	SZKK1	

施工単価コード　SZKK1

施工単価名称	SZK12の子施工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～J

出力名称	SZK12の子施工
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．富山県治山林道自然公園標準図集(共－１－２－１～共－１－７－４) ２．本施工に含む、SP2066・SP2101・SP2057・SP2058・SP2075に関しては 各々の条件表による。 ３．上記以外の歩掛は､治山林道必携(人力杭打歩掛､植生土のう水路工歩掛) による。	

条件名	A	条件名称	コルゲートフリューム規格
01	A型　350×350		
02	A型　400×400		
03	A型　500×500		
04	A型　600×600		

条件名	B	条件名称	コルゲートフリューム区分
＊ 01	標準規格		
02	単価値入力		

条件名	C	条件名称	パッキングの有無
＊ 01	パッキング　必要		
02	パッキング　不要		

条件名	D	条件名称	杭丸太規格
＊ 01	杉丸棒杭（県産杉間伐材）φ10cm×1.5m		
02	その他規格		

条件名	E	条件名称	暗渠排水管規格
01	径 100mm　直管		

施工単価コード　SZKK1

条件名	E	条件名称	暗渠排水管規格
02	径 100㎜　波状管・網状管		
03	径 150㎜　直管		
04	径 150㎜　波状管・網状管		
＊ 05	設置しない		

条件名	F	条件名称	暗渠排水管区分
＊ 01	標準規格		
02	単価値入力		

暗渠排水管を設置しない場合は、入力不要

条件名	G	条件名称	継手材料費
01	継手材料費　要		
02	継手材料費　不要		

暗渠排水管を設置しない場合は、入力不要

条件名	H	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

暗渠排水管を設置しない場合は、入力不要

条件名	I	条件名称	植生土のう設置区分
01	設置する		
02	設置しない		

条件名	J	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ後方超小旋回 ｸﾚｰﾝ 山0.45
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ後方超小旋回 ｸﾚｰﾝ 山0.45		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ後方超小旋回 ｸﾚｰﾝ 山0.45		

施工単価コード　SZKK1

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	コルゲートフリューム	10	m	SP2066	
02	パッキング	10	m	D0001	
03	止杭打込	8	本	SP2101	
04	なまし鉄線	J0001	kg	T4190	
05	暗渠排水管	10	m	SP2057	
06	フィルター材	J0002	m3	SP2058	
07	吸出し防止材設置	11.06	㎡	SP2075	
08	土木用遮水シート	J0002	㎡	TC770	
09	普通作業員	0.4	人	R0002	袋詰め込み
10	普通作業員	0.3	人	R0002	張付け仕上げ止釘打込み
11	普通作業員	0.36	人	R0002	中詰め土採取
12	植生土のう	40	袋	TC780	
13	止釘	0.04	t	T3963	

J0001　　なまし鉄線数量
行条件名称：　歩掛
列条件名称：　コルゲートフリューム規格

	A型　350×350	A型　400×400	A型　500×500
歩掛	0.76	0.81	0.91

	A型　600×600		
歩掛	1.01		

施工単価コード　SZKK1

J0002　　遮水シート・フィルター材数量
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　暗渠排水管規格

	径 100㎜ 直管	径 100㎜ 波状管・網状管	径 150㎜ 直管
遮水シート	4.04	4.04	4.56
フィルター材	1.09	1.09	0.99

	径 150㎜ 波状管・網状管		
遮水シート	4.56		
フィルター材	0.99		

D0001　　パッキング
行条件名称：
列条件名称：　コルゲートフリューム規格

	A型　350×350	A型　400×400	A型　500×500
コード	T8900	T8901	T8902

	A型　600×600		
コード	T8903		

施工単価コード　SZK31

施工単価名称	**ウォータープール**						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～H

出力名称	ウォータープール
規格名称１	
規格名称２	
適用条件	
１．富山県治山林道自然公園標準図集(共－３－１) ２．本施工に含む､SP2060･S5209･SP2012に関しては各々の条件表による	

条件名	B	条件名称	基面整正の計上区分
	01	基面整正　計上あり	
	＊ 02	基面整正　計上なし	

条件名	C	条件名称	生コンクリート種類
	01	普通	
	＊ 02	高炉Ｂ	

条件名	D	条件名称	養生工の種類
	＊ 01	一般養生	
	02	特殊養生（練炭）	
	03	特殊養生（ジェットヒータ）	

条件名	E	条件名称	現場内小運搬の有無
	01	現場内小運搬　有り	
	＊ 02	現場内小運搬　無し	

条件名	F	条件名称	小型車運搬割増
	＊ 01	小型車運搬割増なし	
	02	小型車運搬割増あり	

施工単価コード SZK31

条件名	G	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾚｰﾝ付 山0.28m3 1.7t吊）		

条件名	H	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

施工単価内訳表　　算出単位：1基

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	プレキャスト集水桝	1	基	SP2060	
02	コンクリート	0.1	m3	S5209	
03	基面整正	2	㎡	SP2012	
04	ウォータープール	1	個	D0001	

D0001　　ウォータープール
行条件名称：
列条件名称：　ウォータープール区分

	ウォータープールⅡ		
	T8794		

施工単価コード　SZK51

施工単価名称	**暗渠排水**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～E

出力名称	暗渠排水
規格名称１	（管径区分）
規格名称２	
適用条件	
１．富山県治山林道自然公園標準図集(共－５－１～共－５－２) ２．本施工に含む、SP2057・SP2058・SP2075に関しては、各々の条件表に よる。 ３．また、掘削・埋戻しは考慮しない。	

条件名	A	条件名称	管種別
01	直管		
02	波状管及び網状管		

条件名	B	条件名称	管径区分
01	ポリエチレン管　　φ 50		
02	ポリエチレン管　　φ100		
03	ポリエチレン管　　φ150		
04	ポリエチレン管　　φ200		
05	ポリエチレン管　　φ250		
06	ポリエチレン管　　φ300		

条件名	C	条件名称	暗渠排水管区分
＊ 01	標準規格		
02	単価値入力		

条件名	D	条件名称	継手材料費
01	継手材料費　要		
02	継手材料費　不要		

施工単価コード SZK51

条件名	E	条件名称	運搬割増

＊ 01	割り増しなし
02	5kmまで
03	10kmまで
04	15kmまで
05	20kmまで
06	25kmまで
07	30kmまで

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	暗渠排水管	10	m	SP2057	
02	フィルター材	J0001	m3	SP2058	
03	吸出し防止材設置	J0001	㎡	SP2075	
04	土木用遮水シート	J0001	㎡	TC770	

J0001　　各種歩掛
行条件名称：　構成項目
列条件名称：　管径

	φ 50	φ100	φ150
フィルター材	0.27	1.09	2.46
遮水シート	2.02	4.04	6.07
吸出防止材設置	5.53	11.06	16.59

	φ200	φ250	φ300
フィルター材	4.37	6.82	9.82
遮水シート	8.09	10.11	12.13
吸出防止材設置	22.12	27.65	33.18

施工単価コード SZK51

J0002　　SP2057の条件組換
行条件名称：　条件組換
列条件名称：　管径区分

	ポリエチレン管 φ 50	ポリエチレン管 φ100	ポリエチレン管 φ150
条件組換	21	25	27

	ポリエチレン管 φ200	ポリエチレン管 φ250	ポリエチレン管 φ300
条件組換	28	28	28

施工単価コード　SZC41

施工単価名称	地表排水ボーリング工　小口留						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A～0

出力名称	地表排水ボーリング工　小口留
規格名称１	集水本数　（集水本数）
規格名称２	
適用条件	
１．富山県治山林道自然公園標準図集(治－４－１)地表排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ工 (小口留)のみに適用する。	

条件名	A	条件名称	集水本数
	01	3本	
	02	4本	
	03	5本	
	04	6本	
	05	7本	
	06	8本	
	07	9本	
	08	10本	

条件名	B	条件名称	生コンクリート種類
	01	普通	
	＊ 02	高炉Ｂ	

条件名	C	条件名称	人力運搬車による小運搬（コンクリート）
	＊ 01	小運搬　なし	
	02	小運搬　あり	

条件名	D	条件名称	養生方法（コンクリート）
	＊ 01	一般養生	
	02	特殊養生（練炭）	

施工単価コード SZC41

条件名	D	条件名称	養生方法（コンクリート）
	03	特殊養生（ジェットヒータ）	

条件名	E	条件名称	詰石区分（鉄線蛇かご工）
	01	栗石（径15cm程度）	
	02	割栗石（10～15cm）	
	03	割栗石（15～20cm）	
	04	玉石	

条件名	F	条件名称	詰石単価修正（円／m3）（鉄線蛇かご工）
	実数	条件省略値:0	

条件名	G	条件名称	バックホウ計上区分（鉄線蛇かご工）
	＊ 01	計上しない	
	02	計上する	

条件名	H	条件名称	45° エルボ単価（円／個）
	実数	条件省略値:0	

条件名	I	条件名称	骨材区分（基礎工）
	01	単粒度砕石 3号　Ｓ－40	
	02	クラッシャラン　Ｃ－40	
	03	栗　石	
	04	再生砕石　　ＲＣ－40	
	05	割栗石	

条件名	J	条件名称	骨材修正単価（円／m3）（基礎工）
	実数	条件省略値:0	

条件名	K	条件名称	歩掛割増区分
	＊ 01	割増なし	
	02	山腹工（100m3未満）	

施工単価コード SZC41

条件名	M	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

条件名	N	条件名称	止杭単価修正（円／本）（鉄線蛇かご工）
実数	条件省略値:0		

条件名	O	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

施工単価内訳表　　算出単位：1箇所

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	コンクリート	J0001	m3	S5209	；小型構造物 18－25－8
02	型枠	J0001	㎡	SP2084	；小型構造物
03	鉄線蛇かご工（A）	J0001	本	S6905	；4.0㎜×10㎝×45㎝ 4m
04	基礎工（人力施工）	J0001	m3	S5421	
05	配管用炭素鋼管	J0001	本	T0631	；80A　黒ネジ無 （ソケット無）
06	硬質塩化ビニール管	J0001	本	T2227	；ＶＰ　φ40㎜　4m
07	硬質塩化ビニール管	J0001	個	T2332	；45°エルボ 呼び名75
08	硬質塩化ビニール管	J0001	本	T2230	；ＶＰ　φ75㎜　4m

J0001　　歩掛
行条件名称：　集水本数
列条件名称：　構成項目

	集水本数	ｺﾝｸﾘｰﾄ	型枠
3本	3	1.07	4.18
4本	4	1.28	4.81

施工単価コード　SZC41

	集水本数	ｺﾝｸﾘｰﾄ	型枠
5本	5	1.49	5.44
6本	6	1.70	6.07
7本	7	1.91	6.70
8本	8	2.12	7.33
9本	9	2.34	7.96
10本	10	2.55	8.59

	鉄線蛇かご工	基礎工	硬質塩化ビニル管 ＶＰ　φ40㎜　4ｍ
3本	8.00	0.60	1.50
4本	10.00	0.71	2.00
5本	12.00	0.83	2.50
6本	14.00	0.94	3.00
7本	16.00	1.05	3.50
8本	18.00	1.16	4.00
9本	20.00	1.28	4.50
10本	22.00	1.39	5.00

施工単価コード S5498

施工単価名称	**丸太伏工（林道）**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～I

出力名称	丸太伏工（林道）
規格名称１	杉丸棒（県産間伐材）　（防腐処理有無）
規格名称２	（水路区分）
適用条件	
１．富山県治山林道自然公園標準図集（木－６－１、木－６－２） ２．本施工はS5493とS5209で構成されている。 ３．伏せ丸太をｱﾝｶｰﾋﾟﾝ等で法面に固定する場合には、必要な経費を別途計上する。 ４．本歩掛には、20m程度の現場内小運搬を含む。	

条件名	A	条件名称	防腐処理有無
01	防腐処理有り		
02	防腐処理無し		

条件名	B	条件名称	埋戻しコンクリート有無
01	埋戻しコンクリート有り		
02	埋戻しコンクリート無し		

条件名	C	条件名称	生コンクリート種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		

条件名	D	条件名称	水路区分
01	ＢＦ側溝タイプ		
02	Ｌ型側溝タイプ		

条件名	E	条件名称	養生工の種類
＊ 01	一般養生		
02	特殊養生（練炭）		
03	特殊養生（ジェットヒータ）		

施工単価コード S5498

条件名	F	条件名称	現場内小運搬の有無
01	現場内小運搬　有り		
＊ 02	現場内小運搬　無し		

条件名	G	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

条件名	H	条件名称	丸太の単価（円／本）
実数			

A=01のとき、入力可能かつ必須入力。
H条件＝-1の場合、子施工の丸太の構成項目が削除される。

条件名	I	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　　量	単　位	単　　価	摘　　要
01	丸太伏工	10	m	S5493	
02	コンクリート	J0001	m3	S5209	

J0001　　埋戻しコンクリート数量（m3／10m）
行条件名称：　埋戻しコンクリート数量
列条件名称：　水路区分

	ＢＦ側溝タイプ	Ｌ型側溝タイプ	
数量（m3／10m）	0.11	0.10	

施工単価コード S5483

施工単価名称	**木製駒止工**						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～K

出力名称	木製駒止工
規格名称１	（土工計上区分）
規格名称２	
適用条件	
１．富山県治山林道自然公園標準図集（木－１－２） ２．木製駒止は26kg/個程度とし、防腐加工及びﾌﾟﾚｰﾅｰ加工は行わない。 ３．本施工単価は、主に視線誘導を目的とした木製駒止を道路路肩等に設置する場合に適用する。 ４．盛土内に設置する場合は、土工を計上しないこととする。	

条件名	A	条件名称	土工計上区分
01	土工 計上なし		
02	土工 計上あり		

条件名	B	条件名称	生コンクリート種類
01	普通		
＊ 02	高炉Ｂ		

条件名	C	条件名称	養生工の種類
＊ 01	一般養生		
02	特殊養生（練炭）		
03	特殊養生（ジェットヒータ）		

条件名	D	条件名称	現場内小運搬の有無
01	現場内小運搬　有り		
＊ 02	現場内小運搬　無し		

条件名	E	条件名称	目地板の種類
＊ 01	瀝青質板　10㎜		
02	瀝青繊維質板　10㎜		

施工単価コード S5483

条件名	F	条件名称	基礎砕石区分
＊ 01	再生砕石　　ＲＣ－40		
02	クラッシャーラン　Ｃ－40		
03	単粒度砕石(3号)　Ｓ－40		
04	砕石（各種）		

条件名	G	条件名称	小型車運搬割増
＊ 01	小型車運搬割増なし		
02	小型車運搬割増あり		

条件名	H	条件名称	運搬割増
＊ 01	割り増しなし		
02	5kmまで		
03	10kmまで		
04	15kmまで		
05	20kmまで		
06	25kmまで		
07	30kmまで		

条件名	I	条件名称	1工事当り使用量
01	30m2未満		
02	30m2以上		

条件名	J	条件名称	長期割引（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）
＊ 01	割引有り（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		
02	割引無し（ｼﾞｪｯﾄﾋｰﾀ 126MJ/h）		

条件名	K	条件名称	長期割引（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）
＊ 01	割引有り（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）		
02	割引無し（ﾊﾞｯｸﾎｳ 山0.8m3）		

施工単価コード S5483

施工単価内訳表　　算出単位：10m

No	名　　称	数　量	単　位	単　価	摘　要
01	木製駒止ブロック （県産材A級）	8	個	TC643	
02	型枠 小型構造物	12.22	㎡	SP2084	
03	コンクリート 小型構造物	1.41	m3	S5209	
04	鉄筋工	43.46	kg	SS001	
05	目地板	0.16	㎡	SP2076	
06	基面整正	5	㎡	SP2012	
07	基礎砕石	5	㎡	SP2030	
08	床掘り	3.7	m3	SP2010	
09	埋戻	2.1	m3	SP2014	